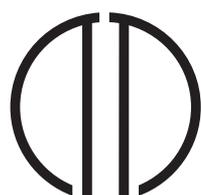


順天堂大学
大学院医学研究科・医学部
研究業績集

平成24年
(2012年)

順天堂大学



序 文

医学研究科長・医学部長 新 井 一

順天堂大学大学院医学研究科・医学部研究業績集 平成24年（2012年）版が刊行されました。業績の掲載区分は、①英文原著、②和文原著、③英文総説、④和文総説、⑤英文著書、⑥和文著書、⑦英文報告、⑧和文報告、⑨特別講演・招待講演、⑩学会発表、⑪その他（広報活動を含む）です。

本業績集を媒体として基礎医学から臨床医学、また、基礎医学内や臨床医学内でその分野の垣根を越えた交流により、本学の教育・研究・臨床が一層発展していくものと考えております。研究教育活動の資料として、この業績集をご活用戴けましたら幸いです。基礎医学者と臨床医学者、或いはその両者を兼ね備えた Physician-Scientist、究極的には心身共に病める人々を救済する“志高き医師・医学者”を育成する機関として、研究業績を日本国内のみならずアジアを始めとした世界へと発信していきたいと考えております。

平成26年（2014年）7月

目 次

序 文

環境と人間系

微生物学 [細菌学講座].....	1
感染制御科学 [細菌学講座].....	7
生体防御・寄生虫学 [熱帯医学・寄生虫病学講座].....	14
生化学・生体防御学 [生化学第二講座].....	17
生化学・細胞機能制御学 [生化学第一講座].....	23
免疫学 [免疫学講座].....	25
分子病理病態学 [病理・腫瘍学講座].....	34
膠原病・リウマチ内科学 [膠原病内科学講座].....	41
皮膚科学・アレルギー学 [皮膚科学講座].....	58
総合診療科学 [総合診療科研究室].....	72
臨床薬理学 [臨床薬理学].....	87
医史学・医の人間学 [医史学研究室].....	89
スポーツ医学.....	91
疫学・環境医学 [衛生学講座].....	95
精神・行動科学 [精神医学講座].....	104
法医生物化学 [法医学研究室].....	108
公衆衛生学 [公衆衛生学講座].....	109
医学教育学 [医学教育研究室].....	114
病院管理学 [病院管理学研究室].....	117
環境・性差医学 [環境医学研究所].....	119
救急・災害医学 [救急・災害医学研究室].....	126

人体の生命機能系

神経機能構造学 [神経生物学・形態学講座].....	136
神経生理学 [生理学第一講座].....	140
眼科学 [眼科学講座].....	143
神経学 [神経学講座].....	161
脳神経外科学 [脳神経外科学講座].....	206
解剖学・生体構造科学 [解剖学・生体構造科学講座].....	225
器官・細胞生理学 [生理学第二講座].....	228
人体病理病態学 [人体病理病態学講座].....	230
細胞・分子薬理学 [薬理学講座].....	237
消化器内科学 [消化器内科学講座].....	239
循環器内科学 [循環器内科学講座].....	261
呼吸器内科学 [呼吸器内科学講座].....	275
代謝内分泌内科学 [代謝内分泌学講座].....	297
腎臓内科学 [腎臓内科学講座].....	310
産婦人科学 [産婦人科学講座].....	328
血液内科学 [血液学講座].....	344
小児思春期発達・病態学 [小児科学講座].....	350
麻酔科学 [麻酔科学・ペインクリニック講座].....	397
病態解析診断学 [臨床検査医学講座].....	402

人体の再生・再建系

上部消化管外科学 [消化器外科学講座 (上部消化管外科学)].....	409
下部消化管外科学 [消化器外科学講座 (下部消化管外科学)].....	417
肝・胆・膵外科学 [消化器外科学講座 (肝・胆・膵外科学)].....	432

乳腺・内分泌外科学 [乳腺・内分泌外科学研究室].....	438
心臓血管外科学 [心臓血管外科学講座].....	443
呼吸器外科学 [呼吸器外科学講座].....	460
小児外科・小児泌尿生殖器外科学 [小児外科学講座].....	467
泌尿器外科学 [泌尿器科学講座].....	476
輸血・幹細胞制御学 [輸血学研究室].....	479
疼痛制御学 [麻酔科学・ペインクリニック講座].....	480
リハビリテーション医学 [リハビリテーション医学研究室].....	485
耳鼻咽喉科学 [耳鼻咽喉科学講座].....	486
整形外科・運動器医学 [整形外科科学講座].....	491
形成・再建外科学 [形成外科学講座].....	516
放射線診断学 [放射線診断学講座].....	526
放射線治療学 [放射線治療学講座].....	534
消化器画像診断・治療学 [消化器画像診断・治療研究室].....	539
臨床腫瘍学 [腫瘍内科学研究室].....	541
研究推進センター／研究支援センター	
研究基盤センター 生体分子研究室.....	544
研究基盤センター 細胞機能研究室.....	545
研究基盤センター 超微形態研究室.....	546
研究基盤センター 細胞病理イメージング研究室.....	547
研究基盤センター 共同研究・研修室(Ⅰ).....	551
アトピー疾患研究センター.....	555
老人性疾患病態治療・研究センター.....	586
疾患モデル研究センター.....	600
スポーツロジックセンター.....	617
感染制御科学研究センター.....	663
寄付講座	
プロバイオティクス研究(ヤクルト)講座.....	667
先進糖尿病治療学講座.....	670
漢方医学先端臨床センター.....	673
加齢制御医学講座.....	674
膝再生医学講座.....	675
認知症診断・予防・治療学講座.....	677
分子糖尿病制御医学講座.....	683
神経変性疾患病態治療探索講座.....	685
地域総合診療研究講座(越谷市)	
免疫病・がん先端治療学講座.....	688
循環呼吸睡眠医学講座(睡眠時無呼吸症センター).....	689
運動障害疾患病態研究・治療講座.....	692
脳神経血管内治療学講座.....	695
医学部	
医学部一般教育研究室	
外国語研究室.....	699
生物研究室.....	701
物理研究室.....	702
数学研究室.....	703
化学研究室.....	703
歯科口腔外科学研究室.....	705

(所属名称は平成24年12月31日現在の名称にて掲載)

環境と人間系

微生物学 [細菌学講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Population genetic structures of <i>Staphylococcus aureus</i> isolates from cats and dogs in Japan	Sasaki T, Tsubakishita S, Tanaka Y, Ohtsuka M, Hongo I, Fukata T, Kabeya H, Maruyama S, Hiramatsu K	J Clin Microbiol, 2012 Jun; 50(6): 2152-2155
2	Coordinated phenotype switching with large-scale chromosome flip-flop inversion observed in bacteria	Cui L, Neoh HM, Iwamoto A, Hiramatsu K	Proc Natl Acad Sci U S A, 2012 Jun 19; 109(25): E1647-1656
3	Heterogeneously vancomycin-intermediate <i>Staphylococcus aureus</i> (hVISA) emerged before the clinical introduction of vancomycin in Japan: a retrospective study	Yamakawa J, Aminaka M, Okuzumi K, Kobayashi H, Katayama Y, Kondo S, Nakamura A, Oguri T, Hori S, Cui L, Ito T, Jin J, Kurosawa H, Kaneko K, Hiramatsu K	J Infect Chemother, 2012 Jun; 18(3): 406-409
4	Curing bacteria of antibiotic resistance: reverse antibiotics, a novel class of antibiotics in nature	Hiramatsu K, Igarashi M, Morimoto Y, Baba T, Umekita M, Akamatsu Y	Int J Antimicrob Agents, 2012 Jun; 39(6): 478-485
5	Evaluation of a simple protein extraction method for species identification of clinically relevant staphylococci by matrix-assisted laser desorption ionization-time of flight mass spectrometry	Matsuda N, Matsuda M, Notake S, Yokokawa H, Kawamura Y, Hiramatsu K, Kikuchi K	J Clin Microbiol, 2012 Dec; 50(12): 3862-3866
6	Functional mannose-binding lectin levels in patients with end-stage renal disease on maintenance hemodialysis	Satomura A, Fujita T, Yanai M, Kumasaka K, Uehara Y, Okada K, Fuke Y, Nakayama T	J Innate Immun, 2012; 4(3): 293-300
7	Guidelines for Reporting Novel <i>mecA</i> Gene Homologues	Ito T, Hiramatsu K, Tomasz A, de Lencastre H, Perreten V, Holden MT, Coleman DC, Goering R, Giffard PM, Skov RL, Zhang K, Westh H, O'Brien F, Tenover FC, Oliveira DC, Boyle-Vavra S, Laurent F, Kearns AM, Kreiswirth B, Ko KS, Grundmann H, Sollid JE, John JF Jr, Daum R, Soderquist B, Buist G	Antimicrob Agents Chemother, 2012 Oct; 56(10): 4997-4999
8	Involvement of commensal bacteria may lead to dysregulated inflammatory and autoimmune responses in a mouse model for chronic nonsuppurative destructive cholangitis	Haruta I, Kikuchi K, Nakamura M, Miyakawa H, Hirota K, Kato H, Miyakawa H, Shibata N, Miyake Y, Hashimoto E, Shiratori K, Yagi J	J Clin Immunol, 2012; 32: 1026-1037
9	Staphylococcal enterotoxin B toxic shock syndrome induced by community-acquired methicillin-resistant <i>Staphylococcus aureus</i> (CA-MRSA)	Kashiwada T, Kikuchi K, Abe S, Kato H, Hayashi H, Morimoto T, Kamio K, Usuki J, Takeda S, Tanaka K, Imanishi K, Yagi J, Azuma A, Gemma A	Intern Med, 2012; 50: 3085-3088

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文総説			
1	Staphylococcal Cassette Chromosome (SCC): A Unique Gene Transfer System in Staphylococci	Ito T, Tsubakishita S, Kuwahara K, Han X, Hiramatsu K	©2012 Landes Bioscience
英文報告			
1	Dissemination of metallo-β-lactamase in Enterobacteriaceae and Acinetobacter in Japan	Kikuchi K, Notake S, Matsuda M, Yanagisawa H, Hiramatsu K	Abstracts of the 112th General Meeting of the American Society for Microbiology, San Francisco, CA, USA, 2012
和文原著			
1	黄色ブドウ球菌における RNA ポリメラーゼ遺伝子の突然変異は Linezolid の高感受性化に関連する	香本晃良, 崔龍洙, 江端望, 渡辺由希子, 松尾美記, 片山由紀, Piyamas Petcharoen, 平松啓一	順天堂医学 58(6) 498-505
和文総説			
1	Deep-seated mycoses. Nocardiosis caused by <i>Nocardia elegans</i>	菊池 賢	Med Mycol J, 2012; 53: 3-4
2	Deep-seated mycoses. <i>Scedosporium prolificans</i>	菊池 賢	Med Mycol J, 2012; 53: 93-94
3	バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	菊池 賢	BIO Clinica, 2012; 27: 229-233
4	百日咳	菊池 賢	救急医学, 2012; 36: 573-575
5	心内膜炎	菊池 賢	検査と技術, 2012; 40(増刊号): 935-939
6	感染症四方山話(4): 感染性心内膜炎	菊池 賢	The Chemical Times, 2012; 226: 8-13
7	成人百日咳, その診断と治療	菊池 賢	日本内科学雑誌, 2012; 101: 3129-3133
8	分離培養の進歩	野竹重幸, 蒔田瑠美, 中原剛, 宮坂智充, 矢口勇治, 村松紘一, 柳沢英二, 菊池 賢	機器・試薬, 2012; 35: 666-676
9	基礎的見地から見た MRSA の特徴 MRSA はどのように生まれ進化してきたのか (解説/特集)	伊藤輝代	化学療法の領域 (0913-2384), 2012; 28(8): 1632-1640
10	黄色ブドウ球菌 (MRSA を含む) 感染症	伊藤輝代, 上原由紀, 平松啓一	別冊 日本臨床 感染症症候群 (第2版), 39-43
11	【いま, 内科薬はこう使う】感染症薬 テトラサイクリン系	上原由紀	Medicina, 49(11): 418-420
12	【外来・病棟でのプライマリケアに必要な感染症の知識】見逃したくない疾患 感染性心内膜炎	坂本梨乃, 上原由紀	Medicina, 49(10): 1738-1741
13	【外来診療における正しい抗菌薬の使用】上気道感染症と適正抗菌薬使用	上原由紀	日本医師会雑誌, 141(5): 997-999
14	異常・正常 ひと目で理解 BOOK (Part 1) 見てわかるカード 喀痰	上原由紀	Expert Nurse, 28(4) 特別付録: 12-14
15	多剤耐性菌の現状と今後の課題	青木 眞, 上原由紀, 奥住捷子, 松本哲哉, 熊坂一成	Modern Media, 58(1): 1-24

	内 容	編者・著者	掲載情報等
16	【ワンランク上の検査値の組み方・考え方 ルーチン検査から病態変化を見抜くー】 各種疾患での検査値の動き 救急・集中 治療領域を中心に 胆道感染症	上原由紀	救急・集中治療, 23(11-12): 1733-1738
17	感染制御に携わるあなたに役立つ微生物 検査シリーズ第1回「グラム染色」	小栗豊子, 奥住捷子, 森本ゆ ふ	感染制御, 2012; 8(3): 205-208, 235-242
18	感染制御に携わるあなたに役立つ微生物 検査シリーズ第2回「抗酸菌と抗酸菌染 色」	奥住捷子, 小栗豊子, 森本ゆ ふ	感染制御, 2012; 8(4): 305-308, 347-354
19	感染制御に携わるあなたに役立つ微生物 検査シリーズ第3回「バイオセーフティ の理解を深めよう」	森本ゆふ, 奥住捷子, 小栗豊 子	感染制御, 2012; 8(5): 411-415, 435-447
20	感染制御に携わるあなたに役立つ微生物 検査シリーズ第4回「インフルエンザの 検査について」	小栗豊子, 奥住捷子, 森本ゆ ふ	感染制御, 2012; 8(6): 545-547, 542-554

和文著書

1	白血球	上原由紀 (細川直登: 編集)	感度と特異度からひもどく感染 症診療の Decision Making, 東 京: 文光堂, 2012: 16-20
2	はじめに必要な検査	上原由紀 (内藤俊夫: 編集)	もう迷わない! 原因不明の発熱 はこう診断する, 東京: エクス ナレッジ, 2012: 17-26

特別講演・招待講演等

1	MRSA の最新の知見	平松啓一	第60回日本化学療法学会学術集 会 シンポジウム9「薬剤耐性メ カニズム-最新の知見-」講演 および司会, 2012年4月26-27 日, 長崎ブリックホール
2	耐性菌とヒトと抗生物質の新しい見方	平松啓一	第61回日本感染症学会東日本地 方会学術集会/第59回日本化学 療法学会東日本支部総会合同学 会 シンポジウム6「進化する MRSA, 追いかける抗 MRSA 薬」, 2012年10月10-12日, ホテ ル日航東京 (台場)
3	成人百日咳の謎	菊池 賢	第86回日本感染症学会総会 長 崎, 長崎ブリックホール, 長崎 新聞文化ホール, NCC & スタ ジオ, 2012年4月25-26日, ラ ンチョンセミナー
4	感染性心内膜炎の起因菌の特徴と病原性	菊池 賢	第60回日本化学療法学会総会 長崎, 長崎ブリックホール, 長 崎新聞文化ホール, NCC & ス タジオ, 2012年4月26-27日, Joint シンポジウム 1
5	輸入真菌症・稀な真菌症	菊池 賢	第56回日本医真菌学会総会・学 術集会, 東京, 京王プラザホテ ル多摩, 2012年11月10-11日, シンポジウム 2 S2-2
6	Streptococcus intermedius における嫌 気好性/炭酸ガス要求性の比較ゲノム解 析	菊池 賢, 松田真理, 馬場 理, 崔 龍洙, 平松啓一	第85回日本細菌学会総会 長崎, 長崎ブリックホール, 長崎新聞 文化ホール, 2012年3月27-29 日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
7	血液培養のグラム染色結果を有効に活用するには	上原由紀	日本臨床微生物学会, 横浜, パシフィコ横浜, 2012年1月21-22日, ベーシックレクチャー
学会発表 (国際)			
1	MRSA Carriage among Hemodialysis Patients in a Japanese Clinic -Prevalence, Molecular Typing and Risk Factors-	Uehara Y, Hori S, Kuwahara-Arai K, Kikuchi K, Hiramatsu K	Idweek 2012 San Diego, USA, 2012.10.17-21
2	Comprehensive identification of mutations associated with vancomycin-resistance in laboratory-generated VISA strains	Matsuo M, Cui L, Kim J, Hiramatsu K	15th International Symposium on Staphylococci and Staphylococcal Infections Lyon, France, 2012.8.26-30
3	Whole genome sequencing of the animal-borne staphylococcus as the reservoir of determinant of MRSA	Tsubakishita S, Kuwahara K, Sasaki T, Takahashi T, Kikuchi N, Hiramatsu K	第11回韓日微生物学シンポジウム, 2012年9月13-14日, 韓国扶余
学会発表 (国内)			
4	Streptococcus intermedius ゲノムにみられる特有の microcompartment を含む genomic island	菊池 賢, 松田真理, 水谷友紀, 馬場 理, 崔 龍洙, 平松啓一	第21回 Lancefield レンサ球菌研究会/第44回レンサ球菌感染症研究会 合同開催, 大阪, 2012年6月8-9日
5	Some strains of HA-MRSA have potentiality to damage keratinocyte to induce recurrent infection	福田 稔, 馬場 理, 河崎純子, 牛尾博子, 前田啓子, 西山千春, 奥村 康, 平松啓一, 小川秀興	第37回研究皮膚科学会, 沖縄, 2012年12月5日
6	総合診療科における感染症ホットラインの取り組み	渡辺由希子, 松田直人, 上原由紀, 三橋和則, 内藤俊夫, 菊池 賢, 堀 賢, 近藤成美	第4回日本病院総合診療医学会学術総会, 岡山, 2012年2月10日
7	総合診療科における感染症ホットライン相談内容の分析	松田直人, 種井実佳, 渡辺由希子, 上原由紀, 三橋和則, 内藤俊夫, 菊池 賢, 堀 賢, 近藤成美	第4回日本病院総合診療医学会学術総会, 岡山, 2012年2月10日
8	MRSA の β -lactam 剤耐性化に影響を及ぼす rpoB 遺伝子の変異	片山由紀, 相羽由詞, 菱沼知美, 平松啓一	第57回日本ブドウ球菌研究会 広島大学東京オフィス, キャンパス・イノベーションセンター (CIC), 2012年9月14-15日
9	USA400 MW2株における新規白血球溶解毒素 MW1941及び MW1942の同定と好中球溶解活性	本郷 勇, 松尾美記, 伊藤輝代, 平松啓一	第57回日本ブドウ球菌研究会 広島大学東京オフィス, キャンパス・イノベーションセンター (CIC), 2012年9月14-15日
10	表皮ブドウ球菌のもつ type III SCCmec について	韓 笑, 伊藤輝代, 平松啓一	第61回日本感染症学会東日本学術集会/第59回日本化学療法学会東日本支部総会 合同学会, 2012年10月10-12日
11	マスト細胞の細胞内 dsRNA 受容体の発現とウイルス応答における役割	福田 稔, 牛尾博子, 河崎純子, ニョンサバフランソワ, 奥村 康, 小川秀興	第62回日本アレルギー学会秋期学術大会, 大阪, 2012年12月1日
12	In vitro で作製した VISA (バンコマイシン軽度耐性黄色ブドウ球菌) 株の変異部位の網羅的同定	松尾美記, 崔 龍洙, 金 智英, 平松啓一	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
13	The rpoB mutation improves linezolid susceptibility in Staphylococcus aureus	Ebata N, Komoto A, Cui L, Watanabe Y, Matsuo M, Katayama Y, Hiramatsu K	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
14	外来患者由来 MRSA の持つ新規 SCCmec の解析	細谷志乃, 伊藤輝代, 韓 笑, 張 萌, 平松啓一	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
15	形質導入によるメチシリン耐性の伝達	伊藤輝代, 張 萌, 韓 笑, 細谷志乃, 平松啓一	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
16	A mutation of RNA polymerase β -subunit contributes to β -lactam antibiotic resistance in <i>Staphylococcus aureus</i>	Aiba Y, Katayama Y, Hishinuma T, Cui L, Hiramatsu K	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
17	Complete reconstitution of vancomycin-intermediate resistance in a <i>Staphylococcus aureus</i> strain	Katayama Y, Hishinuma T, Matsuo M, Hiramatsu K	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
18	Pathogenesis of <i>S.aureus</i> VISA strains upon various cultured primary tissue cells	福田 稔, 馬場 理, 平松啓一	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
19	<i>Streptococcus intermedius</i> ゲノムにみられる microcompartment 遺伝子群と嫌気好性/炭酸ガス要求性との関連	Kikuchi K, Matsuda M, Baba T, Cui L, Hiramatsu K	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
20	MHC analogues found in <i>S.aureus</i> affect phagocytosis and other immune responses	Sekine M, Baba T, Katayama Y, Hiramatsu K	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
21	Two specific genomic islands found in <i>S. aureus</i> and their involvement in pathogenesis	Baba T, Sekine M, Fukuda M, Hiramatsu K	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
22	口腔内レンサ球菌の菌体表層に局在する共凝集に関与するレクチン様付着分子の同定	吉田康夫, 須和田京介, 永野恵司, 安原友希, 菊池 賢, 吉村文信	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
23	TOMM family peptide decide the hemolytic character of <i>Streptococcus intermedius</i>	Tabata A, Nakano K, Tomoyasu T, Ohkura K, Kikuchi K, Nagamune H	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
24	Reversible Chromosome Inversion and Bacterial Heterogeneous Population	Cui L, Neoh HM, Iwamoto A, Hiramatsu K	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
25	The <i>rpoB</i> mutation improves linezolid susceptibility in <i>Staphylococcus aureus</i>	Ebata N, Komoto A, Cui L, Watanabe Y, Matsuo M, Katayama Y, Petcharoen P, Hiramatsu K	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
26	MALDI-TOF MS を使用した <i>Staphylococcus</i> spp. の同定における培養培地の影響に関する検討	松田直人, 野竹重幸, 柳沢英二, 菊池 賢, 平松啓一	第86回日本感染症学会総会・学術講演会, 長崎ブリックホール, 2012年4月25-26日
27	種々の SCCmec タイプの MRSA を用いた BD GeneOhm™ MRSA Detection assay kit の評価	張 萌, 伊藤輝代, 平松啓一	第95回日本細菌学会関東支部会, 2012年10月10-12日
28	当院におけるアバカビル・ラミブジン合剤 (ABC/3TC) とラルテグラビル (RAL) 併用療法の治療成績 (naive 症例と switch 症例について)	鈴木彰人, 齋田瑞恵, 志賀教克, 乾 啓洋, 上原由紀, 大築友紀子, 三橋和則, 内藤俊夫, 磯沼 弘	日本エイズ学会, 横浜, 慶応義塾大学日吉キャンパス, 2012年11月24-26日
29	外来血液透析患者におけるメチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA) 保有状況	上原由紀, 堀 賢, 菊池 賢, 平松啓一, 林 悠太, 矢内充	日本透析医学会総会, 札幌, 京王プラザホテル札幌・ロイトン札幌他, 2012年6月22-24日
30	順天堂大学医学部附属順天堂医院における <i>Helicobacter</i> 属による敗血症の検討	乾 啓洋, 上原由紀, 高橋宏瑞, 内藤俊夫, 三澤成毅, 菊池 賢, 磯沼 弘	日本病院総合診療医学会, 岡山, 岡山大学, 2月10-11日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
31	順天堂大学医学部附属順天堂医院総合診療科における外国人旅行者の受診状況の解析	松田直人, 上原由紀, 内藤俊夫, 磯沼 弘	日本病院総合診療医学会, 岡山, 岡山大学, 2月10-11日
32	SPECT が診断に有用であった AIDS 患者におけるトキソプラズマ脳症の 2 例	高橋宏瑞, 乾 啓洋, 甘利悠, 上原由紀, 福田友紀子, 三橋和則, 内藤俊夫, 磯沼弘	日本病院総合診療医学会, 岡山, 岡山大学, 2月10-11日
33	16S rRNA 遺伝子解析により同定された <i>Nocardia farcinica</i> 血流感染症の 1 症例	鈴木智一, 上原由紀, 本間操, 根岸久実子, 柏谷 淳, 浦 邦子, 稲葉千絵, 野村勝美, 常松範子	日本臨床微生物学会, 横浜, パシフィコ横浜, 2012年1月21-22日

感染制御科学 [細菌学講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Population genetic structures of <i>Staphylococcus aureus</i> isolates from cats and dogs in Japan	Sasaki T, Tsubakishita S, Tanaka Y, Ohtsuka M, Hongo I, Fukata T, Kabeya H, Maruyama S, Hiramatsu K	J Clin Microbiol, 2012 Jun; 50(6): 2152-2155
2	Coordinated phenotype switching with large-scale chromosome flip-flop inversion observed in bacteria	Cui L, Neoh HM, Iwamoto A, Hiramatsu K	Proc Natl Acad Sci U S A, 2012 Jun 19; 109(25): E1647-1656
3	Heterogeneously vancomycin-intermediate <i>Staphylococcus aureus</i> (hVISA) emerged before the clinical introduction of vancomycin in Japan: a retrospective study	Yamakawa J, Aminaka M, Okuzumi K, Kobayashi H, Katayama Y, Kondo S, Nakamura A, Oguri T, Hori S, Cui L, Ito T, Jin J, Kurosawa H, Kaneko K, Hiramatsu K	J Infect Chemother, 2012 Jun; 18(3): 406-409
4	The contrasting fission potential-energy structures of actinides and mercury isotopes	Ichikawa T, Iwamoto A, Moller P, Sierk AJ	Phys. Rev., 2012: C86: 024610-024618
5	Curing bacteria of antibiotic resistance: reverse antibiotics, a novel class of antibiotics in nature	Hiramatsu K, Igarashi M, Morimoto Y, Baba T, Umekita M, Akamatsu Y	Int J Antimicrob Agents, 2012 Jun; 39(6): 478-485
6	Evaluation of a simple protein extraction method for species identification of clinically relevant staphylococci by matrix-assisted laser desorption/ionization-time of flight mass spectrometry	Matsuda N, Matsuda M, Notake S, Yokokawa H, Kawamura Y, Hiramatsu K, Kikuchi K	J Clin Microbiol, 2012 Dec; 50(12): 3862-3866
7	Functional mannose-binding lectin levels in patients with end-stage renal disease on maintenance hemodialysis	Satomura A, Fujita T, Yanai M, Kumasaka K, Uehara Y, Okada K, Fuke Y, Nakayama T	J Innate Immun, 2012; 4(3): 293-300
8	Guidelines for Reporting Novel <i>mecA</i> Gene Homologues	Ito T, Hiramatsu K, Tomasz A, de Lencastre H, Perreten V, Holden MT, Coleman DC, Goering R, Giffard PM, Skov RL, Zhang K, Westh H, O'Brien F, Tenover FC, Oliveira DC, Boyle-Vavra S, Laurent F, Kearns AM, Kreiswirth B, Ko KS, Grundmann H, Sollid JE, John JF Jr, Daum R, Soderquist B, Buist G	Antimicrob Agents Chemother, 2012 Oct; 56(10): 4997-4999
9	Involvement of commensal bacteria may lead to dysregulated inflammatory and autoimmune responses in a mouse model for chronic nonsuppurative destructive cholangitis	Haruta I, Kikuchi K, Nakamura M, Miyakawa H, Hirota K, Kato H, Miyakawa H, Shibata N, Miyake Y, Hashimoto E, Shiratori K, Yagi J	J Clin Immunol, 2012; 32: 1026-1037
10	Staphylococcal enterotoxin B toxic shock syndrome induced by community-acquired methicillin-resistant <i>Staphylococcus aureus</i> (CA-MRSA)	Kashiwada T, Kikuchi K, Abe S, Kato H, Hayashi H, Morimoto T, Kamio K, Usuki J, Takeda S, Tanaka K, Imanishi K, Yagi J, Azuma A, Gemma A	Intern Med, 2012; 50: 3085-3088

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文総説			
1	Staphylococcal Cassette Chromosome (SCC): A Unique Gene Transfer System in Staphylococci	Ito T, Tsubakishita S, Kuwahara K, Han X, Hiramatsu K	©2012 Landes Bioscience
英文報告			
1	Dissemination of metallo-β-lactamase in Enterobacteriaceae and Acinetobacter in Japan	Kikuchi K, Notake S, Matsuda M, Yanagisawa H, Hiramatsu K	Abstracts of the 112th General Meeting of the American Society for Microbiology, San Francisco, CA, USA, 2012
和文原著			
1	黄色ブドウ球菌における RNA ポリメラーゼ遺伝子の突然変異は Linezolid の高感受性化に関連する	香本晃良, 崔 龍洙, 江端望, 渡辺由希子, 松尾美記, 片山由紀, Petcharoen P, 平松啓一	順天堂医学, 58(6): 498-505
和文総説			
1	Deep-seated mycoses. Nocardiosis caused by <i>Nocardia elegans</i>	菊池 賢	Med Mycol J, 2012; 53: 3-4
2	Deep-seated mycoses. <i>Scedosporium prolificans</i>	菊池 賢	Med Mycol J, 2012; 53: 93-94
3	バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	菊池 賢	BIO Clinica, 2012; 27: 229-233
4	百日咳	菊池 賢	救急医学, 2012; 36: 573-575
5	心内膜炎	菊池 賢	検査と技術, 2012; 40(増刊号): 935-939
6	感染症四方山話(4): 感染性心内膜炎	菊池 賢	The Chemical Times, 2012; 226: 8-13
7	成人百日咳, その診断と治療	菊池 賢	日本内科学雑誌, 2012; 101: 3129-3133
8	分離培養の進歩	野竹重幸, 蒔田瑠美, 中原剛, 宮坂智充, 矢口勇治, 村松紘一, 柳沢英二, 菊池 賢	機器・試薬, 2012; 35: 666-676
9	基礎的見地から見た MRSA の特徴 MRSA はどのように生まれ進化してきたのか (解説/特集)	伊藤輝代	化学療法の領域 (0913-2384), 2012; 28(8): 1632-1640
10	黄色ブドウ球菌 (MRSA を含む) 感染症	伊藤輝代, 上原由紀, 平松啓一	別冊日本臨床 感染症症候群 (第2版), 39-43
11	【いま, 内科薬はこう使う】感染症薬 テトラサイクリン系	上原由紀	Medicina, 49(11): 418-420
12	【外来・病棟でのプライマリケアに必要な感染症の知識】見逃したくない疾患 感染性心内膜炎	坂本梨乃, 上原由紀	Medicina, 49(10): 1738-1741
13	【外来診療における正しい抗菌薬の使用】上気道感染症と適正抗菌薬使用	上原由紀	日本医師会雑誌, 141(5): 997-999
14	異常・正常 ひと目で理解 BOOK (Part 1) 見てわかるカード 喀痰	上原由紀	Expert Nurse, 28(4) 特別付録: 12-14
15	多剤耐性菌の現状と今後の課題	青木 眞, 上原由紀, 奥住捷子, 松本哲哉, 熊坂一成	Modern Media, 58(1): 1-24

	内 容	編者・著者	掲載情報等
16	【ワンランク上の検査値の組み方・考え方 —ルーチン検査から病態変化を見抜く—】 各種疾患での検査値の動き 救急・集中 治療領域を中心に 胆道感染症	上原由紀	救急・集中治療, 23(11-12): 1733-1738
17	感染制御に携わるあなたに役立つ微生物 検査シリーズ第1回「グラム染色」	小栗豊子, 奥住捷子, 森本ゆ ふ	感染制御, 2012; 8(3): 205-208, 235-242
18	感染制御に携わるあなたに役立つ微生物 検査シリーズ第2回「抗酸菌と抗酸菌染 色」	奥住捷子, 小栗豊子, 森本ゆ ふ	感染制御, 2012; 8(4): 305-308, 347- 354
19	感染制御に携わるあなたに役立つ微生物 検査シリーズ第3回「バイオセーフティ の理解を深めよう」	森本ゆふ, 奥住捷子, 小栗豊 子	感染制御, 2012; 8(5): 411-415, 435-447
20	感染制御に携わるあなたに役立つ微生物 検査シリーズ第4回「インフルエンザの 検査について」	小栗豊子, 奥住捷子, 森本ゆ ふ	感染制御, 2012; 8(6): 545-547, 542-554
21	【多剤耐性菌—多剤耐性菌の最新動向—】 多剤耐性菌感染防止対策の現状と課題	堀 賢	日本臨床, 2012; 70: 192-198
22	【MRSA 感染症の基礎と臨床】院内感染 対策 アクティブサーベイランスの活用	大串大輔, 堀 賢	化学療法 の 領 域, 2012; 28: 1710-1713
23	【各職種のエキスパートに聞く！ ICT が 実践する抗菌化学療法—感染防止対策加 算の項目もこれでクリア！—】抗菌薬の 適正使用には現場の医師をこうやって取 り込め	堀 賢	INFECTION CONTROL, 2012; 21: 780-785

和文著書

1	白血球	上原由紀 (細川直登：編集)	感度と特異度からひもとく感染 症診療の Decision Making, 東 京；文光堂, 2012: 16-20
2	はじめに必要な検査	上原由紀 (内藤俊夫：編集)	もう迷わない！原因不明の発熱 はこう診断する, 東京；エクス ナレッジ, 2012: 17-26

特別講演・招待講演等

1	MRSA の最新の知見	平松啓一	第60回日本化学療法学会学術集 会 シンポジウム9「薬剤耐性メ カニズム—最新の知見—」講演 および司会, 長崎ブリックホー ル, 2012年4月26-27日
2	耐性菌とヒトと抗生物質の新しい見方	平松啓一	第61回日本感染症学会東日本地 方会学術集会／第59回日本化学 療法学会東日本支部総会合同 学会 シンポジウム6「進化する MRSA, 追いかける抗 MRSA 薬」, ホテル日航東京 (台場), 2012年10月10-12日
3	成人百日咳の謎	菊池 賢	第86回日本感染症学会総会, 長 崎, 長崎ブリックホール, 長崎 新聞文化ホール, NCC & スタ ジオ, 2012年4月25-26日, ラ ンチョンセミナー
4	感染性心内膜炎の起因菌の特徴と病原性	菊池 賢	第60回日本化学療法学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール, 長 崎新聞文化ホール, NCC & ス タジオ, 2012年4月26-27日, Joint シンポジウム 1

	内 容	編者・著者	掲載情報等
5	輸入真菌症・稀な真菌症	菊池 賢	第56回日本医真菌学会総会・学術集会, 東京, 京王プラザホテル多摩, 2012年11月10-11日, シンポジウム 2 S2-2
6	Streptococcus intermedius における嫌気好性/炭酸ガス要求性の比較ゲノム解析	菊池 賢, 松田真理, 馬場理, 崔 龍洙, 平松啓一	第85回日本細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール, 長崎新聞文化ホール, 2012年 3月27-29日
7	血液培養のグラム染色結果を有効に活用するには	上原由紀	日本臨床微生物学会, 横浜, パシフィコ横浜, 2012年 1月21-22日, ベーシックレクチャー
8	Infection Control Challenges in Japan	Hori S	8th International Healthcare Infection Society (HIS) Conference and Federation of Infection Societies (FIS) annual conference, Manchester, 19-21 November 2012
学会発表 (国際)			
1	MRSA Carriage among Hemodialysis Patients in a Japanese Clinic -Prevalence, Molecular Typing and Risk Factors-	Uehara Y, Hori S, Kuwahara-Arai K, Kikuchi K, Hiramatsu K	Idweek 2012 San Diego, USA, 2012.10.17-21
2	Comprehensive identification of mutations associated with vancomycin-resistance in laboratory-generated VISA strains	Matsuo M, Cui L, Kim J, Hiramatsu K	15th International Symposium on Staphylococci and Staphylococcal Infections Lyon, France, 2012.8.26-30
3	Whole genome sequencing of the animal-borne staphylococcus as the reservoir of determinant of MRSA	Tsubakishita S, Kuwahara K, Sasaki T, Takahashi T, Kikuchi N, Hiramatsu K	第11回韓日微生物学シンポジウム, 韓国扶余, 2012年 9月13-14日
学会発表 (国内)			
4	検査室の視点から考える感染対策	堀 賢	第135回 ICD 講習会, パシフィコ横浜, 平成24年 1月22日
5	Streptococcus intermedius ゲノムにみられる特有の microcompartment を含む genomic island.	菊池 賢, 松田真理, 水谷友紀, 馬場 理, 崔 龍洙, 平松啓一	第21回 Lancefield レンサ球菌研究会・第44回レンサ球菌感染症研究会 合同開催, 大阪, 2012年 6月8-9日
6	antibiogram に基づいた抗菌薬処方適正化 (微生物検査室を活かすには)	堀 賢	第23回日本臨床微生物学会総会, パシフィコ横浜, 2012年 1月21-22日
7	外科領域での多剤耐性菌対策 救命センターに発端をなす耐性 Acinetobacter Baumannii アウトブレイクとその制御過程	井上貴昭, 中沢武司, 麻生恭代, 成田久美, 秋田美佳, 石井 幸, 田中 裕, 大日方薫, 佐々木信一, 堀 賢	第25回日本外科感染症学会 総会学術集会, ホテルニューオータニ幕張, 2012年11月21-22日
8	ロールプレイによる手指衛生コンプライアンスの向上の取り組み	小松崎直美, 石井 幸, 田中恵美, 野田里美, 堀 賢	第27回日本環境感染学会総会, 福岡国際会議場, 2012年 2月3-4日
9	塩酸バンコマイシントラフ値の腎機能に及ぼす影響	岡崎千絵, 森本景子, 下嶋和代, 堀 賢	第27回日本環境感染学会総会, 福岡国際会議場, 2012年 2月3-4日
10	環境オーディットツールを活用した ICT 活動	堀 賢	第27回日本環境感染学会総会, 福岡国際会議場, 2012年 2月3-4日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
11	病院の解体工事中の浮遊真菌濃度測定	森本正一, 堀 賢, 三澤成毅	第27回日本環境感染学会総会, 福岡国際会議場, 2012年2月3-4日
12	医療・福祉施設の感染制御手法の研究 (第4報) ドア開放時の飛沫核の漏洩防止	森本正一, 堀 賢, 田辺新一, 堤 仁美	第27回日本環境感染学会総会, 福岡国際会議場, 2012年2月3-4日
13	病院建築設備と空調 病院はこんな建物でいいのか 病院建築会議における感染制御担当者の役割	堀 賢	第27回日本環境感染学会総会, 福岡国際会議場, 2012年2月3-4日
14	Some strains of HA-MRSA have potentiality to damage keratinocyte to induce recurrent infection	福田 稔, 馬場 理, 河崎純子, 牛尾博子, 前田啓子, 西山千春, 奥村 康, 平松啓一, 小川秀興	第37回研究皮膚科学会, 沖縄, 2012年12月5日
15	総合診療科における感染症ホットラインの取り組み	渡辺由希子, 松田直人, 上原由紀, 三橋和則, 内藤俊夫, 菊池 賢, 堀 賢, 近藤成美	第4回日本病院総合診療医学会学術総会, 岡山, 2012年2月10日
16	総合診療科における感染症ホットライン相談内容の分析	松田直人, 種井実佳, 渡辺由希子, 上原由紀, 三橋和則, 内藤俊夫, 菊池 賢, 堀 賢, 近藤成美	第4回日本病院総合診療医学会学術総会, 岡山, 2012年2月10日
17	当大学におけるメンタルヘルス対策の取り組みについて	伊藤佳奈美, 福田 洋, 権田知春, 柴田展人, 堀 賢, 浅田憲一, 瀬山邦明, 渡邊純夫	第50回全国大学保健管理研究集会, 神戸, ポートピアホテル, 大輪田, 2012年10月17日
18	MRSA の β -lactam 剤耐性化に影響を及ぼす rpoB 遺伝子の変異	片山由紀, 相羽由詞, 菱沼知美, 平松啓一	第57回日本ブドウ球菌研究会 広島大学東京オフィス, キャンパス・イノベーションセンター (CIC), 2012年9月14-15日
19	USA400 MW2株における新規白血球溶解毒素 MW1941及び MW1942の同定と好中球溶解活性	本郷 勇, 松尾美記, 伊藤輝代, 平松啓一	第57回日本ブドウ球菌研究会 広島大学東京オフィス, キャンパス・イノベーションセンター (CIC), 2012年9月14-15日
20	表皮ブドウ球菌のもつ type III SCCmec について	韓 笑, 伊藤輝代, 平松啓一	第61回日本感染症学会東日本学術集会/第59回日本化学療法学会東日本支部総会 合同学会, 2012年10月10-12日
21	高頻度突然変異発生マラリア原虫 (マラリアミューテーター) のゲノムワイド変異解析と薬剤耐性研究への応用	平井 誠, 本間 一, 中村昇太, 後藤直久, 彦坂健児, 美田敏宏, 安永照雄, 堀井俊宏, 古澤 満, 田邊和祐	第81回日本寄生虫学会大会, 兵庫, 3月
22	In vitro で作製した VISA (バンコマイシン軽度耐性黄色ブドウ球菌) 株の変異部位の網羅的同定	松尾美記, 崔 龍洙, 金 智英, 平松啓一	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
23	The rpoB mutation improves linezolid susceptibility in Staphylococcus aureus	Ebata N, Komoto A, Cui L, Watanabe Y, Matsuo M, Katayama Y, Hiramatsu K	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
24	外来患者由来 MRSA の持つ新規 SCCmec の解析	細谷志乃, 伊藤輝代, 韓 笑, 張 萌, 平松啓一	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
25	形質導入によるメチシリン耐性の伝達	伊藤輝代, 張 萌, 韓 笑, 細谷志乃, 平松啓一	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
26	A mutation of RNA polymerase β -subunit contributes to β -lactam antibiotic resistance in Staphylococcus aureus	Aiba Y, Katayama Y, Hishinuma T, Cui L, Hiramatsu K	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
27	Complete reconstitution of vancomycin-intermediate resistance in a <i>Staphylococcus aureus</i> strain	Katayama Y, Hishinuma T, Matsuo M, Hiramatsu K	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
28	Pathogenesis of <i>S.aureus</i> VISA strains upon various cultured primary tissue cells	福田 稔, 馬場 理, 平松啓一	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
29	<i>Streptococcus intermedius</i> ゲノムにみられる microcompartment 遺伝子群と嫌気好性/炭酸ガス要求性との関連	Kikuchi K, Matsuda M, Baba T, Cui L, Hiramatsu K	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
30	MHC analogues found in <i>S.aureus</i> affect phagocytosis and other immune responses	Sekine M, Baba T, Katayama Y, Hiramatsu K	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
31	Two specific genomic islands found in <i>S. aureus</i> and their involvement in pathogenesis	Baba T, Sekine M, Fukuda M, Hiramatsu K	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
32	口腔内レンサ球菌の菌体表層に局在する共凝集に関与するレクチン様付着分子の同定	吉田康夫, 須和田京介, 永野恵司, 安原友希, 菊池 賢, 吉村文信	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
33	TOMM family peptide decide the hemolytic character of <i>Streptococcus intermedius</i>	Tabata A, Nakano K, Tomoyasu T, Ohkura K, Kikuchi K, Nagamune H	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
34	Reversible Chromosome Inversion and Bacterial Heterogeneous Population	Cui L, Neoh HM, Iwamoto A, Hiramatsu K	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
35	The <i>rpoB</i> mutation improves linezolid susceptibility in <i>Staphylococcus aureus</i>	Ebata N, Komoto A, Cui L, Watanabe Y, Matsuo M, Katayama Y, Petcharoen P, Hiramatsu K	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
36	MRSA 病院感染の状況と対策 Real time-PCR を用いた MRSA アクティブサーベイランスの効果	堀 賢	第86回日本感染症学会総会・学術講演会, 長崎ブリックホール, 2012年4月25-26日
37	MALDI-TOF MS を使用した <i>Staphylococcus spp.</i> の同定における培養培地の影響に関する検討	松田直人, 野竹重幸, 柳沢英二, 菊池 賢, 平松啓一	第86回日本感染症学会総会・学術講演会, 長崎ブリックホール, 2012年4月25-26日
38	種々の SCCmec タイプの MRSA を用いた BD GeneOhm™ MRSA Detection assay kit の評価	張 萌, 伊藤輝代, 平松啓一	第95回日本細菌学会関東支部会, 2012年10月10-12日
39	当院におけるアバカビル・ラミブジン合剤 (ABC/3TC) とラルテグラビル (RAL) 併用療法の治療成績 (naive 症例と switch 症例について)	鈴木彰人, 齋田瑞恵, 志賀教克, 乾 啓洋, 上原由紀, 大築友紀子, 三橋和則, 内藤俊夫, 磯沼 弘	日本エイズ学会, 横浜, 慶応義塾大学日吉キャンパス, 2012年11月24-26日
40	外来血液透析患者におけるメチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA) 保有状況	上原由紀, 堀 賢, 菊池 賢, 平松啓一, 林 悠太, 矢内 充	日本透析医学会総会, 札幌, 京王プラザホテル札幌・ロイトン札幌 他, 2012年6月22-24日
41	順天堂大学医学部附属順天堂医院における <i>Helicobacter</i> 属による敗血症の検討	乾 啓洋, 上原由紀, 高橋宏瑞, 内藤俊夫, 三澤成毅, 菊池 賢, 磯沼 弘	日本病院総合診療医学会, 岡山, 岡山大学, 2月10-11日
42	順天堂大学医学部附属順天堂医院総合診療科における外国人旅行者の受診状況の解析	松田直人, 上原由紀, 内藤俊夫, 磯沼 弘	日本病院総合診療医学会, 岡山, 岡山大学, 2月10-11日
43	SPECT が診断に有用であった AIDS 患者におけるトキソプラズマ脳症の2例	高橋宏瑞, 乾 啓洋, 甘利悠, 上原由紀, 福田友紀子, 三橋和則, 内藤俊夫, 磯沼 弘	日本病院総合診療医学会, 岡山, 岡山大学, 2月10-11日

内 容	編者・著者	掲載情報等
44 16S rRNA 遺伝子解析により同定された <i>Nocardia farcinica</i> 血流感染症の1症例	鈴木智一, 上原由紀, 本間 操, 根岸久実子, 柏谷 淳, 浦 邦子, 稲葉千絵, 野村勝 美, 常松範子	日本臨床微生物学会, 横浜, パ シフィコ横浜, 2012年1月21- 22日

生体防御・寄生虫学 [熱帯医学・寄生虫病学講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Plasmodium cynomolgi genome sequences provide insight into Plasmodium vivax and the monkey malaria clade	Tachibana S, Sullivan SA, Kawai S, Nakamura S, Kim HR, Goto N, Arisue N, Palacpac N, Honma H, Yagi M, Tougan T, Katakai Y, Kaneko O, Mita T, Kita K, Yasutomi Y, Sutton PL, Shakhbatyan R, Horii T, Yasunaga T, Barnwell JW, Escalante AA, Carlton JM, Tanabe K	Nature Genet, 2012; 44: 1051-1055
2	Geographic differentiation of polymorphism in the Plasmodium falciparum malaria vaccine candidate gene SERA5	Tanabe K, Arisue N, Palacpac N, Yagi M, Tougan T, Honma H, Ferreira M, Färnert A, Björkman A, Kaneko A, Nakamura M, Hirayama K, Mita T, Horii T	Vaccine, 2012; 30: 1583-1593
3	A large scale survey for novel genotypes of the Plasmodium falciparum chloroquine-resistant pfcrt gene	Takahashi N, Tanabe K, Tsukahara T, Dzodzomenyo M, Dysoley L, Khamlome B, Sattabongkot J, Nakamura M, Sakurai M, Kobayashi J, Endo H, Hombhanje F, Tsuboi T, Mita T	Malaria J, 2012; 11: 92
4	SUMOylation of paraflagellar rod protein, PFR1, and its stage-specific localization in Trypanosoma cruzi	Annoura T, Makiuchi T, Sario I, Aoki T, Nara T	PLoS ONE, 2012; 7(5): art. no. e37183
5	Critical importance of the de novo pyrimidine biosynthesis pathway for Trypanosoma cruzi growth in the mammalian host cell cytoplasm	Hashimoto H, Morales J, Fukai Y, Suzuki S, Takamiya S, Tsubouchi A, Inoue S, Inoue M, Kita K, Harada S, Tanaka A, Aoki T, Nara T	Biochem Biophys Res Commun, 2012; 417(3): 1002-1006
6	Molecular interaction of the first 3 enzymes of the de novo pyrimidine biosynthetic pathway of Trypanosoma cruzi	Nara T, Hashimoto M, Hirawake H, Liao CW, Fukai Y, Suzuki S, Tsubouchi A, Morales J, Takamiya S, Fujimura T, Taka H, Mineki R, Fan CK, Inaoka K, Inoue M, Tanaka A, Harada S, Kita K, Aoki T	Biochem Biophys Res Commun, 2012; 418(1): 140-143
7	Hypoxia induces gefitinib resistance in non-small-cell lung cancer with both mutant and wild-type epidermal growth factor receptors	Minakata K, Takahashi F, Nara T, Hashimoto M, Tajima K, Murakami A, Nurwidya F, Yae S, Koizumi F, Moriyama H, Seyama K, Nishio K, Takahashi K	Cancer Sci, 2012; 103(11): 1946-1954
8	Prevalence of intestinal parasitic infections among primary schoolchildren in areas devoid of sanitation in northwestern Kingdom of Swaziland, Southern Africa	Fan CK, Liao CW, Lyu SY, Sukati H, Ji DD, Cho CM, Jien JY, Huang YC, Chang PW, Chiu WT, Nara T, Tsubouchi A, Huang YH, Tu CC, Lan SJ, Chao JC	Pathog Glob Health, 2012; 106(1): 60-62

	内 容	編者・著者	掲載情報等
9	Toxoplasma gondii infection: relationship between seroprevalence and risk factors among primary schoolchildren in the capital areas of Democratic Republic of São Tomé and Príncipe, West Africa	Fan CK, Lee LW, Liao CW, Huang YC, Lee YL, Chang YT, da Costa AD, Gil V, Chi LH, Nara T, Tsubouchi A, Akinwale OP	Parasit Vectors, 2012; 5(1): 141
10	Enterobius vermicularis infection is well controlled among preschool children in nurseries of Taipei City, Taiwan	Chu TB, Liao CW, Nara T, Huang YC, Chou CM, Liu YH, Fan CK	Rev Soc Bras Med Trop, 2012; 45: 646-648
11	Prevalence of Schistosoma intercalatum and S. haematobium Infection among Primary Schoolchildren in Capital Areas of Democratic Republic Of Sao Tome and Principe, West Africa	Chu T, Liao C, Huang Y, Chang Y, Costa A, Ji D, Nara T, Tsubouchi A, Chang PW, Chiu W, Fan C	Iran J Parasitol, 2012; 7: 67-72

英文総説

1	Evolution of Plasmodium falciparum drug resistance: implications for the development and containment of artemisinin resistance	Mita T, Tanabe K	Jpn J Infect Dis, 2012; 65: 465-45
---	--	------------------	------------------------------------

和文報告

1	皮下組織および腸腔寄生蠕虫をモデルとしたハイボキシア耐性動物の生存戦略：寄生線虫ブタ回虫シトクロム b5	高宮信三郎	平成23年度順天堂大学ハイテクリサーチセンター環境医学研究所紀要, 2012; 43-46
---	--	-------	---

学会発表 (国内)

1	薬剤耐性熱帯熱マラリア原虫の急速な選択は原虫集団の遺伝的多様性を低下させるのか—パプアニューギニアにおける検討	美田敏宏, 本間 一, 村井謙治, 高橋延之, 塚原高広, 遠藤弘良, Hombhanje F, 田邊和祐	第53回日本熱帯医学会大会, 帯広, 2012年 9月
2	薬剤耐性熱帯熱マラリア原虫の急速な選択は原虫集団の遺伝的多様性を低下させるのか	美田敏宏	第72回日本寄生虫学会東日本支部大会, 第10回分子寄生虫マラリア研究フォーラム合同大会, 群馬, 10月
3	Sulfadoxine/Pyrimethamine 耐性をもたらす熱帯熱マラリア原虫 dhfr/dhps 遺伝子型はどのように進化していくのか	美田敏宏, 大橋 順, 高橋延之, 塚原高広, 遠藤弘良, 田邊和祐	第81回日本寄生虫学会大会, 兵庫, 3月
4	高頻度突然変異発生マラリア原虫 (マラリアミューテーター) のゲノムワイド変異解析と薬剤耐性研究への応用	平井 誠, 本間 一, 中村昇太, 後藤直久, 彦坂健児, 美田敏宏, 安永照雄, 堀井俊宏, 古澤 満, 田邊和祐	第81回日本寄生虫学会大会, 兵庫, 3月
5	超加速変異型ネズミマラリア原虫の創出と, その順遺伝学への応用	本間 一, 平井 誠, 中村昇太, 後藤直久, 美田敏宏, 松岡裕之, 安永照雄, 古澤 満, 堀井俊宏, 久枝 一, 田邊和祐	第81回日本寄生虫学会大会, 兵庫, 3月
6	Comparison of prescribers' use of malaria rapid diagnostic tests and adherence to test results between high and low malaria transmission areas in Madagascar	Tsukahara T, David RH, Mita T, Sakurai M, Endo H	第81回日本寄生虫学会大会, 兵庫, 3月
7	Spirometra erinaceieuropaei 成虫およびプレロセルコイド ミトコンドリアの比較解析	高宮信三郎, 中村 健, 福田孝一	第81回日本寄生虫学会大会, 西宮市, 2012年 3月23日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
8	Trypanosoma cruzi の IP3受容体はライフサイクルを制御する病原因子である	橋本宗明, 榎本匡宏, モラレスホルヘ, 呉林(国広)なごみ, 櫻井 隆, 橋本哲男, 奈良武司, 御子柴克彦	第81回日本寄生虫学会大会, 兵庫, 3月
9	Inositol 1,4,5-trisphosphate receptor regulates replication, differentiation, infectivity, and virulence of the parasitic protist Trypanosoma cruzi	橋本宗明	第3回関東プロテリスト倶楽部, 東京, 6月
10	マンソン裂頭条虫プレロセルコイドの冷蔵保存法	坪川大悟, 高宮信三郎, 石原和彦, 中村 健	第6回蠕虫研究会, 宮崎, 2012年7月27日
11	自活性線虫 Caenorhabditis elegans の F58B4.2は偽遺伝子化した回虫分泌型シトクロム b5のホモログである	高宮信三郎, 橋本宗明, 藤村務, 上野 隆, 山崎 浩	第6回蠕虫研究会, 宮崎, 2012年7月27日
12	自活性線虫 Caenorhabditis elegans およびブタ回虫 Ascaris suum のシトクロム b5 (様) 蛋白の比較解析: C. elegans F58B4.2は回虫分泌型シトクロム b5の偽遺伝子化したホモログである	高宮信三郎, 橋本宗明, 藤村務, 上野 隆, 山崎 浩	第72回日本寄生虫学会東日本支部会/第10回分子寄生虫マラリアフォーラム合同大会, 前橋市, 2012年10月13日
13	寄生蠕虫ミトコンドリアの呼吸鎖: Spirometra erinaceieuropaei 成虫およびプレロセルコイドにおける比較解析	高宮信三郎, 中村 健, 福田孝一	第85回日本生化学会大会, 福岡, 2012年12月15日
その他 (広報活動を含む)			
1	旅行医学講座-合理的な渡航前ワクチンの選択	美田敏宏	一般財団法人日本国際協力システム
2	旅行医学講座-旅行者下痢症	美田敏宏	一般財団法人日本国際協力システム
3	旅行医学講座-マラリア対策	美田敏宏	一般財団法人日本国際協力システム
4	旅行医学講座-インフルエンザ	美田敏宏	一般財団法人日本国際協力システム
5	旅行医学講座-致死的な熱帯病	美田敏宏	一般財団法人日本国際協力システム

生化学・生体防御学 [生化学第二講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Evaluation of the effect of methionine and glucosamine on adjuvant arthritis in rats	Yamagishi Y, Igarashi M, Suzuki A, Suguro S, Hirano S, Nagaoka I	Exp Ther Med, 2012; 4: 640-644
2	Evaluation of the effect of a chicken comb extract-containing supplement on cartilage and bone metabolism in athletes	Yoshimura M, Aoba Y, Watari T, Momomura R, Watanabe K, Tomonaga A, Matsunaga M, Suda Y, Lee WY, Asai K, Yoshimura K, Nakagawa T, Yamamoto T, Yamaguchi H, Nagaoka I	Exp Ther Med, 2012; 4: 577-580
3	Individualized chemotherapy for colorectal cancer based on the collagen gel droplet-embedded drug sensitivity test	Ochiai T, Nishimura K, Watanabe T, Kitajima M, Nakatani A, Inou T, Washio M, Sakuyama N, Sato T, Kishine K, Ochi T, Okubo S, Futagawa S, Mashiko S, Nagaoka I	Oncol Lett, 2012; 4: 621-624
4	Post-training consumption of wheat gluten hydrolysate suppresses the delayed onset of muscle injury in soccer players	Aoki K, Kohmura Y, Suzuki Y, Koikawa N, Yoshimura M, Aoba Y, Fukushi N, Sakuraba K, Nagaoka I, Sawaki K	Exp Ther Med, 2012; 3: 969-972
5	Subclinical joint pains in collegiate soccer players and effect of a chicken comb extract-containing supplement	Yoshimura M, Aoba Y, Naito K, Watari T, Murakami S, Yoshimura K, Nakagawa T, Yamamoto T, Yamaguchi H, Nagaoka I	Exp Ther Med, 2012; 3: 457-462
6	Good response to leucovorin and fluorouracil plus oxaliplatin and cetuximab therapy in a patient with metastatic ascending colon cancer harboring a KRAS p.G13D mutation	Ochiai T, Nishimura K, Watanabe T, Kitajima M, Nakatani A, Inou T, Washio M, Sakuyama N, Sato T, Kishine K, Ochi T, Ookubo S, Futagawa S, Orikasa H, Mashiko S, Nagaoka I	Oncol Lett, 2012; 3: 269-272
7	Relationship between serum undercarboxylated osteocalcin and hyaluronan levels in patients with bilateral knee osteoarthritis	Naito K, Watari T, Obayashi O, Katsube S, Nagaoka I, Kaneko K	Int J Mol Med, 2012; 29: 756-760
8	Effects of sevoflurane and propofol on pulmonary inflammatory responses during lung resection	Sugasawa Y, Yamaguchi K, Kumakura S, Murakami T, Suzuki K, Nagaoka I, Inada E	J Anesth, 2012; 26: 62-69
英文総説			
1	Modulation of neutrophil apoptosis by antimicrobial peptides	Nagaoka I, Suzuki K, Niyonsaba F, Tamura H, Hirata M	ISRN Microbiology, 2012; 2012: Article ID 345791 (doi:10.5402/2012/345791)
英文著書			
1	Biological activities of glucosamine and its related substances	Nagaoka I, Igarashi M, Sakamoto K	Advance in Food and Nutrition Research Vol. 65, Marine Medicinal Foods: Implications and Applications - Animals and Microbes, Edited by Kim S-K, Elsevier, 2012; 337-352

	内 容	編者・著者	掲載情報等
2	Effect of glucosamine, a therapeutic agent for osteoarthritis, on osteoblastic cell differentiation	Igarashi M, Sakamoto K, Nagaoka I	Proceedings of the 9th Asia Pacific Chitin and Chitosan Symposium (Nha Trang, Vietnam, Aug 3-6, 2011), Edited by Ngo ND, Vårum KM, Nguyen DA, Trang TS, Agricultural Publishing House, 2012; 160-163
和文総説			
1	S-アデノシルメチオニン含有食品の軟骨細胞によるヒアルロン酸産生に対する効果	五十嵐庸, 関口喜則, 奥野美智子, 長岡 功	日本未病システム学会雑誌, 2012; 18: 26-28
2	低分子化ヒアルロン酸含有食品の変形性膝関節症患者における症状および軟骨代謝マーカーに対する効果	長岡 功	細胞, 2012; 44: 303-307
3	基礎医学教育の現状と展望－臨床医学教育の基礎として, また, 基礎研究者を養成するために－	長岡 功	順天堂医学, 2012; 58: 9-15
4	変形性膝関節症におけるサプリメント活用の意義と今後の課題	長岡 功	Health Science, 2012; 28: 60-67
5	グルコサミン含有乳飲料の変形性膝関節症患者の症状と軟骨代謝マーカーに対する効果	長岡 功, 伊藤裕之, 糸 晃智, 山口英世	Medical Science Digest, 2012; 38: 127-131
6	低分子化ヒアルロン酸含有食品のサッカー選手の関節痛および軟骨代謝マーカーに及ぼす効果	長岡 功, 吉村雅文, 松永道敬, 浅井克仁, 山本哲郎, 渡泰士, 渡邊景太, 朝長昭仁, 山口英世	日本未病システム学会雑誌, 2012; 18: 93-97
7	アジュバント関節炎に対する含硫アミノ酸とグルコサミンの効果	山岸淑恵, 五十嵐庸, 鈴木敦子, 勝呂 栞, 平野伸一, 長岡 功	日本未病システム学会雑誌, 2012; 18: 68-70
和文著書			
1	グルコサミンの関節に及ぼす効果	長岡 功	機能性スポーツフードの開発, 矢沢一良監修, 東京; シーエムシー出版, 2012: 81-88
2	骨・軟骨疾患	長岡 功	医用機能性食品ガイドブック, 日本機能性食品医学会監修, 東京; 医歯薬出版, 2012: 49-53
3	グルコサミン含有乳飲料の膝関節痛と各種軟骨代謝マーカーに対する効果	長岡 功, 伊藤裕之, 糸 晃智, 本多健志, 渡邊景太, 深川光彦, 朝長昭仁, 山本哲郎, 山口英世	グルコサミン研究8－グルコサミンの新機能と機能性食品としてのエビデンス, 和田政裕, 奥村正裕, 長岡 功, 中村 洋, 野村義宏, 南 三郎編集, 東京; エイド出版, 2012: 24-31
4	滑膜細胞の遺伝子発現に対するグルコサミンの影響	染谷明正, 坂本廣司, 長岡 功	グルコサミン研究8－グルコサミンの新機能と機能性食品としてのエビデンス, 和田政裕, 奥村正裕, 長岡 功, 中村 洋, 野村義宏, 南 三郎編集, 東京; エイド出版, 2012: 32-37
5	ラットアジュバント関節炎に対する含硫アミノ酸とグルコサミンの効果	山岸淑恵, 五十嵐庸, 鈴木敦子, 勝呂 栞, 平野伸一, 長岡 功	グルコサミン研究8－グルコサミンの新機能と機能性食品としてのエビデンス, 和田政裕, 奥村正裕, 長岡 功, 中村 洋, 野村義宏, 南 三郎編集, 東京; エイド出版, 2012: 62-67

	内 容	編者・著者	掲載情報等
和文報告			
1	機能的食品によるストレス応答調節の分子メカニズム	長岡 功, 染谷明正, 五十嵐庸	平成23年度順天堂大学ハイテク・リサーチセンター環境医学研究所紀要, 2012; 75-78
2	血管内皮細胞における炎症反応の解析 - in vitro 老化血管内皮細胞モデルを用いて -	鈴木 香, 長岡 功	順天堂医学, 2012; 58: 536
3	機能的食品の変形性関節症に対する効果 - S-アデノシルメチオニン含有食品に注目して -	五十嵐庸, 長岡 功	順天堂医学, 2012; 58: 540
4	機能的食品によるストレス応答調節の分子メカニズム	長岡 功, 染谷明正, 五十嵐庸	順天堂医学, 2012; 58: 461
5	これから求められる卒前医学教育と大学院教育および臨床研修のあり方 - 平成23年度 順天堂大学医学教育・卒後教育ワークショップ報告 -	檀原 高, 長岡 功, 西塚雅子, 清水俊明, 建部一夫, 村上 晶, 櫻井 隆, 富木裕一, 村山 尚, 宇賀貴紀, 奈良武司, 月澤美代子, 込山悦子, 大友義之, 和久本芳彰, 染谷明正, 鈴木祐介, 高久智生, 染谷朋之介, 住吉正孝, 鈴木勉, 伊藤嘉章, 渡邊徹雄, 高崎 覚, 岡島勝信, 磯部 豊, 新井 一, 木南英紀	順天堂医学, 2012; 58: 248-255
6	炎症増強因子 TREM-1 のリガンド探索と敗血症性ショックの制御	細田浩司, 中山仁志	順天堂医学, 2012; 58: 269
7	変形性関節症に対するグルコサミンの効果 - 滑膜細胞におけるグルコサミンの作用メカニズムの解析 -	染谷明正, 長岡 功	順天堂医学, 2012; 58: 87
8	骨代謝に対するグルコサミンおよびその誘導体の効果 - 変形性関節症における骨代謝に注目して -	五十嵐庸, 長岡 功	順天堂医学, 2012; 58: 87
特別講演・招待講演等			
1	変形性膝関節症におけるサプリメント活用の意義と今後の課題	長岡 功	TOKYO ヘルスコレクションセミナー, 東京, Mar 2012
2	グルコサミン含有食品は軟骨代謝を改善して膝関節痛を和らげる	長岡 功	バイオインダストリー協会 JBA バイオセミナーシリーズ “未来へのバイオ技術” 勉強会 月例会 「寝たきりにならないバイオ: ロコモ対応食品の真価」, 東京, Mar 2012
3	グルコサミンの細胞機能調節作用と利用 - 特に抗炎症作用について -	長岡 功	平成24年度 FUT シンポジウム 「暮らしに役立つ生物資源の活用と環境保全」 福井工業大学, 福井, Jun 2012
4	新活乳酸菌 NN12 について	長岡 功	新活乳酸菌 NN12 研究発表会, 東京, Jul 2012
5	生体防御ペプチドによる宿主細胞のアポトーシス制御	長岡 功, 鈴木 香, 田村弘志	第21回日本 Cell Death 学会プログラム予稿集 27, 名古屋, Jul 2012
6	Host defense peptide LL-37 modulates the uptake of LPS by endothelial cells	Suzuki K, Tamura H, Kumazawa Y, Nagaoka I	IEIIS2012 Program & Abstract: 107, The 12th Biennial International Endotoxin & Innate Immunity Society Meeting, Tokyo, Oct 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
7	Novel roles of host defense peptides in cutaneous biology	Niyonsaba F, Nagaoka I	IEIIS2012 Program & Abstract: 27, The 12th Biennial International Endotoxin & Innate Immunity Society Meeting, Tokyo, Oct 2012
8	変形性関節症におけるバイオマーカーの開発	長岡 功	技術情報協会セミナー「軟骨」をターゲットとしたバイオマーカーによる評価, 東京, Nov 2012
9	生体防御ペプチド LL-37 による血管内皮細胞の LPS 取り込み促進効果	鈴木 香, 長岡 功	第 6 回日本血流血管学会・第 12 回日本 AS 学会合同学術集会, プログラム抄録集 6, 東京, Dec 2012

学会発表

1	ラットアジュバント関節炎に対する含硫アミノ酸とグルコサミンの効果	山岸淑恵, 五十嵐庸, 鈴木敦子, 勝呂 栞, 平野伸一, 長岡 功	第 8 回グルコサミン研究会学術集会プログラム, 13, 第 8 回グルコサミン研究会学術集会, 東京, Jan 2012
2	滑膜細胞の遺伝子発現に対するグルコサミンの影響	染谷明正, 坂本廣司, 長岡 功	第 8 回グルコサミン研究会学術集会プログラム, 12, 第 8 回グルコサミン研究会学術集会, 東京, Jan 2012
3	グルコサミン含有乳飲料の膝関節痛, 各種軟骨マーカーに対する効果	長岡 功, 伊藤裕之, 糸 晃智, 本多健志, 渡邊景太, 深川光彦, 朝長昭仁, 山本哲郎, 山口英世	第 8 回グルコサミン研究会学術集会プログラム, 11, 第 8 回グルコサミン研究会学術集会, 東京, Jan 2012
4	Evaluation of the mechanism for the release of HMGN1, an alarmin, from LPS stimulated RAW264.7 cells	Murakami T, Tamura H, Nagaoka I	日本細菌学会雑誌67: 156, 第 85 回日本細菌学会総会, 長崎, Mar 2012
5	Regulation of TREM-1 gene expression in human mononuclear phagocytes	Hosoda H, Tamura H, Nagaoka I	日本細菌学会雑誌67: 153, 第 85 回日本細菌学会総会, 長崎, Mar 2012
6	Antimicrobial peptide LL-37 inhibits LPS/ATP-induced IL-1 β release but not cell death of J774 cells	Hu Z, Murakami T, Suzuki K, Tamura H, Nagaoka I	日本細菌学会雑誌67: 134, 第 85 回日本細菌学会総会, 長崎, Mar 2012
7	Antimicrobial peptide LL-37 enhances the uptake of LPS in liver sinusoidal endothelial cells	Suzuki K, Yamakura F, Tamura H, Nagaoka I	日本細菌学会雑誌67: 133, 第 85 回日本細菌学会総会, 長崎, Mar 2012
8	筋骨草の関節炎症対応素材としての検討	五十嵐庸, 澤田陽子, 井口佳則, 杉山 洋, 長岡 功	第 33 回日本炎症・再生医学会プログラム予稿集: 151, 福岡, Jul 2012
9	滑膜細胞の遺伝子発現に及ぼすグルコサミンの影響と糖鎖修飾の関与	染谷明正, 坂本廣司, 長岡 功	第 33 回日本炎症・再生医学会プログラム予稿集: 150, 福岡, Jul 2012
10	殺菌ペプチド LL-37 は LPS/ATP 刺激によるマウス J774 細胞ピロトーシスを抑制する	胡 忠双, 村上泰介, 鈴木香, 田村弘志, 長岡 功	第 33 回日本炎症・再生医学会プログラム予稿集: 126, 福岡, Jul 2012
11	血管内皮細胞による LPS の取り込みに対する抗菌ペプチド LL-37 の効果	鈴木 香, 山倉文幸, 田村弘志, 長岡 功	第 33 回日本炎症・再生医学会プログラム予稿集: 122, 福岡, Jul 2012
12	ヒト単球・マクロファージ系細胞における TREM-1 の発現制御	細田浩司, 田村弘志, 長岡 功	第 33 回日本炎症・再生医学会プログラム予稿集: 113, 福岡, Jul 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
13	滑膜細胞における遺伝子発現と O-N-アセチルグルコサミン修飾に及ぼすグルコサミンの網羅的解析	染谷明正, 五十嵐庸, 坂本廣司, 長岡 功	キチン・キトサン研究 18: 178, 第26回キチン・キトサンシンポジウム, 札幌, Jul 2012
14	マクロファージ系細胞のピロトーシスに対する生体防御ペプチド LL-37の作用	胡 忠双, 村上泰介, 鈴木香, 細田浩司, 田村弘志, 長岡 功	第59回トキシシンポジウム予稿集, 97-98, 帯広, Aug 2012
15	麻杏薏甘湯加防己の膝関節痛と慢性筋肉痛に対する効果の検討	長岡 功, 朝長昭仁, 渡邊景太, 深川光彦	J Trad Med, 29 Suppl: 98, 第29回和漢医薬学会学術大会, 東京, Sep 2012
16	An antimicrobial cathelicidin peptide LL-37 suppresses the LPS-induced endothelial cell apoptosis in vitro and in vivo	Suzuki K, Murakami T, Tamura H, Nagaoka I	KJISM26, The 11th Korea-Japan International Symposium on Microbiology (XI-KJISM), Buyeo, Sep 2012
17	Antimicrobial cathelicidin peptide LL-37 inhibits the LPS/ATP-induced pyroptosis of macrophages	Hu Z, Murakami T, Suzuki K, Tamura H, Nagaoka I	KJISM27, The 11th Korea-Japan International Symposium on Microbiology (XI-KJISM), Buyeo, Sep 2012
18	Modulation of the LPS/ATP-induced pyroptosis of macrophages by antimicrobial cathelicidin peptide LL-37	Hu Z, Murakami T, Suzuki K, Nagaoka I	IEIIS2012 Program & Abstract: 174, The 12th Biennial International Endotoxin & Innate Immunity Society Meeting, Tokyo, Oct 2012
19	Evaluation of the mechanism for the release of HMGN1, an alarmin, from LPS stimulated RAW264.7 cells	Murakami T, Tamura H, Nagaoka I	IEIIS2012 Program & Abstract: 160, The 12th Biennial International Endotoxin & Innate Immunity Society Meeting, Tokyo, Oct 2012
20	Regulation of the expression of TREM-1 by LPS in human monocytes/macrophages	Hosoda H, Tamura H, Nagaoka I	IEIIS2012 Program & Abstract: 156, The 12th Biennial International Endotoxin & Innate Immunity Society Meeting, Tokyo, Oct 2012
21	グルコサミンによる滑膜炎の分子制御メカニズム	染谷明正, 坂本廣司, 長岡 功	第19回日本未病システム学会学術総会プログラム・抄録集: 116, 金沢, Oct 2012
22	筋骨草の関節炎症に対する抗炎症効果の検討	五十嵐庸, 澤田陽子, 井口佳則, 杉山 洋, 北川 泰, 長岡 功	第19回日本未病システム学会学術総会プログラム・抄録集: 116, 金沢, Oct 2012
23	変形性膝関節症における関節痛と軟骨代謝マーカーに及ぼすグルコサミン含有乳飲料	長岡 功, 渡邊景太, 朝長昭仁, 山本哲郎, 山口英世	第19回日本未病システム学会学術総会プログラム・抄録集: 80, 金沢, Oct 2012
24	LPS 刺激 RAW264.7 細胞 からの 新規 Alarmin 分子 HMGN1 の 放出 機構	村上泰介, 田村弘志, 長岡 功	生化学 84: 171, 第85回日本生化学会大会, 福岡, Dec 2012
25	ヒト単球・マクロファージ系細胞 THP-1 における TREM-1 の 転写 制御	細田浩司, 田村弘志, 長岡 功	生化学 84: 171, 第85回日本生化学会大会, 福岡, Dec 2012
26	LPS/ATP で 誘導 される マクロファージ系細胞のピロトーシスに対する抗菌ペプチド LL-37 の 効果	胡 忠双, 村上泰介, 鈴木香, 田村弘志, 長岡 功	生化学 84: 171, 第85回日本生化学会大会, 福岡, Dec 2012
27	血管内皮細胞による LPS の 取り 込み に 対する 抗菌ペプチド LL-37 の 効果	鈴木 香, 山倉文幸, 長岡 功	生化学 84: 170, 第85回日本生化学会大会, 福岡, Dec 2012
28	筋骨草抽出物の関節炎症に対する抗炎症効果の in vitro における検討	五十嵐庸, 澤田陽子, 井口佳則, 杉山 洋, 北川 泰, 長岡 功	生化学 84: 119, 第85回日本生化学会大会, 福岡, Dec 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
29	滑膜細胞におけるグルコサミンの遺伝子発現制御メカニズム	染谷明正, 坂本廣司, 長岡功	生化学 84: 119, 第85回日本生化学会大会, 福岡, Dec 2012
30	グルコサミン含有乳飲料の変形性膝関節症患者における膝関節痛と軟骨代謝マーカーに対する効果	長岡 功, 伊藤裕之, 糸 晃智, 本多健志, 渡邊景太, 深川光彦, 朝長昭仁, 山本哲郎, 山口英世	生化学 84: 118, 第85回日本生化学会大会, 福岡, Dec 2012
その他 (広報活動を含む)			
1	変形性膝関節症における関節痛と軟骨代謝マーカーに及ぼすグルコサミン含有乳飲料	長岡 功, 渡邊景太, 朝長昭仁, 山本哲郎, 山口英世	第19回日本未病システム学会学術総会優秀論文賞, 金沢, 2012年10月
2	グルコサミンによる滑膜炎の分子制御メカニズム	染谷明正, 坂本廣司, 長岡功	第19回日本未病システム学会学術総会優秀論文賞, 金沢, 2012年10月
3	抗老化の新しいカギ 抗炎症作用に注目	長岡 功	健康食品新聞, 2012年 1 月11日
4	過去最高140名が参加ーグルコサミン研究会学術集会ー	長岡 功	健康産業流通新聞, 2012年 1 月26日
5	変形性関節症のバイオマーカーによる診断とグルコサミン経口摂取による改善効果を紹介. バイオインダストリー協会ー寝たきりにならないバイオ: ロコモ食品の真価開催	長岡 功	Cosme Tech Japan, 5月号: 24-25, 2012年 5月15日
6	加齢によるヒザの痛みは, 軟骨成分だけで解決できるのか?	長岡 功	朝日新聞, 毎日新聞, 東京新聞, 平成24年 3月29日; 中日新聞, 静岡新聞, 平成24年 4月3日; 朝日新聞, 平成24年 6月13日; 産経新聞, 読売新聞, 日本経済新聞, 平成24年 6月28日
7	アサヒグループと順天堂大学の共同研究発表「筋骨草エキス」が関節痛を和らげるメカニズムを確認ー関節に痛みをもたらす物質を抑制ー	長岡 功, 五十嵐庸	アサヒグループホールディングス株式会社 NEWS RELEASE, 平成24年 6月27日
8	ひざの痛み・機能はサプリメントで改善する!?	長岡 功, 齋藤知行	Health & Beauty Review, 28, 7月号: 40-45, 講談社 2012
9	筋骨草エキス商品化のアサヒ HD. 順天堂大と抗炎症機能を解析した結果を炎症・再生医学会で発表	長岡 功, 五十嵐庸	日経バイオテク, 2012年 6月28日
10	膝関節痛・肩こりに対する漢方薬の効果ーコラーゲン代謝の改善, 筋肉の緊張緩和も	長岡 功	Yakugyo Jiho, 85: 32-33, 平成24年10月10日

生化学・細胞機能制御学 [生化学第一講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Helix 8 of leukotriene B4 receptor 1 inhibits ligand-induced internalization	Aratake Y, Okuno T, Matsunobu T, Saeki K, Takayanagi R, Furuya S, Yokomizo T	FASEB J, 2012; 26: 4068-4078
2	A high-affinity monoclonal antibody against the FLAG tag useful for G-protein-coupled receptor study	Sasaki F, Okuno T, Saeki K, Min L, Onohara N, Kato H, Shimizu T, Yokomizo T	Anal Biochem, 2012; 425: 157-165
3	Absence of LTB4/BLT1 axis facilitates generation of mouse GM-CSF-induced long-lasting antitumor immunologic memory by enhancing innate and adaptive immune systems	Yokota Y, Inoue H, Matsumura Y, Nabeta H, Narusawa M, Watanabe A, Sakamoto C, Hijikata Y, Iga-Murahashi M, Takayama K, Sasaki F, Nakanishi Y, Yokomizo T	Blood, 2012; 120: 3444-3454
和文総説			
1	クローズアップ実験法：新規抗 FLAG 抗体2H8の活用法	佐々木文之, 横溝岳彦	実験医学, 2012; 30: 2987-2992
2	【生理活性脂質】総論 G タンパク質共役型受容体と生理活性脂質	横溝岳彦	臨床検査, 2012; 56: 117-124
3	腸管粘膜を保護する生理活性脂質12-HHT	横溝岳彦	Lipid, 2012; 23: 295-301
特別講演・招待講演等			
1	Generation of a novel anti-FLAG monoclonal antibody	Yokomizo T	The 7th Korea-Japan Conference on Cellular Signaling for Young Scientists, Ulsan, Korea, Feb. 17-18, 2012
2	Roles of leukotriene B4 receptors in inflammation and immunity	Yokomizo T	12th Biennial International Endotoxin & Innate Immunity Society (IEIIS) Meeting, Yokyo, Oct. 23-26, 2012
3	Crucial role of the 12-HHT receptor BLT2 in epidermal wound healing	Min L, Saeki K, Matsunobu T, Okuno T, Yokomizo T	第85回日本生化学会大会シンポジウム Asian Biology on Lipids and related molecules, 福岡, 2012年12月14-16日
4	新規生理活性脂質12-HHT の同定と生体内における役割の解明	横溝岳彦	第33回日本炎症・再生学会 (シンポジウム), 福岡, 2012年7月5-6日
5	ロイコトリエン受容体と新規生理活性脂質12-HHT	横溝岳彦	千里ライフサイエンスセミナー D5 脂質メディエーターと疾患, 大阪, 2012年11月15日
学会発表 (国際)			
1	Molecular mechanism of internalization of G-protein-coupled receptors (GPCRs)	Aratake Y, Okuno T, Yokomizo T	Keystone Symposium, Banff, Canada, Feb. 17-22, 2012
2	BLT1 as a potential marker of mouse dendritic cell subset (Oral award)	Koga T, Sasaki F, Saeki K, Okuno T, Yokomizo T	The 9th Global COE International Symposium & 8th Young Investigators Forum, Fukuoka, Jan. 21, 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
3	A novel dendritic cell subset that promotes Th17 differentiation	Koga T, Sasaki F, Saeki K, Okuno T, Yokomizo T	12th Biennial International Endotoxin & Innate Immunity Society (IEIIS) Meeting, Tokyo, Oct. 23-26, 2012
4	Two distinct pathways for biosynthesis of 12-HHT, a ligand for BLT2 receptor	Okuno T, Natsunobu T, Yokomizo T	12th Biennial International Endotoxin & Innate Immunity Society (IEIIS) Meeting, Tokyo, Oct. 23-26, 2012
5	Leukotriene B4 augments and restores FcγRs-dependent phagocytosis in macrophages	Saeki K, Okamoto F, Yokomizo T	12th Biennial International Endotoxin & Innate Immunity Society (IEIIS) Meeting, Tokyo, Oct. 23-26, 2012

学会発表 (国内)

6	BLT2の内在性リガンド12-HHTの生合成機構の解明	松延武彦, 奥野利明, 横溝岳彦	第54回日本脂質生化学会, 福岡, 2012年6月7-8日
7	BLT1発現が規定するマクロファージサブセットの解析	佐々木文之, 古賀友紹, 佐伯和子, 奥野利明, 横溝岳彦	第9回東京呼吸器リサーチフォーラム, 東京, 2012年11月17日
8	Expression and Function of a Leukotriene B4 receptor 1 in M2-type macrophage	佐々木文之, 古賀友紹, 佐伯和子, 奥野利明, 横溝岳彦	第41回日本免疫学会, 神戸, 2012年12月5-7日
9	BLT1 as a potential marker of mouse dendritic cell subsets	古賀友紹, 佐々木文之, 佐伯和子, 奥野利明, 横溝岳彦	第41回日本免疫学会, 神戸, 2012年12月5-7日
10	Gタンパク質シグナルと受容体内在化を制御するGPCRヘリックス8の役割	奥野利明, 荒武良総, 横溝岳彦	第85回日本生化学会大会シンポジウム Gタンパク質シグナルの最前線, 福岡, 2012年12月5-7日
11	The roles of leukotriene B4 receptor BLT2 in the cell-cell junction formation	石井由美子, 佐伯和子, Min L, 奥野利明, 横溝岳彦	第85回日本生化学会大会, 福岡, 2012年12月14-16日

その他 (広報活動を含む)

1	医学部に行って研究しよう!	横溝岳彦	東明館高校, 鳥栖, 2012年3月16日
2	僕がお医者さんから研究者になった理由	横溝岳彦	伊勢原中学校, 伊勢原市, 2012年12月6日
3	生理活性脂質研究の醍醐味:ロイコトリエン受容体研究を通じて	横溝岳彦	愛媛大学分子病態医学セミナー, 愛媛県東温市, 2012年8月22日
4	生理活性脂質ロイコトリエン B4の受容体同定と病態機能解析	横溝岳彦	順天堂眼アレルギー研究会, 東京, 2012年9月12日
5	生理活性脂質研究の醍醐味	横溝岳彦	久留米大学大学院特別講義, 久留米, 2012年11月9日

免疫学 [免疫学講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	B and T lymphocyte attenuator regulates the development of antigen-induced experimental conjunctivitis	Ishida W, Fukuda K, Kajisako M, Sumi T, Matsuda H, Yagita H, Fukushima A	Graefes Arch Clin Exp Ophthalmol, 2012; 250: 289-295
2	Plasmin inhibitor reduces T-cell lymphoid tumor growth by suppressing matrix metalloproteinase-9-dependent CD11b(+)/F4/80(+) myeloid cell recruitment	Ishihara M, Nishida C, Tashiro Y, Gritli I, Rosenkvist J, Koizumi M, Okaji Y, Yamamoto R, Yagita H, Okumura K, Nishikori M, Wanaka K, Tsuda Y, Okada Y, Nakauchi H, Heissig B, Hattori K	Leukemia, 2012; 26: 332-339
3	Aging-associated B7-DC(+) B cells enhance anti-tumor immunity via Th1 and Th17 induction	Tomihara K, Shin T, Hurez VJ, Yagita H, Pardoll DM, Zhang B, Curiel TJ, Shin T	Aging Cell, 2012; 11: 128-138
4	Non-myeloablative transplantation of bone marrow expressing self-antigen establishes peripheral tolerance and completely prevents autoimmunity in mice	Hosseini H, Oh DY, Chan ST, Chen XT, Nasa Z, Yagita H, Alderuccio F, Toh BH, Chan J	Gene Ther, 2012; 19: 1075-1084
5	ATM-mediated DNA damage signals mediate immune escape through integrin $\alpha V \beta 3$ -dependent mechanisms	Jinushi M, Chiba S, Baghdadi M, Kinoshita I, Dosaka-Akita H, Yoshiyama H, Yagita H, Uede T, Takaoka A	Cancer Res, 2012; 72: 56-65
6	Interleukin-17A deficiency accelerates unstable atherosclerotic plaque formation in apolipoprotein E-deficient mice	Denzaki K, Matsui Y, Ikesue M, Ohta D, Ito K, Kanayama M, Kurotaki D, Morimoto J, Iwakura Y, Yagita H, Tsutsui H, Uede T	Arterioscler Thromb Vasc Biol, 2012; 32: 273-280
7	Systemic FasL neutralization increases eosinophilic inflammation in a mouse model of asthma	Sharma SK, Almeida FA, Kirstein F, Hortobagyi L, Lin T, Larkin A, Peterson J, Yagita H, Zangrilli JG, Haczku A	Allergy, 2012; 67: 328-335
8	Galectin-9 and T cell immunoglobulin mucin-3 pathway is a therapeutic target for type 1 diabetes	Kanzaki M, Wada J, Sugiyama K, Nakatsuka A, Teshigawara S, Murakami K, Inoue K, Terami T, Katayama A, Eguchi J, Akiba H, Yagita H, Makino H	Endocrinology, 2012; 153: 612-620
9	Endogenous Tim-1 (Kim-1) promotes T-cell responses and cell-mediated injury in experimental crescentic glomerulonephritis	Nozaki Y, Nikolic-Paterson DJ, Snelgrove SL, Akiba H, Yagita H, Holdsworth SR, Kitching AR	Kidney Int, 2012; 81: 844-855
10	RANKL induces organized lymph node growth by stromal cell proliferation	Hess E, Duheron V, Decossas M, Lezot F, Berdal A, Chea S, Golub R, Bosisio MR, Bridal SL, Choi Y, Yagita H, Mueller CG	J Immunol, 2012; 188: 1245-1254

	内 容	編者・著者	掲載情報等
11	M cell-depletion blocks oral prion disease pathogenesis	Donaldson DS, Kobayashi A, Ohno H, Yagita H, Williams IR, Mabbott NA	Mucosal Immunol, 2012; 5: 216-225
12	Expression of Notch receptors and ligands on immature and mature T cells	Koyanagi A, Sekine C, Yagita H	Biochem Biophys Res Commun, 2012; 418: 799-805
13	Antibodies against B7-DC with differential binding properties exert opposite effects	Ritprajak P, Hashiguchi M, Akiba H, Yagita H, Okumura K, Azuma M	Hybridoma, 2012; 31: 40-47
14	CD4+ type II NKT cells mediate ICOS and programmed death-1-dependent regulation of type I diabetes	Kadri N, Korpos E, Gupta S, Briet C, Lofbom L, Yagita H, Lehuen A, Boitard C, Holmberg D, Sorokin L, Cardell SL	J Immunol, 2012; 188: 3138-3149
15	Differential regulation of osteoclastogenesis by Notch2/Delta-like 1 and Notch1/Jagged1 axes	Sekine C, Koyanagi A, Koyama N, Hozumi K, Chiba S, Yagita H	Arthritis Res Ther, 2012; 14: R45
16	Intestinal CX3C chemokine receptor 1high (CX3CR1high) myeloid cells prevent T-cell-dependent colitis	Kayama H, Ueda Y, Sawa Y, Jeon SG, Ma JS, Okumura R, Kubo A, Ishii M, Okazaki T, Murakami M, Yamamoto M, Yagita H, Takeda K	Proc Natl Acad Sci USA, 2012; 109: 5010-5015
17	Involvement of an NKG2D ligand H60c in epidermal dendritic T cell-mediated wound repair	Yoshida S, Mohamed RH, Kajikawa M, Koizumi J, Tanaka M, Fugo K, Otsuka N, Maenaka K, Yagita H, Chiba H, Kasahara M	J Immunol, 2012; 188: 3972-3979
18	Induction of pro-apoptotic antibodies to triple negative breast cancer by vaccination with TRAIL death receptor DR5 DNA	Piechocki MP, Wu GS, Jones RF, Jacob JB, Gibson H, Ethier SP, Abrams J, Yagita H, Venuprasad K, Wei WZ	Int J Cancer, 2012; 131: 2562-2572
19	CD27 stimulation promotes the frequency of IL-7 receptor-expressing memory precursors and prevents IL-12-mediated loss of CD8+ T cell memory in the absence of CD4+ T cell help	Dong H, Franklin NA, Roberts DJ, Yagita H, Glennie MJ, Bullock TN	J Immunol, 2012; 188: 3829-3838
20	Cancer-induced immunosuppression: IL-18-elicited immunoablative NK cells	Terme M, Ullrich E, Aymeric L, Meinhardt K, Coudert J, Desbois M, Ghiringhelli F, Viaud S, Ryffel B, Yagita H, Chen L, Mecheri S, Kaplanski G, Prevost-Blondel A, Kato M, Schultze JL, Tartour E, Kroemer G, Degli-Esposti M, Chaput N, Zitvogel L	Cancer Res, 2012; 72: 2757-2767
21	Notch receptors and Smad3 signaling cooperate in the induction of interleukin-9-producing T cells	Elyaman W, Bassil R, Bradshaw EM, Orent W, Lahoud Y, Zhu B, Radtke F, Yagita H, Khoury SJ	Immunity, 2012; 36: 623-634
22	Blockade of CD70-CD27 interaction inhibits induction of allergic lung inflammation in mice	Makino F, Ito J, Abe Y, Harada N, Kamachi F, Yagita H, Takahashi K, Okumura K, Akiba H	Am J Respir Cell Mol Biol, 2012; 47: 298-305

	内 容	編 者・著 者	掲 載 情 報 等
23	Cytotoxic immunological synapses do not restrict the action of interferon- γ to antigenic target cells	Sanderson NSR, Puntel M, Kroeger KM, Bondale NS, Swerdlow M, Iranmanesh N, Yagita H, Ibrahim A, Castro MG, Lowenstein PR	Proc Natl Acad Sci USA, 2012; 109: 7835-7840
24	Aberrant accumulation of interleukin-10-secreting neutrophils in TRAF2-deficient mice	Piao JH, Yagita H, Okumura K, Nakano H	Immunol Cell Biol, 2012; 90: 881-888
25	Radiotherapy increases the permissiveness of established mammary tumors to rejection by immunomodulatory antibodies	Verbrugge I, Hagekyriakou J, Sharp LL, Galli M, West AC, McLaughlin NM, Duret H, Yagita H, Johnstone RW, Smyth MJ, Haynes NM	Cancer Res, 2012; 72: 3163-3174
26	Regulatory T cells use programmed death 1 ligands to directly suppress autoreactive B cells in vivo	Gotot J, Gottschalk C, Leopold S, Knolle PA, Yagita H, Kurts C, Ludwig-Portugal I	Proc Natl Acad Sci USA, 2012; 109: 10468-10473
27	Radiotherapy promotes tumor-specific effector CD8 ⁺ T cells via dendritic cell activation	Gupta A, Probst HC, Vuong V, Landshammer A, Muth S, Yagita H, Schwendener R, Pruschy M, Knuth A, van den Broek M	J Immunol, 2012; 189: 558-566
28	Notch ligand Delta-like 4 blockade attenuates atherosclerosis and metabolic disorders	Fukuda D, Aikawa E, Swirski FK, Novobrantseva TI, Kotelianski V, Gorgun CZ, Chudnovskiy A, Yamazaki H, Croce K, Weissleder R, Aster JC, Hotamisligil GS, Yagita H, Aikawa M	Proc Natl Acad Sci USA, 2012; 109: E1868-E1877
29	Oncogenic fusion E2A-HLF sensitizes t(17;19)-positive acute lymphoblastic leukemia to TRAIL-mediated apoptosis by upregulating the expression of death receptors	Zhang X, Inukai T, Hirose K, Akahane K, Kuroda I, Honna-Oshiro H, Kagami K, Goi K, Nakamura K, Kobayashi M, Endo M, Yagita H, Kurosawa H, Thomas Look A, Honda H, Inaba T, Nakazawa S, Sugita K	Leukemia, 2012; 26: 2483-2493
30	The CD4 ⁺ T-cell help signal is transmitted from APC to CD8 ⁺ T-cells via CD27-CD70 interactions	Feau S, Garcia Z, Arens R, Yagita H, Borst J, Schoenberger SP	Nat Commun, 2012; 3: 948 (DOI: 10.1038/ncomms1948)
31	Double expression of CD34 and CD117 on bone marrow progenitors is a hallmark of the development of functional mast cell of Callithrix jacchus (common marmoset)	Nunomura S, Shimada S, Kametani Y, Yamada Y, Yoshioka M, Suemizu H, Ozawa M, Itoh T, Kono A, Suzuki R, Tani K, Ando K, Yagita H, Ra C, Habu S, Satake M, Sasaki E	Int Immunol, 2012; 24: 593-603
32	Vaspin is an adipokine ameliorating ER stress in obesity as a ligand for cell-surface GRP78/MTJ-1 complex	Nakatsuka A, Wada J, Iseda I, Teshigawara S, Higashio K, Murakami K, Kanzaki M, Inoue K, Terami T, Katayama A, Hida K, Eguchi J, Horiguchi CS, Ogawa D, Matsuki Y, Hiramatsu R, Yagita H, Kakuta S, Iwakura Y, Makino H	Diabetes, 2012; 61: 2823-2832

	内 容	編 者 ・ 著 者	掲 載 情 報 等
33	Tumor-infiltrating DCs suppress nucleic acid-mediated innate immune responses through interactions between the receptor TIM-3 and the alarmin HMGB1	Chiba S, Baghdadi M, Akiba H, Yoshiyama H, Kinoshita I, Dosaka-Akita H, Fujioka Y, Ohba Y, Gorman JV, Colganb JD, Hirashima M, Uede T, Takaoka A, Yagita H, Jinushi M	Nat Immunol, 2012; 13: 832-842
34	A TCR affinity threshold regulates memory CD4 T cell differentiation following vaccination	Baumgartner CK, Yagita H, Malherbe LP	J Immunol, 2012; 189: 2309-2317
35	Polyfunctional CD4+ T cells are essential for eradicating advanced B-cell lymphoma after chemotherapy	Ding ZC, Huang L, Blazar BR, Yagita H, Mellor AL, Munn DH, Zhou G	Blood, 2012; 120: 2229-2239
36	PD-1 blockade enhances T cell migration to tumors by elevating IFN- γ inducible chemokines	Peng W, Liu C, Xu C, Lou Y, Chen J, Yang Y, Yagita H, Overwijk WW, Lizee G, Radvanyi L, Hwu P	Cancer Res, 2012; 72: 5209-5218
37	Therapeutic effects of anti-Delta1 mAb on Theiler's murine encephalomyelitis virus-induced demyelinating disease	Tsugane S, Takizawa S, Kaneyama T, Ichikawa M, Yagita H, Kim BS, Koh CS	J Neuroimmunol, 2012; 252: 66-74
38	Interference of the CD30-CD30L pathway reduces atherosclerosis development	Foks AC, Bot I, Frodermann V, de Jager SC, Ter Borg M, van Santbrink PJ, Yagita H, Kuiper J, van Puijvelde G	Arterioscler Thromb Vasc Biol, 2012; 32: 2862-2868
39	Inhibitory receptor paired Ig-like receptor B is exploited by Staphylococcus aureus for virulence	Nakayama M, Kurokawa K, Nakamura K, Lee BL, Sekimizu K, Kubagawa H, Hiramatsu K, Yagita H, Okumura K, Takai T, Underhill DM, Aderem A, Ogasawara K	J Immunol, 2012; 189: 5903-5911
40	c-FLIP maintains tissue homeostasis by preventing apoptosis and programmed necrosis	Piao X, Komazawa-Sakon S, Nishina T, Koike M, Piao J-H, Ehlken H, Kurihara H, Hara M, Van Rooijen N, Schütz G, Ohmuraya M, Uchiyama Y, Yagita H, Okumura K, He Y-W, Nakano H	Sci Signal, 2012; 5: ra93
41	Context- and cell-dependent effects of delta-like 4 targeting in the bone marrow microenvironment	Remédio L, Carvalho T, Caiado F, Bastos-Carvalho A, Martins D, Duarte A, Yagita H, Dias S	PLoS One, 2012; 7: e52450
42	CCL2-induced migration and SOCS3-mediated activation of macrophages are involved in murine cerulein-induced pancreatitis in mice	Saeki K, Kanai T, Nakano M, Nakamura Y, Miyata N, Sujino T, Yamagishi Y, Ebinuma H, Ono Y, Takeda K, Hozawa S, Yoshimura A, Hibi T	Gastroenterology, 2012; 142(4): 1010-1020
43	Cancer peptide vaccine therapy developed from oncoantigens identified through genome-wide expression profile analysis for bladder cancer	Obara W, Ohsawa R, Kanehira M, Takata R, Tsunoda T, Yoshida K, Takeda K, Katagiri T, Nakamura Y, Fujioka T	Jpn J Clin Oncol, 2012; 42(7): 591-600

	内 容	編 者・著 者	掲 載 情 報 等
44	Natural killer T cells suppress zymosan A-mediated granuloma formation in the liver by modulating interferon-g and interleukin-10	Kobayashi T, Kawamura H, Kanda Y, Matsumoto H, Saito S, Takeda K, Kawamura T, Abo T	Immunology, 2012; 136(1): 86-95
45	Targeting spatiotemporal expression of CD137 on tumor-infiltrating cytotoxic T lymphocytes as a novel strategy for agonistic antibody therapy	Noji S, Hosoi A, Takeda K, Matsushita H, Morishita Y, Seto Y, Kakimi K	J Immunother, 2012; 35(6): 460-472
46	Beta-glucosylceramide administration (i.p.) activates natural killer T cells in vivo and prevents tumor metastasis in mice	Inafuku M, Li C, Kanda Y, Kawamura T, Takeda K, Oku H, Watanabe H	Lipids, 2012; 47(6): 581-591
47	Significant clinical response of advanced colon cancer to peptide vaccine therapy: a case report	Yasuda S, Tsuchiya I, Okada K, Tanaka A, Suzuki T, Sadahiro S, Takeda K, Yamamoto S, Nakui M	Tokai J Exp Clin Med, 2012; 37(2): 57-61
48	Multicenter, phase II clinical trial of cancer vaccination for advanced esophageal cancer with three peptides derived from novel cancer-testis antigens	Kono K, Inuma H, Akutsu Y, Tanaka H, Hayashi N, Uchikado Y, Noguchi T, Fujii H, Okinaka K, Fukushima R, Matsubara H, Ohira M, Baba H, Natsugoe S, Kitano S, Takeda K, Yoshida K, Tsunoda T, Nakamura Y	J Trans Med, 2012; 10: 141
49	Identification of HLA-A24-restricted novel T cell epitope peptide derived from P-cadherin and kinesin family member 20A	Osawa R, Tsunoda T, Yoshimura S, Watanabe T, Miyazawa M, Tani M, Takeda K, Nakagawa Y, Nakamura Y, Yamaue H	J Biomed Biotech, 2012; 2012: 848042
50	Altered expression and function of hepatic natural killer T cells in obese and diabetic KK-Ay mice	Yamagata H, Ikejima K, Takeda K, Aoyama T, Kon K, Okumura K, Watanabe S	Hepatology Res, 2012; 43(3): 276-288
51	Decrease of peripheral and intestinal NKG2A-positive T cells in patients with ulcerative colitis	Katsurada T, Kobayashi W, Tomaru U, Baba T, Furukawa S, Ishizu A, Takeda K, Sakamoto N, Asaka M, Takeda H, Kasahara M	PLoS ONE, 2012; 7(9): e44113
52	Phase I/II study of S-1 plus cisplatin combined with peptide vaccines for human vascular endothelial growth factor receptor 1 and 2 in patients with advanced gastric cancer	Masuzawa T, Fujiwara Y, Okada K, Nakamura A, Takiguchi S, Nakajima K, Miyata H, Yamasaki M, Kurokawa Y, Osawa R, Takeda K, Yoshida K, Tsunoda T, Nakamura Y, Mori M, Doki Y	Int J Oncol, 2012; 41(4): 1297-1304
53	Interleukin-11 links oxidative stress and compensatory proliferation	Nishina T, Komazawa-Sakon S, Yanaka S, Piao X, Zheng DM, Piao JH, Kojima Y, Yamashina S, Sano E, Putoczki T, Doi T, Ueno T, Ezaki J, Ushio H, Ernst M, Tsumoto K, Okumura K, Nakano H	Sci Signal, 2012; 5: ra5

	内 容	編者・著者	掲載情報等
54	Reciprocal expression of MRTF-A and myocardin is crucial for pathological vascular remodelling in mice	Minami T, Kuwahara K, Nakagawa Y, Takaoka M, Kinoshita H, Nakao K, Kuwabara Y, Yamada Y, Yamada C, Shibata J, Usami S, Yasuno S, Nishikimi T, Ueshima K, Sata M, Nakano H, Seno T, Kawahito Y, Sobue K, Kimura A, Nagai R, Nakao K	EMBO J, 2012; 31: 4428-4440
55	Guidelines for the use and interpretation of assays for monitoring autophagy	Klionsky DJ, 他1251名 (772 番目)	Autophagy, 2012; 8: 445-544
56	Expression pattern changes and function of RANKL during mouse lymph node microarchitecture development	Sugiyama M, Nakato G, Jinnohara T, Akiba H, Okumura K, Ohno H, Yoshida H	Int Immunol, 2012 Jun; 24(6): 369-378
特別講演・招待講演等			
1	アジュバントとしての免疫賦活化抗体	八木田秀雄	日本がん免疫学会, 北海道大学 学術交流会館, 2012年7月26-28日
2	乳酸菌のインフルエンザ感染防御効果	竹田和由	プロバイオティクスシンポジウム'12-第15回記念国際シンポジウム-, ホテルオークラ東京, 2012年6月8日
3	c-FLIP maintains tissue homeostasis by preventing apoptosis and necroptosis	中野裕康	第35回日本分子生物学会年会, 福岡マリンメッセ, 福岡, 平成24年12月11-14日, ワークショップオーガナイザー・招待講演
4	How does oxidative stress control cell death and cell proliferation?	Nakano H	熊本大学 Global COE セミナー, 熊本大学発生医学研究所, 熊本, 平成24年3月7日, 招待講演
5	酸化ストレスによる生体応答制御	中野裕康	環境技術研究所セミナー, 財団法人環境科学技術研究所, 六ヶ所村, 青森県, 平成24年1月12日, 招待講演
6	Oxidative stress maintains tissue homeostasis by inducing compensatory proliferation	Nakano H	International Symposium 2012 on Signaling Functions of Reactive Oxygen Species, Fukuoka, Japan, December 17, 2012, シンポジウム・招待講演
7	マウス関節炎における TIM-4の病態関与: 増悪と抑制	秋葉久弥	第56回日本リウマチ学会総会シンポジウム, グランドプリンスホテル新高輪, 2012年4月28日
学会発表 (国際)			
1	Interleukin 11 links Oxidative Stress and Compensatory Proliferation	Nakano H	The 33rd NAITO Conference on Oxygen Biology: Hypoxia, Oxidative Stress and Diseases, Sapporo, Japan, June 26-29, 2012, シンポジウム・講演
2	Interleukin 11 links Oxidative Stress and Compensatory Proliferation	Nishina T, Piao X, Piao JH, Putoczki T, Doi T, Ernst M, Tsumoto K, Okumura K, Nakano H	Symposium on Biological Complexity: Immunity and Inflammation 6th Annual Salk Institute, Fondation ISPEN, and Nature meeting, San Diego, USA, January 18-20, 2012, シンポジウム・講演

	内 容	編者・著者	掲載情報等
3	An essential Role for c-FLIP in maintaining homeostasis of the intestine and the liver by Preventing Apoptosis and programmed Necrosis	Piao X, Komazawa-Sakon S, Nishina T, Koike M, Ehlken H, Uchiyama Y, Yagita H, Okumura K, He YW, Nakano H	The 12th Biennial International Endotoxin & Innate Immunity Society (IEIIS) meeting, Tokyo, Japan, October 23-26, 2012, シンポジウム・講演
4	An Indispensable Role for c-FLIP in Postnatal Survival of Hepatocytes by Preventing Apoptosis and Necrosis	Nakano H, Piao X, Komazawa-Sakon S, Nishina T, Piao JH, Ehlken H, He YW, Okumura K	Symposium on Biological Complexity: Immunity and Inflammation 6th Annual meeting of Salk Institute, Fondation ISPEN, and Nature, San Diego, USA, January 18-20, 2012, ポスター発表
5	Therapeutic effect of anti-TIM-4 mAb in mouse models of arthritis	Yoshiyuki Abe, Fumitaka Kamachi, Toshio Kawamoto, Yuko Kojima, Fumihiko Makino, Jun Ito, Hideo Yagita, Ko Okumura, Yoshinari Takasaki, and Hisaya Akiba	The 8th International Congress on Autoimmunity Granada, Spain, May 9-13, 2012
6	Suppression of corneal graft rejection by blocking CD27/CD70	Motohashi R, Hattori T, Usui Y, Nakagawa H, Akiba H, Goto H.	ARVO Fort Lauderdale, Florida, May6-10, 2012
学会発表 (国内)			
7	TIM-4 blockade augments therapeutic efficacy of chemotherapy by immune-mediated mechanisms	Baghdadi M	日本癌学会, ロイトン札幌, 2012年9月19-21日
8	Tumor associated dendritic cells suppresses the nucleic acids-mediated innate immune response in a TIM-3-dependent manner	Chiba S	日本癌学会, ロイトン札幌, 2012年9月19-21日
9	Simultaneous blockade of PD-1 and VEGFR-2 induces synergistic antitumor effect	Yasuda S	日本癌学会, ロイトン札幌, 2012年9月19-21日
10	Therapeutic effect of cytolytic anti-pan HLA class II mAb on Hodgkin, non-Hodgkin lymphoma and adult T cell leukemia	Matsuoka S	日本癌学会, ロイトン札幌, 2012年9月19-21日
11	Notch ligands differentially regulate the adhesion of immune cells	Murata S	日本免疫学会, 神戸国際会議場, 2012年12月5-7日
12	Anti-TIM-4 mAb ameliorates allergic lung inflammation by inhibiting TIM-4-mediated mast cell stimulation	Kamachi F	日本免疫学会, 神戸国際会議場, 2012年12月5-7日
13	Therapeutic effect of anti-pan HLA class II mAb on Hodgkin, non-Hodgkin lymphoma and adult T cell leukemia	Matsuoka S	日本免疫学会, 神戸国際会議場, 2012年12月5-7日
14	Dual functions of PD-1 in CD4+ T cell responses by sublingual mucosa-mediated antigen application	Ohno T	日本免疫学会, 神戸国際会議場, 2012年12月5-7日
15	ROR γ t-dependent NKT cells and innate lymphoid cells regulate hepatic immune responses in a distinct way during the development of the acute hepatitis	Matsumoto A	日本免疫学会, 神戸国際会議場, 2012年12月5-7日
16	TIM-4 blockade augments therapeutic efficacy of chemotherapy by immune-mediated mechanisms	Baghdadi M	日本免疫学会, 神戸国際会議場, 2012年12月5-7日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
17	酸化ストレスにより誘導される IL-11が肝細胞の代償性増殖を誘導する	中野裕康, 仁科隆史	第19回肝細胞研究会, 札幌医科大学臨床教育研究棟, 札幌, 平成24年6月29-30日, シンポジウム講演
18	Interleukin 11 links Oxidative Stress and Compensatory Proliferation	Nishina T, Piao X, Putoczki T, Doi T, Ernst M, Tsumoto K, Okumura K, Nakano H	12th Biennial International Endotoxin & Innate Immunity Society (IEIIS) meeting, Tokyo, Japan, October 23-26, 2012, ポスター発表
19	親電子分子による IL-11産生機構の解明	仁科 隆史, 新開 泰弘, 熊谷 嘉人, 奥村 康, 中野 裕康	第35回日本分子生物学会年会, 福岡マリンメッセ, 平成24年12月11~14日.
20	酸化ストレスと組織修復を仲介する分子の同定	仁科隆史, 朴 雪花, 奥村 康, 中野 裕康	第19回肝細胞研究会, 札幌医科大学臨床教育研究棟, 札幌, 平成24年6月29日~30日.
21	An essential Role for c-FLIP in maintaining homeostasis of the intestine and the liver by Preventing Apoptosis and programmed Necrosis	Piao X, Ehlken H, Yagita H, Okumura K, He YW, and Nakano H.	第41回日本免疫学会総会, 神戸国際会議場, 平成24年12月5~7日.
22	Anti-TIM-4 mAb ameliorates allergic lung inflammation by inhibiting TIM-4-mediated mast cell stimulation	Fumitaka kamachi, Jun Ito, Norihiro Harada, Fumihiko Makino, Yoshiyuki Abe, Yuko Kojima, Hideo Yagita, Kazuhisa Takahashi, Ko Okumura, and Hisaya Akiba	" 第41回日本免疫学会学術集会神戸国際会議場, 2012年12月5-7日 "
23	Expression and function of inducible costimulator on peripheral blood CD4 T cells in patients with ocular Behcets disease: a new activity marker?	Yoshihiko Usui, Masaru Takeuchi, Takeshi Kezuka, Yoko Okunuki, Hisaya Akiba, Hiroshi Goto	15th International Conference on Behcet's disease. Yokohama. July 13-15, 2012
その他 (広報活動を含む)			
1	体を守る免疫の話~話題のNK細胞と乳酸菌~	竹田和由	ヤクルトふれあい健康教室 (主催: 千葉県ヤクルト販売株式会社), 千葉県柏市, 柏市民文化会館, 2012年2月10日
2	カラダを守る免疫のはなし	竹田和由	やまがた健康フォーラム (主催: 山形新聞社・山形放送), 山形県山形市, 山形ビックウィング2階大会議室, 2012年2月18日
3	身体を守る 免疫のはなし	竹田和由	宮日健康フォーラム 笑いと免疫 (主催: 宮崎日日新聞社), 宮崎県宮崎市, 宮崎市民文化ホール・大ホール, 2012年4月22日
4	身体を守る 免疫のお話	竹田和由	毎日新聞健康フォーラム 笑いと免疫 (主催: 毎日新聞社), 愛媛県松山市, 松山市民会館大ホール, 2012年6月3日
5	身体を守る, 免疫のお話	竹田和由	KKB 開局30周年記念 プラナビ健康フォーラム (主催: KKB 鹿児島放送), 鹿児島県鹿児島市, 鹿児島市民文化ホール第1ホール, 2012年9月8日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
6	体を守る免疫の話	竹田和由	平成24年度千葉県健康づくり提唱のつどい（主催：公益社団法人千葉県栄養士会），千葉県千葉市，千葉県教育会館大ホール，2012年9月14日
7	身体を守る免疫のお話	竹田和由	四国新聞社健康フォーラム 笑いと免疫（主催：四国新聞社），香川県高松市，アルファあなぶきホール大ホール，2012年9月29日
8	身体を守る免疫の話～NK細胞と乳酸菌～	竹田和由	秋田さきかけ健康講座～知って，笑って免疫アップ～（主催：秋田魁新報社），秋田県秋田市，秋田テルサ，2012年9月29日
9	カラダを守る免疫の話～NK細胞と乳酸菌～	竹田和由	平成24年度群馬県健康づくり提唱のつどい（主催：社団法人群馬県栄養士会），群馬県前橋市，前橋テルサホール，2012年11月14日

分子病理病態学 [病理・腫瘍学講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	DNA binding protein A expression and methylation status in hepatocellular carcinoma and the adjacent tissue	Yasen M, Obulhasim G, Kajino K, Mogushi K, Mizushima H, Tanaka S, Tanaka H, Hino O, Arie S	Int J Oncology, 2012; 40: 789-797
2	Preventing of alveolar destruction and airspace enlargement in a mouse Model of pulmonary lymphangioleiomyomatosis (LAM)	Goncharova EA, Goncharov DA, Fehrenbach M, Khavin I, Ducka B, Hino O, Colby TV, Merrilees MJ, Haczku A, Albelada SM, Krymskaya V	Science Translational Medicine, 2012; 4: 1-10
3	The utility of serum N-ERC/mesothelin as biomarker of ovarian carcinoma	Saeki H, Hashizume A, Izumi H, Suzuki F, Ishi K, Nojima M, Maeda M, Hino O	Oncology Letters, 2012; 4: 637-641
4	Rapamycin reverses impaired social interaction in mouse models of tuberous sclerosis complex	Sato A, Kasai S, Kobayashi T, Takamatsu Y, Hino O, Ikeda K, Mizuguchi M	Nature Communications, 2012; 2295: 1-9
5	Dietary resveratrol prevents the development of food allergy in mice	Okada Y, Oh-oka K, Nakamura Y, Ishimura K, Matsuoka S, Okumura K, Oqawa H, Hisamoto M, Okuda T, Nakao A	PLOS ONE, 2012; 7(9): 1-9
6	Up-Regulation of dbpA mRNA in hepatocellular carcinoma associated metabolic syndrome	Obulhasim G, Yasen M, Kajino K, Mogushi K, Tanaka S, Mizushima H, Tanaka H, Arie S, Hino O	Hepato Int, 2012: 1-11, March 13, 2012 (DOI: 10.1007/s12072-012-9357-4)
7	Villin 1 Is a Predictive Factor for the Recurrence of High Serum α -fetoprotein Associated Hepatocellular Carcinoma after Curative Hepatectomy	Xieraili M, Yasen M, Mogushi K, Obulhasim G, Mayinuer A, Aihara A, Tanaka S, Tanaka H, Arie S	Cancer Sci, 2012; 103(8): 1493-1501
8	The Up-regulation of protein tyrosine phosphatase type IVA, member 3 (PTP4A3/PRL-3) associated with tumor histological differentiation and poor prognosis in human hepatocellular carcinoma	Abudurehman M, Yasen M, Mogushi K, Obulhasim G, Xieraili M, Aihara A, Tanaka S, Tanaka H, Arie S	Ann Surg Oncol, 2012: DOI: 10.1245/s10434-012-2395-2
9	Nephrotoxic effect of subchronic exposure to S-(1,2-dichlorovinyl)-L-cysteine in mice	Shirai N, Ohtsuji M, Hagiwara K, Tomisawa H, Ohtsuji N, Hirose S, Hagiwara H	J Toxicol Sci, 2012; 37: 871-878
10	Transgenic overexpression of G5PR that is normally augmented in centrocytes impairs the enrichment of high-affinity antigen-specific B cells, increases peritoneal B-1a cells, and induces autoimmunity in aged female mice	Kitabatake M, Toda T, Kuwahara K, Igarashi H, Ohtsuji M, Tsurui H, Hirose S, Sakaguchi N	J Immunol, 2012; 189: 1193-1201
11	Development of a model of early-onset IgA nephropathy	Okazaki K, Sizuki Y, Ohtsuji M, Sizuki H, Kihara M, Kajiyama T, Hashimoto A, Nishimura H, Novak J, Brown R, Hall S, Izui S, Hirose S, Tomino Y	J Am Soc Nephrol, 2012; 23: 1364-1374

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文総説			
1	TGF- β : guardian of catabolic metabolism in carcinoma-associated fibroblasts (CAFs)	Khan H, Orimo A	Cell Cycle, 2012; 11: 4-5
2	Emerging roles of the tumour-associated stroma in promoting tumour metastasis	Horimoto Y, Takahashi T, Polanska Y, Orimo A	Cell adhesion and migration, 2012; 6(3): 193-202
英文報告			
1	A severe form of epidermal nevus syndrome associated with brainstem and cerebellar malformations and neonatal medulloblastoma	Okumura A, Lee T, Ikeno M, Shimojima K, Kajino K, Inoue Y, Yoshikawa N, Sugauma H, Suzuki M, Hisata K, Shoji H, Takanashi JI, James Barkovich A, Shimizu T, Yamamoto T, Hayashi M	Brain and Development, 2012; 34: 881-885
和文総説			
1	RNA 干渉と肝疾患の治療	梶野一徳, 樋野興夫	生命の科学, 2012; 63: 129-132
2	白血病およびリンパ腫細胞の抗体誘導性の非アポトーシス細胞死は ROS を介する	松岡周二	血液内科, 2012; 65: 838-845
3	全身性エリテマトーデスの発症と iNKT 細胞	塚本和行, 広瀬幸子	臨床免疫・アレルギー科, 2-12; 58(1): 11-18
和文著書			
1	腎がんの自然発症モデルおよび Tsc モデル	樋野興夫, 小林敏之	Animal Models 疾患モデルの作成と利用 がん. 中村卓郎 (編), (株)エル・アイ・シー, 2012; 533-548
2	TSC1/TSC2-mTOR axis の異常が関わる病態発生機構	小林敏之	Annual Review 2012 腎臓. 富野康日己, 柏原直樹, 成田一衛 (編), 東京; 中外医学社, 2012; 65-73
和文報告			
1	多彩な像を呈した壁在結節を伴う卵巣粘液性腫瘍の 1 例	佐伯春美, 橋爪 茜, 朝比奈未紀, 小柳 愛, 泉 浩, 鈴木不二彦, 石 和久	診断病理, 2012; 29(3): 240-244
2	S 状結腸間膜の平滑筋肉腫の 1 例	加藤仁美, 君塚孝雄, 長谷川弘, 京極伸介, 佐伯春美, 泉浩, 野島美知夫, 桑鶴良平	臨床放射線, 2012; 57(5): 647-650
3	腹腔鏡下結腸切除した静脈硬化性大腸炎の 1 例	鷺尾真理愛, 福永正氣, 永仮邦彦, 勝野剛太郎, 橋爪 茜, 山本聖一郎	日本臨床外科学会雑誌 (1345-2843), 73巻 1号 : 80-86
特別講演・招待講演等			
1	“がん哲学外来” の役割～人生の眼を開く～	樋野興夫	市民公開シンポジウム, 福井, 2009年 2月 4日
2	医療のスキマを埋める, 次世代の薬剤師について	樋野興夫	次世代の薬剤師を育てるセミナー, 佐賀, 2009年 4月 20日
3	「がん哲学外来カフェ」 in 長崎	樋野興夫	新渡戸稲造生誕150周年記念事業 みぎわほーむ開設記念 第一回市民公開シンポジウム, 長崎, 2009年 4月 20日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
4	「吉田富三記念 福島 がん哲学外来」 ～主体的に隣人となる～	樋野興夫	ひいらぎの会主催, 福島, 平成 24年5月20日
5	次世代のがんプロに期待するもの	樋野興夫	順天堂大学 医療維新をめざす ICT 研究者教育プラン キック オフシンポジウム, 東京, 2012 年6月18日
6	「中皮腫 発症前診断の取り組み」	樋野興夫	第3回「次世代の環境発がんを 考える会」-「中皮腫の早期診 断と新規治療法の開発」-, 東 京, 2012年8月1日
7	がんとともに生きる	樋野興夫	第6回市民公開がん講演会 患 者と家族に安心と笑顔を, 長野, 2012年8月18日
8	「遺伝性がんモデル」から「環境発がん モデル」への展開	樋野興夫	発生工学・疾患モデル研究会終 了記念講演会, 東京, 2012年10 月23日
9	「環境発がん～がん哲学外来への道～」	樋野興夫	IBL 市民公開セミナー2012, 群 馬, 2012年10月26日
10	「医療の発祥の地～がん哲学外来への道 ～」	樋野興夫	第14回神在月シンポジウム, 島 根, 2012年10月28日
11	「がん哲学」とはなにか	樋野興夫	2012年文部科学省科学研究費補 助金新学術領域研究「がん研究 分野の特性等を踏まえた支援活 動」青少年・市民公開講座, がん 研究の現在・未来, 金沢, 2012年11月17日
12	Carcinoma-associated fibroblasts educate incipient human mammary carcinoma cells to become invasive and metastatic	折茂 彰	Symposia 10「Molecular pathophysiology of tumor microenvironment」, 第71回日 本癌学会学術総会, 札幌, 2012 年9月20日
14	招待講演「SLE と RA の疾患特異性の 解析を可能にするモデルマウス系の開発」	広瀬幸子	第13回神田川腎セミナー, 東京, 2012年1月27日
15	招待講演「SLE および RA の疾患特異 性解析のためのモデルマウス系の開発」	広瀬幸子	技術情報協会主催 SLE のメ ディカルニーズと成功する臨床 試験実施のポイント, 東京, 2012年2月27日
学会発表 (国際)			
1	Lung fibroblast function in patients with Birt-Hogg-Dube syndrome	Hoshika Y, Takahashi F, Togo S, Hashimoto M, Kobayashi T, Kataoka H, Kurihara M, Kobayashi E, Ando K, Seyama K, Takahashi K	2012 Annual Meeting of European Respiratory Society, Vienna, Austria, September, 2012
2	Cancer-associated fibroblasts (CAFs) induce emt, invasion and metastatic colonisation of breast cancer cells	Polanska U, Kojima Y, Takahashi Y, Horimoto Y, Clarke R and Orimo A	28th IABCR/Breakthrough Breast Cancer Conference Stromal-epithelial interactions in breast cancer development and progression 15-18 April 2012, Palace Hotel, Manchester, UK
学会発表 (国内)			
3	悪性リンパ腫治療抗体としての anti-human pan MHC class II (HLA-DP, DQ, DR) mAb の樹立と解析	松岡周二, 阿部雅明, 大辻奈 緒美, 笹原圭一, 樋野興夫	第101回日本病理学会総会, 東 京, 2012年4月26-28日, p376

	内 容	編者・著者	掲載情報等
4	難治性中皮腫に対する新抗体医薬の開発	阿部雅明, 稲見晃一, 萩原良明, 前田雅弘, 瀬川辰也, 樋野興夫	第101回日本病理学会総会, 東京, 2012年4月26-28日, p397
5	Folliculin regulates cyclin D1 expression through cis-acting elements in 3'untranslated region	正岡亜希子, 樋野興夫	第101回日本病理学会総会, 東京, 2012年4月26-28日, p427
6	Src は ADAM28 の発現に重要な役割を果たす	阿部 仁, 望月早月, 尾原健太郎, 上野万里, 落合大樹, 北川雄光, 樋野興夫, 佐藤博, 岡田保典	第101回日本病理学会総会, 東京, 2012年4月26-28日, p428
7	繊維状物質のラット肺内投与による初期の ERC 変化と発がん性の関連	溝井美穂, 中谷恵美, 安達修一, 樋野興夫	第71回日本癌学会学術総会, 札幌, 2012年9月19-21日, p152
8	マウス腎腫瘍細胞における Erc/mesothelin 欠損による上皮成長因子受容体リン酸化の抑制	小橋(張)丹青, 小林敏之, 大倉英浩, 樋野興夫	第71回日本癌学会学術総会, 札幌, 2012年9月19-21日, p157
9	大型研究型中皮腫検診の中間解析	廣橋朋子, 五十嵐清子, 樋野興夫	第71回日本癌学会学術総会, 札幌, 2012年9月19-21日, p161
10	細胞傷害性抗 HLA-DP, DQ, DR モノクローナル抗体によるホジキン病, 非ホジキン悪性リンパ腫, 成人 T 細胞白血病の治療効果	松岡周二, 石井保之, 八木田秀雄, 増谷 弘, 前田雅之, 杉本耕一, 荒瀬 尚, 大辻奈穂美, 阿部雅明, 樋野興夫	第71回日本癌学会学術総会, 札幌, 2012年9月19-21日, p218
11	メタボリックシンドロームに伴い肝細胞癌の網羅的遺伝子発現プロファイルの構築	古来木拜尔, 鳥布力哈斯木, 馬合木特 亜森, 茂櫛 薫, 飯島久美子, 水島 洋, 田中真二, 田中 博, 有井滋樹, 樋野興夫	第71回日本癌学会学術総会, 札幌, 2012年9月19-21日, p246
12	Eker ラットからの Tsc2欠損型杯性幹細胞の樹立	伊藤敬孝, 河野春奈, 高井節夫, 新井 一, 小林敏之, 樋野興夫	第71回日本癌学会学術総会, 札幌, 2012年9月19-21日, p293
13	中皮腫における ERC/mesothelin 発現制御機構	譚 珂, 梶野一徳, 脇屋 緑, 樋野興夫	第71回日本癌学会学術総会, 札幌, 2012年9月19-21日, p342
14	AHNAK の上皮型及び肉腫型中皮腫の新規診断マーカーとしての可能性	須藤仁美, 辻 厚至, 樋野興夫, 佐賀恒夫	第71回日本癌学会学術総会, 札幌, 2012年9月19-21日, p359
15	Correlation between plasma N-fragment of expressed in renal carcinoma level and carcinogenicity of fibrous materials	Mizoi M, Nakatani E, Adachi S, Hino O	第71回日本癌学会学術総会, 札幌, 2012年9月19-21日
16	Histological lesions and plasma N-ERC/mesothelin changes in rats after an intraperitoneal administration of nanomaterials	Adachi S, Mizoi M, Omura S, Kobayashi T, Hino O	IUMRS-International Conference on Electronic Materials (IUMRS-ICEM 2012), The Materials Research Society of Japan (MRS-J), 2012, Yokohama, 2012, Sep. 23-28
17	Tsc2欠損ラット ES 細胞の樹立: Tsc2 変異による分化異常解明の新規ツール	小林敏之, 伊藤敬孝, 河野春奈, 金井富三夫, 中村衣里, 高井節夫, 多田昇弘, 樋野興夫	第26回モロシヌス研究会, 東京, 2012年6月16日
18	Tsc2欠損ラット ES 細胞の樹立と解析	河野春奈, 伊藤敬孝, 金井富三夫, 中村衣里, 多田昇弘, 小林敏之, 樋野興夫	第35回日本分子生物学会年会, 福岡, 2012年12月14日
19	結節性硬化症モデルマウスの自閉症様行動およびラパマイシンによる改善効果	佐藤敦志, 笠井慎也, 高松幸雄, 小林敏之, 樋野興夫, 池田和隆, 水口 雅	第22回日本臨床精神神経薬理学会・第42回日本神経精神薬理学会合同年会, 宇都宮, 2012年10月18-20日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
20	Carcinoma-associated fibroblasts educate incipient human mammary carcinoma cells to become invasive and metastatic Carcinoma-associated fibroblasts educate incipient human mammary carcinoma cells to become invasive and metastatic	折茂 彰	第26回モロシヌス研究, 東京, 2012年6月16日
21	Therapeutic effect of anti-pan HLA class II mAb on Hodgkin, Non Hodgkin Lymphoma and Adult T cell lymphoma	Matsuoka S, Nakao A, Yagita H, Sugimoto K, Ishii Y, Arase H, Matsutani H, Maeda M, Momose S, Ohtsuji N, Zhang D, Abe M, Hino O	第41回日本免疫学会総会・学術集会, 神戸, 2012年12月
22	Loss of Erc/mesothelin gene reduced the phosphorylation of EGFR and modulates PI3K-Akt pathway in renal tumor cells of Tsc2 KO mice	小橋(張) 丹青 (Zhang D), 小林敏之, 樋野興夫	第26回モロシヌス研究, 東京, 2012年6月15-16日
23	肝生検にて診断困難であった心臓原発血管肉腫の1剖検例	佐伯春美, 橋爪 茜, 小柳 愛, 泉 浩, 鈴木不二彦, 石和久	第101回日本病理学会総会, 東京, 平成24年4月
24	子宮内膜細胞診と組織診における不一致例の検討 子宮内膜増殖症の細胞像	佐伯春美, 橋爪 茜, 小柳 愛, 朝比奈未紀, 泉 浩, 鈴木不二彦, 石 和久, 中村 博, 古谷津純一, 鈴木千賀子	第53回日本臨床細胞学会春期大会総会, 千葉, 2012年6月
25	臨床検査室における細胞検査士の役割 細胞検査士の当直業務についての現状	中村 博, 山崎優子, 奥山直子, 岡崎哲也, 喜納勝成, 古谷津純一, 橋爪 茜, 佐伯春美, 鈴木不二彦, 石 和久	第53回日本臨床細胞学会春期大会総会, 千葉, 2012年6月
26	術前診断に難渋した極めて稀な子宮体部原発卵黄嚢腫瘍の一例	泉 浩, 鈴木不二彦, 石 和久, 佐伯春美, 橋爪 茜, 中村 博, 齊藤 啓, 中原万里子, 鈴木千賀子, 野島美知夫	第53回日本臨床細胞学会春期大会総会, 千葉, 2012年6月
27	当院における乳腺穿刺吸引細胞診の成績	中村 博, 平尾彩果, 山崎優子, 奥山直子, 岡崎哲也, 喜納勝成, 橋爪 茜, 佐伯春美, 朝比奈未紀, 山崎滋孝	第51回日本臨床細胞学会秋期大会, 新潟, 2012年11月
28	Aberrant expression of PTP4A3/PRL-3 as a poor prognostic marker of HCC	Yasen M, Obulhasim G, Mayinuer A, Mogushi K, Iijima K, Mizushima H, Tanaka H, Arii S, Tanaka S	71th (2012) Annual Meeting of the Japanese cancer association. Royton Sapporo. September 19-21. P2191
29	新生児期から認めた臀部の表在性脂肪腫性母斑の1例	田中孝明, 深津裕美, 橋爪 茜, 石 和久, 鈴木不二彦, 岡崎任晴	日本小児外科学会
30	神経線維腫症1型(von Recklinghausen病)患者に発生した結腸・虫垂神経線維腫の1例	橋爪 茜, 泉 浩, 関 邦彦, 佐伯春美, 鈴木不二彦, 石和久	第101回日本病理学会総会, 東京, 平成24年4月
31	組織検体にて診断困難であったスエヒロタケ感染症の1例	橋爪 茜, 佐伯春美, 中澤武司, 泉 浩, 石 和久, 石森 絢子, 佐々木信一, 齋藤 啓	第59回日本臨床検査医学会学術集会, 京都, 2012年11月
32	A novel locus of B6 mice on chromosome 12 plays a role in common process shared by SLE, RA, and Sjögren syndrome	Kaneko T, Amano H, Ohtsuji M, Nishikawa K, Kawano S, Ohtsuji N, Lin Q, Okazaki H, Tsurui H, Nishimura H, Shirai T, Takasaki Y, Hirose S	第41回日本免疫学会総会・学術集会, 神戸, 2012年12月5-7日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
33	Servival of antigen-derived germinal center B-cell is controlled by centrocyte-associated expression of apoptosis-regulator G5PR	Kitabatake M, Toda T, Kuwahara K, Igarashi H, Ohtsuji M, Hirose S, Sakaguchi N	第41回日本免疫学会総会・学術集会, 神戸, 2012年12月5-7日
34	The role of SAP-signal in SLE	Lin Q, Tsurui H, Nishikawa K, Okazaki H, Ohtsuji M, Nishimura H, Ono M, Shirai T, Hirose S	第41回日本免疫学会総会・学術集会, 神戸, 2012年12月5-7日
35	Phenotype conversion from RA to SLE in Fc γ RIIB-deficient B6 mice by Yaa mutation	Kawano S, Amano H, Lin Q, Kaneko T, Nishikawa K, Okazaki H, Tsurui H, Nishimura H, Shirai T, Takasaki Y, Hirose S	第41回日本免疫学会総会・学術集会, 神戸, 2012年12月5-7日
36	Thorough characterization of TCR-pMHC binding free energy estimated by string model and Miyazawa-Jernigan matrix	Tsurui H, Hirose S	第41回日本免疫学会総会・学術集会, 神戸, 2012年12月5-7日
37	Mechanism of Th cell tolerance induced with tolerogenic polyethylene glycol (PEG)-conjugate of protein antigen	Obata M, Ohtsuji M, Shirai T, Hirose S, Nishimura H	第41回日本免疫学会総会・学術集会, 神戸, 2012年12月5-7日
38	Effect of SAP-deficiency on B cell-mediated autoimmune disease	Lin Q, Ohtsuji M, Hayashizaki A, Nishimura H, Ono M, Hirose S	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, 東京, 2012年4月26-28日
39	Fc γ レセプター IIB 欠損マウスにおける Yaa 遺伝子の与える影響	河野晋也, 天野浩文, 金子俊之, 佐藤 綾, 林 青順, 広瀬幸子, 高崎芳成	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, 東京, 2012年4月26-28日
40	リウマチ性疾患の動物モデル1: 重篤な関節リウマチを自然発症する Fc γ レセプター IIB 欠損マウスの樹立	広瀬幸子, 佐藤 綾, 林 青順, 天野浩文, 大辻希樹, 西村裕之	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, 東京, 2012年4月26-28日
41	チロシンフォスファターゼ SHP-1を活性化する B リンパ球膜分子 CD72の多型と自己免疫	Midao Xu, Rong Hou, 佐藤 綾, 広瀬幸子, 鏑田武志	第5回日本プロテインホスファターゼ研究会・学術集会, 大阪 2012年1月19-20日
その他 (広報活動を含む)			
1	今, ふたたび吉田富三!: 吉田富三記念がん哲学外来	樋野興夫	日本病理学会100周年記念誌, 247, 2012
2	広々とした病理学: 癌細胞の良性化・リハビリテーション	樋野興夫	日本病理学会100周年記念誌, 238-239, 2012
3	がん患者とのコミュニケーション 医療の隙間を埋める次世代の薬剤師	樋野興夫	APOKetter, 2012; 56: 1-6
4	産業財産権: ヒト癌上皮細胞の遠隔転移のモデルマウス作出方法	折茂 彰	出願特許番号: 2012-175544, 出願日: 平成24年8月8日
5	国際特許: Therapeutic agent for malignant tumor expressing MHC class II	Matsuoka S, Ishii Y	WIPO Patent WO/2012/046745 A1 (International Patent Application)
6	病理コメンテーター	山野三紀	第56回日本消化器画像診断研究会, 東京, 2012年2月4日
7	病理コメンテーター	山野三紀	第57回日本消化器画像診断研究会, 宮城, 2012年8月31日-9月1日
8	病理コメンテーター	山野三紀	第98回静岡胆膵疾患研究会, 静岡, 2012年4月7日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
9	病理コメンテーター	山野三紀	第99回静岡胆膵疾患研究会, 静岡, 2012年10月6日

膠原病・リウマチ内科学 [膠原病内科学講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Regenerating gene (REG) 1 alpha promotes pannus progression in patients with rheumatoid arthritis	Fujishiro M, Nozawa K, Kawasaki M, Yamaguchi A, Iwabuchi K, Yanagida M, Suzuki F, Miyazawa K, Fukui H, Kaneko K, Ogawa H, Takamori K, Takasaki Y, Sekigawa I	Mod Rheumatol, 2012 Apr; 22(2): 228-237
2	The detection of plasma levels of connective tissue growth factor in rheumatoid arthritis patients	Fujishiro M, Yamaguchi A, Kawasaki M, Nozawa K, Takasaki Y, Takamori K, Ogawa H, Endo K, Ng PS, Takehara K, Sekigawa I	Clin Exp Rheumatol, 2012 Jan-Feb; 30(1): 145-146
3	Inhibitory effects of ZSTK474, a phosphatidylinositol 3-kinase inhibitor, on adjuvant-induced arthritis in rats	Haruta K, Mori S, Tamura N, Sasaki A, Nagamine M, Yaguchi S, Kamachi F, Enami J, Kobayashi S, Yamori T, Takasaki Y	Inflamm Res, 2012 Jun; 61(6): 551-562
4	Rheumatoid arthritis complicated with immunodeficiency-associated lymphoproliferative disorders during treatment with adalimumab	Ikeda T, Toyama S, Ogasawara M, Amano H, Takasaki Y, Morita H, Ishizuka T	Mod Rheumatol, 2012; 22: 458-462
5	A multicenter, open-label, efficacy, pharmacokinetic, and safety study of adalimumab in Japanese patients with ankylosing spondylitis	Kobayashi S, Harigai M, Mozaffarian N, Pangan AL, Sharma S, Brown LS, Miyasaka N	Mod Rheumatol, 2012 Aug; 22(4): 589-597
6	Gene expression analysis using a high-resolution DNA microarray of peripheral whole blood immediately before and after leukocytapheresis for rheumatoid arthritis	Kusaoi M, Yamaji K, Murayama G, Yasui M, Yamada R, Hishinuma R, Nemoto T, Hohtatsu K, Kageyama M, Kawamoto T, Sugimoto K, Sekiya F, Kon T, Ogasawara M, Kempe K, Tsuda H, Takasaki Y	Ther Apher Dial, 2012 Oct; 16(5): 456-466
7	Recent trends in use of nonbiologic DMARDs and evaluation of their continuation rates in single and dual combination therapies in rheumatoid arthritis patients in Japan	Ogasawara M, Kageyama M, Kusaoi M, Onuma S, Kon T, Sekiya F, Sugimoto K, Matsudaira R, Matsushita M, Tada K, Kempe K, Yamaji K, Tamura N, Takasaki Y	Mod Rheumatol, 2012 Nov; 22(6): 831-836
8	Autofeedback from ultrasound images provides rapid improvement in palpation skills for identifying joint swelling in rheumatoid arthritis	Ogasawara M, Murayama G, Yamada Y, Nemoto T, Kageyama M, Toyama S, Kusaoi M, Onuma S, Kon T, Sekiya F, Sugimoto K, Matsudaira R, Matsushita M, Tada K, Kempe K, Yamaji K, Tamura N, Takasaki Y	J Rheumatol, 2012 Jun; 39(6): 1207-1214

	内 容	編 者 ・ 著 者	掲 載 情 報 等
9	A Genome-Wide Association Study Identified AFF1 as a Susceptibility Locus for Systemic Lupus Erythematosus in Japanese	Okada Y, Shimane K, Kochi Y, Tahira T, Suzuki A, Higasa K, Takahashi A, Hirota T, Atsumi A, Ishii T, Okamoto A, Fujio K, Hirakata M, Amano H, Kondo Y, Ito S, Takada K, Mimori A, Saito K, Kamachi M, Kawaguchi Y, Ikari K, Mohammed ow, Matsuda K, Terao C, Ohmura K, Myouzen K, Hosono N, Tsunoda T, Nishimoto N, Minori T, Matsuda F, Tanaka Y, Sumida T, Yamanaka H, Takasaki Y, Koike T, Horiuchi T, Hayashi K, Kubo M, Kamatani N, Yamada R, Nakamura Y, Yamamoto K	PLoS Genetics, 2012; 8: e1002455
10	Drug retention rates and relevant risk factors for drug discontinuation due to adverse events in rheumatoidarthritis patients receiving anticytokine therapy with different target molecules	Sakai R, Tanaka M, Nanki T, Watanabe K, Yamazaki H, Koike R, Nagasawa H, Amano K, Saito K, Tanaka Y, Ito S, Sumida T, Ihata A, Ishigatsubo Y, Atsumi T, Koike T, Nakajima A, Tamura N, Fujii T, Dobashi H, Tohma S, Sugihara T, Ueki Y, Hashiramoto A, Kawakami A, Hagino N, Miyasaka N, Harigai M	Ann Rheum Dis, 2012 Nov; 71(11): 1820-1826
11	Time-dependent increased risk for serious infection from continuous use of TNF antagonists during three years in rheumatoid arthritis patients	Sakai R, Komano Y, Tanaka M, Nanki T, Koike R, Nagasawa H, Amano K, Nakajima A, Atsumi T, Koike T, Ihata A, Ishigatubo Y, Saito K, Tanaka Y, Ito S, Sumida T, Tohma S, Tamura N, Fujii T, Sugihara T, Kawakami A, Hagino N, Ueki Y, Hashiramoto A, Nagasaka K, Miyasaka N, Harigai M	Arthritis Care Res (Hoboken), 2012 Aug; 64(8): 1125-1134
12	CC motif chemokine ligand 13 is associated with rheumatoid arthritis pathogenesis	Yamaguchi A, Nozawa K, Fujishiro M, Kawasaki M, Suzuki F, Takamori K, Ogawa H, Takasaki Y, Sekigawa I	Mod Rheumatol, 2012 Sep 25 [Epub ahead of print]
13	Estrogen inhibits apoptosis and promotes CC motif chemokine ligand 13 expression on synovial afibroblasts in rheumatoid arthritis	Yamaguchi A, Nozawa K, Fujishiro M, Kawasaki M, Takamori K, Ogawa H, Sekigawa I, Takasaki Y	Immunopharmacol Immunotoxicol, 2012 Mar 7 (Epub ahead of print)
14	Serum proteome analysis in patients with rheumatoid arthritis receiving therapy with etanercept, a chimeric tumor necrosis factor-alpha receptor	Yanagida M, Jung G, Tanaka Y, Sone S, Fujishiro M, Ikeda K, Nozawa K, Kaneko H, Takasaki Y, Ogawa H, Takamori K, Sekigawa I	Int J Rheum Dis, 2012 Oct; 15(5): 486-495

英文著書

1	Mechanism of Disease Amelioration on Infliximab Treatment: Novel Effector Molecules for Pathogenesis of Rheumatoid Arthritis.	Nozawa k, Fujishiro M, Takasaki Y, Ogawa H, Sekigawa I	Infliximab, Editors A,Acevedo and M.Gaitan, Nova Science Publishers,America, 2012, 167-176
---	---	--	--

	内 容	編者・著者	掲載情報等
和文原著			
1	コラーゲン誘発性関節炎 (CIA) における抗 TIM-4抗体療法の検討	安倍能之, 河本敏雄, 秋葉久弥	順天堂医学(0022-6769), 2012.6; 58(3): 270-271
2	強皮症患者の運動療法による EPC 機能改善と病状進行予防	小川尊資, 田中里佳, 山路健, 鈴木大地	順天堂医学(0022-6769), 2012.8; 58(4): 359
3	【血小板減少症とアフェレシス】血小板減少を伴う自己免疫性疾患 (自己免疫性血小板減少症, 抗リン脂質抗体症候群)	草生真規雄, 山路 健, 高崎芳成	日本アフェレシス学会雑誌 (1340-5888), 2012.2; 31(1): 33-40
4	扁桃摘出にて改善した掌蹠膿疱性骨関節炎 (膿疱症性関節骨炎) の 1 例	小林茂人, 木田一成, 井上久, 田村直人, 多田久里守, 高崎芳成, 堀田 修, 形浦昭克, 原潤保明	日本脊椎関節炎学会誌, 2012.9; 4(1): 59-63
5	脳梗塞後に認知機能障害の急速な進行を認めた血管親和性大細胞型 B 細胞リンパ腫の 1 例	坂本直治, 饗庭三代治, 高橋美妃, 櫻井貴子, 梁 広石, 津田裕士	日本老年医学会雑誌(0300-9173), 2012.11; 49(6): 783-787
6	【腎疾患における分子標的薬】全身性エリテマトーデス・ループス腎炎の分子標的療法	高崎芳成	日本腎臓学会誌(0385-2385), 2012.7; 54(5): 598-602
7	全身性エリテマトーデスにおける分子標的とその制御	高崎芳成	日本臨床免疫学会誌, 2012; 35: 176-182
8	全身性エリテマトーデス・ループス腎炎の分子標的療法	高崎芳成	日本腎臓学会誌, 2012; 54: 598-602
9	混合性結合組織病に対する初期ステロイド治療の意義	高橋裕子, 三森明夫, 関谷文男, 松平 蘭, 山路 健, 田村直人, 高崎芳成	順天堂医学(0022-6769), 2012.2; 58(1): 54-58
10	強直性脊椎炎の最新治療 TNF 阻害薬がもたらした変化	多田久里守	日本脊椎関節炎学会誌, 2012.9; 4(1): 27-33
11	【最新の膠原病診療-そのパラダイムシフト】全身性エリテマトーデス	田村直人	日本医師会雑誌(0021-4493), 2012.2; 140(11): 2300-2304
12	【関節リウマチ (RA): 診断と治療の進歩】治療 抗リウマチ薬 非生物学的製剤	田村直人	日本内科学会雑誌(0021-5384), 2012.10; 101(10): 2873-2879
13	リウマチ性疾患における PI3キナーゼに関する最近の知見	田村直人	日本臨床免疫学会会誌(0911-4300), 2012.2; 35(1): 8-13
14	エリア MPOs-ANCA・PR3s-ANCA 測定試薬による抗好中球細胞質抗体の臨床的有用性	松下雅和, 松平 蘭, 高崎芳成	医学と薬学(0389-3898), 2012.8; 68(2): 357-363
15	症例に学ぶ 間質性肺炎を伴う強皮症の経過中に呼吸困難が出現した 1 例	李 鍾碩, 今 高之, 天野浩文, 高崎芳成	順天堂医学(0022-6769), 2012.4; 58(2): 188-191
和文総説			
1	SLE の病態と自然免疫 Toll-like receptor を中心に	天野浩文	自己抗体と自己免疫, 2012.9; 12: 43-50
2	破骨細胞分化における転写調節因子 PU.1の役割と TGF-β 刺激の影響	石山健太郎, 西山千春, 八代拓也, 田村直人, 奥村 康, 小川秀興, 高崎芳成	アレルギー, 2012.10; 61(9-10): 1560
3	【リウマチ性疾患の画像診断における新たな知見】関節超音波による滑膜炎評価の実際	小笠原倫大	リウマチ科, 2012.11; 48(5): 500-508
4	薬のコーナー 抗リウマチ薬 アダリムマブ (ヒュミラ皮下注)	小笠原倫大	ペインクリニック, 2012.7; 33(7): 1019-1022

	内 容	編者・著者	掲載情報等
5	【T細胞を標的とした自己免疫疾患の治療】関節リウマチ治療におけるカルシニューリン阻害薬	小笠原倫大, 田村直人	炎症と免疫, 2012.10; 20(6): 581-586
6	免疫抑制薬の臨床応用実践論(第39回)再発性多発軟骨炎	小林茂人, 秋元智博	炎症と免疫, 2012.6; 20(4): 412-418
7	【非腫瘍性気道病変のすべて】閉塞性細気管支炎ならびに全身性疾患に伴う気道病変, その他 膠原病に伴う気道病変再発性多発軟骨炎	小林茂人	日本胸部臨床, 2012.8; 71巻増刊: S241-S245
8	【リウマチと間違えやすい疾患・似た疾患】脊椎関節炎(血清反応陰性脊椎関節炎)	小林茂人	月刊レジデント, 2012.8; 5(8): 73-84
9	【RAの新分類基準の時代におけるリウマチ性疾患の鑑別】強直性脊椎炎(AS)の末梢関節炎について 関節リウマチ(RA)との異同	小林茂人	リウマチ科, 2012.4; 47(4): 338-343
10	他科からみた扁桃摘出術のクリニカルエビデンス 扁桃炎に伴う反応性関節炎と扁桃摘出術の効果	小林茂人	口腔・咽頭科, 2012.3; 25(1): 47-51
11	【脊椎関節炎の新展開】強直性脊椎炎の臨床評価法について	小林茂人	リウマチ科, 2012.2; 47(2): 144-149
12	自己免疫マウスの炎症局所における細胞間クロストークの視覚化	鈴木 淳	リウマチ科, 2012.8; 48(2): 212-218
13	【関節リウマチの最新治療】(PART.2) 関節リウマチの薬物療法 抗リウマチ薬 免疫調節薬	高崎芳成	からだの科学, 2012.5; 273: 56-59
14	【生物学的製剤時代の関節リウマチ最新治療戦略-5剤の使い方と新規治療薬の可能性-】certolizumab 生物学的製剤 戦国時代にどう使うか?	高崎芳成	Mebio, 2012.1; 29(1): 88-93
15	特別講演「リウマチ性疾患の鑑別診断」	高崎芳成	リウマチクリニック, 2012; 14
16	抗リウマチ薬	高崎芳成	からだの科学, 2012; 273: 56-59
17	【炎症疾患におけるキナーゼ阻害薬の進歩】PI3K阻害薬 炎症性疾患におけるPI3Kの関与	高崎芳成, 田村直人	医学のあゆみ, 2012.2; 240(7): 577-582
18	【脊椎関節炎の新展開】脊椎関節炎の新分類基準(ASAS criteria)	多田久里守	リウマチ科, 2012.2; 47(2): 119-124
19	【成人に対する生物学的製剤と免疫抑制薬】リウマチ領域 生物学的製剤 血管炎	田村直人	アレルギー・免疫, 2012.1; 19(2): 248-254
20	【RA診療におけるエビデンス-ガイドライン, 推奨, 提言など】EULARリウマチ性疾患における低用量グルココルチコイド治療 recommendation	田村直人	リウマチ科, 2012.7; 48(1): 64-68
21	【リウマチ診療のパラダイムシフト-大きく変わった診断・治療のエッセンスを徹底解説-】診療のパラダイムシフト 早期診断・早期治療, window of opportunity	田村直人	治療, 2012.2; 94(2): 207-212
22	EULARリウマチ性疾患における低用量グルココルチコイド治療, RA診療におけるエビデンス-ガイドライン, 推奨, 提言など	田村直人	リウマチ科, 2012; 48(1): 48, 64-68

	内 容	編者・著者	掲載情報等
23	関節リウマチ (RA): 診断と治療の進歩	田村直人	日本内科学会雑誌, 2012; 101(10): 2873-2879
24	脊椎関節炎の分子病態	田村直人, 多田久里守	リウマチ科, 2012; 47: 130-135
25	【レギュラトリー T 細胞の分化と機能発現】レギュラトリー T 細胞の機能と IL-35	仲野総一郎, 森本真司, 高崎芳成	臨床免疫・アレルギー科, 2012.4; 57(4): 384-390
26	【腎臓症候群 (第 2 版) 下 - その他の腎臓疾患を含めて -】各種病態にみられる腎障害 膠原病, 血管炎 重複 (オーバーラップ) 症候群	林 絵利, 田村直人	日本臨床 別冊腎臓症候群(下), 2012.3; 540-544
27	【膠原病 最近の動向 (Update 2012): 日常診療に役立つ膠原病診療】膠原病の日常診療における重要ポイントと最近のトピックス	平形道人, 高崎芳成, 稲田進一	成人病と生活習慣病, 2012.8; 42(8): 897-910
28	大動脈弁置換術後に大動脈基部置換を施行した大動脈炎症候群 2 例の検討	松下 訓, 山本 平, 土肥静之, 松永 巖, 田村直人, 高崎芳成, 天野 篤	心 臓, 2012.10; 44(10): 1268-1273
29	【Helicobacter pylori とその関連疾患】Helicobacter pylori と関節リウマチ	松下雅和, 高崎芳成	成人病と生活習慣病, 2012.10; 42(10): 1251-1254
30	【血液浄化療法の進歩における臨床工学技士の役割 - 技術と臨床の両面から支える -】アフレスシス療法における臨床工学技士の役割	丸山和紀, 山路 健	Clinical Engineering, 2012.3; 23(4): 310-319
31	コラーゲン関節炎における IL-27 の意義	森本真司	リウマチ科, 2012.7; 48(1): 124-128
和文著書			
1	混合性結合組織病. 今日の治療指針2012 (デスク版)	高崎芳成	山口徹, 北原光夫, 福井次矢編, 東京; 医学書院, 2012: 720-721
2	全身性エリテマトーデス. 疾患と処方薬の解説 チューターズガイド	高崎芳成	「わかりやすい疾患と処方薬の解説」編集企画委員会編, 東京; アークメディア, 2012: 128-130,
3	肺肉芽腫症: Wegener 肉芽腫症 (多発血管炎性肉芽腫症: GPA). 膠原病の肺合併症診療マニュアル	高崎芳成	宮坂信之編, 東京; 医薬ジャーナル社, 2012: 109-121
4	混合性結合組織病. 今日の治療指針2012 (ポケット版)	高崎芳成	山口徹, 北原光夫, 福井次矢編, 東京; 医学書院, 2012: 720-721
5	全身性エリテマトーデス. アレルギー・リウマチ膠原病診療最新ガイドライン	高崎芳成	足立満, 笠間毅編, 東京; 総合医学社, 2012: 162-165
6	膠原病. 新臨床栄養学	高崎芳成	馬場忠雄, 山城雄一郎編, 東京; 医学書院, 2012: 564-568
7	全身性強皮症. その他の膠原病. 疾患別に診る嚙下障害	高崎芳成	片桐伯真, 北住映二, 藤本保志, 丸茂一義, 谷口洋, 山脇正永編, 東京; 医歯薬出版株式会社, 2012: 420-425
8	混合性結合組織病. 内科学	高崎芳成	門脇孝, 永井良三編, 東京; 西村書店, 2012: 1264-1267
9	Abst-15 全身性硬化症 肺機能検査を用いた全身性硬化症における肺高血圧症検出の向上	田村直人	Arthritis & Rheumatism (日本語版), 2012; 12: 17

	内 容	編者・著者	掲載情報等
10	強皮症に関連する肺動脈性肺高血圧症の実践的なスクリーニング法	田村直人	Arthritis & Rheumatism (日本語版), 2012; 13(1): 22
11	Abst-20. 強皮症に関連する肺動脈性肺高血圧症の実践的なスクリーニング法	田村直人	Arthritis & Rheumatism (日本語版), 2012; 13: 22
12	全身性エリテマトーデスの Systemic Lupus International Collaborating Clinics 分類基準の導出と検証	田村直人	Arthritis & Rheumatism (日本語版), 2012; 13: 20
13	生物学的製剤が効いたなら? ~併用薬剤の中止・減量~, 正しい生物学的製剤の使い方 関節リウマチ (改訂版)	田村直人, 高崎芳成	宮坂信之編, 東京; 医薬ジャーナル社, 2012: 43-47
14	ステロイドと免疫抑制剤との使い分けは? 正しいステロイドの使い方・1	田村直人, 高崎芳成	内用剤編・改訂3版; 医薬ジャーナル社, 2012: 58-63
15	アレルギー性疾患・膠原病・免疫病	高崎芳成 (編著)	SUCCESS 2012 医師国試既出問題集 Level I BLUE, 東京; 医学評論社, 2012: 395-576
16	アレルギー性疾患・膠原病・免疫病	高崎芳成 (編著)	SUCCESS 2013 医師国試既出問題集 Level II Yellow, 東京; 医学評論社, 2012: 125-183
17	アレルギー性疾患・膠原病・免疫病	高崎芳成 (編著)	SUCCESS 2013 医師国試既出問題集 Level III Red, 東京; 医学評論社, 2012: 161-186

和文報告

1	ANCA 関連血管炎の臨床個人調査票の改訂に関するアンケートの調査の結果	高崎芳成, 山田秀裕, 藤井隆生, 李 鐘碩	厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業 難治性血管炎に関する調査研究, 平成23年度総括・分担研究報告書, 127-131, 2012
2	治験の実施に関する研究 [タクロリムス]	高崎芳成, 天野浩文	厚生労働科学研究費補助金医療技術実用化総合研究 治験促進研究事業, 平成23年度総括研究報告書集, 24, 2012
3	治験の実施に関する研究 [タクロリムス水和物]	高崎芳成, 天野浩文	厚生労働科学研究費補助金医療技術実用化総合研究 治験促進研究事業, 平成23年度研究報告書集, 13, 2012
4	アレルギー性肉芽腫性血管炎の実態調査 (抗好中球細胞質抗体の有無による内臓病変の差異と重症化の予測因子となりえるかの検討)	高崎芳成, 鈴木 淳, 天野浩文, 森本真司	平成23年度特殊疾病 (難病) に関する研究報告書, 東京都福祉保健局, 25-27, 2012
5	抗 SS-A 抗体陽性母体の CHB 発症と抗体価および測定法での検討	高崎芳成, 松平 蘭	厚生労働科学研究費補助金 (成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業) 自己抗体陽性女性の妊娠管理指針の作成及び新生児ループスの発症リスクの軽減に関する研究, 平成23年度総括・分担研究報告書, 9-11, 2012
6	膠原病に併発した肺高血圧症の非侵襲的検査法に関する研究	松下雅和, 小笠原倫大, 建部一夫, 天野浩文, 野澤和久, 山路 健, 高崎芳成	厚生労働科学研究費補助金 (難治性疾患克服研究事業) 混合性結合組織病の病態解明, 早期診断と治療法の確立に関する研究, 平成23年度総括・分担研究報告書, 14-17, 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
特別講演・招待講演等			
1	Current Therapeutic Apheresis Technologies For Rheumatic.14th International Congress of World Apheresis Association	Yamaji K	Istanbul, Turkey, 2012 September, 13-15 (Invited)
2	Apheresis for SLE: Japanese data. Biotechnology for Blood Purification & Renal Diseases	Yamaji K	Chiang Mai, Thailand, 2012 November 29-December 1 (Invited)
学会発表 (国際)			
1	Blockade of connective tissue growth factor (CTGF) ameliorates murine model of rheumatoid arthritis	Nozawa K, Fujishiro M, Kawasaki M, Yamaguchi A, Ikeda K, Morimoto S, poh-Sing N, Kato Y, Asano M, Sekigawa I, Takasaki Y	The european league against rheumatism, Berlin, 2011年6月6-9日. Ann Rheum Dis, 2012; 71(Suppl3): 491
2	Non invasive evaluation of pulmonary arterial hypertension in patient with connective tissue disease	Matsushita M, Ogasawara M, Kenpe K, Yamaji K, Tamura N, Takasaki Y	The european league against rheumatism, Berlin, 2011年6月6-9日. Ann Rheum Dis, 2012; 71(Suppl3): 685
3	Factors associated with normalized physical function and clinical remission defined with simplified disease activity index by 1-year infliximab treatment in patients with rheumatoid arthritis	Matsudaira R, Tamura N, Watanabe T, Matsushita M, Ogasawara M, Yamaji K, Takasaki Y	The european league against rheumatism, Berlin, 2011年6月6-9日. Ann Rheum Dis, 2012; 71(Suppl3): 656
4	A phase I/II clinical trial of intra-articular administration of ARG098, an anti-Fas IgM monoclonal antibody, in knee joint synovitis of Japanese patients with rheumatoid arthritis	Matsubara T, Okuda K, Chiba J, Takayama A, Inoue H, Sakurai T, Wakabayashi H, Kaneko A, Sugimoto K, Yamazaki H, Takanashi T, Takasaki Y, Tamura N, Ogasawara M, Inoo M, Onishi I, Kawai S, Nohara R	The european league against rheumatism, Berlin, 2011年6月6-9日. Ann Rheum Dis, 2012; 71(Suppl3): 384
5	Comparison of diagnostic reagents for the measurement of anti-neutrophil cytoplasmic antibody: ANCA Clinical usefulness of "STACIA MEBLux TEST MPO-ANCA and STACIA MEBLux TEST PR3-ANCA"	Takasaki Y	The Asia Pacific Meeting of Vasculitis and ANCA Workshop 2012. 東京カンファレンスセンター品川, 品川, 2012, March, 30; (Suppl): ES2
学会発表 (国内)			
6	SLE(1) NLRP3多型と全身性エリテマトーデスとの関連	青木真志, 川崎 綾, 古川 宏, 近藤裕也, 伊藤 聡, 林太智, 松本 功, 草生真規雄, 瀬戸口京吾, 永井立夫, 須田昭子, 長岡章平, 河野 肇, 廣畑俊成, 當間重人, 高崎芳成, 橋本博史, 住田孝之, 土屋尚之	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012 (第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 414)
7	関節炎の分子病態とその人為的制御 マウス関節炎におけるTIM-4の病態関与増悪と抑制	秋葉久弥, 安倍能之, 河本敏雄, 蒲池史卓, 高崎芳成, 奥村 康	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012 (第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 207)

	内 容	編者・著者	掲載情報等
8	高齢発症関節リウマチ (EORA) 患者に対する tocilizumab 治療の有効性	安倍能之, 梁 広石, 渡邊朋子, 高崎芳成, 津田裕士	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012 (第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 638)
9	B細胞・抗原提示細胞・自己抗体 SLEモデルマウスにおけるFcレセプターを介した単球の活性化と自己抗体の産生について	天野浩文, 河野晋也, 金子俊之, 林 青順, 安藤誠一郎, 渡邊 崇, 仲野総一郎, 出井章三, 広瀬幸子, 高崎芳成	第40回日本臨床免疫学会総会, 京王プラザホテル, 新宿, 平成24年9月27-29日, 2012 (第40回日本臨床免疫学会総会抄録集, 2012; 309)
10	関節リウマチに対しインフリキシマブまたはトシリズマブで治療した患者の末梢血ヘモグロビン値・ヘプシジン-25濃度の治療前後データ比較	安藤誠一郎, 天野浩文, 松平蘭, 高崎芳成	第40回日本臨床免疫学会総会, 京王プラザホテル, 新宿, 平成24年9月27-29日, 2012 (第40回日本臨床免疫学会総会抄録集, 2012; 370)
11	ミゾリピン同時メトトレキサート併用療法は, 併用薬剤に関係なくコントロール不良関節リウマチ患者に寛解をもたらす前向き研究 (Mizoribine synchronized methotrexate therapy can achieve remission in patients with uncontrolled rheumatoid arthritis independently of concurrent medication: A prospective study) (英語)	池田圭吾, 平井琢也, 蛭間香織, 森本真司, 高崎芳成, 関川 巖	第40回日本臨床免疫学会総会, 京王プラザホテル, 新宿, 平成24年9月27-29日, 2012 (第40回日本臨床免疫学会総会抄録集, 2012; 354)
12	破骨細胞分化における TGF- β シグナルと転写調節因子 PU.1	石山健太郎, 西山千春, 頭山尚子, 田村直人, 高崎芳成	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012 (第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 484)
13	破骨細胞分化における転写調節因子 PU.1と TGF- β シグナルの影響について	石山健太郎, 西山千春, 八代拓也, 田村直人, 奥村 康, 高崎芳成	第40回日本臨床免疫学会総会, 京王プラザホテル, 新宿, 平成24年9月27-29日, 2012 (第40回日本臨床免疫学会総会抄録集, 2012; 365)
14	関節リウマチの手指・手関節のパワードブラシグナルは臨床的評価項目から予測できるか?	小笠原倫大, 根本卓也, 村山豪, 山田祐介, 草生真規雄, 今 高之, 関谷文男, 杉本郁, 松平 蘭, 松下雅和, 多田久里守, 建部一夫, 山路 健, 田村直人, 高崎芳成	第40回日本臨床免疫学会総会, 京王プラザホテル, 新宿, 平成24年9月27-29日, 2012 (第40回日本臨床免疫学会総会抄録集, 2012; 375)
15	関節超音波検査結果の自己フィードバックにより関節診察技術が向上する	小笠原倫大, 村山 豪, 山田祐介, 根本卓也, 景山倫彰, 頭山尚子, 草生真規雄, 今 高之, 関谷文男, 杉本 郁, 松平 蘭, 松下雅和, 多田久里守, 建部一夫, 山路 健, 田村直人, 高崎芳成	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012 (第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 590)
16	関節リウマチの予後予測因子(1) 関節リウマチの手指・手関節のパワードブラシグナルは臨床的評価項目から予測可能か?	小笠原倫大, 村山 豪, 山田祐介, 根本卓也, 景山倫彰, 頭山尚子, 草生真規雄, 今 高之, 関谷文男, 杉本 郁, 松平 蘭, 松下雅和, 多田久里守, 建部一夫, 山路 健, 田村直人, 高崎芳成	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012 (第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 295)

内 容	編者・著者	掲載情報等
17 生物学的製剤（TNF 阻害薬以外） TCZ 観察研究 トシリズマブ治療は MTX 併用、生物学的製剤前治療歴に関わらず著明改善が期待できる 順天堂大学附属病院関連 6 施設80例のレトロ解析	小笠原倫大, 渡邊朋子, 安藤誠一郎, 松平 蘭, 山路 健, 田村直人, 高崎芳成, 梁 広石, 津田裕士, 池田圭吾, 森本真司, 関川 巖, 木田一成, 小林茂人, 片桐 彰, 山田雅人, 小沼 心, 名切 裕	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012 (第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 439)
18 膠原病の難治性病態に対するアフェレンス療法の意義	小笠原倫大, 杉本 郁, 山路健, 津田裕士, 高崎芳成	第33回日本アフェレンス学会学術大会, ハウステンボス ユトレヒトプラザ, 2012年11月8-10日 (抄録集, 85)
19 炎症反応陰性骨病変進行関節リウマチ患者の検討	片桐 彰, 山口絢子, 小田啓介, 山田雅人, 高崎芳成	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012 (第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 593)
20 当院における関節リウマチ患者に対する生物学的製剤の使用状況について (第二報)	金井美紀, 鈴木 智, 仲野総一郎, 山中健次郎, 高崎芳成	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012 (第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 499)
21 リウマチ性疾患の肺病変(2) 膠原病に伴う間質性肺炎患者における IgA サブクラスと BAFF/APRIL の関与について	金子俊之, 天野浩文, 河野晋也, 箕輪健太郎, 安藤誠一郎, 渡邊 崇, 仲野総一郎, 鈴木淳, 森本真司, 高崎芳成	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012 (第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 309)
22 膠原病に伴う間質性肺炎患者における IgA サブクラス, BAFF/APRIL の関与について	金子俊之, 天野浩文, 河野晋也, 箕輪健太郎, 安藤誠一郎, 渡邊 崇, 仲野総一郎, 鈴木淳, 森本真司, 高崎芳成	第40回日本臨床免疫学会総会, 京王プラザホテル, 新宿, 平成24年9月27-29日, 2012 (第40回日本臨床免疫学会総会抄録集, 2012; 378)
23 SLE と RA の疾患特異性を決定する遺伝要因の解析	金子俊之, 天野浩文, 西川桂子, 河野晋也, 大辻希樹, 西村裕之, 廣瀬幸子, 高崎芳成	第40回日本臨床免疫学会総会, 京王プラザホテル, 新宿, 平成24年9月27-29日, 2012 (第40回日本臨床免疫学会総会抄録集, 2012; 328)
24 SLE(1) PRDM1-ATG5領域と全身性エリテマトーデス臨床症状との関連	川崎 綾, 古川 宏, 近藤裕也, 伊藤 聡, 林 太智, 松本 功, 草生真規雄, 瀬戸口京吾, 永井立夫, 須田昭子, 長岡章平, 廣畑俊成, 當間重人, 高崎芳成, 橋本博史, 住田孝之, 土屋尚之	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012 (第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 414)
25 Fcγ レセプター IIB 欠損マウスにおける Yaa 遺伝子変異の与える影響	河野晋也, 天野浩文, 金子俊之, 佐藤 綾, 林 青順, 広瀬幸子, 高崎芳成	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012 (第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 596)

	内 容	編者・著者	掲載情報等
26	疾患関連遺伝子 Fc γ RIIB 欠損 B6マウスへの Yaa 遺伝子導入による RA から SLE への表現型移行	河野晋也, 天野浩文, 金子俊之, 佐藤 綾, 林 青順, 広瀬幸子, 高崎芳成	第40回日本臨床免疫学会総会, 京王プラザホテル, 新宿, 平成24年9月27-29日, 2012 (第40回日本臨床免疫学会総会抄録集, 2012; 301)
27	インスリン受容体異常症 B 型を併発した混合性結合組織病に対して, 血漿交換療法を含む集学的治療が有効であった 1 例	河本敏雄, 仲野総一郎, 安藤誠一郎, 草生真規雄, 杉本郁, 山路 健, 高崎芳成, 津田裕士	第21回日本アフェレシス学会関東甲信越地方会, ホテルメトロポリタン長野, 長野, 平成24年4月27日, 2012 (日本アフェレシス学会雑誌抄録 (1340-5888), 2012; 31(3): 256-257)
28	著明な眼瞼浮腫で発症し, 蛋白漏出胃腸症を併発した全身性エリテマトーデス (SLE) の一例	河本敏雄, 蛭間香織, 松下雅和, 李 鍾碩, 天野浩文, 山路 健, 田村直人, 高崎芳成	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012 (第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 597)
29	全身性エリテマトーデス (SLE) に蛋白漏出性胃腸症を併発して, ステロイド投与が奏功した一例	河本敏雄, 蛭間香織, 松下雅和, 李 鍾碩, 天野浩文, 山路 健, 田村直人, 高崎芳成	第40回日本臨床免疫学会総会, 京王プラザホテル, 新宿, 平成24年9月27-29日, 2012 (第40回日本臨床免疫学会総会抄録集, 2012; 350)
30	筋炎以外の自己免疫疾患における抗アミノアシル抗体の臨床的検討	河本敏雄, 松下雅和, 山路 健, 田村直人, 高崎芳成	第40回日本臨床免疫学会総会, 京王プラザホテル, 新宿, 平成24年9月27-29日, 2012 (第40回日本臨床免疫学会総会抄録集, 2012; 379)
31	混合性結合組織病の治療中にヒトヘルペスウイルス 6 型 (HHV-6) の再活性化に伴う血球貪食症候群を来した一例	北垣内みえ, 多田久里守, 李鍾碩, 田村直人, 高崎芳成	第23回日本リウマチ学会関東支部学術集会 プログラム予稿集, 73 (2012.12.1)
32	関節症性乾癬に対するアダリムマブ治療後に誘発された膿疱性乾癬様皮疹	木村有太子, 水野優起, 須賀康, 関川 巖	日本皮膚科学会雑誌 (0021-499X), 2012.2; 122(2): 451
33	関節リウマチに対しての白血球除去療法直前直後における遺伝子発現量の変化	草生真規雄, 村山 豪, 午來美沙, 山田里沙, 菱沼留加, 根本卓也, 寶 達桂, 小田啓介, 河本敏雄, 今 高之, 杉本 郁, 関谷文男, 小笠原倫大, 建部一夫, 山路 健, 高崎芳成	第40回日本臨床免疫学会総会, 京王プラザホテル, 新宿, 平成24年9月27-29日, 2012 (第40回日本臨床免疫学会総会抄録集, 2012; 372)
34	関節リウマチに対して施行した白血球除去療法にて認められる免疫応答, 細胞接着関連遺伝子発現量の減少	草生真規雄, 村山 豪, 安井美沙, 根本卓也, 寶 達桂, 小田啓介, 景山倫彰, 河本敏雄, 杉本 郁, 今 高之, 関谷文男, 建部一夫, 小笠原倫大, 山路 健, 津田裕士, 高崎芳成	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012 (第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 505)
35	白血球除去療法後に認められる遺伝子発現変化: 特に免疫応答, 細胞接着関連遺伝子の発現量減少	草生真規雄, 村山 豪, 午來美沙, 山田里沙, 菱沼留加, 根本卓也, 小田啓介, 寶 達桂, 安藤誠一郎, 河本敏雄, 今 高之, 杉本 郁, 関谷文男, 小笠原倫大, 建部一夫, 山路 健, 津田裕士, 高崎芳成	第33回日本アフェレシス学会学術大会, ハウステンボス ユトレヒトプラザ, 2012年11月8-10日 (抄録集, 78)

内	容	編者・著者	掲載情報等
36	膠原病に伴う下腿の皮膚潰瘍に対し、白血球除去療法を施行し効果を得た4症例	草生真規雄, 山田里沙, 村山豪, 根本卓也, 寶達桂, 河本敏雄, 今高之, 杉本郁, 関谷文男, 小笠原倫大, 建部一夫, 山路健, 高崎芳成	第33回日本炎症・再生医学会, ホテル日航福岡, 2012年7月5-6日. プログラム予稿集, 2012; 148
37	脊椎関節炎の診断と治療	小林茂人	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012 (第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 264)
38	ANCA 関連難治性中耳炎 診断治療におけるピットホールとジレンマ解消 ANCA 関連血管炎の診断の難しさと治療の重要性 内科の立場から	小林茂人	Otology Japan (0917-2025), 2012.9; 22(4): 321
39	免疫疾患の臨床 扁桃炎に伴う反応性関節炎について: Tonsillitis-induced reactive arthritis (TiReA)	小林茂人	第40回日本臨床免疫学会総会, 京王プラザホテル, 新宿, 平成24年9月27-29日, 2012 (第40回日本臨床免疫学会総会抄録集, 2012; 311)
40	Neuromyelitis optica spectrum disorder を合併し、血漿吸着療法が奏功した SLE の一例	今高之, 波多野琢, 草生真規雄, 山田里沙, 安藤誠一郎, 河本敏雄, 杉本郁, 関谷文男, 小笠原倫大, 建部一夫, 山路健, 津田裕士, 高崎芳成	第33回日本アフェレシス学会学術大会, ハウステンボス ユトレヒトプラザ, 2012年11月8-10日 (抄録集, 158)
41	抗 TNF α 阻害剤投与により憎悪を来した抗 ARS 抗体症候群の2例	今高之, 松下雅和, 岩下紋子, 加藤友美, 高橋敬子, 李鐘碩, 野澤和久, 山路健, 田村直人, 高崎芳成	第27回日本臨床リウマチ学会, 2012.11.23-24; プログラム・抄録集: 180
42	当院で生物学的製剤投与中に重篤な肺有害事象を発症した関節リウマチ (RA) 2症例の検討	杉崎良親, 相川崇史, 石原義恕, 高崎芳成, 安田勝彦	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012 (第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 571)
43	インフリキシマブ治療中の関節リウマチ患者における感染症の検討	杉崎良親, 伊東朋子, 松平蘭, 渡邊崇, 関谷文男, 多田久里守, 小笠原倫大, 山路健, 田村直人, 高崎芳成	第27回日本臨床リウマチ学会, 2012.11.23-24; プログラム・抄録集: 202
44	当院における全身性エリテマトーデス SLE に合併した自己免疫性血小板減少症 AIP に対する血漿交換療法の短期治療効果に関する検討	杉本郁, 村山豪, 山田理沙, 根本卓也, 安藤誠一郎, 河本敏雄, 草生真規雄, 小笠原倫大, 山路健, 高崎芳成	第40回日本臨床免疫学会総会, 京王プラザホテル, 新宿, 平成24年9月27-29日, 2012 (第40回日本臨床免疫学会総会抄録集, 2012; 351)
45	当院における膠原病合併血小板減少性紫斑病 TTP に対する単純血漿交換療法 PE の治療成績	杉本郁, 山路健, 津田裕士, 高崎芳成	第33回日本アフェレシス学会学術大会, ハウステンボス ユトレヒトプラザ, 2012年11月8-10日 (抄録集, 176)
46	リウマチ性疾患に感染症を合併し入院加療を要した患者に関する検討 (Quantitative evaluation of periprosthetic infection by real time PCR: a comparison with conventional methods)	鈴木智, 仲野総一郎, 金井美紀, 山中健次郎, 高崎芳成	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012 (第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 619)

	内 容	編者・著者	掲載情報等
47	RA-LCAP129例におけるナファモスタットメシル酸塩に対するアレルギー症例について	高木さやか, 瓜田拓也, 丸山和紀, 根本卓也, 山田里沙, 河本敏雄, 関谷文男, 杉本郁, 山路 健	第33回日本アフェレンス学会学術大会, ハウステンボス ユトレヒトプラザ, 2012年11月8-10日(抄録集, 131)
48	治療目標達成に向けての治療戦略と実際 内科医の立場から	田村直人	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012(第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 736)
49	早期 RA の鑑別診断 全身性結合組織病	田村直人	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012(第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 217)
50	Mucosal-associated invariant T 細胞の抗原非特異的活性化機序の解析	千葉麻子, 田村直人, 松平蘭, 高崎芳成, 山村 隆, 三宅幸子	第40回日本臨床免疫学会総会, 京王プラザホテル, 新宿, 平成24年9月27-29日, 2012(第40回日本臨床免疫学会総会抄録集, 2012; 341)
51	血漿交換療法とエンドキサンパルス療法が奏功し, インスリン受容体異常症B型を併発した混合性結合組織病の1例	津島 浩, 仲野総一郎, 中嶋志穂子, 小笠原倫大, 野澤和久, 山路 健, 田村直人, 高崎芳成	日本内科学会関東地方会587回, 2012.5; 37
52	日本人集団における ANCA 関連血管炎の遺伝的背景	土屋尚之, 川崎 綾, 長谷部成美, 井上尚哉, 伊東郁恵, 安心院千裕, 住田孝之, 古川宏, 當間重人, 小林茂人, 橋本博史, 山田秀裕, 尾崎承一, 佐田憲映, 榎野博史, 富田誠, 宮坂信之, 針谷正祥	MHC: Major Histocompatibility Complex (2186-9995), 2012.8; 19(2): 172
53	関節リウマチの治療 DMARDs・NSAIDs (3) 関節リウマチにおけるミゾリビンの有効性と腎機能に関する検討	堤 智美, 森口正人, 櫻井正, 青木和利, 東 孝典, 天野宏一, 奥山あゆみ, 金子元英, 川越光博, 木田一成, 久我芳昭, 小林茂人, 鈴木王洋, 千野健太郎, 中嶋京一, 半田祐一, 広瀬立夫, 松崎 剛, 吉田 秀, 寺井千尋	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012(第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 445)
54	SLE に合併した脳静脈血栓症の一例	頭山尚子, 小笠原倫大, 天野浩文, 高崎芳成	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012(第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 600)
55	ステロイド治療抵抗性ループス腎炎に対するタクロリムス, ミゾリビン併用療法の治療効果	土江健太郎, 小沼 心, 河野晋也, 名切 裕, 野澤和久, 田村直人, 高崎芳成	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012(第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 524)

内	容	編者・著者	掲載情報等
56	全身性エリテマトーデス患者における新規自己抗体である抗 Chromatin assembly factor-1 (CAF-1) 抗体の解析	土江健太郎, 野澤和久, 蛭間香織, 仲野総一郎, 高崎芳成	第40回日本臨床免疫学会総会, 京王プラザホテル, 新宿, 平成24年9月27-29日, 2012 (第40回日本臨床免疫学会総会抄録集, 2012; 336)
57	SLE に多発脳動脈炎を併発した一例	中嶋志穂子, 仲野総一郎, 林絵利, 関谷文男, 小笠原倫大, 天野浩文, 田村直人, 高崎芳成	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012 (第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 657)
58	関節リウマチにおける制御性 T 細胞の機能と IL-35	仲野総一郎, 鈴木 智, 渡邊崇, 宮下知子, 森本真司, 高崎芳成	第40回日本臨床免疫学会総会, 京王プラザホテル, 新宿, 平成24年9月27-29日, 2012 (第40回日本臨床免疫学会総会抄録集, 2012; 361)
59	肺血栓塞栓症を契機に肺動脈狭窄病変が発見された高齢発症大動脈炎症候群の一例	仲野総一郎, 頭山尚子, 林絵利, 関谷文男, 小笠原倫大, 高崎芳成	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012 (第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 678)
60	乾癬性関節炎に胸骨柄結合部関節炎を合併し, 画像診断的評価を行った1例	根本卓也, 杉本 郁, 景山倫彰, 小笠原倫大, 山路 健, 高崎芳成	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012 (第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 622)
61	乾癬性関節炎に胸骨柄結合部関節炎を合併し, 画像診断的評価を行った1例	根本卓也, 杉本 郁, 村山豪, 山田里沙, 安藤誠一郎, 景山倫彰, 河本敏雄, 草生真規雄, 小笠原倫大, 山路 健, 高崎芳成	第40回日本臨床免疫学会総会, 京王プラザホテル, 新宿, 平成24年9月27-29日, 2012 (第40回日本臨床免疫学会総会抄録集, 2012; 374)
62	実験動物に対する安定した血漿交換療法確立 治療効果のメカニズムの解明に向けて	根本卓也, 山路 健, 山田里沙, 小田啓介, 寶 達桂, 景山倫彰, 河本敏雄, 草生真規雄, 今 高之, 杉本 郁, 関谷文男, 小笠原倫大, 建部一夫, 津田裕士, 高崎芳成	医工学治療(1344-1221), 2012.3; 24(Suppl.): 127
63	血漿交換施行時のリスクとしての低マグネシウム血症-不整脈発症例と腎不全症例での血清マグネシウム値の変動と補正	根本卓也, 杉本 郁, 村山豪, 山田里沙, 小田啓介, 寶 達桂, 河本敏雄, 草生真規雄, 今 高之, 関谷文男, 小笠原倫大, 建部一夫, 山路 健, 津田裕士, 高崎芳成	第33回日本アフェレンス学会学術大会, ハウスステンボス ユトレヒトプラザ, 2012年11月8-10日 (抄録集, 118)
64	関節リウマチの病因・病態(2) 関節リウマチモデルマウスにおける Connective Tissue Growth Factor (CTGF) 阻害の関節炎抑制効果について	野澤和久, 藤城真樹, 川崎美紀子, 山口絢子, 池田圭吾, 森本真司, 関川巖, 高崎芳成	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012 (第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 340)
65	関節リウマチモデルマウスにおける Connective Tissue Growth Factor (CTGF) 阻害による関節炎抑制効果について	野澤和久, 藤城真樹, 川崎美紀子, 山口絢子, 池田圭吾, 森本真司, 高崎芳成, 関川巖	第40回日本臨床免疫学会総会, 京王プラザホテル, 新宿, 平成24年9月27-29日, 2012 (第40回日本臨床免疫学会総会抄録集, 2012; 335)

	内 容	編者・著者	掲載情報等
66	甲状腺乳頭癌を合併した皮膚筋炎の1例	平林 恵, 玉城善史郎, 帆足俊彦, 山本瑞穂, 浅野善英, 菅谷 誠, 菊池かな子, 佐藤伸一, 多田久里守, 金子俊之, 高崎芳成	日本皮膚科学会雑誌 (0021-499X), 2012.1; 122(1): 151
67	新規自己抗体である抗SSNA-1抗体についての解析	蛭間香織, 野澤和久, 池田圭吾, 山口絢子, 関川 巖, Chan EK, 高崎芳成	第40回日本臨床免疫学会総会, 京王プラザホテル, 新宿, 平成24年9月27-29日, 2012 (第40回日本臨床免疫学会総会抄録集, 2012; 336)
68	シェーグレン症候群/線維筋痛症 新規自己抗体である抗SSNA-1抗体についての解析	蛭間香織, 野澤和久, 池田圭吾, 山口絢子, 森本真司, 関川 巖, 高崎芳成	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012 (第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 318)
69	新規自己抗体である抗SSNA-1抗体についての解析	蛭間香織, 野澤和久, 池田圭吾, 関川 巖, 高崎芳成	日本内科学会雑誌(0021-5384), 2012.2; 101(Suppl.): 318
70	関節リウマチ患者における白血球除去療法(LCAP)前後での β 2-microglobulinの変化の検討	寶 達桂, 草生真規雄, 山田里沙, 根本卓也, 景山倫彰, 杉本 郁, 小笠原倫大, 建部一夫, 山路 健, 津田裕士, 高崎芳成	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012 (第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 483)
71	当院における抗アミノアシル tRNA 合成酵素抗体の臨床的検討	松下雅和, 河本敏雄, 山路健, 田村直人, 高崎芳成	第40回日本臨床免疫学会総会, 京王プラザホテル, 新宿, 平成24年9月27-29日, 2012 (第40回日本臨床免疫学会総会抄録集, 2012; 377)
72	SLE(5) 当院における抗アミノアシル tRNA 合成酵素抗体の臨床的検討	松下雅和, 山路 健, 田村直人, 高崎芳成	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012 (第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 426)
73	当院における筋炎関連自己抗体の臨床的検討	松下雅和, 河本敏雄, 山路健, 田村直人, 高崎芳成	第23回日本リウマチ学会関東支部学術集会 プログラム予稿集, 2012.12.1; 70
74	関節リウマチ患者における生物学的製剤使用前後の血清学的マーカーと疾患活動性との関連性の検討	松平 蘭, 田村直人, 伊東朋子, 山路 健, 高崎芳成	第40回日本臨床免疫学会総会, 京王プラザホテル, 新宿, 平成24年9月27-29日, 2012 (第40回日本臨床免疫学会総会抄録集, 2012; 368)
75	生物学的製剤(TNF阻害薬)感染症 関節リウマチ患者における生物学的製剤治療と β -D グルカン値についての検討	松平 蘭, 田村直人, 渡邊朋子, 渡邊 崇, 関谷文男, 山路 健, 高崎芳成	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012 (第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 401)
76	アフレルシス療法における操作手技の多施設共同調査結果について	丸山和紀, 渡邊恭通, 大段剛, 小川浩之, 山家敏彦, 瓜田拓也, 山田里沙, 根本卓也, 寶 達桂, 景山倫彰, 草生真規雄, 杉本 郁, 山路 健	医工学治療(1344-1221), 2012.3; 24(Suppl.): 126

	内 容	編者・著者	掲載情報等
77	アフェレシス療法における多施設共同調査結果について より安全なアフェレシス治療の検討	丸山和紀, 渡邊恭通, 大段剛, 小川浩之, 山家敏彦, 瓜田拓也, 山田里沙, 根本卓也, 寶 達桂, 景山倫彰, 草生真規雄, 杉本 郁, 山路 健	日本臨床工学技士会誌 (1341-3171), 2012; 45: 195
78	SLE における IL-27の病態形成への関与の検討	宮下知子, 仲野総一郎, 渡邊崇, 鈴木 淳, 鈴木 智, 森本真司, 高崎芳成	第40回日本臨床免疫学会総会, 京王プラザホテル, 新宿, 平成24年9月27-29日, 2012 (第40回日本臨床免疫学会総会抄録集, 2012; 340)
79	抗 SS-A 抗体妊娠症例の全国調査 (第三報)	村島温子, 山口晃史, 和栗雅子, 松平 蘭, 高崎芳成, 坪井洋人, 住田孝之, 岸本暢将	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012 (第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 668)
80	FDG-PET で診断された高齢発症の高安動脈炎の1例	村山 豪, 中嶋志穂子, 午來美沙, 山田祐介, 安藤誠一郎, 仲野総一郎, 関谷文男, 鈴木淳, 小笠原倫大, 天野浩文, 山路 健, 田村直人, 高崎芳成	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012 (第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 679)
81	血漿交換療法が奏功した NPSLE (neuro-psychiatric systemic lupus erythematosus) の一例	村山 豪, 草生真規雄, 関谷文男, 杉本 郁, 今 高之, 小笠原倫大, 山路 健, 高崎芳成	第33回日本アフェレシス学会学術大会, ハウステンボス ユトレヒトプラザ, 2012年11月8-10日 (抄録集, 174)
82	膠原病の難治性病態とアンメットニーズ難治性ループス腎炎	森本真司	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012 (第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 150)
83	出産を契機に発症した高安動脈炎の1例	山口絢子, 小田啓介, 片桐彰, 山田雅人, 高崎芳成	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012 (第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 676)
84	関節リウマチ滑膜細胞におけるエストロゲンのアポトーシス抑制効果と CCL13 の関与	山口絢子, 野澤和久, 藤城真樹, 川崎美紀子, 高崎芳成, 関川 巖	第40回日本臨床免疫学会総会, 京王プラザホテル, 新宿, 平成24年9月27-29日, 2012 (第40回日本臨床免疫学会総会抄録集, 2012; 366)
85	血清反応陰性関節リウマチ, リウマチ性多発筋痛症, RS3PE の3疾患における関節超音波検査所見とその差異の検討	山田祐介, 小笠原倫大, 村山豪, 根本卓也, 景山倫彰, 頭山尚子, 草生真規雄, 今 高之, 関谷文男, 杉本 郁, 松平 蘭, 松下雅和, 多田久里守, 建部一夫, 野澤和久, 山路 健, 田村直人, 高崎芳成	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012 (第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 592)
86	治療経過中に顆粒球コロニー刺激因子 (G-CSF) 投与による血栓性血小板減少性紫斑病 (TTP) を併発した全身性エリテマトーデス (SLE) の1例	山田祐介, 野澤和久, 小笠原倫大, 田村直人, 高崎芳成	日本内科学会関東地方会587回, 2012.5; 38

	内 容	編者・著者	掲載情報等
87	未治療の混合性結合組織病に血栓性血小板減少性紫斑病を合併し、単純血漿交換のみで寛解した一例	山田里沙, 草生真規雄, 根本卓也, 寶達桂, 景山倫彰, 河本敏雄, 杉本 郁, 小笠原倫大, 李 鍾碩, 天野浩文, 山路 健, 津田裕士, 高崎芳成	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012 (第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 673)
88	膠原病関連の皮膚潰瘍に対する白血球除去療法の有効性の検討	山田里沙, 草生真規雄, 村山豪, 根本卓也, 小田啓介, 河本敏雄, 今 高之, 杉本 郁, 関谷文男, 小笠原倫大, 山路健, 津田裕士, 高崎芳成	第33回日本アフェレンス学会学術大会, ハウステンボス ユトレヒトプラザ, 2012年11月8-10日 (抄録集, 147)
89	白血球除去療法が有効であった皮膚筋炎を伴う間質性肺炎の一例	梁 広石, 安倍能之, 山路健, 高崎芳成, 津田裕士	第33回日本アフェレンス学会学術大会, ハウステンボス ユトレヒトプラザ, 2012年11月8-10日 (抄録集, 128)
90	動脈硬化性疾患に対する二重膜濾過血漿交換 (DFPP) による予防的効果の検討	渡邊美和子, 田口淳一, 境野智之, 須堯洋子, 安田光徳, 梁 広石, 米井嘉一	日本抗加齢医学会総会プログラム・抄録集12回, 2012.6; 174
91	RA 治療における HLA-G 発現の検討	渡邊 崇, 仲野総一郎, 天野浩文, 森本真司, 高崎芳成	第40回日本臨床免疫学会総会, 京王プラザホテル, 新宿, 平成24年9月27-29日, 2012 (第40回日本臨床免疫学会総会抄録集, 2012; 371)
92	生物学的製剤 (TNF 阻害薬) 感染症当院におけるインフリキシマブ投与期間中にみられた感染症の検討	渡邊朋子, 松平 蘭, 渡邊崇, 関谷文男, 山路 健, 田村直人, 高崎芳成	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, グランドプリンスホテル新高輪, 品川, 平成24年4月26-28日, 2012 (第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集, 2012; 400)
その他 (広報活動を含む)			
1	間質性肺炎を治療中に肺動脈血栓症を併発した強皮症の一例	今 高之, 祖川英至, 李 鍾碩, 天野浩文, 田村直人, 高崎芳成	関東リウマチ, 2012; 128-135
2	オートバイ	高崎芳成	リウマチクリニック, 参天製薬株式会社: 20, 2012
3	研究施設紹介	高崎芳成	Arthritis, メディカルレビュー社, 2012; 10: 50-55
4	講演「リウマチ治療薬の効果と副作用について」	高崎芳成	リウマチ講演会, 北とぴあスカイホール, 東京, 平成24年11月5日
5	講演「膠原病 Up to Date」	高崎芳成	県北膠原病研究会, ホテルリソル佐世保, 長崎, 平成24年11月16日
6	フォトエッセイ 温故知新	高崎芳成	Frontiers in Rheumatology & Clinical Immunology, メディカルレビュー社, 2012; 6: 52-53
7	教育講演「膠原病の新規治療-SLE を中心として-」	高崎芳成	岐阜地区リウマチ教育研修会, 岐阜都ホテル2階ボールルーム, 岐阜, 平成24年10月21日
8	特別講演「RA 治療の Up-To-Date～生物学的製剤を中心に～」	高崎芳成	第 9 回 Osteoimmunology Forum, 東京大学 山上会館2階大会議室, 東京, 平成24年2月4日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
9	特別講演「膠原病の肺変」	高崎芳成	第20回膠原病リウマチ懇談会，オークラフロンティアつくば「アネックス1階 昴の間」，東京，平成24年6月1日
10	特別講演「若き研究者へのメッセージ/研究生活を振り返って」	高崎芳成	第7回リウマチヤングアカデミー，札幌北広島クラッセホテル，札幌，平成24年7月13日
11	特別講演「RA治療のUp-To-Date～生物学的製剤を中心に～」	高崎芳成	高知県医師会学術講演会，総合あんしんセンター3F大会議室，高知，平成24年7月28日
12	特別講演「全身性エリテマトーデスの難治性病態と新規治療」	高崎芳成	兵庫医科大学内科学講座リウマチ・膠原病科開講10周年記念講演会，ヒルトン大阪4F金閣の間，大阪，平成24年8月16日
13	特別講演「関節リウマチの関節外症状」	高崎芳成	高崎ワシントンホテルプラザ11階ワシントンホール，群馬，平成24年10月12日
14	特別講演「関節リウマチと自己抗体」	高崎芳成	第8回さいたまサイトカイン研究会，浦和ロイヤルパインズホテル3Fプラチナルーム，埼玉，平成24年10月18日
15	特別講演「女性の膠原病－全身性エリテマトーデス」	高崎芳成	第47回肥後医育塾 女性のための医療，ホテル熊本テルサ テルサホール，熊本，平成24年10月20日
16	特別講演「膠原病領域での最新治療について『SLEの治療について』」	高崎芳成	第17回横浜最新治療フォーラム，ホテルニューグランド，横浜，平成24年11月1日
17	特別講演「関節リウマチ治療 up to date」	高崎芳成	北九州リウマチ薬物治療懇話会，リーガロイヤルホテル小倉，小倉，平成24年11月2日
18	今後のRA治療について再考する	高崎芳成（座長）	関節リウマチ・ベーシック治療セミナー，東京プリンスホテル，東京，平成24年2月11日
19	RAの日常診療における関節エコーの有効性	高崎芳成（座長）	Tokyo Ultrasound Seminar for RA，東京ガーデンパレスホテル2F高千穂，東京，平成23年5月31日
20	座談会「肺高血圧症の早期診断・治療における院内連携の重要性」	高崎芳成，小西博広，守尾嘉晃，松下雅和	日経メディカル，2012; 9(第4回) : 1-3
21	学会レポート1 第4回EAGOR. Arthritis－運動器疾患と炎症－	田村直人	2012; 10(1): 68-69

皮膚科学・アレルギー学 [皮膚科学講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Efficacy and safety of ustekinumab in Japanese patients with moderate-to-severe plaque-type psoriasis: Long-term results from a phase 2/3 clinical trial	Igarashi A, Kato T, Kato M, Song M, Nakagawa H, Japanese Ustekinumab Study Group	J Dermatol, 2012; 39: 242-252
2	Dramatic impact of a Psoriasis Area and Severity Index 90 response on the quality of life in patients with psoriasis: An analysis of Japanese clinical trials of infliximab	Torii H, Sato N, Yoshinari T, Nakagawa H, Japanese infliximab study Investigators	J Dermatol, 2012; 39: 253-259
3	Generalized pustular psoriasis-like eruptions induced after the first use of adalimumab in the treatment of psoriatic arthritis	Kimura U, Kinoshita A, Haruna K, Mizuno Y, Sekigawa I, Takamori K, Suga Y	J Dermatol, 2012; 39: 286-288
4	Topically applied semaphorin 3A ointment inhibits scratching behavior and improves skin inflammation in NC/Nga mice with atopic dermatitis	Negi O, Tominaga M, Tengara S, Kamo A, Taneda K, Suga Y, Ogawa H, Takamori K	J Dermatol Sci, 2012; 66: 37-43
5	Role of PU.1 in MHC class II expression through transcriptional regulation of class II transactivator pI in dendritic cells	Kitamura N, Yokoyama H, Yashiro T, Nakano N, Nishiyama M, Kanada S, Fukai T, Hara M, Ikeda S, Ogawa H, Okumura K, Nishiyama C	J Allergy Clin Immunol, 2012; 129: 814-824
6	Photodynamic therapy using intense pulsed light for cutaneous sarcoidosis	Hasegawa T, Suga Y, Mizuno Y, Haruna K, Ikeda S	J Dermatol, 2012; 39: 564-565
7	Long TSLP transcript expression and release of TSLP induced by TLR ligand and cytokines light and in human keratinocytes	Xie Y, Takai T, Chen X, Okumura K, Ogawa H	J Dermatol Sci, 2012; 66: 233-237
8	Tinea faciei caused by Trichophyton verrucosum in a 20-month-old female: casereport and summary of reported cases in Japan	Yamada A, Noguchi H, Sakae H, Ogawa Y, Hiruma M	J Dermatol, 2012; 39: 667-669
9	Clinical Manifestation and Classification of Japanese Patients with Inherited Keratinizing Disorders	Ikejima A, Suga Y, Mizuno Y, Haruna K, Taneda K, Kourou K, Shimizu T, Yoshiike T, Ogawa Y, Ikeda S	Juntendo Medical Journal, 2012; 58(2): 135-142
10	Immunosuppressant and infliximab-resistant generalized pustular psoriasis successfully treated with granulocyte and monocyte adsorption apheresis	Furusawa K, Hasegawa T, Ikeda S	Ther Apher Dial, 2012; Aug 16(4): 379-380 [Epub]
11	Interleukin-36 cytokines enhance the production of host defence peptides psoriasin and LL-37 by human keratinocytes through activation of MAPKs and NF- κ B	Nguyen T, Niyonsaba F, Ushio H, Akiyama T, Kiaturayanon C, Smithrithee R, Ikeda S, Okumura K, Ogawa H	J Dermatol Sci, 2012; 68: 63-70
12	The Results of Trichophyton tonsurans Screening Examinations and Infection Management in University Judo Federation of Tokyo Athletes over a 4-year period	Hirose N, Tamura M, Suganami M, Ogawa Shiraki Y, Hiruma M	Med Mycol J, 2012; 53(4): 267-27

	内 容	編 者・著 者	掲 載 情 報 等
13	Epidemiology and clinical characteristics of bullous congenital ichthyosiform erythroderma (keratinolytic ichthyosis) in Japan: Results from a nationwide survey	Kurosawa M, Takagi A, Tamakoshi A, Kawamura T, Inaba Y, Yokoyama K, Kitajima Y, Aoyama Y, Iwatsuki K, Ikeda S	J Am Acad Dermatol. 2012 Nov 19. doi: pii:S0190-9622(12)00784-0.10.1016/j.jaad.2012.06.044. [Epub ahead of print]
14	Genome-wide association study identifies eight new susceptibility loci for atopic dermatitis in the Japanese population	Hirota T, Takahashi A, Kubo M, Tsunoda T, Tomita K, Sakashita M, Yamada T, Fujieda S, Tanaka S, Doi S, Miyatake A, Enomoto T, Nishiyama C, Nakano N, Maeda K, Okumura K, Ogawa H, Ikeda S, Noguchi E, Sakamoto T, Hizawa N, Ebe K, Saeki H, Sasaki T, Ebihara T, Amagai M, Takeuchi S, Furue M, Nakamura Y, Tamari M	Nat Genet. 2012 Nov; 44(11): 1222-1226. doi: 10.1038/ng.2438. Epub 2012 Oct 7. PMID: 23042114 [PubMed - in process] Related citations
15	Epidemiological aspects of <i>Trichophyton rubrum</i> var. <i>raubitschekii</i> in Japan	Hiruma M, Kano R, Sugita T, Mochizuki T, Hasegawa A, Hiruma M	J Dermatol, 2012; 39(12): 1000-1001
英文総説			
1	Guidelines for the management of androgenetic alopecia (2010)	Tsuboi R, Itami S, Inui S, Ueki R, Katsuoka K, Kurata S, Kono T, Saito N, Manabe M, Yamazaki M	J Dermatol, 2012; 39: 113-120
英文報告			
1	Successfully maintained hemodialysis for the treatment of chronic renal failure in a patient with Hallopeau-Siemens type recessive dystrophic epidermolysis bullosa	Iida H, Hasegawa T, Okuma K, Io H, Tomino Y, Ikeda S	J Dermatol, 2012; 39(12): 1088-1089
2	Successful treatment of three cases of generalized pustular psoriasis with granulocyte and monocyte adsorption apheresis	Suzuki A, Haruna K, Mizuno Y, Kuwae Y, Ono Y, Okumura K, Negi O, Kon Y, Takeuchi K, Takamori K, Ikeda S, Suga Y	Therapeutic Apheresis and Dialysis, 2012; 16(5): 445-448
3	Beneficial Therapeutic Effect of Plasma Exchange Followed by Prednisolone for Drug-Induced Hypersensitivity Syndrome Caused by Allopurinol	Iijima S, Ebihara I, Yamada H	日本アフェレシス学会雑誌, 2012; 237-241
4	Successful treatment with adalimumab in a patient with psoriatic arthritis and generalized pustular psoriasis	Kimura U, Kinoshita A, Sekigawa I, Takamori K, Suga Y	J Dermatol, 2012; 39(12): 1071-1072
和文原著			
1	皮膚疾患遺伝子治療ガイドライン (第1版)	澤村大輔, 池田志孝, 鈴木民夫, 錦織千佳子, 武藤正彦, 清水 宏	皮膚疾患遺伝子治療ガイドライン (第1版), 日本皮膚科学会雑誌, 2012; 122(3): 561-573
2	ドライスキンマウスの表皮内神経線維に対する紫外線療法, ステロイド軟膏保湿剤の効果の検討	加茂敦子, 富永光俊, 根木治, Tengara S, 種田研一, 高森健二	加齢皮膚医学セミナー Geriatric Dermatology Seminar, 2012; 7: 41-45
3	順天堂大学皮膚科における円形脱毛症の調査	小出純子, 高木 敦, 北村奈緒, 大月亜希子, 込山悦子, 池田志孝	臨床皮膚科, 2012; 66(8): 643-645

	内 容	編者・著者	掲載情報等
4	尋常性乾癬に対するカルシポトリオール軟膏およびベタメゾン酪酸エステルプロピオン酸エステル軟膏により異なる配合比率での外用療法の検討	大久保ゆかり, 福地 修, 伊藤寿啓, 奥山泰裕, 池田志孝, 坪井良治, 中川秀己	新薬と臨床 J New Ren. & Clin. 2012; 61(11): (2315)131-(2323)139
和文総説			
1	アフレスシス療法	池田志孝	今日の皮膚疾患 治療方針, 2012; 第4版: 269
2	一時的棘解性皮膚症 (Grover 病)	須賀 康	今日の皮膚疾患 治療方針, 2012; 第4版: 423
3	スポロトリコーシス	比留間政太郎	今日の皮膚疾患 治療方針, 2012; 第4版: 852
4	先天性の爪疾患	須賀 康	日本皮膚科学会雑誌, 2012; 122(3): 593-598
5	特集/しわ・たるみの非手術的治療 フィラー効果	竹内かおり, 須賀 康	MB Derma, 2012; 192: 15-20
6	白癬菌と免疫	小川祐美	アレルギーの臨床, 2012; 32(7): (599)17-(603)21
7	日本医師会生涯教育講座 テーマ「痒み 対策最前線」	高森建二	東京都医師会雑誌, 2012; 65(7): 33-41
8	脂漏性皮膚炎	小川祐美	seborrheic dermatitis (別刷) 皮膚と美容, 2012; 14(3): 8-11
9	T tonsurans 感染症の診断と対応	小川祐美	J med mook (別刷), 2012; 67-71
10	フラクショナルレーザーの進歩と問題点	須賀 康	日本皮膚科学会雑誌, 2012; 112(13): 3389-3392
11	皮膚科在宅の現状と重要性	種田明生	日本皮膚科学会雑誌, 2012; 112(13): 3498-3503
12	白癬菌による皮疹形成の機序	小川祐美	日本皮膚科学会雑誌, 2012; 112(13): 3564-3566
13	水疱症 - 最新の治療 - Bullous dermatosis - treatment up-to-date -	込山悦子, 池田志孝	日本臨床, 2012; 70(3): 509-517
14	Trichophyton tonsurans 感染症の現状と対策	小川祐美	Medicl Mycology Journal, 2012; 53(3): 179-183
和文報告			
1	左腋窩部に生じた副乳癌	今 泰子, 木下綾子, 佐藤英里, 須田 健, 福永正氣, 須賀 康	皮膚病診療, 2012; 34(2): 187-190
2	多発性有痛性皮下結節を呈した成人 T 細胞白血病/リンパ腫の 1 例	中原とも子, 込山悦子, 浜埜康晴, 小松則夫, 池田志孝	皮の臨, 2012; 54(3): 520-521
3	皮膚 Rosai-Dorfman 病の長期観察経験	平澤祐輔, 宿谷涼子, 池田志孝	臨床皮膚科, 2012; 66(3): 223
4	顆粒細胞腫瘍の 2 例	武田 絢, 吉池高志, 和田了	皮の臨, 2012; 54(3): 488-492
5	手指背部に生じた Syringomatous carcinoma の 1 例	市之川悠子, 比留間翠, 町田裕子, 舟串直子, 貞政裕子, 比留間政太郎, 松本俊治	Skin Cancer, 2012; 27(1): 48-51
6	有棘細胞癌を生じた外陰部硬化性萎縮性苔癬の 1 例	小川尊資, 竹内瑞穂, 清水梓, 和田 了, 吉池高志	Skin Cancer, 2012; 27(1): 114-118

	内 容	編者・著者	掲載情報等
7	治療に難渋した汎発性膿疱性乾癬	古澤杏子, 長谷川敏男, 奥山泰裕, 池田志孝	皮膚病診療, 2012; 34(7): 679-682
8	顆粒吸着療法が奏功した膿疱性乾癬	鈴木明子, 須賀 康	皮膚病診療, 2012; 34(7): 687-690
9	卵巣成熟嚢胞性奇形腫の悪性転化に伴う Sister Mary Joseph's nodule	奥村和子, 鈴木明子, 春名邦隆, 水野優起, 野島美知夫, 吉田幸洋, 須賀 康	皮膚病診療, 2012; 34(9): 867-870
10	手背に生じた乳頭状エクリン線腫	比留間翠, 杉村真理子, 町田裕子, 貞政裕子, 舟串直子, 比留間政太郎	皮膚病診療, 2012; 34(10): 957-960
11	頸部に生じたアポクリン汗嚢腫	町田裕子, 比留間翠, 市之川悠子, 舟串直子, 貞政裕子, 比留間政太郎	皮膚病診療, 2012; 34(10): 961-964
12	cystic eccrine spiradenoma	町田裕子, 比留間翠, 市之川悠子, 舟串直子, 貞政裕子, 比留間政太郎, 松本俊治	皮膚病診療, 2012; 34(10): 965-968
13	片側性母斑状の配列を示した多発性エクリン螺旋線腫	大泉亜美, 春名邦隆, 須賀康	皮膚病診療, 2012; 34(10): 969-972
14	左腋窩に発生したアポクリン腺癌	坂本 淳, 平澤祐輔, 高木敦, 池田志孝, 荒川 敦	Skin Cancer, 2012; 27(2): 143-147
15	多様な分化を示した脂線母斑の1例	吉原 渚, 種田研一, 和田了, 吉池高志	Skin Cancer, 2012; 27(2): 205-210
16	Multicentric Castleman's disease の1例	中原とも子, 小川尊資, 高木敦, 塚田信弘, 小松則夫, 細根 勝, 池田志孝	Skin Cancer, 2012; 27(2): 211-214
17	Aspergillus sydowii による爪真菌症の1例	山田理子, 野口博光, 榮 仁子, 杉田 隆, 比留間翠, 比留間政太郎	Medicl Mycology Journal, 2012; 53(3): 205-209

学会発表 (国際)

1	Long form TSLP mRNA functions in the Toll-like reseptor ligand-or cytokine-induced TSLP release in fuman keratinocytes	Xie Y, Takai T, Chen X, Okumura K, Ikeda S, Ogawa H	Eastean Asia Dermatology Congress (2nd EADC) (第2回東アジア皮膚科会議), Beijing, China, June 13-15
2	A case of paraneoplastic pemphigus associated with breast cancer	Shiraishi E, Okuma K, Wakabayashi M, Sato K, Hasegawa T, Koga H, Hashimoto T, Ikeda S	Eastean Asia Dermatology Congress (2nd EADC) (第2回東アジア皮膚科会議), Beijing, China, June 13-15
3	Successfully maintained hemodialysis for the treatment of chronic renal failure in a patient with Hallopeau-Siemens type recessive dystrophic epidermolysis bullosa	Iida H, Hasegawa T, Okuma K, Ikeda S	Eastean Asia Dermatology Congress (2nd EADC) (第2回東アジア皮膚科会議), Beijing, China, June 13-15
4	Effects of Granulocyte and Monocyte Adsorption Apheresis (GCAP) for the Treatment of Generalized Pustular Psoriasis (GPP): Results from Multicenter Clinical Trial in JAPAN	Ikeda S	The 16th Annual Meeting The Korean society for Psoriasis, Seoul, Korio, Sept 15
5	Epidermal barrier dysfunction induced by environmental proteases	Iida H, Takai T, Hirasawa Y, Kamijo S, Okumura K, Ogawa H, Ikeda S	42nd Annual ESDR Meeting, Venice, Italy, Sept 19-22

	内 容	編者・著者	掲載情報等
6	A Role of transcriptional factor PU.1 in the gene expression of dendritic cells	Kitamura N, Nishiyama C, Nakano N, Yashiro T, Kanada S, Hara M, Ogawa H, Okumura K, Ikeda S	42nd Annual ESDR Meeting, Venice, Italy, Sept 19-22
学会発表 (国内)			
7	Neuroendocrine antimicrobial peptide, catestatin, and its variants increase epidermal keratinocyte migration and proliferation	ニヨンサバ フランソワ	平成23年度アトピー疾患研究センター (ARC) 研究プロジェクト評価会議, 順天堂大学10号館1F 105カンファレンスルーム (ポスターセッション), 2012年3月1日 (15:00~17:00)
8	Tescalcin contributes to maturation of mucosal-type mast cells (粘膜型マスト細胞の成熟における Tescalcin の寄与)	中野信浩	平成23年度アトピー疾患研究センター (ARC) 研究プロジェクト評価会議, 順天堂大学10号館1F 105カンファレンスルーム (ポスターセッション), 2012年3月1日 (15:00~17:00)
9	Role of PU.1 in MHC class II expression through transcriptional regulation of class transactivator pI in dendritic cells	北村奈緒	平成23年度アトピー疾患研究センター (ARC) 研究プロジェクト評価会議, 順天堂大学10号館1F 105カンファレンスルーム (ポスターセッション), 2012年3月1日 (15:00~17:00)
10	Cyclooxygenase-2 inhibition restores UVB-induced downregulation of ATP2A2/SERCA2 in keratinocytes	上條麻弥	平成23年度アトピー疾患研究センター (ARC) 研究プロジェクト評価会議, 順天堂大学10号館1F 105カンファレンスルーム (ポスターセッション), 2012年3月1日 (15:00~17:00)
11	Effects of skin-derived antimicrobial peptides on skin barrier maintenance	秋山俊洋	平成23年度アトピー疾患研究センター (ARC) 研究プロジェクト評価会議, 順天堂大学10号館1F 105カンファレンスルーム (ポスターセッション), 2012年3月1日 (15:00~17:00)
12	The long form of TSLP mRNA functions in the TLR ligand-or cytokine-induced release of TSLP in human keratinocytes	謝 陽	平成23年度アトピー疾患研究センター (ARC) 研究プロジェクト評価会議, 順天堂大学10号館1F 105カンファレンスルーム (ポスターセッション), 2012年3月1日 (15:00~17:00)
13	Elafin and SLPI induce cytokine/chemokine production by human keratinocytes via MARK/ERK and NF- κ B activation	Bounmyviset B	平成23年度アトピー疾患研究センター (ARC) 研究プロジェクト評価会議, 順天堂大学10号館1F 105カンファレンスルーム (ポスターセッション), 2012年3月1日 (15:00~17:00)
14	Role of PU.1 in MHC class II expression through transcriptional regulation of class II transactivator pI in dendritic cells	北村奈緒, 西山千春, 八代拓也, 中野信浩, 原むつ子, 金田俊介, 奥村 康, 小川秀興, 池田志孝	第26回表皮細胞研究会, 長野, 11月3日
15	The long form TSLP mRNA functions in the Toll-like receptor ligand-or cytokine-induced TSLP release in human keratinocytes	謝 陽, 高井敏朗, 陳 雪, 奥村 康, 池田志孝, 小川秀興	第42回日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会総会・学術大会, 軽井沢, 7月13-15日
16	Suppression of Fc ϵ RI expression on mast cells by bacterial component	Kasakura K, Hara M, Ogawa H, Okumura K, Nishiyama C	日本免疫学会総会・学術大会, 神戸, 12月5-7日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
17	Cotribution of adaptive immune cells IL-33-mediated innate response to protease allergen-airway inflammation	Kamijo S, Takai T, Matsuda A, Oboki K, Ohno T, Saito H, Nakae S, Sudo K, Ogawa H, Okumura K	日本免疫学会総会・学術大会, 神戸, 12月5-7日
18	The Role of autophagy in epidermal keratinocytes	Yoshihara N, Takagi A, Ueno T, Ikeda S	The 37th Annual Meeting of the Japaense Society for Investigative Dermatolology, 沖縄, 12月7-9日
19	Protease allergen and barrier injury synergistically induce skin inflammation and antibody production	Iida H, Takai T, Kamijo S, Hirasawa Y, Okumura K, Ogawa H, Ikeda S	The 37th Annual Meeting of the Japaense Society for Investigative Dermatolology, 沖縄, 12月7-9日
20	Regulatory mechanisms for semaphorin 3A in fuman epidermal keratinocytes	Kamata Y, Tominaga M, Kamo A, Tengara S, Takamori K	The 37th Annual Meeting of the Japaense Society for Investigative Dermatolology, 沖縄, 12月7-9日
21	Modulation of double-stranded RNA- and cytokine-induced responses of human keratinocytes by LL-37	Chen X (Xue Chen), Takai T, Xie Y (Yang Xie), Okumura K, Ikeda S, Ogawa H	The 37th Annual Meeting of the Japaense Society for Investigative Dermatolology, 沖縄, 12月7-9日
22	Identification of nitrotryptophan-containing proteins in the lesional skin of atopic NC/Nga mice	Tominaga M, Kawasaki H, Shigenaga A, Kamo A, Kamata Y, Yamakura F, Takamori K	The 37th Annual Meeting of the Japaense Society for Investigative Dermatolology, 沖縄, 12月7-9日
23	Effects of benzo(a)pyrene on gene expression in fhree-dimensionally cultured fuman keratinocytes	Oizumi A, Iwahara C, Suga Y, Ogawa H, Takamori K, Iwabuchi K	The 37th Annual Meeting of the Japaense Society for Investigative Dermatolology, 沖縄, 12月7-9日
24	Effects of host defense peptides human β -defensis on skin tight junction barrier	Kiatsurayanon C, Niyonsaba F, Smithrithee R, Nguyen TT, Akiyama T, Ushio H, Ikeda S, Okumura K, Oagwa H	The 37th Annual Meeting of the Japaense Society for Investigative Dermatolology, 沖縄, 12月7-9日
25	Effects of host defense peptide cathelicidin LL-37 on tight junction brrier	Akiyama T, Niyonsaba F, Nguyen T, Smithrithee R, Kiatsurayanon C, Ushio H, Okumura K, Ogawa H, Ikeda S	The 37th Annual Meeting of the Japaense Society for Investigative Dermatolology, 沖縄, 12月7-9日
26	Possible roles of host defense protein S100A7/psoriasin in skin barrier functions	Hattori F, Niyonsaba F, Ueda E, Ushio H, Ikeda S, Okumura K, Ogawa H, Okamoto K	The 37th Annual Meeting of the Japaense Society for Investigative Dermatolology, 沖縄, 12月7-9日
27	Effects of Yokukansan on glutamate signaling in human keratinocytes	Wakabayashi M, Yamaguchi T, Funakushi N, Suto H, Ueki R, Kobayashi H, Ogawa H, Ikeda S	The 37th Annual Meeting of the Japaense Society for Investigative Dermatolology, 沖縄, 12月7-9日
28	Notch signaling augments mast cell cytokine production by direct and indirect mechanisms	Nakano N, Nishiyama C, Okumura K, Ikeda S, Ogawa H	The 37th Annual Meeting of the Japaense Society for Investigative Dermatolology, 沖縄, 12月7-9日
29	Host defense peptides, human β -defensis increase interleukin-37 production in human keratinocytes	Smithrithee R, Niyonsaba F, Kiatsurayanon C, Nguyen TT, Akiyama T, Ushio H, Ikeda S, Okumura K, Ogawa H	The 37th Annual Meeting of the Japaense Society for Investigative Dermatolology, 沖縄, 12月7-9日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
30	Effects of IL-36 cytokines on S100A7/psoriasin and cathelicidin LL-37 expression and production by primary human keratinocytes	Nguyen TT, Niyonsaba F, Akiyama T, Smithrithee R, Kiatsurayanon C, Ushio H, Ikeda S, Okumura K, Ogawa H	The 37th Annual Meeting of the Japaense Society for Investigative Dermatolology, 沖縄, 12月7-10日
31	The expression and functional characterization of RIG-I-like reseptors (RLRs) of mast cells in response to viral infection	Takeuchi M, Fukuda M, Ushio H, Kawasaki J, Niyonsaba F, Okumura K, Ikeda S, Ogawa H	The 37th Annual Meeting of the Japaense Society for Investigative Dermatolology, 沖縄, 12月7-11日
32	9-cis-retinoid asid inhibits TLR ligand- and cytokine-imduced TSLP production in human keratinocytes	Xie Y, Takai T, Chen X, Okumura K, Vicheth C, Ikeda S, Ogawa H	The 37th Annual Meeting of the Japaense Society for Investigative Dermatolology, 沖縄, 12月7-12日
33	Some strains of hospital-associated staphylococcus aureus (HA-MRSA) have potentiality to damage keratinocyte to induce recurrent infections	Fukuda M, Baba T, Katayama Y, Itou T, Kawasaki J, Maeda K, Nishiyama C, Ushio H, Hiramatsu K, Ogawa H	The 37th Annual Meeting of the Japaense Society for Investigative Dermatolology, 沖縄, 12月7-12日
34	Effects of excimer lamp irradiation on rat dorsal root ganglion nerve fibers: implications for possible application to intractable pruritus	Kamo A, Tominaga M, Kamata Y, Takamori K	The 37th Annual Meeting of the Japaense Society for Investigative Dermatolology, 沖縄, 12月7-12日
35	左背部から腰部にかけて多発したグロームス血管腫の1例	今 泰子, 木下綾子, 根木治, 木村有太子, 須賀 康	日本皮膚科学会第841回東京地方会, 東京, 1月21日
36	順天堂大学皮膚科初診における円形脱毛症の統計学的観察	小出純子, 高木 敦, 北村奈緒, 大月亜希子, 込山悦子, 池田志孝	日本皮膚科学会第841回東京地方会, 東京, 1月21日
37	頸部に生じた単発性 Eccrine hidrocystoma の1例	町田裕子, 比留間翠, 市之川悠子, 舟串直子, 貞政裕子, 比留間政太郎	日本皮膚科学会第841回東京地方会, 東京, 1月21日
38	エキシマライトで治癒した皮膚T細胞偽リンパ腫の1例	比留間翠, 町田裕子, 杉村真理子, 舟串直子, 貞政裕子, 比留間政太郎	日本皮膚科学会第841回東京地方会, 東京, 1月21日
39	脱毛症	植木理恵	第2回日本皮膚科心身医学会, 東京, 2月5日
40	大きな囊腫状を呈した eccrine spiradenoma の1例	町田裕子, 比留間翠, 市之川悠子, 舟串直子, 貞政裕子, 比留間政太郎	第75回日本皮膚科学会東京支部学術大会, 東京, 2月18-19日
41	円形脱毛症の統計学的観察	小出純子, 高木 敦, 北村奈緒, 込山悦子, 池田志孝	第75回日本皮膚科学会東京支部学術大会, 東京, 2月18-19日
42	アトピー性皮膚炎のかゆみを制御する	高森建二	第75回日本皮膚科学会東京支部学術大会, 東京, 2月18-19日
43	環境プロテアーゼに対する経皮感作(マウスモデル)	飯田秀雄	平成23年度アトピー疾患研究センター(ARC)研究プロジェクト評価会議, 順天堂大学10号館1F 105カンファレンスルーム(ポスターセッション), 2012年3月1日(15:00~17:00)
44	高周波分光法を用いた皮膚水分量測定	影島一巳	平成23年度アトピー疾患研究センター(ARC)研究プロジェクト評価会議, 順天堂大学10号館1F 105カンファレンスルーム(ポスターセッション), 2012年3月1日(15:00~17:00)

	内 容	編者・著者	掲載情報等
45	抗菌タンパク質である S100A7の皮膚との関係	服部文弘	平成23年度アトピー疾患研究センター (ARC) 研究プロジェクト評価会議, 順天堂大学10号館 1F 105カンファレンスルーム (ポスターセッション), 2012年3月1日 (15:00~17:00)
46	皮膚真菌症・真菌検査の実際	比留間政太郎	第28回日本臨床皮膚科医会総会・臨床学術大会, 博多, 4月21-22日
47	脂漏性皮膚炎に対するジंकピリチオン配合シャンプーの有用性の検討	比留間翠, 杉村真理子, 舟串直子, 貞政裕子, 比留間政太郎, 杉村 隆	第28回日本臨床皮膚科医会総会・臨床学術大会, 博多, 4月21-22日
48	アレルギー性肉芽腫性血管炎の1例	明石 顕, 植木理恵, 山下史記, 梁 広石, 平井 周	第28回日本臨床皮膚科医会総会・臨床学術大会, 博多, 4月21-22日
49	急性期の円形脱毛症に対するステロイドセミパルス療法の効果と検討	吉原 渚, 高木 敦, 込山悦子, 池田志孝	第28回日本臨床皮膚科医会総会・臨床学術大会, 博多, 4月21-22日
50	左手掌に多発した spindle cell hemangioma の1例	若林満貴, 丹羽祐介, 高木敦, 池田志孝, 安齋眞一, 福本隆也	第28回日本臨床皮膚科医会総会・臨床学術大会, 博多, 4月21-22日
51	最近4年間に熊本の一診療所で経験された顔面白癬の50例	國武裕子, 野口博光, 榮 仁子, 比留間翠, 比留間政太郎	第28回日本臨床皮膚科医会総会・臨床学術大会, 博多, 4月21-22日
52	日本臨床皮膚科医会学校保健委員会 平成23年度活動報告	大川 司, 岡村理栄子, 島田辰彦, 大井知教, 岡野伸二, 小幡秀一, 猿田隆夫, 西井貴美子, 羽田野徹夫, 原田 栄, 日野治子, 山田和宏, 上田純嗣, 江畑俊哉, 林 伸和, 種田明生, 日本臨床皮膚科医会在宅医療委員会	第28回日本臨床皮膚科医会総会・臨床学術大会, 博多, 4月21-22日
53	日本臨床皮膚科医会 在宅医療委員会活動報告	柳澤宏美, 青木洋子, 幸野健, 篠田 勲, 西尾晴子, 袋秀平, 細谷律子, 村木良一, 船井龍彦, 林 伸和, 服部尚子, 江畑俊哉, 種田明生, 日本臨床皮膚科医会在宅医療委員会	第28回日本臨床皮膚科医会総会・臨床学術大会, 博多, 4月21-22日
54	自然消褪傾向を示した色素細胞母班の1例	奥村和子, 春名邦隆, 水野優起, 須賀 康	日本皮膚科学会第842回東京地方会 (四地区分会), 東京, 6月16日
55	両下腿に発症した壊死性筋膜炎	若林満貴, 平澤祐輔, 紺田衣里, 神谷由紀, 木村 愛, 高木 敦, 池田志孝	日本皮膚科学会第842回東京地方会 (四地区分会), 東京, 6月16日
56	左頬部に生じたスポロトリコーシス (固定型) の1例	今 泰子, 木村有太子, 木下綾子, 比留間翠, 比留間政太郎, 須賀 康	日本皮膚科学会第842回東京地方会 (四地区分会), 東京, 6月16日
57	外歯瘻と鑑別を要した下顎部皮膚腺病の1例	町田裕子, 比留間翠, 舟串直子, 貞政裕子, 比留間政太郎	日本皮膚科学会第842回東京地方会 (四地区分会), 東京, 6月16日
58	我が施設のアトピー性皮膚炎治療 順天堂大学浦安病院における重症アトピー性皮膚炎患者の治療経験	須賀 康	第111回日本皮膚科学会総会, 京都, 6月1-3日
59	アトピー性皮膚炎のかゆみ	池田志孝	第111回日本皮膚科学会総会, 京都, 6月1-3日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
60	エキシマライトマイクロによる紫外線療法, エキシマライトマイクロを使った白斑, 脱毛症, その他の皮膚疾患の治療経験	春名邦隆, 須賀 康	第111回日本皮膚科学会総会, 京都, 6月1-3日
61	かゆみのメカニズムと保湿による制御のストラテジー かゆみのメカニズムの最近の進歩	高森建二	第111回日本皮膚科学会総会, 京都, 6月1-3日
62	皮膚真菌症の治療戦略-現状と今後の展開-足白癬の診断と治療のコツ	比留間政太郎	第111回日本皮膚科学会総会, 京都, 6月1-3日
63	最新レーザー治療の現状~美容医療から疾患まで~Nd:YAGレーザー治療の新展開:てこずる爪水虫やイボをレーザーで治せるのか?	須賀 康	第111回日本皮膚科学会総会, 京都, 6月1-3日
64	円形脱毛症患者と家族を支える-患者会の活動から見えてきたもの-	植木理恵	第111回日本皮膚科学会総会, 京都, 6月1-3日
65	フラクショナルレーザー理論の進歩	須賀 康	第111回日本皮膚科学会総会, 京都, 6月1-3日
66	皮膚科在宅の現状と重要性	種田明生	第111回日本皮膚科学会総会, 京都, 6月1-3日
67	白癬菌による皮疹形成の期序	小川祐美	第111回日本皮膚科学会総会, 京都, 6月1-3日
68	乳癌に合併した腫瘍随伴性天疱瘡の1例	白石映里子, 大熊慶湖, 若林満貴, 佐藤恭子, 古賀浩嗣, 橋本 隆, 池田志孝	第111回日本皮膚科学会総会, 京都, 6月1-3日
69	長期的に血液透析が維持されている劣性栄養障害型表皮水疱症の1例	飯田秀雄, 長谷川敏男, 大熊慶湖, 池田志孝	第111回日本皮膚科学会総会, 京都, 6月1-3日
70	nipple cutaneous leiomyoma の1例	舟串直子, 町田裕子, 比留間翠, 貞政裕子, 比留間政太郎, 松本俊治	第111回日本皮膚科学会総会, 京都, 6月1-3日
71	全身性の紫斑を伴った成人麻疹の1例	竹内かおり, 奥村和子, 鈴木明子, 春名邦隆, 須賀 康	第111回日本皮膚科学会総会, 京都, 6月1-3日
72	ギニア人に生じた T.rubrum var. raubitschekii による頭部白癬の家族内感染例	比留間翠, 市之川悠子, 舟串直子, 貞政裕子, 比留間政太郎, 杉田 隆	第111回日本皮膚科学会総会, 京都, 6月1-3日
73	爪白癬に対する Nd:YAG レーザー療法の有効性と安全性の検討:48週間のフォローアップ・スタディー	木村有太子, 竹内かおり, 木下綾子, 高森建二, 安澤数史, 望月 隆, 比留間政太郎, 須賀 康	第111回日本皮膚科学会総会, 京都, 6月1-3日
74	アトピー性皮膚炎の皮膚バリア機能異常-アレルゲンにより更なる障害-	池田志孝	第10回南九州地区合同皮膚科地方会(日本皮膚科学会第207回熊本地方会・第163回鹿児島地方会・第63回沖縄地方会・第131回宮崎地方会)学術講演会, 宮崎, 7月7-8日
75	皮膚症状をきっかけにして発見された児童虐待の6例	今 泰子, 木下綾子, 木村有太子, 春名邦隆, 須賀 康, 鈴木恭子, 大日向薫	第36回日本小児皮膚科学会, 群馬, 7月14-15日
76	左腋窩に生じたアポクリン腺癌の1例	坂本 淳, 平澤祐輔, 高木敦, 池田志孝, 荒川 敦	第28回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会, 札幌, 6月29-30日
77	Desmoplastic change を伴った悪性黒色腫の再発例に対し分割広背筋皮弁再建を行った1例	小泉拓也, 望月真理子, 小室裕造, 今 泰子, 春名邦隆, 須賀 康, 泉 浩, 佐伯春美, 橋爪 茜, 鈴木不二彦	第28回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会, 札幌, 6月29-30日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
78	樹状細胞の MHC Class II 発現における転写調節因子 PU.1 の役割	北村奈緒, 西山千春, 中野信浩, 八代拓也, 奥村 康, 小川秀興, 池田志孝	第28回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会, 札幌, 6月29-30日
79	膿疱性乾癬の発症・再発リスクに関する研究計画	黒澤美智子, 池田志孝, 青山裕美, 岩月啓氏, 小宮根真弓, 秋山真志, 玉井克人, 谷川瑛子	難治性皮膚疾患に関する調査研究班 平成24年度第1回総会 生体試料の効果的供給体制の構築に向けた合同連絡協議会, 東京, 7月6日
80	表皮角化における autophagy の関与の検討	吉原 渚, 高木 敦, 春名邦隆, 須賀 康, 池田志孝	難治性皮膚疾患に関する調査研究班 平成24年度第1回総会 生体試料の効果的供給体制の構築に向けた合同連絡協議会, 東京, 7月6日
81	ケラチン／遺伝子変異を有する水疱型先天性魚鱗癬様紅皮症3症例の遺伝子型／表現型相関とその治療について	須賀 康, 春名邦隆, 池田志孝	難治性皮膚疾患に関する調査研究班 平成24年度第1回総会 生体試料の効果的供給体制の構築に向けた合同連絡協議会, 東京, 7月6日
82	生体試料の効果的供給体制の構築に向けた合同連絡協議会	分科会責任者: 武藤正彦 共同研究者: 天谷雅行, 池田志孝, 石川 晃, 岩月啓氏, 大塚藤男, 金田眞理, 清水宏, 下村 裕, 高橋一朗, 新関寛徳, 錦織千佳子, 橋本隆, 山西清文	難治性皮膚疾患に関する調査研究班 平成24年度第1回総会 生体試料の効果的供給体制の構築に向けた合同連絡協議会, 東京, 7月6日
83	骨髄異形成症候群患者の左大腿部に生じた皮下型メルケル細胞癌	山下淳史, 平澤祐輔, 扇谷咲子, 深井達夫, 池田志孝	日本皮膚科学会第843回東京地方会 (合同臨床地方会), 東京, 7月21日
84	ベンダムスチン塩酸塩投与の関与が疑われた Stevens-Johnson 症候群の1例	北原麻衣子, 木村有太子, 横山華英, 今 泰子, 根木 治, 鈴木明子, 木下綾子, 須賀康	日本皮膚科学会第843回東京地方会 (合同臨床地方会), 東京, 7月21日
85	T.tonsurans 感染症: 診断・治療ネットワーク構築の試み	比留間翠, 町田裕子, 舟串直子, 貞政裕子, 小川祐美, 比留間政太郎	日本皮膚科学会第843回東京地方会 (合同臨床地方会), 東京, 7月21日
86	ケラチン1に遺伝子変異を認めた水疱型先天性魚鱗癬紅皮症の1例	横山華英, 春名邦隆, 須賀康, 濱田尚宏, 橋本 隆	第27回角化症研究会, 東京, 8月4日
87	アダリムマブが奏効した関節症性乾癬と汎発性膿疱性乾癬の合併例	大泉亜美, 木村有太子, 春名邦隆, 須賀 康	第27回角化症研究会, 東京, 8月4日
88	炎症性線状疣贅状表皮母斑 (ILVEN) の1例	秋山俊洋, 植木理恵, 池田志孝	第27回角化症研究会, 東京, 8月4日
89	紫外線療法が奏効した Superimposed linear psoriasis の1例	野口 篤, 春名邦隆, 須賀康	第27回角化症研究会, 東京, 8月4日
90	Desmoplastic change を伴った悪性黒色腫の再発例	奥村和子, 春名邦隆, 今 泰子, 水野優起, 小泉拓也, 望月眞理子, 小室祐造, 須賀康	日本皮膚科学会第844回東京地方会 (四地区分会), 千葉, 9月8日
91	限局多発型ケラトアkantoma の1例	町田裕子, 比留間翠, 舟串直子, 貞政裕子, 比留間政太郎	第27回角化症研究会, 東京, 8月4日
92	Effects of excimer lamp radiation on rat dorsal root ganglion nerve fibers. (ラット後根神経節細胞の神経線維に対するエキシマランプ照射の影響)	加茂敦子, 富永光俊, 鎌田弥生, 高森建二	第22回国際痒みシンポジウム, 東京, 10月6日
93	指跡末端に生じた肺扁平上皮癌皮膚転移の1例	山下淳史, 平澤祐輔, 吉原渚, 高木 敦, 池田志孝	第72回日本皮膚科学会 山梨地方会, 山梨, 9月1日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
94	顆粒球吸着除去療法 (GCAP) が著効した膿疱性乾癬の3例	鈴木明子, 春名邦隆, 須賀康, 池田志孝	第27回日本乾癬学会学術大会, 新潟, 9月7-8日
95	日本人および韓国人集団における尋常性乾癬の遺伝学的関連解析	岡 晃, 馬淵智生, 池田志孝, 照井正, Kim YT, IL J, 小澤 明, 猪子英俊	第27回日本乾癬学会学術大会, 新潟, 9月7-8日
96	落葉状天疱瘡の治療経過中に尋常性乾癬が発症した1例	神谷由紀, 平澤祐輔, 池田志孝	第27回日本乾癬学会学術大会, 新潟, 9月7-8日
97	アダリムマブが奏効した関節性乾癬と汎発性膿疱性乾癬の併発例	大泉亜美, 木村有太子, 関川巖, 高森健二, 春名邦隆, 須賀 康	第27回日本乾癬学会学術大会, 新潟, 9月7-8日
98	私が考える乾癬(5) 「膿疱性乾癬～なぜ膿疱化するのか?～」	池田志孝	第27回日本乾癬学会学術大会, 新潟, 9月7-8日
99	カルシポトリニオール軟膏とステロイド外用薬の異なる混合比率での外用療法の検討 (第2報)	大久保ゆかり, 福地 修, 伊藤寿啓, 込山悦子, 池田志孝, 坪井良治, 中川秀己	第63回日本皮膚科学会中部支部学術大会, 大阪, 10月13-14日
100	Basosquamous carcinoma の2例	竹内瑞穂, 平澤祐輔, 扇谷咲子, 池田志孝	第63回日本皮膚科学会中部支部学術大会, 大阪, 10月13-14日
101	63歳女. GIST (gastrointestinal stromal tumor) の診断を契機に皮膚科紹介受診し神経線維腫症1型と診断した	扇谷咲子, 高木 敦, 平澤祐輔, 池田志孝, 梶山美明	第76回日本皮膚科学会東部支部学術大会, 札幌, 9月29-30日
102	Bullous dermolysis of the newborn における新規 COL7A1 missense 変異	吉原 渚, 中野 創, 澤村大輔, 池田志孝	第34回水疱症研究会, 青森, 10月6-7日
103	寛解後もデスマグレイン3抗体価が高値持続し, 蛍光抗体間接法陰性を示す尋常性天疱瘡の1例	中原とも子, 高木 敦, 山上淳, 神谷浩二, 青山裕美, 岩月啓氏, 池田志孝	第34回水疱症研究会, 青森, 10月6-7日
104	良性対称性脂肪腫症の1例	白石映里子, 平澤祐輔, 長谷川敏男, 扇谷咲子, 神谷由紀, 工藤裕佳子, 竹内博美, 池田志孝	第64回日本皮膚科学会西部支部学術大会, 広島, 10月27-28日
105	シェーグレン症候群患者に発症した Exophiala oligosperma による黒色菌糸症の1例	深井達夫, 比留間政太郎, 小川祐美, 池田志孝, 佐野文子	第56回日本医真菌学会総会・学術集会, 東京, 11月10-11日
106	スポロトリコーシス (固定型) の2例と本邦報告例の集計	今 泰子, 木村有太子, 比留間翠, 高森健二, 須賀 康, 比留間政太郎	第56回日本医真菌学会総会・学術集会, 東京, 11月10-11日
107	手背と大腿部に急速に拡大する皮膚腫瘍を呈した続発性皮膚クリプトコックス症の1例	桑江義介, 小川祐美, 吉池高志, 池田玲子, 杉田 隆	第56回日本医真菌学会総会・学術集会, 東京, 11月10-11日
108	Nd: YAG レーザーの爪白癬に対する治療効果について (第2報): 48週間の経過観察による検討	木村有太子, 竹内かおり, 木下綾子, 高森健二, 安澤数史, 望月 隆, 比留間政太郎, 須賀 康	第56回日本医真菌学会総会・学術集会, 東京, 11月10-11日
109	日本における Trichophyton rubrum var.raubitschekii の疫学調査	比留間翠, 加納 壘, 杉田隆, 望月 隆, 長谷川篤彦, 比留間政太郎	第56回日本医真菌学会総会・学術集会, 東京, 11月10-11日
110	Trichophyton tonsurans 76株における抗真菌剤7薬剤の感受性パターンの検討	田村 俊, 比留間翠, 小川祐美, 廣瀬伸良, 比留間政太郎, 山本美佳智, 横村浩一	第56回日本医真菌学会総会・学術集会, 東京, 11月10-11日
111	右上口唇に生じた皮膚混合腫瘍	坂本淳, 平澤祐輔, 木下洋和, 池田志孝	日本皮膚科学会第845回東京地方会 (四地区分会), 東京, 11月17日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
112	左大腿部に生じた atypical fibroxanthoma の 1 例	横山華映, 木下綾子, 須賀康	日本皮膚科学会第845回東京地方会(四地区分会), 東京, 11月17日
113	順天堂大学皮膚科における円形脱毛症の調査 第2報: 短期治療調査	坂本 淳, 小出純子, 北村奈緒, 大月亜希子, 込山悦子, 池田志孝	第20回毛髪科学研究会, 久留米, 12月1日
114	丹毒様癌型の皮膚転移を呈したスキルス胃癌の1例	野口 篤, 種田研一, 春名邦隆, 須賀 康	日本皮膚科学会第846回東京地方会, 東京, 12月15日
115	Trichophyton tonsurans によるケルスス禿瘡の1例	比留間翠, 町田裕子, 舟串直子, 貞政裕子, 比留間政太郎	日本皮膚科学会第846回東京地方会, 東京, 12月15日
116	妊婦に生じた皮膚壊死性小血管炎の1例	町田裕子, 比留間翠, 舟串直子, 貞政裕子, 比留間政太郎	日本皮膚科学会第846回東京地方会, 東京, 12月15日
117	膿疱性乾癬の発症・再発リスクに関する研究計画	黒澤美智子, 池田志孝, 青山裕美, 岩月啓氏, 小宮根真弓, 秋山真志, 玉井克人, 谷川瑛子	厚生労働科学研究費補助金 稀少難治性皮膚疾患に関する調査研究班 平成24年度 第2回総会 臨床研究促進に向けた生体試料資源の供給体制構築のための合同連絡協議会, 東京, 12月14日
118	TGM1遺伝子に変異を有する葉状魚鱗3症例の表現型とその治療について	須賀 康, 春名邦隆, 濱田尚弘, 橋本 隆, 池田志孝	厚生労働科学研究費補助金 稀少難治性皮膚疾患に関する調査研究班 平成24年度 第2回総会 臨床研究促進に向けた生体試料資源の供給体制構築のための合同連絡協議会, 東京, 12月14日
119	マウス移植片ならびに有棘細胞癌における autophagy の関与の検討	吉原 渚, 高木 敦, 春名邦隆, 須賀 康, 池田志孝	厚生労働科学研究費補助金 稀少難治性皮膚疾患に関する調査研究班 平成24年度 第2回総会 臨床研究促進に向けた生体試料資源の供給体制構築のための合同連絡協議会, 東京, 12月14日
120	臨床研究促進に向けた生体試料資源の供給体制構築のための合同連絡協議会(稀少難治性皮膚疾患及び神経皮膚症候群に関する各調査研究班・難病研究資源バンク)	分科会責任者: 武藤正彦 共同研究者: 秋山真志, 天谷雅行, 池田志孝, 石川 晃, 岩月啓氏, 大塚藤男, 金田真理, 清水 宏, 下村 裕, 高橋一朗, 新関寛徳, 錦織千佳子, 橋本 隆, 山西清文	厚生労働科学研究費補助金 稀少難治性皮膚疾患に関する調査研究班 平成24年度 第2回総会 臨床研究促進に向けた生体試料資源の供給体制構築のための合同連絡協議会, 東京, 12月14日
121	Synthetic innate defence regulator peptides modulate various functions of human neutrophils	Niyonsaba F, Madera L, Okumura K, Ogawa H, Hancock R	The 37th Annual Meeting of the Japanese Society for Investigative Dermatology, 沖縄, 12月7-9日
その他 (広報活動を含む)			
1	Q ダニアレルギーとアレルゲン A ダニアレルゲンは, バリア機能の低下した皮膚から表皮内に侵入し, 自然免疫応答および獲得免疫応答を誘導する	高井敏朗, 池田志孝	週刊 日本医事新報, 2012; 2月号: 57-59
2	大路会長からの宿題 (診療報酬の推移)	矢口 均	東京都皮膚科医会会報, 2012; 47: 5-7
3	団塊世代の iPad 奮闘記	種田明生	東京都皮膚科医会会報, 2012; 47: 20-21

	内 容	編者・著者	掲載情報等
4	アトピー性皮膚炎の病態と接触アレルギーの関与	池田志孝	Seminaria Dermatologia マルホ皮膚科セミナー〔ラジオNIKKEI〕放送内容集, 2012; 21(66): 20-22
5	患者さんからのよくある質問 a皮膚科領域におけるおもな質問	長谷川敏男, 池田志孝	带状疱疹 Up-to-Date - 带状疱疹から PHN まで -, 2012; 156-157
6	厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患克服研究事業)総括研究報告書 稀少難治性皮膚疾患に関する調査研究	研究代表者: 岩月啓氏 研究分担者: 天谷雅行, 橋本隆, 青山裕美, 照井 正, 許南浩, 小宮根真弓, 清水 宏, 金田安史, 小島勢二, 池田志孝, 山本明美, 黒沢美智子, 武藤正彦, 玉井克人, 白方祐司, 秋山真志 研究協力者: 小澤 明, 山西清文, 佐野栄紀, 金蔵拓郎, 須賀 康, 谷川瑛子, 坂口政清, 濱田尚宏, 下村 裕, 西江 渉	厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 稀少難治性皮膚疾患に関する調査研究 平成23年度 総括・分担研究報告書, 2012; 3-19
7	厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患克服研究事業)分担研究報告書 汎発性膿疱性乾癬に対する顆粒球吸着療法の有効性と安全性の検討	研究分担者: 池田志孝 共同研究者: 高橋英俊, 金蔵拓郎, 清島真理子, 大熊慶湖, 須賀 康, 衛藤 光, 江藤隆史, 森田明理, 今井康友, 高橋一夫, 蒲原 毅	厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 稀少難治性皮膚疾患に関する調査研究 平成23年度 総括・分担研究報告書, 2012; 119-122
8	厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患克服研究事業)分担研究報告書 先天性魚鱗癬様紅皮症に効果的な外用剤についての検討	研究協力者: 須賀 康 研究分担者: 池田志孝	厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 稀少難治性皮膚疾患に関する調査研究 平成23年度 総括・分担研究報告書, 2012; 193-194
9	皮膚科後期研修医のための真菌症教育	望月 隆, 坪井良治, 清 佳活, 比留間政太郎, 渡辺晋一, 横村浩一	Medical Mycology Journal, 2012; 53(2): 109-116
10	災害に対する医療の役割 - 東日本大震災に対する順天堂大学浦安病院の対応	高森建二	第111回日本皮膚科学会総会プログラム・抄録, 2012; 122(4) 臨時増刊号: 928
11	これから求められる卒前医学教育と大学院教育および臨床研修のあり方 - 平成23年度 順天堂大学医学教育・卒後教育ワークショップ報告 -	檀原 高, 長岡 功, 西塚雅子, 清水俊明, 建部一夫, 村上 晶, 櫻井 隆, 富木裕一, 村山 尚, 宇賀貴紀, 奈良武司, 月澤美代子, 込山悦子, 大友義之, 和久本芳彰, 染谷明正, 鈴木祐介, 高久智生, 染谷朋之介, 住吉正孝, 鈴木勉, 伊藤嘉章, 渡邊徹雄, 高崎 覚, 岡島勝信, 磯部 豊, 新井 一, 木南英紀	順天堂医学 (Juntendo Medical Journal), 2012; 58(3): 248-255
12	大路会長からの宿題2 (平成24年度診療報酬改訂他)	矢口 均	東京都皮膚科医会会報, 2012; 48: 3-6
13	メールの功罪	種田明生	東京都皮膚科医会会報, 2012; 48: 16
14	Trichophyton tonsurans 感染症: 診断, 治療ネットワーク構築の試み	比留間政太郎	日本臨床皮膚科医会雑誌, 2012; 29(6): 796-798
15	ハンセン病の既往歴を有する人々の診療について	並里まさ子, 森田昌宏, 白井拓史, 藤原 剛	埼玉県医学会雑誌, 2012; 47(1): 187-191

	内 容	編者・著者	掲載情報等
16	広告掲載	発行 朝日新聞出版	週間朝日 MOOK 女性のための「いい病院」2012, 2012 (18P に該当)

総合診療科学【総合診療科研究室】

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Clinical evaluation of percutaneous endoscopicgastostomy tube feeding in Japanese patientswith dementia	Kumagai R, Kubokura M, Sano A, Shinomiya M, Ohta S, Ishibiki Y, Narumi K, Aiba M, Ichimiya Y	Psychiatry and Clinical Neurosciencws, 2012; 66(5): 418-422
2	Associations between healthy lifestyle behaviors and proteinuria and the estimated glomerular filtration rate (eGFR)	Fujibayashi K, Fukuda H, Yokokawa H, Haniu T, Oka F, Ooike M, Gunji T, Sasabe N, Okumura M, Iijima K, Hisaoka T, Isonuma H	J Atheroscler Thromb, 2012; 19(10): 932-940 [Epub 2012 Jul 5]
3	Correlation between HIV disease and lipid metabolism in antiretroviral-naïve HIV-infected patients in Japan	Oka F, Naito T, Oike M, Imai R, Saita M, Inui A, Mitsuhashi K, Isonuma H, Shimbo T	J Infect Chemother, 2012; 18: 17-21
4	Reducing salt intake for prevention of cardiovascular diseases in high-risk patients by advanced health education intervention (RESIP-CVD study), Northern Thailand: study protocol for a cluster randomized trial	Aung MN, Yuasa M, Moolphate S, Nedsuwan S, Yokokawa H, Kitajima T, Minematsu K, Tanimura S, Fukuda H, Hiratsuka Y, Ono K, Kawai S, Marui E	Trials, 2012 Sep 4; 13(1): 158 [Epub ahead of print]
5	High Body Mass Index is an Important Risk Factor of Developing Type 2 Diabetes	Sanada H, Yokokawa H, Yoneda M, Yatabe J, Yatabe SM, Williams SM, Felder RA, Jose PA	Internal Medicine, 2012; 51: 1821-1826
6	Associations between healthy lifestyle behaviors and proteinuria and the estimated glomerular filtration rate (eGFR)	Fujibayashi K, Fukuda H, Yokokawa H, Haniu T, Oka F, Ooike M, Gunji T, Sasabe N, Okumura M, Iijima K, Hisaoka T, Isonuma H	J Atheroscler Thromb, 2012 Jul 5 [Epub ahead of print]
7	A Case of Diaphragmatic Paralysis Complicated by Herpes-zoster Virus Infection	Oike M, Naito T, Tsukada M, Kikuchi Y, Sakamoto N, Otsuki Y, Ohshima H, Yokokawa H, Isonuma H, Dambara T	Intern Med, 2012; 51: 1259-1263, DOI: 10.2169/internalmedicine.51.6935
8	Absolute value of visceral fat area measured on computed tomography scans and obesity-related cardiovascular risk factors in large-scale Japanese general population (The VACATION-J study)	Hiuge-Shimizu A, Kishida K, Funahashi T, Ishizaka Y, Oka R, Okada M, Suzuki S, Takaya N, Nakagawa T, Fukui T, Fukuda H, Watanabe N, Yoshizumi T, Nakamura T, Matsuzawa Y, Yamakado M, Shimomura I	Annals of Medicine, 2012; 44: 82-92
9	A multicenter, open-label, efficacy, pharmacokinetic, and safety study of adalimumab in Japanese patients with ankylosing spondylitis	Kobayashi S, Harigai M, Mozaffarian N, Pangan AL, Sharma S, Brown LS, Miyasaka N	Mod Rheumatol, 2012 Aug; 22(4): 589-597
10	Inhibitory effects of ZSTK474, a phosphatidylinositol 3-kinase inhibitor, onadjuvant-induced arthritis in rats	Haruta K, Mori S, Tamura N, Sasaki A, Nagamine M, Yaguchi A, Kamachi F, Enami J, Kobayashi S, Yamori T, Takasaki Y	Inflammation Research, 2012; 61(6): 551-562

	内 容	編者・著者	掲載情報等
11	Improvement in health-related quality of life in MPO-ANCA-associated vasculitis patients treated with cyclophosphamide plus prednisolone: an analysis of 18 months of follow-up data from the JMMAV study	Suka M, Hayashi T, Kobayashi S, Ito S, Yumura W, et al.	Mod Rheumatol. Online First™, 3 February 2012
12	Severity-based treatment for Japanese patients with MPO-ANCA-associated vasculitis: the JMMAV study	Ozaki S, Atsumi T, Hayashi T, Ishizu A, Kobayashi S, et al.	Mod Rheumatol, 2012; 22(3): 394-404
13	Clinical features of patients with anti-neutrophil cytoplasmic autoantibodies targeting native myeloperoxidase antigen	Yamanishi Y, Ito-Ihara T, Nagao T, Uno K, Kobayashi S, Muso E, Shane PY, Firestein GS, Hashimoto H, Okazaki T, Suzuki K	Mod Rheumatol, 2012 Oct 21
14	Risk factors associated with relapse in Japanese patients with microscopic polyangiitis	Wada T, Hara A, Arimura Y, Sada KE, Makino H; Research Group of Intractable Vasculitis, Ministry of Health, Labor, and Welfare of Japan	J Rheumatol, 2012 Mar; 39(3): 545-551
15	Treatment of recurrent anterior uveitis with infliximab in patient with ankylosing spondylitis	Matsuda J, Kaburaki T, Kobayashi S, Numaga J	Jpn J Ophthalmol, 2012 Oct 30
16	Evaluation of a simple protein-extraction method for species identification of clinically relevant staphylococci by matrix-assisted laser desorption ionization-time of flight mass spectrometry	Matsuda N, Matsuda M, Notake S, Yokokawa H, Kawamura Y, Hiramatsu K, Kikuchi K	J Clin Microbiol, 2012; 50: 3862-3866

英文報告

1	Preliminary Evaluation of the Japanese National Project: Specialized Health Screenings and Health Guidance for Metabolic Syndrome	Fukuda H, Haniu T, Yokokawa H, Oka F, Ooike M, Fujibayashi K, Hisaoka T	SPROTOLOGY, 2012; 83
---	---	---	----------------------

和文原著

1	気管支閉鎖症の1例	坂本直治, 杉原栄一郎, 志賀教克, 甘利 悠, 山内雅史, 横川博英, 磯沼 弘, 檀原高	呼吸, 2012; 31: 1146-1147
2	特定保険医療材料「特材ハンドブック」	久岡英彦 (監修: 林田康男, 医療材料実務研究会)	平成24年5月30日 初刊発行
3	ドーピング検査と薬	久岡英彦	ドクターサロン, 2012.8; 56(9)
4	健康だより	久岡英彦	旭海運社内誌「あさひ」2012 10月号 NO.339, 平成24年10月15日発行
5	高尿酸血症を含めた慢性腎臓病 Chronic Kidney Disease (CKD) の危険因子の横断的検討	羽二生知美, 福田 洋, 横川博英, 藤林和俊, 久岡英彦, 磯沼 弘	日本臨床生理学会雑誌, 2012; 42(6): 249-255
6	脳梗塞後に認知機能障害の急速な進行を認めた血管親和性大細胞型B細胞リンパ腫の一例	坂本直治, 饗庭三代治, 高橋美妃, 櫻井貴子, 梁 広石, 津田裕士	日本老年医学会雑誌, 2012; 49: 783-787
7	順天堂医院総合診療科におけるIgG4関連疾患の2例	甘利 悠, 種井実佳, 高橋宏瑞, 菊地泰美, 乾 啓洋, 坂本直治, 内藤俊夫, 磯沼 弘	日本病院総合診療医学会雑誌, 2012; 3-2: 95

	内 容	編者・著者	掲載情報等
8	35歳時全従業員を対象とした健康教育プログラムの肥満関連指標についての長期的効果	西埜植規秀, 立道昌幸, 山崎明, 福田 洋, 杉田 稔	健康開発, 2012; 16(3): 38-45
9	扁桃摘出にて改善した掌蹠膿疱性骨関節炎(膿疱症性関節骨炎)の1例	小林茂人, 木田一成, 井上久, 田村直人, 多田久里守, 高崎芳成, 堀田 修, 形浦昭克, 原潤保明	日本脊椎関節炎学会誌, 2012; 4(1): 59-63
和文総説			
1	健康診断と生活習慣病 糖尿病・脂質異常症・痛風/高尿酸血症	藤林和俊	診断と治療, 2012; 100: 769-775
2	人体の構造と機能及び疾病	杉原栄一郎	精神保健福祉士国家試験 模擬問題集2013: 36-37, 102-103, 174-175, 2012
3	ボランティア医療従事者による被災者向けメール医療相談「Rescue311」の活動概要と相談の疫学的分析	福田洋, Rescue311ボランティア一同	東日本大震災における総合診療, 日本病院総合診療医学会, 2012; 18-21
4	ヘルスリテラシーと健康教育	江口泰正, 福田 洋	健康開発, 2012; 17(2): 76-82
5	健診データで困ったらーよくある検査値異常への対応策. a: 骨量が少ない/b: PSA が少し高い/c: 聴力低下がある/d: BMI (体重) の低下がある, と言われた	福田 洋, 岡冨久子, 大池美希, 藤林和俊	JIM, 医学書院, 2012; 22(5): 373-377
6	保険者・事業主におけるメタボ対策と制度改正	福田 洋	健康管理, 保健文化社, 2012; 59(4): 25-37
7	パートナーとしての産業看護職への期待～産業医の立場から～	福田 洋	保健師・看護師新時代を切り拓く, NPO 法人・保健科学総合研究会, 10周年記念誌, 2012; 55-61
8	大会講演・日本総合健診医学会第40回大会・シンポジウム3 特定健診特定保健指導の今・保険者, 事業所, 保健指導機関の協同を目指して	福田 洋	総合健診, 2012; 39(6): 46-55
9	院内感染対策・アクティブサーベイランスの活用	大串大輔, 堀 賢	化学療法の領域, 2012; 28(8)
10	ANCA 関連血管炎の診断の難しさと治療の重要性: 内科の立場から	小林茂人	Otology Japan, 2012; 22(4): 321-321
11	非腫瘍性気道病変のすべて, 閉塞性細気管支炎ならびに全身性疾患に伴う気道病変, その他 膠原病に伴う気道病変 再発性多発軟骨炎	小林茂人	日本胸部臨床, 2012; 71巻増刊: S241-S245
12	免疫抑制薬の臨床応用実践論(第39回) 再発性多発軟骨炎	小林茂人, 秋元智博	炎症と免疫, 2012; 20(4): 412-418
13	リウマチと間違えやすい疾患・似た疾患, 脊椎関節炎(血清反応陰性脊椎関節炎)	小林茂人	月刊レジデント, 2012; 5(8): 73-84
14	RAの新分類基準の時代におけるリウマチ性疾患の鑑別, 強直性脊椎炎(AS)の末梢関節炎について 関節リウマチ(RA)との異同	小林茂人	リウマチ科(0915-227X), 2012; 47(4): 338-343
15	他科からみた扁桃摘出術のクリニカルエビデンス 扁桃炎に伴う反応性関節炎と扁桃摘出術の効果	小林茂人	口腔・咽頭科, 2012; 25(1): 47-51
16	脊椎関節炎の新展開, 強直脊椎炎の臨床評価法について	小林茂人	リウマチ科, 2012; 47(2): 144-149

	内 容	編者・著者	掲載情報等
17	脊椎関節炎（血清反応陰性脊椎関節炎）、リウマチと間違えやすい疾患・似た疾患	小林茂人	レジデント, 2012; 5(8): 73-84
18	MALDI-TOF MAS による微生物同定の現在および今後	松田直人	Bio Scan, 2012; 5: 9
和文著書			
1	看護研究をはじめのための統計と臨床疫学	著：藤林和俊 監修：横川博英	学研メディカル秀潤社, 2012年12月29日
2	健康診断における呼吸機能検査の意義	杉原栄一郎	Medical Practice, 2012; 29: 683
3	もう迷わない！原因不明の発熱はこう診断する	監修：林田康男 編著：内藤俊夫 著者：乾 啓洋, 上原由紀, 松田直人, 朴 宗晋, 鈴木彰人, 甘利 悠, 岡美久子, 大池美希, 志賀教克, 村井謙治, 高橋宏瑞, 幅雄一郎, 種井実佳, 大築友紀子, 織田錬太郎, 杉谷真季, 櫻井貴子, 渡辺由希子, 斎田瑞恵	2012.09発行 エクスナレッジ
4	ソーシャル・ネットワークの活用・被災者向けメール医療相談「Rescue311」	椎原 隆, 福田 洋, 児玉剛	災害医療とIT；ライフメディコム, 2012: 178-182
5	脊椎関節炎（血清反応陰性脊椎関節炎：強直性脊椎炎, 反応性関節炎）	小林茂人	足立満, 笠間毅 編, アレルギー・リウマチ膠原病 最新ガイドライン, 東京；総合医学社, 2012: 236-240
6	強直性脊椎炎	小林茂人	門脇孝, 永井良三 編, カラー版 内科学, 東京；西村書店, 2012: 1284-1285
7	反応性関節炎2011	小林茂人	リウマチ病セミナー, 大阪；永井書店, 2012: 37-43
8	リウマチ 専門医試験問題	小林茂人	日本リウマチ学会 編, リウマチ 専門医試験, 東京；Medical View, 2012: 掲載ページ記載せず
和文報告			
1	脳梗塞後に認知機能障害の急速な進行を認めた血管親和性大細胞型B細胞リンパ腫の1例	坂本直治, 饗庭三代治, 高橋美妃, 櫻井貴子, 梁 広石, 津田裕士	日本老年医学会雑誌, 2012; 49(6): 783-787
特別講演・招待講演等			
1	シンポジウム3・特定健診特定保健指導の今・保険者, 事業所, 保健指導機関の協同を目指して	福田 洋	日本総合健診医学会第40回大会 予稿号 総合健診, 2012; 39(1): 99-100, 東京, 1月
2	Symposium 2: Countermeasure for Great East Japan Earthquake and Tsunami disaster: the role of companies and occupational health staff and medical support from the outside of disaster area by IT	Fukuda H	The 2nd Asia-Pacific Conference on Health Promotion and Education, 2012; Taiwan, May 4-6
3	健康教育・ヘルスプロモーション研究会・働き盛り世代におけるヘルスリテラシーII	福田 洋	第85回日本産業衛生学会講演集 産業衛生学雑誌, 2012; 54 Suppl: 47, 名古屋, 5月

	内 容	編者・著者	掲載情報等
4	シンポジウムⅡ・働き盛りの健康を支援する, 職域でのヘルスプロモーション活動・働き盛り世代の健康を支援する, 職域ヘルスプロモーション	福田 洋, 楠本真理, 田澤美香代, 中村研吾	第21回日本健康教育学会学術大会講演集 日本健康教育学会誌, 2012; 20 Suppl: 53-57, 東京, 7月
5	シンポジウム2・特定健診・特定保健指導の評価と今後の在り方・特定保健指導の利点と課題:アウトソーシングによる大規模実施や職域からの考察	福田 洋	第71回日本公衆衛生学会総会抄録集 日本公衆衛生雑, 2012; 59(10): 82, 山口, 10月
6	シンポジウムⅡ・健康な職場づくり～職域におけるヘルスプロモーションの実践と研究の活性化	福田 洋, 楠本真理, 富山紀代美, 甲斐裕子, 飯田教雄, 鈴木美奈子	日本ヘルスプロモーション学会第10回学術大会・総会抄録集, 2012; 25-30, 東京, 12月
7	ANCA 関連難治性中耳炎 診断治療におけるピットホールとジレンマ解消 ANCA 関連血管炎の診断の難しさと治療の重要性 内科の立場から	小林茂人	Oology Japan(0917-2025), 2012; 22(4): 321
8	免疫疾患の臨床 扁桃炎に伴う反応性関節炎について: Tonsillitis-induced reactive arthritis (TiReA)	小林茂人	日本臨床免疫学会会誌, 2012; 35(4): 311
9	脊椎関節炎の診断と治療	小林茂人	日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集56回・21回, 2012; 264
10	ANCA 関連難治性中耳炎 診断治療におけるピットホールとジレンマ解消 ANCA 関連 血管炎の診断の難しさと治療の重要性 内科の立場から	小林茂人	Otology Japan(0917-2025), 2012; 22(4): 32
11	脊椎関節炎に関する正しい診断と治療	小林茂人	第8回城西リウマチ懇談会, 新東京会館3Fホール, 平成24年10月23日
12	脊椎関節炎には TNF 阻害剤が著効する～日本の強直性脊椎炎に対するヒュミラ治験をふまえて～	小林茂人	AS/SpA seminar in Tokyo, サピアタワー 東京ステーションコンファレンス6階605, 2012年5月21日〈月〉19:00～20:30
13	強直性脊椎炎の正しい理解と診断, これからの問題点	小林茂人	第13回膠原病症例検討会, 毎日インテシオ4F会議室, 2012年2月25日(土曜日)
14	扁桃炎に伴なう反応性関節炎について…もっと身近にある??	小林茂人	第40回日本臨床免疫学会 Workshop 6 免疫疾患の臨床, 京王プラザ5階 コンコードC, 平成24年9月27日

学会発表

1	ケニア南西部 GemEast 村における日本人医師による無料医療活動	村井謙治, 山内雅史, 内藤俊夫, 磯沼 弘, 内海 眞	第5回日本病院総合診療医学会学術総会, 横浜, 2012年9月28日
2	糖尿病進展リスク増加カテゴリー(空腹時血糖・2時間血糖・HbA1c)の累積と糖尿病進展リスクの変化について	藤林和俊, 林 道夫, 仁科祐子, 神田周平, 井上博睦, 飯島喜美子, 奥村光絵, 佐々部典子, 郡司俊秋	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 横浜, 2012年5月18日
3	定期的な上部消化管内視鏡検査で発見され, 当院で加療された胃癌(中/高分化型腺癌)例の治療・経済面の利益についての検討	藤林和俊, 井上博睦, 奥村光絵, 飯島喜美子, 佐々部典子, 郡司俊秋	第53回人間ドック学会学術大会, 東京, 2012年9月2日
4	血液培養検体における Candida 属菌の分離状況と薬剤感受性の検討	細田智弘	第87回日本感染症学会学術講演会, 長崎, 4月25日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
5	固形悪性腫瘍患者のカンジダ菌血症における予後の検討	細田智弘	第61回日本感染症学会東日本地方会学術集会, 東京, 10月31日
6	HIV 感染者に合併したB型肝炎ウイルスの遺伝子型に関する臨床的検討	細田智弘	第25回日本エイズ学会学術集会・総会, 横浜, 11月24日
7	順天堂大学医学部附属順天堂医院総合診療科における好酸球性浮腫症例の検討	幅雄一郎	第5回日本病院総合診療医学会, 横浜, 2012.9.28
8	The role of uric acid as a risk factor of chronic kidney disease (CKD) among Japanese health screening	Haniu Y, Fukuda H, Yokokawa H, Hisaoka T, Isonuma H	IHEPA 2012 Tokyo Meeting, Tokyo, July 20, 2012
9	Prevalence and risk factor of chronic kidney disease (CKD) among Japanese elderly undergoing inpatient health screening	Haniu T, Fukuda H, Yokokawa H, Ooike M, Hisaoka T	2nd, APHPE, TAIWN, May 5, 2012
10	入院ドック受診者におけるCKDの有病率およびそのリスク要因についての検討	羽二生知美, 福田 洋, 横川博英, 岡美久子, 久岡英彦	第85回日本産業衛生学会, 名古屋, 2012年6月1日
11	医学部生・看護学部生にける HIV/AIDS に関する知識調査	坂本梨乃, 内藤俊夫, 磯沼弘, 杉野祐子, 島田 恵	第26回日本エイズ学会学術集会・総会, 横浜, 2012年11月24日
12	約7年間に渡る鉄剤投与により続発性ヘモクロマトーシスを発症した一剖検例	小林俊幸, 田所 浩, 星岡賢英, 松本光司	海老名内科フォーラム, 海老名, 2012年7月13日
13	剖検で確定診断された血管親和性大細胞型B細胞リンパ腫 (IVL) の二症例	坂本直治, 櫻井貴子, 高橋美妃, 梁 広石, 饗庭三代治, 津田裕士	日本老年医学会 第56回関東甲信越地方会, 全社協・灘尾ホール, 2012年9月29日
14	気仙沼市における震災被災者への肺炎球菌ワクチン無償接種の試み	渡辺由希子	第4回日本総合診療医学会, 岡山, 2012年2月11日
15	多発性骨髄腫に結節性多発動脈炎を併発し腫瘍併発症候群が疑われた1例	福井早矢人, 佐藤真洋, 小田亮祐, 陶山泰博, 岸本暢将, 岡田正人, 樋口敬和, 岡田定	第590回日本内科学会関東地方会
16	Overview of Japanese Workplace Health Promotion for Obesity and preliminary Evaluation of the Japanese National Project: Specialized Health Screenings and Health Guidance for Metabolic Syndrome	Fukuda H, Haniu T, Yokokawa H, Oka F, Ooike M, Fujibayashi K, Hisaoka T	30th International Congress on Occupational Health, Scientific Program: 60, Cancun, Mexico, March 19, 2012
17	How did companies and occupational health cope with the Great East Japan Earthquake?: Prompt report from questionnaire and discussion at a multidisciplinary occupational health staff society	Fukuda H	30th International Congress on Occupational Health, Scientific Program: 66, Cancun, Mexico, March 20, 2012
18	The Japanese National Project "Specialized Health Screening & Health Guidance for Metabolic Syndrome": Is it effective or not?	Fukuda H	The 2nd Asia-Pacific Conference on Health Promotion and Education, Taipei, Taiwan, May 5, 2012
19	特定健診のデータを利用した総合健保における受診勧奨のストラテジー (第1報)	福田 洋, 羽二生知美, 横川博英, 岡美久子, 久岡英彦	産業衛生学雑誌, 54 Suppl: 483, 第85回日本産業衛生学会講演集, 名古屋, 2012年6月2日
20	入院ドック受診者におけるCKDの有病率およびそのリスク要因についての検討	羽二生知美, 福田 洋, 岡美久子, 久岡英彦	産業衛生学雑誌, 54 Suppl: 415, 第85回日本産業衛生学会講演集, 名古屋, 2012年5月30日-6月2日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
21	職域におけるニーズアセスメントに基づく健康戦略 第8報	田澤美香代, 福田 洋	産業衛生学雑誌, 54 Suppl: 525, 第85回日本産業衛生学会講演集, 名古屋, 2012年5月30日-6月2日
22	アウトソーシングによる特定保健指導の予備的評価(第6報)~2010年までの評価と保健指導運用の課題	福田 洋, 志村真紀子, 佐野喜子	日本健康教育学会誌, 20 Suppl: 96, 第21回日本健康教育学会学術大会, 東京, 2012年7月7日
23	TI:医療従事者における抑うつとライフスタイルの関連	伊藤佳奈美, 福田 洋	日本健康教育学会誌, 20 Suppl: 123, 第21回日本健康教育学会学術大会, 東京, 2012年7月8日
24	ホワイトカラーの企業従業員におけるヘルスリテラシーとライフスタイルの関連	坂本侑香, 大石由佳, 森田理江, 藤原章子, 福田 洋	日本健康教育学会誌, 20 Suppl: 132, 第21回日本健康教育学会学術大会, 東京, 2012年7月8日
25	特定健診における被扶養者の受診率向上に向けた取り組み	武田純子, 小林佑輔, 村尾雄一郎, 中村陽子, 志水志保, 福田 洋	人間ドック, 27(2): 217, 第53回日本人間ドック学会学術大会プログラム・抄録集, 東京, 2012年9月1日
26	健診組合における健診後の文書指導による受診勧奨の効果	脇神亜希子, 福田 洋, 三輪真也, 山下真理子, 原田 健, 内田道子, 嶋亜也子, 高谷典秀, 高谷純司, 高谷雅史	人間ドック, 27(2): 267, 第53回日本人間ドック学会学術大会プログラム・抄録集, 東京, 2012年9月2日
27	大規模なアウトソーシングによる特定保健指導実施から見えてくる現状と課題(第2報)	福田 洋, 羽二生知美, 横川博英	日本公衆衛生雑誌, 59(10): 244, 第71回日本公衆衛生学会総会抄録集, 山口, 2012年10月25日
28	企業従業員におけるヘルスリテラシーと生活習慣及び生活習慣病の関連	福田 洋, 田澤美香代	日本ヘルスプロモーション学会第10回学術大会・総会抄録集: 44, 東京, 2012年12月7日
29	職域における生活習慣病を対象としたヘルスプロモーション研究の動向と課題~日本産業衛生学会抄録からの文献的考察	赤松真理, 福田 洋	日本ヘルスプロモーション学会第10回学術大会・総会抄録集: 42, 東京, 2012年12月7日
30	健康保険組合における被扶養者の特定健診受診率向上の取り組み	宮川恵美子, 福田 洋	日本ヘルスプロモーション学会第10回学術大会・総会抄録集: 43, 東京, 2012年12月7日
31	サルモネラ敗血症に対し胆嚢摘出術を施行した1例	志賀教克	第4回日本病院総合診療医学会学術総会, 九州, 2012年2月
32	日本海裂頭条虫症の診断にて 駆虫を行った3例	鈴木麻衣, 乾 啓洋, 村井謙二, 幅雄一郎, 鈴木彰人, 大築友紀子, 三橋和則, 磯沼弘	第5回日本病院総合診療医学会, 2012年9月30日
33	左下肢のしびれを契機に診断された多発神経鞘腫の1例	吉田千紗, 鈴木麻衣, 乾 啓洋, 幅雄一郎, 鈴木彰人, 大築友紀子, 内藤俊夫, 磯沼弘	第5回日本病院総合診療医学会, 2012年9月30日
34	日本人集団における ANCA 関連血管炎の遺伝的背景	土屋尚之, 川崎 綾, 長谷部成美, 井上尚哉, 伊東郁恵, 安心院千裕, 住田孝之, 古川宏, 當間重人, 小林茂人, 橋本博史, 山田秀裕, 尾崎承一, 佐田憲映, 榎野博史, 富田誠, 宮坂信之, 針谷正祥	MHC: Major Histocompatibility Complex (2186-9995), 2012; 19(2): 172

	内 容	編者・著者	掲載情報等
35	関節リウマチにおけるミゾリビンの有効性と腎機能に関する検討	堤 智美, 森口正人, 櫻井正, 青木和利, 東 孝典, 天野宏一, 奥山あゆみ, 金子元英, 川越光博, 木田一成, 久我芳昭, 小林茂人, 鈴木王洋, 千野健太郎, 中嶋京一, 半田佑一, 広瀬立夫, 松崎 剛, 吉田 秀, 寺井千尋	日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集56回・21回, 2012; 445
36	生物学的製剤 (TNF 阻害薬以外) TCZ 観察研究 トシリズマブ治療は MTX 併用, 生物学的製剤前治療歴に関わらず著明改善が期待できる 順天堂大学附属病院関連 6 施設80例のレトロ解析	小笠原倫大, 渡邊朋子, 安藤誠一郎, 松平 蘭, 山路 健, 田村直人, 高崎芳成, 梁 広石, 津田裕士, 池田圭吾, 森本真司, 関川 巖, 木田一成, 小林茂人, 片桐 彰, 山田雅人, 小沼 心, 名切 裕	日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集56回・21回, 2012; 439
37	血管炎 日本人集団における ANCA 関連血管炎と BLK との関連	土屋尚之 (筑波大学大学院人間総合科学研究科生命システム医学専攻), 伊東郁恵, 古川 宏, 當間重人, 小林茂人, 橋本博史, 山田秀裕, 尾崎承一, 宮坂信之, 針谷正祥, 横野博史	血管炎 日本人集団における ANCA 関連血管炎と BLK との関連
38	日本人集団における ANCA 関連血管炎の遺伝的背景	土屋尚之, 川崎 綾, 長谷部成美, 井上尚哉, 伊東郁恵, 安心院千裕, 住田孝之, 古川宏, 當間重人, 小林茂人, 橋本博史, 山田秀裕, 尾崎承一, 佐田憲映, 横野博史, 富田誠, 宮坂信之, 針谷正祥	MHC: Major Histocompatibility Complex (2186-9995), 2012; 19(2): 172
39	The impact of smoldering vasculitis at prognosis and incidence of complications in MPO-ANCA associated vasculitis. P138, PD1-72	Hayashi T, Kobayashi S, Yumura W, Suka M, Ito S, Ozaki S	The Asia Pasific Meeting of Vasculitis and ANCA Workshop 2012, March 28-31, Tokyo, Japan
40	Takayasu's arteritis and Giant cell arteritis. p71, SY2-1	Kobayashi S	The Asia Pasific Meeting of Vasculitis and ANCA Workshop 2012, March 28-31, Tokyo, Japan
41	Pivotal role of the complement system in the pathogenesis of vasculitis. P117, PD1-05	Okuzaki D, Miura N, Kobayashi S, Okamoto A, Torigata K, Sakurai M, Naoi K, Saji T, Ohno N, Nojima H	The Asia Pasific Meeting of Vasculitis and ANCA Workshop 2012, March 28-31, Tokyo, Japan
42	Genetic background of ANCA-associated vasculitis in Japanese population: A candidate gene study. p68, SY1-1	Tsuchiya N, Kawasaki A, Ito I, Ajimi C, Kobayashi S, Yamada H, Furukawa H, Tohma S, Tomita M, Sumida T, Tokunaga K, Miyasaka N, Hashimoto S, Ozaki S, Makino H, Harigai M	The Asia Pasific Meeting of Vasculitis and ANCA Workshop 2012, March 28-31, Tokyo, Japan
43	Comparioson of the epidemiology of anti-neutrophil cytoplasmim antibody (ANCA)-associated vasculitis in Japan. P80, SY5-3	Fujimoto S, Kobayashi S, Suzuki k, Watts R, Jayne D, Scott D, Hashimoto H, Nunoi H	The Asia Pasific Meeting of Vasculitis and ANCA Workshop 2012, March 28-31, Tokyo, Japan

	内 容	編者・著者	掲載情報等
44	Severity-based treatment for Japanese patients with MPO-ANCA-associated vasculitis: The JMAAV study. P85, SY7-1	Ozaki S, Atsumi T, Hayashi T, Ishizu A, Kobayashi S, Kumagai S, Kurihara Y, Kurokawa M, Makino H, Nagafuchi H, Suka M, Tomino Y, Yamada H, Yamagata K, Yoshida M, Yumura W for the JMAAV Study Group	The Asia Pasific Meeting of Vasculitis and ANCA Workshop 2012, March 28-31, Tokyo, Japan
45	An update of registration of DCVAS in Japan. P99, IVR-1	Kobayashi S, Fujimoto S, Hirahashi J, Takahashi K, Ito-Ihara T, Amano K, Arimura Y, Dobashi H, Muso E, Nkajima H, Wada T, Yamada H, Yamagata K, Yumura W, Craven A, Robson J, Luqmani R, Suzuki K, Makino H	The Asia Pasific Meeting of Vasculitis and ANCA Workshop 2012, March 28-31, Tokyo, Japan
46	Genetic background of antineutrophil cytoplasmic antibody-associated vasculitis in Japanese population: Association of STAT4 with myeloperoxidase antineutrophil cytoplasmic antibody-positive vasculitis. S657, 1535	Kawasaki A, Inoue N, Ajimi C, Ito I, Sada K, Kobayashi S, Yamada H, Furukawa H, Tomita M, Tohma S, Sumida T, Tokunaga K, Miyasaka N, Hashimoto S, Ozaki S, Makino H, Harigai M, Tsuchiya N	The ACR 2012 annual scientific meetng Nov. 9-14, Washington, DC, 2012
47	linical Features of patients with anti-neutrophil cytoplasmic autoantibodies targeting native myeloperoxidase antigen. S657, 1536	Yamanishi Y, Ito-Ihara T, Kobayashi S, Shane PY, Firestein GS, Hashimoto H, Suzuki	The ACR 2012 annual scientific meetng Nov. 9-14, Washington, DC, 2012
48	Reasons for the hospital visits of ill travelers in Japan to an urban hospital in Tokyo	Matsuda N, Uehara Y, Naito T, Fukuda H, Isonuma H	9th Asia Pacific Travel Health Conference, Singapore, 2012.5
49	2.: Reasons for outpatient hospital visits by foreign travelers to Japan in an urban hospital in Tokyo	Matsuda N, Uehara Y, Naito T, Fukuda H, Isonuma H	19th WONCA Asia Pacific Reginonal Conference, Jeju, Korea, 2012.5
50	1. 中国における日本人に対するプライマリーケアについて	松田直人, 内藤俊夫, 上原由紀, 久岡英彦	第3回プライマリ・ケア連合学会学術大会, 福岡, 2012.9
51	北京ユナイテッドファミリーホスピタルにおけるプライマリーケアについて	松田直人, 内藤俊夫, 上原由紀, 久岡英彦	第5回日本病院総合診療医学会, 横浜, 2012.9
52	3. MALDI-TOF MSを使用した Staphylococcus spp. の同定における培養培地の影響に関する検討	松田直人, 松田真理, 野竹重幸, 玉井清子, 柳沢英二, 菊池 賢, 平松啓一	第86回日本感染症学会総会・学術講演会, 長崎, 2012.4
53	4. 順天堂医院総合診療科における外国人旅行者の受診状況の解析	松田直人, 上原由紀, 内藤俊夫, 磯沼 弘	第4回日本病院総合診療医学会学術総会, 岡山, 2012.2
54	白血球除去療法が有効であった皮膚筋炎を伴う間質性肺炎の一例	梁 広石, 津田裕士他	日本アフェレンス学会学術大会, 長崎, 11/8~10
55	全身性エリテマトーデスとシェーグレン症候群	梁 広石	全国膠原病友の会沖縄県支部会, 沖縄, 7/8
56	強皮症の症状・治療と日常生活	梁 広石	江東区深川南部保健所難病講演会, 東京, 11/15
その他 (広報活動を含む)			
1	介護のための薬の図鑑	饗庭三代治 (監修協力者: 坂本直治, 櫻井貴子, 高橋美妃)	発行: 株式会社エクスナレッジ 澤井聖一, 2012年4月

	内 容	編者・著者	掲載情報等
2	ADL が低下した HIV 感染症例への対応 ADL が低下した HIV 感染症例の初期診断 (会議録/症例報告)	内藤俊夫 (順天堂大学医学部 総合診療科)	日本化学療法学会雑誌(1340-7007), 2012.1; 60(1): 56-57
3	食事を摂取していたにもかかわらず Wernicke 脳症を発症した一例 (会議録)	手嶋晶子 (順天堂大学医学部 附属順天堂医院臨床研修センター), 高橋宏瑞, 甘利 悠, 乾 啓洋, 福田友紀子, 内藤 俊夫, 磯沼 弘	日本病院総合診療医学会雑誌 (2185-8136), 2012.2; 3(1): 84
4	頭蓋内病変を契機に診断した Erdheim- Chester 病の一例 (会議録)	高橋雄一 (順天堂大学医学部 附属順天堂医院臨床研修センター), 渡辺由希子, 鈴木彰 人, 幅雄一郎, 村井謙治, 大 池美希, 斎田瑞恵, 志賀教克, 内藤俊夫, 磯沼 弘	日本病院総合診療医学会雑誌 (2185-8136), 2012.2; 3(1): 85
5	SPECT が診断に有用であった AIDS 患 者におけるトキソプラズマ脳症の 2 例 (会 議録)	高橋宏瑞 (順天堂大学医学部 総合診療科), 乾 啓洋, 甘 利 悠, 上原由紀, 福田友紀 子, 三橋和則, 内藤俊夫, 磯 沼 弘	日本病院総合診療医学会雑誌 (2185-8136), 2012.2; 3(1): 86- 87
6	順天堂大学医学部附属順天堂医院総合診 療科における入院の内訳 (会議録)	大池美希 (順天堂大学医学部 附属順天堂医院総合診療科), 池田啓浩, 横川博英, 内藤俊 夫, 福田 洋, 磯沼 弘, 檀 原 高	日本病院総合診療医学会雑誌 (2185-8136), 2012.2; 3(1): 99
7	外来診療のワンポイントアドバイス 不 明熱 (解説)	高橋宏瑞 (順天堂大学医学部 総合診療科), 乾 啓洋, 内 藤俊夫, 林田康男	診断と治療(0370-999X), 2012. 3; 100(2): 289-292
8	ADL が低下した HIV 感染症例への対応 ADL が低下した HIV 感染症例の初期診 断 (会議録)	内藤俊夫 (順天堂大学医学部 総合診療科)	感染症学雑誌(0387-5911), 2012.3; 86(2): 154
9	震災被災者への肺炎球菌ワクチン無償接 種の試み (会議録)	内藤俊夫 (順天堂大学医学部 総合診療科)	感染症学雑誌(0387-5911), 2012.3; 86巻臨増: 200
10	敗血症患者に対する体幹部 CT 撮影の有 用性 (会議録)	柳川洋一 (順天堂大学医学救 急・災害科), 小原圭一朗, 松田 繁, 相原恒一郎, 内藤 俊夫, 射場敏明, 田中 裕	日本臨床救急医学会雑誌(1345- 0581), 2012.4; 15(2): 314
11	症例に学ぶ 原因不明の意識障害に対す る初期対応・診断までの流れについて (解説)	乾 啓洋 (順天堂大学医学部 附属順天堂医院総合診療科), 内藤俊夫, 高橋宏瑞, 甘利 悠, 大築友紀子, 磯沼 弘	順天堂医学(0022-6769), 2012.6; 58(3): 278-280
12	【家庭医のためのワクチン・プラクティス】 生涯にわたるワクチン・プラクティス 成人期・老年期 (解説/特集)	内藤俊夫 (順天堂大学医学部 総合診療科)	JIM: Journal of Integrated Medicine(0917-138X), 2012.9; 22(9): 658-661
13	プライマリケア・マスターコース 症 状別診療ガイド 押さえて納得! 胸痛の キーポイント (第 1 回) 胸痛患者が来た ら「心臓の痛み?」(解説)	内藤俊夫 (順天堂大学医学部 総合診療科)	日本医事新報(0385-9215), 2012.10; 4616: 38-41
14	なぜ、『漢方』は現代医療に用いられて いるのか? 感冒・インフルエンザと漢 方 (解説)	内藤俊夫 (順天堂大学医学部 総合診療科研究室)	順天堂医学(0022-6769), 2012. 10; 58(5): 397-402
15	プライマリケア・マスターコース 症 状別診療ガイド 押さえて納得! 胸痛の キーポイント (第 2 回) 胸痛患者が来た ら「肺血栓塞栓症?」(解説)	内藤俊夫 (順天堂大学医学部 総合診療科)	日本医事新報(0385-9215), 2012.11; 4620: 37-42
16	総合診療医としての HIV 感染症診療 (会 議録)	内藤俊夫 (順天堂大学医学部 総合診療科)	臨牀と研究(0021-4965), 2012. 11; 89(11): 1602

	内 容	編者・著者	掲載情報等
17	【症候と疾患から迫る！ERの感染症診療 疑い、探し、組み立てる実践的な思考プ ロセス】（第3章）Advanced: ERでの 特殊な患者層の感染症診療 HIV/AIDS 患者（解説／特集）	内藤俊夫（順天堂大学医学部 総合診療科）	レジデントノート(1344-6746), 2012.11; 別冊救急・ER ノート6: 240-246
18	初回治療でアタザナビル／リトナビルを 固定しエブジコムとソルバダを無作為割 付するオープンラベル多施設臨床試験 ET study 96週結果（会議録）	西島 健（国立国際医療研究 センターエイズ治療研究開発 センター）、高野 操、石坂 美千代、湯永博之、菊池 嘉、 遠藤知之、堀場昌英、金田 暁、鯉渕智彦、内藤俊夫、吉 田正樹、立川夏夫、横幕能行、 藤井輝久、高田清式、山本政 弘、松下修三、健山正男、田 邊嘉也、満屋裕明、岡 慎一	日本エイズ学会誌(1344-9478), 2012.11; 14(4): 306
19	当院におけるアバカビル・ラミブジン 合剤（ABC/3TC）とラルテグラビル （RAL）併用療法の治療成績（naive 症 例と switch 症例について）（会議録）	鈴木彰人（順天堂大学医学部 総合診療科）、齋田瑞恵、志 賀教克、乾 啓洋、上原由紀、 大築友紀子、三橋和則、内藤 俊夫、磯沼 弘	日本エイズ学会誌(1344-9478), 2012.11; 14(4): 464
20	医学部学生・看護学部学生における HIV/AIDSに関する知識調査（会議録）	坂本梨乃（順天堂大学医学部 総合診療科）、内藤俊夫、磯 沼 弘、杉野祐子、島田 恵	日本エイズ学会誌(1344-9478), 2012.11; 14(4): 472
21	プライマリケア・マスターコース 症状 別診療ガイド 押さえて納得！胸痛の キーポイント（第3回）胸痛患者が来た ら「大動脈解離？」（解説）	内藤俊夫（順天堂大学医学部 総合診療科）	日本医事新報（0385-9215） 4624号 Page39-43（2012.12）
22	総合医が知っておくべき HIV 感染症治 療の知識（解説）	内藤俊夫（順天堂大学医学部 総合診療科）	日本病院総合診療医学会雑誌 (2185-8136), 2012.12; 3(2): 13- 16
23	順天堂医院総合診療科における IgG4関 連疾患の2例（会議録）	甘利 悠（順天堂大学医学部 総合診療科）、種井実佳、高 橋宏瑞、菊地泰美、乾 啓洋、 坂本直治、内藤俊夫、磯沼 弘	日本病院総合診療医学会雑誌 (2185-8136), 2012.12; 3(2): 95
24	順天堂大学医学部附属順天堂医院総合診 療科における外国人旅行者の受診状況の 解析（会議録）	松田直人（順天堂大学医学部 総合診療科）、上原由紀、内 藤俊夫、磯沼 弘	日本病院総合診療医学会雑誌 (2185-8136), 2012.12; 3(2): 106- 107
25	気仙沼市における震災被災者への肺炎球 菌ワクチン無償接種の試み（会議録）	渡辺由希子（順天堂大学医学 部総合診療科）、松田直人、 内藤俊夫	日本病院総合診療医学会雑誌 (2185-8136), 2012.12; 3(2): 129
26	順天堂大学医学部附属順天堂医院におけ る Helicobacter 属による敗血症の検討 （会議録）	乾 啓洋（順天堂大学医学部 総合診療科）、上原由紀、高 橋宏瑞、内藤俊夫、三澤成毅、 菊池 賢、磯沼 弘	日本病院総合診療医学会雑誌 (2185-8136), 2012.12; 3(2): 130
27	サルモネラ敗血症に対し胆嚢摘出術を施 行した1例（会議録）	志賀教克（順天堂大学医学部 総合診療科）、齋田瑞恵、渡 辺由希子、幅雄一郎、大築友 紀子、三橋和則、内藤俊夫、 磯沼 弘	日本病院総合診療医学会雑誌 (2185-8136), 2012.12; 3(2): 131
28	ドーピング検査と薬	久岡英彦	（平成24年3月7日放送）ドク ターサロン誌（平成24年4月～）
29	平成21年4月1日～平成26年財団法人ラ イオン歯科衛生研究所評議員	福田 洋	
30	平成23年1月11日～平成25年3月31日東 京都がん検診推進サポーター活動支援金 審査会委員	福田 洋	

	内 容	編者・著者	掲載情報等
31	禁煙なう。特別版Ⅰ・へるすあっぷセミナー「明日からはじめられる健保組合と事業所の禁煙推進」開催!! 禁煙なう。特別版Ⅱ・グッドプラクティスに学ぼう!へるすあっぷセミナー「明日からはじめられる健保組合と事業所の禁煙推進」	福田 洋	へるすあっぷ, 21(2): 38-39, へるすあっぷ, 21(3): 38-39, 2012, 株式会社法研
32	プロの保健指導の現場から Vol. 2・働き盛り世代への処方箋:賢く働くためのヘルスリテラシー向上術	福田 洋	ヘルス & ビューティー・レビュー, 2012; 4月号: 86, 株式会社講談社
33	病院見聞録～最先端の知識と技術で医療の発展に貢献	福田 洋	Johnsonian, ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社社内報, 2012; 13-15
34	予防と臨床のはざままで・95「ミシガンでの減量」～106「第71回日本公衆衛生学会シンポジウム」(月刊誌連載)	福田 洋	公衆衛生, 2012; 76(1)-(12): 84, 170, 232, 304, 390, 477, 578, 668, 750, 836, 920, 1006, 株式会社医学書院
35	平成23年度保健師等ブロック研修会・質の管理編・加入事業所の特定に合わせた健康づくり支援～職域ヘルスプロモーション, ヘルスリテラシーの視点から～	福田 洋	全国健康保険協会, 東京, 2012年1月19日
36	第18回人間ドック健診情報管理指導士研修会・基礎編4)保健指導(各論)立案から評価まで5)ポピュレーションアプローチとの連動, 技術編2)行動変容に関する理論3)生活習慣病改善につなげるためのアセスメント・行動計画4)「情報提供」「動機付け支援」「積極的支援」の内容	福田 洋	公益社団法人日本人間ドック学会, 東京, 2012年1月20日
37	保健委員会講演・今後の生活習慣病対策～健康度の見える化と未受診対策	福田 洋	東京都鉄二健康保険組合, 東京, 2012年1月26日
38	東京都がん検診推進サポーター講演会・働き盛りの5大がん予防～企業と健保ができること	福田 洋	東京都福祉保健局, 東京, 2012年1月27日
39	第11回生活習慣病予防講座・必見!働き盛りのスマート大作戦～いつまでも輝く仕事人であるために～	福田 洋	川口市保健センター, 埼玉, 2012年2月5日
40	平成23年度保健師等ブロック研修会・スキル編・加入事業所の特定に合わせた健康づくり支援～職域ヘルスプロモーション, ヘルスリテラシーの視点から	福田 洋	全国健康保険協会, 東京, 2012年2月17日
41	富士通グループ産業看護職教育特別講演・働き盛り世代の糖尿病社員教育～おさえるべきポイントから評価まで	福田 洋	富士通株式会社, 神奈川, 2012年2月17日
42	第18回人間ドック健診情報管理指導士ブラッシュアップ研修会・演習・事例検討	福田 洋	公益社団法人日本人間ドック学会, 東京, 2012年2月19日
43	職員セミナー・医療と医学の基礎～生活習慣病と生活習慣, 医療費について～	福田 洋	全国健康保険協会, 東京, 2012年2月23日
44	第11回メディコムヘルスケアセミナー・保険者・事業主におけるメタボ対策と制度改正パートⅡ・どうなる?特定保健指導～一丁目一番地のその先～	福田 洋	三洋電機株式会社メディコム事業部, 東京, 2012年2月24日
45	平成23年度保健師等ブロック研修会・スキル編・加入事業所の特定に合わせた健康づくり支援～職域ヘルスプロモーション, ヘルスリテラシーの視点から	福田 洋	全国健康保険協会, 福岡, 2012年2月27日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
46	第1部・働き盛り世代の糖尿病：産業医の視点から～産業保健（予防）と糖尿病外来（臨床）のボーダーラインの活性化，グループワーク・働き盛り世代の糖尿病の課題と指導のヒント，第2部・どうする！？糖尿病療養指導・患者教育の評価	福田 洋	糖尿病スキルアップミーティング，京都，2012年4月14日
47	ヘルスプラン研修会・職場における禁煙対策	福田 洋	全国印刷工業健康保険組合，東京，2012年5月17日
48	衛生管理者等研修会・職場からの生活習慣病予防へのアプローチ～衛生管理者・推進者の立場で知っておきたい生活習慣病の基礎知識～	福田 洋	埼玉県総務部職員健康支援課，埼玉，2012年5月18日
49	全国保健指導者連絡会・制度改正と特定保健指導の効果的な支援方法について～職域ヘルスプロモーション，ヘルスリテラシーの視点から	福田 洋	ヤクルト健康保険組合，東京，2012年6月7日
50	第39回文天ゼミ・保健医療分野のチラシ学	福田 洋	医療法人社団同友会産業保健本部，東京，2012年6月26日
51	第19回人間ドック健診情報管理指導士ブラッシュアップ研修会・演習・事例検討	福田 洋	公益社団法人日本人間ドック学会，東京，2012年6月30日
52	企業における禁煙推進講演会・社員と会社を守る禁煙推進について	福田 洋	山形県庄内保健所，山形，2012年7月30日
53	第19回人間ドック健診情報管理指導士研修会・基礎編4)保健指導（各論）立案から評価まで5)ポピュレーションアプローチとの連動，技術編2)行動変容に関する理論3)生活習慣病改善につなげるためのアセスメント・行動計画4)「情報提供」「動機付け支援」「積極的支援」の内容	福田 洋	公益社団法人日本人間ドック学会，東京，2012年8月3日
54	健保業務改善セミナー・働き盛り世代に求められる健康管理・健康支援のあり方～パーソナル&ワークプレイスヘルスレコードの可能性～	福田 洋	株式会社NTTデータヘルスケア事業部，東京，2012年8月27日
55	第28回関東産業衛生技術部会研修会・ストレスを考える！産保合同シンポジウム・メンタル困難事例から1次予防の可能性を探る～もぐらたたきで終始しない，求められる企業のメンタル対策とは？	福田 洋（ファシリテーター）	日本産業衛生学会関東産業衛生技術部会・北里大学・さんぽ会（産業保健研究会）・労働衛生を語ろう会・株式会社ニコンビジネスサービス，東京，2012年8月31日
56	生活習慣病・がん予防教育・働き盛り世代のメタボ・がんの予防～明日から役立つ健診の読み解き方とヘルスリテラシー	福田 洋	三菱重工業株式会社神戸造船所，兵庫，2012年9月3日
57	平成24年度医療職研修会・産業保健の評価に役立つ統計学～産業保健に使えるスキルとツール～，グループワーク・効果的な統計資料にするには	福田 洋	トッパングループ健康保険組合，東京，2012年9月8日
58	第21回人間ドック健診情報管理指導士ブラッシュアップ研修会・演習	福田 洋	公益社団法人日本人間ドック学会，東京，2012年9月9日
59	戦うビジネスマンの突然死を防ぐ・生活習慣病未受診を防ぐ，働き盛りのヘルスリテラシー向上と職域ヘルスプロモーション戦略	福田 洋	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社・アステラス製薬株式会社，東京，2012年9月13日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
60	第15回メディコムヘルスケアセミナー・保険者・健診機関における特保制度対応と生活習慣病対策～働き盛り世代の非肥満者への対応を含めて	福田 洋	パナソニックヘルスケア株式会社, 東京, 2012年9月20日
61	平成24年度特定健診・保健指導事業従事者養成研修・どう高める?組織の禁煙推進力～組織の行動変容を目指して～	福田 洋	公益財団法人東京都福祉保健財団, 東京, 2012年9月24日
62	保健事業ソリューションセミナー Vol. 1・はたらく人の体と心の健康管理	福田 洋	株式会社バネフィットワン・ヘルスケア, 東京, 2012年9月25日
63	第245回ヘルスケア研修会・特定保健指導の効果をどうみるか?～評価のミニマムポイントと第2期計画策定に向けた疫学・統計学	福田 洋	公益財団法人東京都予防医学協会, 東京, 2012年9月26日
64	特定保健セミナー・保険者・健診機関における特保制度対応と生活習慣病対策～働き盛り世代の非肥満者への対応を含めて	福田 洋	パナソニックヘルスケア株式会社, 愛知, 2012年9月27日
65	企業における喫煙対策実践セミナー～具体的な事例と法律面から考える～これからの企業に求められる喫煙対策の具体的方法とは・組織の禁煙推進力を高めるために～良好実践に学ぶ～	福田 洋	ファイザー株式会社, 東京, 2012年9月28日
66	平成24年度特定健診・保健指導研修会・働き盛りの生活習慣病重症化予防: 1丁目1番地のその先へ～未受診対策と職域ヘルスプロモーション	福田 洋	大阪府保険者協議会, 大阪, 2012年10月5日
67	平成24年度特定健診・保健指導に関わる助言者との意見交換会・制度改正の動向と都共済組合のデータ分析から～第2期特定健診・特定保健指導に向けた取組みのヒント	福田 洋	東京都職員共済組合, 東京, 2012年10月12日
68	保健指導・健診部会・今後の保健指導の在り方について～エビデンスの構築に向けて～講演1・職域での特定保健指導の評価と課題: 一丁目1番地のその先へ	福田 洋	NPO 法人健康開発科学研究会, 神奈川, 2012年11月10日
69	平成24年度東北大学産業医学研修会・健康保持増進「職場における健康づくり」	福田 洋	宮城県医師会, 東北大学医師会他, 宮城, 2012年11月18日
70	歯周病予防講演会・総合診療医が語る, 糖尿病と歯周病のアブナイ関係	福田 洋	新宿区落合保健センター, 東京, 2012年11月22日
71	日本医師会認定健康スポーツ医学講習会(後期Ⅱ)・保健指導(生活習慣病の予防・改善に役立つ保健指導手法)～行動変容段階に応じた保健指導, 特定健診・特定保健指導制度	福田 洋	埼玉県医師会, 埼玉, 2012年11月25日
72	産業医研修会・職域のメタボリックシンドローム・生活習慣病対策～特定健診・特定保健指導 第2期制度改正の動向を踏まえて	福田 洋	江戸川区医師会, 東京, 2012年12月1日
73	ヘルスリテラシーを高める産業医講話・賢く元気に働くための睡眠講座	福田 洋	社団法人家畜改良事業団, 東京, 2012年12月3日
74	保健師・看護師研修会(保健指導コース)・特定保健指導に必要な知識～個別健康教育についての基本的考え方	福田 洋	公益社団法人全国労働衛生団体連合会, 東京, 2012年12月13日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
75	第43回文天ゼミ・特定健診データを活用した医療費分析 エピソード1 (超入門編)	福田 洋	医療法人社団同友会産業保健本部, 東京, 2012年12月18日
76	ヒュミラ投与中に MTX の増量が効果的であった関節リウマチの2症例	木田一成	埼玉東部 RA エキスパートミーティング, 越谷市, 越谷コミュニティセンター, 2012.5.30
77	シェーグレン症候群について	木田一成	越谷シェーグレン症候群スモールミーティング, 越谷市, 越谷サンシティ, 2012.7.5
78	関節リウマチに対するヒュミラの使用経験～ヒュミラ投与中に MTX の増量が効果的であった関節リウマチの症例～	木田一成	埼玉東部 RA 最新治療フォーラム, さいたま市, プリランテ武蔵野, 2012.10.4
79	シェーグレン症候群に関して	木田一成	第2回越谷臨床リウマチ研究会, 越谷市, 独協医科大学越谷病院, 2012.11.6
80	不明熱	志賀教克	読売新聞, 医療ルネサンス No. 5285, 2012年3月15日
81	強直性脊椎炎の診断と治療の実際	井上 久, 小林茂人, 多田久里守	アボット・ジャパン株式会社, エーザイ株式会社, 2012年9月
82	リウマチ診療 WEB セミナー～RA 患者さんとのコミュニケーション～	小林茂人	ブリストルマイヤー株式会社, 2012.3.16
83	膠原病友の会 医療講演会・相談会強皮症皮膚筋炎/多発性筋炎について	小林茂人	埼玉会館, 3C 会議室, 平成24年11月4日(日)
84	SAQRA study 中間報告会	小林茂人, 木田一成	埼玉東部リウマチサミット, 2012年7月11日
85	関節リウマチに対するアダリムマブ(ヒュミラ)治療～自験例についての検討～	小林茂人, 木田一成	埼玉東部 RA エキスパートミーティング, 越谷サンシティ, 2012年5月30日
86	DCVAS study in Japan	Kobayashi S	欧州・米国で行われている臨床研究会議 EUVAS (The European vasculitis Society), ベルリン, VCRC, 2012年6月5日
87	DCVAS study in Japan	Kobayashi S	Vasculitis Clinical Research Consortium, ワシントン DC, 2012/12/14, 2012年11月10日

臨床薬理学 [臨床薬理学]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Effects of voglibose and nateglinide on glycemic status and coronary atherosclerosis in early-stage diabetic patients	Kataoka Y, Yasuda S, Miyamoto Y, Sase K, Kosuge M, Yoshimasa Y, Miyazaki S	Circulation Journal, 2012; 76: 712-720
和文原著			
1	オピオイドレスキューの患者自己管理実態と自己管理実施に対する医療従事者の意識調査	白吉紘幸, 松田絹代, 西郷織江, 中島博史, 大西雪江, 原田好子, 西羅輝雄, 櫻井順子, 一瀬直子, 奥野滋子, 鶴丸昌彦, 佐瀬一洋, 越前宏俊	日本病院薬剤師会雑誌, 2012; 48: 329-335
2	パクリタクセル施行乳がん患者における末梢神経障害の発症頻度と危険因子に関する検討	津田泰正, 松田絹代, 田島美幸, 関 貴善, 原田好子, 佐藤邦義, 村山哲史, 齊藤光江, 吉田久博, 佐瀬一洋	医療薬学, 2012; 38: 359-364
和文総説			
1	医療機器規制の国際統合化と日米共同試験・共同審査の実践：補助人工心臓のレジストリ研究から臨床データの標準化まで	佐瀬一洋	医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス, 2012; 43: 339-346
2	循環器系薬剤・医療機器の国際共同開発	佐瀬一洋	Circulation up-to-date, 2012; 7: 342-347
和文報告			
1	患者中心の薬剤師配置及び外来調剤進捗管理システム導入による持参薬管理の向上	近藤泰礼, 伊藤麻子, 羽田容子, 原田好子, 櫻井順子, 日下部一子, 川崎志保理, 佐瀬一洋	日本医療マネジメント学会雑誌, 2012; 13 Suppl; 240
2	患者中心の薬剤師配置及び進捗管理システム導入による調剤過誤の防止	羽田容子, 松本雅弘, 岡田美香, 原田好子, 櫻井順子, 日下部一子, 川崎志保理, 佐瀬一洋	日本医療マネジメント学会雑誌, 2012; 13 Suppl; 240
特別講演・招待講演等			
1	J-MACS (Japanese Registry for Mechanically Assisted Circulatory Support): Lessons Learned from the US-Japan Harmonization by Doing (HBD) Activities	Sase K	FDA Public Meeting, Center for Device and Radiological Health, Food and Drug Administration, Marriott Greenbelt, MD, USA, September 12, 2012
2	循環器系の薬効評価・医療機器分野の進展	佐瀬一洋	東京大学大学院薬学系研究科 医薬品評価科学講座 Regular Course (2012-RC8), 2012年9月24日(月) 18:00-20:20
3	循環器系の薬効評価・医療機器分野の進展	佐瀬一洋	東京大学大学院薬学系研究科 医薬品評価科学講座 Regular Course (2012-RC8), 2012年9月24日(月) 18:00-20:20
4	病院全体としての医薬品安全対策～医療安全とEBMを核としたチーム医療の推進～	佐瀬一洋	明治薬科大学大学院合同病院薬学特別講演会, 2012年1月21日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
5	臨床研究推進者から患者となって	佐瀬一洋	日本対がん協会リレー・フォー・ライフ横浜, パネルディスカッション, 山下公園特設会場, 2012年9月15日 20:00-21:30
6	臨床研究推進者から患者となって	佐瀬一洋	第19回鎌倉ライブデモンストラーション市民公開講座, 湘南鎌倉総合病院講堂, 2012年12月6日 13:00-16:30
学会発表			
1	From the Experiences of LVAD: Combining Postmarket Safety Information to Support Ongoing Innovation	Sase K	Cardiovascular Research Technologies (CRT2012), Omni Shoreham, Washington DC, USA. February 6, 2012
2	Postmarket Surveillance (Session IV), comments from moderators. US-Japan Harmonization by Doing Symposium	Sase K	Transcatheter Cardiovascular Therapeutics (TCT2012), Miami Beach Convention Center, Florida, USA. October 24, 2012

医史学・医の人間学 [医史学研究室]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
和文原著			
1	『阿蘭陀経絡筋脈臟腑図解』の翻訳書としての不完全さ－訳出されなかった語の視点から－	計良義則, 酒井シヅ	日本医史学雑誌, 2012; 58(1): 3-14
2	明治初期日本における医療情報の伝達－西南戦争・コレラと皮下注射法の普及－	月澤美代子	日本医史学雑誌, 2012; 58(4): 457-470
和文総説			
1	膠原病を克服した人々 アガサ・クリステイ (1890～1976年) ミステリー作家アガサ・クリステイもリウマチを患っていた?	酒井シヅ	RA Trends, 2012; 5: 17
2	膠原病を克服した人々 夏目漱石 (1867～1916年)	酒井シヅ	RA Trends, 2012; 4: 12
3	五臓六腑から現代医学へ 第1回 脾臓と腎	酒井シヅ	エイジングアンドヘルス, 2012; 61: 36-37
4	五臓六腑から現代医学へ 第2回 脳と神経, 腹と経絡	酒井シヅ	エイジングアンドヘルス, 2012; 62: 36-37
5	五臓六腑から現代医学へ 第3回 「こころ」と「精神」の居場所	酒井シヅ	エイジングアンドヘルス, 2012; 63: 36-37
6	明治維新後の身体観の変容－伝統医学から西洋医学への転換の結果 (抄)	酒井シヅ	民族衛生, 2012; 78 (第77回日本民族衛生学会講演集): 30-31
7	往診靴	酒井シヅ	CLINICIAN, 2012; 605
8	近代医学教育の基礎を築いた松本良順	酒井シヅ	東医協広報, 2012; 200
9	戦国武将の養生訓	酒井シヅ, 磯田道史	文藝春秋, 2012; 6月号
10	江戸の養生に学ぶ 生き方のヒント	酒井シヅ	月刊江戸楽, 2012; 9月号
和文著書			
1	戦国武将の死亡診断書	酒井シヅ 監修	エクスマレッジ, 2012.1.23
和文報告			
1	これから求められる卒前医学教育および臨床研修のあり方－平成23年度順天堂大学医学教育・卒後教育ワークショップ報告－	檀原 高, 長岡功他, 月澤美代子	順天堂医学, 2012; 58: 248-255
特別講演・招待講演等			
1	日本医学史のなかの東洋と西洋	酒井シヅ	九州国立博物館, 福岡, 2012.5.13
2	明治初期の私立病院・東京都内の私立大学医学部の歴史	酒井シヅ	(公財)佐々木研究所附属杏雲堂病院, 創立記念日講演会・第8回がん講演会, 東京, 2012.6.1
3	ドラマ JIN が語る現代医学の特徴	酒井シヅ	日本消化器病学会第84回市民講座, 三重, 2012.6.24
4	華岡青洲の医塾 春林軒と合水堂	酒井シヅ	和歌山市立博物館, 和歌山, 2012.8.11
5	明治維新後の身体観の変容－伝統医学から西洋医学への転換の結果	酒井シヅ	第77回日本民族衛生学会総会, 東京, 2012.11.16

	内 容	編者・著者	掲載情報等
6	東俊郎とスポーツ医学	酒井シヅ	順天堂スポーツ医学研究会, 東京, 2012.9.9
7	医の人間学～脳外科医が漢方医学に学ぶ 仁の心～	酒井シヅ	第21回日本脳神経外科漢方医学会, 東京, 2012.11.3
学会発表 (国内)			
1	明治初期日本における医療技術の移入と 伝達－西南戦争と皮下注射法の普及	月澤美代子	日本醫史学会, 獨協医科大学, 栃木, 2012/06/16-17
2	1850～70年代イギリスにおける広教主義 と「神の法則」	月澤美代子	看護歴史学会, 日本赤十字看護 大学, 東京, 2012/8/26-27
3	明治初期日本における近代医学の受容と 民衆の人体像－明治8～11年出版「人体 問答」書の分析－	月澤美代子	教育史学会, お茶の水女子大学, 東京, 2012/09/22-23

スポーツ医学

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Female distance runners show a different response to post-workout consumption of wheat gluten hydrolysate compared to their male counterparts	Hirao T, Koikawa N, Aoki K, Sakuraba K, Shimmura Y, Suzuki Y, Sawaki K	Experimental and Therapeutic Medicine, 2012; 3: 641-644
2	Post-training consumption of wheat gluten hydrolysate suppresses the delayed onset of muscle injury in soccer players	Aoki K, Kohmura Y, Suzuki Y, Koikawa N, Yoshimura M, Aoba Y, Fukushi N, Sakuraba K, Nagaoka I, Sawaki K	Experimental and Therapeutic Medicine, 2012; 3: 969-972
3	Association between the stress fracture and bone metabolism/quality markers in lacrosse players	Wakamatsu K, Sakuraba K, Suzuki Y, Maruyama A, Tsuchiya Y, Shikakura J, Ochi E	Open Access J Sports Medicine, 2012; 3: 67-71
4	Evaluation of vestibular and dynamic visual acuity in adults with congenital deafness	Nakajima Y, Kaga K, Takekoshi H, Sakuraba K	Perceptual & Motor Skills: Physical Development & Measurement, 202, 115(2): 503-511
和文原著			
1	小麦グルテン加水分解物 (WGH) は投擲競技者のウェイトトレーニングにおける筋損傷を軽減するか？ Effect of WGH intake of WGH on throwers' weight training	高梨雄太, 鈴木良雄, 青木和浩, 鯉川なつえ, 新村由記, 桜庭景植, 金子今朝秋	日本臨床スポーツ医学会誌, 2012; 20(1): 66-71
2	間欠的加圧による血流制限が廃用性筋萎縮および筋力低下に及ぼす影響 The effects of Intermittent Blood Flow Restriction on Muscle Atrophy and Weakness by Immobilization and No Weight Bearing	戸塚涼子, 桜庭景植, 窪田敦之	日本臨床スポーツ医学会誌, 2012; 20(1): 130-137
3	血流制限下で行う他動的運動が筋力および筋横断面積に及ぼす影響～大学男子水泳競技者の下肢筋力を中心に～ Effects of Passive Exercise with Blood Flow Restriction on the Muscle Cross-sectional Area and Strength in Male College Swimmers	窪田敦之, 桜庭景植, 小倉裕司, 藤田真平, 鈴木大地, 鈴木良雄, 洪 定男, 鹿倉二郎	日本臨床スポーツ医学会誌, 2012; 20(3): 563-569
4	陸上長距離選手のコンディション指標の検討	島 寿子, 仲村 明, 長門俊介, 澤木啓祐, 鈴木良雄, 桜庭景植	臨床検査, 2012; 56(4): 446-450
5	大学男子スキー選手の骨代謝及び骨質に関する研究 A study of bone metabolism makers and bone quality markers in collegiate male skiers	佐藤照友旭, 桜庭景植, 若松健太, 土屋陽祐, 越智英輔	日本スキー学会 スキー研究, 2012; 9(1): 25-28
和文総説			
1	スポーツ障害・外傷とリハビリテーション. 陸上競技	桜庭景植	J Clin Rehab, 2012; 21(2): 174-182
2	学校スポーツにおける外傷・障害診療ガイド: バスケットボールにおける足関節捻挫	桜庭景植, 長沼裕太, 窪田敦之, 中嶽 誠, 鹿倉二郎, 倉石 平	臨床スポーツ医学臨時増刊号, 2012; v29: 66-74

	内 容	編者・著者	掲載情報等
和文著書			
1	TEXT 整形外科 改訂4版, 筋・腱の損傷	桜庭景植	分担執筆, 糸満盛憲, 佐藤啓二, 高橋和久, 吉矢晋一編集, 東京; 南山堂, 2012: 405-410
2	運動器診療 最新ガイドライン, 下腿疲労骨折の診断・治療指針	桜庭景植	分担執筆, 中村耕三編集, 東京; 総合医学社, 2012: 678-680
3	運動器の痛み プライマリーケア, 膝・大腿部の痛み	石島旨章, 桜庭景植, 金子和夫	分担執筆; 理学・運動療法, 菊地臣一編集; 南江堂, 2012: 129-136
特別講演・招待講演等			
1	スポーツ現場での救急処置 (整形外科的立場から)	桜庭景植	日本体育協会公認スポーツドクター講習会, 東京, 2012年1月15日
2	スポーツ現場での救急処置 (整形外科的立場から)	桜庭景植	日本医師会認定健康スポーツ医制度再研修会, 2012年1月21日
3	地域・職場で役に立つ運動療法の実際	桜庭景植	墨田区医師会産業医研修会, 東京, 2012年1月29日
4	スポーツ外傷・障害の基礎知識; 下肢・下腿	桜庭景植	日本体育協会公認アスレチックトレーナー養成講習会, 東京, 2012年1月29日
5	スポーツ行事と安全管理～現場における救急処置	桜庭景植	日本体育協会公認スポーツドクター講習会, 東京, 2012年2月19日
6	運動障害と予防 外科的傷害 上肢	桜庭景植	健康運動指導士養成講習会, 東京, 2012年2月22日
7	中高齢者の運動療法	桜庭景植	第14回「ゆ～ゆ～健康講座」, 静岡, 2012年5月13日
8	スポーツ現場・職場における応急処置と実習	桜庭景植	東京都医師会第21回健康スポーツ医学研修会, 東京, 2012年5月26日
9	上肢の傷害～救急処置を含めて～	桜庭景植	関東大学バスケット連盟講演会, 東京, 2012年6月23日
10	トップアスリートへの医科学サポート～長距離選手の外傷・障害, 競技力向上を中心に～	桜庭景植	第8回最成病院 医療連携の会, 千葉, 2012年6月27日
11	加圧式血流制限の筋肉に対する効果～下肢筋力, 筋萎縮軽減を中心に～	桜庭景植	西多摩整形外科医会 (骨・関節シンポジウム), 東京, 2012年7月7日
12	チーム「ニッポン」を支えたスポーツドクターたち～陸上競技を中心に～ オリンピック村内での活動	桜庭景植	第8回筑波スポーツ医学セミナー, 筑波, 2012年9月1日
13	トップアスリートの医科学サポート～ロンドンオリンピックにおける医科学サポート～	桜庭景植	第23回東三河整形外科医会 教育研修講演会, 豊橋市, 2012年11月17日
14	スポーツ現場での救急処置	桜庭景植	日本医師会認定健康スポーツ医学講習会, 2012年12月16日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
学会発表（国際）			
1	Low Intensity Eccentric Exercise with Blood Flow Restriction Improves Eccentric Strength without Muscle Soreness	Kubota A, Sakuraba K, Fujimine S, Fujita S, Ogura Y, Koh S, Nakadake M, Shikakura J	17th ECSS (European College Sport Science) Congress, 4-7, July, Bruges, Belgium, 2012
2	Effect of eccentric contractions of elbow flexor on bone metabolism	Tsuchiya Y, Sakuraba K, Sato T, Wakamatsu K, Ochi E	International Osteoporosis Foundation -3rd Asia-Pacific Osteoporosis Meeting, Kuala Lumpur, Malaysia, December 15, 2012
3	A study of bone metabolism markers and bone quality markers in collegiate male skiers	Sato T, Sakuraba K, Tsuchiya Y, Wakamatsu K, Ochi E	International Osteoporosis Foundation -3rd Asia-Pacific Osteoporosis Meeting, Kuala Lumpur, Malaysia, December 15, 2012
学会発表（国内）			
4	シンポジウム；陸上競技による外傷・障害	桜庭景植	JOSSM 日本整形外科スポーツ医学会セミナー弘前大学, 青森市, 2012年8月25日
5	シンポジウム；女子長距離ランナーと骨粗鬆症・疲労骨折	桜庭景植	第23回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 東京, 2012年11月3日, 日本臨床スポーツ医学会誌, 2012; 20(4): s131
6	大学男子バスケットボール選手の体力特性～関東大学バスケットボール連盟におけるフィジカル測定報告～	小山孟志, 桜庭景植, 吉本完明, 小山孟志, 國友亮佑, 小林 唯, 陸川 章	第63回日本体育学会, 神奈川, 2012年8月22-24日
7	陸上長距離選手のコンディション指標の検討	山崎諭弘, 島 寿子, 仲村 明, 長門俊介, 鯉川なつえ, 澤木啓祐, 桜庭景植, 鈴木良雄	第67回日本体力医学会, 岐阜市, 2012年9月14-16日, 年体力科学, 2012; 61(6): 616
8	力速度課題下で随伴する皮膚コンダクタンス反応について	伴 好彦, 木村瑞生, 桜庭景植, 米田継武	第67回日本体力医学会, 岐阜市, 2012年9月14-16日, 年体力科学, 2012; 61(6): 561
9	大腿骨前捻角が片脚着地動作時の関節動態および関節モーメントに及ぼす影響	金子雅明, 桜庭景植, 鹿倉二郎, 大島基紀, 岡崎倫江, 柿崎藤泰	第23回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 東京, 2012年11月3日, 日本臨床スポーツ医学会誌, 2012; 20(4): s151
10	腰痛の有無において比較した腹横筋の深部への変化～腹側および背側から撮像した超音波画像を用いて～	村上幸士, 桜庭景植	第23回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 東京, 2012年11月3日, 日本臨床スポーツ医学会誌, 2012; 20(4): s168
11	陸上短距離選手の腰痛に関する検討－体幹部筋横断面積と下肢筋力の非対称性について－	洪 定男, 桜庭景植, 窪田敦之, 大岐亮平, 佐久間和彦, 鹿倉二郎, 鈴木良雄	第23回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 東京, 2012年11月3日, 日本臨床スポーツ医学会誌, 2012; 20(4): s168
12	大学男子スキー選手の骨代謝及び骨質に関する研究	佐藤照友旭, 桜庭景植, 若松健太, 土屋陽祐, 越智英輔	第23回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 東京, 2012年11月3日, 日本臨床スポーツ医学会誌, 2012; 20(4): s195
13	大学男子バスケットボール競技者における第五中足骨疲労骨折の実態調査	長沼裕太, 桜庭景植, 窪田敦之, 中嶽 誠, 中新井田敦子, 門屋遥香, 倉石 平	第23回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 東京, 2012年11月3日, 日本臨床スポーツ医学会誌, 2012; 20(4): s204

	内 容	編者・著者	掲載情報等
	その他 (医学教育ビデオ英語版)		
1	Visual Basic Medicine 2nd Edition. Vol5 Skeletal and Muscle System, Medical Education Video	Sakuraba K	Supervisor Keishoku Sakuraba, J Hurly Myers (Professor Emeritus, Southern Illinois Univ.), Institute of A-V Medical Education Inc, 2012

疫学・環境医学 [衛生学講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Long-term oral intake of aluminium or zinc does not accelerate Alzheimer pathology in AbetaPP and AbetaPP/tau transgenic mice	Akiyama H, Hosokawa M, Kametani F, Kondo H, Chiba M, Fukushima M, Tabira T	Neuropathology, 2012; 32: 390-397
2	Healthy lifestyle behaviours and cardiovascular mortality among Japanese men and women: the Japan collaborative cohort study	Eguchi E, Iso H, Tanabe N, Wada Y, Yatsuya H, Kikuchi S, Inaba Y, Tamakoshi A	European Heart Journal, 2012; 33: 467-477
3	Prenatal exposure to arsenic and its effects on fetal development in the general population of Dalian	Guan H, Piao F, Zhang X, Li X, Li Q, Xu L, Kitamura F, Yokoyama K	Biological Trace Element Research, 2012; 149: 10-15
4	Survival analysis of victims of sulfur oxide air pollution suffering from COPD or asthma in Yokkaichi, Japan, in relation to predisposing exposure	Guo P, Yokoyama K	Journal of Environmental Protection, 2012; 3: 1251-1259
5	Salt preference and mortality from stroke and coronary heart disease for Japanese men and women: the JACC study	Ikehara S, Iso H, Date C, Kikuchi S, Watanabe Y, Inaba Y, Tamakoshi A	Preventive Medicine, 2012; 54: 32-37
6	Cross-sectional study on the effects of socioeconomic factors on lead exposure in children by gender in Serpong, Indonesia	Iriani UD, Matsukawa T, Tadjudin KM, Itoh H, Yokoyama K	International Journal of Environmental Research and Public Health, 2012; 9: 4135-4149
7	Association of risk factors with musculoskeletal disorders among male commercial bus drivers in Malaysia	Tamrin S, Yokoyama K, Aziz N, Maeda S	Human Factors and Ergonomics in Manufacturing, 2012; 1-40
8	The combined measles, mumps, and rubella vaccines and the total number of vaccines are not associated with development of autism spectrum disorder: The first case-control study in Asia	Uno Y, Uchiyama T, Kurosawa M, Aleksic B, Ozaki N	Vaccine, 2012; 30: 4292-4298
9	Sense of coherence is associated with reduced psychological responses to job stressors among Japanese factory workers	Urakawa K, Yokoyama K, Itoh H	BMC Research Notes, 2012; 5: 247
10	Factors affecting early psychiatric intervention for patients with first-episode psychosis in Japan	Hagi N, Takamura M, Yokoyama K	Early Intervention in Psychiatry 2012; doi: 10.1111/j.1751-7893.2012.00385.x
11	Current status of the treatment of microscopic polyangiitis and granulomatosis with polyangitis in Japan	Sugiyama K, Sada K, Kurosawa M, Wada J, Makino H	Clinical and Experimental Nephrology, 2012; doi: 10.1007/s10157-012-0651-1
12	Epidemiology and clinical characteristics of bullous congenital ichthyosiform erythroderma (keratinolytic ichthyosis) in Japan: results from a nationwide survey	Kurosawa M, Takagi A, Tamakoshi A, Kawamura T, Inaba Y, Yokoyama K, Kitajima Y, Aoyama Y, Iwatsuki K, Ikeda S	Journal of the American Academy of Dermatology, 2012; doi: 10.1016/j.jaad.2012.06.044.

	内 容	編者・著者	掲載情報等
和文原著			
1	都道府県別乳がん死亡率と教育系ファシリティとの関連－ソーシャル・キャピタルの視点から－	片山佳代子, 助友裕子, 黒沢美智子, 横山和仁, 岡本直幸, 稲葉 裕	厚生 の指標, 2012; 59: 26-34
2	2型糖尿病患者におけるセルフエフィカシーの因子構造	坂本知子	ヘルスサイエンス研究, 2012; 16: 43-48
和文総説			
1	マグネシウムと健康－栄養, 医薬品, 環境の観点から	千葉百子, 篠原厚子, 松川岳久	Biomedical Research on Trace Elements, 2012; 22: 59-65
2	職域メンタルヘルス	北村文彦, 横山和仁	精神科臨床サービス, 2012; 12: 236-239
3	必須元素としてのクロム	千葉百子	ビタミン, 2012; 86: 544-547
和文著書			
1	Coping Inventory for Stressful Situations CISS 日本語版マニュアル	Endler NS, Parker JDA, 横山和仁 (監訳), 古川壽亮, 渡邊一久 (訳・構成)	東京; 金子書房, 2012: 1-59
和文報告			
1	精神疾患による社会経済的影響	横山和仁	心と社会, 2012; 43: 66-72
2	労働者の精神疾患による経済損失の推計	横山和仁, 飯島佐知子, 北村文彦	平成23年度順天堂精神医学研究所紀要, 2012; 47-64
3	環境因子が母体および新生児の健康に及ぼす影響に関する疫学調査	西岡笑子, 横山和仁, 竹田省, 牧野真太郎, 植竹貴子	順天堂医学, 2012; 58: 267
4	判別分析をもちいて臨床症状からパーキンソン病遺伝子変異を予測する新しい方法の開発	船山 学, 黒沢美智子, 吉野浩代, 富山弘幸	順天堂医学, 2012; 58: 277
5	微量元素の胎児期曝露ストレスによる小児発達障害への影響に関する研究	横山和仁, 松川岳久, 丁 申, 篠原光代, 西岡笑子	順天堂医学, 2012; 58: 460
6	妊娠後期の母体血中鉛濃度と前期破水との関係	西岡笑子, 横山和仁, 竹田省, 牧野真太郎, 北村文彦, 松川岳久, 植竹貴子	医療看護研究, 2012; 9: 31
7	職場のメンタルヘルス問題への早期介入と支援 労働者のニーズに応える職場づくり	廣島麻揚, 北村文彦, 横山和仁	保健の科学, 2012; 54: 220-224
8	あとがき	横山和仁	保健の科学, 2012; 54: 288
9	精神病早期介入のエビデンス:アップデート 精神病早期介入の医療経済学的評価	飯島佐知子, 横山和仁, 北村文彦	臨床精神医学, 2012; 41: 1381-1386
10	これからの地域精神保健:大震災の経験から学ぶ 第5章 生活に根差した精神保健活動 職域メンタルヘルス	北村文彦, 横山和仁	精神科臨床サービス, 2012; 12: 236-239
11	民族衛生学会について思う	横山和仁	民族衛生, 2012; 78: 1-2
12	フッ素の健康影響について	細川まゆ子, 横山和仁	産業医学ジャーナル, 2012; 35: 89-92
13	放射線の健康影響 環境衛生学的視点から	千葉百子, 横山和仁	順天堂医学, 2012; 58: 115-122

	内 容	編者・著者	掲載情報等
14	職場におけるメンタルヘルス対策の有効性と費用対効果等に関する研究	横山和仁	厚生労働科学研究費補助金労働安全衛生総合研究事業 職場におけるメンタルヘルス対策の有効性と費用対効果等に関する研究, 平成23年度総括・分担研究報告書, 2012; 1-13
15	メンタルヘルスの取り組みとその効果 - 四日市市の事業場の調査より -	横山和仁	厚生労働科学研究費補助金労働安全衛生総合研究事業 職場におけるメンタルヘルス対策の有効性と費用対効果等に関する研究, 平成23年度総括・分担研究報告書, 2012; 15-22
16	職場におけるメンタルヘルス対策の有効性と費用対効果等に関する研究	横山和仁 (研究代表者), 飯島佐知子, 井奈波良一, 中尾陸宏, 西田淳志, 原谷隆史, 福田 敬, 山崎喜比古	厚生労働科学研究費補助金労働安全衛生総合研究事業 職場におけるメンタルヘルス対策の有効性と費用対効果等に関する研究, 平成23年度総括・分担研究報告書, 2012
17	初回精神病症例への早期介入プログラムの診療報酬および原価の算定方法の予備的検討	横山和仁	厚生労働科学研究費補助金障害者対策総合研究事業 (精神障害分野) 精神病初回発症例の疫学研究および早期支援・早期治療法の開発と効果確認に関する臨床研究 (研究代表者 岡崎祐士), 平成23年度総括・分担研究報告書, 2012; 157-164
18	有害化学物質と発達障害の関連に関する疫学研究	横山和仁	厚生労働科学研究費補助金 (化学物質リスク研究事業) 化学物質の胎内ばく露による情動・認知行動に関する影響の評価方法に関する研究 (研究代表者 成田正明), 平成23年度総括・分担研究報告書, 2012; 38-61
19	有害化学物質と発達障害の関連に関する疫学研究	横山和仁	厚生労働科学研究費補助金 (化学物質リスク研究事業) 化学物質の胎内ばく露による情動・認知行動に関する影響の評価方法に関する研究 (研究代表者 成田正明), 平成21~23年度総合研究報告書, 2012; 66-89
20	ベーチェット病の新規受給者の1年後, 5年後の予後 - 臨床調査個人票データを用いて	黒沢美智子, 稲葉 裕, 石ヶ坪良明, 岳野光洋	厚生労働省研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 ベーチェット病に関する調査研究 (研究代表者 石ヶ坪良明), 平成23年度総括・分担研究報告書, 2012; 56-60
21	薬剤性過敏症症候群 (DIHS: Drug-induced hypersensitivity syndrome) の全国疫学調査計画	黒沢美智子, 狩野葉子, 塩原哲夫	厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業指定研究「今後の難病対策のあり方に関する研究」分担研究班 難病の頻度と分布および規定要因に関する調査研究 (班長: 廣田良夫), 平成23年度分担研究報告書, 2012; 45-51

	内 容	編者・著者	掲載情報等
22	臨床調査個人票データを用いたパー チェット病新規受給者の1年後、5年後 の予後	黒沢美智子, 稲葉 裕, 石ヶ 坪良明, 岳野光洋	厚生労働科学研究費補助金 難 治性疾患克服研究事業指定研 究「今後の難病対策のあり方 に関する研究」分担研究班 難病 の頻度と分布および規定要因に 関する調査研究 (班長: 廣田良 夫), 平成23年度分担研究報告 書, 2012; 166-173
23	重症多形滲出性紅斑 (急性期) の臨床調 査個人票データ (2009年・2010年)	黒沢美智子, 塩原哲夫, 狩野 葉子	厚生労働省研究費補助金 難治 性疾患克服研究事業 重症多形 滲出性紅斑に関する調査研究 (研究代表者 塩原哲夫), 平成 23年度総括・分担研究報告書, 2012; 55-64
24	受給対象疾患認定当初から最近までの NF1患者の状況	縣 俊彦, 柳澤裕之, 稲葉 裕, 黒沢美智子, 金城芳秀, 柳 修平, 河 正子, 佐伯圭 一郎, 島田三恵子, 西川浩昭, 廣田良夫, 上原里程, 中村好 一, 太田晶子, 永井正規, 中 山樹一郎, 新村真人, 大塚藤 男	厚生労働科学研究費補助金 難 治性疾患克服研究事業指定研 究「今後の難病対策のあり方 に関する研究」分担研究班 難病 の頻度と分布および規定要因に 関する調査研究 (班長: 廣田良 夫), 平成23年度分担研究報告 書, 2012; 45-51
25	神経線維腫症2型の4年間の患者の変化	縣 俊彦, 柳澤裕之, 稲葉 裕, 黒沢美智子, 金城芳秀, 柳 修平, 河 正子, 佐伯圭 一郎, 島田三恵子, 西川浩昭, 廣田良夫, 上原里程, 中村好 一, 太田晶子, 永井正規, 中 山樹一郎, 新村真人, 大塚藤 男	厚生労働科学研究費補助金 難 治性疾患克服研究事業指定研 究「今後の難病対策のあり方 に関する研究」分担研究班 難病 の頻度と分布および規定要因に 関する調査研究 (班長: 廣田良 夫), 平成23年度分担研究報告 書, 2012; 52-59
26	全身性エリテマトーデスの症例対照研究: cytochrome P450 1A1 と glutathione S-transferase M1遺伝子多型との関連性	鷺尾昌一 清, 堀内孝彦, 塚 本 浩, 原田実根, 赤司浩一, 浅見豊子, 佛淵孝夫, 多田芳 史, 長澤浩平, 児玉寛子, 井 出三郎, 小橋 元, 太田薫里, 岡本和士, 阪本尚正, 佐々木 敏, 三宅吉博, 横山徹爾, 大 浦麻絵, 鈴木 拓, 森 満, 高橋裕樹, 山本元久, 篠村恭 久, 阿部 敬, 田中寿人, 野 上憲彦, 渥美達也, 堀田哲也, 保田晋助, 片岡 浩, 小池隆 夫, 近江雅代, 城田智子, 稲 葉 裕, 永井正規, 廣田良夫	厚生労働科学研究費補助金 難 治性疾患克服研究事業指定研 究「今後の難病対策のあり方 に関する研究」分担研究班 難病 の頻度と分布および規定要因に 関する調査研究 (班長: 廣田良 夫), 平成23年度分担研究報告 書, 2012; 119-124
27	稀少難治性皮膚疾患のリスク因子に関す る検討 - 膿疱性乾癬の文献的考察の経過 報告	黒沢美智子, 青山裕美, 岩月 啓氏, 小宮根真弓, 秋山真志, 池田志孝, 玉井克人, 谷川瑛 子	厚生労働科学研究費補助金 (難 治性疾患克服研究事業) 分担研 究報告書, 2012; 31-37
28	稀難皮研究班の研究成果を元に現行膿疱 性乾癬・臨床調査個人票を見直す	照井 正, GPP 診療分科会, 黒沢美智子, 岩月啓氏, 小澤 明, 武藤正彦, 池田志孝, 小 宮根真弓, 山西清文, 佐野榮 紀, 金蔵拓郎, 馬淵智生	厚生労働科学研究費補助金 (難 治性疾患克服研究事業) 分担研 究報告書, 2012; 39-44
29	稀少難治性皮膚疾患膿疱性乾癬のリスク 因子に関する研究 文献的考察の経過	黒沢美智子, 青山裕美, 岩月 啓氏, 小宮根真弓, 秋山真志, 池田志孝, 玉井克人, 谷川瑛 子	厚生労働科学研究費補助金 難 治性疾患克服研究事業指定研 究「今後の難病対策のあり方 に関する研究」分担研究班 難病 の頻度と分布および規定要因に 関する調査研究 (班長: 廣田良 夫), 平成23年度分担研究報告 書, 2012; 137-143

	内 容	編者・著者	掲載情報等
30	臨床調査個人票データによる稀少難治性皮膚疾患の性・年齢分布, 性比, および膿疱性乾癬の発症・再発誘因	黒沢美智子, 池田志孝, 岩月啓氏, 青山裕美	厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 稀少難治性皮膚疾患に関する調査研究 (研究代表者 岩月啓氏), 平成23年度総括・分担研究報告書, 2012; 21-30
31	ベーチェット病に関する調査研究	石ヶ坪良明, 大野重昭, 猪子英俊, 岩渕和也, 鈴木 登, 桑名正隆, 水木信久, 廣畑俊成, 黒沢美智子, 蕪城俊克, 後藤 浩, 中村晃一郎, 齋藤和義, 岳野光洋	厚生労働省研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 ベーチェット病に関する調査研究 (研究代表者 石ヶ坪良明), 平成23年度総括・分担研究報告書, 2012; 3-23
32	血管ベーチェット病の臨床像 - ベーチェット病研究班内調査～全国疫学調査と自験例との比較 -	石ヶ坪良明, 岳野光洋, 出口治子, 須田昭子, 渡邊玲光, 黒沢美智子, 桑名正隆, 沢田哲治, 菊地弘敏, 永渕裕子, 齋藤和義, 廣畑俊成	厚生労働省研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 ベーチェット病に関する調査研究 (研究代表者 石ヶ坪良明), 平成23年度総括・分担研究報告書, 2012; 76-82
33	腸管ベーチェット病に対するインフリキシマブ治療の実態	石ヶ坪良明, 岳野光洋, 菊地弘敏, 長堀正和, 井上 詠, 尾藤誠司, 黒澤美智子	厚生労働省研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 ベーチェット病に関する調査研究 (研究代表者 石ヶ坪良明), 平成23年度総括・分担研究報告書, 2012; 89-93
34	神経線維腫症 1 公費患者の最近の変化	縣 俊彦, 柳澤裕之, 稲葉裕, 黒沢美智子, 金城芳秀, 柳 修平, 河 正子, 佐伯圭一郎, 島田三恵子, 西川浩昭, 廣田良夫, 上原里程, 中村好一, 太田晶子, 永井正規, 中山樹一郎, 新村真人, 大塚藤男	厚生労働省難治性疾患克服研究 神経皮膚症候群に関する調査研究 (研究代表者: 縣俊彦), 平成23年度総括・分担総合研究報告書, 2012; 7-11
35	神経線維腫症 2 型の患者像の2004年と2008年の相違	縣 俊彦, 柳澤裕之, 稲葉裕, 黒沢美智子, 金城芳秀, 柳 修平, 河 正子, 佐伯圭一郎, 島田三恵子, 西川浩昭, 廣田良夫, 上原里程, 中村好一, 太田晶子, 永井正規, 中山樹一郎, 新村真人, 大塚藤男	厚生労働省難治性疾患克服研究 神経皮膚症候群に関する調査研究 (研究代表者: 縣俊彦), 平成23年度総括・分担総合研究報告書, 2012; 73-78
特別講演・招待講演等			
1	Environmental problems (kogai) and kogai diseases that affected Japan in the 1950s to 60s: Minamata disease, Itai-itai disease and Yokkaichi asthma	Chiba M	Global Environmental Health Scientific Meeting, Brunei, Dec. 7-11, 2012
2	微量元素研究 - 分析中毒学の観点から	千葉百子	第23回日本微量元素学会, 東京, 2012年7月5-6日
3	地球温暖化, 環境破壊: アラル海の話	千葉百子	第7回「アルミニウムと健康」フォーラム - 生活環境と認知症 -, 東京, 2012年11月10日
学会発表 (国際)			
1	Comparative study of behaviors of inhaled Sm, Ce, or Eu in mice	Chiba M, Shinohara A, Matsukawa T, Kumasaka T, Yokoyama K	51st Annual Meeting & ToxExpo, Society of Toxicology, San Francisco, Mar. 11-15, 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
2	The effect of tributyltin on the bones of F1 rats by exposure via the placenta and their dams' milk and/or their food	Hosokawa M, Tsunoda M, Asakawa H, Kaido T, Sugaya C, Inoue Y, Tashiro T, Yokoyama K, Aizawa Y	51st Annual Meeting & ToxExpo, Society of Toxicology, San Francisco, Mar. 11-15, 2012
3	The relationship between late pregnancy blood lead levels and premature rupture of membranes	Nishioka E, Yokoyama K, Matsukawa T, Kitamura F, Takeda S, Makino S, Miida T, Hirayama S, Ueno T, Uetake T	9th International Conference of the Global Network of WHO Collaborating Centres for Nursing and Midwifery, Kobe, June 30-Jan. 1, 2012
4	One-year prognosis (severity and disease type) of Behçet disease in Japan using a clinical database of patients receiving financial aid for treatment	Kurosawa M, Inaba Y, Ishigatsubo Y, Takeno M, Yokoyama K	15th International Conference on Behçet's Disease, Yokohama, Jan. 13-15, 2012
5	The efficacy of Infliximab therapy for intestinal Behçet's disease: the retrospective study in Japan	Watanabe R, Takeno M, Nagahori M, Kurosawa M, Uehara R, Nagai M, Ishigatsubo Y	15th International Conference on Behçet's Disease, Yokohama, Jan. 13-15, 2012
6	Deposition of inhaled rare earth elements in lung and other organs of mice	Shinohara A, Matsukawa T, Kumasaka T, Chiba M, Yokoyama K	2012 Asia-Pacific Winter Conference on Plasma Spectrochemistry, Jeju-do, Aug. 26-29, 2012
7	Estimate of cost of a comprehensive early intervention for patients with first-episode psychosis in Japan	Iijima S, Koike S, Kasai K, Yokoyama K	12th International Congress of Behavioral Medicine Budapest, Aug. 29-Sep. 1, 2012
8	Ethical dilemmas of Japanese psychiatric nurses	Urakawa K, Yokoyama K, Hagi N	12th International Congress of Behavioral Medicine Budapest, Aug. 29-Sep. 1, 2012
9	Estimate of the social cost of mental disorders in Japan	Yokoyama K, Fukuda T, Iijima S, Ito H, Okumura Y, Kurosawa M	12th International Congress of Behavioral Medicine Budapest, Aug. 29-Sep. 1, 2012
10	Increased blood lead in early pregnancy may adversely affect child development	Vigeh M, Yokoyama K, Matsukawa T, Shinohara A, Afshinrokh RM, Ohtani K	International Conference on Occupational Health & Safety Summit, Philadelphia, Sep. 5-7, 2012
11	Increased blood lead during pregnancy induces children's developmental problems	Vigeh M, Yokoyama K, Matsukawa T, Shinohara A, Shaliat M, Ohtani K	International Toxicology Summit & Expo, San Antonio, Nov. 26-28, 2012

学会発表 (国内)

12	高感度 CRP の季節変動と日間変動の検討	伊藤弘明, 毛利一平, 松本由紀, 牧 祥, 小川康恭	第82回日本衛生学会学術総会, 京都, 2012年3月24-29日
13	ベーチェット病の1年後の予後-臨床調査個人票を用いて	黒澤美智子, 稲葉 裕, 石ヶ坪良明, 岳野光洋, 横山和仁	第82回日本衛生学会学術総会, 京都, 2012年3月24-29日
14	レアアースの体内挙動-吸入曝露したセリウム粒子の肺における存在状態	篠原厚子, 松川岳久, 熊坂利夫, 千葉百子, 横山和仁	第82回日本衛生学会学術総会, 京都, 2012年3月24-29日
15	小児の毛髪中微量元素濃度と情動・認知行動への影響	松川岳久, 横山和仁, 鷹屋光俊, 黒澤美智子, 宇野洋太, 内山登紀夫, 成田奈緒子, 成田正明	第82回日本衛生学会学術総会, 京都, 2012年3月24-29日
16	希土類元素の体内挙動-投与経路による比較-	松川岳久, 篠原厚子, 熊坂利夫, 千葉百子, 横山和仁	日本薬学会 第132年会, 札幌, 2012年3月28-31日
17	吸入曝露したセリウムとユーロピウムの肺内動態と骨への移行	篠原厚子, 松川岳久, 熊坂利夫, 佐藤次男, 千葉百子, 横山和仁	第29回希土類討論会, 札幌, 2012年5月15-16日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
18	妊娠初期の血中マンガンは妊娠血圧の上昇を誘発する	Vigeh M, 横山和仁, 大谷勝己, 篠原厚子	第85回日本産業衛生学会, 名古屋, 2012年5月30-6月2日
19	原発関連復旧作業時の暑熱負担軽減方策に関する実験的研究: 作業前全身冷却の効果	澤田晋一, 安田彰典, 岡 龍雄, 田井鉄男, 上野 哲, 呂 健, 北村文彦, 横山和仁	第85回日本産業衛生学会, 名古屋, 2012年5月30-6月2日
20	原発関連復旧作業時の暑熱負担軽減方策に関する実験的研究: 全面マスクとサージカルマスクの比較	安田彰典, 澤田晋一, 岡 龍雄, 田井鉄男, 呂 健, 上野 哲, 北村文彦, 横山和仁	第85回日本産業衛生学会, 名古屋, 2012年5月30-6月2日
21	ヒトの疫学と動物の行動毒性研究の接点	横山和仁, 細川まゆ子	第85回日本産業衛生学会, 名古屋, 2012年5月30-6月2日
22	原発関連復旧作業時の暑熱負担軽減方策に関する実験的研究: 従来型クールベストの効果	岡 龍雄, 澤田晋一, 安田彰典, 田井鉄男, 呂 健, 上野 哲, 北村文彦, 横山和仁	第85回日本産業衛生学会, 名古屋, 2012年5月30-6月2日
23	Tokai High Avoider (THA) ラットを用いたトリプチルスズの神経毒性に関する予備的研究	角田正史, 木戸尊将, 菅谷ちえ美, 杉浦由美子, 相澤好治, 細川まゆ子, 遠藤 整, 渡辺 哲	第85回日本産業衛生学会, 名古屋, 2012年5月30-6月2日
24	吸入曝露したレアアースの体内挙動に及ぼす粒子サイズの影響	篠原厚子, 松川岳久, 千葉百子, 横山和仁, 熊坂利夫	第85回日本産業衛生学会, 名古屋, 2012年5月30-6月2日
25	農薬が原因と考えられる種子保存倉庫における眼刺激の事例	松川岳久, 横山和仁, 加賀直子, 高ひかり, 藤村 務	第85回日本産業衛生学会, 名古屋, 2012年5月30-6月2日
26	成人期-壮年期におけるドライアイとQOLの関係	藤井 香, 清奈帆美, 辻岡三南子, 河邊博史, 横山和仁, 結城賢弥, 坪田一男, 神山圭介, 阿部貴行	第12回日本抗加齢医学会総会, 横浜, 2012年6月22日
27	老年期におけるドライアイとQOLの関係-養護老人ホーム入居者の調査から	藤井 香, 清奈帆美, 辻岡三南子, 河邊博史, 横山和仁, 結城賢弥, 坪田一男, 神山圭介, 阿部貴行	第12回日本抗加齢医学会総会, 横浜, 2012年6月22日
28	トリプチルスズの神経毒性: Tokai High Avoider (THA) ラットの prepulse inhibition test を指標にした検討	角田正史, 木戸尊将, 菅谷ちえ美, 細川まゆ子, 遠藤 整, 渡辺 哲, 相澤好治	第23回日本微量元素学会, 東京, 2012年7月5-6日
29	アレルギー性鼻炎と膵がん死亡との関係	林 櫻松, 菊地正悟, 玉腰暁子, 柳生聖子, 上田純子, 黒沢美智子	第35回日本がん疫学・分子疫学研究会総会, 広島, 2012年7月5-6日
30	CISS (Coping Inventory for Stressful Situations) 日本語版の信頼性と妥当性について	渡邊一久, 古川壽亮, 横山和仁	日本テスト学会第10回大会, 東京, 2012年8月21-22日
31	Tokai High Avoider (THA) ラットにおける TBT の神経毒性	角田正史, 木戸尊将, 細川まゆ子, 菅谷ちえ美, 遠藤 整, 渡辺 哲, 相澤好治	第3回メタロミクス研究フォーラム, 東京, 2012年8月30-31日
32	吸入曝露した希土類元素のマウス肺への沈着と他臓器への移行	篠原厚子, 千葉百子, 松川岳久, 熊坂利夫, 横山和仁	第3回メタロミクス研究フォーラム, 東京, 2012年8月30-31日
33	無機質量分析計による微量元素イメージング技術の研究開発動向	平田岳史, 坂田周平, 向山翔, 篠原厚子	第3回メタロミクス研究フォーラム, 東京, 2012年8月30-31日
34	周産期の貧血に及ぼす血清鉄および亜鉛の影響	上野 剛, 平山 哲, 堀内祐紀, 三宅一徳, 昆 美香, 三井田孝, 西岡笑子, 松川岳久, 北村文彦, 横山和仁, 牧野真太郎, 竹田 省	第52回日本臨床化学会年次学術集会, 盛岡, 2012年9月6-8日
35	健康職場づくり研究(1) メンタルヘルス不調時の精神科受診の意向	萩 典子, 大西信行, 益子友恵, 山崎喜比古, 横山和仁, 北村文彦	第71回日本公衆衛生学会総会, 山口, 2012年10月24-26日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
36	健康職場づくり研究(2) ストレス対処力SOC, 職場風土, 精神健康度の関連性	益子友恵, 山崎喜比古, 萩典子, 大西信行, 横山和仁, 北村文彦	第71回日本公衆衛生学会総会, 山口, 2012年10月24-26日
37	小児の鉛曝露に及ぼす社会経済因子の影響とその性差, および認知機能との関連 - インドネシア共和国セルボン地域の調査 -	Iriani UD, 松川岳久, 横山和仁	第77回日本民族衛生学会総会, 東京, 2012年11月16-17日
38	カドミウム摂取による乳がん罹患リスク - 長野県における症例対照研究 -	伊藤弘明, 岩崎 基, 澤田典絵, 高地リベカ, 春日好雄, 横山史朗, 小沼 博, 西村秀紀, 草間 律, 横山和仁, 津金昌一郎	第77回日本民族衛生学会総会, 東京, 2012年11月16-17日
39	3~4年間の運動継続効果 - 掛川健康調査の追跡結果 -	岩瀬小春, 大矢めぐみ, 木下慎太郎, 嶋 俊郎, 永田万純, 柳田全孝, 和田敦司, 黒沢美智子, 稲葉 裕, 鈴木大地, 池田若葉, 竹内正次, 長阪裕子, 金森 悟, 島田和典, 深尾宏祐, 吉原琢磨, 大西 朋, 邱 冬梅, 横山和仁	第77回日本民族衛生学会総会, 東京, 2012年11月16-17日
40	稀少難治性皮膚疾患膿疱性乾癬の発症・再発誘因リスクに関する研究	黒沢美智子, 池田志孝, 青山裕美, 岩月啓氏, 小宮根真弓, 秋山真志, 玉井克人, 谷川瑛子, 横山和仁, 稲葉 裕	第77回日本民族衛生学会総会, 東京, 2012年11月16-17日
41	中高年女性の生活とストレス関連要因の検討 - 介護負担感を中心にして -	松下裕子, 稲葉 裕	第77回日本民族衛生学会総会, 東京, 2012年11月16-17日
42	乳歯エナメル質を用いた胎児期の内部被曝評価法の開発	松川岳久, 向山 翔, 平田岳史, 横山和仁	第77回日本民族衛生学会総会, 東京, 2012年11月16-17日
43	在宅高齢者を介護する女性介護者の就労・経済的負担感	仁科聖子, 横山和仁, 工藤綾子, 飯島佐知子, 北村文彦, 西岡笑子	第77回日本民族衛生学会総会, 東京, 2012年11月16-17日
44	本邦における妊婦の血中鉛濃度と妊娠高血圧症候群との関連	西岡笑子, 横山和仁, 松川岳久, 牧野真太郎, 上野 剛, 北村文彦, 平山 哲, 竹田省, 三井田孝	第77回日本民族衛生学会総会, 東京, 2012年11月16-17日
45	神経線維腫症 I 型患者の疫学的状況 - 2003年と2009年の比較 -	西川浩昭, 縣 俊彦, 黒沢美智子, 稲葉 裕	第77回日本民族衛生学会総会, 東京, 2012年11月16-17日
46	在宅療養者の家族の介護負担感に影響する介護環境 - 医療ケアを行う家族へのインタビューによる質的分析 -	泉宗美恵, 松下裕子	第77回日本民族衛生学会総会, 東京, 2012年11月16-17日
47	ストレス対処と性格・行動傾向の関係 - ストレス対処尺度 (CISS) 翻訳・標準化による検討	渡邊一久, 古川壽亮, 横山和仁	第77回日本民族衛生学会総会, 東京, 2012年11月16-17日
48	老年期において「日常的によく笑う者」の Health-Related Quality of Life	藤井 香, 横山和仁	第77回日本民族衛生学会総会, 東京, 2012年11月16-17日
49	長期観察による神経線維腫症 1 (NF1) 患者の臨床症状の変化	縣 俊彦, 西川浩昭, 黒沢美智子, 稲葉 裕	第77回日本民族衛生学会総会, 東京, 2012年11月16-17日
50	2型糖尿病患者におけるセルフエフィカシーの因子構造 - 因子間の様相を加えて -	坂本知子	第77回日本民族衛生学会総会, 東京, 2012年11月16-17日
51	周産期における糖・脂質代謝動態の変動	平山 哲, 上野 剛, 出居真由美, 堀内裕紀, 三井田孝, 西岡笑子, 松川岳久, 北村文彦, 横山和仁, 牧野真太郎, 竹田 省	第59回日本臨床検査医学会学術集会, 京都, 2012年11月29日-12月2日

内 容	編者・著者	掲載情報等
52 Maternal Blood Lead may Reduce Mental Performance of Young Child	Vigeh M, Yokoyama K, Matsukawa T, Shinohara A, Ohtani K	第24回産業神経・行動学研究会, 東京, 2012年12月8日
53 微量元素の胎児期曝露指標－乳歯エナメル質中の微量元素分析法の開発－	松川岳久, 向山 翔, 平田岳史, 横山和仁	第24回産業神経・行動学研究会, 東京, 2012年12月8日
54 産後1か月の授乳方法と産後うつ状態との関連	西岡笑子, 牧野真太郎, 廣田則子, 星子英子, 根岸万里子, 松川岳久, 北村文彦, 横山和仁, 竹田 省	第24回産業神経・行動学研究会, 東京, 2012年12月8日

精神・行動科学 [精神医学講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Neuropathological investigation of the hypometabolic regions on positron emission tomography with [¹⁸ F] fluorodeoxyglucose in patients with dementia with Lewy bodies	Kasanuki K, Iseki E, Fujishiro H, Yamamoto R, Higashi S, Minegishi M, Togo T, Katsuse O, Uchikado H, Furukawa Y	Journal of the neurological sciences, 2012; 314(1): 111-119
2	No associations found between the genes situated at 6p22. 1, HIST1H2BJ, PRSS16, and PGBD1 in Japanese patients diagnosed with schizophrenia	Kitazawa M, Ohnuma T, Takebayashi Y, Shibata N, Baba H, Ohi K, Yasuda Y, Nakamura Y, Aleksic B, Yoshimi A	American Journal of Medical Genetics Part B: Neuropsychiatric Genetics, 2012; 159(4): 456-464
3	Metabolism of amyloid- β protein may be affected in depression	Baba H, Nakano Y, Maeshima H, Satomura E, Kita Y, Suzuki T, Arai H	The Journal of clinical psychiatry, 2012; 73(1): 115-120
4	Effects of single and repeated electroconvulsive stimulation on hippocampal cell proliferation and spontaneous behaviors in the rat	Nakamura K, Ito M, Liu Y, Seki T, Suzuki T, Arai H	Brain research, 2012; 12(2): 317-321
5	Survival period after tube feeding in bedridden older patients	Kosaka Y, Nakagawa-Satoh T, Ohru T, Fujii M, Arai H, Sasaki H	Geriatrics & Gerontology International, 2012; 12(2): 317-321
6	Lack of Genetic Association of the UCHL1 Gene with Alzheimer's Disease and Parkinson's Disease with Dementia	Shibata N, Motoi Y, Tomiyama H, Ohnuma T, Kuerban B, Tomson K, Komatsu M, Hattori N, Arai H	Dementia and geriatric cognitive disorders, 2012; 33(4): 250-254
7	No Associations Found between PGBD1 and the Age of Onset in Japanese Patients Diagnosed with Sporadic Alzheimer's Disease	Ohnuma T, Nakamura T, Takebayashi Y, Hanzawa R, Kitazawa M, Higashiyama R, Takeda M, Thompson K, Komatsu M, Shimazaki H	Dementia and geriatric cognitive disorders extra, 2012; 2(1): 496-502
8	Serum dehydroepiandrosterone (DHEA) and DHEA-sulfate (S) levels in medicated patients with major depressive disorder compared with controls	Kurita H, Maeshima H, Kida S, Matsuzaka H, Shimano T, Nakano Y, Baba H, Suzuki T, Arai H	Dementia and geriatric cognitive disorders, 2012
9	Residual memory dysfunction in recurrent major depressive disorder - A longitudinal study from Juntendo University Mood Disorder Project	Maeshima H, Baba H, Nakano Y, Satomura E, Namekawa Y, Takebayashi N, Suzuki T, Mimura M, Arai H	Journal of affective disorders, 2012
10	Urine catecholamine levels are not influenced by electroconvulsive therapy in depression or schizophrenia over the long term	Ito M, Hatta K, Usui C, Arai H	Psychiatry and clinical neurosciences, 2012; 66(7): 602-610
11	No Correlation between Plasma NMDA-Related Glutamate Amino Acid Levels and Cognitive Function in Medicated Patients with Schizophrenia	Ohnuma T, Sakai Y, Maeshima H, Higa M, Hanzawa R, Kitazawa M, Hotta Y, Katsuta N, Takebayashi Y, Shibata N	The International Journal of Psychiatry in Medicine, 2012; 44(1): 17-27
12	Three presenile dementia cases in which neuropsychological and neuroimaging examinations suggest progression to dementia with Lewy bodies	Ota K, Iseki E, Murayama N, Chiba Y, Fujishiro H, Kasanuki K, Arai H, Sato K.	Alzheimer's & Dementia, 2012; 8(4): 363

	内 容	編者・著者	掲載情報等
13	55. Simultaneous fMRI-EEG-DTI recording of MMN in schizophrenia	Kirino E, Hayakawa Y, Fukuta M, Inami R, Shimoji K, Hori M, Abe O, Inoue R, Aoki S, Arai H	Clinical Neurophysiology, 2012; 123(9): e100-e100
14	Duration of last depressive episode may influence serum BDNF levels in remitted patients with major depression	Takebayashi N, Maeshima H, Baba H, Nakano Y, Satomura E, Kita Y, Namekawa Y, Nomoto H, Suzuki T, Arai H	Depression and anxiety, 2012; 29(9): 775-779
15	Heterogeneity of elderly depression: Increased risk of Alzheimer's disease and A β protein metabolism	Namekawa Y, Baba H, Maeshima H, Nakano Y, Satomura E, Takebayashi N, Nomoto H, Suzuki T, Arai H	Progress in Neuro-Psychopharmacology and Biological Psychiatry, 2012
16	Effectiveness of ramelteon for treatment of visual hallucinations in dementia with Lewy bodies: Four cases report	Kasanuki K, Iseki E, Sato K, Ichimiya Y, Arai H	Asia-Pacific Psychiatry, 2012; 4: 171-171
17	Effect of psychological intervention for visual hallucinations in patients with dementia with Lewy bodies	Ota K, Iseki E, Murayama N, Fujishiro H, Arai H, Sato K	Asia-Pacific Psychiatry, 2012; 4: 154-155
18	The Japanese version of the modified ACR Preliminary Diagnostic Criteria for Fibromyalgia and the Fibromyalgia Symptom Scale: reliability and validity	Usui C, Hatta K, Aratani S, Yagishita N, Nishioka K, Kanazawa T, Itoh K, Yamano Y, Nakamura H, Nakajima T, Nishioka K	Mod Rheumatol, 2012, Sep 24
19	A comparison between augmentation with olanzapine and increased risperidone dose in acute schizophrenia patients showing early non-response to risperidone	Hatta K, Otachi T, Sudo Y, Kuga H, Takebayashi H, Hayashi H, Ishii R, Kasuya M, Hayakawa T, Morikawa F, Hata K, Nakamura M, Usui C, Nakamura H, Hirata T, Sawa Y, JAST study group	Psychiatry Res, 198(2): 194-201
20	The Japanese version of the 2010 American College of Rheumatology Preliminary Diagnostic Criteria for Fibromyalgia and the Fibromyalgia Symptom Scale: reliability and validity	Usui C, Hatta K, Aratani S, Yagishita N, Nishioka K, Kanazawa T, Ito K, Yamano Y, Nakamura H, Nakajima T, Nishioka K	Mod Rheumatol, Feb; 22(1): 40-44
21	Escitalopram for the management of major depressive disorder: a review of its efficacy, safety, and patient acceptability	Kirino E	Patient Prefer Adherence, 2012; 6: 853-861
22	Efficacy and safety of aripiprazole in child and adolescent patients	Kirino E	Eur Child Adolesc Psychiatry, 2012; 21(7): 361-368
23	Retrospective survey of prodromal symptoms in dementia with Lewy bodies: comparison with Alzheimer's disease	Chiba Y, Fujishiro H, Iseki E, Ota K, Kasanuki K, Hirayasu Y, Sato K	Dement Geriatr Cogn Disord, 2012; 33(4): 273-281
24	Glucose hypometabolism in primary visual cortex is commonly associated with clinical features of dementia with Lewy bodies regardless of cognitive conditions	Fujishiro H, Iseki E, Kasanuki K, Murayama N, Ota K, Suzuki M, Sato K	Int J Geriatr Psychiatry, 2012 Nov; 27(11): 1138-1146

	内 容	編者・著者	掲載情報等
25	Effects of mirtazapine on sleep disturbance under neuropathic pain-like state	Enomoto T, Yamashita A, Torigoe K, Horiuchi H, Hirayama S, Nakahara K, Yanase M, Sakai H, Ikegami D, Nagase H, Suzuki T, Iseki M, Inada E, Narita M	Synapse, 2012 Jun; 66(6): 483-488
26	Early detection of dementia with Lewy bodies in patients with amnesic mild cognitive impairment using 123I-MIBG cardiac scintigraphy	Fujishiro H, Nakamura S, Kitazawa M, Sato K, Iseki E	J Neurol Sci, 15; 315(1-2): 115-119
和文原著			
1	Clonazepamにより幻視が消失したレビー小体型認知症の1例－幻覚妄想におけるレム睡眠行動障害の関与についての考察－	北沢麻衣子, 藤城弘樹, 井関栄三, 一宮洋介, 北沢麻衣子, 藤城弘樹, 井関栄三, 一宮洋介, 新井平伊, 藤城弘樹, 井関栄三	精神科治療学, 2012; 27(5): 669-674
2	統合失調症患者における表情の動き認知の事象関連電位を用いた検討	桐野衛二, 福田麻由子, 池田千佐子, 稲見理絵, 新井平伊, 桐野衛二, 井上令一, 新井平伊	臨床神経生理学, 2012; 39(6): 495-504
3	東日本大震災の影響 首都圏大学病院精神科における受診者の特徴	比賀雅行, 馬場 元, 柴田展人, 宮川晃一, 鈴木利人, 新井平伊	臨床精神医学, 2012; 41(9): 1247-1253
4	うつ病とアルツハイマー病の鑑別における脳血流 SPECT の統計解析手法 (3D-SSP) の有用性の検討	桐野衛二, 福田麻由子, 稲見理絵, 井上令一, 新井平伊, 饗庭一博	日本薬物脳波学会雑誌, 2012; 13(1): 7-14
5	レビー小体型認知症の臨床症状出現に関連する心理社会的要因の検討 アルツハイマー型認知症との比較	太田一実, 井関栄三, 村山憲男, 藤城弘樹, 笠貫浩史, 千葉悠平, 佐藤 潔, 新井平伊	老年精神医学雑誌, 2012; 23(4): 457-465
6	児童思春期におけるいじめの精神症状に対する影響の検討 (原著論文)	窪倉佳世, 桐野衛二	順天堂保健看護研究, 2012; 1(1): 11-17
和文総説			
1	ECT の新しい適応	臼井千恵, 八田耕太郎, 中村満, 鮫島達夫, 土井永史	総合病院精神医学, 2012; 24(2): 132-137
2	幻視 レビー小体型認知症	笠貫浩史, 井関栄三	Clinical Neuroscience, 2012; 30(8): 947-949
3	【うつ状態を理解するーうつ病だけではない!さまざまな疾患に付随する「うつ状態」を正しく診る】タイプ別にみるうつ状態 高齢期のうつ状態	中野祥行, 新井平伊	治療, 2012; 93(12): 2389-2394
4	【リバスチグミン貼布剤を中心にしたアルツハイマー病薬物療法の実際】リバスチグミンの臨床効果	千葉悠平 (順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター PET・CT 認知症研究センター), 井関栄三	脳21, 2012; 15(2): 183-189
5	【観察の視点にプラスしたい 身体疾患治療薬と向精神薬の相互作用】消化器疾患	八田耕太郎, 臼井千恵	精神看護, 2012; 15(4): 56-60
6	身体疾患と抑うつ 認知症に伴う抑うつ 初期症状としての抑うつ	前嶋 仁, 新井平伊	精神科治療学, 2012; 27巻増刊: 229-234
7	ライフ・ステージからみた抑うつ 老年期のうつ状態	中野祥行, 新井平伊	精神科治療学, 2012; 27巻増刊: 293-297

	内 容	編者・著者	掲載情報等
8	救急外来で遭遇する精神症状・精神障害 身体的には軽症であるが、精神障害により 自傷・他害が切迫している患者に遭遇 した場合の対応 (Q&A/特集)	八田耕太郎	救急・集中治療, 2012; 24(1-2): 44-49
9	パニック障害の典型例	前嶋 仁 (順天堂大学医学部 附属順天堂越谷病院 メンタ ルクリニック), 新井平伊	精神科治療学, 2012; 27(7): 923- 927
10	意識障害	八田耕太郎	Modern Physician, 2012; 32(10): 1229-1232
11	認知症患者の動向	新井平伊	臨床精神医学, 2012; 41(12): 1659-1663
12	うつ病は認知症の危険因子となるのか	馬場 元 (順天堂大学 大学 院精神行動科学科), 新井平 伊	臨床精神薬理, 2012; 15(10): 1611-1619
和文著書			
1	病棟・ICU で出会うせん妄の診かた	八田耕太郎 (著), 岸 泰宏 (著)	中外医学社, 2012/11

法医生物化学 [法医学研究室]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
和文報告			
1	睡眠時無呼吸症候群の病態における酸化ストレスの関与に関する研究	木村博子	科学研究費補助金研究成果報告書

公衆衛生学 [公衆衛生学講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Reducing salt intake for prevention of cardiovascular disease in high-risk patients: A cluster randomized trial of advanced health education intervention in northern Thailand	Aung MN, Yuasa M, Moolphate S, Nedsuwan S, Yokokawa H, Kitajima T, Minematsu K, Tanimura S, Fukuda H, Hiratsuka Y, Ono K, Kawai S, Marui E	Trials, 2012; 13: 158
2	A randomized controlled trial of a Functioning Improvement Tool home-visit program and its effect on cognitive function in older persons	Ukawa S, Satoh H, Yuasa M, Ikeno T, Kawabata T, Araki A, Yoshioka E, Murata W, Ikoma K, Kishi R	Int J Geriatr Psychiatry, 2012; 27: 557-564
3	Structural analysis of the effects of dietary and lifestyle habits, socioeconomic status, and three health-related factors on urban elderly in Japan	Yang S, Hoshi T, Yuasa M, Nakayama N, Takagi C, Inoue N, Takahashi T, Sakurai N, Fujiwara Y	Int J Urban Sci, 2012; 16: 23-36
4	Causal relationships between physical, mental and social health-related factors among the Japanese elderly: A chronological study	Yuasa M, Hoshi T, Hasegawa T, Nakayama N, Takahashi T, Kurimori S, Sakurai N	Health, 2012; 4: 133-142
5	The effect of a functioning improvement tool home visit program on instrumental activities of daily living and depressive status in older people	Ukawa S, Yuasa M, Ikeno T, Ikoma K, Kishi R	Int J Geriatr Psychiatry, 2012 (in press)
6	Relationship of general trust with individual related factors among frail elderly residents at home in Hokkaido rural areas in Japan	Yuasa M, Ikeno T, Ukawa S	Health, 2012; 6: 327-333
7	Effect of exercise on bone status and body composition in Japanese students	Minematsu K, Noguchi M, Muraki S, Fukuda R, Goto K, Tagami K, Yuasa M, Marui E, Tsunawake N	Med Sci Sports Exerc, 2012; 44: 1382-1387
8	Redefinition and modeling of Primary Health Care and Health Promotion	Yuasa M, Marui E, Keiwkarnka B, De Sá FR	Health Promot Int, 2012 (in press)
9	Multi-level, cross-sectional study on social capital with health outcomes among Japanese elderly dwelling at rural areas	Yuasa M, Ukawa S, Ikeno T, Kawabata T	Australas J Ageing, 2012 (in press)
10	Reducing salt intake for prevention of cardiovascular diseases in high-risk patients by advanced health education intervention (RESIP-CVD study), northern Thailand: study protocol for a cluster randomized trial	Aung MN, Yuasa M, Moolphate S, Nedsuwan S, Yokokawa H, Kitajima T, Minematsu K, Tanimura S, Fukuda H, Hiratsuka Y, Ono K, Kawai S, Marui E	Trials, 2012; 13: 158, doi:10.1186/1745-6215-13-158
11	Relationship between atopic dermatitis and indoor environmental factors: a cross-sectional study among Japanese elementary school children	Ukawa S, Araki A, Kanazawa A, Yuasa M, Kishi R	Int Arch Occup Environ Health, 2012 (in press)
12	Effect of Exercise on Bone Status and Body Composition in Japanese Students	Minematsu K, Noguchi M, Muraki S, Fukuda R, Goto K, Tagami K, Marui E, Tsunawake N	Medicine & Science in Sports & Exercise, 2012; 44(7): 1382-1387

	内 容	編者・著者	掲載情報等
13	Impact of Telephone Dispatcher Assistance on the Outcomes of Pediatric Out-of-Hospital Cardiac Arrest	Akahane M, Ogawa T, Tanabe S, Koike S, Horiguchi H, Yasunaga H, Imamura T	Critical Care Medicine, 2012; 40(5): 1410-1416
14	Comparison of Outcomes after Use of Biphasic or Monophasic Defibrillators Among Out-of-Hospital Cardiac Arrest Patients: A Nationwide Population-Based Observational Study	Tanabe S, Yasunaga H, Ogawa T, Koike S, Akahane M, Horiguchi H, Hatanaka T, Yokota H, Imamura T	Circulation: Cardiovascular Quality and Outcomes, 2012; 5(5): 689-696
15	Comparison of neurological outcome between tracheal intubation and supraglottic airway device insertion of out-of-hospital cardiac arrest patients: A nationwide, population-based, observational study	Tanabe S, Ogawa T, Akahane M, Koike S, Horiguchi H, Yasunaga H, Mizoguchi T, Hatanaka T, Yokota H, Imamura T	The Journal of Emergency Medicine, Forthcoming 2012
16	Characteristics and Outcomes of Pediatric Out-of-Hospital Cardiac Arrest by Scholastic Age Category	Akahane M, Tanabe S, Ogawa T, Koike S, Horiguchi H, Yasunaga H, Imamura T	Pediatric Critical Care Medicine, Forthcoming 2012
17	Monophasic versus biphasic defibrillation for paediatric out-of-hospital cardiac arrest patients: a nationwide population-based study in Japan	Tanabe S, Yasunaga H, Koike S, Akahane M, Ogawa T, Horiguchi H, Hatanaka T, Yokota H, Imamura T	Critical Care, Forthcoming 2012
18	Parental views of food-safety education in Japanese primary school health education	Horikawa H, Akamatsu R, Horiguchi I, Marui E	J June 13, 2012
19	Qualitative Analysis of the Perception and Acceptability of Pathogen Transport among Housewives Using Focus Group Interviews	Iki S, Horiguchi I, Shigematsu M, Sata T, Sugiyama K	JJID, 2012; 65(5): 403-409
20	Parent psychopathology and offspring mental disorders: results from the WHO World Mental Health Surveys	McLaughlin KA, Gadermann AM, Hwang I, Sampson NA, Al-Hamzawi A, Andrade LH, Angermeyer MC, Benjet C, Bromet EJ, Bruffaerts R, Caldas-de-Almeida JM, de Girolamo G, de Graaf R, Florescu S, Gureje O, Haro JM, Hinkov HR, Horiguchi I, Hu C, Karam AN, Kovess-Masfety V, Lee S, Murphy SD, Nizamie SH, Posada-Villa J, Williams DR, Kessler RC	Br J Psychiatry, 2012 Apr; 200(4): 290-299
21	Characteristics of physicians engaged in basic science: a questionnaire survey of physicians in basic science departments of a medical school in Japan	Yamazaki Y, Uka T, Shimizu H, Miyahira A, Sakai T, Marui E	The Tohoku journal of experimental medicine, 2012; 228: 75-82
英文総説			
1	Challenge to the improvement of health through intervention regarding social determinants of health in Northeast Brazil	Yuasa M, Tateno S, De Sa RF	Health Promotion Research, 2012; 5: 34-39

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文報告			
1	Strategies for strengthening health system, Strategies of Primary Health Care and Health Promotion for strengthening health systems	Yuasa M	13th World Congress on Public Health, Addis Ababa, Ethiopia, 2012
2	Health Promotion in Development	Yuasa M	The send EBM-TOT, Evidence-based medicine training of trainers, JICA, 2012
3	Health Promotion of Japanese experiences	Yuasa M	Boromarajonani College of Nursing, Langpang, Thailand, 2012
和文原著			
1	都市在宅高齢者における社会経済的要因と健康三要素との因果構造	星 且二, 高城智圭, 井上直子, 中山直子, 湯浅資之, 櫻井尚子	日健教誌, 2012; 20: 1-12
2	札幌市の小学生4,500名を対象とした住環境とアトピー性皮膚炎に関する調査	鶴川重和, 荒木敦子, 金澤文子, 湯浅資之, 岸 玲子	北海道医学雑誌, in press
3	交代制勤務者の日勤および夜勤の勤務前後における身体活動量と自覚的疲労度	大重育美, 山口多恵, 中島充代, 峰松和夫, 綱分憲明	九州農村医学会雑誌, 2012; 21: 11-16
4	佐世保～島原間105km ウルトラウォークラリーのペース特性, 運動強度およびエネルギー消費量	岡崎寛実, 高村恒人, 川淵良輔, 石井 聡, 峰松和夫, 中垣内真樹, 綱分憲明	スポーツパフォーマンス研究, 2012; 4: 135-124
5	狂犬病予防啓発を目的としたゲーミング・シミュレーション, 子ども向け教育教材「わんわんカルテット」の利用可能性と効果の検討	西嶋康浩, 堀口逸子, 馮 巧蓮, 小澤広輝, 城川美佳, 丸井英二	厚生への指標, 2012; 59(12): 34-39
6	東京都多摩地区における BCG 接種率と接種体制の関係についての研究	杉下由行, 林 邦彦, 森 亨, 堀口逸子, 丸井英二	感染症誌, 2012; 86: 127-133
7	食の安全教育を目的としたカードゲーム教材「食のカルテット」の利用可能性の検討	堀川 翔, 赤松利恵, 堀口逸子, 丸井英二	栄養学雑誌, 2012; 70(2): 129-139
8	歯科医療従事者からの情報提供の受け取り方について-通院中患者を対象とした Web 調査-	阿部 智, 堀口逸子, 斎藤功, 平田幸夫	日本歯科医療管理学会雑誌, 2012; 47(1): 62-69
9	消費者に求める食の安全に関する知識-日本における食品リスク評価者を対象とした質的調査-	益山光一, 堀口逸子, 赤松利恵, 丸井英二	日本食品化学学雑誌, 2012; 19(1): 44-48
和文総説			
1	ヘルスプロモーション前進のための研究と実践に関する考察	湯浅資之	ヘルスプロモーション・リサーチ, 2012; 4: 2-6
2	Positive Deviance (片隅の成功者) アプローチ-対策が困難な公衆衛生の問題に対処する革新的手法	湯浅資之, 河村洋子, 助友裕子, Singhal A	公衆衛生, 2012; 76: 742-745
和文著書			
1	第4節プライマリヘルスケアとヘルスプロモーション	湯浅資之, 中原俊隆	津村智恵子, 上野昌江編: 公衆衛生看護学, 東京; 中央法規出版, 2012: 37-43
2	リスク・コミュニケーション・トレーニング ゲームによる体験型研修のススメ	堀口逸子, 吉川肇子編	ナカニシヤ出版, 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
和文報告			
1	熱帯医学の今後～感染症対策とともに～ The approach for tropical medicine in future, together with infection prophylaxis	峰松和夫（研究代表者），湯 浅資之，谷村 晋，吉岡 哲， 駒形朋子，依田健志，後藤健 介	平成24年度文部科学省熱帯医学 研究拠点採択研究報告書，2012; 9-22
2	若年者の感染症に対する関心と情報収集 に係る研究. 厚生労働科学研究費補助金 新型インフルエンザ等新興・再興感染症 研究事業情報弱者等への配慮を含めた感 染症に対する適切な情報提供・リスクコ ミュニケーションに関する研究（研究代 表者：丸井英二）	城川美佳，堀口逸子	平成23年度総括・分担研究報告 書，2012; 9-13
学会発表（国際）			
1	Problems and countermeasures about continuing work among women physicians in Japan: a qualitative study of alumnae of 14 private medical schools	Kozono Y, Yamazaki Y, Akashi M, Yano E, Marui E, Nomura K	International Association For Medical Education Conference, 2012 August, Lyon
2	Characteristics of physicians engaging in basic science: A questionnaire survey focusing on physicians in basic science departments in Juntendo University School of Medicine in Tokyo	Yamazaki Y	International Association For Medical Education Conference, 2012 August, Lyon
学会発表（国内）			
3	新たなストレス対処心理要因“受容的感 覚”探索的研究	湯浅資之，守島亜季，山口鶴 子，岡本裕樹，橋本夕美，モ ニカ服部原，高城智圭，星 旦二	第77回日本民族衛生学会総会， 2012.11.16
4	経済時期区分別0歳・65歳平均余命と関 連する要因の解析：都道府県別パネル データ分析	湯浅資之，北島 勉，城川美 佳，星 旦二，田中誠二，丸 井英二	第22回日本疫学会，東京，2012
5	途上国でのヘルスプロモーションを例に した調査・研究と戦略の実践	湯浅資之	日本国際保健医療学会学生部 会：国際保健トレーニング合宿 2012，東京，2012
6	アジアにおける学校教育と健康教育の最 前線，第21回日本健康教育学会	湯浅資之	第21回日本健康教育学会，東京， 2012
7	タンザニアにおける地方分権化での保健 行政システム強化の試み	駒澤牧子，湯浅資之，岡田尚 美，宮田夏江，杉原まゆみ， 本間絵奈	第27回日本国際保健医療学会学 術大会2012年プログラム・抄録 集，104，岡山，2012年11月
8	長距離ウォークラリー時の身体活動強度 およびエネルギー消費量－20歳代初参加 者を対象として－	川淵良輔，石井 聡，高村恒 人，峰松和夫	第63回日本体育学会，東海大学 湘南キャンパス，2012年 8 月 22-24日
9	サッカー選手の脊椎変性と腰痛の関与に ついて	百村 励，米澤郁穂，吉村雅 文，青葉幸洋，峰松和夫，桜 庭景植，金子和夫	第20回日本腰痛学会，神戸国際 会議場，2012年11月 3 日
10	学校年齢区分からみた未成年者院外心肺 機能停止症例の特徴	赤羽 学，小川俊夫，田辺晴 厚，小池創一，堀口裕正，今 村知明	第71回日本公衆衛生学会総会， 山口県，サンルート国際ホテル 山口，2012年10月24日
11	高齢者の感染症に対する関心と情報収集 に係る研究. 厚生労働科学研究費補助金 新型インフルエンザ等新興・再興感染症 研究事業情報弱者等への配慮を含めた感 染症に対する適切な情報提供・リスクコ ミュニケーションに関する研究（研究代 表者：丸井英二）	城川美佳，堀口逸子	平成23年度総括・分担研究報告 書，2012; 9-13

	内 容	編者・著者	掲載情報等
12	滞日外国人の食生活と食の選択, 栄養相談・指導で見られる構造	城川美佳, 堀口逸子, 丸井英二	第77回日本民族衛生学会総会講演集, 2012; 78(spl): 216-217
13	狂犬病予防カードゲームの授業の利用可能性	堀口逸子, 城川美佳, 丸井英二	第77回日本民族衛生学会総会講演集, 2012; 78(spl): 64-65
14	クロスロードゲームを用いた健康危機管理訓練(机上訓練)の評価	川南勝彦, 堀口逸子	日本公衆衛生学会 特別付録, 2012; 487
15	狂犬病予防啓発を目的としたゲーミング・シミュレーションを利用した子ども向け教育媒体「カルテット」の開発と評価	堀口逸子	感染症学雑誌, 2012; 86巻臨増: 507
16	子を持つ30代女性のフロリデーション実施に関わる意識 フォーカスグループインタビューによる調査(会議録)	筒井昭仁(福岡歯科大学口腔保健学講座), 田浦勝彦, 安藤雄一, 堀口逸子	第61回日本口腔衛生学会, 神奈川, 2012年5月
17	歯科医療機関における患者にとって必要な情報は何か	堀口逸子, 阿部 智	日本歯科医療管理学会雑誌, 2012; 47(1): 44
18	フロリデーションは健康教育課題 フロリデーション実施に関わる子を持つ30代女性の意識調査	筒井昭仁, 安藤雄一, 堀口逸子	日本健康教育学会誌, 2012; 20(Suppl): 7
その他(広報活動を含む)			
1	ヘルスプロモーション戦略の国際的動向 - 第2報	湯浅資之, 中原俊隆	医学のあゆみ, 2012; 243; 642-644
2	学校保健を介した生活習慣病の対策 - スリランカの事例から. 熱帯医学の今後 - 感染症対策とともに -	湯浅資之	平成24年度長崎大学熱帯医学研究所共同研究集会報告書(峰松和夫編), 2012; 23-33

医学教育学 [医学教育研究室]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	A Case of Diaphragmatic Paralysis Complicated by Herpes-zoster Virus Infection	Oike M, Naito T, Tsukada M, Kikuchi Y, Sakamoto N, Otsuki Y, Oshima H, Yokokawa H, Isonuma H, Dambara T	Internal Medicine, 2012; 51: 1259-1263
2	Gene expression analysis using a high-resolution DNA microarray of peripheral whole blood immediately before and after leukocytapheresis for rheumatoid arthritis	Kusaoi M, Yamaji K, Murayama G, Yasui M, Yamada R, Hishinuma R, Nemoto T, Hohtatsu K, Kageyama M, Kawamoto T, Sugimoto K, Sekiya F, Kon T, Ogasawara M, Kempe K, Tsuda H, Takasaki Y	Therapeutic Apheresis and Dialysis, 2012 Oct; 16(5): 456-466
3	Autofeedback from ultrasound images provides rapid improvement in palpation skills for identifying joint swelling in rheumatoid arthritis	Ogasawara M, Murayama G, Yamada Y, Nemoto T, Kageyama M, Toyama S, Kusaoi M, Onuma S, Kon T, Sekiya F, Sugimoto K, Matsudaira R, Matsushita M, Tada K, Kempe K, Yamaji K, Tamura N, Takasaki Y	Journal Rheumatol, 2012 Jun; 39(6): 1207-1214
4	Recent trends in use of nonbiologic DMARDs and evaluation of their continuation rates in single and dual combination therapies in rheumatoid arthritis patients in Japan	Ogasawara M, Kageyama M, Kusaoi M, Onuma S, Kon T, Sekiya F, Sugimoto K, Matsudaira R, Matsushita M, Tada K, Kempe K, Yamaji K, Tamura N, Takasaki Y	Modern Rheumatol, 2012 Nov; 22(6): 831-683
5	Single-center, retrospective analysis of efficacy and safety of tacrolimus as a second-line DMARD in combination therapy and the risk factors contributing to adverse events in 115 patients with rheumatoid arthritis	Ogasawara M, Tamura N, Kageyama M, Onuma S, Kusaoi M, Toyama S, Sekiya F, Matsudaira R, Nawata M, Tada K, Matsushita M, Kempe K, Amano H, Morimoto S, Yamaji K, Takasaki Y	Clinical Rheumatol, 2012 Feb; 31(2): 251-257
和文原著			
1	ポートフォリオ評価が診療放射線技師養成所の学生の臨床実習に及ぼす影響	西澤 徹, 建部一夫, 檀原高	順天堂医学, 2012; 58: 49-53
2	これから求められる卒前医学教育と大学院教育および臨床研修のあり方 -平成23年度 順天堂大学医学教育・卒後教育ワークショップ報告-	檀原 高, 長岡 功, 西塚雅子, 清水俊明, 建部一夫, 村上 晶, 櫻井 隆, 富木裕一, 村山 尚, 宇賀貴紀, 奈良武司, 月澤美代子, 込山悦子, 大友義之, 和久本芳彰, 染谷明正, 鈴木祐介, 高久智生, 染谷朋之介, 住吉正孝, 鈴木勉, 伊藤嘉章, 渡邊徹雄, 高崎 覚, 岡島勝信, 磯部 豊, 新井 一, 木南英紀	順天堂医学, 2012; 58: 248-255
3	気管支閉鎖症の1例	坂本直治, 杉原栄一郎, 志賀教克, 甘利 悠, 山内雅史, 横川博英, 磯沼 弘, 檀原高	呼吸, 2012; 31: 1146-1147

	内 容	編者・著者	掲載情報等
4	共用試験の成績は卒業試験と相関するの か？	冨木裕一, 檀原 高, 岡田隆 夫, 西塚雅子, 建部一夫, 鈴 木 勉, 清水俊明	順天堂医学, 2012; 58: 431-435
5	高頻度振動換気方法 (HFQV) 施行時の 加温加湿不良に対する改良回路の検討	佐藤由起子, 深澤伸慈, 熱田 了, 武田康一, 鈴木 勉	日本呼吸ケア・リハビリテーショ ン学会誌, 2012; 22(2): 198-203
和文総説			
1	医学教育の現状と課題 医学部の臨床実 習に求められるものとは	建部一夫	順天堂医学, 2012; 58(1): 16-26
和文報告			
1	医学部学生の正課授業としての第28回日 本医学会総会2011東京への参加-平成23 年度 M2~M6学会体験実習報告-	西塚 雅子, 石井裕子, 鈴木 勉, 冨木裕一, 建部一夫, 酒 井理恵, 岡田隆夫, 檀原 高	順天堂医学, 2012; 58: 340-343
2	医学教育の現状と課題	檀原 高	順天堂医学, 2012; 58: 2-34
3	順天堂の臨床研修と地域枠学生をめぐる 近況報告	檀原 高	順天堂だより, 2012; 264: 21-23
4	臨床研修センターの現状と課題	檀原 高, 磯部 豊	順天堂法人だより, 2012; 270: 15-16
学会発表 (国内)			
1	ダンベル型の形状を胸部エコーで確認し えた胸壁脂肪腫の1例	関谷充晃, 村木慶子, 吉見 格, 鈴木洋平, 鈴木健司, 檀 原 高, 植草利公, 高橋和久	第24回日本超音波医学会関東甲 信越地方会学術集会, 2012年10 月
2	実験動物に対する安定した血漿交換療法 の確立 治療効果のメカニズムの解明に 向けて	根本卓也, 山路 健, 山田里 沙, 小田啓介, 寶 達桂, 景 山倫彰, 河本敏雄, 草生真規 雄, 今 高之, 杉本 郁, 関 谷文男, 小笠原倫大, 建部一 夫, 津田裕士, 高崎芳成	第28日本医工学治療学会, 北海 道大学病院, 2012.3.24
3	関節リウマチの予後予測因子(1) 関節リ ウマチの手指・手関節のパワードブラシ グナルは臨床的評価項目から予測可能 か？	小笠原倫大, 村山 豪, 山田 祐介, 根本卓也, 景山倫彰, 頭山尚子, 草生真規雄, 今 高之, 関谷文男, 杉本 郁, 松平 蘭, 松下雅和, 多田久 里守, 建部一夫, 山路 健, 田村直人, 高崎芳成	第56回日本リウマチ学会総会・ 学術集会, 東京品川, 2012.4.26
4	関節リウマチ患者における白血球除去療 法 (LCAP) 前後での β 2-microglobulin の変化の検討	寶 達桂, 草生真規雄, 山田 里沙, 根本卓也, 景山倫彰, 杉本 郁, 小笠原倫大, 建部 一夫, 山路 健, 津田裕士, 高崎芳成	第56回日本リウマチ学会総会・ 学術集会, 東京品川, 2012.4.26
5	関節リウマチに対して施行した白血球除 去療法にて認められる免疫応答, 細胞接 着関連遺伝子発現量の減少	草生真規雄, 村山 豪, 安井 美沙, 根本卓也, 寶 達桂, 小田啓介, 景山倫彰, 河本敏 雄, 杉本 郁, 今 高之, 関 谷文男, 建部一夫, 小笠原倫 大, 山路 健, 津田裕士, 高 崎芳成	第56回日本リウマチ学会総会・ 学術集会, 東京品川, 2012.4.26
6	関節超音波検査結果の自己フィードバッ クにより関節診察技術が向上する	小笠原倫大, 村山 豪, 山田 祐介, 根本卓也, 景山倫彰, 頭山尚子, 草生真規雄, 今 高之, 関谷文男, 杉本 郁, 松平 蘭, 松下雅和, 多田久 里守, 建部一夫, 山路 健, 田村直人, 高崎芳成	第56回日本リウマチ学会総会・ 学術集会, 東京品川, 2012.4.26

内 容	編者・著者	掲載情報等
7 血清反応陰性関節リウマチ，リウマチ性多発筋痛症，RS3PE の3疾患における関節超音波検査所見とその差異の検討	山田祐介，小笠原倫大，村山豪，根本卓也，景山倫彰，頭山尚子，草生真規雄，今高之，関谷文男，杉本郁，松平蘭，松下雅和，多田久里守，建部一夫，野澤和久，山路健，田村直人，高崎芳成	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会，東京品川，2012.4.26
8 臨床実習中に使用されている教科書の調査 分厚い教科書はどこへ行った？	建部一夫，鈴木勉，富木裕一，鈴木裕子，西塚雅子，岡田隆夫，檀原高	第44回日本医学教育学会大会，慶応大学，2012.7.28
9 関節リウマチに対しての白血球除去療法直前直後における遺伝子発現量の変化	草生真規雄，村山豪，午來美沙，山田里沙，菱沼留加，根本卓也，寶達桂，小田啓介，河本敏雄，今高之，杉本郁，関谷文男，小笠原倫大，建部一夫，山路健，高崎芳成	第40回日本臨床免疫学会総会，東京，2012.9.27
10 関節リウマチの手指・手関節のパワードブラシングナルは臨床的評価項目から予測できるか？	小笠原倫大，根本卓也，村山豪，山田祐介，草生真規雄，今高之，関谷文男，杉本郁，松平蘭，松下雅和，多田久里守，建部一夫，山路健，田村直人，高崎芳成	第40回日本臨床免疫学会総会，東京，2012.9.27
11 心臓カテーテル検査入院患者における閉塞性換気障害の合併頻度について	高木陽，児玉裕三，小西博応，鈴木洋平，吉見格，関谷充晃，島田和典，鈴木勉，瀬山邦明，高橋和久，代田浩之	第52回日本呼吸器学会学術講演会，神戸コンベンションセンター，2012年4月20日(金)～22日(日)

病院管理学 [病院管理学研究室]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
和文原著			
1	低強度、長時間持続する運動時のサイトカインの動態と小麦グルテン加水分解物Wheat Gluten Hydrolysate (WGH) 摂取による生体応答	加治佐知子, 渡辺雅之, 太田眞, 今西昭雄, 平田龍三, 安藤 隆, 清水智美, 佐藤健司, 鈴木良雄, 小林弘幸	順天堂医学, 2012; 58: 161-167
和文著書			
1	自律神経測定サービス - Lifescore -	小林弘幸, 板生研一	クラウド時代のヘルスケアモニタリングシステム構築と応用, 2012; 245-251
和文報告			
1	Comment of specialist	小林弘幸	医療判例解説, 2012; 36: 6-7
2	Comment of specialist	小林弘幸	医療判例解説, 2012; 36: 66
3	医療訴訟事例から学ぶ(64) - 当直の看護師が抑制具であるミトンを使って入院患者の両上肢をベッドに拘束したことが、診療契約上の義務に違反しないとして賠償義務を否定した事例	桑原博道, 浅田眞弓, 本多ゆみえ, 墨岡 亮, 蒔田 覚, 岡部真勝, 小林弘幸	日外会誌, 2012; 113: 39-40
4	医療訴訟事例から学ぶ(65) - 診察した当直医が非専門医である場合に、専門医と同等の診断をすることは困難である等として、過失を否定した事例	桑原博道, 浅田眞弓, 本多ゆみえ, 墨岡 亮, 蒔田 覚, 岡部真勝, 小林弘幸	日外会誌, 2012; 113: 221-222
5	医療訴訟事例から学ぶ(66) - 医師が診療情報を患者の事前の同意なくして漏えいした行為について、損害賠償請求が一部認められた事例	桑原博道, 浅田眞弓, 本多ゆみえ, 墨岡 亮, 蒔田 覚, 岡部真勝, 小林弘幸	日外会誌, 2012; 113: 314-315
6	厚生労働省科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業～Hirschsprung 病類縁疾患の現状調査と診断基準に関するガイドライン作成	田口智章, 小林弘幸, 他	平成23年度総括・分担研究報告書 (Intestinal Neuronal Dysplasia (IND) の診断基準作成, 2012; 22-24
7	医療訴訟事例から学ぶ(67) - 自律神経失調症のため休職中の患者に対する産業界の発言が不適切であるとして損害賠償請求が認められた事例	浅田眞弓, 桑原博道, 本多ゆみえ, 墨岡 亮, 蒔田 覚, 岡部真勝, 川崎志保理, 小林弘幸	日外会誌, 2012; 113: 393-394
8	医療訴訟事例から学ぶ(68) - 入院患者が急変し、気管挿管が困難な場合に、外科的気道確保の可能な救急医療機関に転院すべき義務があったとして賠償請求が認められた事例	浅田眞弓, 桑原博道, 本多ゆみえ, 墨岡 亮, 蒔田 覚, 岡部真勝, 川崎志保理, 小林弘幸	日外会誌, 2012; 113: 467-468
9	医療訴訟事例から学ぶ(69) - 胃癌摘出術を受け、十二指腸断端部付近に生じた穿孔から多臓器不全になり死亡したが、医師の過失が否定された事例	浅田眞弓, 桑原博道, 本多ゆみえ, 墨岡 亮, 蒔田 覚, 岡部真勝, 川崎志保理, 小林弘幸	日外会誌, 2012; 113: 525-526
特別講演・招待講演等			
1	医療訴訟の現状と対策	小林弘幸	順天堂大学医学部同窓会新潟県支部総会, 饗香, 新潟, 2012年
2	医療訴訟の現状と対策	小林弘幸	平成24年度順天堂大学医学部同窓会多摩支部医療安全講習会, 立川パレスホテル, 東京, 2012年

	内 容	編者・著者	掲載情報等
学会発表（国内）			
1	診療所のリスク管理：医療崩壊からの脱出～守りの美学	小林弘幸	第74回耳鼻科咽喉科臨床学会学術講演会，東京ドームホテル，東京，2012年

環境・性差医学 [環境医学研究所]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Topically applied semaphorin 3A ointment inhibits scratching behavior and improves skin inflammation in NC/Nga mice with atopic dermatitis	Negi O, Tominaga M, Taneda K, Kamo A, Tenggara S, Suga Y, Ogawa H, Takamori K	J Dermatol Sci, 2012; 66: 37-43
2	Serum proteome analysis in patients with rheumatoid arthritis receiving therapy with etanercept, a chimeric tumor necrosis factor-alpha receptor	Yanagida M, Jung G, Tanaka Y, Sone S, Fujishiro M, Ikeda K, Nozawa K, Kaneko H, Takasaki Y, Ogawa H, Takamori K, Sekigawa I	Int J Rheum Dis, 2012; 15(5): 486-495
3	Interplay of neuropilin-1 and semaphorin 3A after partial hepatectomy in rats	Fu L, Kitamura T, Iwabuchi K, Ichinose S, Yanagida M, Ogawa H, Watanabe S, Maruyama T, Suyama M, Takamori K	World J Gastroenterol, 2012; 18(36): 5034-5041
4	Successful treatment of three cases of generalized pustular psoriasis with granulocyte and monocyte adsorption apheresis	Suzuki A, Haruna K, Mizuno Y, Kuwae Y, Ono Y, Okumura K, Negi O, Kon Y, Takeuchi K, Takamori K, Ikeda S, Suga Y	Ther Apher Dial, 2012; 16(5): 445-448
5	CC motif chemokine ligand 13 is associated with rheumatoid arthritis pathogenesis	Yamaguchi A, Nozawa K, Fujishiro M, Kawasaki M, Suzuki F, Takamori K, Ogawa H, Takasaki Y, Sekigawa I	Mod Rheumatol, 2012; In press
6	Efficacy and safety of a novel κ -agonist for managing intractable pruritus in dialysis patients	Kumagai H, Ebata T, Takamori K, Miyasato K, Muramatsu T, Nakamoto H, Kurihara M, Yanagita T, Suzuki H	Am J Nephrol, 2012; 36(2): 175-183
7	Involvement of ganglioside GT1b in glutamate release from neuroblastoma cells	Watanabe S, Higashi H, Ogawa H, Takamori K, Iwabuchi K	Neurosci Lett, 2012; 517(2): 140-143
8	Treating onychomycoses of the toenail: clinical efficacy of the sub-millisecond 1,064 nm Nd: YAG laser using a 5 mm spot diameter	Kimura U, Takeuchi K, Kinoshita A, Takamori K, Hiruma M, Suga Y	J Drugs Dermatol, 2012; 11(4): 496-504
9	Estrogen inhibits apoptosis and promotes CC motif chemokine ligand 13 expression on synovial fibroblasts in rheumatoid arthritis	Yamaguchi A, Nozawa K, Fujishiro M, Kawasaki M, Takamori K, Ogawa H, Sekigawa I, Takasaki Y	Immunopharmacol Immunotoxicol, 2012; 34(5): 852-857
10	Dramatic impact of a Psoriasis Area and Severity Index 90 response on the quality of life in patients with psoriasis: an analysis of Japanese clinical trials of infliximab	Torii H, Sato N, Yoshinari T, Nakagawa H; Japanese Infliximab Study Investigators	J Dermatol, 2012; 39(3): 253-259
11	Regenerating gene (REG) 1 alpha promotes pannus progression in patients with rheumatoid arthritis	Fujishiro M, Nozawa K, Kawasaki M, Yamaguchi A, Iwabuchi K, Yanagida M, Suzuki F, Miyazawa K, Fukui H, Kaneko K, Ogawa H, Takamori K, Takasaki Y, Sekigawa I	Mod Rheumatol, 2012; 22(2): 228-237

	内 容	編者・著者	掲載情報等
12	Visual Analogue Scale: Evaluation of the Instrument for the Assessment of Pruritus	Reich A, Heisig M, Phan NQ, Taneda K, Takamori K, Takeuchi S, Furue M, Blome C, Augustin M, Ständer S, Szepietowski JC	Acta Derm Venereol, 2012; 92(5): 497-501
13	Di-(2-ethylhexyl) phthalate induces production of inflammatory molecules in human macrophages	Nishioka J, Iwahara C, Kawasaki M, Yoshizaki F, Nakayama H, Takamori K, Ogawa H, Iwabuchi K	Inflamm Res, 2012; 61(1): 69-78
14	Generalized pustular psoriasis-like eruptions induced after the first use of adalimumab in the treatment of psoriatic arthritis	Kimura U, Kinoshita A, Haruna K, Mizuno Y, Sekigawa I, Takamori K, Suga Y	J Dermatol, 2012; 39(3): 286-287
15	Site- and state-dependent inhibition of pruritogen-responsive spinal neurons by scratching	Akiyama T, Tominaga M, Carstens MI, Carstens EE	Eur J Neurosci, 2012; 36: 2311-2316
16	Cross-sensitization of histamine-independent scratching behavior and sensory neurons	Akiyama T, Tominaga M, Davoodi A, Nagamine M, Blansit K, Horwitz A, Carstens MI, Carstens E	Neuroscience, 2012; 226C: 305-312
17	Successful treatment with adalimumab in a patient with psoriasis arthritis and generalized pustular psoriasis	Kimura U, Kinoshita A, Sekigawa I, Takamori K, Suga Y	J Dermatol, 2012; Apr 16 (Epub ahead of print)
18	The detection of plasma levels of connective tissue growth factor in rheumatoid arthritis patients	Fujishiro M, Yamaguchi A, Kawasaki M, Nozawa K, Takasaki Y, Takamori K, Ogawa H, Endo K, Ngv PS, Takehara H, Sekigawa I	Clin Exp Rheumatol, 2012; 22: 228-237
19	Role of stromal microenvironment in nonpharmacological resistance of CML to imatinib through Lyn/CXCR4 interactions in lipid rafts	Tabe Y, Jin L, Iwabuchi K, Wang R, Ichikawa N, Miida T, Cortes J, Andreeff M, Konopleva M	Leukemia, 2012; 26(5): 883-892
20	Gene suppression of mouse testis in vivo using small interfering RNA derived from plasmid vectors	Takizawa T, Ishikawa T, Kosuge T, Mizuguchi Y, Sato Y, Koji T, Araki Y, Takizawa T	Acta Histochem Cytochem, 2012; 45: 77-81
21	DGK ζ is involved in LPS-activated phagocytosis through IQGAP1/Rac1 pathway	Okada M, Hozumi Y, Iwazaki K, Misaki K, Yanagida M, Araki Y, Watanabe T, Yagisawa H, Topham M.K, Kaibuchi K, Goto K	Biochem Biophys Res Commun, 2012; 420: 479-484
22	DGK ζ is degraded through the cytoplasmic ubiquitin-proteasome system under excitotoxic conditions, which causes neuronal apoptosis because of aberrant cell cycle reentry	Okada M, Hozumi Y, Tanaka T, Suzuki Y, Yanagida M, Araki Y, Evangelisti C, Yagisawa H, Matthew K, Topham MK, Martelli AM, Goto K	Cell Signal, 2012; 24: 1573-1582
23	Overexpression of TEX101, a potential novel cancer marker, in head and neck squamous cell carcinoma	Yoshitake H, Yokoi H, Ishikawa H, Maruyama M, Endo S, Nojima M, Yoshida K, Yoshikawa H, Suzuki F, Takamori K, Fujiwara H, Araki	Cancer Biomark, 2012; 12: 141-148

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文総説			
1	The novel neutrophil differentiation marker phosphatidylglucoside is involved in Fas-dependent apoptosis	Kina K, Masuda H, Nakayama H, Iwahara C, Nagatsuka Y, Hirabayashi Y, Ogawa H, Takamori K, Iwabuchi K	Inflammation and Regeneration, 2012; 32(5): 213-221
2	Membrane microdomains in immunity: Glycosphingolipid-enriched domain-mediated innate immune responses	Iwabuchi K, Nakayama H, Masuda H, Kina K, Ogawa H, Takamori K	Biofactors, 2012; 38(4): 275-283
英文著書			
1	Immune regulation of human embryo implantation by circulating blood cells	Fujiwara H, Sato Y, Ideta A, Aoyagi Y, Araki Y, Imakawa K	In: The Human Embryo (Yamada S, Takakuwa T, eds) InTech Open Access Publisher, Rijeka, Croatia, 2012; 61-72
英文報告			
1	Study of the molecular basis of membrane microdomain-mediated innate immunity	Iwabuchi K, Nakayama H, Sonnino S, Hirabayashi Y	Glycoscience 2008-2012 In commemoration of the 20th Anniversary of the Mizutani foundation for Glycoscience, 2012; 82-83
和文総説			
1	かゆみ：レミッチはアトピー性にも有効か	富永光俊, 高森建二	Monthly Book Derma, 2012; 増刊号 No.190: 60-65
2	透析の痒み－ナルフラフィン塩酸塩	熊谷裕生, 丸山資郎, 江畑俊哉, 高森建二, 中元秀友, 鈴木洋通	Visual Dermatology, 2012; 11(7): 718-725
3	透析の痒み－その病態	高森建二, 種田研一, 根木治	Visual Dermatology, 2012; 11(7): 708-713
4	慢性痒疹・皮膚掻痒症の痒みのメカニズム	高森建二	アレルギー・免疫, 2012; 19(6): 913-918
5	ドライスキンマウスの表皮内神経線維に対する紫外線療法, ステロイド軟膏, 保湿剤の効果の検討	加茂敦子, 富永光俊, 根木治, Tengara S, 種田研一, 高森建二	加齢皮膚医学セミナー, 2012; 7: 41-45
6	アトピー性皮膚炎と皮膚感覚受容器	加茂敦子, 富永光俊, 高森建二	顕微鏡, 2012; 46: 233-237
7	抗ヒスタミン薬の効く痒みと効かない痒み	富永光俊	日本皮膚科学会雑誌, 2012; 122(3): 3683-3687
8	血液透析患者のかゆみの治療	熊谷裕生, 丸山資郎, 江畑俊哉, 高森建二, 中元秀友, 鈴木洋通	透析合併症, 2012; 195-206
9	難治性痒みを制御する	高森建二	東京都医師会雑誌, 2012; 65(7): 33-41
10	乾燥肌とかゆみ	加茂敦子, 高森建二	Derma, 2012; 19: 41-45
和文報告			
1	バリア機能破綻に起因するアトピー性皮膚炎の痒みのメカニズムの解明－知覚神経と表皮ケラチノサイトの相互作用の観点から－	高森建二, 富永光俊, 根木治, 加茂敦子	厚生労働科学研究費補助金 免疫アレルギー疾患等予防・治療研究事業 アトピー性皮膚炎の発症・症状の制御および治療法の確立普及に関する研究, 平成23年度総括・分担研究報告書, 2012; 5-9

	内 容	編者・著者	掲載情報等
2	ノイロトロピンは痒みを抑制するか？	高森建二	厚生労働科学研究費補助金 医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業 小児等の特殊患者に対する医薬品の適正使用に関する研究, 平成23年度研究報告書, 2012; 659-664
3	日本皮膚科学会ガイドライン 汎発性皮膚そう痒症診療ガイドライン	佐藤貴浩, 横関博雄, 片山一郎, 室田浩之, 戸倉新樹, 朴紀央, 椛島健治, 中溝 聡, 高森建二, 塩原哲夫, 三橋善比古, 森田栄伸	日本皮膚科学会雑誌, 2012; 122(2): 267-280
4	日本皮膚科学会ガイドライン 慢性痒疹診療ガイドライン	佐藤貴浩, 横関博雄, 片山一郎, 室田浩之, 戸倉新樹, 朴紀央, 椛島健治, 中溝 聡, 高森建二, 塩原哲夫, 三橋善比古, 森田栄伸	日本皮膚科学会雑誌, 2012; 122(1): 1-16

特別講演・招待講演等

1	Topically applied semaphoring 3A ointment inhibits scratching behaviour and improves skin inflammation in model mice with atopic dermatitis	Takamori K, Negi O, Kinoshita A, Kamo A, Tominaga M	21st European Academy of Dermatology and Venereology, Prague, Sep 27-30, 2012
2	老人性乾皮症の痒み発生機序の解明と治療法の開発	富永光俊, 加茂敦子, 高森建二	第8回加齢皮膚医学研究会, 高知, 2012年7月
3	抗ヒスタミン薬の効く痒みと効かない痒み	富永光俊	第111回日本皮膚科学会総会, 京都, 2012年6月
4	光線療法の出番は？	加茂敦子, 富永光俊, 高森建二	第17回アトピー性皮膚炎治療研究会, 東京, 2012年2月
5	かゆみのメカニズムの最近の進歩	高森建二	第111回日本皮膚科学会総会, 京都, 2012年6月
6	大震災と皮膚科 災害に対する医療の役割 東日本大震災に対する順天堂大学浦安病院の対応	高森建二	第111回日本皮膚科学会総会, 京都, 2012年6月
7	アトピー性皮膚炎治療の新たな展開 痒みのメカニズムと新たな治療戦略	高森建二	第24回日本アレルギー学会春季臨床大会, 大阪, 2012年5月
8	どんな遺伝子も先祖から連綿と伝えられた大切なもの, 私たちは全力で生きる義務があるのではないか？	荒木慶彦	第7回九州遺伝子診断研究会, 鹿児島市・鹿児島大学鶴陵会館 ウィリアム・ウィルスホール, 2012年10月20日
9	Essence of "fertile" spermatogenesis and GPI-anchored proteins	Araki Y	The 14th International Congress of Histochemistry and Cytochemistry, Workshop: Differentiation and death of germ cells, Kyoto International Conference Center, Kyoto, Japan, August 26-29, 2012

学会発表 (国際)

1	Bombesin-responsive superficial dorsal horn neurons non-selectively respond to pruritic and noxious stimuli in the mouse	Akiyama T, Tominaga M, Carstens MI, Carstens E	Neuroscience 2012, New Orleans, LA, USA, Oct 13-17, 2012
---	--	--	--

	内 容	編者・著者	掲載情報等
2	Cross-sensitization of histamine-independent scratching behavior and sensory neurons: role of substance P and gastrin releasing peptide in spinal itch transmission	Tominaga M, Akiyama T, Davoodi A, Nagamine M, Blansit K, Horwitz A, Carstens MI, Carstens E	Neuroscience 2012, New Orleans, LA, USA, Oct 13-17, 2012
3	Site- and state-dependent inhibition of pruritogen-responsive spinal neurons by scratching	Carstens E, Akiyama T, Tominaga M, Carsetens MI	Neuroscience 2012, New Orleans, LA, USA, Oct 13-17, 2012
4	Pathogenic mycobacteria manipulate innate immune responses through the direct binding of lipoarabinomannan to lactosylceramide-enriched microdomains in human neutrophils	Nakayama H, Kurihara H, Morita YS, Kinoshita T, Takamori K, Ogawa H, Iwabuchi K	45th Annual Meeting of the Society for Leukocyte Biology. Maui, Hawaii, United States, Oct 2012
5	Lyn-coupled LacCer-enriched lipid rafts in neutrophils: a possible organization	Chiricozzi E, Nakayama H, Watanabe S, Mauri L, Brasile G, Grazia Ciampa M, Compostella F, Ronchetti F, Chigorno V, Prinetti A, Sonnino S, Iwabuchi K	22nd IUBMB and 37th FEBS Congress, Sevilla, Sept, 2012
6	Organization and signal transduction mechanisms of glycolipid-enriched microdomains in innate immune responses	Iwabuchi K, Nakayama H, Watanabe S, Chiricozzi E, Mauri L, Prinetti A, Sonnino S	Gordon Research Conferences Structure of Glycolipid and Sphingolipid Barga, Italy, April, 2012
7	LacCer-enriched microdomain a possible organization	Chiricozzi E, Sonnino S, Prinetti A, Mauri L, Watanabe S, Nakayama H, Iwabuchi K	Gordon Research Conferences Structure of Glycolipid and Sphingolipid Barga, Italy, April, 2012
8	Role of Lactosylceramide in innate immune responses of phagocytes	Iwabuchi K	Clinical Microbiology & Microbial Genomics, San Antonio, USA, Nov, 2012
学会発表 (国内)			
9	Identification of nitrotryptophan-containing proteins in the lesional skin of atopic NC/Nga mice	Tominaga M, Kawasaki H, Shigenaga A, Kamo A, Kamata Y, Yamakura F, Takamori K	第37回日本研究皮膚科学会, 那覇, 2012年12月
10	Effects of excimer lamp irradiation on rat dorsal root ganglion nerve fibers: implications for possible application to intractable pruritus	Kamo A, Tominaga M, Kamata Y, Takamori K	第37回日本研究皮膚科学会, 那覇, 2012年12月
11	Regulatory mechanisms for semaphorin 3A in human epidermal keratinocytes	Kamata Y, Tominaga M, Kamo A, Tengara S, Takamori K	第37回日本研究皮膚科学会, 那覇, 2012年12月
12	Effects of excimer lamp radiation on rat dorsal root ganglion nerve fibers	加茂敦子, 富永光俊, 高森建二	第22回国際かゆみシンポジウム, 東京, 2012年10月
13	酸化ストレス研究 新しいバイオマーカーを求めて 新規酸化ストレスマーカー 6-ニトロトリプトファンの生体内生成	川崎広明, 重永綾子, 富永光俊, 高森建二, 宇田宗弘, 山倉文幸	第82回日本衛生学会学術総会, 京都, 2012年3月
14	エキシマランプによる止痒機序の解明と治療への応用	加茂敦子, 富永光俊, 高森建二	第22回国際かゆみシンポジウム, 東京, 2012年10月
15	生物学的製剤 (TNF 阻害薬以外) TCZ 観察トシリズマブ治療は MTX 併用, 生物学的製剤前治療歴に関わらず著明改善が期待できる~順天堂大学付属病院関連 6 施設80例のレトロ解析~	小笠原倫大, 渡邊朋子, 安藤誠一郎, 松平 蘭, 山路 健, 田村直人, 高崎芳成, 梁 広石, 津田裕士, 池田圭吾, 森本真司, 関川 巖, 木田一成, 小林茂人, 片桐 彰, 山田雅人, 小沼 心, 名切 裕	日本リウマチ学会総会・学術集会, 国際リウマチシンポジウムプログラム, 抄録集56回・21回, 439 (2012.03)

	内 容	編者・著者	掲載情報等
16	関節リウマチの病因・病態(2) 関節リウマチモデルマウスにおける Connective Tissue Growth Factor (CTGF) 阻害の関節炎抑制効果について	野澤和久, 藤城真樹, 川崎美紀子, 山口絢子, 池田圭吾, 森本真司, 関川 巖, 高崎芳成	日本リウマチ学会総会・学術集会, 国際リウマチシンポジウムプログラム, 抄録集56回・21回, 340 (2012.03)
17	シェーグレン症候群/線維筋痛症 新規自己抗体である抗 SSNA-1抗体についての解析	蛭間香織, 野澤和久, 池田圭吾, 山口絢子, 森本真司, 関川 巖, 高崎芳成	日本リウマチ学会総会・学術集会, 国際リウマチシンポジウムプログラム, 抄録集56回・21回, 318 (2012.03)
18	ミゾリピン同時メトトレキサート併用療法は, 併用薬剤に関係なくコントロール不良関節リウマチ患者に寛解をもたらす前向き研究	池田圭吾, 平井琢也, 蛭間香織, 森本真司, 高崎芳成, 関川巖	日本臨床免疫学会会誌 (0911-4300), 2012.8; 35(4): 354
19	関節リウマチモデルマウスにおける Connective Tissue Growth Factor (CTGF) 阻害による関節炎抑制効果について	野澤和久, 藤城真樹, 川崎美紀子, 山口絢子, 池田圭吾, 森本真司, 高崎芳成, 関川巖	日本臨床免疫学会会誌 (0911-4300), 2012.8; 35(4): 335
20	関節リウマチにおける新規3剤併用療法の確立 (in vitro 及び臨床データの解析を中心に)	池田圭吾, 平井琢也, 藤城真樹, 中嶋志穂子, 蛭間香織, 森本真司, 高崎芳成, 関川巖	日本リウマチ学会総会・学術集会, 国際リウマチシンポジウムプログラム, 抄録56回・21回, 488 (2012.03)
21	ラクトシルセラミドによる抗酸菌由来リポアラビノマンナンの認識機構について	中山仁志, 栗原秀剛, 森田康裕, 木下タロウ, 高森建二, 小川秀興, 岩渕和久	第54回日本脂質生化学会大, 福岡, 平成24年6月
22	疼痛における末梢グルタミン酸を介したガングリオシドの機能	渡辺 俊, 東 秀好, 高森建二, 岩渕和久	第54回日本脂質生化学会大会, 福岡, 平成24年6月
23	緑膿菌由来セラミダーゼによる三次元培養表皮シート・ケラチノサイトのサイトカイン産生機構について	大泉亜美, 岩原知博, 喜納勝成, 須賀 康, 沖野 望, 伊東 信, 小川秀興, 高森建二, 岩渕和久	第54回日本脂質生化学会大会, 福岡, 平成24年6月
24	ヒト型複合糖質を発現した線虫による病態解明	宮崎清香, 野村和子, 村田大輔, 藤井 潤, 中台枝里子, 三谷昌平, 中山仁志, 岩渕和久, 野村一也	第7回スフィンゴテラピイ研究会, 能登, 平成24年7月
25	好中球のラクトシルセラミドを介した微生物認識機構について	岩渕和久, 中山仁志	第31回日本糖質学会, 鹿児島, 平成24年9月
26	マウス好中球におけるラクトシルセラミドの構造と機能について	増田浩美, 岩原知博, 中山仁志, 柳田光昭, 加賀直子, 小林俊秀, 石井久美子, 早川智広, 小川秀興, 高森建二, 岩渕和久	FCCA グライコサイエンス若手フォーラム2012, 鹿児島, 平成24年9月
27	抗ラクトシルセラミド抗体の反応特異性について	増田浩美, 松本 亮, 中山仁志, 岩渕和久	第5回セラミド研究会, 東京, 平成24年10月
28	ラクトシルセラミドは Lyn と直接会合している	岩渕和久, Chiricozzi E, 中山仁志, Sonnino S	第5回セラミド研究会, 東京, 平成24年10月
29	抗ラクトシルセラミド抗体の反応特異性によるラクトシルセラミド脂質ドメインの構造解	増田浩美, 松本 亮, 中山仁志, 岩渕和久	第85回日本生化学会大会, 福岡, 平成24年12月
30	部分肝切除後の肝類洞再構築過程における神経ガイドランス因子セマフォリンの役割	傅 玲, 北村庸雄, 岩渕和久, 市野瀬省三, 柳田光昭, 小川秀興, 渡辺純夫, 須山正文, 高森建二	第48回日本肝臓学会総会, 石川県立音楽堂ほか, 2012年6月7-8日
31	ヒト前骨髄性白血病細胞株 HL-60の分化過程におけるリン酸化プロテオーム変動解析	柳田光昭, 三浦正子, 高森建二	日本プロテオーム学会2012年大会, 東京科学未来館, 2012年7月26-27日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
その他（広報活動を含む）			
1	肝硬変と糖尿病のかゆみ	高森建二	讀賣新聞, 2012年 2月26日
2	かゆみって何 進むナゾ解明	高森建二	日本経済新聞, 2012年 3月25日
3	シミを防ぐ紫外線対策	高森建二	クック&ライフ, 2012年 7月 1日
4	乾燥が引き起こすお肌のアレルギー	高森建二	AERA, 2012; 01(16): 30-31
5	乾燥から肌を守る「冬のスキンケア」	高森建二	ホームヘルスケア情報誌けあ・ふる, 2012; 70: 2-4
6	乾燥とかゆみ	高森建二	婦人公論「女性の病気がわかる本」, 2012; 116-117
7	尋常性白斑について	高森建二	NHK テレビテキスト きょうの健康, 2012; 5: 126

救急・災害医学 [救急・災害医学研究室]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Efficacy and bleeding risk of antithrombin supplementation in septic disseminated intravascular coagulation: a prospective multicenter survey	Iba T, Saito D, Wada H, Asakura H	Thromb Res, 2012; 130(3): e129-133
2	Formation of the venous thrombus after venous occlusion in the experimental mouse model of metabolic syndrome	Iba T, Aihara K, Kawasaki S, Yanagawa Y, Niwa K, Ohsaka A	Thromb Res, 2012; 129(5): e246-250
3	Enoxaparin and fondaparinux attenuates endothelial damage in endotoxemic rats	Iba T, Okamoto K, Ohike T, Tajirika T, Aihara K, Watanabe S, Kayhanian H	J Trauma Acute Care Surg, 2012; 72(1): 177-182
4	Results of single burr hole drainage for acute subdural hematoma with non-reactive pupil	Yanagawa Y, Sakamoto T	Turk Neurosurg, 2012; 22: 196-199
5	The epidemiological findings and characteristic ground glass appearance on chest CT among patients with blunt lung injury	Yanagawa Y, Sakamoto T	J Emerg Trauma Shock, 2012; 5: 238-242
6	Significance of the carboxyhemoglobin level for out-of-hospital cardiopulmonary arrest	Yanagawa Y	J Emerg Trauma Shock, 2012; 5: 338-341
7	Mass Casualty Life Support Training in Japan	Yanagawa Y, Morino K, Iwama N, Takayama H, Kondo H, Koido Y, Homma M, Otomo Y	EMS World, February 27, 2012
8	Characteristics of severe alcoholic ketoacidosis with a reversible visual disturbance	Yanagawa Y, Hirano Y, Takemoto M, Takei T, Ito T, Iba T	Clinical Toxicology, 2012; 8: 7
9	Predicting bacteremia based on nurse-assessed food consumption at the time of blood culture	Komatsu T, Onda T, Murayama G, Yamanouchi M, Inukai M, Sakai A, Kikuta M, Branch J, Aoki M, Tierney LM, Inoue K	J Hosp Med, 2012; 7(9): 702-705
10	The clinical usefulness of extravascular lung water and pulmonary vascular permeability index to diagnose and characterize pulmonary edema: a prospective multicenter study on the quantitative differential diagnostic definition for acute lung injury/acute respiratory distress syndrome	Kushimoto S, Taira Y, Kitazawa Y, Sugita M, et al.	Critical Care 2012, 16: R232
11	A Specified Low Power Radio Repeater for Disaster Relief Medical Teams Support System	Oyama F, Subekti A, Sugita M, Shimada J, Uchide K, Kojima Y	Radiomatics, 2012; 3: 14-21
英文総説			
1	The meanings of DIC diagnostic criteria	Iba T, Japanese Association for Acute Medicine DIC Study Group	Thromb Res, 2012; 129(5): e269-270

	内 容	編 者・著 者	掲 載 情 報 等
英文報告			
1	The absence of typical pneumonia symptoms in a patient with rheumatoid arthritis during tocilizumab and steroid treatment	Yanagawa Y, Hirano Y, Kato H, Iba T	BMJ Case Rep, 2012 May 23; 2012
2	A case of cardiac arrest with ST elevation induced by contrast medium	Yanagawa Y, Tajima M, Ohara K, Aihara K, Matsuda S, Iba T	Am J Emerg Med, 2012; 30(9): 2083.e3-4
3	The absence of typical pneumonia symptoms in a patient with rheumatoid arthritis during tocilizumab and steroid treatment	Yanagawa Y, Hirano Y, Kato H, Iba T	BMJ Case Report, 2012, doi: 10.1136/bcr.02.2012.5835
4	Acute Myocardial Infarction Presenting with Pharyngeal Pain Alone	Yanagawa Y, Nishimura M, Ohkawara J, Hasegawa K, Yamane M	J Emerg Med, 2012; 43: e287-288
5	Recovery of paralysis in association with an improvement of hypomagnesemia due to alcoholism	Yanagawa Y, Suzuki C, Imamura T	Am J Emerg Med, 2012; 29: 242.e1-2
6	A case of successful treatment of a patient with hyperglycemia of 2700 mg/dL	Honda Y, Yanagawa Y, Terazumi K, Nishi K	Am J Emerg Med, 2012; 30: 254.e1-2
7	A successful treatment of cardiac tamponade due to an aortic dissection using open-chest massage	Terazumi K, Yanagawa Y, Isoda S	Am J Emerg Med, 2012; 30: 634.e1-2
8	Usefulness of multiplanar reformation imaging to differentiate minute pneumothorax from perihepatic free air	Yanagawa Y, Miyawaki H	Emerg Med J, 2012; 29: 218
9	Ischemic stroke with left hemiparesis or shock should be evaluated by computed tomography for aortic dissection	Tanoue S, Yanagawa Y	Am J Emerg Med, 2012; 30: 836.e3-4
10	A case of lethal soft tissue injuries due to assault	Yanagawa Y, Kanawaku Y, Kanetake J	Open Access Emergency Medicine, 2012; 4: 17-19
11	A case of cardiac arrest with ST elevation induced by contrast medium	Yanagawa Y, Tajima M, Ohara K, Aihara K, Matsuda S, Iba T	Am J Emerg Med, 2012; 30: 2083.e3-4
12	The absence of typical pneumonia symptoms in a patient with rheumatoid arthritis during tocilizumab and steroid treatment	Yanagawa Y, Hirano Y, Kato H, Iba T	BMJ Case Rep, 2012 May 23
和文原著			
1	抗菌薬治療の治療指針	渡邊 心, 射場敏明	救急医学, 2012年9月臨時増刊号: 36(10) 通関第442号: 1345-1347
2	院外心肺機能停止蘇生後症例における予後因子としてのinsulin-like growth factor-I	竹本正明, 井上貴昭, 伊藤敏孝, 武居哲洋, 角 由佳, 松田 繁, 岡本 健, 田中 裕	日本集中治療医学会雑誌, 2012; 19(2): 241-243
3	当科で診療を行った超高齢者顔面・頭部外傷の特徴	柳川洋一, 相原恒一郎, 渡邊心, 高山敏夫, 射場敏明	神経外傷, 2012; 35: 75-77
4	ドクターヘリ運航休止となった機体側不具合事案の検討	卯津羅雅彦, 大森一彦, 武井隼人, 栗山史郎, 中谷齊人朗	日本航空医療学会雑誌, 2012; 13: 3-8
5	脳神経外科静注医のいない地域におけるドクターヘリの有用性.	卯津羅雅彦	Neurosurg Emerg, 2012; 17: 175-178

	内 容	編者・著者	掲載情報等
6	静岡県東部ドクターヘリ活動からみた減圧障害患者対応	卯津羅雅彦	日本高気圧環境・潜水医学会雑誌, 2012; 47: 47-52
7	脳卒中・頭部外傷におけるプレホスピタルケア	卯津羅雅彦, 大森一彦, 武井隼人	Neurosurg Emerg, 2012; 17: 22-26
8	臨床倫理検討からみた救命救急センターにおける終末期医療の現状と課題	松嶋麻子, 小川尚子, 小倉裕司, 島津岳士, 霜田 求, 田中 裕, 杉本 壽	日救急医学会誌, 2012; 23(5): 39-50
9	血糖管理に留意し栄養状態を確立した電撃性紫斑病の一例	高橋徳江, 山内真由美, 池田理香, 五味裕子, 貴田寛子, 佐々木亜由美, 金城直樹, 朝日真琴, 大澤和彦, 新島新一, 浦尾正彦, 野村智久	臨床栄養, 2012; 120: 581-587
10	H.pylori 陽性潰瘍に対するPPI/AM療法とPPI/AC療法の一次, 二次除菌率の比較検討	坂本 壮, 藤森俊二, 坂本文夫	Progress of Digestive Endoscopy, 2012; 80(2): 52-54
11	周術期肺血栓塞栓症スクリーニングにおける下肢静脈弁ポケット内血栓の検出に関する検討	小松孝行, 大澤和彦, 菊地利浩	順天堂医学, 2012; 58: 436-440
和文総説			
1	最近のセブシストライアルから考えること	射場敏明, 柳川洋一	日本救急医学会雑誌, 2012; 23(6): 282-283
2	SSCG 2012プレビュー	射場敏明, 柳川洋一	日本救急医学会雑誌, 2012; 23(7): 329-330
3	ICUにおける静脈血栓塞栓症予防ーとくに新世代の抗凝固薬についてー	射場敏明, 和田英夫	日本集中治療医学会雑誌, 19(2): 177-184
4	災害拠点病院の被災時の対応について	岡本 健	ちばヘルス財団だより, 2012; 15: 11-13
5	ドクターヘリ運営におけるチーム医療	卯津羅雅彦	救急医学, 2012; 36: 723-725
6	臓器機能障害のメカニズムとしてのミトコンドリア機能不全	角 由佳	救急・集中治療, 2012; 24: 1068-1075
7	ERで役立つマイナー超音波(2) 気胸のみかた	山上 浩, 小山泰明, 森川美樹	ERマガジン, 2012; 9(1): 112-117
8	血管分布異常性ショック: ②アナフィラキシーショック	編者: 小川 龍, 島崎修次他 著者: 平野洋平, 田中 裕他	経静脈治療オーダーマニュアル, 2012; 第15版: 64-69
9	内因性疾患 Case 8 副鼻腔炎で敗血症性ショック	森川美樹	救急レジデントのTIPS 医学書院, 2012; 95-97
10	内因性疾患 Case 10 女性を診たら妊娠の可能性を考えろ!	森川美樹	救急レジデントのTIPS 医学書院, 2012; 101-103
11	内因性疾患 Case 15 感染を契機に生じたDKA?	森川美樹	救急レジデントのTIPS 医学書院, 2012; 115-117
12	外傷, 飲酒, 中毒など Case 12 一酸化炭素中毒の遅発性脳症	森川美樹	救急レジデントのTIPS 医学書院, 2012; 205-207
13	安心わが家の救急医学「寒さに関連する疾患」	杉田 学	てあて, 2012; 62: 4-5
14	安心わが家の救急医学「アレルギーとアナフィラキシー」	杉田 学	てあて, 2012; 63: 4-5
15	安心わが家の救急医学「熱中症」	杉田 学	てあて, 2012; 65: 4-5
16	中毒の標準治療(消化管除染と拮抗薬)	杉田 学	レジデント, 2012; 51: 57-61

	内 容	編者・著者	掲載情報等
17	集中治療におけるチーム医療	野村智久, 杉田 学	救急医学, 2012; 36: 672-675
18	自殺未遂者の再発防止への取り組み	高見浩樹, 杉田 学	救急医学, 2012; 36: 798-801
19	様々な病態における輸液療法 Q&A	水野慶子, 杉田 学	呼吸器ケア, 2012; 131; 1141-1146
20	アルコール中毒 (エタノール以外)	関井 肇	今日の臨床サポート (web), エルゼビアジャパン

和文著書

1	熱傷	大出靖将	今日の小児治療指針第15版. 大関武彦, 古川 漸, 横田俊一郎, 水口雅総(編), 東京:医学書院, 2012: 36
2	静脈路確保 (中心静脈を含む)	岡本 健	今日の救急治療指針第2版, 前川和彦, 相川直樹(編), 東京:医学書院, 2012: 795-798
3	動脈カニューレション	岡本 健	今日の救急治療指針第2版, 前川和彦, 相川直樹(編), 東京:医学書院, 2012: 826-829
4	肺動脈カテーテル挿入	岡本 健	今日の救急治療指針第2版, 前川和彦, 相川直樹(編), 東京:医学書院, 2012: 829-833
5	熱中症	岡本 健	今日の小児治療指針第15版. 大関武彦, 古川 漸, 横田俊一郎, 水口雅総(編), 東京:医学書院, 2012: 20-21
6	感染症への対応	岡本 健, 田尻下敏弘	救急・集中治療医学レビュー 2012-13. 島崎修次, 前川剛志(監), 東京:総合医学社, 2012: 181-186
7	一酸化炭素中毒	井上貴昭	今日の治療指針2012年版; 医学書院: 132-133
8	感染とその予防	井上貴昭	救命救急士標準テキスト第8版; へるす出版: 196-205
9	輪状甲状靱帯穿刺・切開	井上貴昭	今日の救急治療指針第2版; 医学書院, 2012: 789-792
10	酸素療法, 器械的換気	井上貴昭	今日の救急治療指針第2版; 医学書院, 2012: 792-795
11	院内救急の要請指標	石川浩平, 田中 裕	救急医学「指標」・「基準」の使い方のエビデンス, 2012; 36: 1464-1466
12	エチレングリコール中毒の治療指針	杉田 学	救急・集中治療ガイドラインー最新の診療指針ー2012-13. 岡元和文(編), 東京:総合医学社, 2012: 316-318
13	アナフィラキシーへの対応	野村智久	RRS 院内急変対応システム, 児玉貴光, 藤谷茂樹監修, 東京:メデイカル・サイエンス・インターナショナル, 2012: 213-224
14	体温異常	杉田 学	救急・ERノート5ー意識障害の初期診療, 堤 晴彦, 興水賢治, 中田一之編; 羊土社, 2012: 164-172

	内 容	編者・著者	掲載情報等
15	ICU で必要な手技	関井 肇	ICU ハンドブック第2版. 三宅康史編；中外医学社，2012: 568-601
和文報告			
1	軽微な猫掻傷により敗血症性ショックをきたした Pasteurella 感染症の一例	竹本正明, 岡本 健, 福田健太郎, 盧 尚志, 井本成昭, 中澤武司, 松田 繁, 田中裕	日本集中治療医学会雑誌, 2012; 19(2): 231-235
2	汎血球減少を合併したアルコール性ケトアシドーシスの1症例	竹本正明, 伊藤敏孝, 山本晃, 武居哲洋	日本救急医学会雑誌, 2012; 23(6): 259-264
3	アナフィラキシーショックを呈した肥満細胞症の1例	星野哲也, 竹本正明, 溝渕大騎, 平野洋平, 石川浩平, 福本祐一, 杉中宏司, 森川美樹, 李 哲成, 林 伸洋, 角 由佳, 井上貴昭, 松田 繁, 岡本 健, 田中 裕	日救急医会関東誌, 2012; 33: 224-226
4	SSCG 2012プレビュー (レター)	射場敏明, 柳川洋一	日救急医会誌, 2012; 23: 329-330
5	最近のセプシストライアルから考えること (レター)	射場敏明, 柳川洋一	日救急医会誌, 2012; 23: 282-283
6	目で見るトレーニング：チョウセンアサガオによるアルカロイド中毒	柳川洋一	Medicina, 2012; 49: 2210
7	目で見るトレーニング：電撃性紫斑病	柳川洋一	Medicina, 2012; 49: 1630
8	目で見るトレーニング：脳アミロイド血管症	柳川洋一	Medicina, 2012; 49: 1261
特別講演・招待講演等			
1	Think different 抗凝固療法	射場敏明	第26回東北救急医学会総会
2	微小循環から考える敗血症性多臓器不全の治療	射場敏明	第27回日本救命医療学会総会
3	感染性臓器障害における微小循環の関与	射場敏明	第16回エンドトキシン血症救命治療研究会
4	救急医学領域における DIC 治療の現状	井上貴昭	田辺三菱ベネシス社内講演, 千葉, 2012.2
5	救急医学領域における DIC 治療の現状	井上貴昭	日本製薬社内講演, 東京, 2012.3
6	多発外傷の救急	井上貴昭	千葉科学大学特別講義, 千葉, 2012.3
7	腹部外傷の診断と初期治療	井上貴昭	順天堂大学研修医のための学術集会, 東京, 2012.6
8	救急医学領域における DIC 治療の現状	井上貴昭	旭化成社内講演, 千葉, 2012.7
9	腹部外傷の初期治療	井上貴昭	平成24年度順天堂大学附属4病院合同臨床研修医のための学術集会, 東京, 2012.7
10	救急医学領域における DIC とは？	井上貴昭	旭化成新人講習会, 東京, 2012.8
11	救急医学領域における DIC 治療・基礎研究から臨床研究	井上貴昭	第36回茨城県救急医学会ランチョンセミナー, 茨城, 2012.9
12	軟部組織感染症	井上貴昭	大正富山製薬社内講演会, 千葉, 2012.11

	内 容	編者・著者	掲載情報等
13	軟部組織感染症	井上貴昭	ファイザー製薬社内講演会, 千葉, 2012.11
14	救急医学領域における DIC	井上貴昭	日本血液製剤機構社内講演会, 千葉 2012.11
15	救急医の就労環境の改善をめざして	角 由佳	平成23年度千葉県医師会勤務医部会総会・大討論会, 千葉県医師会館, 2012.1
16	救命救急センター	角 由佳	第1回地域救急連携推進セミナー, 浦安, 2012.7.13
17	難病講演会「ALS 患者における災害対応について」	福本祐一	船橋市役所, 2012年1月31日
18	抗菌薬の適正使用	杉田 学	ファイザー製薬社内講演会, 東京, 2012.2.16
19	MC にかかわる医師と救急救命士のあり方	杉田 学	総務省研修会, 東京, 2012.2.17
20	薬物中毒	杉田 学	大分県薬剤師会定期講演会, 別府, 2012.2.19
21	病院の災害対策とトリアージ	杉田 学	西東京医師会講習会, 東京, 2012.2.25
22	急性感染症に対する抗菌薬の適正使用～ empiric therapy と de-escalation～	杉田 学	第一回中部感染症フォーラム, 静岡, 2012.3.10
23	感染症治療のポイント	小松孝行	大正富山医薬品株式会社社内勉強会, 東京, 2012.7.13
24	救急外来の診療前トリアージ	杉田 学	赤心会狭山病院講演会, 埼玉, 2012年8月
25	救急外来で遭遇する感染症と新たな指標	杉田 学	第27回日本救命医療学会総会ランチョンセミナー, 東京, 2012年9月
26	輸液と栄養	杉田 学	大塚製薬工場社内講習会, 東京, 2012年9月
27	病院経営におけるリスクマネジメント	杉田 学	病院管理研究協会講演, 東京, 2012年10月
28	感染症診療	坂本 壮	城北救急フォーラム, 東京, 2012年10月
29	重症のぜんそく傷病者への吸入薬の投与について	野村智久	救急医学セミナー, 東京, 2012年10月
30	外来からはじまる敗血症の診断と治療	杉田 学	第4回西新宿敗血症セミナー, 東京, 2012年12月
31	災害医療総論	岡本 健	第10回糖尿病市民セミナー・東京, 東京, 2012年2月
32	災害医療・災害医学への取り組みについて	岡本 健	順天堂大学静岡病院学術講演会, 静岡, 2012年6月
学会発表 (国際)			
1	Plasma ATP levels and neutrophil activation in sepsis	Sumi Y, Li L, Kuroda Y, Morikawa M, Inoue Y, Matsuda S, Okamoto K, Tanaka H, Junger WG	7th Congress of the international federation of shock societies and 35th annual conference on shock, Miami, USA, 6.11.2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
2	Nucleotides as prognostic factors for post-cardiac arrest syndrome	Sumi Y, Lee L, Ishikawa K, Inoue Y, Okamoto K, Tanaka H, Junger WG	Resuscitation Science Symposium 2012, LA, USA, 11.3.2012
3	Application to the triage in ER with simple mobile instrument to measure blood lactate concentration	Fukumoto Y, Inoue Y, Takeuchi Y, Hayashi N, Suginaka H, Sumi Y, Matsuda S, Okamoto K, Tanaka H	71st Annual Meeting of the American Association for the Surgery of Trauma and Critical Congress of Acute Care Surgery Hawaii, Kauai, Grand Hyatt Kauai September 12 2012
4	Significance of minor traumatic lesions in focal head injuries. International Conference Scientific advances and their clinical application in neurotraumatology	Yanagawa Y, Sakamoto T, Ikeuchi H	ICRAN-2012 in Russia
5	Characteristics of patients that experience cardiopulmonary arrest following aortic dissection and aneurysm	Yanagawa Y, Iba T, Sakamoto T	International Conference Emergency Medicine, 2012 in Ireland
6	Development of telecommunication system to support disaster relief acts Using A Specified Low Power Radio Repeater	Oyama F, Subekti A, Sugita M, Shimada J, Uchide K, Kojima Y	The 7th International Conference on Telecommunication Systems, Services, and Applications (TSSA 2012), Bali, Indonesia

学会発表（国内）

7	緊急入院症例の血清リン濃度の推移の検討	竹本正明, 福本祐一, 森川美樹, 杉中宏司, 林 伸洋, 角由佳, 井上貴昭, 松田 繁, 岡本 健, 田中 裕	第15回日本臨床救急医学会総会, 熊本, 平成24年 6月17日
8	生体侵襲の定量化と重症病態評価のための Biomarker の開発	井上貴昭, 福本祐一, 石川浩平, 杉中宏司, 滝沢 聡, 平野洋平, 小原圭一朗, 森川美樹, 角 由佳, 松田 繁, 岡本 健, 田中 裕	第40回日本救急医学会総会, 京都: 一般演題, 2012年10月
9	Autopsy Imaging	井上貴昭	第40回日本救急医学会総会, 京都: 一般演題 座長, 2012年11月
10	ICU が抱える諸問題: 救命センターに発端をなす2剤耐性アシネトバクターバウマニアウトブレイク	井上貴昭, 中沢武司, 麻生恭代, 成田久美, 秋田美佳, 石井 幸, 田中 裕, 南條友央太, 大日方薫, 佐々木信一, 堀 賢	第61回日本感染症学会東日本地方会, 東京: 一般演題, 2012年10月
11	救命センターに発端をなす耐性 Acinetobacter Baumannii アウトブレイクとその制御過程	井上貴昭, 中沢武司, 麻生恭代, 成田久美, 秋田美佳, 石井 幸, 田中 裕, 大日方薫, 佐々木信一, 堀 賢	第25回外科感染症学会, 千葉: シンポジウム・外科領域での多剤耐性菌対策, 2012年11月
12	血漿中 ATP を経時的に測定した重症急性膵炎の1例	角 由佳, 黒田洋子, 森川美樹, 井上貴昭, 松田 繁, 岡本 健, Junger W, 田中 裕	第33回日本炎症・再生医学会, 福岡, 7.6.2012
13	児童脳死下臓器提供を経験して	杉中宏司, 井上貴昭, 石川浩平, 福本祐一, 森川美樹, 林伸洋, 竹本正明, 角 由佳, 松田 繁, 岡本 健, 田中 裕	第40回日本救急医学会総会, 国立京都国際会館, 2012年11月13日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
14	アナフィラキシー様反応を呈した肥満細胞症の1例	星野哲也, 竹本正明, 溝渕大騎, 平野洋平, 石川浩平, 福本祐一, 杉中宏司, 森川美樹, 李 哲成, 林 伸洋, 角 由佳, 井上貴昭, 松田 繁, 岡本 健, 田中 裕	第62回日本救急医学会関東地方会, 日本青年会館ホテル, 2012年2月4日
15	当院救急外来に搬送された心原性失神患者の臨床的検討	星野哲也, 山瀬美紀, 松田繁, 田中 裕, 中里祐二	第3回失神研究会, 昭和大学上條講堂, 2012年7月8日
16	意識障害で救急搬送されペースング不全のため院内心停止となった1例	星野哲也, 松田 繁, 竹内悠二, 石川浩平, 福本祐一, 杉中宏司, 林 伸洋, 角 由佳, 井上貴昭, 岡本 健, 田中裕	第40回日本救急医学会総会, 国立京都国際会館, 2012年11月13日
17	虐待に対する救急外来の初期対応	西山和孝, 田中 裕	第74回日本臨床外科学会総会, 東京, 2012年11月29日
18	小児外傷患者の重症度評価とその問題点	石原唯史, 長田浩平, 西山和孝, 田中 裕	千葉小児救命集中治療研究会, 千葉県, 12/15
19	女性指導医が増える職場環境を作るために	花木奈央, 渡瀬博子, 森川美樹	第40回日本救急医学会, 京都, 2012/11/13
20	脾摘後の敗血症に続発した脊髄炎による対麻痺	石川浩平, 井上貴昭, 角 由佳, 岡本 健, 田中 裕	第15回千葉県救急医療研究会, APA ホテル幕張, 2012年4月21日
21	心肺停止蘇生後の虚血再灌流障害における酸化ストレスと抗酸化能の変化と神経学的 予後予測の指標	石川浩平, 井上貴昭, 角 由佳, 岡本 健, 田中 裕	第40回日本救急医学会総会, 京都国際会議場, 2012年11月13日
22	心肺停止蘇生後の全脳虚血再灌流障害における酸化ストレスと抗酸化能の変化	石川浩平, 井上貴昭, 角 由佳, 岡本 健, 田中 裕	第25回日本脳死・脳蘇生学会総会・学術集会, シェラトン・グランデ・オーシャンリゾート, 宮崎市, 2012年5月17日
23	心肺停止蘇生後患者の頭部CTにおける灰白質/白質コントラスト比の検討	中村有紀, 角 由佳, 井上貴昭, 松田 繁, 岡本 健, 田中 裕	第40回日本救急医学会, 国立京都国際会館, 2012年11月15日
24	護衛艦いせによる洋上SCUおよび広域医療搬送訓練 訓練コントローラーの立場から	小賀坂奈美, 柳川洋一, 石倉健, 江津 繁, 武川礼子, 猿田麻耶	日本集団災害医学会誌, 2012; 17: 664
25	内閣府主催総合防災訓練時に洋上SCUを初設営した護衛艦いせの特徴について	柳川洋一, 中森知毅, 石倉健, 石井史子, 山口榮一郎	日本集団災害医学会誌, 2012; 17: 664
26	当科で診療を行った超高齢者顔面・頭部外傷の特徴	柳川洋一, 相原恒一郎, 高山敏夫, 渡邊 心, 射場敏明	日本脳神経外傷学会プログラム・抄録集35回, 2012; 92
27	視力障害を呈するアルコール性ケトアシドーシスの特徴	柳川洋一, 平野洋平, 竹本正明, 武居哲洋, 伊藤敏孝, 射場敏明	日本救急医学会雑誌, 2012; 23: 510
28	敗血症患者に対する体幹部CT撮影の有用性	柳川洋一, 小原圭一郎, 松田繁, 相原恒一郎, 内藤俊夫, 射場敏明, 田中 裕	日本臨床救急医学会雑誌, 2012; 15: 314
29	膀胱炎から急性腎盂腎炎を発症し, 多臓器不全を合併したが救命し得た一例	浅古幸太郎, 柳川洋一, 小原圭一郎, 松田 繁, 相原恒一郎, 飯村研二, 家田健史, 田中道雄, 射場敏明, 田中 裕	日本臨床救急医学会雑誌, 2012; 15: 214
30	外傷性ショック死 打撲傷から横紋筋融解症, 腎不全を合併し, 死亡した一例	柳川洋一, 金涌佳雅, 金武潤	日本外傷学会雑誌, 2012; 26: 230

	内 容	編者・著者	掲載情報等
31	東日本大震災における防衛医大病院DMATチーム活動(その2) 福島県からの患者転送	宮脇博基, 柳川洋一, 池内尚司, 齊藤大蔵, 阪本敏久	防衛衛生, 2012; 59: 44
32	東日本大震災における防衛医大病院DMATチーム活動(その1) 入間基地SCU立ち上げ	宮脇博基, 柳川洋一, 塩見直子, 村山のぞみ, 相澤雄介, 池内尚司, 齊藤大蔵, 阪本敏久	防衛衛生, 2012; 59: 44
33	造影剤アレルギーにより心停止を生じた1例	田島 学, 柳川洋一, 相原恒一郎, 射場敏明	第62回日本救急医学会関東地方会, 2012
34	Citrobacter Freundii感染による気腫性腎盂腎炎の一例	大富凱豪, 柳川洋一, 射場敏明, 伊勢友加里, 深谷香織, 高畑創平, 松本直子, 寺井一隆, 萩島達也	第62回日本救急医学会関東地方会, 2012
35	硝酸含有のトイレ洗浄剤で呼吸困難を生じた1例	柳川洋一, 松川岳久, 横山和仁, 平野洋平, 李 哲成, 相原恒一郎, 射場敏明, 田中裕	第34回日本中毒学会, 2012
36	ドクターヘリ搬送でのAutoPulseの有用性	大森一彦, 卯津羅雅彦	日本救急医学会雑誌, 2012; 23: 548
37	ドクターヘリにより当院へ搬送された重症頭部外傷の治療成績	秋山 理, 中尾保秋, 山本拓史, 大森一彦, 卯津羅雅彦	日本航空医療学会雑誌, 2012; 13: 113
38	静岡県東部ドクターヘリにおける現場出動の現状	卯津羅雅彦, 大森一彦	日本救急医学会雑誌, 2012; 23: 486
39	ガイドライン変更による一人救助者心肺蘇生法への影響	卯津羅雅彦	日本蘇生治学会雑誌, 2012; 31: 149
40	静岡県東部ドクターヘリの紹介	卯津羅雅彦	日本航空医療学会雑誌, 2012; 13: 208
41	ドクターヘリ活動に関連した多数傷病者対応の現状	卯津羅雅彦, 大森一彦, 大出靖将, 林 伸洋, 大坂裕通, 和田知樹, 井上照大, 岡本健	日本集団災害医学会誌, 2012; 17: 657
42	フライトナースが行う医行為の検討-特定看護師に焦点を当てて-	多田真也, 田中留伊, 佐藤潤, 忠 雅之, 島田知子, 野澤陽子, 卯津羅雅彦	日本航空医療学会雑誌, 2012; 13: 99
43	頸動脈ステント留置術における空気塞栓リスク	今岡 充, 工藤陽平, 大森一彦, 山谷昌之, 坂本真幸, 安達直人, 小野博久, 西島洋司, 小島昭雄	JNET, 2012; 6: 354
44	会陰創による会陰動脈損傷に対し用手圧迫とTAEで止血した1例	林 伸洋, 星野哲也, 小原圭一郎, 平野洋平, 杉中宏司, 福本祐一, 角 由佳, 井上貴昭, 松田 繁, 岡本 健, 田中 裕	日本救急医学会雑誌, 2012; 23: 693
45	敗血症性ショック, 乳酸アシドーシスに合併した急性壊死性食道炎の1例	三島健太郎, 野村智久, 関井肇, 近藤彰彦, 井上照大, 高橋恵利香, 水野慶子, 大西俊彦, 坂本 壮, 高見浩樹, 小松孝行, 杉田 学	第27回日本救命医療学会総会, 東京, 2012年9月
46	横紋筋融解症を合併した低ナトリウム血症の一例	福里 晋, 小松孝行, 坂本壮, 高見浩樹, 関井 肇, 野村智久, 杉田 学	第16回CCM輸液・栄養研究会, 東京, 2012年10月

	内 容	編者・著者	掲載情報等
47	初期臨床研修プログラム自体に救急医が積極的に参加することで、魅力的なプログラムは生まれる	杉田 学, 野村智久, 関井 肇, 坂本 壮, 高見浩樹, 小松孝行, 水野慶子, 井上照大, 近藤彰彦, 三島健太郎, 高橋恵利香	第40回日本救急医学会総会・学術集会, 京都, 2012年11月
48	当科で施行した胃瘻造設症例の検討	野村智久, 関井 肇, 杉田 学, 井上照大, 近藤彰彦, 三島健太郎, 高橋恵利香, 水野慶子, 小松孝行, 高見浩樹, 坂本 壮	第40回日本救急医学会総会・学術集会, 京都, 2012年11月
49	モバイルタブレットを用いた診療前トリアージの運用と有用性	高見浩樹, 水野慶子, 小松孝行, 坂本 壮, 一瀬麻紀, 関井 肇, 野村智久, 杉田 学	第40回日本救急医学会総会・学術集会, 京都, 2012年11月
50	スイセンとニラの誤認により発症したアルカロイド中毒	水野慶子, 井上照大, 近藤彰彦, 高橋恵利香, 三島健太郎, 大西俊彦, 小松孝行, 坂本 壮, 高見浩樹, 関井 肇, 野村智久, 杉田 学	第7回城西救急研究会, 東京, 2012年11月
その他 (広報活動を含む)			
1	AHA BLS コース開催	コースディレクター: 松田繁	2012/1/14, 1/15, 2/11, 2/12, 5/5, 6/10, 7/15, 8/11, 9/8, 10/28, 12/8 受講生公募にてコース開催
2	JPTEC コース開催 (東葛南部地区メディカルコントロール協議会)	医師世話人: 松田繁	2012/3/10 開催 (東葛南部地区メディカルコントロール協議会)
3	JPTEC コース (第13回湾岸 JPTEC コース IN 順天堂大浦安)	開催責任者: 松田繁	2012/1/22 順天堂大学浦安病院にてコース主催
4	災害医療	杉田 学	防災士養成研修, 東京, 2012.2.5
5	災害医療	杉田 学	防災士養成研修, 東京, 2012.2.26
6	災害医療	杉田 学	防災士養成研修, 東京, 2012.3.18
7	災害医療	杉田 学	防災士養成研修, 東京, 2012年5月
8	輸液・電解質の必須知識	杉田 学	生命科学研究所講習, 東京, 2012年6月
9	災害医療	杉田 学	防災士養成研修, 東京, 2012年7月
10	災害医療	杉田 学	防災士養成研修, 東京, 2012年9月
11	災害医療	杉田 学	防災士養成研修, 東京, 2012年10月
12	輸液・電解質の必須知識	杉田 学	生命科学研究所講習, 東京, 2012年11月
13	災害医療	杉田 学	防災士養成研修, 東京, 2012年12月

人体の生命機能系

神経機能構造学 [神経生物学・形態学講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Purinergic signaling promotes proliferation of adult mouse subventricular zone cells	Sekine S, Kanamaru Y, Koike M, Nishihara A, Okada M, Kinoshita H, Kamiyama M, Maruyama J, Uchiyama Y, Ishihara N, Takeda K, Ichijo H	J Biol Chem, 2012; 287: 34635-34645
2	The development of Purkinje cell degeneration in a knockin mouse model reveals lysosomal involvement in the pathogenesis of SCA6	Unno T, Wakamori M, Koike M, Uchiyama Y, Ishikawa K, Kubota H, Yoshida T, Sasakawa H, Peters C, Mizusawa H, Watase K	Proc Natl Acad Sci U S A, 2012; 109: 17693-17698
3	Mitochondrial dysfunction with increased oxidative stress and α -synuclein accumulation in PARK2 iPSC-derived neurons and postmortem brain	Imaizumi Y, Okada Y, Akamatsu W, Koike M, Kuzumaki N, Hayakawa H, Nihira T, Kobayashi T, Ohyama M, Sato S, Takanashi M, Funayama M, Hirayama A, Soga T, Hishiki T, Suematsu M, Yagi T, Ito D, Kosakai A, Hayashi K, Shouji M, Nakanishi A, Suzuki N, Mizuno Y, Mizushima N, Amagai M, Uchiyama Y, Mochizuki H, Hattori N, Okano H	Mol Brain, 2012; 5: 35
4	Motor neuron-specific disruption of proteasomes, but not autophagy, replicates amyotrophic lateral sclerosis	Tashiro, Y, Urushitani M, Inoue H, Koike M, Uchiyama Y, Komatsu M, Tanaka K, Yamazaki M, Abe M, Misawa H, Sakimura K, Ito H, Takahashi R	J Biol Chem, 2012; 109: 42984-42994
5	c-FLIP maintains tissue homeostasis by preventing apoptosis and programmed necrosis	Piao X, Komazawa-Sakon S, Nishida T, Koike M, Piao JH, Ehlken H, Kurihara, H, Hara M, van Rooijen N, Schütz G, Ohmuraya M, Uchiyama Y, Yagita H, Okumura K, He YW, Nakano H	Sci Signal, 2012; 5: ra93
6	Purinergic signaling promotes proliferation of adult mouse subventricular zone cells	Suyama S, Sunabori T, Kanki H, Sawamoto K, Gachet C, Koizumi S, Okano H	J Neurosci, 2012; 32: 9238-9247
英文総説			
1	Guidelines for the use and interpretation of assays for monitoring autophagy	Klionsky, DJ and 1492 authors (alphabetical order)	Autophagy, 2012; 8: 445-544

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文著書			
1	Genetic mouse models for elucidation of autophagy-lysosomal systems in neurons under physiologic and pathologic conditions, Autophagy of the Nervous System: Cellular Self-digestion in Neurons and Neurological Disease, Yue Z, Chu CT (Editors)	Komatsu M, Koike M, Ichimura Y, Uchiyama Y	World Scientific Publishing Company, 2012; 176-204
2	Autophagy regulates lipid droplet formation and adipogenesis. In: Lipid metabolism. Ed by Rodrigo Valenzuela Baez	Uchiyama Y, Kominami E	InTech, Chapter 7: 149-162
和文原著			
1	共用試験の成績は卒業試験と関連するの か？	富木裕一, 檀原 高, 岡田隆夫, 西塚雅子, 建部一夫, 鈴木 勉, 清水俊明	順天堂医学, 2012; 58: 431-435
和文総説			
1	神経性セロイドリポフスチン蓄積症における異常なリソソームのオートファジーによる処理	小池正人, 内山安男	生体の科学, 2012; 63: 404-405
2	医学部入学, 一般教養教育, 医師としての心構え教育	西塚雅子	順天堂医学, 2012; 58: 3-8
和文著書			
1	リソソーム内の分解機構	内山安男, 小池正人	オートファジー 生命をささえる細胞の自己分解システム, 水島 昇, 吉森 保(編), 東京: 化学同人, 2012: 67-76
和文報告			
1	医学部学生の正課授業として第28回日本医学会総会2011東京への参加-平成23年度M2~M6学会体験実習報告-	西塚雅子, 石井裕子, 鈴木 勉, 富木裕一, 建部一夫, 酒井理恵, 岡田隆夫, 檀原 高	順天堂医学, 2012; 58: 340-343
2	これから求められる卒前医学教育と大学院教育および臨床研修のあり方-平成23年度順天堂大学医学教育・卒後教育ワークショップ報告-	檀原 高, 長岡 功, 西塚雅子, 清水俊明, 建部一夫, 村上 晶, 桜井 隆, 富木裕一, 村山 尚, 宇賀貴紀, 奈良武司, 月澤美代子, 込山悦子, 大友義之, 和久本彰, 染谷明正, 鈴木祐介, 高久智生, 染谷朋之介, 住吉正孝, 鈴木 勉, 磯部 豊, 新井 一, 木南英紀	順天堂医学, 2012; 58: 248-255
特別講演・招待講演等			
1	Characteristic differences between Purkinje cells specifically deficient in cathepsin D and Atg7	Uchiyama Y	6th International Symposium on Autophagy in Okinawa, 2012年10月28日~11月1日
2	Imaging of intracellular organelles with special reference to the lysosome in neurons and its loss of function	Uchiyama Y	Japan-Korea Information Exchange Program on Technologies of Analysis 2012 in Mkuhri, 2012年9月7日
3	Hyaluronan tetrasaccharide rescues hippocampal pyramidal neuron death after hypoxic-ischemic injury	Uchiyama Y	14th International Congress of Histochemistry and Cytochemistry in Kyoto, 2012年8月26-29日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
4	リソソーム蓄積症とオートファジー	内山安男	蛋白研セミナー「神経疾患の克服に向けて」, 大阪大学蛋白質研究所, 2012年3月1-2日
5	Cell death and autophagy	Uchiyama Y	Opening Lecture in XXII International Symposium on Morphological Sciences In Sau Paolo from February 12-16, 2012
学会発表 (国際)			
1	Inactivation of Toll-like receptors 2/4 by hyaluronan tetrasaccharide suppresses hypoxic-ischemic injury in hippocampal pyramidal neurons	Sunabori T, Koike M, Uchiyama Y	8th Hershey Conference on Developmental Brain Injury, London UK, June 5-8, 2012
2	Different expression patterns of cathepsin C/dipeptidyl peptidase I in normal, pathological and aged central nervous system of mice	Koike M, Uchiyama Y	14th International Congress of Histochemistry and Cytochemistry, Kyoto, August 29, 2012
3	Mitochondrial dysfunction and α -synuclein accumulation in PARK2 iPSC-derived neurons and postmortem brain of cell donor	Imaizumi Y, Okada Y, Akamatsu W, Koike M, Hayakawa H, Kuzumaki N, Ohyama M, Ito D, Uchiyama Y, Mochizuki H, Hattori N, Okano H	42nd Annual Meeting Society for Neuroscience, New Orleans, October 14, 2012
4	Expression of PSA-NCAM in pericyte-like cells during early stages of avian embryonic brains	Miyakawa M, Seki T, Uchiyama Y	42nd Annual Meeting Society for Neuroscience, New Orleans, October 14, 2012
5	Different expression patterns of cathepsin C/dipeptidyl peptidase I in normal, pathological and aged central nervous system of mice	Koike M, Uchiyama Y	42nd Annual Meeting Society for Neuroscience, New Orleans, October 15, 2012
6	Grafted unsafe human iPSC-derived neurospheres promote temporal functional recovery in spinal cord injured mice, followed by neoplasm formation and motor deterioration after long term observation	Nori S, Okada Y, Itakura G, Kobayashi Y, Yasuda A, Koike M, Uchiyama Y, Ikeda, Toyama Y, Yamanaka S, Okano H, Nakamura M	42nd Annual Meeting Society for Neuroscience, New Orleans, October 15, 2012
7	A chemorepulsive effect of semaphorin 3A on the migration of gonadotropin-releasing hormone neurons in the forebrain	Murakami S, Ono K, Uchiyama Y	42nd Annual Meeting Society for Neuroscience, New Orleans, October 16, 2012
8	PC12 cells are influenced differently by resveratrol depending on their differentiation	Hayakawa N, Shiozaki M, Shibata M, Koike M, Uchiyama Y, Gotow T	42nd Annual Meeting Society for Neuroscience, New Orleans, October 17, 2012
9	Genetic dissection of the role of cathepsin D in mouse central nervous system	Koike M, Shibata M, Sunabori T, Sakimura K, Uchiyama Y	6th International Symposium on Autophagy, Okinawa, October 28-31, 2012
10	Roles of lysosomal proteinases in ischemia reperfusion-mediated renal proximal tubules injury	Suzuki C, Ohmuraya M, Uchiyama Y	6th International Symposium on Autophagy, Okinawa, October 28-31, 2012
学会発表 (国内)			
11	初代培養神経細胞の成熟過程におけるリソソーム/オートファジー関連タンパク質の動態	七尾友久, 内山安男	第17回グリアクラブ, ニセコ, 2012年2月29日
12	カテプシン BD ダブルノックアウトマウスの中樞神経系の形態学的解析	小池正人, 山口隼司, 内山安男	第17回グリアクラブ, ニセコ, 2012年3月1日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
13	Autophagy in the neural network and its impairment	Uchiyama Y	第117回日本解剖学会総会・全国学術集会, 甲府, 2012年 3月26日
14	発生初期過程の脳における PSA-NCAM 陽性周皮細胞の動態	宮川桃子, 石 龍徳, 内山安男	第117回日本解剖学会総会・全国学術集会, 甲府, 2012年 3月26日
15	鼻 プラコード由来ソマトスタチン mRNA 陽性細胞の前脳進入と定着	村上志津子, 浜崎浩子, 内山安男	第117回日本解剖学会総会・全国学術集会, 甲府, 2012年 3月26日
16	正常および老齢マウス脳におけるリソソームカテプシン C の分布	小池正人, 内山安男	第117回日本解剖学会総会・全国学術集会, 甲府, 2012年 3月27日
17	ほ乳類 Atg9AmRNA ノックダウン HeLa 細胞について /A study on Atg9AmRNA-knockdown HeLa cells	多村博澄, 佐々木光穂, 小池正人, 内山安男	第117回日本解剖学会総会・全国学術集会, 甲府, 2012年 3月27日
18	mAtg9A-AcGFP および mDFCP1-mCherry トランスジェニックマウスの作製	佐々木光穂, 多村博澄, 多田昇弘, 内山安男	第117回日本解剖学会総会・全国学術集会, 甲府, 2012年 3月27日
19	Protective effects of hyaluronan tetrasaccharide on hippocampal pyramidal neurons in neonatal mouse brains after hypoxic-ischemic injury	砂堀毅彦, 小池正人, 内山安男	第117回日本解剖学会総会・全国学術集会, 甲府, 2012年 3月28日
20	腎虚血尿細管傷害におけるオートファジー・リソソーム系の関わりについて	鈴木ちぐれ, 砂堀毅彦, 佐々木光穂, 多村博澄, 小池正人, 内山安男	第117回日本解剖学会総会・全国学術集会, 甲府, 2012年 3月28日
21	リソソーム膜タンパク質 LAMP-2の中樞神経系における役割	古田晶子, 内山安男	第117回日本解剖学会総会・全国学術集会, 甲府, 2012年 3月28日
22	SCA1モデルマウスにおけるプルキンエ細胞の樹状突起の初期変化とアストロサイト病変の検討	古田晶子, 永井義隆, 和田圭司, 内山安男, ClarkB BH	第53回日本神経病理学会総会学術研究会, 新潟, 2012年 6月30日
23	ヒアルロン酸4糖は低酸素/脳虚血負荷依存性に Toll 様受容体2/4の活性化を抑制することで海馬錐体細胞に神経保護効果を示す	砂堀毅彦, 小池正人, 内山安男	第35回日本神経科学大会, 名古屋, 2012年 9月18日
24	レスベラトロールは未分化 PC12細胞では障害的に分化 PC12細胞では保護的に作用する	早川直哉, 塩崎元子, 柴田昌宏, 小池正人, 内山安男, 後藤隆洋	第35回日本神経科学大会, 名古屋, 2012年 9月18日
25	Disruption of GnRH axon projections to the median eminence in the Slit1;Slit2 double mutant mice	Murakami S, Kaneko N, Sawamoto K, Uchiyama Y	第35回日本神経科学大会, 名古屋, 2012年 9月20日
26	正常・老齢・各種傷害時のマウス脳におけるリソソームカテプシン C の分布	小池正人, 内山安男	第35回日本神経科学大会, 名古屋, 2012年 9月21日
27	A study on the proliferation of PSA-NCAM-expressing pericytes during earliest stage of angiogenesis in the embryonic brain	宮川桃子, 石 龍徳, 内山安男	第35回日本神経科学大会, 名古屋, 2012年 9月21日
28	Bortezomib induces Schwann cell injury due to activation of the autophagy-lysosomal system	Suzuki C, Yamashita Y, Mukai H, Uchiyama Y	日本血液学会学術集会, 京都, 2012年10月19日
29	シュワン細胞パラノーダル領域に集積する蛋白質 BCAS1の解析	石本哲也, 井上 蘭, 小池正人, 内山安男, 森 寿	第37回日本分子生物学会年会, 福岡, 2012年12月14日
30	臨床実習中に使用されている教科書の調査: 分厚い教科書はどこへ行った?	建部一夫, 鈴木 勉, 富木裕一, 鈴木裕子, 西塚雅子, 岡田隆夫, 檀原 高	医学教育, 2012; 43(suppl): 106

神経生理学 [生理学第一講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Reduction in receptive field size of macaque MT neurons in the presence of visual noise	Kumano H, Uka T	Journal of Neurophysiology, 2012; 108: 215-226
2	Change in choice-related response modulation in area MT during learning of a depth-discrimination task is consistent with task learning	Uka T, Sasaki R, Kumano H	Journal of Neuroscience, 2012; 32: 13689-13700
3	Characteristics of physicians engaged in basic science: a questionnaire survey of physicians in basic science departments of a medical school in Japan	Yamazaki Y, Uka T, Shimizu H, Miyahira A, Sakai T, Marui J	TJEM, 2012; 22: 75-82
4	In vivo assessment of cancerous tumors using boron doped diamond microelectrode	Fierro S, Yoshikawa M, Nagano O, Yoshimi K, Saya H, Einaga Y	Sci Rep Sci Rep, 2012; 2: 901
5	Dopamine Detection on Boron-doped Diamond Electrodes Using Fast Cyclic Voltammetry	Kato T, Fierro S, Watanabe T, Yoshimi K, Einaga Y	Chemistry Letters, 2012; 41: 224-226
英文総説			
1	Carbon fibers in the brain	Yoshimi K	Horizons in Neuroscience Research, 2012; 10: 185-204
和文総説			
1	サル脳内ドパミン検出	吉見建二, 栄長泰明	NEWDIAMOND 誌, 2012; 105: 39-41
2	奥行き知覚	宇賀貴紀, 熊野弘紀	Clinical Neuroscience, 2012; 8: 894-896
和文著書			
1	運動視, 運動視差, 知覚学習, 結合問題	宇賀貴紀	岩波生物学辞典第5版, 巖佐庸・倉谷 滋・斎藤成也・塚谷裕一編, 東京; 岩波書店, 分担執筆
2	視覚系	宇賀貴紀	誠信心理学辞典, 下山晴彦編, 東京; 誠信書房, 分担執筆
特別講演・招待講演等			
1	知覚判断における判断の柔軟性の神経メカニズム	宇賀貴紀	新潟大学セミナー, 新潟, 2012年6月26日
学会発表 (国際)			
1	Prism adaptation in spinocerebellar ataxia	Ohminami S, Shirota Y, Tsutsumi R, Kitazawa S, Uchimura M, Inoue M, Matsuda S, Ichikawa Y, Goto J, Tsuji S, Ugawa Y, Terao Y, Hanajima R	The Movement Disorder Society's 16th International Congress of Parkinson's Disease and Movement Disorders, Dublin, 2012年6月17-21日
学会発表 (国内)			
2	Neuronal activities of the monkey lateral prefrontal cortex reflect difference of memory source in the memory-based behavioral choice	Nejime M, Inoue M, Saruwatari M, Nakamura K, Miyachi S	Kyoto University and The University of Tokyo Global COE Joint Symposium, Tokyo, 2012年1月20日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
3	Decrease of directional selectivity in area MT of the macaque prior to the onset of saccade revealed by a motion reverse correlation	Saruwatari M, Uka T, Kitazawa S	ナショナルバイオリソース Frontiers in Primate Neuroscience Researches, Tokyo, 2012年 2月23日
4	Correlations between MT neurons and behavior transfer across visual fields during learning of a depth-discrimination task	Kumano H, Uka T	ナショナルバイオリソース Frontiers in Primate Neuroscience Researches, Tokyo, 2012年 2月23日
5	High-speed dopamine detection in the monkey brain	Yoshimi K, Inoue M, Miyata A, Shimo Y, Einaga Y, Kitazawa S	ナショナルバイオリソース Frontiers in Primate Neuroscience Researches, Tokyo, 2012年 2月23日
6	Muscle responses during sudden and predicted falls in man	Suda Y, Kitazawa S, Yoneda T	国立リハビリテーションセンターシンポジウム Conference on Systems Neuroscience and Rehabilitation, Tokorozawa, 2012年 3月14-15日
7	Correlations between MT neurons and behavior transfer across visual fields during learning of a depth-discrimination task	Kumano H, Uka T	国立リハビリテーションセンターシンポジウム Conference on Systems Neuroscience and Rehabilitation, Tokorozawa, 2012年 3月14-15日
8	Temporo-spatial dynamics of perisaccadic directional selectivity in the middle temporal area of the macaque monkey: application of a motion reverse correlation method	Saruwatari M, Uka T, Kitazawa S	国立リハビリテーションセンターシンポジウム Conference on Systems Neuroscience and Rehabilitation, Tokorozawa, 2012年 3月14-15日
9	High-speed dopamine detection in the monkey striatum	Yoshimi K, Inoue M, Miyata A, Shimo Y, Einaga Y, Kitazawa S	国立リハビリテーションセンターシンポジウム Conference on Systems Neuroscience and Rehabilitation, Tokorozawa, 2012年 3月14-15日
10	High-speed dopamine detection in the monkey brain サル脳内ドパミンの高速測定	Yoshimi K, Inoue M, Miyata A, Shimo Y, Einaga Y, Kitazawa S	包括脳夏のワークショップ, 仙台, 2012年 7月26日
11	High-speed dopamine detection in the monkey brain	Yoshimi K, Miyata A, Nakajima A, Shimo Y	第35回日本神経科学大会, 名古屋, 2012年 9月18-21日
12	ボルタメトリー法によるマウスおよびサル脳内ドパミンの高速測定	吉見建二	第42回神経精神薬理学会, 宇都宮, 2012年10月18-20日
13	ノイズ刺激による大脳皮質 MT 野の受容野縮小メカニズムの検討	宇賀貴紀, 熊野弘紀	質感脳情報学 第 4 回領域班会議, 京都, 2012年 5月30日
14	Contribution of spatial summation properties within receptive field to the apparent contraction of receptive field size of MT neurons when presented with noise	Kumano H, Uka T	第35回日本神経科学大会, 名古屋, 2012年 9月18-21日
15	プリズム順応課題を用いた脊髄小脳変性症の生理学的解析	大南伸也, 代田悠一郎, 堤涼介, 北澤 茂, 内村元昭, 井上雅仁, 松田俊一, 市川弥生子, 後藤 順, 辻 省次, 宇川義一, 寺尾安生, 花島律子	第53回日本神経学会学術大会, 東京, 2012年 5月23-25日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
16	脊髄小脳変性症におけるプリズム順応課題	大南伸也, 代田悠一郎, 堤涼介, 北澤 茂, 内村元昭, 井上雅仁, 松田俊一, 市川弥生子, 後藤 順, 辻 省次, 宇川義一, 寺尾安生, 花島律子	第6回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres, 京都, 2012年10月11-13日
17	脊髄小脳変性症におけるプリズム順応課題	大南伸也, 代田悠一郎, 堤涼介, 北澤 茂, 内村元昭, 井上雅仁, 松田俊一, 市川弥生子, 後藤 順, 辻 省次, 宇川義一, 寺尾安生, 花島律子	第42回日本臨床神経生理学会学術大会, 東京, 2012年11月8-10日
18	Primary motor cortex and premotor cortex encode visual and non-visual errors in arm movements	Inoue M, Uchimura M, Kitazawa S	第35回日本神経科学大会, 名古屋, 2012年9月18-21日
19	Pre-saccadic shifts of receptive fields in medial superior temporal area neurons	Saruwatari M, Uka T, Kitazawa S	第35回日本神経科学大会, 名古屋, 2012年9月18-21日
20	Information processing mechanisms in viewing video clips - application of stimuli with time or space reversals -	須田悠紀, 北澤 茂	第6回 Motor Control 研究会, 岡崎, 2012年6月21-23日
その他 (広報活動を含む)			
1	パーキンソン病治療薬の Phasic ドパミン放出に対する作用	吉見建二, 宮田明奈	老研センター発表会, 2012年2月24日
2	視野移動の導入方法がプリズム順応の長期残効に与える影響	内村元昭, 井上雅仁, 北澤 茂	老研センター発表会, 2012年2月24日
3	Temporo-spatial dynamics of perisaccadic directional selectivity in the middle temporal area of the macaque monkey: application of a motion reverse correlation method	猿渡正則, 宇賀貴紀, 北澤 茂	老研センター発表会, 2012年2月24日
4	知覚学習の神経メカニズムの検討	熊野弘紀, 宇賀貴紀	老研センター発表会, 2012年2月24日

眼科学 [眼科学講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Blood level of tacrolimus in patients with severe allergic conjunctivitis treated by 0.1% tacrolimus ophthalmic suspension	Ebihara N, Ohashi Y, Fujishima H, Fukushima A, Nakagawa Y, Namba K, Okamoto S, Shoji J, Takamura E, Uchio E, Miyazaki D	Allergol Int, 2012; 61(2): 275-282
2	Multipurpose Soft Contact Lens Care in Japan	Toshida H, Kadota Y, Suto C, Ohta T, Murakami A	Clin Ophthalmol, 2012; 6: 139-144
3	Incidence of Benign and Malignant Eyelid Tumors in Japan	Toshida H, Mamada N, Fujimaki T, Funaki T, Ebihara N, Murakami A, Okisaka S	Int J Ophthalmic Pathol, 2012; 1(2): 1-3
4	Descemet Stripping Automated Endothelial Keratoplasty for Microcornea	Toshida H, Ohta T, Murakami A, Kobayashi A, Sugiyama K	Jpn J Ophthalmol, 2012; 56(5): 436-440
5	The effects of vitamin A compounds on hyaluronic acid released from cultured rabbit corneal epithelial cells and keratocytes	Toshida H, Tabuchi N, Koike D, Sugiyama K, Nakayasu K, Kanai A, Murakami A	J Nutr Sci Vitaminol, 2012; 58(4): 223-229
6	Retinal photocoagulation density in the treatment of neovascular glaucoma due to diabetic retinopathy	Hamanaka T, Omata T, Akabane N, Yajima T, Ishida N	J Clin Experiment Ophthalmol, 2012; S4: 1-6
7	OPA1 mutations in Japanese patients suspected to have autosomal dominant optic atrophy	Hamahata T, Fujimaki T, Fujiki K, Miyazaki A, Mizota A, Murakami A	Jpn J Ophthalmol, 2012; 56(1): 91-97
8	Continuous wear of hydrogel contact lenses for therapeutic use	Kudo D, Toshida H, Ohta T, Murakami A	Open J of Ophthalmol, 2012; 2: 110-113
9	Histopathologic analysis of the internal limiting membrane surgically peeled from eyes with diffuse diabetic macular edema	Tamura K, Yokoyama T, Ebihara N, Murakami A	Jpn J Ophthalmol, 2012; 56(3): 280-287
10	Case of unilateral peripheral cone dysfunction	Mochizuki Y, Shinoda K, Matsumoto CS, Klose G, Watanabe E, Seki K, Kimura I, Mizota A	Case Report Ophthalmol, 2012; 3(2): 162-168
11	Perlecan-Deficient Mutation Impairs Corneal Epithelial Structure	Inomata T, Ebihara N, Funaki T, Matsuda A, Watanabe Y, Ning L, Xu Z, Murakami A, Arikawa-Hirasawa E	Invest Ophthalmol Vis Sci, 2012; 53(3): 1277-1284
12	Age-Related Changes in Spectral Transmittance of the Human Crystalline Lens in situ	Sakanishi Y, Awano M, Mizota A, Tanaka M, Murakami A, Ohnuma K	Ophthalmologica, 2012; 228(3): 174-180
13	Involvement of Plasminogen Activator Inhibitor-1 in the Pathogenesis of Atopic Cataracts	Hori K, Matsuda A, Ebihara N, Imai K, Mori K, Funaki T, Watanabe Y, Nakatani S, Okada K, Matsuo O, Murakami A	Invest Ophthalmol Vis Sci, 2012; 53(4): 1846-1851

	内 容	編者・著者	掲載情報等
14	Filaggrin mutations are not associated with chronic allergic keratoconjunctivitis	Iwamoto S, Ebihara N, Hori K, Funaki T, Asada Y, Yokoi N, Inatomi T, Kawasaki S, Murakami A, Matsuda A	Br J Ophthalmol, 2012; 96(9): 1272-1273
15	Spectral domain optical coherence tomography imaging of retinal changes after conventional multicolor laser, subthreshold micropulse diode laser, or scanning laser therapy in Japanese with macular edema	Inagaki K, Ohkoshi K, Ohde S	Retina, 2012; 32(8): 1592-1600
16	The interaction between Lyn and Fc ϵ RI β is indispensable for Fc ϵ RI-mediated human mast cell activation	Okayama Y, Kashiwakura J, Matsuda A, Sasaki-Sakamoto T, Nunomura S, Yokoi N, Ebihara N, Kuroda K, Ohmori K, Saito H, Ra C	Allergy, 2012; 67(10): 1241-1249
17	Involvement of periostin in regression of hyaloid vascular system during ocular development	Arima M, Yoshida S, Nakama T, Ishikawa K, Nakao S, Yoshimura T, Asato R, Sassa Y, Kita T, Enaida H, Oshima Y, Matsuda A, Kudo A, Ishibashi T	Invest Ophthalmol Vis Sci, 2012; 53(10): 6495-6503
18	Reducing salt intake for prevention of cardiovascular diseases in high-risk patients by advanced health education intervention (RESIP-CVD study), Northern Thailand: study protocol for a cluster randomized trial	Aung MN, Yuasa M, Moolphate S, Nedsuwan S, Yokokawa H, Kitajima T, Minematsu K, Tanimura S, Fukuda H, Hiratsuka Y, Ono K, Kawai S, Marui E	Trials, 2012; 13(1): 158
19	Cleft lip in oculodentodigital dysplasia suggests novel roles for connexin43	Amano K, Ishiguchi M, Aikawa T, Kimata M, Kishi N, Fujimaki T, Murakami A, Kogo M	J Dent Res, 2012; 91(7 Suppl): 38-44
20	Efficacy of Retinol Palmitate Eye Drops for Dry Eye in Rabbits with Lacrimal Gland Resection	Odaka A, Toshida H, Ohta T, Tabuchi N, Koike D, Suto C, Murakami A	Clin Ophthalmol, 2012; 6: 1585-1593
21	Iris rubeosis and hyphema caused by chemical injury due to household detergent	Suto C, Ishizuka T, Toshida H	Clin Ophthalmol, 2012; 6: 1977-1980
22	Conjunctival sac bacterial flora isolated prior to cataract surgery	Suto C, Morinaga M, Yagi T, Tsuji C, Toshida H	Infect Drug Resist, 2012; 5: 37-41
23	A case of osteogenesis imperfecta type II caused by a novel COL1A2 gene mutation: endoscopic third ventriculostomy to prevent hydrocephalus	Hachiya Y, Hayashi M, Negishi T, Atsumi S, Kubota M, Nishihara T	Neuropediatrics, 2012; 43(4): 225-228
24	ELISA with Recombinant rKRP42 Antigen Using Urine Samples: A Tool for Predicting Clinical Visceral Leishmaniasis Cases and Its Outbreak	Islam MZ, Itoh M, Ul Islam MA, Saifuddin Ekram ARM, Rahman MA, Takagi H, Takesue A, Hashiguchi Y, Kimura E	Am J Trop Med Hyg, 2012; 87(4): 658-662
25	Japanese Intraocular Lymphoma Study Group: Clinical features and diagnostic significance of the intraocular fluid of 217 patients with intraocular lymphoma	Kimura K, Usui Y, Goto H	Jpn J Ophthalmol, 2012; 56(4): 383-389

	内 容	編者・著者	掲載情報等
26	Efficacy of retinol palmitate eye drops for dry eye in rabbits with lacrimal gland resection	Odaka A, Toshida H, Ohta T, Tabuchi N, Koike D, Suto C, Murakami A	Clin Ophthalmol, 2012; 6: 1585-1593
27	Origins of superior dynamic visual acuity in baseball players: superior eye movements or superior image processing	Uchida Y, Kudoh D, Murakami A, Honda M, Kitazawa S	PLoS One, 2012; 7(2): e31530
28	ELISA with recombinant rKRP42 antigen using urine samples: a tool for predicting clinical visceral leishmaniasis cases and its outbreak	Islam MZ, Itoh M, Ul Islam MA, Saifuddin Ekram AR, Rahman MA, Takagi H, Takesue A, Hashiguchi Y, Kimura E	Am J Trop Med Hyg, 2012; 87(4): 658-662
29	Cleft lip in oculodentodigital dysplasia suggests novel roles for connexin43	Amano K, Ishiguchi M, Aikawa T, Kimata M, Kishi N, Fujimaki T, Murakami A, Kogo M	J Dent Res, 2012; 91(7 Suppl): 38S-44S
英文著書			
1	Y-fixation technique	Ohta T	Editedd by Agarwal A, Glued IOL, Jaypee Brothers Medical Publisher, India, 88-96, 2012
2	Two cases of isolated superior oblique palsy caused by endoscopic sinus surgery. Update on strabismology	Negishi T, Katori N, Nishimura K, Hikoya A, Sawada M, Hotta Y, Sato M	11th meeting of the international strabismological association september 2010, Istanbul-Turkey. Rotatip publisher, Turkey, 455-459, 2012
3	Binocular visual field changes in patients with acquired homonymous hemianopia and exotropia. Update on strabismology	Asano M, Fujita Y, Washiyama M, Inagaki R, Negishi T, Hikoya A, Hotta Y, Sato M	11th meeting of the international strabismological association september 2010, Istanbul-Turkey. Rotatip publisher, Turkey, 455-459, 2012
英文報告			
1	Y-fixation technique used for intrascleral haptic fixation of posterior chamber IOL Ocular Surgery News	Ohta T	IOL Ocular Surgery News, Slack Incorporated™, October 2012
和文原著			
1	眼内レンズ強膜内固定術 (Y-fixation technique)	太田俊彦	あたらしい眼科, 2012; 29(11): 1513-1514
2	シリコンハイドロゲルレンズのタンパク質および脂質に対する付着性の評価	土至田宏, 村上 晶, 下川幸恵	日コレ誌, 2012; 54(2): 111-115
3	DNA 解析で <i>Alternaria alternata</i> による角膜真菌症と診断した 1 例	岩本 怜, 横山利幸, 比留間政太郎, 佐野文子, 村上 晶	臨眼, 2012; 66(9): 1407-1410
4	増殖糖尿病網膜症に対する 20 ゲージ硝子体手術と 25 ゲージ硝子体手術成績の比較検討	堤 典子, 箕輪有子, 藤谷周子, 大越貴志子, 大出幸子	臨眼, 2012; 66(8): 1165-1168
5	P-ANCA (抗好中球細胞質抗体) が高値を示した壊死性強膜炎の 1 例	中安絵理, 横山利幸	あたらしい眼科, 2012; 29(2): 239-243
6	Sotos 症候群の眼科学的所見	浅田洋輔, 神部友香, 藤巻拓郎, 清水健司, 根岸貴志, 大橋博文, 村上 晶	眼臨紀, 2012; 5(5): 456-458
7	眼科受診を契機に発見された小児脳腫瘍の 3 例	高橋史子, 牧田みずほ, 藤巻拓郎, 小松大介, 村上 晶	眼臨紀, 2012; 5(5): 452-455

	内 容	編者・著者	掲載情報等
8	強度近視に関連する黄斑部疾患に対する硝子体手術後成績	濱田真史, 稲垣圭司, 箕輪有子, 大越貴志子	眼科手術, 2012; 25(4): 591-592
9	術後脈絡膜出血に早期強膜開窓術が奏効した1例	稲垣圭司, 藤谷周子, 大越貴志子	眼科手術, 2012; 25(4): 605-608
10	糖尿病黄斑浮腫に対する直接凝固併用のマイクロパルスダイオードレーザー閾値下凝固の治療成績の検討	稲垣圭司, 伊勢田歩美, 大越貴志子	日眼会誌, 2012; 116(6): 568-574
11	アレルギー性結膜疾患診断における自覚症状, 他覚所見および涙液総IgE検査キットの有用性の検討	庄司 純, 内尾英一, 海老原伸行, 大橋裕一, 大野重昭, 岡本茂樹, 熊谷直樹, 佐竹良之, 南場研一, 深川和巳, 福島敦樹, 藤島 浩, 高村悦子	日眼会誌, 2012; 116(5): 485-493
12	Colenbrander, Esterman グリッドと日本の身障者視野判定法の比較	加茂純子, 原田 亮, 杉浦寅男, 仲泊 聡, 平塚義宗, 松本長太, 宇田川さち子, 松本行弘	眼臨紀, 2012; 5(4): 315-321
13	眼白子症が疑われた姉妹例	野村隆仁, 佐藤美保, 細野克博, 彦谷明子, 根岸貴志, 澤田麻友, 堀田喜裕	眼臨紀, 2012; 5(4): 367-372
14	慢性進行性外眼筋麻痺の口腔粘膜からの遺伝子診断	鳥居薫子, 根岸貴志, 細野克博, 澤田麻友, 彦谷明子, 佐藤美保, 堀田喜裕	臨眼, 2012; 66(10): 1497-1502

和文総説

1	治療用コンタクトレンズの新たな可能性	村上 晶	日コレ誌, 2012(1); 54: 2-6
2	【高齢者の視覚障害とそのケア】網膜色素変性患者の治療の進歩	村上 晶	Advances in Aging and Health Research 2011, 2012; 151-159
3	知っておきたいCL合併症(第42回)	村上 晶	日コレ誌, 2012; 54(2): 125-126
4	知っておきたいCL合併症(第43回)	村上 晶	日コレ誌, 2012; 54(3): 215-216
5	眼科疾患の病態と診断・治療(1)「角膜感染症」	海老原伸行	医学と薬学, 2012; 67(1): 35-39
6	アトピー網膜剥離の成因・予防	海老原伸行	アレルギーの臨床, 2012; 32(3): 231-235
7	アレルギー性結膜疾患の自然経過	海老原伸行	アレルギー・免疫, 2012; 19(9): 65-69
8	アレルギー性結膜疾患における点眼薬の使い分け	海老原伸行	治療, 2012; 94(11): 1839-2844
9	花粉性結膜炎の診断と治療	海老原伸行	臨床免疫・アレルギー科, 2012; 58(6): 24-28
10	免疫抑制点眼薬によって変わる新規カタルの治療	海老原伸行	千葉県医師会雑誌 (CMAM), 2012; 64(11): 573
11	アレルギー性結膜疾患	松田 彰, 海老原伸行	臨眼66 (増刊), 2012; 66(11): 156-160
12	眼アレルギーの病態解明の進歩	松田 彰, 海老原伸行	感染・炎症・免疫, 2012; 42(3): 268-270
13	【老視の治療はどこまで可能か】コンタクトレンズによる老視治療	土至田宏, 村上 晶	眼科, 2012; 54(2): 123-127
14	コンタクトレンズに伴う合併症	土至田宏	眼科, 2012; 54(5): 613-620

	内 容	編者・著者	掲載情報等
15	【前眼部術者が知っておきたいドライアイ】コンタクトレンズ関連ドライアイ	土至田宏	IOL&RS, 2012; 26(1): 13-17
16	症例に学ぶ 近視手術（レーシック手術）後の眼外傷の1例	中谷 智, 村上 晶	順天堂医学, 2012; 58(1): 98-100
17	プラスミンの臨床応用	佐久間俊郎	日本の眼科, 2012; 83(2): 159-160
18	再発翼状片②	山口達夫	眼科グラフィック, 2012; 1(1): 103-109
19	膜内皮のポンプ機能とバリア機能について教えてください	山口達夫	眼科診療クオリファイ, 2012; 12: 19-20
20	皮細胞の密度がどれくらいになれば内皮機能不全になるのでしょうか？	山口達夫	眼科診療クオリファイ, 2012; 12: 230-231
21	糖尿病網膜症	大越貴志子	眼科薬物療法, 2012; 54: 1405-1412
22	糖尿病黄斑浮腫	大越貴志子	眼手術学 8 網膜・硝子体 II, 2012; 268-272
23	【眼位・眼球運動異常の診断と治療】上下斜視	根岸貴志	眼科, 2012; 54(4): 351-357
24	【症状・症候から診断を導くコツ】眼位・眼球運動異常, 頭位異常	根岸貴志	小児科, 2012; 53(11): 1479-1482
25	地球規模でのオンコセルカ症制圧へ向けて-その軌跡, 課題, 展望-	武居敦英, 平塚義宗, 小野浩一, 村上 晶	日眼会誌, 2012; 116(6): 547-553
26	「地球規模でのオンコセルカ症制圧へ向けて」の補稿	武居敦英, 平塚義宗, 小野浩一, 村上 晶	日眼会誌, 2012; 116(12): 1159
27	成人眼検診プログラムの効用分析	山田昌和, 阿久根陽子, 平塚義宗	日本の眼科, 2012; 83(8): 1042-1048

和文著書

1	眼科薬理学	金井 淳, 横山利幸	視能矯正学 改定第3版. 丸尾敏夫(編), 東京; 金原出版, 2012: 125-135
2	アレルギー性結膜疾患の治療	海老原伸行	臨床医のためのアレルギー診療ガイドブック. 一般社団法人日本アレルギー学会(編), 東京; 診断と治療社, 2012: 255-260
3	血清・涙液中のIgE抗体の定量・定性検査の有用性	海老原伸行	臨床医のためのアレルギー診療ガイドブック. 一般社団法人日本アレルギー学会(編), 東京; 診断と治療社, 2012: 241
4	季節性アレルギー性結膜炎の初期療法	海老原伸行	臨床医のためのアレルギー診療ガイドブック. 一般社団法人日本アレルギー学会(編), 東京; 診断と治療社, 2012: 241
5	アイバンクとは-眼球摘出法-	土至田宏	公益財団法人静岡県アイバンク設立30周年記念誌, 2012; 35-41
6	乳幼児の斜視(図説)	藤巻拓郎	日本医事新報. 東京; 日本医事新報社, 2012; 4594: 81-84
7	【症状・症候から診断を導くコツ】目の充血	藤巻拓郎	小児科. 東京; 金原出版, 2012; 53(11): 1473-1477

	内 容	編者・著者	掲載情報等
8	マイクロプラスミンの応用	佐久間俊郎, 田中 稔	眼手術学7 網膜・硝子体I. 大鹿哲郎(監), 小椋祐一郎, 門之園一明(編), 東京; 文光堂, 2012: 206-207
9	目で見る真菌と真菌症-角膜真菌症, 真菌性眼内炎	佐久間俊郎, 田中 稔	化学療法の領域, 大阪; 医薬ジャーナル社, 2012; 28(7): 1457-1465
10	視覚検査法 眼圧検査	木村 至	Text 眼科学 改訂3版. 坪田一男, 大鹿哲郎(編), 東京; 南山堂, 2012: 28-31
11	視覚検査法 視野検査	木村 至	Text 眼科学 改訂3版. 坪田一男, 大鹿哲郎(編), 東京; 南山堂, 2012: 43-47
12	emperature reversal について教えてください	舟木俊成	専門医のための眼科診療クオリファイ12 角膜内皮 to the Rescue. 大橋裕一(編), 東京; 中山書店, 2012: 241-243
13	VII. インプラント手術 4. 術後管理と合併症対策	濱中輝彦	眼手術学6 緑内障. 相原 一, 根木 昭(編), 東京; 文光堂, 2012: 370-375
14	眼瞼の異常	根岸貴志	最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針. 遠藤文夫(編), 東京; 中山書店, 2012: 986-988
15	結膜炎	根岸貴志	最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針. 遠藤文夫(編), 東京; 中山書店, 2012: 989-992
16	先天鼻涙管閉塞	根岸貴志	最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針. 遠藤文夫(編), 東京; 中山書店, 2012: 993-994
17	先天色覚異常	根岸貴志	最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針. 遠藤文夫(編), 東京; 中山書店, 2012: 1010-1012
18	I. 緑内障手術に必要な基礎知識 2. 前房隅角の解剖	佐久間景子, 濱中輝彦	眼手術学6 緑内障. 相原 一, 根木 昭(編), 東京; 文光堂, 2012: 6-11

和文報告

1	Stargardt 病の ABCA4 遺伝子解析	村上 晶, 志村由依, 藤巻拓郎, 濱畑徹也, 宮崎 愛, 藤木慶子, 武井正人	厚生労働省難治性疾患克服研究事業 網膜脈絡膜・視神経萎縮症調査研究班 平成23年度, 総括・分担研究報告書 (3年計画の1年目), 2012; 132-134
2	病院の実力『白内障 新しい手術方式』	太田俊彦	読売新聞 朝刊, 2012; 27: 10月7日
3	『“静岡発” 国内外で高評価 眼内レンズ 固定より簡便, 安全に』	太田俊彦	静岡新聞 夕刊, 2012; 3: 10月17日
4	IOL 強膜内固定術・Y-fixation Method	太田俊彦	HOYA Technical News, 2012; 21
5	季節性アレルギー性結膜炎 (花粉性結膜炎) に対する初期療法の効果	海老原伸行	アルコンパンフレット, 2012
6	季節性アレルギー性結膜炎を考える	海老原伸行	Medical Tribune, 2012; 45(2): 21

	内 容	編者・著者	掲載情報等
7	名医の相談室	海老原伸行	週刊現代, 2012; 2月4日号: 144
8	アレルギー性結膜疾患の“炎症病態”からみたりザベン点眼液の有効性-多彩な薬理作用を発揮するトラニラスト-	海老原伸行	キッセイ薬品パンフレット, 2012
9	アレルギー性結膜炎治療を「セルフケア」と「メディカルケア」から考える	海老原伸行	第116回日本眼科学会総会モーニングセミナー参天製薬パンフレット, 2012
10	膜内皮移植術を施行した水疱性角膜症	土至田宏	静岡県眼科医会誌, 2012; 29: 1
11	病院紹介〈東部〉順天堂大学医学部附属静岡病院	土至田宏	静岡県眼科医会誌, 2012; 29: 90-92
12	東京大学大学院医学系研究科外科学専攻 感覚・運動機能医学講座眼科学教授 天野史郎先生の「角膜手術の新しいトレンド」を聴いて	土至田宏	静岡県眼科医会誌, 2012; 29: 37-38
13	【老視の治療はどこまで可能か】コンタクトレンズによる老視治療	土至田宏, 村上 晶	眼科, 2012; 54(2): 123-127
14	教室だより 順天堂大学医学部附属順天堂医院	中谷 智	銀海, 2012; 219: 4-12
15	症例に学ぶ近視手術(レーシック手術)後の眼外傷の1例	中谷 智, 村上 晶	順天堂医学, 2012; 58: 98-100
16	眼科医療と費用対効果	平塚義宗	日本の眼科, 2012; 83(7): 978-979
17	眼科医療と費用対効果	平塚義宗	日本眼科学会雑誌, 2012; 116(8): 834-845
18	Leber 先天盲を含む常染色体劣性網膜色素変性のマイクロアレイによる遺伝子解析	藤巻拓郎, 宮崎 愛, 新井英介, 藤木慶子, 岩田文乃, 高林雅子, 田村智英子, 和田裕子, 早川むつ子, 村上 晶	厚生労働省難治性疾患克服研究事業, 網膜脈絡膜・視神経萎縮症調査研究班 平成23年度総括・分担研究報告書(3年計画の1年目), 2012; 135-136
19	よく分かる緑内障のお話し~もっと緑内障を知るために~	小野浩一	区民健康講座, 東京, 2012年10月
20	WOC 現地レポート	根岸貴志	Vision Times, 2012; 19: 26-27
21	地球規模でのオンコセルカ症制圧へ向けて その軌跡, 課題, 展望	武居敦英, 平塚義宗, 小野浩一, 村上 晶	日眼会誌, 2012; 116(6): 547-553
22	「地球規模でのオンコセルカ症制圧へ向けて」の補稿	武居敦英, 平塚義宗, 小野浩一, 村上 晶	日眼会誌, 2012; 116(12): 1159
23	悪性リンパ腫患者に発症したサイトメガロウイルス網膜炎の1例	田村 薫	第4回城北網脈絡膜疾患研究会, 東京, 2012年2月
24	黄斑円孔に対する内界膜剥離併用硝子体手術 ICG と BBG の比較	田村 薫	第11回 JON 研究会講演会, 東京, 2012年5月
25	中心性滲出性網脈絡膜炎の2例	井上 亮	第1回練馬 OCT 眼底読影勉強会, 東京, 2012年7月
26	座談会『ソフトコンタクトレンズケアの現状と感染症予防!』	大橋裕一, 稲葉昌丸, 白石敦, 土至田宏	あたらしい眼科, 2012; 29: 1-4

	内 容	編者・著者	掲載情報等
特別講演・招待講演等			
1	Simplified and safer sutureless intrascleral posterior chamber intraocular lens fixation	太田俊彦, 土至田宏, 村上 晶	XXX Congress of the ESCRS (ヨーロッパ白内障屈折矯正手術学会), ミラノ (イタリア), 2012年 9 月
2	The Epithelium takes the center stage in allergic keratoconjunctivitis (The role of Epithelial-derived Th2-driving cytokines)	Ebihara N	APAO2012 Symposium, Busan, Korea, 2012年 4 月13日
3	Transition in eye health policies	Ono K	Vietnam National Congress of Ophthalmology, ハノイ, 2012年10月
4	Burden of Refractive Errors in Western Pacific and South East Asia bi-region	Ono K	Annual Conference of Prevention of Blindness, 台北, 2012年11月
5	The effect of lutein supplementation on macular pigment optical density	武井正人	第53回中華民国眼科医学会
6	How to screen and Prevent Glaucoma	Kimura I	Temu Ilmiah Perdami Jabar 2012, Bandung Indonesia, Mar 30-Apr 1, 2012
7	眼科における遺伝子疾患	村上 晶	平成24年度大阪眼科集談会特別講演, 大阪, 2012年 2 月 2 日
8	よくあるコンタクトレンズに関わる浸潤とドライアイ	村上 晶	眼科診療アップデートセミナー 2012 in 京都, 京都, 2012年 3 月18日
9	日本眼科学会 診療ガイドライン	村上 晶	日本眼科学会オルソケラトロジー講習会, 東京, 2012年 4 月 8 日
10	遺伝情報をいかすこれからの眼科診療	村上 晶	浜松 Eye Disease 勉強会, 静岡, 2012年 6 月23日
11	小児眼科診療のための遺伝学	村上 晶	東北大学眼科医局会, 宮城, 2012年 6 月27日
12	眼科診療における遺伝子診断	村上 晶	第24回山形眼科先進医療研究会, 山形, 2012年 7 月 7 日
13	眼科公衆衛生学 国際保健から医療経済研究まで	村上 晶	SOS の会学術講演会, 徳島, 2012年 8 月24日
14	遺伝子診断の現状と展望	村上 晶	第 8 回 JRPS 網脈絡膜変性フォーラム, 愛知, 2012年10月 7 日
15	順天堂医院における角膜内皮移植術 - 適応の変遷と手術成績について	村上 晶	第18回福岡眼科フォーラム, 福岡, 2012年10月12日
16	糖尿病網膜症における眼底検査の有効性	村上 晶	眼底検査スキルアップセミナー, 東京, 2012年10月13日
17	Factors influencing endothelial cell loss after descemet's stripping automated endothelial keratoplasty in Japanese eyes	村上 晶	第 9 回日台眼科ジョイントミーティング, 京都, 2012年10月25 日
18	これからの眼科医療を考える	村上 晶	順天堂大学眼科合同症例検討会, 東京, 2012年12月15日
19	「眼のかすみ」に悩んでいませんか?	村上 晶	「健康と計量」教室, 東京, 2012年12月20日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
20	小児外眼疾患と心因性視覚障害の当科の対応	横山利幸	千葉プライマリケア研究会, 浦安, 2012年2月
21	Simplified and Safer Sutureless Intrascleral Posterior Chamber Intraocular Lens Fixation	太田俊彦, 土至田宏, 村上晶	ASCRS (米国白内障屈折矯正手術学会), シカゴ (アメリカ), 2012年4月 (発表+New Technique 部門で受賞)
22	最も簡便でより安全な眼内レンズ強膜内固定術	太田俊彦, 土至田宏, 村上晶	第35回日本眼科手術学会, 名古屋 市, 2012年1月 (2012 Ophthalmic Film Award (ファイザー社) にてグランプリ受賞)
23	網膜静脈閉塞症の治療	太田俊彦	平成23年度第3回静岡県東部眼科医会講演会, 沼津市, 2012年2月
24	最も簡便でより安全な眼内レンズ強膜内固定術 (Grand Prix)	太田俊彦	Pfizer Film Award Web Seminar, 沼津市, 2012年7月
25	眼内レンズ強膜内固定	太田俊彦	Refractive Surgery Update Seminar in Kyoto, 京都市, 2012年7月
26	Cosmetic Iris Implants の1例	太田俊彦, 山本憲司, 松崎有修, 清水悠介, 本田理峰, 瀬戸孝彦, 松井麻紀, 土至田宏, 海野貴光	平成24年度静岡県眼科医会総会 (第59回集談会), 静岡市, 2012年8月
27	眼内レンズ強膜内固定術のすべて	太田俊彦	AOCA セミナー『丸一日ウエットラボトレーニング in 大阪』, 大阪府, 2012年10月 (講師)
28	眼内レンズ強膜内固定術のすべて	太田俊彦	Pfizer 東海テレフォンカンファレンス, 沼津市, 2012年11月 (特別講演)
29	眼内レンズ強膜内固定術のすべて	太田俊彦	ベータの会, 横浜市, 2012年11月 (特別講演)
30	Cosmetic Iris Implant	太田俊彦	第13回全国勤務医連絡協議会, 東京都, 2012年11月
31	眼内レンズ強膜内固定術のすべて	太田俊彦	AOCA セミナー『第2回ウエットラボで学ぶ白内障手術セミナー』, 東京都, 2012年11月 (講師)
32	眼内レンズ強膜内固定術の実際	太田俊彦	順天堂大学眼科合同症例検討会, 東京, 2012年12月15日
33	アレルギー性結膜疾患の基礎・臨床, 最近の話題から	海老原伸行	臨床耳鼻科講演会, 東京, 2012年2月2日
34	重症アレルギー性結膜疾患に対する免疫抑制点眼薬の効果と限界	海老原伸行	第20回関東アレルギークラブ, 東京, 2012年2月4日
35	ヒスタミン H1受容体拮抗点眼薬による初期療法の現状と可能性	海老原伸行	第116回日本眼科学会総会モーニングセミナー, 東京, 2012年4月6日
36	角膜の感染防御機構とムチン	海老原伸行	葛南地区眼科勉強会, 千葉 (浦安), 2012年5月10日
37	花粉性結膜炎の診断と治療	海老原伸行	第24回日本アレルギー学会春季臨床大会, 大阪, 2012年5月13日
38	アレルギー性結膜疾患の病態形成における結膜・角膜上皮層の重要性	海老原伸行	第1回 Airway Club Tokyo, 東京, 2012年5月16日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
39	アレルギー性結膜疾患の臨床・基礎の話 題から	海老原伸行	第 10 回 Symposium of Ocular Surface and Infection, 大阪, 2012年 5月26日
40	アレルギー性結膜疾患 Up to date	海老原伸行	葛南地区眼科講演会, 千葉 (浦 安), 2012年 6月21日
41	眼表面疾患への免疫学的アプローチ (ア ラーミン分子を中心に)	海老原伸行	順天堂大学眼科合同症例検討 会, 東京, 2012年 7月28日
42	円錐角膜とアトピー	海老原伸行	第48回日本眼光学学会ランチョ ンセミナー, 東京, 2012年 9月 2日
43	アレルギー性結膜疾患 Up to date	海老原伸行	第 3 回北海道眼科臨床セミナー, 北海道, 2012年 9月 9日
44	ドライアイと原因, 関連疾患~その治療 法を考える「アレルギー」	海老原伸行	Defend the ocular surface 2012 in Tokyo (DOS2012), 東 京, 2012年 9月21日
45	小児アレルギー性結膜疾患の初期療法	海老原伸行	第 7 回小児アレルギー初期療法 研究会, 東京, 2012年 9月22日
46	オキュラーサーフェスとアレルギー	海老原伸行	オキュラーサーフェスセミナー, 千葉 (柏), 2012年10月11日
47	アレルギー性結膜疾患とアトピー眼症の 臨床と基礎	海老原伸行	獨協医大越谷眼科研究会, 埼玉 (越谷), 2012年11月 8日
48	ムチンとオキュラーサーフェス	海老原伸行	城東地区病診連携の会, 東京, 2012年11月10日
49	ムチンとオキュラーサーフェス	海老原伸行	中野区医師会眼科分科部講演 会, 東京, 2012年11月15日
50	アトピー眼瞼炎, 初期療法	海老原伸行	第 1 回日本眼科アレルギー講習 会アフタヌーンセミナー, 東京, 2012年11月17日
51	眼アレルギー研究の軌跡 (春季カタルを 中心に)	海老原伸行	第 6 回御茶ノ水アレルギー研究 会, 東京, 2012年11月19日
52	ムチンとオキュラーサーフェス	海老原伸行	葛南地区眼科勉強会, 千葉 (浦 安), 2012年11月28日
53	白内障・硝子体手術の教育について	河野博之	順天堂大学眼科合同症例検討 会, 東京, 2012年12月15日
54	チューブシャント手術の実際-緑内障病 状に応じた術式の選択-	濱中輝彦	第35回日本眼科手術学会総会, 名古屋, 2012年 1月
55	緑内障チューブ手術の現状と適応につ いて	濱中輝彦	第28回神奈川県緑内障談話会, 横浜, 2012年 2月
56	バルベルト緑内障インプラント適応と実 際 (前眼部タイプ)	濱中輝彦	第 3 回青森市 AMO 学術講演 会, 青森, 2012年 7月
57	緑内障手術 バルベルト	濱中輝彦	第12回近畿眼科オープンフォー ラム, 大阪, 2012年 7月
58	緑内障チューブ手術の実際と合併症につ いて	濱中輝彦	第14回札幌眼疾患研究会, 札 幌, 2012年 9月
59	網膜色素変性について	佐久間俊郎	難病講演会, 千葉 (船橋), 2012 年 2月16日
60	アトピー性皮膚炎と網膜剥離について	佐久間俊郎, 海老原伸行	第48回日本眼光学学会総会ラン チョンセミナー, 東京, 2012年 9月 2日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
61	糖尿病と眼疾患	佐久間俊郎, 清川正敏, 海老原伸行	第1回糖尿病眼合併症を真剣に考える会, 千葉(浦安), 2012年11月6日
62	慢性アレルギー性角結膜炎の病態解明と新規治療の可能性	松田 彰, 岡山吉道, 横井則彦, 海老原伸行	第36回日本角膜学会総会, 東京, 2012年2月23日
63	アトピー緑内障の臨床像	松田 彰	東京緑内障談話会, 東京, 2012年3月10日
64	緑内障手術について	松田 彰	順天堂大学眼科合同症例検討会, 東京, 2012年12月15日
65	メカニズムからみたドライアイ	土至田宏	静岡県東部眼科医会学術講演会, 沼津市, 2012年9月(特別講演)
66	ドライアイの基本と最新の治療	土至田宏	第45回日本薬剤師会学術大会ランチョンセミナー, 浜松市, 2012年10月
67	Global Perspective of Refractive Errors	Ono K	第48回日本眼科学会総会, 東京, 2012年9月
68	マルチカラー×マルチタスク = Trion VITE がベストソリューション	大越貴志子	第35回日本眼科手術学会, ランチョンセミナー, 名古屋, 2012年1月
69	非侵襲的レーザー治療戦略-マイクロパルス閾値下凝固	大越貴志子	第116回日本眼科学会総会, ランチョンセミナー, 東京, 2012年4月
70	当院における加齢黄斑変性に対するセンチスの使用経験について	伊藤 玲	千葉葛南エリア病診連携セミナー, 千葉(浦安), 2012年2月3日
71	当院における Infliximab の使用経験	伊藤 玲	Infliximab 治療を考える会, 千葉, 2012年5月19日
72	加齢黄斑変性の診断と治療	本田美樹	秋田眼科懇話会, 秋田, 2012年10月13日
73	機能再建と美容的満足を目指した眼瞼下垂手術	松井麻紀	第3回 YES の会, 四日市市, 2012年9月
74	小児眼科手術	松井麻紀	ファイザーサージャンズシアター in 名古屋, 名古屋市, 2012年10月
75	学校医が知っておきたい学童期の弱視の問題点	根岸貴志	第37回日本小児眼科学会シンポジウム, 名古屋, 2012年6月30日
76	OCT 所見の診かた	本田理峰	第2回静岡眼科写真勉強会, 沼津市, 2012年9月
77	血管新生緑内障	井上 亮	平成24年度ファイザー社内講演会, 東京, 2012年11月
78	加齢黄斑変性に対する当院の診療経験	坂西良仁	千葉葛南エリア病診連携セミナー, 千葉(浦安), 2012年2月3日
79	糖尿病管理と眼科手術	臼井亜由美	第2回千葉葛南エリア病診連携セミナー, 千葉(浦安), 2012年9月4日
80	OCT でみつけた初期緑内障(薬物治療編)	木村 至	第116回日本眼科学会総会ランチョンセミナー, 東京, 2012年4月5日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
81	緑内障薬物治療のこれまでとこれから	木村 至	徳島県眼科医会総会－眼科最新治療フォーラム, 徳島, 2012年6月10日
82	OCT を併用する眼底読影の実際	木村 至	緑内障眼底読影勉強会, 東京, 2012年6月28日
83	OCT を併用する眼底読影の実際	木村 至	緑内障眼底読影勉強会, 埼玉(所沢), 2012年6月18日
84	緑内障の薬物治療総覧	木村 至	千葉県眼科医会総会講演, 千葉, 2012年7月1日
85	緑内障薬物治療の実際	木村 至	アイファガン点眼液0.1%新発売記念講演会, 千葉, 2012年9月1日
86	スタートアップ! 眼底所見で診る緑内障乳頭, 視神経乳頭の局所解剖学を学ぶ	木村 至	第66回日本臨床眼科学会インストラクションコース, 京都, 2012年10月27日
87	緑内障の新たな薬物療法と手術療法	木村 至	第8回よこはまグラネア会, 神奈川(横浜), 2012年11月16日
88	OCT を併用する眼底読影の実際	木村 至	葛南地区眼科勉強会, 千葉(浦安), 2012年10月10日
89	ドライアイと瞬目不全－無視され続けてきた「瞬目運動の重要性」	石川秀夫	順天堂大学眼科合同症例検討会, 東京, 2012年12月15日

学会発表 (国際)

1	Fixation point of anisometric amblyopia measured by spectral domain optical coherence tomography	Negishi T, Yamazaki M, Hatanaka Y, Inagaki R, Hikoya A, Sawada M, Fujimaki T, Yokoyama T, Murakami A, Hotta Y, Sato M	WOC 2012, Abu Dhabi, 2012.2.16
2	Imaging in Consecutive Exotropia	Negishi T	The 35th meeting of the European strabismological association, Bucharest, 2012.9.3
3	Ocular and clinical findings of Sotos syndrome with NSD1 deletion	Negishi T, Asada Y, Kanbe T, Fujimaki T, Murakami A	World congress of pediatric ophthalmology and strabismus, Milan, 2012.9.9
4	Effect of "Drop Diary" on Patient Adherence to Topical Glaucoma Therapy	Usui A, Kimura I, Mochizuki Y, Murakami A	Association for Research in Vision and Ophthalmology. Fort Lauderdale USA, May 6-10, 2012
5	Filaggrin mutations do not associate with chronic allergic keratoconjunctivitis	Iwamoto S, Matsuda A, Ebihara N, Hori K, Funaki T, Yokoi N, Kawasaki S, Murakami A	ARVO・Fort Lauderdale (America), May 06-09, 2012
6	The Recovery Process of Foveal Function and the Quantitative Analysis of Retinal Thickness in Acute Zonal Occult Outer Retinopathy	Wakasa R, Kimura I, Shinoda K, Matsumoto S, Imamura Y, Mizota A, Murakami A	Association for Research in Vision and Ophthalmology. Fort Lauderdale USA, May 6-10, 2012
7	The recovery process analysis of foveal function and quantitative retinal thickness in acute zonal occult outer retinopathy complex	Wakasa R, Kimura I, Shinoda K, Imamura Y, Matsumoto S, Seki K, Mizota A, Murakami A	50th ISCEV Symposium. Valencia Spain, June 4-8, 2012
8	Evaluation of the Macular Choroidal Thickness in Highly Myopic Glaucoma Patients	Tamaki K, Kimura I, Imamura Y, Watanabe S, Nakazawa Y, Murakami A	Association for Research in Vision and Ophthalmology. Fort Lauderdale USA, May 6-10, 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
学会発表 (国内)			
9	最新の眼内レンズ二次挿入術－小切開 IOL 縫着術と IOL 強膜内固定術－	太田俊彦	第35回日本眼科手術学会, 名古屋市, 2012年1月 (インストラクションコース)
10	とことん極める IOL 強膜固定/縫着術	太田俊彦	第27回 JSCRS 学術総会, 東京都, 2012年6月 (インストラクションコース)
11	最新の眼内レンズ二次挿入術－小切開 IOL 縫着術と IOL 強膜内固定術－	太田俊彦, 塙本 幸, 井上康, 小早川信一郎	第66回日本臨床眼科学会, 京都市, 2012年10月 (インストラクションコース)
12	眼表面疾患への免疫学的アプローチ (アラミン分子を中心に)	海老原伸行	合同症例検討会, 東京, 2012年7月28日
13	DSAEK におけるカテリブ® で代用したダブルグライド法	土至田宏, 本田理峰, 松井麻紀, 松崎有修, 瀬戸孝彦, 太田俊彦, 村上 晶	第35回日本眼科手術学会総会, 名古屋市, 2012年1月 (学術展示)
14	家兎ドライアイモデルに対する主涙腺の瞼結膜下移植による治療効果	土至田宏, 太田俊彦, 村上 晶	角膜カンファランス2012, 東京都, 2012年2月 (一般口演)
15	三者併用療法とその後の抗炎症薬長期投与が有効であったアカントアメーバ角膜炎の1例	土至田宏, 本田理峰, 杉田丈夫, 松崎有修, 清水悠介, 瀬戸孝彦, 松井麻紀, 太田俊彦, 村上 晶	第49回日本眼感染症学会 (フォーサム2012横浜), 横浜市, 2012年7月
16	各種シリコンハイドロゲルレンズの蛋白質および脂質付着性に関する検討	土至田宏, 村上 晶	第48回日本眼光学学会総会, 東京都, 2012年9月 (「一般口演」部門にて発表)
17	各種ソフトコンタクトレンズの治療目的装用におけるムチンボール出現と治療効果の比較	土至田宏, 本田理峰, 松崎有修, 清水悠介, 瀬戸孝彦, 松井麻紀, 太田俊彦, 村上 晶	第66回日本臨床眼科学会, 京都市, 2012年10月 (学術展示)
18	数字力3	平塚義宗, 川崎 良, 小野浩一, 山田昌和	第66回日本臨床眼科学会, 京都, 2012年10月
19	低侵襲レーザーをめざして. Strategy for less invasive laser photocoagulation	大越貴志子	第116回日本眼科学会総会, 東京, 2012年4月
20	もう一度見直そう光凝固術	大越貴志子	第23回糖尿病眼合併症を考える会, 東京, 2012年4月
21	糖尿病性網膜症の最新治療	大越貴志子	E-Quality Meeting, 東京, 2012年12月
22	もう一度見直そう/糖尿病黄斑浮腫のレーザー治療	大越貴志子	第7回青森眼科研究会, 青森, 2012年6月
23	最近の眼科治療について－糖尿病網膜症と白内障トピックス及び医療連携について	大越貴志子	日本医師会学術講演会, 東京, 2012年7月
24	未認可デバイス・緑内障インプラントの臨床実施経験	濱中輝彦	第116回日本眼科学会総会, 東京, 2012年4月
25	眼症状を伴った海綿静脈洞血栓症の1例	尾羽澤英子, 済陽里佳	第279回順天堂大学眼科症例検討会, 東京, 2012年1月18日
26	ミュンヒハウゼン症候群を疑う難治性角膜障害の一例	村井恵子, 海老原伸行	第284回順天堂大学眼科症例検討会, 東京, 2012年11月28日
27	糖尿病黄斑浮腫に対する硝子体手術の長期予後	葉田野宜子	第281回順天堂大学眼科症例検討会, 東京, 2012年5月16日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
28	炭酸ガスレーザーを用いた挙筋前転術	松井麻紀, 松崎有修, 本田理峰, 瀬戸孝彦, 土至田宏, 太田俊彦, 村上 晶	第35回日本眼科手術学会総会, 名古屋市, 2012年1月(一般講演)
29	黄斑剥離を伴う裂孔原性網膜剥離症例の手術前後のOCT所見	松井麻紀, 清水悠介, 松崎有修, 本田理峰, 瀬戸孝彦, 山本憲司, 土至田宏, 太田俊彦	平成24年度静岡県東部眼科医会放談会, 沼津市, 2012年9月
30	黄斑剥離を伴う裂孔原性網膜剥離症例の手術前後のOCT所見	松井麻紀, 清水悠介, 松崎有修, 本田理峰, 瀬戸孝彦, 土至田宏, 太田俊彦, 村上 晶	第66回日本臨床眼科学会, 京都市, 2012年10月(一般口演)
31	ルセンテイス服用による黄斑色素光学密度への影響	武井正人, 小野浩一, 村上 晶	第116回日本眼科学会総会, 東京, 2012年4月
32	角膜病変を初発とした眼部帯状ヘルペス	梅屋玲子, 木村泰朗, 深尾真理, 木村千佳子	第49回日本眼感染症学会, 横浜, 2012年7月
33	家族性滲出性網膜症の診断と治療	根岸貴志, 大友香里, 藤巻拓郎, 河野博之, 村上 晶	第281回順天堂大学眼科症例検討会, 東京, 2012年5月16日
34	斜視・小児眼科領域におけるFellowship	根岸貴志	順天堂大学眼科合同症例検討会, 東京, 2012年7月28日
35	光干渉断層計によって測定した弱視患者における固視点の検討	根岸貴志, 藤巻拓郎, 堀田喜裕, 佐藤美保, 村上 晶	第48回日本眼光学学会総会, 東京, 2012年9月1日
36	学童期の眼鏡処方	根岸貴志	第66回日本臨床眼科学会総会, 京都, 2012年10月28日(インストラクションコース)
37	小切開硝子体手術の術後低眼圧予防	谷内修太郎	順天堂大学眼科合同症例検討会, 東京, 2012年7月28日
38	ベバシズマブ硝子体内投与前後の網膜血管径の変化	清宮民彦, 小野浩一, 梅屋玲子, 阿部江里子, 木村 聡, 村上 晶	第116回日本眼科学会総会, 東京, 2012年5月
39	術後眼内炎のリスクマネージメント	清宮民彦, 武居敦英, 木村聡, 梅屋玲子, 阿部江里子, 小野浩一	第284回順天堂大学眼科症例検討会, 東京, 2012年11月28日
40	E. faeciumによる白内障術後眼内炎の1例	工藤大介, 田村 薫, 中安絵理, 井上 亮, 山口 環, 鈴木貴英, 横山利幸	第279回順天堂大学眼科症例検討会, 東京, 2012年1月18日
41	眼内レンズcapsular capture固定法と囊外固定法の術後屈折度数の比較	武居敦英, 河野博之, 村上 晶	第116回日本眼科学会総会, 東京, 2012年4月
42	黄斑色素分布の解析	瀬戸孝彦, 尾花 明, 郷渡有子, 岡崎茂俊, Gellermann W	第116回日本眼科学会総会, 東京都, 2012年4月(一般講演)
43	眼内レンズ強膜内固定術の長期術後成績	本田理峰, 松崎有修, 瀬戸孝彦, 松井麻紀, 土至田宏, 太田俊彦, 村上 晶	第35回日本眼科手術学会総会, 名古屋市, 2012年1月(一般講演)
44	特発性黄斑円孔手術における術前円孔径と眼軸長, 術後の網膜厚および視力改善との相関	本田理峰, 瀬戸孝彦, 松井麻紀, 土至田宏, 太田俊彦, 村上 晶	第66回日本臨床眼科学会, 京都市, 2012年10月(一般口演)
45	先天眼瞼下垂の眼合併症と視力予後	神部友香, 中尾仁美, 渡辺あずさ, 渡邊彰二, 根岸貴志, 藤巻拓郎, 村上 晶	第37回日本小児眼科学会, 名古屋, 2012年6月29日
46	網膜芽細胞腫の一例	神部友香	第283回順天堂大学眼科症例検討会, 東京, 2012年9月19日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
47	肉芽形成を伴った涙小管閉塞に対し涙道内視鏡下涙管チューブ挿入が有効であった1例	阿部江里子, 清宮民彦, 小野浩一, 村上 晶	第1回日本涙道・涙液学会, 横浜, 2012年7月
48	眼内レンズ脱臼例の臨床的検討	田村 薫, 横山利幸	第35回日本眼科手術学会総会, 名古屋, 2012年1月
49	黒芯鉛筆により角膜穿孔をきたした小児2症例	田村 薫, 井上 亮, 横山利幸	第37回日本小児眼科学会, 名古屋, 2012年6月29日
50	水晶体摘出術後も眼圧コントロール不良の原発閉塞隅角緑内障	佐久間景子, 川守田珠里, 武井正人, 濱中輝彦	第23回日本緑内障学会
51	角膜前後面放射状切開術後の水疱性角膜症にDSEAKを施行した3例	岩竹 彰, 中谷 智, 舟木俊成, 海老原伸行, 村上 晶	角膜カンファランス2012, 東京, 2012年2月
52	レーザー虹彩切開術後眼に対する白内障手術	岩竹 彰, 村上 晶	第281回順天堂大学眼科症例検討会, 東京, 2012年5月16日
53	DSEAK トリプル手術時の眼内レンズ予測屈折値と術後屈折値	岩竹 彰, 中谷 智, 舟木俊成, 海老原伸行, 村上 晶	第66回日本臨床眼科学会, 京都, 2012年10月
54	Scleral reinforcement surgery と Fukala 手術後に角膜穿孔を発症した一例	都筑賢太郎, 箕輪有子, 大越貴志子, 山口達夫	第35回日本眼科手術学会, 名古屋, 2012年1月
55	デスフェラール® による網膜障害と考えられた1例	高桑加苗, 舟木俊成, 村上 晶	第279回順天堂大学眼科症例検討会, 東京, 2012年1月18日
56	脳腫瘍病変を呈し視神経炎を契機に診断された腫瘍形成性多発性硬化症の1例	山口 環, 横山利幸	第66回日本臨床眼科学会, 京都, 2012年10月
57	角膜形状異常を合併した骨形成不全症の1例	山口 環, 横山利幸	第37回日本小児眼科学会総会, 名古屋, 2012年6月
58	順天堂医院で施行したDMEKの一例	山口昌大, 中谷 智, 舟木俊成, 村上 晶	第283回順天堂大学眼科症例検討会, 東京, 2012年9月19日
59	片眼性周辺部錐体機能不全の疑われた1例	望月祐人, 篠田 啓, 松本惣一セルソ, 木村 至, 海老原伸行, 溝田 淳	第60回日本臨床視覚電気生理学学会, 愛知(名古屋), 2012年10月5-6日
60	毛様体におけるRab8およびERM family の発現変化の検討	田邊和彦, 木村 至, 岡本はる, 村上 晶, 岩田 岳	第23回日本緑内障学会, 石川(金沢), 2012年9月28-30日
61	原田氏病寛解後に点状脈絡膜内層症を発症した1例	濱畑徹也, 久武純枝	第280回順天堂大学眼科症例検討会, 東京, 2012年3月21日
62	未破裂脳動脈瘤のコイル塞栓術中に発症したValsalva網膜症に対しNd:YAGレーザーが有効であった1例	武田淳史, 清田 満, 太田俊彦	第283回順天堂大学眼科症例検討会, 東京, 2012年9月19日
63	中心角膜厚と緑内障関連因子に関する検討	木村 聡, 小野浩一, 清宮民彦, 阿部江里子, 梅屋玲子, 武居敦英	第23回緑内障学会, 金沢, 2012年9月
64	増殖糖尿病網膜症に対する23, 25ゲージ硝子体手術の比較	井上 亮, 田村 薫, 横山利幸	第35回日本眼科手術学会総会, 名古屋, 2012年1月
65	アトピー性皮膚炎患者に生じた入院加療を要する角膜潰瘍の臨床像	堀 寛爾, 大友香里, 舟木俊成, 松田 彰, 村上 晶	第284回順天堂大学眼科症例検討会, 東京, 2012年11月28日
66	ヒト水晶体からの反射光測定による水晶体分光透過率の加齢性変化の考察	坂西良仁, 田中 稔, 溝田 淳, 村上 晶, 大沼一彦	第259回千葉眼科集談会, 千葉, 2012年3月11日
67	ヒト水晶体からの反射光測定による水晶体分光透過率の加齢性変化の考察	坂西良仁, 田中 稔, 溝田 淳, 村上 晶, 大沼一彦	第116回日本眼科学会, 東京, 2012年4月5-8日
68	血管新生緑内障を合併する増殖糖尿病網膜症の検討	白井亜由美, 佐久間俊郎, 伊藤 玲, 木村 至, 清川正敏	第259回千葉眼科集談会, 千葉, 2012年3月11日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
69	点眼および点眼日記に対する意識とアドヒアランスについての検討	臼井亜由美, 木村 至, 村上 晶	第23回日本緑内障学会, 石川(金沢), 2012年9月28-30日
70	急性網膜壊死による網膜剥離に対して硝子体手術を施行し, 22年後に再発を認めた1例	臼井亜由美, 吉川智子, 佐久間俊郎, 海老原伸行	第51回日本網膜硝子体学会総会, 山梨(甲府), 2012年11月30日-12月2日
71	急性帯状潜在性網膜外層症の視機能と層構造の回復過程の検討	木村 至, 篠田 啓, 若狭玲, 松本惣一セルソ, 今村裕, 溝田 淳, 村上 晶	第116回日本眼科学会, 東京, 2012年4月5-8日
72	ラタノプロスト/チモロール配合点眼への切替による眼圧下降効果の検討(最終報告)	木村 至, 海平淳一, 松倉修司, 谷野富彦, 杉田美由紀, 神奈川・千葉多施設共同緑内障研究グループ	第23回日本緑内障学会, 石川(金沢), 2012年9月28-30日
73	アレルギー性結膜炎患者におけるFilaggrin 遺伝子の変異マスト細胞とヒト結膜上皮細胞の相互作用によるCCL2(MCP-1)の発現と脱顆粒	岩本 怜	順天堂大学眼科合同症例検討会, 東京, 2012年7月28日
74	家族性滲出血硝子体網膜症関連遺伝子の解析と臨床像	新井英介	順天堂大学眼科合同症例検討会, 東京, 2012年7月28日
75	家族性滲出性硝子体網膜症とNorrie病における遺伝子解析と臨床像	新井英介, 藤巻拓郎, 宮崎愛, 藤木慶子, 岩田文乃, 猪俣武範, 藤巻敏郎, 太田俊彦, 河野博之, 横山利幸, 村上 晶	第66回日本臨床眼科学会, 京都, 2012年10月
76	網膜静脈閉塞症に伴う黄斑浮腫に対するbevacizumab 硝子体内連続投与の効果	松崎有修, 武田淳史, 本田理峰, 瀬戸孝彦, 松井麻紀, 土至田宏, 太田俊彦, 村上 晶	第35回日本眼科手術学会総会, 名古屋市, 2012年1月(一般講演)
77	眼内悪性リンパ腫の病像とその診断	松崎有修, 杉田丈夫, 清水悠介, 本田理峰, 瀬戸孝彦, 松井麻紀, 土至田宏, 太田俊彦	第58回静岡県眼科医会集談会, 静岡市, 2012年2月(一般講演)
78	角膜内皮移植術と眼内レンズ強膜内固定術を併施した2症例	松崎有修, 清水悠介, 本田理峰, 瀬戸孝彦, 松井麻紀, 土至田宏, 太田俊彦, 村上 晶, 小林 顕	第3回静岡角膜クラブ, 静岡市, 2012年6月(症例検討)
79	多焦点眼内レンズ強膜内固定術を施行した1例	松崎有修, 清水悠介, 本田理峰, 瀬戸孝彦, 松井麻紀, 山本憲司, 土至田宏, 太田俊彦	平成24年度静岡県東部眼科医会放談会, 沼津市, 2012年9月
80	角膜内皮移植術と眼内レンズ強膜内固定術を併施した2例	松崎有修, 清水悠介, 本田理峰, 瀬戸孝彦, 松井麻紀, 土至田宏, 太田俊彦, 村上 晶, 小林 顕	第66回日本臨床眼科学会, 京都市, 2012年10月(一般口演)
81	網膜中心動脈閉塞症を発症した抗リン脂質抗体症候群の小児例	山本憲司, 藤巻拓郎, 上林功樹, 根岸貴志, 海老原伸行, 工藤孝宏, 奥村彰久, 村上 晶	第37回日本小児眼科学会総会, 名古屋市, 2012年6月29日
82	AZOOR complex の回復過程における視機能と網膜層構造の検討	若狭 玲, 木村 至, 篠田 啓, 松本惣一セルソ, 今村裕, 溝田 淳, 村上 晶	第66回日本臨床眼科学会, 京都, 2012年10月25-28日
83	増殖糖尿病網膜症を原因疾患とする血管新生緑内障に対する線維柱帯切除術の長期治療成績	中澤有吾, 木村 至, 清川正敏, 臼井亜由美, 村上 晶	第23回日本緑内障学会, 石川(金沢), 2012年9月28-30日
84	Resight® の使用経験	清水悠介, 松井麻紀, 瀬戸孝彦, 本田理峰, 松崎有修, 杉田丈夫, 土至田宏, 太田俊彦	第280回順天堂大学眼科症例検討会, 東京, 2012年3月21日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
85	眼内レンズ位置異常例に対する眼内レンズ強膜内固定術の術後成績 IOL 位置異常と強膜内固定術	清水悠介, 本田理峰, 瀬戸孝彦, 松井麻紀, 土至田宏, 太田俊彦, 村上 晶	第27回 JSCRS 学術総会, 東京都, 2012年6月 (一般講演)
86	人工角膜併用硝子体手術を施行した内因性眼内炎の1例	清水悠介, 松崎有修, 山本憲司, 本田理峰, 瀬戸孝彦, 松井麻紀, 土至田宏, 太田俊彦	平成24年度静岡県東部眼科医会放談会, 沼津市, 2012年9月
87	乳児期より黄斑変性を認めた Leber 先天性盲目の2例	川守田珠里, 藤巻拓郎, 宮崎愛, 新井英介, 清水悠介, 根岸貴志, 濱田真史, 藤木慶子, 村上 晶	第66回日本臨床眼科学会, 京都, 2012年10月
88	慢性結膜炎における IL-25 の検討	浅田洋輔	順天堂大学眼科合同症例検討会, 東京, 2012年7月28日
89	外科的治療に難渋したトリアムシロン局注が奏効した眼瞼黄色肉芽腫の1例	上林功樹, 舟木俊成, 村上 晶, 林 礼人	第280回順天堂大学眼科症例検討会, 東京, 2012年3月21日
90	眼瞼基底細胞癌を発症した Gorlin 症候群の1例	上林功樹, 根岸貴志, 藤巻拓郎, 玉城宏一, 横山利幸, 村上 晶	第116回日本小児眼科学会総会, 東京, 2012年4月
91	緑内障手術経験が点眼アドヒアランスにおよぼす影響の検討	渡邊 慧, 木村 至, 臼井亜由美, 村上 晶	第23回日本緑内障学会, 石川(金沢), 2012年9月28-30日
92	Glaucoma drainage implant 後に発症した眼内炎の1例	堤 典子, 稲垣圭司, 藤谷周子, 大越貴志子	第78回中央眼科集談会, 東京, 2012年3月
93	角膜内皮移植術と眼内レンズ強膜内固定術を併施した2例	杉田丈夫, 清水悠介, 松崎有修, 本田理峰, 瀬戸孝彦, 松井麻紀, 土至田宏, 太田俊彦	第14回順天堂静岡眼科勉強会, 沼津市, 2012年3月 (症例検討)
94	外斜視術後内斜視の症例	杉田丈夫, 根岸貴志	JON, 東京, 2012年10月20日
95	裂孔原性網膜剥離に対する白内障硝子体同時手術における術後屈折値と予測値との差	眞下圭太郎, 佐久間俊郎, 井上順治, 伊藤 玲, 葉田野宜子, 清川正敏, 村上 晶	第35回日本眼科手術学会総会, 愛知(名古屋), 2012年1月27-29日
96	裂孔原性網膜剥離の硝子体手術における水晶体処理法による術後成績の比較	伊藤陽介, 佐久間俊郎, 井上順治, 伊藤 玲, 葉田野宜子, 清川正敏, 村上 晶	第35回日本眼科手術学会総会, 愛知(名古屋), 2012年1月27-29日
97	網膜剥離に対する強膜バックリング手術と硝子体手術における初回非復位例の検討	李 亜美, 佐久間俊郎, 井上順治, 伊藤 玲, 葉田野宜子, 清川正敏, 村上 晶	第35回日本眼科手術学会総会, 愛知(名古屋), 2012年1月27-30日
98	強度近視眼の緑内障における peripapillary atrophy と中心窩下脈絡膜厚の検討	玉城和範, 木村 至, 今村裕, 渡邊 慧, 中澤有吾, 村上 晶	第23回日本緑内障学会, 石川(金沢), 2012年9月28-30日
99	マイトマイシン C が奏効した結膜乳頭腫	濱田真史, 山口達夫, 大越貴志子	第79回中央眼科集談会, 東京, 2012年7月
100	線維柱帯切除術後のレーザー切糸後に大量脈絡膜出血を合併した1例	稲垣圭司, 藤谷周子, 大越貴志子	第35回日本眼科手術学会, 名古屋, 2012年1月
101	Bevacizumab 投与後に大量網膜下出血を併発した増殖糖尿病網膜症の1例	稲垣圭司	第11回 JON 研究会, 東京, 2012年5月
102	下直筋低形成の1例	取出 藍	順天堂大学眼科合同症例検討会, 東京, 2012年12月15日
103	シャンデリア併用バックリングを施行した小児裂孔原性網膜剥離	林 雄介	順天堂大学眼科合同症例検討会, 東京, 2012年12月15日
104	術後3年目の低眼圧黄斑症に夜間圧迫眼帯が奏効した1例	吉川智子, 木村 至, 中澤有吾, 村上 晶	第23回日本緑内障学会, 石川(金沢), 2012年9月28-30日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
105	圧迫眼帯により低眼圧黄斑症が改善した1例	吉川智子	順天堂大学眼科合同症例検討会，東京，2012年12月15日
106	プロスタグランジン関連薬から塩酸ジピペフリン点眼液への切り替えによる治療成績の検討	清水桃子，木村 至，渡邊慧，玉城和範，白井亜由美，村上 晶	第23回日本緑内障学会，石川（金沢），2012年9月28-30日
107	乳癌脈絡膜転移により網膜剥離を来した1例	清水桃子	順天堂大学眼科合同症例検討会，東京，2012年12月15日
108	当院の眼瞼下垂手術について	藤谷周子，山口達夫，大越貴志子	第78回中央眼科集談会，東京，2012年3月
109	水痘ワクチン接種が奏功した再発性無疱疹性眼部帯状疱疹の1例	丸本達也，小野浩一	第66回日本臨床眼科学会，京都，2012年10月
その他（広報活動を含む）			
1	ここまで進んだ眼の治療～中高年の眼の病気を中心に	村上 晶	千代田区第1回生活習慣病予防教室，東京，2012年5月24日
2	眼の健康～眼のしくみから視覚障害予防まで	村上 晶	第5回南眼科健康セミナー，東京，2012年6月7日
3	よく分かる緑内障のお話～もっと緑内障を知るために～	小野浩一	区民健康講座，東京，2012年10月

神経学 [神経学講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Art and Parkinson's disease: a dramatic change in an artist's style as an initial symptom	Shimura H, Tanaka R, Urabe T, Tanaka S, Hattori N	J Neurol, 2012 May; 259(5): 879-881
2	Young Japanese Expert Group for Parkinson's Disease and Movement Disorders: YJ-EXPANDS. Validity and reliability assessment of a Japanese version of the Snaith-Hamilton pleasure scale	Nagayama H, Kubo S, Hatano T, Hamada S, Maeda T, Hasegawa T, Kadowaki T, Terashi H, Yoshioka M, Nomoto N, Kano O, Inoue M, Shimura H, Takahashi T, Uchiyama T, Watanabe H, Kaneko S, Takahashi T, Baba Y	Intern Med, 2012; 51(8): 865-869
3	Mutations in the novel protein PRRT2 cause paroxysmal kinesigenic dyskinesia with infantile convulsions	Lee HY, Huang Y, Bruneau N, Roll P, Roberson EDO, Hermann M, Quinn E, Maas J, Edwards R, Ashizawa T, Baykan B, Bhatia K, Bressman S, Bruno MK, Brunt ER, Caraballo R, Echenne B, Fejerman N, Frucht S, Gurnett CA, Hirsch E, Houlden H, Jankovic J, Lee WL, Lynch DR, Mohamed S, Müller U, Nespeca MP, Renner D, Rochette J, Rudolf G, Saiki S, Soong BW, Swoboda KJ, Tucker S, Wood N, Hanna M, Bowcock A, Szepetowski P, Fu YH, Ptáček LJ	Cell Reports, 2012; 1: 2-12
4	Blood-brain barrier disruption is more severe in neuromyelitis optica than in multiple sclerosis and correlates with clinical disability	Tomizawa Y, Yokoyama K, Saiki S, Takahashi T, Matsuoka J, Hattori N	J Int Med Res, 2012; 40: 1483-1491
5	Are selective serotonin reuptake inhibitors associated with greater apathy in Parkinson's disease?	Zahodne LB, Bernal-Pacheco O, Bowers D, Ward H, Oyama G, Limotai N, Velez-Lago F, Rodriguez RL, Malaty I, McFarland NR, Okun MS	J Neuropsychiatry Clin Neurosci, 2012; 24(3): 326-330
6	GPi and STN deep brain stimulation can suppress dyskinesia in Parkinson's disease	Oyama G, Foote KD, Jacobson CE 4th, Velez-Lago F, Go C, Limotai N, Zeilman PR, Romrell J, Wu SS, Neal D, Okun MS	Parkinsonism Relat Disord, 2012; 18(7): 814-818
7	Selection of deep brain stimulation candidates in private neurology practices: referral may be simpler than a computerized triage system	Oyama G, Rodriguez RL, Jones JD, Swartz C, Merritt S, Unger R, Hubmann M, Delgado A, Simon E, Doniger GM, Bowers D, Foote KD, Fernandez HH, Okun MS	Neuromodulation, 2012; 15(3): 246-250

	内 容	編者・著者	掲載情報等
8	Effects of STN and GPi deep brain stimulation on impulse control disorders and dopamine dysregulation syndrome	Moum SJ, Price CC, Limotai N, Oyama G, Ward H, Jacobson C, Foote KD, Okun MS	PLoS One, 2012; 7(1): e29768
9	Low-Frequency Deep Brain Stimulation for Dystonia: Lower is Not Always Better	Velez-Lago FM, Oyama G, Foote KD, Hwynn N, Zeilman P, Jacobson C, Wu S, Okun MS	Tremor Other Hyperkinet Mov (N Y), 2012; 2
10	Addiction-like manifestations and Parkinson's disease: a large single center 9-year experience	Limotai N, Oyama G, Go C, Bernal O, Ong T, Moum SJ, Bhidayasiri R, Foote KD, Bowers D, Ward H, Okun MS	Int J Neurosci, 2012; 122(3): 145-153
11	Art and Parkinson's disease: a dramatic change in an artist's style as an initial symptom	Shimura H, Tanaka R, Urabe T, Tanaka S, Hattori N	J Neurol, 2012; 259: 879-881 (Epub 2011 Oct 19). DOI: 10.1007/s00415-011-6271-y
12	Benefits of prestroke use of angiotensin type 1 receptor blockers on ischemic stroke severity	Miyamoto N, Tanaka Y, Ueno Y, Tanaka R, Hattori N, Urabe T	J Stroke Cerebrovasc Dis, 2012; 21: 363-368 (Epub 2010 Nov 20). DOI: 10.1016/j.jstrokecerebrovasdis
13	Higher binding of the dopamine D3 receptor-preferring ligand [11C](+)-propyl-hexahydro-naphtho-oxazin in methamphetamine polydrug users: a positron emission tomography study	Boileau I, Payer D, Houle S, Behzadi A, Rusjan PM, Tong J, Wilkins D, Selby P, George TP, Zack M, Furukawa Y, Wilson AA, Kish SJ	J Neurosci, 2012; 32: 1353-1359
14	Distribution of monoamine oxidase proteins in human brain: implications for brain imaging studies	Tong J, Meyer JH, Furukawa Y, Boileau I, Chang LJ, Wilson AA, Houle S, Kish SJ	J Cereb Blood Flow Metab (in press)
15	ALS criteria increase the diagnostic sensitivity in patients with bulbar onset	Noto Y, Misawa S, Kanai K, Shibuya K, Iose S, Nasu S, Sekiguchi Y, Fujimaki Y, Nakagawa M, Kuwabara S, Awaji	Clin Neurophysiol, 2012; 123: 382-385
16	Antiganglioside antibodies are associated with axonal Guillain-Barré syndrome: a Japanese-Italian collaborative study	Sekiguchi Y, Uncini A, Yuki N, Misawa S, Notturmo F, Nasu S, Kanai K, Noto Y, Fujimaki Y, Shibuya K, Ohmori S, Sato Y, Kuwabara S	J Neurol Neurosurg Psychiatry, 2012; 83: 23-28
17	Factors associated with the efficiency of PBSC collection in POEMS syndrome patients undergoing autologous PBSC transplantation	Shimizu N, Nakaseko C, Sakaida E, Ohwada C, Takeuchi M, Kawaguchi T, Tsukamoto S, Sakai S, Takeda Y, Abe D, Yokote K, Iseki T, Kanai K, Misawa S, Kuwabara S	Bone Marrow Transplant, 2012; 47(12): 1587-1588
18	Differences in excitability between median and superficial radial sensory axons	Fujimaki Y, Kanai K, Misawa S, Shibuya K, Iose S, Nasu S, Sekiguchi Y, Ohmori S, Noto Y, Kugio Y, Shimizu T, Matsubara S, Lin CS, Kuwabara S	Clin Neurophysiol, 2012; 123: 1440-1445

	内 容	編 者 ・ 著 者	掲 載 情 報 等
19	Non-human primate model of amyotrophic lateral sclerosis with cytoplasmic mislocalization of TDP-43	Uchida A, Sasaguri H, Kimura N, Tajiri M, Ohkubo T, Ono F, Sakaue F, Kanai K, Hirai T, Sano T, Shibuya K, Kobayashi M, Yamamoto M, Yokota S, Kubodera T, Tomori M, Sakaki K, Enomoto M, Hirai Y, Kumagai J, Yasutomi Y, Mochizuki H, Kuwabara S, Uchihara T, Mizusawa H, Yokota T	Brain, 2012; 135: 833-846
20	Cutaneous Sympathetic Dysfunction in Patients with Machado-Joseph Disease	Yamanaka Y, Asahina M, Akaogi Y, Fujinuma Y, Katagiri A, Kanai K, Kuwabara S	Cerebellum, 2012; 11: 1057-1060
21	Motor axonal excitability properties are strong predictors for survival in amyotrophic lateral sclerosis	Kanai K, Shibuya K, Sato Y, Misawa S, Nasu S, Sekiguchi Y, Mitsuma S, Iose S, Fujimaki Y, Ohmori S, Koga S, Kuwabara S	J Neurol Neurosurg Psychiatry, 2012; 83: 734-738
22	Mobilization of PBSCs in poor mobilizers with POEMS syndrome using G-CSF with plerixafor	Shimizu N, Sakaida E, Ohwada C, Takeuchi M, Kawaguchi T, Tsukamoto S, Sakai S, Takeda Y, Sugita Y, Yokote K, Iseki T, Iose S, Kanai K, Misawa S, Kuwabara S, Nakaseko C	Bone Marrow Transplant, 2012; 47: 1587-1588
23	Flattened facial colliculus on magnetic resonance imaging in Machado-Joseph disease	Ogawa Y, Ito S, Makino T, Kanai K, Arai K, Kuwabara S	Mov Disord, 2012; 27: 1041-1046
24	Mutations in PRRT2 responsible for paroxysmal kinesigenic dyskinesias also cause benign familial infantile convulsions	Ono S, Yoshiura K, Kinoshita A, Kikuchi T, Nakane Y, Kato N, Sadamatsu M, Konishi T, Nagamitsu S, Matsuura M, Yasuda A, Komine M, Kanai K, Inoue T, Osamura T, Saito K, Hirose S, Koide H, Tomita H, Ozawa H, Niikawa N, Kurotaki N	J Hum Genet, 2012; 57: 338-341
25	Markedly upregulated serum interleukin-12 as a novel biomarker in POEMS syndrome	Kanai K, Sawai S, Sogawa K, Mori M, Misawa S, Shibuya K, Iose S, Fujimaki Y, Noto Y, Sekiguchi Y, Nasu S, Nakaseko C, Takano S, Yoshitomi H, Miyazaki M, Nomura F, Kuwabara S	Neurology, 2012; 79: 575-582
26	Pentanucleotide repeat-primed PCR for genetic diagnosis of spinocerebellar ataxia type 31	Ishige T, Sawai S, Itoga S, Sato K, Utsuno E, Beppu M, Kanai K, Nishimura M, Matsushita K, Kuwabara S, Nomura F	J Hum Genet, 2012; 57: 807-808
27	A case of adult-onset alexander disease featuring severe atrophy of the medulla oblongata and upper cervical cord on magnetic resonance imaging. Case Rep	Yonezu T, Ito S, Kanai K, Masuda S, Shibuya K, Kuwabara S	Neurol, 2012; 4(3): 202-206

	内 容	編者・著者	掲載情報等
28	Quantitative assessment of gait bradykinesia in Parkinson's disease using a portable gait rhythmogram	Utsumi H, Terashi H, Ishimura Y, Takazawa T, Hayashi A, Mochizuki H, Okuma Y, Orimo S, Takahashi T, Yoneyama M, Mitoma H	Acta Medica Okayama, 2012; 66: 31-40
29	Deficits in scaling of gait force and cycle in parkinsonian gait identified by long-term monitoring of acceleration with the portable gait rhythmogram	Terashi H, Utsumi H, Ishimura Y, Takazawa T, Okuma Y, Yoneyama M, Mitoma H	ISRN Neurology Volume 2012, Article ID 306816, 8 pages
30	How far do the complaints of patients with Parkinson's disease reflect motor fluctuation? Quantitative analysis using a portable gait rhythmogram	Utsumi H, Terashi H, Ishimura Y, Takazawa T, Okuma Y, Yoneyama M, Mitoma H	ISRN Neurology Volume 2012, Article ID 372030
31	Are selective serotonin reuptake inhibitors associated with greater apathy in Parkinson's disease?	Zahodne LB, Bernal-Pacheco O, Bowers D, Ward H, Oyama G, Limotai N, Velez-Lago F, Rodriguez RL, Malaty I, McFarland NR, Okun MS	J Neuropsychiatry Clin Neurosci, 2012; 24(3): 326-330
32	GPI and STN deep brain stimulation can suppress dyskinesia in Parkinson's disease	Oyama G, Foote KD, Jacobson CE 4th, Velez-Lago F, Go C, Limotai N, Zeilman PR, Romrell J, Wu SS, Neal D, Okun MS	Parkinsonism Relat Disord, 2012; 18(7): 814-818
33	Selection of deep brain stimulation candidates in private neurology practices: referral may be simpler than a computerized triage system	Oyama G, Rodriguez RL, Jones JD, Swartz C, Merritt S, Unger R, Hubmann M, Delgado A, Simon E, Doniger GM, Bowers D, Foote KD, Fernandez HH, Okun MS	Neuromodulation, 2012; 15(3): 246-250
34	Effects of STN and GPI deep brain stimulation on impulse control disorders and dopamine dysregulation syndrome	Moum SJ, Price CC, Limotai N, Oyama G, Ward H, Jacobson C, Foote KD, Okun MS	PLoS One, 2012; 7(1): e29768
35	Low-Frequency Deep Brain Stimulation for Dystonia: Lower is Not Always Better	Velez-Lago FM, Oyama G, Foote KD, Hwynn N, Zeilman P, Jacobson C, Wu S, Okun MS	Tremor Other Hyperkinet Mov (N Y), 2012; 2
36	Addiction-like manifestations and Parkinson's disease: a large single center 9-year experience	Limotai N, Oyama G, Go C, Bernal O, Ong T, Moum SJ, Bhidayasiri R, Foote KD, Bowers D, Ward H, Okun MS	Int J Neurosci, 2012; 122(3): 145-153
37	Urinary homocysteic acid levels correlate with mini-mental state examination scores in Alzheimer's disease patients	Hasegawa T, Ichiba M, Matsumoto SE, Kasanuki K, Hatano T, Fujishiro H, Iseki E, Hattori N, Yamada T, Tabira T	Journal of Alzheimer's disease, 2012 Mar; 31(1): 59-64
38	Long-term oral lithium treatment attenuates motor disturbance in tauopathy model mice: Implications of autophagy promotion	Shimada K, Motoi Y, Ishiguro K, Kambe T, Matsumoto SE, Itaya M, Kunichika M, Mori H, Shinohara A, Chiba M, Mizuno Y, Ueno T, Hattori N	Neurobiology of disease, 2012 Apr; 46(1): 101-108
39	White matter hyperintensities in patients with multiple system atrophy	Umoto M, Miwa H, Ando R, Kajimoto Y and Kondo T	Parkinsonism & Related Disorders, 2012; 16: 249-251

	内 容	編者・著者	掲載情報等
40	Combination of transcranial sonography, olfactory testing, and MIBG myocardial scintigraphy as a diagnostic indicator for Parkinson's disease	Izawa M-O, Miwa H, Kajimoto Y, Kondo T	European Journal of Neurology, 2012; 19: 411-416
41	Ephrin-A1-mediated dopaminergic neurogenesis and angiogenesis in a rat model of Parkinson's disease	Jing X, Miwa H, Sawada T, Nakanishi I, Kondo T, Miyajima M, Sakaguchi K	PLoS One, 2012; 7(2): e32019
42	Ultrasonography of the diaphragm in amyotrophic lateral sclerosis: clinical significance in assessment of respiratory functions	Hiwatani Y, Sakata M, Miwa H	Amyotrophic lateral sclerosis, 2012; 14: 127-131
43	Awaji ALS criteria increase the diagnostic sensitivity in patients with bulbar onset	Noto Y, Misawa S, Kanai K, Shibuya K, Iose S, Nasu S, Sekiguchi Y, Fujimaki Y, Nakagawa M, Kuwabara S	Clin Neurophysiol, 2012; 123: 382-385
44	Antiganglioside antibodies are associated with axonal Guillain-Barré syndrome: a Japanese-Italian collaborative study	Sekiguchi Y, Uncini A, Yuki N, Misawa S, Notturmo F, Nasu S, Kanai K, Noto Y, Fujimaki Y, Shibuya K, Ohmori S, Sato Y, Kuwabara S	J Neurol Neurosurg Psychiatry, 2012; 83: 23-28
45	Factors associated with the efficiency of PBSC collection in POEMS syndrome patients undergoing autologous PBSC transplantation	Shimizu N, Nakaseko C, Sakaida E, Ohwada C, Takeuchi M, Kawaguchi T, Tsukamoto S, Sakai S, Takeda Y, Abe D, Yokote K, Iseki T, Kanai K, Misawa S, Kuwabara S	Bone Marrow Transplant, 2012; 47(12): 1587-1588
46	Differences in excitability between median and superficial radial sensory axons	Fujimaki Y, Kanai K, Misawa S, Shibuya K, Iose S, Nasu S, Sekiguchi Y, Ohmori S, Noto Y, Kugio Y, Shimizu T, Matsubara S, Lin CS, Kuwabara S	Clin Neurophysiol, 2012; 123: 1440-1445
47	Non-human primate model of amyotrophic lateral sclerosis with cytoplasmic mislocalization of TDP-43	Uchida A, Sasaguri H, Kimura N, Tajiri M, Ohkubo T, Ono F, Sakae F, Kanai K, Hirai T, Sano T, Shibuya K, Kobayashi M, Yamamoto M, Yokota S, Kubodera T, Tomori M, Sakaki K, Enomoto M, Hirai Y, Kumagai J, Yasutomi Y, Mochizuki H, Kuwabara S, Uchihara T, Mizusawa H, Yokota T	Brain, 2012; 135: 833-846
48	Cutaneous Sympathetic Dysfunction in Patients with Machado-Joseph Disease	Yamanaka Y, Asahina M, Akaogi Y, Fujinuma Y, Katagiri A, Kanai K, Kuwabara S	Cerebellum, 2012; 11: 1057-1060
49	Motor axonal excitability properties are strong predictors for survival in amyotrophic lateral sclerosis	Kanai K, Shibuya K, Sato Y, Misawa S, Nasu S, Sekiguchi Y, Mitsuma S, Iose S, Fujimaki Y, Ohmori S, Koga S, Kuwabara S	J Neurol Neurosurg Psychiatry, 2012; 83: 734-738

	内 容	編者・著者	掲載情報等
50	Mobilization of PBSCs in poor mobilizers with POEMS syndrome using G-CSF with plerixafor	Shimizu N, Sakaida E, Ohwada C, Takeuchi M, Kawaguchi T, Tsukamoto S, Sakai S, Takeda Y, Sugita Y, Yokote K, Iseki T, Iose S, Kanai K, Misawa S, Kuwabara S, Nakaseko C	Bone Marrow Transplant, 2012; 47: 1587-1588
51	Flattened facial colliculus on magnetic resonance imaging in Machado-Joseph disease	Ogawa Y, Ito S, Makino T, Kanai K, Arai K, Kuwabara S	Mov Disord, 2012; 27: 1041-1046
52	Mutations in PRRT2 responsible for paroxysmal kinesigenic dyskinesias also cause benign familial infantile convulsions	Ono S, Yoshiura K, Kinoshita A, Kikuchi T, Nakane Y, Kato N, Sadamatsu M, Konishi T, Nagamitsu S, Matsuura M, Yasuda A, Komine M, Kanai K, Inoue T, Osamura T, Saito K, Hirose S, Koide H, Tomita H, Ozawa H, Niikawa N, Kurotaki N	J Hum Genet, 2012; 57: 338-341
53	Markedly upregulated serum interleukin-12 as a novel biomarker in POEMS syndrome	Kanai K, Sawai S, Sogawa K, Mori M, Misawa S, Shibuya K, Iose S, Fujimaki Y, Noto Y, Sekiguchi Y, Nasu S, Nakaseko C, Takano S, Yoshitomi H, Miyazaki M, Nomura F, Kuwabara S	Neurology, 2012; 79: 575-582
54	Pentanucleotide repeat-primed PCR for genetic diagnosis of spinocerebellar ataxia type 31	Ishige T, Sawai S, Itoga S, Sato K, Utsuno E, Beppu M, Kanai K, Nishimura M, Matsushita K, Kuwabara S, Nomura F	J Hum Genet, 2012; 57: 807-808
55	A case of adult-onset alexander disease featuring severe atrophy of the medulla oblongata and upper cervical cord on magnetic resonance imaging	Yonezu T, Ito S, Kanai K, Masuda S, Shibuya K, Kuwabara S	Case Rep Neurol, 2012; 4(3): 202-206
56	Analyses of the MAPT, PGRN, and C9orf72 mutations in Japanese patients with FTLN, PSP, and CBS	Ogaki K, Li Y, Takanashi M, Ishikawa K, Kobayashi T, Nonaka T, Hasegawa M, Kishi M, Yoshino H, Funayama M, Tsukamoto T, Shioya K, Yokochi M, Imai H, Sasaki R, Kokubo Y, Kuzuhara S, Tomiyama H, Hattori N	Parkinsonism Relat Disord, 2012; 19(1): 15-20
57	VPS35 Mutation in Japanese Patients with Typical Parkinson's Disease	Ando M, Funayama M, Li Y, Kashihara K, Murakami Y, Ishizu N, Toyoda C, Noguchi K, Hashimoto T, Nakano N, Sasaki R, Kokubo Y, Kuzuhara S, Ogaki K, MD, Yamashita C, Yoshino H, Hatano T, Tomiyama H, Hattori N	Mov Disord, 2012; 27(11): 1413-1417
58	Pseudo-heterozygous Rearrangement Mutation of parkin	Funayama M, Yoshino H, Li Y, Hiromichi Kusaka H, Tomiyama H, Hattori N	Mov Disord, 2012; 27(4): 552-555

	内 容	編者・著者	掲載情報等
59	Long-term oral lithium treatment attenuates motor disturbance in tauopathy model mice: Implications of autophagy promotion	Shimada K, Motoi Y, Ishiguro K, Kambe T, Matsumoto S, Itaya M, Kunichika M, Mori H, Shinohara S, Chiba M, Mizuno Y, Ueno T, Hattori N	Neurobiol Dis, 2012; 46: 101-108
60	White matter alteration of the cingulum in Parkinson's disease with and without dementia: evaluation by diffusion tensor tract-specific analysis	Kamagata K, Motoi Y, Abe O, Shimoji K, Hori M, Nakanishi A, Sano T, Kuwatsuru R, Aoki S, Hattori N	AJNR, 33: 890-895
61	Lack of Genetic association of the UCHL1Gene with Alzheimer's disease and Parkinson's disease with dementia	Shibata N, Motoi Y, Tomiyama H, Ohnuma T, Kuerban B, Tomson K, Komatsy M, HattoriN, Arai H	Demen Geriatr Cogn Disord, 2012; 33; 250-254
62	Soluble amyloid precursor protein α in the cerebrospinal fluid as a diagnostic and prognostic biomarker for idiopathic normal pressure	Miyajima M, Makajima M, Ogino I, Miyata J, Motoi Y, Arai H	European J Neurol, 2012; 1468-1331
63	Blood-brain barrier disruption is more severe in neuromyelitis optica than in multiple sclerosis and correlates with clinical disability	Tomizawa Y, Yokoyama K, Saiki S, Takahashi T, Matsuoka J, Hattori N	J Int Med Res, 2012; 40(4): 1483-1491
64	Neutralizing antibodies are associated with a reduction of interferon- β efficacy during the treatment of Japanese multiple sclerosis patients	Sato DK, Nakashima I, Fukazawa T, Shimizu Y, Tomizawa Y, Yokoyama K, Mitsu T, Creeke PI, Farrell R, Giovannoni G, Itoyama Y, Fujihara K, Aoki M	Tohoku J Exp Med, 2012; 228(2): 85-92
65	Analysis of C9orf72 repeat expansion in 563 Japanese patients with amyotrophic lateral sclerosis	Ogaki K, Li Y, Atsuta N, Tomiyama H, Funayama M, Watanabe H, et al.	Neurobiol Aging, 2012; 33: 2527 e11-6.
66	Anti-aquaporin-4 antibody-positive definite neuromyelitis optica in a patient with thymectomy for myasthenia gravis	Ogaki K, Hirayama T, Chijiwa K, Fukae J, Furuya T, Noda K, et al.	Neurologist, 2012; 18: 76-79
67	Benefits of Prestroke Use of Angiotensin Type 1 Receptor Blockers on Ischemic Stroke Severity	Miyamoto N, Tanaka Y, Ueno Y, Tanaka R, Hattori N, Urabe T	J Stroke Cerebrovasc Dis, 2012 Jul; 21(5): 363-368
68	Cerebral endothelial derived vascular endothelial growth factor promotes the migration but not the proliferation of oligodendrocyte precursor cells in vitro	Hayakawa K, Seo JH, Pham LD, Miyamoto N, Som AT, Guo S, Kim KW, Lo EH, Arai K	Neurosci Lett, 2012 Mar 28; 513(1): 42-46
69	High-mobility group box 1 from reactive astrocytes enhances the accumulation of endothelial progenitor cells in damaged white matter	Hayakawa K, Miyamoto N, Seo JH, Pham LD, Kim KW, Lo EH, Arai K	J Neurochem, 2012 Dec 10. doi: 10.1111/jnc.12120. [Epub ahead of print]
70	Pseudo-heterozygous rearrangement mutation of parkin	Funayama M, Yoshino H, Li Y, Kusaka H, Tomiyama H, Hattori N	Mov Disord, 2012; 27(4): 552-555
71	PINK1 autophosphorylation upon membrane potential dissipation is essential for Parkin recruitment to damaged mitochondria	Okatsu K, Oka T, Iguchi M, Imamura K, Kosako H, Tani N, Kimura M, Go E, Koyano F, Funayama M, Shiba-Fukushima K, Sato S, Shimizu H, Fukunaga Y, Taniguchi H, Komatsu M, Hattori N, Mihara K, Tanaka K, Matsuda N	Nat Commun, 2012 Aug 21; 3: 1016. doi: 10.1038/ncomms2016

	内 容	編者・著者	掲載情報等
72	VPS35 mutation in Japanese patients with typical Parkinson disease	Ando M, Funayama M, Li Y, Kashihara K, Murakami Y, Ishizu N, Toyoda C, Noguchi K, Hashimoto T, Nakano N, Sasaki R, Kokubo Y, Kuzuhara S, Ogaki K, Yamashita C, Yoshino H, Hatano T, Tomiyama H, Hattori N	Mov Disord, 2012 Sep 15; 27(11): 1413-1417
73	Mitochondrial dysfunction associated with increased oxidative stress and alpha-synuclein accumulation in PARK2 iPSC-derived neurons and postmortem brain tissue	Imaizumi Y, Okada Y, Akamatsu W, Koike M, Kuzumaki N, Hayakawa H, Nihira T, Kobayashi T, Ohyama M, Sato S, Takanashi M, Funayama M, Hirayama A, Soga T, Hishiki T, Suematsu M, Yagi T, Ito D, Kosakai A, Hayashi K, Shouji M, Nakanishi A, Suzuki N, Mizuno Y, Mizushima N, Amagai M, Uchiyama Y, Mochizuki H, Hattori N, Okano H	Mol Brain, 2012 Oct 6; 5(1): 35
74	Axonal outgrowth and dendritic plasticity in the cortical peri-infarct area after experimental stroke	Ueno Y, Chopp M, Zhang L, Buller B, Liu Z, Lehman NL, Liu XS, Zhang Y, Roberts C, Zhang ZG	Stroke, 2012; 43: 2221-2228
75	Therapeutic benefit of treatment of stroke with simvastatin and human umbilical cord blood cells: neurogenesis, synaptic plasticity and axon growth	Cui X, Chopp M, Shehadah A, Zacharek A, Kuzmin-Nichols N, Sanberg CD, Dai J, Zhang C, Ueno Y, Roberts C, Chen J	Cell Transplant, 2012; 21: 845-856
76	Regulation of serum response factor by miRNA-200 and miRNA-9 modulates oligodendrocyte progenitor cell differentiation	Buller B, Chopp M, Ueno Y, Zhang L, Zhang RL, Morris D, Zhang Y, Zhang ZG	Glia, 2012; 60: 1906-1914
77	Benefits of prestroke use of angiotensin type 1 receptor blockers on ischemic stroke severity	Miyamoto N, Tanaka Y, Ueno Y, Tanaka R, Hattori N, Urabe T	J Stroke Cerebrovasc Dis, 2012; 21: 363-368
78	Japanese amyotrophic lateral sclerosis patients with GGGGCC hexanucleotide repeat expansion in C9ORF72	Konno T, Shiga A, Tsujino A, Sugai A, Kato T, Kanai K, Yokoseki A, Eguchi H, Kuwabara S, Nishizawa M, Takahashi H, Onodera O	doi: 10.1136/jnnp-2012-302272. Epub 2012 Sep 25
79	PINK1-mediated phosphorylation of the Parkin ubiquitin-like domain primes mitochondrial translocation of Parkin and regulates mitophagy	Shiba-Fukushima K, Imai Y, Yoshida S, Ishihama Y, Kanao T, Sato S, Hattori N	Sci Rep, 2012; 2: Article number: 1002
80	The nitric oxide-cyclic GMP pathway regulates FoxO and alters dopaminergic neuron survival in Drosophila	Kanao T, Sawada T, Davies S-A, Ichinose H, Hasegawa K, Takahashi R, Hattori N, Imai Y	PLoS ONE, 2012; 7: e30958
81	Filamin C plays an essential role in the maintenance of the structural integrity of cardiac and skeletal muscles, revealed by the medaka mutant zacro	Fujita M, Mitsuhashi H, Isogai S, Nakata T, Kawakami A, Nonaka I, Noguchi S, Hayashi YK, Nishino I	Dev Biol, 2012 Jan; 361(1): 79-89

	内 容	編者・著者	掲載情報等
82	Peracetylated N-acetylmannosamine, a synthetic sugar molecule, effectively rescues muscle phenotype and biochemical defects in a mouse model of sialic acid deficient myopathy	Malicdan MC, Noguchi S, Tokutomi T, Goto YI, Nonaka I, Hayashi YK, Nishino I	J Biol Chem, 2012 Jan; 287(4): 2689-2705
83	A novel mutation in the LMNA gene causes congenital muscular dystrophy with dropped head and brain involvement	Hattori A, Komaki H, Kawatani M, Sakuma H, Saito Y, Nakagawa E, Sugai K, Sasaki M, Hayashi YK, Nonaka I, Nishino I	Neuromuscul Disord, 2012 Feb; 22(2): 149-151
84	Muscle glycogen storage disease 0 presenting recurrent syncope with weakness and myalgia	Sukigara S, Liang WC, Komaki H, Fukuda T, Miyamoto T, Saito T, Saito Y, Nakagawa E, Sugai K, Hayashi YK, Sugie H, Sasaki M, Nishino I	Neuromuscul Disord, 2012 Feb; 22(2): 162-165
85	Myotonic dystrophy type 2 is rare in the Japanese population	Sukigara S, Minami N, Arahata H, Ohno K, Abe K, Hayashi YK, Nishino I	J Hum Genet, 2012 Mar; 57(3): 219-220
86	Increase in number of sporadic inclusion body myositis (sIBM) in Japan	Suzuki N, Aoki M, Mori-Yoshimura M, Hayashi YK, Nonaka I, Nishino I	J Neurol, 2012 Mar; 259(3): 554-556
87	Effects of enzyme replacement therapy on five patients with advanced late-onset glycogen storage disease type II: a 2-year follow-up study	Suzuki N, Mori-Yoshimura M, Yamamoto T, Sakamoto C, Wakita M, Kobayashi Y, Fukumoto Y, Oya Y, Fukuda T, Sugie H, Hayashi YK, Nishino I, Nonaka I, Murata M	J Inherit Metab Dis, 2012 Mar; 35(2): 301-310
88	Characterization of the Asian myopathy patients with VCP mutations	Shi Z, Hayashi YK, Mitsuhashi S, Goto K, Kaneda D, Choi YC, Toyoda C, Hieda S, Kamiyama T, Sato H, Wada M, Noguchi S, Nonaka I, Nishino I	Eur J Neurol, 2012 Mar; 19(3): 501-509
89	In Vivo Characterization of Mutant Myotilins	Keduka E, Hayashi YK, Shalaby S, Mitsuhashi H, Noguchi S, Nonaka I, Nishino I	Am J Pathol, 2012 Apr; 180(4): 1570-1580
90	Acid phosphatase-positive globular inclusions is a good diagnostic marker for two patients with adult-onset Pompe disease lacking disease specific pathology	Tsuburaya RS, Monma K, Oya Y, Nakayama T, Fukuda T, Sugie H, Hayashi YK, Nonaka I, Nishino I	Neuromuscul Disord, 2012 May; 22(5): 389-393
91	Myopathy associated with antibodies to signal recognition particle: disease progression and neurological outcome	Suzuki S, Hayashi YK, Kuwana M, Tsuburaya R, Suzuki N, Nishino I	Arch Neurol, 2012 Jun; 69(6): 728-732
92	Heterozygous UDP-GlcNAc 2-epimerase and N-acetylmannosamine kinase domain mutations in the GNE gene result in a less severe GNE myopathy phenotype compared to homozygous N-acetylmannosamine kinase domain mutations	Mori-Yoshimura M, Monma K, Suzuki N, Aoki M, Kumamoto T, Tanaka K, Tomimitsu H, Nakano S, Sonoo M, Shimizu J, Sugie K, Nakamura H, Oya Y, Hayashi YK, Malicdan MC, Noguchi S, Murata M, Nishino I	J Neurol Sci, 2012 Jul; 318(1-2): 100-105

	内 容	編者・著者	掲載情報等
93	Clinicopathological features of centronuclear myopathy in Japanese populations harboring mutations in dynamin 2	Mori-Yoshimura M, Okuma A, Oya Y, Fujimura-Kiyono C, Nakajima H, Matsuura K, Takemura A, Malicdan MC, Hayashi YK, Nonaka I, Murata M, Nishino I	Clin Neurol Neurosurg. 2012 Jul; 114(6): 678-683
94	Positive association between STAT4 polymorphisms and polymyositis/ dermatomyositis in a Japanese population	Sugiura T, Kawaguchi Y, Goto K, Hayashi YK, Tsuburaya R, Furuya T, Gono T, Nishino I, Yamanaka H	Ann Rheum Dis. 2012 Oct; 71(10): 1646-1650
95	The C2A domain in dysferlin is important for association with MG53 (TRIM 72)	Matsuda C, Miyake K, Kameyama K, Keduka E, Takeshima H, Imamura T, Araki N, Nishino I, Hayashi YK	PLOS Currents Muscular Dystrophy. 2012 Nov; 4: e5035add8caff4
96	Rimmed vacuoles in Becker muscular dystrophy have similar features with inclusion myopathies	Momma K, Noguchi S, Malicdan MC, Hayashi YK, Minami N, Kamakura K, Nonaka I, Nishino I	PLoS One. 2012 Dec; 7(12): e52002
97	VPS35 Mutation in Japanese Patients with Typical Parkinson's Disease	Ando M, Funayama M, Li Y, Kashihara K, Murakami Y, Ishizu N, Toyoda C, Noguchi K, Hashimoto T, Nakano N, Sasaki R, Kokubo Y, Kuzuhara S, Ogaki K, Yamashita C, Yoshino H, Hatano T, Tomiyama H, Hattori N	Mov Disord. 2012; 27(11): 1413-1417
98	Pseudo-heterozygous rearrangement mutation of parkin	Funayama M, Yoshino H, Li Y, Kusaka H, Tomiyama H, Hattori N	Mov Disord. 2012; 27(4): 552-555
99	Pigment-dispersing factor is involved in age-dependent rhythm changes in <i>Drosophila melanogaster</i>	Umezaki Y, Yoshii T, Kawaguchi T, Helfrich-Förster C, Tomioka K	Journal of Biological Rhythms. 2012 Dec; 27(6): 423-432
100	The Unrelated Communication Interlude(UCI) - An automatic behavior phenomenon in Parkinson's disease	Fusegi K, Hattori N, Mizuno Y, Mori H	Parkinsonism Relat Disord. 2012; 18: 986-989
101	Efficacy and Safety of Extended- Versus Immediate-Release Pramipexole in Japanese Patients With Advanced and L-dopa-Undertreated Parkinson Disease: A Double-Blind, Randomized Trial	Mizuno Y, Yamamoto M, Kuno S, Hasegawa K, Hattori N, Kagimura T, Sarashina A, Rascol O, Schapira AH, Barone P, Hauser RA, Poewe W	Clin Neuropharmacol. 2012 Jul; 35(4): 174-181
102	Accumulation of α -synuclein triggered by presynaptic dysfunction	Nakata Y, Yasuda T, Fukaya M, Yamamori S, Itakura M, Nihira T, Hayakawa H, Kawanami A, Kataoka M, Nagai M, Sakagami H, Takahashi M, Mizuno Y, Mochizuki H	J Neurosci. 2012 Nov 28; 32(48): 17186-17196
英文総説			
1	Patient perspectives on Parkinson's disease therapy in Japan and the United States: results of two patient surveys	Hattori N, Fujimoto K, Kondo T, Murata M, Stacy M	Patient Relat Outcome Meas. 2012; 3: 31-38

	内 容	編者・著者	掲載情報等
2	Parkin and Parkinson disease	Shimura H, Mizuno Y, Hattori N	Clin Chem, 2012 Aug; 58(8): 1260-1261
3	Art and Parkinson's disease: a dramatic change in an artist's style as an initial symptom	Shimura H, Tanaka R, Urabe T, Tanaka S, Hattori N	J Neurol, 2012 May; 259(5): 879-881
4	Molecular pathogenesis of Parkinson's disease: update	Saiki S, Sato S, Hattori N	J Neurol Neurosurg Psychiatry, 2012 Apr; 83(4): 430-436
5	Autosomal dominant parkinsonism: its etiologies and differential diagnoses	Hattori N	Parkinsonism Relat Disord, 2012 Jan; 18(Suppl 1): S1-3. Review
6	The synaptic function of LRRK2	Lee S, Imai Y, Gehrke S, Liu S, Lu B	Biochem Soc Trans, 2012; 40: 1047-1051
7	Mitochondrial regulation by the PINK1-Parkin signaling	Imai Y	ISRN Cell Biol, 2012; Article ID 926160
8	Editorial; Animal models of Parkinson's disease	Imai Y, Venderova K, Lim K-L	Parkinsons Dis, 2012; Article ID 729428
英文著書			
1	Dopa-Responsive Dystonia. Movement Disorder Emergencies: Diagnosis and Treatment [2nd Edition]	Furukawa Y, Guttman M, Nakamura S, Kish SJ	Springer [Humana Press] (in press)
2	A Unique Case Illustrating the Challenge of Distinguishing Organic From Psychogenic Tics	Hwynn N, Oyama G, Okun MS. Tics from a Church Choir	Fernandez HH, Merello M, eds. Movement Disorders: Unforgettable Cases and Lessons from the Bedside: Demos Medical Publishing; 2012: 272-274
3	Rodent model of tremor (Chapter 3)	Miwa H	In "Mechanisms and emerging therapies of tremor disorders" (Ed.) Grimaldi G and Manto M, pp37-51, Springer, NY, 2012
英文報告			
1	ROCK-phosphorylated vimentin modifies mutant huntingtin aggregation via sequestration of IRBIT	Bauer PO, Hudec R, Goswami A, Kurosawa M, Matsumoto G, Mikoshiba K, et al.	Mol Neurodegener, 2012; 7: 43
2	Local unfolding of Cu, Zn superoxide dismutase monomer determines the morphology of fibrillar aggregates	Ding F, Furukawa Y, Nukina N, Dokholyan NV	J Mol Biol, 2012 Aug 24; 421 (4-5): 548-560
3	Resection of multiple neurinomas of the cauda equine improves normal pressure hydrocephalus	Fuse A, Nishioka K, Shimura H, Manabe W, Tanaka R, Hattori N, Urabe T	Open Journal of Modern Neurosurgery (Published online July 2012)
4	Urinary homocysteic acid levels correlate with mini-mental state examination scores in Alzheimer's disease patients	Hasegawa T, Ichiba M, Matsumoto SE, Kasanuki K, Hatano T, Fujishiro H, Iseki E, Hattori N, Yamada T, Tabira T	Journal of Alzheimer's disease, 2012 Mar; 31(1): 59-64
5	Dermatomal Sensory Manifestations in Lateral Medullary Infarction	Hongo H, Tanaka Y, Shimada Y, Tanaka R, Hattori N, Urabe T	J Stroke Cerebrovasc Dis, 2012 Oct 22 (Epub ahead of print)
6	Vivid Visual Hallucinations Manifested as the Initial Symptom in a Patient with Neurosyphilis	Kambe T, Shimura H, Ueno Y, Nishioka K, Tanaka R, Hattori N, Urabe T	Psychosomatics, 2012 Sep 27. doi: pii: S0033-3182(12)00122-3

	内 容	編者・著者	掲載情報等
7	A mild form of adult-onset opsoclonus-myoclonus syndrome associated with antiglutamate receptor antibodies	Kambe T, Takahashi Y, Furukawa Y	JAMA Neurol (in press)
8	A pediatric patient with myopathy associated with antibodies to a signal recognition particle	Kawabata T, Komaki H, Saito T, Saito Y, Nakagawa E, Sugai K, Sasaki M, Hayashi YK, Nishino I, Momomura M, Kizawa T, Imagawa T, Yokota S	Brain Dev, 2012 Nov; 34(10): 877-880
9	Takotsubo cardiomyopathy associated with lithium intoxication in bipolar disorder: a case report	Kitami M, Oizumi H, Kish SJ, Furukawa Y	J Clin Psychopharmacol (in press)
10	Guidelines for the use and interpretation of assays for monitoring autophagy	Klionsky DJ, Abdalla FC, Abeliovich H, Abraham RT, Acevedo-Arozena A, Adeli K, et al.	Autophagy, 2012 Apr; 8(4): 445-544
11	Selective muscle involvement in a family affected by a second LIM domain mutation of fh1l: An imaging study using computed tomography	Komagamine T, Kawai M, Kokubun N, Miyatake S, Ogata K, Hayashi YK, Nishino I, Hirata K	J Neurol Sci, 2012 Jul; 318(2012): 163-167
12	Post-aggregation oxidation of mutant huntingtin controls the interactions between aggregates	Mitomi Y, Nomura T, Kurosawa M, Nukina N, Furukawa Y	J Biol Chem, 2012 Oct 5; 287(41): 34764-34775
13	Avoidance of swallowing saliva: a symptoms related to aberrant basal ganglia function?	Miwa H, Tsuruta K, Kondo T	Neurocase 2012 (in press)
14	Superficial siderosis due to pseudomeningocele	Murata KY, Imae S, Miwa H, Kondo T	Intern Med, 2012; 51: 1951-1952
15	Tachistoscopic Study of a Woman Suffering from Migraine When Writing with the Right Hand	Nakano M, Tanaka S, Izuno K, Ichihara S Mirror Writing: A	J Clin Exp Neuropsychol, 2012 Dec; 34(10): 1080-1088
16	A Lesson From Vascular Parkinsonism	Nakayama Y, Miwa H: Drug-Induced Camptocormia	Intern Medicine, 2012; 51: 2843-2844
17	Modulation of voltage-gated K ⁺ channels by the sodium channel beta1 subunit	Nguyen HM, Miyazaki H, Hoshi N, Smith BJ, Nukina N, Goldin AL, et al.	Proc Natl Acad Sci U S A, 2012 Nov 6; 109(45): 18577-18582
18	Anti-aquaporin-4 antibody-positive definite neuromyelitis optica in a patient with thymectomy for myasthenia gravis	Ogaki K, Hirayama T, Chijiwa K, Fukae J, Furuya T, Noda K, Fujishima K, Hattori N, Takahashi T, Okuma Y	Neurologist, 2012; 18: 76-79
19	Long-term oral lithium treatment attenuates motor disturbance in tauopathy model mice: Implications of autophagy promotion	Shimada K, Motoi Y, Ishiguro K, Kambe T, Matsumoto SE, Itaya M, Kunichika M, Mori H, Shinohara A, Chiba M, Mizuno Y, Ueno T, Hattori N	Neurobiology of disease, 2012 Apr; 46(1): 101-108
20	Cerebral infarction in a young man using high-dose anabolic steroids	Shimada Y, Yoritaka A, Tanaka Y, Miyamoto N, Ueno Y, Hattori N, Takao U	J Stroke Cerebrovasc Dis, 2012; 21: 906.e9-11
21	Teaching Neuroimages: Unilateral arm and contralateral leg amyotrophy in FSHD: Unusual presentation	Sugie K, Hayashi YK, Goto K, Nishino I, Ueno S	Neurology, 2012 Jul; 79(5): e46

	内 容	編 者・著 者	掲 載 情 報 等
22	Predominant vasogenic edema in a patient with fatal cerebral air embolism	Tanaka R, Shimada Y, Shimura H, Oizumi H, Hattori N, Tanaka S	J Stroke Cerebrovasc Dis, 2012 Aug; 21(6): 509-511
23	Economy class stroke syndrome after a long drive	Tanaka R, Kawanabe T, Yamauchi Y, Shimura H, Tanaka Y, Miyamoto N, Ueno Y, Urabe T, Hattori N, Tanaka S	J Stroke Cerebrovasc Dis, 2012 Feb; 21(2): 155-157
24	Cerebral infarcts associated with adenomyosis among middle-aged women	Yamashiro K, Tanaka R, Nishioka K, Ueno Y, Shimura H, Okuma Y, Hattori N, Urabe T	J Stroke Cerebrovasc Dis, 2012 Nov; 21(8): 910
25	Cerebral infarction developing in a non-cancer patient with a markedly elevated level of mucinous tumor marker	Yamashiro K, Furuya T, Noda K, Urabe T, Hattori N, Okuma Y	J Stroke Cerebrovasc Dis, 2012; 21: 619.e1-619.e2
26	Gradient echo T2*-weighted MRI demonstrating cerebral microbleeds in a patient with microscopic polyangiitis complicated by cerebrovascular disease	Yamashiro K, Mori A, Shimada Y, Furuya T, Noda K, Urabe T, Hattori N, Okuma Y	J Stroke Cerebrovasc Dis, 2012; 21: 904.e7-904.e9
27	Cerebral infarcts associated with adenomyosis among middle-aged women	Yamashiro K, Tanaka R, Nishioka K, Ueno Y, Shimura H, Okuma Y, Hattori N, Urabe T	J Stroke Cerebrovasc Dis, 2012; 21: 910.e1-5

和文原著

1	パーキンソン病の振戦と抑うつに対するプラミベキソールの効果. 徐放錠と速放錠の第Ⅲ相試験のサブ解析	長谷川一子, 久野貞子, 服部信孝, 山本光利, 古和久幸, 鈴木達夫, 吉富幹雄, 水野美邦	Ther Res, 2012; 33: 917-927
2	DBS 治療における神経内科医の役割 (神経内科の立場から)	下 泰司	臨床神経, 2012; 52: 1103-1105

和文総説

1	新しい Parkinson 病治療薬アポカイン 新たな薬物療法 Parkinson 病におけるレスキュー療法 (総説)	服部信孝	神経内科, 2012.5; 76(5): 506-511
2	神経疾患治療ガイドライン 国際比較からみた本邦の特徴 Parkinson 病治療ガイドラインの国際比較 (解説)	服部信孝	神経治療学, 2012.5; 29(3): 319-326
3	【ミトコンドリア病 -up to date】神経疾患, 老化とミトコンドリア異常 パーキンソン病 (解説/特集)	佐藤栄人, 服部信孝	Clin Neurosc, 2012.9; 30(9): 1047-1050
4	Parkinson 病治療ガイドラインの国際比較	服部信孝	神経治療学, 2012; 29: 319-326
5	パーキンソン病と中脳エコーの変化. 特集: パーキンソン病の新しい側面	井澤(大川)真佐江, 三輪英人	Brain and Nerve, 2012; 65: 413-422
6	ドパミン受容体アゴニスト. パーキンソン病診断の有用な検査: 間違いやすい疾患との鑑別	井澤真佐江, 梶本賀義, 三輪英人	Vascular Lab, 2012; 9: 278-283
7	「神経変性疾患に関与する miRNA とその臨床応用への可能性」臨床・創薬利用がみえてきた microRNA	今居 譲, 服部信孝	遺伝子医学 MOOK, 2012; 23: 44-47

	内 容	編者・著者	掲載情報等
8	動脈硬化のハイリスクグループにおける脂質管理の意義と実際；脳梗塞の予防. テーマ 脂質異常症	上野祐司, 卜部貴夫	Medical Practice, 2012; 29: 2081-2084
9	Lamotrigine の神経保護作用	卜部貴夫, 北角和浩	神経内科, 2012; 76: 601-612
10	脳卒中急性期治療の実際；内科的治療 (rt-PA, 薬物療法など). 特集 徹底ガイド 脳卒中 Q&A - プレホスピタルからリハビリまで-	卜部貴夫	救急集中治療, 2012; 24: 881-888
11	ヘパリン. メインテーマ 心原性脳塞栓症と心房細動	卜部貴夫	Clinical Neuroscience, 2012; 30: 1266-1267
12	脳保護研究の現状と展望；虚血性白質障害の分子機構と新たな治療戦略, 第53回日本神経学会学術大会 シンポジウム (1)-1-2	卜部貴夫	臨床神経学, 2012; 52: 908-910
13	パーキンソン病における fatigue と体重減少	大熊泰之	脳と神経, 2012; 64: 384-393
14	パーキンソン病と転倒	大熊泰之	Progress in Medicine, 2012; 32: 1257-1261
15	パーキンソン病の外科的治療：術前, 術中, 術後まで	下 泰司	Modern Physician, 2012; 32(2): 197-200
16	【類似する神経症候・徴候を正しく理解する - 神経診断のピットフォール】 Parkinson 病レボドパ治療における wearing off 現象と on-off 現象	大山彦光, 服部信孝	Clinical Neuroscience, 2012; 30(5): 551-552
17	ドパミン受容体アゴニスト. 特集:いま, 内科薬はこう使う	梶本賀義, 三輪英人	Medicina, 2012; 49: 234-239
18	これから日本に登場するパーキンソン病の治療法	石川景一, 深江治郎	『モダンフィジシャン』; 新興医学出版社, 2012; 32, 221-225
19	【in vivo 実験医学によるヒト疾患解明の最前線 生体イメージングとモデル動物を用いた研究戦略と臨床応用 疾患モデルと分子標的探索による治療薬開発】 ハンチントン病の治療法開発とモデルマウスを用いた評価	紀 嘉浩, 貫名信行	実験医学, 2012; 30(2): 349-356
20	日本におけるデュシェンヌ型筋ジストロフィー患者登録システム - 国際的な希少疾病データベースモデルとしての Remudy の取り組み -	木村 円, 中村治雅, 林由起子, 西野一三, 川井 田伸一, 充, 武	生体の科学 [特集] 小脳研究の課題 (2), 2012; 63(1): 62-68
21	箸がうまく使えない, 字が書きにくい. 特集: 神経診察のコツ, 病歴と診察で病変部位がみえてくる!	高 真守, 三輪英人	レジデントノート, 2012; 13: 2411-2415
22	パーキンソン病はミトコンドリア障害か?	斉木臣二	Frontiers in Parkinson Disease, 2012; 5: 77-81
23	神経変性疾患とオートファジー	斉木臣二	医学のあゆみ, 2012; 241: 255-258
24	Current Topics 「PINK1 と Parkin はミトコンドリアの神経軸索輸送を制御する」	澤田知世, 高橋良輔, Lu B, 今居 讓	実験医学, 2012; 30(11): 1778-1781
25	膠原病と脳神経疾患	富沢雄二, 横山和正, 服部信孝	日本内科学会雑誌, 2012; 101 (8): 2242-2248
26	Tumefactive MS と NMO spectrum disorder の extensive brain lesion	富沢雄二, 横山和正, 服部信孝	神経内科, 2012; 76(6): 549-553

	内 容	編者・著者	掲載情報等
27	顔面肩甲上腕型筋ジストロフィーの最近の進歩	林由起子, 後藤加奈子, 西野一三	臨床神経学, 2012; 52: 1154-1157
28	Machado-Joseph 病 (MJD)	金井数明	最新医学, 2012; 67: 1077-1081
29	パーキンソン病の基礎研究最前線 (遺伝子, 蛋白, ミトコンドリア, 生理): 実地医家のための minimum requirement	船山 学, 富山弘幸	Modern Physician, 2012; 32(2): 201-205
30	HISTORY 遺伝子工学からの恩恵-2 「連鎖解析, 疾患遺伝子の探索: パーキンソン遺伝子発見の経緯」	船山 学, 服部信孝	Bio Clinica, 2012; 27(3): 90-93
31	遺伝子研究からわかったこと	船山 学, 服部信孝	Progress in Medicine, 2012; 32(6): 25-30
32	【神経筋疾患の分子標的治療開発】 p62 のリン酸化と選択的オートファジー	松本 弦, 貫名信行	BIO Clinica, 2012/09/10; 27(10): 916-920
33	MCI 患者におけるアミロイドイメージング	本井ゆみ子	Cognition and Dementia, 2012; 10(3): 68-69
34	今, 認知症にどう向き合うか. Lewy 小体型認知症	頼高朝子, 森 秀生	内科, 南江堂, 2012; 109: 783-787
35	パーキンソン病治療の進歩	頼高朝子	宝冠, 2012; 33: 30-38
36	アルツハイマー型認知症の発現メカニズムに基づく治療薬の位置付け	田平 武	薬局, 2012; 63(2): 211-215
37	アルツハイマー病の治療-現状と将来の展望	田平 武	日中医学, 2012; 26: 14-21
38	アルツハイマー病 薬物治療の今後	田平 武	内科, 南江堂, 2012; 109: 746-752
39	アルツハイマー病に対するワクチン療法研究の進展	田平 武	MSD (メディカルサイエンスダイジェスト), 2012; 38: 436-439
40	老年医学の展望「アルツハイマー病の治療: 現状と将来」	田平 武	日本老年医学会雑誌, 2012; 49: 402-418
41	創刊によせて	田平 武	認知症ケアカンファレンス, 2012; 1: 2-3
42	アルツハイマー病の免疫療法 (ワクチン療法)	田平 武	公衆衛生情報, 2012; 42(9): 9-10
43	Alzheimer 病に対する免疫療法	田平 武	神経内科, 2012; 77(2): 172-178
44	認知症 現在の治療, 近未来の治療, そして予防	田平 武	はげまし448号 (平成24年9月25日) 機動隊等を励ます会発行
45	生活習慣改善による認知症の予防	田平 武	医と食, 2012; 4(6): 296-301
46	期待されるアルツハイマー病治療薬の動向	田平 武	Progress in Medicine, 2012; 32(12): 2577-2583
47	眼で見る神経内科-アミオダロンによる末梢神経障害の電子顕微鏡所見	深江治郎, 舟辺さやか, 川田貴之, 平澤恵理, 服部信孝	神経内科, 2012; 76: 519-520
48	遺伝子工学からの恩恵 iPS 細胞の誕生と再生医療への応用	富施敦仁, 深江治郎, 服部信孝	BIO Clinica, 2012; 27: 705-709
49	【in vivo 実験医学によるヒト疾患解明の最前線 生体イメージングとモデル動物を用いた研究戦略と臨床応用 疾患モデルと分子標的探索による治療薬開発】 ハンチントン病の治療法開発とモデルマウスを用いた評価	紀 嘉浩, 貫名信行	実験医学, 2012; 30(2): 349-356

	内 容	編者・著者	掲載情報等
50	【神経筋疾患の分子標的治療開発】 p62 のリン酸化と選択的オートファジー	松本 弦, 貫名信行	BIO Clinica, 2012/09/10; 27(10): 916-920
51	Current Topics 「PINK1とParkin はミ トコンドリアの神経軸索輸送を制御する」	澤田知世, 高橋良輔, Lu B, 今居 讓	実験医学, 2012; 30(11): 1778- 1781
52	「神経変性疾患に関与する miRNA とそ の臨床応用への可能性」臨床・創薬利用 がみえてきた microRNA	今居 讓, 服部信孝	遺伝子医学 MOOK, 2012; 23: 44-47
53	MS の DMT におけるアドヒアランスの 重要性	野原千洋子	MS FRONTIER, 2012.11; 1(1): 50-53
和文著書			
1	【パーキンソン病の基本的知識】パーキ ンソン病の遺伝学と遺伝子診断の手順	服部信孝	GP レジデントのためのパーキ ンソン病テキストブック, 山本 光利編, 東京; アルタ出版, 2012年5月10日: 74-84
2	【臨床・創薬利用が見えてきた micro RNA】(第1章) microRNA 診断 神経 変性疾患に関与する miRNA とその臨床 応用への可能性 (解説/特集)	今居 讓, 服部信孝	遺伝子医学 MOOK 23号, 大 阪; メディカルドゥ, 2012年9 月: 44-47
3	プラセボ効果について	大山彦光, 服部信孝	ここを押さえる!パーキンソン 病診療, 34の疑問に答える, jmed mook 23, 服部信孝編, 東京; 日本医事新報社, 2012年 12月25日: 98
4	帯状疱疹の注意すべき合併症 b 中枢神経系合併症	山田大介, 深江治郎, 服部信 孝	帯状疱疹 Up-to-Date, 責任編 集: 稲田英一, 編集: 林田眞和, 井関雅子, 東京; 診断と治療社, 2012: 26-28
5	帯状疱疹合併症の治療 a 中枢神経系合併症	山田大介, 深江治郎, 服部信 孝	帯状疱疹 Up-to-Date, 責任編 集: 稲田英一, 編集: 林田眞和, 井関雅子, 東京; 診断と治療社, 2012: 98
6	多発性硬化症	田平 武	樋口輝彦, 市川宏伸, 神庭重 信, 朝田隆, 中込和幸(編), 今 日の精神疾患治療指針; 医学書 院, 2012: 440-442
7	第6節 難病, 第2章 障害児・者の生 活上の障害, 心理, 行動特徴, 障害の理 解 I, 第10巻 障害の理解 I・II, 介護 職員	石垣泰則	実務者研修テキスト, 一般財団 法人長寿社会開発センター, 2012年10月, 44-52
8	Q34 パーキンソン病における公的制度 には何があるの? 第6章 パーキン ソン病の患者さんが望んでいること, 困っ ていることをサポートするために/パー キンソン病診療役立ちコラム⑤ 在宅医 療って必要なの?	伊藤和則, 石垣泰則	あなたも名医!ここを押さえる! パーキンソン病診療, jmed 23; 日本医事新報社, 2012年12月: 162-168
9	糖尿病患者の血管イベント抑制について 教えてください (UKPDS, CARDS, PRO active など)	卜部貴夫	脳卒中診療こんなときどうする Q&A 第2版, 棚橋紀夫, 北川 泰久編, 東京; 中外医学社, 2012: 276-280
10	両側大脳病変 (偽性球麻痺)	卜部貴夫	疾患別に診る嚥下障害, 片桐伯 真, 北住映二, 藤本保志, 丸茂 一義, 谷口 洋, 山脇正永編, 藤島一郎監修, 東京; 医師薬出 版株式会社, 2012: 14-21

	内 容	編者・著者	掲載情報等
11	歩行障害－責任病巣はどこか－	大垣光太郎, 大熊泰之	すべての内科医が知っておきたい神経疾患の診かた考え方とその対応, 大生定義編; 羊土社, 2012: 77
12	第2章 歩行障害	大垣光太郎, 大熊泰之	すぐに使える神経内科診療マニュアル; 羊土社, 2012: 74-82
13	パーキンソン病の転倒防止と寝たきり予防	大熊泰之	GP・レジデントのためのパーキンソン病テキストブック; アルタ出版, 2012
14	パーキンソン病のすくみ足ってどんな症状なの?	大熊泰之	jmed あなたも名医. ここを押さえる, パーキンソン病診療; 日本医事新報社, 2012
15	パーキンソン病治療における抗コリン薬の位置づけは?	大熊泰之	jmed あなたも名医. ここを押さえる, パーキンソン病診療; 日本医事新報社, 2012
16	パーキンソン病におけるドパミン調節異常症候群とは? その病態と治療は?	下 泰司	ここを押さえる! パーキンソン病診療, jmed mook23号; 日本医事新報社, 2012: 147-149
17	(第3章) パーキンソン病の内科的治療 治療薬の使い方とそのコツ レボドパ薬効時間の短縮 (ウェアリング・オフ現象) への対処法は?	大山彦光	【あなたも名医! ここを押さえる! パーキンソン病診療 34のギモンに答える】 jmed mook 23; 2012: 89-92
18	医師の目からみた小笠原 [国境としての小笠原離島医療の特徴]	越村 勲	別冊「環」日本の「国境問題」; 藤原書店, 2012: 366-367
19	変性疾患－パーキンソン病を中心として－	塩月寛美, 大熊泰之	神経救急・集中治療ハンドブック, 2012
20	パーキンソン病診療役立ちコラム 薬の飲み方や飲み忘れについて	深江治郎	【あなたも名医! ここを押さえる! パーキンソン病診療 34のギモンに答える】 jmed mook 23; 2012: 59
21	第Ⅱ編 局所解剖と関連する臨床的症候群, 第6章 脳幹	三輪英人(訳)	イラストでわかる神経症候, 機能・解剖学から診断へのアプローチ (Anatomic basis of Neurological diagnosis, by Aberstone CD, Benzel EC, Najim IM, and Steinmetz MP), 近藤智善, 野元正弘監訳, 東京; 丸善, 2012: 198-229
22	認知症を疑ったときに行うこと 3	本井ゆみ子	神経学的診察と検査 あらゆる診療科でよく出会う精神疾患を見極め対応する; 羊土社: 169-171
23	(第5章) パーキンソン病とその他の症状や疾患 その考え方と対応 パーキンソン病における認知症とは? その病態と治療は?	本井ゆみ子	【あなたも名医! ここを押さえる! パーキンソン病診療 34のギモンに答える】 jmed mook 23; 2012.12: 125-128
24	Ⅲ. 認知症をきたす疾患 パーキンソン病	森 秀生	アクチュアル 脳・神経疾患の臨床 認知症 神経心理学的アプローチ, 辻省次, 河村満編, 東京; 中山書店, 2012: 230-237
25	Ⅲ. 認知症をきたす疾患 進行性核上性麻痺	森 秀生	アクチュアル 脳・神経疾患の臨床 認知症 神経心理学的アプローチ, 辻省次, 河村満編, 東京; 中山書店, 2012: 238-240

	内 容	編者・著者	掲載情報等
26	Ⅲ. 認知症をきたす疾患 大脳皮質基底核変性症	森 秀生	アクチュアル 脳・神経疾患の臨床 認知症 神経心理学的アプローチ. 辻省次, 河村満編, 東京; 中山書店, 2012: 241-242
27	Ⅲ. 認知症をきたす疾患 多系統萎縮症	森 秀生	アクチュアル 脳・神経疾患の臨床 認知症 神経心理学的アプローチ. 辻省次, 河村満編, 東京; 中山書店, 2012: 243-244
28	Ⅲ. 認知症をきたす疾患 ハンチントン病	森 秀生	アクチュアル 脳・神経疾患の臨床 認知症 神経心理学的アプローチ. 辻省次, 河村満編, 東京; 中山書店, 2012: 245-246
29	第13章 内科疾患に伴う神経障害 Ⅳ. 膠原病に伴う神経障害	森 秀生	標準神経病学第2版, 栗原照幸, 中野今治編, 東京; 医学書院, 2012: 384-388
30	第13章 内科疾患に伴う神経障害 Ⅴ. 血液疾患に伴う神経障害	森 秀生	標準神経病学第2版, 栗原照幸, 中野今治編, 東京; 医学書院, 2012: 388-392
31	第13章 内科疾患に伴う神経障害 Ⅵ. 悪性腫瘍による神経障害	森 秀生	標準神経病学第2版, 栗原照幸, 中野今治編, 東京; 医学書院, 2012: 392-395
32	I. 診断・症候・鑑別診断 6) その他の疾患, 1. 認知機能障害で発症する進行性核上性麻痺や大脳皮質基底核変性症があると聞いたことがあります, どのような症状で発症するのでしょうか?	森 秀生	認知症診療 Q&A, 中島健二, 和田健二編, 東京; 中外医学社, 2012: 98-100
33	頭部外傷後に起こるめまい	横田淳一	めまいを見分ける・治療する, 内藤 泰(編); 中山書店, 2012: 216-222
34	最新アプローチ	横山和正	多発性硬化症と視神経脊髄炎, 専門編集 吉良潤一; 中山書店, 2012
35	患者への説明のポイント	横山和正	多発性硬化症 (MS) 診療のすべて, フィンゴリモド (FTY 720), 編者 山村隆; 診断と治療社, 2012
36	Ⅳ. 治療の実際 (薬物療法) 13. 認知症に有効な漢方薬について教えてください. どのような症状に対して使用するか, また使用する際の注意点はどのようなものがありますか?	頼高朝子, 森 秀生	認知症診療 Q&A92, 中島健二, 和田健二編, 東京; 中外医学社, 2012: 218-221
37	患者さんは医師に何を望んでいるのか?	頼高朝子	あなたも名医! ここを押さえる! パーキンソン病診療, 服部信孝編, 東京; 日本医事新報社, 2012: 157-161
38	パーキンソン病診療役立ちコラム その1 パーキンソン病の情報とその活用	頼高朝子	あなたも名医! ここを押さえる! パーキンソン病診療, 服部信孝編, 東京; 日本医事新報社, 2012: 30
39	パーキンソン病の診かた, 治療の進めかた	水野美邦	東京; 中外医学社, 2012年5月25日: 1-293
和文報告			
1	30年にわたる頻回の再発により激しい脊髄萎縮をきたした胸腺摘出後視神経脊髄炎の1例	廣西昌也, 石本進士, 澤西正, 三輪英人, 河内 泉, 近藤智善	BRAIN & NERVE, 2012; (64)8: 951-955

	内 容	編者・著者	掲載情報等
2	髄膜刺激徴候を呈した Dengue 熱の 1 例	山田貴彦, 塩月寛美, 平野一興, 大熊泰之, 小池道明	内科, 2012; 109: 543-546
特別講演・招待講演等			
1	Japanese compliance experiences with Pramipexole Extended Release	Hattori N	Asean Parkinson's Disease Forum "Managing Parkinson's Disease and Once Daily Dopamine Agonist", Kuala Lumpur, Malaysia, Mar 25, 2012
2	Current challenges of dopaminergic drug delivery in PD- Issues in compliance	Hattori N	Asean Parkinson's Disease Forum "Managing Parkinson's Disease and Once Daily Dopamine Agonist", Kuala Lumpur, Malaysia, Mar 25, 2012
3	Familial Parkinsonism (FPD): Its Pathogenesis Provides a Hint for Elucidating the Pathogenesis for Nigral Neurodegeneration	Hattori N	2012 Mackey International Symposium: Mitochondrial Dysfunction and Aging-related Disease, New Taipei City, Taiwan, July 8, 2012
4	Japan Part of Parkinson's disease in Asia/Australia	Hattori N	Annual meeting 2012 GEO-PD, Seoul, Korea, Oct 8-10, 2012
5	Symposium 1; Education course, 認知症治療薬の新しい展開, 共催セミナー「Galantamine」	服部信孝, 坪井義夫	パーキンソン病シンポジウム高松2012, 2012年1月13日
6	認知症治療薬の新しい展開-Galantamine-, パーキンソン病と認知症に関するシンポジウム	服部信孝	Parkinson's Disease Symposium in Takamatsu 2012, 高松, 平成24年1月13日
7	神経疾患とミトコンドリア: ミトコンドリア機能低下とパーキンソン病	服部信孝	第28回臨床フリーラジカル会議「フリーラジカルとアンチエイジング」, 京都, 2012年1月20日
8	パーキンソン病の診断について	服部信孝	Movement Disorder Seminar in Wakayama, ホテルグランヴィア和歌山, 和歌山, 2012年3月1日
9	パーキンソン病治療の Up to date	服部信孝	第6回ラウンドテーブルミーティング, グランドホテル湘南, 藤沢, 2012年3月8日
10	大会長記念講演: これからの病院のありかた	服部信孝	第14回日本在宅医学大会・第16回日本在宅ケア学会学術集会, 東京, 2012年3月17-18日
11	認知症哲学, 市民公開講座「認知症とがん~明るい未来を語る~」	服部信孝	ベルサール秋葉原ホール, 東京, 2012年3月24日
12	順天堂神経学と血液浄化 過去・現在・未来	服部信孝	第21回日本アフェレシス学会関東甲信越地方会, メトロポリタン長野, 長野, 2012年4月21日
13	ランチョンセミナー LS (1)-11, パーキンソン病治療の最前線~wearing offのマネジメント~	服部信孝	第53回日本神経学会学術大会, 東京, 2012年5月23日
14	パーキンソン病治療の Update	服部信孝	第33回多摩パーキンソン病懇話会, パレスホテル立川, 東京, 2012年7月13日
15	実臨床での AD 治療薬の使い分け等について	服部信孝	医師招聘研修, 第一三共株式会社本社会議室, 東京, 2012年7月17日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
16	CDS・CDD の概念・エビデンス等を含 めて	服部信孝	西多摩パーキンソン病 運動障 害疾患フォーラム2012, 京王プ ラザホテル八王子, 八王子, 2012年9月5日
17	パーキンソン病 Up to date～ここま で進んだパーキンソン病治療～	服部信孝	Update on Neurology-Web ATIS Summit, 東京ステーショ ンカンファレンス, 東京, 2012 年9月11日
18	パーキンソン病治療の UP to DATE	服部信孝	第17回東海パーキンソン病研究 会, キャッスルプラザ, 名古 屋, 2012年9月14日
19	パーキンソン病患者さんにスマイルを! ここまでわかったパーキンソン病の病態	服部信孝	「脳とこころの健康科学」第35 回日本神経科学大会 市民公開 講座, テレビアホール, 名古 屋, 2012年9月15日
20	CDS・CDD の概念・エビデンス等を含 めて	服部信孝	鹿児島 CDS フォーラム, 城山 観光ホテル, 鹿児島, 2012年9 月18日
21	パーキンソン病をあきらめない 治療と は	服部信孝	パーキンソン病友の会 秋田支 部 医療講演会, 秋田県社会福 祉会館大会議室, 秋田, 2012年 9月23日
22	CDS・CDD の概念・エビデンス等を含 めて	服部信孝	Kagawa PD Forum, JR ホ テ ルクレメント高松, 高松, 2012 年10月2日
23	オープニングセミナー6 「CDD」, CDD の実際	服部信孝	第6回パーキンソン病・運動障 害疾患コンGRESS, 京都, 2012 年10月10-13日
24	実地医家のためのパーキンソン病治療戦 略と治療の実際	服部信孝	医療技術セミナー “スキルアッ プーパーキンソン病に強くな る”, スタンダード会議室京橋 店, 東京, 2012年10月21日
25	CDS・CDD の概念・エビデンス等を含 めて	服部信孝	パーキンソン病治療フォーラ ム, ホテルアソシア静岡, 静岡, 2012年10月23日
26	MIBG は PD のグッドマーカーか? (Debate: 自治医大・藤本健一先生), ラ ンチョンセミナー	服部信孝	第65回日本自律神経学会総会, 都市センターホテル, 東京, 2012年10月26日
27	CDS・CDD の概念・エビデンス等を含 めて	服部信孝	長崎 PD Management Meeting 2012, ホテルニュー長崎, 長崎, 2012年10月30日
28	新しいパーキンソン病治療の Modality	服部信孝	第4回ニューロフォーラム東京, 京王プラザホテル, 東京, 2012年11月2日
29	パーキンソン病の発症機序～単一遺伝子 異常症候群からのアプローチ～	服部信孝	第2回 Kyushu Neuroscience Conference, ANA クラウン プラザホテル福岡, 福岡, 2012年 11月6日
30	パーキンソン病治療における UP TO DATE-在宅・病診連携治療をふまえて -	服部信孝	OKINAWA Parkinson's Disease 研究会, 沖縄県医師会 館, 沖縄県南風町, 2012年11月 8日
31	パーキンソン病治療の Up-to-date	服部信孝	第15回北海道臨床神経学研究 会, 札幌アスペンホテル, 札幌, 2012年11月10日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
32	Session 1: Genetic aspects of Parkinson's disease: Updates	服部信孝	第17回武田科学振興財団生命科学シンポジウム, 武田薬品工業(株)研修所, 大阪, 2012年12月6日
33	認知症治療の最前線	服部信孝	認知症カンファレンス in YOKOHAMA, 横浜ベイシェラトンホテル, 横浜, 2012年12月12日
34	Update on Parkinson's Disease-パーキンソン病患者をめぐる問題 現在の治療の限界と未来への期待	服部信孝	パーキンソン病患者の臨床データバンク設立記念記者会見・プレスリリース, ベルサール八重洲, 東京, 2012年12月19日
35	在宅医療, ABC から XYZ. 医学研究の UP-TO-DATE	石垣泰則	順天堂大学医学部本郷キャンパス, 東京, 2012年5月19日
36	神経難病の在宅医療	石垣泰則	日本在宅医学会「生涯教育プログラム」, 千里ライフサイエンスセンター, 大阪, 2012年9月9日
37	Post Stroke を考えた抗血小板薬の使い方	卜部貴夫	日本医科大学老年内科学術講演会, 東京, 平成24年1月24日
38	脳梗塞診断・治療の最新の話題	卜部貴夫	市原市医師会学術講演会, 市原, 平成24年2月9日
39	脳梗塞慢性期の抗血栓療法と随伴症状の管理	卜部貴夫	第11回呉脳疾患懇話会, 呉, 平成24年2月11日
40	脳梗塞診療における糖代謝異常の関わりと治療戦略	卜部貴夫	第15回糖尿病・心血管疾患ジョイント・ミーティング, 福岡, 平成24年2月21日
41	脳梗塞診療における糖代謝異常の関わり	卜部貴夫	第6回脳卒中医療連携講演会, 出雲, 平成24年3月8日
42	脳梗塞診断・治療の最新の話題	卜部貴夫	Medical Tribune 紙掲載特別企画スペシャルレクチャー, 名古屋, 平成24年3月10日
43	脳梗塞再発予防における抗血栓療法の新たな展開	卜部貴夫	抗血栓療法学術講演会, 岡山, 平成24年4月5日
44	慢性期脳梗塞の治療戦略	卜部貴夫	「2012脳梗塞治療の実際」学術講演会, 東京, 平成24年5月29日
45	脳梗塞に対する抗血栓療法の新たな展開	卜部貴夫	第11回長崎県北脳卒中研究会学術講演会, 佐世保, 平成24年6月8日
46	教育講演; 虚血性白質障害の分子機構	卜部貴夫	第3回日本血管性認知障害研究会 (VAS-COG-Japan 2012), 東京, 平成24年9月8日
47	脳梗塞に対する抗血栓療法の現状	卜部貴夫	岡崎市医師会病診連携講演会, 岡崎, 平成24年9月21日
48	特別講演; 脳梗塞診療の新展開	卜部貴夫	ストロークフォーラム2012 in 岡山, 岡山, 平成24年9月28日
49	脳梗塞診療最近の話題~新しい治療手段, 治療薬をどう使いこなすか~	卜部貴夫	旭中央病院学術講演会, 千葉(旭市), 平成24年10月2日
50	特別講演; 最新の脳梗塞診療について-急性期から慢性期まで-	卜部貴夫	流山市医師会学術講演会, 流山, 平成24年10月17日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
51	特別講演；脳梗塞診療の現状と課題	卜部貴夫	足立区『脳卒中』情報ネットワーク第10回学術講演会，東京，平成24年10月22日
52	基調講演；脳梗塞ゼロを目指して	卜部貴夫	第2回福井Core Member Meeting，福井，平成24年11月16日
53	特別講演；脳梗塞ゼロを目指して	卜部貴夫	Network Meeting in Ichikawa，市川，平成24年11月29日
54	教育講演；脳梗塞における危険因子管理の最近の話題	卜部貴夫	第52回埼玉県高血圧研究会，大宮，平成24年12月8日
55	パーキンソン病の最新治療	大熊泰之	パーキンソン病講演会，沼津，2012年3月4日
56	Evaluation and management of camptocormia in Parkinson's disease	大熊泰之	第11回高松パーキンソン病シンポジウム2012，2012年1月12-14日
57	不随意運動の治療	大熊泰之	脳神経外科コンgres，横浜，2012年5月13日
58	パーキンソン病の治療	大熊泰之	パーキンソン病講演会，下田，2012年12月8日
59	海辺の医療に備える	越村 勲	能登地域医療セミナー夏合宿，石川県，2012年8月18-19日
60	Present status of development of cancer medicines targeting autophagy. Symposia	斉木臣二	第71回日本癌学会総会，札幌，2012年9月19-21日
61	神経難病から脳血管障害まで－神経科学は何処まで病態・治療に寄与できるか？HSP27による新規脳梗塞治療法の開発	志村秀樹	東京医科大学 医学総合研究所主催シンポジウム神経内科学の進歩，東京医科大学病院 本館6階臨床講堂，2012年6月26日
62	STN-DBS for early onset PD	Shimo Y	Asia Pacific DBS Users Forum, Busan, Korea, Nov 4, 2012
63	「パーキンソン病を一緒に考えよう」① 神経内科医の立場から，専門医と一緒に考えるパーキンソン病治療	下 泰司	市民公開講座～運動障害疾患病態研究・治療講座～，文京区シビックセンター，東京，2012年12月16日
64	大脳基底核の生理学的研究	下 泰司	第53回日本神経学会学術大会，ランチョンセミナー
65	パーキンソン病治療の最新の発展	下 泰司	江東区パーキンソン病友の会，東京，平成24年4月14日
66	脳梗塞の病態と再発予防戦略	田中亮太	文京区薬剤師会学術講演会，東京，平成24年10月12日
67	心原性脳塞栓症の発症予防と新規抗凝固薬について～2次予防の立場から～	田中亮太	足立区医師会学術講演会，東京，平成24年11月16日
68	Impact of diabetes and pre-diabetes on stroke subtype and poor outcome (講演)	Tanaka R	APSC (Asian Pacific Stroke Conference) 2012，京王プラザホテル，東京，平成24年9月10日
69	アルツハイマー病の診断・治療の最前線	田平 武	島根大学疾病予知予防研究拠点公開講演会，島根大学医学部，出雲，平成24年3月2日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
70	認知症を防ぎ生き生きとした老後を過ごす方法	田平 武	九州大学医師会公開講座, 九州大学百年講堂, 福岡, 平成24年3月7日
71	認知症:知ってほしい正しい理解と予防・治療について	田平 武	認知症サプリメント研究会・認知症を学ぶ会講演会, 板橋ハイライフプラザ, 東京, 平成24年3月22日
72	多発性硬化症とは	田平 武	日本多発性硬化症協会市民公開講演会, 台東区民会館, 東京, 平成24年3月25日
73	アルツハイマー病の診断と治療	田平 武	認知症疾患セミナー, 岐阜県総合医療センター, 岐阜, 平成24年3月27日
74	認知症の今とこれからが分かる, 早い気付きであなたは大丈夫 診断・予防・治療	田平 武	岐阜21世紀研究会例会, 岐阜, 平成24年3月28日
75	アルツハイマー病の免疫療法	田平 武	第89回日本生理学会大会ランチョンセミナー, 松本, 平成24年3月29日
76	認知症:知ってほしい正しい理解と治療・介護について	田平 武	認知症サプリメント研究会・認知症を学ぶ会講演会, ポッポ町田, 東京, 平成24年4月12日
77	認知症の今とこれからが分かる, 早い気付きであなたは大丈夫 診断・予防・治療	田平 武	岐阜一八会講演, グランヴェール岐阜, 岐阜, 平成24年4月18日
78	アルツハイマー病の診断と治療	田平 武	伊賀医師会学術講演会, 伊賀医師会館, 伊賀市, 平成24年5月10日
79	認知症:知ってほしい正しい理解と治療・介護について	田平 武	認知症サプリメント研究会・認知症を学ぶ会講演会, 江東区総合区民センター, 東京, 平成24年5月17日
80	アルツハイマー病の診断と治療	田平 武	Dementia Expert Meeting, グランヴェール岐山, 岐阜, 平成24年6月7日
81	認知症:知ってほしい正しい理解と治療・介護について	田平 武	認知症サプリメント研究会・認知症を学ぶ会講演会, 十六プラザ岐阜, 平成24年6月17日
82	認知症カンファレンス 認知症の早期診断と早期治療の重要性	田平 武	最新治療の紹介と根本治療の開発状況, 弘前パークホテル, 弘前, 平成24年7月7日
83	認知症:現在の治療, 近未来の治療, そして予防	田平 武	機動隊等を励ます会朝食講演会, グランドアーク半蔵門, 東京, 平成24年7月19日
84	アルツハイマー病の診断と治療~新たな治療薬「イクセロンパッチ」への期待~	田平 武	松山脳神経外科会総会特別講演会, メルパルク松山, 松山, 平成24年7月20日
85	アジア人の多発性硬化症 Asian Multiple Sclerosis (Asian MS)	Tabira T	笹川医学奨学金進修生同学会学術交流会, 呼和浩特, 内蒙古, 中国, 2012年8月11日
86	認知症の今とこれからが分かる, 早い気付きであなたは大丈夫 診断・予防・治療	田平 武	長良西老人会福祉大学講座講演, 長良西公民館, 岐阜, 平成24年8月20日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
87	Urine homocysteic acid levels correlate with minimental state examination (MMSE) scores in Alzheimer's disease	Tabira T, Hasegawa H	International Symposium of Asian Association of Aging Research 2012 in Fukuoka-Biology of Aging and Disorders. Fukuoka, Aug 24, 2012
88	船橋市役所包括支援課主催認知症予防講演会 知っていますか？認知症予防～	田平 武	認知症：正しい理解とその予防, 船橋, 平成24年10月4日
89	認知症の病理, 診断, 予防, 治療	田平 武	NPO 法人 こころとからだの介護予防協会主催認知症予防脳トレセミナー, 中野サンプラザ, 平成24年10月21日
90	アルツハイマー病と環境因子 オーバービューと司会	田平 武	第6回アルミニウムフォーラム, 星陵会館, 東京, 平成24年11月10日
91	アルツハイマー病の診断, 治療: 自験例の検討	田平 武	第12回鳥根認知症研究会, ニューウェルシティー出雲, 出雲市, 平成24年11月14日
92	認知症治療薬開発の展望	田平 武	第14回北多摩認知症を考える会, ルネ小平, 東京, 平成24年11月22日
93	認知症の診断と治療	田平 武	西濃認知症症例検討会～鑑別のためのノウハウ～, ロワジールホテル大垣, 大垣, 平成24年12月13日
94	生活習慣と認知症～認知症の正しい理解とその予防～	田平 武	内外情勢調査会講演会, ロワジールホテル&スパタワー, 那覇, 平成24年12月20日
95	Parkin-mediated mitophagy in slow-twitch skeletal muscle atrophy	Furuya N	The 6th International Symposium on Autophagy 2012 November 1st 2012, Bankoku Shinryokan, Okinawa, Japan
96	Autophagic machinery for degrading the misfolded proteins	Nukina N	The 6th International Symposium of Autophagy 2012, Nago, Japan, 2012/10/28-11/01
97	ポリグルタミン病の病態と治療戦略	貫名信行	第3回神経科学と構造生物学の融合研究会, 大阪 (大阪大学蛋白質研究所), 2012/10/04-05
98	不溶学とオートファジー	貫名信行	オートファジー研究会, 東京 (順天堂大学), 2012/12/07
99	LRRK2による小胞輸送制御とその神経機能に及ぼす影響	今居 譲	第6回パーキンソン病・運動障害疾患コンGRESS オープニングセミナー4, 2012年10月11日, 京都
100	Parkin-mediated mitophagy in slow-twitch skeletal muscle atrophy (Invited Speaker)	Furuya N	The 6th International Symposium on Autophagy 2012 November 1st 2012, Bankoku Shinryokan, Okinawa, Japan
101	筋ジストロフィー研究の進歩	林由起子	東京医科大学総合研究所主催シンポジウム (第12回医学総合研究所セミナー), 東京, 平成24年6月26日
102	Japanese family phenotypes.	林由起子	Nemaline Myopathy Satellite Workshop, Perth, Australia, 平成24年10月14日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
103	Translational research of muscular dystrophy in Japan	林由起子	釜山大學校病院 - 釜山大學校醫學專門大學院 統合學術大會, Busan, Korea, 平成24年11月
104	認知症の鑑別診断 - 軽度認知障害からレビー小体型認知症まで -	三輪英人	かかりつけ医のための認知症セミナー, 和歌山市, 2012年2月
105	パーキンソン病の診断と治療	三輪英人	山梨パーキンソン病講演会, 甲府, 2012年12月12日
106	パーキンソン病患者さんへのメッセージ	三輪英人	全国パーキンソン病友の会和歌山県支部 第15回定期総会, 和歌山市, 2012年6月
107	アルツハイマー病の診断と予防	本井ゆみ子	第55回日本腎臓病学会学術総会 ランチョンセミナー, 横浜, 2012年6月1日
108	認知症治療最前線	本井ゆみ子	秋田県北生活習慣病セミナー, 秋田, 2012年7月30日
109	新しいアルツハイマー病の治療戦略	本井ゆみ子	第13回生活習慣病を考える会, 東京, 2012年7月28日
110	多発性硬化症講演会	横山和正	NPO 法人 MS cabin 主催 茨城県支部 MS 友の会交流会, 水戸市社会福祉協議会ボランティアセンター, 茨城, 2012年11月17日
111	みんなで支えあう多発性硬化症医療講演会 - よくわかる多発性硬化症	横山和正	北海道帯広市十勝プラザ, 帯広市, 2012年年3月25日
112	知っておきたいパーキンソン病薬物治療の知識	森 秀生	朝霞保健所, 朝霞, Oct 29, 2012
113	パーキンソン病: 認知・精神の問題とその対応	森 秀生	Asahikawa Neurology Conference, ロワジュールホテル旭川, 旭川, Sep 28, 2012
114	パーキンソン病治療の課題と最新事情	森 秀生	房 総 PD Management Forum, 五井グランドホテル, 市原市, Sep 20, 2012
115	Current View on PD Disease Modifying Therapy	Mizuno Y	The 2nd Beijing PD and Movement Disorder Forum, Beijing, September 15, 2012
116	パーキンソン病概念の変遷	水野美邦	第1回日本パーキンソン病・運動障害学会教育研修会, 東京, 品川, 2012年1月7日
117	パーキンソン病とともに楽しく生きる	水野美邦	千葉パーキンソン病友の会講演会, 千葉, 2012年5月20日
118	パーキンソン病治療の実際・パーキンソン病と共に楽しく生きる. パーキンソン病医療講演会	水野美邦	中野パーキンソン病友の会, 中野, 2012年6月4日
119	パーキンソン病の原因を追って	水野美邦	大阪神経疾患セミナー, 大阪, 2012年7月3日
120	パーキンソン病の発症機序と治療の進展	水野美邦	名古屋長寿医療研究所講演会, 大府, 2012年7月6日
121	パーキンソン病進行期治療の問題点・治療方針	水野美邦	神奈川パーキンソン病セミナー, 横浜, 2012年8月2日
122	分子遺伝学から考えるパーキンソン病の発症機構	水野美邦	第1回東北パーキンソン病研究会, 仙台, 2012年9月1日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
123	錐体外路疾患の臨床：先生の診断は？	水野美邦	第8回愛媛異常運動研究会，松山，2012年9月8日
124	パーキンソン病と向き合って：神経内科医の役割	水野美邦	2012福岡パーキンソン病アーベント，福岡，2012年9月28日
学会発表（国際）			
1	LRRK2 Modulates Notch Signaling through the Endosomal Pathway	Imai Y, Kobayashi Y, Kanao T, Uemura, K, Kanao T, Ohtsuka T, Kageyama R, Hattori N, Takahashi R	Society for Neuroscience 39th annual meeting, New Orleans, LA, Oct, 2012
2	Development of Memory-entailed Clock Drawing Test (Me-CDT): a brief screening tool for the detection of Alzheimer's disease	Kihara T, Yoritaka A, Okuri Y, Kimura Y, Sugiyama N, Sakiyama Y, Miyazawa J	EFNS September 8-11, 2012 Stockholm
3	Parkin dysfunction results in defective depolarization-induced exocytosis and reorganization of the cytoskeleton	Eguchi H, Ohara-Imaizumi M, Tsukaguchi K, Sato S, Funayama M, Saiki S, Hatano T, Kubo S, Nagamatsu S, Hattori N	16th International Congress of Parkinson's Disease and Movement Disorder 20/June/2012, Dublin, Ireland
4	Cognitive function may be critical in early recovery from unilateral spatial neglect in stroke patients	Koeder Kamakura C, Ueno Y, Sakai Y, Hayashi A, Hattori N, Urabe T	Asia Pacific Stroke Conference, Tokyo, 平成24年9月11日
5	Genetic analysis of the GBA gene in Japanese familial Parkinson's disease	Li Y, Funayama M, Sekine T, Li L, Yoshino H, Nishioka K, Tomiyama H, Hattori N	ASHG 2012 Annual Meeting, San Francisco, US, 2012.11.9
6	How long can patients wait for the surgery? The adequate timing for the Subthalamic nucleus deep brain stimulation (STN-DBS) for Parkinson disease (PD)	Nakajima A, Shimo Y, Misawa S, Nishikawa N, Oyama G, Nakajima M, Ishii H, Arai H, Hattori N	Movement Disorder Society's 16th International Congress of Parkinson's Disease and Movement Disorders, Dublin, 6-21-2012
7	Respiratory dysfunction of dysferlinopathy	Nishikawa A, Mori-Yoshimura M, Hayashi YK, Oya Y, Nishino I, Murata M	17th International Congress of the World Muscle Society, Perth, Australia, Oct. 9-13, 2012
8	Clinicogenetic study of patients with FTDP-17 (MAPT) in Japan	Ogaki K, Li Y, Takanashi M, Ishikawa K, Kobayashi T, Nonaka T, Hasegawa M, Kishi M, Yoshino H, Funayama M, Tsukamoto T, Shioya K, Yokochi M, Imai H, Sasaki R, Kokubo Y, Kuzuhara S, Motoi Y, Tomiyama H, Hattori N	American Society of Human Genetics Annual meeting, Montreal, Canada, October 11-15, 2012
9	Analyses of the MAPT, PGRN, and C9orf72 in Japanese patients with FTLD, PSP, and CBS	Ogaki K, Li Y, Takanashi M, Ishikawa K, Kobayashi T, Nonaka T, Hasegawa M, Kishi M, Yoshino H, Funayama M, Tsukamoto T, Shioya K, Yokochi M, Imai H, Sasaki R, Kokubo Y, Kuzuhara S, Motoi Y, Tomiyama H, Hattori N	Genetic Epidemiology of Parkinson's Disease Annual Meeting, Seoul, October 9 2012
10	Emery-Dreifuss muscular dystrophy diagnosed by cardiac conduction abnormality	Ogata K, Suzuki M, Hirano T, Yatabe K, Shigeyama T, Honma Y, Hayashi YK, Nishino I, Nonaka I	The 11th Annual Meeting of the Asian and Oceanian Myology Center, 京都, 平成24年6月6-8日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
11	Detecting freezing of gait and falls using motion recorder in Parkinson's disease patients during everyday activities	Okuma Y, Mitoma H, Yoneyama M	1st joint congress of ISPGR and Gait & mental function, Trondheim, June 24-28, 2012
12	Tailoring DBS Treatment for Tremor and Dystonia Associated with Various Ataxia Syndromes: A Case Series	Oyama G, Thompson AJ, Limotai N, Maling N, Abd-El-Barr M, Foote K, Subramony SH, Ashizawa T, Okun MS	Movement Disorder Society's 16th International Congress of Parkinson's Disease and Movement Disorders, June 17-21, 2012, Dublin
13	Rescue GPi-DBS Lead for Stroke-Induced Hemiballism Remotely Following STN-DBS	Oyama G, Thompson AJ, Maling N, Zielman PR, Sporrer J, Foote K, Okun MS	Movement Disorder Society's 16th International Congress of Parkinson's Disease and Movement Disorders, June 17-21, 2012, Dublin
14	Can cardiac 123I-MIBG scintigraphy predict clinical outcomes of the subthalamic nucleus deep brain stimulation in Parkinson's disease?	Oyama G, Kano M, Nishikawa N, Misawa S, Nakajima M, Ishii H, Arai H, Shimo Y, Hattori N	Movement Disorder Society's 16th International Congress of Parkinson's Disease and Movement Disorders, June 17-21, 2012, Dublin
15	Tailoring DBS Treatment for Tremor and Dystonia Associated with Various Ataxia Syndromes: A Case Series	Oyama G, Thompson AJ, Limotai N, Maling N, Abd-El-Barr M, Foote K, Subramony SH, Ashizawa T, Okun MS	Movement Disorder Society's 16th International Congress of Parkinson's Disease and Movement Disorders, June 17-21, 2012, Dublin
16	Rescue GPi-DBS Lead for Stroke-Induced Hemiballism Remotely Following STN-DBS	Oyama G, Thompson AJ, Maling N, Zielman PR, Sporrer J, Foote K, Okun MS	Movement Disorder Society's 16th International Congress of Parkinson's Disease and Movement Disorders, June 17-21, 2012, Dublin
17	Immunization therapy for Alzheimer's disease	Tabira T	The 10th Korean College of Geriatric Psychoneuropharmacology, Dec 7, 2012, Seoul National University, Seoul
18	Impact of diabetes and prediabetes on stroke subtype and poor outcome	Tanaka R, Ueno Y, Miyamoto N, Yamashiro K, Tanaka Y, Shimura H, Hattori N, Urabe T	Asian Pacific Stroke Conference, Tokyo, September 10-12, 2012
19	Patent foramen ovale and atrial septal aneurysm are a cause of ischemic stroke in patients with antiphospholipid syndrome	Tanaka Y, Ueno Y, Shimada Y, Tanaka R, Hattori N, Urabe T	International Stroke Conference, New Orleans, February 1-3, 2012
20	Oral Presentation 6, Tumefactive spinal lesion; atypical MS or not	Tomizawa Y, Yokoyama K, Hattori N	International educational meeting on NMO and MS related disorders, Sendai Conference 2012, Jul 14-15, 2012, Sendai City
21	Microrna cluster enhances axonal outgrowth in a rat cortical neurons after oxygen-glucose deprivation	Ueno Y, Chopp M, Buller B, Liu XS, Wang X, Roberts C, Zhang ZG	International Stroke Conference 2012, New Orleans, Feb 2, 2012
22	Ethambutol inhibits autophagy by lysosomal neutralization via excess of lysosomal Zn ²⁺ uptake	Yamada D, Saiki S, Furuya N, Kawamura M, Imamichi Y, Ishikawa K, Amo T, Hattori N	6th International Symposium on Autophagy. Poster 38. Okinawa, Japan, October 28-November 1, 2012
23	Role of NF-Y transcription factor in neuronal cell maintenance and chaperone gene expression	Yamanaka T, Tosaki A, Kurosawa M, Koike M, Uchiyama Y, Maity S, Nukina N	EMBO EMBL Symposia 2012: Quality Control - From Molecules to Organelles, Heiderberg, Germany, 2012/09/19-22

	内 容	編者・著者	掲載情報等
24	Associations of durations of antiplatelet use and vascular risk factors with the presence of cerebral microbleeds	Yamashiro K, Tanaka R, Okuma Y, Ueno Y, Tanaka Y, Hattori N, Urabe T	Asian Pacific Stroke Conference, Tokyo, September 10-12, 2012
25	A randomized, double-blind, placebo-controlled trial of hydrogen water in Parkinson disease	Yoritaka A, Takanashi M, Hirayama M, Nakahara T, Ohta S, Hattori N	EFNS, Stockholm, September 8-11, 2012
26	PINK1-mediated phosphorylation of the Parkin ubiquitin-like domain primes mitochondrial translocation of Parkin and regulates mitophagy	Imai Y	The 17th Takeda Science Foundation Symposium on Bioscience, Suita, 6th, Dec, 2012
27	Clinical efficacy of istradefylline (KW-6002) in Parkinson's disease. A phase III randomized, double-blind, placebo-controlled study	Mizuno Y, Kondo T	16 th International Congress of Parkinson's Disease and Movement Disorders, Dublin, Ireland, June 17-21, 2012
28	Safety of istradefylline (KW-6002) as adjunctive levodopa therapy in Parkinson's disease with motor complications. A combined meta-analysis of phase IIb and phase III placebo-controlled studies in Japan	Kondo T, Mizuno Y	16 th International Congress of Parkinson's Disease and Movement Disorders, Dublin, Ireland, June 17-21, 2012
29	Efficacy of istradefylline (KW-6002) as adjunctive levodopa therapy in Parkinson's disease with motor complications. A combined meta-analysis of phase IIb and phase III placebo-controlled studies in Japan	Kondo T, Mizuno Y	16 th International Congress of Parkinson's Disease and Movement Disorders, Dublin, Ireland, June 17-21, 2012
30	Cell cycle regulation promotes survival of dopaminergic neurons in experimental Parkinson's disease	Yasuda T, Yoshikawa K, Przedoborski S, Mizuno Y, Mochiduki H	16 th International Congress of Parkinson's Disease and Movement Disorders, Dublin, Ireland, June 17-21, 2012
学会発表（国内）			
31	日本人パーキンソン病患者におけるVPS35変異の頻度と臨床的特徴	安藤真矢, 服部信孝	厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等克服研究事業-神経変性疾患に関する調査研究班 平成24年班会議, 都市センタービル, 東京, 平成24年12月14日
32	パーキンソン病 (PD) のモデルマウスに対する γ グロブリン大量腹腔内投与 (IPIG) の効果	中西一郎, 服部信孝	厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等克服研究事業-神経変性疾患に関する調査研究班 平成24年班会議, 都市センタービル, 東京, 平成24年12月14日
33	Recent advances in the genetics and neurochemistry of dopa-responsive dystonia	Furukawa Y, Hornykiewicz O, Kitami M, Kish SJ	第27回日本大脳基底核研究会, 東京, 平成24年7月1日
34	PINK1-mediated phosphorylation of the Parkin ubiquitin-like domain primes mitochondrial translocation of Parkin: an initial step of mitophagy	Imai Y, Shiba-Fukushima K, Yoshida S, Ishihama Y, Hattori H	第35回日本分子生物学会年会 ワークショップ「オートファジーによる分解の諸相」, ポスター, 福岡, 2012年12月11日
35	細胞外マトリックスバイオロジーを基盤とする筋ジストロフィー治療における筋維持の研究	平澤恵理, Kerever A, 野中里紗, 古屋徳彦	精神・神経疾患研究開発費23-5「筋ジストロフィーおよび関連疾患の診断・治療開発を目指した基盤研究」班会議, 東京, 平成24年12月7日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
36	遅筋萎縮におけるミトコンドリア品質管理機構の役割	古屋徳彦, 平澤恵理	精神・神経疾患研究開発費23-5「筋ジストロフィーおよび関連疾患の診断・治療開発を目指した基盤研究」班会議, 東京, 平成24年12月7日
37	重症筋無力症患者のQOL, イブニングセミナー [重症筋無力症治療を取り巻く問題点]	横山和正	第11回重症筋無力症治療フォーラム, 第53回日本神経学会学術大会, 東京フォーラム, 東京, 2012年5月22-25日
38	神経難病患者への社会支援の経験-ALS患者の外出を支援して-	石垣泰則	第53回日本神経学会学術大会, 東京国際フォーラム, 東京, 2012年5月23日
39	Donepezil HCl 10 mg/日の認知症を伴うParkinson病に対する効果と安全性の検討	石川景一, 本井ゆみ子, 服部信孝	第30回日本神経治療学会総会, 北九州, 2012年11月28-30日
40	ペリー症候群の原因遺伝子産物ダイナクチンの機能解析	石川景一, 斉木臣二, 今道洋子, 佐藤栄人, 河尻澄宏, 李元哲, 服部信孝	第53回日本神経学会学術大会, 東京, 2012年5月23-25日
41	晩発性パーキンソン病原因遺伝子産物タンパク質ネットワークの包括的解析	今居 讓	新学術領域研究 シナプス・ニューロサーキットパソロジーの創成 冬の班会議, 鎌倉, 2012年12月16日
42	LRRK2による小胞輸送制御とその神経機能に及ぼす影響	今居 讓	第6回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres オープニングセミナー4, 京都, 2012年10月11日
43	晩発性パーキンソン病原因遺伝子産物タンパク質ネットワークの包括的解析	今居 讓	新学術領域研究 シナプス・ニューロサーキットパソロジーの創成 夏の班会議, 仙台, 2012年7月25日
44	若年性パーキンソン病遺伝子によるミトコンドリア輸送制御	今居 讓	第53回日本神経学会学術大会 口演「パーキンソン病② 分子病態機序」, 東京, 2012年5月23日
45	脳梗塞後の虚血周辺領域における神経軸索再生と樹状突起可塑性についての検討	上野祐司, Chopp M, Zhang ZG	第37回日本脳卒中学会総会, 福岡, 平成24年4月28日
46	脳梗塞後の虚血周辺領域における神経軸索再生と樹状突起可塑性についての検討	上野祐司, Chopp M, Zhang ZG	第37回日本脳卒中学会総会, 福岡, 平成24年4月27日
47	脳梗塞後の虚血周辺領域における神経軸索再生と樹状突起可塑性についての検討	上野祐司, Chopp M, Zhang ZG	第55回日本神経学会学術大会, 東京, 平成24年5月23日
48	視床下核手術における微小電極記録の解釈と対応	梅村 淳, 岡 雄一, 中島 円, 石井尚登, 大山彦光, 下泰司, 服部信孝	第6回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres, 東京, 2012年10月13日
49	ランチョンセミナー15: 脳梗塞診療の新たな展開-薬物治療を中心に-	卜部貴夫	日本薬学会第132年会, 札幌, 平成24年3月30日
50	シンポジウム5「脳卒中発症予防のためのrisk管理~ best medical treatmentを目指して~」; 脳梗塞における糖尿病の関与	卜部貴夫	第37回日本脳卒中学会総会, 福岡, 平成24年4月27日
51	シンポジウムS(1)-1「脳卒中: 脳保護研究の現状と展望 (Neuroprotection-Update)」; 虚血性白質障害の分子機構と新たな防御戦略	卜部貴夫	第53回日本神経学会学術大会, 東京, 平成24年5月23日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
52	ランチオンセミナー6；高齢者における抗血小板療法のリスクとベネフィット	卜部貴夫	第54回日本老年医学会学術集会，東京，平成24年6月28日
53	プレミアムイブニングセミナー PES(2)-3「＜集中講座＞脳梗塞に対する安全で有効な抗血小板療法とは何か？～血管周囲腔の再考と究極の抗血小板療法選択～」；脳梗塞再発予防に最良の抗血栓療法とは何か？	卜部貴夫	第53回日本神経学会学術大会，東京，平成24年5月24日
54	教育セミナー「脳血管障害と自律神経障害」；脳虚血の病態からみた治療	卜部貴夫	第65回日本自律神経学会総会，東京，平成24年10月26日
55	Parkin ノックアウトマウスにおける分泌異常の検討	江口博人，今泉美佳，坂口勇ケネス，佐藤栄人，船山 学，柴香保里，斉木臣二，波田野琢，久保紳一郎，永松信哉，服部信孝	第53回日本神経学会学術大会，平成24年5月24日
56	Parkin ノックアウトマウスにおける分泌異常の検討	江口博人，今泉美佳，坂口勇ケネス，佐藤栄人，船山 学，柴香保里，斉木臣二，波田野琢，久保紳一郎，永松信哉，服部信孝	第6回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres (MDSJ)，京都，平成24年10月12日
57	日本人患者24症例の Frontotemporal dementia における PSEN1 遺伝子解析	大垣光太郎，李 元哲，今道洋子，吉野 浩，船山 学，高梨雅，本井ゆみ子，富山弘幸，服部信孝	第53回日本神経学会学術大会，平成25年5月23日
58	パーキンソン病のすくみ足と転倒：携帯歩行計とビデオによる分析（ビデオ供覧）	大熊泰之，三苦 博，米山満	第53回日本神経学会学術大会，東京，2012年5月22-25日
59	パーキンソン病のすくみ足と転倒：携帯歩行計とビデオによる分析（ビデオ供覧）	大熊泰之，三苦 博，米山満	第6回パーキンソン病運動障害疾患コンgres，京都，2012年10月11-13日
60	認知症を伴うパーキンソン病と MIBG 心筋シンチグラフィの関連の検討	王子 悠，中原登志樹，頼高浅古，服部信孝	第53回日本神経学会学術集会，東京国際フォーラム，平成24年5月25日～6月1日
61	上肢の Zoster paresis を来し，集学的治療が奏功した1例	大山彦光，三笠道太，下 泰司，井関雅子，服部信孝	第23回日本末梢神経学会学術集会，福岡，2012年8月31日
62	心筋シンチグラフィはパーキンソン病の両側視床下核脳深部刺激術 (STN-DBS) の効果予測因子となりうるか？	大山彦光，狩野允芳，西川奈津子，三沢司保子，中島 円，石井尚人，新井 一，下 泰司，服部信孝	第53回日本神経学会総会，東京，2012年5月23日
63	“Ataxia plus syndrome” に伴う振戦およびジストニアに対する脳深部刺激療法	大山彦光，Thompson A，Limotai N，Abd-El-Barr M，Foote KD，Maling N，Malaty IA，Rodriguez RL，Subramony SH，Ashizawa T，下 泰司，梅村 淳，服部信孝，Okun MS	第6回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres，東京，2012年10月13日
64	上肢の Zoster paresis を来し，集学的治療が奏功した1例	大山彦光，三笠道太，下 泰司，井関雅子，服部信孝	第23回日本末梢神経学会学術集会，福岡，2012年8月31日
65	心筋シンチグラフィはパーキンソン病の両側視床下核脳深部刺激術 (STN-DBS) の効果予測因子となりうるか？	大山彦光，狩野允芳，西川奈津子，三沢司保子，中島 円，石井尚人，新井 一，下 泰司，服部信孝	第53回日本神経学会総会，東京，2012年5月23日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
66	“Ataxia plus syndrome” に伴う振戦およびジストニアに対する脳深部刺激療法	大山彦光, Thompson A, Limotai N, Abd-El-Barr M, Foote KD, Maling N, Malaty IA, Rodriguez RL, Subramony SH, Ashizawa T, 下 泰司, 梅村 淳, 服部信孝, Okun MS	第6回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres, 東京, 2012年10月13日
67	Machado-Joseph 病におけるライフイベントの自然史	金井数明, 山本達也, 新井公人, 桑原 聡	厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患克服研究事業)「運動失調症の病態解明と治療法開発に関する研究」班 平成23年度班会議, 東京, 2012年1月12-13日
68	長期 LH-RH アナログ療法は球脊髄性筋萎縮症の運動神経軸索膜興奮特性異常を改善する	金井数明, 藤巻由美, 能登祐一, 山本達也, 三澤園子, 桑原 聡	第53回日本神経学会学術大会, 東京, 2012年5月22-25日
69	Machado-Joseph 病におけるライフイベントの自然史	金井数明, 山本達也, 新井公人, 服部信孝, 桑原 聡	第6回パーキンソン病運動障害疾患コンgres, 京都, 2012年10月11-13日
70	球脊髄性筋萎縮症に対する長期 LH-RH アナログ療法における持続性 Na ⁺ コンダクタンス増大の精密評価	金井数明, 藤巻由美, 能登祐一, 山本達也, 鶴沢顕之, 三澤園子, 服部信孝, 桑原 聡	第42回日本臨床神経生理学会学術大会, 東京, 2012年11月8-10日
71	ショウジョウバエにおける NO シグナルの FoxO 転写活性介したドーパミン神経細胞の生存調節機構	金尾智子	「脳内環境」平成23年度冬の班会議, 熱海, 平成24年1月28日
72	ショウジョウバエにおける Nitric Oxide シグナルは FoxO を介してドーパミン神経細胞の生存性に影響す	金尾智子, 澤田知世, Davies SA, 高橋良輔, 今居 讓, (班員) 服部信孝	厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等克服研究神経変性疾患に関する調査研究班, 都市センターホテル, 東京, 平成24年12月14日
73	髄膜炎症状で入院後, longitudinally extensive spinal cord lesion を呈した22歳男性例	狩野允芳, 濃沼崇博, 富沢雄二, 塩月寛美, 野田和幸, 大熊泰之	第203回日本神経学会関東・甲信越地方会, 東京, 2012年12月1日
74	症候性てんかん発作中に, 音楽性幻覚を生じた71歳女性例	菊地 瞬, 三沢司保子, 今井壽正, 平澤基之	平成24年お茶の水神経内科懇話会, 東京銀行協会ビル, 東京, 2012年10月20日
75	遺伝性脊髄小脳変性症7型における認知機能の検討	北見真喜子, 太田一実, 神戸泰紀, 大泉英樹, 中村真一郎, 川田明広, 古川芳明	第31回日本認知症学会学術集会, 茨城, 平成24年10月26日
76	遺伝性脊髄小脳変性症7型における認知機能の検討	北見真喜子, 中村真一郎, 久保紳一郎, 鈴木 賢, 古川芳明	第31回日本認知症学会学術集会, 茨城, つくば国際会議場, 2012年10月26-28日
77	筋ジストロフィー患者登録システム Remudy の現状と課題	木村 円, 中村治雅, 林由起子, 森まどか, 小牧宏文, 西野一三, 川井 充, 武田伸一	第53回日本神経学会学術大会, 東京, 平成24年5月22-25日
78	Remudy 患者情報登録の現状	木村 円, 林由起子, 森まどか, 他	独立行政法人国立精神・神経医療研究センター 精神・神経疾患研究開発費「遺伝性神経・筋疾患における患者登録システムの構築と遺伝子診断システムの確立に関する研究」平成24年度班会議, 東京, 2012年11月30日
79	糖代謝異常を有する脳梗塞症例の再発に関する検討	黒木卓馬, 田中亮太, 山城一雄, 上野祐司, 宮元伸和, 田中康貴, 服部信孝, 卜部貴夫	第37回日本脳卒中学会総会, 福岡, 平成24年4月26日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
80	糖代謝異常を有する脳梗塞症例の再発に関する検討	黒木卓馬, 田中亮太, 山城一雄, 上野祐司, 宮本伸和, 卜部貴夫, 服部信孝	第53回日本神経学会学術大会, 東京, 平成24年5月24日
81	慢性関節リウマチに伴う環軸関節亜脱臼により Bow Hunter Stroke を発症し, ダイナミック頸動脈エコーが診断に有用であった77歳女性例	黒木卓馬, 上野祐司, 武田育子, 志村秀樹, 卜部貴夫	第201回日本神経学会関東甲信越地方会, 東京, 平成24年6月2日
82	慢性関節リウマチに伴う環軸関節亜脱臼により Bow Hunter 症候群を発症し, ダイナミック頸動脈エコーが診断に有用であった一例	黒木卓馬, 上野祐司, 武田育子, 服部信孝, 卜部貴夫	第31回日本脳神経超音波学会総会, 埼玉, 平成24年6月30日
83	広範な皮質下病変を伴った脳幹型高血圧性脳症の79歳女性例	濃沼宗博, 大泉英樹, 神戸泰紀, 北見真喜子, 古川芳明	第201回関東地方会, 砂防会館, 東京, 2012年6月2日
84	アパシーと右半身優位の不随意運動を呈し, 頭部MRIにて両側性の基底核病変を認めた40歳男性例	濃沼宗博	第6回JJJC, 東京女子医科大学第一病棟, 東京, 2012年11月20日
85	本邦における Marinesco-Sjogren 症候群の実態調査	後藤昌英, 小牧宏文, 齋藤貴志, 齋藤義朗, 中川栄二, 須貝研司, 佐々木征行, 岡田麻里, 林由起子, 埜中征哉, 西野一三	第54回日本小児神経学会総会, 札幌, 平成24年5月17-19日
86	カフェインとカフェインアナログによるオートファジー調節機構の解明	斉木臣二	「脳内環境」平成23年度冬の班会議, 熱海, 平成24年1月28日
87	急性期脳梗塞における diffusional kurtosis imaging の初期経験	齋藤史根, 鈴木通真, 福永一星, 小泉達也, 小林 祥, 北條 昇, 北村直也, 磯野沙智子, 京極伸介, 堀 正明, 卜部貴夫, 増谷佳孝, 青木茂樹	第40回日本磁気共鳴医学会, 京都, 平成24年9月6-8日
88	ドーパミン神経特異的オートファジー欠損マウスが呈する凝集体の特徴と細胞死への関与	佐藤栄人	「脳内環境」平成23年度冬の班会議, 熱海, 平成24年1月28日
89	シンポジウム演者2: 家族性パーキンソン病の病態から推測されるバイオマーカーの探索, シンポジウム: 神経変性疾患の病態解明・その病態とバイオマーカーの開発を目指して	佐藤栄人	第53回日本神経学会学術大会 東京フォーラム, 東京, 平成24年5月25日
90	筋原線維性ミオパチーにおける新規 BAG3変異	佐藤孝俊, 林由起子, 埜中征哉, 大澤真木子, 西野一三	第54回日本小児神経学会総会, 札幌, 平成24年5月17-19日
91	脳卒中急性期における HMG-CoA 還元酵素阻害剤投与による機能予後の検討	島田佳明, 田中亮太, 田中康貴, 宮元伸和, 山城一雄, 上野祐司, 服部信孝, 卜部貴夫	第37回日本脳卒中学会総会, 福岡, 平成24年4月27日
92	視神経脊髄炎における妊娠・出産と再発リスクの検討	清水優子, 大橋高志, 丸山恵子, 中島一郎, 横山和正, 久保幸子, 池口亮太郎, 蒲澤千昌, 高橋利幸, 藤原一男, 内山真一郎	第24回日本経免疫学会学術集会, 軽井沢プリンスホテル, 長野, 2012年9月21-22日
93	びまん性レビー小体病純粋型 (DLBD pure form) の臨床病理学的再検討	城 崇之, 高梨雅史, 板谷昌子, 森 秀生, 服部信孝	第53回日本神経学会学術集会, 東京国際フォーラム, 平成24年5月25日-6月1日
94	順天堂大学脳神経内科と関連施設におけるパーキンソン病・関連疾患のデータベース整備, 剖検脳生前登録の推進と成果	高梨雅史, 頼高朝子, 布施木景子, 板谷昌子, 舟辺さやか, 森 秀生	神経疾患ブレインバンク班会議, 東京, 2012年12月17日
95	脳梗塞急性期における血糖管理	田中康貴, 島田佳明, 上野祐司, 山城一雄, 田中亮太, 卜部貴夫	第37回日本脳卒中学会総会, 福岡, 平成24年4月28日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
96	糖尿病, 耐糖能異常を有する脳梗塞例の急性期予後に関する検討	田中亮太, 上野祐司, 宮元伸和, 山城一雄, 田中康貴, 服部信孝, 卜部貴夫	第37回日本脳卒中学会総会, 福岡, 平成24年4月28日
97	糖尿病, 耐糖能異常を有する脳梗塞症例の急性期予後に関する検討	田中亮太, 上野祐司, 宮本伸和, 山城一雄, 田中康貴, 服部信孝, 卜部貴夫, 服部信孝	第53回日本神経学会学術大会, 東京, 平成24年5月24日
98	2型糖尿病マウスにおける白質障害進展と再生のメカニズムに関する検討	田中亮太, 矢富裕子, 山城一雄, 宮本伸和, 服部信孝, 卜部貴夫	第24回日本脳循環代謝学会総会, 広島, 平成24年11月9日
99	糖尿病, 耐糖能異常を有する脳梗塞症例の急性期予後に関する検討(講演)	田中亮太, 上野祐司, 宮元伸和, 山城一雄, 田中康貴, 服部信孝, 卜部貴夫	第37回日本脳卒中学会総会, 福岡国際会議場, 平成24年4月28日
100	糖尿病, 耐糖能異常を有する脳梗塞症例の急性期予後に関する検討(ポスター)	田中亮太, 上野祐司, 宮元伸和, 山城一雄, 田中康貴, 服部信孝, 卜部貴夫	第53回日本神経学会学術大会, 東京国際フォーラム, 平成24年5月24日
101	2型糖尿病マウスにおける白質障害進展と再生のメカニズムに関する検討(講演)	田中亮太, 矢富裕子, 山城一雄, 服部信孝, 卜部貴夫	第24回日本脳循環代謝学会, リーガロイヤルホテル広島, 平成24年11月9日
102	成人発症II型シトルリン血症(CTLN2)の2症例についての検討(ポスター)	田中亮太, 服部信孝	第30回日本神経治療学会総会, 北九州国際会議場, 平成24年11月29日
103	DBSの臨床現場に則した適応時期を考える-DBS実施時期の検討と実施までのICについて-	大山彦光, 下 泰司, 梅村淳	2nd 関東機能外科・神経内科ミーティング, 東京, 2012年9月24日
104	神経内科から見たDBS, 適応・効果・IC方法について	大山彦光, 下 泰司, 梅村淳	茨城DBS Meeting, 筑波, 2012年2月10日
105	DBSの臨床現場に則した適応時期を考える-DBS実施時期の検討と実施までのICについて-	大山彦光, 下 泰司, 梅村淳	2nd 関東機能外科・神経内科ミーティング, 東京, 2012年9月24日
106	神経内科から見たDBS, 適応・効果・IC方法について	大山彦光, 下 泰司, 梅村淳	茨城DBS Meeting, 筑波, 2012年2月10日
107	虚血性脳血管障害患者における大動脈弓部粥腫病変とLDL/HDLの関連性	奥住文美, 上野祐司, 島田佳明, 田中康貴, 宮元伸和, 田中亮太, 服部信孝, 卜部貴夫	第37回日本脳卒中学会総会, 福岡, 平成24年4月28日
108	虚血性脳血管障害患者における大動脈弓部粥腫病変とLDL/HDL比との関連性	奥住文美, 上野祐司, 島田佳明, 田中康貴, 宮元伸和, 田中亮太, 服部信孝, 卜部貴夫	第53回日本神経学会学術大会, 東京, 平成24年5月25日
109	両側視床枕に画像変化を認め高齢発症のFabry病が疑われた75歳男性例	奥住文美, 富沢雄二, 塩月寛美, 野田和幸, 大熊泰之	第202回日本神経学会関東・甲信越地方会, 東京, 2012年9月1日
110	健忘症状を主徴とした非ヘルペス性辺縁系脳炎の72歳男性例	奥住文美, 狩野允芳, 中村範行, 中村真一郎	第201回関東甲信越地方会, 2012年6月2日
111	健忘症状を主徴とした自己免疫介在性辺縁系脳炎の75歳男性例	奥住文美, 中村範行, 中村真一郎	関東甲信越神経内科地方会, 平成24年6月2日
112	筋線維タイプ不均等症を呈するLMNA遺伝子変異例の検討	梶野幸子, 林由起子, 石垣景子, 埜中征哉, 大澤真木子, 西野一三	第54回日本小児神経学会総会, 札幌, 平成24年5月17-19日
113	アルツハイマー型認知症患者におけるキツネ・ハト模倣テストの検討	梶本賀義, 森めぐみ, 宇本麻衣子, 三輪英人	第31回日本認知症学会学術集会, つくば, 2012年10月
114	アルツハイマー病に対するアミロイドワクチン	田平 武	第16回日本ワクチン学会学術集会, パシフィコ横浜, 横浜, 平成24年11月18日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
115	GLP-1受容体作動薬 Exendin-4の脳保護効果の検討	寺本紳一郎, 宮本伸和, 矢富謙治, 田中康貴, 大石英則, 新井 一, 服部信孝, 卜部貴夫	第24回日本脳循環代謝学会総会, 広島, 平成24年11月8日
116	抗アセチルコリン受容体抗体陽性で無症候性頭蓋内白質病変を呈した2症例の検討	富沢雄二, 横山和正, 服部信孝	第3回関東MS研究会, 東京, 2012年1月28日
117	無症候性頭蓋内白質病変を呈した seropositive myasthenia gravis の2症例	富沢雄二, 横山和正, 服部信孝	第11回関東甲信越MG研究会, 東京, 2012年10月20日
118	NMOSDs と MS の病巣局在と髄液検査に関する検討	富沢雄二, 横山和正, 服部信孝	第53回日本神経学会学術大会, 東京, 2012年5月23日
119	NMOSD と MS の病巣局在・重症度と髄液検査に関する検討	富沢雄二, 横山和正, 服部信孝	第24回日本神経免疫学術集会, 長野, 2012年9月20-21日
120	血液凝固異常を背景に奇異性脳塞栓症をきたした HIV 陽性41歳男性例	友政 蘭, 濃沼崇博, 城 崇之, 山城一雄, 服部信孝	第203回日本神経学会関東・甲信越地方会, 東京, 平成24年12月4日
121	視床下核脳深部刺激術 (STNDBS) の非適応例の理由	中島明日香, 下 泰司, 三沢司保子, 西川奈津子, 大山彦光, 中島 円, 石井尚登, 新井 一, 服部信孝	第53回日本神経学会総会, 東京, 2012年5月24日
122	急性発症のパーキンソンニズムを呈した慢性腎不全の43歳の男性	中島明日香, 上野祐司, 都筑美紗, 志村秀樹, 卜部貴夫	第43回日本運動障害研究会, 東京, 平成24年1月14日
123	多発性硬化症におけるインターフェロンβ中和抗体の陽性頻度と臨床的意義の解析	中島一郎, Sato D, 深澤俊行, 清水優子, 富沢雄二, 横山和正, 三須建郎, 藤原一男, 青木正志	第53回日本神経学会総会, 東京フォーラム, 東京, 2012年5月22-25日
124	頭蓋内に多発する病変を認め, 進行性の経過を示した15歳女性例	中谷光良, 渡邊雅男, 中西肇, 伊藤昌徳, 卜部貴夫	第202回日本神経学会関東・甲信越地方会, 平成24年9月1日
125	パーキンソン病長期経過中に基底核梗塞を生じ, 新たな不随意運動が出現した82歳女性例	中谷光良, 富沢雄二, 塩月寛美, 野田和幸, 大熊泰之	第201回日本神経学会関東・甲信越地方会, 東京, 2012年6月2日
126	Crowned dens syndrome を呈した84歳女性例	中谷光良, 北見真喜子, 大泉英樹, 中村真一郎, 古川芳明	第200回関東地方会, 砂防会館, 東京, 2012年3月3日
127	長大病変を伴う脊髄病変を呈し, リンパ節生検で診断が確定した54歳男性例	中谷光良, 平野一興, 金井数明, 田中亮太, 横山和正, 服部信孝	第176回東京サルコイドーシス/肉芽腫性疾患研究会, 帝人ファーマ(株)コンファレンス3, 東京, 2012年12月22日
128	パーキンソン病 (PD) のモデルマウスに対するγグロブリン大量腹腔内投与の効果について	中西一郎, 三輪英人	厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 神経変性疾患に関する研究班 H23年度班会議, 東京, 2012年12月
129	DLB 前駆状態における MIBG 心筋シンチグラフィの診断有用性	中村真一郎, 中山茶千子, 北見真喜子, 大泉英樹, 太田一実, 古川芳明	第53回日本神経学会学術大会, 東京国際フォーラム, 東京, 2012年5月23-25日
130	左基底核梗塞により語列挙障害のみをきたした2症例~拡散テンソル画像を用いた検討.	中山茶千子, 本井ゆみ子, 田中康貴, 島田佳明, 服部信孝, 鎌形康司, 青木茂樹	第53回日本神経学会総会, 東京, 2012年5月22日
131	両側視床・基底核病変を伴った脳静脈血栓症の72歳男性例	中山茶千子, 倉増瑛理子, 黒川重雄, 丸木 親, 中村真一郎	第203回関東甲信越地方会, 2012年12月1日
132	右腕神経叢および腰神経叢に多発浸潤した Neurolymphomatosis の一例	中山宜昭, 森めぐみ, 檜皮谷泰寛, 三輪英人, 近藤智善	日本神経学会 第96回近畿地方会, 大阪, 2012.7.7

	内 容	編者・著者	掲載情報等
133	頭蓋内に多発する病変を認め、進行性の経過を示した15歳女性例	中谷光良, 渡邊雅男, 中西肇, 伊藤昌徳, 卜部貴夫	第202回日本神経学会関東甲信越地方会, 砂防会館, 東京, 平成24年9月
134	DMD 遺伝子にナンセンス変異を持つBMD児 予後予測における RT-PCR 検査の有用性	鳴海洋子, 中村昭則, 笛木昇, 林由起子, 他	独立行政法人国立精神・神経医療研究センター 精神・神経疾患研究開発費「筋ジストロフィーの治験拠点整備, 包括的診療ガイドラインの研究」平成24年度班会議, 東京, 2012年11月30日
135	重度の精神症状を伴うパーキンソン病に対する ECT 治療の定量解析	西岡健弥, 志村秀樹, 平野一興, 大泉秀樹, 波多野琢, 卜部貴夫, 服部信孝	第30回日本神経治療学会総会, 北九州, 平成24年11月29日
136	dysferlinopathy 患者における呼吸機能障害の検討	西川敦子, 森まどか, 大矢寧, 林由起子, 西野一三, 村田美穂	第53回日本神経学会学術大会, 東京, 平成24年5月22-25日
137	視床下核脳深部刺激術 (STNDBS) 施行検討例における MoCA の有用性の検討	西川奈津子, 下 泰司, 大山彦光, 三沢司保子, 中島 円, 石井尚登, 新井 一, 服部信孝	第53回日本神経学会総会, 東京, 2012年5月25日
138	視床下核脳深部刺激術 (STN-DBS) 検討例における MMSE, HDS-R, FAB, MoCA-J の有用性	西川奈津子, 下 泰司, 大山彦光, 三沢司保子, 中島 円, 石井尚登, 新井 一, 服部信孝	第6回パーキンソン病・運動障害疾患カンファレンス, 東京, 2012年10月13日
139	パーキンソニズムに片側性脳症を合併した74歳男性例	藤巻基紀, 平健一郎, 大山彦光, 横山和正, 服部信孝	第202回日本神経学会関東・甲信越地方会, 東京, 2012年9月1日
140	オートファジーによる異常たんぱく質蓄積を制御するための標的探索	貫名信行, 松本 弦, 和田浩司, 奥野弥佐子, 黒沢 大	厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患克服研究事業)「運動失調症の病態解明と治療法開発に関する研究」班 平成23年度班会議, 東京(都市センターホテル), 2012/01/12-13
141	選択的ニューロン病態解析法の開発・展開. 文部科学省科学研究費補助金「新学術領域研究」シナプス・ニューロサーキットパソロジーの創成	貫名信行	平成24年度夏の班会議, 仙台(仙台国際センター), 2012/7/24
142	選択的ニューロン病態解析法の開発・展開	貫名信行	文部科学省科学研究費補助金「新学術領域研究」シナプス・ニューロサーキットパソロジーの創成 平成24年度冬の班会議, 鎌倉(KKR 鎌倉わかみや), 2012/12/15-16
143	抗 AQP4抗体陰性で MS 診断基準もみたしているが, 再発予防を考慮してしまう症例	野原千洋子	メトロポリタン神経免疫フォーラム, 東京, 2012年12月7日
144	Urinary homocysteic acid levels correlates with MMSE score in AD patients	長谷川亨, 田平 武, 市場正良	第31回日本認知症学会学術集会, つくば国際会議場, つくば, 平成24年10月26日
145	膜輸送の障害はパーキンソン病発症に関与するか	波田野琢, 久保紳一郎, 高梨雅史, 王子 悠, 森 聡生, 板谷昌子, 服部信孝	第53回日本神経学会学術集会, 東京国際フォーラム, 平成24年5月25日-6月1日
146	四肢脱力で発症し脊髄梗塞様所見を呈した後に有痛性筋痙攣が出現した59歳女性例	林 徹生, 北見真喜子, 神戸泰紀, 大泉英樹, 古川芳明	第203回関東地方会, 東京, 砂防会館, 2012年12月1日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
147	Remudy 遺伝子解析部門の現状報告	林由起子	2012年1月, 独立行政法人国立精神・神経医療研究センター精神・神経疾患研究開発費 平成23年度合同班会議, 東京, 平成24年1月13日
148	本邦における VCP ミオパチーの特徴	林由起子, 後藤加奈子, 金田大太, 豊田千純子, 稗田宗太郎, 上山 勉, 佐藤裕康, 和田 学, 野口 悟, 埜中征哉, 西野一三	第53回日本神経学会学術大会, 東京, 平成24年5月22-25日
149	筋ジストロフィー患者登録システム Remudy における DMD 遺伝子解析結果	林由起子, 後藤加奈子, 西野一三, 川井 充, 中村治雅, 木村 円	日本人類遺伝学会第57回大会, 東京, 平成24年10月24-27日
150	Remudy 遺伝子解析部門の実績報告	林由起子, 後藤加奈子, 小生理恵子, 他	独立行政法人国立精神・神経医療研究センター精神・神経疾患研究開発費「遺伝性神経・筋疾患における患者登録システムの構築と遺伝子診断システムの確立に関する研究」平成24年度班会議, 東京, 2012年11月30日
151	肢帯型筋ジストロフィー関連分子の分子病態解明と診断・治療法開発	林由起子, 西野一三, 野口悟, 他	独立行政法人国立精神・神経医療研究センター精神・神経疾患研究開発費「筋ジストロフィーおよび関連疾患の診断・治療開発を目指した基盤研究」平成24年度班会議, 東京, 2012年12月7-8日
152	心原性脳塞栓症の急性期治療におけるダビガトランの有効性および安全性	平健一郎, 田中康貴, 島田佳明, 上野祐司, 山城一雄, 田中亮太, 卜部貴夫	第37回日本脳卒中学会総会, 福岡, 平成24年4月28日
153	MPO-ANCA 陽性で両側の中耳炎と顔面神経麻痺をきたした70歳女性例	平健一郎, 塩月寛美, 山城一雄, 野田和幸, 大熊泰之	第200回日本神経学会関東・甲信越地方会, 東京, 2012年3月3日
154	細胞外マトリックスバイオロジーを基盤とする筋ジストロフィー治療における筋維持の研究	平澤恵理, Kerever A, 野中里紗, 古屋徳彦	精神・神経疾患研究開発費23-5「筋ジストロフィーおよび関連疾患の診断・治療開発を目指した基盤研究」班会議, 東京, 平成24年12月7日
155	パーキンソニズムに片側性脳症を合併した74歳男性例	藤巻基紀, 平健一郎, 大山彦光, 横山和正, 服部信孝	第202回日本神経学会関東・甲信越地方会, 東京, 2012年9月1日
156	パーキン遺伝子の偽ヘテロ接合体 rearrangement 変異を検出した一家系	船山 学	「脳内環境」平成23年度冬の班会議, 熱海, 平成24年1月28日
157	次世代シーケンス技術をもちいた家族性パーキンソン病の原因遺伝子探索	船山 学, 李 元哲, 吉野浩代, 富山弘幸, 水野美邦, 服部信孝	新学術領域研究「脳疾患ゲノム情報」平成23年度第2回班会議, 東京, 2012.2.18
158	高齢発症の遺伝性パーキンソン病家系の分子遺伝学的解析～孤発性パーキンソン病の原因遺伝子同定に向けて～	船山 学, 李 元哲, 安藤真矢, 佐竹 渉, 吉野浩代, 富山弘幸, 松浦英治, 野元三治, 有村公良, 戸田達史, 高嶋 博, 服部信孝	平成23年度厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 孤発性パーキンソン病遺伝子同定と創薬・テラーモード研究班会議, 神戸, 2012.2.25
159	常染色体劣性遺伝性パーキンソン病家系の連鎖解析	船山 学, 李 元哲, 佐竹 渉, 吉野浩代, 富山弘幸, 松浦英治, 野元三治, 有村公良, 戸田達史, 高嶋 博, 服部信孝	第53回日本神経学会学術大会, 東京, 2012.5.25

	内 容	編者・著者	掲載情報等
160	次世代シーケンス技術をもちいた家族性パーキンソン病の原因遺伝子探索	船山 学	新学術領域研究「脳疾患ゲノム情報」平成24年度第1回班会議, 東京, 2012.9.1
161	自己貪食空胞性ミオパチーの病因・分子病態の解明	舟山 亮, 長嶋剛史, 林由起子, 他	独立行政法人国立精神・神経医療研究センター 精神・神経疾患研究開発費「筋ジストロフィーおよび関連疾患の診断・治療開発を目指した基盤研究」平成24年度班会議, 東京, 2012年12月7-8日
162	Hornykiewicz O, Kish S. ドーパ反応性ジストニアとパーキンソン病における脳内 GTP cyclohydrolase I 蛋白質の変化	古川芳明, Rajput A, 北見真喜子, 大泉英樹	第53回日本神経学会学術大会, 東京, 平成24年5月23日
163	ドーパ反応性ジストニアとパーキンソン病における脳内 GTP cyclohydrolase I 蛋白質量の変化	古川芳明, Rajput AH, 北見真喜子, 大泉英樹, Hornykiewicz O, Kish SJ	第53回日本神経学会学術大会, 東京国際フォーラム, 東京, 2012年5月23-25日
164	パーキンソン病における MIBG 心筋シンチグラフィ正常例での parkin, PINK1 変異陽性率の検討	穂坂有加, 大山彦光, 頼高朝子, 吉野浩代, 富山弘幸, 服部信孝	第53回日本神経学会総会, 東京, 2012年5月23日
165	MS/NMOSD 患者に対するメチルプレドニゾロンパルス治療の実態調査	松島隆史, 富沢雄二, 横山和正, 服部信孝	第53回日本神経学会総会, 東京フォーラム, 東京, 2012年5月22-25日
166	Dysferlinopathy の分子病態の解明～Affixin (β -parvin) は骨格筋の細胞膜修復に関与する	松田知栄, 三宅克也, 荒木新一, 林由起子, 他	独立行政法人国立精神・神経医療研究センター 精神・神経疾患研究開発費「筋ジストロフィーおよび関連疾患の診断・治療開発を目指した基盤研究」平成24年度班会議, 東京, 2012年12月7-8日
167	抗 A β 抗体3.4A10のアルツハイマー病治療への応用可能性の検討	松本信英, 金海峰, 武田和也, 長谷川由果子, 本井ゆみ子, 服部信孝, 田平 武	第53回日本神経学会学術大会, 東京, 平成24年5月23日
168	シンポジウム アルツハイマー病治療に応用可能な抗体の開発	松本信英, 金海峰, 武田和也, 本井ゆみ子, 服部信孝, 田平 武	第53回日本神経学会総会, 東京, 2012年5月22日
169	タウオパチーモデルマウス脳における加齢に伴い増加するタウ断片の解析	松本信英, 神戸泰紀, 本井ゆみ子, 石黒幸一, 長谷川由果子, 田平 武, 亀谷冬樹, 長谷川成人, 服部信孝	第35回日本分子生物学会年会, 福岡, 2012年12月11-14日
170	右片側舌萎縮で初発し, 肺がんを認めた Occipital Condyle 症候群の77歳男性例	松本洋祐, 三沢司保子, 平澤基之	第203回日本神経学会関東地方会, 東京, 2012年12月1日
171	オプソクローム様眼球運動と体幹失調を呈し髄液抗 NMDAR 抗体価の上昇を伴った39歳女性例	真鍋 彩, 神戸泰紀, 北見真喜子, 大泉英樹, 古川芳明	第202回関東地方会, 砂防会館, 東京, 2012年9月1日
172	ブタ脳動脈瘤モデルにおけるコイル塞栓術後の内皮細胞再生	三島有美子, 山本宗孝, 矢富謙治, 野中宣秀, 宮本伸和, 吉田賢作, 大石英則, 卜部貴夫, 新井 一	第28回 NPO 法人日本脳神経血管内治療学会総会, 仙台, 平成24年11月16日
173	炎症性脱髄性疾患の診断における髄液中 GFAP 濃度有用性の多施設横断的研究	三須建郎, 西山修平, 清水優子, 横山和正, 景山 卓, 高井良樹, 高野里菜, 高橋利幸, 藤森寿一, 佐藤 滋, 中島一郎, 糸山泰人, 青木正志, (班員) 藤原一男	免疫性神経疾患に関する調査研究班平成24年度班会議, 平成24年後 総括・分担研究報告

	内 容	編者・著者	掲載情報等
174	多光子顕微鏡による筋ジストロフィーに関わる細胞膜修復装置のLIVEイメージング	三宅克也, 松田知栄, 桜井英俊, 林由起子, 他	独立行政法人国立精神・神経医療研究センター精神・神経疾患研究開発費「筋ジストロフィーおよび関連疾患の診断・治療開発を目指した基盤研究」平成24年度班会議, 東京, 2012年12月7-8日
175	実験的振戦モデルの機序と意義. シンポジウム: パーキンソン病振戦の再評価	三輪英人	第6回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres (MDSJ), 京都, 2012年10月
176	抗振戦薬の新しい標的としてのT型カルシウムチャンネル	三輪英人	第53回日本神経学会学術大会, 東京, 2012年5月
177	封入体筋炎患者の画像診断	村田顕也, 三輪英人, 近藤智善	厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 封入体筋炎の臨床病理学的調査および診断基準の精度向上に関する研究班 H23年度班会議, 東京, 2012年1月28日
178	日本人FTLD, PSP, CBSにおけるPGRN, MAPT, C9orf72の遺伝子解析	本井ゆみ子, 大垣光太郎, 李元哲, 高梨雅史, 野中 隆, 長谷川成人, 小久保康昌, 葛原茂樹, 富山弘幸, 服部信孝	第31回日本認知症学会学術集会, つくば国際会議場, 2012年10月26日
179	次世代型シーケンサーを用いた肢帯型筋ジストロフィーの包括的ゲノム解析	本村和嗣, 林由起子, 野口悟, 他	独立行政法人国立精神・神経医療研究センター精神・神経疾患研究開発費「筋ジストロフィーおよび関連疾患の診断・治療開発を目指した基盤研究」平成24年度班会議, 東京, 2012年12月7-8日
180	胃マントル細胞リンパ腫を合併し, 急速進行性に運動麻痺を呈した抗 Disialosyl IgM 抗体陽性 polyneuropathy の60歳男性例	森 聡生, 上野祐司, 黒木卓馬, 志村秀樹, 卜部貴夫	第200回日本神経学会関東・甲信越地方会, 東京, 平成24年3月3日
181	ポスター: 多系統萎縮症の認知症に影響する因子についての検討	森 聡生, 波田野琢, 久保紳一郎, 深江治郎, 服部信孝	第53回日本神経学会学術集会, 東京国際フォーラム, 平成24年5月25日~6月1日
182	ポスター: 多系統萎縮症の認知症に影響する因子についての検討	森 聡生, 波田野琢, 久保紳一郎, 服部信孝	第6回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres, 京都ホテルオークラ, 平成24年10月11-13日
183	GNE ミオパチー/縁取り空胞を伴う遠位型ミオパチー患者登録	森まどか, 林由起子, 村田美穂, 他	独立行政法人国立精神・神経医療研究センター精神・神経疾患研究開発費「遺伝性神経・筋疾患における患者登録システムの構築と遺伝子診断システムの確立に関する研究」平成24年度班会議, 東京, 2012年11月30日
184	IVIG+ ステロイドパルス療法が奏効したBickerstaff型脳幹脳炎の1例	森めぐみ, 梶本賀義, 三輪英人	第30回日本神経治療学会, 北九州市, 2012年11月
185	外来患者におけるダビガトラン投与の安全性	山城一雄, 田中亮太, 田中康貴, 島田佳明, 上野祐司, 服部信孝, 卜部貴夫	第37回日本脳卒中学会総会, 福岡, 平成24年4月26日
186	Cerebral microbleeds と血管性危険因子の罹病期間および抗血小板薬の内服期間との関連について	山城一雄, 田中亮太, 田中康貴, 島田佳明, 上野祐司, 卜部貴夫, 大熊泰之, 服部信孝	第53回日本神経学会学術大会, 東京, 平成24年5月25日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
187	ダビガトラン投与患者における安全性に関する調査	山城一雄, 田中亮太, 田中康貴, 島田佳明, 黒木卓馬, 上野祐司, 卜部貴夫, 服部信孝	第30回日本神経治療学会総会, 北九州, 平成24年11月29日
188	眩暈症状を伴ったOpalski症候群2症例の神経耳科学的検討	横田淳一, 霜田里絵	第53回日本神経学会学術大会, 東京, 平成24年5月23日
189	眩暈症状で発症したOpalski症候群2症例の神経耳科学的検討	横田淳一, 霜田里絵	第71回日本めまい平衡医学会総会, 東京, 平成24年11月29日
190	ダイナミック造影MRAとSWIによる脱髄疾患において否定されたCCSVI起源説 (Denial of theCCSVI theory in demyelinating diseases by Dynamic contrast-enhanced MRA and SWI) (英語)	横山和正, 富沢雄二, 青木茂樹, 服部信孝	第53回日本神経学会総会, 東京フォーラム, 東京, 2012年5月22-25日
191	α -synucleinopathy 剖検症例におけるPLA2G6およびPANK2変異解析	吉野浩代, 富山弘幸, 舟辺さやか, 山下力, 李元哲, 船山学, 村山繁雄, 服部信孝	第53回日本神経学会総会, 東京, 平成24年5月23-25日
192	α -synucleinopathy 症例における遺伝的背景の検討	吉野浩代, 富山弘幸, 舟辺さやか, 山下力, 李元哲, 船山学, 村山繁雄, 服部信孝	第57回日本人類遺伝学会, 東京, 平成24年10月24-27日
193	眩暈症状を伴ったOpalski症候群2症例の神経耳科学的検討	横田淳一, 霜田里絵	第53回日本神経学会学術大会, 東京, 平成24年5月23日
194	眩暈症状で発症したOpalski症候群2症例の神経耳科学的検討	横田淳一, 霜田里絵	第71回日本めまい平衡医学会総会, 東京, 平成24年11月29日
195	ダイナミック造影MRAとSWIによる脱髄疾患において否定されたCCSVI起源説 (Denial of theCCSVI theory in demyelinating diseases by Dynamic contrast-enhanced MRA and SWI) (英語)	横山和正, 富沢雄二, 青木茂樹, 服部信孝	第53回日本神経学会総会, 東京フォーラム, 東京, 2012年5月22-25日
196	ウルリッヒ型先天性筋ジストロフィーの全国実態調査	米川貴博, 小牧宏文, 齋藤貴志, 斎藤義朗, 中川栄二, 須貝研司, 佐々木征行, 岡田麻里, 林由起子, 埜中征哉, 西野一三	第54回日本小児神経学会総会, 札幌, 平成24年5月17-19日
197	パーキンソン病患者における水素水の無作為化二重盲検試験	頼高朝子, 高梨雅史, 平山正昭, 中原登志樹, 太田成男, 服部信孝	第6回パーキンソン病運動障害疾患コンgres, 京都, 2012年10月11-13日
198	日本人若年性パーキンソン病におけるFBXO7遺伝子変異解析	李元哲, 船山学, 吉野浩代, 富山弘幸, 服部信孝	第53回日本神経学会学術大会, 平成24年5月25日
199	当院における急性期脳梗塞患者のダビガトラン使用経験	渡邊雅男, 山下眞史, 植村順一, 青木淳哉, 下山井健一郎, 佐治直樹, 松本典子, 芝崎謙作, 井上剛, 井口保之, 木村和美	第37回日本脳卒中学会総会, 福岡, 平成24年4月
200	急性期脳梗塞で回収した血栓の病理組織の特徴 - 画像と閉塞部位の関連 -	渡邊雅男, 山下眞史, 植村順一, 青木淳哉, 下山井健一郎, 佐治直樹, 松本典子, 芝崎謙作, 井上剛, 井口保之, 木村和美	第37回日本脳卒中学会総会, 福岡, 平成24年4月
201	Merciリトリーバーによる頭蓋内出血の原因は何か? - 回収した血栓の病理学的検討 -	渡邊雅男, 山下眞史, 木村和美, 松原俊二, 桑山一行, 宇野昌明, 西村広健	第37回日本脳卒中学会総会, 福岡, 平成24年4月

	内 容	編者・著者	掲載情報等
202	当院における Merci リトリーバーの初期使用経験	渡邊雅男, 山下眞史, 植村順一, 青木淳哉, 下山井健一郎, 佐治直樹, 松本典子, 芝崎謙作, 井上剛, 井口保之, 木村和美	第53回日本神経学会学術大会, 東京, 平成24年5月
203	マイクロスネアを用いた血栓除去療法の有用性	渡邊雅男, 山下眞史, 井上剛, 木村和美, 松原俊二, 戸井宏行, 桑山一行, 宇野昌明	第28回日本脳神経血管内治療学会学術総会, 仙台, 平成24年11月
204	急性期脳梗塞で回収した血栓の病理組織の特徴	渡邊雅男, 山下眞史, 井上剛, 木村和美, 松原俊二, 桑山一行, 宇野昌明, 西村広健	第15回日本栓子検出と治療学会, 大阪, 平成24年11月
205	認知症の診断: 症候: うつ, apathy, anhedonia 等を中心として PDD, DLB, AD	森 秀生	Parkinson's Disease Symposium in Takamatsu, 高松, Jun 12-14, 2012
206	両側視床・基底核病変を伴った脳静脈血栓症の72歳男性例	中村真一郎	江東脳神経懇話会, 東京, 2012年11月21日
207	DBS の現状 EU の脳神経外科, 本邦の脳神経内科の立場から	下 泰司	第71回日本脳神経外科学会, 名古屋, 平成24年10月19日
その他 (広報活動を含む)			
1	パーキンソン病の発症機序: 遺伝性パーキンソン病からのアプローチ	服部信孝	第1回順天堂大学-日立製作所研究連携ワークショップ, 日立製作所中央研究所(国分寺), 東京・国分寺市, 2012年9月12日
2	日本アフェレシス学会 評議員	服部信孝	2011年10月1日~2014年度定時社員総会まで
3	幹事	服部信孝	第2回 Parkinson's disease Advisory Board, 2012年1月19日
4	大会長	服部信孝	第14回日本在宅医学大会・第16回日本在宅ケア学会学術集会, 東京, 2012年3月17, 18日
5	開会の辞, パネリスト, 市民公開講座「認知症とがん~明るい未来を語る~」パネルディスカッション	服部信孝	ベルサール秋葉原ホール, 東京, 2012年3月24日
6	代表世話人・開会の辞	服部信孝	第15回関東パーキンソン病勉強会, ベルサール八重洲, 東京, 2012年3月31日
7	司会・開会の辞	服部信孝	第5回 JJJC, 順天堂大学, 東京, 2012年4月10日
8	平成24年度文部科学大臣賞受賞(科学技術分野・研究部門)	服部信孝	文部科学省, 2012年4月17日
9	コーディネーター・座長, パーキンソン病診察の世界標準を学ぶ-MDS-UPDRS-	服部信孝	第53回日本神経学会学術大会, 東京フォーラム, 2012年5月22日
10	座長, スペシャルイブニングセミナー: Advances in finding the cause and treatment of Parkinson's Disease, Speaker: Prof C.W. Olanow	服部信孝	第53回日本神経学会総会, 東京フォーラム, 東京, 2012年5月23日
11	司会, スペシャルイブニングセミナー, The Prion Hypothesis for Parkinson's Disease	服部信孝	第53回日本神経学会総会, 東京フォーラム, 東京, 2012年5月23日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
12	Chairperson, Treatments of Parkinson's Disease: from Medications and Functional Neurosurgeries to gene therapies and cell transplantations	Hattori N	AAN-JSN Joint Symposium, 第53回日本神経学会学術大会, 東京, 2012年5月24日
13	司会, LS(2)-3, Updated Concepts and Trends in the Treatment of Parkinson's Disease, Speaker: Prof. Werner Poewe	服部信孝	第53回日本神経学会学術大会, 東京, 2012年5月25日
14	座長, 国際シンポジウム IS(2)-1, Treatments of Parkinson's Disease: from Medications and Functional Neurosurgeries to gene therapies and cell	服部信孝	第53回日本神経学会学術大会, 東京, 2012年5月25日
15	座長, S(3)-11, 神経疾患の病態解明・その病態とバイオマーカーの開発を目指して	服部信孝	第53回日本神経学会学術大会, 東京, 2012年5月25日
16	司会	服部信孝	第3回 Parkinson's disease Advisory Board, ザ・ペニンシュラ東京, 東京, 2012年5月25日
17	司会・演者, プレミアムイブニングセミナー, 早期パーキンソン病の治療戦略～過去, 現在, そして未来～	服部信孝	第53回日本神経学会学術大会, 東京, 2012年5月26日
18	コーディネーター, 日本神経学会第9回生涯教育セミナー「Hands-on」, パーキンソン病診察の世界標準を学ぶ-MDS-UPDRS	服部信孝	第53回日本神経学会学術大会, 東京フォーラム, 2012年5月22-25日
19	座長, 神経内科学の進歩・神経難病から脳血管障害まで-神経科学は何処まで病態・治療に寄与できているか?	服部信孝	東京医科大学医学総合研究所主催シンポジウム(第12回医学総合研究所), 東京医科大学病院臨床講堂, 2012年6月26日
20	総合司会: 第11回 HENSEISHIKKAN 懇話会	服部信孝	山の上ホテル, 東京, 2012年6月29日
21	ジュニアインターンシップ(職業体験) 東京学芸大学附属国際中等教育学校の生徒の受け入れ	服部信孝	順天堂大学脳神経内科, 2012年8月3日
22	テレビ出演: [特別企画] ポジティブに難病と付き合い～パーキンソン病, 達人道(生島ヒロシ氏・司会)	服部信孝	2012年8月26日千葉テレビ, 8月30日テレビ神奈川, 8月30日テレビ埼玉
23	新聞掲載: 医療ルネッサンス「震えと病気 1/5-良性なら上手に付き合い」	服部信孝	読売新聞 [くらし] p18, 2012年8月30日
24	トークセッション(シンガーソングライター・樋口了一氏と) パーキンソン病治療の最前線～パーキンソン病の早期診断・治療を目指して～	服部信孝	メディアセミナー, 時事通信ホール, 東京, 2012年8月30日
25	座長: パーキンソン病治療～今できる事とこれからの方向性～	服部信孝	Clinical Seminar for Neurologists, 東京ドームホテル, 東京, 2012年8月31日
26	新聞掲載: 医療ルネッサンス「震えと病気 3/5-パーキンソン病 薬で抑制」	服部信孝	読売新聞 [くらし] p18, 2012年9月3日
27	代表世話人・開会の辞	服部信孝	第16回関東パーキンソン病勉強会, 三菱ビル・コンファレンススクエア・エムプラス, 東京, 2012年10月6日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
28	座長	服部信孝	PD Clinical Congress in Tokyo, グランドプリンスホテル新高輪, 東京, 2012年10月10日
29	対談, パーキンソン病をあきらめない (進行期)	服部信孝, 藤本健一	とりぶる 5号特集対談, ホテルニューオータニ, 東京, 2012年10月26日
30	司会: パネルディスカッション・司会, 「パーキンソン病治療に於ける CDS 実現のために」	服部信孝	第11回東京 Parkinsonism 臨床研究会, ハイアットリージェンシーホテル東京, 2012年11月9日
31	総合司会, 座長: 「脳機能手術の歴史と展望」 演者・和歌山県立医大 伊藤秀文教授	服部信孝	第1回運動機能障害疾患病態治療研究会, ホテルグランドパレス, 東京, 2012年11月16日
32	総合司会・閉会の辞	服部信孝	第6回 JJJC, 東京女子医科大学第一病棟, 東京, 2012年11月20日
33	インタビュアー「より早く診断, より早く適切な治療を〜生涯の QOL の向上を目指す〜」 ゲスト: 樋口了一氏, イブニングセミナー	服部信孝	第30回日本神経治療学会総会, 北九州, 2012年11月28日
34	開会の辞: 市民公開講座〜専門医と一緒に考えるパーキンソン病治療	服部信孝	文京区シビックセンター, 東京, 2012年12月16日
35	プレスリリース: 文部科学省にてプレスリリース, 若年性パーキンソン病の原因遺伝子である Parkin と PINK1 の解析から, 同疾患の発症に関わる新規メカニズムを発見	今居 譲, 服部信孝	2012年12月19日 19:00, 日経バイオテクオンラインに掲載
36	プレスリリース: パーキンソン病患者の臨床データバンク設立記念記者会見 (患者会及び医師・研究者による講演会と患者本人であるミュージシャンによる音楽ライブ)	服部信孝, 岡野栄之	2012年12月19日 19:00, ベルサール八重洲, 東京, 2013年2月4日 中日新聞朝, 2013年3月3日 毎日新聞朝刊等に関連記事掲載
37	Editorial board member	Imai Y	Journal of Neurodegenerative Diseases (2012-)
38	Lead guest editor	Imai Y	Special issue on “Animal models of Parkinson’s disease” in Parkinson’s Disease (Hindawi Publishing) (2012)
39	Excellent poster award (2012): Therapeutic Approach for Neurodegenerative Diseases: Focusing on Alzheimer & Parkinson Diseases	Imai Y	The 17th Takeda Science Foundation Symposium on Bioscience
40	Presenter and Discussant (Video Game). A 29-year-old woman with palatal tremor	Okuma Y	6th Annual scientific meeting of the Association of Srilankan Neurologists (ASN), Nov 18, 2012
41	Chair Person, Session 5. NMO Frontline	Yokoyama K	International educational meeting on NMO and MS related disorders, Sendai Conference 2012, Jul. 14-15, 2012, Sendai
42	個別相談: 筋ジストロフィー症について	石垣泰則	平成23年度筋ジストロフィー小児(者)講演会・個別相談会, 島田市保健福祉センターはなみずき, 静岡, 2012年1月22日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
43	懇話会：神経難病のリハビリテーション	石垣泰則	経難病の臨床課題。病ケア市民ネットワーク研修事業2011年度第5 難病懇話会、城西神経内科クリニック、静岡、2012年2月7日
44	交流会アドバイザー・座長	石垣泰則	パーキンソン病介護者の交流会、はーとぴあ清水、静岡、2012年2月12日
45	座長：大会長記念講演	石垣泰則	第14回日本在宅医学会大会、ホテルグランドパレス、東京、2012年3月17日
46	座長：ワークショップ1『在宅医療 大学からの発信』	石垣泰則	第14回日本在宅医学会大会、ホテルグランドパレス、東京、2012年3月17日
47	座長：セッションC「制度・連携」	石垣泰則	第14回日本在宅医学会大会、ホテルグランドパレス、東京、2012年3月17日
48	インタビュー放送：在宅介護～生活支援と医療の最前線	石垣泰則	BS-TBS、2012年3月25日
49	シンポジスト：シンポジウム「多職種連携－静岡からの発信」	石垣泰則	第3回東海北陸在宅医療推進フォーラム、グランディエールブケトーカイ、静岡、2012年9月30日
50	座長：記念講演「在宅医療推進の取り組み」	石垣泰則	第3回東海北陸在宅医療推進フォーラム、グランディエールブケトーカイ、静岡、2012年9月30日
51	活動報告：全国在宅療養支援診療所連絡会東海北陸ブロック報告。全体の活動報告	石垣泰則	第8回在宅医療推進フォーラム、東京商工会議所、東京、2012年11月23日
52	座長：ランチョンセミナー7「演者：橋本洋一郎、在宅医療をふまえた脳卒中地域連携～新規経口抗凝固薬の役割～」	卜部貴夫	第14回日本在宅医学会・第16回日本在宅ケア学会合同学術集会、東京、平成24年3月18日
53	座長：ランチョンセミナー5「演者：赤松直樹、脳卒中後てんかん診断と治療のコツ～新規抗てんかん薬の使い方～」	卜部貴夫	第37回日本脳卒中学会総会、福岡、平成24年4月26日
54	脳梗塞再発抑制における TIA 診療の重要性	卜部貴夫	深谷市・大里郡医師会報、2012; 169: 7-12
55	ここに注目！知っているようで知らない疾患のトリセツ file_031；心原性脳塞栓症	卜部貴夫	クレデンシャル、2012; 49: 12-13
56	パーキンソン病友の会講演会・総合司会	大熊泰之	パーキンソン病友の会講演会、三島、9月23日
57	静岡県難病医療相談会	大熊泰之	沼津、9月30日
58	パーキンソン病の話	大熊泰之	SBS ラジオサンデークリニック、9月30日
59	パーキンソン病。紙上相談室	大熊泰之	東京新聞・中日新聞、2012年4月17日
60	パーキンソン病。紙上相談室	大熊泰之	東京新聞・中日新聞、2012年11月20日
61	座談会。パーキンソン病治療に関する座談会	大熊泰之	パーキンソン病治療に関する座談会、東京、2012年3月9日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
62	座談会. パーキンソン病の ADL と歩行障害の現状と対策	大熊泰之	パーキンソン病の ADL と歩行障害の現状と対策, 東京, 2012年7月18日
63	進行期パーキンソン病の治療	大山彦光, 下 泰司, 梅村淳	パーキンソン病友の会秋の旅, 富浦, 2012年10月18日
64	DBS への神経内科医の関わり方	下 泰司	第4回新潟県 DBS 検討会, 新潟, 平成24年2月16日
65	当院における STNDBS の経験から	下 泰司	第1回 DBS の集い, 東京, 平成24年2月18日
66	講師: 神経内科とは: 脳神経系とは? 神経内科疾患とは?	金澤 章	北斗病院リハビリテーションカンファレンス, 帯広市, 2012年7月9日
67	講師: 神経疾患の診察方法	金澤 章	北斗病院リハビリテーションカンファレンス, 帯広市, 2012年8月9日
68	講師: 認知症3つのタイプとその対策	金澤 章	北斗病院リハビリテーションカンファレンス, 帯広市, 2012年9月9日
69	講師: パーキンソン病とパーキンソン症候群: 診断と治療	金澤 章	北斗病院リハビリテーションカンファレンス, 帯広市, 2012年10月4日
70	講師: 平成24年5月1日~厚生労働省介護福祉士国家試験委員	金澤 章	2012年(1年間)
71	摂食・嚥下に関する脳の働き, 認定看護師講義	北見真喜子	順天堂東京江東高齢者医療センター, 2012年9月6日
72	四肢脱力で発症した脊髄梗塞後に有痛性筋痙攣を呈した59歳女性例	北見真喜子, 濃沼宗博, 神戸泰紀, 大泉英樹, 古川芳明	同窓会お茶の水神経内科懇話会, 2012年10月20日
73	座長, "A Mitochondrial & Bioenergetic Etiology of Neurodegenerative & Metabolic Diseases" speaker: Dr. Douglas C. Wallace, PhD	佐藤栄人	第30回神経学セミナー, 順天堂大学, 東京, 2012年11月2日
74	総合司会, 専門医と一緒に考えるパーキンソン病治療	下 泰司	市民公開講座~運動障害疾患病態研究: 治療講座~, 文京区シビックセンター, 東京, 2012年12月16日
75	座談会. RE-LY 試験と臨床研究からダビガトランの脳梗塞二次予防を考える	田中亮太	先端医学社 opinion+discussion Evidence & Experience, 東京, 平成24年9月18日
76	座長	田中亮太	第5回文京脳卒中マネージメントフォーラム, 東京, 平成24年11月2日
77	Stroke 座談会 ACVS における TIA 診断と治療, 再発予防を考える	棚橋紀夫 (司会), 岡田 靖, 卜部貴夫	Phama Medica 30 (No.8): 129-135, 2012. 東京, 平成24年6月3日
78	日本赤十字大学認知症認定看護師コース認知症看護学原論	田平 武	平成24年6月14, 21日, 7月5, 12日
79	認知症の診断, 予防, 治療: 現在と近未来	田平 武	島根大学医学部チュートリアル講義, 平成24年11月14日
80	長寿医療 横浜薬科大学講義	田平 武	戸塚, 平成24年11月22, 29日, 12月6, 13日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
81	アルツハイマー病と環境因子 オーバービューと司会	田平 武	第6回アルミニウムフォーラム, 星陵会館, 東京, 平成24年11月10日
82	症例検討	田平 武	西濃認知症症例検討会～鑑別のためのノウハウ～, ロワジュールホテル大垣, 大垣, 平成24年12月13日
83	開会の辞	田平 武	第7回認知症サプリメント研究会, TKP ガーデンシティ品川, 東京, 平成24年9月15日
84	TAPIR 様 A β モノクローナル抗体の作製及び AD モデルマウスを用いた受動免疫機能の解析 (会議録)	金 海峰, 松本信英, 山田公政, 數野彩子, 藤村 務, 水野美邦, 服部信孝, 田平 武	順天堂医学, 2012; 58(1): 94
85	用語「認知機能障害」	富沢雄二	バナナチップス (多発性硬化症患者団体 NPO 雑誌), 75号
86	座長: A02前半. 文部科学省科学研究費補助金「新学術領域研究」シナプス・ニューロサーキットパソロジーの創成	貫名信行	平成24年度夏の班会議, 仙台 (仙台国際センター), 2012/7/24
87	座談会: Multiple Sclerosis Clinical Interview	野原千洋子	東京, 2012年12月8日
88	ディスカッサント: パーキンソン病治療～今できる事とこれからの方向性～	波田野琢	Clinical Seminar for Neurologists, 東京ドームホテル, 東京, 2012年8月31日
89	(内科) パーキンソン病患者の腰痛・両側大腿痛 Q&A	波田野琢, 服部信孝	日本医事新報, 2012; 4587: 72-73
90	超希少疾病・筋ジストロフィーの病因・病態解明と治療法開発に向けて	林由起子	MEDICAMENT NEWS, 第2096号
91	座長: 第4回お茶の水 Neuroimaging Conference-ONIC-	本井ゆみ子	泉ガーデンタワー, 東京, 2012年9月1日
92	司会, 初心者のための MS/NMO	横山和正	六本木アカデミーヒルズ49, 東京, 2012年12月9日
93	座長, 多発性硬化症と視神経脊髄炎②	横山和正	第53回日本神経学会総会, 東京フォーラム, 東京, 2012年5月22-25日
94	座長, MS コンファレンス	横山和正	ホテルグランドパレス, 東京, 2012年5月22-26日
95	座長, ワークショップ4 第1日目	横山和正	日本神経免疫学会, 2012年9月20日
96	脳卒中患者のトリアージ	渡邊雅男	救急救命センター看護師勉強会, 浦安, 平成24年12月
97	Merci リトリーバーで血栓 + α が回収された3例	渡邊雅男, 井上 剛, 山下眞史, 小林和人, 木村和美, 松原俊二, 戸井宏行, 桑山一行, 宇野昌明	近畿脳神経血管内手術法ワークショップ, 鳥羽, 平成24年1月7日
98	レビー小体認知症 早期診断の手がかり	中村真一郎	早期認知症治療研究会, 東京, 2012年6月15日

脳神経外科学 [脳神経外科学講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Unusual case of trigeminal neuralgia caused by remote effect of dermoid cyst in the ipsilateral cerebellar hemisphere	Esaki T, Harada Y, Nakao Y, Yamamoto T, Mori K	Clin Neurol Neurosurg, 2012 [Epub ahead of print] No abstract available
2	A unique N-glycan on human transferrin in CSF: a possible biomarker for iNPH	Futakawa S, Nara K, Miyajima M, Kuno A, Ito H, Kaji H, Shirotani K, Honda T, Tohyama Y, Hoshi K, Hanzawa Y, Kitazume S, Imamaki R, Furukawa K, Tasaki K, Arai H, Yuasa T, Abe M, Arai H, Narimatsu H, Hashimoto Y	Neurobiol Aging, 2012; 33: 1807-1815
3	Hemihypoglossal nerve transfer for acute facial paralysis	Hayashi A, Nishida M, Seno H, Inoue M, Iwata H, Shirasawa T, Arai H, Kayamori R, Komuro Y, Yanai A	J Neurosurg, 2012 [Epub ahead of print]
4	Stepwise synchronization through the corpus callosum is one of myoclonic jerks	Iimura Y, Sugano H, Nakajima M, Arai H	World Neurosurgery, 2012; 77: 399.E5-399.E8
5	Altered γ -secretase activity in mild cognitive impairment and Alzheimer's disease	Kakuda N, Shoji M, Arai H, Furukawa K, Ikeuchi T, Akazawa K, Takami M, Hatsuta H, Murayama S, Hashimoto Y, Miyajima M, Arai H, Nagashima Y, Yamaguchi H, Kuwano R, Nagaike K, Ihara Y, the Japanese Alzheimer's Disease Neuroimaging Initiative	EMBO Mol Med, 2012; 4: 344-352
6	A proposal for standerized analysis of the results of microvascular decompression for trigeminal neuralgia and hemifacial spasm	Kondo A, Date I, Endo S, Fujii K, Fujii Y, Fujimaki T, Hasegawa M, Hatayama T, Hongo K, Inoue T, Ishikawa M, Ito M, Kayama T, Kohmura E, Matsushima T, Munemoto S, Nagahiro S, Ohno K, Okumura T, Ryu H, Shigeno T, Shirane R, Tagusagawa Y, Tanabe H, Yamada K, Yamakami I	Acta Neurochir, 2012; 154: 773-778
7	Role of artificial cerebrospinal fluid as perfusate in neuroendoscopic surgery: a basic investigation	Miyajima M, Shimoji K, Watanabe M, Nakajima M, Ogino I, Arai H	Acta Neurochir Suppl, 2012; 113: 103-107
8	Guidelines for management of idiopathic normal pressure hydrocephalus: second edition	Mori E, Ishikawa M, Kato T, Kazui H, Miyake H, Miyajima M, Nakajima M, Hashimoto M, Kuriyama N, Tokuda T, Ishii K, Kaijima M, Hirata Y, Saito M, Arai H	Neurol Med Chir (Tokyo), 2012; 52: 775-809
9	Potential risk of artificial cerebrospinal fluid solution without magnesium ion for cerebralirrigation and per fusion in neurosurgical practice	Mori K	Neurologia medicochirurgica, 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
10	Preliminary experiences with near-infrared fluorescence image-guided meningioma removal after embolization with indocyanine green and Eudragit in ethanol solution: green embolization technique	Mori K, Ohishi H, Yamamoto M, Yamamoto T, Nakao Y, Esaki T, Kudo K, Teranishi K	Innovative Neurosurgery, 2012
11	Novel neuroprotective effect of cisternal and intracerebral magnesium sulfate ion infusion on delayed cerebral death in rat hippocampal neurons after transient global ischemia	Mori K, Yamamoto T, Nakao Y, Miyazaki M, Iwata J, Tamura M, Shiroishi T	Brain Res, 2012; 1480: 72-80
12	Effect of intrathecal magnesium sulfate solution injection via a microcatheter in the cisterna magna on cerebral vasospasm in the canine subarachnoid hemorrhage model	Mori K, Yamaoto T, Miyazaki M, Hara Y, Aiko Y, Koike N, Sakamoto S, Nakao Y, Esaki T	Br J Neurosurg, 2012; 26: 64-68
13	Brain localization of leucine-rich α 2-glycoprotein and its role	Nakajima M, Miyajima M, Ogino I, Watanabe M, Hagiwara Y, Segawa T, Kobayashi K, Arai H	Acta Neurochir Suppl, 2012; 113: 97-101
14	Endovascular parent artery occlusion of ruptured vertebral artery dissecting aneurysms	Nonaka S, Oishi H, Suga Y, Yamamoto M, Yoshida K, Arai H	Journal of Neuroendovascular Therapy (JNET), 2012; 6: 98-104
15	Endovascular therapy of internal carotid artery bifurcation aneurysms	Oishi H, Yamamoto M, Nonaka S, Arai H	J NeuroInterv Surg, 2012 [Equb ahead of print]
16	Endovascular therapy of 500 small asymptomatic unruptured aneurysms	Oishi H, Yamamoto M, Shimizu T, Yoshida K, Arai H	AJNR American Journal of Neuroradiology, 2012; 958-964
17	Antihigh mobility group box-1 antibody therapy for traumatic brain injury	Okuma Y, Liu K, Zhang J, Maruo T, Date I, Yoshino T, Ohtsuka A, Otani N, Tomura S, Shima K, Yamamoto Y, Yamamoto H, Takahashi HK, Mori S, Nishibori M	Annals of Neurology, 2012; 72: 373-384
18	Familial nonsyndromic craniosynostosis with specific deformity of the cranium	Shimizu A, Komuro Y, Miyajima M, Arai H	J Neurosurg Pediatr, 2012; 10: 560-564
19	Carotid cavernous sinus fistula caused by dental implant-associated infection	Shimizu Y, Tsutsumi S, Yasumoto Y, Ito M	Am J laryngol, 2012; 33: 352-355
20	Solitary epicranial neurofibroma with NF1- related germline mutation	Sugiyama N, Tsutsumi S, Akiba C, Nakanishi H, Ogino I, Yasumoto Y, Arai H, Ito M	Neurol Med Chir, 2012: in press
21	Effects of therapeutic hypothermia on inflammasome signaling after traumatic brain injury	Tomura S, Juan Pablo de Rivero Vaccari, Keane RW, Bramlett HM, Dietrich WD	Journal of Cerebral Blood Flow & Metabolism, 2012; 32: 1939-1947
22	Convexity en plaque meningioma manifesting as subcutaneous mass	Tsutsumi S, Izumi H, Yasumoto Y, Ito M	Surg Radiol Anat, 2012: in press
23	An anatomic study of the inferior oblique nerve with highresolution magnetic resonance imaging	Tsutsumi S, Nakamura M, Tabuchi T, Yasumoto Y, Ito M	Surg Radiol Anat, 2012: in press
24	Venous lacunae presenting with unusual upward protrusion - an anatomic study using	Tsutsumi S, Nakamura M, Tabuchi T, Yasumoto Y, Ito M	Childs Nery Syst, 2012: in press

	内 容	編者・著者	掲載情報等
25	Genomic cause of multiple cerebral cavernous malformations in a Japanese population	Tsutsumi S, Ogino I, Miyajima M, Ikeda T, Shindo N, Yasumoto Y, Ito M, Arai H	J Clin Neurosci, 2012; in press
26	Solitary spinal extradural plasmacytoma: a case report and literature review	Tsutsumi S, Yasumoto Y, Ito M	Clin Neuroradiol, 2012; in press
27	Visualization of the ophthalmic artery by phase-contrast magnetic resonance angiography a pilot study	Tsutsumi S, Yasumoto Y, Tabuchi T, Ito M	Surg Radiol Anat, 2012; 34: 833-838
28	Expression of transforming growth factor- β 1, - β 2, and - β 3 in plagiocephalic fused and patent coronal suture	Ueda A, Shimizu A, Natori Y, Sonoue H, Komuro Y, Miyajima M, Arai H	J Craniofac Surg, 2012; 23: 755-757
29	Expression analysis of high mobility group box-1 protein (HMGB-1) in the cerebral cortex, hippocampus, and cerebellum of the congenital hydrocephalus (H-Tx) rat	Watanabe M, Miyajima M, Nakajima M, Arai H, Ogino I, Nakamura S, Kunichika M	Acta Neurochir Suppl, 2012; 113: 91-96
30	Cerebellar Purkinje cells exhibit increased expression of HMGB-1 and apoptosis in congenital hydrocephalic H-Tx rats	Watanabe M, Miyajima M, Ogino I, Nakajima M, Arai H	Neurosurgery, 2012 [Epub ahead of print]
31	Temporary deterioration of executive function after subthalamic deep brain stimulation in Parkinson's disease	Yamanaka T, Ishii F, Umemura A, Miyata M, Horiba M, Oka Y, Yamada K, Okita K, Matsukawa N, Ojika K	Clin Neurol Neurosurg, 2012; 114: 347-351
32	New experimental model of terminal type aneurysms in Swine: technical note	Yatomi K, Yamamoto M, Mitome-Mishima Y, Nonaka S, Yoshida K, Oishi H, Arai H	J Neurol Surg A Cent Eur Neurosurg, 2012; 73: 397-400

英文報告

1	Giant cell tumor of the temporal bone with direct invasion into the middle ear and skull base: a case report	Iizuka T, Furukawa M, Ishii H, Kasai M, Hayashi C, Arai H, Ikeda K	Case Reports in Otolaryngology, 2012; Article ID 690148, 4
---	--	--	--

和文原著

1	内視鏡手術により治癒したクモ膜下出血後成人 Disproportionately Large Communicating Fourth Ventricle (DLCFV) の1例	屋田 修, 萬代秀樹, 宮嶋雅一	第13回日本正常圧水頭症研究会記録集, 2012; 69
2	血小板 ADP 凝集能亢進と無症候性脳梗塞の相関に関する検討	小野健一郎, 有本裕彦, 城谷寿樹	BRAIN and NERVE, 2012; 64: 185-189
3	自衛隊病院における救急医療の現状	小野健一郎, 桐田三世, 佐々木町子	防衛衛生, 2012; 59: 87-94
4	細菌性脳動脈瘤の4例	堤佐斗志, 安本幸正, 大石英則, 伊藤昌徳	Neurosurgical Emergency, 2012; in press
5	経上眼窩裂硬膜外前床突起切除術 - 3次元立体頭蓋底モデルを用いた解説を中心に -	森健太郎, 山本拓史, 中尾保秋, 江崎孝徳	脳神経外科ジャーナル, 2012; 20: 914-921
6	本院における麻酔関連のインシデント・アクシデント報告の分析	安本幸正, 田中 裕, 京極伸介, 幅下貞美, 唐島孝影, 神山洋一郎	日臨床会誌, 2012; 32: 980-984

	内 容	編者・著者	掲載情報等
7	頸動脈ステント留置術の治療成績	山本宗孝, 大石英則, 三島有美子, 野中宣秀, 吉田賢作, 清水 崇, 三橋 立, 新井 一	日本血管内治療学会誌, 2012; 13: 4-7
8	高位病変 CEA に対する 3D-CTA+2D-CT 合成画像支援の有用性と限界	和田孝次郎, 苗代 弘, 有本裕彦, 竹内 誠, 大谷直樹, 長田秀夫, 長谷公洋, 小林弘明, 鈴木隆元, 島 克司	脳卒中の外科, 2012; 100-105
和文総説			
1	特発性正常圧水頭症	新井 一, 宮嶋雅一, 中島 円	脳神経外科, 2012; 40: 959-965
2	特発性正常圧水頭症治療ガイドライン改訂における画像診断	石井一成, 塚部明大, 森 悦郎, 新井 一, 石川正恒	臨床放射線, 2012; 57: 343-348
3	DBS 治療における神経内科医の役割 (脳神経外科の立場から)	梅村 淳	臨床神経, 2012; 52: 1100-1102
4	高齢者の頭部外傷と頭部外傷後遺症の特徴	屋田 修, 木村孝興, 萬代秀樹	精神科治療学, 2012; 27: 359-365
5	特発性正常圧水頭症 - Update. 6. 特発性正常圧水頭症の治療, Treatment of idiopathic Normal Pressure Hydrocephalus	中島 円, 宮嶋雅一, 新井 一	老年精神医学雑誌, 2012; 23: 821-827
和文著書			
1	水頭症	新井 一	標準脳小児外科学第 6 版. 伊藤泰雄(監修), 高松英夫, 福澤正洋, 上野 滋(編), 東京; 医学書院, 2012; 79-81
2	二分脊椎	新井 一	標準脳小児外科学第 6 版. 伊藤泰雄(監修), 高松英夫, 福澤正洋, 上野 滋(編), 東京; 医学書院, 2012; 76-78
3	脳神経疾患 (二分脊椎, 水頭症)	新井 一	周産期診療ワークブック. 日本周産期新生児医学会(編); メジカルビュー社, 2012; 397-402
4	機能的外科手術による治療ターゲットの違いはあるの?	梅村 淳	ここを押さえる! パーキンソン病診療; 日本医事新報社, 2012; 104-107
5	術式別のトラブルシューティング: 血管内治療	大石英則	NS NOW 脳神経外科手術のトラブルシューティング; メジカルレビュー社, 2012; 76-87
6	packing & finishing coil	大石英則	脳血管内治療の進歩2013; 診断と治療社, 2012; 83-85
7	頸動脈狭窄症におけるステント留置術と頸動脈内膜剥離術のランダム化比較試験 (CREST): 症候状態別の安全性	大石英則	分子脳血管病; 先端医学社, 2012; 11: 81-85
8	失神発作とてんかん発作	菅野秀宣	治療, 2012; 94: 1739-1741
和文報告			
1	下垂体卒中中で発症し big-ACTH の産生を認めた Cushing 病の一例	石井尚登, 後藤広昌, 宮嶋雅一, 新井 一	日本内分泌学会雑誌サプリメント, 2012; 88: 87-89
2	2つの圧可変式バルブを要した LOVA の 1 例	小野健一郎, 畑田淳一, 山田美紗子	No Shinkei Geka, 2012; 40: 37-42

	内 容	編者・著者	掲載情報等
3	頭蓋内類上皮血管内皮腫で発症し、胸膜、肺病変を伴い進行がきわめて急速であった若年者の1例	藤元 康, 森 貴紀, 小山良, 長岡鉄太郎, 高持一矢, 藤村純也, 石井尚登, 植草利公, 清水俊明, 鈴木健司, 新井 一, 高橋和久	THE LUNG perspectives, 2012; 20: 222-227
4	橈骨動脈を用いた健側浅側頭動脈本幹から患側前大脳動脈への“hemi-bonnet bypass”にて急性期血行再建を行った進行性脳梗塞の1例	和田孝次郎, 苗代 弘, 有本裕彦, 竹内 誠, 大谷直樹, 長田秀夫, 長谷公洋, 小林弘明, 島 克司	脳神経外科ジャーナル, 2012; 489-494
特別講演・招待講演等			
1	特別講演・招待講演 頰椎・頰髄疾患の外科的治療	伊藤昌徳	第94回道南脳神経外科懇話会, 函館, June 2012
2	特別講演・招待講演 頰椎・頰髄の手術-レアケースから学ぶ-	伊藤昌徳	第18回奈良脊髄外科研究会, 奈良, Jan. 2012
3	特別講演・招待講演 頰椎症の臨床 手足のしびれ・痛み・まひ	伊藤昌徳	第234回浦安医師会学術集会, 千葉, Feb. 2012
4	特別講演・招待講演 出血性脳卒中診療における病診連携(急性期と維持期)	伊藤昌徳	浦安地域における脳卒中連携を考える会, 千葉, Feb. 2012
5	特別講演・招待講演 生涯教育・臨床研修からみた日米の脳神経外科勤務医の現況	伊藤昌徳	平成23年度千葉県医師会勤務医部会大討論会, 千葉, Jan. 2012
6	特別講演・招待講演 「シンポジウム」日本医学英語検定試験の現状と展望. 日本医学英語検定試験(医英検)2級実施にあたって	伊藤昌徳	第15回日本医学英語教育学会学術集会, 東京, July 2012
7	特別講演・招待講演 脊髄・脊椎疾患	伊藤昌徳	第29回脳神経外科生涯教育研修会, 東京, June 2012
8	講演 こわい頭痛とこわくない頭痛	屋田 修	区民健康講座, 東京, Oct. 2012
9	特別講演・招待講演 脳神経外科医とMRI画像	堤佐斗志	第7回東京MRI動態機能研究会, 東京, Jan. 2012
10	特別講演・招待講演 The Virchow-Robin spaces: MRIによる描出	堤佐斗志, 伊藤昌徳	第73回千葉北総神経放射線研究会, 千葉, March 2012
11	講演 埼玉県における脳卒中連携パスその成り立ちとこれからの問題点	丸木 親	埼玉県医師会脳卒中地域連携パス検討委員会総会, 熊谷, March 2012
12	講演 埼玉県脳卒中地域連携パスの現状	丸木 親	埼玉県医師会脳卒中地域連携パス検討委員会総会, 川越, Sept. 2012
13	講演 埼玉県脳卒中地域連携パスの現状	丸木 親	埼玉東部地区脳卒中医療連携の会, 越谷, Dec. 2012
14	講演 脂質異常症の新たなる治療戦略, 脳神経外科の立場から	丸木 親	東埼玉エリア脂質異常症治療座談会基調講演, 越谷, June 2012
15	講演 脳卒中協会の活動	丸木 親	Stop No 卒中 in 草加, 草加, April 2012
16	講演 脳卒中地域連携の現状	丸木 親	気管切開を考えるセミナー, 浦和, Sept. 2012
17	講演 脳卒中とは	丸木 親	Stop No 卒中 in 三郷, 越谷, June 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
18	講演めまい, 失神は TIA?	丸木 親, 角田 朗, 阿部一博, 齊藤力三	脳疾患予防と治療研究会, 越谷, April 2012
19	虚血性脳障害に対する細胞外液 Mgion 濃度調節による脳保護法-常温冬眠療法について	森健太郎	平成24年度防衛医科大学校学術集会 (新任教授による記念講演), 所沢, 2012
20	講演 脳卒中の外科治療-くも膜下出血を中心に-	森健太郎	所沢消防本部, 所沢, 2012
21	特別講演 Keyhole concept に基づく脳動脈瘤の clipping 術	森健太郎	第35回東北脳血管障害研究会, 仙台, 2012
22	特別講演 鍵穴手術による脳動脈瘤クリッピング術と前頭蓋底腫瘍摘出術	森健太郎	第9回武蔵野脳神経外科カンファレンス, 東京, 2012
23	特別講演 血管内治療時代の開頭クリッピング術, 鍵穴手術から頭蓋底手術まで	森健太郎	埼玉南西地区ストロークネットワーク懇談会, 埼玉, 2012
24	特別講演 血管内治療時代の開頭クリッピング術, 鍵穴手術から頭蓋底手術まで	森健太郎	第14回脳外科フォーラム, 東京, 2012
25	特別講演 血管内治療時代の開頭クリッピング術, 鍵穴手術から頭蓋底手術まで	森健太郎	山梨, 2012
26	特別講演 血管内治療時代のクリッピング術 (鍵穴手術から頭蓋底手術まで)	森健太郎	京滋脳神経外科ビデオシンポジウム, 京都, 2012
27	特別講演 硬膜外アプローチによる脳底動脈瘤の手術	森健太郎	第4回岳南 STROKE カンファレンス, 静岡, 2012
28	特別講演 頭蓋底手術や鍵穴手術による clipping 術	森健太郎	第25回岳南脳疾患研究会, 富士, 2012

学会発表 (国際)

1	Treatment of chronic subdural hematoma using lower negative pressure drainage system	Hasegawa H, Nakao Y, Tokugawa J, Yamamoto T, Mori K	第2回東京上海友好脳神経外科会議, 東京・静岡, May 2012
2	FDG-PET using statistical analysis provides good surgical candidacy in temporal lobe epilepsy	Higo T	American Epilepsy Society Annual Meeting, San Diego, USA, Dec. 2012
3	A case of malignant intracranial epithelioid hemangioendothelioma	Hishii M, Kondo A, Fujimura J, Saito M, Miyajima M, Arai H	15th International Symposium of Pediatric Neuro-Oncology, Tronto, Canada, June 2012
4	Cerebral hematoma and spontaneous obliteration of cerebral angiomatosis Type I Sturge-Weber syndrome	Iimura Y, Nakajima M, Sugano H, Higo T, Nakanishi H, Arai H	the American Epilepsy Society, Sandiego, Dec. 2012
5	Cerebral hematoma and spontaneous obliteration of cerebral angiomatosis Sturge-Weber syndrome	Iimura Y, Sugano H, Nakajima M, Higo T, Arai H	American Epilepsy Society, San Diego, Dec. 2012
6	Parasellar meningioma removal via lateral supraorbital keyhole approach	Mori K	8th International Congress on Meningiomas and the Cerebral Venous System & 3rd International Symposium on the Cavernous Sinus, Arkansas, USA, 2012
7	Technique to peel the dura propria of the temporal dura from the superior orbital fissure	Mori K	8th International Congress on Meningiomas and the Cerebral Venous System & 3rd International Symposium on the Cavernous Sinus, Arkansas, USA, 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
8	Keyhole clipping surgery	Mori K	1st International Conference on Minimally Invasive Neurosurgery, Florence, 2012
9	Promoted cerebrospinal fluid turnover lower concentrations of amyloid β oligomers in cerebrospinal fluid	Nakajima M, Miyajima M, Ogino I, Watanabe M, Arai H, Hagiwara Y	2012 Hydrocephalus (ISHCSF), Kyoto, Oct. 2012
10	Soluble amyloid precursor protein α ; in the cerebrospinal fluid as a diagnostic and prognostic biomarker for idiopathic normal pressure hydrocephalus	Nakajima M, Miyajima M, Ogino I, Watanabe M, Arai H, Hagiwara Y	2012 Hydrocephalus (ISHCSF), Kyoto, Oct. 2012
11	Focus localization using FDG-PET in patients with temporal lobe epilepsy	Nakajima M, Sugano H, Higo T, Arai H, Sato K	The 9th Asian and Oceanian Epilepsy Congress, Manila, March 2012
12	Expression of HMGB1 and toll-like receptors in the hippocampus of cases of human intractable temporal lobe epilepsy	Nakajima M, Sugano H, Higo T, Imura Y, Arai H	The American Epilepsy Society, Sandiego, Dec. 2012
13	Endovascular parent artery occlusion of ruptured vertebral artery dissecting aneurysms	Nonaka S, Oishi H, Suga Y, Yamamoto M, Yoshida K, Arai H	10th Meeting of Asian Australasian Federation of Interventional and Therapeutic. Neuroradiology, Nagoya, June 2012
14	Endovascular therapy of ruptured distal anterior cerebral artery aneurysms	Oishi H	The 11th of AAFITN, Aichi, June 2012
15	Recent advances of aneurysm treatment: new strategies with ENTERPRISE VRD	Oishi H	The 11th of AAFITN, Aichi, June 2012
16	Cerebrospinal fluid congestion in the perioptic space in tuberculoma sellae meningioma patients—two case reports—	Osada H, Mori K	8th International Congress on Meningiomas and the Cerebral Venous System & 3rd International Symposium on the Cavernous Sinus, Arkansas, USA, 2012
17	FDG-PET using statistical analysis provides good surgical candidate with temporal lobe epilepsy	Sugano H, Nakajima M, Higo T, Imura Y, Arai H	Annual Meeting of American Epilepsy Society, San Diego, USA, Dec. 2012
18	Posterior quadrantectomy for patient with Sturge-Weber syndrome	Sugano H, Nakanishi H, Nakajima M, Higo T, Arai H	The 14th Annual meeting of international symposium on surgery for catastrophic epilepsy in infants. Tokyo, Jan. 2012
19	Posterior quadrantectomy for patient with Sturge-Weber syndrome	Sugano H, Nakanishi H, Nakajima M, Higo T, Arai A	9th Asian & Oceanian Epilepsy Congress. Manila Philippine, April 2012
20	Familial nonsyndromic craniosynostosis with specific deformity of the cranium	Suzuki M	International Society for Pediatric Neurosurgery (ISPN), Sydney, Sept. 2012
21	Preliminary angiographical study of the posterior auricular artery; potential as a donor artery for middle cerebral artery territory revascularization	Tokugawa J	APSC2012, Tokyo, Sept. 2012
22	Effects of therapeutic hypothermia on inflammasome signaling after traumatic brain injury in rats	Tomura S, Juan Pablo de Rivero Vaccari, Keane RW, Bramlett HM, Dietrich WD	National Neurotrauma Symposium 2012, Phoenix, Arizona, 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
23	Target selection in DBS for PD: STN vs. GPi	Umemura A	Asia Pacific DBS Users Forum, Busan, Nov. 2012
24	Factors affecting early decline of executive function after subthalamic nucleus stimulation in Parkinson disease	Umemura A, Oka Y, Tsuboi R, Fujii S, Shimizu Y, Okita K, Matsukawa N, Yamada K	American Society for Stereotactic and Functional Neurosurgery 2012, San Francisco, June 2012
25	Effects of HMGB-1 on cerebellar development in congenital hydrocephalic H-Tx rat model	Watanabe M, Miyajima M, Nakajima M, Arai H, Ogino I	Hydrocephalus 2012, Kyoto, Oct. 2012
26	The indication and surgical results of endoscopic hematoma evacuation for the spontaneous cerebellar hemorrhage	Yamamoto T, Akiyama O, Watanabe M, Tokugawa J, Nakao Y	The 19th Annual Meeting of the Japanese Society for Neuroendoscopy, Tokyo, Nov. 2012
27	Endoscopic hematoma evacuation for cerebellar hemorrhage	Yamamoto T, Tokugawa J, Mori K	2nd Tokyo Shanghai Friendship Neurosurgical Forum, Tokyo, March 2012
学会発表 (国内)			
28	椎骨動脈による顔面けいれんに対するMVD-タココンプの使用経験	秋葉ちひろ, 杉山夏来, 堤佐斗志, 中西 肇, 安本幸正, 伊藤昌徳	第21回東部脳神経外科フォーラム, 東京, Oct. 2012
29	ドクターヘリにより当院へ搬送された重症頭部外傷の治療成績	秋山 理, 中尾保秋, 山本拓史, 大森一彦, 卯津羅雅彦	第19回航空医療学会, 千葉, Nov. 2012
30	脳卒中患者の栄養管理におけるNST活動の重要性 The efficacy of Nutrition Support Team (NST) for the management of the patient with acute stroke	秋山 理, 山本拓史, 徳川城治, 江崎孝徳, 中尾保秋, 森健太郎	日本脳卒中学会, 福岡, April 2012
31	未破裂解離性椎骨動脈瘤に対して血管内治療を施行した一例	足立知司	第117回日本脳神経外科学会関東地支部学術集会, 東京, April 2012
32	rt-PA療法における各種予後評価法(ミスマッチ)間の比較検討	阿部一博, 斎藤力三, 角田朗, 丸木 親	第37回日本脳卒中学会総会, 福岡, April 2012
33	未破裂ならびに症候性脳動脈瘤に対する開頭クリッピング術後の高次脳機能評価法の重要性	阿部一博, 斎藤力三, 角田朗, 丸木 親	日本脳神経外科学会第71回学術総会, 大阪, Oct. 2012
34	若年性脳梗塞(50歳未満)にtPAを投与した17症例の検討	有本裕彦, 高原 喬, 大川英徳, 小野健一郎, 藤井和也, 田之上俊介, 清水 昭	Stroke 2012, 福岡, April 2012
35	意図的にSTA-MCAバイパス術を施行後, 回復期リハビリテーション病院に転院した症候性頭蓋内血管閉塞症14症例の検討	有本裕彦, 和田孝次郎, 大川英徳, 小野健一郎, 藤井和也, 長川真治, 田之上俊介, 高原 喬, 清水 昭	第71回脳神経外科学会総会, 大阪, Oct. 2012
36	軽症頭部外傷における脳血流および血中バイオマーカーの推移及びラジカットの有用性についての検討 Part II	有本裕彦, 和田孝次郎, 高原 喬, 小野健一郎, 藤井和也, 大川英徳, 田之上俊介	第57回防衛衛生学会, 東京, Feb. 2012
37	脳腫瘍摘出術後におけるLEV単剤投与の効果報告	飯村康司, 菅野秀宣, 中島 円, 肥後琢磨, 新井 一	第46回日本てんかん学会, Oct. 2012
38	脳腫瘍摘出術後におけるLEV単剤投与の効果報告	飯村康司, 菅野秀宣, 中島 円, 肥後琢磨, 新井 一	第71回日本脳神経外科学会総会, Oct. 2012
39	多発性脳腫瘍の一例	飯村康司, 斎藤力三, 阿部一博, 角田 朗, 丸木 親	第44回埼玉脳腫瘍病理懇話会, Nov. 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
40	下垂体卒中中で発症し big-ACTH の産生を認めた Cushing 病の一例	石井尚登	第22回日本間脳下垂体腫瘍学会, 東京, 2012
41	巨大下垂体腺腫に対する当院での治療成績	石井尚登	第71回日本脳神経外科学会総会, 大阪, 2012
42	日米の脳神経外科研修システムの比較	伊藤昌徳	順天堂大学脳神経外科同門会学術集会, 東京, June 2012
43	Elucidation of pathogenesis using <i>Tsc2</i> -deficient rat embryonic stem cells. 文部科学省科学研究費補助金新学術領域「がん研究分野の特性等を踏まえた支援活動」	伊藤敬孝, 河野春奈, 金井富三夫, 多田昇弘, 小林敏之, 樋野興夫	平成24年度がん若手研究者ワークショップ, 蓼科, Sept. 2012
44	Eker ラットからの <i>Tsc2</i> 欠損型胚性幹細胞の樹立	伊藤敬孝, 河野春奈, 高井節一, 小林敏之, 樋野興夫	日本癌学会学術総会, 札幌, Sept. 2012
45	DBS 治療における神経内科医の役割 (脳神経外科の立場から)	梅村 淳	第53回日本神経学会学術大会, 東京, May 2012
46	視床下核 DBS 後の精神神経行動学的合併症	梅村 淳	第20回九州・山口機能神経外科セミナー, 久山, Aug. 2012
47	パーキンソン病に対する DBS エビデンスに基づいたこれまでの総括と今後の展望	梅村 淳	第51回日本定位・機能神経外科学会イブニングセミナー, 東京, Jan. 2012
48	パーキンソン病に対する DBS これまでの総括と今後の課題	梅村 淳	順天堂大学神経学セミナー, 東京, May 2012
49	パーキンソン病に対する脳深部刺激療法 (DBS)	梅村 淳	第1回運動障害疾患病態治療研究会, 東京, Nov. 2012
50	難治性振戦に対する posterior subthalamic area 刺激療法 (PSA DBS)	梅村 淳, 大山彦光, 下 泰司, 中島明日香, 西川奈津子, 中島 円, 石井尚登, 服部信孝	第4回ニューロフォーラム東京, 東京, Nov. 2012
51	視床下核手術における微小電極記録の解釈と対応	梅村 淳, 岡 雄一, 中島 円, 石井尚登, 大山彦光, 下 泰司, 服部信孝	第6回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres, 京都, Oct. 2012
52	視床下核手術における微小電極記録の解釈と対応	梅村 淳, 岡 雄一, 山田和雄	第51回日本定位・機能神経外科学会, 東京, Jan. 2012
53	パーキンソン病治療における視床下核 DBS の位置づけ	梅村 淳, 岡 雄一, 山田和雄	社団法人日本脳神経外科学会第71回学術総会, 大阪, Oct. 2012
54	大型未破裂脳動脈瘤に対する血管内治療	大石英則	第41回日本脳卒中の外科学会, 福岡, April 2012
55	教科書には書けない脳動脈瘤塞栓術	大石英則	第22回大阪脳血管内治療研究会, 大阪, Oct. 2012
56	教科書には書けない脳動脈瘤塞栓術	大石英則	第7回 UBE 血管内治療懇話会, 山口, Dec. 2012
57	5 mm 未満を除いた無症候性小型未破裂脳動脈瘤に対する血管内手術の治療成績	大石英則	第37回日本脳卒中学会総会, 福岡, April 2012
58	自己拡張型血管再建機器 (Enterprise) の導入は未破裂脳動脈瘤コイル塞栓術の治療成績を向上したか?	大石英則	第71回日本脳神経外科学会学術総会, 大阪, Oct. 2012
59	ステント併用脳動脈瘤塞栓術による治療適応の変化	大石英則	第18回日本血管内治療学会, 東京, July 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
60	脳血管内治療における新しいデバイスの開発と導入	大石英則	第28回日本脳神経血管内治療学会学術総会, 仙台, Dec. 2012
61	脳血管内治療により発生した頸部内頸動脈解離の検討	大石英則	第11回日本頸部脳血管治療学会, 愛知, June 2012
62	脳血管内治療医が求める診療放射線技師の役割	大石英則	第3回SAITAMA Cone Beam CT Technical Meeting, 大宮, June 2012
63	脳動脈瘤血管内治療の最前線	大石英則	第41回日本脳卒中の外科学会, 福岡, April 2012
64	脳動脈瘤に対する血管内治療の暗黙知	大石英則	第15回日本脳神経血管内治療学会九州・山口地方会, 福岡, Feb. 2012
65	脳動脈瘤に対する血管内治療の暗黙知	大石英則	第25回東北脳神経血管内治療学会地方会, 仙台, March 2012
66	脳動脈瘤に対する血管内治療の可能性と限界	大石英則	第13回近畿脳神経血管内治療学会, 兵庫, Sept. 2012
67	経口避妊薬内服中に発生した若年性脳梗塞3例の検討	大川英徳, 有本裕彦, 和田孝次郎, 小野健一郎, 藤井和也, 清水 昭	第71回脳神経外科学会総会, 大阪, Oct. 2012
68	頭痛発作と運動麻痺を繰り返す1例	大川英徳, 南村謙三, 木村尚平	第57回防衛衛生学会, 東京, Feb. 2012
69	当院における特発性正常圧水頭症ガイドライン(第1版)以降のシャント術術後の短中期成績	屋田 修	第6回江東区医師会医学会, 東京, Oct. 2012
70	特発性正常圧水頭症術後の短中期経成績: ガイドライン(第一版)以降	屋田 修, 萬代秀樹, 新井一	第25回日本老年脳神経外科学会, 松本, March 2012
71	iNPH 診療ガイドライン(第2版)の問題点	屋田 修, 萬代秀樹, 春日千春	第12回江東脳神経懇話会, 東京, Nov. 2012
72	歩いてきたくも膜下出血: Walk-in SAH	屋田 修, 萬代秀樹, 春日千春	第12回江東脳神経懇話会, 東京, Nov. 2012
73	腰部脊柱管狭窄症に対する片側進入顕微鏡下減圧術: 80歳以上の成績, ポスター発表	屋田 修, 萬代秀樹, 春日千夏, 新井一	第71回日本脳神経外科学会, 大阪, Oct. 2012
74	シャントと内視鏡手術により軽快したクモ膜下出血後成人 Disproportionately Large Communicating Hydrocephalus の1例	屋田 修, 萬代秀樹, 木村孝興	第20回東部脳神経外科フォーラム, 東京, June 2012
75	内視鏡手術により治癒したクモ膜下出血後成人 Disproportionately Large Communicating Fourth Ventricle (DLCFV) の1例	屋田 修, 萬代秀樹, 宮嶋雅一	第13回日本正常圧水頭症研究会, 大阪, Feb. 2012
76	内視鏡手術により軽快したクモ膜下出血後成人 Disproportionately Large Communicating Fourth Ventricle (DLCFV) の1例	屋田 修, 宮嶋雅一, 新井一	第19回日本神経内視鏡学会, 東京, Nov. 2012
77	内頸動脈の狭窄・閉塞を伴った同側脳出血の5症例	小野健一郎, 有本裕彦, 高原喬, 藤井和也, 大川英徳	第57回防衛衛生学会, 東京, Feb. 2012
78	同側内頸動脈の狭窄・閉塞を伴った脳出血の7症例	小野健一郎, 有本裕彦, 高原喬, 藤井和也, 大川英徳, 清水 昭	Stroke 2012, 福岡, April 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
79	自衛隊病院における救急医療の展望	小野健一郎, 桐田三世, 佐々木町子	第57回防衛衛生学会, 東京, Feb. 2012
80	NIHSS 軽症例に対する rt-PA 静注療法の功罪	小野健一郎, 有本裕彦, 大川英徳, 高原 喬, 藤井和也, 清水 昭	第71回脳神経外科学会総会, 大阪, Oct. 2012
81	開頭流出静脈遮断術後に著明な脳浮腫を呈した前頭蓋底部硬膜動静脈瘻の一例	菅 康郎	第71回日本脳神経外科学会総会, 大阪, Oct. 2012
82	再発脳動脈瘤に対するコイル塞栓術において triple coaxial method が有効であった2例	菅 康郎	第9回日本脳神経血管内治療学会関東地方会, 東京, June 2012
83	ステント支援下塞栓術後脳底動脈瘤に対し再治療を施行した一例	菅 康郎	第26回東京脳血管内治療研究会, 東京, July 2012
84	脳卒中後のてんかん発作において MRI 上脳梁膨大部の信号変化を呈した2症例	菅 康郎	第37回日本脳卒中学会総会, 福岡, April 2012
85	開頭流出静脈断術後に著明な脳浮腫を呈した前頭蓋底部硬膜動静脈瘻の一例	菅 康郎, 足立知司, 工藤健太郎, 吉田賢作, 大貫 明	日本脳神経外科学会第71回学術総会, 大阪, Oct. 2012
86	再発脳動脈瘤に対するコイル塞栓術において triple coaxial method が有効であった2症例	菅 康郎, 足立知司, 鈴木一幹, 工藤健太郎, 吉田賢作, 大貫 明, 野中宣秀, 山本宗孝, 大石英則, 新井 一	第9回日本脳神経血管内治療学会関東地方会, 東京, June 2012
87	脳卒中後の痙攣重積において MRI 上脳梁膨大部の信号変化を呈した2症例	菅 康郎, 鈴木一幹, 工藤健太郎, 吉田賢作, 大貫 明	第37回日本脳卒中学会総会, 福岡, April 2012
88	脳血管内手術後に陰嚢血腫を形成した一例	菅 康郎, 野中宣秀, 山本宗孝, 大石英則, 新井 一	第119回日本脳神経外科学会関東支部学術集会, 大宮, Dec. 2012
89	spinal dural AVF に対する血管内治療の長期成績とその臨床像	菅 康郎, 野中宣秀, 吉田賢作, 山本宗孝, 大石英則, 新井 一	第28回 NPO 法人日本脳神経血管内治療学会学術総会, 仙台, Nov. 2012
90	stent 支援下塞栓術後脳底動脈瘤に対し再治療を施行した一例	菅 康郎, 野中宣秀, 吉田賢作, 山本宗孝, 大石英則, 新井 一	第22回東京脳血管内治療研究会, 東京, June 2012
91	Hemisherotomy for patients with Sturge-Weber syndrome	菅野秀宣, 中西 肇, 中島 円, 肥後琢磨, 飯村康司, 新井 一	第46回日本てんかん学会, 東京, Oct. 2012
92	小児難治性てんかんに対する核医学検査の位置付け	菅野秀宣	第28回ブレイン・ファンクション・イメージング・カンファレンス, 神戸, Nov. 2012
93	迷走神経刺激療法の効果と問題点	菅野秀宣, 中島 円, 肥後拓磨, 新井 一	第35回日本てんかん外科学会, 東京, Jan. 2012
94	FDG-PET は側頭葉てんかんに治療において補助診断以上の有効性を見いだせるか?	菅野秀宣, 中島 円, 肥後琢磨, 飯村康司, 新井 一	第71回日本脳神経外科総会, 大阪, Oct. 2012
95	11歳の前頭側頭葉に発生した Fibrous sarcoma の1例	斎藤力三, 阿部一博, 大野津介, 角田 朗, 丸木 親	第49回埼玉県医学会総会, 2012
96	水戸で学んだこと	清水 崇	第18回大洗セミナー, 茨城, Aug. 2012
97	皮質くも膜下出血 (Cortical SAH) の4例	清水 崇, 秋葉ちひろ, 杉山夏来, 鈴木一幹, 井関征佑, 丹下佑一, 菱井誠人	第37回日本脳卒中学会総会, 福岡, April 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
98	SuperFIXSORBMX が整容的頭蓋骨固定材料となり得る可能性についての検討	清水 崇, 杉山夏来, 鈴木一幹, 井関征佑, 丹下祐一, 菱井誠人	第21回脳神経外科手術と機器学会, 大阪, March 2012
99	前頭側頭頭頂における整容的頭蓋形成術 - 第2報 -	清水 崇, 杉山夏来, 鈴木一幹, 井関征佑, 丹下祐一, 菱井誠人	第5回日本整容脳神経外科研究会, 大阪, March 2012
100	コイル塞栓術後脳動脈瘤に対するクリッピング術に関する検討	清水 崇, 鈴木一幹, 井関征佑, 丹下祐一, 菱井誠人	第71回日本脳神経外科学会総会, 大阪, Oct. 2012
101	横・S状静脈洞部 DAVF 治療経過中に異時性発生した posterior condylar canal 部 DAVF の1例	清水 崇, 鈴木一幹, 井関征佑, 丹下祐一, 菱井誠人, 大石英則, 新井 一	第28回日本脳神経血管内治療学会総会, 宮城, Nov. 2012
102	17才女性に発症した膠芽腫の一例	清水勇三郎, 藤田修英, 井関征佑, 清水 崇, 丹下祐一, 菱井誠人	第10回東京西都心脳神経外科懇話会, 順天堂大学医学部附属・練馬病院, Nov. 2012
103	小脳円蓋部硬膜外発生の海綿状血管腫	杉山夏来, 秋葉ちひろ, 堤佐斗志, 中西 肇, 安本幸正, 伊藤昌徳	第119回関東地方会, Dec. 2012
104	ステロイドパルス療法後も進行を示した頭蓋内多発性病変	杉山夏来, 秋葉ちひろ, 堤佐斗志, 中西 肇, 安本幸正, 伊藤昌徳	第79回東葛脳神経外科カンファレンス, 千葉, Sept. 2012
105	巨大後頭部皮下腫瘤を形成した神経線維種の1成人例	杉山夏来, 三橋 匠, 寺西功輔, 堤佐斗志, 中西 肇, 安本幸正, 伊藤昌徳	第118回関東地方会, 東京, Sept. 2012
106	ラトケ嚢胞と下垂体腺腫が併存した一例	鈴木一幹, 杉山夏来, 井関征佑, 清水 崇, 丹下祐一, 菱井誠人	第117回日本脳神経外科学会関東支部学術集会, 順天堂大学医学部附属・練馬病院, April 2012
107	解離性脳動脈瘤に対してステント留置のみを施行した一例	鈴木皓晴	第28回日本脳神経血管内治療学会学術総会, 仙台, Nov. 2012
108	軽微な外傷を契機に椎骨動脈解離による脳梗塞を発症した一例	鈴木皓晴	第118回日本脳神経外科学会関東地支部学術集会, 東京, Sept. 2012
109	難治性鼻出血に対して血管内治療の検討	鈴木皓晴	第71回日本脳神経外科学会総会, 大阪, Oct. 2012
110	激しい腰背部痛で発症した小児脳幹部腫瘍の脊髄播種病変	鈴木皓晴, 原 毅, 寺西功輔, 大倉英浩, 堤佐斗志, 安本幸正, 伊藤昌徳	第117回関東地方会, 東京, April 2012
111	Oligodendroglial tumors における腫瘍幹細胞と遺伝子変異の関係	鈴木まりお	第71回日本脳腫瘍学会, 広島, Nov. 2012
112	Unilateral interhemispheric approach for paracallosal lesion	鈴木まりお	第17回日本脳腫瘍の外科学会, 神奈川, Sept. 2012
113	Atypical Teratoid/Rhabdoid Tumor の組織および培養細胞における分子生物学的検討	鈴木まりお, 近藤聡英, 下地一彰, 宮嶋雅一, 新井 一	第71回日本脳神経外科学会学術総会, 大阪, Oct. 2012
114	脳卒中地域連携クリニカルパスはかかりつけ医において機能するか	須田喜久夫, 石丸純夫	第13回クリニカルパス学会, Dec. 2012
115	脳卒中地域連携クリニカルパスを用いた病診連携の問題点について	須田喜久夫, 石丸純夫	第15回日本病院脳神経外科学会, July 2012
116	t-PA 治療体制における病診連携の重要性について	須田喜久夫, 長谷川浩, 光岡英之, 石丸純夫	第71回日本脳神経外科学会総会, Oct. 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
117	t-PA 治療体制における脳卒中地域連携パスの果たす役割について	須田喜久夫, 光岡英之, 石丸純夫	第37回日本脳卒中学会, April 2012
118	首都圏直下型地震ではやはり救急医療機関は孤立する	高原 喬, 有本裕彦, 小野健一郎, 藤井和也	第57回防衛衛生学会, 東京, Feb. 2012
119	脳室内器質化血栓症の一例	田之上俊介, 有本裕彦, 和田孝次郎, 高原 喬, 小野健一郎, 大川英徳, 藤井和也	第57回防衛衛生学会, 東京, Feb. 2012
120	誤って t-PA 投与が検討された脊椎硬膜外血腫の 2 例	丹下祐一, 杉山夏来, 鈴木一幹, 井関征祐, 清水 崇, 菱井誠人	第37回日本脳卒中学会, 順天堂大学医学部附属練馬病院, April 2012
121	当院における Magnetic Resonance Spectroscopy を用いた Glioma 悪性度評価の経験	丹下祐一, 鈴木一幹, 井関征祐, 清水 崇, 菱井誠人	第71回日本脳神経外科学会, 順天堂大学医学部附属練馬病院, Oct. 2012
122	胸椎硬膜外原発 Ewing's sarcoma の 1 例	堤佐斗志, 杉山夏来, 秋葉ちひろ, 中西 肇, 安本幸正, 伊藤昌徳	第52回 Spinal Cord Club, 東京, Dec. 2012
123	小脳円蓋部病変	堤佐斗志, 杉山夏来, 秋葉ちひろ, 中西 肇, 安本幸正, 伊藤昌徳	第75回千葉北総神経放射線研究会, 千葉, Nov. 2012
124	幼児頸髄内腫瘍の 1 例 - Oligoastrocytoma-Phenotype と Genotype の剥離例	堤佐斗志, 鈴木皓晴, 原 毅, 寺西功輔, 阿部祐介, 安本幸正, 伊藤昌徳	第50回 Spinal Cord Club, 東京, March 2012
125	幼児頸髄内腫瘍 - ハンガリ式椎弓形成術と病理組織像の変化について	堤佐斗志, 鈴木皓晴, 原 毅, 寺西功輔, 阿部祐介, 安本幸正, 伊藤昌徳	第15回脳神経外科疾患の臨床と病理の JOINT CONFERENCE, 東京, Feb. 2012
126	鼻, 副鼻腔と同時発生し脊髄症を呈した胸椎硬膜外形質細胞腫	堤佐斗志, 鈴木皓晴, 原 毅, 寺西功輔, 大倉英浩, 安本幸正, 伊藤昌徳	第27回日本脊髄外科学会, June 2012
127	腰背部痛と尿閉で発症した小児脳幹部腫瘍の脊髄播種病変	堤佐斗志, 鈴木皓晴, 原 毅, 寺西功輔, 大倉英浩, 安本幸正, 伊藤昌徳	第40回日本小児神経外科学会, 岡山, June 2012
128	高解像度 MRI による板間静脈描出の試み	堤佐斗志, 寺西功輔, 中西 肇, 安本幸正, 中村理宣, 田淵 隆, 伊藤昌徳	第71回日本脳神経外科学会総会, 大阪, Oct. 2012
129	細菌性脳動脈瘤の 4 例	堤佐斗志, 原 毅, 寺西功輔, 阿部祐介, 安本幸正, 伊藤昌徳	第17回日本脳神経外科救急学会, 東京, Jan. 2012
130	眼窩先端部病変へのアプローチ	堤佐斗志, 三橋 匠, 杉山夏来, 寺西功輔, 中西肇, 安本幸正, 伊藤昌徳	第20回東部脳神経外科フォーラム, 東京, June 2012
131	いわゆる一過性脳虚血発作93例の病態に関する検討	角田 朗, 丸木 親, 阿部一博, 齊藤力三	第37回日本脳卒中学会総会, 福岡, April 2012
132	重力可変装置を加えたシャントシステムによる特発性正常圧水頭症の治療経験	角田 朗, 丸木 親, 阿部一博, 齊藤力三	第71回日本脳神経外科学会総会, 大阪, Oct. 2012
133	定位放射線手術後に慢性進行性血腫をきたした AVM の 2 手術例	角田 朗, 丸木 親, 大野津介, 阿部一博, 齊藤力三, 黒川重雄	第 8 回埼玉脳外科シンポジウム, 大宮, Feb. 2012
134	GLP-1受容体作動薬 Exendin-4の脳保護効果の検討	寺本紳一郎, 宮元伸和, 矢富謙治, 田中康貴, 大石英則, 新井 一, 服部信孝, 卜部貴夫	第24回日本脳循環代謝学会, 広島, Nov. 2012

内 容	編者・著者	掲載情報等
135 脳血管撮影における後耳介動脈の解剖学的検討；特に中大脳動脈領域の血行再建術に使用でき得るサイズの出現率について Angiographical study of the posterior auricular artery; potential as a donor artery for middle cerebral artery territory revascularization	徳川城治, 趙 成濟, 江崎孝徳, 中尾保秋, 山本拓史, 森健太郎	第27回日本脳神経外科国際学会フォーラム, 石川, July 2012
136 後耳介動脈の脳血管撮影による解剖学的検討；後耳介動脈が donor artery になり得る頻度は？ Preliminary angiographical study of the posterior auricular artery; potential as a donor artery for middle cerebral artery territory revascularization	徳川城治, 趙 成濟, 鈴木皓晴, 杉山夏来, 秋山 理, 江崎孝徳, 中尾保秋, 山本拓史, 森健太郎	日本脳卒中学会, 福岡, April 2012
137 Recurrent Artery of Heubner に発生した破裂脳動脈瘤の一例および解剖学的考察	徳川城治, 眞上俊亮, 藤田修英, 足立知司, 矢富謙治, 上野英明, 秋山 理, 渡邊瑞也, 中尾保秋, 山本拓史	第71回日本脳神経外科学会学術総会, 大阪, Oct. 2012
138 頭部外傷後の低体温療法は炎症関連タンパク複合体 inflammasome の活性化を抑制する	戸村 哲, Juan Pablo de Rivero Vaccari, Keane RW, Bramlett HM, Dietrich WD	第71回日本脳神経外科学会総会, 大阪, 2012
139 80歳以上超高齢者クモ膜下出血症例に対する治療成績 連続42例の検討	中尾保秋, 上野英明, 秋山理, 渡邊瑞也, 徳川城治, 山本拓史	第71回日本脳神経外科学会学術総会, 大阪, Oct. 2012
140 持続髄液排泄試験による髄液中バイオマーカーの変移	中島 円	第54回日本老年医学会学術集会, 東京, June 2012
141 当院でのてんかんに対する迷走神経刺激療法の治療成績	中島 円	Juntendo Epilepsy Conference, 東京, April 2012
142 特発性正常圧水頭症認知症患者に対するリバスチグミンの治療効果	中島 円	第31回日本認知症学会総会・学術集会, 筑波, Oct. 2012
143 脳神経外科医が診る認知症と治療	中島 円	田方医師会学術講演会, 静岡, June 2012
144 原発性肢端紅痛症に対する脊髄刺激療法の効果	中島 円, 菅野秀宣, 尾原裕康, 新井 一	第51回日本定位・機能神経外科学会, 東京, Jan. 2012
145 難治性てんかんに対する迷走神経刺激の成績	中島 円, 菅野秀宣, 肥後拓磨, 新井 一	日本ニューロモデュレーション学会, May 2012
146 転倒をともなう強直発作, 脱力発作を有する患者には脳梁離断術, 迷走神経刺激療法どちらを優先すべきか	中島 円, 菅野秀宣, 肥後琢磨, 飯村康司, 新井 一	第46回日本てんかん学会, 東京, Oct. 2012
147 ヒト難治性側頭葉てんかんにおける摘出海馬での HMGB1, Toll 様受容体の発現	中島 円, 菅野秀宣, 肥後琢磨, 荻野郁子, 新井 一	日本脳神経外科学会第71回総会, 大阪, Oct. 2012
148 頭蓋内出血を合併したスタージウェバー症候群の考察	中島 円, 菅野秀宣, 肥後拓磨, 中西 肇, 新井 一	第40回日本小児神経外科学会, 岡山, June 2012
149 側頭葉てんかん患者における ¹⁸ F-FDG-PET による糖代謝低下部位と電気生理学的変化の検討	中島 円, 菅野秀宣, 肥後拓磨, 中西 肇, 新井 一, 佐藤 潔	第35回日本てんかん外科学会, 東京, Jan. 2012
150 海綿状血管腫の出血が原因であった中脳水道閉塞急性水頭症の一例	中島 円, 木村孝興, 下地一彰, 宮嶋雅一	第8回新都心神経内視鏡症例検討会, 東京, May 2012
151 過去5年間にL-P shunt にて治療した non-DESH 型 iNPH19例の検討	中島 円, 宮嶋雅一	DESH consensus meeting, 東京, Dec. 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
152	高齢者特発性正常圧水頭症に対するストラータ NSC バルブ+細径カテーテルを用いた L-P シャントの使用経験	中島 円, 宮嶋雅一, 荻野郁子, 新井 一	第25回日本老年脳神経外科学会, 松本, March 2012
153	正常圧水頭症-脳脊髄液循環不全による老年性認知症疾患の病態研究	中島 円, 宮嶋雅一, 荻野郁子, 新井 一	第2回日立製作所・順天堂大学研究連携ワークショップ, 東京, Dec. 2012
154	髄液シヤントにより髄液中のアミロイドベータオリゴマー濃度は低下する	中島 円, 宮嶋雅一, 荻野郁子, 新井 一, 萩原良明	老研センター研究発表会, 東京, Feb. 2012
155	持続髄液排泄試験による髄液中の推移バイオケミカルマーカーの推移と適正髄液排泄量の検討	中島 円, 宮嶋雅一, 荻野郁子, 萩原良明, 新井 一	老研センター研究発表会, 東京, Feb. 2012
156	ドレナージテストによる髄液排泄量および髄液中アミロイドベータオリゴマーの推移	中島 円, 宮嶋雅一, 荻野郁子, 宮田はる子, 萩原良明, 新井 一	第13回日本正常圧水頭症研究会, 大阪, Feb. 2012
157	中脳被蓋部血管腫の出血が原因である中脳水道閉塞急性水頭症-2症例報告	中島 円, 宮嶋雅一, 木村孝興, 下地一彰, 新井 一	日本神経内視鏡学会, 東京, Nov. 2012
158	Intracerebral Pneumocephalus を合併した頭蓋骨腫瘍性病変の1例	長田秀夫, 榊原史啓, 森健太郎	第43回埼玉脳腫瘍病理懇話会, 埼玉, 2012
159	抗 IDH1R132H 抗体による Glioma の術中迅速病理診断は可能か?	長田秀夫, 苗代 弘, 島崎英幸, 和田孝次郎, 鈴木隆元, 大谷直樹, 小林弘明, 竹内誠, 長谷公洋, 森健太郎	第30回日本脳腫瘍病理学会, 名古屋, 2012
160	抗 IDH1R132H 抗体による Glioma の術中病理診断の有用性	長田秀夫, 苗代 弘, 島崎英幸, 和田孝次郎, 鈴木隆元, 大谷直樹, 小林弘明, 竹内誠, 長谷公洋, 森健太郎	第71回日本脳神経外科学会総会, 東京, 2012
161	前頭蓋底骨折における難治性髄液漏れに対するリン酸カルシウムペーストを用いた修復術	長田秀夫, 長谷公洋, 熊谷光祐, 榊原史啓, 瀬野宗一郎, 竹内 誠, 小林弘明, 大谷直樹, 鈴木隆元, 和田孝次郎, 苗代 弘, 島 克司	第17回日本脳神経外科救急学会, 東京, 2012
162	止血に難渋した神経内視鏡の1例	中西 肇, 杉山夏来, 秋葉ちひろ, 堤佐斗志, 安本幸正, 伊藤昌徳	第6回東葛脳神経外科手術手技研究会, 千葉, Sept. 2012
163	TAEにて血管内治療を施行した硬口蓋部 AVM の一例	野中宣秀, 菅 康郎, 山本宗孝, 大石英則, 新井 一	第28回日本脳神経血管内治療学会学術総会, 仙台, Nov. 2012
164	広頸脳底動脈先端部瘤に対する瘤内塞栓でのコイル選択	野中宣秀, 山本宗孝, 大石英則	第8回日本脳神経血管内治療学会関東地方会, 東京, June 2012
165	高齢者破裂脳動脈瘤におけるコイル塞栓術の治療成績	野中宣秀, 山本宗孝, 大石英則, 新井 一	第37回日本脳卒中学会総会, 福岡, March 2012
166	破裂内頸動脈前脈絡叢動脈分岐瘤におけるコイル塞栓術の治療成績	野中宣秀, 山本宗孝, 大石英則, 新井 一	日本脳神経外科学会第71回学術総会, 大阪, Oct. 2012
167	脳梁膨大部の DWI 異常信号を認めた4症例について	原田尚佳	第118回日本脳神経外科学会関東地支部学術集会, 東京, Dec. 2012
168	Levetiracetam の予防的投与がてんかんモデルマウスの海馬歯状回におよぼす影響について	肥後拓磨	日本てんかん学会第46回年次学術集会, 東京, Oct. 2012
169	Levetiracetam の予防的投与がてんかんモデルマウスの海馬歯状回におよぼす影響について	肥後拓磨	日本脳神経外科学会第71回学術集会, 大阪, Oct. 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
170	眼窩内腫瘍摘出術と眼窩再建	菱井誠人, 丹下祐一, 清水 崇, 新井 一	日本脳神経外科学会第71回学術 総会, 大阪, Oct. 2012
171	膠芽腫の早期診断・早期治療	菱井誠人, 丹下祐一, 宮嶋雅 一, 荻野郁子, 新井 一	第21回日本脳ドック学会総会, 広島, June 2012
172	Tsc2欠損型胚性幹細胞の樹立	樋野興夫, 伊藤敬孝, 河野春 奈, 小林敏之	厚生労働科学研究費補助金難治 性疾患克服研究事業神経皮膚症 候群に関する調査研究班, 東 京, Dec. 2012
173	脳梗塞急性期の MRI 所見	藤井和也, 有本裕彦, 大川英 徳, 小野健一郎, 田之上俊介, 清水 昭	第71回脳神経外科学会総会, 大 阪, Oct. 2012
174	80歳以上の高齢に対する椎弓形成・切除 術の治療成績, ポスター発表	萬代秀樹, 屋田 修, 春日千 夏	第71回日本脳神経外科学会, 大 阪, Oct. 2012
175	ブタ脳動脈瘤モデルにおけるコイル塞栓 術後の内皮細胞再生	三島有美子, 山本宗孝, 矢富 謙治, 菅 康郎, 野中宣秀, 宮元伸和, 吉田賢作, 大石英 則, 新井 一	第28回 NPO 法人日本脳神経血 管内治療学会学術総会, 仙台, Nov. 2012
176	脊髄症を呈した胸椎硬膜外形質細胞腫	三橋 匠, 杉山夏来, 寺西功 輔, 堤佐斗志, 中西 肇, 安 本幸正, 伊藤昌徳	第50回 Spinal Cord Club, 東京, July 2012
177	虚血脳組織における Kv2.1チャンネル発 現と interneuron の関連	三橋 立, 志村秀樹, 田中亮 太, 荻野郁子, 新井 一	第71回日本脳神経外科学会総 会, 2012
178	髄膜腫術前の TAE に際して有用であっ た NeuroPBV の一例	三橋 立, 吉田賢作, 野中宣 秀, 山本宗孝, 大石英則, 新 井 一	第28回日本脳神経血管内治療学 会総会, 2012
179	3D skull base model を用いた頭蓋底手 術練習法と lateral supraorbital keyhole による parasellar tumor の手術	森健太郎	第 5 回東海若手脳腫瘍手術研究 会, 名古屋, 2012
180	脳せき髄液中のマグネシウムイオン濃度 がくも膜下出血後の脳血管攣縮に及ぼす 影響	森健太郎	第89回日本生理学会大会 (シン ポジウム), 松本, 2012
181	Dolenc approach の実際に役立つテク ニック	森健太郎, 山本拓史, 中尾保 秋, 江崎孝徳	第24回日本頭蓋底外科学会 (シン ポジウム), 東京, 2012
182	鍵穴手術によるクリッピング術に必要な 開頭や手術機械およびモニタリングの工 夫	森健太郎, 山本拓史, 中尾保 秋, 江崎孝徳	第41回日本脳卒中の外科学会, 福岡, 2012
183	硫酸マグネシウム溶液の脳保護作用が SAH 後の early brain injury による脳虚 血損傷を軽減する可能性について	森健太郎, 山本拓史, 中尾保 秋, 江崎孝徳	第28回スパズムシンポジウム, 福岡, 2012
184	治療に難渋した (している) thalamic glioblastoma の 1 例	安本幸正, 鈴木皓晴, 原 毅, 寺西功輔, 大倉英浩, 堤佐斗 志, 伊藤昌徳	第 5 回東葛脳神経外科手術手技 研究会「あすなろの会」, 千葉, Feb. 2012
185	病院内での転倒・転落による頭部顔面外 傷について	安本幸正, 鈴木皓晴, 原 毅, 寺西功輔, 大倉英浩, 堤佐斗 志, 伊藤昌徳, 幅下貞美, 唐 島孝影	第25回日本老年脳神経外科学 会, 松本, March 2012
186	医療事故対策-チーム医療アプローチ	安本幸正, 田中 裕, 京極伸 介, 幅下貞美, 唐島孝影	第 7 回医療の質・安全学会, 大 宮, Nov. 2012
187	Multilevel split laminotomy を用いた術 後脊椎変形を回避した小児頸髄内腫瘍 の 1 症例	安本幸正, 原 毅, 堤佐斗志, 阿部祐介, 伊藤昌徳	第 5 回日本整容脳神経外科, 大 阪, March 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
188	病院内での転倒・転落による頭部外傷について	安本幸正, 原 毅, 堤佐斗志, 阿部祐介, 伊藤昌徳, 幅下貞美, 唐島孝影	第25回日本老年脳神経外科学会, 東京, Jan. 2012
189	当院で施行した staged angioplasty の3症例	矢富謙治, 野中宣秀, 山本宗孝, 大石英則, 新井 一	第37回日本脳卒中学会総会, 福岡, April 2012
190	経管栄養と血糖管理	山本拓史	福岡大学 NST 講演会, 福岡, Nov. 2012
191	経腸栄養療法における血糖管理の問題点	山本拓史	Abbt Japan Line Conference of Nutrition, 東京, Nov. 2012
192	実務的な演題として, 内視鏡下血腫除去術の適応と限界	山本拓史	第19回日本神経内視鏡学会ランチョンセミナー, 東京, Nov. 2012
193	内視鏡下血腫除去術の実際	山本拓史	第8回新都心神経内視鏡症例検討会, 東京, May 2012
194	脳神経外科患者における経腸栄養管理	山本拓史	大塚製薬工場 Live on Nutrition Seminar, 東京, Nov. 2012
195	脳卒中治療における栄養管理の実際	山本拓史	STROKE 2012イブニングセミナー, 福岡, April 2012
196	脳卒中治療における栄養管理の実際	山本拓史	第6回西尾久ニューロカンファ, 東京, Nov. 2012
197	被殻出血における内視鏡下血腫除去術の適応	山本拓史, 秋山 理, 渡邊瑞也, 徳川城治, 中尾保秋	第19回日本神経内視鏡学会, 東京, Nov. 2012
198	脳内出血に対するマルチモダリティ手術における神経内視鏡の役割-270例の経験-The role of neuro-endoscope in multi-modality surgery for spontaneous intracerebral hemorrhage	山本拓史, 中尾保秋, 江崎孝徳, 徳川城治, 秋山 理, 森健太郎	日本脳卒中学会, 福岡, April 2012
199	“Double-Stick Tape” テクニックを用いた microvascular decompression の経験	山本拓史, 中尾保秋, 徳川城治	第18回静岡脳神経外科ビデオシンポジウム, 静岡, June 2012
200	重症くも膜下出血における Mg 脳槽灌流療法の有効性について	山本拓史, 中尾保秋, 徳川城治, 渡邊瑞也, 秋山 理, 森健太郎	第71回日本脳神経外科学会学術総会, 大阪, Oct. 2012
201	マルチデバイス時代における内頸動脈狭窄症に対する CAS の治療成績	山本宗孝, 大石英則, 野中宣秀, 吉田賢作, 清水 崇, 三橋 立, 矢富謙治, 三島有美子, 菅 康郎, 新井 一	社団法人日本脳神経外科学会第71回学術総会, 大阪, Oct. 2012
202	狭窄病変の存在を病理組織学的に証明した血栓回収術後に出血を来した中大脳動脈閉塞症の一例	山本宗孝, 野中宣秀, 三島有美子, 田中亮太, 近藤聡英, 下地一彰, 大石英則, 新井 一	第27回日本脳神経血管内治療学会学術総会, 仙台, Nov. 2012
203	日本脳神経外科学会専門医研修プログラムを基盤にした関連施設における脳動脈瘤破裂急性期の血管内治療施行システム	山本宗孝, 野中宣秀, 三橋立, 清水 崇, 吉田賢作, 菅康郎, 大石英則, 新井 一	第27回日本脳神経血管内治療学会学術総会, 仙台, Nov. 2012
204	大学付属病院の脳神経外科におけるクリニカルパス導入の取り組み	山本宗孝, 古田島孝子, 富田正子, 菅 康郎, 干川愛弓, 池田桂子, 落合聖乃, 工藤孝子, 近藤聡英, 下地一彰, 大石英則, 新井 一	第13回日本クリニカルパス学会総会, 岡山, Dec. 2012
205	ブタ動脈瘤モデルの血栓化及びコイル塞栓術後における内皮細胞再生	山本宗孝, 三島有美子, 矢富謙治, 野中宣秀, 宮元伸和, 吉田賢作, 大石英則, 卜部貴夫, 新井 一	第37回日本脳卒中学会総会, 福岡, April 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
206	虚血発症の脳底動脈解離について	吉田賢作	第37回日本脳卒中学会総会, 福岡, April 2012
207	症例提示; 血管内治療の一例	吉田賢作	第1回脳血管内治療 Expert Meeting, 東京, March 2012
208	脳内血腫を合併した破裂脳動脈瘤に対する血管内治療の問題点	吉田賢作	第41回日本脳卒中の外科学会, 福岡, April 2012
209	脳内出血における spot sign の臨床的意義について	吉田賢作	第71回日本脳神経外科学会総会, 大阪, Oct. 2012
210	破裂脳動脈瘤に対する血管内治療後の造影剤の影響について	吉田賢作	第28回日本脳神経血管内治療学会学術総会, 仙台, Nov. 2012
211	Effects of HMGB-1 on cerebellar development in congenital hydrocephalic H-Tx rat model	渡邊瑞也, 宮嶋雅一, 中島 円, 新井 一, 萩野郁子, Nakamura S, Kunichika M	第21回 J・K・W フォーラム, Tokyo, 2012年4月
212	超高齢者症候性内頸動脈狭窄病変に対する CEA の役割	和田孝次郎, 有本裕彦, 大川英徳, 大谷直樹, 長田秀夫, 鈴木隆元, 森健太郎	第71回日本脳神経外科学会総会, 東京, 2012
213	ドナー血管としての浅側頭動脈の病理学的検討	和田孝次郎, 有本裕彦, 大谷直樹, 長田秀夫, 鈴木隆元, 小林弘明, 竹内 誠, 長谷公洋, 森健太郎	第41回脳卒中の外科学会, 福岡, 2012
214	妊娠および分娩中に脳出血を合併した4症例	和田孝次郎, 都築伸介, 有本裕彦, 大川英徳, 竹内 誠, 長谷公洋, 長田秀夫, 大谷直樹, 鈴木隆元, 森健太郎	第31回 The Mt. Fuji Workshop on CVD, 大阪, 2012
215	上眼窩裂部側頭葉硬膜分離による前床突起切除法の成績	和田孝次郎, 苗代 弘, 有本裕彦, 大谷直樹, 長田秀夫, 小林弘明, 竹内 誠, 長谷公洋, 島 克司	第57回防衛衛生, 東京, 2012
216	低 ABCD2スコアにもかかわらず緊急治療を要した TIA 発症解離性脳動脈瘤の一例	和田孝次郎, 苗代 弘, 竹内 誠, 長谷公洋, 小林弘明, 長田秀夫, 大谷直樹, 鈴木隆元, 島 克司	第17回日本脳神経外科救急学会, 東京, 2012
その他 (広報活動を含む)			
1	学会開催	伊藤昌徳	第5回東葛脳神経外科手術手技研究会, 「あすなろの会」, 千葉, Feb. 2012
2	学会開催	伊藤昌徳	第15回脳神経外科疾患の臨床と病理の JOINT CONFERENCE, 東京, Feb. 2012
3	学会開催	伊藤昌徳	第23回脊髄疾患 VTR 技術研究会, 大津, Dec. 2012
4	学会開催	伊藤昌徳	第27回日本脊髄外科学会, 浦安, June 2012
5	座長 頭蓋底髄膜腫の治療戦略	伊藤昌徳	第56回千葉脳神経外科研究会, 千葉, Jan. 2012
6	座長 病院内での転倒・転落による頭部外傷について	伊藤昌徳	第17回日本脳神経外科救急学会, 東京, Jan. 2012
7	目白大学「脳卒中リハビリテーション看護」認定コース講義	伊藤昌徳	和光, July 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
8	Editorial 第18回日本脊椎・脊髄神経手術手技学会を開催して：“Keep calm and carry on”	伊藤昌徳	Journal of Spine Research, 2012; 3: 949
9	脳神経外科医と整形外科医とのコラボレーション企画にあたって	伊藤昌徳	脊椎脊髄, 2012; 25: 1139
10	米国 WINS と女性脳神経外科医	伊藤昌徳	Womens Neurosurgical Association of Japan, 2012; 44: 25-28
11	誌上ディベート DBS (deep brain stimulation) はなるべく早く開始するのがよいか? 「No」の立場から	梅村 淳	Frontiers in Parkinson Disease, 2012; 5: 210-212
12	SuperFIXSORBMX が整容的頭蓋骨固定材料となり得る可能性についての検討	清水 崇	Kyushu in Kyushu, 福岡, April 2012
13	脳血管疾患に対する手技・機材の使い分けと最近のエビデンス	清水 崇	Stroke 医療連携講演会, 東京, March 2012
14	髄液シャントの神経毒性蛋白のクリアランス効果の検討	中島 円, 荻野郁子, 宮嶋雅一	順天堂医学, 2012; 58: 86
15	剖検による成人正常圧水頭症の病理組織学的検討	中島 円, 荻野郁子, 宮嶋雅一	順天堂医学, 2012; 58: 86
16	髄液シャントにより髄液中のアミロイドベータオリゴマー濃度は低下する	中島 円, 宮嶋雅一, 荻野郁子, 新井 一, 萩原良明	順天堂医学, 2012; 58: 544
17	ドレナージテストによる髄液排泄量および髄液中アミロイドベータオリゴマーの推移	中島 円, 宮嶋雅一, 荻野郁子, 新井 一	第13回日本正常圧水頭症研究会記録集, 2012; 80
18	持続髄液排泄試験による髄液中の推移バイオケミカルマーカーの推移と適正髄液排泄量の検討	中島 円, 宮嶋雅一, 荻野郁子, 萩原良明, 新井 一	順天堂医学, 2012; 58: 545
19	てんかんの外科治療 (迷走神経刺激)	中島 円, 菅野秀宣, 新井 一	順天堂医院ニュース, 2012; 3
20	転倒をともなう強直発作, 脱力発作を有する患者には脳梁離断術, 迷走神経刺激療法どちらを優先すべきか	中島 円, 菅野秀宣, 肥後琢磨, 飯村康司, 新井 一	m3.com 「資料共有ひろば」 http://medshare.m3.com/document/150408
21	医療安全とチーム医療 - チーム医療アプローチ制度を立ち上げて	安本幸正, 田中 裕	救急医学, 2012; 36: 641-644
22	Merci Retriever を用いた血栓回収術で大出血を来した一例	山本宗孝, 田中亮太, 大石英則	第22回房総脳神経血管内治療カンファレンス, 幕張, July 2012
23	脳血管障害の基礎理解と最新情報	山本宗孝	第21回脳神経看護セミナー, 東京, Sept. 2012
24	脳神経疾患の基礎理解と最新情報	山本宗孝	第13回脳神経看護セミナー, 東京, April 2012
25	『パーキンソン病ガイドライン2011』における手術療法の位置づけとDBSを受けた患者のアンケート調査結果について	山本隆充, 深谷 親, 杉山憲嗣, 梅村 淳	Pharma Medica, 2012; 30: 133-139

解剖学・生体構造科学 [解剖学・生体構造科学講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Structural arrangement of collagen fibrils in the periarterial connective tissue of the kidney – their functional relevance as structural stabilizer against arterial pressure	Hosoyamada Y, Sakai T	Anat Sci Int, 2012; 87: 80-87
2	Anatomy and physiology of hamstring injury	Kumazaki T, Ehara Y, Sakai T	Int J Sports Med, 2012; 33: 950-954
3	Wtip and Vangl2 are required for mitotic spindle orientation and cloaca morphogenesis	Bubenshchikova E, Ichimura K, Fukuyo Y, Powell R, Hsu C, Morrical SO, Sedor JR, Sakai T, Obara T	Biology open, 2012; 1: 588-596
4	Characteristics of physicians engaged in basic science: A questionnaire survey of physicians in basic science departments of a medical school in Japan	Yamazaki Y, Uka T, Shimizu H, Miyahira A, Sakai T, Marui E	Tohoku J Exp Med, 2012; 228: 75-82
5	A comparative analysis of glomerulus development in the pronephros of Medaka and Zebrafish	Ichimura K, Bubenshchikova E, Powell R, Fukuyo Y, Nakamura T, Tran U, Oda S, Tanaka M, Wessely O, Kurihara H, Sakai T, Obara T	PLoS One, 2012; 7(9): e45286 doi: 10.1371/journal.pone.0045286
6	Structural disorganization of pronephric glomerulus in zebrafish mpp5a/nagie oko mutant	Ichimura K, Fukuyo Y, Nakamura T, Powell R, Sakai T, Obara T	Dev Dyn, 2012; 241: 1922-1932
7	Significance of broad distribution of electron-dense deposits in patients with IgA nephropathy	Kusaba G, Ohsawa I, Ishii M, Inoshita H, Takagi M, Tanifuji C, Takahashi K, Nakamoto J, Yoshida M, Ohi H, Horikoshi S, Kurihara H, Tomino Y	Med Mol Morphol, 2012; 45(1): 29-34
8	Expression of RASSF6 in kidney and the implication of RASSF6 and the Hippo pathway in the sorbitol-induced apoptosis in renal proximal tubular epithelial cells	Withanage K, Nakagawa K, Ikeda M, Kurihara H, Kudo T, Yang Z, Sakane A, Sasaki T, Hata Y	J Biochem, 2012; 152(1): 111-119
9	SIRP α Interacts with Nephrin at the Podocyte Slit Diaphragm	Kajiho Y, Harita Y, Kurihara H, Horita S, Matsunaga A, Tsurumi H, Kanda S, Sugawara N, Miura K, Sekine T, Hattori S, Hattori M, Igarashi T	FEBS J. 2012; 278(17): 3010-3021
10	c-FLIP maintains tissue homeostasis by preventing apoptosis and programmed necrosis	Piao X, Komazawa-Sakon S, Nishina T, b, Piao J-H, Koike M, Ehlken H, Kurihara H, Hara M, Pasparakis M, Van Rooijen N, SchutziG, Uchiyama Y, Yagita H, Okumura K, He Y-W, Nakano H	Sci Signal. 2012; 5(255): ra93
和文原著			
1	ヴェサリウス『ファブリカ』の筋肉人図における人体表現の形態学的分析	阿久津裕彦, 澤井直, 坂井建雄	順天堂医学, 2012; 58(2): 151-161

	内 容	編者・著者	掲載情報等
2	ブールハーフェ (1668~1738) の『医学教程』	坂井建雄, 澤井 直	日本医史学雑誌, 2012 Sep; 58(3): 357-372
和文総説			
1	構造変化からみた腎臓の老化	市村浩一郎, 坂井建雄	日本腎臓学会誌, 2012 Mar; 54(2): 59-62
和文著書			
1	カラー図解 人体の正常構造と機能 全10巻縮刷版 第2版	坂井建雄, 河原克雅(総監修)	東京; 日本医事新報社, 2012
2	カラー図解 人体の正常構造と機能 V 腎・泌尿器 改訂第2版	坂井建雄, 河原克雅	東京; 日本医事新報社, 2012
3	カラー図解 人体の正常構造と機能 X 運動器 改訂第2版	坂井建雄, 宮本賢一, 小西真人, 工藤宏幸	東京; 日本医事新報社, 2012
4	生物基礎	嶋田正和, 坂井建雄, 他9名	東京; 数研出版, 2012
5	新編生物基礎	嶋田正和, 坂井建雄, 他9名	東京; 数研出版, 2012
6	等身大ポスターがとびだす! ポップアップ人体図鑑	坂井建雄 (監修)	東京; ポプラ社, 2012
7	日本医学教育史	坂井建雄 (編)	仙台; 東北大学出版会, 2012
8	カラーイラストで学ぶ 集中講義 解剖学	坂井建雄 (監修)	東京; メジカルビュー, 2012
9	プロメテウス解剖学アトラス 口腔・頭頸部	坂井建雄, 天野 修 (監訳)	東京; 医学書院, 2012
10	マンガでわかる人体のしくみ	坂井建雄 (監修)	東京; 池田書店, 2012
11	面白くて眠れなくなる人体	坂井建雄	東京; PHP 出版, 2012
12	明治初期の公立医学校	坂井建雄	日本医学教育史. 坂井建雄 (編), 仙台; 東北大学出版会, 2012; 61-114
13	医学教育における医学用語-用語の浸透と統一を中心に	澤井 直	日本医学教育史. 坂井建雄 (編), 仙台; 東北大学出版会, 2012; 323-344
14	腎の解剖学的特性-overview	栗原秀剛	小児腎臓病学, 日本小児腎臓病学会編. 東京; 診断と治療社, 2012; 3-8
特別講演・招待講演等			
1	ルネサンスの解剖学	坂井建雄	日本美術解剖学会, 東京, 2012年1月7日
2	形態から機能を知る, 糸球体の場合-解剖学と生理学が融合する	坂井建雄	第89回日本生理学会大会, 長野, 2012年3月29-31日
3	人体観の変遷-脳の働きをめぐって	坂井建雄	第36回日本神経心理学会総会, 東京, 2012年9月15日
4	ヴェサリウス人体構造論と西洋医学史	坂井建雄	雄松堂 Forum, 東京, 2012年11月27日
5	解剖学用語が目指してきたもの-標準化, 整合性, 明瞭性	坂井建雄	日本医学会分科会用語委員会, 東京, 2012年12月4日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
学会発表 (国際)			
1	Using both medaka and zebrafish to study glomerulus development and slit diaphragms	Ichimura K, Bubenshchikova E, Fukuyo Y, Powell R, Hsu C, Tanaka M, Wessey O, Kurihara H, Sakai T, Obara T	9th International Podocyte Conference, Miami, USA, April 22-25, 2012
2	Myosin IIA regulates the cellular architecture of podocyte	Kurihara H, Sakai T	2012 ASCB annual meeting, San Francisco, USA, December 15-19, 2012
学会発表 (国内)			
3	棘下筋, 肩甲下筋における動脈分布の多様性	芹田 透, 工藤宏幸, 坂井建雄	第117回日本解剖学会総会・全国学術集会, 甲府, 2012年3月26-28日
4	腎臓の動脈周囲結合組織の構造と機械的支持機能	細山田康恵, 坂井建雄	第117回日本解剖学会総会・全国学術集会, 甲府, 2012年3月26-28日
5	糸球体足細胞における myosin IIA の局在とその機能的意義について	脇田春彦, 西尾亮太, 栗原秀剛, 坂井建雄	第117回日本解剖学会総会・全国学術集会, 甲府, 2012年3月26-28日
6	ガスパール・ボアの人体構造の記述における命名法と分類法	澤井 直	第113回日本医史学会総会, 壬生, 2012年6月16-17日
7	17世紀における筋運動の原理の探求 - ニコラウス・ステノによる筋の幾何学的記述 -	安西なつめ, 澤井 直, 坂井建雄	第113回日本医史学会総会, 壬生, 2012年6月16-17日
8	ブルハーフェ (1668-1738) の『箴言』における疾患概念について	坂井建雄	第113回日本医史学会総会, 壬生, 2012年6月16-17日

器官・細胞生理学 [生理学第二講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Glucose-6-phosphate dehydrogenase and NADPH redox regulates cardiac myocyte L-type calcium channel activity and myocardial contractile function	Rawat D, Hecker P, Watanabe M, Chettimada S, Levy R, Okada T, Edwards J, Gupte S	PLOS ONE, 2012; 7: e44365
2	Mitochondrial K ⁺ channels are involved in ischemic postconditioning in rat hearts	Jin C, Wu J, Watanabe M, Okada T, Iesaki T	J Physiol Sci, 2012; 62: 325-332
3	Fiber-type specific expression of α -actinin isoforms in rat skeletal muscle	Ichinoseki-Sekine N, Yoshihara T, Kakigi R, Ogura Y, Sugiura T, Naito H	Biochem Biophys Res Commun, 2012; 419: 401-404
4	Enhanced accumulation of adipocytes in bone marrow stromal cells in the presence of increased extracellular and intracellular [Ca ²⁺]	Hashimoto R, Katoh Y, Nakamura K, Itoh S, Iesaki T, Daida H, Nakazato Y, Okada T	Biochem Biophys Res Commun, 2012; 423: 672-678
英文総説			
1	Heat stress-induced changes in skeletal muscle: Heat shock proteins and cell signaling transduction	Naito H, Yoshihara T, Kakigi R, Ichinoseki-Sekine N, Tsuzuki T	J Phys Fitness Sports Med, 2012; 1: 125-132
英文報告			
1	A ligand of scavenger receptor class A causes vascular relaxation through an activation of endothelial nitric oxide synthase in rat aorta	Iesaki T, Takeuchi T, Okano M, Hashimoto R, Kakigi R, Ishii Y, Okada T	Circulation, 2012; 126: A18322
和文原著			
1	(-)エビガロカテキングレート摂取がラットの廃用性筋萎縮に及ぼす影響	黒坂裕香, 内藤久士, 関根紀子, 柿木 亮, 湊久美子, 形本静夫	日本健康体力栄養学雑誌, 2012; 17: 7-12
和文著書			
1	看護師国家試験問題 解答と解説 2013 年版「系統看護学講座」編集室編	岡田隆夫他 (分担執筆)	医学書院, 2012
学会発表 (国際)			
1	Whey protein ingestion after exercise decreases LC3-II expression in human muscle	Kakigi R, Ozaki H, Miura S, Kobayashi H, Yoshihara T, Ichinoseki-Sekine N, Tsuzuki T, Naito H	15th International conference: Biochemistry of exercise, Stockholm, Sweden, 2012
2	Expression of α -actinin-3 protein of hybrid I/IIa fibers in rat skeletal muscle	Ichinoseki-Sekine N, Yoshihara T, Kakigi R, Ogura Y, Sugiura T, Naito H	15th International Biochemistry of Exercise Conference, Stockholm, Sweden, 2012
3	Effects of training without elevation of body temperature on lipid profiles in OLETF rat	Tsuzuki T, Kobayashi H, Yoshihara T, Kakigi R, Ichinoseki-Sekine N, Naito H, Katamoto S	15th International Biochemistry of Exercise, Stockholm, Sweden, 2012
4	Effects of Whey Peptide Ingestion after Resistance Exercise on mTOR Signaling in Human Skeletal Muscle	Kakigi R, Ozaki H, Miura S, Kobayashi H, Yoshihara T, Ichinoseki-Sekine N, Tsuzuki T, Naito H	The American College of Sports Medicine 59th Annual Meeting, San Francisco, USA, 2012

	内 容	編 者・著 者	掲 載 情 報 等
5	The effects of walking and blood flow restriction on mTOR signaling in young men	Ozaki H, Naito H, Kobayashi H, Kakigi R, Sekine-Ichinoseki N, Yoshihara T, Kitada T, Nakajima T, Abe T, Katamoto S	The American College of Sports Medicine 59th Annual Meeting, Sanfrancisco, USA, 2012
6	Exercise training improves glucose tolerance in type 2 diabetic rats regardless elevation of body temperature	Tsuzuki T, Kobayashi H, Yoshihara T, Kakigi R, Ichinoseki-Sekine N, Naito H, Katamoto S	The American College of Sports Medicine 59th Annual Meeting, Sanfrancisco, USA, 2012
7	Effects of Combination of Heat Stress and Intermittent Weight-bearing on Disuse Muscle Atrophy and Intracellular Signal in Unloaded Rat Soleus Muscle	Yoshihara T, Naito H, Kakigi R, Ichinoseki-Sekine N, Sugiura T, Katamoto S	The 20th International Congress on Sports Sciences for Students, Budapest, Hungary, 2012
8	Effects of heat stress on diaphragmatic atrophy induced by 12 h mechanical ventilation in rat	Ichinoseki-Sekine N, Yoshihara T, Kakigi R, Sugiura T, Powers SK, Kawai S, Naito H	2012 APS Intersociety Meeting: The Integrative Biology of Exercise-VI, Westminster, Colorado, USA, 2012
学会発表 (国内)			
9	大動脈内皮細胞におけるヘパラン硫酸プロテオグリカン, パールカンの機能解析	野中里紗, 家崎貴文, Susana de Vega, 山田吉彦, 平澤(有川)恵理	第35回日本分子生物学会年会, 福岡, 2012年12月11-14日
10	短時間のランニングおよび自転車運動が血中 Hsp72濃度に及ぼす影響	柿木 亮, 内藤久士, 形本静夫, 小林裕幸, 深尾宏祐, 都築孝允, 岡田隆夫	第67回日本体力医学会大会, 岐阜, 2012
11	歩行運動中の血流制限が mTOR 及び MAPK シグナル伝達経路に及ぼす影響	尾崎隼朗, 内藤久士, 小林裕幸, 柿木 亮, 関根紀子, 吉原利典, 形本静夫	第67回日本体力医学会大会, 岐阜, 2012
12	一過性の熱ストレス負荷がラット横隔膜萎縮筋へ及ぼす形態的・機能的影響	関根紀子, 吉原利典, 柿木 亮, 杉浦崇夫, Powers SK, 河合祥雄, 内藤久士	第67回日本体力医学会大会, 岐阜, 2012
13	熱ストレス負荷が機械的人工換気に誘発される横隔膜の萎縮に及ぼす影響	吉原利典, 関根紀子, 内藤久士, 柿木 亮, Powers SK, 杉浦崇夫, 形本静夫	第67回日本体力医学会大会, 岐阜, 2012
14	温熱負荷がラット骨格筋の張力発揮に及ぼす影響	柿木 亮, 関根紀子, 吉原利典, 都築孝允, 内藤久士	第154回日本体力医学会関東地方会, 平塚, 2012
15	温熱負荷がラット骨格筋の細胞内シグナル伝達に及ぼす影響	吉原利典, 内藤久士, 柿木 亮, 関根紀子, 都築孝允, 杉浦崇夫, 形本静夫	第154回日本体力医学会関東地方会, 平塚, 2012
16	Enhanced Accumulation of Adipocytes in Bone Marrow Stromal Cells in the Presence of Increased Extracellular and Intracellular [Ca ²⁺]	橋本良太, 加藤洋一, 中村京子, 伊藤誠悟, 家崎貴文, 代田浩之, 中里祐二, 岡田隆夫	第 3 回 Molecular Cardiovascular Conference II, 北海道, 9月7-9日
17	Increased extracellular and intracellular [Ca ²⁺] enhances the adipocyte differentiation of the bone marrow stromal cells under treatment of PPAR-gamma agonist	橋本良太, 加藤洋一, 中村京子, 伊藤誠悟, 家崎貴文, 代田浩之, 中里祐二, 岡田隆夫	第 29 回国際心臓研究学会 (ISHR) 日本部会総会, 福岡, 10月26-27日

人体病理病態学 [人体病理病態学講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Attainment of a stringent complete response in multiple myeloma with thalidomide monotherapy	Aritaka N, Ichikawa K, Nakamura H, Yasuda H, Ogura K, Matsumoto T, Komatsu N, Hirano T	Intern Med, 2012; 51: 2781-2783
2	Pathophysiological analysis and strategy for stercoral perforation of the colon	Sato K, Maekawa H, Sakurada M, Orita H, Ito T, Komatsu Y, Hirata F, Wada R	Open Journal Gastroenterology, 2012; 2: 45-50
3	Study Group for Tumor Deposits without Lymph Nodes Structure in Colorectal Cancer projected by the Japanese Society for Cancer of the Colon and Rectum: Multicentric study for optimal categorization of extramural tumor deposits for colorectal cancer staging	Ueno H, Mochizuki H, Shirouzu K, Kusumi T, Yamada K, Ikegami M, Kawachi H, Kameoka S, Ohkura Y, Masaki T, Kushima R, Takahashi K, Ajioka Y, Hase K, Ochiai A, Wada R, Iwaya K, Nakamura T, Sugihara K	Ann Surg, 2012; 255: 739-746
4	Optimal colorectal cancer staging criteria in TNM classification	Ueno H, Mochizuki H, Akagi Y, Kusumi T, Yamada K, Ikegami M, Kawachi H, Kameoka S, Ohkura Y, Masaki T, Kushima R, Takahashi K, Ajioka Y, Hase K, Ochiai A, Wada R, Iwaya K, Shimazaki H, Nakamura T, Sugihara K	J Clin Oncol, 2012; 30: 1519-1526
5	An assessment of the diagnostic criteria for sessile serrated adenoma/polyps: SSA/Ps using image processing software analysis for Ki67 immunohistochemistry	Fujimori Y, Fujimori T, Imura J, Sugai T, Yao T, Wada R, Ajioka Y, Ohkura Y	Diagn Pathol, 2012; 29: 59
6	Up-regulated aldo-keto reductase family 1 member B 10 in chronic hepatitis C: association with serum alpha-fetoprotein and hepatocellular carcinoma	Sato S, Genda T, Hirano K, Tsuzura H, Narita Y, Kanemitsu Y, Kikuchi T, Iijima K, Wada R, Ichida T	Liver Int, 2012
7	Desmoplastic reaction in biopsy specimens of early colorectal cancer: A Japanese prospective multicenter study	Kimura R, Fujimori T, Ichikawa K, Ajioka Y, Ueno H, Ohkura Y, Kashida H, Togashi K, Yao T, Wada R, Watanabe T, Ochiai A, Sugai T, Sugihara K, Igarashi Y	Pathol Int, 2012; 62: 525-531
8	Predictive value of MGMT, hMLH1, hMSH2 and BRCA1 protein expression for pathological complete response to neoadjuvant chemotherapy in basal-like breast cancer patients	Nakai K, Mitomi H, Alkam Y, Arakawa A, Yao T, Tokuda E, Saito M, Kasumi F	Cancer Chemother Pharmacol, 2012; 69(4): 923-930
9	Immunohistochemical and oncogenetic analyses of the esophageal basaloid squamous cell carcinoma in comparison with conventional squamous cell carcinomas	Imamhasan A, Mitomi H, Saito T, Hayashi T, Takahashi M, Kajiyama Y, Yao T	Hum Pathol, 2012; 43(11): 2012-2023
10	MUC5AC/ β -catenin expression and KRAS gene alteration in laterally spreading colorectal tumors	Nakae K, Mitomi H, Saito T, Takahashi M, Morimoto T, Hidaka Y, Sakamoto N, Yao T, Watanabe S	World J Gastroenterol, 2012; 18(39): 5551-5559

	内 容	編者・著者	掲載情報等
11	Amount of CD4+CD25+ regulatory T cells in autoimmune pancreatitis and pilonidal sinus	Fukumura Y, Takase M, Mitani K, Suda K, Imamhasan A, Nobukawa B, Ueda A, Abe H, Yao T	Pancreas, 2012; 41(6): 910-915
12	Histological assessment of impact of ovarian endometrioma and laparoscopic cystectomy on ovarian reserve	Kuroda M, Kuroda K, Arakawa A, Fukumura Y, Kitade M, Kikuchi I, Kumakiri J, Matsuoka S, Brosens IA, Brosens JJ, Takeda S, Yao T	J Obstet Gynaecol Res, 2012; 38(9): 1187-1193
13	Current status of primary malignant melanoma of the esophagus: clinical features, pathology, management and prognosis	Iwanuma Y, Tomita N, Amano T, Isayama F, Tsurumaru M, Hayashi T, Kajiyama Y	J Gastroenterol, 2012; 47: 21-28
14	Stepwise overexpression of p63, p53, and cytokeratin 14 during progression of esophageal squamous intraepithelial neoplasia: useful immunohistochemical markers for differential diagnosis	Nakayama H, Mitomi H, Imamhasan A, Uchida S, Tomita N, Kajiyama Y, Yao T, Watanabe S	Esophagus, 2012; 9: 1-8
15	Long-term survival of adrenal metastasis from non-small cell lung cancer	Iwase A, Onuma E, Nagashima O, Yae T, Kunogi M, Hirai S	Int Canc Conf J, 2012; 2: 1-3
16	Clear cell variant of squamous cell carcinoma originating in the esophagus: report of a case with immunohistochemical and oncogenetic analyses	Imamhasan A, Mitomi H, Saito T, Arakawa A, Yao T	Pathol Int, 2012; 62(2): 137-143
17	Laparoscopic resection of a gastrointestinal stromal tumor of the rectum after treatment with imatinib mesylate: report of a case	Nakamura T, Mitomi H, Onozato W, Sato T, Ikeda A, Naito M, Ogura N, Kamata H, Ooki A, Watanabe M	Surg Today, 2012; 42(11): 1096-1099
18	Endoscopic mucosal resection using a cap-fitted panendoscope as a diagnostic procedure in a case of scirrhous gastric carcinoma	Kodani T, Osada T, Matsumoto K, Kato J, Higashihara Y, Morimoto T, Ogata C, Taniguchi G, Mizui T, Matsumura Y, Yoshizawa T, Nagahara A, Mitomi H, Yao T, Watanabe S	Dig Endosc, 2012; 24(3): 190
19	Intraneural lipomatous tumor of the median nerve: Three case reports with a review of literature	Okubo T, Saito T, Mitomi H, Takagi T, Torigoe T, Suehara Y, Katagiri H, Murata H, Takahashi M, Ito I, Yao T, Kaneko K	Int J Surg Case Rep, 2012; 3(9): 407-411
20	Left hepatic lobectomy in a long-term biliary atresia survivor	Miyano G, Hayashi T, Arakawa A, Lane GJ, Okazaki T, Ishizaki Y, Kawasaki S, Yamataka A	Afr J Paediatr Surg, 2012; 9: 155-156
21	Uterine angiosarcoma associated with lymphangiomyomatosis in a patient with tuberous sclerosis complex: an autopsy case report with immunohistochemical and genetic analysis	Hayashi T, Koike K, Kumasaka T, Saito T, Mitani K, Terao Y, Ogishima D, Yao T, Takeda S, Takahashi K, Seyama K	Hum Pathol, 2012; 43: 1777-1784
22	Clinicopathological features of serrated adenocarcinoma defined by Mäkinen in dukes' B colorectal carcinoma	Shida Y, Fujimori T, Tanaka H, Fujimori Y, Kimura R, Ueda H, Ichikawa K, Tomita S, Nagata H, Kubota K, Tsubaki M, Kato H, Yao T, Sugai T, Sugihara K, Ohkura Y, Imura J	Pathobiology, 2012; 79(4): 169-174

	内 容	編 者・著 者	掲 載 情 報 等
23	Hyaline vascular type of unicentric Castleman's disease with proliferation of glomerular endothelial cells	Wakabayashi K, Asanuma K, Takeda Y, Arakawa A, Osawa I, Horikoshi S, Yao T, Tomino Y	Clin Nephrol, 2012
24	Successful endocrine therapy for locally advanced mucinous carcinoma of the breast	Nakagawa T, Sato K, Moriwaki M, Wada R, Arakawa A, Saito M, Kasumi F	Bresast J, 2012; 18(6): 632-633
25	Novel use of a Weerda laryngoscope for transoral excision of a cervical ganglioneuroma: a case report	Yokoi H, Arakawa A, Inoshita A, Ikeda K	J Med Case Rep, 2012; 6: 88
26	Estrogen receptor- α directly regulates sensitivity to paclitaxel in neoadjuvant chemotherapy for breast cancer	Tokuda E, Seino Y, Arakawa A, Saito M, Kasumi F, Hayashi S, Yamaguchi Y	Breast Cancer Res Treat, 2012; 133(2): 427-436
27	Aberrant expression of tumor suppressors CADM1 and 4. 1B in invasive lesions of primary breast cancer	Takahashi Y, Iwai M, Kawai T, Arakawa A, Ito T, Sakurai-Yageta M, Ito A, Goto A, Saito M, Kasumi F, Murakami Y	Breast Cancer, 2012; 19(3): 242-252
28	Synovial sarcoma of the cauda equina	Yonezawa I, Saito T, Nakahara D, Won J, Wada T, Kaneko K	J Neurosurg Spine, 2012; 16: 187-190
29	Clinical proteomics identified ATP-dependent RNA helicase DDX39 as a novel biomarker to predict poor prognosis of patients with gastrointestinal stromal tumor	Kikuta K, Kubota D, Saito T, Orita H, Yoshida A, Tsuda H, Suehara Y, Katai H, Shimada Y, Toyama Y, Sato K, Yao T, Kaneko K, Beppu Y, Murakami Y, Kawai A, Kondo T	J Proteomics, 2012; 75: 1089-1098
30	Intraneural lipomatous tumor of median nerve: Report of 3 cases with literature review	Okubo T, Saito T, Mitomi H, Takagi T, Torigoe T, Suehara Y, Katagiri H, Murata H, Takahashi M, Ito I, Yao T, Kaneko K	Int J Surg Case Rep, 2012; 3: 407-411
31	Validation Study on Pftin and ATP-dependent RNA helicase DDX39 as Prognostic Biomarkers in Gastrointestinal Stromal Tumor	Kubota D, Okubo T, Saito T, Suehara Y, Orita H, Yoshida A, Tsuda H, Kikuta K, Gotoh M, Katai H, Shimada Y, Yao T, Kaneko K, Kawai A, Kondo T	Jpn J Clin Oncol, 2012; 42: 730-741
32	Malignant granular cell tumor with unusual long clinical course. An autopsy case with review of literatures	Saito T, Mitomi H, Torigoe T, Takagi T, Suehara Y, Okubo T, Kaneko K, Yao T	J Cancer Sci Ther, 2012; 4: 260-263
33	EWS-WT1 chimeric protein in desmoplastic small round cell tumor is a potent transactivator of FGFR4	Saito T, Yokotsuka M, Motoi T, Iwasaki H, Nagao T, Ladanyi M, Yao T	J Cancer Sci Ther, 2012; 4: 335-340
34	PDGFRA is an alternative mediator of Rapamycin-Induced Akt Activation in Synovial Sarcoma: implications for combination targeted therapy	Ho AL, Vasudeva SD, Barbashina V, Laé M, Saito T, Antonescu C, Ladanyi M, Schwartz GK	Cancer Res, 2012; 72: 4515-4525
35	Stepwise overexpression of p63, p53, and cytokeratin 14 during progression of esophageal squamous intraepithelial neoplasia: useful immunohistochemical markers for differential diagnosis	Nakayama H, Mitomi H, Imamhasan A, Uchida S, Tomita N, Kajiyama Y, Yao T, Watanabe S	Esophagus, 2012; 9: 1-8 (査読有)

内 容	編者・著者	掲載情報等
和文原著		
1 虫垂癌の臨床病理学的解析	林大久生, 原貴恵子, 艾力克木江依米提, 森本 崇, 村上敬, 李 世容, 日高康博, 具嶋亮介, 三富弘之, 八尾隆史	胃と腸, 2012; 47(13): 1975-1982
2 胆嚢のび慢性乳頭状過形成と癌化に関する病理学的アプローチ-膵管胆管合流異常例を中心に-	福村由紀, 高瀬 優, Mamat O, 原貴恵子, 齋藤 剛, 高橋路子, 三谷恵子, 阿部 寛, 須田耕一, 八尾隆史	肝胆膵, 2012; 65(3): 519-524
3 大腸鋸歯状病変の臨床病理学的検討	川崎啓祐, 小林広幸, 蔵原晃一, 大城由美, 石橋英樹, 米湊 健, 河内修司, 船田摩央, 岡本康治, 坂 暁子, 永田 豊, 堺 勇二, 八尾隆史, 測上忠彦	日本消化器病学会雑誌, 2012; 109(9): 1546-1555
4 内視鏡的切除により確定診断が得られた粘膜下腫瘍様早期胃粘液癌の1例	古森正宏, 平賀聖久, 松浦秀司, 鶴丸大介, 川波 哲, 本田 浩, 藤田展宏, 平橋美奈子, 八尾隆史, 高野平八郎	胃と腸, 2012; 47(3): 419-424
5 急性骨髄性白血病治療後に診断されたIMT (inflammatory myofibroblastic tumor) の1例	川崎啓祐, 小林広幸, 蔵原晃一, 大城由美, 吉野修郎, 石橋英樹, 砂原賢士, 青見賢明, 堺 勇二, 八尾隆史, 測上忠彦	胃と腸, 2012; 47(7): 1157-1167
6 癌化を呈した若年性ポリープの一例	後藤真吾パプロ, 坂本直人, 森本 崇, 泉健太郎, 村上敬, 上山浩也, 森 広樹, 松本健史, 長田太郎, 永原章仁, 荻原達雄, 荒川 敦, 三富弘之, 八尾隆史, 寺井 毅, 渡辺純夫	Progress of Digestive Endoscopy, 2012; 81(1): 106
7 大量出血を生じた8 mm 大の早期大腸癌の一例	泉健太郎, 坂本直人, 長田太郎, 後藤真吾パプロ, 村上敬, 上山浩也, 森 広樹, 松本健史, 浅岡大介, 渋谷智義, 吉澤孝史, 永原章仁, 荻原達雄, 三富弘之, 八尾隆史, 渡辺純夫	Progress of Digestive Endoscopy, 2012; 81(1): 107
和文総説		
1 図説 胃と腸用語集2012 p53	和田 了	胃と腸, 2012; 47: 844
2 胆嚢のび慢性乳頭状過形成と癌化に関する病理学的アプローチ-膵管胆管合流異常例を中心に-	福村由紀, 高瀬 優, Mamat O, 原貴恵子, 齋藤 剛, 高橋路子, 三谷恵子, 阿部 寛, 須田耕一, 八尾隆史	肝胆膵, 2012; 65(3): 519-524
3 最近10年で最も進歩した研究分野を検証する リンパ脈管筋腫症 (LAM)	林大久生, 瀬山邦明	呼吸, 2012; 31(9): 840-844
4 図説 胃と腸用語集2012 SSA/P (sessile serrated adenoma/polyp)	八尾隆史	胃と腸, 2012; 47: 821
5 図説 胃と腸用語集2012 DR (desmoplastic reaction)	八尾隆史	胃と腸, 2012; 47: 825
6 図説 胃と腸用語集2012 胃底腺型腺癌 (adenocarcinoma of fundic gland type)	八尾隆史	胃と腸, 2012; 47: 837
7 胃ポリープの病理学的分類・鑑別診断と臨床的意義	八尾隆史, 三富弘之, 日高康博, 森本 崇	胃と腸, 2012; 47(8): 1192-1199

	内 容	編者・著者	掲載情報等
8	新しい胃生検 Group 分類の運用	八尾隆史	胃と腸, 2012; 47(2): 159-164
9	SSA/P の形態的定義と癌化	八尾隆史, 森本 崇, 村上敬, 三富弘之	大腸癌 FRONTIER, 2012; 5(4): 316-320
10	AFP 産生胃癌	八尾隆史, 原貴恵子	胃がん perspective, 2012; 5(2): 108-113
和文著書			
1	食道癌および関連疾患. 上皮内腫瘍 (扁平上皮系)	和田 了	癌診療指針のための病理診断プラクティス「上部消化管」, 東京; 中山書店, 2012: 173-176
2	Adenocarcinoma with osseous metaplasia	和田 了, 八尾隆史, 齋藤剛	癌診療指針のための病理診断プラクティス「下部消化管」, 東京; 中山書店, 2012: 254-255
和文報告			
1	組織固定法の理論と実際 消化管の固定法	青木裕志, 浅見志帆, 飯野瑞貴, 小倉加奈子, 坂口亜寿美, 松本俊治	Medical Technology; 医歯薬出版株式会社, 2012: 603-607
2	尿の細胞診標本作製のワンポイント	青木裕志, 浅見志帆, 飯野瑞貴, 松本俊治	検査と技術; 医学書院, 2012: 280-281
3	乳腺凍結標本作製法	青木裕志, 浅見志帆, 飯野瑞貴, 松本俊治	サクラ標本道場; サクラファインテック, 2012
学会発表 (国内)			
1	末梢血中に腫瘍細胞を認め、診断に難渋した潜在性乳腺小葉癌の一例	小倉加奈子, 坂口亜寿美, 松本俊治, 猪狩史江, 北畠俊顕, 藤澤 稔, 児島邦明	第101回日本病理学会総会, 東京
2	卵巣移行上皮癌の一例	坂口亜寿美, 小倉加奈子, 松本俊治, 太田剛志, 荻島大貴	第101回日本病理学会総会, 東京
3	結節性再生性過形成における結節性病変の病理	松本俊治	第19回日本門脈圧亢進症学会総会, 東京
4	臍原発の adenoid cystic carcinoma	松本俊治, 小倉加奈子, 太田剛志, 荻島大貴	第37回日本婦人科病理学会学術集会, 宮崎
5	乳腺乳頭状病変の細胞像	青木裕志, 浅見志帆, 飯野瑞貴, 大橋久美子, 小倉加奈子, 坂口亜寿美, 松本俊治	第53回日本臨床細胞学会総会, 東京
6	知っていますか正しい標本作製法 (尿細胞診)	青木裕志, 浅見志帆, 飯野瑞貴, 大橋久美子, 小倉加奈子, 坂口亜寿美, 松本俊治	第53回日本臨床細胞学会総会, 東京
7	乳腺小葉癌の細胞学的検討	飯野瑞貴, 青木裕志, 浅見志帆, 大橋久美子, 小倉加奈子, 坂口亜寿美, 松本俊治	第53回日本臨床細胞学会総会, 東京
8	壊疽性膿皮症で認められた化膿性静脈炎の一例	坂口亜寿美, 松本俊治, 青木裕志, 小倉加奈子, 比留間政太郎	第17回血管病理研究会, 東京
9	多彩な組織像を示した皮膚血管炎症例	松本俊治, 青木裕志, 坂口亜寿美, 小倉加奈子, 荻島大貴, 比留間政太郎	第17回血管病理研究会, 東京
10	胆嚢の動脈炎	松本俊治, 青木裕志, 坂口亜寿美, 小倉加奈子	第17回血管病理研究会, 東京

	内 容	編者・著者	掲載情報等
11	古くて新しい感染症，結核症	青木裕志，浅見志帆，飯野瑞貴，藤間瑞穂，大谷未果，小倉加奈子，坂口亜寿美，松本俊治	第86回日本病理組織技術学会，東京
12	セルブロック標本作製法	浅見志帆，青木裕志，飯野瑞貴，藤間瑞穂，片山朝子，小倉加奈子，坂口亜寿美，松本俊治	第51回日本臨床細胞学会秋季大会，新潟
13	術中迅速診断法について	青木裕志，浅見志帆，飯野瑞貴，藤間瑞穂，片山朝子，小倉加奈子，坂口亜寿美，松本俊治	第11回近畿細胞病理セミナー，大阪
14	乳腺超音波画像と細胞像	青木裕志，浅見志帆，飯野瑞貴，小倉加奈子，坂口亜寿美，松本俊治	第9回東京都医学検査学会，東京
15	尿細胞診標本作製から診断まで	青木裕志，浅見志帆，飯野瑞貴，小倉加奈子，坂口亜寿美，松本俊治	日本臨床細胞学会福井県支部会，福井
16	自己免疫性膵炎における IgG4陽性細胞，制御性 T 細胞，および TGFβ1発現細胞の検討	福村由紀，高瀬 優，須田耕一，阿部 寛，三谷恵子，八尾隆史	第29回日本胆膵病態・生理研究会，京都，2012年6月
17	自己免疫性膵炎における IgG4陽性形質細胞と制御性 T 細胞の分布の検討	福村由紀，信川文誠，須田耕一，高瀬 優，原貴恵子，鈴木不二彦，江口正信，山野三紀，八尾隆史	第43回日本膵臓学会，山形，2012年7月
18	胆道の前癌病変の現況 膵・胆管合流異常に合併した胆嚢腫瘍病変の形成に関する病理学的検討	福村由紀，高瀬 優，信川文誠	第48回日本胆道学会ワークショップ，東京，2012年9月
19	当院における solid-pseudopapillary neoplasm 7 例の臨床病理学的検討	原貴恵子，福村由紀，石井重登，石崎陽一，八尾隆史	第43回日本膵臓学会，山形，2012年7月
20	膵粘液性嚢胞性腫瘍の成り立ちに関する研究(1)(2)	高瀬 優，信川文誠，福村由紀，崔 仁煥，須山正文，須田耕一，八尾隆史	第43回日本膵臓学会，山形，2012年7月
21	副咽頭間隙に発生した傍神経節腫瘍の一例	栗崎愛子	第55回日本病理学会関東支部会，杏林大学医学部大学院講堂，平成24年6月9日
22	胃原発の Yolk sac tumor like carcinoma の1例	原貴恵子，林大久生，園上浩司，三富弘之，八尾隆史	第101回日本病理学会総会，東京，2012年4月26日
23	当院における solid-pseudopapillary neoplasm 8 例の臨床病理学的検討	原貴恵子，福村由紀，石井重登，石崎陽一，八尾隆史	第43回日本膵臓学会大会，山形，2012年6月28日
24	耳下腺腫瘍を疑わせた咬筋内神経鞘腫の1例	小島雅貴，横山純吉，松本文彦，大峽慎一，藤巻充寿，吉井良太，池田勝久，原貴恵子，福村由紀	日本耳鼻咽喉科学会東京都地方部会例会 第197回学術講演会，東京，2012年11月10日
25	EUS-FNA で診断しえた 8 mm 大の SPN 切除例	石井重登，崔 仁煥，渡辺純夫，松村祐志，丸木実子，伊藤智康，金澤 亮，小森寛子，須山正文，福村由紀，原貴恵子	第319回日本消化器病学会関東支部例会，東京，2012年5月26日
26	術前診断に難渋した極めて稀な子宮体部原発卵黄嚢腫瘍の一例	泉 浩，鈴木不二彦，石 和久，佐伯春美，橋爪 茜，中村 博，齋藤 啓，中原万里子，鈴木千賀子，野島美知夫	第53回日本臨床細胞学会春期大会，千葉幕張メッセ，平成24年6月3日(2012年)

内 容	編者・著者	掲載情報等
27 巨大結腸間膜腫瘍がS状結腸に穿通した血友病患者の1例	高橋里奈, 青木 順, 岡澤裕, 水越幸輔, 河合雅也, 嵩原一裕, 宗像慎也, 田代良彦, 永易希一, 丹羽浩一郎, 秦政輝, 高橋 玄, 柳沼行宏, 小島 豊, 五藤倫敏, 仙石博信, 富木裕一, 坂本一博, 増田芳雄, 三富弘之	第67回日本大腸肛門病学会学術集会, 福岡, 平成24年11月17日
28 食道上皮内腫瘍におけるポリコム蛋白EZH2, Bmi-1発現の検討	内田士朗 (順天堂大学 医学部人体病理病態学), 三富弘之, 齋藤 剛, Abdukadir I, 増田芳雄, 和田了, 八尾隆史	第101回日本病理学会春期総会, 日本病理学会会誌, 101巻1号 Page325
29 食道類基底細胞癌の免疫組織学的・発癌分析 (Immunohistochemical and oncogenetic analyses of the esophageal basaloid squamous cell carcinoma) (英語)	Abdukadir I (順天堂大学 人体病理病態学), 三富弘之, 齋藤 剛, 林大久生, 荒川敦, 内田士郎, 福村由紀, 三谷恵子, 八尾隆史	第101回日本病理学会春期総会, 日本病理学会会誌, 101巻1号 Page260
その他 (広報活動を含む)		
1 病理コメンテーター	松本俊治	第44回川崎リバーカンファレンス
2 病理コメンテーター	松本俊治	第45回川崎リバーカンファレンス

細胞・分子薬理学 [薬理学講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Multistep ion channel remodeling and lethal arrhythmia precede heart failure in a mouse model of inherited dilated cardiomyopathy	Suzuki T, Shioya T, Murayama T, Sugihara M, Odagiri F, Nakazato Y, Nishizawa H, Chugun A, Sakurai T, Daida H, Morimoto S, Kurebayashi N	PLoS One, 2012; 7: e35353
2	Nitric oxide-induced calcium release via ryanodine receptors regulates neuronal function	Kakizawa S, Yamazawa T, Chen Y, Ito A, Murayama T, Oyamada H, Kurebayashi N, Sato O, Watanabe M, Mori N, Oguchi K, Sakurai T, Takeshima H, Saito N, Iino M	EMBO J, 2012; 31: 417-428
3	Laminin $\alpha 1$ is essential for mouse cerebellar development	Ichikawa-Tomikawa N, Ogawa J, Douet V, Xu Z, Kamikubo Y, Sakurai T, Kohsaka S, Chiba H, Hattori N, Yamada Y, Arikawa-Hirasawa E	Matrix Biology, 2012; 31: 17-28
和文総説			
1	筋小胞体の Ca ²⁺ 放出機構の最近の進歩	呉林なごみ, 村山 尚	生体の科学, 2012; 63: 374-375
和文著書			
1	心筋 Ca ²⁺ transient と不整脈発生	呉林なごみ	不整脈学; 南江堂, 2012: 153-156
学会発表 (国際)			
1	Multistep Electrical Remodeling and Sudden Death Precede Heart Failure in a Mouse Model of Inherited Dilated Cardiomyopathy	Kurebayashi N, Suzuki T, Shioya T, Murayama T, Sugihara M, Odagiri F, Sakurai T, Daida H, Nakazato Y, Morimoto S	Biophysical Society 56th Annual Meeting, San Diego, USA, Feb 27, 2012
2	Role of amino-terminal half of the S4-S5 linker in the RyR1 channel gating	Murayama T, Kurebayashi N, Oba T, Oyamada H, Oguchi K, Sakurai T, Ogawa Y	Biophysical Society 56th Annual Meeting, San Diego, USA, Feb 27, 2012
学会発表 (国内)			
3	共焦点レーザー顕微鏡による細胞内構造要素の四次元解析	村山 尚, 呉林なごみ, 武田隆顕, 木森義隆	画像科学シンポジウム・バイオイメージングフォーラム, 岡崎, 2012年3月6日
4	Multistep Ion Channel Remodeling and Lethal Arrhythmia Precede Heart Failure in a Mouse Model of Inherited Dilated Cardiomyopathy	Suzuki T, Shioya T, Murayama T, Sugihara M, Odagiri F, Nakazato Y, Daida H, Sakurai T, Morimoto S, Kurebayashi N	第85回日本薬理学会年会, 京都, 2012年3月15日
5	心不全発症前後における拡張型心筋症モデルマウスの心筋細胞の性質	小田切史徳, 杉原匡美, 鈴木剛, 村山 尚, 中里祐二, 代田浩之, 櫻井 隆, 森本幸生, 呉林なごみ	第85回日本薬理学会年会, 京都, 2012年3月15日
6	Detection of BACE1 dependent neuregulin 1 signal using cleaved end specific antibody	檜山 拓, 櫻井 隆	第85回日本薬理学会年会, 京都, 2012年3月15日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
7	1型リアノジン受容体 S4-S5リンカーはチャンネルゲーティングを調節する	村山 尚, 呉林なごみ, 大羽利治, 小山田英人, 小口勝司, 小川靖男, 櫻井 隆	第85回日本薬理学会年会, 京都, 2012年3月16日
8	アデノシン A1受容体と1型代謝型グルタミン酸受容体の複合体形成によるシグナル・クロストーク	上窪裕二, 櫻井 隆	第85回日本薬理学会年会, 京都, 2012年3月16日
9	Regulatory mechanisms of synchronization of action potentials and Ca ²⁺ transients in cardiomyocytes in heart tissues	呉林なごみ	第89回日本生理学会大会, 松本, 2012年3月29日
10	1型リアノジン受容体の S4-S5リンカーはチャンネルゲーティングを調節する	村山 尚, 呉林なごみ, 大羽利治, 小山田英人, 小口勝司, 櫻井 隆, 小川靖男	第89回日本生理学会大会, 松本, 2012年3月29日
11	Detection of heart failure in disease model mice using a running wheel	Sugihara M, Suzuki T, Odagiri F, Nakazato Y, Sakurai T, Daida H, Morimoto S, Kurebayashi N	第89回日本生理学会大会, 松本, 2012年3月30日
12	スフィンゴシンキナーゼ/スフィンゴシン-1 リン酸シグナリングによるβセクレターゼ活性制御機構の解析	高杉展正, 富田泰輔, 岩坪威	第126回日本薬理学会関東部会, 東京, 2012年7月14日
13	家族性拡張型心筋症モデルマウスにおける心筋細胞機能の変化とアンジオテンシンII受容体拮抗薬の効果	小田切史徳, 杉原匡美, 鈴木剛, 村山 尚, 中里祐二, 代田浩之, 櫻井 隆, 森本幸生, 呉林なごみ	第126回日本薬理学会関東部会, 東京, 2012年7月14日
14	ダイニンアダプター Bicaudal-D2の細胞周期依存的核膜局在の分子機構	村山 尚, 大田啓貴, 櫻井隆	第50回日本生物物理学会年会, 名古屋, 2012年9月23日
15	mGluR1-アデノシン A1受容体相互作用とシグナル・クロストーク	上窪裕二, 櫻井 隆	第35回日本神経科学大会, 名古屋, 2012年9月21日
16	切断端特異的抗体を用いた BACE1依存的ニューレグリン1切断による細胞間シグナル伝達の解析	榎山 拓, 上窪裕二, 櫻井隆	第127回日本薬理学会関東部会, 東京, 2012年10月20日
17	立体構造認識次世代ハイブリドーマテクノロジーの開発	山崎康裕, 織田康行, 大島利征, 玉井克之, 村山 尚, 櫻井 隆, 湊元幹太, 富田昌弘	第85回日本生化学会大会, 福岡, 2012年12月16日
その他 (広報活動を含む)			
1	若手の広場: 若手の会運営委員の活動	上窪裕二	日本生理学雑誌, 2012; 74: 279-280

消化器内科学 [消化器内科学講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Hepatocellular carcinoma-Etiology, Risk Factors and Prevention. Encyclopedia of Cancer	Ichida T, Matsuda Y	Edited by Schwab M, Springer Berlin Heidelberg, 2012; 1673-1677
2	Incidence of and risk factors for hepatocellular carcinoma in primary biliary cirrhosis: National data from Japan	Harada K, Hirohara J, Ueno Y, Nakano T, Kakuda Y, Tsubouchi H, Ichida T, Nakanuma Y	Hepatology, 2012 Nov 29. doi: 10.1002/hep.26176. [Epub ahead of print] PMID: 23197466 [PubMed - as supplied by publisher]
3	Comparison of resection and ablation for hepatocellular carcinoma: a cohort study based on a Japanese nationwide survey	Hasegawa K, Kokudo N, Makuuchi S, Izumi N, Ichida T, Kudo M, Ku Y, Sakamoto M, Nakashima O, Matsui O, Matsuyama Y	J Hepatol, 2012 Nov 21. doi: pii: S0168-8278(12)00877-X. 10.1016/j.jhep.2012.11.009. [Epub ahead of print] PMID: 23178708 [PubMed - as supplied by publisher]
4	Prognosis of autoimmune hepatitis showing acute presentation	Yamamoto K, Miyake Y, Ohira H, Suzuki Y, Zeniya M, Onji M, Tsubouchi H, Hiroishi K, Yoshizawa K, Morizane T, Hibi T, Aoyagi Y, Nakanuma Y, Hirohara J, Takikawa H, Ishibashi H, Shimoda S, Sakisaka S, Nakamuta M, Matsuzaki Y, Saibara T, Ueno Y, Miyakawa H, Kokudo N, Egawa H, Maehara Y, Mochida S, Sakaida I, Fujisawa T, Suzuki K, Inoue K, Ichida T, Yokosuka O, Fukui H, Moriwaki H, Mori M, Mori T, Nagino M, Sata N, Tazuma S, Yasaka T, Tsuyuguchi T, Shoda J, Honda M, Yamaue H, Unno M, Hayashi N	Hepatology Res, 2012 Sep 26. doi: 10.1111/j.1872-034X.2012.01109.x. [Epub ahead of print]
5	Genome-wide Association Study Identifies TNFSF15 and POU2AF1 as Susceptibility Loci for Primary Biliary Cirrhosis in the Japanese Population	Nakamura M, Nishida N, Kawashima M, Aiba Y, Tanaka A, Yasunami M, Nakamura H, Komori A, Nakamuta M, Zeniya M, Hashimoto E, Ohira H, Yamamoto K, Onji M, Kaneko S, Honda M, Yamagiwa S, Nakao K, Ichida T, Takikawa H, Seike M, Umemura T, Ueno Y, Sakisaka S, Kikuchi K, Ebinuma H, Yamashiki N, Tamura S, Sugawara Y, Mori A, Yagi S, Shirabe K, Taketomi A, Arai K, Monoe K, Ichikawa T, Taniai M, Miyake Y, Kumagi T, Abe M, Yoshizawa K, Joshita S, Shimoda S, Honda K, Takahashi H, Hirano K, Takeyama Y, Harada K, Migita K, Ito M, Yatsushiro H, Fukushima N, Ota H, Komatsu T, Saoshiro T, Ishida J, Kouno H, Kouno H, Yagura M, Kobayashi M, Muro T, Masaki N, Hirata K, Watanabe Y, Nakamura Y, Shimada M, Hirashima N, Komeda T, Sugi K, Koga M, Ario K, Takesaki E, Maehara Y, Uemoto S, Kokudo N, Tsubouchi H, Mizokami M, Nakanuma Y, Tokunaga K, Ishibashi H	Am J Hum Genet, 2012 Oct 5; 91(4): 721-728
6	Steroid-free living donor liver transplantation for HCV-a multicenter prospective cohort study in Japan	Marubashi S, Umeshita K, Asahara T, Fujiwara K, Haga H, Hashimoto T, Hatakeyama K, Ichida T, Kanematsu T, Kitajima M, Kiyosawa K, Makuuchi M, Miyagawa S, Satomi S, Soejima Y, Takada Y, Tanaka N, Teraoka S, Monden M	Clin Transplant. 2012 Apr 16. doi: 10.1111/j.1399-0012.2012.01627.x. [Epub ahead of print] PMID: 22507465 [PubMed - as supplied by publisher]
7	Efficacy of omeprazole, famotidine, mosapride and teprenone in patients with upper gastorointestinal symptoms: an omeprazole-controlled randomized study (J-FOCUS)	Sakurai K, Nagahara A, Inoue K, Akiyama J, Mabe K, Suzuki J, Habu Y, Araki A, Suzuki T, Satoh K, Nagami H, Harada R, Tano N, Kusaka M, Fujioka Y, Fujimura T, Shigeto N, Oumi T, Miwa J, Miwa H, Fujimoto K, Kinoshita Y, Haruma K	BMC Gastroenterol, 2012; 12(42): 1-12

	内 容	編者・著者	掲載情報等
8	Clinical feature of asymptomatic reflux esophagitis in patients who underwent upper gastrointestinal endoscopy	Nagahara A, Hojo M, Asaoka D, Sasaki H, Oguro M, Mori H, Matsumoto K, Osada T, Yoshizawa T, Watanabe S	J Gastroenterol Hepatol, 2012; Suppl 3: 53-57
9	Analysis of brain activity during visceral stimulation	Hojo M, Takahashi T, Nagahara A, Sasaki H, Oguro M, Asaoka D, Watanabe S	J Gastroenterol Hepatol, 2012; Suppl 3: 49-52
10	Impact of endoscopic submucosal dissection for the therapeutic strategy of large colorectal tumors	Hotta K, Saito Y, Fujiihiro M, Ikehara H, Ikematsu H, Kobayashi N, Sakamoto N, Takeuchi Y, Uraoka T, Yamaguchi Y	Journal of Gastroenterology and Hepatology, 2012; 27(3): 510-515
11	The origin of hyperamylasemia associated with peroral double-balloon endoscopy	Shibuya T, Osada T, Nomura O, Fukuo Y, Watanabe S,	J Clin Gastroenterol, 2012; 46(10): 888-889
12	The Relationship between Physical Activity Level and Completion Rate of Small Bowel Examination in Patients Undergoing Capsule Endoscopy	Shibuya T, Mori H, Takeda T, Konishi M, Fukuo Y, Matsumoto K, Beppu K, Sakamoto N, Osada T, Nagahara A, Otaka M, Ogihara T, Watanabe S	Internal Medicine, 2012; 51(9): 997-1001
13	Phase I clinical trial of peptide vaccination with KIF20A and VEGFR1 epitope peptides in patients with advanced pancreatic cancer	Kato J, Nagahara A, Kodani T, Higashihara Y, Matsumura Y, Osada T, Yoshizawa T, Suyama M, Watanabe S	Pancreatic Disorders & Therapy, 2012; 2(2)
14	Prbiotic bacteria regulate intestinal epithelial permeability in experimental ileitis by a TNF-dependent mechanism.	Corridoni D, Pastorelli L, Mattioli B, Locovei S, Ishikawa D, Arseneau KO, Pizarro TT	PLoS One, 2012; 7(7): e42067
15	MUC5AC/ β -catenin expression and KRAS gene alteration in laterally spreading colorectal tumors	Nakae K, Mitomi H, Saito T, Takahashi M, Morimoto T, Hidaka Y, Sakamoto N, Yao T, Watanabe S	World J Gastroenterol, 2012; 18(39): 5551-5559
16	Loss of autophagy promotes murine acetaminophen hepatotoxicity	Igusa Y, Yamashina S, Izumi K, Inami Y, Fukada H, Komatsu M, Tanaka K, Ikejima K, Watanabe S	Journal of Gastroenterology, 2012; 47(4): 433-443
17	Multiple carcinoid tumors of the small intestine preoperatively diagnosed by double-balloon endoscopy	Lee SY, Tomoyoshi S, Haga K, Sasaki H, Ogata C, Nomura O, Fukuo Y, Abe W, Osada T, Nagahara A, Ogihara T, Kamiyama H, Sakamoto K, Watanabe S	Med Sci Monit, 2012; 18(12): CS109-112
18	Endoscopic mucosal resection using a cap-fitted panendoscope as a diagnostic procedure in a case of scirrhous gastric carcinoma	Kodani T, Osada T, Matsumoto K, Kato J, Higashihara Y, Morimoto T, Ogata C, Taniguchi G, Mizui T, Matsumura Y, Yoshizawa T, Nagahara A, Mitomi H, Yao T, Watanabe S	Digestive Endoscopy, 2012; 24(3): 190
19	Traditional Herbal Medicine, Rikkunshito, Induces HSP60 and Enhances Cytoprotection of Small Intestinal Mucosal Cells as a Nontoxic Chaperone Inducer	Tamaki K, Otaka M, Shibuya T, Sakamoto N, Yamamoto S, Odashima M, Itoh H, Watanabe S	Evid Based Complement Alternat Med, 2012: 40915

	内 容	編者・著者	掲載情報等
20	Suppression of autophagy sensitizes Kupffer cells to endotoxin	Fukada H, Yamashina S, Izumi K, Komatsu M, Tanaka K, Ikejima K, Watanabe S	Hepatology Research, 2012; 42(11): 1112-1118
21	Factors responsible for the discrepancy between IL28B polymorphism prediction and the viral response to peginterferon plus ribavirin therapy in Japanese chronic hepatitis C patients	Saito H, Ito K, Sugiyama M, Matsui T, Aoki Y, Imamura M, Murata K, Masaki N, Nomura H, Adachi H, Higa S, Enomoto N, Sakamoto N, Kurosaki M, Mizokami M, Watanabe S	Hepatology Res, 2012; 42(10): 958-965
22	Traction device to remove adenoma in the appendiceal orifice by endoscopic submucosal dissection	Takeda T, Murakami T, Sakamoto N, Goto p S, Ritsuno H, Ueyama H, Mori H, Matsumoto K, Shibuya T, Osada T, Nagahara A, Ogihara T, Watanabe S	Endoscopy, 2012, in press
23	Up-regulated aldo-keto reductase family 1 member B10 in chronic hepatitis C: association with serum alpha-fetoprotein and hepatocellular carcinoma	Sato S, Genda T, Hirano K, Tsuzura H, Narita Y, Kanemitsu Y, Kikuchi T, Iijima K, Wada R, Ichida T	Liver Int, 2012; 32(9): 1382-1390
24	Endoscopic full-thickness resection of a lateral spreading rectal tumor after unplanned injection of dilute hyaluronic acid into the subserosal layer (with video)	Konuma H, Fu K, Konuma I, Ueyama H, Takahashi T, Ogura K, Miyazaki A, Watanabe S	Tech Coloproctol, 2012; 16(3): 247-250
25	5-fluorouracil arterial infusion + interferon therapy for highly advanced hepatocellular carcinoma: A multicenter, randomized, phase II study	Monden M, Sakon M, Sakata Y, Ueda Y, Nashimura E, for the FAIT Research Group	Hepatology Research, 2012; 42: 150-165
26	Molecular cloning reveals nearly a half of patients with Crohn's disease have an antibody to peroxiredoxin 6-like protein	Iizuka M, Nakagomi O, Nanjo H, Chiba M, Fukushima T, Sugita A, Sagara S, Horie Y, Watanabe S	J Gastroenterol Hepatol, 2012; 27: 1388-1394
27	Sphingosine kinase 1 regulates migration of sinusoidal endothelial cells isolated from regenerating liver in rats	Fu L, Kitamura T, Iwabuchi K, Ichinose S, Yanagida M, Ogawa H, Watanabe S, Maruyama T, Suyama M, Takamori K	World J Gastroenterol, 2012; 48(36): 5034-5041
28	Combining quantitative serum HBsAg and HBcAb detection might decrease the risk of nosocomial HBV transmission	Qin G, Ai X, Pan W, Hu W, Zhu Y, Xu X, Ye Z, Nagahara A, Watanabe S, Das NU	2012
29	Genetic Polymorphisms of the Human PNPLA3 Gene Are Strongly Associated with Severity of Non-Alcoholic Fatty Liver Disease in Japanese	Kawaguchi T, Sumida Y, Umemura A, Matsuo K, Takahashi M, Takamura T, Yasui K, Saibara T, Hashimoto E, Kawanaka M, Watanabe S, Kawata S, Imai Y, Kokubo M, Shima T, Park H, Tanaka H, Tajima K, Yamada R, Matsuda F, Okanoue T, for the Japan Study Group of Nonalcoholic Fatty Liver Disease (JSG-NAFLD)	PLoS one, 2012; 7(6): 38322

	内 容	編者・著者	掲載情報等
30	Hyperresponsivity to Low-Dose Endotoxin during Progression to Nonalcoholic Steatohepatitis Is Regulated by Leptin Mediated Signaling p44	Imajo K, Fujita K, Yoneda M, Nozaki Y, Ogawa Y, Shinohara Y, Kato S, Mawatari H, Shibata W, Kitani H, Ikejima K, Kirikoshi H, Nakajima N, Saito S, Maeyama S, Watanabe S, Wada K, Nakajima A	Cell Metabolism, 2012; 16(1)
英文著書			
1	Gd-EOB-DTPA-enhanced MR imaging:Regional differences in liver parenchymal enhancement	Mogami M, Okubo H, Ozaki Y, Omino T, Igusa Y, Aoyama T, Amano M, Kokubu S, Miyazaki A, Watanabe S,	European Journal of Radiology, 2012
和文原著			
1	診断に難渋した大腸びまん浸潤型印環細胞癌の1例	別府加寿子, 長田太郎, 友田統明, 水井智和, 猪狩功遺, 伊能 壮, 渡辺智雄, 落合匠, 西村和彦, 折笠英紀, 渡辺純夫, 二川俊二	Progress of Digestive Endoscopy, 2012; 81(2): 138-139
2	NBIで逆浸潤所見を認めた小型進行直腸癌の1例	村上 敬, 坂本直人, 松本健史, 上山浩也, 長田太郎, 八尾隆史, 寺井 毅, 渡辺純夫	INTESTINE, 2012; 16(6): 579-585
3	ジエチルニトロソアミン投与後肝障害におけるオートファジーの関与について	米合古麗阿不都雪克, 山科俊平, 池嶋健一, 小松雅明, 田中啓二, 渡辺純夫	順天堂医学, 2012; 58(4): 319-324
4	血液製剤によるHIV-HCV重複感染者の予後-肝移植適応に関する考察	高槻光寿, 江口 晋, 曾山明彦, 兼松隆之, 中尾一彦, 白坂琢磨, 山本政弘, 湯水博之, 立川夏夫, 釘山有稀, 八橋弘, 市田隆文, 国土典宏	肝臓, 2012; 53(10): 586-590
和文総説			
1	当院における15年間のHelicobacter pylori除菌療法の疾患別成績~最近経験した若年性除菌後胃癌(28歳)の報告も含めて~	小沼一郎, 小沼宏徳, 傳 光義, 山田 聡, 大平寛典, 鈴木 裕, 宮崎招久, 渡辺純夫	Helicobacter Research, 2012; 16(4): 55-64
2	脳死肝移植の現状と展望	市田隆文, 玄田拓哉, 平野克治	内科, 2012; 109(3): 444-448
3	HCV陽性ドナーを用いた移植医療の展開	市田隆文	移植, 2012; 47(6): 372-378
4	HBVに対する最新の肝移植事情	市田隆文, 玄田拓哉	医学の歩み, 2012; 242(5): 455-459
5	肝移植に対する肝移植の現況と問題点	市田隆文, 玄田拓哉, 平野克治	Medicina, 2012; 49(7): 1234-1236
6	バッド・キアリ症候群	市田隆文, 平野克治	内科(特集 知っておきたい内科症候群), 2012; 109(6): 1234-1236
7	肝胆膵悪性腫瘍に対する分子標的療法の近未来的展望	市田隆文, 奥坂拓志, 金井文彦, 古瀬純司	肝胆膵, 2012; 64(5): 735-750
8	消化器治療薬~胃食道逆流症(GERD)~	永原章仁, 渡辺純夫	医薬ジャーナル, 2012; 48(S-1): 471-478

	内 容	編者・著者	掲載情報等
9	H.pylori 除菌後胃癌について除菌後10年以上経過後に診断された胃癌例の検討－東京都内多施設共同調査－	永原章仁, 水野滋章, 松久威史, 徳永健吾, 伊藤慎芳, 鈴木雅之, 浅岡大介, 鈴木秀和, 西澤俊宏, 栗原直人, 加藤俊二, 竹内義明, 鳥井 明, 大草敏史, 峰 徹哉, 河合 隆, 高橋信一, 榊 信廣	日本ヘリコバクター学会誌, 2012; 14(1): 2-6
10	Helicobacter pylori 除菌後10年以上を経過後発生した胃癌症例	永原章仁, 上山浩也, 松本健史, 水野滋章, 松久威史, 村上 敬, 森本 崇, 佐々木仁, 浅岡大介, 北條麻理子, 八尾隆史, 渡辺純夫	胃と腸, 2012; 47(11): 1700-1707
11	感染症－カンジダ食道炎, アニサキス症	永原章仁, 中江弘三郎, 谷口源太郎, 渡辺純夫	診 断 と 治 療, 2012; 100(10): 1731-1735
12	機能性ディスペプシアの薬物治療	北條麻理子, 永原章仁, 浅岡大介, 渡辺純夫	日本消化器病学会雑誌, 2012; 109(10): 1722-1729
13	肝脂肪化とオートファジー不全	稲見義宏, 山科俊平, 渡辺純夫	消化器内科, 2012; 54(6): 675-680
14	二次除菌療法の長期成績～東京 HP 研究会の成績を含めて～	浅岡大介, 永原章仁, 渡辺純夫	日本ヘリコバクター学会誌, 2012; 14(1): 12-17
15	非 B 非 C 肝癌の実態	今 一義, 渡辺純夫	内科, 2012; 109(3): 393-397
16	資質代謝におけるシグナル伝達制御	今 一義	分子消化器病, 2012; 9(4): 62-66
17	肝硬変, 肝癌	内山 明, 渡辺純夫	MEDICINAL, 2012; 2(4): 85-92
18	大腸憩室・メッケル憩室	嶋田裕慈, 川辺正人, 宮崎招久, 渡辺純夫	医学と薬学, 2012; 68(6): 948-952
19	肝脂肪化におけるオートファジー機能障害	稲見義宏, 山科俊平, 今 一義, 池嶋健一, 渡辺純夫	アルコール医学生物学, 2012; 31: 116-119
20	肝脂肪化とオートファジー不全	稲見義宏, 山科俊平, 渡辺純夫	消化器内科, 2012; 54(6): 675-680
和文著書			
1	新たな基準による脳死肝移植の新展開	市田隆文, 玄田拓哉	肝疾患 Review 2012-2013, 監修小俣政男, 東京: 日本メデイカルセンター, 2012: 177-184
特別講演・招待講演等			
1	脂肪肝を考える	渡辺純夫	第32回広島・山口肝疾患研究会特別講演, リーガロイヤルホテル広島, 広島, 2012.6.2
2	NASH 研究 Up-To-Date	渡辺純夫	第48回日本肝臓学会総会 講演, ホテル日航金沢, 石川, 2012.6.8
3	NASH を考える	渡辺純夫	四病院肝疾患研究会学術講演会特別講演, 中野サンプラザ, 東京, 2012.7.24
4	脂肪肝について	渡辺純夫	江東消化器・腎臓内科フォーラム 特別講演, ロイヤルパークホテル, 東京, 2012.10.4
5	脂肪肝を考える	渡辺純夫	あすか消化器講演会2012 講演, ロイヤルパークホテル, 東京, 2012.3.10

	内 容	編者・著者	掲載情報等
6	C型肝炎の最新治療	宮崎招久	2012年日本肝臓学会市民公開講座 講演, 有山記念講堂, 東京, 2012.7.7
7	静脈瘤治療の進歩～PSE/BRTO～EISLを含めて	國分茂博	第83回日本消化器内視鏡学会総会 講演, グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール, 東京, 2012.5.12-14
8	食道胃静脈瘤治療～EISL/BRTOを含めて	國分茂博	日本消化器内視鏡学会臨時セミナー 講演, ベルサール新宿グランド, 東京, 2012.8.18-19
9	門脈圧亢進症の成立機序に沿った理論的治療	國分茂博	第39回日本肝臓学会東部会(H24年度日本肝臓学会後期教育講演会) 講演, グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール, 東京, 2012.12.7
10	C型慢性肝炎の最新の話題	北村庸雄	第50回順天堂大学医学部附属浦安病院市民公開講座 講演, 浦安, 2012.5.19
11	B型肝炎:古くて新しい肝炎の話題	北村庸雄	2012年日本肝臓学会市民公開講座 講演, 有山記念講堂, 東京, 2012.7.7
12	C型慢性肝炎の最新の話題	北村庸雄	第33回順天堂 浦安病院医療連携フォーラム 講演, 浦安, 2012.11.21
13	MRIのTopics	崔 仁煥	第98回日本消化器病学会総会 基調講演(ミニシンポジウム), 京王プラザホテル, 東京, 2012.4.19-21
14	GERD治療のマネジメント	永原章仁	千葉市医師会学術講演会 講演, 千葉市総合保健医療センター, 千葉, 2012.7.25
15	患者さんを満足させる症状治療-GERD患者とどう向き合うか-	永原章仁	函館消化器病懇談会 特別講演, ロワジールホテル, 北海道, 2012.10.25
16	PPI治療の新たな展開	永原章仁	飽の浦・稲佐地区病診連携学術講演会 特別講演, 三菱重工業(株)長崎造船所病院, 長崎, 2012.10.30
17	患者さんを満足させる症状治療-GERD患者とどう向き合うか-	永原章仁	Next Lecture Meeting in KATSUSHIKA 講演, かつしかシンフォニーヒルズ, 東京, 2012.12.14
18	GERD治療の時代変遷と今後の展望	永原章仁	西那須野・塩原地区医師会定例会 講演, KATSUTAYA, 栃木, 2012.2.23
19	高齢者の上部消化管疾患の管理	永原章仁	第14回日本在宅医学会, 第16回日本在宅ケア学会合同学術集会 講演, ホテルグランドパレス, 東京, 2012.3.18
20	酸関連疾患の時代変遷と今後の展望-Next Step-	永原章仁	Acid Symposium(小平) 講演, 田無タワー(スカイタワー西東京), 東京, 2012.3.22
21	消化管症状における酸の役割と治療	永原章仁	第98回日本消化器病学会総会 講演, 京王プラザホテル, 東京, 2012.4.21

	内 容	編者・著者	掲載情報等
22	肝臓がん・早期診断から治療まで	崔 仁煥	2012年日本肝臓学会市民公開講座 講演, 有山記念講堂, 東京, 2012.7.7
23	あなどれない肝脂肪 アルコールとメタボリック・シンドロームの肝臓への影響	池嶋健一	2012年日本肝臓学会市民公開講座 講演, 有山記念講堂, 東京, 2012.7.7
24	NSAID と消化管障害～今増えている胃腸障害について～	長田太郎	順風会学術講演会 特別講演, 古名屋ホテル, 山梨, 2012.8.1
25	早期胃がんの診断と治療	松本健史	千葉県医師会学術講演会 講演, 千葉県総合保健医療センター, 千葉, 2012.7.25

学会発表 (国際)

1	Adequate check up interval of endoscopy after eradication of Helicobacter Pylori to detect gastric cancer which could be treated by endoscopic resection	Nagahara A, Matsumoto K, Ueyama H, Sasaki H, Asaoka D, Hojo M, Osada T, Watanabe S	UEGW Amsterdam 2012, Amsterdam, 2012.10.20
2	MicroRNA expression profile analyses of Helicobacter pylori-associated chronic gastritis and gastric cancer	Hojo M, Matsumoto K, Asaoka D, Nagahara A, Sasaki H, Watanabe S	UEGW Amsterdam 2012, Amsterdam, 2012.10.20
3	Pathophysiological role of adipocytokines in the digestive system	Ikejima K	The 3rd Asian-Pacific Topic Conference, Shiba Park Hotel in Tokyo, 東京, 2012.11.2-3
4	Ursolic acid ameliorates cholestatic liver injury caused by bile duct ligation in the rat	Ikejima K, Arai K, Kon K, Yamashina S, Watanabe S	DDW, Convention Center, San Diego, 2012.5.19-22
5	Analysis of factors contributing to fever and the frequency of bacteremia in patients after endoscopic submucosal dissection of colorectal tumor	Osada T, Sakamoto N, Izumi K, Kodani T, Shibuya T, Matsumoto K, Nagahara A, Ogihara T, Watanabe S	DDW, Convention Center, San Diego, 2012.5.19-22
6	Loss of autophagy enhances diethylnitrosamine-induced liver toxicity	Yamashina S, Miheguli, Abudoxueke, Kon K, Ikejima K, Watanabe S	AGA, San Diego, 2012.5.19-22
7	Suppression of autophagy sensitizes Kupffer cells to endotoxin in fatty liver mice model	Yamashina S, Fukada H, Izumi K, Komatsu, M, Tanaka, K, Ikejima K, Watanabe S	International Society for Biomedical Research on Alcoholism 2012 (ISBRA2012), 札幌, 2012.9.9-12
8	Hepatic steatosis inhibits autophagic proteolysis via impairment of autophagosomal acidification and cathepsin expression	山科俊平, 稲見義宏, 泉 光輔, 今 一義, 池嶋健一, 渡辺純夫	International Society for Biomedical Research on Alcoholism 2012 (ISBRA2012), 札幌, 2012.9.9-12
9	Hepatic steatosis suppresses autophagic function via down-regulation of autophagosomal acidification and cathepsin expression	Yamashina S, Inami Y, Izumi K, Kon K, Ikejima K, Watanabe S	The 3rd Asian-Pacific Topic Conference, Shiba Park Hotel in Tokyo, 東京, 2012.11.2-3
10	Nicotine and cigarette smoke blunt the induction of autophagy in hepatocytes	Yamashina S, Izumi K, Fukuo Y, Uchiyama A, Kon K, Ikejima K, Sato N, Watanabe S	American Association for the Study of Liver Diseases 2012, Boston, 2012.11.9-13
11	The Usefulness of Flexible Spectral Imaging Color Enhancement for the Detection and Diagnosis of Small Intestinal Lesions found by Capsule Endoscopy	Shibuya T, Mori H, Takeda T, Konishi M, Fukuo Y, Matsumoto K, Sakamoto N, Osada T, Nagahara A, Ogihara T, Watanabe S	DDW, Convention Center, San Diego, 2012.5.19-22

	内 容	編者・著者	掲載情報等
12	Galectin-3 induces HCC invasiveness by a RhoA and MLCK mediated pathway	Serizawa N, Jiang J, Chen X, Fukada H, Ikejima K, Watanabe S, Torok JN	International Society for Biomedical Research on Alcoholism 2012 (ISBRA2012), 札幌, 2012.9.9-12
13	The chemical chaperon 4-phenylbutyrate inhibits liver fibrosis and tumorigenesis in high -fat diet with N-acety l-β -D-glucosaminidase inhibitor-induced NASH model mice	Kon K, Ikejima K, Hosoya S, Arai K, Uchiyama A, Yamashina S, Watanabe S	DDW, Convention Center, San Diego, 2012.5.19-22
14	Reduction of endoplasmic reticulum stress prevents hepatic fibrosis and tumorigenesis in mouse model of non-alcoholic steatohepatitis	Kon K, Ikejima K, Uchiyama A, Yamashina S, Watanabe S	International Society for Biomedical Research on Alcoholism 2012 (ISBRA2012), 札幌, 2012.9.9-12
15	The Role of Autophagy in HCV-associated Hepatocarcinogenesis	Kon K, Ikejima K, Uchiyama A, Yamashina S, Kawasaki S, Watanabe S	The 10th Single Topic Conference, Keio Plaza Hotel, 東京, 2012.11.21-22
16	The chemical chaperone 4-phenylbutyric acid attenuates trans-fatty acid-induced ER stress and hepatic lipotoxicity	Kon K, Ikejima K, Watanabe S	The 3rd Asian-Pacific Topic Conference, Shiba Park Hotel in Tokyo, 東京, 2012.11.2-3
17	Inhibition of endoplasmic reticulum stress by 4-phenylbutyrate prevents steatohepatitis progression and tumorigenesis in NASH-HCC model mice	Kon K, Ikejima K, Uchiyama A, Arai K, Yamashina S, Watanabe S	American Association for the Study of Liver Diseases 2012, Boston, 2012.11.9-13
18	The clinical characteristics of glycogenic acanthosis	Asaoka D, Nagahara A, Taniguchi G, Hojo M, Watanabe S	AGA, San Diego, 2012.5.19-22
19	The clinical characteristics of laryngo-pharyngeal reflux disease by using Reflux Finding Score	Asaoka D, Nagahara A, Hojo M, Watanabe S	Asian Pacific Digestive Week 2012, QSNCC, Bangkok, 2012. 12.5-8
20	Not Antithrombotic agents but Chronic Constipation Increases Risk of Severe Diverticular Bleeding	Beppu K, Osada T, Matsumoto K, Shibuya T, Sakamoto N, Nagahara A, Ogihara T, Watanabe S	AGA, San Diego, 2012.5.19-22
21	Altered expression and function of hepatic regulatory T cells in obese diabetic KK-Ay mice	Yokokawa J, Ikejima K, Arai K, Takashima S, Kon K, Yamashina S, Watanabe S	American Association for the Study of Liver Diseases 2012, Boston, 2012.11.9-13
22	Clinical usability of the traction device "medical ring2" that is made from nonallergenic material for ESD procedure	Matsumoto K, Nagahara A, Ueyama H, Sasaki H, Shibuya T, Sakamoto N, Osada T, Yoshizawa T, Ogihara T, Watanabe S	UEGW Amsterdam 2012, Amsterdam, 2012.10.20
23	Efficacy and adverse Events of Antiviral Therapy Using Telaprevir Combined with Peg-interferon Alfa-2b and Ribavirin in Japanese Patients with Chronic Hepatitis C	Yaginuma R, Ikejima K, Fukuhara K, Yamagata H, Uchiyama A, Kon K, Yamashina S, Suzuki S, Watanabe S	The 10th Single Topic Conference, Keio Plaza Hotel, 東京, 2012.11.21-22
24	Role of lipid raft on palmitic acid induced-cell death in primary-cultured mouse hepatocytes	Uchiyama A, Kon K, Ikejima K, Arai K, Yamashina S, Watanabe S	American Association for the Study of Liver Diseases 2012, Boston, 2012.11.9-13
25	Ultrastructural localization of claudin-3 in the rat esophageal stratified epithelium under normal conditios and chronic reflux esophagitis	Mori H, Koike M, Gotow T, Ichimura K, Asaoka D, Oguro M, Nagahara A, Ueno T, Uchiyama Y, Watanabe S	AGA, San Diego, 2012.5.19-22

	内 容	編者・著者	掲載情報等
26	Phase I clinical trial of peptide vaccination with URLC10 and VEGFR1 epitope peptides in patients with advanced gastric cancer	Higashihara Y, Kato J, Kodani T, Konishi M, Serizawa N, Osada T, Yoshizawa T, Nagahara A, Watanabe S	DDW, Convention Center, San Diego, 2012.5.19-22
27	Usefulness of Counter Traction Device During Endoscopic Submucosal Dissection for Large Superficial Colorectal Tumors	Ritsuno H, Sakamoto N, Osada T, Goto Shingo P, Ueyama H, Murakami T, Mori H, Matsumoto K, Beppu K, Shibuya T, Nagahara A, Ogihara T, Terai T, Watanabe S	DDW, Convention Center, San Diego, 2012.5.19-22
28	Dietary glycine prevents steatohepatitis in genetically obese diabetic KK-Ay mice	Takashima S, Ikejima K, Arai K, Kon K, Yamashina S, Watanabe S	American Association for the Study of Liver Diseases 2012, Boston, 2012.11.9-13
29	Difference in submucosal vascular density and its possible repercussion on endoscopic resection of laterally spreading tumors	Goto Shingo P, Sakamoto N, Mitomi H, Osada T, Ritsuno H, Asaoka D, Shibuya T, Nagahara A, Ogihara T, Yao T, Watanabe S	Asian Pacific Digestive Week 2012, QSNCC, Bangkok, 2012. 12.5-8
学会発表 (国内)			
30	NASH/NAFLD ガイドライン	渡辺純夫	JDDW2012 (第20回日本消化器関連学会週間), 第54回日本消化器病学会大会, 神戸国際展示場, 神戸, 2012.10.10-13
31	ソラフェニブの Vasoconstrictor としての門脈降圧効果～進行性肝細胞癌患者に対する前向きコホート研究から～	日高 央, 國分茂博, 小泉和 三郎	JDDW2012 (第20回日本消化器関連学会週間), 第16回日本肝臓学会大会, 神戸国際展示場, 神戸, 2012.10.10-13
32	胆道癌 (胆嚢癌, 胆管癌) の早期診断法	崔 仁煥, 松村祐志, 渡辺純夫	第98回日本消化器病学会総会, 京王プラザホテル, 東京, 2012. 4.19-21
33	非アルコール性早期慢性膵炎疑診例に対する low fat diet の有用性	崔 仁煥, 松村祐志, 渡辺純夫	第98回日本消化器病学会総会, 京王プラザホテル, 東京, 2012. 4.19-21
34	NAFLD・NASH の病因と病態: Clinical Questions とその解説	池嶋健一, 今 一義, 渡辺純夫	第98回日本消化器病学会総会, 京王プラザホテル, 東京, 2012. 4.19-21
35	トリテルペノイドによる胆汁うっ滞性肝繊維化の抑制効果	池嶋健一, 今 一義, 渡辺純夫	第39回日本肝臓学会東部会, グランドプリンスホテル新高輪国際館パミール, 東京, 2012. 12.6-7
36	脂肪性肝炎の共通病態基盤としての肝内自然免疫系の関与	池嶋健一, 今 一義, 山科俊平, 渡辺純夫	第12回日本抗加齢医学会総会, パシフィコ横浜会議センター, 横浜, 2012.6.22-24
37	インスリン抵抗性を有する NAFLD・NASH に対するピオグリタゾン長期投与例の検討	池嶋健一, 柳沼礼子, 渡辺純夫	第39回日本肝臓学会東部会, グランドプリンスホテル新高輪国際館パミール, 東京, 2012. 12.6-7
38	潰瘍性大腸炎に対する pH 依存型5ASA 製剤の治療効果	川辺正人, 立之英明, 小沼宏徳, 嶋田裕慈, 吉村美保, 傅光義, 國分茂博, 宮崎招久	JDDW2012 (第20回日本消化器関連学会週間), 第54回日本消化器病学会大会, 神戸国際展示場, 神戸, 2012.10.10-13

	内 容	編者・著者	掲載情報等
39	大腸 ESD における潰瘍縫縮術の役割について－内視鏡観察症例からの検討－	長田太郎, 坂本直人, 澁谷智義, 上山浩也, 村上 敬, 立之英明, 森 広樹, 松本健史, 永原章仁, 荻原達雄, 渡辺純夫	JDDW2012 (第20回日本消化器関連学会週間), 第84回日本消化器内視鏡学会総会, 神戸国際展示場, 神戸, 2012.10.10-13
40	現行の臓器配分システムの問題点: 原発性胆汁性肝硬変患者の待機死亡リスク	玄田拓哉, 市田隆文	JDDW2012 (第20回日本消化器関連学会週間), 第16回日本肝臓学会大会, 神戸国際展示場, 神戸, 2012.10.10-13
41	Gd-EOB-DTPA 造影 MRI を用いた肝機能評価～肝内差異を考慮した全肝評価法～	大久保裕直, 國分茂博, 宮崎招久	第39回日本肝臓学会東部会, グランドプリンスホテル新高輪国際館パミール, 東京, 2012.12.6-7
42	EOB-MRI を主軸とした RFA 治療効果判定	大久保裕直, 國分茂博, 宮崎招久	第48回日本肝臓学会総会, 石川県立音楽堂 ホテル日航金沢 ANA クラウンプラザホテル金沢, 金沢, 2012.6.7-8
43	安全で確実な大腸 ESD を施行するために－当科における取り組み－	坂本直人, 長田太郎, 渡辺純夫	第83回日本消化器内視鏡学会総会, グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール, 東京, 2012.5.12-14
44	大腸 EMR/ESD の現状と適応	坂本直人, 長田太郎, 渡辺純夫	JDDW2012 (第20回日本消化器関連学会週間), 第84回日本消化器内視鏡学会総会, 神戸国際展示場, 神戸, 2012.10.10-13
45	肝再生におけるオートファジーの役割	山科俊平, 深田浩大, 泉 光輔, 小松正明, 上野 隆, 佐藤栄人, 今 一義, 池嶋健一, 渡辺純夫	第48回日本肝臓学会総会, 石川県立音楽堂 ホテル日航金沢 ANA クラウンプラザホテル金沢, 金沢, 2012.6.7-8
46	免疫制御・化学療法により発症する B 型肝炎の再活性化予防の現状と危険群の予測	平野克治, 玄田拓哉, 市田隆文	第48回日本肝臓学会総会, 石川県立音楽堂 ホテル日航金沢 ANA クラウンプラザホテル金沢, 金沢, 2012.6.7-8
47	PEG-IFN+RBV 療法の治療早期のコア抗原の有用性	平野克治, 玄田拓哉, 甘楽裕徳, 佐藤俊輔, 金光芳生, 成田論隆, 菊池 哲, 飯島克順	第48回日本肝臓学会総会, 石川県立音楽堂 ホテル日航金沢 ANA クラウンプラザホテル金沢, 金沢, 2012.6.7-8
48	原因不明の消化管出血に対する治療戦略	澁谷智義, 長田太郎, 渡辺純夫, 野村 収, 倉下恵里奈, 三浦匡央, 竹田 努, 小西正恵, 福生有華, 森 広樹, 松本健史, 坂本直人, 永原章仁, 荻原達雄	JDDW2012 (第20回日本消化器関連学会週間), 第84回日本消化器内視鏡学会総会, 神戸国際展示場, 神戸, 2012.10.10-13
49	切除不能・再発腫瘍に対し KIF20A+VEGFR1 エピトープペプチドと塩酸ゲムシタビンを併用した抗癌剤併用ペプチドワクチン療法の試み	加藤順子, 永原章仁, 小西正恵, 小谷知弘, 東原良恵, 松村祐志, 長田太郎, 崔 仁煥, 渡辺純夫, 吉田浩二, 角田卓也, 中村祐輔	JDDW2012 (第20回日本消化器関連学会週間), 第54回日本消化器病学会大会, 神戸国際展示場, 神戸, 2012.10.10-13
50	小胞体ストレスをターゲットとした脂肪性肝炎治療の可能性－トランス脂肪酸負荷マウスを用いた検討－	今 一義, 池嶋健一, 内山明, 山科俊平, 渡辺純夫	第2回肥満と消化器疾患研究会, 京王プラザホテル, 東京, 2012.4.21
51	非 B 非 C 肝癌における Pten および P62 の発現の変化	今 一義, 池嶋健一, 内山明, 山形寿文, 細谷聡子, 高嶋志在, 鈴木聡子, 山科俊平, 渡辺純夫	第48回日本肝臓学会総会, 石川県立音楽堂 ホテル日航金沢 ANA クラウンプラザホテル金沢, 金沢, 2012.6.7-8

	内 容	編者・著者	掲載情報等
52	脂肪性肝炎の病態形成におけるトランス脂肪酸の影響	今 一義, 池嶋健一, 渡辺純夫	第11回生体機能研究会, ザ・プリンス箱根別館, 神奈川県, 2012.7.21-22
53	非B非C肝発癌におけるPten発現とオートファジーの変化	今 一義, 池嶋健一, 内山明, 山科俊平, 渡辺純夫	平成24年度アルコール・薬物依存関連学会合同学術総会, 札幌コンベンションセンター, 札幌, 2012.9.7-9
54	小胞体ストレス軽減によるNASH肝発癌抑制 - NASH発癌モデルマウスを用いた検討 -	今 一義, 池嶋健一, 渡辺純夫	JDDW2012 (第20回日本消化器関連学会週間), 第16回日本肝臓学会大会, 神戸国際展示場, 神戸, 2012.10.10-13
55	脂肪性肝炎肝癌モデルマウスにおける化学シャペロンの肝腫瘍抑制効果	今 一義, 池嶋健一, 渡辺純夫	第9回酸化ストレスと肝研究会, 博多エクセル東急ホテル, 福岡, 2012.11.17-18
56	非B非C肝発癌におけるPtenおよびオートファジー活性の変化 - 肝癌・背景肝組織を用いた検討 -	今 一義, 池嶋健一, 渡辺純夫	第39回日本肝臓学会東部会, グランドプリンスホテル新高輪国際館パミール, 東京, 2012.12.6-7
57	東京都内多施設共同調査により Helicobacter pylori 二次除菌成績の検討	浅岡大介, 永原章仁, 伊藤慎芳, 水野滋章, 川上浩平, 河合隆, 徳永健吾, 高橋信一, 西澤俊宏, 鈴木雅之, 鈴木秀和, 榎 信廣, 大草敏史, 栗原直人, 松久威史, 峰 徹哉, 小俣富美雄, 鳥井 明, 竹内義明	第18回日本ヘリコバクター学会学術集会, 岡山コンベンションセンター, 岡山, 2012.6.29-30
58	酸分泌抑制剤使用と骨密度・骨代謝との関連	浅岡大介, 永原章仁, 長田太郎, 北條麻理子, 吉澤孝史, 渡辺純夫	JDDW2012 (第20回日本消化器関連学会週間), 第54回日本消化器病学会大会, 神戸国際展示場, 神戸, 2012.10.10-13
59	抗凝固薬・抗血小板薬の再開が大腸腫瘍の内視鏡治療における後出血を誘発するか?	別府加寿子, 坂本直人, 渡辺純夫	第83回日本消化器内視鏡学会総会, グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール, 東京, 2012.5.12-14
60	大腸憩室出血の危険因子の検討 - 抗血栓剤内服の関与はあるのか? -	別府加寿子, 長田太郎, 坂本直人, 澁谷智義, 松本健史, 永原章仁, 寺井 毅, 萩原達雄, 渡辺純夫	JDDW2012 (第20回日本消化器関連学会週間), 第84回日本消化器内視鏡学会総会, 神戸国際展示場, 神戸, 2012.10.10-13
61	String vessel sign (SVS) 陽性の深部浸潤癌の2例	松本健史, 坂本直人, 寺井毅, 村上 敬, 上山浩也, 別府加寿子, 澁谷智義, 長田太郎, 萩原達雄, 渡辺純夫	第83回日本消化器内視鏡学会総会, グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール, 東京, 2012.5.12-14
62	トラクションデバイス使用による初級者へのESDトレーニング	松本健史, 永原章仁, 上山浩也, 平井三鈴, 田島 讓, 福嶋浩文, 佐々木仁, 澁谷智義, 坂本直人, 長田太郎, 渡辺純夫	第12回EMR/ESD研究会, 東京ビッグサイト, 東京, 2012.7.15
63	トラクションデバイス使用による初級者へのESDトレーニング法	松本健史, 永原章仁, 上山浩也, 相羽千絵子, 佐藤寿史, 平井三鈴, 田島 讓, 福嶋浩文, 坂本直人, 渡辺純夫	第44回胃病態機能研究会, ホテル日航熊本, 熊本, 2012.8.3-4
64	若年性大腸腫瘍における性差の検討	松本健史, 永原章仁, 渡辺純夫	JDDW2012 (第20回日本消化器関連学会週間), 第54回日本消化器病学会大会, 神戸国際展示場, 神戸, 2012.10.10-13

	内 容	編者・著者	掲載情報等
65	MRIによる fat fraction+T2 star を用いた肝脂肪化および鉄含有量の定量的評価	福原京子, 池嶋健一, 渡辺純夫	第39回日本肝臓学会東部会, グランドプリンスホテル新高輪国際館パミール, 東京, 2012.12.6-7
66	高齢者C型肝炎のインターフェロン宿主側治療効果規定因子の検討	柳沼礼子, 池嶋健一, 渡辺純夫	JDDW2012 (第20回日本消化器関連学会週間), 第16回日本肝臓学会大会, 神戸国際展示場, 神戸, 2012.10.10-13
67	食道静脈瘤憎悪予測因子としての血清フェリチン値測定の有用性に関する検討	内山 明, 山科俊平, 三浦匡央, 橋本 崇, 泉健太郎, 伊藤智康, 山形寿文, 今 一義, 鈴木聡子, 池嶋健一, 渡辺純夫	第19回日本門脈亢進症学会総会, フォーシーズンズホテル椿山荘東京, 東京, 2012.9.7-8
68	食道胃静脈瘤の短期再発因子の検討	内山 明, 山科俊平, 三浦匡央, 橋本 崇, 泉健太郎, 伊藤智康, 今 一義, 鈴木聡子, 池嶋健一, 渡辺純夫	第39回日本肝臓学会東部会, グランドプリンスホテル新高輪国際館パミール, 東京, 2012.12.6-7
69	肝星細胞におけるNADPHオキシダーゼ(NOX)によりROS産生とそのメカニズム	青山友則, 宮崎招久, 渡辺純夫	第39回日本肝臓学会東部会, グランドプリンスホテル新高輪国際館パミール, 東京, 2012.12.6-7
70	肝NK・NKT細胞による肝再生機転調節機構の解析	細谷聡子, 池嶋健一, 渡辺純夫	第98回日本消化器病学会総会, 京王プラザホテル, 東京, 2012.4.19-21
71	NK・NKT細胞の肝部分切除後肝再生における役割	細谷聡子, 池嶋健一, 山形寿文, 青山友則, 今 一義, 山科俊平, 鈴木聡子, 渡辺純夫	第20回肝病態生理研究会, ホテル日航金沢, 金沢, 2012.6.6
72	肝部分切除後肝再生におけるNK細胞・NKT細胞の役割	細谷聡子, 池嶋健一, 山形寿文, 青山友則, 今 一義, 山科俊平, 鈴木聡子, 渡辺純夫	第49回日本消化器免疫学会総会, 城山観光ホテル, 鹿児島, 2012.7.5-6
73	ラット慢性逆流性食道炎モデル群とコントロール群間の食道重層上皮における微細構造の検討	森 広樹, 小池正人, 後藤隆洋, 浅岡大介, 永原章仁, 上野 隆, 内山安男, 渡辺純夫	第30回Cytoprotection研究会, メルパルク京都, 京都, 2012.3.9
74	ラット慢性逆流性食道炎モデル群とコントロール群間の食道重層上皮における微細構造変化の検討	森 広樹, 小池正人, 後藤隆洋, 小黒雅子, 浅岡大介, 永原章仁, 上野 隆, 内山安男, 渡辺純夫	JDDW2012 (第20回日本消化器関連学会週間), 第54回日本消化器病学会大会, 神戸国際展示場, 神戸, 2012.10.10-13
75	SOD1によりNADPHオキシダーゼ(NOX)の制御と肝星細胞活性化: NOX1/NOX4阻害剤により肝繊維化進展制御の検討	青山友則, デービットブレナー, 今 一義, 大久保裕直, 山科俊平, 鈴木聡子, 池嶋健一, 國分茂博, 宮崎招久, 渡辺純夫	第48回日本肝臓学会総会, 石川県立音楽堂 ホテル日航金沢 ANAクラウンプラザホテル金沢, 金沢, 2012.6.7-8
76	クローン病発症・増悪における制御性Tリンパ球機能の関与-クローン病自然発症マウスによる検討-	石川 大, 長田太郎, 澁谷智義, 坂本直人, 永原章仁, 渡辺純夫	第49回日本消化器免疫学会総会, 城山観光ホテル, 鹿児島, 2012.7.5-6
77	側方発育型大腸腫瘍ではMUC5AC及びβカテニン発現とK-ras遺伝子が変化する	中江弘三郎, 三富弘之, 斎藤剛, 高橋路子, 森本 崇, 日高康博, 坂本直人, 八尾隆史, 渡辺純夫	JDDW2012 (第20回日本消化器関連学会週間), 第54回日本消化器病学会大会, 神戸国際展示場, 神戸, 2012.10.10-13
78	化学療法無効の切除不能・再発胃癌に対するがんペプチドワクチン療法の第I相臨床試験(最終報告)	東原良恵, 加藤順子, 小谷知弘, 小西正恵, 芹澤信子, 長田太郎, 吉澤孝史, 永原章仁, 渡辺純夫	JDDW2012 (第20回日本消化器関連学会週間), 第54回日本消化器病学会大会, 神戸国際展示場, 神戸, 2012.10.10-13
79	脂肪肝について, おけるオートファジー機能障害	稲見義宏, 山科俊平, 今 一義, 池嶋健一, 渡辺純夫	第20回浜名湖シンポジウム, アクトシティ浜松, 浜松, 2012.12.22-23

	内 容	編者・著者	掲載情報等
80	脂肪肝におけるオートファジー機能障害	稲見義宏, 山科俊平, 今一義, 池嶋健一, 渡辺純夫	第31回アルコール医学生物学研究会, ホテル日航金沢, 金沢, 2012.1.27
81	脂肪肝におけるオートファジー機能障害	稲見義宏, 山科俊平, 今一義, 池嶋健一, 渡辺純夫	第31回アルコール医学生物学研究会学術集会, ホテル日航金沢, 金沢, 2012.1.27-28
82	EMR-C により確定診断を得られた Lymphocytic gastritis の一例	佐々木仁, 永原章仁, 竹田努, 上山浩也, 松本健史, 浅岡大介, 北條麻理子, 吉澤孝史, 渡辺純夫	第8回消化管学会総会学術集会, 仙台国際センター 江陽グランドホテル, 仙台, 2012.2.10-11
83	エソメプラゾールを含む当院における2011年のヘリコバクター・ピロリ1次・2次除菌率の検討	佐々木仁, 永原章仁, 北條麻理子, 浅岡大介, 松本健史, 吉澤孝史, 渡辺純夫	第18回日本ヘリコバクター学会学術集会, 岡山コンベンションセンター, 岡山, 2012.6.29-30
84	内視鏡的静脈瘤結紮術により供血路とともに消失した出血性十二指腸静脈瘤の1例	山形寿文, 山科俊平, 内山明, 伊藤智康, 泉健太郎, 大久保裕直, 國分茂博, 宮崎招久, 渡辺純夫	第19回日本門脈亢進症学会総会, フォーシーズンズホテル椿山荘東京, 東京, 2012.9.7-8
85	不眠症治療により肝機能障害が改善した NASH の1症例	水井智和, 山科俊平, 山形寿文, 内山明, 今一義, 鈴木聡子, 池嶋健一, 渡辺純夫	第39回日本肝臓学会東部会, グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール, 東京, 2012.12.6-7
86	分枝型 IPMN の良悪性の鑑別における膵液洗浄細胞診+セルブロック作成の有用性	丸木実子, 崔仁煥, 松村祐志, 伊藤智康, 石井重登, 金澤亮, 小森寛子, 渡辺純夫, 須山正文, 信川文誠	第83回日本消化器内視鏡学会総会, グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール, 東京, 2012.5.12-14
87	胃底腺型胃癌の1例	上山浩也, 松本健史, 中川裕太, 竹田努, 林大久生, 八尾隆史, 渡辺純夫	第7回九州拡大内視鏡研究会, 福岡国際会議場, 福岡, 2012.2.18
88	胃底腺型胃癌9症例の検討	上山浩也, 八尾隆史, 松本健史, 中川裕太, 竹田努, 林大久生, 細谷聡子, 東原良恵, 中江弘三郎, 和泉裕子, 内山明, 芹澤信子, 加藤順子, 浅岡大介, 吉澤孝史, 鈴木聡子, 北條麻理子, 永原章仁, 渡辺純夫	第83回日本消化器内視鏡学会総会, グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール, 東京, 2012.5.12-14
89	十二指腸幽門腺型腺腫の2例	上山浩也, 松本健史, 永原章仁, 中川裕太, 竹田努, 林大久生, 中江弘三郎, 浅岡大介, 吉澤孝史, 北條麻理子, 八尾隆史, 渡辺純夫	JDDW2012 (第20回日本消化器関連学会週間), 第84回日本消化器内視鏡学会総会, 神戸国際展示場, 神戸, 2012.10.10-13
90	大腸 ESD における牽引法の有用性に関する検討	立之英明, 坂本直人, 長田太郎, 竹田努, 村上敬, 上山浩也, 森広樹, 松本健史, 別府加寿子, 澁谷智義, 永原章仁, 荻原達雄, 渡辺純夫	第83回日本消化器内視鏡学会総会, グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール, 東京, 2012.5.12-14
91	急性化膿性閉塞性胆管炎に対する緊急 ERCP の現状と問題点	伊藤智康, 崔仁煥, 松村祐志, 丸木実子, 石井重登, 金澤亮, 小森寛子, 渡辺純夫, 須山正文, 信川文誠	第83回日本消化器内視鏡学会総会, グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール, 東京, 2012.5.12-14
92	NAFLD 患者における肝カテプシン L 発現とオートファジー機能の評価	福生有華, 山科俊平, 泉光輔, 稲見義宏, 山形寿文, 今一義, 鈴木聡子, 池嶋健一, 渡辺純夫	第39回日本肝臓学会東部会, グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール, 東京, 2012.12.6-7

	内 容	編者・著者	掲載情報等
93	当院での慢性膵炎に対する膵・胆管ステント留置術の成績	松本紘平, 荻原伸悟, 岡村庸介, 北沢尚子, 岩本志穂, 松山秀二郎, 岡田安郎, 山中晃一郎, 北村庸雄, 須山正文	JDDW2012 (第20回日本消化器関連学会週間), 第84回日本消化器内視鏡学会総会, 神戸国際展示場, 神戸, 2012.10.10-13
94	メタボリックシンドロームモデル KK-Ayマウスにおけるグリシンの脂肪性肝炎進展抑制効果	高嶋志在, 池嶋健一, 細谷聡子, 今 一義, 山科俊平, 鈴木聡子, 渡辺純夫	JDDW2012 (第20回日本消化器関連学会週間), 第16回日本肝臓学会大会, 神戸国際展示場, 神戸, 2012.10.10-13
95	EUS-FNA で診断しえた 8 mm 大の SPN 切除例	石井重登, 崔 仁煥, 渡辺純夫, 松村祐志, 丸木実子, 伊藤智康, 金澤 亮, 小森寛子, 須山正文, 福村由紀, 原貴恵子	第319回日本消化器病学会関東支部例会, 海運クラブ, 東京, 2012.5.26
96	肝動脈化学塞栓療法+ラジオ波焼灼術における白金製剤の薬物動態～生体プタによる基礎的検討～	伊藤智康, 大久保裕直, 井草祐樹, 青山友則, 國分茂博, 宮崎招久, 渡辺純夫	第48回日本肝臓学会総会, 石川県立音楽堂 ホテル日航金沢 ANA クラウンプラザホテル金沢, 金沢, 2012.6.7-8
97	血清 AFP 値上昇を伴う C 型慢性肝炎の肝内発現遺伝子解析: 肝内 AKR1B10 発現と発癌リスク	佐藤俊輔, 玄田拓哉, 市田隆文	第48回日本肝臓学会総会, 石川県立音楽堂 ホテル日航金沢 ANA クラウンプラザホテル金沢, 金沢, 2012.6.7-8
98	肝細胞癌に対するラジオ波焼灼術後に胃静脈瘤破裂をきたした一例	伊藤智康, 山科俊平, 三浦匡央, 橋本 崇, 池嶋健一, 山形寿文, 内山 明, 松村祐志, 崔 仁煥, 渡辺純夫	第19回日本門脈亢進症学会総会, フォーシーズンズホテル椿山荘東京, 東京, 2012.9.7-8
99	当科におかえる C 型慢性肝炎に対する三剤併用療法の初期経験	佐藤俊輔, 玄田拓哉, 甘楽裕徳, 金光芳生, 成田論隆, 菊池 哲, 平野克治, 飯島克順, 市田隆文	JDDW2012 (第20回日本消化器関連学会週間), 第16回日本肝臓学会大会, 神戸国際展示場, 神戸, 2012.10.10-13
100	大腸 ESD における術後菌血症の可能性	泉健太郎, 長田太郎, 坂本直人, 小谷知弘, 東原良恵, 別府加寿子, 澁谷智義, 立之英明, 森 広樹, 松本健史, 永原章仁, 荻原達雄, 菊池 賢, 渡辺純夫	第83回日本消化器内視鏡学会総会, グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール, 東京, 2012.5.12-14
101	大量出血を生じた 8 mm 大の早期大腸癌の一例	泉健太郎, 坂本直人, 長田太郎, 後藤真吾, バプロ, 村上 敬, 上山浩也, 森 広樹, 松本健史, 浅岡大介, 澁谷智義, 吉澤孝史, 永原章仁, 荻原達雄, 三富弘之, 八尾隆史, 渡辺純夫	第94回日本消化器内視鏡学会関東地方会, 東京シェーンバッハ・サボー, 東京, 2012.6.9-10
102	当院で行われた EISL 療法の有用性についての検討	泉健太郎, 山科俊平, 三浦匡央, 橋本 崇, 伊藤智康, 山形寿文, 内山 明, 今 一義, 鈴木聡子, 池嶋健一, 渡辺純夫	第19回日本門脈亢進症学会総会, フォーシーズンズホテル椿山荘東京, 東京, 2012.9.7-8
103	粘膜内癌を合併した径 7 mm 大の過形性ポリープの 1 例	村上 敬, 上山浩也, 坂本直人, 竹田 努, 森 広樹, 松本健史, 澁谷智義, 長田太郎, 永原章仁, 荻原達雄, 三富弘之, 八尾隆史, 渡辺純夫	第 8 回消化管学会総会学術集会, 仙台国際センター 江陽グランドホテル, 仙台, 2012.2.10-11
104	転移性小腸腫瘍の診断におけるダブルバルーン内視鏡の有効性	野村 収, 澁谷智義, 長田太郎, 福生有華, 森 広樹, 松本健史, 別府加寿子, 坂本直人, 永原章仁, 荻原達雄, 渡辺純夫	第83回日本消化器内視鏡学会総会, グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール, 東京, 2012.5.12-14

内 容	編者・著者	掲載情報等
105 血管浸襲を有する高度進行肝細胞癌に対する DSM を併用した一時的肝動脈化学塞栓両方 (DSM-TACE) の治療成績	石井重登, 崔 仁煥, 松村祐志, 高橋 靖, 丸木実子, 金澤 亮, 小森寛子, 渡辺純夫	第48回日本肝臓学会総会, 石川県立音楽堂 ホテル日航金沢 ANA クラウンプラザホテル金沢, 金沢, 2012.6.7-8
106 保存的に治療し得た回腸腫瘍に合併した上腸間静脈血栓症の一例	尾形知英, 山田俊夫, 李世容, 神野 彰, 菅野真理子, 小黒雅子, 金野 朗, 市川欧子, 櫻井則男	第320回日本消化器病学会関東支部例会, 海運クラブ, 東京, 2012.7.7
107 内視鏡的に切除された十二指腸脂肪腫の1例	小沼宏徳, 傳 光義, 宮崎招久, 渡辺純夫	第83回日本消化器内視鏡学会総会, グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール, 東京, 2012.5.12-14
108 ESD にて切除した胃底腺型早期胃癌 (主細胞優位型) の1例	小沼宏徳, 傳 光義, 尾崎郁美, 立之英明, 吉村美保, 川辺正人, 宮崎招久, 小倉加奈子, 上山浩也, 八尾隆史, 渡辺純夫	JDDW2012 (第20回日本消化器関連学会週間), 第84回日本消化器内視鏡学会総会, 神戸国際展示場, 神戸, 2012.10.10-13
109 内視鏡的止血により QOL が改善できた出血性進行胃癌の1例	小沼宏徳, 山本健治郎, 傳光義, 立之英明, 吉村美保, 川辺正人, 宮崎招久, 森本崇, 渡辺純夫	第319回日本消化器病学会関東支部例会, 海運クラブ, 東京, 2012.5.26
110 白色調粘膜よりの癌化が経過観察された早期食道癌の一例	須山正幸, 橋本 崇, 原田章, 中庭礼智, 佐々木淳, 渡辺純夫	第83回日本消化器内視鏡学会総会, グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール, 東京, 2012.5.12-14
111 膵腫瘤の一例	荻原伸悟, 北村庸雄, 山中晃一郎, 岡田安郎, 松山秀二郎, 岩本志穂, 岡村庸介, 北沢尚子, 松本紘平, 須山正文	第43回東葛地区消化器疾患研究会, 千葉, 2012.5
112 長期経過観察の後, 膵全摘となった膵管内乳頭粘液性腫瘍の一例	荻原伸悟, 北村庸雄, 山中晃一郎, 岡田安郎, 松山秀二郎, 岩本志穂, 岡村庸介, 北沢尚子, 松本紘平, 須山正文, 飯田義人, 福永正氣	第43回東葛地区消化器疾患研究会, 千葉, 2012.5
113 繰り返す膵炎で発見された胆管非拡張型膵胆管合流異常の1例	荻原伸悟, 須山正文, 北村庸雄, 山中晃一郎, 岡田安郎, 松山秀二郎, 岩本志穂, 岡村庸介, 北沢尚子, 松本紘平	第43回日本肝臓学会, 山形, 2012.6
114 膵腫瘤の一例	荻原伸悟, 山中晃一郎, 岡田安郎, 北沢尚子, 須山正文	第51回日本消化器がん検診学会, 熊本, 2012.6
115 後期高齢者胆管結石に対する内視鏡治療	金澤 亮, 崔 仁煥, 渡辺純夫	JDDW2012 (第20回日本消化器関連学会週間), 第84回日本消化器内視鏡学会総会, 神戸国際展示場, 神戸, 2012.10.10-13
116 非アルコール性早期慢性膵炎疑診例に対する low fat diet の有用性	小森寛子, 崔 仁煥, 渡辺純夫	JDDW2012 (第20回日本消化器関連学会週間), 第54回日本消化器病学会大会, 神戸国際展示場, 神戸, 2012.10.10-13
117 内視鏡的切除を行った有茎性 Hamartomatous inverted polyp の3例	倉下恵里奈, 佐々木仁, 森本崇, 上山浩也, 松本健史, 浅岡大介, 澁谷智義, 長田太郎, 吉澤孝史, 永原章仁, 渡辺純夫	第95回日本消化器内視鏡学会関東地方会, 海運クラブ, 東京, 2012.12.8-9

	内 容	編者・著者	掲載情報等
118	カプセル内視鏡で診断し、ダブルバルーン小腸内視鏡で治療した小腸毛細血管腫の2例	水沢悠子, 澁谷智義, 長田太郎, 野村 収, 福生有華, 倉下恵里奈, 三浦匡央, 坂本直人, 別府加寿子, 永原章仁, 荻原達雄, 渡辺純夫	第95回日本消化器内視鏡学会関東地方会, 海運クラブ, 東京, 2012.12.8-9
119	ステロイド治療が著効したIgG4関連後腹膜線維症の一例	佐藤寿史, 芹澤信子, 村上敬, 佐々木仁, 中寺英介, 永原章仁, 渡辺純夫	第318回日本消化器病学会関東支部例会, 海運クラブ, 東京, 2012.2.25
120	胎児腸管型腺癌成分を伴う陥凹型早期胃癌の1例	佐藤寿史, 上山浩也, 松本健史, 水沢悠子, 平井三鈴, 相羽千絵子, 中川裕太, 高田真紀子, 田島 譲, 林大久生, 永原章仁, 八尾隆史, 渡辺純夫	第9回拡大内視鏡研究会, 全社協 灘尾ホール, 東京, 2012.9.8
121	壁外発育型の巨大嚢胞化胃 GIST の一例	三浦匡央, 加藤順子, 水沢悠子, 谷口源太郎, 伊藤智康, 斉藤紘昭, 内山 明, 松村祐志, 澁谷智義, 山科俊平, 長田太郎, 永原章仁, 渡辺純夫, 貝嶋亮介, 八尾隆史	第322回日本消化器病学会関東支部例会, 海運クラブ, 東京, 2012.12.1
122	術後短腸となったクローン病に肺結核が合併し, 治療に難渋した1例	川上智寛, 岩本志穂, 石森絢子, 鈴木真由, 荻原伸悟, 松本紘平, 岡村庸介, 北沢尚子, 丸木実子, 山中晃一郎, 北村庸雄, 須山正文	第322回日本消化器病学会関東支部例会, 海運クラブ, 東京, 2012.12.1
123	肝原発バーキットリンパ腫の一例	鈴木真由, 北村庸雄, 山中晃一郎, 岩本志穂, 丸木実子, 岡村庸介, 松本紘平, 荻原伸悟, 川上智寛, 須山正文, 飯田義人, 福永正氣, 朝比奈未紀, 泉 浩, 鈴木不二彦, 関口康宣, 野口雅章	第58回日本消化器画像診断研究会, 東京, 2012.3
124	肝原発 NET の1切除例	鈴木真由, 北村庸雄, 山中晃一郎, 岡田安郎, 岩本志穂, 丸木実子, 岡村庸介, 松本紘平, 荻原伸悟, 川上智寛, 須山正文, 飯田義人, 福永正氣, 泉 浩, 鈴木不二彦	第57回日本消化器画像診断研究会, 沖縄, 2012.9
125	黄疸と胆汁うっ滞を考える	鈴木真由, 北村庸雄, 岡田安郎, 岩本志穂, 丸木実子, 岡村庸介, 松本紘平, 荻原伸悟, 川上智寛, 山中晃一郎, 須山正文	第32回東葛肝疾患研究会, 東京, 2012.12
126	特徴ある高ビリルビン血症を呈した2症例	鈴木真由, 北村庸雄, 山中晃一郎, 岡田安郎, 岩本志穂, 丸木実子, 岡村庸介, 松本紘平, 荻原伸悟, 川上智寛, 須山正文	第39回日本肝臓学会東部会, グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール, 東京, 2012.12.6-7
127	化学療法が奏功した肝原発小細胞癌の一例	石塚 敬, 東原良恵, 加藤順子, 今 一義, 長田太郎, 石井重登, 鈴木聡子, 崔 仁煥, 永原章仁, 渡辺純夫, 八尾隆史, 斎藤 剛, 荒川 敦	第320回日本消化器病学会関東支部例会, 海運クラブ, 東京, 2012.7.7
128	化学療法が著効した食道小細胞癌の一例	田中一平, 立之英明, 吉村美保, 小沼宏徳, 中山秀苗, 井草祐樹, 嶋田裕慈, 青山友則, 大久保裕直, 傳 光義, 川辺正人, 國分茂博, 宮崎招久	第319回日本消化器病学会関東支部例会, 海運クラブ, 東京, 2012.5.26

内 容	編者・著者	掲載情報等
129 脂肪性肝炎からの肝発癌過程における肝内自然免疫系細胞の発現動態：肝細胞特異的 PTEN-KO マウスでの解析	宮地隆史, 池嶋健一, 細谷聡子, 青山友則, 今 一義, 山科俊平, 鈴木聡子, 渡辺純夫	第48回日本肝臓学会総会, 石川県立音楽堂 ホテル日航金沢 ANA クラウンプラザホテル金沢, 金沢, 2012.6.7-8
130 癌化を呈した若年性のポリープの一例	後藤真吾パブロ, 坂本直人, 森本 崇, 村上 敬, 上山浩也, 森 広樹, 長田太郎, 永原章仁, 荻原達雄, 荒川 敦, 三富弘之, 八尾隆史, 寺井毅, 渡辺純夫	第94回日本消化器内視鏡学会関東地方会, 東京シェーンバツハ・サボー, 東京, 2012.6.9
131 大腸 LST の粘膜下層の血管様式と病変の拳上との関連	後藤真吾パブロ, 坂本直人, 長田太郎, 村上 敬, 上山浩也, 森 広樹, 松本健史, 澁谷智義, 永原章仁, 荻原達雄, 三富弘之, 八尾隆史, 寺井毅, 渡辺純夫	JDDW2012 (第20回日本消化器関連学会週間), 第84回日本消化器内視鏡学会総会, 神戸国際展示場, 神戸, 2012.10.10-13
132 中分化腺癌を合併した単発性の大腸 Peutz-Jeghers 型ポリープの一例	後藤真吾パブロ, 坂本直人, 福嶋浩文, 立之英明, 上山浩也, 佐々木仁, 松本健史, 澁谷智義, 長田太郎, 永原章仁, 荻原達雄, 三富弘之, 八尾隆史, 渡辺純夫	第95回日本消化器内視鏡学会関東地方会, 海運クラブ, 東京, 2012.12.8-9
133 ニコチンによる肝細胞オートファジー抑制効果	泉 光輔, 山科俊平, 内山明, 今 一義, 池嶋健一, 佐藤信紘, 渡辺純夫	JDDW2012 (第20回日本消化器関連学会週間), 第16回日本肝臓学会大会, 神戸国際展示場, 神戸, 2012.10.10-13
134 部分肝切除後の肝類洞壁再構築過程における神経ガイダンス因子セマフォリンの役割	傅 玲, 北村庸雄, 岩渕和久, 市野瀬省三, 柳田光昭, 小川秀興, 渡辺純夫, 須山正文, 高森健二	第48回日本肝臓学会総会, 石川県立音楽堂 ホテル日航金沢 ANA クラウンプラザホテル金沢, 金沢, 2012.6.7-8
135 神経ガイダンス因子 semaphorin 3A の部分肝切除後肝類洞再構築過程における役割	傅 玲, 北村庸雄, 岩渕和久, 市野瀬省三, 柳田光昭, 小川秀興, 渡辺純夫, 須山正文, 高森健二	第19回肝細胞研究会, 札幌, 2012.6
136 Burger 病に虚血性小腸炎の合併が疑われた一例	西野阿沙子, 須山正文, 北村庸雄, 山中晃一郎, 岡田安郎, 松山秀二郎, 岩本志穂, 岡村庸介, 北沢尚子, 松本紘平, 荻原伸悟	
137 自己免疫性肝炎急性発症時における抗 HLA class II 抗体出現と肝細胞傷害への関与	山際 訓, 高村昌昭, 上村博輝, 玄田拓哉, 市田隆文, 石川 達, 高橋 達, 野本 実, 青柳 豊	第48回日本肝臓学会総会, 石川県立音楽堂 ホテル日航金沢 ANA クラウンプラザホテル金沢, 金沢, 2012.6.7-8
138 本邦における自己免疫性肝炎に発症した肝細胞癌の全国集計	阿部和道, 高橋敦史, 銭谷幹男, 市田隆文, 大平弘正	第48回日本肝臓学会総会, 石川県立音楽堂 ホテル日航金沢 ANA クラウンプラザホテル金沢, 金沢, 2012.6.7-8
その他 (広報活動を含む)		
1 特別講演	市田隆文	座長, 第6回 JULIET, ホテルメトロポリタンエンドモント, 東京, 2012.5.26
2 ワークショップ1「脳死肝移植の現状と我が国における今後の肝移植の展開」	市田隆文	司会, 第48回日本肝臓学会総会, 石川県立音楽堂 ホテル日航金沢 ANA クラウンプラザホテル金沢, 金沢, 2012.6.7-8

	内 容	編者・著者	掲載情報等
3	ワークショップ4「臓器移植法改正後の脳死肝移植を如何に推進すべきか-新たな問題点とその解決」	市田隆文	司会, JDDW2012 (第20回日本消化器関連学会週間), 神戸国際展示場, 神戸, 2012.10.10-13
4	ランチョンセミナー2	市田隆文	司会, JDDW2012 (第20回日本消化器関連学会週間), 神戸国際展示場, 神戸, 2012.10.10-13
5	血液検査(生化学検査・ウイルスマーカー)で肝臓の病気はここまでわかる	市田隆文	司会, 第39回日本肝臓学会東部会(H24年度日本肝臓学会後期教育講演会), グランドプリンスホテル新高輪国際館パミール, 東京, 2012.12.7
6	脳死肝移植待機リストにおける劇症肝炎患者の現状. 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服事業, 難治性の肝・胆道疾患に関する調査研究(研究代表者坪内博仁)	市田隆文, 玄田拓哉	平成23年度研究成果報告書, 2012年4月, 134-135頁
7	当院におけるHBc抗体の陽性率とHBV再活性化予防の現状について. 厚生労働科学研究費補助金肝炎等克服緊急対策研究事業, 免疫抑制薬, 抗悪性腫瘍薬によるB型肝炎ウイルス再活性化の実態解明と対策法の確立(研究代表者持田智)	市田隆文, 平野克治	平成23年度研究成果報告書, 47-48頁
8	IV. シンポジウム「治療・治療法からみた肥満関連消化器疾患」	渡辺純夫	司会, 第2回肥満と消化器疾患研究会, 京王プラザホテル, 東京, 2012.4.21
9	パネルディスカッション3: 日本消化器病学会診療ガイドライン(NASH・NAFLD)を目指して	渡辺純夫	司会, 第98回日本消化器病学会総会, 京王プラザホテル, 東京, 2012.4.19-21
10	JULIETの意義について	渡辺純夫	Opening Remark, 第6回JULIET, ホテルメトロポリタンエドモント, 東京, 2012.5.26
11	C型肝炎の今後の展望	渡辺純夫	Closing Remark, 第6回JULIET, ホテルメトロポリタンエドモント, 東京, 2012.5.26
12	特別講演	渡辺純夫	座長, 第1回御茶ノ水IBD懇話会, ベルサール神保町, 東京, 2012.5.30
13	モーニングセミナー1	渡辺純夫	司会, 第48回日本肝臓学会総会, ホテル日航金沢, 石川, 2012.6.8
14	特別講演	渡辺純夫	司会, 第25回肝臓フォーラム(東部), 日本工業倶楽部会館大会堂, 東京, 2012.6.30
15	ワークショップ19「NASH/NAFLDと全身疾患: 発症・経過・治療・予後に及ぼす影響」	渡辺純夫	司会, 第48回日本肝臓学会総会, 石川県立音楽堂 ホテル日航金沢 ANAクラウンプラザホテル金沢, 金沢, 2012.6.7-8
16	まとめと解説: NASH	渡辺純夫	司会, 第48回日本肝臓学会総会, 石川県立音楽堂 ホテル日航金沢 ANAクラウンプラザホテル金沢, 金沢, 2012.6.7-8
17	総合司会	渡辺純夫	総合司会, 2012年日本肝臓学会市民公開講座, 有山記念講堂, 東京, 2012.7.7

	内 容	編者・著者	掲載情報等
18	特別講演 I	渡辺純夫	座長, 御茶ノ水 IBD 治療フォーラム, ホテルメトロポリタンエドモント, 東京, 2012.7.27
19	食道胃静脈瘤治療~EISL/BRTO を含めて	渡辺純夫	司会, 日本消化器内視鏡学会臨時セミナー, ベルサール新宿グランド, 東京, 2012.8.18-19
20	開会の辞, 閉会の辞	渡辺純夫	お茶の水大腸がんセミナー, 東京ガーデンパレス, 東京, 2012.9.26
21	Luncheon Seminar 3	Watanabe S	座長, The 10th Single Topic Conference, Keio Plaza Hotel, 東京, 2012.11.22
22	Part1 Nutrition-Related Liver Disorders: NAFLD	Watanabe S	Chair, The 3rd Asian-Pacific Topic Conference, Shiba Park Hotel in Tokyo, 東京, 2012.11.2-3
23	Evening Seminar: The Diagnosis and Management of Non-alcoholic Fatty Liver Disease	Watanabe S	Moderator, The 3rd Asian-Pacific Topic Conference, Shiba Park Hotel in Tokyo, 東京, 2012.11.2-3
24	シンポジウム 4 「NASH の診断と治療 - 新たな時代へ」	渡辺純夫	司会, 第39回日本肝臓学会東部会, グランドプリンスホテル新高輪国際館パミール, 東京, 2012.12.6-7
25	NASH/NAFLD 実地医家に分かりやすいガイドラインを	渡辺純夫	記事, Medical Tribune, 2012; 45(28): 20
26	特別講演 2	渡辺純夫	座長, 第5回お茶のみ消化器セミナー, 東京グリーンパレス, 東京, 2012.1.21
27	主VI 動物モデル	渡辺純夫	司会, 第31回アルコール医学生物学研究会学術集会, ホテル日航金沢, 金沢, 2012.1.27-28
28	症例提示・検討	渡辺純夫	司会, 第1回消化管 Virtual Endoscopy 研究会, ベルサール八重洲, 東京, 2012.2.24
29	一般講演	渡辺純夫	座長, リーバクト配合顆粒発売15周年記念講演会, 東京国際フォーラム, 東京, 2012.2.25
30	腹水を伴う肝硬変患者における酸分泌抑制薬の使用と特発性細菌性腹膜炎との関連性	渡辺純夫	コメント, G-Topics, 2012
31	ポスター84 「胆膵 膵 症例 2」	須山正文	座長, 第83回日本消化器内視鏡学会総会, グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール, 東京, 2012.5.12-14
32		須山正文	座長, 第58回日本消化器画像診断研究会, 2012.3
33		須山正文	座長, 第57回日本消化器画像診断研究会, 2012.9
34		須山正文	座長, 第43回日本膵臓学会, 2012.3
35		須山正文	座長, 第48回日本胆道学会, 2012.9

	内 容	編者・著者	掲載情報等
36		須山正文	座長, 第84回日本消化器内視鏡学会, 2012.10
37	ワークショップ「肝疾患に対する非侵襲性診断方法(血液診断を除く)の進歩」	國分茂博	司会, 第39回日本肝臓学会東部会, グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール, 東京, 2012.12.6-7
38	症例報告	宮崎招久	座長, 第6回 JULIET, ホテルメトロポリタンエドモント, 東京, 2012.5.26
39	特別レクチャー	宮崎招久	座長, 四病院肝疾患研究会学術講演会, 中野サンプラザ, 東京, 2012.7.24
40	バーチャルライブ I	國分茂博	司会, 第83回日本消化器内視鏡学会総会, グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール, 東京, 2012.5.12-14
41	Opening Remarks	國分茂博	四病院肝疾患研究会学術講演会, 中野サンプラザ, 東京, 2012.7.24
42	サテライトシンポジウム10	國分茂博	司会, JDDW2012 (第20回日本消化器関連学会週間), 神戸国際展示場, 神戸, 2012.10.10-13
43	パネルディスカッション11	國分茂博	司会, JDDW2012 (第20回日本消化器関連学会週間), 神戸国際展示場, 神戸, 2012.10.10-13
44	一般講演「肝腫瘍1」	宮崎招久	座長, 第39回日本肝臓学会東部会, グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール, 東京, 2012.12.6-7
45	一般講演「代謝性・栄養・アルコール1」	北村庸雄	座長, 第39回日本肝臓学会東部会, グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール, 東京, 2012.12.6-7
46		北村庸雄	司会, 第32回東葛肝疾患研究会, 東京, 2012.12
47	除菌治療(3)	永原章仁	座長, 第18回日本ヘリコバクター学会学術集会, 岡山コンベンションセンター, 岡山, 2012.6.29-30
48	Poster Session II “Helicobacter Pylori”	Nagahara A	座長, International Ulcer Week 2012, 東京, 2012.7.12-14
49	ポスターセッション「十二指腸-治療」	永原章仁	司会, JDDW2012 (第20回日本消化器関連学会週間), 第84回日本消化器内視鏡学会総会, 神戸国際展示場, 神戸, 2012.10.10-13
50	患者さんを満足させる症状治療-GERD患者とどう向き合うか	永原章仁	第421回高岡市内科医会学術講演会, ホテルニューオータニ高岡, 富山, 2012.12.11
51	FD 診療の最近の話題	永原章仁, 稲森正彦, 岩切龍一, 富田寿彦, 古田賢司	座談会, 日本消化器病学会雑誌, 2012; 109(10): 1730-1744
52	COMMENT	永原章仁	コメント, Gut, 2012; 4(2): 4-5

	内 容	編者・著者	掲載情報等
53	なんでも答えます！東京 Helicobacter 学校	永原章仁	Q&A, 第13回東京 Helicobacter カンファレンス, 京王プラザホテル, 東京, 2012.2.19
54	クローン病治療困難例に対する次の一手, 治療選択について	小林 修	一般講演, 第1回御茶ノ水 IBD 懇話会, ベルサール神保町, 東京, 2012.5.30
55	ポスターセッション「NAFLD・NASH3」	池嶋健一	司会, JDDW2012 (第20回日本消化器関連学会週間), 第16回日本肝臓学会大会, 神戸国際展示場, 神戸, 2012.10.10-13
56	特別企画3「肝繊維化の機序とその解明」	池嶋健一	司会, 第39回日本肝臓学会東部会, グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール, 東京, 2012.12.6-7
57	一般講演「C型肝炎4」	鈴木聡子	座長, 第39回日本肝臓学会東部会, グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール, 東京, 2012.12.6-7
58	主題IV メタボリックシンドローム	池嶋健一	司会, 第31回アルコール医学生物学研究会学術集会, ホテル日航金沢, 金沢, 2012.1.27-28
59	一般講演	長田太郎	座長, 第1回御茶ノ水 IBD 懇話会, ベルサール神保町, 東京, 2012.5.30
60	脳死肝移植待機患者の現状	玄田拓哉	指定発言, 第39回日本肝臓学会東部会, グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール, 東京, 2012.12.6-7
61	ポスターセッション15「IVR3」	大久保裕直	司会, 第48回日本肝臓学会総会, 石川県立音楽堂 ホテル日航金沢 ANA クラウンプラザホテル金沢, 金沢, 2012.6.7-8
62	一般講演「肝細胞癌: IVR1」	大久保裕直	座長, 第39回日本肝臓学会東部会, グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール, 東京, 2012.12.6-7
63	ポスター92「大腸 症例」	傅 光義	座長, 第83回日本消化器内視鏡学会総会, グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール, 東京, 2012.5.12-14
64	大腸内視鏡挿入法の実技指導 (入門編)	坂本直人, 長田太郎, 渡辺純夫	インストラクター, 第95回日本消化器内視鏡学会関東地方会, 海運クラブ, 東京, 2012.12.8-9
65	部分的脾動脈塞栓術後に一過性のウイルス陰性化を呈したC型肝炎硬変の一例	大久保裕直	一般演題, 四病院肝疾患研究会学術講演会, 中野サンプラザ, 東京, 2012.7.24
66	治療方針決定に苦慮したB型肝炎2例	金野 朗	症例報告, 第6回 JULIET, ホテルメトロポリタンエドモント, 東京, 2012.5.26
67	専修医IV (大腸)	芹澤信子	座長, 第318回日本消化器病学会関東支部例会, 海運クラブ, 東京, 2012.2.25
68	肝臓の発癌にかかわるガレクチン-3の役割とデヴィス留学記	芹澤信子	執筆, 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
69	一般講演「代謝性・栄養・アルコール2」	今 一義	座長, 第39回日本肝臓学会東部会, グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール, 東京, 2012.12.6-7
70	一般演題	松本健史	座長, 第95回日本消化器内視鏡学会関東地方会, 海運クラブ, 東京, 2012.12.8-9
71	専修医Ⅸ (その他) 27~31	松本健史	座長, 第320回日本消化器病学会関東支部例会, 海運クラブ, 東京, 2012.7.7
72	大腸観察時の盲点~腫瘍の観察まで~	松本健史	演者, 第7回 JETS, ベルサール八重洲, 東京, 2012.3.17
73	牛の盲腸を使用したハンズオンセッション	松本健史	コースディレクター, EMR ハンズオンセミナー, NTT 東日本関東病院 内視鏡センター, 東京, 2012.3.17
74	小腸・その他	吉村美保	座長, 第319回日本消化器病学会関東支部例会, 海運クラブ, 東京, 2012.5.26
75	Innate immune responses involving natural killer and natural killer T cells promote liver regeneration after partial hepatectomy in mice	細谷聡子	お茶の水消化器内科講演会, 2012.6.16
76	Ultrastructural analyses of the rat esophageal stratified epithelium under normal conditions and in chronic reflux esophagitis	森 広樹	お茶の水消化器内科講演会, 2012.6.16
77	当院の肝動注化学療法における白金製剤の位置づけ	青山友則	症例報告, 第6回 JULIET, ホテルメトロポリタンエドモント, 東京, 2012.5.26
78	MUC5AC/ β -catenin expression and K-ras gene altered in laterally spreading colorectal tumor	中江弘三郎	お茶の水消化器内科講演会, 2012.6.16
79	Factors responsible for the discrepancy between IL28B polymorphism prediction and the viral response to peginterferon plus ribavirin therapy in Japanese chronic hepatitis C patient	斉藤紘昭	お茶の水消化器内科講演会, 2012.6.16
80	中毒性巨大結腸症を併発し手術を施行した潰瘍性大腸炎の1例	菅野真理子	一般講演, 第1回御茶ノ水 IBD 懇話会, ベルサール神保町, 東京, 2012.5.30
81	GMA 集中治療とインフリキシマブ併用療法が著効した壊疽性膿皮症合併クローン病の1例	野村 収	一般講演, 第1回御茶ノ水 IBD 懇話会, ベルサール神保町, 東京, 2012.5.30
82	Differences in the factors associated with serum viral load between genotypes 1 and 2 in patients with chronic hepatitis C	佐藤俊輔	お茶の水消化器内科講演会, 2012.6.16
83	持続・反復する高ビリルビン血症を考える	鈴木真由	症例報告, 第6回 JULIET, ホテルメトロポリタンエドモント, 東京, 2012.5.26

循環器内科学 [循環器内科学講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Pentraxin 3 (PTX 3) Released from Neutrophils Increases Plasma PTX3 levels in Patients with Acute Coronary Syndrome	Inoue K, Suwa S, Okazaki S, Savchenko AS, Naito M, Itoh S, Kodama T, Daida H	ISRN Vascular Medicine, Article ID 358426, 6 pages
2	Transbrachial intra-aortic balloon pumping for a patient with fulminant myocarditis	Okai I, Inoue K, Maruyama M, Maruyama S, Komatsu K, Nishizawa H, Okazaki S, Fujiwara Y, Sumiyoshi M, Daida H	Heart Vessels, 2012 Nov; 27(6): 639-642. doi: 10.1007/s00380-012-0231-z
3	The proteomic profile of circulating pentraxin 3 (PTX3) complex in sepsis demonstrates the interaction with azurocidin 1 and other components of neutrophil extracellular traps	Daigo K, Yamaguchi N, Kawamura T, Matsubara K, Jiang S, Ohashi R, Sudou Y, Kodama T, Naito M, Inoue K, Hamakubo TM	Mol Cell Proteomics, 2012 Jun; 11(6): M111.015073
4	Human pentraxin 3 (PTX3) as a novel biomarker for the diagnosis of pulmonary arterial hypertension	Tamura Y, Ono T, Kuwana M, Inoue K, Takei M, Yamamoto T, Kawakami T, Fujita J, Kataoka M, Kimura K, Sano M, Daida H, Satoh T, Fukuda K	PLoS One, 2012; 7(9): e45834. doi: 10.137
5	Predicting bacteremia based on nurse-assessed food consumption at the time of blood culture	Komatsu T, Onda T, Murayama G, Yamanouchi M, Inukai M, Sakai A, Kikuta M, Branch J, Aoki M, Tierney LM Jr, Inoue K	J Hosp Med, 2012 Nov-Dec; 7(9): 702-705
6	Prevalence of computed tomographic angiography-verified high risk plaques and significant luminal stenosis in patients with zero coronary calcium score	Morita H, Fujimoto S, Kondo T, Arai T, Sekine T, Matsutani H, Sano T, Kondo M, Kodama T, Takase S, Narula J	Int J Cardiol, 2012; 58: 272-278
7	Computed tomographic angiography-verified plaque characteristics and slow-flow phenomenon during percutaneous coronary intervention	Kodama T, Kondo T, Oida A, Fujimoto S, Narula J	JACC Cardiovasc Interv, 2012; 5: 636-643
8	Coronary Computed Tomography Angiography-Based Coronary Risk Stratification in Subjects Presenting With No or Atypical Symptoms	Fujimoto S, Kondo T, Kodama T, Orihara T, Sugiyama J, Kondo M, Endo A, Fukazawa H, Nagaoka H, Oida A, Ikeda T, Yamazaki J, Takase S, Narula J	Circ J, 2012; 76: 2419-2425
9	Delayed plaque enhancement by coronary CT angiography	Fujimoto S, Kondo T, Kodama T, Takase S, Narula J	JACC Cardiovasc Imaging, 2012; 5: 1181-1182
10	Twiddler's Syndrome detected by Patient's Complaints of Implantable Cardioverter-Defibrillator Rotation in the Subcutaneous Pocket	Konishi H, Tokano T, Nakazato Y, Komatsu S, Suwa S, Komatsu K, Hayashi H, Sekita G, Sumiyoshi M, Bito F, Kizu K, Daida H	Journal of Arrhythmia, 2012; 28: 239-241

	内 容	編者・著者	掲載情報等
11	Clinical significance of the measurements of urinary liver-type fatty acid binding protein levels in patients with acute coronary syndrome	Matsumori R, Shimada K, Kiyanagi T, Hiki M, Fukao K, Hirose K, Ohsaka H, Miyazaki T, Kume A, Yamada A, Takagi A, Ohmura H, Miyauchi K, Daida H	J Cardiol, 2012 Sep; 60(3): 168-173. doi: 10.1016/j.jcc.2012.03.008. Epub 2012 May 31. PMID: 22658694 [PubMed - indexed for MEDLINE]
12	Multistep Ion Channel Remodeling and Lethal Arrhythmia Precede Heart Failure in a Mouse Model of Inherited Dilated Cardiomyopathy	Suzuki T, Shioya T, Murayama T, Sugihara M, Odagiri F, Nakazato Y, Nishizawa H, Chugun A, Sakurai T, Daida H, Morimoto S, Kurebayashi N	PLoS ONE, 7(4): e35353. doi: 10.1371/journal.pone.0035353
13	Effectiveness of amiodarone versus bepridil in achieving conversion to sinus rhythm in patients with persistent atrial fibrillation:a randomized trial	Yamase M, Nakazato Y, Daida H	Heart, 2012; 98: 1067-1071
14	The use of serum bepridil concentration as a safe rhythm control strategy in patients with atrial tachyarrhythmias	Miura S, Sumiyoshi M, Tsuchiya H, Maruyama M, Seigen I, Okai I, Masaki Y, Okazaki S, Inoue K, Fujiwara Y, Komatsu K, Hayashi H, Sekita G, Tokano T, Nakazato Y, Daida H	J Arrhythmia, 2012; 28: 187-191
15	Enhanced accumulation of adipocytes in bone marrow stromal cells in the presence of increased extracellular and intracellular [Ca ²⁺]	Hashimoto R, Katoh Y, Nakamura K, Itoh S, Iesaki T, Daida H, Nakazato Y, Okada T	Biochem Biophys Res Commun, 2012; 423: 672-678
16	Relationship between 24-h Holter recordings and clinical outcomes in patients with permanent atrial fibrillation	Hirano K, Yamashita T, Suzuki S, Hayama E, Matsuoka J, Otsuka T, Sagara K, Fu LT, Sawada H, Aizawa T, Nakazato Y, Daida H	J Cardiol, 2012; 60: 42-46
17	Usefulness of running wheel for detection of congestive heart failure in dilated cardiomyopathy mouse model	Sugihara M, Odagiri F, Suzuki T, Murayama T, Nakazato Y, Unuma K, Yoshida K, Daida H, Sakurai T, Morimoto S, Kurebayashi N	PLoS ONE, 8(1): e55514. doi: 10.1371/journal.pone.0055514
18	Effective refractory periods in the right atrium in patients with atrioventricular nodal reentrant tachycardia	Tokano T, Nakazato Y, Komatsu K, Suzuki T, Hayashi H, Sekita G, Kawano Y, Nakazato K, Sumiyoshi M, Daida H	J HK Coll Cardiol, 2012; 20: 31-37
19	Elov16 promotes nonalcoholic steatohepatitis	Matsuzaka T, Atsumi A, Matsumori R, Nie T, Shinozaki H, Suzuki-Kemuriyama N, Kuba M, Nakagawa Y, Ishii K, Shimada M, Kobayashi K, Yatoh S, Takahashi A, Takekoshi K, Sone H, Yahagi N, Suzuki H, Murata S, Nakamura M, Yamada N, Shimano H	Hepatology, 2012 Dec; 56(6): 2199-2208 doi: 10.1002/hep.25932

	内 容	編者・著者	掲載情報等
20	Usefulness of Prominently Projected Aortic Arch on Chest Radiograph to Predict Severe Tortuosity of the Right Subclavian or Brachiocephalic Artery in Patients Aged >44 Years Undergoing Coronary Angiography With a Right Radial Artery Approach	Nishizaki Y, Yamagami S, Haga K, Sesoko M, Yamashita H, Miyauchi K, Daida H	Am J Cardiol, 2012; 110: 203-207
21	Red Blood Cell Distribution Width as an Effective Tool for Detecting Fatal Heart Failure in Super-Elderly Patients	Nishizaki Y, Yamagami S, Suzuki H, Joki Y, Takahashi S, Sesoko M, Yamashita H, Kuremoto K, Shinozaki T, Daida H	Intern Med, 2012; 51; 2271-2276
22		小松かおる, 中里祐二	月刊循環器 CIRCULATION, 2012/4; 2(4)
23	Impact of Baseline Blood Pressure in Diabetic Patients After PCI < Can Optimal Blood Pressure Improve Outcome?	Tsuboi S, Miyauchi K, Kasai T, Ogita M, Dohi T, Miyazaki T, Yokoyama T, Kojima T, Yokoyama K, Kurata T, Daida H	Circulation Journal, 2012; 77: 456-461
英文総説			
1	Pentraxin 3: A Novel Biomarker for Inflammatory Cardiovascular Disease	Inoue K, Kodama T, Daida H	Int J Vasc Med, 2012; 657025. Epub 2012 Jan 4
2	Evaluation of plaque morphology by coronary CT angiography	Fujimoto S, Kondo T, Narula J	Cardiol Clin, 2012; 30: 69-75
英文報告			
1	Pictures in clinical medicine, Large Bilateral Isolated Internal Iliac Artery Aneurysms	Nishizaki Y, Yamashita H, Yamagami S, Daida H	Intern Med, 2012; 51; 3099-3100
和文原著			
1	新規血管炎症反応性蛋白 Pentraxin 3の測定系開発から臨床展開へ		順天堂医学, 2012; 58(4): 293-302
2	Reconstruction of coronary 64-multidetector-row computed tomography angiography in patients with atrial fibrillation: delete short RR intervals using electrocardiogram	Matsutani H, Sano T, Kondo T, Fujimoto S, Sekine T, Arai T, Morita H, Takase S	Nippon Hoshasen Gijutsu Gakkai Zasshi, 2012; 68: 50-58
3	Comparison of the Probability of Meeting Up with Premature Contraction during Scanning in 320-area Detector Computed Tomography with That in 64-multidetector CT Coronary Angiography	Sano T, Matsutani H, Kondo T, Fujimoto S, Sekine T, Arai T, Morita H, Takase S	Nippon Hoshasen Gijutsu Gakkai Zasshi, 2012; 68: 951-960
4	急性冠症候群患者における尿中肝臓型脂肪酸結合タンパク質値測定の臨床的意義	Matsumori R (Department of Cardiovascular Medicine, Juntendo University School of Medicine), Shimada K, Kiyonagi T, Hiki M, Fukao K, Hirose K, Ohsaka H, Miyazaki T, Kume A, Yamada A, Takagi A, Ohmura H, Miyauchi K, Daida H	Journal of Cardiology (0914-5087), 2012.10; 60(3-4): 168-173
5	拡張型心筋症モデルマウス左室心筋における催不整脈性に関する検討-交感神経と副交感神経刺激に対する反応の違いに注目して-	鈴木 剛, 杉原匡美, 中里祐二, 村山 尚, 櫻井 隆, 代田浩之, 森本幸生, 呉林 (国広) なごみ	順天堂医学, 2012; 58: 44-48

	内 容	編者・著者	掲載情報等
6	心室中隔穿孔を合併した急性下壁心筋梗塞の1例	藤原康昌	心臓, 2012; 44: 448
7	うつ病に対する修正型電気けいれん療法によって誘発された wide QRS 頻拍の1例	小田切史徳, 関田 学, 小松さやか, 杉原匡美, 平野景子, 小松かおる, 林 英守, 戸叶隆司, 住吉正孝, 中里祐二, 代田浩之	心臓, 2012; 44(suppl.2): 56-62
8	動脈硬化と RAA 系: 動脈硬化と心疾患	三浦誠司, 井上健司, 代田浩之	RAJ Journal, Spring, 2012; 11: 12-13
9	胸痛とニトログリセリンの舌下投与にて改善する ST 低下が認められた急性肺血栓塞栓症の1例	大井川哲也, 由宇博重, 柳沼憲志, 加藤洋一, 中里祐二	日本心血管インターベンション治療学会誌, 2012; 4(2): 104-109

和文総説

1	知っておきたい血管医学用語 Pentraxin 3	井上健司	Vascular Medicine, 2012; 8(2): 59-63
2	循環器診療ツールとしてのバイオマーカー, 虚血性心疾患, 急性冠症候群	井上健司, 代田浩之	Heart View 増刊号, 2012; 31-36
3	Area Detector CT による不整脈例における冠動脈撮影	近藤 武, 藤本進一郎, 佐野始也, 松谷英幸, 高瀬真一	映像情報メディカル, 2012; 44: 84-90
4	慢性心不全: 診断と治療の進歩, 非薬物療法 (CRT, ICD, VAS)	円城寺由久, 中里祐二	日本内科学会誌, 2012; 101: 395-400
5	持続性心房細動にペプリジルをどう使いこなすか	小松かおる, 中里祐二	月刊循環器 CIRCULATION, 2012; 2: 14-19
6	ペプリジルの適切な使い方	中里祐二	JPN J Electrocardiology, 2012; 32: 65-71
7	質疑応答: 持久系アスリートの不整脈	林 英守, 中里祐二	日本医事新報, 2012; 4597: 52-53
8	持続性心房細動に対するⅢ群薬の有効性と安全性	中里祐二	JPN J Electrocardiology, 2012; 32: 196-198
9	冬の血圧上昇に注意	住吉正孝	健康・保健ニュース, 2012; 72: 1
10	RAS 阻害薬の選び方・使い方 豊富なエビデンスと専門医の臨床判断(3) RAS 阻害薬の心房細動発症の予防効果は? - 再考迫られる心房細動のアップストリーム療法	和田 剛, 加藤洋一	1. 薬局, 2012; 63(5): 2166-2171
11	前田論文に対する Editorial Comment	加藤洋一	1. 心臓, 2012; 44(9): 1180-1181
12	心臓リハビリテーションとは	正木克由規, 島田和典, 代田浩之	臨床栄養, 2012; 7(121): 38-43

和文著書

1	絶対受けない! Dr. ブランチのケースカンファレンス英語 LIVE; 病歴と身体所見から解き明かすホンモノの臨床推	ジョエル・ブランチ, 井上健司	羊土社, 2012年4月27日刊行
2	不整脈, 人工ペースメーカーの植込みと適応	戸叶隆司, 中里祐二	今日の循環器疾患治療指針
3	第7章 徐脈性不整脈 2) 房室ブロックの病態と臨床	戸叶隆司, 中里祐二, 井上博, 村川祐二編	臨床不整脈学, 東京: 南江堂
4	房室ブロックの病態と臨床	戸叶隆司, 中里祐二	不整脈学 (井上 博, 村川 裕二共編); 南江堂, 2012: 314-319

	内 容	編者・著者	掲載情報等
5	説明すべき事項, 1. 日常生活で生じうる制約, 薬剤: 必要な薬剤と注意すべき薬剤	林 英守, 中里祐二	奥村 謙編, ペースメーカー・ICD/CRT/CRT-D, 東京; メジカルレビュー社, 2012: 208-215
6	もう迷わない! 心房細動治療の進め方, 2. 治療エンドポイントの設定: 症状の改善か, 生命予後か	関田 学, 中里祐二	奥村 謙編, もう迷わない! 心房細動マネジメント, 東京; メジカルレビュー社, 2012: 60-65
7	期外収縮は予後予測因子か	住吉正孝	不整脈学, 井上 博, 村川裕二編, 東京; 南江堂, 2012: 330-332
8	STEMI (ST上昇型急性心筋梗塞) へのPCIでの末梢保護	和田英樹, 諏訪 哲	Circulation up-to-date, 2012; 7(5): 496-502
和文報告			
1	うつ病に対する電気けいれん療法によって誘発されたWideQRS頻発の1例	小田切史徳, 関田 学, 小松さやか, 平野景子, 杉原匡美, 小松かおる, 林 英守, 戸叶隆司, 住吉正孝, 中里祐二, 代田浩之	心臓, 2012; 44(Supple 2): 56-62
2	これから求められる卒前医学教育と大学院教育および臨床研修のあり方	壇原 高, 長岡 功, 西塚雅子, 清水俊明, 建部一夫, 村上 晶, 櫻井 隆, 富木裕一, 村山 尚, 宇賀貴紀, 奈良武司, 月澤美代子, 込山悦子, 大友義之, 和久本芳彰, 染谷明正, 鈴木祐介, 高久智生, 染谷朋之助, 住吉正孝, 鈴木勉, 伊藤嘉章, 渡邊徹雄, 高崎 覚, 岡島勝信, 磯部 豊, 新井 一, 木南英紀	平成23年度順天堂医学教育・卒後教育ワークショップ報告, 順天堂医学, 2012; 58: 248-255
3	胸痛とニトログリセリンの舌下投与にて改善するST低下が認められた急性肺血栓塞栓症の1例	大井川哲也, 横松友紀, 由宇博重, 柳沼憲志, 加藤洋一, 中里祐二	CVIT Jpn Ed, 2012; 4: 104-109
特別講演・招待講演等			
1	新規血管炎症性マーカー Pentraxin3の測定系開発から臨床展開へ	井上健司	第327回順天堂医学会学術集会 医学研究のUP-TO-DATE
2	ペーシングリードの特性と選択 3. 留置困難例におけるリード選択	戸叶隆司	第4回植込みデバイス冬季大会, 北九州, 2012年2月
3	ペースメーカー植込み後の不整脈とその治療	戸叶隆司	2012年ペースメーカー友の会静岡支部総会
4	心室性期外収縮 (PVC) と 心室性不整脈	戸叶隆司	第15回静岡東部心電図セミナー, 沼津, 2012年10月
5	Present and future impact of the public health policy on the treatment of cardiac arrhythmias. Joint session with World Society of Arrhythmias. Session III. State of the art. In Asia	Nakazato Y	XV International Symposium on Progress in Clinical Pacing 2012, Rome, Italy, Dec 4th 2012
学会発表 (国際)			
1	Sequential organ failure assessment (sofa) score is superior to multiple biomarkers for the risk stratification in patients with severe chest pain	Inoue K, Maruyama M, Diada H	European society of cardiology congress, 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
2	Impaired Function of Circulating CD34+CD45- Cells in Patients with Persistent Atrial Fibrillation is Restored by the Bepridil Hydrochloride	Katoh Y, Hashimoto T, Gakuto Y, Yuu H, Yamase M, Enjohji Y, Daida H, Nakazato Y	Basic Cardiovascular Science Conference 2012-Molecular Mechanisms of Cardiovascular Disease
3	Sinus converting efficacy of amiodarone vs bepridil for persistent atrial fibrillation	Yamase M, Enjohji Y, Nakazato Y	8th Annual Congress of the European Cardiac Arrhythmia Society, Munich, Germany, April 20, 2012
4	Induction of ventricular tachyarrhythmias by new algorithm for minimizing right ventricular pacing in patients with cardiac dysfunction	Hayashi H, Sekita G, Komatsu K, Tokano T, Sumiyoshi M, Nakazato Y, Daida H	Hear Rhythm Society 2012, Boston, USA, May 10, 2012
5	Proarrhythmic effect by new algorithm for minimizing right ventricular pacing in patients with cardiac dysfunction	Hayashi H, Sekita G, Komatsu K, Nakazato Y, Daida H	Cardiostim 2012, Nice, France, June 13
6	Association of plasma omega-3 to omega-6 polyunsaturated Fatty Acid ratio with Apical Ballooning Syndrome (Tako-Tsubo Cardiomyopathy-TTC)	Nagamine S, Katoh Y, Wada T, Isogai H, Yuu H, Ozaki D, Shimai R, Yamase M, Yaginuma K, Yokoyama K, Oigawa T, Tokano T, Daida H, Nakazato Y	American Heart Association. Scientific Sessions 2012, Los Angeles, Nov. 4, 2012 (演題査読あり)
7	Association of plasma n-3 to n-6 polyunsaturated Fatty Acid Ratio with Tako-Tsubo Cardiomyopathy (TTC)	Nagamine S, Katoh Y, Nakazato Y	The 29th Annual Meeting of the International Society for Heart Research (ISHR) Japanese Session, Fukuoka, Japan, Oct 27, 2012 (演題査読あり)
8	Impaired Function of Circulating CD34+VEGFR2+ Cells in Patients with Persistent Atrial Fibrillation is Restored by the Bepridil Hydrochloride	Katoh Y, Yozu G, Wada T, Isogai H, Yuu H, Ozaki D, Shimai R, Yamase M, Yaginuma K, Yokoyama K, Oigawa T, Tokano T, Daida H, Nakazato Y	American Heart Association-Basic Cardiovasc Science 2012, New Orleans, July 23, 2012 (演題査読あり)
9	Ion channel remodeling in failing and non-failing hearts of inherited dcm mouse model -usefulness of running wheel in detection of heart failure-	Sugihara M, Suzuki T, Odagiri F, Nakazato Y, Daida H, Sakurai T, Morimoto S, Kurebayashi N	the 56th Biophysical Society Annual Meeting, San Diego, USA, Feb 26, 2012
10	Prognostic Utility of combination of Red Blood Cell Distribution Width and hs-CRP as predictors of Mortality in Patients After Percutaneous Coronary Intervention	Tsuboi S	アメリカ心臓病学会 (ロサンゼルス), 2012年11月6日

学会発表 (国内)

11	血液培養検査 (血培) を施行した際の食事摂取量に注目した菌血症の臨床的推測の検討	田 俊仁, 小松孝行, 山内雅史, 村山 豪, 井上健司	第109回日本内科学会講演会, 2012
12	深部静脈血栓肺塞栓症発症時に妊娠が判明し急性期治療方針に苦悩した1症例	尾崎 大	第225回日本循環器学会関東甲信越地方会 東京ステーションコンファレンス, H24年9月29日
13	深部静脈血栓・肺塞栓症発症時に妊娠が発覚し急性期治療方針に苦慮した1症例	尾崎 大	第19回肺塞栓症研究会・学術集会, ホテルイースト21, H24年11月24日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
14	320-MDCT (Aquilion One) で prospective ECG gated one beat scan が可能であった持続性心室性二段脈の1例	森田ひとみ, 近藤 武, 佐野始也, 関根貴子, 松谷英幸, 新井雄大, 藤本進一郎, 高瀬真一	第22回日本心血管画像動態学会, 名古屋, 2012.1
15	徐脈性心房細動における320-MDCT を用いた prospective ECG gated one beat scan による冠動脈 CT 撮影	近藤 武, 松谷英幸, 佐野始也, 関根貴子, 新井雄大, 森田ひとみ, 藤本進一郎, 高瀬真一	第22回日本心血管画像動態学会, 名古屋, 2012.1
16	Duke Clinical Score による High risk および Low risk 群に Coronary CT Angiography を行うべきか?	近藤 武, 長岡秀樹, 藤本進一郎, 児玉隆秀, 杉山純一, 折原理顕, 近藤 誠, 遠藤彰, 深澤 浩, 大井田史継, 高瀬真一	第22回日本心血管画像動態学会, 名古屋, 2012.1
17	Plaque Labeling in CT Angiography for the Assessment of Plaque Composition: Validation by IVUS-Virtual Histology	Fujimoto S, Kodama T, Kondo T, Orihara T, Sugiyama J, Kondo M, Endoh A, Fukazawa H, Nagaoka H, Ohida A, Takase S, Narula J	The 76th Annual Scientific Meeting of the Japanese Circulation Society, Fukuoka, Japan, 2012.3
18	Coronary CT Angiography-Based Coronary Risk Re-stratification in Subjects Presenting with No or Atypical Chest Symptoms	Fujimoto S, Kondo T, Kodama T, Orihara T, Sugiyama J, Kondo M, Endoh A, Fukazawa H, Nagaoka H, Ohida A, Takase S, Narula J	The 76th Annual Scientific Meeting of the Japanese Circulation Society, Fukuoka, Japan, 2012.3
19	Development of New Risk Score for Pre-test Probability of Obstructive Coronary Artery Disease in Coronary CT Angiography	Fujimoto S, Kondo T, Kodama T, Orihara T, Sugiyama J, Kondo M, Endoh A, Fukazawa H, Nagaoka H, Ohida A, Takase S, Narula J	The 76th Annual Scientific Meeting of the Japanese Circulation Society, Fukuoka, Japan, 2012.3
20	Possibility of Detection the Plaque Vasculature by Plaque Delayed Enhancement in Coronary CT Angiography	Fujimoto S, Kondo T, Kodama T, Orihara T, Sugiyama J, Kondo M, Endoh A, Fukazawa H, Nagaoka H, Ohida A, Takase S, Narula J	The 76th Annual Scientific Meeting of the Japanese Circulation Society, Fukuoka, Japan, 2012.3
21	Gender-specificity in Coronary Heart Disease Evaluated by Coronary CT Angiography	Kondo M, Kondo T, Orihara T, Sugiyama J, Kodama T, Endoh A, Fujimoto S, Fukazawa H, Nagaoka H, Ohida A, Takase S, Narula J	The 76th Annual Scientific Meeting of the Japanese Circulation Society, Fukuoka, Japan, 2012.3
22	Significance of Coronary CT Angiography (CCTA) in High or Low Risk Group of Duke Clinical Score	Kondo T, Fujimoto S, Kodama T, Orihara T, Kondo M, Sugiyama J, Endoh A, Fukazawa H, Nagaoka H, Ohida A, Takase S, Narula J	The 76th Annual Scientific Meeting of the Japanese Circulation Society, Fukuoka, Japan, 2012.3
23	Very Late Stent Thrombosis after Sirolimus-Eluting Stent Implantation due to Incomplete Stent Apposition Detected on CTCA	Orihara T, Kondo M, Sugiyama J, Kodama T, Akira Endo A, Fujimoto S, Fukazawa H, Nagaoka H, Ohida A, Kondo T, Takase S	The 76th Annual Scientific Meeting of the Japanese Circulation Society, Fukuoka, Japan, 2012.3
24	脳梗塞患者における冠動脈疾患リスクー冠動脈 CT 血管造影における検討	近藤 武, 藤本進一郎, 高村和久, 折原理顕, 近藤 誠, 深澤 浩, 大井田史継	第60回日本心臓病学会学術集会, 金沢, 2012.9

	内 容	編者・著者	掲載情報等
25	320-Area Detector CT を用いた強制終了による1-Beat Scan の有用性－さらなる被ばく低減を目指して	新井雄大, 近藤 武, 藤本進一郎, 森田ひとみ, 松谷英幸, 関根貴子, 佐野始也, 高瀬真一	第60回日本心臓病学会学術集会, 金沢, 2012.9
26	冠動脈 CT 撮像後急性冠症候群を発症した連続31症例における責任プラークの特徴	藤本進一郎, 近藤 武, 高村和久, 荒井 洋, 折原理顕, 杉山淳一, 近藤 誠, 遠藤 彰, 深澤 浩, 長岡秀樹, 大井田史継, 高瀬真一	第60回日本心臓病学会学術集会, 金沢, 2012.9
27	心房細動症例における320-ADCT による低被ばく冠動脈 CTA 撮影	近藤 武, 藤本進一郎, 高村和久, 折原理顕, 近藤 誠, 深澤 浩, 大井田史継	第60回日本心臓病学会学術集会, 金沢, 2012.9
28	冠動脈 CT 血管造影施行時のプロプラノール静注によりスバズムが誘発されたと思われた3症例	高村和久, 藤本進一郎, 近藤武, 荒井 洋, 折原理顕, 近藤 誠, 杉山淳一, 遠藤 彰, 深澤 浩, 長岡秀樹, 大井田史継, 高瀬真一	第60回日本心臓病学会学術集会, 金沢, 2012.9
29	冠動脈 CT における新しいプラーク解析ソフトの開発とその有用性	藤本進一郎, 近藤 武, 児玉隆秀, 高村和久, 折原理顕, 杉山淳一, 近藤 誠, 遠藤 彰, 深澤 浩, 長岡秀樹, 大井田史継, 高瀬真一	第60回日本心臓病学会学術集会, 金沢, 2012.9
30	発作性心房細動に対する洞調律維持療法におけるイルベサルタンの有効性に関する検討	戸叶隆司, 加藤悦郎, 遠藤裕久, 和田英樹, 清水孝史, 土井信一郎, 塩澤知之, 比企優, 久保田直純, 田村 浩, 諏訪 哲, 林 英守, 関田学, 住吉正孝, 中里祐二, 代田浩之	第29回日本心電学会学術集会, 千葉, 2012年10月
31	心室細動にて発症しBrugada 様心電図変化を示した“non-dominant”右冠動脈完全閉塞による急性冠症候群の1例	土井信一郎, 戸叶隆司, 加藤悦郎, 遠藤裕久, 和田英樹, 清水孝史, 塩澤知之, 比企優, 久保田直純, 田村 浩, 諏訪 哲, 住吉正孝, 中里祐二, 代田浩之	第29回日本心電学会学術集会, 千葉, 2012年10月
32	Relationship between Paced QRS Duration and Underlying Conduction Disturbances in Patients with Normal Heart Function	Tokano T, Nakazato Y, Komatsu S, Sugihara M, Komatsu K, Yamase M, Hayashi H, Sekita G, Sumiyoshi M, Daida H	第76回日本循環器学会学術集会, 福岡, 2012年3月
33	モードコンバージョン時に補充収縮を捕捉収縮と認識し一過性徐脈をきたしたデュアルチャンバーペーシングの1例	尾藤史康, 戸叶隆司, 木津京子, 島袋全洋, 久保田真司, 奥田 典, 中野岳彦, 土井信一郎, 諏訪 哲, 中里祐二, 住吉正孝, 代田浩之	第27回日本不整脈学会学術集会, 横浜, 2012年7月
34	遠隔モニタリングにより SVC コイルの異常の早期発見が可能であった CRT-D 植込み後の1例	木津京子, 戸叶隆司, 尾藤史康, 島袋全洋, 久保田真司, 奥田 典, 中野岳彦, 比企優, 諏訪 哲, 中里祐二, 住吉正孝, 代田浩之	第27回日本不整脈学会学術集会, 横浜, 2012年7月
35	巨大胸部大動脈瘤を有する難治性混合型神経調節性失神の1例	塩澤知之, 戸叶隆司, 加藤悦郎, 遠藤裕久, 和田英樹, 清水孝史, 土井信一郎, 比企優, 久保田直純, 田村 浩, 諏訪 哲, 住吉正孝, 中里祐二, 代田浩之	第3回失神研究会, 東京

	内 容	編者・著者	掲載情報等
36	溺水 CPA 蘇生後の 急性呼吸窮迫症候群 に対し連続血行動態モニタリングが有用 であった一例	井上照大, 竹内悠二, 和田知 樹, 大森一彦, 大坂裕通, 林 伸洋, 大出靖将, 卯津羅雅彦, 岡本 健	日本救急医学会第63回関東地方 会
37	慢性大動脈解離から心嚢液貯留をきたし た1例	西野阿沙子, 奥山佳央里, 磯 貝浩之, 永嶺 翔, 和田 剛, 尾崎 大, 横松友紀, 由宇博 重, 山瀬美紀, 大井川哲也, 円城寺由久, 加藤洋一, 中里 祐二, 梶本 完, 嶋田晶江, 山本 平, 天野 篤	第223回日本循環器学会関東甲 信越地方会, 東京, 2012年2月 4日
38	ペーシングリードの特性と選択 3. 留置困難例におけるリード選択	戸叶隆司, 中里祐二	日本不整脈学会 第4回植え込 みデバイス関連冬季大会, 北九 州, 2月11日
39	東北地方太平洋沖大地震発生時に東京と 埼玉で ICD に記録された Vtzone の頻拍	南明日香, 渡辺美奈子, 関田 学, 小松かおる, 林 英守, 住吉正孝, 中里祐二, 代田浩 之	日本不整脈学会 第4回植え込 みデバイス関連冬季大会, 北九 州, 2月11日
40	著明な左室壁肥厚と非持続性心室頻拍 を認め ICD の一次予防が有効であった HCM の1例	三浦誠司, 住吉正孝, 土屋洋 人, 小松かおる, 林 英守, 関田 学, 代田浩之, 戸叶隆 司, 中里祐二	日本不整脈学会 第4回植え込 みデバイス関連冬季大会, 北九 州, 2月11日
41	右室ペーシング最小化アルゴリズムによ る心室バックアップペーシングを契機に 心室細動が誘発された肥大型心筋症の1 例	奥山佳央里, 林 英守, 小松 かおる, 関田 学, 住吉正孝, 中里祐二, 代田浩之	日本不整脈学会 第4回植え込 みデバイス関連冬季大会, 北九 州, 2月11日
42	悪性疾患治療のためデバイスの位置移動 を施行した3例	小松さやか, 小松かおる, 四 津学人, 林 英守, 関田 学, 住吉正孝, 中里祐二, 代田浩 之	日本不整脈学会 第4回植え込 みデバイス関連冬季大会, 北九 州, 2月11日
43	Comparison of Two Algorithms for Reduction of Ventricular Pacing in Patients with Sick Sinus Syndrome	Sekita G, Hayashi H, Komatsu S, Komatsu K, Tokano T, Sumiyoshi M, Nakazato Y, Daida H	第76回日本循環器学会総会, 福 岡, 3月17日
44	Impaired Function of Circulating CD34+CD45- Cells in Patients with Persistent Atrial Fibrillation is Restored by the Bepridil Hydrochloride	Gakuto Y, Katoh Y, Yuu H, Yamase M, Enjohji Y, Daida H, Nakazato Y	第76回日本循環器学会総会, 福 岡, 3月17日
45	Relationship between Paced QRS Duration and Underlying Conduction Disturbances in Patients with Normal Heart Function	Tokano T, Nakazato Y, Shiozawa T, Konishi H, Hiki M, Komatsu S, Yamase M, Komatsu K, Hayashi H, Sekita G, Suwa S, Sumiyoshi M, Daida H	第76回日本循環器学会総会, 福 岡, 3月18日
46	Conversion of Persistent AF with bepridil. サテライトセミナー I.2. Pharmacological reverse remodeling in persistent AF with bepridil	中里祐二	第27回日本不整脈学会, 横浜, 2012年7月6日
47	十分な冠拡張薬投与にもかかわらず心室 細動による ICD 適切作動がみられた冠 攣縮性狭心症の1例	比企 優, 戸叶隆司, 遠藤裕 久, 和田英樹, 清水孝史, 土 井信一郎, 塩沢知之, 小西宏 和, 久保田直純, 田村 浩, 諏訪 哲, 木津京子, 尾藤史 康, 久保田真司, 鳥袋全洋, 奥田 典, 住吉正孝, 中里祐 二, 代田浩之	第27回日本不整脈学会, 横浜, 2012年7月6日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
48	Debate II. 心房細動マネージメント, 2. 持続性心房細動の管理: まずは… リズムコントロール	中里祐二	第27回日本不整脈学会, 横浜, 2012年7月7日
49	遠隔モニタリングにより SVC コイルの 異常の早期発見が可能であった CRT-D 植え込みの1例	木津京子, 尾藤史康, 久保田 真司, 鳥袋全洋, 奥田 典, 中野岳彦, 戸叶隆司, 諏訪 哲, 住吉正孝, 中里祐二, 代 田浩之	第27回日本不整脈学会, 横浜, 2012年7月7日
50	心臓ペースメーカー技士養成のためのセ ミナー, ペースメーカー適応と手術の実 際	中里祐二	第27回日本不整脈学会, 横浜, 2012年7月7日
51	Edrophonium により誘発された夜間失 神を伴う右室流出路起源特発性心室頻拍 の1例	林 英守, 関田 学, 奥山佳 央里, 小松さやか, 小松かお る, 代田浩之, 戸叶隆司, 住 吉正孝, 中里祐二	第27回日本不整脈学会, 横浜, 2012年7月7日
52	モードコンバージョン時に補充収縮を 捕捉収縮と認識し一過性徐脈を来した DDD ペーシングの1例	尾藤史康, 木津京子, 久保田 真司, 鳥袋全洋, 奥田 典, 中野岳彦, 戸叶隆司, 諏訪 哲, 住吉正孝, 中里祐二, 代 田浩之	第27回日本不整脈学会, 横浜, 2012年7月7日
53	AED にて蘇生された ST 変化や心原性 酵素の上昇がなく左室収縮正常の左前下 行枝閉塞の急性心筋梗塞の1症例	大井川哲也, 大内翔平, 山瀬 美紀, 柳沼憲志, 中里祐二	第60回日本心臓病学会, 金沢, 2012年9月15日
54	深部静脈血栓肺塞栓症発症時に妊娠が判 明し急性期治療方針に苦慮した1症例	尾崎 大, 柳沼憲志, 磯貝浩 之, 永嶺 翔, 和田 剛, 大内翔平, 由宇博重, 横松友 紀, 山瀬美紀, 大井川哲也, 円城寺由久, 加藤洋一, 中里 祐二	第225回日本循環器学会関東甲 信越地方会, 東京, 2012年9月 28日
55	心室細動にて発症し Brugada 様心電図 変化を示した “non-dominant” 右冠動脈 完全閉塞による急性冠症候群の1例	土井信一郎, 戸叶隆司, 加藤 悦郎, 遠藤裕久, 和田英樹, 清水孝史, 塩澤知之, 比企 優, 久保田直純, 田村 浩, 諏訪 哲, 住吉正孝, 中里祐 二, 代田浩之	第29回日本心電学会学術集会, 幕張, 2012年10月12日
56	発作性心房細動に対する洞調律維持療法 におけるイルベサルタンの有効性に関す る検討	戸叶隆司, 加藤悦郎, 遠藤裕 久, 和田英樹, 清水孝史, 土 井信一郎, 塩澤知之, 比企 優, 久保田直純, 田村 浩, 諏訪 哲, 住吉正孝, 中里祐 二, 代田浩之	第29回日本心電学会学術集会, 幕張, 2012年10月13日
57	アプリンジン使用中に QT 延長から torsades de pointes を呈した慢性腎透析 患者の1例	平野景子, 関田 学, 瀬底正 宏, 奥山佳央里, 小松さやか, 杉原匡美, 小松かおる, 林 英守, 住吉正孝, 中里祐二, 代田浩之	第29回日本心電学会学術集会, 幕張, 2012年10月13日
58	経皮的心肺補助装置, 血漿交換療法によ り救命し得た劇症型心筋炎の1例	秋山泰利, 品田芳明, 渡辺雄 介, 山本信章, 永嶺 翔, 柳 沼憲志, 中里祐二, 橋本 梓, 高原久嗣, 武田之彦, 林野久 紀	第33回日本アフェレーシス学 会, 長崎, 2012年11月9日
59	発作性房室ブロックを含む徐脈性心原 性: パネルディスカッション1, 失神の 鑑別診断: EPS が先か, ILR が先か?	住吉正孝	第4回植え込みデバイス関連冬 季大会, 小倉, 2012.2.11
60	失神患者の自動車運転: 社会問題, 失神・ てんかん・ICD 患者の自動車運転	住吉正孝	第4回植え込みデバイス関連冬 季大会, 小倉, 2012.2.12

	内 容	編者・著者	掲載情報等
61	著明な左室壁肥厚と非持続性心室頻拍を認めICDの一次予防が有効であったHCMの1例	三浦誠司, 住吉正孝, 土屋洋人, 小松かおる, 林 英守, 関田 学, 代田浩之, 戸叶隆司, 中里祐二	第4回植え込みデバイス関連冬季大会, 小倉, 2012.2.11
62	左側胸部の鈍痛を主訴に来院し, 心膜生検により心膜中皮腫と診断した一例	水沢悠子, 井上健司, 三浦誠司, 韋 靖彦, 圓山雅己, 正木克由規, 藤原康昌, 住吉正孝	第222回日本循環器学会関東甲信越地方会
63	遠隔モニタリングによりSVCコイルの異常の早期発見が可能であったCRT-D植え込み後の1例	木津京子, 尾藤史康, 久保田真司, 鳥袋全洋, 奥田 典, 中野岳彦, 戸叶隆司, 比企優, 諏訪 哲, 住吉正孝, 中里祐二, 代田浩之	第27回日本不整脈学会学術大会, 横浜, 2012.7.6
64	十分な冠拡張薬投与にも関わらず心室細動によるICD適切作動がみられた冠攣縮性狭心症の1例	比企 優, 戸叶隆司, 遠藤裕久, 和田英樹, 清水孝史, 土井信一郎, 塩澤知之, 小西宏和, 久保田直純, 田村 浩, 諏訪 哲, 尾藤史康, 木津京子, 鳥袋全洋, 久保田真司, 奥田 典, 住吉正孝, 中里祐二, 代田浩之	第27回日本不整脈学会学術大会, 横浜, 2012.7.6
65	Edrophoniumにより誘発された夜間失神を伴う右室流出路起源特発性心室頻拍の1例	林 英守, 関田 学, 奥山佳央里, 小松さやか, 小松かおる, 代田浩之, 中里祐二, 円城寺由久, 住吉正孝, 戸叶隆司	第27回日本不整脈学会学術大会, 横浜, 2012.7.7
66	モードコンバージョン時に補充収縮を捕捉収縮と認識し一過性徐脈を来たしたデュアルチャンバーペーシングの1例	尾藤史康, 木津京子, 鳥袋全洋, 久保田真司, 奥田 典, 中野岳彦, 戸叶隆司, 土井信一郎, 諏訪 哲, 住吉正孝, 中里祐二, 代田浩之	第27回日本不整脈学会学術大会, 横浜, 2012.7.7
67	心室細動にて発症しBrugada様心電図変化を示した“non-dominant”右冠動脈完全閉塞による急性冠症候群の1例	土井信一郎, 戸叶隆司, 加藤悦郎, 遠藤裕久, 和田英樹, 清水孝史, 塩澤知之, 比企優, 久保田直純, 田村 浩, 諏訪 哲, 住吉正孝, 中里祐二, 代田浩之	第29回日本心電学会学術集会, 千葉, 2012.10.12
68	発作性心房細動に対する洞調律維持療法におけるイルベサルタンの有効性に関する検討	戸叶隆司, 加藤悦郎, 遠藤裕久, 和田英樹, 清水孝史, 土井信一郎, 塩澤知之, 比企優, 久保田直純, 田村 浩, 諏訪 哲, 林 英守, 関田 学, 住吉正孝, 中里祐二, 代田浩之	第29回日本心電学会学術集会, 千葉, 2012.10.13
69	アプリンジン使用中にQT延長からtorsades de pointesを呈した慢性腎透析患者の1例	平野景子, 関田 学, 瀬底正宏, 奥山佳央里, 小田切史徳, 小松さやか, 杉原匡美, 小松かおる, 林 英守, 住吉正孝, 中里祐二, 代田浩之	第29回日本心電学会学術集会, 千葉, 2012.10.13
70	血液培養検査(血培)を施行した際の食事摂取量に注目した菌血症の臨床的推測の検討	恩田 俊仁, 小松 孝行, 山内 雅史, 村山 豪, 井上 健司	第109回日本内科学会講演会, 京都, みやこめっせ, 2012年4月13-15日
71	都市部在住者の血中脂肪酸濃度および脂肪酸バランスと急性冠症候群との関連: 多施設共同横断研究の結果から	西崎祐史, 島田和典, 谷 樹昌, 小川崇之, 安東治郎, 高橋政夫, 山本雅人, 宮内克己, 長尾 健, 平山篤志, 吉村道博, 永井良三, 代田浩之	第60回日本心臓病学会, 金沢, 2012年9月14日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
72	胸痛とニトログリセリンの舌下投与にて改善する ST 低下が認められた急性肺血栓塞栓症の 1 例	大井川哲也, 由宇博重, 柳沼憲志, 加藤洋一, 中里祐二	日本心血管インターベンション治療学会, 2012.7
73	Impaired function of circulating CD34+CD45- cells in patients with persistent atrial fibrillation is restored by the calcium channel blocker bepridil hydrochloride	Yozu G, Katoh Y, Wada T, Isogai H, Yuu H, Ozaki D, Shimai R, Yamase M, Yaginuma K, Yokoyama K, Oigawa T, Tokano T, Nakazato Y	2012 JCS Oral presentation (English), 日本循環器学会学術集会, 福岡, 2012年 3 月
74	AED にて蘇生された, ST 変化や心源性酵素の上昇がなく, 左室収縮正常の左前下行枝閉塞の急性心筋梗塞の 1 症例	大井川哲也, 大内翔平, 山瀬美紀, 柳沼憲志, 中里祐二	第60回日本心臓病学会学術集会
75	溺水 CPA 蘇生後の急性呼吸窮迫症候群に対し連続血行動態モニタリングが有用であった一例	井上照大, 竹内悠二, 和田知樹, 大森一彦, 大坂裕通, 林伸洋, 大出靖将, 卯津羅雅彦, 岡本 健	日本救急医学会第63回関東地方会
76	SFA CTO 病変に対して側枝からの Eagle eye による IVUS が有効であった一例	和田英樹	日本心血管インターベンション治療学会第28回東海北陸地方会, 金沢歌劇座, 2012年 9 月28 日
77	健常男性に発症した肺炎球菌による劇症型心筋炎の一剖検例	和田英樹	日本循環器学会第140回東海・第125回北陸合同地方会, 愛知県女性総合センター, 2012年10 月20日
78	都市部在住者の血中脂肪酸濃度および脂肪酸バランスと急性冠症候群との関連: 多施設共同横断研究の結果から	西崎祐史, 島田和典, 谷 樹昌, 小川崇之, 安東治郎, 高橋政夫, 山本雅人, 宮内克己, 長尾 健, 平山篤志, 吉村道博, 永井良三, 代田浩之	第60回日本心臓病学会, 金沢, 2012年 9 月14日
79	虚血が関与すると考えられた心拍依存性左脚ブロックの一例	渡辺直紀, 山下晴世, 石井研, 小泉学広, 氷室美和, 瀬底正宏, 西崎祐史, 山上伸一郎	第56回日本老年病学会関東地了会, 東京, 2012.9.29
80	ピルジカイニドよりブルガダ型心電図波形および上室性頻脈様高度一度房室ブロックと考えられる波形が誘発された超高齢者の一例	山下晴世, 住吉正孝, 瀬底正宏, 西崎祐史, 山上伸一郎	第60回日本心臓病学会学術総会, 金沢, 2012.9.15
81	心不全に対するトルバプタンの早期効果予測マーカーの検討	瀬底正宏, 西崎祐史, 山下晴世, 山上伸一郎	第60回日本心臓病学会学術総会, 金沢, 2012.9.15
82	DES 時代における高齢者へのベアメタルステントを用いた PCI の有用性	山上伸一郎, 瀬底正宏, 西崎祐史, 山下晴世	第60回日本心臓病学会学術総会, 金沢, 2012.9.16
83	Detection of Congestive Heart Failure in Disease Model Mice Using a Running Wheel	Sugihara M, Suzuki T, Odagiri F, Nakazato Y, Daida H, Sakurai T, Morimoto S, Kurebayashi N	第88回日本生理学会大会, 長野, 2012年 3 月29日
84	拡張型心筋症モデルマウスにおける重症心不全の自発的運動による検出	杉原匡美, 小田切史徳, 鈴木剛, 村山 尚, 中里祐二, 代田浩之, 櫻井 隆, 森本幸生, 呉林なごみ	成24年度生理学若手研究者フォーラム, 東京, 2012年 6 月30日
85	Impact of Baseline Blood Pressure in Diabetic Patients After PCI < Can Optimal Blood Pressure Improve Outcome?	Tsuboi S	第60回日本心臓病学会学術総会, 金沢, 2012年 9 月15日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
86	Red Blood Cell Distribution Width as and hs-CRP interactively Increased Mortality in Diabetic Patients After Percutaneous Coronary Intervention	Tsuboi S	第76回日本循環器学会学術集会, 福岡, 2012年3月18日
87	Temporal Change in Long-Term Outcomes in Elder Patients (> 75 Years) Undergoing Percutaneous Coronary Intervention:A 28-Year Long-term Follow-up in Single Center Registry	Tsuboi S	日本心血管インターベンション治療学会, 新潟, 2012年7月13日
その他 (広報活動を含む)			
1	知っておきたい心臓と血管の病気	中里祐二	平成24年度市川商工会招待講演, 2012年2月9日
2	心原性心肺停止患者に対する当院の取り組み	柳沼憲志, 永嶺 翔, 磯貝浩之, 尾崎 大, 和田 剛, 横松友紀, 由宇博重, 山瀬美紀, 吉田宏志, 大井川哲也, 円城寺由久, 加藤洋一, 中里祐二, 井上貴昭, 松田 繁, 田中裕	茶崖ハートフォーラム2012, 東京, 2月25日
3	無症候性の頻発するPVCはアブレーションの適応である	山瀬美紀, 中里祐二	第6回 Cardiology Debate Conference in Chiba (CDCC), 幕張, 千葉, 3月31日
4	左心耳基部の異所性自動能による心房頻拍の2例	関田 学, 中里祐二, 林 英守, 小松かおる, 戸叶隆司, 鈴木宏昌, 住吉正孝, 代田浩之	臨床心臓電気生理研究会, 東京, 5月26日
5	Non-contact mapping system (Ensite)を用いた房室結節回帰性頻拍の遅伝導路アブレーションに対する新たな治療戦略	山瀬美紀, 円城寺由久, 中里祐二, 溝渕正寛	臨床心臓電気生理研究会, 東京, 5月26日
6	徐脈性不整脈に対するペースメーカーの適応	中里祐二	日本臨床工学技士会主催, ペースメーカー担当関連業務修得セミナー, 東京, 2012年6月23日
7	当院救急外来に搬送された心原性失神患者の臨床的研究	星野哲也, 田中 裕, 山瀬美紀, 中里祐二	第3回失神研究会, 東京, 2012年7月8日
8	心房細動に対する新たな包括的薬物療法	中里祐二	第15回帯広不整脈研究会, 東京, 2012年7月13日
9	A case of acute coronary syndrome with normal ECG, blood test and LV contraction after resuscitation using AED	Ouchi S, Ohigawa T, Isogai H, Nagamine S, Wada T, Ozaki D, Yuu H, Yokomatsu Y, Yamase M, Yaginuma K, Enyoji Y, Katou Y, Nakazato Y, Hoshino T, Matsuda S, Tanaka H	CVIT 2012, Niigata, July 12, 2012
10	心原性脳梗塞予防をみすえた心房細動に対する包括的薬物療法	中里祐二	第3回新鎌北湖カンファレンス, 川越, 2012年7月25日
11	ペーシングサイト: 歴史と推移	中里祐二	SJM 教育セミナー, 神戸, 2012年7月29日
12	肺癌術後合併症「不整脈」	中里祐二, 鈴木建司, 岡田守人, 坪井正博, 井上匡美	第4回肺癌術後合併症座談会, 東京, 2012年9月23日
13	心房細動薬物の薬物治療-病態に応じたアプローチ-	中里祐二	長岡 Circulation Seminar2012, 長岡市, 11月2日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
14	十分な冠拡張薬投与にもかかわらず心室細動によるICD適切作動がみられた冠攣縮性狭心症の1例	比企 優, 戸叶隆司, 関田学, 林 英守, 中里祐二, 山瀬美紀	東京アリスミアカンファレンス, 東京, 2012年11月16日
15	心房細動に対するベプリジルの有効性と安全性	中里祐二	守山野洲医師会講演会, 守山市, 11月29日
16	高血圧を合併した心房細動の治療戦略	住吉正孝	浜川市医師会講演会, 浜川市医師会会館, 2012.9.27四谷支部二火会, JAL CITY 四谷, 2012.10.18
17	心房細動の治療 up to date, 脳梗塞の予防からカテーテルアブレーションまで	住吉正孝	第13回獨協学園 Doctor's Club 学術講演会, 椿山荘, 2012.2.18
18	失神ガイドライン2011にもとづいた失神の診断と治療	住吉正孝	京葉銀行文化プラザ, 千葉, 2012.3.10,
19	心房細動における抗凝固療法の新しい展開	住吉正孝	第295回練馬区学術部内科医会臨床研究会, ホテルメトロポリタン, 2012.5.22
20	心房細動における脳梗塞の予防	住吉正孝	区民健康医学講座(順天堂大学練馬病院・練馬区共催), 順天堂大学練馬病院, 2012.10.20
21	心房細動における抗凝固療法の実際(講演), パネルディスカッション	住吉正孝	城西地区 Network Meeting, 京王プラザホテル, 2012.11.8
22	失神ガイドライン2012にもとづいた失神の診断と治療へのアプローチ(教育講演)	住吉正孝	第41回埼玉不整脈ペーシング研究会, ラフレさいたま, 2012.12.15
23	Treadmill 運動負荷試験および Isoproterenol (ISP) 点滴負荷により, 突然の徐脈と血圧低下を来した1例	小松さやか, 関田学, 小松かおる, 林 英守, 住吉正孝, 代田浩之	第3回失神研究会, 東京, 2012.7.8
24	胸部大動脈瘤を有する難治性の起立性調節障害による失神の1例	塩澤知之, 戸叶隆司, 加藤悦郎, 遠藤裕久, 和田英樹, 清水孝史, 土井信一郎, 比企優, 久保田直純, 田村 浩, 諏訪 哲, 住吉正孝, 中里祐二, 代田浩之	第3回失神研究会, 東京, 2012.7.8
25	失神研究会会長	住吉正孝	第3回失神研究会, 東京, 2012.7.8
26	循環器領域における Red Blood Cell Distribution Width (RDW) の有用性	西崎祐史	第13回「心臓・腎臓・糖尿病を考える会」, 東京都中央区日本橋, 2012年4月23日
27	トルバプタンの追加投与によりうっ血の解除に成功した重症大動脈弁狭窄症と肺性心の合併心不全の1例	西崎祐史	水利尿を考える会 in 城東, ホテルイースト東京21, 江東区東陽, 平成24年7月23日
28	虚血性心疾患における残存リスクを評価する -EPA/AA 比の有用性-	西崎祐史	城東地区 EPA 研究会, ロイヤルパークホテル, 中央区日本橋, 2012年10月29日

呼吸器内科学 [呼吸器内科学講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	The effect of comorbidity on the prognosis of acute lung injury and acute respiratory distress syndrome	Ando K, Doi T, Moody SY, Ohkuni Y, Sato S, Kaneko N	Internal Medicine, 2012; 51: 1835-1840
2	Possible role of tocilizumab, anti-interleukin 6 receptor antibody, the new approach to cancer cachexia	Ando K, Takahashi F, Motojima S, Nakashima K, Kaneko N, Hoshi K, Takahashi K	J Clin Oncol, 2012; 31(6): e69-72
3	Quantitative CT analysis of small pulmonary vessels in Lymphangioleiomyomatosis	Ando K, Tobino K, Kurihara M, Kataoka H, Doi T, Hoshika Y, Takahashi K, Seyama K	European Journal of Radiology, 2012; 81: 3925-3930
4	Factors influencing weaning from mechanical ventilation in elderly patients with severe pneumonia	Fujii M, Iwakami SI, Takagi H, Itoigawa Y, Ichikawa M, Iwakami N, Ishiwata T, Seyama K, Takahashi K	Geriatr Gerontol Int, 2012; 12(2): 277-283
5	Uterine angiosarcoma associated with lymphangioleiomyomatosis in a patient with tuberous sclerosis complex: an autopsy case report with immunohistochemical and genetic analysis	Hayashi T, Koike K, Kumasaka T, Saito T, Mitani K, Terao Y, Ogishima D, Yao T, Takeda S, Takahashi K, Seyama K	Hum Pathol, 2012; 43: 1777-1784
6	Malignant lymphoma with diffuse cardiac involvement detected by multiple imaging examinations: a case report	Ishiwata T, Harada N, Ko R, Hara M, Sekiya M, Sasaki M, Nobukawa B, Takahashi K	J Med Case Rep, 2012; 6: 193
7	¹⁸ F-FDG uptake on PET could be a predictive marker of excision repair cross-complementation group 1 (ERCC1) expression in patients with thoracic neoplasms?	Kaira K, Endo M, Shukuya T, Kenmotsu H, Naito T, Ono A, Tsuya A, Nakamura Y, Takahashi T, Murakami H, Kondo H, Nakajima T, Yamamoto N	Neoplasma, 2012; 59(3): 257-263
8	Effect of continuation of chemotherapy on quality of life in elderly patients with lung cancer -Comparison with that in younger patients-	Koyama R, Miura K, Yae S, Murakami A, Takahashi K	Juntendo Medical Journal, 2012; 58(6): 506-511
9	Blockade of CD70-CD27 Interaction inhibits induction of allergic lung inflammation in mice	Makino F, Ito J, Abe Y, Harada N, Kamachi F, Yagita H, Takahashi K, Okumura K, Akiba H	Am J Respir Cell Mol Biol, 2012; 47(3): 298-305
10	Hypoxia induces gefitinib resistance in non-small-cell lung cancer with both mutant and wild-type epidermal growth factor receptors	Minakata K, Takahashi F, Nara T, Hashimoto M, Tajima K, Murakami A, Nurwidya F, Yae S, Koizumi F, Moriyama H, Seyama K, Nishio K, Takahashi K	Cancer Sci, 2012; 103(11): 1946-1954
11	Hydration with magnesium and mannitol without furosemide prevents the nephrotoxicity induced by cisplatin and pemetrexed in patients with advanced non-small cell lung cancer	Muraki K, Koyama R, Homma Y, Yagishita S, Shukuya T, Takahashi F, Ohashi R, Takahashi K	J Thorac Dis, 2012; 4(6): 562-8

	内 容	編 者 ・ 著 者	掲 載 情 報 等
12	Hydration with magnesium and mannitol without furosemide prevents the nephrotoxicity induced by cisplatin and pemetrexed in patients with advanced non-small cell lung cancer	Muraki K, Koyama R, Honma Y, Yagishita S, Shukuya T, Ohashi R, Takahashi F, Kido K, Iwakami S, Sasaki S, Iwase A, Takahashi K	J Thorac Dis, 2012; 4(6): 562-568
13	A case of pseudomembranous aspergillus tracheobronchitis in an asthma patient receiving inhaled corticosteroid therapy	Nagashima O, Iwase A, Yae T, Kadoya K, Ishimori A, Kuriyama S, Koyama R, Homma N, Ienaga H, Takahashi K	The Journal of the Japan Society for Respiratory Endoscopy (気管支学), 2012; 34(1): 71-73
14	High prevalence of gene abnormalities in young patients with lung cancer	Nagashima O, Ohashi R, Yoshioka Y, Inagaki A, Tajima M, Koinuma Y, Iwakami S, Iwase A, Sasaki S, Tominaga S, Takahashi K	J Thorac Dis, 2012; 5: 27-30
15	Acute hemorrhage in a giant bulla	Nagashima O, Suzuki Y, Iwase A, Takahashi K	Intern Med, 2012; 51: 2673
16	Comparison of vinorelbine plus cisplatin and s-1 plus cisplatin in concurrent chemoradiotherapeutic regimens for unresectable stage III non-small cell lung cancer	Shukuya T, Takahashi T, Harada H, Akamatsu H, Sakaguchi C, Imai H, Ono A, Nakamura Y, Tsuya A, Kenmotsu H, Naito T, Murakami H, Endo M, Takahashi K, Yamamoto N	Anticancer Res, 2012; 32(2): 675-680
17	Hochuekkito (TJ-41), a Kampo Formula, Ameliorates Cachexia Induced by Colon 26 Adenocarcinoma in Mice	Yae S, Takahashi F, Yae T, Yamaguchi T, Tsukada R, Koike K, Minakata K, Murakami A, Nurwidya F, Kato M, Tamada M, Yoshikawa M, Kobayashi H, Seyama K, Takahashi K	Evidence-Based Complementary and Alternative Medicine. Evid Based Complement Alternat Med. 2012; 2012: 976926. doi: 10.1155/2012/976926. Epub 2012 Dec 24
18	Alternative splicing of CD44 mRNA by ESRP1 enhances lung colonization of metastatic cancer cell	Yae T, Tsuchihashi K, Ishimoto T, Motohara T, Yoshikawa M, Yoshida GJ, Wada T, Masuko T, Mogushi K, Tanaka H, Osawa T, Kanki Y, Minami T, Aburatani H, Ohmura M, Kubo A, Suematsu M, Takahashi K, Saya H, Nagano O	Nature Communications, 2012; 3(883)
19	Pulmonary rehabilitation program including respiratory conditioning for chronic obstructive pulmonary disease (COPD): Improved hyperinflation and expiratory flow during tidal breathing	Yoshimi K, Ueki J, Seyama K, Takizawa M, Yamaguchi S, Kitahara E, Fukazawa S, Takahama Y, Ichikawa M, Takahashi K, Fukuchi Y	J Thorac Dis, 2012; 4(3): 259-264

英文総説

1	Malignant lymphoma with diffuse cardiac involvement detected by multiple imaging examinations: a case report	Ishiwata T, Harada N, Ko R, Hara M, Sekiya M, Sasaki M, Nobukawa B, Takahashi K	J Med Case Rep, 2012; 6(1): 193
2	Lung cancer stem cells: Tumor biology and clinical implications	Nurwidya F, Murakami A, Takahashi F, Takahashi K	Asia-Pacific Journal of Clinical Oncology, 2012; 8: 217-222
3	Molecular mechanisms contributing to resistance to tyrosine kinase-targeted therapy for non-small cell lung cancer	Nurwidya F, Murakami A, Takahashi F, Takahashi K	Cancer Bio Med, 2012; 9: 18-22

	内 容	編者・著者	掲載情報等
4	From tumor hypoxia to cancer progression: the implications of hypoxia-inducible factor-1 expression in cancers	Nurwidya F, Takahashi F, Minakata K, Murakami A, Takahashi K	Anatomy & Cell Biology, 2012; 45: 73-78
5	Epithelial Mesenchymal Transition in Drug Resistance and Metastasis of Lung Cancer	Nurwidya F, Takahashi F, Murakami A, Takahashi K	Cancer Res Treat, 2012; 44(3): 151-156
6	Year in review 2011: acute lung injury, interstitial lung diseases, physiology, sleep and lung cancer	Takahashi K, Eves ND, Piper A, Song Y, Maher TM	Respirology, 2012; 17(3): 554-562
7	Cigarette-smoke induced emphysema in senescence-prone mice	Togo S, Koike K, Seyama K	The Senescence-Accelerated Mouse (SAM): Achievements and Future Directions. Chapter, 2012; 43: 475-488

英文報告

1	Malignant lymphoma with diffuse cardiac involvement detected by multiple imaging examinations: a case report	Ishiwata T, Harada N, Ko R, Hara M, Sekiya M, Sasaki S, Nobukawa B, Takahashi K	Aquatic Biosystems, 2012; 6(193): 1-5
2	Meeting report: Current cancer perspectives from the 9th annual meeting of the Japanese society of medical oncology	Nurwidya F, Takahashi F, Takahashi K	Thoracic Cancer, 2012; 3: 94-97

和文原著

1	出血性胃潰瘍を合併し、貧血に鑑別に苦慮した特発性血小板減少性紫斑病合併肺癌の1例	安藤克利, 吉見 格, 十合晋作, 関谷充晃, 瀬山邦明, 高橋和久	日本呼吸器学会雑誌, 2012; 1(1): 51-55
2	大量胸水で発症し、胸膜癒着術が奏功したリンパ形質細胞性リンパ種の1例	安藤克利, 長岡鉄太郎, 落合友則, 十合晋作, 櫻井弘子, 高橋和久	呼吸, 2012; 31(6): 570-574
3	頭蓋内類上皮血管内皮腫で発症し、胸膜、肺病変を伴い進行がきわめて急速であった若年者の1例	加藤元康, 森 貴紀, 小山 良, 長岡鉄太郎, 高持一矢, 藤村純也, 石井尚登, 植草利公, 清水俊明, 鈴木 健司, 新井一, 高橋和久	THE LUNG perspectives, 2012; 20(3): 222-227
4	【医学研究のUP-TO-DATE】乳癌の浸潤・転移・治療抵抗性のメカニズムの検討	高橋史行	順天堂医学, 2012; 58: 288-292
5	非小細胞肺癌における Gefitinib 投与後の Erlotinib の有効性に関する後ろ向き検討	村上朗子, 大橋里奈, 南方邦彦, 小山 良, 村木慶子, 宿谷威仁, 難波由喜子, 高 遼, 柳下薫寛, 桂 蓉子, 高橋史行, 桜庭晶子, 高橋和久	癌と化学療法, 2012; 39(9): 1357-1361
6	成人気管支喘息におけるストレスの関与の検討	熱田 了, 原田紀宏, 桂 蓉子	順天堂医学, 2012; 58(5): 465

和文総説

1	【内科医のための気管支喘息と COPD 診療】気管支喘息, COPD の診断・治療をする前に リンパ脈管筋腫症とは COPD との鑑別が重要	安藤克利, 市川昌子, 瀬山邦明	Medicina, 2012; 49: 420-423
2	リンパ脈管筋腫症とは - COPD との鑑別が重要 -	安藤克利, 市川昌子, 瀬山邦明	Medicina, 2012; 49: 420-423
3	リンパ脈管筋腫症 (LAM) 治療の最前線	安藤克利, 菅野康二, 小林 功, 高木 陽, 瀬山邦明	呼吸, 2012; 31: 612-619

	内 容	編者・著者	掲載情報等
4	リンパ脈管筋腫症 (LAM) の分子病態学	安藤克利, 瀬山邦明	分子呼吸器病, 2012; 16: 47-51
5	リンパ脈管筋腫症 (LAM) 治療の最前線	安藤克利, 瀬山邦明	呼吸, 2012; 31(7): 612-619
6	【呼吸器病学 TOPICS 2012】びまん性肺疾患 リンパ脈管筋腫症 (LAM) の分子病態学	安藤克利, 瀬山邦明	分子呼吸器病, 2012; 16: 47-51
7	【先天代謝異常症候群 (第2版) (下) - 病因・病態研究, 診断・治療の進歩 -】 α1-アンチトリプシン欠損症	安藤克利, 瀬山邦明	日本臨床別冊 先天代謝異常症候群, 2012; (下): 865-869
8	シロリムスの現状と今後	安藤克利, 星加義人, 瀬山邦明	呼吸器内科, 2012; 22(2): 139-147
9	リンパ脈管筋腫症の遺伝子異常と新たな治療戦略	安藤克利, 星加義人, 瀬山邦明	呼吸器内科, 2012; 21(6): 557-564
10	治療/具体的な診療上の問題点にどう対処するか 重症喘息の治療と管理 抗IgE抗体と全身ステロイド投与の実際	伊藤 潤, 熱田 了	Medical Practice, 2012; 29(4): 653-658
11	HOT・補助換気療法	塩田智美, 高橋和久	日本内科学会雑誌, 2012; 101(6): 1618-1623
12	腫瘍随伴症候群	加藤元康, 高橋和久	成人病と生活習慣病, 2012; 42(1): 42-46
13	頭蓋内類上皮血管内皮腫で発症し, 胸膜, 肺病変を伴い進行がきわめて急速であった若年者の1例	加藤元康, 森 貴紀, 小山良, 長岡鉄太郎, 高持一矢, 藤村純也, 石井尚登, 植草利公, 清水俊明, 鈴木健司, 新井 一, 高橋和久	THE LUNG perspective, 2012; 20(3): 2-7
14	【いま, 内科薬はこう使う】呼吸器薬 去痰薬	関谷充晃, 吉見 格, 瀬山邦明	Medicina, 2012; 49: 108-111
15	【いま, 内科薬はこう使う】呼吸器薬 鎮咳薬	桂 蓉子, 熱田 了, 瀬山邦明	Medicina, 2012; 49: 106-107
16	【呼吸器疾患におけるトランスレーショナルリサーチ】肺癌	高橋史行, 高橋和久	呼吸器内科, 2012; 21: 485-489
17	呼吸器系の生物学 - MicroRNA と呼吸器疾患	高橋史行, 佐藤 匡, 高橋和久	Annual Review 呼吸器, 2012; 27-33
18	肺癌個別化治療とは	高橋和久	内科, 2012; 110(5): 690-691
19	抗真菌薬	高橋和久	臨床と研究, 2012; 89(10): 73-76
20	上大静脈症候群	高橋和久	内科 増大号, 2012; 109(6): 1183-1186
21	肺高血圧症の早期診断・治療における院内連携の重要性 - 順天堂大学医学部附属順天堂医院における院内連携の実際 -	高崎芳成, 小西博広, 守尾嘉晃, 松下雅和	日経メディカル, 2012; 9: 1-3
22	がん性リンパ管症	高 遼, 高橋和久	呼吸, 2012; 31(12): 1135-1138
23	【食品と疾病 リコペン】呼吸器疾患とリコペン	山本 侑, 瀬山邦明	Functional Food, 2012; 96-101
24	症例に学ぶ 慢性呼吸器疾患 COPD の急な発熱, 何を考えてどのように診療していくか?	児玉裕三, 長濱久美, 高橋和久	順天堂医学, 2012; 58: 192-195
25	ぱっと手にとるシリーズ 経過別ポケット看護過程	児玉裕三	呼吸器, 2012; メディカルレビュー社 編集協力

	内 容	編者・著者	掲載情報等
26	呼吸器疾患に伴う肺高血圧症のマネジメント 1) COPD に伴う肺高血圧症	守尾嘉晃	呼吸内科, 2012; 21: 181-188
27	COPD: 開発が期待される薬物	十合晋作, 長濱久美, 植木純	医学出版 Medicinal, 2012; 2(3): 125-134
28	【肺癌 実地医家に不可欠の最新の臨床知識とその活用】 治療/特定の肺癌の治療戦略とその有効性 進行期非小細胞肺癌の治療戦略 扁平上皮癌 標準治療と薬剤選択	宿谷威仁	Medical Practice, 2012; 29(6): 1006-1012
29	気管支喘息, COPD 安定期の治療 COPD の内科的最大限の治療とは	植木 純, 熱田 了, 十合晋作	Medicina, 2012; 49(4): 466-469
30	悪性中皮腫の血中マーカー「メソテリン」	森 貴紀, 高橋和久	Medical Technology, 2012; 40(3): 248-429
31	リンパ脈管筋腫症	瀬山邦明	日本内科学会雑誌, 2012; 101: 2757-2765
32	呼気 NO 濃度と気道炎症の評価	石森絢子, 熱田 了	呼吸と循環, 2012; 60(2): 151-158
33	【総合的に考える高齢者の呼吸器疾患】 基礎医学とのダイアローグ ビタミンC と老化, 呼吸器疾患	石神昭人, 小池建吾, 佐藤匡, 丸山直記, 瀬山邦明	THE LUNG-perspectives, 2012; 20: 182-185
34	気胸の家族歴と特徴的な CT 所見を認めた Birt-Hogg-Dube 症候群の 1 例	石塚聖洋, 宮崎泰成, 岡本師, 駒崎義利, 玉岡明洋, 瀬山邦明, 稲瀬直彦	お茶の水医学雑誌, 2012; 60: 113-117
35	肺癌合併 COPD の診断・治療・評価	石渡俊次, 高橋和久	クリニシアン, 2012; 59: 899-905
36	高齢者の呼吸器疾患	村木慶子, 高橋和久	公衆衛生, 2012; 76(5): 360-364
37	【希少呼吸器疾患】 Erdheim-Chester 病	長濱久美, 瀬山邦明	呼吸器内科, 2012; 22: 102-107
38	吸入ステロイド療法の問題点とアドヒアランスの向上	牧野文彦, 熱田 了	喘息, 2012; 25(2): 170-174
39	吸入ステロイド時代に残された喘息診療の課題	矢崎義雄, 永田 真, 高久洋太郎, 熱田 了	Medical Practice, 2012; 29(4): 565-579
40	喫煙と肺癌	柳下薫寛, 高橋和久	呼吸器内科, 2012; 22(3): 203-208
41	血管新生阻害薬の使い方	柳下薫寛, 小林 功, 高木陽, 竹川英徳, 鈴木洋平, 本間裕一郎, 高橋和久	内科臨床雑誌, 2012; 110(5)
42	【最近10年で最も進歩した研究分野を検証する】 リンパ脈管筋腫症 (LAM)	林大久生, 瀬山邦明	呼吸, 2012; 31: 840-844
和文著書			
1	やさしい英語で外来診療	安藤克利(著), 大山 優(監修)	羊土社, 2012
2	リンパ脈管筋腫症 (LAM). 希少疾患/難病の診断・治療と製品開発	安藤克利, 瀬山邦明	(株)技術情報協会, 2012; 1082-1097
3	治療の進歩 新しい局面を迎えた LAM 治療	安藤克利, 瀬山邦明	Annual Review 呼吸器; 2012: 199-208
4	新しい局面を迎えた LAM 治療	安藤克利, 瀬山邦明	Annual Review, 2012: 199-208
5	循環器救急患者の初期対応/酸素療法と血液ガス分析	塩田智美, 小林 功	今日の循環器疾患治療指針; 医学書院, 2012: 68-70

	内 容	編者・著者	掲載情報等
6	循環器救急患者の初期対応／呼吸管理と呼吸補助装置（人工呼吸器）	塩田智美	今日の循環器疾患治療指針；医学書院，2012：74-75
7	I 呼吸器系の生物学-5 MicroRNA と呼吸器疾患	高橋史行，佐藤 匡，高橋和久	Annual Review 呼吸器. 永井厚志，巽浩一郎，桑野和善，高橋和久(編集)；(株)中外医学社，2012.1.30 (ISBN978-4-498-13008-1)：27-33
8	肺がん検診のための胸部 X 線読影テキスト	高橋和久(編集委員)	日本肺癌学会集団検診委員会／胸部 X 線写真による肺癌検診小委員会(編)；金原出版(株)，2012.4.25 (ISBN978-4-307-07089-8)
9	肺癌，今日の治療指針2012年版〔ポケット判〕	高橋和久	山口徹，北原光夫，福井次久(総編集)；(株)医学書院，2012.1.1 (ISBN978-4-260-01413-7)：283-286
10	肺癌，今日の診療のために ガイドライン外来診療2012	高橋和久	泉孝英(編集主幹)；日経メディカル開発，2012.3.26 (ISBN978-4-931400-66-5)：518-521
11	II 疾患の病因と病態-6 肺癌と Cancer-associated fibroblast (CAF)	十合晋作，高橋和久	Annual Review 呼吸器. 永井厚志，巽浩一郎，桑野和善，高橋和久(編集)；(株)中外医学社，2012.1.30 (ISBN978-4-498-13008-1)：99-106
12	高齢者の呼吸器科疾患	村木慶子，高橋和久	公衆衛生，2012；76(5)：360-364
13	Erdheim-Chester 病. 知っておくと役に立つまれな呼吸器関連疾患50	長濱久美，瀬山邦明，高橋和久	酒井文和(編集)；(株)シナノパブリッシングプレス，2012.12.25 (ISBN978-4-7719-0403-3)：204-209
14	腫瘍内科 がん幹細胞に対する治療戦略	八戸敏史，永野 修，佐谷秀行	科学評論社，2012年11月：467-474
15	呼吸 CD44の機能的解析	八戸敏史	科学評論社，2012年12月：1099-1105
和文報告			
1	シロリムスによる LAM の治療経験	安藤克利，瀬山邦明，佐藤輝彦，鈴木一廣，星加義人，飛野和則，栗原正利，片岡秀之，高橋和久	厚生労働科学研究費補助金年知性疾患克服研究事業 呼吸不全に関する調査研究班 平成23年度研究報告書，P257-262，2012
2	EMT を標的とした新規の特発性肺線維症治療薬の開発	吉岡泰子，高橋史行，内藤久士，中野裕康，林大久生	平成24年度学長特別共同プロジェクト研究報告書，2012
3	喘息に特異的な肺胞マクロファージのポピュレーションにおける補助シグナル分子の役割	原田紀宏	平成22～23年度科学研究費助成事業(科学研究費補助金)研究成果報告書(若手研究 B)，2012
4	BTG2発現低下による乳癌悪性化および上皮間葉転換・幹細胞増加のメカニズムの検討	高橋史行，奈良武司	平成24年度科学研究費・基盤研究(C)実施報告書，2012
5	特発性肺線維症治療薬の開発	高橋和久，高橋史行	平成24年度 A-STEP 研究成果最適展開支援プログラム・実施報告書，2012
6	肺癌の EGFR-TKI 耐性機序における低酸素環境と幹細胞および EMT の関与	高橋和久，高橋史行	平成24年度科学研究費・基盤研究(C)実施報告書，2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
7	慢性閉塞性肺疾患 (COPD) の発症と病態に關与する microRNA-SMP30 ノックアウトマウスを用いた解析	佐藤 匡, 三井亜樹, 加藤元康, 高橋史行, 関谷充晃, 児玉裕三, 瀬山邦明, 高橋和久	厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 呼吸不全に關する調査研究 (平成24年度報告書), 2012
8	肺癌の EGFR-TKI 耐性機序における EMT, microRNA, 幹細胞の検討	宿谷威仁, 高橋史行, 奈良武司	平成24年度プロジェクト研究費報告書, 2012
9	BTG2発現低下による乳癌悪性化および上皮間葉転換・幹細胞増加のメカニズムの検討	村上朗子, 高橋史行, 小林敏之, 三浦弘善	平成24年度プロジェクト研究費報告書, 2012
特別講演・招待講演等			
1	COPD の診断と治療 - 今後の医療連携について	木戸健治	第五回練馬区医師会 呼吸器勉強会, 東京, 2012年 1月17日
2	講演『Oncologic Emergency の ABC』	高橋和久	第 3 回石川県がん診療連携拠点病院研修会~金沢・金沢大学医学類, 2012年 1月27日
3	Session 3『EGFR 遺伝子変異陰性での考察』	高橋和久	Chugai Lung Cancer Symposium 2012, ザ・プリンスパークタワー東京, 2012年 1月28日
4	肺とエンドセリン	守尾嘉晃	グラクソ・スミスクライン社内教育講演, 東京, 2012年 2月 1日
5	特別講演 1『非小細胞肺癌の分子標的治療の現状と展望』	高橋和久	第 5 回呼吸器疾患勉強会, ホテルモントレグラスミア, 大阪, 2012年 2月 9日
6	シンポジウム希少肺疾患の病理 リンパ脈管筋腫症の病態	瀬山邦明	新潟大学有任記念館, 新潟, 2012年 2月17日
7	肺とエンドセリン	守尾嘉晃	第 2 回 Basic and Clinical PH Conference 特別講演, 東京, 2012年 2月25日
8	肺膿瘍・膿胸における歯周病細菌 PCR 検査を用いた起炎菌の検討	吉岡康子	第20回 Tokyo Lung Conference U40, 東京, 2012年 3月
9	順天堂大学呼吸器内科における pirfenidone 投与症例の検証	守尾嘉晃	第 4 回 Tokyo IPF Meeting - IPF 治療のこれからを考える -, 東京, 2012年 3月 1日
10	臨床呼吸器カンファレンス リンパ脈管筋腫症の治療と管理	瀬山邦明	東京, 2012年 3月 1日
11	感染症と感染対策~HIV を中心に~	佐々木信一	千葉県済生会習志野病院・感染対策講習会特別講演, 習志野, 2012年 3月 5日
12	小児喘息からのキャリアオーバーについて	熱田 了	関門フォーラム, 下関, 2012年 3月10日
13	特別講演『なぜ, 肺癌化学療法に QOL 評価が大切なのか』	高橋和久	第 2 回再発扁平上皮癌化学療法研究会, 目黒雅叙園, 東京, 2012年 3月23日
14	A New Hybrid Approach to NPPV; AVAPS (Average Volume Assured Pressure Support)	八戸敏史	第52回日本呼吸器学会学術講演会, 神戸, 2012年 4月
15	呼吸器希少疾患の病因・病態研究とその診療への展開	瀬山邦明	第52回日本呼吸器学会学術集会熊谷賞受賞講演, 神戸, 2012年 4月21日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
16	呼吸器疾患と肺高血圧症	守尾嘉晃	肺高血圧症 Meet the Specialist, 神戸市, 2012年4月26日
17	ディスカバリー COPD セミナー WIND	瀬山邦明	ホテルフジタ福井, 福井, 2012年4月27日
18	ニコチン依存症管理料がもたらしたもの - 予防医学と地域連携の視点 -	瀬山邦明	第12回タバコと死の五重奏研究会, 小倉, 2012年5月11日
19	講演2 『肺がんについて』	高橋和久	呼吸の日記念フォーラム2012, 日本医師会館大講堂, 東京, 2012年5月12日
20	講演 『たばこと健康の小話』	高橋和久	第48回白梅会総会, 順天堂大学有山記念館講堂, 東京, 2012年5月17日
21	ディスカバリー COPD セミナー	瀬山邦明	オリエンタルホテル東京ベイ, 浦安, 2012年5月29日
22	ディスカバリー COPD セミナー	瀬山邦明	東京, 2012年5月30日
23	Alternative splicing of CD44 mRNA by ESRP1 enhances lung colonization of metastatic cancer cell	八戸敏史	第39回佐島シンポジウム, 福岡, 2012年6月
24	プライマリケアにおける気管支喘息の診断と治療	熱田 了	荒川区医療連携研究会, 東京, 2012年6月7日
25	ディスカバリー COPD セミナー WIND	瀬山邦明	オークラフロンティアホテル, 筑波, 2012年6月14日
26	感染対策の基礎と実践～順天堂大学医学部附属浦安病院 Team “JIN” の軌跡～	佐々木信一	越谷市立病院・感染対策講習会特別講演, 2012年6月18日
27	ディスカバリー COPD セミナー WIND	瀬山邦明	守口ロイヤルパインズホテル, 大阪, 2012年6月23日
28	第27回老年病医学会ランチョンセミナー 講演 “高齢者 COPD の臨床的特徴”	高橋英気	東京, 2012年6月27日
29	ディスカバリー COPD セミナー WIND	瀬山邦明	広島県立ふくやま産業交流館, 福山, 2012年6月28日
30	特別講演 『肺癌治療 Up date と支持療法の進歩』	高橋和久	第2回阪神化学療法・支持療法研究会, ノボテル甲子園, 兵庫, 2012年7月6日
31	生活習慣病 COPD	児玉裕三	西東京市勉強会, 東京, 2012年7月19日
32	呼吸器疾患と肺高血圧症	守尾嘉晃	ひがし東京 PAH フォーラム, 東京, 2012年7月20日
33	LAM に対するシロリムスの治療経験	安藤克利	第8回気胸嚢胞 study group, 東京, 2012年8月11日
34	招請講演 『Targeted Therapy for Bronchogenic Carcinoma』	高橋和久	タイ, マヒドン大学にて, 2012年8月16日
35	リンパ脈管筋腫症 (LAM)	瀬山邦明	第52回臨床肺機能講習会 臨床呼吸機能応用コース【呼吸器病学を掘り下げよう】, 金沢, 2012年8月22日
36	NSCLC の分子生物学的分類と治療, そして耐性メカニズム～Driver mutation を中心に～	佐々木信一	臨床病理検討会ミニレクチャー, 東京, 2012年9月13日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
37	特別講演『非小細胞肺癌における EGFR-TK1治療のエビデンスとピットホール』	高橋和久	Lung Cancer Seminar in Fukushima, 福島テルサ, 福島, 2012年9月15日
38	より良い喘息コントロールを目指して	熱田 了	第2回 JASCOM 喘息ワークショップ, ベルサール八重洲, 東京, 2012年9月15日
39	内科医から診た One Airway, One Disease	熱田 了	One Airway, One Disease Forum～アレルギー気道疾患フォーラム～, 川越プリンスホテル, 埼玉, 2012年9月27日
40	特別講演『進行非小細胞肺癌治療の最前線』	高橋和久	第14回南栃木肺研究会, 自治医科大学教育研究棟大教室, 栃木, 2012年9月28日
41	A New Hybrid Approach to NPPV	八戸敏史	第3回新潟NPPVセミナー, 新潟, 2012年10月
42	特別講演『非小細胞肺癌における EGFR-TK1治療のエビデンスとピットホール』	高橋和久	Lung Cancer Symposium in Nagasaki, ホテルニュー長崎, 長崎, 2012年10月2日
43	特別講演『パラダイムシフトを迎えた肺癌治療』	高橋和久	第21回湘南呼吸器研究会学術講演会, 横浜ベイシェラトンホテル, 神奈川, 2012年10月4日
44	呼吸器疾患と肺高血圧症	守尾嘉晃	第1回 PH Clinical Conference, 東京, 2012年10月4日
45	ディスカバリー COPD セミナー WIND	瀬山邦明	ホテルメトロポリタン長野, 長野, 2012年10月5日
46	講演『進行肺癌治療のパラダイムシフト』	高橋和久	第7回順天堂静岡病院内科医会, 順天堂静岡病院管理棟第1会議室, 静岡, 2012年10月13日
47	特別講演『長引く咳をどう診るのか?～咳のマネジメントから順天堂の病診連携まで～』	高橋和久	仁医学会学術講演会, ハイアットリージェンシー東京, 東京, 2012年10月20日
48	呼吸器疾患と肺高血圧症	守尾嘉晃	レバチオ発売5周年記念講演会, 横浜市, 2012年10月24日
49	特別講演『Similarities and differences in EGFR-TKIs』	高橋和久	Lung Cancer Symposium in Kumamoto, ホテル日航熊本, 熊本, 2012年10月31日
50	インターネット講演会呼吸器アカデミーリンパ管筋腫症の最新の治療	瀬山邦明	東京, 2012年11月6日
51	GOLD2011を踏まえた日本での COPD 診療	瀬山邦明	静岡県東部 Respiratory Forum 清水, 2012年11月9日
52	講演 当院におけるジスロマック点滴静注用製剤の使用経験	南條友央太	東葛地区ジスロマック点滴静注用発売1周年記念講演会, オリエンタル東京ベイ, 浦安, 2012年11月14日
53	当院におけるアバスチン併用レジメン選択にあたっての考え方-CBDCA+PTX+Bev療法とCBDCA+PEM+Bev療法の使い分け-	安藤克利	錦糸町, 2012年11月20日
54	特別講演『アバスチンが切り開く新しい肺癌治療の世界』	高橋和久	APLCC Satellite Symposium, 東武ホテル レバント東京, 東京, 2012年11月20日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
55	呼吸器疾患と漢方	熱田 了	第15回江戸川東洋医学会, タワーホール船堀, 東京, 2012年11月22日
56	呼吸器疾患と肺高血圧症	守尾嘉晃	岐阜レバチオ発売5周年記念講演会, 横浜市, 2012年11月27日
57	講演『EGFR-TKIs 耐性後の治療戦略と新規耐性機構解明への挑戦』	高橋和久	第15回金沢呼吸器疾患講演会, 金沢都ホテル, 石川, 2012年11月29日
58	講演『EGFR-TKIs 耐性後の治療戦略－現在と未来』	高橋和久	第21回月輪呼吸器疾患研究会, 瀬田アーバンホテル, 滋賀, 2012年12月19日
59	慢性閉塞性肺疾患 (COPD) の発症と病態に関する microRNA -SMP30 ノックアウトマウスを用いた解析－	佐藤 匡, 三井亜樹, 加藤元康, 高橋史行, 関谷充晃, 児玉裕三, 瀬山邦明, 高橋和久	厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 呼吸不全に関する調査研究班会議 (平成24年度第2回総会), 東京, 2012年12月21日

学会発表 (国際)

1	Quantitative CT analysis of small pulmonary vessels in lymphangioleiomyomatosis and chronic obstructive disease	Ando K, Tobino K, Kurihara M, Kataoka H, Doi T, Hoshika Y, Seyama K, Takahashi K	International Conference On Rare Disease 2012, Tokyo, Feb 5, 2012
2	FLCN mutation and clinical manifestations of patients with Birt-Hogg-Dubé syndrome whose presenting feature was pneumothorax and/or multiple lung cysts	Seyama K, Kikkawa M, Hoshika Y, Kurihara M, Kataoka H, Kunogi M, Gunji Y, Kobayashi Y, Takahashi K	ICORD, 東京, Feb 10, 2012
3	Early intervention could be beneficial in early-stage nontuberculous mycobacterium lung disease	Namba Y, Sasaki S, Ko R, Ishimori A, Yoshioka M, Yoshioka Y, Tominaga S, Takahashi K	American Thoracic Society International Conference, USA, Mar 22, 2012
4	Pulmonary manifestation of Birt-Hogg-Dubé syndrome	Seyama K	The 4th International BHD symposium, Cincinnati, Mar 30, 2012
5	Lymphangioleiomyomatosis and Birt-Hogg-Dubé syndrome in Japan	Seyama K	Seminar at NIH, Apr 2, 2012
6	Features of pneumothorax and risk of air travel in Birt-Hogg-Dubé syndrome	Hoshika Y, Kataoka H, Kurihara M, Ando K, Sato T, Seyama K, Takahashi K	ATS 2012, San Francisco, May 20, 2012
7	The cell-penetrating homing peptide CAR selectively enhances pulmonary effects of systemically co-administered vasodilators in a preclinical model of severe pulmonary arterial hypertension	Toba M, Alzoubi A, Abe K, Urakami T, Komatsu M, Matsumoto Y, Alvarez D, Jarvinen TAH, Mann D, Ruoslahti E, McMurtry IF, Oka M	ATS2012, San Francisco, USA, May 20, 2012
8	Time-course Of Hemodynamic And Histological Progression In SU5416/hypoxia/normoxia-exposed Pulmonary Arterial Hypertensive Rats	Toba M, Alzoubi A, O'Neill K, Gairhe S, Matsumoto Y, Abe K, McMurtry IF, Oka M	ATS2012, San Francisco, USA, May 20, 2012
9	Chest computed tomographic imaging characteristics of female patients with spontaneous pneumothorax	Tobino K, Haga T, Kurihara M, Ando K, Hoshika Y, Ebi N, Yamamoto H, Johkoh T, Seyama K	ATS2012, San Francisco, USA, May 20, 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
10	The treatment effect of pulmonary function and chest CT imaging by tiotropium in patients with chronic obstructive pulmonary disease	Ando K, Kaneko N, Tobino K, Ohkuni Y, Takahashi K, Aoshima M	American Thoracic Society (ATS) International Conference 2012, San Francisco, USA, May 21, 2012
11	Influence of heat shock protein 90 on endothelial nitric oxide synthase activity and vascular reactivity in chronically hypoxic rat lungs	Kuriyama S, Morio Y, Nagaoka T, Seyama K, Takahashi K	ATS 2012, San Francisco, May 21, 2012
12	Effect of Telling Patients Their “Lung Age” On Rate of Smoking Cessation Among Smokers	Takagi H, Ishiwata T, Morio Y, Seyama K, Takahashi K	ATS 2012, San Francisco, May 21, 2012
13	The observational study of low dose sirolimus in Japanese patients with lymphangioliomyomatosis	Ando K, Seyama K, Hoshika Y, Tobino K, Kurihara M, Kataoka H, Takahashi K	American Thoracic Society (ATS) International Conference 2012, San Francisco, USA, May 22, 2012
14	Features of pneumothorax and risk of air travel in Birt-Hogg-Dube syndrome	Hoshika Y, Kataoka H, Kurihara M, Ando K, Sato T, Seyama K, Takahashi K	ATS 2012, San Francisco, May 22, 2012
15	MicroRNAs associated with smoking-induced pulmonary emphysema in senescence marker protein-30 knockout mice	Sato T, Mitsui A, Takahashi F, Kato M, Takagi H, Kodama Y, Seyama K, Takahashi K	ATS 2012, San Francisco, May 22, 2012
16	Early Intervention Could Be Beneficial In Early-Stage Nontuberculous Mycobacterium Lung Disease	Namba Y, Sasaki S, Ko R, Ishimori A, Yoshioka M, Yoshioka Y, Tominaga S, Takahashi K	ATS 2012, San Francisco, May 22, 2012
17	The Efficacy of low dose sirolimus in Japanese patients with lymphangioliomyomatosis	Ando K, Seyama K, Sato T, Suzuki K, Hoshika Y, Tobino K, Kurihara M, Kataoka H, Takahashi K	ATS 2012, San Francisco, May 23, 2012
18	The Treatment effect for the pulmonary function and long term survival in scleroderma related interstitial lung disease	Fujimoto Y, Ando K, Motojima S, Nagaoka T, Ohkuni Y, Kaneko N, Aoshima M, Seyama K, Takahashi K	ATS 2012, San Francisco, May 23, 2012
19	Stromal fibroblasts associated with lung cancer cells enhanced transdifferentiation into myofibroblast	Togo S, Nagahama K, Liu X, Gunji Y, Takamochi K, Suzuki K, Rennard SI, Takahashi K	ATS 2012, San Francisco, May 23, 2012
20	Safety and efficacy of NVA237 once daily in Japanese patients: the GLOW4 trial (poster)	Sekiya M, Kawayama T, Fukuchi Y, Takahashi Y, Kaiso T, Ikeda K, Overend T, Banerji D	ERS, Vienna, Sep 3, 2012
21	Clinical characteristics of lymphangioliomyomatosis patients with the age of 50-year-old and more	Ando K, Seyama K, Kurihara M, Kataoka H, Hoshika Y, Yamamoto A, Sato K, Takahashi K	Asian Pacific Society of Respirology (APSR) Conference 2012, Hong Kong, Dec 14, 2012
22	Efficacy and safety of Pemetrexed for non-small cell lung cancer patients with idiopathic interstitial pneumonia	Kato M, Takahashi F, Koyama R, Muraki K, Kanemaru R, Ko R, Kobayashi I, Murakami A, Hoshika Y, Shyukuya Y, Ohashi R, Shimada N, Sakuraba A, Takahashi K	17th Asian Pasific Society of Respirology (APSR), Hong Kong, Dec 15, 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
学会発表（国内）			
23	NICU・GCUにおけるMRSA対策と効果	古川岳史, 寒竹正人, 大日方薫, 城之内美子, 中澤武司, 佐々木信一	第27回日本環境感染学会総会, 福岡, 2012年2月3日
24	tiotropiumがCOPDの肺野に与える影響について-胸部CT画像の定量的解析を用いた検討-	安藤克利, 金子教宏, 飛野和則, 青島正大	第4回呼吸機能イメージング研究会学術集会, 滋賀, 2012年2月11日
25	胸部CT画像の定量的解析によるリンパ脈管筋腫症とCOPDの病態検討	安藤克利, 飛野和則, 星加義人, 栗原正利, 瀬山邦明, 高橋和久	第4回呼吸機能イメージング研究会学術集会, 滋賀, 2012年2月11日
26	腹腔-鎖骨下静脈シャントにより長期に渡る腹水コントロールが可能であったリンパ脈管筋腫症の一例	園田健人, 安藤克利, 佐藤輝彦, 藤原典子, 守尾嘉晃, 瀬山邦明, 高橋和久	第198回日本呼吸器学会関東地方会, 東京, 2012年2月18日
27	早期の集学的治療が奏効したamyopathic dermatomyositis合併間質性肺炎の1例	吉岡泰子, 佐々木信一, 高遼, 難波由喜子, 石森絢子, 吉岡正剛, 富永 滋	第198回日本呼吸器学会関東地方会, 東京, 2012年2月18日
28	器質性肺炎が先行し深部静脈血栓症を併発した関節リウマチの一例	八戸敏史, 久能木真喜子, 筒井敦子, 稲見 景, 長島 修, 岩瀬彰彦, 高橋和久	第161回日本結核病学会関東支部会/第198回日本呼吸器学会関東地方会合同学会, 東京, 2012年2月18日
29	漢方薬補中益気湯はマウスにおいて大腸癌細胞株による癌悪液質を改善する	八戸すず, 八戸敏史, 村上朗子, Nurwidya F, 加藤元康, 高橋史行, 高橋和久	第30回漢方免疫アレルギー研究会学術集会, 東京, 2012年2月25日
30	ICTチーム院内ラウンドからみた当院の感染症治療の課題	成田久美, 佐々木信一, 中澤武司, 麻生恭代, 石 和久	第28回日本環境感染学会総会, 横浜, 2012年3月1日
31	当院で経験した肺動脈原発肺血管肉腫の一例	藤本雄一, 高木 陽, 吉見格, 長岡鉄太郎, 守尾嘉晃, 瀬山邦明, 松村武史, 林大久夫, 植草利公, 天野 篤, 高橋和久	第163回日本肺癌学会関東支部会, 東京, 2012年3月10日
32	多発肺転移によるびまん性肺胞出血(DPH)を呈した心臓血管肉腫の一例	難波由喜子, 高 遼, 石森絢子, 吉岡正剛, 吉岡泰子, 佐々木信一, 富永 滋	第163回肺癌学会関東地方会, 東京, 2012年3月10日
33	気管支病変の自然軽快が確認され, リンパ腫様肉芽腫症(LYG)が疑われた1例	金丸良太, 関谷充晃, 鈴木洋平, 児玉裕三, 村木慶子, 竹川英徳, 長岡鉄太郎, 瀬山邦明, 稲垣直子, 佐藤恵理子, 小松則夫, 細根 勝, 高橋和久	第140回日本呼吸器内視鏡学会関東支部会, 東京, 2012年3月17日
34	ワークショップ-1 順天堂大学医学部附属順天堂医院における医療連携と在宅支援	高橋和久	第14回日本在宅医学会大会/第16回日本在宅ケア学会学術集会合同学術集会, 東京, 2012年3月17日
35	公共の場の敷地内全面禁煙を進めましょう	瀬山邦明	順天堂医院敷地内全面禁煙の経験. 術総会のおしらせ. 第7回日本禁煙学会学術集会, 幕張, 2012年4月8日
36	心理社会的背景が気管支喘息に及ぼす影響に関する検討	桂 蓉子, 熱田 了, 石森絢子, 糸魚川幸成, 牧野文彦, 伊藤潤, 長島 修, 原田紀宏, 高橋和久	第109回日本内科学会講演会, 京都, 2012年4月14日
37	リンパ脈管筋腫症におけるリンパシンチグラフィー所見の検討	山城雄貴, 鈴木一廣, 中西淳, 桑鶴良平, 瀬山邦明	第71回日本医学放射線学会総会, 横浜, 2012年4月14日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
38	リンパ脈管筋腫症 (LAM)	瀬山邦明	第109回日本内科学会, 京都, 2012年4月14日
39	リンパ脈管筋腫症の mTOR 阻害薬治療前後での画像所見の検討	鈴木一廣, 瀬山邦明, 山城雄貴, 飛野和則, 佐藤輝彦, 桑鶴良平	日本医学放射線学会学術集会抄録集71回, 横浜, 2012年4月14日
40	MicroRNAs associated with smoking-induced pulmonary emphysema in senescence marker protein-30 knockout mice	Sato T, Mitsui A, Takahashi F, Kato M, Takagi H, Kodama Y, Seyama K, Takahashi K	第52回日本呼吸器学会総会, 神戸 (English Mini-Symposium), Apr 20, 2012
41	【EMS31】 The effect of heart rate response to nocturnal intermittent hypoxia in Obstructive sleep apnea	Shioya S, Takekawa H, Kotajima M, Nakajyo M, Watada H, Takahashi K	第52回日本呼吸器学会総会, 神戸, Apr 20, 2012
42	Comparison of vinorelbine plus cisplatin and S-1 plus cisplatin as concurrent chemoradiotherapeutic regimens for unresectable stage III non-small-cell lung cancer	Shukuya T, Takahashi T, Harada H, Ono A, Nakamura Y, Tsuya A, Kenmotsu H, Naito T, Murakami H, Yamamoto N	第52回日本呼吸器学会学術講演会, 神戸, Apr 20-22, 2012
43	低酸素曝露ラットの肺血管反応性に対する Heat shock protein 90の効果について	栗山祥子, 守尾嘉晃, 鳥羽慶栄, 長岡鉄太郎, 瀬山邦明, 高橋和久	第52回日本呼吸器学会学術講演会, 神戸, 2012年4月20日
44	慢性低酸素曝露ラットの肺血管反応性に対する Genistein の効果について	栗山祥子, 守尾嘉晃, 鳥羽慶栄, 長岡鉄太郎, 瀬山邦明, 高橋和久	第52回日本呼吸器学会学術講演会, 神戸, 2012年4月20日
45	日本呼吸器学会 学会奨励賞 受賞講演	宿谷威仁	第52回日本呼吸器学会学術講演会, 神戸, 2012年4月20-22日
46	Birt-Hogg-Dube 症候群の遺伝子解析および臨床像	瀬山邦明, 吉川美加, 星加義人, 片岡秀之, 栗原正利, 熊坂利夫, 飛野和則, 小林悦子, 安藤克利, 久能木真喜子, 児玉裕三, 高橋和久	第52回日本呼吸器学会, 神戸, 2012年4月20日
47	Ultra-LABA による COPD 治療のパラダイムシフト COPD 治療における気管支拡張剤の役割と変遷	瀬山邦明	第52回日本呼吸器学会, 神戸, 2012年4月20日
48	強皮症関連間質性肺炎の治療実態と予後に与える影響	藤本雄一, 安藤克利, 本島新司, 長岡鉄太郎, 大国義弘, 金子教宏, 青島正大, 瀬山邦明, 高橋和久	第52回日本呼吸器学会学術講演会, 神戸, 2012年4月20日
49	補中益気湯による癌悪液質改善の試み	八戸敏史, 八戸すず, 高橋史行, 南方邦彦, 村上朗子, 加藤元康, Nurwidya F, 田島健, 村木慶子, 宿谷威仁, 大橋里奈, 小山 良, 石渡俊次, 平間未知大, 森 貴紀, 高橋元美, 瀬山邦明, 高橋和久	第52回日本呼吸器学会, 神戸, 2012年4月20-22日
50	女性気胸124例の CT 画像所見の検討	飛野和則, 芳賀高浩, 栗原正利, 瀬山邦明, 松尾規和, 鶴野広介, 高橋洋子, 杉本弘幸, 海老規之, 山本英彦	第52回日本呼吸器学会, 神戸, 2012年4月20-22日
51	The effect of Heart rate response to nocturnal intermittent hypoxia in obstructive sleep apnea	Satomi S, Takekawa H, Kotajima M, Nakajyo M, Watada H, Takahashi K	第52回日本呼吸器学会学術講演会, 神戸, 2012年4月21日
52	エベロリムスによるリンパ脈管筋腫症の治療経験	安藤克利, 瀬山邦明, 星加義人, 飛野和則, 栗原正利, 片岡秀之, 高橋和久	第52回日本呼吸器学会学術講演会, 神戸, 2012年4月21日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
53	シロリムスによるリンパ脈管筋腫症の治療経験	安藤克利, 瀬山邦明, 星加義人, 飛野和則, 栗原正利, 片岡秀之, 高橋和久	第52回日本呼吸器学会学術講演会, 神戸, 2012年4月21日
54	胸部CT画像の定量的解析によるリンパ脈管筋腫症とCOPDの病態検討	安藤克利, 飛野和則, 栗原正利, 片岡秀之, 土肥徳秀, 星加義人, 瀬山邦明, 高橋和久	第52回日本呼吸器学会学術講演会, 神戸, 2012年4月21日
55	当科における若年性COPD15例の検討	市川昌子, 関谷充晃, 吉見格, 高木陽, 児玉裕三, 瀬山邦明, 高橋和久	第52回日本呼吸器学会学術講演会, 神戸, 2012年4月21日
56	リンパ脈管筋腫症における気胸の特徴と飛行機旅行のリスク	星加義人, 片岡秀之, 栗原正利, 安藤克利, 飛野和則, 佐藤輝彦, 瀬山邦明, 高橋和久	第52回日本呼吸器学会, 神戸, 2012年4月21日
57	非小細胞肺癌の低酸素誘導性EGFR-TKI耐性機序におけるZEB1の関与	村上朗子, Nurwidya F, 高橋史行, 南方邦彦, 田島健, 加藤元康, 小林功, 村木慶子, 宿谷威仁, 八戸すず, 八戸敏史, 大橋里奈, 小山良, 石渡俊次, 平間未知大, 森貴紀, 瀬山邦明, 高橋和久	第52回日本呼吸器学会総会, 神戸, 2012年4月21日
58	非小細胞肺癌の低酸素誘導性EGFR-TKI耐性機序におけるZEB1の関与	村上朗子, 高橋史行, 南方邦彦, Nurwidya F, 田島健, 加藤元康, 村木慶子, 宿谷威仁, 八戸すず, 八戸敏史, 大橋里奈, 小山良, 石渡俊次, 平間未知大, 森貴紀, 高橋元美, 瀬山邦明, 高橋和久	第52回日本呼吸器学会学術講演会, 神戸, 2012年4月21日
59	家族性アルツハイマーモデルマウスにおける慢性間欠的低酸素の関与	竹川英徳, 塩田智美, 松本信英, 武田和也, 吉岡泰子, 高橋史行, 田平武, 服部信孝, 高橋和久	第52回日本呼吸器学会学術講演会, 神戸, 2012年4月21日
60	病原遺伝子を同定できた劇症型B群溶連菌感染症の一救命例	藤川貴浩, 小幡賢一, 宮地敦子, 田村尚亮	第52回日本呼吸器学会, 神戸, 2012年4月21日
61	当院でのACTを用いた喘息管理	熱田了, 石森絢子, 桂蓉子, 糸魚川幸成, 牧野文彦, 伊藤潤, 長島修, 梶山雄一郎, 原田紀宏, 高橋和久	第52回日本呼吸器学会学術講演会, 神戸, 2012年4月21日
62	呼気NO測定オフライン法のかかりつけ医での応用の可能性	粒来崇博, 熱田了, 石塚全, 斉藤純平, 佐藤俊, 白井敏博, 秋山一男	第52回日本呼吸器学会学術講演会, 神戸, 2012年4月21日
63	心臓カテーテル検査入院患者における閉塞性換気障害の合併頻度について	高木陽, 児玉裕三, 小西博広, 鈴木洋平, 吉見格, 関谷充晃, 島田和典, 鈴木勉, 瀬山邦明, 高橋和久	第52回日本呼吸器学会学術講演会, 神戸, 2012年4月21日
64	TiotropiumがCOPDの肺野と呼吸機能に与える影響について-胸部CT画像の定量的解析を用いた検討-	安藤克利, 金子教宏, 飛野和則, 高橋和久, 青島正大	第52回日本呼吸器学会学術講演会, 神戸, 2012年4月22日
65	当院でのタキサン系抗癌剤が原因とされた薬剤性肺障害の8例の検討	加藤元康, 小山良, 村上朗子, 村木慶子, 長岡鉄太郎, 関谷充晃, 児玉裕三, 高橋史行, 守尾嘉晃, 瀬山邦明, 高橋和久	第52回日本呼吸器学会学術講演会, 神戸, 2012年4月22日
66	慢性呼吸器疾患を合併する肺内病変に対する超音波ガイド下穿刺の有用性の検討	関谷充晃, 吉見格, 村木慶子, 岩神真一郎, 檀原高, 高橋和久	第52回日本呼吸器学会学術講演会, 神戸, 2012年4月22日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
67	肺膿瘍・膿胸における歯周病細菌 PCR 検査の臨床的意義の検討	吉岡泰子, 門屋講太郎, 難波由喜子, 高 遼, 石森絢子, 吉岡正剛, 佐々木信一, 富永滋, 中沢武司	第51回日本呼吸器学会総会・学術講演会, 東京, 2012年4月22日
68	BTG2発現低下による癌悪性化と EGFR-TKI 治療感受性の検討	高橋史行, 高橋元美, 田島健, 村上朗子, 南方邦彦, 八戸敏史, Nurwidya F, 八戸すず, 加藤元康, 村木慶子, 宿谷威仁, 大橋里奈, 小山良, 石渡俊次, 平間未知大, 森 貴紀, 瀬山邦明, 高橋和久	第52回日本呼吸器学会学術講演会, 神戸, 2012年4月22日
69	心臓カテーテル検査入院患者における閉塞性換気障害の合併頻度について	高木 陽, 児玉裕三, 小西博広, 鈴木洋平, 吉見 格, 関谷充晃, 島田和典, 鈴木 勉, 瀬山邦明, 高橋和久, 代田浩之	第52回日本呼吸器学会学術講演会, 神戸, 2012年4月22日
70	肺動静脈瘻症例 (AVM) の血族内遺伝子検索により診断された遺伝性出血性毛細血管拡張症 (HHT) - 遺伝子検索を含めた家族精査の必要性について -	小林 功, 熱田 了, 鈴木洋平, 糸魚川幸成, 宿谷威仁, 大橋里奈, 原田紀宏, 瀬山邦明, 高橋和久	第52回日本呼吸器学会学術講演会, 神戸, 2012年4月22日
71	肺動静脈瘻症例 (AVM) の血族内遺伝子検索により診断された遺伝性出血性毛細血管拡張症 (HHT) 遺伝子検索を含めた家族精査の必要性について	小林 功, 熱田 了, 鈴木洋平, 糸魚川幸成, 宿谷威仁, 大橋里奈, 原田紀宏, 瀬山邦明, 高橋和久	第52回日本呼吸器学会, 神戸, 2012年4月22日
72	リンパ脈管筋腫症	瀬山邦明	第52回日本呼吸器学会, 神戸, 2012年4月22日
73	新規コリスチン徐放化製剤のエンドトキシン敗血症マウスモデルにおける治療効果と毒性の評価	南條友央太, 石井良和, 木村聡一郎, 高橋和久, 館田一博, 山口恵三	第60回日本化学療法学会総会, 長崎, 2012年4月26日
74	Birt-Hogg-Dubé 症候群に関連する肺嚢胞の病理 50例229嚢胞の解析	熊坂利夫, 林大久生, 三谷恵子, 片岡秀之, 栗原正利, 瀬山邦明	第101回日本病理学会総会, 東京, 2012年4月28日
75	FM/BUD の気管支拡張作用部位と効果発現時間に関する検討. アレルギー, 61: 512, 大阪国際会議場 (大阪)	糸魚川幸成, 熱田 了, 石森絢子, 桂 蓉子, 牧野文彦, 伊藤 潤, 長島 修, 原田紀宏, 高橋和久	第24回日本アレルギー学会春季臨床大会, 2012年5月13日
76	肺高血圧症が先行し, 治療経過中に関節リウマチと診断された1例	栗山祥子, 長岡鉄太郎, 藤本雄一, 鈴木洋平, 金丸良太, 守尾嘉晃, 瀬山邦明, 松下雅和, 高崎芳成, 小西博広, 代田浩之, 高橋和久	第199回日本呼吸器学会関東地方会, 東京, 2012年5月26日
77	気管支鏡後の粘液栓子喀出で軽快した, スエヒロタケ (Schizophyllum commune) による気管支粘液栓の1例	石森絢子, 佐々木信一, 門屋講太郎, 高 遼, 難波由喜子, 吉岡正剛, 吉岡泰子, 中澤武司, 富永 滋	第199回日本呼吸器学会関東地方会, 東京, 2012年5月26日
78	Gefitinib 耐性後に発症した癌性腹膜炎に対して erlotinib が症状改善に寄与した肺腺癌の1例	長島 修, 八戸敏史, 筒井敦子, 加藤三春, 井原宏彰, 松野 圭, 藤本雄一, 鈴木洋平, 岩瀬彰彦, 高橋和久	第199回日本呼吸器学会関東地方会, 東京, 2012年5月26日
79	高齢者専門病院における気管支鏡検査の安全性についての検討	八戸敏史, 長島 修, 筒井敦子, 久能木真喜子, 稲見 景, 今清水恒太, 岩瀬彰彦, 高橋和久	第35回日本呼吸器内視鏡学会学術集会, 東京, 2012年5月30日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
80	漢方薬補中益気湯はマウスにおいて大腸癌細胞株による癌悪液質を改善する	八戸すず, 高橋史行, 八戸敏史, 南方邦彦, 村上朗子, 山口琢児, 塚田里香, 小林弘幸, 高橋和久	第17回日本緩和医療学会学術大会, 神戸, 2012年6月23日
81	Intermittent hypoxia increase myloid- β production in Alzheimer's disease model mice; The link between sleep apnea and Alzheimer's disease	Satomi S, Takekawa H, Matsumoto S, Takeda K, Tabira T, Hattori N, Takahashi K	第37回日本睡眠学会定期学術集会, 横浜, 2012年6月28日
82	多発肺転移によるびまん性肺胞出血(DPH)を呈した心臓血管肉腫の1例	渡辺直紀, 難波由喜子, 高遼, 石森絢子, 吉岡正剛, 吉岡泰子, 佐々木信一, 富永滋	第164回日本肺癌学会関東支部会, 東京, 2012年7月7日
83	非小細胞肺癌で化学療法後に腫瘍崩壊症候群を発症しラスブリガーゼ投与で改善した1例	鈴木洋平, 佐藤 匡, 高木陽, 藤本雄一, 吉見 格, 十合晋作, 守尾嘉晃, 長岡鉄太郎, 高橋和久	第164回日本肺癌学会関東支部会, 東京, 2012年7月7日
84	多臓器不全を呈したインフルエンザ肺炎の1例	加藤三春, 小山 良, 藤田智, 吉見 格, 原田紀宏, 長岡鉄太郎, 守尾嘉晃, 瀬山邦明, 高橋和久	第200回日本呼吸器学会関東地方会, 東京, 2012年7月14日
85	EBUS-TBNA が診断に有用であった偽中皮腫性肺癌の1例	松本紘毅, 竹川英徳, 廣本貴史, 金丸良太, 高木 陽, 小山 良, 佐藤輝彦, 長岡鉄太郎, 瀬山邦明, 高橋和久	第141回日本呼吸器内視鏡関東支部会, 東京, 2012年7月14日
86	胸膜炎, 器質化肺炎が疑われた男性SLEの1症例	田島 学, 八戸敏史, 筒井敦子, 稲垣 藍, 長島 修, 岩瀬彰彦, 安倍能之, 高橋和久	第200回日本呼吸器学会関東地方会, 東京, 2012年7月14日
87	Standard thoracic radiotherapy with or without concurrent daily low-dose carboplatin in elderly patients with locally advanced non-small cell lung cancer: a phase III trial of the Japan Clinical Oncology Group (JCOG 0301)	Shukuya T, Yamamoto N, Atagi S, Kawahara M, Yokoyama A, Okamoto H, Ohe Y, Sawa T, Shinkai T, Mori K, Takeda K, Ishikura S, Shibata T, Saijo N, Tamura T	第10回日本臨床腫瘍学会学術集会, 大阪, Jul 26-28, 2012
88	肺扁平上皮癌におけるCBDCA/TS-1併用化学療法の有効性と安全性	金丸良太, 大橋里奈, 村木慶子, 小山 良, 十合晋作, 森貴紀, 櫻庭晶子, 高橋和久	第10回日本臨床腫瘍学会学術集会, 大阪, 2012年7月26-28日
89	Fexofenadine による tyrosine kinase inhibitor (TKI) 投与に伴う interstitial lung disease (ILD) 発症抑制効果についての検討	高 遼, 佐々木信一, 難波由喜子, 石森絢子, 吉岡正剛, 吉岡泰子, 富永 滋, 高橋和久	第10回日本臨床腫瘍学会学術集会, 大阪, 2012年7月26日
90	75歳以上の高齢者限局型小細胞肺癌(LDSCLC)に対する化学放射線療法の有効性と安全性の検討	宿谷威仁, 高橋利明, 親川拓也, 和久田一茂, 時任高章, 今井久雄, 小野 哲, 中村有希子, 津谷あす香, 釦持広知, 内藤立暁, 村上晴泰, 遠藤正浩, 山本信之	第10回日本臨床腫瘍学会学術集会, 大阪, 2012年7月26-28日
91	術後補助化学療法施行後, 再発非小細胞肺癌の一次治療としてプラチナ製剤を含む2剤治療を施行することの有効性と安全性の検討. 順天堂大学医学部呼吸器内科, 静岡県立静岡がんセンター 呼吸器内科	村木慶子, 今井久雄, 宿谷威仁, 大橋里奈, 小山 良, 森貴紀, 村上晴泰, 高橋利明, 山本信之, 高橋和久	第10回日本臨床腫瘍学会学術集会, 大阪, 2012年7月26-28日
92	Fexofenadine による tyrosine kinase inhibitor (TKI) 投与に伴う interstitial lung disease (ILD) 発症抑制効果についての検討	高 遼, 佐々木信一, 難波由喜子, 石森絢子, 吉岡正剛, 吉岡泰子, 富永 滋, 高橋和久	第10回日本臨床腫瘍学会学術集会, 大阪, 2012年7月27日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
93	粟粒結核と鑑別を要した EGFR 遺伝子変異陽性・印鑑細胞型肺腺癌の一例	安藤克利, 佐藤弘一, 山本章人, 折笠英紀, 高橋和久	第590回日本内科学会関東地方会, 東京, 2012年9月8日
94	長期ステロイド投与中にスエヒロタケによる気管支粘液栓を認めた1例	砂川泉子, 竹川英徳, 門屋講太郎, 加藤三春, 朝尾哲彦, 井原宏彰, 推名健太郎, 長岡鉄太郎, 瀬山邦明, 菊池 賢, 高橋和久	第142回日本呼吸器内視鏡学会関東支部会, 東京, 2012年9月8日
95	ニューモシスチス肺炎加療経過中に著明な嚢胞性変化をきたし, 気胸を繰り返した AIDS の1例	南條友央太, 佐々木信一, 高遼, 松野 圭, 難波由喜子, 石森絢子, 吉岡正剛, 吉岡泰子, 富永 滋	第201回日本呼吸器学会関東地方会, 横浜, 2012年9月15日
96	術後再発を来した Mycobacterium szulga 症と考えられる1例	八戸敏史, 田島 学, 稲垣 藍, 筒井敦子, 長島 修, 稲見 景, 今清水恒太, 岩瀬彰彦, 高橋和久	第162回日本結核病学会関東支部会/第201回日本呼吸器学会関東地方会合同学会, 横浜, 2012年9月15日
97	シロリムスによるリンパ脈管筋腫症の治療経験	安藤克利, 飛野和則, 栗原正利, 片岡秀之, 土肥徳秀, 星加義人, 瀬山邦明, 高橋和久	第16回日本気胸・嚢胞性肺疾患学会総会, 東京, 2012年9月28日
98	Birt-Hogg-Dubé 症候群に関連する肺嚢胞の病理 50例229嚢胞の解析	熊坂利夫, 林大久生, 三谷恵子, 片岡秀之, 栗原正利, 瀬山邦明	第16回日本気胸・嚢胞性肺疾患学会総会, 東京, 2012年9月28日
99	Birt-Hogg-Dubé 症候群における気胸の特徴と飛行機旅行のリスクについて	星加義人, 片岡秀之, 栗原正利, 安藤克利, 佐藤輝彦, 瀬山邦明, 高橋和久	第16回日本気胸・嚢胞性肺疾患学会総会, 東京, 2012年9月28日
100	結節性硬化症に見られた reversed halo sign	鈴木一廣, 林大久生, 瀬山邦明, 山城雄貴, 白石昭彦, 桑鶴良平	第48回日本医学放射線学会秋季臨床大会, 長崎, 2012年9月28-30
101	LAM と BHD 症候群における嚢胞の画像上および病理所見の特徴	瀬山邦明	第16回日本気胸・嚢胞性肺疾患学会総会, 東京, 2012年9月29日
102	ブラ・気胸の診断と読影 女性気胸123例の CT 画像所見	飛野和則, 芳賀高浩, 栗原正利, 瀬山邦明	第16回日本気胸・嚢胞性肺疾患学会総会, 東京, 2012年9月29日
103	コリスチンの髄注および静注にて救命し得た Acinetobacter baumannii の1例	南條友央太, 佐々木信一, 井上貴昭, 大日向薫, 中沢武司, 堀 賢	第59回日本化学療法学会東日本支部総会, 第61回日本感染症学会東日本地方学術集会合同学会, 東京, 2012年10月11日
104	喀血を繰り返した Williams-Beuren syndrome の1例	木村博子, 吉岡泰子, 松野 圭, 難波由喜子, 石森絢子, 南條友央太, 吉岡正剛, 佐々木信一, 富永 滋	第591回日本内科学会関東地方会, 東京, 2012年10月13日
105	ダンベル型の形状を胸部エコーで確認しえた胸壁脂肪腫の1例	関谷充晃, 村木慶子, 吉見格, 鈴木洋平, 鈴木健司, 檀原 高, 植草利公, 高橋和久	第24回日本超音波医学会関東甲信越地方会, 大宮, 2012年10月20日
106	EGFR 遺伝子変異陰性, 非小細胞肺癌 (NSCLC) に対するペバシズマブ併用化学療法の安全性と有効性の検討	佐々木信一, 石森絢子, 難波由喜子, 南條友央太, 吉岡正剛, 吉岡泰子, 富永 滋	第53回日本肺癌学会総会, 岡山, 2012年11月8日
107	悪性胸膜中皮腫 (MPM) における CD44, CD44v6, CD44v8-10の免疫組織化学 (IHC) 的検討	宿谷威仁, 高橋史行, 阿部将人, 今井久雄, 時任高章, 高橋利明, 解良恭一, 大出泰久, 佐谷秀行, 高橋和久, 中島孝, 山本信之	第53回日本肺癌学会総会, 岡山, 2012年11月8日
108	扁平上皮癌における治療戦略と開発	宿谷威仁	第53回日本肺癌学会総会, 岡山, 2012年11月8-9日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
109	IGF1R 阻害剤を用いた非小細胞肺癌の低酸素誘導性 EGFR-TK1耐性克服の試み	小林 功, 高橋史行, 村上朗子, Nurwidiya F, 加藤元康, 南方邦彦, 田島 健, 村木慶子, 宿谷威仁, 八戸すず, 八戸敏史, 大橋里奈, 小山 良, 石渡俊次, 平間未知大, 森 貴紀, 瀬山邦明, 高橋和久	第53回日本肺癌学会総会, 岡山, 2012年11月 8 日
110	実施医療における手術不能 cN2Ⅲ期非小細胞肺癌症例の治療選択	推名健太郎, 大橋里奈, 小山 良, 森 貴紀, 高橋史行, 桜庭晶子, 高橋和久	第53回日本肺癌学会総会, 岡山, 2012年11月 8 日
111	シスプラチンとペメトレキセド併用療法における腎臓機能障害の予測因子の検討	村木慶子, 松野 圭, 門屋耕太郎, 井原宏彰, 加藤三春, 朝尾哲彦, 推名健太郎, 大橋里奈, 小山 良, 森 貴紀, 桜庭晶子, 高橋和久	第53回日本肺癌学会総会, 岡山, 2012年11月 8 日
112	シスプラチンとペメトレキセド併用療法における腎臓機能障害の予測因子の検討	村木慶子, 松野 圭, 門屋耕太郎, 井原宏彰, 加藤三春, 朝尾哲彦, 推名健太郎, 大橋里奈, 小山 良, 森 貴紀, 桜庭晶子, 高橋和久	第53回日本肺癌学会総会, 岡山, 2012年11月 8 - 9 日
113	高齢者専門病院における肺癌診療の現状	八戸敏史, 田島 健, 筒井敦子, 長嶋 修, 稲垣 藍, 今清水恒太, 岩瀬彰彦, 高橋和久	第53回日本肺癌学会総会, 岡山, 2012年11月 8 日
114	当科での肺扁平上皮癌に対する CBDCA/TS-1療法の実態	本間裕一郎, 大橋里奈, 清水一枝, 金丸良太, 藤本雄一, 村木慶子, 小山 良, 十合晋作, 森 貴紀, 桜庭晶子, 高橋和久	第53回日本肺癌学会総会, 岡山, 2012年11月 8 日
115	肺癌に対するシスプラチン (CDDP) 併用化学療法における short hydration の安全性確認試験	柳下薫寛, 堀之内秀仁, 久保田馨, 谷山智子, 北園 聡, 水柿秀紀, 中道真仁, 神田慎太郎, 藤原 豊, 軒原 浩, 山本 昇, 関根郁夫, 田村友秀	第53回日本肺癌学会総会, 岡山 (岡山市), 2012年11月 9 日
116	当院における間質性肺疾患を合併した非小細胞肺癌に対する Pemetrexed 投与の検討	加藤元康, 小山 良, 推名健太郎, 朝尾哲彦, 金丸良太, 本間裕一郎, 小林 功, 村上朗子, 村木慶子, 大橋里奈, 森 貴紀, 高橋史行, 桜庭晶子, 高橋和久	第53回日本肺癌学会総会, 岡山, 2012年11月10日
117	胸水・転移性骨腫瘍で発見され, 肺癌・癌性胸膜炎との鑑別を要した甲状腺濾胞癌と急性膿胸の一合併例	香西友佳, 安藤克利, 佐藤弘一, 山本章人, 折笠英紀, 高橋和久	第592回日本内科学会関東地方会, 東京, 2012年11月10日
118	MPO-ANCA 陽性, PR3-ANCA 陰性の多発血管炎性肉芽腫症, 全身型の一例	石部祐介, 安藤克利, 佐藤弘一, 山本章人, 折笠英紀, 高橋和久	第202回日本呼吸器学会関東地方会, 東京, 2012年11月10日
119	ペメトレキセド既治療悪性胸膜種中皮腫症例におけるゲムシタビン+ビノレルビン療法の有効性と安全性の検討	朝尾哲彦, 大橋里奈, 小山 良, 加藤元康, 村上朗子, 村木慶子, 嶋田奈緒子, 森 貴紀, 高橋史行, 桜庭晶子, 高橋和久	第53回日本肺癌学会総会, 岡山, 2012年11月10日
120	肺癌の組織学的分類別における抗癌剤感受性予測因子の免疫組織学的検討	藤本雄一, 十合晋作, 清水一枝, 門屋耕太郎, 井原宏彰, 本間裕一郎, 王 志明, 鈴木健司, 高橋和久	第53回日本肺癌学会総会, 岡山, 2012年11月10日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
121	Nocardia wallacei が検出され、ST 合剤投与で軽快した気管支拡張症の 1 例	南條友央太, 佐々木信一, 松野 圭, 石森絢子, 牧野文彦, 吉岡正剛, 吉岡泰子, 富永 滋	第202回日本呼吸器学会関東地方会, 東京, 2012年11月10日
122	気管支拡張症の経過中に気管支動脈瘤が認められた一例	鈴木洋平, 朝尾哲彦, 佐藤 匡, 濃沼淑香, 藤本雄一, 高木 陽, 吉見 格, 佐藤輝彦, 原田紀宏, 長岡鉄太郎, 守尾嘉晃, 高橋和久	第202回日本呼吸器学会関東地方会, 東京, 2012年11月10日
123	外科領域での多剤耐性菌対策 救命センターに発端をなす耐性 Acinetobacter Baumannii アウトブレイクとその制御過程	井上貴昭, 中沢武司, 麻生恭代, 成田久美, 秋田美佳, 石井 幸, 田中 裕, 大日方薫, 佐々木信一, 堀 賢	第25回日本外科感染症学会・學術集会, 千葉, 2012年11月21日
124	NPPV における AVAPS の可能性についての検討	八戸敏史, 筒井敦子, 田島学, 稲垣 藍, 長島 修, 稲見 景, 岩瀬彰彦, 高橋和久	第22回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会學術集会, 福井, 2012年11月23-24日
125	肺胞マクロファージにおけるキチンによる IL-1 β 産生誘導	桂 蓉子, 原田紀宏, 松野 圭, 石森絢子, 糸魚川幸成, 牧野文彦, 伊藤 潤, 長島 修, 熱田 了, 高橋和久	第62回日本アレルギー学会秋季學術大会, 大阪, 2012年11月29日
126	患者背景が FOT 測定に与える影響について (機種間の比較検討)	桂 蓉子, 熱田 了, 原田紀宏, 古田島正樹, 高橋和久	第62回日本アレルギー学会秋季學術大会, 大阪, 2012年11月29日
127	足立満; 喘息患者に対する臭化チオトロピウム追加投与の臨床効果と有効群の背景因子の検討	熱田 了, 田中明彦, 大田進, 伊藤 潤, 原田紀宏, 松倉 聡, 高橋和久	第62回日本アレルギー学会秋季學術大会, 大阪, 2012年11月29日
128	【MS】喘息発作にて当院救急外来受診した症例の検討	伊藤 潤, 熱田 了, 原田紀宏, 家永浩樹, 高橋和久	第62回日本アレルギー学会秋季學術大会, 大阪, 2012年11月30日
129	気道上皮細胞における TGF- β が誘導する EMT への TWEAK の関与	糸魚川幸成, 原田紀宏, 桂 蓉子, 松野 圭, 石森絢子, 牧野文彦, 伊藤 潤, 長島 修, 熱田 了, 高橋和久	第62回日本アレルギー学会秋季學術大会, 大阪, 2012年11月30日
130	線形混合モデル解析による強皮症関連間質性肺炎の肺機能の変動に関する考察	安藤克利, 土肥徳秀, 本島新司, 長岡鉄太郎, 金子教宏, 青島正大, 佐藤弘一, 高橋和久	第62回日本アレルギー学会秋季學術大会, 大阪, 2012年12月1日
131	Anti-TIM-4 mAb ameliorates allergic lung inflammation by inhibiting TIM-4-mediated mast cell stimulation	Kamachi F, Ito J, Harada N, Makino F, Abe Y, Kojima Y, Yagita H, Takahashi K, Hisaya A	第41回日本免疫学会學術集会, 神戸, Dec 6, 2012
132	抗原隔離と吸入ステロイドにて軽快した夏型過敏性肺炎の 1 例	上原久明, 吉岡正剛, 松野 圭, 石森絢子, 南條友央太, 牧野文彦, 吉岡泰子, 中沢武司, 佐々木信一, 富永 滋	第593回日本内科学会関東地方会, 東京, 2012年12月 8 日
133	当院で経験した Trousseau 症候群を合併した肺癌の 2 例	堤 建男, 高木 陽, 藤本雄一, 吉見 格, 長岡鉄太郎, 守尾嘉晃, 高橋和久	第165回日本肺癌学会関東支部会, 東京, 2012年12月 8 日
134	肺腺がんに対する化学放射線療法施行10年後に骨肉腫を発症した 1 例	柳下薫寛, 堀之内秀仁, 谷山智子, 中道真仁, 北園 聡, 水柿秀紀, 神田慎太郎, 藤原豊, 軒原 浩, 山本 昇, 葛幸治, 角美奈子, 田村友秀	第165回日本肺癌学会関東支部会, 東京 (新宿区), 2012年12月 8 日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
その他（広報活動を含む）			
1	座長：特別講演	高橋和久	ACCEL in Ochanomizu, 2012年1月20日
2	座長：セッション3	高橋和久	CLCS2012, 2012年1月28日
3	座長：セッション2	高橋和久	第8回呼吸器バイオマーカー研究会, 2012年3月10日
4	座長	高橋和久	第1回関東肺癌個別化治療研究会, 2012年4月5日
5	座長：ランチョンセミナー6	高橋和久	第52回日本呼吸器学会学術講演会, 2012年4月20日
6	座長：イブニングシンポジウム2	高橋和久	第52回日本呼吸器学会学術講演会, 2012年4月20日
7	座長：受賞講演	高橋和久	第52回日本呼吸器学会学術講演会, 2012年4月21日
8	座長：ポスター	富永 滋	第52回日本呼吸器学会総会・神戸, 2012年4月22日
9	座長：特別企画3	高橋和久	第52回日本呼吸器学会学術講演会, 2012年4月22日
10	座長：シンポジウム13	高橋和久	第52回日本呼吸器学会学術講演会, 2012年4月22日
11	座長：特別講演	高橋和久	第7回御茶ノ水呼吸器フォーラム, 2012年4月26日
12	座長	高橋和久	第327回順天堂医学会学術集会, 2012年5月19日
13	座長	児玉裕三	第199回日本呼吸器学会関東地方会, 東京（文京区）, 2012年5月26日
14	座長	吉岡康子	第199回日本呼吸器学会関東地方会, 東京, 2012年5月26日
15	座長：セッション1	高橋和久	第24回気管支鏡セミナー, 2012年5月29日
16	座長：特別講演	高橋和久	荒川区医療連携勉強会, 2012年6月7日
17	座長	木戸健治	第2回練馬呼吸器研究会, 東京, 2012年6月14日
18	座長：基調講演	高橋和久	JMN 臨床研究会, 2012年6月16日
19	座長：総合座長	高橋和久	ディスカバリー COPD セミナー ADVANCE, 2012年6月25日
20	座長：基調講演	高橋和久	落ち着いて肺癌実践治療を考える, 2012/6/28
21	座長：セッション2	高橋和久	第4回お茶の水肺癌分子標的治療ワークショップ, 2012年7月5日
22	座長：肺感染症講演会	児玉裕三	東京（千代田区）, 2012年7月20日
23	座長：特別発言	高橋和久	第14回 IREF, 2012年8月4日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
24	座長	守尾嘉晃	第2回東京肺循環セミナー, 2012年10月11日
25	座長：口演	熱田 了	第62回日本アレルギー学会秋季 学術大会, 2012年11月
26	座長：Young Investigators Symposium	高橋和久	第53回日本肺癌学会総会, 2012 年11月8日
27	座長：医学生・初期研修医教育プログラム	高橋和久	三保連合シンポジウム, 2012年 11月10日
28	座長	佐々木信一	第202回日本呼吸器学会関東地 方会, 東京, 2012年11月10日
29	座長：PH Clinical Conference -TV conference-	守尾嘉晃	41223
30	座長：特別講演	高橋和久	第6回東京病診連携懇話会, 2012年11月15日
31	座長：循環器・呼吸器フォーラム	瀬山邦明	41228
32	座長：特別講演2	高橋和久	第2回関東肺癌個別化治療研究 会, 2012年11月22日
33	座長：サテライトシンポジウム5	高橋和久	第5回アジア太平洋肺癌会議/ 第3回国際胸腺悪性腫瘍研究会, 2012年11月28日
34	座長：セッション2	高橋和久	Lung Cancer Symposium in Ochanomizu, 2012年12月6日
35	座長：特別講演2	高橋和久	第6回 Joint Respiratory Forum, 2012年12月7日
36	講演「たばこと健康の小話」	高橋和久	白梅舎, 2012; 103: 4-6
37	リンパ脈管筋腫症患者における血清・乳 糜液中 VEGF-D 値と臨床像の検討	安藤克利, 瀬山邦明, 小林悦 子, 栗原正利, 久能木真喜子, 郡司陽子, 片岡秀行, 星加義 人, 佐藤輝彦, 高橋和久	平成24年度呼吸不全班研究報告 書, 2012
38	抑うつとライフスタイルとの関係につい ての検討	伊藤佳奈美, 福田 洋, 権田 知春, 河尻朱美, 柴田展人, 堀 賢, 外山幸治, 瀬山邦明, 渡邊純夫	CAMPUS HEALTH, 2012; 49: 227-229
39	当大学におけるメンタルヘルス対策の取 り組みについて	伊藤佳奈美, 福田 洋, 権田 知春, 柴田展人, 堀 賢, 浅 田憲一, 瀬山邦明, 渡邊純夫	CAMPUS HEALTH, 2012; 49: 116
40	気管支喘息と診断されていた Swyer- James 症候群の1例	関谷充晃, 熱田 了, 村木慶 子, 市川昌子, 児玉裕三, 瀬 山邦明, 高橋和久	第4回呼吸機能イメージング研 究会学術集会, 滋賀, 2012年2 月10日
41	座談会：肺癌診療の新しい時代	弦間昭彦, 杉山幸比古, 高橋 和久	成人病と生活習慣病, 2012; 42(1): 5-13
42	BTG2発現低下による癌悪性化および上 皮間葉転換 (EMT)・幹細胞増加のメカ ニズムの検討 (優秀賞受賞)	高橋史行, 高橋元美, 高橋和 久	第9回東京呼吸器リサーチ フォーラム, 2012
43	進行非小細胞肺癌患者への標準療法に 免疫細胞治療併用による生存期間の延長 効果	高橋和久 (監修)	MEDI+NET, 2012年9月
44	第52回日本肺癌学会総会の総括と肺癌治 療の今後の展望.	高橋和久 (監修)	52nd JLCS Congress Highlights, 2012; 2-3

	内 容	編者・著者	掲載情報等
45	地域在宅医療における大学病院の取り組みに期待	高橋和久（記事， 図提供）	Medical Tribune, 2012年 5月24日
46	座談会：生存期間と QOL の向上を目指した個別化治療のためには？	高橋和久， 弦間昭彦， 山本昇， 加藤晃史	内科， 2012; 110(5): 789-799
47	その咳， 風邪ではないかも流行中の気管支炎に注意	高橋和久	Cityliving, 1434: 10, 2012年 10月19日
48	遺伝子変異を調べることから始まる肺がんの最新治療	高橋和久	がんサポート， 2012; 116: 32-33
49	呼吸の日フォーラム 肺がんの話	高橋和久	J-BREATH（よりよい呼吸のために）， 4324: 2-8, 2012年11月7日
50	呼吸器の日記念フォーラム2012	高橋和久	朝日新聞朝刊， 2012年 6月28日
51	第14回日本在宅医学会 ワークショップ1 在宅医療：大学からの発信	高橋和久	順天堂大学医学部附属順天堂医院における医療連携と在宅支援. 日本在宅医学会誌， 2012; 14(1): 47-48
52	第14回日本在宅医学会 地域在宅医療における大学病院の取り組みに期待	高橋和久	Medical Tribune, 45(21, 22): 18, 2012年 5月24, 31日
53	座談会：骨粗鬆症と生活習慣病（エディロール）	瀬山邦明	東京， 2012年 5月31日
54	日本・タイ・シンガポールの医学教育に関する研修報告－	松田浩成， 折原 優， 羅 晶晶， 高野謹嗣， 宮平 憲， 毛利晃大， 木村芽以子， 庄司絵理， 鈴木健司， 高橋和久， 津田裕士	順天堂大学医学部熱帯医学研究会， 熱帯医学研究会夏期研修に参加して－. 医学教育， 2012; 43(2): 127-129
55	血清 N-ERC は悪性胸膜中皮腫の治療反応予測， 予後予測マーカーとして有用である	森 貴紀， 田島 健， 平間未知大， 樋野興夫， 高橋和久	第 8 回呼吸器バイオマーカー研究会， 東京， 2012年 3月10日
56	呼吸器疾患を伴う肺高血圧症に対する Tadalafil の有用性の検討	長岡鉄太郎	第 1 回 PH clinical conference, 東京， 2012年10月 4 日
57	肺動脈高血圧症の動物モデル	鳥羽慶栄， 栗山祥子， 長岡鉄太郎， 守尾嘉晃， 佐藤弘一， 岡 正彦， 高橋和久	IREF, 2012年
58	胸膜炎， 器質化肺炎が疑われた男性 SLE の一症例	八戸敏史， 田島 学， 筒井敦子， 稲垣 藍， 長島 修， 岩瀬彰彦， 安倍能之， 高橋和久	第13回城東呼吸器の会， 東京， 2012年 7月
59	抗 CD70抗体投与による OVA 誘発性喘息モデルマウスの発症抑制とそのメカニズムの解明	牧野文彦	東京呼吸病態研究会， 2012年11年13日

代謝内分泌内科学 [代謝内分泌学講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Masked hypertension, endothelial dysfunction, and arterial stiffness in type 2 diabetes mellitus: a pilot study	Takeno K, Mita T, Nakayama S, Goto H, Komiya K, Abe H, Ikeda F, Shimizu T, Kanazawa A, Hirose T, Kawamori R, Watada H	Am J Hypertens, 2012; 25(2): 165-170
2	Adiponectin G276T gene polymorphism is associated with cardiovascular disease in Japanese patients with type 2 diabetes	Katakami N, Kaneto H, Matsuoka T, Takahara M, Maeda N, Shimizu I, Ohno K, Osonoi T, Kawai K, Ishibashi F, Imamura K, Kashiwagi A, Kawamori R, Matsuhisa M, Funahashi T, Yamasaki Y, Shimomura I	Atherosclerosis, 2012; 220(2): 437-442
3	Effect of intensive lipid-lowering therapy with rosuvastatin on progression of carotid intima-media thickness in Japanese patients: Justification for Atherosclerosis Regression Treatment (JART) study	Nohara R, Daida H, Hata M, Kaku K, Kawamori R, Kishimoto J, Kurabayashi M, Masuda I, Sakuma I, Yamazaki T, Yokoi H, Yoshida M	Circ J, 2012; 76(1): 221-229
4	Management of home blood pressure by amlodipine combined with angiotensin II receptor blocker in type 2 diabetes	Miyauchi K, Yamazaki T, Watada H, Tanaka Y, Kawamori R, Imai Y, Ikeda S, Kitagawa A, Ono Y, Murayama F, Choi JB, Suwa S, Hayashi D, Kishimoto J, Daida H	Circ J, 2012; 76(9): 2159-2166
5	Combination of the Framingham risk score and carotid intima-media thickness improves the prediction of cardiovascular events in patients with type 2 diabetes	Yoshida M, Mita T, Yamamoto R, Shimizu T, Ikeda F, Ohmura C, Kanazawa A, Hirose T, Kawamori R, Watada H	Diabetes Care, 2012; 35(1): 178-180
6	Linagliptin monotherapy provides superior glycaemic control versus placebo or voglibose with comparable safety in Japanese patients with type 2 diabetes: a randomized, placebo and active comparator-controlled, double-blind study	Kawamori R, Inagaki N, Araki E, Watada H, Hayashi N, Horie Y, Sarashina A, Gong Y, Von Eynatten M, H.J. W, Dugi KA	Diabetes Obes Metab, 2012; 14(4): 348-357
7	Factors influencing initial choice of insulin therapy in a large international non-interventional study of people with type 2 diabetes	Freemantle N, Balkau B, Danchin N, Wang E, Marre M, Vespasiani G, Kawamori R, Home PD	Diabetes Obes Metab, 2012; 14(10): 901-909
8	Attempted suicide with liraglutide overdose did not induce hypoglycemia	Nakanishi R, Hirose T, Tamura Y, Fujitani Y, Watada H	Diabetes Res Clin Pract, 2012; 99(1): e3-e4
9	Predictive values of serum insulin kinetics for reversion of impaired glucose tolerance to normal glucose tolerance and the effects of voglibose treatment: a retrospective post hoc analysis of a Japanese phase III study	Kawamori R, Tajima N, Iwamoto Y, Kashiwagi A, Shimamoto K, Kaku K, Sano H	Diabetology International, 2012; 3(4): 209-216

	内 容	編者・著者	掲載情報等
10	Present situation of exercise therapy for patients with diabetes mellitus in Japan: a nationwide survey	Sato Y, Kondo K, Sone H, Kobayashi M, Kawamori R, Tamura Y, Atsumi Y, Oshida Y, Tanaka S, Suzuki S, Makita S, Ohsawa I, Imamura S	Diabetology International, 2012; 3(2): 86-91
11	Effect of maternal high-fat diet on pancreatic beta cells of the offspring	Tuohetimulati G, Uchida T, Toyofuku Y, Abe H, Fujitani Y, Hirose T, Takeda S, Watada H	Diabetology International, 2012; 3(4): 217-223
12	Conophylline suppresses pancreatic stellate cells and improves islet fibrosis in Goto-Kakizaki rats	Saito R, Yamada S, Yamamoto Y, Kodera T, Hara A, Tanaka Y, Kimura F, Takei I, Umezawa K, Kojima I	Endocrinology, 2012; 153(2): 621-630
13	A single-nucleotide polymorphism in ANK1 is associated with susceptibility to type 1 diabetes in Japanese populations	Imamura M, Maeda S, Yamauchi T, Hara K, Yasuda K, Morizono T, Takahashi A, Horikoshi M, Nakamura M, Fujita H, Tsunoda T, Kubo M, Watada H, Maegawa H, Okada-Iwabu M, Iwabu M, Shojima N, Ohshige T, Omori S, Iwata M, Hirose H, Kaku K, Ito C, Tanaka Y, Tobe K, Kashiwagi A, Kawamori R, Kasuga M, Kamatani N, Nakamura Y, Kadowaki T	Hum Mol Genet, 2012; 21(13): 3042-3049
14	Matrix extracellular phosphoglycoprotein is expressed in causative tumors of oncogenic osteomalacia	Imanishi Y, Hashimoto J, Ando W, Kobayashi K, Ueda T, Nagata Y, Miyauchi A, Koyano H, Kaji H, Saito T, Oba K, Komatsu Y, Morioka T, Mori K, Miki T, Inaba M	J Bone Miner Metab, 2012; 30(1): 93-99
15	Efficacy and safety of repaglinide vs nateglinide for treatment of Japanese patients with type 2 diabetes mellitus	Kawamori R, Kaku K, Hanafusa T, Kashiwabara D, Kageyama S, Hotta N	Journal of Diabetes Investigation, 2012; 3(3): 302-308
16	Primary amines protect against retinal degeneration in mouse models of retinopathies	Maeda A, Golczak M, Chen Y, Okano K, Kohno H, Shiose S, Ishikawa K, Harte W, Palczewska G, Maeda T, Palczewski K	Nat Chem Biol, 2012; 8(2): 170-178
17	A single nucleotide polymorphism within DUSP9 is associated with susceptibility to type 2 diabetes in a Japanese population	Fukuda H, Imamura M, Tanaka Y, Iwata M, Hirose H, Kaku K, Maegawa H, Watada H, Tobe K, Kashiwagi A, Kawamori R, Maeda S	PLoS One, 2012; 7(9): e46263
英文総説			
1	Guidelines for the use and interpretation of assays for monitoring autophagy	Klionsky DJ and 1269 others (Watada H)	Autophagy, 2012; 8(4): 445-544
2	Glucagon like peptide-1 and atherosclerosis	Mita T, Watada H	Cardiovasc Hematol Agents Med Chem, 2012; 10(4): 309-318

	内 容	編者・著者	掲載情報等
3	Ten years of experience with biphasic insulin aspart 30: from drug development to the latest clinical findings	Liebl A, Prusty V, Valensi P, Kawamori R, Christiansen JS, Palmer AJ, Balschmidt P, Ligthelm R, Mohan V	Drugs, 2012; 72(11): 1495-1520
4	Continuous glucose monitoring system: Is it really accurate, safe and clinically useful?	Sato J, Hirose T, Watada H	Journal of Diabetes Investigation, 2012; 3(3): 225-230
和文原著			
1	糖尿病合併高血圧患者に対するテルミサルタン（ミカルデイス錠）長期投与時の降圧効果と脳・心血管イベント発生に関する検討	河盛隆造, 鍵村達夫, 小泉昭夫	血圧, 2012; 19(1): 65-73
2	わが国の生活習慣病患者治療の実態と新しい患者指導プログラムの有用性の検討	藤田正俊, 寺本民生, 河盛隆造, 松岡博昭, 篠山重威	心臓, 2012; 44(4): 425-435
3	健康成人における高アミロース米品種「雪の穂」米飯摂取時の食後血糖およびインスリン分泌に及ぼす影響	海野良一, 林 靖久, 高木龍一郎, 高野和彦, 鎌田 等, 河盛隆造	日本病態栄養学会誌, 2012; 15(2): 167-173
4	耐糖能障害者における高アミロース米品種「雪の穂」米飯摂取時の食後高血糖およびインスリン分泌に及ぼす影響	海野良一, 林 靖久, 高木龍一郎, 高野和彦, 鎌田 等, 河盛隆造	日本病態栄養学会誌, 2012; 15(3): 239-248
和文総説			
1	大血管障害抑制の視点からみたインクレチン関連薬	三田智也, 綿田裕孝	Angiology Frontier, 2012; 11(1): 45-52
2	積極的脂質低下療法により動脈硬化症進展阻止は可能か? ~日本人の最新エビデンス JART 研究結果は? ~	河盛隆造	CLINIC magazine, 2012; 516 (6月号): 13-15
3	特集にあたって	河盛隆造	Diabetes Frontier, 2012; 23(1): 29
4	妊娠時の膵β細胞機能における新知見	豊福優希子, 内田豊義, 綿田裕孝	Diabetes Frontier, 2012; 23(4): 407-412
5	2型糖尿病における経管栄養	佐藤淳子, 綿田裕孝	DIABETES UPDATE, 2012; 1(2): 32-39
6	喫煙により糖尿病にはどのような血管合併症が起こるのか	佐藤淳子, 綿田裕孝	Heart View, 2012; 16(11): 26-30
7	糖尿病の成立基盤としてのグルカゴン分泌異常 - 糖尿病は bi-hormonal disorder か? -	河盛隆造	International Review of Diabetes, 2012; 3(2): 144-145
8	血管障害の抑制を目的とした血糖コントロールはどのように行うのか	吉原知明, 綿田裕孝	Life Style Medicine, 2012; 7(1): 10-15
9	高齢者糖尿病 運動指導のコツ	船山 崇, 田村好史	Mebio, 2012; 29(12): 38-43
10	メトホルミンの発癌抑制作用	本田 彬, 綿田裕孝	Medical Practice, 2012; 29(12): 2164-2166
11	超速効型あるいは混合型3回注射法によるインスリン導入	山城慶子, 弘世貴久, 綿田裕孝	Medicina, 2012; 49(5): 834-837
12	誰でも始められるインスリンポンプ療法のABC	内野 泰, 綿田裕孝	Medicina, 2012; 49(5): 842-845
13	インスリン製剤	大村千恵, 綿田裕孝	Medicina, 2012; 49(11): 306-310

	内 容	編者・著者	掲載情報等
14	【ADA2012 Highlight Interview】インスリン早期導入の可能性；ORIGIN試験の結果を受けて	綿田裕孝	Pharma Medica, 2012; 30(8): 66-67
15	DPP-4阻害薬リナグリプチンが心血管イベント発症リスクに及ぼす影響	綿田裕孝	Pharma Medica, 2012; 30(8): 157-164
16	(3)抗動脈硬化作用	三田智也, 綿田裕孝	Prog Med, 2012; 32(9): 1845-1849
17	α グルコシダーゼ阻害薬	岡山かへで, 綿田裕孝	カレントセラピー, 2012; 30(7): 636-641
18	低血糖と動脈硬化	三田智也	プラクティス, 2012; 29(1): 15-18
19	インクレチン関連薬の抗動脈硬化作用①	三田智也	プラクティス, 2012; 29(2): 134-137
20	インクレチン関連薬の抗動脈硬化作用②	三田智也	プラクティス, 2012; 29(3): 243-245
21	膵 β 細胞とオートファジー	藤谷与士夫	医学のあゆみ, 2012; 241(4): 259-263
22	はじめに	河盛隆造	医学のあゆみ, 2012; 241(7): 495
23	インクレチンの血管保護作用	三田智也	医学のあゆみ, 2012; 241(7): 512-516
24	経口糖尿病薬と癌発生	金澤昭雄, 綿田裕孝	肝胆脾, 2012; 65(5): 829-836
25	ビグアナイド薬	田村好史	月刊糖尿病, 2012; 4(5): 44-49
26	basal-bolus 療法を強化する	田蒔基行	月刊糖尿病, 2012; 4(10): 64-74
27	インスリンと GLP-1受容体作動薬の使い分け	青山周平, 藤谷与士夫	月刊糖尿病, 2012; 4(10): 116-123
28	糖尿病大血管症の成因とその予防・治療への応用	岡山かへで, 綿田裕孝	最新医学, 2012; 67(1): 87-92
29	糖尿病合併妊娠とインスリン抵抗性	佐藤崇志, 牧野真太郎, 内田豊義, 綿田裕孝, 竹田 省	産科と婦人科, 2012; 79(1): 51-56
30	心血管イベント予防：再評価されるビグアナイド-メトホルミン	渡邊隆宏, 田村好史, 綿田裕孝	循環器内科, 2012; 71(5): 453-459
31	CSII (Continuous Subcutaneous Insulin Infusion) 療法とは	清水友章	順天堂医学, 2012; 58(6): 485-489
32	インクレチン療法	藤谷与士夫	順天堂医学, 2012; 58(6): 490-497
33	原発性副甲状腺機能亢進症	後藤広昌, 竹内靖博	診断と治療, 2012; 100(7): 1175-1179
34	【注目の新薬】次世代の胆汁排泄型DPP-4阻害薬リナグリプチンの新たな展開	綿田裕孝	診断と治療, 2012; 100(12): 2101-2106
35	2型糖尿病	河盛隆造	診断と治療 2012増刊号 慢性疾患患者への最新薬物療法の鉄則, 2012; 100(Suppl): 300-312
36	ここがポイント！外来インスリン導入のための知識 ③ BOT と強化インスリン療法	弘世貴久	糖尿病ケア, 2012; 9(2): 117-120

	内 容	編者・著者	掲載情報等
37	グリニド薬の多面的効果	吉原知明, 綿田裕孝	糖尿病の最新治療, 2012; 3(2): 86-91
38	リナグリプチン	河盛隆造	糖尿病の最新治療, 2012; 4(1): 42-43
39	インクレチンの血管保護作用	三田智也, 綿田裕孝	糖尿病の最新治療, 2012; 4(1): 18-23
40	心血管疾患予防における2型糖尿病患者の集学的治療の意義	三田智也, 綿田裕孝	糖尿病合併症, 2012; 26(1): 77-79
41	糖尿病と動脈硬化－病態生理学的知見	安成英輔, 三田智也, 綿田裕孝	動脈硬化予防, 2012; 10(4): 14-20
42	脂肪酸によるオートファジー	小宮幸次, 綿田裕孝	内分泌・糖尿病・代謝内科, 2012; 34(4): 357-363
43	高齢者糖尿病のインスリン療法	山城慶子, 小沼富男	内分泌・糖尿病・代謝内科, 2012; 34(6): 46-51
44	特集にあたって	綿田裕孝	内分泌・糖尿病・代謝内科, 2012; 34(6): 483-484
45	特集にあたって	綿田裕孝	内分泌・糖尿病・代謝内科, 2012; 35(3): 173-174
46	膵β細胞増殖におけるPDGFの役割	福中彩子, 藤谷与士夫, 綿田裕孝	内分泌・糖尿病・代謝内科, 2012; 35(3): 238-241
47	糖尿病体質－膵β細胞脆弱性－に対する治療戦略	綿田裕孝	日本体質医学会雑誌(別冊), 2012; 74(2): 84-88
48	膵β細胞とオートファジー	綿田裕孝, 藤谷与士夫	日本薬理学雑誌, 2012; 140(2): 94-95
49	糖尿病患者のパンデミックの現状と対策	河盛隆造	日本臨牀 増刊号3－最新臨床糖尿病学(上)－, 2012; 70 (Suppl.3): 33-38
50	膵β細胞の容量維持機構とその破綻	荻原 健, 綿田裕孝	日本臨牀 増刊号3－最新臨床糖尿病学(上)－, 2012; 70 (Suppl.3): 113-117
51	インクレチンの膵内作用と膵外作用	河盛隆造	日本臨牀 増刊号3－最新臨床糖尿病学(上)－, 2012; 70 (Suppl.3): 218-223
52	ブドウ糖負荷, グルカゴン負荷, アルギニン負荷試験	金澤昭雄	日本臨牀 増刊号3－最新臨床糖尿病学(上)－, 2012; 70 (Suppl.3): 471-474
53	グリニド薬	三田智也, 綿田裕孝	日本臨牀 増刊号3－最新臨床糖尿病学(上)－, 2012; 70 (Suppl.3): 608-613
54	ADA/EASDの2型糖尿病治療アルゴリズム	清水友章, Nathan DM, Buse JB, Davidson MB, Ferrannini E, Holman RR, Sherwin R, Zinman B	日本臨牀 増刊号3－最新臨床糖尿病学(上)－, 2012; 70 (Suppl.3): 591-601
55	運動療法の有用性と実際	船山 崇, 田村好史	日本臨牀 増刊号3－最新臨床糖尿病学(上)－, 2012; 70 (Suppl.3): 772-776
56	SGLT 阻害薬	池田富貴, 綿田裕孝	日本臨牀 増刊号3－最新臨床糖尿病学(上)－, 2012; 70 (Suppl.3): 716-720

	内 容	編者・著者	掲載情報等
57	インスリン療法概論－適応・使用法の実 際・注意点－	田蒔基行, 弘世貴久	日本臨牀 増刊号3－最新臨 床糖尿病学(上)－, 2012; 70 (Suppl.3): 652-657
58	高インスリン正常血糖クランプ法, SSPG法, ミニマルモデル法	田村好史	日本臨牀 増刊号3－最新臨 床糖尿病学(上)－, 2012; 70 (Suppl.3): 481-485
59	膵β細胞の恒常性維持に果たすオート ファジーの役割	藤谷与士夫, 綿田裕孝	日本臨牀 増刊号3－最新臨 床糖尿病学(上)－, 2012; 70 (Suppl.3): 127-133
60	糖尿病予防におけるスポーツロジーの役 割	河盛隆造	日本臨牀 増刊号5－最新臨 床糖尿病学(下)－, 2012; 70 (Suppl.5): 653-658
61	高齢者糖尿病の臨床的特徴	小沼富男, 吉井秀徳, 山城慶 子, 石田香苗	日本臨牀 増刊号5－最新臨 床糖尿病学(下)－, 2012; 70 (Suppl.5): 56-59
62	インスリン自己注射と患者教育	川角正彦	日本臨牀 増刊号5－最新臨 床糖尿病学(下)－, 2012; 70 (Suppl.5): 624-627
63	インスリン非分泌系薬 (ビグアナイド 薬, チアゾリジン薬, α-グルコシダー ゼ阻害薬)	河盛隆造	日本臨牀 増刊号6－医薬品 副作用学第2版) 薬剤の安全 使用アップデート－, 2012; 70 (Suppl.6): 206-210
64	糖尿病	荻原 健, 綿田裕孝	日本臨牀 増刊号8－分子標的 薬 がんから他疾患までの治療 をめざして－, 2012; 70(Suppl.8): 529-533
65	2型糖尿病の検査と治療－最新の話－	河盛隆造	皮膚病診療, 2012; 34(8): 791- 801
66	糖尿病合併症の改善作用	安成英輔, 三田智也, 綿田裕 孝	薬局, 2012; 63(13): 45-50
67	【腸内細菌と疾患】1型糖尿病	佐藤淳子, 綿田裕孝	臨床栄養, 2012; 120(6): 749-754
68	生活習慣病と睡眠障害	佐藤文彦	臨床栄養, 2012; 121(3): 274- 275
69	インスリン分泌促進薬	池田富貴, 綿田裕孝	臨牀と研究, 2012; 89(1): 19-23
70	運動療法の新しい知見	河盛隆造	臨牀と研究, 2012; 89(1): 34-38

和文著書

1	日本人の糖尿病発症予防戦略	河盛隆造	Annual Review 2012 糖尿病・ 代謝・内分泌, 2012: 47-53
2	【研究者インタビュー】インスリンは最 終手段ではありません 積極的に使うこ とで血糖値が正常化!	河盛隆造	NHK ためしてガッテン 脱・ 糖尿病の「超」常識, 2012: 17
3	自己測定器を使いこなして血糖コント ロール! 血糖自己測定器の活用法	田村好史	NHK ためしてガッテン 脱・ 糖尿病の「超」常識, 2012: 92- 93
4	EUCLID, RASS	金澤昭雄	ヴィジュアル糖尿病臨床のすべ て 糖尿病網膜症のすべて, 2012: 147-152
5	α-グルコシダーゼ阻害薬と2型糖尿病 の発症予防	河盛隆造	ヴィジュアル糖尿病臨床のすべ て 糖尿病予防と治療のエビデ ンス, 2012: 181-186

	内 容	編者・著者	掲載情報等
6	運動療法のエビデンス	船山 崇, 田村好史	ヴィジュアル糖尿病臨床のすべて 糖尿病予防と治療のエビデンス, 2012: 221-225
7	代謝とエクササイズ A. 糖質代謝	金 孟奎, 河盛隆造	エクササイズ科学, 2012: 11-20
8	糖尿病予防と改善に向けたエクササイズ	田村好史, 河盛隆造	エクササイズ科学, 2012: 153-162
9	ポジティブで前向きな気持ちこそ特効薬です	佐藤文彦	しあわせごはん 糖尿病のためのおいしいレシピと暮らし, 2012: 102-105
10	2型糖尿病におけるインスリン分泌廃絶の診断と治療	嶋原奈弓, 弘世貴久	ブリットル糖尿病の病態と治療・管理のコツ-進化する治療・広がる未来-, 2012: 21-25
11	ブリットル糖尿病における経口糖尿病薬の活用法	大村千恵, 綿田裕孝	ブリットル糖尿病の病態と治療・管理のコツ-進化する治療・広がる未来-, 2012: 83-86
12	骨粗鬆症	小谷野肇	管理栄養士講座 臨床医学概論(第3版), 2012: 177-180
13	くる病, 骨軟化症	小谷野肇	管理栄養士講座 臨床医学概論(第3版), 2012: 225-227
14	変形性関節症	小谷野肇	管理栄養士講座 臨床医学概論(第3版), 2012: 227-228
15	第12章 異所性脂肪と運動	田村好史	機能的食品・素材と運動療法-生活習慣病予防と運動機能維持, 向上をめざして-, 2012: 98-104
16	α -グルコシダーゼ阻害薬・グリニド薬による食後高血糖改善と大血管イベントに関する大規模スタディ	河盛隆造	経口糖尿病薬の新展開-病態プロファイルと最適薬剤選択の決め手, 2012: 174-180
17	α グルコシダーゼ阻害薬 (α -GI)	本田 彬, 弘世貴久	経口糖尿病薬の新展開-病態プロファイルと最適薬剤選択の決め手, 2012: 50-53
18	インクレチン関連薬による膵 β 細胞保護作用への期待	田蒔基行, 綿田裕孝	月刊糖尿病 別冊インクレチン療法, 2012; 4(7): 20-27
19	たるみ解消法	田村好史, 宮地元彦	雑学読本 NHK ためしてガッテン, 2012; 16: 92-97
20	糖尿病治療	白岩俊彦, 八木橋操六, 金藤秀明, 河盛隆造, 古川慎哉, 宮岡弘明, 兼板佳孝	雑学読本 NHK ためしてガッテン, 2012; 16: 110-115
21	治療67 食後高血糖を管理することで心血管病は抑えられますか? エビデンスを教えてください。	三田智也, 綿田裕孝	循環器医から寄せられる「糖尿病と血管合併症」に関する100の質問, 2012: 150-151
22	10. 循環器医のための糖尿病治療	三田智也, 綿田裕孝	循環器疾患最新の治療2012-2013, 2012: 51-55
23	Ⅱ. 基礎編 A. 病態生化学 3. 糖質代謝	田村好史, 綿田裕孝	新臨床栄養学【第2版】, 2012: 33-40
24	【そこが知りたい 糖尿病大血管合併症Q&A】大血管障害のトランスレーショナルリサーチ 高血糖の大血管障害への影響にはどのような実験データがありますか	佐藤淳子, 三田智也, 綿田裕孝	糖尿病レクチャー-そこが知りたい糖尿病大血管合併症Q&A-, 2012; 2: 859-865
25	インクレチンの血管保護作用	三田智也, 綿田裕孝	糖尿病学2012, 2012: 110-116

	内 容	編者・著者	掲載情報等
26	2型糖尿病における膵β細胞不全の分子機構	藤谷与士夫, 綿田裕孝	糖尿病学 イラストレイテッド－発症機序・病態と治療薬の作用機序, 2012: 63-71
27	α-グルコシダーゼ阻害薬(α-GI)-2型糖尿病と心血管イベントの予防効果-	河盛隆造	糖尿病治療薬のサイエンス-From Bench to Bedside-, 2012: 82-92
28	速効型インスリン分泌促進薬	岡山かへで, 日吉 徹	糖尿病治療薬ハンドブック【改訂版】, 2012: 48-53
29	インスリン治療を選択する際のポイント	金澤昭雄	糖尿病治療薬ハンドブック【改訂版】, 2012: 92-95
30	インスリン4回注射療法	後藤広昌, 綿田裕孝	糖尿病治療薬ハンドブック【改訂版】, 2012: 105-107
31	インスリン3回注射療法	後藤広昌, 綿田裕孝	糖尿病治療薬ハンドブック【改訂版】, 2012: 108-117
32	フローチャート 2. インスリン療法の流れ	菅野 玲, 弘世貴久	糖尿病治療薬ハンドブック【改訂版】, 2012: 22-23
33	インスリン製剤と特徴	菅野 玲, 弘世貴久	糖尿病治療薬ハンドブック【改訂版】, 2012: 96-104
34	インスリン・経口糖尿病薬併用療法	池田富貴, 弘世貴久	糖尿病治療薬ハンドブック【改訂版】, 2012: 121-125
35	インスリン2回注射療法	中山志保, 綿田裕孝	糖尿病治療薬ハンドブック【改訂版】, 2012: 118-120
36	インスリンポンプの使用	内野 泰, 綿田裕孝, 河盛隆造	糖尿病治療薬ハンドブック【改訂版】, 2012: 135-138
37	糖尿病の疾患概念	河盛隆造	糖尿病専門医研修ガイドブック(改訂第5版)-日本糖尿病学会専門医取得のための研修必携ガイド, 2012: 1-7
38	4. インクレチン	三田智也, 綿田裕孝	動脈硬化症の新しい診断・治療標的, 2012: 91-98
39	第10章代謝疾患 (1)糖代謝総論	綿田裕孝	内分泌代謝専門医ガイドブック【改訂第3版】, 2012: 312-315
40	高インスリン正常血糖クランプによる肝糖代謝評価法	田村好史, 竹野景海, 寛 佐織	臨床に役立つ最新血糖管理マニュアル, 2012: 41-46

学会発表

1	2型糖尿病患者における仮面高血圧, 内皮機能障害と血管硬化の関連性	竹野景海, 三田智也, 中山志保, 後藤広昌, 小宮幸次, 阿部浩子, 池田富貴, 清水友章, 金澤昭雄, 弘世貴久, 河盛隆造, 綿田裕孝	第1回臨床高血圧フォーラム, 大阪, ポスター, 2012.5.12-13
2	シタグリプチンが異所性脂肪蓄積, インスリン抵抗性に与える効果に関する検討	田村好史	第6回日本人の糖尿病を考える会, 東京, 講演, 2012.10.13
3	東日本震災後の糖尿病患者の服薬状況と薬剤備蓄	小谷野肇, 杉本大介, 春原孝行, 高須信美	第14回日本医療マネジメント学会学術総会, 長崎, 口演, 2012.10.12
4	DPP-4阻害薬であるアナグリプチンは血管平滑筋細胞の増殖とマクロファージの炎症反応を抑制する	安成英輔, 三田智也, 東 浩介, ナシブエルフィナ, 河盛隆造, 藤谷与士夫, 綿田裕孝	第16回日本心血管内分泌代謝学会学術総会, 東京, 口演, 2012.11.23-24

	内 容	編者・著者	掲載情報等
5	糖尿病領域における運動の意義と学会連携	田村好史	第18回日本心臓リハビリテーション学会学術集会, 埼玉, パネルディスカッション, 2012.7.14-15
6	膵β細胞特異的オートファジー欠損マウスにおいて, エキセナチドは耐糖能と膵β細胞機能を改善する	阿部浩子, 内田豊義, 原 朱美, 小宮幸次, 嶋原奈弓, 豊福優希子, 荻原 健, 藤谷与士夫, 綿田裕孝	第24回分子糖尿病学シンポジウム, 東京, 口演, 2012.12.8
7	繰り返す低血糖によるアドレナリン作用の増加は平滑筋細胞の増殖を促進し, 血管傷害後の新生内膜形成を促進させる	安成英輔, 三田智也, 東 浩介, 後藤広昌, 河盛隆造, 藤谷与士夫, 綿田裕孝	第27回日本糖尿病合併症学会・第18回日本糖尿病眼学会総会, 福岡, ワークショップ, 2012.11.2-3
8	食餌制限 db/db マウスの耐糖能異常におけるビルダグリプチンとミグリトール併用療法の有益な効果	原 朱美, 石橋慶太, 藤谷与士夫, 内田豊義, 小宮幸次, ナシプエルフィナ, 河盛隆造, 綿田裕孝	第30回日本内分泌代謝学サマーセミナー, 群馬, ポスター, 2012.5.17-19
9	肥満・非肥満2型糖尿病における, 脂肪肝を有する患者の特徴	佐藤文彦, 田村好史, 稲垣賀子, 平岡輝余子, 伊藤千春, 南方涼子, 波多江千恵, 弘世貴久, 綿田裕孝, 河盛隆造	第33回日本肥満学会, 京都, ポスター, 2012.10.11-12
10	非肥満者における, 肝臓, 骨格筋のインスリン抵抗性の臨床的意義とその原因探索	竹野景海, 田村好史, 川口美奈子, 渡邊隆宏, 船山 崇, 櫻井裕子, 佐藤文彦, 山本理紗子, 金 孟奎, 箕 佐織, 池田真一, 島田和典, 藤谷与士夫, 代田浩之, 河盛隆造, 綿田裕孝	第33回日本肥満学会, 京都, 口演, 2012.10.11-12
11	眼窩先端症候群を発症した未治療の2型糖尿病の一例	横田純子, 佐藤淳子, 大村千恵, 金澤昭雄, 弘世貴久, 綿田裕孝	第49回日本糖尿病学会関東甲信越地方会, 東京, 共同講演, 2012.1.21
12	未治療糖尿病患者に発症した, B群溶連菌による腎周囲膿瘍・肝被膜下膿瘍の1例	春原孝行, 小谷野肇, 木村朗子, 本田 彬, 滝 雅史, 杉本大介, 綿田裕孝	第49回日本糖尿病学会関東甲信越地方会, 東京, 共同講演, 2012.1.21
13	膿胸を契機に糖尿病性ケトアシドーシスで発症した2型糖尿病・肺小細胞癌の1例	奈良橋俊子, 谷本眞澄, 表 瑠里, 木村 透, 川角正彦, 綿田裕孝	第49回日本糖尿病学会関東甲信越地方会, 東京, 口演, 2012.1.21
14	褐色細胞腫摘出後に著しい低血糖をきたした糖尿病の一例	表 瑠里, 谷本眞澄, 川角正彦, 綿田裕孝	第49回日本糖尿病学会関東甲信越地方会, 東京, 共同講演, 2012.1.21
15	出産後6ヶ月でTRAb陰転化のまま再発したBasedow病の1例	阿部浩子, 内田豊義, 藤谷与士夫, 綿田裕孝	第55回日本甲状腺学会学術集会, 福岡, ポスター, 2012.11.29-12.1
16	軽症Basedow病に対する無機ヨードの有用性に関するメルカゾールとの比較検討	後藤広昌, 内田豊義, 小宮幸次, 阿部浩子, 竹野景海, 松本和久, 嶋原奈弓, 藤谷与士夫, 綿田裕孝	第55回日本甲状腺学会学術集会, 福岡, 口演, 2012.11.29-12.1
17	甲状腺内血流増加を認めないBasedow病と無痛性甲状腺炎の鑑別診断	嶋原奈弓, 内田豊義, 後藤広昌, 小宮幸次, 阿部浩子, 竹野景海, 松本和久, 藤谷与士夫, 綿田裕孝	第55回日本甲状腺学会学術集会, 福岡, 口演, 2012.11.29-12.1
18	甲状腺眼症のステロイドパルス治療後の臨床経過とMRI所見の乖離を認めた1例	小宮幸次, 内田豊義, 海老原伸行, 河合文香, 三浦正樹, 後藤広昌, 竹野景海, 吉原知明, 金澤昭雄, 村上 昌, 綿田裕孝	第55回日本甲状腺学会学術集会, 福岡, ポスター, 2012.11.29-12.1

	内 容	編者・著者	掲載情報等
19	Basedow 病増悪に対してプロピチオウ ラシル大量投与中に妊娠, 出産に至った 1 例	松本和久, 内田豊義, 奈良橋 俊子, 表 瑠里, 川角正彦, 藤谷与士夫, 綿田裕孝	第55回日本甲状腺学会学術集 会, 福岡, ポスター, 2012.11. 29-12.1
20	急速増大を呈し超音波で甲状腺乳頭癌か らの未分化転化が疑われた低分化癌の 1 例	齊藤大祐, 内田豊義, 堀 綾, 中西理沙, 福村由紀, 横山純 吉, 藤谷与士夫, 池田勝久, 八尾隆史, 綿田裕孝	第55回日本甲状腺学会学術集 会, 福岡, ポスター, 2012.11. 29-12.1
21	膵β細胞特異的オートファジー欠損マウ スにおいて, エキセナチドは耐糖能と膵 β細胞機能を改善する	阿部浩子, 内田豊義, 小宮幸 次, 嶋原奈弓, 豊福優希子, 原 朱美, 弘世貴久, 藤谷与 士夫, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学 術集会, 神奈川, 口演, 2012.5. 17-19
22	妊娠糖尿病のスクリーニング方法の検討	加賀英義, 林 伸宇, 北澤 公, 飯村祐子, 小島雄一, 高 屋和彦, 日吉 徹, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学 術集会, 神奈川, 口演, 2012.5. 17-19
23	オルメサルタン服用高血圧患者での糖尿 病, 血圧, HbA1C と脳・心血管系疾患 発症の関係 (OMEGA study 糖尿病サブ 解析)	河盛隆造, 寺本民生, 宮崎 滋, 手良向聡	第55回日本糖尿病学会年次学 術集会, 神奈川, 口演, 2012.5. 17-19
24	早朝の低血糖と日中の高血糖を繰り返し たインスリン受容体異常症 B の一例	亀田俊明, 本田 彬, 大村千 恵, 池田富貴, 金澤昭雄, 小 宮幸次, 清水友章, 藤谷与士 夫, 弘世貴久, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術 集会, 神奈川, ポスター, 2012. 5.17-19
25	食餌制限 db/db マウスの耐糖能異常に おけるビルダグリプチンとミグリトール 併用療法の有益な効果	原 朱美, 石橋慶太, 藤谷与 士夫, 内田豊義, 小宮幸次, ナシブエルフィナ, 河盛隆造, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術 集会, 神奈川, ポスター, 2012. 5.17-19
26	アトルバスタチンに比較してピタバスタ チンは 2 型糖尿病患者の糖代謝に好影響 を与える	三田智也, 中山志保, 阿部浩 子, 飯田 雅, 弘世貴久, 河 盛隆造, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術 集会, 神奈川, ポスター, 2012. 5.17-19
27	2 型糖尿病患者の糖・リポ蛋白代謝に対 する特殊 3 部挽き米の改善効果	山城慶子, 吉井秀徳, 篠宮真 理, 小沼富男, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学 術集会, 神奈川, 口演, 2012.5. 17-19
28	高血圧合併 2 型糖尿病患者に対するシル ニジピンとアゼルニジピンの降圧効果の 比較	山本理紗子, 三田智也, 阿部 浩子, 小宮幸次, 川口美奈子, 櫻井裕子, 清水友章, 大村千 恵, 弘世貴久, 河盛隆造, 綿 田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術 集会, 神奈川, ポスター, 2012. 5.17-19
29	グルカゴン負荷試験の臨床的意義	所 雅子, 金澤昭雄, 池田富 貴, 大村千恵, 佐藤文彦, 弘 世貴久, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学 術集会, 神奈川, 口演, 2012.5. 17-19
30	被災地での糖尿病患者の生活行動調査と 血糖管理; 東日本大震災被災地報告 (千 葉県浦安市)	杉本大介, 小谷野肇, 春原孝 行, 木村朗子, 高須信美, 綿 田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学 術集会, 神奈川, 口演, 2012.5. 17-19
31	非肥満者における, 肝臓, 骨格筋のイン スリン抵抗性の臨床的意義とその原因探 索	竹野景海, 田村好史, 川口美 奈子, 渡邊隆宏, 船山 崇, 櫻井裕子, 佐藤文彦, 山本理 紗子, 金 孟奎, 寛 佐織, 池田真一, 島田和典, 藤谷与 士夫, 弘世貴久, 代田浩之, 河盛隆造, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術 集会, 神奈川, 若手研究奨励 賞 (YIA: Young Investigator Award), 2012.5.17-19
32	2 型糖尿病疾患感受性遺伝子 SLC30A8/ ZnT8 を介した膵からの亜鉛分泌はイン スリンクリアランスを制御している	田蒔基行, 藤谷与士夫, 原 朱美, 小宮幸次, 阿部浩子, 内田豊義, 荻原 健, 清水友 章, 田村好史, 河盛隆造, 綿 田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術 集会, 神奈川, 若手研究奨励 賞 (YIA: Young Investigator Award), 2012.5.17-19

	内 容	編者・著者	掲載情報等
33	運動療法の治療ガイド作成へのロードマップ 論点整理	田村好史	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 神奈川, From Debate to Consensus, 2012.5.17-19
34	シダグリブチンが異所性脂肪蓄積, 糖代謝に与える効果	田村好史, 渡邊隆宏, 船山崇, 竹野景海, 川口美奈子, 笥 佐織, 山本理紗子, 藤谷与士夫, 弘世貴久, 河盛隆造, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 神奈川, 口演, 2012.5.17-19
35	グラルギン+グリメピリド (BOT) にて治療中の2型糖尿病患者に対する α -グルコシダーゼ阻害薬ミグリトール併用療法の有用性の検討	渡邊隆宏, 弘世貴久, 安倍祥子, 寺本悠紀, 小宮幸次, 崔正福, 小谷野肇, 川角正彦, 藤谷与士夫, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 神奈川, 口演, 2012.5.17-19
36	糖尿病性大血管障害発症進展の細胞生物学的検討- α 平滑筋アクチン陽性血管内皮細胞 (APEC) との関わりから-	東 浩介, 三田智也, 安成英輔, 荻原 健, 田蒔基行, 藤谷与士夫, 河盛隆造, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 神奈川, 口演, 2012.5.17-19
37	ナテグリナド (N) の効果不十分な症例のビルダグリブチン (V) への切り替え及びナテグリナドとの併用の効果と安全性の比較検討	藤巻杏子, 弘世貴久, 吉原知明, 小宮幸次, 佐藤文彦, 松本和久, 藤谷与士夫, 金澤昭雄, 櫻井裕子, 後藤広昌, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 神奈川, 口演, 2012.5.17-19
38	亜鉛のながれと2型糖尿病体質-SLC30A8/ZnT8の機能解析より	藤谷与士夫	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 神奈川, シンポジウム, 2012.5.17-19
39	2型糖尿病患者に対するシダグリブチンとナテグリナドの食後血糖降下作用およびインスリン, グルカゴン分泌に対する比較検討	木村朗子, 弘世貴久, 中西理沙, 登坂祐佳, 表 瑠里, 藤巻杏子, 池田富貴, 小宮幸次, 吉原知明, 染谷由希, 小谷野肇, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 神奈川, 口演, 2012.5.17-19
40	被災地における高齢糖尿病患者の生活行動調査と今後の課題 (千葉県浦安市)	小谷野肇, 杉本大介, 春原孝行, 高須信美	第56回日本老年医学会関東甲信越地方会, 東京, 講演, 2012.9.29
41	重症筋無力症合併妊娠の患者が妊娠中にバセドウ病を併発した症例	加賀英義, 日吉 徹, 北澤公, 大野 誠	第85回日本内分泌学会学術総会, 愛知, 一般口演, 2012.4.19-21
42	血漿 AVP 異常高値の継続にもかかわらず水利尿に異常を認めず AVP の assay 系干渉が疑われた一例	所 雅子, 後藤広昌, 梨本絵美, 池田富貴, 大村千恵, 金澤昭雄, 弘世貴久, 綿田裕孝	第85回日本内分泌学会学術総会, 愛知, 一般口演, 2012.4.19-21
43	2型糖尿病疾患感受性遺伝子 SLC30A8/ZnT8を介した膵肝ネットワークはインスリンクリアランスを制御している	田蒔基行, 藤谷与士夫, 田村好史, 内田豊義, 綿田裕孝	第85回日本内分泌学会学術総会, 愛知, 若手研究奨励賞 (YIA) 審査講演, 2012.04.19-21
44	下垂体卒中の後に続発性副腎不全に至った big ACTH 産生 Cushing 病の一例	齊藤大祐, 後藤広昌, 青山周平, 亀田俊明, 池田富貴, 大村千恵, 金澤昭雄, 酒井 謙, 沖 隆, 弘世貴久, 綿田裕孝	第85回日本内分泌学会学術総会, 愛知, ポスター, 2012.4.19-21
45	2型糖尿病に合併したフルニエ症候群の1例	稲垣賀子, 猪狩功遺, 日高康博, 弘世貴久, 綿田裕孝	第585回日本内科学会関東地方会, 東京, 口演, 2012.2.11
46	甲状腺腫大, 甲状腺血流亢進を認めず, 抗甲状腺剤初期治療に反応不良であった Basedow 病の1例	所 雅子, 櫻岡怜子, 内田豊義, 池田富貴, 大村千恵, 金澤昭雄, 弘世貴久, 綿田裕孝	第585回日本内科学会関東地方会, 東京, 口演, 2012.2.11
47	水中毒から低 Na 血症に至り横紋筋融解症を呈した1例	氷室美和, 豊崎 恵, 岡山かへで, 船山 崇, 池田富貴, 金澤昭雄, 綿田裕孝	第588回日本内科学会関東地方会, 埼玉, 口演, 2012.6.9

	内 容	編者・著者	掲載情報等
48	肺血栓塞栓症による心肺停止蘇生後にインスリンノーマが発見された1例	表 瑠里, 谷本真澄, 奈良橋敏子, 所 雅子, 川角正彦, 吉原知明, 亀田俊明, 綿田裕孝	第588回日本内科学会関東地方会, 埼玉, 口演, 2012.6.9
49	アスコルビン酸過剰投与により簡易血糖測定器にて血糖偽低値をきたした1例	堀 綾, 池田富貴, 登坂祐佳, 後藤広昌, 金澤昭雄, 綿田裕孝	第590回日本内科学会関東地方会, 東京, 一般講演, 2012.9.8
50	糖尿病治療の新展開「糖尿病治療の現状と Unmet Need」	金澤昭雄	第328回順天堂医学会学術集会, 東京, 学術集会, 2012.9.13
51	糖尿病治療の新展開「患者をその気にさせる糖尿病診療のテクニック～インスリン導入を例に～」	弘世貴久	第328回順天堂医学会学術集会, 東京, 学術集会, 2012.9.13
52	糖尿病治療の新展開「CSII 療法」	清水友章	第328回順天堂医学会学術集会, 東京, 学術集会, 2012.9.13
53	糖尿病治療の新展開「インクレチン療法」	藤谷与士夫	第328回順天堂医学会学術集会, 東京, 学術集会, 2012.9.13
54	膵から肝への亜鉛のながれによるインスリン代謝調節	藤谷与士夫	第66回日本・食糧栄養学大会, 宮城, シンポジウム, 2012.5.18-20
55	ZnT8の機能解析と2型糖尿病発症における役割	藤谷与士夫, 田蒔基行, 綿田裕孝	第23回日本微量元素学会, 東京, リサーチシンポジウム, 2012.7.5-6
56	Type 2 diabetes susceptibility gene SLC30A8/ZnT8 regulates hepatic insulin clearance	藤谷与士夫	第85回日本生化学大会, 福岡, シンポジウム, 2012.12.14-16
57	Efficacy and safety of sitagliptin in japanese patients with type2 diabetes - sitagliptin registration type2 diabetes-juntendo collaborationg project (SPIRITS-J) -	Mita T, Watada H, Taneda Y, Sugawara M, Funayama H, Daida H	9th IDF-WPR Congress & 4th Scientific Meeting of the AASD, Kyoto (Japan), ポスター, 2012.11.24-27
58	Exendin-4 treatment improves glucose and beta-cell function of beta-cell-specific autophagy-deficient mice	Abe H, Uchida T, Komiya K, Shigihara N, Toyofuku Y, Hara A, Hirose T, Fujitani Y, Watada H	American Diabetes Association 72nd Scientific Sessions, Philadelphia (America), ポスター, 2012.6.8-12
59	Beneficial effects of combination treatment with vildagliptin and miglitol on glucose tolerance in diet-controlled db/db mice	Hara A, Ishibashi K, Fujitani Y, Uchida T, Komiya K, Ervinna N, Ogihara T, Kawamori R, Watada H	American Diabetes Association 72nd Scientific Sessions Philadelphia (America), ポスター, 2012.6.8-12
60	Correlation between circadian rhythm and glycemic control in patients with type 2 diabetes	Iwasaki M, Sato F, Hirose T, Ito C, Someya Y, Yamamoto R, Yokota J, Minakata R, Tamura Y, Kawamori R, Watada H	American Diabetes Association 72nd Scientific Sessions Philadelphia (America), ポスター, 2012.6.8-12
61	Characteristics of non-obese japanese men with muscle and/or liver insulin resistance	Takeno K, Tamura Y, Kawaguchi M, Watanabe T, Funayama T, Sakurai Y, Sato F, Yamamoto R, Kim M, Kakehi S, Ikeda S, Giacca A, Fujitani Y, Hirose T, Kawamori R, Watada H	American Diabetes Association 72nd Scientific Sessions Philadelphia (America), ポスター, 2012.6.8-12
62	Postnatal duct-specific pdx1 deletion results in formation of pdx1 negative insulin positive immature beta cells	Guo L, Inada A, Aguayo-Mazzucato C, Hollister-zlock J, Fujitani Y, Wright CV, Sharma A, Bonner-weir S	American Diabetes Association 72nd scientific sessions, Philadelphia (America), 口演, 2012.6.8-12

内 容	編者・著者	掲載情報等
63 Physical inactivity and high fat diet synergically induce insulin resistance in skeletal muscle through PTP1B activation	Takehi S, Tamura Y, Ikeda S, Takeno K, Kawaguchi M, Watanabe T, Funayama T, Sato F, kawamori R, Watada H	American Diabetes Association 72nd scientific sessions, Philadelphia (America), 口演, 2012.6.8-12
64 Efficacy and tolerability of vildagliptin as an add-on to nateglinide in Japanese patients with type 2 diabetes mellitus	Fujimaki K, Hirose T, Someya Y, Yoshihara T, Fujitani Y, Watada H	EASD (European Association for the Study of Diabetes), Berlin (Germany), ポスター, 2012.10.1-5
65 Linagliptin added to sulphonylurea or α -glucosidase inhibitor therapy provides similar long-term safety and efficacy to metformin in Japanese patients with type 2 diabetes	Inagaki N, Watada H, Murai M, Kagimura T, Emser A, Gong Y, Patel S, Woerle HJ	EASD (European Association for the Study of Diabetes), Berlin(Germany), ポスター, 2012.10.1-5

腎臓内科学【腎臓内科学講座】

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Campylobacter bacteremia in hemodialysis patients by eating raw meat-the importance of sanitary education	Shimizu Y, Ishii A, Takahata A, Kajiyama T, Yamahatsu A, Io H, Kurusu A, Hamada C, Horikoshi S, Tomino Y	Case Rep Nephrol Urol, 2012; 2: 145-151
2	Hyaline vascular type of unicentric Castleman's disease with proliferation of glomerular endothelial cells	Wakabayashi K, Asanuma K, Takeda Y, Arakawa A, Ohsawa I, Horikoshi S, Yao T, Tomino Y	Clin Nephrol, Dec 4. 2012
3	Thyroid storm masked by hemodialysis and glucocorticoid therapy in a patients with rheumatoid arthritis	Sasaki Y, Shimizu Y, Nakata J, Kamedqa T, Muto M, Ohsawa I, Io H, Hamada C, Horikoshi S, Tomino Y	Casa Rep Nephrol Urol, 2012; 2: 6-10
4	Guidelines for the use and interpretation of assays for monitoring autophagy	Klionsky DJ, et al.	Autophagy, 2012; 8: 445-544
5	Autoantibodies targeting galactose-deficient IgA1 associate with progression of IgA nephropathy	Berthoux F, Suzuki H, Thibaudin L, Yanagawa H, Maillard N, Mariat C, Tomino Y, Julian BA, Novak J	J Am Soc Nephrol, 2012; 23: 1579-1587
6	Relationship between acceleration plethysmography and aortic calcification index in chronic kidney disease patients	Inuma J, Murakoshi M, Kobayashi T, Io H, Kaneko K, Takahashi T, Hamada C, Horikoshi S, Tomino Y	Hong Kong Journal of Nephrology, 2012; 14: 48-53
7	Differentiation of bone marrow-derived cells into regenerated mesothelial cells in peritoneal remodeling using a peritoneal fibrosis mouse model	Sekiguchi Y, Hamada C, Ro Y, Nakamoto H, Inaba M, Shimaoka T, Io H, Koyanagi I, Aruga S, Inuma J, Kaneko K, Hotta Y, Margetts PJ, Mochizuki H, Horikoshi S, Tomino Y	J Artif Organs, 2012; 5: 272-282
8	Rapamycin inhibits transforming growth factor β -induced peritoneal angiogenesis by blocking the secondary hypoxic response	Sekiguchi Y, Zhang J, Patterson S, Liu L, Hamada C, Tomino Y, Margetts PJ	J Cell Mol Med, 2012; 16: 1934-1945
9	Significance of urinary full-length and ectodomain forms of megalin in patients with type 2 diabetes	Ogasawara S, Hosojima M, Kaseda R, Kabasawa H, Yamamoto-Kabasawa K, Kurosawa H, Sato H, Iino N, Takeda T, Suzuki Y, Narita I, Yamagata K, Tomino Y, Gejyo F, Hirayama Y, Sekine S, Saito A	Diabetes Care, 2012; 35: 1112-1118
10	Doxorubicin-induced glomerulosclerosis with proteinuria in GFP-GABARAP transgenic mice	Takagi-Akiba M, Asanuma K, Tanida I, Tada N, Oliva Trejo JA, Nonaka K, Asanuma E, Kominami E, Ueno T, Tomino Y	Am J Physiol Renal Physiol, 2012; 302: F380-F389
11	Risk factors associated with increased left ventricular mass index in chronic kidney disease patients evaluated using echocardiography	Matsumoto M, Io H, Furukawa M, Okumura K, Masuda A, Seto T, Takagi M, Sato M, Nagahama L, Omote K, Hisada A, Horikoshi S, Tomino Y	J Nephrol, 2012; 25: 794-801

	内 容	編者・著者	掲載情報等
12	Effects of 22-oxa-calcitriol on podocyte injury in adriamycin-induced nephrosis	Lydia A, Asanuma K, Nonaka K, Takagi M, Jeong KH, Kodama F, Asao R, Asanuma E, Prodjosudjadi W, Tomino Y	Am J Nephrol, 2012; 35: 58-68
13	Significance of broad distribution of electron-dense deposits in patients with IgA nephropathy	Kusaba G, Ohsawa I, Ishii M, Inoshita H, Takagi M, Tanifuji C, Takahashi K, Nakamoto J, Yoshida M, Ohi H, Horikoshi S, Kurihara H, Tomino Y	Med Mol Morphol, 2012; 45: 29-34
14	Mlati Study and Indonesia JigLoSemar Research and Care Centres/IJRC	Moch Sja'bani, Moch, Dharmeizar, Tomino Y	NASKAH LENGKAP, YOGUYAKARTA, 2012 Feb 18; 41-55
15	Asymmetric dimethylarginine: a novel cardiovascular risk factor in End-stage renal disease	Alsagaff MY, Thaha M, Aminuddin M, Yogiartoro RM, Ygiartoro M, Tomino Y	The Journal of International medical research, 2012; 40: 340-349
16	Severity-based treatment for Japanese patients with MPO-ANCA-associated vasculitis: the JMAAV study	Ozaki S, Atsumi T, Hayashi T, Ishizu A, Kobayashi S, Kumagai S, Kurihara Y, Kurokawa MS, Makino H, Nagafuchi H, Nakabayashi K, Nishimoto N, Suka M, Tomino Y, Yamada H, Yamagata K, Yoshida M, Yumira W	Mod Rheumatol, 2012; 22: 394-404
17	Tonsillar TLR9 expression and efficacy of tonsillectomy with steroid pulse therapy in IgA nephropathy patients	Sato D, Suzuki Y, Kano T, Suzuki H, Matsuoka J, Yokoi H, Horikoshi S, Ikeda K, Tomino Y	Nephrol Dial Transplant, 2012; 27: 1090-1097
18	Identification of quantitative trait loci for diabetic nephropathy in KK-Ay/Ta mice	Aoki T, Kaneko S, Tanimoto M, Gohda T, Hagiwara S, Murakoshi M, Ishikawa Y, Furukawa M, Funabiki K, Horikoshi S, Tomino Y	J Nephrol, 2012; 25: 127-136
19	Asymmetric dimethylarginine: a novel cardiovascular risk factor in end-stage renal disease	Alsagaff MY, Thaha M, Aminuddin M, Yogiarto RM, Yogiartoro M, Tomino Y	J Int Med Res, 2012; 40: 340-349
20	A new screening method for proteinuria using Erythrosin B an automated analy- -rapid, sensitive and inexpensive determination	Horikoshi S, Higurashi A, Kaneko E, Yoshimura H, Ohsawa I, Suzuki Y, Hamada C, Tomino Y	Clin Chim Acta, 2012; 413: 1087-1091
21	Pathological scenario with the mannose-binding lectin in patients with IgA nephropathy	Ohsawa I, Ishii M, Ohi H, Tomino Y	J Biomed Biotechnol, 2012; 2012: 476739. Epub 2012 Apr. 10
22	Acceleration of crescent formation by L1 retrotransposon in mouse BSA-induced Nephritis	Mugitani N, Shimizu Y, Satake K, Suzuki Y, Horikoshi S, Tomino Y	J Nephrol, 2012; 26: 375-384

	内 容	編 者・著 者	掲 載 情 報 等
23	A histologic classification of IgA nephropathy for predicting long-term prognosis: emphasis on end-stage renal disease	Kawamura T, Joh K, Okonogi H, Koike K, Utsunomiya Y, Miyazaki Y, Matsushima M, Yoshimura M, Horikoshi S, Suzuki Y, Furusu A, Yasuda T, Shirai S, Shibata T, Endoh M, Hattori M, Akioka Y, Katafuchi R, Hashiguchi A, Kimura K, Matsuo S, Tomino Y, Study Group SI	J Nephrol, 2012 Jun 7: 0. doi: 10.5301/jn.5000151. [Epub ahead of print]
24	Relationships between levels of urinary podocalyxin, number of urinary podocytes, and histologic injury in adult patients with IgA nephropathy	Asao R, Asanuma K, Kodama F, Akiba-Takagi M, Nagai-Hosoe Y, Seki T, Takeda Y, Ohsawa I, Mano S, Matsuoka K, Kurosawa H, Ogasawara S, Hirayama Y, Sekine S, Horikoshi S, Hara M, Tomino Y	Clin J Am Soc Nephrol, 2012; 7: 1385-1393
25	Extraglomerular C3 deposition and metabolic impacts in patients with IgA nephropathy	Ohsawa I, Kusaba G, Ishii M, Sato N, Inoshita H, Onda K, Hashimoto A, Nagamachi S, Suzuki H, Shimamoto M, Ohi H, Horikoshi S, Tomino Y	Nephrol Dial Transplant, 2012 Jul 6. [Epub ahead of print]
26	Development of a model of early-onset IgA nephropathy	Okazaki K, Suzuki Y, Otsuji M, Suzuki H, Kihara M, Kajiyama T, Hashimoto A, Nishimura H, Brown R, Hall S, Novak J, Izui S, Hirose S, Tomino Y	J Am Soc Nephrol, 2012; 23: 1364-1374
27	Risk of Overestimation of Kidney Function Using GFR-Estimating Equations in Patients with Low Inulin Clearance	Nakata J, Ohsawa I, Onda K, Tanimoto M, Kusaba G, Takeda Y, Kobayashi N, Asanuma K, Tanaka Y, Sato M, Inami Y, Suzuki H, Suzuki H, Masuda A, Nonaka K, Sasaki Y, Hisada A, Hamada C, Horikoshi S, Tomino Y	J Clin Lab Anal, 2012; 26: 248-253
28	Urinary podocalyxin is an early marker for podocyte injury in patients with diabetes: establishment of a highly sensitive ELISA to detect urinary podocalyxin	Hara M, Yamagata K, Tomino Y, Saito A, Hirayama Y, Ogasawara S, Kurosawa H, Sekine S, Yan K	Diabetologia, 2012 Aug 2. [Epub ahead of print]
29	N-type calcium channel inhibition with Cilnidipine elicits glomerular podocyte protection independent of sympathetic nerve inhibition	Lei B, Nakano D, Fujisawa Y, Liu Y, Hitomi H, Kobori H, Mori H, Masaki T, Asanuma K, Tomino Y, Nishiyama A	J Pharmacol Sci, 2012; 119: 359-367
30	Determination of Severity of Murine IgA Nephropathy by Glomerular Complement Activation by Aberrantly Glycosylated IgA and Immune Complexes	Hashimoto A, Suzuki Y, Suzuki H, Ohsawa I, Brown R, Hall S, Tanaka Y, Novak J, Ohi H, Tomino Y	Am J Pathol, 2012; 181(4): 1338-1347
31	Effect of Exercise on Kidney Function, Oxidative Stress, and Inflammation in Type 2 Diabetic KK-A(y) Mice	Ishikawa Y, Gohda T, Tanimoto M, Omote K, Furukawa M, Yamaguchi S, Murakoshi M, Hagiwara S, Horikoshi S, Funabiki K, Tomino Y	Exp Diabetes Res, 2012; 702948. Epub 2012 Jul 26

	内 容	編 者・著 者	掲 載 情 報 等
32	Podocyte loss and albuminuria of KK-Ay mouse: A spontaneous animal model for human type 2 diabetic nephropathy	Ishikawa Y, Ito T, Tanimoto M, Hagiwara S, Furukawa M, Yamaguchi S, Omote K, Asanuma K, Gohda T, Shimizu Y, Funabiki K, Horikoshi S, Tomino Y	J Diabetes Mellitus, 2012; 2: 346-352
33	Relationship between preoperative radial artery and postoperative arteriovenous fistula blood flow in hemodialysis patients	Sato M, Io H, Tanimoto M, Shimizu Y, Fukui M, Hamada C, Horikoshi S, Tomino Y	J Nephrol, 2012; 25: 726-731
34	Patterns of matrix metalloproteinases and transforming growth factor-beta 1 expression during peritoneal repair in chlorhexidine induced peritoneal fibrosis mice	Aruga S, Hamada C, Inuma J, Hotta Y, Koyanagi I, Inaba M, Shimaoka T, Sekiguchi Y, Ro Y, Mano S, Io H, Kaneko K, Horikoshi S, Tomino Y	Hong Kong J Nephrol, 2012; 14: 7-16
35	Beneficial effect of Astragalus membranaceus on estimated glomerular filtration rate in patients with progressive chronic kidney disease	Okuda M, Horikoshi S, Matsumoto M, Tanimoto M, Yasui H, Tomino Y	Hong Kong J Nephrol, 2012; 14: 17-23
36	Pentraxin 3 as a new biomarker of peritoneal injury in peritoneal dialysis patients	Kanda R, Hamada C, Kaneko K, Nakano T, Wakabayashi K, Io H, Horikoshi S, Tomino Y	J Artif Organs, 2012; 16: 66-73
37	Predictive factors associated with change rates of LV hypertrophy and renal dysfunction in CKD patients	Okumura K, Io H, Matsumoto M, Seto T, Takagi M, Masuda A, Furukawa M, Nagahama L, Omote K, Hisada A, Hamada C, Horikoshi S, Tomino Y	Clin Nephrol, 2012; 79: 7-14
38	Circulating TNF receptors 1 and 2 predict Stage 3 CKD in type 1 diabetes	Gohda T, Niewczas MA, Ficociello LH, Walker WH, Skupien J, Rosetti F, Cullere X, Johnson AC, Crabtree G, Smiles AM, Mayadas TN, Warram JH, Krolewski AS	J Am Soc Nephrol, 2012; 23: 516-524
39	Circulating TNF receptors 1 and 2 predict ESRD in type 2 diabetes	Niewczas MA, Gohda T, Skupien J, Smiles AM, Walker WH, Rosetti F, Cullere X, Eckfeldt JH, Doria A, Mayadas TN, Warram JH, Krolewski AS	J Am Soc Nephrol, 2012; 23: 507-515
40	Elevated urinary excretion of immunoglobulins in non-proteinuric patients with type 1 diabetes	Gohda T, Walker WH, Wolkow P, Lee JE, Warram JH, Krolewski A, Niewczas MA	Am J Physiol Renal Physiol, 2012; 303: F157-162
41	The early decline in renal function in patients with type 1 diabetes and proteinuria predicts the risk of end-stage renal disease	Skupien J, Warram JH, Smiles AM, Niewczas MA, Gohda T, Pezzolesi MG, Cantarovich D, Stanton R, Krolewski AS	Kidney Int, 2012; 82: 589-597
42	Successfully maintained hemodialysis for the treatment of chronic renal failure in a patient with Hallopeau-Siemens type recessive dystrophic epidermolysis bullosa	Iida H, Hasegawa T, Okuma K, Io H, Tomino Y, Ikeda S	J Dermatol, 2012 Dec; 39(12): 1088-1089

	内 容	編 者 ・ 著 者	掲 載 情 報 等
43	An analysis of functional activity via the three complement pathways during hemodialysis sessions: a new insight into the association between the lectin pathway and C5 activation	Inoshita H, Ohsawa I, Onda K, Tamano M, Horikoshi S, Tomino Y	Clin Kidney J, 2012; 5: 401-404
44	Guideline for Hereditary Angioedema (HAE) 2010 by the Japanese Association for Complement Research - Secondary Publication	Horiuchi T, Ohi H, Ohsawa I, Fujita T, Matsushita M, Okada N, Seya T, Yamamoto T, Endo Y, Hatanaka M, Wakamiya N, Mizuno M, Nakao M, Okada H, Tsukamoto H, Matsumoto M, Inoue N, Nonaka M, Kinoshita T; Japanese Association for Complement Research	Allergol Int, 2012; 61(4): 559-562
45	Effects of acetate-free citrate dialysate on glycooxidation and lipid peroxidation products in hemodialysis patients	Masuda A, Hagiwara S, Tanimoto M, Kodama F, Okumura K, Nohara N, Matsumoto M, Maiguma M, Omote K, Io H, Kurusu A, Ohsawa I, Shimizu Y, Hamada C, Horikoshi S, Tomino Y	Nephron Extra, 2012 Sep 27; 2(1): 256-268
46	O-glycosylated IgA rheumatoid factor induces IgA deposits and glomerulonephritis	Otani M, Nakata J, Kihara M, Leroy V, Moll S, Wada Y, Izui S	J Am Soc Nephrol, 2012; 23: 438-446
47	Sialylation determines the nephritogenicity of IgG3 cryoglobulins	Otani M, Kuroki A, Kikuchi S, Kihara M, Nakata J, Ito K, Furukawa J, Shinohara Y, Izui S	J Am Soc Nephrol, 2012; 23: 1869-1878
48	Experimental evidence of cell dissemination playing a role in pathogenesis of IgA nephropathy in multiple lymphoid organs	Nakata J, Suzuki Y, Suzuki H, Sato D, Kano T, Horikoshi S, Novak J, Tomino Y	Nephrol Dial Transplant. Epub 2012 Nov 6
49	Sgp3 and TLR7 stimulation differentially alter the expression profile of modified polytropic retroviruses implicated in murine systemic lupus.	Leroy V, Kihara M, Baudino L, Brighthouse G, Evans LH, Izui S	J Autoimmun, 2012; 38: 361-368
50	Serum autoantibodies specific for galactose-deficient IgA1 associate with disease progression in IgA nephropathy	Berthoux F, Suzuki H, Thibaudin L, Yanagawa H, Maillard N, Mariat C, Tomino Y, Julian BA, Novak J	J Am Soc Nephrol, 2012; 23: 1579-1587
51	Geographic Differences in Genetic Susceptibility to IgA Nephropathy: GWAS Replication Study and Geospatial Risk Analysis	Kirylyuk K, Li Y, Sanna-Cherchi S, Rohanizadegan M, Suzuki H, Eitner F, Snyder HJ, Choi M, Hou P, Scolari F, Izzi C, Gigante M, Gesualdo L, Savoldi S, Amoroso A, Cusi D, Zamboli P, Julian BA, Novak J, Wyatt RJ, Mucha K, Perola M, Kristiansson K, Viktorin A, Magnusson PK, Thorleifsson G, Thorsteinsdottir U, Stefansson K, Boland A, Metzger M, Thibaudin L, Wanner C, Jager KJ, Goto S, Maixnerova D, Karnib HH, Nagy J, Panzer U, Xie J, Chen N, Tesar V, Narita I, Berthoux F, Floege J, Stengel B, Zhang H, Lifton RP, Gharavi AG	PLoS Genet, 2012; 8: e1002765

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文総説			
1	Lessons from the KK-Ay mouse, a spontaneous animal model for the treatment of human type 2 diabetic nephropathy	Tomino Y	Nephrourol Mon, 2012; 4: 524-529
2	Novel biomarkers for the progression of diabetic nephropathy: Soluble TNF receptors	Goda T, Tomino Y	Curr Diab Rep, 2012; 13: 560-566
3	Pathological Scenario with the Mannose-Binding Lectin in Patients with IgA Nephropathy	Ohsawa I, Ishii M, Ohi H, Tomino Y	J Biomed Biotechnol, 2012; 476739. doi: 10.1155/2012/476739
4	Guidelines for the use and interpretation of assays for monitoring autophagy	Klionsky DJ, Abdalla FC, Asanuma K, et al.	Autophagy, 2012; 8: 445-544
和文原著			
1	急性腎障害により意識障害を呈する高マグネシウム血症を発症した1症例	久田温子, 鈴木 仁, 村越真紀, 波多野琢, 大澤 勲, 堀越 哲, 富野康日己	日内誌, 2012; 101: 3513-3515
2	2型糖尿病腎症における血清蛋白の早期糸球体障害マーカーとしての有用性	齋藤憲祐, 富野康日己	順天堂医学, 2012; 58: 168-172
3	オルメサルタンによる降圧治療の有用性の検討 CKD 原疾患別降圧度と腎保護作用の分析	堀越 哲, 井尾浩章, 中田純一郎, 大澤 勲, 濱田千江子, 富野康日己	心臓, 2012; 44: 123-130
4	回腸末端部の石灰化が進行し, 腹膜透析離脱5年後に被嚢性腹膜硬化症を発症した1症例	山初あや, 濱田千江子, 野中香苗, 佐々木洋平, 渡邊智成, 石井杏理紗, 牧田侑子, 仲本宙高, 鈴木 仁, 高原久嗣, 井尾浩章, 金子佳代, 堀越 哲, 室谷典義, 富野康日己	透析会誌, 2012; 45: 367-373
5	腎炎・ネフローゼ症候群における食事指導	篠宮真理, 工藤佳代, 榎本祐実, 大澤 勲, 濱田千江子, 船曳和彦, 堀越 哲, 富野康日己	順天堂医学, 2012; 58: 78-79
6	腎不全における食事指導	渡邊真理子, 市田隆文, 濱田千江子, 清水芳男, 若林道郎, 堀越 哲, 富野康日己	順天堂医学, 2012; 58: 80-84
7	IgA 腎症における経時的な血清 IgA・C3 値の変動とその臨床的意義	鈴木日和, 恩田紀更, 児玉史子, 石井雅也, 草場 岳, 佐藤信之, 長町誠嗣, 大澤 勲, 大井洋之, 堀越 哲, 富野康日己	日本成人病 (生活習慣病) 学会会誌, 2012; 38: 66
8	腹膜組織障害における中性透析液の効果多施設共同研究	濱田千江子 (順天堂大学医学部腎臓内科), 本田一穂, 川西邦夫, 仲本宙高, 伊藤恭彦, 櫻田 勉, 丹野有道, 原田孝司, 水政 透, 宮崎正信, 森石みさき, 中山昌明	腎と透析 (0385-2156), 2012; 73巻別冊 腹膜透析: 205-206
9	日本発 PD 療法のエビデンスを目指して Japan Fluid Study からの報告	小畑陽子 (長崎大学医学部第2内科), 宮崎正信, 西野友哉, 川西秀樹, 中山昌明, 中元秀友, 西谷隆宏, 笠井健司, 長谷川廣文, 平松信, 有蘭健二, 濱田千江子, 赤井靖宏, 伊丹儀友, 伊藤恭彦, 杉山斉, 武田敏也, 横山啓太郎, 今田聰雄, 中本雅彦, 福井博義, 栗山哲, 大平整爾, 川口良人	腎と透析 (0385-2156), 2012; 73巻別冊 腹膜透析: 29-31

	内 容	編者・著者	掲載情報等
和文総説			
1	CKD 診療ガイド, 臨床栄養	富野康日己	臨床栄養, 2012; 121: 10-11
2	糖尿病性腎症の病理	富野康日己	日本臨床 増刊, 2012; 5: 398-401
3	糖尿病腎症進展におけるアルドステロンの関与	富野康日己	月間糖尿病, 2012; 4: 5-7
4	IgA 腎症	富野康日己	診断と治療, 2012; 100: 258-262
5	腎からの排泄 (水溶性)	大澤 勲, 富野康日己	日腎誌, 2012; 54: 977-980
6	肝からの排泄 (脂溶性)	清水芳男, 富野康日己	日腎誌, 2012; 54: 972-976
7	診断のための検査 血液生化学検査	中田純一郎, 仲本宙高, 富野康日己	腎と透析 増刊, 2012; 72: 146-149
8	症候と検査への対応の仕方 (診断) 尿の肉眼的所見と沈査	中田純一郎, 富野康日己	腎と透析 増刊, 2012; 72: 35-38
9	IgA 腎症と紫斑病性腎症	毎熊政行, 鈴木祐介, 富野康日己	腎と透析 増刊, 2012; 72: 850-854
10	腎機能障害患者における免疫抑制療法の注意点	清水芳男, 堀越 哲, 富野康日己	リウマチ科, 2012; 47: 468-474
11	腎炎	佐藤大介, 鈴木祐介, 富野康日己	臨床免疫・アレルギー科, 2012; 57: 771-776
12	糖尿病腎症の診断, 病期分類のための臨床検査	合田朋仁, 富野康日己	内分泌・糖尿病・代謝内科, 2012; 34(6): 517-522
13	非糖尿病性腎疾患 (糸球体腎炎を含む) を合併した糖尿病性腎症	合田朋仁, 富野康日己	下 別冊 日本臨床, 2012; 347-350
14	腎障害におけるポドサイトの役割	浅沼克彦, 日高輝夫, 富野康日己	日内会誌, 2012; 101: 1092-1101
15	尿成分測定テープおよび1/50畜尿器	来栖 厚, 富野康日己	成人病と生活習慣病, 2012; 42: 401-405
16	MRSA 関連糸球体腎炎	清水芳男, 富野康日己	下 別冊 日本臨床, 2012; 611-614
17	腎炎による AKI	清水芳男, 富野康日己	救急・集中治療, 2012; 24: 387-394
18	尿細管間質性腎症 (急性, 慢性)	稲見裕子, 富野康日己	上 別冊 日本臨床, 2012; 209-212
19	腺様腎盂炎	仲本宙高, 富野康日己	上 別冊 日本臨床, 2012; 196-197
20	糸球体疾患 IgA 腎症	中田純一郎, 富野康日己	上 別冊 日本臨床, 2012; 43-46
21	糸球体構成細胞の病変形成における役割	浅沼克彦, 富野康日己	腎と透析, 2012; 72: 37-40
22	IgA 分子の糖鎖異常と発生・進展における役割	鈴木 仁, 富野康日己	腎と透析, 2012; 72: 25-30
23	IgA 腎症の発症・進展にかかわる遺伝子素因と環境因子	岡崎圭子, 鈴木祐介, 富野康日己	腎と透析, 2012; 72: 10-13
24	CREST 症候群	船曳和彦	別冊 日本臨床 腎臓症候群 (第2版) 下-その他の腎臓疾患を含めて, 日本臨床, 2012; 485-488

	内 容	編者・著者	掲載情報等
25	新領域別症候群シリーズ No.17 家族性高 HDL-C 血症と腎障害	大澤 勲	別冊 日本臨床 腎臓症候群 (第2版), 2012; 378-381
26	腎における薬物の排泄機構-腎からの排泄 (水溶性)	大澤 勲, 富野康日己	日本腎臓学会誌, 2012; 54: 977-980
27	CKD・透析関連領域におけるガイドラインを日常診療にどう生かすか 2. 腹膜透析ガイドライン 3. 腹膜透析の中止タイミングと中止後の管理 (洗浄) をどうするか	濱田千江子	臨床透析, 28(7): 851-855
28	腹膜透析療法-ポストガイドラインの方向性 IV 課題と対策 (6)腹膜劣化の評価-whoat's new? ②病理	濱田千江子	臨床透析, 28(5): 607-610
29	透析患者において使用上注意が必要な薬剤(2) 消化性潰瘍薬	濱田千江子	Modern Physician, 2012; 32(4): 457-462
30	【PD 療法における腹膜の再生】腹膜の再生 腹膜透析による組織変化の特徴をつかむ	濱田千江子	医工学治療 (1344-1221), 24(1): 31-35
31	【新たに検討すべき透析患者の薬剤使用法】《透析患者において使用上注意が必要な薬剤》 消化性潰瘍薬	濱田千江子	Modern Physician (0913-7963), 32(4): 457-462
32	IgA 腎症と紫斑病性腎炎	毎熊政行, 鈴木祐介, 富野康日己	腎と透析, 東京; 東京医学社, 2012: 72(6)
33	くるみ割り人形症候群「知っておきたい内科症候群」	鈴木祐介	内科, 2012; 109: 1407-1410
34	CKD 関連ガイドラインを臨床に活かす IgA 腎症	川村哲也, 鈴木祐介	Nephrology Frontier, 2012; 11
35	IgA 腎症のバイオマーカーと治療戦略	鈴木祐介	医薬ジャーナル, 2012
36	【高齢化社会と耳鼻咽喉科】全身疾患と耳鼻咽喉科 泌尿器・腎 腎機能の評価方法および泌尿器・腎領域と耳鼻咽喉科	中田純一郎	JOHNS, 2012; 28(9): 1424-1428

和文著書

1	Annual Review 腎臓 2012	富野康日己 (編)	東京; 中外医学社, 2012
2	ここが知りたい生活習慣病・腎臓病・高血圧対策 Q&A100	富野康日己 (編)	東京; 中外医学社, 2012
3	透析用灌流剤	清水芳男, 富野康日己	ポケット判 治療薬 UP-TO-DATA 2010, 矢崎義雄 (監修), 松澤佑次, 奥村勝彦, 永井良三, 千葉 勉, 伊藤貞嘉 (編集), 東京; メディカルレビュー社, 2012: 511-513
4	これだけは知っておきたい透析ナーシング Q&A	富野康日己 (編)	東京; 総合医学社, 2012
5	腎代替療法にはどんなものがありますか? その特徴は何ですか?	富野康日己, 富野康日己 (編)	東京; 南江堂, 2012: 4-6
6	腎不全とはどういう状態ですか?	富野康日己, 富野康日己 (編)	東京; 南江堂, 2012: 2-3
7	ここが知りたい生活習慣病・腎臓病・高血圧対策 Q&A100 (分担執筆)	堀越哲, 富野康日己編	中外医学社, 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
8	これだけはしっておきたいー透析ナースング Q&A 第2版 血液透析の実際 応用編 シヤント不全を発見するにはどんな方法がありますか？	合田朋仁(編集), 富野康日己	ナーシングケア Q&A; 総合医学社, 2012年11月; 43: 94-95
9	これだけはしっておきたいー透析ナースング Q&A 第2版 血液透析の実際 応用編 穿刺に失敗しないコツはありますか？	合田朋仁(編集), 富野康日己	ナーシングケア Q&A; 総合医学社, 2012年11月; 43: 92-93
10	CKD と CVD	井尾浩章, 富野康日己	CKD の診療連携 evidence & tips
11	Q8 バスキュラーアクセスとは	井尾浩章, 富野康日己	Q&A ナースケア
12	Q38 血液透析と血液濾過	井尾浩章, 富野康日己	Q&A ナースケア
13	Q41 脱血不良や回路凝血を見極めるポイント	井尾浩章, 富野康日己	Q&A ナースケア
14	Q27 たんぱく尿が出ると腎機能に悪影響を与えるのでしょうか？	富野康日己, 船曳和彦	ここが知りたい生活習慣病・腎臓病・高血圧対策 Q&A100; 中外医学社, 2012: 30-31
15	Q28 たんぱく尿の選択性とは何ですか？高選択性と低選択性での治療法の違いはあるのですか？	富野康日己, 船曳和彦	ここが知りたい生活習慣病・腎臓病・高血圧対策 Q&A100; 中外医学社, 2012: 32
16	Q63 HIV 陽性の患者さんにはどう接したらよいですか？	富野康日己, 船曳和彦	これだけは知っておきたい透析ナースング Q&A (第2版); 総合医学社, 2012: 132-134
17	Q64 インフルエンザの患者さんへの対応は、どうしたらいいですか？透析時の注意は、何ですか？	富野康日己, 船曳和彦	これだけは知っておきたい透析ナースング Q&A (第2版); 総合医学社, 2012: 134-135
18	運動療法では、どのような運動をどの位続けて行うのがいいのですか？	大澤 勲, 富野康日己	ここが知りたい生活習慣病・腎臓病・高血圧対策 Q&A100; 2012: 4
19	善玉 (HDL) コレステロール・悪玉 (LDL) コレステロールは、どのような役割をしているのですか？	大澤 勲, 富野康日己	ここが知りたい生活習慣病・腎臓病・高血圧対策 Q&A100; 2012: 5
20	生活習慣や食習慣を良くすることで、悪玉 (LDL) コレステロールを下げるができますか？また、善玉 (HDL) コレステロールを上げることができますか？	大澤 勲, 富野康日己	ここが知りたい生活習慣病・腎臓病・高血圧対策 Q&A100; 2012: 6
21	抗凝固薬は、いつどのように使うのですか？また、どんな種類がありますか？	大澤 勲	これだけは知っておきたい透析ナースング Q&A 第2版; 2012: 40-41
22	緊急で透析を導入すべき症状・所見は何ですか？	大澤 勲	これだけは知っておきたい透析ナースング Q&A 第2版; 2012: 70-71
23	透析室での看護師の役割は、どんなものですか？	島本真実子	これだけは知っておきたい透析ナースング Q&A 第2版; 2012: 32-33
24	透析開始にあたり、患者さんにはどのように説明したらよいですか？また、透析導入時の患者さんに注意すべきことは何ですか？	島本真実子	これだけは知っておきたい透析ナースング Q&A 第2版; 2012: 34-35
25	定期的に行う画像検査としてどのようなものがありますか？その間隔はどれくらいが目安ですか？どういう患者さんが心不全になりやすいですか？	富野康日己 (編), 若林道郎	ナーシングケア Q&A; 総合医学社, 2012; 43: 192-193, 208-209

	内 容	編者・著者	掲載情報等
26	【これだけは知っておきたい透析ナースィング Q&A 第2版】透析の基本 透析室に入っても機械ばかりでよくわかりません。透析回路のしくみはどうなっているのですか？	濱田千江子	ナーシングケア Q&A (1349-0869), 43: 12-13
27	Q34 血液中の尿酸値が高いと言われましたが、そのままではどうなるでしょうか？	浅沼克彦, 共著者	ここが知りたい生活習慣病・腎臓病・高血圧対策 Q&A100; 中外医学社, 2012: 39
28	Q35 腎臓の機能評価に血清クレアチニン値が使われていますが、どういうことでしょうか？	浅沼克彦, 共著者	ここが知りたい生活習慣病・腎臓病・高血圧対策 Q&A100; 中外医学社, 2012: 40
29	腎症の病因と病態生理: ポドサイト障害	浅沼克彦, 共著者	ビジュアル糖尿病腎症のすべて; 中山書店, 2012: 59-64
30	Q44 透析患者の降圧目標はどのくらいですか？	浅沼克彦, 共著者	透析ナーシング Q&A; 総合医学社, 2012: 90-91
31	Q69 透析中に携帯電話を使用しても問題はありますか？	浅沼克彦, 共著者	透析ナーシング Q&A; 総合医学社, 2012: 145
32	IgA 腎症の病態における扁桃B細胞の役割および尿中糖鎖異常 IgA1測定の有効性	鈴木 仁, 富野康日己 (著), 富野康日己, 成田一衛, 柏原直樹 (編)	Annual Review 腎臓, 東京; 中外医学社, 2012
33	IgA 腎症とはどういう疾患ですか？	鈴木祐介 (著), 富野康日己 (編)	CKD 診療連携-Evidence & Tips-; 中外医学社, 2012
34	IgA 腎症での扁桃摘出術とステロイドパルス併用療法とは何ですか？	鈴木祐介 (著), 富野康日己 (編)	CKD 診療連携-Evidence & Tips-; 中外医学社, 2012
35	透析の医療保険はどうなっていますか？	鈴木祐介 (著), 富野康日己 (編)	ナーシングケア Q&A; 総合医学社, 2012
36	血圧が高いと言われました。薬を飲む以外に、食事や運動など日々の生活の中で血圧を下げる方法がありますか？	中田純一郎	ここが知りたい生活習慣病・腎臓病・高血圧対策 Q&A100; 中外医学社, 2012
37	家庭血圧よりも病院での血圧が高いのですが、上がりやすい体質はどうチェックしていくべきですか？	中田純一郎	ここが知りたい生活習慣病・腎臓病・高血圧対策 Q&A100; 中外医学社, 2012
38	家庭血圧のほうが、病院での血圧よりも高いのですが、どうしてでしょう？	中田純一郎	ここが知りたい生活習慣病・腎臓病・高血圧対策 Q&A100; 中外医学社, 2012

特別講演・招待講演等

1	Pathogenesis and treatment for CKD patients and pathogenesis of IgA nephropathy	Tomino Y, 招請講演	The Scientific Meeting on Nephrology of Vietnam Urology-Nephrology Association, Hanoi, 2012, Feb
2	Complication of peritoneal dialysis	Tomino Y, 招請講演	第5回国際血液透析学会, 台北, 2012 Aug
3	Pathogenesis and treatment for CKD patients and pathogenesis of IgA nephropathy	Tomino Y, 招請講演	臺中榮民總醫院, 台中, 2012 Sep
4	Pathogenesis and treatment in CKD patients	Tomino Y, 招請講演	インドネシア大学, ジャカルタ, 2012 Sep
5	Pathogenesis and treatment in CKD patients	Tomino Y, 招請講演	スラバヤ地区内科年次総会 CME, スラバヤ, 2012 Sep
6	Complication of peritoneal dialysis	Tomino Y, 招請講演	2012年台湾-日本 透析シンポジウム, 台北, 2012 Nov

	内 容	編者・著者	掲載情報等
7	Effects of Statins in chronic kidney disease	Horikoshi S	Symposium in Indonesia: New generation of statin for hyperlipidemia management and atherosclerosis prevention, 2012.4.28-29
8	IgA 腎症の病態と治療	富野康日己, 特別講演	第6回神戸腎臓ネットワーク, 神戸, 2012 Jan
9	腎疾患・CKDに関する最新のトピックス	富野康日己, 招請講演	静岡県東部腎臓病研究会, 沼津, 2012 Feb
10	CKD 対策－糖尿病性腎症を中心に－	富野康日己, 特別講演	すみだ医師会学術講演会, 東京, 2012 Feb
11	慢性腎臓病 (CKD) の進展抑制に向けた薬物療法～クレメジン療法を中心に～	富野康日己, 特別講演	クレメジン学術講演会, 新潟, 2012 Mar
12	慢性腎臓病 (CKD) の進展抑制に向けた薬物療法～クレメジン療法を中心に～	富野康日己, 特別講演	益田市医師会学術講演会, 益田, 2012 Mar
13	慢性腎臓病 (CKD) の病態と治療	富野康日己, 特別講演	新潟腎フォーラム, 新潟, 2012 Mar
14	慢性腎臓病 (CKD) の病態と治療	富野康日己, 特別講演	室蘭市医師会学術講演会, 室蘭, 2012 May
15	慢性腎臓病 (CKD) の治療－降圧療法を中心に－	富野康日己, 招請講演	Cardio-Renal Symposium 2012～コニール錠発売20周年記念～, 横浜, 2012 Jun
16	慢性腎臓病 (CKD) の進展抑制に向けた薬物療法～クレメジン療法を中心に～	富野康日己, 特別講演	山梨CKDセミナー, 甲府, 2012 Jun
17	尿検査の見方・考え方	富野康日己, 招請講演	留萌医師会学術講演会, 留萌, 2012 Jul
18	慢性腎臓病 (CKD) の治療－降圧療法を中心に－	富野康日己, ランチョンセミナー	第46回四国透析療法研究会, 高松, 2012 Oct
19	慢性腎臓病 (CKD) ってなあに?－その病態と治療－	富野康日己, 特別講演	第20回北陸腎疾患・血液浄化療法研究会, 金沢, 2012 Oct
20	CKD 対策－糖尿病性腎症を中心に－	富野康日己, 特別講演	糖尿病性腎症講演会, 松江, 2012 Nov
21	慢性腎臓病 (CKD) の病態と治療	富野康日己, 特別講演	第2回北見生活習慣病フォーラム, 北見, 2012 Nov
22	慢性腎臓病 (CKD) の病態と治療	富野康日己, 特別講演	EPA フォーラム IN 沖縄, 那覇, 2012 Nov
23	慢性腎臓病 (CKD) の病態と治療	富野康日己, 特別講演	香取郡市医師会 学術講演会, 香取, 2012 Nov
24	腎疾患に関する最近の知見	堀越 哲	レクチャーミーティング, 2012.11.26
25	実践的慢性腎臓病診療	堀越 哲	第13回愛媛腎不全懇話会, 2012.11.22
26	尿異常を見つけたら	堀越 哲	我孫子医師会学術講演会, 2012.7.24
27	日本透析医学会 ワークショップ (指定) セッション: 日々対応する合併症 テーマ: 慢性心不全への対策: 心血管合併症の予防のために心筋重量指数 (Left ventricular mass index: LVMI) に関わる因子を検討する	井尾浩章, 濱田千江子, 富野康日己	日本透析医学会学術集会総会, 2012.6.24

	内 容	編者・著者	掲載情報等
28	腹膜透析患者における腹腔鏡の有用性－ トラブル時の対応－	井尾浩章, 濱田千江子, 富野 康日己	東京 PD 研究会, 2012,5,12
29	遺伝性血管性浮腫－日本の現状と最近の 話題－	大澤 勲	第 2 回 HAE 講演会, 大阪, 2012/3/3
30	WAO/JSA 合同シンポジウム 遺伝性 血管性浮腫－日本の現状－	大澤 勲	第24回日本アレルギー学会春季 臨床大会, 大阪, 2012/5/13
31	知っておきたい「むくみ」－遺伝性血管 性浮腫－	大澤 勲	Biotherapy セミナー, 東京, 2012/2/201
32	遺伝性血管性浮腫と類縁疾患	大澤 勲	病診連携の会, 東京, 2012/3/ 14
33	CKD 診療ガイド2012の解釈	若林道郎	第 4 回熱海生活習慣病研究会, KKR ホテル熱海, 2012年11月 19日
34	ポドサイトの基礎研究から臨床応用へ	浅沼克彦	第 3 回医学の最前線を学ぶ会, 仙台, 2012年 2 月24日
35	Dendrin location in podocytes is associated with disease progression in animal and human glomerulopathy	浅沼克彦	9th International Podocyte Conference, Miami, 2012年 4 月24日
36	糖尿病腎症進展における糸球体足細胞 (ポドサイト) の役割	浅沼克彦	第55回日本糖尿病学会年次学術 集会 シンポジウム「糖尿病 腎症の成因 up date」, 横浜, 2012年 5 月18日
37	ポドサイトと糸球体構成細胞のクロス トーク	浅沼克彦	第55回日本腎臓学会学術集会 シンポジウム 話し合う腎臓: ネフロンセグメント間あるいは 周辺細胞とのクロストーク, 横 浜, 2012年 6 月 3 日
38	腎障害におけるポドサイトの役割	浅沼克彦	Renal Transplantation Forum 2012, 品川, 2012年 9 月 1 日

学会発表 (国際)

1	Nation-Wide Consciousness Investigation on the Clinical Remission of IgA Nephropathy in Japan	Matsuzaki K, Suzuki Y, Kawamura T, Suzuki H, Sakamoto N, Yanagawa H, Horikoshi S, Matsuo S, Tomino Y	Annual meeting of American Society of Nephrology, SanDiego, 2012
2	Effects of cardiac function with postoperative arteriovenous fistula blood flow in hemodialysis patients	Wakabayashi K, Io H, Nakata J, Nakamoto H, Sato M, Sasaki Y, Tomino Y	International Society of Hemodialysis, Taipei, 2012.8.3
3	Relationship between patency rate of vascular access (VA) and preoperative ultrasonography (US) findings	Nakata J, Io H, Wakabayashi K, Fukui M, Tomino Y	International Society of Hemodialysis, Taipei, 2012.8.3
4	The role of Sall1, indispensable protein for kidney development, in podocytes under physiological and pathological conditions	Nagai-Hosoe Y, Asanuma K, Nonaka K, Seki T, Asao R, Tanaka E, Holzman LB, Nisahinakamura R, Tomino Y	9th International Podocyte Conference, Miami, 2012 April 24
5	Notch2 pathway reactivation ameliorates urinary protein and glomerular sclerosis in adriamycin nephropathy mice.	Tanaka E, Asanuma K, Nonaka K, Seki T, Asao R, Hosoe Y, Takagi M, Oliva A, Mizutani S, Yagita H, Tomino Y	9th International Podocyte Conference, April 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
6	Relationship between Urinary Podocalyxin Level and Histological Activity in Patients with IgA Nephropathy	Asao R, Asanuma K, Kodama F, Akiba-Takagi M, Nagai-Hosoe Y, Seki T, Takeda Y, Ohsawa I, Mano S, Matsuoka K, Kurosawa H, Ogasawara S, Hirayama Y, Sekine S, Horikoshi S, Hara M, Tomino Y	The 9th international podocyte conference, Miami, 2012 April 23
7	Cytokine-mediated Dysregulation of Specific Glycosyltransferases Contribute to Aberrant Glycosylation of IgA1 in Patients with IgA Nephropathy	Suzuki H, Raska M, Yamada K, Moldoveanu Z, Julian BA, Wyatt RJ, Tomino Y, Gharavi AG, Novak J	The ASN (American Society of Nephrology) 45th Annual Meeting, San-Diego, USA, 2012
8	Tonsils of patients with IgA nephropathy contain cells producing aberrantly glycosylated IgA1 and anti-glycan antibodies: implications for tonsillectomy	Suzuki H, Suzuki Y, Yanagawa H, Novak J, Tomino Y	45th Annual Meeting, San-Diego, USA, 2012
9	Molecular Characterization of IgA1 Secreted by IgA1-producing Cell Lines from Patients with IgA Nephropathy	Takahashi K, Suzuki H, Yamada K, Hall S, Moldoveanu Z, Poulsen K, Kilian M, Mestecky J, Julian BA, Renfrow MB, Novak J	45th Annual Meeting, San-Diego, USA, 2012
10	A Passive Mouse Model that Displays Pathological Changes Typical for IgA Nephropathy (IgAN)	Moldoveanu Z, Suzuki H, Satake K, Suzuki Y, Novak L, Huang ZQ, Winstead CJ, O'Quinn DB, Julian BA, Weaver C, Mestecky J, Tomino Y, Novak J	45th Annual Meeting, San-Diego, USA, 2012
11	Role of N-acetylgalactosaminyl Transferases in the Synthesis of Aberrant IgA1 O-glycans in IgA Nephropathy	Raska M, Yamada K, Stewart TJ, Horynova M, Huang ZQ, Suzuki H, Moldoveanu Z, Julian BA, Wyatt RJ, Mestecky J, Gharavi AG, Novak J	45th Annual Meeting, San-Diego, USA, 2012
12	Analysis of germline VH sequences of IgG autoantibodies specific for galactose-deficient IgA1 in patients with IgA nephropathy	Huang AQ, Raska M, Zhang J, Suzuki H, Hall S, Wyatt RJ, Julian BA, Gharavi AG, Novak J	45th Annual Meeting, San-Diego, USA, 2012
13	Dietary Zn condition may determine the susceptibility of IgA nephropathy	Maiguma M, Suzuki Y, Suzuki H, Okazaki K, Tomino Y	The ASN (American Society of Nephrology) 45th Annual Meeting, San-Diego, USA, 2012
14	Characteristics of morphological changes in peritoneal dialysis patients	Hamada C, Tomino Y	5th CKJ kidney conference in Shanghai in April, 2012
15	Impacts of neutral peritoneal dialysis fluid on morphological changes of peritoneum in peritoneal dialysis patients	Hamada C, Honda K, Kawanishi K, Nakamoto H, Ito Y, Sakurada T, Tanno Y, Mizumasa T, Miyazaki M, Moriishi M, Yamanaka M; Peritoneal Biopsy Study Group of the Japanese Society for PD	International Society of Peritoneal Dialysis Malaysia in September, 2012
16	Nation-wide consciousness investigation about the clinical remission of IgA nephropathy in Japan	Matsuzaki K, Suzuki Y, Kawamura T, Suzuki H, Sakamoto N, Yanagawa H, Horikoshi S, Matsuo S, Tomino Y	The ASN (American Society of Nephrology) 45th Annual Meeting, San-Diego, USA, 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
17	Galactose-deficient IgA1 and IgA-IgG immune complex as novel non invasive biomarkers for disease activity of IgA Nephropathy (IgAN)	Suzuki Y, Matsuzaki K, Suzuki H, Okazaki K, Yanagawa H, Maiguma M, Muto M, Sato T, Horikoshi S, Novak J, Hotta O, Tomino Y	49th ERA-EDTA congress, Paris, France, 2012
18	Novel diagnostic approach for IgA nephropathy	Yanagawa H, Suzuki H, Suzuki Y, Julian BA, Novak J, Tomino Y: Novel diagnostic approach for IgA nephropathy	The ASN (American Society of Nephrology) 45th Annual Meeting, San-Diego, USA, 2012
19	Relationship between patency rate of vascular access (VA) and preoperative ultrasonography (US) findings	Nakata J, Io H, Wakabayashi K, Fukui M, Tomino Y	The Grand Hotel Taipei, Taipei, Taiwan, Aug 3-5, 2012
20	Novel diagnostic approach for IgA nephropathy	Yanagawa H, Suzuki H, Suzuki Y, Julian BA, Novak J, Tomino Y: Novel diagnostic approach for IgA nephropathy	The ASN (American Society of Nephrology) 45th Annual Meeting, San-Diego, USA, 2012
21	Relationship between patency rate of vascular access (VA) and preoperative ultrasonography (US) findings	Nakata J, Io H, Wakabayashi K, Fukui M, Tomino Y	The Grand Hotel Taipei, Taipei, Taiwan, Aug 3-5, 2012
学会発表 (国内)			
22	マウス IgA 腎症の発症・進展における辺縁帯 B 細胞の役割	岡崎圭子, 鈴木祐介, 大辻希樹, 西山千春, 林 清順, 鈴木 仁, 出井章三, 広瀬幸子, 富野康日己	第35回 IgA 腎症研究会, 東京, 2012 Jan
23	多量体 IgA 腎症に限定したヒンジ部 O-結合型糖鎖解析	清水芳男, 佐竹健至, 麦谷望, 鈴木 仁, 鈴木祐介, 堀越 哲, 富野康日己, 本多伸一郎, 渋谷和子, 渋谷 彰	第35回 IgA 腎症研究会, 東京, 2012 Jan
24	IgA 腎症疾患活動性評価における血清糖鎖不全 IgA と IgA-IgG 免疫複合体の非侵襲的バイオマーカーとしての可能性	鈴木祐介, 松崎慶一, 鈴木 仁, 岡崎圭子, 柳川宏之, 家入伯夫, 佐藤光博, 佐藤寿伸, 堀田 修, 富野康日己	第35回 IgA 腎症研究会, 東京, 2012 Jan
25	IgA 腎症患者における扁桃摘治療の有用性を規定する因子の解明	鈴木 仁, 鈴木祐介, 柳川宏之, 中田純一郎, 佐藤大介, 池田勝久, 堀越 哲, Novak J, 富野康日己	第35回 IgA 腎症研究会, 東京, 2012 Jan
26	IgA 腎症の新規非侵襲的診断法の確立	柳川宏之, 鈴木 仁, 鈴木祐介, 松岡 淨, 松崎慶一, 堀越 哲, Novak J, 富野康日己	第35回 IgA 腎症研究会, 東京, 2012 Jan
27	IgA 腎症における血清 IgA・C3値の変動とその臨床的意義	鈴木日和, 恩田紀更, 児玉史子, 石井雅也, 草場 岳, 佐藤信之, 長町誠嗣, 大澤 勲, 大井洋之, 堀越 哲, 富野康日己	第46回日本成人病学会, 東京, 2012 Jan
28	慢性腎臓患者における腎機能低下と心肥大に関連する因子の縦断的検討	奥村こずえ, 井尾浩章, 松本真弓, 古川雅子, 清水芳男, 大澤 勲, 濱田千江子, 堀越 哲, 富野康日己	第46回日本成人病学会, 東京, 2012 Jan
29	新しく開発された尿中微量蛋白質検出試薬の有用性	金口泰彦, 堀越 哲, 日暮麻美, 金子恵美子, 富野康日己	第55回日本腎臓学会学術総会, 横浜, 2012 Jun
30	腎外血管病変による腎の脂質代謝への影響	小林 敬, 鈴木祐介, 柳 美子, 菅谷 健, 堀越 哲, 富野康日己	第55回日本腎臓学会学術総会, 横浜, 2012 Jun

	内 容	編者・著者	掲載情報等
31	IgA 腎症患者における血清多量体 IgA に限局したヒンジ部 O-結合型踏査解析	清水芳男, 佐竹健至, 麦谷望, 鈴木 仁, 鈴木祐介, 堀越 哲, 富野康日己, 本多伸一郎, 渋谷和子, 渋谷 彰	第55回日本腎臓学会学術総会, 横浜, 2012 Jun
32	IgA 腎症の進展における亜鉛 (Zn) の関与の可能性	毎熊政行, 鈴木祐介, 鈴木 仁, 堀越 哲, 富野康日己	第55回日本腎臓学会学術総会, 横浜, 2012 Jun
33	IgA 腎症患者における扁桃治療適応の科学的根拠	鈴木 仁, 鈴木祐介, 柳川宏之, 中田純一郎, 佐藤大介, 池田勝久, 堀越 哲, Novac J, 富野康日己	第55回日本腎臓学会学術総会, 横浜, 2012
34	中皮細胞移植による腹膜再生治療の確立 - 移植中皮細胞のパラクライン効果の検証 -	神田怜生, 濱田千江子, 中野貴則, 若林啓一, 井尾浩章, 堀越 哲, 富野康日己	第55回日本腎臓学会学術総会, 横浜, 2012 Jun
35	IgA 腎症の非侵襲的診断法の確立	柳川宏之, 鈴木 仁, 鈴木祐介, 松岡 淨, 松崎慶一, 堀越 哲, Novac J, 富野康日己	第55回日本腎臓学会学術総会, 横浜, 2012 Jun
36	冠動脈疾患を有する透析患者に対するクロピドグレルと PPI 併用の予後に及ぼす影響	清水芳男, 井尾浩章, 萩原晋二, 合田朋仁, 濱田千江子, 堀越 哲, 富野康日己	第46回日本成人病学会, 東京, 2012 Jan
37	我が国における IgA 腎症の寛解・再燃に対する意識調査～厚労省腎障害研究班 IgA 分科会	松崎慶一, 鈴木祐介, 鈴木 仁, 坂本なほ子, 柳川宏之, 堀越 哲, 川村哲也, 松尾清一, 富野康日己	第55回日本腎臓学会学術総会, 横浜, 2012 Jun
38	1型糖尿病腎症患者における尿中免疫グロブリン定量の確立とその意義	合田朋仁, 富野康日己, Niewczas M, krolewski AS	第46回日本成人病 (生活習慣病) 学会, 東京, 2012.1.14~1.15
39	肺炎による菌血症発症後に感染性シャント瘤を併発した血液透析患者の1例	表 敬介, 梅野福太郎, 嶋田一成, 富野康日己	日本内科学会関東地方会, 東京, 平成24年6月9日
40	血液透析患者における酢酸フリー透析液 (カーボスター) が酸化ストレスマーカーに及ぼす影響	表 敬介, 合田朋仁, 増田敦美, 萩原晋二, 井尾浩章, 濱田千江子, 堀越 哲, 富野康日彦	第24回腎とフリーラジカル研究会, 東京, 平成24年10月6日
41	直接レニン阻害薬 (アリスキレン) 投与による腎保護作用の検討 - 自然発症2型糖尿病モデルマウスを用いて -	古川雅子, 合田朋仁, 萩原晋二, 谷本光生, 船曳和彦, 堀越 哲, 富野康日己	日本糖尿病学会総会, 横浜, 平成24年5月17日
42	アリスキレン投与による腎症進展抑制機序の検討 - 自然発症2型糖尿病モデルマウスを用いて -	古川雅子, 合田朋仁, 萩原晋二, 谷本光生, 船曳和彦, 堀越 哲, 富野康日己	日本腎臓学会総会, 横浜, 平成24年6月3日
43	糖尿病腎症 (DMN) におけるマトリックス関連蛋白 (MMPs/TIMPs) と炎症・線維化マーカーのクロストーク - 2型糖尿病腎症モデルマウス KK-Ay マウスを用いて -	古川雅子	第16回東京糖尿病性腎症セミナー, 東京, 平成24年10月22日
44	アリスキレン投与による腎症進展抑制機序の検討 - 自然発症2型糖尿病モデルマウスを用いて -	古川雅子, 合田朋仁, 萩原晋二, 山口早織, 表 敬介, 苑田祐二, 石坂匡則, 谷本光生, 堀越 哲, 富野康日己	第24回日本糖尿病腎症研究会, 東京, 平成24年12月2日
45	HD 患者における各動脈硬化マーカーが心血管イベント発症および死亡に与える影響	山口早織, 合田朋仁, 後藤博道, 表 敬介, 古川雅子, 石坂匡則, 後藤善和, 富野康日己	日本腎臓学会総会, 横浜, 平成24年6月3日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
46	血液透析患者の心肥大に影響をおよぼす因子の検討	井尾浩章, 中田純一郎, 仲本宙高, 山田 芳, 長濱莉莉, 野原奈緒, 村越真紀, 佐々木有, 鈴木真由, 高畑暁子, 清水芳男, 濱田千江子, 堀越哲, 富野康日己	日本透析医学会学術集会総会, 2012.6.22
47	バスキュラーアクセス (VA) 術前の超音波検査 (US) 所見と長期開存率との関連性	中田純一郎, 井尾浩章, 渡邊智成, 佐々木有, 牧田侑子, 濱田千江子, 富野康日己	日本透析医学会学術集会総会, 2012.6.22
48	早期慢性腎臓病 (CKD stage1-3) 患者の透析導入と心血管イベント発症に関連する因子の検討	井尾浩章, 野原奈緒, 奥村こずえ, 古川雅子, 松本真弓, 濱田千江子, 堀越 哲, 富野康日己	日本腎循環器病研究会, 2012.9.8
49	腹膜透析 (PD) と血液透析 (HD) 併用療法の 心機能および腹膜機能に対する有用性の検討	牧田侑子, 井尾浩章, 中田純一郎, 佐々木有, 神田怜生, 中野貴則, 若林啓一, 濱田千江子, 堀越 哲, 富野康日己	日本腹膜透析医学会, 2012.9.22
50	腹膜炎の既往なく腹膜透析7年の経過後に強い腹膜障害が認められた3症例の腹腔鏡所見	原 一彰, 井尾浩章, 若林啓一, 中田純一郎, 仲本宙高, 神田怜生, 中野貴則, 濱田千江子, 富野康日己	日本腹膜透析医学会, 2012.9.22
51	腹膜透析と血液透析における心肥大に関わる因子の検討	井尾浩章, 中田純一郎, 神田怜生, 中野貴則, 若林啓一, 牧田侑子, 濱田千江子, 富野康日己	日本腹膜透析医学会, 2012.9.22
52	IgA 腎症における継時的な血清 IgA・C3値の変動とその臨床的意義	鈴木日和, 恩田紀更, 児玉史子, 石井雅也, 草場 岳, 佐藤信之, 長町誠嗣, 大澤 勲, 大井洋之, 堀越 哲, 富野康日己	第45回日本成人病 (生活習慣病) 学会, 東京, 2012/1/14
53	高マグネシウム (Mg) 血症により呼吸筋麻痺・房室ブロックを発症した急性腎障害の1例	久田温子, 鈴木 仁, 村越真紀, 大澤 勲, 堀越 哲, 富野康日己	第585回日本内科学会地方会, 東京, 2012/3/10
54	Properdin directed pathway を介した近位尿細管上皮細胞障害と Factor H	長町誠嗣, 大澤 勲, 鈴木日和, 佐藤信之, 草場 岳, 石井雅也, 堀越 哲, 大井洋之, 富野康日己	第55回日本腎臓学会学術総会, 横浜, 2012/6/3
55	血管ベアチェット病による動脈瘤の破裂を繰り返す維持透析患者の一例	松崎慶一, 大澤 勲, 田中裕一, 草場 岳, 野中香苗, 松本優子, 高橋敬子, 長町誠嗣, 浅沼克彦, 金丸 裕, 堀越哲, 富野康日己	第57回日本透析医学会学術集会, 札幌, 2012/6/23
56	下痢, 体重減少を契機に多彩な臨床症状を呈した難治性腹水の一例	本田大介, 稲見裕子, 合田朋仁, 大澤 勲, 堀越 哲, 富野康日己	第42回日本腎臓学会東部学術大会, 新潟, 2012/10/13
57	急速に進行する多臓器不全を来した原発性アミロイドーシスの一剖検例	本田大介, 稲見裕子, 合田朋仁, 大澤 勲, 堀越 哲, 富野康日己	第42回日本腎臓学会東部学術大会, 新潟, 2012/10/13
58	遺伝性血管性浮腫 (I型, II型) の臨床像と免疫学的特徴	大澤 勲, 長町誠嗣, 鈴木日和, 本田大介, 大井洋之, 富野康日己	第49回補体シンポジウム, 大阪, 2012/8/24
59	下痢, 体重減少を契機に多彩な臨床症状を呈した難治性腹水の一例	本田大介	第1回東京生活習慣病懇話会, 東京, 2012 Jan
60	橋本脳症と診断された透析患者にヘパリン起因性血小板減少症 (HIT) を併発した症例	佐藤信之	第57回日本透析医学会, 札幌, 2012年6月22日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
61	腹膜病理カンファレンス 腹膜の変化を診る マクロからミクロへ	濱田千江子	
62	ポドサイト障害における Notch 再活性化と receptor 特異的糸球体硬化抑制機能の検討	田中絵里子, 浅沼克彦, 関卓人, 野中香苗, 浅尾りん, 細江佳子, 高木美幸, 水谷修紀, 八木田秀雄, 富野康日己	第55回日本腎臓学会学術総会, 横浜, 平成24年6月1日
63	Effects of 22-oxa-calcitriol on podocyte injury in adriamycin-induced nephrosis	Aida L, 浅沼克彦, 野中香苗, 高木美幸, 富野康日己	第55回日本腎臓学会学術総会, 横浜, 平成24年6月3日
64	ポドサイト障害における Notch2 pathway 再活性化は糸球体硬化を抑制する	田中絵里子, 浅沼克彦, 関卓人, 野中香苗, 浅尾りん, 細江佳子, 高木美幸, 水谷修紀, 八木田秀雄, 富野康日己	第47回小児腎臓病学会学術集会, 東京, 平成24年6月29日
65	ポドサイト障害における Notch 再活性化と receptor 特異的糸球体硬化抑制機能の検討	田中絵里子, 浅沼克彦, 関卓人, 野中香苗, 浅尾りん, 細江佳子, 高木美幸, 水谷修紀, 八木田秀雄, 富野康日己	第55回日本腎臓学会学術総会, 横浜, 平成24年6月1日
66	腎臓の発生に必須な Sall1 蛋白の糸球体足細胞 (ポドサイト) における役割	細江佳子, 浅沼克彦, 西中村隆一, 富野康日己	第3回分子腎臓フォーラム, ベルサール八重洲, 東京, 平成24年9月1日
67	IgA 腎症の進展における亜鉛 (Zn) の関与の可能性	毎熊政行, 鈴木祐介, 鈴木仁, 堀越 哲, 富野康日己	第55回日本腎臓学会, 横浜, 2012
68	IgA 腎症の病態における糖鎖異常 IgA1 および糖鎖異常 IgA1免疫複合体の役割	鈴木 仁, 佐竹健至, 鈴木祐介, 柳川宏之, 富野康日己	第55回日本腎臓学会, 横浜, 2012学会誌, 54: 139, 2012
69	IgA 腎症患者における扁桃治療適応の科学的根拠	鈴木 仁, 鈴木祐介, 柳川宏之, 中田純一郎, 佐藤大介, 池田勝久, 堀越 哲, Novak J, 富野康日己	第55回日本腎臓学会, 横浜, 2012学会誌, 54: 139, 2012
70	IgA 腎症の新規非侵襲的診断法の確立	柳川宏之, 鈴木 仁, 鈴木祐介, 松岡 淨, 松崎慶一, 堀越 哲, Novak J, 富野康日己	第55回日本腎臓学会, 横浜, 2012学会誌, 54: 154, 2012
71	IgA 腎症の進展における亜鉛 (Zn) の関与の可能性	毎熊政行, 鈴木祐介, 鈴木仁, 堀越 哲, 富野康日己	第55回日本腎臓学会, 横浜, 2012
72	IgA 腎症の活動性評価における血中糖鎖不全 IgA1 と IgA-IgG 免疫複合体測定の意義	松崎慶一, 鈴木祐介, 鈴木仁, 岡崎圭子, 柳川宏之, 堀越 哲, 堀田 修, 富野康日己	第109回内科学会総会, 京都, 2012年4月13-15日
73	IgA 腎症の新規非侵襲的診断法の確立	柳川宏之, 鈴木 仁, 鈴木祐介, 松岡 淨, 松崎慶一, 堀越 哲, Novak J, 富野康日己	第55回日本腎臓学会, 横浜, 2012学会誌, 54: 154, 2012
74	IgA 腎症の根治治療に向けたトランスレーショナルリサーチ	鈴木祐介	第42回日本腎臓学会東部学術大会, 新潟
75	バスキュラーアクセス (VA) の開存率と術前超音波検査 (US) 所見との関連性	中田純一郎, 井尾浩章, 渡邊智成, 佐々木有, 村越真紀, 濱田千江子, 富野康日己	第57回日本透析医学会学術集会・総会, 札幌, 2012年6月22日(金)
76	PD カテーテルが SMAP 法による埋め込み中に皮下で断裂した一症例	中田純一郎, 井尾浩章, 牧田侑子, 青木竜弥, 高畑暁子, 濱田千江子, 富野康日己	第18回日本腹膜透析医学会学術集会・総会, 徳島, 2012年9月22日(土)
77	腎機能障害を呈した WAGR 症候群の3症例	石井杏理紗, 日高輝夫, 大野瑞, 小林 敬, 浅沼克彦, 染谷朋之介, 清水俊明, 堀越 哲, 富野康日己	第42回日本腎臓学会東部学術大会, 新潟, 2012年6月13日(土)

	内 容	編者・著者	掲載情報等
78	腎外血管病変による腎の脂質代謝への影響	小林 敬, 鈴木祐介, 柳 美子, 菅谷 健, 堀越 哲, 卜部貴夫, 富野康日己	第24回腎とフリーラジカル研究会, 東京, 2012年6月1日(金)
79	腎外血管病変による腎の脂質代謝への影響	小林 敬, 鈴木祐介, 柳 美子, 菅谷 健, 堀越 哲, 富野康日己	第55回日本腎臓学会, 横浜, 2012年6月1日(金)
その他 (広報活動を含む)			
1	脂質異常症の診断と治療～スタチンからHDL 治療薬まで～, 三井田孝	富野康日己, 特別講演 司会	第1回東京生活習慣病懇話会, 東京, 2012 Jan
2	MucoRice による予防・治療戦略, 清野 宏	富野康日己, 特別講演 座長	第6回 JJK 東京腎・脈管フォーラム, 東京, 2012 Jan
3	Molecular advances in IgA nephropathy since Jean Berger, Monteiro Ranato	富野康日己, 特別講演 司会	第35回 IgA 腎症研究会, 東京, 2012 Jan
4	糖尿病腎症における血糖管理の多様性～DPP-4阻害薬の腎保護効果～, 宇都宮保典	富野康日己, 特別講演 座長	最新の糖尿病治療を考える会～DPP-4阻害薬の位置づけから糖尿病腎症の治療戦略～, 東京, 2012 Mar
5	Evidence Based Treatment of IgA nephropathy:KDIGO perspective, Philip K.T.Li	富野康日己, 特別講演 座長	第16回アジア腎フォーラム, 東京, 2012 Mar
6	Distal renal tubular acidosis, Somchai Eiam-Ong	富野康日己, 特別講演 座長	第16回アジア腎フォーラム, 東京, 2012 Mar
7	Perspective of CKD Prevention in Taiwan and Asia, Chih-Wei Yang	富野康日己, 特別講演 座長	第16回アジア腎フォーラム, 東京, 2012 Mar
8	T/L 型 Ca 拮抗薬の腎保護作用を探る～T 型 Ca チャネル抑制作用に注目して～	富野康日己, 座談会	メディカルクオール, 東京, 2012 May
9	腎症 1	富野康日己, 座長	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 横浜, 2012 May
10	糸球体疾患の進展機序, 岩野正之	富野康日己, ランチョンセミナー25 司会	第55回日本腎臓学会学術総会, 横浜, 2012 Jun
11	エピジェネティクス機構による細胞制御と病態, 中尾光善	富野康日己, 教育講演, 司会	第55回日本腎臓学会学術総会, 横浜, 2012 Jun
12	高血圧制圧の戦略と進化する ARB, 楽木宏実	富野康日己, 招請講演 座長	アルジバ錠 新発売記念講演会, 東京, 2012 Jun
13	臨床における貧血の診断と治療, 別所正美	富野康日己, 特別講演 司会	第14回東京中央腎セミナー, 東京, 2012 Jul
14	内臓力をアップして, 体の中から元気になる	富野康日己	イオン会員誌 mom 8月号
15	代謝に関わるコンビナート, 肝臓・腎臓	富野康日己	イオン会員誌 mom 8月号, 2012
16	特別講義	富野康日己, 講義	御殿場看護学校, 御殿場, Sep 2012
17	Pathogenesis of IgA nephropathy -Insight from Genetic Studies-, Ali Gharavi	富野康日己, 特別講演 座長	第18回東京国際 IgA 腎症セミナー, 東京, 2012 Oct
18	IgA 腎症の病態と治療	富野康日己, 講義	筑波大学人間総合科学研究科疾患制御医学専攻「医学セミナー」, つくば, 2012 Dec

産婦人科学 [産婦人科学講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Learning curve of minimally invasive two-port laparoscopic myomectomy	Kikuchi I, Kumakiri J, Matsuoka S, Takeda S	JSLs, 2012 Jan-Mar; 16(1): 112-118
2	Oophorectomy for fertility preservation via reduced-port laparoscopic surgery	Kikuchi I, Kagawa N, Silber S, Kuwayama M, Takehara Y, Aono F, Kumakiri J, Kato O, Takeda S	Surg Innov Epub, 2012 Jun 13
3	Use of magnetic resonance analysis for clinical evaluation of the peripheral area of gestational sac in bleeding and non-bleeding ectopic pregnancy cases	Kuroda M, Kuroda K, Kuwatsuru R, Kitade M, Kikuchi I, Kumakiri J, Matsuoka S, Takeda S	Reprod Med Biol, 2012; 11: 95-100
4	Risks of adverse pregnancy outcome in endometriosis	Brosens IA, Brosens JJ, Fusi L, Al-Sabbagh M, Kuroda K, Benagiano G	Fertil Steril, 2012; 98: 30-35
5	Histological assessment of impact of ovarian endometrioma and laparoscopic cystectomy on ovarian reserve	Kuroda M, Kuroda K, Arakawa A, Fukumura Y, Kitade M, Kikuchi I, Kumakiri J, Matsuoka S, Brosens IA, Brosens JJ, Takeda S, Yao T	J Obstet Gynaecol Res, 2012; 38: 1187-1193
6	Forkhead box transcription factor, forkhead box A1, shows negative association with lymph node status in endometrial cancer, and represses cell proliferation and migration of endometrial cancer cells	Abe Y, Ijichi N, Ikeda K, Kayano H, Horie-Inoue K, Takeda S, Inoue S	Cancer Sci, 2012 Feb 7. doi: 10.1111/j.1349-7006.2012.02201.x
7	A retrospective analysis of transfusion management for obstetric hemorrhage in a Japanese obstetric center	Matsunaga S, Seki H, Ono Y, Matsumura H, Murayama Y, Takai Y, Saito M, Takeda S, Maeda H	ISRN Obstetrics and Gynecology, vol. 2012, Article ID 854064, 8 pages, 2012. doi: 10.5402/2012/854064
8	Heparin/heparin sulphate/CD44v3 enhances cell migration in term placenta-derived immortalized human trophoblast cells	Suga N, Sugimura M, Koshiishi T, Yorifuji T, Makino S, Takeda S	Heparin/heparin sulphate/CD44v3 enhance cell migration in term placenta-derived immortalized human trophoblast cells
9	Angiotensin II receptor antagonist reduces subsequent uterine arterial dysfunction in pregnant offspring of protein-restricted rat dams	Saito T, Musha Y, Miyakawa M, Itoh S, Ohtsuji M, Hanson MA, Takeda S	J Obstet Gynaecol Res, 2012 Mar; 38(3): 483-9
10	Double vertical compression sutures: A novel conservative approach to managing post-partum haemorrhage due to placenta praevia and atonic bleeding	Makino S, Tanaka T, Yorifuji T, Koshiishi T, Sugimura M, Takeda S	Aust N Z J Obstet Gynaecol, 2012 Mar 13. doi: 10.1111/j.1479-828X.2012.01422.x. [Epub ahead of print]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
11	Guidelines for office gynecology in Japan: Japan Society of Obstetrics and Gynecology and Japan Association of Obstetricians and Gynecologists 2011 edition	Takeda T, Wong TF, Adachi T, Ito K, Uehara S, Kanaoka Y, Kamada M, Kitagawa H, Koseki S, Gomibuchi H, Saito J, Shirasu K, Sueoka K, Sugimoto M, Suzuki M, Sumi T, Takeda S, Tasaka K, Noguchi Y, Fujii S, Fujii T, Fujiwara M, Maeda T, Matsumoto K, Momoeda M, Morita M, Yoshimura K, Hirai Y, Kubota T, Sakuragi N, Kawabata M, Yoshikawa H, Kobayashi H, Yaegashi N	J Obstet Gynaecol Res, 2012 Mar 13. doi: 10.1111/j.1447-0756.2012.01858.x. [Epub ahead of print]
12	Effect of transient TCDD exposure on immortalized human trophoblast-derived cell lines	Fukushima K, Tsukimori K, D Li, Takao T, Morokuma S, Kato K, Seki H, Takeda S, Matsumura S, Wake N	Hum Experim Toxicol, 2012; 31: 550-556
13	Role of intercellular adhesion molecule-2 in osteoclastogenesis	Li X, Akiyama M, Nakahama KI, Koshiishi T, Takeda S, Morita I	Genes Cells, 2012 May 31. doi: 10.1111/j.1365-2443.2012.01608.x. [Epub ahead of print]
14	Attempt to quantify uterine involution using acoustic radiation force impulse before and after placental delivery	Tanaka T, Makino S, Saito T, Yorifuji T, Koshiishi T, Tanaka S, Sugimura M, Takeda S	Journal of Medical Ultrasonics, 05/2012; 38(1): 21-25
15	Uterine angiosarcoma associated with lymphangioliomyomatosis in a patient with tuberous sclerosis complex: an autopsy case report with immunohistochemical and genetic analysis	Hayashi T, Koike K, Kumasaka T, Saito T, Mitani K, Terao Y, Ogishima D, Yao T, Takeda S, Takahashi K, Seyama K	Human pathology, 06/2012. doi: 10.1016/j.humpath.2012.03.020
16	Evaluation of congenital left ventricular aneurysm in the fetus by velocity vector imaging	Makino S, Tanaka T, Makita M, Itoh S, Takeda S	Journal of Medical Ultrasonics, 04/2012; 36(3): 149-152
17	thoracoscopic repair of congenital diaphragmatic hernia in neonates	Okazaki T, Nishimura K, Koga H, Miyano G, Okawada M, Shoji H, Shimizu T, Makino S, Takeda S, Inada E, Geoffrey JL, Yamataka A	Pediatric Surgery International, 08/2012. doi: 10.1007/s00383-012-3148-9
18	A mathematical model for predicting outcome in preterm labour	Takagi K, Satoh K, Muraoka M, Takagi K, Seki H, Nakabayashi M, Takeda S, Yoshida K, Nishioka N, Ikenoue T, Kanayama N, Kanzaki T, Sagawa T, Matsuda Y	J Int Med Res, 2012; 40: 1459-1466
19	Side-population cells derived from non-tumorigenic rat endometrial cells are a candidate cell of origin for malignant endometrial tumors	Kato K, Kusunoki S, Inagaki T, Yusuf N, Okabe H, Suga S, Kaneda H, Terao Y, Arima T, Tsukimori K, Takeda S	Stem cell Res Ther 2012, S7: 003. doi: 10.4172/2157-7633.S7-003
20	Oxidative Stress Produced by Xanthine Oxidase Induces Apoptosis in Human Extravillous Trophoblast Cells	Murata M, Fukushima K, Takao T, Seki H, Takeda S, Wake N	J Reprod Dev, 2012 Sep 14. [Epub ahead of print] PMID: 22986926

	内 容	編者・著者	掲載情報等
21	High-risk ovarian cancer based on 126-gene expression signature is uniquely characterized by downregulation of antigen presentation pathway	Yoshihara K, Tsunoda T, Shigemizu D, Fujiwara H, Hatae M, Fujiwara H, Masuzaki H, Katabuchi H, Kawakami Y, Okamoto A, Nogawa T, Matsumura N, Udagawa Y, Saito T, Itamochi H, Takano M, Miyagi E, Sudo T, Ushijima K, Iwase H, Seki H, Terao Y, Enomoto T, Mikami M, Akazawa K, Tsuda H, Moriya T, Tajima A, Inoue I, Tanaka K; Japanese Serous Ovarian Cancer Study Group	Clin Cancer Res, 2012 Mar 1; 18(5): 1374-1385. doi: 10.1158/1078-0432.CCR-11-2725. Epub 2012 Jan 12
22	Feasibility of laparoscopically assisted extracorporeal cystectomy via single suprapubic incision using an adjustable-view laparoscope to treat large benign ovarian cysts: comparison with conventional procedure	Kumakiri J, Kikuchi I, Ozaki R, Jinushi M, Kono A, Takeda S	Eur J Obstet Gynecol Reprod Biol, 2013 Jan 21. doi: pii:S0301-2115(13)00005-5.10.1016/j.jogrb.2012.12.023. [Epub ahead of print]
23	Effect on the production of soluble endoglin from human choriocarcinoma cells by preeclampsia sera	Aoki Y, Yamamoto T, Fumihisa C, Nakamura A, Asanuma A, Suzuki M	Am J Reprod Immunol, 2012 May; 67(5): 413-420
24	Unusual trocar site metastasis in a uterine leiomyosarcoma after laparoscopic hysterectomy	Ota T, Huang KG, Sicam RV, Ueng SH, Lee CL	J Min Invasive Gynecol, 2012; 19(2): 252-254
25	Uterine angiosarcoma associated with lymphangioliomyomatosis in a patient with tuberous sclerosis complex: an autopsy case report with immunohistochemical and genetic analysis	Hayashi T, Koike K, Kumasaka T, Saito T, Mitani K, Terao Y, Ogishima D, Yao T, Takeda S, Takahashi K, Seyama K	Hum Pathol, 2012; 43(10): 1777-1784
26	Transmission of the major skin microbiota, Malassezia, from mother to neonate	Nagata R, Nagano H, Ogishima D, Nakamura Y, Hiruma M, Sugita T	Pediatr Int, 2012 Jun; 54(3): 350-355
27	Association between uterine repair at laparoscopic myomectomy and postoperative adhesions	Kumakiri J, Kikuchi I, Kitade M, Matsuoka S, Kono A, Ozaki R, Takeda S	Acta Obstet Gynecol Scand, 2012 Mar; 91(3): 331-337
28	Retrospective analysis of the efficacy of perioperative use of the cell salvage and autologous blood recovery system during laparoscopic myomectomy	Kumakiri J, Kikuchi I, Kitade M, Matsuoka S, Kono A, Takeda S	Arch Gynecol Obstet, 2012 Apr; 285(4): 1073-1077
29	The maternally expressed gene Tssc3 regulates the expression of Mash2 transcription factor in mouse trophoblast stem cells through the Akt-Sp1 signaling pathway	Takao T, Asanoma K, Tsunematsu R, Kato K, Wake N	J Biol Chem, 2012; 287(51): 42685-42694
30	Administration of amino acid agents is effective to prevent alkalosis during sodium bicarbonate irrigation in patients with pseudomyxoma peritonei	Kusunoki S, Kaneda H, Suga S, Kimura M, Terao Y, Kato K, Yao T, Takeda S	International Cancer Conference Journal, 2012; 1(2): 74-78

	内 容	編 者・著 者	掲 載 情 報 等
英文総説			
1	Review Article Molecular Mechanisms of Neonatal Brain Injury	Thornton C, Rousset CI, Kichev A, Miyakuni Y, Vontell R, Baburamani AA, Fleiss B, Gressens P, Hagberg H	Neurology Research International, 2012 (2012), Article ID 506320, 16 pages. doi: 10.1155/2012/506320
2	Progression of outflow tract obstruction in the fetus	Yamamoto Y, Hornberger LK	Early Human Development, 2012; 88: 279-285
英文著書			
1	Stem Cells in Human Normal Endometrium And Endometrial Cancer Cells: Characterization of Side-Population Cells	Kato K	Kaohsiung Journal of Medical Sciences, 2012; 28(2): 63-71
2	Endometrial cancer stem cells: a new target for cancer therapy	Kato K	Anticancer Res, 2012; 32(6): 2283-2293
和文原著			
1	2孔式腹腔鏡下筋腫核出術におけるEZアクセスの有用性	坂本愛子, 菊地 盤, 熊切順, 田中綾子, 鈴木 泉, 深瀬正人, 内藤成美, 門 智史, 辻井 篤	日本産科婦人科内視鏡学会雑誌 (1884-9938), 2012.08; 28(1): 453-458
2	妊娠18週に子宮破裂を発症した子宮奇形妊娠の1例	矢田昌太郎, 長野宏史, 村瀬佳子, 池本裕子, 崎尾昇子, 菅 直子, 今井 幸, 阿部弥生, 太田剛志, 荻島大貴	東京産科婦人科学会誌, 2012; 61(1): 127-131
3	卵巣移行上皮癌の1例	阿部弥生, 太田剛志, 村瀬佳子, 池本裕子, 崎尾昇子, 菅直子, 矢田昌太郎, 今井 幸, 長野宏史, 荻島大貴	東京産科婦人科学会誌, 2012; 61(2): 299-303
4	左下肢コンパートメント症候群を合併した子宮体癌の1例	村瀬佳子, 太田剛志, 池本裕子, 坂本昇子, 菅 直子, 矢田昌太郎, 今井 幸, 氏平崇文, 阿部弥生, 長野宏史, 荻島大貴	東京産科婦人科学会誌, 2012; 61(3): 459-462
5	ジェノゲスト投与による子宮内病変の変化	近藤春裕, 齊藤寿一郎, 上里忠英, 西島千絵, 名古崇史, 飯田智博, 石塚文平	日本エンドメトリオーシス学会誌, 2012; 33: 172-174
6	【がんばろう日本 がんばろう産婦人科 大震災から-私たちが伝えたいこと】 東日本大震災と産婦人科医師派遣対応について	竹田 純, 楠木総司, 依藤崇志, 興石太郎, 牧野真太郎, 金田容秀, 須賀 新, 松岡正造, 寺尾泰久, 北出真理, 竹田 省	関東連合産科婦人科学会誌 (2186-0610), 2012; 49(1): 199-202
7	前期破水による緊急帝王切開術後に腹腔内ドレナージ術を要した重症子宮創部感染の1例	小泉朱里, 依藤崇志, 植木典和, 奥村俊之, 田中里美, 斎藤知見, 興石太郎, 牧野真太郎, 杉村 基, 竹田 省	東京産科婦人科学会誌 (2186-0599), 2012; 61(1): 137-140
和文総説			
1	胎児機能不全	竹田 省	今日の治療指針, 2012; 54: 1099-1100, 医学書院
2	糖尿病合併妊娠とインスリン抵抗性	依藤崇志, 牧野真太郎, 内田豊義, 綿田裕孝, 竹田 省	産科と婦人科, 2012; 79(1): 51-56
3	胎児適応, 分娩誘発の適応とタイミング	牧野真太郎, 竹田 省	臨床婦人科産科, 2012; 66: 131-141

	内 容	編者・著者	掲載情報等
4	直腸，腔内ゼリー注入法による深部内膜症のMRI診断	山崎香奈，桑鶴良平，會田真理，菊地奈央，井上達朗，松波 環，鈴木一廣，白石昭彦，菊地 盤，竹田 省	臨床放射線，2012; 57: 280-288
5	降圧薬と高血圧管理. 特集 妊娠高血圧症候群の治療戦略	竹田 省	日産婦学会誌，2012; 64: 1399-1405
6	頸管裂傷	依藤崇志，牧野真太郎，竹田省	産科と婦人科，2012; 79(5): 587-594
7	軟産道裂傷 研修法と縫合のコツ. 産道損傷に対する工夫（含む会陰縫合）	竹田 省	産婦人科手術 JSGOS，2012; 23: 97-103, メジカルビュー社
8	分娩時大量出血 ②前置胎盤・癒着胎盤. 妊産婦死亡報告からみた母体安全への提言	竹田 省	第64回日本産科婦人科学会学術講演会生涯研修プログラム，日産婦学会誌，2012; 64: N-412-417
9	経膈分娩後の子宮全摘出術	牧野真太郎，竹田 省	周産期医学，2012; 42: 1499-1502
10	特集【危機的出血をきたす周産期DIC治療の新戦略】手術療法（単純子宮全摘術，compression suture，動脈結紮術など）	牧野真太郎，竹田 省	Thrombosis Medicine, 12 2012; 2(4): 356-362
11	特集【周産期医が習得したい専門的技手-産科編】経膈分娩後の子宮全摘出術	牧野真太郎，竹田 省	周産期医学，2012; 42(11): 1499-1502
12	【妊孕能を考える】妊孕能を考えた卵巣チョコレート嚢胞の治療方法 腹腔鏡下手術とARTの適応	青木洋一，北出真理，菊池盤，寺尾泰久，熊切 順，黒田恵司，地主 誠，祖川侑子	産婦人科の実際，2012.11; 61(12): 1913-1918
13	分娩誘発と陣痛促進法の見直し 安全な分娩管理を目指して 分娩誘発の適応とタイミング 胎児適応	牧野真太郎，竹田 省	臨床婦人科産科，2012; 66: 131-141
14	【分娩3期，4期の取り扱い】頸管裂傷	依藤崇志，牧野真太郎，竹田省	産科と婦人科（0386-9792），2012; 79(5): 587-594
15	救急疾患への対応 産科救急疾患	依藤崇志，牧野真太郎，竹田省	救急・集中治療医学レビュー，2012; 262-270
16	いまさら聞けないシリーズ（その4）CTGについて	牧野真太郎	助産師（1347-684X），2012; 66(4): 22-24
17	[子宮体癌の生物学的特性から診断，治療まで] 癌遺伝子と癌幹細胞	加藤聖子	産科と婦人科，2012; 79(2): 203-208
18	[婦人科悪性腫瘍の治療開発とそのシリーズ] 子宮体癌・癌幹細胞の関連分子を標的とした治療法の開発	加藤聖子	産婦人科の実際，2012; 61(2): 235-243
19	パワーソースの使用状況に関する全国調査	寺尾泰久，増山 寿，藤井多久磨，正岡直樹，平松祐司，小西郁生	産婦人科手術，2012.6.10; (23): 123-127
20	Occlusion Balloon の適応と実際	正岡直樹，草西多香子，寺尾泰久，増山 寿，藤井多久磨，平松祐司，小西郁生	産婦人科手術，2012.6.10; (23): 129-131
和文著書			
1	前置胎盤の帝王切開 妊娠後期 前置胎盤・前置癒着胎盤の手術 入念な準備で危機に対処	牧野真太郎，竹田 省 分担編集，小西郁生（担当編集），平松祐司，桜木範明，竹田省	Obstetrics and Gynecologic Surgery Now 9; メジカルビュー社，2012年2月10日：38-47

	内 容	編者・著者	掲載情報等
2	前置癒着胎盤 出血量軽減の工夫② パルーン血流遮断法 前置胎盤・前置癒着胎盤の手術 入念な準備で危機に対処	村山敬彦, 関 博之, 板倉敦夫, 竹田 省 分担, 編集 小西郁生 (担当編集), 平松祐司, 櫻木範明, 竹田 省	Obstetrics and Gynecologic Surgery Now 9; メジカルビュー社, 2012年2月10日; 100-109
3	前置癒着胎盤 子宮全摘術 前置胎盤・前置癒着胎盤の手術 入念な準備で危機に対処	竹田 省, 村山敬彦 分担	Obstetrics and Gynecologic Surgery Now 9; メジカルビュー社, 2012年2月10日; 122-133
4	産科婦人科救急の初期評価と治療指針	竹田 省, 編著 岡元和文	救急・集中治療 最新ガイドライン2012-13; 総合医学社, 2012年2月15日; 309-310
5	産科救急疾患	依藤崇志, 牧野真太郎, 竹田 省, 編著 岡元和文, 横田裕行	救急・集中治療医学レビュー 2012-13; 総合医学社, 2012年2月25日; 262-270
6	子宮出血の止血法 産科大出血 危機的出血への対応と確実な止血戦略	牧野真太郎, 竹田 省 分担, 編集 竹田 省 (担当編集), 平松祐司, 櫻木範明, 小西郁生	Obstetrics and Gynecologic Surgery Now 10; メジカルビュー社, 2012年4月20日; 24-33
7	帝王切開癒着部妊娠 産科大出血 危機的出血への対応と確実な止血戦略	依藤崇志, 竹田 純, 輿石太郎, 竹田 省 分担, 編集 竹田 省 (担当編集), 平松祐司, 櫻木範明, 小西郁生	Obstetrics and Gynecologic Surgery Now 10; メジカルビュー社, 2012年4月20日; 64-71
8	帝王切開時の対応 嵌頓子宮, 頸部延長例 産科大出血 危機的出血への対応と確実な止血戦略	竹田 省 分担, 編集 竹田 省 (担当編集), 平松祐司, 櫻木範明, 小西郁生	Obstetrics and Gynecologic Surgery Now 10; メジカルビュー社, 2012年4月20日; 154-159
9	異常出血 (前置胎盤, 常位胎盤早期剥離) 症例から学ぶ周産期診療ワークブック	牧野真太郎, 竹田 省	編集 日本周産期・新生児医学会教育・研修委員会; メジカルビュー社, 2012年7月20日; 54-61
10	巨大筋腫核出術 (開腹) 子宮筋腫 こんなときどうする? 叡智を結集して安全手術	寺尾泰久, 竹田 省 分担, 編集 平松祐司 (担当編集), 櫻木範明, 小西郁生, 竹田 省	Obstetrics and Gynecologic Surgery Now 11; メジカルビュー社, 2012年8月10日; 8-17
11	ダグラス窩閉鎖子宮内膜症に対する子宮全摘術 (開腹手術) 子宮内膜症・子宮腺筋症 こんなときどうする?	寺尾泰久, 竹田 省 分担, 編集 櫻木範明 (担当編集), 平松祐司, 小西郁生, 竹田 省	Obstetrics and Gynecologic Surgery Now 12 難易度の高い手術を安全, 確実に行うための基本手技マスター; メジカルビュー社, 2012年11月10日; 60-67
12	性器外子宮内膜症の治療 (腸管, 肺など)	北出真理, 熊切 順, 竹田 省 分担, 編集 櫻木範明 (担当編集), 平松祐司, 小西郁生, 竹田 省	Obstetrics and Gynecologic Surgery Now 12 子宮内膜症・子宮腺筋症 こんなときどうする? 難易度の高い手術を安全, 確実に行うための基本手技マスター; メジカルビュー社, 2012年11月10日; 110-125
13	異所性妊娠 (子宮外妊娠) に対する手術 (腹腔鏡による方法)	黒田恵司, 竹田 省 分担, 編集 平松祐司 (担当編集), 櫻木範明, 小西郁生, 竹田 省, 監訳 薫玉貞 中国人民解放軍第202医院婦産科副教授	Obstetrics and Gynecologic Surgery Now 1 開腹・閉腹と付属器手術 基本手技の完全マスター; 中国版2012年12月; 116-124
14	チョコレート嚢胞の手術 (開腹法)	竹田 省, 菊地 盤 分担, 編集 平松祐司 (担当編集), 櫻木範明, 小西郁生, 竹田 省, 監訳 薫玉貞 中国人民解放軍第202医院婦産科副教授	Obstetrics and Gynecologic Surgery Now 1 開腹・閉腹と付属器手術 基本手技の完全マスター; 中国版2012年12月; 126-133

	内 容	編者・著者	掲載情報等
15	【産婦人科オフィス診療指針-保険診療上の留意点を含めて】生殖内分泌分野 子宮筋腫	齊藤寿一郎, 近藤春裕	産科と婦人科, 2012.4; 79: 221-227
和文報告			
1	「順天堂大学産婦人科医師派遣の用意あり」ここから始まった！東日本大震災医師派遣報告	竹田 省	東京産婦人科医会誌, 2012; 44: 19-21
2	東日本大震災と産婦人科医師派遣対応について	竹田 純, 楠木総司, 依藤崇志, 興石太郎, 牧野真太郎, 金田容秀, 須賀 新, 松岡正造, 寺尾泰久, 北出真理, 竹田 省	関東連合産婦学会誌, 2012; 49: 199-202
3	Seminar Report 当科における帝王切開時の癒着防止に対する工夫	竹田 省, 齊藤正博	産婦人科の実際, 2012; 61
4	巨大子宮頸管ポリープの1例	屋代律子, 金田容秀, 吉田恵美子, 祖川侑子, 須賀 新, 寺尾泰久, 加藤聖子, 竹田 省	東京産婦学会誌, 2012; 61: 413-418
5	肺塞栓症を合併した巨大子宮頸部筋腫に対するオクルージョンカテーテルを用いた筋腫核出術について クリニカルカンファレンス腫瘍	金田容秀, 松村優子, 高橋七瀬, 松井泰佳奈, 松田祐子, 楠木総司, 牧野真太郎, 須賀新, 寺尾泰久, 北出真理, 加藤聖子, 竹田 省	関東連合産婦誌, 2012; 49: 689-698
6	周産期委員会	海野信也, 増崎英明, 金山尚裕, 久保隆彦, 藤森敬也, 松田義雄, 佐藤昌司, 竹田 省, 池田智明, 松田義雄, 金山尚裕, 増崎英明, 室月 淳, 齊藤 滋, 塩崎有宏, 住本和博, 関口和企, 竹田善治, 藤森敬也, 宮下 進, 水上尚典, 村越 毅, 中田雅彦, 石渡 勇, 伊東宏晃	日本産科婦人科学會雑誌, 2012. 06.01; 64(6): 1580-1598
7	平成23年度 総括・分担研究報告書「妊産婦死亡及び乳幼児死亡の原因究明と予防策に関する研究」	研究代表者 池田智明, 研究分担者 岡村州博, 研究協力者 海野信也, 竹田省, 関 博之, 藤森敬也, 他	厚生労働科学研究費補助金, 成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業
招待講演			
1	Reduced port surgery 誰のため？何のため？	菊地 盤	第2回北海道 GYN 腹腔鏡セミナー, 2012年5月19日
2	婦人科腹腔鏡下手術における縫合手技	菊地 盤	東京 MD 部社内講演会, アルフレッサファーマ株式会社, 2012年6月12日
3	最後の砦としての止血剤の使用法	菊地 盤	第31回神奈川内視鏡研究会, 2012年10月24日
4	婦人科疾患（子宮筋腫, 卵巣嚢腫）と内視鏡手術の最前線	菊地 盤	損保ジャパン健康セミナー, 2012年10月23日
5	エキスパートに学ぶ Reduced Port Surgery の手技テクニック-腹腔鏡手術の最前線-	菊地 盤	第6回単孔式手術研究会 ランチョンセミナー（オリンパス）, 札幌, 2012年8月24-25日
6	内視鏡手術の教育とトレーニング 一点突破, 全面展開による教育トレーニングのマニュアル化	菊地 盤, 熊切 順, 地主誠, 青木洋一, 黒田恵司, 北出真理, 齊藤寿一郎, 竹田 省	第52回日本産科婦人科内視鏡学会シンポジウム, 札幌, 2012年9月13-15日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
7	内視鏡下手術のトレーニング 研修者それぞれのステージに即した教育プログラム (top downではない自主的な研修法, 場を与えるシステム) (シンポジウム)	菊地 盤, 熊切 順, 地主 誠, 青木洋一, 黒田恵司, 北出真理, 齊藤寿一郎, 竹田 省	第25回日本内視鏡外科学会総会シンポジウム, 横浜, 2012年12月6-8日
8	Cryopreservation of the ovaries of patients undergoing chemotherapy or radiation therapy that is likely to cause elimination of ovarian function	菊地 盤, 熊切 順, 地主 誠, 青木洋一, 黒田恵司, 北出真理, 齊藤寿一郎, 竹田 省	第39回日本低温医学会総会 ランチョンセミナー, 東京
9	産科救急対応	竹田 省	平成23年度助産師の救急対応強化のための研修会, 日本助産師会, 東京, 2012年1月25日
10	FHR 判読法, 血管確保実習	牧野真太郎	平成23年度助産師の救急対応強化のための研修会, 日本助産師会, 東京, 2012年1月25日
11	産科救急対応	牧野真太郎	平成23年度助産師の救急対応強化のための研修会, 日本助産師会, 東京, 2012年1月29日
12	FHR 判読法, 血管確保実習	牧野真太郎	平成23年度助産師の救急対応強化のための研修会, 日本助産師会, 東京, 2012年1月29日
13	女性は強し! 産婦人科医からみた女性の特性	竹田 省	第39回マタニティフィットネスコンベンション東京, 日本マタニティフィットネス協会, 東京, 2012年2月16日
14	周産期共同企画-2 妊産婦死亡報告からみた母体安全への提言. 3) 分娩時大量出血 ③前置胎盤・癒着胎盤, 生涯研修プログラム	竹田 省	第64回日本産科婦人科学会学術講演会, 神戸, 4月15日
15	2-Methoxyestradiol の隣β細胞保護作用の検討	依藤崇志	加齢と代謝研究会2012, 山の上ホテル, 2月16日
16	重篤な合併症妊娠とその管理	竹田 省	岐阜産婦人科講演会, 岐阜大学同門会, 岐阜市, 4月29日
17	産科危機的出血の管理法および止血法	竹田 省	平成24年度日本産婦人科医会山口県支部研修会, 山口市, 5月13日
18	妊娠高血圧症候群の治療	竹田 省	第45回君津木更津新生児未熟児研究会, 木更津, 5月17日
19	産科出血の管理法	竹田 省	平成24年度東京麻酔専門医会リフレッシュャーコース, 東京, 7月22日
20	妊娠高血圧症候群の降圧療法について	竹田 省	秋の産婦人科集中セミナー in Nagasaki, 長崎, 2012年9月9日
21	Recent Clinical Issues of Japanese Perinatal Medicine.Ground Rounds Department of Obstetrics & Gynecology, Royal Alexandra Hospital, University of Alberta	Takeda S	Robbin Learning Centre Theatre, RAH October 12, 2012 Edmonton, Canada
22	ハイリスク妊娠を取り扱う施設でのメンタルヘルスケアについて	海老根真由美	第9回日本周産期メンタルヘルス研究会, 東京, 2012年11月10日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
23	周産期医療の現状と未来	竹田 省	平成24年度九州大学医学部産科婦人科学教室同窓会学術講演会・加藤聖子教授就任祝賀会, 福岡, 2012年11月25日
24	再発子宮頸がんに対する治療戦略	太田剛志	第52回日本婦人科腫瘍学会学術集会 ワークショップ, 東京, 2012年7月20日
25	卵巣癌と化学療法 2nd line 化学療法の選択	太田剛志	中外製薬(株) 講演会, 東京, 2012年7月25日
26	第232回医薬講座 妊産婦の合併症と薬物治療について	菅 直子	練馬区薬剤師会, 東京, 2012年11月15日
27	産婦人科とは	荻島大貴	キッセイ薬品工業(株) 講演会, 東京, 2012年6月20日
28	婦人科良性疾病に対する Reduced port surgery	熊切 順, 菊地 盤, 北出真理	第52回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会, 学術研修会, 札幌, 2012年9月13-15日
29	ストラテジーに基づく安全な腹腔鏡下子宮筋腫核出術—デバイスの使用法と癒着防止—	熊切 順	第52回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会, ランチョンセミナー, 札幌, 2012年9月13-15日
30	Diagnosis and management of complicated deep infiltrating endometriosis	Kumakiri J	Annual meeting of Taiwan Association for Minimally Invasive Gynecology, Symposium, Taipei, December 2012
31	子宮鏡下手術における子宮内膜症治療薬の有用性	齊藤寿一郎	プロゲスチン研究会, 東京, 2012年2月11日
32	子宮鏡下手術の実際	齊藤寿一郎	横浜市青葉区産婦人科医会講演会, 横浜, 2012年9月6日
33	帝王切開時の筋腫核出に関する是非 当院での帝王切開時の筋腫核出の適応と方法	牧野真太郎, 竹田 省	関東連合産科婦人科学会 ワークショップ2012
34	妊娠高血圧症候群妊婦の血圧管理: 降圧薬の選択と降圧目標	牧野真太郎, 平井千裕, 依藤崇志, 齊藤知見, 山本祐華, 岩田 陸, 木下二宣, 関 博之, 竹田 省	第33回日本妊娠高血圧学会 シンポジウム, 長崎, 2012年9月7-8日
35	子宮圧迫縫合法の有用性の検討	牧野真太郎, 依藤崇志, 山本祐華, 田中利隆, 杉村 基, 竹田 省	日本分婁管理研究会 シンポジウム, 2012
36	産科危機的出血に対する術中止血法と管理	牧野真太郎	第60回日本輸血細胞治療学会 シンポジウム, 郡山市, 2012年5月25日-27日
37	産科危機的出血に対する術中止血と管理	牧野真太郎	東京母性衛生学会特別講演, 2012

学会発表 (国際)

1	Ovarian cryopreservation and back-transplant for fertility preservation via reduced port surgery	Kikuchi I, Kagawa N, Kuwayama M, Silber S, Kumakiri J, Takeda S	41st AAGL global congress, 2012.11.5-9
2	Histological Evaluation of Impact of Ovarian Endometrioma and Laparoscopic Cystectomy on Ovarian Reserve	Kuroda K, Kuroda M, Arakawa A, Kitade M, Brosens AI, Brosens JJ, Takeda S, Yao T	4th congress of the Asia Pacific Initiative on Reproduction, 大阪, 2012年8月30日-9月2日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
3	The function of glucocorticoid and mineralocorticoid receptor signalling upon decidualization	Kuroda K, Salker SM, Quenby S, Takeda S, Brosens JJ	4th congress of the Asia Pacific Initiative on Reproduction, 大阪, 2012年 8月30日- 9月 2日
4	The role of glucocorticoid receptor and mineralocorticoid receptor signalling in decidualizing endometrium	Kuroda K, Venkatakrishnan R, Salker SM, Quenby S, Brosens JJ	European Society of Human Reproduction and Embryology 28th Annual Meeting, トルコ イスタンブール, 2012年 7月 1- 4日
5	Induction of 11 β HSD1 and Activation of Distinct Mineralocorticoid Receptor- and Glucocorticoid Receptor-Dependent Gene Networks Related to Recurrent Pregnancy Loss in Decidualizing Human Endometrial Stromal Cells	Kuroda K, Quenby S, Takeda S, Brosens JJ	3rd Asan-Kumamoto Symposium, 韓国 ソウル, 2012年 9月 8日
6	Functional Screening of MicroRNAs associated with Tamoxifen Sensitivity and Resistance in Breast Cancer MCF-7 Cells	Ujihira T, Ikeda K, Horie-Inoue K, Okamoto K, Takeda S, Inoue S	15th International Congress on Hormonal Steroids and Hormones & Cancer, Kanazawa, Japan
7	Effects on Ovarian Reserve of Laparoscopic Cystectomy for Ovarian Endometrioma That Performs Hemostatic Suturing after Stripping and Electrocoagulation after Stripping by Vasopressin Injection	Kumakiri J, Kikuchi I, Kitade M, Takeda S	41th AAGL congress, Las Vegas, Nov. 2012
8	Diagnosis and Laparoscopic Management of Juvenile Cystic Adenomyoma	Sogawa Y, Jinushi M, Kumakiri J, Kikuchi I, Kitade M, Takeda S	41th AAGL congress, Las Vegas, Nov. 2012
9	Laparoscopic Primary Entry for Patients with Previous Laparotomy	Kono A, Kumakiri J, Ozaki R, Sogawa Y, Kikuchi I, Kitade M, Takeda S	41th AAGL congress, Las Vegas, Nov. 2012
10	Attempt to quantify the uterine involution using Acoustic Radiation Force Impulse (ARFI) before and after placental delivery	Makino S, Tanaka T, Saito T, Yorifuji T, Sugimura M, Takeda S	Society for Gynecologic Investigation, San diego, 2012
11	Attempt to quantify the uterine involution using Acoustic Radiation Force Impulse (ARFI) before and after placental delivery	Makino S, Tanaka T, Saito T, Yorifuji T, Sugimura M, Takeda S	AOCOG, Taiwan, 2012

学会発表 (国内)

12	がん患者の妊孕能温存目的の卵巣凍結保存の実際(1)	菊地 盤, 香川則子, 熊切順, 竹原祐志, 寺本章吉, 加藤 修, 齋藤寿一郎, 竹田 省	第52回日本産科婦人科内視鏡学会, 札幌, 2012年 9月13-15日
13	がん患者の妊孕能温存目的の卵巣凍結保存の実際(2)	香川則子, 菊地 盤, 熊切順, 竹原祐志, 寺本章吉, 加藤 修, 齋藤寿一郎, 竹田 省	第52回日本産科婦人科内視鏡学会, 札幌, 2012年 9月13-15日
14	婦人科領域における Tanko 用屈曲鉗子 ADACHI-TANKO 鉗子の使用経験	菊地 盤, 熊切 順, 時田佐智子, 竹田 省	第 6 回単孔式手術研究会, 札幌, 2012年 8月24-25日
15	Secound-look laparoscopy におけるエントリー困難症例についての検討	時田佐智子, 菊地 盤, 熊切順, 北出真理, 齋藤寿一郎, 竹田 省	第52回日本産科婦人科内視鏡学会, 札幌, 2012年 9月13-15日
16	Secound-look laparoscopy におけるエントリー困難症例についての検討	時田佐智子, 菊地 盤, 熊切順, 北出真理, 齋藤寿一郎, 竹田 省	第25回日本内視鏡外科学会総会, 横浜, 2012年12月 6- 8日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
17	Secound-look laparoscopy におけるエン トリー困難症例についての検討	時田佐智子, 菊地 盤, 熊切 順, 北出真理, 齋藤寿一郎, 竹田 省	第 6 回単孔式手術研究会, 札幌, 2012年 8月24-25日
18	腹腔鏡手術後悪心・嘔吐に対する予防策 の検討	笠置益弘 (順天堂大学麻酔科 学), 菅澤佑介, 川越いづみ, 山口敬介, 熊切 順, 菊地 盤, 北出真理, 林田真和, 竹 田 省, 稲田英一	第52回日本産科婦人科内視鏡学 会, 札幌, 2012年 9月13-15日
19	2孔式腹腔鏡下皮様嚢腫摘出術における メモバッグの有用性	坂本愛子 (あそか病院婦人 科), 菊地 盤, 北出真理, 辻井 篤, 水谷勝美	第52回日本産科婦人科内視鏡学 会, 札幌, 2012年 9月13-15日
20	腹腔鏡手術のマニュアル化について	高橋七瀬, 青木洋一, 菊地 盤, 山田敦子, 祖川侑子, 地 主 誠, 熊切 順, 北出真理, 齋藤寿一郎, 竹田 省	第52回日本産科婦人科内視鏡学 会, 札幌, 2012年 9月13-15日
21	ヒト子宮内膜間質細胞脱落膜化における ミネラルコルチコイド受容体と細胞内脂 肪滴の解析	黒田恵司, Venkatakrishnan R, Salker MS, Quenby S, 竹 田 省, Brosens JJ	第57回日本生殖医学会学術講演 会・総会, 長崎, 2012年11月 8- 9日
22	ヒト子宮内膜間質細胞脱落膜化における グルココルチコイド受容体とミネラルコ ルチコイド受容体シグナルの役割	黒田恵司, Venkatakrishnan R, Salker MS, Quenby S, 竹 田 省, Brosens JJ	第30回日本受精着床学会総会・ 学術講演会, 大阪, 2012年 8月 30-31日
23	カラーゲンビトリゲル薄膜を用いた三次 元培養子宮内膜・着床モデル作成の試み	稲垣徹訓, 加藤聖子, ヌルス マングリ・ユスブ, 岡部 瞳, 楠木総司, 牧野真太郎, 杉村 基, 竹田 省	第64回日本産科婦人科学会学術 講演会, 神戸, 2012年 4月13- 15日, 日本産科婦人科学会雑誌 (0300-9165), 2012; 64(2): 809
24	早期子宮体癌に対する腹腔鏡下手術の標 準化に向けて	寺尾泰久, 北出真理, 須賀 新, 金田容秀, 楠木総司, 木 村美葵, 地主 誠, 松岡正造, 熊切 順, 菊地 盤, 加藤聖 子, 竹田 省	第64回日本産科婦人科学会学術 講演会, 神戸, 2012年 4月13- 15日, 日本産科婦人科学会雑誌 (0300-9165), 2012; 64(2): 804
25	子宮筋腫核出術後の帝王切開における出 血量の検討	輿石太郎, 屋代律子, 太田奈 月, 平井千裕, 岡部 瞳, 稲 垣徹訓, 依藤崇志, 牧野真太 郎, 熊切 順, 菊地 盤, 杉 村 基, 竹田 省	第64回日本産科婦人科学会学術 講演会, 神戸, 2012年 4月13- 15日, 日本産科婦人科学会雑誌 (0300-9165), 2012; 64(2): 754
26	婦人科悪性腫瘍手術における静脈血栓塞 栓症に対する FDP-D 測定の有効性につ いて	須賀 新, 寺尾泰久, 楠木総 司, 木村美葵, 金田容秀, 荻 島大貴, 加藤聖子, 竹田 省	第64回日本産科婦人科学会学術 講演会, 神戸, 2012年 4月13- 15日, 日本産科婦人科学会雑誌 (0300-9165), 2012; 64(2): 641
27	原発性卵管癌11例の臨床病理学的検討	今井 幸, 池本裕子, 崎尾昇 子, 矢田昌太郎, 氏平崇文, 太田剛志, 長野宏史, 荻島大 貴, 須賀 新, 寺尾泰久, 加 藤聖子, 竹田 省	第64回日本産科婦人科学会学術 講演会, 神戸, 2012年 4月13- 15日, 日本産科婦人科学会雑誌 (0300-9165), 2012; 64(2): 634
28	卵巣癌における脳由来神経栄養因子 BDNF とその受容体 TrkB の発現解析	後藤優美子 (東海大学), 古 川敦子, 石本人士, 和泉俊一 郎, 竹田 省, 三上幹男	第64回日本産科婦人科学会学術 講演会, 神戸, 2012年 4月13- 15日, 日本産科婦人科学会雑誌 (0300-9165), 2012; 64(2): 599
29	当院における腹腔鏡下子宮筋腫核出術後 再発・血腫形成の検討	松岡正造 (順天堂大学), 菊 地 盤, 北出真理, 熊切 順, 地主 誠, 竹田 省	第64回日本産科婦人科学会学術 講演会, 神戸, 2012年 4月13- 15日, 日本産科婦人科学会雑誌 (0300-9165), 2012; 64(2): 579
30	先天性心疾患における胎児脳血管循環と 胎盤循環への影響	山本祐華, 竹田 省	第64回日本産科婦人科学会学術 講演会, 神戸, 2012年 4月13- 15日, 日本産科婦人科学会雑誌 (0300-9165), 2012; 64(2): 574

	内 容	編者・著者	掲載情報等
31	IL-1 β の早産誘導における senescence の関与と絨毛細胞の早産抑制効果	岡部 瞳, 牧野真太郎, 加藤聖子, 杉村 基, 関 博之, 竹田 省	第64回日本産科婦人科学会学術講演会, 神戸, 2012年4月13-15日. 日本産科婦人科学会雑誌 (0300-9165), 2012; 64(2): 548
32	Uterine Activation Proteins Expression in the Reproductive Tissues of the Rat during Late Gestation	田中里美, 岡部 瞳, 平井千裕, 稲垣徹訓, 牧野真太郎, 加藤聖子, 杉村 基, 竹田 省	第64回日本産科婦人科学会学術講演会, 神戸, 2012年4月13-15日. 日本産科婦人科学会雑誌 (0300-9165), 2012; 64(2): 547
33	ヒト不死化絨毛細胞株における migration 誘導による soluble fms-like tyrosine kinase-1(Flt-1) 発現の検討	平井千裕, 杉村 基, 菅 直子, 依藤崇志, 輿石太郎, 牧野真太郎, 竹田 省	第64回日本産科婦人科学会学術講演会, 神戸, 2012年4月13-15日. 日本産科婦人科学会雑誌 (0300-9165), 2012; 64(2): 538
34	難治性腹水に対して当科で施行した腹水濾過濃縮再静注法 (CART 法) の5例	河村 彩, 須賀 新, 植木典和, 河野彩子, 楠木総司, 木村美葵, 金田容秀, 寺尾泰久, 加藤聖子, 竹田 省	第64回日本産科婦人科学会学術講演会, 神戸, 2012年4月13-15日. 日本産科婦人科学会雑誌 (0300-9165), 2012; 64(2): 444
35	ヒト子宮内膜癌における PGRMC1の機能解析	金田容秀, 楠木総司, 木村美葵, 須賀 新, 寺尾泰久, 加藤聖子, 竹田 省	第64回日本産科婦人科学会学術講演会, 神戸, 2012年4月13-15日. 日本産科婦人科学会雑誌 (0300-9165), 2012; 64(2): 423
36	子宮体癌の癌幹細胞形質獲得機構における精巢特異的発現遺伝子 dbpC/contrin の関与	楠木総司, 加藤聖子, 木村美葵, 須賀 新, 金田容秀, 寺尾泰久, 竹田 省	第64回日本産科婦人科学会学術講演会, 神戸, 2012年4月13-15日. 日本産科婦人科学会雑誌 (0300-9165), 2012; 64(2): 423
37	細胞基質蛋白 SPARC (secreted protein acidic and rich in cystein) は子宮体癌細胞の遊走能を亢進する	ヌルスマンガリ・ユスブ, 加藤聖子, 楠木総司, 金田容秀, 木村美葵, 須賀 新, 寺尾泰久, 竹田 省	第64回日本産科婦人科学会学術講演会, 神戸, 2012年4月13-15日. 日本産科婦人科学会雑誌 (0300-9165), 2012; 64(2): 422
38	子宮内膜癌において FOXA1はリンパ節転移と負の相関を示し, 細胞の増殖ならびに遊走能を負に制御する	阿部弥生, 池田和博, 竹田 省, 井上 聡	第64回日本産科婦人科学会学術講演会, 神戸, 2012年4月13-15日. 日本産科婦人科学会雑誌 (0300-9165), 2012; 64(2): 420
39	産後1か月の授乳方法と産後うつ状態との関連	西岡笑子, 牧野真太郎, 廣田則子, 星子英子, 根岸万里子, 松川岳久, 北村文彦, 横山和仁, 竹田 省	第24回産業神経・行動学研究会, 東京女子医大, 2012年12月8日
40	超音波断層下に卵管通過障害を治療する NEW-FT カテーテルの開発	伊熊慎一郎, 田中威づみ, 御木多美登, 茅原 誠, 永吉基, 田中 温	第57回日本生殖医学会学術講演会, 長崎, 2012年11月8-9日
41	単一胚盤胞移植後に発症した子宮内外同時妊娠の一例	高橋七瀬, 熊切 順, 山田敦子, 祖川侑子, 青木洋一, 地主 誠, 黒田恵司, 菊地 盤, 北出真理, 竹田 省	第57回日本生殖医学会学術講演会, 長崎, 2012年11月8-9日
42	妊娠期における産後うつ病自己評価票によるスクリーニングの有用性の検討	西岡笑子, 牧野真太郎, 廣田則子, 星子英子, 根岸万里子, 松川岳久, 北村文彦, 横山和仁, 竹田 省	第9回日本周産期メンタルヘルス研究会, 東京, 2012年11月10-11日
43	産後うつ・乳幼児虐待に関わる周産期から修学までの親子支援可能性の考察: フィンランドの事例から	宮田美恵子, 牧野真太郎, 竹田 省	第9回日本周産期メンタルヘルス研究会, 東京, 2012年11月10-11日
44	単孔式手術ディスプレイ器具のパック化による効果	青木洋一, 菊地 盤, 熊切 順, 高橋七瀬, 山田敦子, 祖川侑子, 地主 誠, 北出真理, 斎藤寿一郎, 竹田 省	第52回日本産科婦人科内視鏡学会, 札幌, 2012年9月15日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
45	単孔式手術デイスポーザブル器具のパック化による効果	青木洋一, 菊地 盤, 熊切順, 北出真理, 黒田恵司, 地主 誠, 祖川侑子, 山田敦子, 高橋七瀬, 斎藤寿一朗, 竹田省	第25回日本内視鏡外科学会, 横浜, 2012年12月8日
46	高齢女性に対する生殖補助医療の適正化にむけて	青木洋一, 北出真理, 菊地盤, 熊切 順, 黒田恵司, 地主 誠, 祖川侑子, 板垣和子, 町田麻衣, 竹田 省	第57回日本生殖医学会学術講演会, 長崎, 2012年11月8日
47	卵巣移行上皮癌の1例	阿部弥生, 太田剛志, 村瀬佳子, 池本裕子, 崎尾昇子, 菅直子, 矢田昌太郎, 今井 幸, 長野宏史, 荻島大貴	第361回東京産科婦人科学会例会, 東京, 2012年2月18日
48	当院における高齢妊娠の転帰に関する検討	池本裕子, 長野宏史, 村瀬佳子, 崎尾昇子, 菅 直子, 矢田昌太郎, 今井 幸, 阿部弥生, 太田剛志, 荻島大貴	第64回日本産科婦人科学会学術講演会, 神戸, 2012年4月13日-15日
49	過去6年間の当院における悪性リンパ腫の検討	矢田昌太郎, 氏平崇文, 竹元葉, 村瀬佳子, 池本裕子, 崎尾昇子, 菅 直子, 今井 幸, 阿部弥生, 太田剛志, 長野宏史, 荻島大貴	第64回日本産科婦人科学会学術講演会, 神戸, 2012年4月13日-15日
50	原発性卵管癌11例の臨床病理学的検討	今井 幸, 池本裕子, 崎尾昇子, 矢田昌太郎, 氏平崇文, 太田剛志, 長野宏史, 荻島大貴, 須賀 新, 寺尾泰久, 加藤聖子, 竹田 省	第64回日本産科婦人科学会学術講演会, 神戸, 2012年4月13日-15日
51	左下肢コンパートメント症候群を合併した子宮体癌の1例	村瀬佳子, 太田剛志, 池本裕子, 坂本昇子, 菅 直子, 矢田昌太郎, 今井 幸, 氏平崇文, 阿部弥生, 長野宏史, 荻島大貴	第362回東京産科婦人科学会例会, 東京, 2012年5月19日
52	診断に苦慮した腔小細胞癌の1例	矢田昌太郎, 太田剛志, 村瀬佳子, 池本裕子, 菅 直子, 今井 幸, 阿部弥生, 長野宏史, 荻島大貴	第123回関東連合産婦人科学会学術集会, 東京, 2012年6月17日
53	婦人科悪性腫瘍によるDICに対するトロンボモジュリン アルファの使用経験	荻島大貴, 村瀬佳子, 池本裕子, 崎尾昇子, 菅 直子, 矢田昌太郎, 阿部弥生, 氏平崇文, 今井 幸, 太田剛志	第52回日本婦人科腫瘍学会, 東京, 2012年7月19-21日
54	LAVH後にトロッカー刺入部に再発をきたした子宮平滑筋肉腫の1例	太田 剛志, Huang K-G, Lee C-L, 荻島大貴	第52回日本婦人科腫瘍学会, 東京, 2012年7月19-21日
55	婦人科悪性腫瘍症例における中等度催吐性化学療法に対する制吐効果の検討	阿部弥生, 太田剛志, 村瀬佳子, 池本裕子, 崎尾昇子, 菅直子, 矢田昌太郎, 今井 幸, 氏平崇文, 長野宏史, 荻島大貴	第52回日本婦人科腫瘍学会, 東京, 2012年7月19-21日
56	子宮内膜へ表層進展した子宮頸部上皮内癌の一例	池本裕子, 荻島大貴, 村瀬佳子, 矢田昌太郎, 菅 直子, 今井 幸, 阿部弥生, 太田剛志, 長野宏史, 小倉加奈子, 松本俊治	第52回日本婦人科腫瘍学会, 東京, 2012年7月19-21日
57	カルチノイド腫瘍合併成熟嚢胞性奇形腫の一例	塩澤正之, 小倉加奈子, 松本俊治, 太田剛志, 荻島大貴	第52回日本婦人科腫瘍学会, 東京, 2012年7月19-21日
58	子宮頸部上皮内腫瘍における角化の検討	張 珊珊, 松本俊治, 小倉加奈子, 太田剛志, 荻島大貴	第52回日本婦人科腫瘍学会, 東京, 2012年7月19-21日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
59	APAGE International fellow としての研修経験	太田剛志, 李 奇龍, 黄 寛仁, 荻島大貴	第52回日本婦人科腫瘍学会, 東京, 2012年7月19-21日
60	当院における後産期出血6例の検討	田中里美, 塩澤正之, 村瀬佳子, 坂本昇子, 池本裕子, 矢田昌太郎, 田中里美, 菅直子, 阿部弥生, 太田剛志, 荻島大貴	第362回東京産科婦人科学会例会, 東京, 2012年9月15日
61	卵巣癌を疑った平滑筋増生を伴う骨盤内子宮内膜性腫瘍の1例	佐野靖子, 太田剛志, 塩澤正之, 村瀬佳子, 坂本昇子, 池本裕子, 矢田昌太郎, 田中里美, 菅直子, 阿部弥生, 荻島大貴	第124回関東連合産科婦人科学会, 山梨, 2012年10月28日
62	子宮筋腫核出術後に子宮破裂を来たし母児共に救命し得た一例	塩澤正之, 菅直子, 佐野靖子, 村瀬佳子, 坂本昇子, 池本裕子, 矢田昌太郎, 田中里美, 阿部弥生, 太田剛志, 荻島大貴	第124回関東連合産科婦人科学会, 山梨, 2012年10月28日
63	完全寛解が得られた子宮頸部小細胞癌IVb期の1例	崎尾昇子, 佐野靖子, 塩澤正之, 池本裕子, 藤岡志水, 矢田昌太郎, 田中里美, 菅直子, 阿部弥生, 太田剛志, 荻島大貴	第362回東京産科婦人科学会例会, 東京, 2012年12月15日
64	卵巣チョコレート嚢胞に対する腹腔鏡下卵巣嚢胞摘出術時の縫合とバソプレッシン局注による嚢胞摘出後の電気凝固における術後卵巣予備能の比較検討	熊切 順, 北出真理, 菊地盤, 地主 誠, 島貫洋太, 青木洋一, 齊藤寿一郎, 竹田省	第52回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会, 札幌, 2012年9月13-15日
65	パワーソースによる熱損傷の病理学的検討～幼若豚の腸管を用いて～	地主 誠, 北出真理, 菊地盤, 熊切 順, 黒田恵司, 青木洋一, 祖川侑子, 齊藤寿一郎, 竹田 省	第52回日本産婦人科内視鏡学会, 札幌, 2012年9月13-15日
66	パワーソースによる周囲組織への熱損傷の病理学的検討	地主 誠, 北出真理, 菊地盤, 熊切 順, 黒田恵司, 青木洋一, 祖川侑子, 齊藤寿一郎, 竹田 省	第35回日本産婦人科手術学会, 京都, 2012年9月29-30日
67	パワーソースの熱拡散による晩発生組織損傷の病理学的比較検討	地主 誠, 北出真理, 菊地盤, 熊切 順, 黒田恵司, 青木洋一, 齊藤寿一郎, 竹田省	第25回内視鏡外科学会総会, 横浜, 2012年12月6-8日
68	日本早産予防研究会 前置胎盤調査	他施設共同研究: 林龍之介(久留米大学), 牧野真太郎(順天堂大学), 谷垣伸治(杏林大学), 宮坂尚幸(医科歯科大学), 田中 守(慶応大学), 薄井里英(自治医科大学), 田嶋 敦(順天堂浦安), 正岡直樹(女子医大八千代), 青木宏明(成育), 牧野康男(東京女医医大), 山田 学(日赤医療), 桑原慶充(日本医大), 川端伊久乃(日本医大多摩永山), 朝倉啓文(日本医大武蔵小杉), 内田季之(浜松医大), 大口昭英(芳賀赤十字), 大浦訓章(慈恵医大), 芥川 修(東京医大), 亀井良政(東大), 木戸浩一郎(帝京), 石川浩史(神奈川こども), 三宅秀彦(葛飾日赤), 米田 哲(富山大学), 渡辺 博(獨協医大), 坂田麻理子(自治医科大学附属さいたま)	第64回日本産科婦人科学会学術講演会, 神戸, 2012年4月13-15日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
69	スポンサードセミナー：産婦人科領域における SSI の現状と課題	寺尾泰久	第64回日本産科婦人科学会学術講演会，神戸，2012年4月13-15日
70	ワークショップ：子宮悪性腫瘍における腹腔鏡下手術 腹腔鏡下子宮体癌根治術の手術手技と治療成績	寺尾泰久，北出真理，須賀新，金田容秀，楠木総司，熊切順，菊地 盤，加藤聖子，竹田 省	第25回日本内視鏡外科学会総会，横浜，2012年12月6-8日
71	腹腔鏡下手術における適応拡大のための骨盤臨床解剖の理解	寺尾泰久，北出真理，木村美葵，金田容秀，須賀新，熊切順，菊地 盤，萩島大貴，加藤聖子，竹田 省，木下勝之	第52回日本産科婦人科内視鏡学会，札幌，2012年9月13-15日
72	当院における早期子宮体癌に対する腹腔鏡下手術	寺尾泰久，北出真理，金田容秀，須賀新，楠木総司，熊切順，菊地 盤，加藤聖子，竹田 省	第52回日本婦人科腫瘍学会，東京，2012年7月19-21日
73	インタラクティブセッション：「女性骨盤底診察のアルゴリズムのために」産婦人科からみて 性器脱に対する保存的療法（ペッサリー）	寺尾泰久	第10回 Female LUTS and Pelvic Floor Meeting，東京，2012年3月3日
74	難治性腹水を有する婦人科悪性腫瘍患者に対して腹水濾過濃縮再静注法（CART法）を施行した7例の検討	須賀新，関根花栄，太田奈月，祖川侑子，楠木総司，金田容秀，寺尾泰久，加藤聖子，竹田 省	第52回日本婦人科腫瘍学会，東京，2012年7月19-21日
75	ヒト子宮内膜癌における PGRMC1 の機能解析	金田容秀，楠木総司，木村美葵，須賀新，寺尾泰久，加藤聖子，竹田 省	第52回日本婦人科腫瘍学会，東京，2012年7月19-21日
76	子宮体癌の癌幹細胞形質獲得機構における精巢特異的発現遺伝子 dbpC_contrin の関与	楠木総司，加藤聖子，木村美葵，須賀新，金田容秀，寺尾泰久，竹田 省	第52回日本婦人科腫瘍学会，東京，2012年7月19-21日
77	子宮体癌の癌幹細胞形質獲得機構における精巢特異的発現遺伝子 dbpC/contrin の関与と癌幹細胞マーカーの同定	楠木総司，加藤聖子，榎 康一，ヌルスマンガリュスプ，稲垣徹訓，岡部 瞳，和泉弘人，河野公俊，田賀哲也，竹田 省	第11回日本婦人科がん分子標的研究会，日光，2012年6月22日
78	浸潤性子宮頸部扁平上皮癌に対して子宮頸部円錐切除後に自然妊娠し生児を得た1例	太田奈月，金田容秀，関根花栄，祖川侑子，楠木総司，須賀新，寺尾泰久，加藤聖子，竹田 省	第123回関東連合産婦人科学会学術集会，東京，2012年6月17日
79	難治性腹水を有する婦人科悪性腫瘍患者に対して腹水濾過濃縮再静注法（CART法）を施行した7例の検討	関根花栄，須賀新，太田奈月，祖川侑子，楠木総司，金田容秀，寺尾泰久，加藤聖子，竹田 省	第123回関東連合産婦人科学会学術集会，東京，2012年6月17日
80	深部静脈血栓合併巨大子宮頸部筋腫に対し occlusion catheter, IVC filter を用い安全に筋腫核出術をした一例	松村優子，金田容秀，松井泰佳奈，松田祐子，楠木総司，木村美葵，須賀新，寺尾泰久，加藤聖子，竹田 省	第124回関東連合産科婦人科学会，山梨，2012年10月28日
その他（広報活動を含む）			
1	ドクター竹田の周産期トピックス 第1回 お産は安全？	竹田 省	BIRTH, 2012; 1(1): 12-19
2	化学療法の効きにくい卵巣がんに対する樹状細胞ワクチン療法の有効症例 新連載シリーズ1・症例でみる先端治療最前線	竹田 省，後藤重則，神垣隆（司会）	がんサポート2月号：40-41. エビデンス社

	内 容	編者・著者	掲載情報等
3	孕媽咪	竹田 省	Pre-mo No 2 香港版, 2012.2; 44-47
4	ドクター竹田の周産期トピックス 第2回 ホルモンはえらい!	竹田 省	BIRTH, 2012; 1(2): 12-19
5	Q3-2 帝王切開での分娩を予定しています。手術時の血栓症を予防する方法を教えてください。産婦人科・新生児血液Q & A (平成23年10月31日ホームページ公開)	竹田 省	日本産婦人科・新生児血液学会誌, 2012; 21(2): 71-72
6	産科大出血 危機的出血への対応と確実な止血戦略	竹田 省, 編集 竹田 省 (担当編集), 平松祐司, 桜木範明, 小西郁生	Obstetrics and Gynecologic Surgery Now10 (メジカルビュー社), 2012年4月20日
7	ドクター竹田の周産期トピックス 第3回 ホルモンはえらい!	竹田 省	BIRTH, 2012; 1(5): 9-13
8	特集にあたって 特集: 母体死亡ゼロをめざして 産科出血の最新の対処法と看護	竹田 省	BIRTH, 2012; 1(6): 14
9	20代から意識しておくべき、不妊症の現実とは? 進行がんで発見される人が6割! 卵巣の悪性腫瘍“卵巣がん” 子宮頸がんは予防できる! 20代からの定期的な健診がカギ 妊娠や出産にも影響が! 子宮筋腫と内膜症を今すぐ検診でチェック	竹田 省	女性向け情報サイト OZmall 9月. OZmallは女性誌「オズマガジン」のインターネット版?
10	2012 APAGE SILS Workshop	Kumakiri J	Technical attendant, Shanghai, August, 2012
11	当院におけるディナゲスト製剤の使用実績	地主 誠	みなと産婦人科内視鏡研究会, 持田製薬(株)本社, 2012年11月15日
12	当院での GnRH agonist の使用方法～ゾラデックスの位置づけ～	地主 誠	キッセイ薬品工業(株), 2012年7月10日

血液内科学 [血液学講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Non-myeloablative allogenic BMT for myelodysplastic syndrome successfully controlled accompanying relapsing polychondritis	Tomomatsu J, Hamano Y, Ando J, Komatsu N, Sugimoto K	Bone Marrow Transplant, 2012; 47(5): 742-743
2	Expression of Epstein-Barr virus-encoded proteins in extranodal NK/T-cell Lymphoma, nasal type (ENKL): differences in biologic and clinical behaviors of LMP1-positive and -negative ENKL	Kanemitsu N, Isobe Y, Masuda A, Momose S, Higashi M, Tamaru J, Sugimoto K, Komatsu N	Clin Cancer Res, 2012; 18(8): 2164-2172
3	C-kit-positive acute myelogenous leukemia effectively treated with imatinib: a case report and review of the literature	Ichikawa K, Aritaka N, Sekiguchi Y, Sugimoto K, Imai H, Wakabayashi M, Sawada T, Komatsu N, Noguchi M	Geriatrics and Gerontology International, 2012; 12(4): 762-764
4	CD4(+) CD8(-) T cell large granular lymphocytic leukaemia with central nervous system involvement	Ichikawa K, Noguchi M, Masuda M, Tsutsui M, Sugimoto KJ, Sekiguchi Y, Imai H, Wakabayashi M, Komatsu N	Histopathology, 2012; 60(3): 519-522
5	Response to low-dose bortezomib in plasma cell leukemia patients with malignant pleural effusion and ascites: A case report and a review of the literature	Sekiguchi Y, Shirane S, Imai H, Sugimoto K, Wakabayashi M, Sawada T, Chigira N, Ichikawa K, Komatsu N, Noguchi M	Intern Med, 2012; 51(11): 1393-1398
6	Diagnostic problems among chronic lymphocytic leukemia and other indolent B-cell leukemias in a Japanese population	Isobe Y, Tomomatsu J, Tsukune Y, Tsukada N, Sasaki M, Sugimoto K, Komatsu N	Intern Med, 2012; 51(15): 1977-1981
7	Attainment of a stringent complete response in multiple myeloma with thalidomide monotherapy	Aritaka N, Ichikawa K, Nakamura H, Yasuda H, Ogura K, Matsumoto T, Komatsu N, Hirano T.	Intern Med, 2012; 51(19): 2781-2783
8	Epstein-Barr virus-negative, CD5-positive diffuse large B-cell lymphoma developing after treatment with oral tacrolimus for mixed connective tissue disease: A case report and review of the literature	Sekiguchi Y, Shimada A, Imai H, Sugimoto K, Wakabayashi M, Sawada T, Chigira N, Ichikawa K, Komatsu N, Noguchi M	Journal of Clinical and Experimental Hematopathology, 2012; 52(3): 211-218
9	T/NK cell type chronic active Epstein-Barr virus disease in adults: an underlying condition for Epstein-Barr virus-associated T/NK-cell lymphoma	Isobe Y, Aritaka N, Setoguchi Y, Ito Y, Kimura H, Hamano Y, Sugimoto K, Komatsu N	J Clin Pathol, 2012; 65(3): 278-282
10	Problems of primary T-cell lymphoma of the thyroid gland--a case report	Yokoyama J, Ito S, Ohba S, Fujimaki M, Sato E, Komatsu N, Ikeda K, Hanaguri M	World J Surg Oncol, 2012; 10(1): 58
英文報告			
1	C-kit-positive acute myelogenous leukemia effectively treated with imatinib: a case report and review of the literature	Ichikawa K, Aritaka N, Sekiguchi Y, Sugimoto KJ, Imai H, Komatsu N, Noguchi M	Geriatr Gerontol Int, 2012; 12(4): 762-764

	内 容	編者・著者	掲載情報等
2	CD4(+) CD8(-) T cell large granular lymphocytic leukaemia with central nervous system involvement	Ichikawa K, Noguchi M, Masuda M, Tsutsui M, Sugimoto KJ, Sekiguchi Y, Imai H, Wakabayashi M, Komatsu N	Histopathology, 2012; 60(3): 519-522
3	Response to low-dose bortezomib in plasma cell leukemia patients with malignant pleural effusion and ascites: a case report and a review of the literature	Sekiguchi Y, Shirane S, Imai H, Sugimoto K, Wakabayashi M, Sawada T, Chigira N, Ichikawa K, Komatsu N, Noguchi M	Intern Med, 2012; 51(11): 1393-1398
4	Attainment of a stringent complete response in multiple myeloma with thalidomide monotherapy	Aritaka N, Ichikawa K, Nakamura H, Yasuda H, Ogura K, Matsumoto T, Komatsu N, Hirano T	Intern Med, 2012; 51(19): 2781-2783
5	Epstein-Barr virus-negative, CD5-positive diffuse large B-cell lymphoma developing after treatment with oral tacrolimus for mixed connective tissue disease: a case report and review of the literature	Sekiguchi Y, Shimada A, Imai H, Wakabayashi M, Sugimoto K, Nakamura N, Sawada T, Komatsu N, Noguchi M	J Clin Exp Hematop, 2012; 52(3): 211-218
6	Malignant lymphoma with diffuse cardiac involvement detected by multiple imaging examinations: a case report	Ishiwata T, Harada N, Ko R, Hara M, Sekiya M, Sasaki M, Nobukawa B, Takahashi K	J Med Case Re, 2012; 6(1): 193
和文原著			
1	髄膜刺激徴候を呈したデング熱に1例	山田貴彦, 塩月寛美, 平野一興, 大熊泰之, 小池道明	内科, 2012; 109: 543-546
2	先天性赤血球異形成貧血について	筒井深雪, 小松則夫	日本臨床, 血液症候群 第2版 (I), 2012: 65-69
3	寛解導入療法中にL-アスパラギナーゼによると思われる劇症肝炎を併発した急性リンパ性白血病	筒井深雪, 小池道明, 小松則夫	臨床血液, 2012; 53: 531-534
和文総説			
1	テロメア病の疾患概念	高久智生	Annual Review, 2012; 50-58
2	Pomalidomide の効果と特徴	田中 勝, 小松則夫	医学のあゆみ: 多発性骨髄腫 - 現状と進歩, 2012; 242(13): 1141-1145
3	原発性骨髄線維症の新たな国際予後予測スコアリングシステム	小松則夫	血液内科, 2012; 64(2): 210-214. 科学評論社
4	骨髄腫細胞のゲノム不安定性は樹状細胞を介した AID 誘導に依存する	佐々木純	血液内科, 2012; 65: 819-824
5	骨髄増殖性腫瘍に対する分子標的治療: JAK2阻害薬	小松則夫	最新医学 抗がん剤治療の最前線: 分子標的薬剤の使用による進歩 (前篇), 2012; 67(6月増刊号): 166-177
6	造血器腫瘍学 - 基礎と臨床の最新研究動向	小松則夫	日本臨床, 2012; 70(増刊号2): 314-320
7	Overview-disorders in bone marrow	小松則夫	臨床血液, 2012; 53(1): 36-38
8	PV, ET, PMF の分子病態と治療概論	小松則夫	臨床血液, 2012; 53(10): 105
9	Molecular pathophysiology and treatment overview of PV, ET and PMF	小松則夫	臨床血液, 2012; 53(10): 1589-99

	内 容	編者・著者	掲載情報等
10	サイトカイン投与およびサイトカイン抑制による治療 血液疾患	小松則夫	臨床免疫・アレルギー科, 2012; 57(suppl.21): 831-837, 科学評論社
和文著書			
1	骨髄三次元構造の再構築とその解析	高久智生	医学の歩み, 2012; (242): 741-747
2	骨髄増殖性腫瘍	小松則夫	カラー版内科学; 西村書店, 2012: 1394-1397
3	リツキシマブ投与6か月以内は有効でないインフルエンザ予防接種	築根 豊, 杉本耕一	血液内科, 2012; 65: 561
4	デヴィータ がんの分子生物学 (メディカル・サイエンス・インターナショナル) (翻訳)	宮園浩平, 石川冬木, 間野博行 監訳 角南義孝, 杉本耕一 訳	31章急性性白血病, 2012; 469-488
5	von Willebrand 病	小松則夫	ドクターサロン キョーリンメディカルサプライ, 2012; 56(8): 17-21
6	VII 血液内科64~72	佐藤恵理子, 小松則夫	内科医のための薬の禁忌100第2版, 富野康日己(編), 医学書院
7	造血薬・血液製剤	小松則夫	ポケット版治療薬UP-TO-DATE; メディカルレビュー社, 2012: 637-651
8	血中エリスロポエチン	小松則夫	臨床検査ガイド; 文光堂, 2012: 549-551
和文報告			
1	リツキシマブが著効した IgM-monoclonal gammopathy of undetermined significance (MGUS) ニューロパチーの2症例	小池道明, 杉元啓二, 筒井深雪, 八幡悠里子	臨床血液, 2012; 53(4): 450-454
2	寛解導入療法中にL-アスパラギナーゼによると思われる劇症肝炎を併発した急性リンパ性白血病	筒井深雪, 小池道明, 小松則夫	臨床血液, 2012; 53: 531-534
特別講演・招待講演等			
1	順天堂大学医学部附属浦安病院でがん化学療法における口腔ケアを開始して～浦安歯科医師会との連携	関口康宣	東京歯科大学千葉病院口腔ケア普及推進講演会, 東京歯科大学第5教室, 2012年3月29日
2	Sirtuin 阻害薬の白血病細胞治療への応用	角南義孝	多施設ジョイント血液疾患の会, 三重, 2012年4月
3	レボレード症例報告	小池道明	静岡県レボレード発売1周年記念講演会, 静岡, 2012年6月1日
4	ITP の治療の現状・MPM の最新の話	小松則夫	第1回富山血液学術講演会, ANA クラウンプラザ富山4階「孔雀」, 2012年6月15日, 主催: 協和発酵キリン
5	骨髄増殖性腫瘍の分子病態	小松則夫	第23回癌ゲノムサイエンス研究会, 東京医科歯科大学病院棟5回症例検討室, 2012年6月21日(木), 共催: プリストルマイヤーズ・癌ゲノムサイエンス研究

	内 容	編者・著者	掲載情報等
6	骨髄線維症の病態・診断・治療について	小松則夫	骨髄増殖性疾患フォーラム, セルジーン株式会社社会議室, 2012年8月25日(土), 後援: NPO 法人血液情報広場・つばさ, MPD-NET JAPAN
7	骨髄三次元構造の再構築とその解析	高久智生	骨髄イメージング講習会, 愛媛大学, 2012年8月31日
8	リコモジュリンにおけるプロモーション能力の向上. 血液疾患 DIC, または造血幹細胞移植後 DIC における知識の整備・更新	関口康宣	旭化成「アドバイザー研修会」, 旭化成ファーマ株式会社千葉支店, 2012年9月27日
9	ATRA による APL 細胞の分化誘導の分子メカニズム	角南義孝, 荒木真理人, 大坂顯通, 小松則夫	セルジーン血液腫瘍フォーラム, 兵庫, 2012年9月
10	Discussion for clinical Questions of Myeloma	関口康宣	Myeloma Meeting in Chiba, 京成ホテルミラマーレ6階ロビーブルーム A, 2012年10月4日
11	悪性リンパ腫 - 最近の話題 -	小松則夫	第7回順天堂静岡病院内科医学会, 順天堂静岡病院管理棟4階第1会議室, 2012年10月13日, 主催: 協和発酵キリン
12	多発性骨髄腫の基礎と臨床	関口康宣	セルジーン社内勉強会, セルジーン本社10階, 2012年10月25日
13	骨髄三次元構造の再構築とその解析	高久智生	癌と骨病変研究会, 千代田放送会館, 2012年11月2日
14	血液疾患と感染症	関口康宣	日本製薬社内講演, 日本製薬株式会社, 2012年11月22日

学会発表 (国内)

1	多血症, 血小板減少症で発症し, 周期性四肢麻痺を来し, その後リンパ形質細胞性リンパ腫 (LPL) の存在を認めた1例	平野隆雄, 有高奈々絵, 市川訓基, 谷本真澄, 川角正彦, 町田 裕, 平沢基之, 小倉加奈子, 松本俊治, 小松則夫	第586回日本内科学会関東地方会例会, 東京, 2012年3月10日
2	咳そうを主訴に受診した aggressive NK-cell leukemia の一例	築根 豊, 八幡悠里子, 小池道明	第16回東部血液勉強会, 三島, 2012年4月20日
3	The Sirtuin inhibitor induces APL cell differentiation	Sunami Y, Araki M, Morishita S, Hironaka Y, Edahiro Y, Ohsaka A, Komatsu N	The 3rd JSH International Symposium 2012, Kawagoe Japan, May 2012
4	眼瞼結膜原発濾胞性リンパ腫の1例	中津陽一, 野元勇佑, 若林睦, 今井英則, 杉元啓二, 関口康宣, 島田麻美, 野口雅章	第589回日本内科学会関東地方会, 東京, 2012年6月7日
5	Primary thyroid double hit B-cell lymphoma (DHL) の1例	野元勇佑, 中津陽一, 若林睦, 今井英則, 杉元啓二, 関口康宣, 島田麻美, 野口雅章	第589回日本内科学会関東地方会, 東京, 2012年6月7日
6	B細胞性腫瘍を合併した治療関連 MDS の1例	白根脩一, 安田 肇, 高久智生, 小松則夫	第45回老年者造血器疾患研究会, 2012年6月9日
7	当院における HIV 感染症妊婦の1例	薬剤師 杉本智恵子, 小池道明	第22回静岡 HIV 感染症カンファレンス, 静岡, 2012年7月7日
8	3年半にわたる rituximab 単剤投与により完全奏効を維持しているマンテル細胞リンパ腫の一例	増田安土, 佐々木純, 杉本耕一, 小松則夫	第168回日本血液学会例会, 東京, 2012年7月28日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
9	Primary thyroid double hit B-cell lymphoma (DHL) の1例	野元勇祐, 関口康宣, 島田麻美, 若林 陸, 今井英則, 杉元啓二, 野口雅章, 小松則夫	第168回日本血液学会例会, 東京, 2012年7月28日
10	L-asparaginase が著効した aggressive natural killer-cell leukemia の1例	築根 豊, 磯部泰司, 石田文宏, 八幡悠里子, 小松則夫, 小池道明	第168回日本血液学会例会, 東京, 2012年7月28日
11	後天性血友病の1例	東 恭平, 築根 豊, 八幡悠里子, 小池道明	静岡県後天性血友病セミナー, 静岡, 2012年9月28日
12	抗GD1b抗体が起こす神経障害 CANOMAD 合併 Mantle cell lymphoma (MCL) の一例	加藤千佳, 関口康宣, 中津洋一, 西野阿紗子, 星野泰延, 櫻井弘子, 島田麻美, 若林 陸, 今井英則, 杉元啓二, 小松則夫, 野口雅章	第74回日本血液学会学術集会, 京都, 2012年10月19-21日
13	左精巣原発 FL から DLBCL へ形質転換したと思われる一例	武田育子, 西野阿紗子, 星野泰延, 加藤千佳, 櫻井弘子, 島田麻美, 若林 陸, 今井英則, 杉元啓二, 関口康宣, 小松則夫, 野口雅章	第74回日本血液学会学術集会, 京都, 2012年10月19-21日
14	ステロイドが著効した EBV 陽性 t(2;14)(q21;q32)B 細胞増加症 (B-LPD) の一例	櫻井弘子, 関口康宣, 中津洋一, 西野阿紗子, 加藤千佳, 星野泰延, 島田麻美, 若林 陸, 今井英則, 杉元啓二, 小松則夫, 野口雅章	第74回日本血液学会学術集会, 京都, 2012年10月19-21日
15	好中球減少症を合併した顆粒少数の $\gamma\delta$ T 細胞性顆粒リンパ球増加症 (LGL) の一例	加藤千佳, 関口康宣, 中津洋一, 西野阿紗子, 星野泰延, 櫻井弘子, 島田麻美, 若林 陸, 今井英則, 杉元啓二, 小松則夫, 野口雅章	第74回日本血液学会学術集会, 京都, 2012年10月19-21日
16	抗GD1b抗体が起こす神経障害 CANOMAD 合併 Mantle cell lymphoma (MCL) の一例	宮田祐人, 加藤千佳, 関口康宣, 中津洋一, 西野阿紗子, 星野泰延, 櫻井弘子, 島田麻美, 若林 陸, 今井英則, 杉元啓二, 小松則夫, 野口雅章	第74回日本血液学会学術集会, 京都, 2012年10月19-21日
17	A primary thymic marginal zone B-cell lymphoma	岡野美樹子, 西野阿紗子, 星野泰延, 加藤千佳, 関口康宣, 中津洋一, 櫻井弘子, 島田麻美, 若林 陸, 今井英則, 杉元啓二, 小松則夫, 野口雅章	第74回日本血液学会学術集会, 京都, 2012年10月19-21日
18	A case of indolent systemic mastocytosis diagnosed after an anaphylactic shock episode	成井康直, 若林 陸, 中津洋一, 西野阿紗子, 星野泰延, 加藤千佳, 櫻井弘子, 島田麻美, 今井英則, 杉元啓二, 関口康宣, 小松則夫, 野口雅章	第74回日本血液学会学術集会, 京都, 2012年10月19-21日
19	A case with concomitant aggressive NK-cell leukemia and T-cell lymphoma	西野阿紗子, 若林 陸, 中津洋一, 星野泰延, 加藤千佳, 櫻井弘子, 島田麻美, 今井英則, 杉元啓二, 関口康宣, 小松則夫, 野口雅章	第74回日本血液学会学術集会, 京都, 2012年10月19-21日
20	A case of primary palpebral conjunctival follicular lymphoma	中津洋一, 若林 陸, 西野阿紗子, 星野泰延, 加藤千佳, 櫻井弘子, 島田麻美, 今井英則, 杉元啓二, 関口康宣, 小松則夫, 野口雅章	第74回日本血液学会学術集会, 京都, 2012年10月19-21日
21	骨髓細胞外マトリックスの3Dイメージング解析	安田 肇, 飯塚和秀, 高久智生, 小松則夫	第74回日本血液学会学術集会, 京都, 2012年10月19-21日
22	Cytotoxic activity of lymphocytes increased by dasatinib treatment	高久智生, 佐藤恵理子, 小松則夫	第74回日本血液学会総会, 京都, 2012年10月20日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
23	L-アスパラギナーゼを投与し急性肝不全を呈した2例	平野克治, 菊池 哲, 玄田拓哉, 飯島克順, 市田隆文, 築根 豊, 八幡悠里子, 小池道明	第218回日本内科学会東海地方会例会, 名古屋, 2012年10月28日
24	Inhibition of the NAD-dependent protein deacetylase SIRT2 induces granulocytic differentiation in human leukemia cells	Sunami Y, Araki M, Ohsaka A, Komatsu N	細胞運命制御 国際シンポジウム, 京都, 2012年11月6-7日
25	B細胞性リンパ腫に対するリツキシマブ併用化学療法後のB型肝炎ウイルス再活性化について	小池道明, 八幡悠里子, 築根 豊	第22回静岡県血液疾患研究会, 静岡, 2012年11月17日
26	多血症, 血小板減少症で発症し, 周期性四痺を来たしその後B細胞性リンパ腫の存在を認め, Rituximabが奏功した二次性血小板減少症	平野隆雄, 有高奈々絵, 市川訓基, 北原英晃	第7回北部東京血液腫瘍セミナー, 東京, 2012年11月
27	The role of FLICE-inhibitory protein for resistance to Fas-mediated apoptosis in natural killer-lymphoma cells	増田安土, 磯部泰司, 小松則夫	がん研究開発費23-A-17「高感受性悪性腫瘍に対する標準治療確立のための多施設共同研究」班(飛内班)の「難治性リンパ腫小班」(木下班), 平成24年度班会議, 愛知, 2012年12月1日
28	左大腿部蜂窩織炎の診断で来院した悪性リンパ腫の1例	根木 治, 春名邦隆, 木村有太子, 須賀 康, 今井英則, 関口康宣, 野口雅章	日本皮膚科学会雑誌(0021-499X), 2012; 122(2): 423
その他(広報活動を含む)			
1	18-FDG-PETで発見された重複癌の2症例	市川訓基, 磯部泰司, 小倉加奈子, 細根 勝	第1回東京リンパ腫PETカンファレンス, 東京, 2012年3月3日
2	咳嗽を主訴に受診したaggressive NK-cell leukemiaの一例	築根 豊, 八幡悠里子, 小池道明	第16回東部血液勉強会, 三島ブラザホテル, 2012年4月20日, 主催: 中外製薬株式会社
3	骨髄腫について	佐々木純	市民公開講座「多発性骨髄腫と上手につきあうために」, ベルサール八重洲, 2012年6月23日
4	von Willebrand病	小松則夫	ドクターサロン 健康診断の新たな展望(II), 2012年8月号; 56(0389-7303: 17-21, キョーリンメディカルサプライ
5	特許出願: 急性前骨髄球性白血病治療薬のスクリーニング方法	荒木真理人, 小松則夫, 角南義孝	特願2012-181369, 出願日: 2012年8月20日
6	骨髄線維症の病態・診断・治療について	小松則夫	骨髄増殖性疾患フォーラム, セルジーン株式会社社会議室, 平成24年8月25日(土), 後援: NPO法人血液情報広場・つばさ, MPD-NET JAPAN
7	好中球減少患者における抗菌薬の使用について	高久智生	講演会 塩野義製薬, 2012年9月21日
8	血液系難病無料医療相談会	小松則夫	東京都難病相談・支援センター, 2012年10月28日
9	骨髄腫について	佐々木純	市民公開講座「多発性骨髄腫と上手につきあうために」, ベルサール八重洲, 2012年11月11日
10	当院におけるデフェラシロクスの使用経験	杉元啓二	IOL CSF Chiba, 千葉, 2012年12月1日

小児思春期発達・病態学 [小児科学講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Clinical manifestation and classification of Japanese patients with inherited keratinizing disorders	Ikejima A, Suga Y, Mizuno Y, Haruna K, Taneda K, Kourou K, Shimizu T, Yoshiike T, Ogawa H, Ikeda S	Juntendo Medical Journal, 2012; 58: 135-142
2	Sensitive quantification of <i>Clostridium difficile</i> cells by reverse transcription-quantitative PCR targeting rRNA molecules	Matsuda K, Tsuji H, Asahara T, Takahashi T, Kubota H, Nagata S, Yamashiro Y, Nomoto K	Appl Environ Microb, 2012; 78: 5111-5118
3	Molecular monitoring of the development of intestinal microbiota in Japanese infants	Tsuji H, Oozeer R, Matsuda K, Matsuki T, Ohta T, Nomoto K, Tanaka R, Kawashima M, Kawashima K, Nagata S, Yamashiro Y	Beneficial Microbes, 2012; 3: 113-125
4	Molecular biological studies of the origin of <i>Bifidobacterium</i> and <i>Lactobacillus</i> in neonatal feces.	Rahman MS, Nagata S, Matsuda K, Tsuji H, Ogata K, Ozaki S, Kawashima K, Nomoto K, Yamashiro Y	International Journal of Probiotics & Prebiotics, 2012; 7: 91-98
5	Microarray analysis of mucosal biopsy specimens in neonates with rectal bleeding: Is it really an allergic disease?	Ohtsuka Y, Jimbo K, Inage E, Mori M, Yamakawa Y, Aoyagi Y, Suzuki M, Kudo T, Suzuki R, Shimizu T	J Allergy Clin Immunol, 2012; 129: 1676-1678
6	Effects of <i>Bifidobacterium breve</i> on inflammatory gene expression in neonatal and weaning rat intestine	Ohtsuka Y, Ikegami T, Izumi H, Namura M, Ikeda T, Ikuse T, Baba Y, Kudo T, Suzuki R, Shimizu T	Pediatr Res, 2012; 71: 46-53
7	Acute encephalopathy with 2009 pandemic flu: Comparison with seasonal flu	Okumura A, Tsuji T, Kubota T, Ando N, Kobayashi S, Kato T, Natsume J, Hayakawa F, Shimizu T	Brain Dev, 2012; 34: 13-19
8	A severe form of epidermal nevus syndrome associated with brainstem and cerebellar malformations and neonatal medulloblastoma	Okumura A, Lee T, Ikeno M, Shimojima K, Kajino K, Inoue Y, Yoshikawa N, Suganuma H, Suzuki M, Hisata K, Shoji H, Takanashi JJ, James Barkovich A, Shimizu T, Yamamoto T, Hayashi M	Brain Dev, 2012; 34: 881-885
9	Acute encephalopathy in children with Dravet syndrome	Okumura A, Uematsu M, Imataka G, Tanaka M, Okanishi T, Kubota T, Sudo A, Tohyama J, Tsuji M, Ohmori I, Naiki M, Hiraiwa-Sofue A, Sato H, Saitoh S, Shimizu T	Epilepsia, 2012; 53: 79-86
10	Clinical phenotype and candidate genes for the 5q31.3 microdeletion syndrome	Hosoki K, Ohta T, Natsume J, Imai S, Okumura A, Matsui T, Harada N, Bacino CA, Scaglia F, Jones JY, Niikawa N, Saitoh S	Am J Med Genet A, 2012; 158: 1891-1896

	内 容	編者・著者	掲載情報等
11	De novo microdeletion of 5q14.3 excluding MEF2C in a patient with infantile spasms, microcephaly, and agenesis of the corpus callosum	Shimojima K, Okumura A, Mori H, Abe S, Ikeno M, Shimizu T, Yamamoto T	Am J Med Genet A, 2012; 158: 2272-2276
12	Oxidative stress in patients with clinically mild encephalitis/encephalopathy with a reversible splenial lesion (MERS)	Miyata R, Tanuma N, Hayashi M, Imamura T, Takanashi J, Nagata R, Okumura A, Kashii H, Tomita S, Kumada S, Kubota M	Brain Dev, 2012; 34: 124-127
13	Spinocerebellar ataxias type 27 derived from a disruption of the fibroblast growth factor 14 gene with mimicking phenotype of paroxysmal non-kinesigenic dyskinesia	Shimojima K, Okumura A, Natsume J, Aiba K, Kurahashi H, Kubota T, Yokochi K, Yamamoto T	Brain Dev, 2012; 34: 230-233
14	Epidemiology of acute encephalopathy in Japan, with emphasis on the association of viruses and syndromes	Hoshino A, Saitoh M, Oka A, Okumura A, Kubota M, Saito Y, Takanashi J, Hirose S, Yamagata T, Yamanouchi H, Mizuguchi M	Brain Dev, 2012; 34: 337-343
15	Prognostic factors in acute encephalopathy with reduced subcortical diffusion	Hayashi N, Okumura A, Kubota T, Tsuji T, Kidokoro H, Fukasawa T, Hayakawa F, Ando N, Natsume J	Brain Dev, 2012; 34: 632-639
16	Transient reduced diffusion in the cortex in a child with prolonged febrile seizures	Kato T, Okumura A, Hayakawa F, Tsuji T, Natsume J	Brain Dev, 2012; 34: 773-775
17	Punctate white matter lesions in a late preterm-born infant with hypoxic ischaemic encephalopathy: chronological change in magnetic resonance imaging	Kato T, Okumura A, Tsuji T, Hayashi S, Kito M, Natsume J	Dev Med Child Neurol, 2012; 54: 862
18	Subtelomeric deletions of 1q43q44 and severe brain impairment associated with delayed myelination	Shimojima K, Okamoto N, Suzuki Y, Saito M, Mori M, Yamagata T, Momoi MY, Hattori H, Okano Y, Hisata K, Okumura A, Yamamoto T	J Hum Genet, 2012; 57: 593-600
19	National survey of pandemic influenza A (H1N1) 2009-associated encephalopathy in Japanese children	Kawashima H, Morichi S, Okumura A, Nakagawa S, Morishima T	J Med Virol, 2012; 84: 1151-1156
20	Pertussis-associated encephalitis/encephalopathy with marked demyelination in an unimmunized child	Hiraiwa-Sofue A, Ito Y, Mori H, Ichiyama T, Okumura A	J Neurol Sci, 2012; 320: 145-148
21	What does cyclicality on amplitude-integrated EEG mean?	Kidokoro H, Inder T, Okumura A, Watanabe K	J Perinatol, 2012; 32: 565-569
22	Isolated cystic lesion of the callosal genu after traumatic brain injury	Kato T, Okumura A, Tsuji T, Emi M, Natsume J	Neuropediatrics, 2012; 43: 162-163
23	Does fever phobia cross borders? The case of Japan	Sakai R, Okumura A, Marui E, Nijima S, Shimizu T	Pediatr Int, 2012; 54: 39-44
24	EEG for predicting early neurodevelopment in preterm infants: an observational cohort study	Hayashi-Kurahashi N, Kidokoro H, Kubota T, Maruyama K, Kato Y, Kato T, Natsume J, Hayakawa F, Watanabe K, Okumura A	Pediatrics, 2012; 130: e891-897

	内 容	編 者・著 者	掲 載 情 報 等
25	Treatment of pandemic influenza A (H1N1) 2009-associated encephalopathy in children	Kawashima H, Morichi S, Okumura A, Nakagawa S, Morishima T	Scand J Infect Dis, 2012; 44: 941-947
26	Quantitative real-time three-dimensional echocardiography provides new insight into the mechanisms of mitral valve regurgitation post-repair of atrioventricular septal defect	Takahashi K, Mackie AS, Thompson R, Al-Naami G, Inage A, Rebeyka IM, Ross DB, Khoo NS, Colen T, Smallhorn JF	J Am Soc Echocardiogr, 2012; 25: 1231-1244
27	Pulmonary artery size as an indication for thoracoscopic repair of congenital diaphragmatic hernia in neonates	Okazaki T, Nishimura K, Koga H, Miyano G, Okawada M, Shoji H, Shimizu T, Makino S, Takeda S, Inada E, Lane GJ, Yamataka A	Pediatr Surg Int, 2012; 28: 883-886
28	Maintenance therapy with single-daily, high-dose mizoribine after cyclophosphamide therapy for prepubertal boys with severe steroid-dependent nephrotic syndrome	Fujinaga S, Endo A, Watanabe T, Hirano D, Ohtomo Y, Shimizu T, Kaneko K	Clin Nephrol, 2012; 78: 251-252
29	Outcome of children with heavy non-nephrotic proteinuria in Henoch-Schönlein nephritis	Fujinaga S, Endo A, Hirano D	Pediatr Nephrol, 2012; 27: 331-332; author reply 333-334
30	Nephrotoxicity of once-daily cyclosporine A in minimal change nephrotic syndrome	Fujinaga S, Hirano D, Murakami H, Ohtomo Y, Shimizu T, Kaneko K	Pediatr Nephrol, 2012; 27: 671-674
31	The uncertainty of rituximab and steroid dosing in refractory steroid-resistant nephrotic syndrome	Hirano D, Fujinaga S, Nishizaki N	Clin Nephrol, 2012; 77: 510-512
32	Focal segmental glomerulosclerosis in patients with complete deletion of one WT1 allele	Iijima K, Someya T, Ito S, Nozu K, Nakanishi K, Matsuoka K, Ohashi H, Nagata M, Kamei K, Sasaki S	Pediatrics, 2012; 129: 1621-1625
33	Prophylaxis for ribavirin-related anemia using eicosapentaenoic acid in chronic hepatitis C patients	Suzuki M, Inage E, Minowa K, Saito N, Naritaka N, Tsubahara M, Ohtsuka Y, Tokita A, Shimizu T	Pediatr Int, 2012; 54: 528-531
34	The validity of the criteria for primary infection of Chlamydia pneumoniae in children by measuring ELISA IgM antibodies	Kamata A, Obinata K, Niizuma T, Kinoshita K, Shimizu T	J Infect Chemother, 2012; 18: 308-312
35	A case of Kawasaki disease complicated with acute pancreatitis after steroid puls therapy	Suganuma H, Kamata A, Niizuma T, Kinoshita K, Obinata K, Shimizu T	Juntendo Medical Journal, 2012; 58: 344-347
36	Hereditary renal hypouricemia: a cause of calcium oxalate urolithiasis in a young female	Nishizaki N, Fujinaga S, Hirano D, Kanai H, Kaya H, Ohtomo Y, Shimizu T, Nozu K, Kaneko K	Clin Nephrol, 2012; 77: 161-163
37	Use of fibrin glue in the treatment of pneumothorax in premature infant	Nishizaki N, Suganuma H, Nagata S, Shimizu T	Pediatr Int, 2012; 54: 416-419
38	A boy with a severe phenotype of succinic semialdehyde dehydrogenase deficiency	Yamakawa Y, Nakazawa T, Ishida A, Saito N, Komatsu M, Matsubara T, Obinata K, Hirose S, Okumura A, Shimizu T	Brain Dev, 2012; 34: 107-112

	内 容	編者・著者	掲載情報等
39	Microarray analysis of gastric mucosa among children with <i>Helicobacter pylori</i> infections	Ikuse T, Ohtsuka Y, Kudo T, Hosoi K, Ohbayashi N, Jimbo K, Aoyagi Y, Fujii T, Nagata S, Shimizu T	Pediatr Int, 2012; 54: 319-324
40	Oxidative stress markers and phosphorus magnetic resonance spectroscopy in a patient with GLUT1 deficiency treated with modified Atkins diet	Kitamura Y, Okumura A, Hayashi M, Mori H, Takahashi S, Yanagihara K, Miyata R, Tanuma N, Mimaki T, Abe S, Shimizu T	Brain Dev, 2012; 34: 372-375
41	Isolated growth hormone deficiency in two siblings because of paternal mosaicism for a mutation in the GH1 gene	Tsubahara M, Hayashi Y, Nijima S, Yamamoto M, Kamijo T, Murata Y, Haruna H, Okumura A, Shimizu T	Clin Endocrinol, 2012; 76: 420-424
42	Glucose metabolism soon after birth in very premature infants with small- and appropriate-for-gestational-age birth weights	Tsubahara M, Shoji H, Mori M, Matsunaga N, Ikeno M, Hisata K, Okumura A, Shimizu T	Early Hum Dev, 2012; 88: 735-738
43	Involvement of PU.1 in mast cell/basophil-specific function of the human IL1RL1/ST2 promoter	Baba Y, Maeda K, Yashiro T, Inage E, Niyonsaba F, Hara M, Suzuki R, Ohtsuka Y, Shimizu T, Ogawa H, Okumura K, Nishiyama C	Allergol Int, 2012; 61: 461-467
44	GATA2 is critical transactivator for human IL1RL1/ST2 promoter in mast cells/basophils: opposing roles for GATA2 and GATA1 in human IL1RL1/ST2 gene expression	Baba Y, Maeda K, Yashiro T, Inage E, Kasakura K, Suzuki R, Niyonsaba F, Hara M, Tanabe A, Ogawa H, Okumura K, Ohtsuka Y, Shimizu T, Nishiyama C	J Biol Chem, 2012; 287: 32689-32696
45	Histopathological characteristics of myocarditis in acute-phase Kawasaki disease	Harada M, Yokouchi Y, Oharaseki T, Matsui K, Tobayama H, Tanaka N, Akimoto K, Takahashi K, Kishiro M, Shimizu T, Takahashi K	Histopathology, 2012; 61: 1156-1167
46	How children with specific language impairment view social situations: an eye tracking study	Hosozawa M, Tanaka K, Shimizu T, Nakano T, Kitazawa S	Pediatrics, 2012; 129: e1453-1460
47	L-asparaginase-induced pancreatic injury is associated with an imbalance in plasma amino acid levels	Minowa K, Suzuki M, Fujimura J, Saito M, Koh K, Kikuchi A, Hanada R, Shimizu T	Drugs R D, 2012; 12: 49-55
48	The human CD10 lacking an N-glycan at Asn628 is deficient in surface expression and neutral endopeptidase activity	Sato B, Katagiri YU, Iijima K, Yamada H, Ito S, Kawasaki N, Okita H, Fujimoto J, Kiyokawa N	Biochim Biophys Acta, 2012; 1820: 1715-1723
49	ZNF385B is characteristically expressed in germinal center B cells and involved in B-cell apoptosis	Iijima K, Yamada H, Miharu M, Imadome K, Miyagawa Y, Akimoto S, Kobayashi K, Okita H, Nakazawa A, Fujiwara S, Fujimoto J, Kiyokawa N	Eur J Immunol, 2012; 42: 3405-3415
50	A 15-month-old boy with reduced consciousness and convulsion	Oikawa N, Okumura A, Oyama S, Baba H, Shimizu T, Kato A	J Clin Virol, 2012; 53: 276-279

内 容	編者・著者	掲載情報等
英文総説		
1 The diagnosis and treatment of neonatal seizures	Okumura A	Chang Gung Med J, 2012; 35: 365-372
和文原著		
1 これから求められる卒前医学教育と大学院教育および臨床研修のあり方ー平成23年度順天堂大学医学教育・卒後教育ワークショップ報告ー	檀原 高, 長岡 功, 西塚雅子, 清水俊明, 建部一夫, 村上 晶, 櫻井 隆, 富木裕一, 村山 尚, 宇賀貴紀, 奈良武司, 月澤美代子, 込山悦子, 大友義之, 和久本芳彰, 染谷明正, 鈴木祐介, 高久智生, 染谷朋之介, 住吉正孝, 鈴木勉, 伊藤嘉章, 渡邊徹雄, 高崎 覚, 岡島勝信, 磯部 豊, 新井 一, 木南英紀	順天堂医学, 2012; 58: 248-255
2 共用試験の成績は卒業試験と相関するの か?	富木裕一, 檀原 高, 岡田隆夫, 西塚雅子, 建部一夫, 鈴木 勉, 清水俊明	順天堂医学, 2012; 58: 431-435
3 ダニアレゲン簡易キット「ダニ検査用 マイティチェッカー」の使用経験	原 正美, 松原知代, 長谷川俊史, 古川 漸	小児保健研究, 2012; 71: 773-779
4 医学教育の現状と課題 研究医への道 臨床研修のあり方と大学院における基礎・ 臨床の研究者の養成	大塚宜一, 清水俊明	順天堂医学, 2012; 58: 32-34
5 本邦における先天性筋無力症候群の臨床 的特徴	苛原 香, 小牧宏文, 本田涼子, 奥村彰久, 白石一浩, 小林 悠, 東 慶輝, 中田智彦, 大矢 寧, 佐々木征行	脳と発達, 2012; 44: 450-454
6 3か月以上経過を観察しえた小児慢性反 復性頭痛の検討.	中澤友幸, 有井直人, 大日方薫, 木屋啓一, 安部信平, 齋藤雅子, 奥村彰久	日本頭痛学会誌, 2012; 38: 283-289
7 小児における錠剤型腸管洗浄剤の有用性	清水泰岳, 柳 忠宏, 新井勝大	Therapeutic Research, 2012; 33: 741-747
8 甲状腺機能低下症と1型糖尿病に難治 性下痢症を合併し, Foxp3低下を認めた IPEX 症候群の女児例	堀内清華, 石黒 精, 中川智子, 庄司健介, 永井 章, 新井勝大, 堀川玲子, 河合利尚, 渡辺信之, 小野寺雅史	日本臨牀免疫学会会誌, 2012; 35: 526-532
9 周産期栄養と神経学的予後	田中恭子	糖尿病と妊娠, 2012; 12: 72-78
10 膀胱容量低下型夜尿症に対する初回三者 併用療法(デスマプレシン+抗コリン薬 +夜尿アラーム)の長期的検討	藤永周一郎, 西崎直人	夜尿症研究, 2012; 17: 15-18
11 細菌性肺炎の合併により発見された溶連 菌感染後急性腎炎の1例	藤永周一郎, 渡邊常樹, 伊藤亮	日本小児腎不全学会雑誌, 2012; 32: 296-298
12 サイトカイン調節異常からみたEB ウイ ルス関連血球貪食症候群の1例	平野大志, 藤永周一郎, 遠藤周, 渡邊常樹, 大友義之, 井田博幸	日本小児腎不全学会雑誌, 2012; 32: 85-88
13 Enterococcus faecalis 敗血症, 腹膜炎を 合併したフィンランド型先天性ネフロー ゼ症候群の1例	伊藤 亮, 渡邊常樹, 藤永周一郎	日本小児腎不全学会雑誌, 2012; 32: 299-301
14 PRSS1およびSPINK1遺伝子異常による 小児期急性膵炎の臨床的特徴とその管理	鈴木光幸, 成高中之, 箕輪圭, 木下達也, 中村蓉子, 中西直之, 宮下律子, 浜 武継, 渡邊 誠, 松本多恵, 横山孝二, 鍋島泰典, 蟹江健介, 藤野明浩, 清水俊明	日本小児栄養消化器肝臓学会雑誌, 2012; 26: 12-20

	内 容	編者・著者	掲載情報等
15	吸収障害の関与が考えられた乳児期発症のビタミン B12欠乏性巨赤芽球性貧血の女児例	鎌田彩子, 大日方薫, 鈴木光幸, 春名英典, 木下恵司, 清水俊明	順天堂医学, 2012; 58: 256-260
16	末期腎不全に至り透析導入を考慮している4p-症候群の1例	渡邊常樹, 井上由香, 伊藤亮, 藤永周一郎	日本小児腎不全学会雑誌, 2012; 32: 73-74
17	急性痘瘡状苔癬状枇糠疹 (PLEVA) の2例	中島泰子, 江原佳奈, 仲川真由, 五十嵐麻衣子, 閑野知佳, 内藤朋巳, 及川奈央, 稲澤美奈子, 加藤卓朗, 大山昇一	日本小児皮膚科学会雑誌, 2012; 31: 25-28
18	7価肺炎球菌結合型ワクチン1回接種後に24F血清型肺炎球菌性髄膜炎を発症した1例	原田真菜, 中村明日香, 李翼, 新妻隆広, 木下恵司, 大日方薫, 大石和徳, 和田昭仁, 石和田稔彦, 清水俊明	小児感染免疫, 2012; 24: 253-257
19	抜毛・食毛癖を認めた小学生胃石2女児例	山田浩之, 渡辺直樹, 倉繁朋子, 鎌田彩子, 大友義之, 佐藤泰三, 浦尾正彦, 新島新一, 清水俊明	日本小児科学会雑誌, 2012; 116: 1089-1093
20	右母指ひょう疽の1例	五十嵐麻依子, 内藤朋巳, 及川奈央, 中島泰子, 友利久哉, 西浦樹里, 大山昇一	小児感染免疫, 2012; 24: 133-137
21	腸重積症に関連したショックに対し外科的治療および早期の血液浄化療法が有効であった一乳児例	櫻谷浩志, 染谷朋之介, 西崎直人, 原 聡, 安部信平, 奥村彰久, 大友義之, 清水俊明	日本小児救急医学会雑誌, 2012; 11: 105-109
22	急性血液浄化療法を施行し救命し得た腸重積症に関連したショックの1乳児例	櫻谷浩志, 原 聡, 染谷朋之介, 奥村彰久, 大友義之, 清水俊明	日本小児腎不全学会雑誌, 2012; 32: 233-235
23	治療に難渋した乳び胸の13歳男児例	富田 理, 前田明彦, 中嶋絢子, 大石 拓, 高杉尚志, 緒方宏美, 廣瀬健太郎, 久米基彦, 藤枝幹也, 脇口 宏	小児科臨床, 2012; 65: 1663-1667
24	アセトアミノフェンによる中毒性表皮壊死症の1小児例	伊佐早ゆかり, 大日方薫, 鈴木恭子, 中村明日香, 稲毛英介, 大槻将弘, 中澤友幸, 松原知代, 木村有太子, 春名邦隆, 須賀 康	日本小児皮膚科学会雑誌, 2012; 31: 177-180
25	全国済生会病院小児科における食物経口負荷試験実施の現状およびアレルギー疾患を持つ児へのワクチン接種の実施状況	平口雪子, 高 祥恵, 熊谷雄介, 海老名優子, 大和謙二, 末広 豊, 閑野知佳, 関 博之, 伊佐早ゆかり, 内藤朋巳, 及川奈央, 中島泰子, 西浦樹理, 大山昇一	済生会医学・福祉共同研究平成23年度版, 2012: 80-82
26	今夏当院で経験した無菌性髄膜炎の原因ウイルスの分析	梅村隆輔, 岡田大吾, 江原佳奈, 仲川真由, 五十嵐麻依子, 閑野知佳, 齊藤暢知, 内藤朋巳, 中島泰子, 藤森 誠, 関博之, 大山昇一	日本小児科学会埼玉地方会ニュースレター, 2012; 25: 2-3
27	著明な黄疸と肝腫大を来した急性肝炎の2例	岡田大吾, 梅村隆輔, 江原佳奈, 仲川真由, 五十嵐麻依子, 齊藤暢知, 内藤朋巳, 藤森 誠, 関 博之, 大山昇一	日本小児科学会埼玉地方会ニュースレター, 2012; 26: 3-4
28	臍炎を契機に診断された尿管遺残症の6症例	西野幸恵, 中澤ゆかり, 中村明日香, 李 翼, 新妻隆広, 木下恵司	埼玉県医学会雑誌, 2012; 47: 249-254
29	尿路感染症・膀胱尿管逆流症に対する長期間の抗菌薬使用によりビタミン K 欠乏性血液凝固異常を呈した1乳児例	原 太一, 西崎直人, 染谷朋之介, 永田 智, 大友義之, 山高篤行, 清水俊明	小児科診療, 2012; 75: 885-888

	内 容	編者・著者	掲載情報等
30	S.aureus による腎膿瘍を来した1女児例	原 太一, 西崎直人, 永田智, 大友義之, 清水俊明	日本小児腎不全学会雑誌, 2012; 32: 246-247
31	WAGR 症候群に発症した FSGS に対し CsA が有効であった1例	小澤香菜子, 村野弥生, 染谷朋之介, 藤永周一郎, 大友義之, 清水俊明, 浅沼克彦	日本小児腎不全学会雑誌, 2012; 32: 152-154
和文総説			
1	小児アレルギー疾患の治療戦略：小児の痙攣と抗ヒスタミン薬の使用法	新島新一, 末廣 豊, 河野陽一	Medical Tribune, 2012.7.12
2	小児の糖尿病における食事指導	高橋徳江, 池田理香, 新島新一, 清水俊明, 綿田裕孝, 富野康日己	順天堂医学, 2012; 58: 75-79
3	血糖管理に留意し栄養状態を確立した電撃性紫斑病の一例	高橋徳江, 山内真由美, 池田理香, 五味裕子, 貴田寛子, 佐々木亜由美, 金城直樹, 朝日真琴, 大澤和彦, 新島新一, 浦尾正彦, 野村智久	臨床栄養, 2012; 120: 581-587
4	細菌感染による小児救急疾患	大日方薫	市川市医師会会報, 2012; 136: 35
5	ウイルス性胃腸炎の最近の知見：合併症と感染対策	大日方薫	小児科, 2012; 53: 317-322
6	n-3系多価不飽和脂肪酸の小児における有用性	清水俊明	脂質栄養学, 2012; 21: 217-229
7	序-Subspecialty としての栄養・消化器・肝臓病	清水俊明	小児内科, 2012; 44: 820-821
8	乳幼児の脳・神経機能の発達とオメガ3脂肪酸の関わり	清水俊明	食品と開発, 2012; 47: 28-30
9	蛋白漏出性胃腸症	清水俊明	内科, 2012; 109(増): 1209-1211
10	小児の特性	清水俊明	日本医師会雑誌, 2012; 141(特別号1): s25-31
11	小児消化器疾患診療の注意点	清水俊明	日本医師会雑誌, 2012; 141(特別号2): s332-333
12	小児炎症性腸疾患の疫学と現状・課題	清水俊明	日本臨床, 2012; 70(増): 475-481
13	新生児医療におけるプロバイオティクスの有用性	清水俊明	医学のあゆみ, 2012; 240: 228-231
14	特殊ミルク・経腸栄養剤使用時のピットホール	児玉浩子, 清水俊明, 瀧谷公隆, 玉井 浩, 高柳正樹, 位田 忍, 井ノ口美香子, 南里清一郎, 永田 智, 大関武彦, 遠藤文夫	日本小児科学会雑誌, 2012; 116: 637-654
15	第90回学術講演会 小児夜尿症の経口治療薬について	大友義之, 新島新一, 清水俊明	東京小児科医会報, 2012; 31: 42-46
16	【クローズアップ腎・泌尿器】診断の基本と進歩 腎尿路の画像検査	大友義之, 海野大輔, 水谷亮	小児内科, 2012; 44: 204-209
17	【クローズアップ感染症】〈感染症診断法の進歩〉急性巣状細菌性腎炎 (AFBN) の見つけ方	大友義之, 高橋里奈, 小澤香菜子, 浦尾正彦	小児内科, 2012; 44: 1062-1065
18	尿路感染症	大友義之, 清水俊明	小児内科, 2012; 44(増): 644-645

	内 容	編者・著者	掲載情報等
19	【腎臓症候群（第2版）上－その他の腎臓疾患を含めて－】尿細管輸送異常症 Carbonic anhydrase II 欠損症	大友義之, 藪田敬次郎	日本臨牀別冊新領域別症候群シリーズ NO.17 腎臓症候群（第2版）上－その他の腎臓疾患を含めて, 2012; 781-784
20	川崎病の原因について 今昔物語	永田 智	東京小児科医会報, 2012; 30: 12-17
21	アレルギーに関する画像とその解説 食物アレルギーにみられる消化器症状, 画像診断, 内視鏡・病理所見	大塚宜一	アレルギー・免疫, 2012; 19: 460-464
22	ヒトの栄養, 腸内細菌と免疫 免疫力を高める食品	大塚宜一	血液内科, 2012; 64: 761-766
23	クローン病	大塚宜一	小児内科, 2012; 44(増): 388-389
24	乳幼児・小児でみられるてんかん発作と紛らわしい症状にはどのようなものがありますか? 対応法は?	奥村彰久	治療, 2012; 94: 1734-1736
25	脳波検査	奥村彰久	小児科学レクチャー, 2012; 2: 787-794
26	スパズムを呈するてんかんの診断と治療	奥村彰久	小児科診療, 2012; 75: 1375-1382
27	けいれん重積型（二相性）急性脳症. 治療1: ステロイドは有効か?	奥村彰久	小児科臨床, 2012; 65: 1965-1969
28	デジタル脳波計の臨床的活用	奥村彰久	小児内科, 2012; 44: 1432-1437
29	子どものこころの発達研究センターに期待すること 小児(神経)科の立場から	中澤友幸	子どものこころと脳の発達, 2012; 3: 22-26
30	小児の慢性・反復性頭痛～その特徴と対処～	中澤友幸	千葉県小児科医会会誌, 2012; 43: 34-37
31	小児医療の現場で働く, 医師・看護師以外の多職種の実態～仕事の内容とその教育制度～. 日本小児科学会「こどもの生活環境改善委員会」がめざしているもの	齋藤正博	チャイルドヘルス, 2012; 15: 536-540
32	小児の血液腫瘍 小児急性リンパ性白血病を中心に	齋藤正博	都臨技会誌, 2012; 40: 285-287
33	食物アレルギーの内視鏡所見	新井勝大	小児外科, 2012; 44: 229-234
34	炎症性腸疾患の内科治療を受けている小児の QOL 評価	新井勝大	小児看護, 2012; 35: 1470-1475
35	小児炎症性腸疾患の診断と臨床的特徴	新井勝大	日本臨牀, 2012; 70: 482-490
36	小児炎症性腸疾患の診断	清水泰岳, 新井勝大	小児科臨床, 2012; 65: 15-24
37	ファロー四徴症修復術後の観察ポイント	高橋 健	月刊心エコー2012年12月号, 1146-1153
38	スペックルトラッキング法	高橋 健	小児科診療, 2012; 75: 938-946
39	【Q&A で学ぶお母さんと赤ちゃんの栄養】Q&A 小児科編 母乳 最初の子どもは母乳で育てましたが, それでも牛乳アレルギーがありました. 今度は大豆乳で育てたいのですが, 問題はありますか?	鈴木竜洋, 清水俊明	周産期医学, 2012; 42(増): 174-175
40	成長発達期における脂質研究の進歩 未熟児の予後と脂質栄養の重要性	田中恭子	The Lipid, 2012; 23: 210-211

	内 容	編者・著者	掲載情報等
41	こども療養支援士について	田中恭子	日本医事新報, 2012; 4579: 80-82
42	【周産期医療を支える仲間たち-周産期分野で協働する職種】チャイルド・ライフ・スペシャリスト/ホスピタル・プレイ・スペシャリスト/子ども療養支援士	田中恭子	周産期医学, 2012; 42: 785-789
43	支援の実際 医療における発達障がい児と家族への支援 小児科病棟での対応	田中恭子	小児看護, 2012; 35: 600-606
44	栄養 栄養が知能に及ぼす影響	田中恭子	小児内科, 2012; 44: 863-869
45	子どもへのインフォームドコンセント-プレパレーションの技法を用いて	田中恭子	臨床栄養, 2012; 121: 794-795
46	子ども療養支援協会のめざすもの 子どもの人権が守られた小児医療の実現を	田中恭子, 後藤真千子, 藤井あけみ	チャイルドヘルス, 2012; 15: 564-568
47	長期入院患児を支える 遊びを通じた心のケア	早田典子, 田中恭子	小児外科, 2012; 44: 168-170
48	急性乳幼児下痢症	工藤孝広, 大塚宜一	日本医師会雑誌, 2012; 141 (特別号1「小児・思春期診療最新マニュアル」): s142-144
49	周期性嘔吐症	工藤孝広, 大塚宜一	日本医師会雑誌, 2012; 141 (特別号1「小児・思春期診療最新マニュアル」): s144-145
50	胃軸捻転	工藤孝広, 大塚宜一	日本医師会雑誌, 2012; 141 (特別号1「小児・思春期診療最新マニュアル」): s147-148
51	潰瘍性大腸炎に併発する腸管気腫性嚢胞症の内視鏡所見	工藤孝広, 米沢俊一	小児外科, 2012; 44: 246-249
52	【赤ちゃんの発達を守るためにNICU栄養管理最新ストラテジーQ&A】知っておきたい!早産児の栄養の基本	東海林宏道	Neonatal Care, 2012; 25: 238-245
53	【Q&Aで学ぶお母さんと赤ちゃんの栄養】新生児 新生児総論 栄養の基礎 消化管の発生・発達と新生児期の栄養代謝の特徴	東海林宏道, 清水俊明	周産期医学, 2012; 42(増): 417-421
54	泌尿・生殖器疾患 急性糸球体腎炎	藤永周一郎	小児内科, 2012; 44(増): 610-611
55	管理・治療の進歩 尿路感染症	藤永周一郎	小児内科, 2012; 44: 287-291
56	MMFとタクロリムス	藤永周一郎	腎と透析, 2012; 72: 881-885
57	【新生児医療-up to date】プロバイオティクス	久田 研, 清水俊明	小児科診療, 2012; 75: 1578-1585
58	上部消化管病変は潰瘍性大腸炎で認めない?	青柳 陽, 清水俊明	小児内科, 2012; 44: 1730-1731
59	先天性エンテロキナーゼ欠損症	青柳 陽, 清水俊明	別冊日本臨床新領域別症候群シリーズ No.20 先天代謝異常症候群(第2版)下-病因・病態研究, 診断・治療の進歩-, 2012; 879-880
60	小児炎症性腸疾患症例における上部消化管内視鏡所見	青柳 陽, 清水俊明	小児外科, 2012; 44: 210-214

	内 容	編者・著者	掲載情報等
61	胃食道逆流症	青柳 陽, 大塚宜一	日本医師会雑誌, 2012; 141 (特別号1「小児・思春期診療最新マニュアル」): s146-147
62	胃炎, 消化性潰瘍	青柳 陽, 大塚宜一	日本医師会雑誌, 2012; 141 (特別号1「小児・思春期診療最新マニュアル」): s148-149
63	炎症性腸疾患	青柳 陽, 大塚宜一	日本医師会雑誌, 2012; 141 (特別号1「小児・思春期診療最新マニュアル」): s149-150
64	抗体価 (麻疹, 風疹, 水痘, ムンプス)	小松充孝, 清水俊明	小児内科, 2012; 44: 1556-1561
65	消化器疾患の遺伝子診断	鈴木光幸, 清水俊明	小児内科, 2012; 44: 829-831
66	一般的な臨床検査	鈴木光幸, 時田章史	日本医師会雑誌, 2012; 141 (特別号1「小児・思春期診療最新マニュアル」): s48-50
67	先天性アミラーゼ欠損症	鈴木光幸, 清水俊明	日本臨床別冊新領域別症候群シリーズ No.20 先天代謝異常症候群 (第2版) 上-病因・病態研究, 診断・治療の進歩-, 2012; 18-19
68	小児の診察	時田章史, 鈴木光幸	日本医師会雑誌, 2012; 141 (特別号1「小児・思春期診療最新マニュアル」): s45-48
69	小児と妊婦の臨床薬理 小児の薬物治療と薬理遺伝検査	坂口佐知	臨床薬理, 2012; 43: 203-204
70	急性期から始まる栄養管理	吉川尚美, 久田 研, 東海林宏道, 田中恭子	Neonatal Care, 2012; 25: 1162-1171
71	先天性クロール下痢症	森 真理, 清水俊明	別冊日本臨床新領域別症候群シリーズ No.20 先天代謝異常症候群 (第2版) 下-病因・病態研究, 診断・治療の進歩-, 2012; 881-883
72	腸管出血性大腸菌 (乳幼児・小児)	神保圭佑, 清水俊明	日本臨床, 2012; 70: 1338-1342
73	胃・十二指腸潰瘍, <i>Helicobacter pylori</i> 感染症	幾瀬 圭, 清水俊明	小児内科, 2012; 44(増): 382-383
74	先天性リパーゼ欠損症	箕輪 圭, 鈴木光幸, 清水俊明	別冊日本臨床新領域別症候群シリーズ No.20 先天代謝異常症候群 (第2版) 下-病因・病態研究, 診断・治療の進歩-, 2012; 886-887
75	臍腫瘍, 臍嚢胞	箕輪 圭, 鈴木光幸, 清水俊明	小児内科, 2012; 44(増): 440-441
76	日常生活における管理・指導 慢性消化器疾患 吸収不良症候群, 難治性下痢症, 短腸症候群 消化吸収機能障害における生活指導	稲毛英介, 清水俊明	小児科臨床, 2012; 65: 880-886
77	消化管異物	大林奈穂, 大塚宜一	日本医師会雑誌, 2012; 141 (特別号1「小児・思春期診療最新マニュアル」): s140-141
78	肥厚性幽門狭窄症	大林奈穂, 大塚宜一	日本医師会雑誌, 2012; 141 (特別号1「小児・思春期診療最新マニュアル」): s141-142

	内 容	編者・著者	掲載情報等
79	潰瘍性大腸炎	大林奈穂, 新井勝大	小児内科, 2012; 44(増): 384-387
80	脳性麻痺と間違われやすい筋肉疾患・神経疾患	五十嵐鮎子, 新島新一	産婦人科の実際, 2012; 61: 1345-1351
81	先天性トリプシノゲン欠損症	齋藤暢知, 鈴木光幸, 清水俊明	日本臨床別冊新領域別症候群シリーズ No.21 先天代謝異常症候群(第2版) 下-病因・病態研究, 診断・治療の進歩-, 2012; 884-885
82	腸重積症関連ショック	櫻谷浩志, 西崎直人, 原 聡, 染谷朋之介, 清水俊明	小児外科, 2012; 44: 526-529
83	必須脂肪酸欠乏	松村成一, 永田 智	小児内科, 2012; 44(増): 102-103
84	神経性食思不振症と骨密度	江原佳奈, 田中恭子	ホルモンと臨床, 2012; 59: 405-411
85	【Q&A で学ぶお母さんと赤ちゃんの栄養】母体 母体総論 栄養の基礎 エネルギー計算法とアプリケーション, 体脂肪計の使い方	本田由佳, 上田康夫, 佐藤雄一, 西澤美幸, 池田義雄	周産期医学, 2012; 42: 247-254
86	【Q&A で学ぶお母さんと赤ちゃんの栄養】母体 母体総論 栄養の基礎 妊娠中の基礎代謝量の変化 非妊娠時の基礎代謝も含めて	西澤美幸, 本田由佳, 池田義雄	周産期医学, 2012; 42: 240-246
87	妊娠中の基礎代謝の変化-非妊娠時の基礎代謝も含めて	西澤美幸, 本田由佳, 池田義雄	周産期医学, 2012; 42(増): 108-112
88	新しいホームモニタリング用睡眠測定装置の有用性と応用例 マット型睡眠計の開発と睡眠点数を用いた睡眠状態の評価	吉井文均, 山本 学, 伊賀富栄, 清水美衣, 小原さおり, 佐々木敏昭, 本田由佳, 山谷千秋	睡眠医療, 2012; 6: 361-365
和文著書			
1	Chapter 5. Question & Answer: てんかんの既往歴がある患者さんに抗ヒスタミン薬を処方するときの注意点を教えてください	新島新一	ファーマナビゲーター: 抗ヒスタミン薬編. 宮地良樹ほか(編), 東京; メディカルレビュー社, 2012: 234-236
2	門脈圧亢進症	大日方薫	今日の小児治療指針第15版. 大関武彦ほか(総編集), 東京; 医学書院, 2012: 453
3	リウマチ熱, リウマチ性心炎	大山昇一	今日の小児治療指針第15版. 大関武彦ほか(総編集), 東京; 医学書院, 2012: 268-269
4	乳幼児嘔吐下痢症	清水俊明	今日の治療指針 私はこう治療している2012. 山口徹他(総編集), 東京; 医学書院, 2012: 1161
5	16章消化器疾患 (責任編集)	清水俊明	最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針. 遠藤文夫(総編集), 東京; 中山書店, 2012: 529-590
6	下痢	清水俊明	最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針. 遠藤文夫(総編集), 東京; 中山書店, 2012: 530-533

	内 容	編者・著者	掲載情報等
7	便秘	清水俊明	最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針. 遠藤文夫 (総編集), 東京; 中山書店, 2012: 533-535
8	血便	清水俊明	最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針. 遠藤文夫 (総編集), 東京; 中山書店, 2012: 535-7
9	序	清水俊明	小児生活習慣病ハンドブック. 清水俊明(編), 東京; 中外医学社, 2012
10	潰瘍性大腸炎－便所見－	清水俊明	ビジュアル 小児疾患診断のコツ. 五十嵐隆(監), 東京; 日本小児医事出版社, 2012: 118-119
11	Crohn 病－便所見－	清水俊明	ビジュアル 小児疾患診断のコツ. 五十嵐隆(監), 東京; 日本小児医事出版社, 2012: 120-121
12	必須脂肪酸欠乏症	清水俊明	今日の小児治療指針第15版. 大関武彦ほか (総編集), 東京; 医学書院, 2012: 261-262
13	13章消化器疾患, 腹部疾患 (責任編集)	清水俊明	今日の小児治療指針第15版. 大関武彦ほか (総編集), 東京; 医学書院, 2012: 406-461
14	小児医療連携 (小児救急医療連携)	田城孝雄, 清水俊明	日本再生のための医療連携. 高久史磨(監), 愛知; (株)スズケン, 2012: 194-197
15	CINCA 症候群	松原知代	今日の小児治療指針第15版. 大関武彦ほか (総編集), 東京; 医学書院, 2012: 272
16	尿路感染症	大友義之	最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針. 遠藤文夫 (総編集), 東京; 中山書店, 2012: 703-706
17	ネフローゼ症候群	大友義之	すぐに使える小児輸液実践ハンドブック. 金子一成(編), 東京; 中外医学社, 2012: 138-143
18	感染後急性糸球体腎炎	大友義之	小児腎臓病学 日本小児腎臓病学会(編), 東京; 診断と治療社, 2012: 222-225
19	乳児難治性下痢症	永田 智	今日の治療指針 私はこう治療している2012. 山口徹ほか (編), 東京; 医学書院, 2012: 1162
20	肥厚性幽門狭窄症に対する輸液療法	永田 智	すぐに使える小児輸液実践ハンドブック. 金子一成(編), 東京; 中外医学社, 2012: 83-87
21	22. 慢性下痢 b. 小児	永田 智, 清水俊明	新臨床栄養学第2版. 馬場忠雄ほか(編), 東京; 医学書院, 2012: 528-533
22	潰瘍性大腸炎	大塚宜一	今日の小児治療指針第15版. 大関武彦ほか (総編集), 東京; 医学書院, 2012: 430-432

	内 容	編者・著者	掲載情報等
23	ミルクアレルギー	大塚宜一, 清水俊明	症例から学ぶ 周産期診療ワークブック. 日本周産期・新生児医学会教育・研修委員会(編), 東京; メジカルビュー社, 2012: 359-361
24	急性脳症	奥村彰久	今日の救急治療指針第2版. 前田和彦ほか(監), 杉本壽ほか(編), 東京; 医学書院, 2012: 479-83.
25	新生児発作	奥村彰久	今日の小児治療指針第15版. 大関武彦ほか(総編集), 東京; 医学書院, 2012: 140-142
26	こどものおなかの病気	新井勝大	こどものおなかの病気. 五十嵐隆(監), 新井勝弘(著), 東京; メディカルトリビューン, 2012: 1-176
27	急性胃炎	新井勝大	今日の小児治療指針第15版. 大関武彦ほか(総編集), 東京; 医学書院, 2012: 415-416
28	消化器内科の疾患	新井勝大, 清水泰岳	小児臨床栄養マニュアル. 高増哲也・深津章子(編), 東京; 文光堂, 2012: 105-111
29	エルシニア感染症	新妻隆広	今日の小児治療指針第15版. 大関武彦ほか(総編集), 東京; 医学書院, 2012: 344-345
30	子どもの発達の特徴. プレパレーションの実践に必要な知識. チームで支える!	田中恭子	子どものプレパレーション小児看護ベストプラクティス. 及川郁子(監), 古橋知子ほか(編著), 東京; 中山書店, 2012: 34-42
31	腸回転異常症	工藤孝広, 青柳 陽, 大林奈穂	最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針. 遠藤文夫(総編集), 東京; 中山書店, 2012: 547-549
32	腸重積	工藤孝広, 青柳 陽, 大林奈穂	最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針. 遠藤文夫(総編集), 東京; 中山書店, 2012: 549-552
33	急性虫垂炎	工藤孝広, 青柳 陽, 大林奈穂	最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針. 遠藤文夫(総編集), 東京; 中山書店, 2012: 553-556
34	低出生体重児におけるリスク因子(糖質代謝と生活習慣病・リポ蛋白, アポ蛋白, 脂質代謝と生活習慣病・低出生体重と血圧との関連)	東海林宏道	小児生活習慣病ハンドブック. 清水俊明(編), 東京; 中外医学社, 2012: 66-73
35	ネフローゼ症候群(ステロイド感受性)	藤永周一郎	最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針. 遠藤文夫(総編集), 東京; 中山書店, 2012: 663-667
36	急性腎炎, 急性腎不全	藤永周一郎	すぐに使える小児輸液実践ハンドブック. 金子一成(編), 東京; 中外医学社, 2012: 130-135
37	血漿交換療法	藤永周一郎	今日の小児治療指針第15版. 大関武彦ほか(総編集), 東京; 医学書院, 2012: 83-84

	内 容	編者・著者	掲載情報等
38	子どもの安全 事故と予防	春名英典	最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針. 遠藤文夫(総編集), 東京; 中山書店, 2012: 88-89
39	消化器疾患 (IBD)	青柳 陽, 清水俊明	小児の発熱と A to Z-診断の Tips と Pitfalls-. 原寿郎(編著), 東京; 診断と治療社: 113-117
40	ラクターゼ欠損症, スクララーゼ・イソマルターゼ欠損症	青柳 陽, 清水俊明	先天代謝異常ハンドブック. 遠藤文夫(総編集), 東京; 中山書店, 2012: 160-161
41	胃食道逆流症	青柳 陽, 工藤孝広, 大林奈穂	最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針. 遠藤文夫(総編集), 東京; 中山書店, 2012: 538-541
42	胃・十二指腸潰瘍	青柳 陽, 工藤孝広, 大林奈穂	最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針. 遠藤文夫(総編集), 東京; 中山書店, 2012: 543-547
43	急性咽頭蓋炎	小松充孝	今日の小児治療指針第15版. 大関武彦ほか(総編集), 東京; 医学書院, 2012: 30
44	急性膀胱炎	鈴木光幸	今日の小児治療指針第15版. 大関武彦ほか(総編集), 東京; 医学書院, 2012: 456-457
45	ウイルス性肝炎	鈴木光幸, 箕輪 圭	最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針. 遠藤文夫(総編集), 東京; 中山書店, 2012: 570-574
46	急性肝不全, 劇症肝炎	鈴木光幸, 箕輪 圭	最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針. 遠藤文夫(総編集), 東京; 中山書店, 2012: 575-577
47	胆道閉鎖症	鈴木光幸, 箕輪 圭	最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針. 遠藤文夫(総編集), 東京; 中山書店, 2012: 577-579
48	胆道拡張症	鈴木光幸, 箕輪 圭	最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針. 遠藤文夫(総編集), 東京; 中山書店, 2012: 579-581
49	急性膀胱炎	鈴木光幸, 箕輪 圭	最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針. 遠藤文夫(総編集), 東京; 中山書店, 2012: 582-585
50	膀胱性嚢胞	鈴木光幸, 箕輪 圭.	最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針. 遠藤文夫(総編集), 東京; 中山書店, 2012: 585-587
51	胆道閉鎖症	鈴木光幸, 山城雄一郎	小児慢性疾患指導支援マニュアル改訂版. 加藤忠明ほか(編), 東京; 東京書籍, 2012: 162-165
52	急性小脳失調症, opsoclonus-myoclonus 症候群	山下進太郎, 新島新一	最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針. 遠藤文夫(総編集), 東京; 中山書店, 2012: 756-758

	内 容	編者・著者	掲載情報等
53	その他の生活習慣病（胃食道逆流症・高尿酸血症・骨粗鬆症）	北村知宏, 清水俊明	小児生活習慣病ハンドブック. 清水俊明(編), 東京; 中外医学社, 2012: 60-65
54	第4章 子どもの精神保健	吉川尚美	子どもの保健Ⅰ. 志賀清悟(編), 東京; 光生館, 2012: 84-105
55	乳幼児健康診査	吉川尚美, 山下進太郎, 新島新一	最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針. 遠藤文夫(総編集), 東京; 中山書店, 2012: 91-96
56	日本脳炎ウイルス抗体, ロタウイルス抗原・抗体, ノロウイルス検査	松永展明, 久田 研	臨床検査基準値 express. 富野康日己(編), 東京; 中外医学社, 2012: 318-320
57	急性膵炎に対する輸液療法	箕輪 圭, 鈴木光幸, 清水俊明	すぐに見える小児輸液実践ハンドブック. 金子一成(編), 東京; 中外医学社, 2012: 98-105
58	Crohn 病	稲毛英介, 大塚宜一	最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針. 遠藤文夫(総編集), 東京; 中山書店, 2012: 556-559
59	潰瘍性大腸炎	稲毛英介, 大塚宜一	最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針. 遠藤文夫(総編集), 東京; 中山書店, 2012: 560-563
60	過敏性腸症候群	稲毛英介, 大塚宜一	最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針. 遠藤文夫(総編集), 東京; 中山書店, 2012: 564-566
61	Hirschsprung 病	稲毛英介, 大塚宜一	最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針. 遠藤文夫(総編集), 東京; 中山書店, 2012: 566-568
62	鼠径ヘルニア	稲毛英介, 大塚宜一	最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針. 遠藤文夫(総編集), 東京; 中山書店, 2012: 569-570
63	小児栄養ケアの実際 3 アセスメント	大川夏紀, 清水俊明	チームで実践!!小児臨床栄養マニュアル. 高増哲也ほか(編), 東京; 文光堂, 2012: 28-30
64	乳児肥厚性幽門狭窄症	大林奈穂, 青柳 陽, 工藤孝広	最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針. 遠藤文夫(総編集), 東京; 中山書店, 2012: 541-543
65	子どもの養育環境と心の健康問題	三友聡美, 田中恭子	子どもの保健Ⅱ. 志賀清悟(編), 東京; 光生館, 2012: 150-160
66	地域における心とからだの健康づくり	加藤久美子, 田中恭子	子どもの保健Ⅱ. 志賀清悟(編), 東京; 光生館, 2012: 161-180
特別講演・招待講演等			
1	Timing of perinatal brain injury	Nijima S	Joint congress of the 12th International Child Neurology Congress and the 11th Asian and Oceanian Congress of Child Neurology, Brisbane, Australia. 2012.6.1

	内 容	編者・著者	掲載情報等
2	Adjunctive therapies for children with short stature and fatty liver in simple obesity	Obinata K	BIT, s 2nd Annual World Congress of Endobolism, Beijing, China. 2012.6.16
3	Food sensitive enteropathy -pathophysiology & current therapy-	Shimizu T	4th World Congress of Pediatric Gastroentology, Hepatology and Nutrition, Taipei, Taiwan. 2012.11.14
4	Bringing neurology into NICU. The way forward in Japan	Okumura A	Joint congress of the 12th International Child Neurology Congress and the 11th Asian and Oceanian Congress of Child Neurology, Brisbane, Austlaria. 2012.5.31
5	Neonatal EEG in determining risk to the preterm brain	Okumura A	Joint congress of the 12th International Child Neurology Congress and the 11th Asian and Oceanian Congress of Child Neurology, Brisbane, Austlaria. 2012.6.1
6	小児痙攣と抗ヒスタミン薬について	新島新一	アレルギー疾患セミナー, 横浜, 2012.1.31
7	小児痙攣と抗ヒスタミン薬について	新島新一	山梨県アレルギー学術講演会, 山梨, 2012.2.8
8	小児痙攣と抗ヒスタミン薬について	新島新一	鎌倉市耳鼻咽喉科医会講演会, 鎌倉, 2012.2.15
9	小児てんかんについて	新島新一	日本てんかん協会・てんかんに関する総合相談会, 志木, 2012.2.25
10	小児痙攣と抗ヒスタミン薬について	新島新一	町田市医師会学術講演会, 町田, 2012.2.28
11	小児痙攣と抗ヒスタミン薬について	新島新一	北河内学術講演会, 大阪, 2012.3.10
12	Sturge-Weber 症候群と小児のけいれん	新島新一	こどものてんかん教育セミナー～より健やかな発達のために～, 東京, 2012.3.31
13	小児の痙攣と抗ヒスタミン薬の使用法	新島新一	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.21
14	てんかんの薬物治療	新島新一	第54回日本小児神経学会総会, 札幌, 2012.5.17
15	明日からの日常診療に役立つ小児疾患の診かたー安全な抗ヒスタミン薬の使用法ー	新島新一	城南アレルギーフォーラム2012, 品川, 2012.7.4
16	皮膚科医に役立つ小児疾患の診かたー安全な抗ヒスタミン薬の使用法ー	新島新一	徳島臨床皮膚科医会定例会および研修会, 徳島, 2012.7.26
17	小児の神経発達と神経疾患について～てんかん・ADHD・アスペルガー症候群を中心に～	新島新一	発達障害児の支援研修会, 神栖, 2012.8.4
18	てんかんの診断から最新の治療まで, 見過ごしていないか? 日常診療に潜むてんかんを考える	新島新一	日医生涯教育協力講座 日本医師会 東京都医師会, 東京, 2012.9.8
19	明日からの日常診療に役立つ小児神経疾患の診察法～小児の痙攣と抗ヒスタミン薬について～	新島新一	広島小児診療の会, 広島, 2012.9.15

	内 容	編者・著者	掲載情報等
20	睡眠脳波と成長ホルモン分泌メカニズムの関係について	新島新一	成長発達研究会, 東京, 2012.9.18
21	小児の低身長診断と早期治療の重要性について	新島新一	茨城小児成長研究会, 鹿島, 2012.10.6
22	小児神経・内分泌疾患の診断と治療	新島新一	小児神経・内分泌研究会(ウェブサイト講演会), 東京, 2012.10.23
23	こどものけいれん性疾患について	新島新一	こどものてんかん教育セミナー2012~より健やかな発達のために~, 東京, 2012.12.16
24	順天堂大学浦安病院子ども救急センター開設について	大日方薫	第20回浦安小児医療懇話会, 浦安, 2012.4.17
25	小児における不明熱精査の進め方-感染症の鑑別を中心に-	大日方薫	第8回伊豆小児臨床研究会, 三島, 2012.9.19
26	感染症の鑑別を中心とした不明熱精査の進め方	大日方薫	第44回日本小児感染症学会総会・学術集会, 北九州, 2012.11.25
27	小児の腹痛について	清水俊明	豊島病院小児科公開勉強会, 東京, 2012.2.17
28	小児の腹痛の診かた, 治しかた	清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.2.19
29	小児期 IBD の治療戦略 UP-TO-DATE	清水俊明	第3回小児IBDを考える会 in 東海, 名古屋, 2012.3.14
30	母乳育児推進のための小児科医の役割	清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.21
31	小児の腹痛・下痢・嘔吐・血便の対応	清水俊明	茅ヶ崎徳洲会総合病院 研修医レクチャー, 茅ヶ崎, 2012.4.27
32	思春期の過敏性腸症候群 (IBS)	清水俊明	第7回思春期医学臨床講習会, 札幌, 2012.5.20
33	低出生体重児における成長・発達の問題点-インタクトサバイバルを目指して-	清水俊明	平成24年第5回応用動物科学セミナー, 東京, 2012.6.5
34	子どものヘリコバクター・ピロリ感染症	清水俊明	第18回埼玉県北部小児疾患研究会 特別講演, 埼玉, 2012.6.23
35	こどもの腹痛をどのように診ていくべきか	清水俊明	日本小児科学会鳥取地方会第66回例会 特別講演, 鳥取, 2012.7.1
36	小児の腹痛	清水俊明	朝霞地区医師会小児科医会研修会, 三郷, 2012.7.9
37	急性胃腸炎の対処方法	清水俊明	神栖市子育て応援, 神栖, 2012.9.29
38	未熟児の成長・発達とインタクトサバイバル	清水俊明	島根大学大学院特別講義, 出雲, 2012.10.5
39	子どもの脳の発達と脂質栄養	清水俊明	島根大学公開講座, 出雲, 2012.10.6
40	小児の消化器疾患のピットホール	清水俊明	第91回東京小児科医会学術講演会, 東京, 2012.10.21
41	医学・医療の国際化に向けて-本学のカリキュラムの現状-	清水俊明	第3回アジア太平洋メディカルフォーラム, 東京, 2012.11.6

	内 容	編者・著者	掲載情報等
42	小児の肺炎－診断と治療－	清水俊明	日本イーライリリー本社社内講演, 神戸, 2012.11.27
43	小児気管支喘息治療最前線－ガイドライン2012を踏まえて－	松原知代	小児疾患感染症・アレルギーフォーラム, 千葉, 2012.5.31
44	喘息コントロール状態を意識した外来診療の実際－ガイドライン2012改訂のポイント－	松原知代	第9回ふくしま小児アレルギー喘息治療懇話会, 福島, 2012.9.8
45	コントロール状態を意識した小児気管支喘息治療－配合剤の有用性－	松原知代	第18回 Allergy Forum in Gunma, 前橋, 2012.10.10
46	小児気管支喘息治療・管理ガイドライン2012改訂のポイント	松原知代	第2回ちば小児喘息管理研究会, 千葉, 2012.10.11
47	小児夜尿症の経口治療薬について	大友義之	第90回東京小児科医会, 東京, 2012.6.17
48	夜尿症の薬物治療 経口デスマプレシン製剤の導入を迎えて	大友義之	第47回日本小児腎臓病学会, 東京, 2012.6.30
49	小児夜尿症のマネージメント	大友義之	川崎市小児科医会, 川崎, 2012.7.13
50	夜尿症治療の最近のトピックス	大友義之	富山泌尿器木曜会, 富山, 2012.7.26
51	夜尿症に関する最近の話題	大友義之	武蔵村山小児科セミナー, 東京, 2012.9.1
52	小児夜尿症のマネージメント	大友義之	埼玉県北部小児疾患講演会, 埼玉, 2012.9.21
53	小児夜尿症の診療2012	大友義之	千葉市小児科医会, 千葉, 2012.10.19
54	小児夜尿症の診療2012	大友義之	浜松市小児科医会, 浜松, 2012.10.24
55	小児夜尿症の診療2012	大友義之	函館市医師会・渡島医師会, 函館, 2012.11.8
56	小児夜尿症の診療2012	大友義之	船橋市小児科医会, 船橋, 2012.11.19
57	小児夜尿症の診療2012	大友義之	町田市小児科医会, 東京, 2012.11.30
58	小児夜尿症の診療2012	大友義之	横浜市都筑区小児科医会, 横浜, 2012.12.7
59	小児夜尿症の診療2012	大友義之	三鷹市小児科医会, 東京, 2012.12.18
60	赤ちゃんに必要な予防接種	永田 智	順天堂大学医学部附属静岡病院市民公開講座, 伊豆の国市, 2012.1.19
61	小児の食物アレルギーの基礎と臨床	永田 智	グラクソスミスクライン社内講演会, 三島, 2012.5.21
62	予防接種について－ワクチンのQ&Aを中心に－	永田 智	田方医師会学術講演会, 静岡, 2012.5.31
63	最近の食物アレルギーの話題	永田 智	ノボノルディスクファーマ社内講演会, 三島, 2012.6.4
64	小児アレルギー疾患について－とくに食物アレルギーを中心として－	永田 智	三島アレルギーセミナー, 三島, 2012.10.18

	内 容	編者・著者	掲載情報等
65	高齢者に対するヤクルト400の飲用効果	永田 智	第7回ヤクルト代田カンファレンス, 東京, 2012.11.1
66	小児の粘膜免疫から見た消化管アレルギー	大塚宜一	江戸川小児科講演会, 東京, 2012.1.17
67	小児炎症性腸疾患の治療指針とミゾリビン	大塚宜一	小児免疫疾患懇話会, 東京, 2012.3.23
68	若年者 IBD の病態と治療	大塚宜一	第38回 IBD Club Jr. 研究会, 東京, 2012.6.16
69	新生児乳児消化管アレルギー その粘膜膜病変について	大塚宜一	第49回日本小児アレルギー学会, 大阪, 2012.9.16
70	小児期の血便と IBD	大塚宜一	小児クローン病勉強会, 東京, 2012.9.28
71	小児期の血便と IBD	大塚宜一	こどもクリニカルスコラ, 東京, 2012.10.3
72	新生児発作の基礎知識	奥村彰久	倉敷中央病院小児科勉強会, 倉敷, 2012.1.19
73	aEEG を使って新生児の脳を見よう!	奥村彰久	第14回新生児呼吸療法・モニタリングフォーラム, 大町, 2012.2.16
74	新生児の脳を見るために aEEG を使いこなす	奥村彰久	第14回新生児呼吸療法・モニタリングフォーラム, 大町, 2012.2.16
75	てんかん治療の考え方	奥村彰久	浜松 Epilepsy 懇話会, 浜松, 2012.3.6
76	小児てんかんに対する抗てんかん薬の選択	奥村彰久	第12回 Neu-Kids 常総セミナー, 大洗, 2012.3.11
77	小児のてんかん治療の考え方	奥村彰久	こどものてんかん教育セミナー, 東京, 2012.3.31
78	実践教育セミナー: 新生児発作の脳波・aEEG: 発作時変化	奥村彰久	第54回日本小児神経学会総会, 札幌, 2012.5.16
79	乳幼児のてんかんとてんかんと間違えやすい非てんかん性イベント	奥村彰久	UCB ジャパン 招聘勉強会, 東京, 2012.7.19
80	非自己終息性焦点性てんかんの診断と治療	奥村彰久	大塚製薬招聘勉強会, 東京, 2012.8.3
81	グループディスカッション: 新生児の頭部画像	奥村彰久	第42回小児神経学セミナー, 葉山, 2012.10.7
82	プレコンgresセミナー: 新生児および乳幼児の発作 - aEEG による評価 -	奥村彰久	第46回日本てんかん学会, 東京, 2012.10.10
83	指定発言: Hemorrhagic shock andencephalopathy	奥村彰久	第595回日本小児科学会東京都地方会講話会, 東京, 2012.10.13
84	シンポジウム: 小児急性脳症の脳波	奥村彰久	第17回日本神経感染症学会総会, 京都, 2012.10.19
85	教育講演: 新生児発作の神経画像所見	奥村彰久	第7回小児神経放射線研究会, 京都, 2012.10.27
86	新生児脳波	奥村彰久	新生児 aEEG モニタリングスキルアップセミナー, 東京, 2012.11.3

	内 容	編者・著者	掲載情報等
87	シンポジウム：新生児および小児における amplitude-integrated EEG の臨床応用	奥村彰久	第42回日本臨床神経生理学会・学術大会，東京，2012.11.10
88	発作時脳波によるてんかん診療のブラッシュアップ	奥村彰久	第37回千葉てんかん懇話会，千葉，2012.11.15
89	小児のてんかんにおける治療	奥村彰久	御茶ノ水小児神経カンファレンズ特別講演会，東京，2012.11.16
90	小児の慢性・反復性頭痛～その特徴と対処～	中澤友幸	千葉県小児科医会生涯教育講座，千葉，2012.2.4
91	子どもの身体症状とうつ～頭痛における検討～	中澤友幸	第6回千葉こどものこころの医療研究会，千葉，2012.6.29
92	子どものこころの発達研究センターに期待すること	中澤友幸	千葉大学 こどものこころの発達研究センターキックオフシンポジウム，千葉，2012.7.12
93	耳鼻咽喉科における花粉症漢方	芝恵美子	川越若手漢方医会，川越，2012.1.19
94	めまいに対する漢方治療	芝恵美子	小江戸漢方カンファレンス2012，川越，2012.2.1
95	抗ヒスタミン薬選択のヒント	芝恵美子	鎌倉市耳鼻咽喉科医会講演会，鎌倉，2012.2.15
96	眠気と抗ヒスタミン作用について	芝恵美子	川越市医師会学術講演会，川越，2012.4.18
97	小児耳鼻科疾患に対する漢方処方解説について	芝恵美子	川口漢方講演会，川口，2012.4.20
98	漢方入門－舌診を中心に－	芝恵美子	みぬま漢方懇話会，さいたま，2012.9.25
99	アレルギー疾患の薬物治療について	芝恵美子	日本新薬株式会社・社外講師講演会，さいたま，2012.12.18
100	小児の成長（その2）	有井直人	日本日本イーライリリー MR 研修会，三島，2012.2.21
101	小児のけいれん	有井直人	済生会川口総合病院 小児の健康教室，川口，2012.2.22
102	小児の成長と発達	有井直人	平成24年度青木クリニック勉強会，伊東，2012.6.26
103	成長ホルモンとこどもの発達～成長ホルモンの基礎：こどもの成長における働き～	有井直人	第13回静岡県東部こども健康フォーラム，三島，2012.12.11
104	小児 IBD の最新治療と QOL	新井勝大	第5回炎症性腸疾患市民公開講座，盛岡，2012.1.28
105	小児炎症性腸疾患の診断と治療	新井勝大	アボット社内講演，東京，2012.2.16
106	小児の炎症性腸疾患	新井勝大	IBD こどもキャンプ，東京，2012.10.7
107	小児の IBD を診る！ For their Brilliant Future	新井勝大	第19回神奈川 IBD 研究会 特別講演，神奈川，2012.11.8
108	修正大血管転位はどんな病気？	高橋 健	第14回エコーウインターセミナー，軽井沢，2012.2.25

	内 容	編者・著者	掲載情報等
109	先天性心疾患の心機能に対して心エコーによる定量評価を行うとどんな特徴が解るか？	高橋 健	第14回エコーウインターセミナー, 軽井沢, 2012.2.25
110	心室-大血管関係の異常	高橋 健	第23回日本心エコー図学会, 大阪, 2012.4.19
111	ファロー四徴症:手術の内容と術後のfollow-upのエコー	高橋 健	第9回日本心エコー図学会秋季講習会, 東京, 2012.10.7
112	ベイリー検査講習会~新版K式との相關研究~	田中恭子	ベイリー検査講習会, 東京, 2012.1.29
113	子どもの発達を支える	田中恭子	第1回てんかんフォーラム, 東京, 2012.3.31
114	ベイリー発達検査第3版の概要と実演	田中恭子	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.20
115	医療の中で子どもの権利を守るため, 私達がめざすもの	田中恭子	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.22
116	子どものストレスコーピング	田中恭子	心と身体の成育ネットワークキャンプ研修会, 東京, 2012.6.24
117	子ども療養支援協会の活動報告	田中恭子	子ども療養支援協会総会, 東京, 2012.6.30
118	ベイリー検査第3版講習会	田中恭子	第48回日本周産期・新生児医学会学術集会, 大宮, 2012.7.8
119	Bayley式発達評価を用いたフォローアップの重要性	田中恭子	第48回日本周産期・新生児医学会学術集会, 大宮, 2012.7.9
120	ハイリスクの子ども達を支える発達検査	田中恭子	第48回日本周産期・新生児医学会学術集会, 大宮, 2012.7.9
121	子どもの発達と脂質	田中恭子	日本脂質栄養学会第21回大会, 相模原, 2012.9.8
122	子どもの意欲を支えよう 医療の中の子どもの権利とプレパレーション	田中恭子	イーライリリーウェブカンファレンス, 東京, 2012.10.4
123	子どもの遊びと発達支援	田中恭子	全国難病の子ども支援ネットワークプレイヤーリーダー講習会, 東京, 2012.10.18
124	子どもの意欲を引き出そう 医療の中の子どもの権利	田中恭子	佐久総合病院公開講座, 長野, 2012.11.10
125	なぜ今子ども療養支援士なのか	田中恭子	子ども療養支援協会シンポジウム, 大阪, 2012.11.23
126	ベイリー検査と発達障害	田中恭子	ベイリー発達検査講習会, 熊本, 2012.11.26
127	ベイリー検査の概要	田中恭子	ベイリー発達検査講習会, 熊本, 2012.11.26
128	子どもの心理発達	田中恭子	首都大学看護学部特別講義, 東京, 2012.12.20
129	小児病棟における兄弟支援の試み	伊藤智美, 早田典子, 田中恭子	第59回日本小児保健協会学術集会, 岡山, 2012.9.27
130	子どもの権利を守るため, 私たちの目指すもの	伊藤智美, 早田典子, 田中恭子	多職種コラボレーションシンポジウム 子どもの環境研究会, 東京, 2012.12.1

	内 容	編者・著者	掲載情報等
131	新生児の消化管機能	東海林宏道	第12回新生児栄養フォーラム, 東京, 2012.6.16
132	低出生体重児と将来の成人病との関連	東海林宏道	第17回中央臨床研究会, 東京, 2012.7.11
133	ステロイド依存性ネフローゼ症候群に対する「シクロスポリンに頼り過ぎない」治療戦略	藤永周一郎	第47回日本小児腎臓病学会学術集会, 東京, 2012.6.30
134	指定発言：尿路感染症における画像検査の適応	染谷朋之介	第589回日本小児科学会東京都地方会講和会, 東京, 2012.2.11
135	インフルエンザについての話題	李 翼	越谷市民講座, 越谷, 2012.11.6
136	クイズで学ぶ事故予防	高安博史	多摩セーフキッズセミナー, 多摩, 2012.2.25
137	小児血液腫瘍医のための臨床薬理学	坂口佐知	第32回小児血液腫瘍症例検討会, 東京, 2012.8.25
138	小児救急ミニ講座	山下進太郎	練馬区健康事業福祉本部, 東京, 2012.11.28
139	おねしょについて	西崎直人	平成24年山梨県小児科学会地方会「子どもの健康週間」, 山梨, 2012.11.23
140	パネラー：一過性骨髄増殖症による重症肝線維症に心疾患を合併し、心疾患の治療方針に苦慮した一例	古川岳史	第14回東京循環器小児科治療Agora, 東京, 2012.10.6
141	小児救急疾患の観察項目・対応・処置	庄野哲夫	鹿行地区救急隊合同勉強会, 神栖, 2012.7.24
142	小児科医としてのやりがい	庄野哲夫	平成24年度茨城県修学生サマーセミナー, 鹿島, 2012.8.21
143	低身長をきたす疾患	庄野哲夫	神栖市保健師対象講演, 神栖, 2012.10.6
144	乳幼児健診で注意すべきこどもの成長について	庄野哲夫	神栖市健診業務勉強会, 神栖, 2012.12.18
145	シンポジスト：後遺症を有する患者の遠隔期診療に対する学術集会からのrecommendation - 血栓の予防と血栓溶解療法	原田真菜	第32回日本川崎病学会・学術集会, 東京, 2012.10.13
146	タニタとつくる美人の習慣	本田由佳, 細川モモ	第5回地球と恋する暮らし2012～環境フォーラム～, 東京, 2012.9.9
147	いきることはつながること～生物多様性と食育～	篠塚健次郎, マリ・クリスティーン, 本田由佳	GTFグリーンチャレンジデー in 新宿御苑, GTFグレータートウキョウフェスティバル実行委員会, 東京, 2012.10.14
学会発表 (国際)			
1	Growth disturbance in Japanese children with IBD	Shimizu T, Shono T, Aoyagi Y, Fujii T, Kudo T, Ohtsuka Y	6th Korea-Japan IBD Symposium, Tokyo, Japan, 2012.1.28
2	Monitoring 6-thioguaninenucleotide concentrations in Japanese children and adolescents with inflammatory bowel disease	Ohtsuka Y, Arai K, Aoyagi Y, Fujii T, Ikuse T, Kudo T, Shimizu T	6th Korea-Japan IBD Symposium, Tokyo, Japan, 2012.1.28

	内 容	編者・著者	掲載情報等
3	PRRT2 mutation in Japanese children with benign infantile epilepsy	Okumura A, Shimojima K, Kubota T, Abe S, Yamashita S, Imai K, Okanishi T, Enoki H, Fukasawa T, Tanabe T, Shimada S, Dibbens LM, Shimizu T, Yamamoto T	16th Annual Meeting of American Epilepsy Society, San Diego, CA, USA, 2012.12.2
4	The effectiveness of sleep regulation on the “therapeutic milieu” in bipolar depression by aripiprazole adjunctive therapy	Ohga K, Okudaira T, Shiba E, Furukawa Y, Watanabe N	12th International Review of Bipolar Disorders, Nice, France, 2012.5.21
5	The characteristics of pediatric inflammatory bowel disease in a Japanese children’s hospital	Arai K, Shimizu H, Ogura C, Obayashi N, Ito R, Matsui A	8th Congress of Asian Society for Pediatric Research, Seoul, Korea, 2012.5.19
6	Revealing the proper predictive equation for resting energy expenditure in Japanese children with Crohn’s disease	Arai K, Funayama R, Takahashi M, Sakai R, Shimizu H, Ito R, Matsui A	4th World Congress of Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition, Taipei, Taiwan, 2012.11.14
7	Dynamics of eosinophils in non-IgE-mediated gastrointestinal Food allergies in neonates and infants, differences between 4	Nomura I, Morita H, Shoda T, Arai K, Ito N, Nakazawa A, Ohya Y, Saito H, Matsumoto K	American Academy of Asthma Allergy and Immunology, Orland, USA, 2012.3.4
8	Proper predictive equation for resting energy expenditure in Japanese children with Crohn’s disease	Funayama R, Arai K, Shimizu H, Sakai R, Fujita K, Takahashi M, Matsui A	8th Congress of Asian Society for Pediatric Research, Seoul, Korea, 2012.5.19
9	Psychological adaptation process to nutritional and dietary intervention in adolescents with IBD	Ogura C, Arai K, Ogura S, Kunisaki R	8th Congress of Asian Society for Pediatric Research, Seoul, Korea, 2012.5.19
10	The side effect of combination therapy with pegylated interferon (PEG-IFN) and ribavirin in childhood	Ito R, Koinuma S, Terazawa S, Shimizu T, Arai K, Matsui A	4th World Congress of Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition, Taipei, Taiwan, 2012.11.14
11	Long-term outcome of infliximab maintenance therapy in Japanese children with Crohn’s disease	Shimizu H, Arai K, Yanagi T, Obayashi N, Ito R, Matsui A	4th World Congress of Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition, Taipei, Taiwan, 2012.11.16
12	A cross-cultural quality of life comparison for pediatric IBD across 10 countries	Otley A, Roma E, Lindh V, Shaoul R, Abdovic S, Arai K, Dias J, Orsi M, Day A, Kolacek S, Gabor V	4th World Congress of Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition, Taipei, Taiwan, 2012.11.17
13	Galectins in the intestinal mucosa of pediatric inflammatory bowel disease	Kudo T, Hosoi K, Ohbayashi N, Ikuse T, Jimbo K, Aoyagi Y, Fujii T, Ohtsuka Y, Nagata S, Shimizu T	4th World Congress of Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition, Taipei, Taiwan, 2012.11.16
14	Influence of breastfeeding at discharge on markers of metabolic syndrome in preterm infants	Shoji H, Ohkawa N, Mori M, Matsunaga N, Ikeno M, Hisata K, Shimizu T	4th World Congress of Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition, Taipei, Taiwan, 2012.11.14
15	Congenital non-specific sarcoma with neuronal differentiation of the left orbit	Fujimura J, Sakaguchi S, Kondo A, Shimoji K, Ohara Y, Arakawa A, Saito M, Shimizu T	15th International Symposium on Pediatric Neuro-Oncology, Toronto, Canada, 2012.6.25
16	The molecular biological comparisons between original, recurrent tumors, and primary culture cells from Atypical Teratoid/Rhabdoid Tumor	Kondo A, Suzuki M, Ogino I, Fujimura J, Sakaguchi S, Shimoji K, Miyajima M, Arai H	15th International Symposium on Pediatric Neuro-Oncology, Toronto, Canada, 2012.6.25

	内 容	編 者・著 者	掲 載 情 報 等
17	Gastroduodenal lesions of ulcerative colitis in pediatric patients	Aoyagi Y, Fujii T, Kudo T, Ohtsuka Y, Nagata S, Shimizu T	4th World Congress of Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition, Taipei, Taiwan, 2012.11.16
18	An analysis of left ventricular strain in premature infants and full-term infants during the early postnatal period using Velocity Vector Imaging -An investigation into the development of cardiac function in newborns-	Ohtsuki M, Tanaka T, Furukawa T, Ebihara S, Toduka M, Kantake T, Obinata K, Takahashi K, Kishiro M, Shimizu T	4th Congress of Asia-Pacific Pediatric Cardiac Society, Taipei, Taiwan, 2012.4.7
19	Secondary cancers among children diagnosed with acute lymphoblastic leukemia from L84-11 to L99-15 Tokyo Children's Cancer Study Group protocols	Ishida Y, Maeda M, Kiyotani C, Aoki Y, Kato Y, Goto S, Sakaguchi S, Sugita K, Tokuyama M, Nakadate N, Ishii E, Tsuchida M, Hosoya R	44th Congress of the International Society of Paediatric Oncology, London, UK, 2012.10.7
20	The efficacy and safety of piperacillin-tazobactam (PIP/TAZ) monotherapy for febrile neutropenia in JAPAN	Saito Y, Saito M, Sakaguchi S, Fujimura J, Shimizu T	44th Congress of the International Society of Paediatric Oncology, London, UK, 2012.10.5
21	Total cavopulmonary connection in patients with the down syndrome	Furukawa T, In-Sam Park, Yoshikawa T, Takahashi Y	46th Annual Meeting of the Association for European Paediatric and Congenital Cardiology, Istanbul, Turkey, 2012.5.24
22	A comparison of two versus one blood culture in the diagnosis and treatment in the neonatal intensive care unit	Matsunaga N, Hisata K, Nakao A, Komatsu M, Obinata K, Shimizu T	IDweek, San Diego, USA, 2012.10.17
23	CCL11 and CXCL13 are the key molecules in food protein-induced proctocolitis	Mori M, Ohtsuka Y, Inage E, Jimbo K, Kudo T, Shoji H, Shimizu T	4th World Congress of Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition, Taipei, Taiwan, 2012.11.17
24	A study of CXCL-9 and CXCR-3 in pediatric inflammatory bowel disease in Japan	Jimbo K, Ohtsuka Y, Aoyagi Y, Fujii T, Kudo T, Shimizu T	4th World Congress of Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition, Taipei, Taiwan, 2012.11.16
25	Microarray analysis of gastric mucosal immune response against <i>Helicobacter pylori</i> infection	Ikuse T, Jimbo K, Aoyagi Y, Fujii T, Kudo T, Ohtsuka Y, Shimizu T	4th World Congress of Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition, Taipei, Taiwan, 2012.11.14
26	Oxidative stress markers and phosphorus magnetic resonance spectroscopy in a patient with GLUT1 deficiency treated with modified Atkins diet	Kitamura Y, Okumura A, Hayashi M, Mori H, Miyata R, Tanuma N, Abe S, Shimizu S	The Joint 12th International Child Neurology Congress & 11th Asian Oceanian Congress of Child Neurology, Brisbane, Australia, 2012.5.27
27	A pathological study of myocarditis in autopsy cases of Kawasaki disease	Harada M, Yokouchi Y, Oharazeki T, Naoe S, Takahashi K, Shimizu T	10th International Kawasaki Disease Symposium, Kyoto, Japan, 2012.2.8
28	A nationwide survey of coronary aneurysm thrombolytic therapy for patients with Kawasaki disease	Harada M, Yokouchi Y, Oharazeki T, Naoe S, Takahashi K, Shimizu T	10th International Kawasaki Disease Symposium, Kyoto, Japan, 2012.2.9
29	Myocarditis in acute Kawasaki disease	Harada M, Yokouchi Y, Oharazeki T, Naoe S, Takahashi K	The Asia Pacific Meeting of Vasculitis and ANCA Workshop, Tokyo, Japan, 2012.3.3

	内 容	編 者・著 者	掲 載 情 報 等
30	A histopathology of myocarditis in acute Kawasaki disease	Harada M, Yokouchi Y, Oharazeki T, Naoe S, Takahash K	4th Congress of Asia-Pacific Pediatric Cardiac Society, Taipei, Taiwan, 2012.4.5
31	A nationwide survey of coronary aneurysm thrombolytic therapy for patients with Kawasaki disease	Harada M, Akimoto K, Ogawa S, Katoh H, Nakamura Y, Hamaoka K, Saji T, Shimizu T, Katoh T	4th Congress of Asia-Pacific Pediatric Cardiac Society, Taipei, Taiwan, 2012.4.6
32	The pathological heterogeneity of the liver cirrhosis in Fontan circulation	Matsui K, Akimoto K, Tobayama H, Furukawa T, Fukunaga H, Ohtaka M, Suzuki M, Satoh K, Oda H, Takahashi K, Kishiro M, Shimizu T	4th Congress of Asia-Pacific Pediatric Cardiac Society, Taipei, Taiwan, 2012.4.7
33	Effect of IGF-1 and IGF-BPs on B-cell precursor acute lymphoblastic leukemia cells	Yamada H, Iijima K, Taguchi T, Miharu M, Kobayashi k, Okita H, Saito M, Shimizu T, Kiyokawa N	44th Congress of the International Society of Paediatric Oncology, London, UK, 2012.10.7
34	Diagnostic prospects and isoform-dependent functions of burkitt lymphoma specific protein ZNF385B	Iijima K, Yamada H, Miharu M, Imadome K, Miyagawa Y, Akimoto S, Kobayashi K, Okita H, Nakazawa A, Fujiwara S, Fujimoto J, Kiyokawa N	44th Congress of the International Society of Paediatric Oncology, London, UK, 2012.10.7
35	Genetic variance regulates downstream transcription of thymic stromal lymphopoietin	Inage E, Nishiyama C, Tanabe A, Nakano N, Baba Y, Hara M, Suzuki R, Ohtsuka Y, Shimizu T	4th World Congress of Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition, Taipei, Taiwan, 2012.11.14
36	Endoscopic and histologic features of chronic granulomatous disease associated colitis in children	Obayashi N, Arai K, Nakano N, Kawai T, Nakazawa A, Onodera M, Shimizu T	4th World Congress of Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition, Taipei, Taiwan, 2012.11.16
37	An analysis of left ventricular strain in premature infants and full-term infants during the early postnatal period using Velocity Vector Imaging -An investigation into the development of cardiac function in newborns-	Tanaka N, Furukawa T, Ebihara S, Toduka M, Ohtsuki M, Kantake T, Obinata K, Takahashi K, Kishiro M, Shimizu T	46th Annual Meeting of the Association for European Paediatric and Congenital Cardiology, Istanbul, Turkey, 2012.5.24
38	A case of premature low-birth weight infant with successful treatment with flecainide after prenatal diagnosis of fetal atrial flutter (AF)	Nakamura A, Ohtsuki M, Kantake M, Kishiro M, Obinata K, Shimizu T	4th Congress of Asia-Pacific Pediatric Cardiac Society, Taipei, Taiwan, 2012.4.7
39	Encephalopathy in Kawasaki disease	Ebihara S, Ohtsuki M, Hara S, Komatsu M, Suzuki K, Nakazawa T, Matsubara T, Obinata K, Shimizu T	10th International Kawasaki Disease Symposium, Kyoto, Japan, 2012.2.8
40	Eicosapentaenoic acid supplementation ameliorates anemia during pegylated interferon α -2b and ribavirin therapy in pediatric and young adult patients with chronic hepatitis C	Oshima K, Suzuki M, Naritaka N, Minowa K, Saito N, Ohtsuka Y, Shimizu T	4th World Congress of Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition, Taipei, Taiwan, 2012.11.14
41	Clinical features and management of acute childhood pancreatitis due to PRSS1 and SPINK1 mutations	Naritaka N, Suzuki M, Minowa K, Saito N, Ohtsuka Y, Shimizu T	4th World Congress of Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition, Taipei, Taiwan, 2012.11.17

	内 容	編者・著者	掲載情報等
42	Usefulness of telemedicated echocardiograms for neonates admitted to NICU	Miura M, Suganuma H, Nagata S, Ohtsuki M, Kishiro M, Shimizu T, Ono Y	4th Congress of Asia-Pacific Pediatric Cardiac Society, Taipei, Taiwan, 2012.4.7
43	Usefulness of telemedicated echocardiograms for neonates admitted to NICU	Miura M, Suganuma H, Nagata S, Ohtsuki M, Kishiro M, Shimizu T	46th Annual Meeting of the Association for European Paediatric and Congenital Cardiology, Istanbul, Turkey, 2012.5.24
学会発表 (国内)			
44	中枢神経合併症が重篤であったノロウイルス感染症の3小児例	大日方薫	第8回日本小児消化管感染症研究会, 東京, 2012.2.11
45	ICUが抱える感染症の諸問題: 救命センターに発端をなす2剤耐性 Acinetobacter Baumannii アウトブレイクとその制御過程	井上貴昭, 中沢武司, 麻生恭代, 成田久美, 秋田美佳, 石井 幸, 田中 裕, 南條友央太, 大日方薫, 佐々木信一, 堀 賢	第61回日本感染症学会東日本地方会学術集会・第59回日本化学療法学会東日本支部総会 合同学会, 東京, 2012.10.10
46	コリスチンの髄注および静注にて救命し得た acinetobacter baumannii 髄膜炎の1例	南條友央太, 佐々木信一, 井上貴昭, 大日方薫, 中沢武司, 堀 賢	第61回日本感染症学会東日本地方会学術集会・第59回日本化学療法学会東日本支部総会 合同学会, 東京, 2012.10.10
47	新入職者の入職前の麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎の抗体保有への取り組み	千葉礼子, 大山昇一	第65回済生会学会, 京都, 2012.10.14
48	ユニット式クリニカルパス作成の試み～小児における肺炎・急性細気管支炎～	久木田篤史, 大山昇一, 櫻井朋美, 織田春菜, 荒井志保, 千葉信行, 笠原有平	第65回済生会学会, 京都, 2012.10.14
49	ユニット式クリニカルパスにおけるバリエーション分析～肺炎・急性細気管支炎パス～	櫻井朋美, 大山昇一, 織田春菜, 荒井志保, 千葉信行, 久木田篤史	第65回済生会学会, 京都, 2012.10.14
50	超重症心身障害児短期入所サービス開始への取り組み	高橋かおり, 菅谷園子, 大山昇一, 八木橋克美	第65回済生会学会, 京都, 2012.10.14
51	ユニット式クリニカルパス作成の試み～小児の肺炎・気管支炎～	久木田篤史, 大山昇一, 織田春菜, 荒井志保, 千葉信行, 笠原有平	第13回日本クリニカルパス学会, 岡山, 2012.12.7
52	ユニット式クリニカルパスの実際～肺炎・急性細気管支炎パス～	櫻井朋美, 大山昇一, 櫻井朋美, 織田春菜, 荒井志保, 千葉信行, 久木田篤史	第13回日本クリニカルパス学会, 岡山, 2012.12.8
53	新生児期に結節性硬化症と診断された1例	木下恵司	第31回日本脳神経超音波学会, 埼玉, 2012.6.29
54	川崎病急性期における心嚢貯留例の臨床的検討	岡田清吾, 鈴木康夫, 松原知代, 長谷川俊史, 市山高志	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.22
55	グニアレルゲン簡易キットの使用経験と評価	原 正美, 古川 漸, 松原知代, 長谷川俊史	第24回日本アレルギー学会春季臨床大会, 大阪, 2012.5.12
56	母乳中のアレルギー濃度と食物アレルギーとの関連	原 正美, 古川 漸, 松原知代, 山口公一, 加藤重城, 長谷川俊史	第24回日本アレルギー学会春季臨床大会, 大阪, 2012.5.12
57	学校検尿を契機に発見されたMPO-ANCA 関連血管炎の7歳女児	大友義之, 藤永周一郎, 渡邊常樹, 伊藤 亮, 大友義之, 柴谷朋之介, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.21
58	高齢者施設における感染症への乳酸菌飲料の有効性検討試験	永田 智, 朝原 崇, 辺 蕾, 王 崇新, 高野喜久雄, 大坊昌史, 結城功勝, 高橋 明, 須山由美, 長南治, 高橋琢也, 野本康二, 山城雄一郎	第86回日本感染症学会総会学術講演会, 長崎, 2012.4.25

	内 容	編者・著者	掲載情報等
59	新生児末梢血を用いてグルココルチコイドレセプター遺伝子プロモーター領域のメチル化を簡便かつ詳細に解析する方法の確立	寒竹正人	第57回日本未熟児新生児学会学術集会, 熊本, 2012.11.26
60	新生児・乳児消化管アレルギーにおけるCXCL13とCCL11の検討	大塚宜一, 森 真理, 細井賢二, 神保圭佑, 稲毛英介, 幾瀬 圭, 青柳 陽, 藤井 徹, 工藤孝広, 永田 智, 清水俊明	第39回日本小児栄養消化器肝臓学会, 大阪, 2012.7.15
61	アトキンス食に伴う成長障害	奥村彰久, 安倍信平, 池野 充, 大塚宜一, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.20
62	English session: Autoimmune encephalitis proven by immunohistochemical study	Okumura A, Kubota T, Suzuki M, Fukazawa T, Abe S, Ikeno M, Hosozawa M, Shimizu T, Hayashi M	第54回日本小児神経学会総会, 札幌, 2012.5.17
63	TUBA1A 変異による滑脳症・脳室拡大・小脳低形成の1剖検例	奥村彰久, 池野 充, 久田 研, 東海林宏道, 清水俊明	第48回日本周産期・新生児医学会学術集会, さいたま, 2012.7.10
64	PRRT2 mutation in Japanese children with benign infantile epilepsy	Okumura A, Shimojima K, Kubota T, Abe S, Yamashita S, Imai K, Okanishi T, Enoki H, Fukasawa T, Tanabe T, Shimizu T, Yamamoto T	第46回日本てんかん学会, 東京, 2012.10.11
65	乳児期からてんかんを発症した皮質形成異常の2例	中澤友幸, 寒竹正人, 鈴木恭子, 八木澤裕美, 田中 登, 大日方薫, 加藤光広	第24回千葉県小児神経懇話会, 千葉, 2012.11.24
66	東日本大震災後発症の眩暈に対する天麻の治療有効性	芝恵美子, 奥平智之, 安藝竜彦, 若槻晶子, 青木浩義, 原田朋子, 根本安人, 大賀健太郎	第15回日本統合医療学会, さいたま, 2012.1.15
67	身体表現性障害の在日外国人の漢方診療とメンタルケアに難渋した一例	芝恵美子, 奥平智之, 若槻晶子, 根本安人, 安藝竜彦, 青木浩義, 原田朋子, 笹沼俊文, 上田ゆき子, 矢久保修嗣	第63回日本東洋医学会学術総会, 京都, 2012.7.1
68	耳鼻咽喉科に来院した domestic violence を背景とする女性心身症の一例	芝恵美子, 奥平智之, 若槻晶子, 清水俊明	第41回日本女性心身医学会学術集会, 東京, 2012.8.5
69	悪夢と抑うつ気分を主訴とする統合失調症者における抑肝散加芍薬の有用性	奥平智之, 矢久保修嗣, 上田ゆき子, 芝恵美子, 岡田直美, 安藝竜彦, 若槻晶子, 加藤奈保子, 根本安人	第41回日本女性心身医学会学術集会, 東京, 2012.8.5
70	外来での記述内視鏡法が著効した未熟なパーソナリティ障害が背景にある遷延性うつ病の一例	若槻晶子, 奥平智之, 芝恵美子, 山口聖子, 根本安人, 大賀健太郎	第41回日本女性心身医学会学術集会, 東京, 2012.8.5
71	大規模型精神科デイケア利用者の運動状況と服薬内容に関する一考察	萩原 遥, 奥平智之, 芝恵美子, 若槻晶子, 安藝竜彦, 根本安人, 大賀健太郎, 二木貴史, 葛西正文, 山口聖子	第10回スポーツ精神医学会総会学術集会, 東京, 2012.9.1
72	現代型うつ病における水療法の試み“肝胆(キモ)を養う療養指導”	奥平智之, 芝恵美子, 安藝竜彦, 根本安人, 若槻晶子, 加藤奈保子, 青木浩義, 萩原 遥, 山口聖子, 大賀健太郎	第16回日本統合医療学会, 吹田, 2012.12.9
73	静岡県東部におけるドクターヘリを用いた小児救急医療の現状	有井直人, 須藤ゆう, 平出由宇, 松村成一, 倉繁朋子, 大川夏紀, 永田 智	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.20

	内 容	編者・著者	掲載情報等
74	小児 CD 患者の REE と算出式による BMR の Bland-Altman 分析による考察	船山理恵, 新井勝大, 清水泰岳, 坂井里恵, 藤田かほる, 小椋千沙, 高橋美恵子	第27回日本静脈経腸栄養学会, 兵庫. 2012.2.23
75	在宅胃瘻患児らの栄養管理の現状と問題点	坂井里恵, 川名加織, 船山理恵, 保科美穂, 藤田かほる, 高橋美恵子, 藤野明浩, 新井勝大	第27回日本静脈経腸栄養学会, 兵庫. 2012.2.24
76	当センターにおける小児の胃瘻管理の現状-看護師へのアンケート調査の結果から-	川口洋子, 村松 恵, 田島明日香, 齋藤淳子, 藤野明浩, 新井勝大	第27回日本静脈経腸栄養学会, 兵庫. 2012.2.24
77	慢性肉芽腫症腸炎に対するサリドマイド治療の効果と安全性	河合利尚, 中澤裕美子, 澤新一郎, 伊藤玲子, 新井勝大, 小穴慎二, 安井耕三, 大石勉, 小野寺雅史	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.21
78	新生児・乳児消化管アレルギーにおけるクラスター3 (体重増加不良タイプ) の臨床経過	野村伊知朗, 森田英明, 新井勝大, 清水泰岳, 正田哲雄, 堀向健太, 成田雅美, 大矢幸弘, 斎藤博久, 松本健治	第24回日本アレルギー学会春季臨床大会, 大阪, 2012.5.13
79	アザチオプリンにて寛解維持療法中に EB ウイルス関連血球貧食症候群を発症したクローン病の1例	清水泰岳, 新井勝大, 今留謙一, 大林奈穂, 伊藤玲子, 松井 陽	第39回日本小児栄養消化器肝臓学会, 大阪, 2012.7.14
80	小児クローン病患者における REE に影響を与える因子の特定および予測式の変数・係数設定による予測精度の相違	船山理恵, 新井勝大, 清水泰岳, 大林奈穂, 伊藤玲子, 坂井里恵, 高橋美恵子, 松井陽	第29回日本小児肝臓研究会, 大阪, 2012.7.15
81	小腸機能不全関連肝機能障害に対する Fish oil の使用経験	渡邊稔彦, 山田耕嗣, 山田和歌, 高橋正貴, 石濱秀雄, 武田憲子, 藤野明浩, 田中秀明, 瀧本康史, 伊藤玲子, 新井勝大, 金森 豊	第29回日本小児肝臓研究会, 大阪, 2012.7.15
82	新生児・乳児消化管アレルギー, クラスター1, 2におけるリンパ球刺激試験, IL-13産生細胞の主たる関与	野村伊知郎, 森田英明, 新井勝大, 伊藤玲子, 清水泰岳, 大林奈穂, 正田哲雄, 大矢幸弘, 斎藤博久, 松本健治, 松井 陽	第39回日本小児栄養消化器肝臓学会, 大阪, 2012.7.15
83	アザチオプリンにて寛解維持療法中に EB ウイルス関連血球貧食症候群を発症したクローン病の1例	清水泰岳, 新井勝大	炎症性腸疾患検討会, 東京. 2012.9.5
84	左室短軸断面積変化の詳細な検討によるファロー四徴症の左室機能低下の解析	高橋 健, 鳥羽山寿子, 高安博史, 瀧間浄宏, 安河内聡, 稲毛章郎, 朴 仁三, 秋元かつみ, 稀代雅彦, 清水俊明	第48回日本小児循環器学会, 京都, 2012.7.5
85	三次元超音波による房室中隔欠損症における左側房室弁閉鎖不全症の原因解析	高橋 健	第32回日本小児循環動態研究会学術集会, 札幌, 2012.11.17
86	中枢神経合併症が重篤であったノロウイルス感染症の3小児例	新妻隆広, 西野幸恵, 中澤ゆかり, 中村明日香, 李 翼, 木下恵司, 大日方薫, 清水俊明	第8回日本小児消化管感染症研究会, 東京, 2012.2.11
87	当院におけるオセルタミビル予防投与と必要性の検討	新妻隆広, 浦上生美, 小川昌弘, 佐藤とも子, 五十里博美, 黒沢直美, 木村 紫, 松尾歩, 山下佳子	第26回日本環境感染学会総会, 福岡, 2012.2.19
88	虫垂切除後にクローン病と診断した1例	新妻隆広, 西野幸恵, 中澤ゆかり, 中村明日香, 李 翼, 木下恵司	第148回日本小児科学会埼玉地方会, さいたま, 2012.5.27

	内 容	編者・著者	掲載情報等
89	小児におけるノロウイルス抗原検査の問題点について	新妻隆広, 山崎 晋, 原 太一, 池田奈帆, 李 翼, 木下恵司, 大日方薫, 清水俊明	第21回浦安小児医療懇話会, 浦安, 2012.7.12
90	イムノクラマト法による便中ノロウイルス抗原偽陽性新生児例の検討: ノロウイルス pseudoutbreak の経験から	新妻隆広, 大日方薫, 木下恵司, 清水俊明	第39回日本小児栄養消化器肝臓学会, 大阪, 2012.7.14
91	ミドリガメが感染源と考えられる Salmonella Poona 菌血症新生児例と家族内感染	新妻隆広, 山崎 晋, 原 太一, 池田奈帆, 李 翼, 木下恵司, 大日方薫	第41回東葛小児感染免疫研究会, 東京, 2012.9.11
92	LAMP 法により確認された百日咳の職場内蔓延状況	新妻隆広, 大日方薫, 木下恵司, 五十里博美	第61回日本感染症学会東日本地方会学術集会・第59回日本化学療法学会東日本支部総会 合同学会, 東京, 2012.10.11
93	ミシシピアカミミガメが感染源であった S. Poona の新生児菌血症と家族内感染	新妻隆広, 山崎 晋, 原 太一, 池田奈帆, 李 翼, 木下恵司, 大日方薫	第11回越谷こども医療懇話会, 越谷, 2012.11.1
94	授乳婦に対するムンプスワクチン接種: 接種後の母乳におけるワクチンウイルス検出	新妻隆広, 大日方薫, 加藤篤, 木所 稔	第16回日本ワクチン学会学術集会, 横浜, 2012.11.17
95	致死的経過を辿ったロタウイルス感染症の2例	新妻隆広, 大日方薫, 李 翼, 木下恵司, 松原知代, 清水俊明	第44回日本小児感染症学会総会・学術集会, 北九州, 2012.11.25
96	百日咳家族内感染例: LAMP 検査の有用性を含めて	新妻隆広, 大日方薫, 原 太一, 池田奈帆, 李 翼, 木下恵司, 清水俊明	第44回日本小児感染症学会総会・学術集会, 北九州, 2012.11.25
97	ミシシピアカミミガメからの感染と考えられる Salmonella Poona 家族内感染と新生児菌血症例	新妻隆広, 横倉友諒, 山崎 晋, 原 太一, 鳥羽山寿子, 池田奈帆, 李 翼, 木下恵司	第150回日本小児科学会埼玉地方会, さいたま, 2012.12.9
98	小児アレルギー患者における総 IgE 値と高親和性 IgE 受容体発現の検討~第2報~	鈴木竜洋, 大塚宜一, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.22
99	小児アレルギー患者を用いた FcεRI 遺伝子における一塩基多型の検討	鈴木竜洋	第7回小児アレルギー初期治療研究会, 東京, 2012.9.22
100	当院救急外来症例におけるアレルギー疾患についての検討	栗屋敬之, 中澤美香, 三友聡美, 松井こと子	第49回日本小児アレルギー学会, 大阪, 2012.9
101	Bayley 式発達評価法第3版のアドバンテージと課題... 3歳児の発達評価を中心に	田中恭子	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.20
102	欧米に見る子どもと家族の心理社会的支援を担う専門家養成の実情について	田中恭子, 早田典子, 清水俊明, 後藤真千子, 藤村正哲	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.21
103	小児炎症性腸疾患の病態における Galectin の役割	工藤孝広, 細井賢二, 大林奈穂, 幾瀬 圭, 神保圭佑, 青柳 陽, 藤井 徹, 大塚宜一, 永田 智, 清水俊明	第39回日本小児栄養消化器肝臓学会, 大阪, 2012.7.14
104	早産児における退院時の脂質代謝に関する検討	東海林宏道, 村野弥生, 大川夏紀, 松永展明, 森 真理, 北村知宏, 池野 充, 久田 研, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.22
105	肺動脈径からみた先天性横隔膜ヘルニアに対する胸腔鏡下手術の適応	岡崎任晴, 岡和田学, 東海林宏道, 清水俊明, 牧野真太郎, 竹田 省, 山高篤行	第48回日本周産期・新生児医学会学術集会, 大宮, 2012.7.9

	内 容	編者・著者	掲載情報等
106	早産児における退院時の栄養法がメタボリックシンドロームリスク因子に及ぼす影響	東海林宏道, 村野弥生, 池田奈帆, 森 真理, 大川夏紀, 松永展明, 池野 充, 菅沼広樹, 吉川尚美, 久田 研, 清水俊明, 上野 剛	第48回日本周産期・新生児医学会学術集会, 大宮, 2012.7.10
107	早産児における出生時の血清銅, 亜鉛濃度に関する検討	東海林宏道, 上野 剛, 池田奈帆, 森 真理, 神保圭佑, 大川夏紀, 菅沼広樹, 北村知宏, 久田 研, 清水俊明	第39回日本小児栄養消化器肝臓学会, 大阪, 2012.7.14
108	早産児における出生時の脂質およびリポ蛋白代謝と微量元素との関連	東海林宏道, 池田奈帆, 村野弥生, 松永展明, 吉川尚美, 池野 充, 菅沼広樹, 久田 研, 清水俊明, 上野 剛, 平山 哲, 三井田孝	第26回小児脂質研究会, 川越, 2012.11.30
109	逆流性腎症に対するアンギオテンシンII受容体拮抗薬の有用性について	藤永周一郎, 井上由香, 渡邊常樹, 伊藤 亮, 大友義之, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.21
110	膜性増殖性糸球体腎炎 (MPGN) を合併したダウン症の男児	渡邊常樹, 伊藤 亮, 藤永周一郎	第78回関東小児腎臓病研究会, 東京, 2012.1.21
111	腹部膨満を主訴に受診したフィンランド型先天性ネフローゼ症候群の1例	伊藤 亮, 渡邊常樹, 藤永周一郎	第147回日本小児科学会埼玉県地方会, さいたま, 2012.2.18
112	小児IgA腎症に対するステロイドパルス+扁桃摘出術の有効性について	渡邊常樹, 藤永周一郎, 伊藤亮, 清水俊明, 池田裕一, 磯山恵一	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.20
113	膜性増殖性糸球体腎炎I型およびIII型の7症例の検討	伊藤 亮, 渡邊常樹, 藤永周一郎, 清水俊明, 宿谷明紀, 井田博幸	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.21
114	サイトカイン制御としてのEBウイルス関連血球貪食症候群に対する血漿交換療法	平野大志, 藤永周一郎, 遠藤周, 伊藤 亮, 渡邊常樹, 康勝好, 井田博幸	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.22
115	ステロイド投与量算出方法の違いによる特発性ネフローゼ症候群の初期治療効果および副作用出現頻度の比較	平野大志, 藤永周一郎, 伊藤亮, 渡邊常樹, 仲川真由	第47回日本小児腎臓病学会学術集会, 東京, 2012.6.29
116	運動後急性腎不全とPRESを合併し, 緊急血液透析を要した1型腎性低尿酸血症の1例	伊藤 亮, 渡邊常樹, 藤永周一郎	第19回小児高血圧研究会, 東京, 2012.8.25
117	Early aggressive nutrition 導入における極低出生体重児の血中アミノ酸組成への影響	久田 研, 中尾彰裕, 松永展明, 村野弥生, 吉川尚美, 池野 充, 東海林宏道, 清水俊明	第57回日本未熟児新生児学会学術集会, 熊本, 2012.11.25
118	皮膚症状をきっかけにして発見された児童虐待の6例	今 泰子, 木下綾子, 木村有太子, 春名邦孝, 須賀 康, 鈴木恭子, 大日方薫	第36回日本小児皮膚科学会学術大会, 前橋, 2012.7.14
119	DSD 精査時に診断に至った3β水酸化ステロイド脱水素酵素欠損症の8歳男児例	春名英典, 須藤ゆう, 澤田里恵, 福嶋 恵, 椿原麻由子, 庄野哲夫, 林 美恵, 本間桂子, 山高篤行, 春名英典, 清水俊明	第46回日本小児内分泌学会学術集会, 大阪, 2012.9.29
120	Early T-cell Precursor ALL の抗がん剤感受性プロファイル	原 勇介, 金澤 崇, 川島淳, 柴 徳生, 奥野なるな, 大木健太郎, 藤村純也, 荒川浩一	第54回日本小児血液・がん学会学術集会, 横浜, 2012.12.1
121	マイコプラズマ脳症にて入院後, 高CK血症が持続し, 肢帯型筋ジストロフィーが疑われた1例	李 翼, 原 太一, 山崎 晋, 池田奈帆, 新妻隆広, 木下恵司	第11回越谷こども医療懇話会, 越谷, 2012.11.1

	内 容	編者・著者	掲載情報等
122	水痘罹患後、劇症型溶連菌感染症による壊死性筋膜炎を発症した1女児例	李 翼, 池田奈帆, 新妻隆広, 大日方薫, 清水俊明	第44回日本小児感染症学会総会・学術集会, 北九州, 2012.11.25
123	炎症性腸疾患に膝炎を合併した5症例のまとめ	青柳 陽, 大林奈穂, 幾瀬圭, 箕輪 圭, 鈴木光幸, 藤井 徹, 工藤孝広, 大塚宜一, 永田 智, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.20
124	小児潰瘍性大腸炎症例における上部消化管病変の検討	青柳 陽, 細井賢二, 大林奈穂, 幾瀬 圭, 神保圭佑, 藤井 徹, 東海林宏道, 工藤孝広, 大塚宜一, 永田 智, 清水俊明, 八尾隆史	第39回日本小児内視鏡研究会, 東京, 2012.7.7
125	東日本大震災における当院NICUでの被害状況と対応	大槻将弘, 田中 登, 古川岳史, 原 聡, 鈴木恭子, 寒竹正人, 中澤友幸, 松原知代, 大日方薫, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.21
126	唇顎口蓋裂および眼球低形成を合併した羊膜索症候群の1例	大槻将弘, 淡路敦子, 寒竹正人, 清水俊明	第48回日本周産期・新生児医学会学術集会, 大宮, 2012.7.10
127	内臓錯位症候群における肝静脈還流異常により治療方針に苦慮した4症例の検討	織田久之, 稀代雅彦, 福永英生, 大高正雄, 大槻将弘, 高橋 健, 秋元かつみ, 清水俊明, 中西啓介, 藤田智之, 川崎志保理	第48回日本小児循環器学会, 京都, 2012.7.6
128	予防接種に対する保護者の意識調査<中間報告>	小松充孝, 坂口慶太, 中尾彰裕, 松永展明, 久田 研, 清水俊明	第44回日本小児感染症学会総会・学術集会, 北九州, 2012.11.24
129	一 次 性 oxysterol 7 α -hydroxylase 欠損症の診断には血清・尿中3 β -monohydroxy- Δ 5-C27 bile acid と27-hydroxycholesterolの検出が重要?	木村昭彦, 水落建輝, 関 祥孝, 植木 勲, 入野野博, 武井一, 武藤晃奈, 鈴木光幸, 本卓史, Chen H-L	第21回日本小児胆汁酸研究, 東京, 2012.2.18
130	家族内でSPINK1遺伝子変異を認め、反復性膝炎を発症した1小児例	木下達也, 新川一樹, 永春幸子, 木下瑞穂, 藪原明彦, 川合 博, 丸山敦史, 鈴木光幸	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.21
131	急性呼吸不全・循環不全で発症した重症低フォスファターゼ症の1例	二川弘司, 石渡久子, 西口康介, 原 朋子, 玉木久光, 大森多恵, 伊藤昌弘, 三澤正弘, 大塚正弘, 鈴木光幸, 道上敏美, 立川加奈子	第26回日本小児救急医学学術集会, 東京, 2012.6.2
132	約1年の経過観察をしえた重症低フォスファターゼ症の1例	二川弘司, 石渡久子, 杉原麻理恵, 中川竜一, 原 朋子, 岡田麻理, 西口康介, 福原淳示, 玉木久光, 大森多恵, 伊藤昌弘, 三澤正弘, 大塚正弘, 鈴木光幸, 立川加奈子	第48回日本小児放射線学会学術集会, 東京, 2012.6.30
133	扁桃摘出術後に体重増加と成長率の改善を認めた男児例	時田章史, 鈴木光幸, 佐野真一, 佐野典子	第31回静岡小児内分泌懇話会, 静岡, 2012.7.7
134	小児期C型慢性肝炎に対する高用量ベグインターフェロン・リバビリン併用療法の成績	田尻 仁, 高野智子, 鈴木光幸, 清原由起, 三善陽子, 虻川大樹, 清水俊明	第39回日本小児栄養消化器肝臓学会, 大阪, 2012.7.13
135	女性と小児のライフスタイルから見た骨粗鬆症	坂本優子, 西須 孝, 鈴木光幸	第14回日本骨粗鬆症学会, 新潟, 2012.9.28
136	インフルエンザ流行期の咽頭痛と溶連菌感染症に関する検討	時田章史, 鈴木光幸, 永田 智	第129回日本小児科学会静岡地方会, 静岡, 2012.11.4

	内 容	編者・著者	掲載情報等
137	豊島区内中学校における骨密度測定事業について-第1報-	猪狩和子, 田村 仁, 鈴木光幸, 本田由佳, 箕輪 圭, 時田章史, 清水俊明	第43回全国学校保健・学校医大会, 熊本, 2012.11.10
138	平成23年度多摩南部地域病院小児科入院診療報告 スポーツ貧血が疑われた1女児例	高安博史, 横田麗菜, 馬場洋介, 副田敦裕	第29回南多摩小児臨床研究会, 多摩, 2012.6.8
139	平成23年度多摩南部地域病院小児科入院診療報告 スポーツ貧血が疑われた1女児例	高安博史, 横田麗菜, 馬場洋介, 副田敦裕	八王子医師会小児科部会納涼会, 八王子, 2012.7.23
140	急性脳炎・脳症後のてんかんについての検討	安部信平, 奥村彰久, 五十嵐鮎子, 細澤麻里子, 北村裕梨, 池野 充, 齋藤雅子, 中澤友幸, 清水俊明	第54回日本小児神経学会総会, 札幌, 2012.5.17
141	West 症候群を発症し, 稀なミトコンドリア遺伝子変異を認めた Leigh 脳症の1例	安部信平, 奥村彰久, 吉川尚美, 池野 充, 山下進太郎, 清水俊明, 遠藤ゆかり, 小牧宏文	第6回日本てんかん学会関東甲信越地方会, 東京, 2012.6.23
142	小児の焦点性てんかんに対する新規抗てんかん薬の有効性と有害事象	安部信平, 奥村彰久, 池野 充, 齋藤雅子, 清水俊明	第46回日本てんかん学会, 東京, 2012.10.11
143	当科における有熱性尿路感染症の診療の流れ	海野大輔	第20回日本逆流性腎症フォーラム, 横浜, 2012.1.28
144	当院における有熱性尿路感染症の急性期DMSA 腎シンチグラフィーの有用性	海野大輔, 水谷 亮, 石田明日香, 佐藤圭子, 山下進太郎, 新島新一, 鎌田彩子	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.22
145	再発を繰り返す体肺側副血管およびPVOによるFontan循環不全から難治性蛋白漏出性胃腸症を発症し治療に難渋している無脾症例の続報	大高正雄, 福永英生, 織田久之, 高橋 健, 秋元かつみ, 稀代雅彦, 清水俊明, 川崎志保里, 中西啓介	第13回東京循環器小児科治療Agora, 東京, 2012.3.3
146	L-asparaginase 関連急性膀胱炎に対するoctreotide 予防投与	坂口佐知, 比嘉 猛, 谷口明徳, 石橋武士, 玉一博之, 山田浩之, 倉繁朋子, 箕輪 圭, 齋藤洋平, 鈴木光幸, 鈴木恭子, 藤村純也, 齋藤正博, 清水俊明	第54回日本小児血液・がん学会学術集会, 横浜, 2012.12.2
147	妊娠と薬情報センターにおける相談状況の実際	石井真理子, 八鍬奈穂, 中島研, 渡邊央美, 青木宏明, 荒田尚子, 伊藤直樹, 坂口佐知, 三戸麻子, 和田友香, 山口晃史, 小高賢一, 村島温子	日本薬学会第132年会, 札幌, 2012.3.28
148	妊娠と薬情報センターの取り組みについての評価	八鍬奈穂, 石井真理子, 中島研, 渡邊央美, 青木宏明, 荒田尚子, 伊藤直樹, 坂口佐知, 三戸麻子, 和田友香, 山口晃史, 小高賢一, 村島温子	日本薬学会第132年会, 札幌, 2012.3.28
149	急性リンパ性白血病治療後の二次がんTCCSG11次案以降登録症例の検討	石田也寸志, 前田美穂, 徳山美香, 加藤陽子, 清谷知賀子, 後藤晶子, 青木由貴, 坂口佐知, 中館尚也, 杉田憲一, 東京小児がん研究グループQOL委員会	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.21
150	小児がん患児の骨髄検査時の鎮静・鎮痛の現状と問題点-TCCSG 施設調査より-	加藤陽子, 前田美穂, 青木由貴, 石井栄三郎, 石田也寸志, 清谷知賀子, 後藤晶子, 坂口佐知, 杉田憲一, 徳山美香, 中館尚也, 菊池 陽, 土田昌宏, 小原 明	第54回日本小児血液・がん学会学術集会, 横浜, 2012.11.30

	内 容	編者・著者	掲載情報等
151	卵黄レシチンによる栄養療法を行った Smith-Lemli-Opitz 症候群の 1 例	積田綾子, 寒竹正人, 中澤友幸, 金子堅一郎, 大日方薫, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.22
152	小児細菌性髄膜炎における髄液中 MMP-9値	積田綾子, 中澤友幸, 金子堅一郎, 大日方薫	第41回東葛小児感染免疫研究会, 東京, 2012.9.14
153	小児細菌性髄膜炎における髄液 matrix metalloproteinase-9 (MMP-9) 値の検討	積田綾子, 大日方薫, 清水俊明	第44回日本小児感染症学会総会・学術集会, 北九州, 2012.11.24
154	胎児診断にて脳形成異常を認めた 1 男児例 (第13回事後報告)	池野 充, 奥村彰久, 斉藤雅子, 安部信平, 新島新一, 林雅晴, 山本俊至	第17回蔵王セミナー, 蔵王, 2012.2.25
155	多彩な中枢神経奇形を認め, 生後早期に髄芽腫を合併した表皮母斑症候群の剖検所見	池野 充, 奥村彰久, 安部信平, 嶋 泰樹, 高梨潤一, 下島圭子, 山本俊至, 林 雅晴	第54回日本小児神経学会総会, 札幌, 2012.5.17
156	晩期循環不全合併早産児の Volumetry による視床容積の評価と神経学的予後の検討	池野 充, 奥村彰久, 松永展明, 森 真理, 久田 研, 東海林宏道, 田中恭子, 清水俊明	第48回日本周産期・新生児医学会学術集会, 大宮, 2012.7.8
157	極低出生体重児に対する脂肪乳剤投与が赤血球膜脂肪酸組成に及ぼす影響についての検討	北村知宏, 金 成彌, 東海林宏道, 清水俊明	第27回日本静脈栄養学会, 兵庫, 2012.2.23
158	低出生体重児におけるアラキドン酸強化人工乳『H-2025A』に関する検討	北村知宏, 東海林宏道, 松永展明, 池野 充, 久田 研, 清水俊明	第48回日本周産期・新生児医学会学術集会, 大宮, 2012.7.10
159	VDC 療法で寛解後に多発骨転移再発をきたした胸膜肺芽腫の14歳男児例	斉藤洋平, 石橋武士, 坂口佐知, 藤村純也, 齋藤正博, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.21
160	極低出生体重児における栄養法がリポ蛋白プロファイルに与える影響の経時的検討	菅沼広樹, 池田奈帆, 大川夏紀, 西崎直人, 東海林宏道, 永田 智, 清水俊明	第 1 回日本 DOHaD 研究会, 埼玉, 2012.8.4
161	極低出生体重児における栄養法がリポ蛋白プロファイルに与える影響	菅沼広樹, 池田奈帆, 大川夏紀, 東海林宏道, 永田 智, 清水俊明	第27回日本母乳哺育学会学術集会, 東京, 2012.9.8
162	極低出生体重児における栄養法とリポ蛋白プロファイルの関係	菅沼広樹, 池田奈帆, 大川夏紀, 永田 智, 東海林宏道, 清水俊明	第26回日本小児脂質研究会, 埼玉, 2012.11.30
163	極低出生体重児に対する早期のリハビリテーション介入が神経発達予後に及ぼす影響	若尾房美, 菅沼広樹, 高島郁恵, 篠木寛子, 池田奈帆, 大川夏紀, 吉川尚美, 田中恭子, 永田 智, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.20
164	ステロイド依存性ネフローゼ症候群患児に対し 2 度目の Rituximab 単回投与 2 カ月後に無顆粒球症を呈した一例	西崎直人, 仲川真由, 渡邊常樹, 伊藤 亮, 村上仁彦, 藤永周一郎	第47回日本小児腎臓病学会学術集会, 東京, 2012.6.29
165	早産・超低出生体重で出生し13歳時に糸球体サイズ増大と糸球体硬化を認めた一例	西崎直人, 平野大志, 藤永周一郎, 清水俊明	第 1 回日本 DOHaD 研究会, 埼玉, 2012.8.4
166	膀胱容量低下型夜尿症に対する初回三者併用療法と Step up 方式治療との比較	渡邊常樹, 西崎直人, 藤永周一郎	第23回日本夜尿症学会, 福岡, 2012.6.23
167	Hib 感染により上気道閉塞をきたした 4 歳男児例	原 聡, 田中 登, 大槻将弘, 大日方薫	第26回日本小児救急医学会学術集会, 東京, 2012.6.1

	内 容	編者・著者	掲載情報等
168	胎児水腫を合併した低出生体重児の先天性完全房室ブロックに対し、凡用 temporary pacing wire を用いた一時的心外膜ペースキングが有効であった一例	福永英生, 大高正雄, 織田久之, 高橋 健, 秋元かつみ, 稀代雅彦, 清水俊明, 中西啓介, 藤田智之, 川崎志保理	第48回日本小児循環器学会, 京都, 2012.7.6
169	当院20年間の先天性完全房室ブロックに対する新生児期 pacing 治療の戦略と問題点	福永英生, 大高正雄, 織田久之, 高橋 健, 秋元かつみ, 稀代雅彦, 清水俊明, 中西啓介, 藤田智之, 川崎志保理	第48回日本小児循環器学会, 京都, 2012.7.6
170	NICU・GCU における MRSA 対策と効果	古川岳史, 寒竹正人, 大日方薫, 城之内美子, 中澤武史, 佐々木信一	第27回日本環境感染学会総会, 福岡, 2012.2.3
171	大動脈縮窄症に右肺動脈上行肺動脈起始を合併した1例	古川岳史, 大日方薫, 戸塚真紀, 大槻将弘, 寒竹正人	第48回日本小児放射線学会学術集会, 東京, 2012.6.29
172	川崎病性冠動脈瘤合併例の中長期的予後	古川岳史, 稀代雅彦, 福永英生, 大高正雄, 織田久之, 大槻将弘, 高橋 健, 秋元かつみ, 清水俊明	第48回日本小児循環器学会, 京都, 2012.7.6
173	当院新生児センターにおける MRSA 対策と効果	古川岳史, 大日方薫, 中沢武司, 佐々木信一	第61回日本感染症学会東日本地方会学術集会・第59回日本化学療法学会東日本支部総会 合同学会, 東京, 2012.10.11
174	当院における川崎病冠動脈瘤合併例の中長期予後	古川岳史, 稀代雅彦, 高橋 健, 秋元かつみ, 松原知代, 清水俊明	第32回日本川崎病学会・学術集会, 東京, 2012.10.13
175	本邦初の遺伝子異常を認めた進行性骨化性線維異形成症 (FOP) の一女児例	山川陽子, 鈴木竜洋, 工藤孝広, 染谷朋之介, 春名英典, 鈴木光幸, 青柳 陽, 清水俊明, 片桐岳信, 芳賀信彦	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.22
176	食道粘膜における好酸球浸潤の後方視的検討	山川陽子, 大塚宜一, 稲毛英介, 馬場洋介, 神保圭佑, 森真理, 青柳 陽, 工藤孝広, 鈴木竜洋, 清水俊明	第24回日本アレルギー学会春季臨床大会, 大阪, 2012.5.12
177	Bayley 乳幼児発達検査第3版を用いた早産児のフォローアップの有用性の検討	吉川尚美, 加藤久美子, 江原佳奈, 三友聡美, 及川奈央, 細澤麻里子, 岩崎友弘, 田中恭子, 清水俊明	第29回ハイリスク児フォローアップ研究会, 長野, 2012.6.3
178	虫垂炎様症状を呈し, 診断に苦慮した腸管重複症の1例	藤森 誠, 岡田大吾, 梅村隆輔, 江原佳奈, 仲川真由, 五十嵐麻依子, 閑野知佳, 齊藤暢知, 内藤朋巳, 及川奈央, 中島泰子, 関 博之, 大山昇一	第148回日本小児科学会埼玉地方会, さいたま, 2012.5.27
179	第一鰓裂由来の側頸瘻の一女児例	藤森 誠, 竹内祥子, 加藤久美子, 内藤朋巳, 齊藤暢知, 福嶋 恵, 及川奈央, 大山昇一	第44回日本小児感染症学会総会・学術集会, 北九州, 2012.11.25
180	新生児における血液培養採取セット数の比較-診断および抗菌薬適正使用に対する有用性-	松永展明, 久田 研, 中尾彰裕, 小松充孝, 清水俊明	第44回日本小児感染症学会総会・学術集会, 北九州, 2012.11.24
181	新生児における血液培養採取セット数の比較-診断および抗菌薬適正使用に対する有用性-	松永展明, 久田 研, 清水俊明	第57回日本未熟児新生児学会学術集会, 熊本, 2012.11.26
182	新生児期および乳児期にみられる下部消化管出血の比較検討	森 真理, 大塚宜一, 松永展明, 池野 充, 青柳 陽, 久田 研, 工藤孝広, 東海林宏道, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.22

	内 容	編者・著者	掲載情報等
183	新生児・乳児消化管アレルギーの粘膜組織所見についての検討	森 真理, 大塚宜一, 松永展明, 池野 充, 青柳 陽, 久田 研, 工藤孝広, 東海林宏道, 清水俊明	第24回日本アレルギー学会春季臨床大会, 大阪, 2012.5.12
184	胎児期に腸管拡張を認めた先天性クロール下痢症の1例	森 真理, 神保圭佑, 久田 研, 東海林宏道, 大塚宜一, 清水俊明	第39回日本小児栄養消化器肝臓学会, 大阪, 2012.7.15
185	新生児・乳児消化管アレルギーにおける粘膜組織の免疫学的検討	森 真理, 大塚宜一, 細井賢二, 神保圭佑, 稲毛英介, 幾瀬 圭, 青柳 陽, 藤井 徹, 工藤孝広, 永田 智, 清水俊明	第49回日本小児アレルギー学会, 大阪, 2012.9.16
186	13歳時に腹部レントゲン検査にて発見された遠位型腎尿管性アシドーシスの一男児例	遠藤 周, 藤永周一郎, 平野大志, 伊藤 亮, 渡邊常樹, 大友義之, 染谷朋之介, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.20
187	13歳時に腹部レントゲン検査にて発見された遠位型腎尿管性アシドーシスの一男児例	遠藤 周, 仲川真由, 渡邊常樹, 伊藤 亮, 染谷朋之介, 藤永周一郎, 大友義之, 清水俊明	第34回小児体液研究会, 東京, 2012.8.25
188	初発炎症性腸疾患におけるCXCL9およびCXCR3の検討	神保圭佑, 大塚宜一, 細井賢二, 大林奈穂子, 稲毛英介, 幾瀬 圭, 青柳 陽, 藤井 徹, 工藤孝広, 清水俊明	第39回日本小児栄養消化器肝臓学会, 大阪, 2012.7.14
189	Helicobacter pylori 感染胃粘膜における免疫関連分子の発現	幾瀬 圭, 細井賢二, 大林奈穂, 神保圭佑, 青柳 陽, 藤井 徹, 内藤由紀子, 工藤孝広, 大塚宜一, 永田 智, 清水俊明	第8回日本小児消化管感染症研究会, 東京, 2012.2.11
190	小児の慢性ITPにもH.pylori感染が関与している	幾瀬 圭, 細井賢二, 大林奈穂, 神保圭佑, 青柳 陽, 藤井 徹, 工藤孝広, 大塚宜一, 永田 智, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.20
191	小児H. pylori除菌治療における薬剤感受性試験の有用性の検討	幾瀬 圭, 細井賢二, 大林奈穂, 神保圭佑, 青柳 陽, 藤井 徹, 内藤由紀子, 工藤孝広, 大塚宜一, 永田 智, 清水俊明	第18回日本ヘリコバクター学会学術集会, 岡山, 2012.6.29
192	小児のHelicobacter pylori感染胃粘膜における免疫関連分子発現の特殊性の検討	幾瀬 圭, 細井賢二, 大林奈穂, 神保圭佑, 青柳 陽, 藤井 徹, 内藤由紀子, 工藤孝広, 大塚宜一, 永田 智, 清水俊明	第39回日本小児栄養消化器肝臓学会, 大阪, 2012.7.14
193	急性脳症後のてんかんにおける発作時ビデオ脳波同時記録	北村裕梨, 奥村彰久, 池野 充, 安部信平, 齊藤雅子, 清水俊明	第54回日本小児神経学会総会, 札幌, 2012.5.17
194	KCNQ 遺伝子にミスセンス変異を認めたEIEEの一例	北村裕梨, 今井 薫, 才津浩智, 松尾真理, 浦野真理, 青木亮子, 松本直通, 齋藤加代子	第57大会日本人類遺伝学会, 東京, 2012.10.25
195	済生会川口乳児院の入所者の動向と今後の展望	中島泰子, 江原佳奈, 仲川真由, 五十嵐麻衣子, 閑野知佳, 内藤朋巳, 藤森 誠, 大山昇一	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.21
196	シクロスポリンが有効であったステロイド, ミコフェノール酸モフェチル抵抗性MPGN1型の1例	中島泰子, 藤永周一郎, 仲川真由, 大山昇一, 大友義之, 清水俊明	第47回日本小児腎臓病学会学術集会, 東京, 2012.6.29

	内 容	編者・著者	掲載情報等
197	ヒトマスト細胞, 好塩基球における ST2 遺伝子の発現調節	馬場洋介, 西山千春, 前田啓子, 八代拓也, 稲毛英介, 鈴木竜洋, Francois N, 原むつ子, 小川秀興, 奥村 康, 大塚宜一, 清水俊明	第24回日本アレルギー学会春季臨床大会, 大阪, 2012.5.12
198	GATA2は肥満細胞/好塩基球におけるヒト IL1RL1/ST2プロモーターの重要な転写調節因子である	馬場洋介, 西山千春, 稲毛英介, 前田啓子, Francois N, 八代拓也, 原むつ子, 鈴木竜洋, 大塚宜一, 小川秀興, 奥村 康, 清水俊明	第49回日本小児アレルギー学会, 大阪, 2012.9.15
199	川崎病剖検例における急性期心筋炎の病理学的検討	原田真菜, 横内 幸, 大原関利章, 直江史郎, 高橋 啓, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.20
200	川崎病剖検例における心筋炎の検討	原田真菜, 横内 幸, 大原関利章, 直江史郎, 高橋 啓, 清水俊明	第101回日本病理学会総会, 東京, 2012.4.26
201	川崎病剖検例における弁膜炎の検討	原田真菜, 横内 幸, 大原関利章, 直江史郎, 清水俊明, 高橋 啓	第29回関東川崎病研究会, 東京, 2012.6.16
202	重度の肺高血圧を呈した 房室中隔欠損症の1例	原田真菜, 古川岳史, 福永英生, 大高正雄, 織田久之, 高橋 健, 秋元かつみ, 稀代雅彦, 清水俊明	新宿・お茶の水 臨床小児肺循環カンファレンス, 東京, 2012.6.22
203	川崎病遠隔期において冠動脈バイパス術に至った症例	原田真菜, 秋元かつみ, 福永英生, 大高正雄, 織田久之, 大槻将弘, 佐藤圭子, 高橋 健, 稀代雅彦, 清水俊明	第48回日本小児循環器学会, 京都, 2012.7.6
204	急性期川崎病における心筋炎の病理組織学的検討 剖検例29症例を用いて	原田真菜, 横内 幸, 大原関利章, 直江史郎, 高橋 啓, 清水俊明	第48回日本小児循環器学会, 京都, 2012.7.7
205	急性期川崎病剖検例における弁膜炎の検討	原田真菜, 横内 幸, 大原関利章, 直江史郎, 清水俊明, 高橋 啓	第32回日本川崎病学会・学術集会, 東京, 2012.10.12
206	川崎病剖検例における心筋炎の病理学的検討～第2報	原田真菜, 横内 幸, 大原関利章, 直江史郎, 清水俊明, 高橋 啓	第32回日本川崎病学会・学術集会, 東京, 2012.10.12
207	日本人乳幼児(生後48か月未満)における潜在性ビタミンD欠乏症の有病率	箕輪 圭, 鈴木光幸, 時田章史, 本田由佳, 成高中之, 齋藤暢知, 大塚宜一, 清水俊明	第39回日本小児栄養消化器肝臓学会, 大阪, 2012.7.15
208	Effect of IGF-1 and IGFBPs on B-cell precursor acute lymphoblastic leukemia cells	Yamada H, Iijima K, Taguchi T, Miharu M, Kobayashi K, Okita H, Saito M, Shimizu T, Kiyokawa N	第54回日本小児血液・がん学会学術集会, 横浜, 2012.11.30
209	極低出生体重児における退院時の栄養法が脂質輸送に与える影響	池田奈帆, 菅沼広樹, 大川夏紀, 東海林宏道, 永田 智, 清水俊明	第15回日本病態栄養学会年次学術集会, 京都, 2012.1.15
210	栄養法の違いによる極低出生体重児の脂質輸送への影響	池田奈帆, 菅沼広樹, 大川夏紀, 永田 智	静岡県栄養集いの会, 静岡, 2012.3.10
211	極低出生体重児における周産期因子が出生時血清エリスロポエチン値に及ぼす影響	池田奈帆, 菅沼広樹, 岩崎友弘, 大川夏紀, 西崎直人, 東海林宏道, 永田 智, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.22

	内 容	編者・著者	掲載情報等
212	初診時尿蛋白陰性で診断に苦慮した特発性ネフローゼ症候群の1例	池田奈帆, 西野幸恵, 中澤ゆかり, 中村明日香, 李 翼, 新妻隆広, 木下恵司	第148回日本小児科学会埼玉地方会, さいたま, 2012.5.27
213	極低出生体重児における出生時血清エリスロポエチン値と児の合併症との関係	池田奈帆, 菅沼広樹, 大川夏紀, 西崎直人, 永田 智, 清水俊明	第48回日本周産期・新生児医学会学術集会, 大宮, 2012.7.9
214	極低出生体重児における栄養法の違いに伴うアポリポ蛋白の経時的変化	池田奈帆, 菅沼広樹, 大川夏紀, 永田 智, 清水俊明	第39回日本小児栄養消化器肝臓学会, 大阪, 2012.7.15
215	心不全症状に乏しい心筋炎を合併した川崎病の1例	池田奈帆, 西野幸恵, 中澤ゆかり, 李 翼, 新妻隆広, 木下恵司	第50回埼玉県小児感染免疫懇話会, 埼玉, 2012.7.21
216	極低出生体重児における栄養法の違いに伴うHDLプロファイルの経時的変化	池田奈帆, 菅沼広樹, 大川夏紀, 東海林宏道, 永田 智, 清水俊明	第21回日本脂質栄養学会, 神奈川, 2012.9.7
217	呼吸障害を伴う早産児における脂質代謝の検討	池田奈帆, 菅沼広樹, 大川夏紀, 永田 智, 東海林宏道, 清水俊明	第45回日本小児呼吸器疾患学会, 旭川, 2012.9.29
218	極低出生体重児における栄養法の違いに伴うアポリポ蛋白の経時的変化	池田奈帆, 菅沼広樹, 大川夏紀, 永田 智, 東海林宏道, 清水俊明	第33回肥満学会, 京都, 2012.10.11
219	日常診療で腹部超音波検査により腸管壁肥厚を認めた症例	池田奈帆, 原 太一, 山崎晋, 李 翼, 新妻隆広, 木下恵司	第11回越谷こども医療懇話会, 越谷, 2012.11.1
220	血液培養陽性例の経年的検討～市中病院および大学病院小児科での比較～	池田奈帆, 菅沼広樹, 大川夏紀, 永田 智, 東海林宏道, 清水俊明	第82回日本感染症学会西日本地方会学術集会, 福岡, 2012.11.7
221	NICUを退院した児の救急外来受診の現状	池田奈帆, 菅沼広樹, 大川夏紀, 永田 智, 東海林宏道, 清水俊明	第57回日本未熟児新生児学会学術集会, 熊本, 2012.11.27
222	重度の消化管病変及び腎炎を合併した, 難治性アレルギー性紫斑病の1例	池田奈帆, 原 太一, 山崎晋, 李 翼, 新妻隆広, 木下恵司	第150回日本小児科学会埼玉地方会, さいたま, 2012.12.9
223	ヒトFcεRI受容体発現調節	稲毛英介, 鈴木竜洋, 馬場洋介, 大塚宜一, 奥村 康, 小川秀興, 清水俊明	第49回日本小児アレルギー学会, 大阪, 2012.9.15
224	RNA干渉によるヒトFcεRI受容体の発現制御	稲毛英介, 西山千春, 鈴木竜洋, 笠倉和巳, 馬場洋介, 八代拓也, 大塚宜一, 原むつ子, 清水俊明	第62回日本アレルギー学会秋期学術大会, 大阪, 2012.12.1
225	ベイリー乳幼児発達検査第3版を用いた極低出生体重児フォローアップの有用性について	及川奈央, 吉川尚美, 加藤久美子, 江原佳奈, 三友聡美, 細澤麻里子, 岩崎友弘, 松永展明, 池野 充, 久田 研, 東海林宏道, 田中恭子, 清水俊明, 森 真理, 大川夏紀, 菅沼広樹	第57回日本未熟児新生児学会, 熊本, 2012.11.26
226	低出生体重児における出生時のアポ蛋白と呼吸障害の関係	大川夏紀, 菅沼広樹, 中尾彰裕, 池田奈帆, 岩崎友弘, 西崎直人, 永田 智, 東海林宏道, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.22
227	人工呼吸管理を必要とした早産児における出生時の脂質代謝の検討	大川夏紀, 菅沼広樹, 池田奈帆, 西崎直人, 永田 智, 清水俊明	第48回日本周産期・新生児医学会学術集会, 大宮, 2012.7.10

	内 容	編者・著者	掲載情報等
228	早産児における出生時のアポ蛋白と呼吸障害の関係栄養法とマグネシウムイオンの関係	大川夏紀, 菅沼広樹, 池田奈帆, 永田 智, 東海林宏道, 清水俊明	第27回日本母乳哺育学会学術集会, 東京, 2012.9.9
229	サリドマイド投与が有効であった慢性肉芽腫症 (CGD) 腸炎の1例	大林奈穂, 新井勝大, 河合利尚, 清水泰岳, 伊藤玲子, 小野寺雅史, 清水俊明, 松井陽	第12回小児 IBD 研究会, 東京, 2012.2.12
230	小児慢性肉芽腫関連腸炎の内視鏡的・組織学的検討	大林奈穂, 清水泰岳, 河合利尚, 澤新一郎, 中澤裕美子, 小野寺雅史, 中野夏子, 中澤温子, 清水俊明, 新井勝大	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.21
231	原発性硬化性胆管炎を合併した潰瘍性大腸炎の臨床的検討	大林奈穂, 新井勝大, 清水泰岳, 伊藤玲子, 清水俊明	第29回日本小児肝臓研究会, 大阪, 2012.7.13
232	術前検査を契機に診断された Wilson 病の7歳双生児例	大林奈穂, 秋本智史, 大野香奈, 原 聡, 大槻将弘, 松原知代, 大日方薫, 鈴木光幸, 清水俊明	第193回日本小児科学会千葉地方会, 千葉, 2012.9.23
233	術前検査を契機に診断された Wilson 病の7歳双生児例	大林奈穂	第22回浦安小児医療懇話会, 浦安, 2012.11.28
234	Infliximab の長期成績に関する検討	清水泰岳, 大林奈穂, 伊藤玲子, 新井勝大, 松井 陽	第12回小児 IBD 研究会, 東京, 2012.2.12
235	胆管消失症候群を合併した Stevens-Johnson 症候群の一例	斉藤真希, 田村英一郎, 伊藤建, 五味渕一三, 大林奈穂, 清水泰岳, 伊藤玲子, 新井勝大, 中澤温子, 井田博幸	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.20
236	自己免疫性肝炎 II 型の2小児例	伊藤玲子, 肥沼 幸, 大林奈穂, 清水泰岳, 新井勝大, 中澤温子, 松井 陽	第29回日本小児肝臓研究会, 大阪, 2012.7.13
237	IMPACT-3を用いた小児 IBD 患者の QOL 決定要因の検討	小椋千沙, 清水泰岳, 大林奈穂, 伊藤玲子, 新井勝大	第39回日本小児栄養消化器肝臓学会, 大阪, 2012.7.14
238	当センターの IBD 食の検討～満足度の高い食事提供をめざして	坂井里恵, 船山理恵, 高橋美恵子, 小椋千沙, 大林奈穂, 清水泰岳, 伊藤玲子, 新井勝大, 松井 陽	第29回日本小児肝臓研究会, 大阪, 2012.7.15
239	神経細胞への分化傾向を認めた先天性左眼窩内非特異的肉腫の一例	倉繁朋子, 石橋武士, 斎藤洋平, 坂口佐知, 藤村純也, 齋藤正博, 清水俊明, 近藤聡英, 下地一彰, 小原裕康	第54回日本小児血液・がん学会学術集会, 横浜, 2012.12.1
240	心室頻拍発作により発見された左室繊維腫合併 Gorlin 症候群の1例	田中 登, 福永英生, 古川岳史, 織田久之, 高橋 健, 秋元かつみ, 稀代雅彦, 清水俊明, 林 英守, 関田 学	第17回日本小児心電学研究会, 那覇, 2012.10.19
241	Li-Fraumeni 様症候群より同定されたスプライス変異 p53 の機能解析	玉一博之, 朴 今花, 櫻井直人, 岩本彰太郎, 駒田美弘, 西岡淳二, 中谷 中, 水谷修紀, 高木正稔	第54回日本小児血液・がん学会学術集会, 横浜, 2012.11.30
242	Endo-PAT2000を用いた川崎病既往成人の血管機能評価	鳥羽山寿子, 福永英生, 原田真菜, 大高正雄, 織田久之, 高橋 健, 秋元かつみ, 稀代雅彦, 清水俊明	第48回日本小児循環器学会, 京都, 2012.7.5
243	Fontan 術後の観血的指標と心エコー指標の比較	鳥羽山寿子, 瀧間浄宏, 田澤星一, 小坂由道, 高橋 健, 稀代雅彦, 清水俊明, 安河内聰, 坂本貴彦	第48回日本小児循環器学会, 京都, 2012.7.5

	内 容	編者・著者	掲載情報等
244	ムンプスウイルス性自己免疫性辺縁系脳炎の一男児例	中村明日香, 西野幸恵, 中澤ゆかり, 李 翼, 新妻隆広, 木下恵司, 安部信平, 奥村彰久, 清水俊明, 高橋幸利	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.20
245	Fontan 術後の肺血栓形成についての病理学的検討	中村明日香, 秋元かつみ, 福永英生, 大高正雄, 織田久之, 高橋 健, 稀代雅彦, 清水俊明, 川崎志保理, 古旗 淳	第48回日本小児循環器学会, 京都, 2012.7.5
246	早産・低出生体重児の末梢血におけるグルココルチコイドレセプター遺伝子メチル化の解析	中村明日香, 大槻将弘, 寒竹正人, 清水俊明	第57回日本未熟児新生児学会学術集会, 熊本, 2012.11.25
247	膀胱容量低下型夜尿症の初回 DDAVP+抗コリン薬+夜尿アラーム併用療法の有用性	村野弥生, 藤永周一郎, 渡邊常樹, 伊藤 亮, 西崎直人, 大友義之, 染谷朋之介, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.20
248	被虐待児における Amplitude-integrated EEG による脳波モニタリング	五十嵐鮎子, 奥村彰久, 齋藤雅子, 安部信平, 池野 充, 山下進太郎, 新島新一, 清水俊明	第54回日本小児神経学会総会, 札幌, 2012.5.18
249	ILAE による薬剤抵抗性てんかんの定義の妥当性の検討	五十嵐鮎子, 奥村彰久, 安部信平, 池野 充, 山下進太郎, 新島新一, 清水俊明	第46回日本てんかん学会, 東京, 2012.10.12
250	水痘罹患後の重症蜂窩織炎の1女児例	五十嵐成	葛飾区小児科医懇話会, 東京, 2012.7.28
251	マグネシウム中毒による低血圧と考えられた超低出生体重児の一例	小林真紀	第20回東部周産期研究会, 静岡, 2012.6.28
252	大動脈縮窄症を合併した右肺動脈上行大動脈起始の一例	小林真紀, 大槻将弘, 古川岳史, 田中 登, 高橋 健, 稀代雅彦, 清水俊明	第48回日本小児循環器学会, 京都, 2012.7.6
253	大動脈縮窄症を合併した右肺動脈上行大動脈起始の一例	小林真紀, 大槻将弘, 田中 登, 寒竹正人, 清水俊明	第48回日本周産期・新生児医学会学術集会, 大宮, 2012.7.9
254	イオン化 Mg 測定により母体 Mg 投与の影響を評価した超低出生体重児の一例	小林真紀, 萱沼広樹, 大川夏紀, 森 真理, 西崎直人, 永田 智, 東海林宏道, 清水俊明	第57回日本未熟児新生児学会学術集会, 熊本, 2012.11.26
255	結核疹の1例	齋藤暢知	第39回川口医師会小児科部会症例検討会, 川口, 2012.3.28
256	SLE から蛋白漏出性胃腸症を来した1例	齋藤暢知, 竹内祥子, 加藤久美子, 内藤朋巳, 福嶋 恵, 及川奈央, 藤森 誠, 大山昇一	第46回埼玉県感染免疫懇話会, さいたま, 2012.7.21
257	インフルエンザ流行期の咽頭痛に溶連菌感染症を疑っていますか?	齋藤暢知, 時田章史, 時田裕子, 鈴木光幸, 成高中之, 永田 智	第22回日本外来小児科学会年次集会, 横浜, 2012.8.26
258	胎児水腫7例の臨床的検討	櫻谷浩志, 須藤ゆう, 平出由宇, 中尾彰裕, 池田奈帆, 大川夏紀, 西崎直人, 萱沼広樹, 永田 智	第127回日本小児科学会静岡地方会, 静岡, 2012.3.3
259	重症 SDNS の年少児に対するシクロフォスファミド後のミゾリピン維持療法	櫻谷浩志, 藤永周一郎, 井上由香, 渡邊常樹, 伊藤 亮, 染谷朋之介, 大友義之, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.20

	内 容	編者・著者	掲載情報等
260	地域別にみた墜落分娩の臨床的検討 地方と都心における比較	櫻谷浩志, 松井こと子, 菅沼広樹, 小松充孝, 長谷川廉, 永田 智, 清水俊明	第26回日本小児救急医学会学術集会, 東京
261	ループス腎炎に対するタクロリムス投与による慢性腎障害の検討	櫻谷浩志, 仲川真由, 渡邊常樹, 伊藤 亮, 藤永周一郎	第47回日本小児腎臓病学会学術集会, 東京, 2012.6.29
262	法律上の性を変更したSF-1異常症の社会的女兒の1例	澤田里恵, 春名英典, 須藤ゆう, 椿原麻由子, 庄野哲夫, 工藤孝広, 飯島 恵, 清水俊明, 山高篤行, 長谷川奉延	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.22
263	Bloom 症候群簡易スクリーニング法としての末梢血白血球 Bloom 蛋白検出の試み	富田 理, 三春晶嗣, 飯島一智, 小林健一郎, 大喜多肇, 金子英雄, 清河信敬	第22回日本サイトメトリー学会, 大阪, 2012.6.29
264	白血病診断におけるフローサイトメトリーによるミエロペルオキシダーゼ測定条件の検討	富田 理, 三春晶嗣, 飯島一智, 橋本 互, 小林健一郎, 大喜多肇, 清河信敬	第22回日本サイトメトリー学会, 大阪, 2012.6.30
265	CD66c 陽性小児急性リンパ芽球性白血病の特徴	東京小児がん研究グループ TCCSG, 富田 理, 清河信敬, 三春晶嗣, 小林健一郎, 大喜多肇, 長谷川大輔, 嶋田博之, 森 鉄也, 福島 敬, 斎藤正博, 犬飼岳史, 康 勝好, 杉田完爾, 花田良二, 土田昌宏, 真部 淳, 菊地 陽, 藤本純一郎, 林 泰秀, 小原 明	第54回日本小児血液・がん学会学術集会, 横浜, 2012.12.2
266	Analysis on gene expression in childhood ALL using gene set enrichment analysis	Kiyokawa N, Iijima K, Tomita O, Kobayashi K, Okita H, Hasegawa D, Mori T, Fukushima T, Saito M, Koh K, Hanada R, Tsuchida M, Manabe A, Kikuchi A, Fujimoto J, Hayashi Y, Ohara A	第54回日本小児血液・がん学会学術集会, 横浜, 2012.12.2
267	オクトレオチドが有効であった乳び胸の一例	中尾彰裕, 菅沼広樹, 平出由宇, 須藤ゆう, 櫻谷浩志, 池田菜帆, 大川夏紀, 岩崎友弘, 西崎直人, 永田 智	伊豆小児臨床研究会, 三島, 2012.1.18
268	新生児胃破裂を起こした超低出生体重児の一例	中尾彰裕, 岩崎友弘, 平出由宇, 須藤ゆう, 櫻谷浩志, 池田菜帆, 大川夏紀, 菅沼広樹, 西崎直人, 永田 智	静岡県胎児周産期新生児臨床研究会, 静岡, 2012.2.18
269	オクトレオチドが有効であった乳び胸の一例	中尾彰裕, 菅沼広樹, 平出由宇, 須藤ゆう, 櫻谷浩志, 池田菜帆, 大川夏紀, 岩崎友弘, 西崎直人, 永田 智	静岡県東部周産期研究会, 伊豆の国市, 2012.2.23
270	インフルエンザ感染症における高感度迅速遺伝子検査の有用性	中尾彰裕, 久田 研, 坂口慶太, 辻脇篤志, 松永展明, 藤森 誠, 吉川尚美, 小松充孝, 大日方薫, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.20
271	当院で経験したマイコプラズマ肺炎の臨床経過と各種検査値の検討	中澤ゆかり, 西野幸恵, 中村明日香, 李 翼, 新妻隆広, 木下恵司	第147回日本小児科学会埼玉県地方会, さいたま, 2012.2.18
272	全国済生会病院小児科における経口食物負荷試験実施の現状およびアレルギー疾患を持つ児へのワクチン接種の実施状況	平口雪子, 吉野翔子, 下寺佐栄子, 武内治郎, 海老島優子, 大和謙二, 末広 豊, 閑野知佳, 関 博之, 伊佐早ゆかり, 内藤朋巳, 及川奈央, 中島泰子, 西浦樹理, 大山昇一	第65回済生会学会, 京都, 2012.10.14

	内 容	編者・著者	掲載情報等
273	二相性脳症の遠隔期における拡散テンソル画像	中原絵理, 池野 充, 嶋 大樹, 細澤麻里子, 安部信平, 奥村彰久, 清水俊明	第54回日本小児神経学会総会, 札幌, 2012.5.18
274	薬剤抵抗性焦点性てんかんに対するフェノバルビタール大量療法の有効性	中原絵理, 奥村彰久, 安部信平, 池野 充, 清水俊明	第46回てんかん学会, 東京, 2012.10.12
275	SGA 児の成因別にみた認知発達予後の検討	三友聡美, 田中恭子, 江原佳奈, 加藤久美子, 及川奈央, 細澤麻里子, 吉川尚美, 菅沼広樹, 久田 研, 東海林宏道, 清水俊明	第48回日本周産期・新生児医学会学術集会, 大宮, 2012.7.10
276	骨髄採取困難であり, 診断に難渋した小児 preB-ALL 例	石橋武士, 田部陽子, 藤村純也, 斎藤正博, 石井 清, 堀井 隆, 佐藤尚武, 大坂顯通	第22回日本サイトメトリー学会, 大阪, 2012.6.29
277	汎血球減少を呈してから診断確定までに約4か月を要した急性リンパ性白血病の1例	石橋武士, 藤村純也, 倉繁朋子, 斎藤洋平, 坂口佐知, 田部陽子, 斎藤正博, 清水俊明	第54回日本小児血液・がん学会学術集会, 横浜, 2012.11.30
278	当院における超重症心身障害児短期入所事業の経験	江原佳奈, 仲川真由, 五十嵐麻依子, 閑野知佳, 齊藤暢知, 内藤朋巳, 及川奈央, 中島泰子, 関 博之, 藤森 誠, 大山昇一	第49回埼玉県医学会総会, さいたま, 2012.1.22
279	今夏当院で経験した無菌性髄膜炎の原因ウイルスの分析	梅村隆輔, 岡田大吾, 江原佳奈, 仲川真由, 五十嵐麻依子, 閑野知佳, 齊藤暢知, 内藤朋巳, 中島泰子, 藤森 誠, 関 博之, 大山昇一	第147回日本小児科学会埼玉地方会, さいたま, 2012.2.18
280	非ワクチン株(血清型6C)肺炎球菌による細菌性髄膜炎の1例	鈴木愛瑠, 梅澤かおり, 江原佳奈, 仲川真由, 五十嵐麻依子, 閑野知佳, 齊藤暢知, 内藤朋巳, 中島泰子, 藤森 誠, 関 博之, 大山昇一	第147回日本小児科学会埼玉地方会, さいたま, 2012.2.18
281	被虐待児における認知機能の特徴についての検討	江原佳奈, 田中恭子, 加藤久美子, 三友聡美, 及川奈央, 細澤麻里子, 吉川尚美, 加川栄美, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.22
282	呼吸苦を主訴に受診した拡張型心筋症の1例	江原佳奈, 齊藤暢知, 内藤朋巳, 及川奈央, 中島泰子, 藤森 誠, 大山昇一	第149回日本小児科学会埼玉地方会, さいたま, 2012.9.8
283	周産期医療における多職種による心理社会的支援の試み	江原佳奈, 細澤麻里子, 吉川尚美, 東海林宏道, 田中恭子, 清水俊明, 西垣紀子, 早田典子, 伊藤智美	第57回日本未熟児新生児学会学術集会, 熊本, 2012.11.27
284	著明な黄疸と肝腫大を来した急性肝炎の2例	岡田大吾, 梅村隆輔, 江原佳奈, 仲川真由, 五十嵐麻依子, 齊藤暢知, 内藤朋巳, 中島泰子, 藤森 誠, 関 博之, 大山昇一	第148回日本小児科学会埼玉地方会, さいたま, 2012.5.27
285	脳症を併発した川崎病4歳男児例	海老原慎介, 大槻将弘, 原 聡, 小松充孝, 鈴木恭子, 中澤友幸, 大日方薫, 清水俊明	第191回日本小児科学会千葉地方会, 千葉, 2012.2.19
286	未熟児の社会的認知機能の評価: 効果的な支援のために	加藤久美子, 細澤麻里子, 田中恭子, 清水俊明	第30回日本小児心身医学会学術集会, 名古屋, 2012.9.7
287	第一・二鯉弓遺残物による感染症を起こした2例	新井喜康, 辻 未来, 松山友紀, 加藤久美子, 竹内祥子, 内藤朋巳, 齊藤暢知, 及川奈央, 藤森 誠, 大山昇一	第40回川口医師会小児科部会症例検討会, 川口, 2012.7.4

	内 容	編者・著者	掲載情報等
288	大動脈弁閉鎖不全の合併により心不全を呈した成人心中隔欠損症の5例	坂口陽平, 秋元かつみ, 福永英生, 大高正雄, 織田久之, 高橋 健, 稀代雅彦, 清水俊明, 川崎志保理	第14回日本成人先天性心疾患学会, 東京, 2012.1.14
289	出血性ショックを呈したCrohn病の1例	坂口陽平, 大島華倫, 椿原麻由子, 原田理恵子, 赤塚 整, 青柳 陽, 工藤孝広, 大塚宜一, 清水俊明	第591回日本小児科学会東京都地方会講話会, 東京, 2012.5.12
290	出血性ショックを呈したCrohn病の1例	坂口陽平, 大島華倫, 椿原麻由子, 原田理恵子, 赤塚 整, 青柳 陽, 工藤孝広, 大塚宜一, 清水俊明	第26回日本小児救急医学会学術集会, 東京, 2012.6.2
291	心室中隔欠損症にValsalva洞動脈瘤破裂を合併した成人10症例の臨床像	坂口陽平, 秋元かつみ, 福永英生, 大高正雄, 織田久之, 高橋 健, 稀代雅彦, 清水俊明, 川崎志保理, 天野 篤	第48回日本小児循環器学会, 京都, 2012.7.5
292	非伝導性心房性期外収縮の2段脈と2:1房室ブロックの鑑別が困難であった1例	坂口陽平, 齊藤敬子, 寺西絵梨, 鈴木沙耶香, 長崎澄人, 萩原佐江子, 荒井博子, 川瀬泰浩, 与田仁志	第57回日本未熟児新生児学会学術集会, 熊本, 2012.11.25
293	急速進行性の呼吸不全を呈した皮膚筋炎の1男児例	仲川真由, 江原加奈, 内藤朋巳, 閑野知佳, 五十嵐麻衣子, 中島泰子, 藤森 誠, 大山昇一	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.21
294	肉眼的血尿を主訴とした急性巣状細菌性腎炎の1例	仲川真由, 渡邊常樹, 伊藤亮, 藤永周一郎, 大友義之, 清水俊明	第47回日本小児腎臓病学会学術集会, 東京, 2012.6.29
295	当科におけるステロイド抵抗性ネフローゼ症候群 (initial non-responder) 16例の長期予後	伊藤 亮, 仲川真由, 渡邊常樹, 藤永周一郎	第47回日本小児腎臓病学会学術集会, 東京, 2012.6.29
296	難治性ステロイド依存性ネフローゼ症候群に対するリツキシマブ単回投与後のシクリスポリン/ミコフェノール酸による寛解維持効果	渡邊常樹, 仲川真由, 伊藤亮, 藤永周一郎	第47回日本小児腎臓病学会学術集会, 東京, 2012.6.29
297	遺伝子変異が確定したPelizeus-Merzbacher病の剖検例	中澤美香, 奥村彰久	第54回日本小児神経学会総会, 札幌, 2012.5
298	血清GGT値が高値を示さない小児期胆汁うっ滞症の臨床像の検討	成高中之, 鈴木光幸, 箕輪圭, 武藤晃奈, 武井 一, 入戸野博, 水落建輝, 木村昭彦, 鹿毛政義, 清水俊明	第21回日本小児胆汁酸研究, 東京, 2012.2.18
299	血清GGT値からみた胆汁酸代謝異常症および家族性肝内胆汁うっ滞症鑑別上の判断基準	成高中之, 鈴木光幸, 箕輪圭, 武藤晃奈, 武井 一, 入戸野博, 水落建輝, 木村昭彦, 鹿毛政義, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.20
300	先天性胆汁酸代謝異常症ハイリスクスクリーニングシステム-15年間の成績	成高中之, 鈴木光幸, 清水俊明, 黒澤隆夫, 飯田 隆, 宇根瑞穂, 木村昭彦, 水落建輝, 武藤晃奈, 武井 一, 入戸野博	第29回日本小児肝臓研究会, 大阪, 2012.7.13
301	インフルエンザ・RSウイルス同時検出迅速検査キットを用いたRSウイルス感染症の鑑別と臨床像の検討	成高中之, 時田裕子, 時田章史, 鈴木光幸, 齋藤暢知, 永田 智	第22回日本外来小児科学会年次集会, 横浜, 2012.8.26
302	Alagille症候群の兄妹例から学ぶこと-非典型例の診断・保因者の判断について-	成高中之, 鈴木光幸, 箕輪圭, 齋藤暢知, 入戸野博, 谷川 健, 鹿毛政義, 清水俊明	第45回武蔵野小児肝臓病懇話会, 東京, 2012.12.4

	内 容	編者・著者	掲載情報等
303	先天性胆汁酸代謝異常症ハイスクリーニング-15年の歩み-	入戸野博, 武井 一, 武藤晃奈, 叶野 篤, 成高中之, 鈴木光幸, 清水俊明, 水落建輝, 木村昭彦, 村井 毅, 藤間貞彦, 黒澤隆夫, 宇根瑞穂, 飯田 隆	第21回日本小児胆汁酸研究, 東京, 2012.2.18
304	臍炎を契機に診断された尿管管遺残症の6症例	西野幸恵, 中澤ゆかり, 中村明日香, 李 翼, 新妻隆広, 木下恵司	第49回埼玉県医学会総会, 浦和, 2012.1.22
305	意識障害が先行した腸重積症の1例	西野幸恵, 中澤ゆかり, 中村明日香, 李 翼, 新妻隆広, 木下恵司	第147回日本小児科学会埼玉県地方会, さいたま, 2012.2.18
306	ステロイドパルス療法後も不随意運動と脳波上の徐波が遷延したマイコプラズマ脳症の1例	西野幸恵, 中澤ゆかり, 中村明日香, 李 翼, 新妻隆広, 木下恵司	第25回埼玉神経懇話会, 埼玉, 2012.2.25
307	膜性増殖性糸球体腎炎(MPGN 2型)を合併したダウン症の男児	原 太一, 仲川真由, 渡邊常樹, 伊藤 亮, 村上仁彦, 藤永周一郎	第47回日本小児腎臓病学会学術集会, 東京, 2012.6.29
308	アセトアミノフェンが原因と考えられた薬剤性間質性腎炎の1例	原 太一, 山崎 晋, 池田奈帆, 中澤ゆかり, 李 翼, 新妻隆広, 木下恵司	第149回日本小児科学会埼玉地方会, 埼玉, 2012.9.8
309	核医学検査が診断に有用であった腎疾患の2例	原 太一, 山崎 晋, 池田奈帆, 李 翼, 新妻隆広, 木下恵司	第11回越谷こども医療懇話会, 越谷, 2012.11.1
310	自己免疫性膵炎の合併が疑われた小児Crohn病の1例	細井賢二, 青柳 陽, 工藤孝広, 大林奈穂, 幾瀬 圭, 神保圭佑, 藤井 徹, 大塚宜一, 永田 智, 清水俊明	第12回小児IBD研究会, 東京, 2012.2.17
311	無症候性粘血便を呈し下部消化管内視鏡検査を施行した13症例についての検討	細井賢二, 青柳 陽, 工藤孝広, 大林奈穂, 幾瀬 圭, 神保圭佑, 藤井 徹, 大塚宜一, 永田 智, 清水俊明	第39回日本小児栄養消化器肝臓学会, 大阪, 2012.7.15
312	生後の循環動態の回復により大動脈縮窄症が解除されたと考えられた双胎間症候群供血児の1例	山崎 晋, 斉藤敬子, 川瀬泰浩, 荒井博子, 水書教雄, 豊田理奈, 高橋怜奈, 朴 硯亨, 小澤 司, 与田仁志	第10回日本周産期循環管理研究会, 静岡, 2012.5.19
313	左室心筋緻密化障害の新生児発症例	山崎 晋, 斉藤敬子, 川瀬泰浩, 荒井博子, 水書教雄, 豊田理奈, 高橋怜奈, 朴 硯亨, 与田仁志	城南新生児・未熟児研究会, 東京, 2012.5.29
314	新生児期発症の左室心筋緻密化障害	山崎 晋, 斉藤敬子, 川瀬泰浩, 荒井博子, 水書教雄, 豊田理奈, 高橋怜奈, 与田仁志	第59回日本小児科学会東京都地方会講話会, 東京, 2012.6.9
315	胎児超音波検査で出生前診断した血管輪の1例	山崎 晋, 斉藤敬子, 田尾克生, 川瀬泰浩, 荒井博子, 水書教雄, 豊田理奈, 高橋怜奈, 朴 硯亨, 与田仁志	第48回日本小児放射線学会学術集会, 東京, 2012.6.29
316	初期CoAと診断された相胎間輸血症候群の供血事例	山崎 晋, 斉藤敬子, 川瀬泰浩, 荒井博子, 水書教雄, 豊田理奈, 高橋怜奈, 与田仁志	第48回日本周産期・新生児医学会学術集会, 大宮, 2012.7.10
317	Exfoliative toxinA (ETA)による重篤なブドウ球菌性熱傷様皮膚症候群を呈した新生児例	山崎 晋, 池田奈帆, 原 太一, 中澤ゆかり, 李 翼, 新妻隆広, 木下恵司	第122回埼玉県小児地方会, 埼玉, 2012.9.8

	内 容	編者・著者	掲載情報等
318	Exfoliative toxinA (ETA) による重篤なブドウ球菌性熱傷様皮膚症候群を呈した新生児例	山崎 晋, 原 太一, 山崎 晋, 池田奈帆, 李 翼, 新妻隆広, 木下恵司	第11回越谷こども医療懇話会, 越谷, 2012.11.1
319	胎児診断された先天性門脈体循環短絡症の1例	山崎 晋, 齊藤敬子, 水書教雄, 荒井博子, 川瀬泰浩, 与田仁志	第57回日本未熟児新生児学会学術集会, 熊本, 2012.11.26
320	Benign neonatal sleep myoclonus の1例	淡路敦子, 大槻将弘, 寒竹正人, 清水俊明	第48回日本周産期・新生児医学会学術集会, 大宮, 2012.7.9
321	Hib 感染により上気道閉塞をきたした深頸部膿瘍の4歳男児例	石川有希美, 原 聡, 淡路敦子, 八木澤裕美, 海老原慎介, 戸塚真紀, 田中 登, 鈴木恭子, 中澤友幸, 松原知代, 大日方薫	第16回東葛南部小児医療・保健懇話会, 市川, 2012.2.15
322	乳児期早期に発症した百日咳3例	岩崎卓朗, 横倉友諒, 原 太一, 三浦真梨子, 松村成一, 有井直人, 永田 智	第127回日本小児科学会静岡地方会, 静岡, 2012.3.3
323	脳低体温療法の現状と当科における治療例の検討	岩崎卓朗, 野村俊仁, 毎熊敦子, 辻脇篤志, 小林真紀, 森真理, 大川夏紀, 崎 直人, 菅沼広樹, 永田 智	第21回東部周産期勉強会, 静岡, 2012.10.25
324	Wilms 腫瘍の発生なく巣状糸球体硬化症に至った WAGR 症候群の一児例	小澤香菜子, 村野弥生, 染谷朋之介, 遠藤 周, 藤永周一郎, 大友義之, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.20
325	OFD1 遺伝子変異を認めた Oral-facial-Digital 症候群1型の一家族	小池良子, 吉川尚美, 石田明日香, 海野大輔, 佐藤圭子, 山下進太郎, 大友義之, 新島新一, 浦尾正彦, 長野宏史	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.21
326	無症候性粘血便で鑑別を要した小児例の検討	小池良子, 青柳 陽, 工藤孝広, 三友聡美, 安部信平, 鈴木光幸, 春名英典, 染谷朋之介, 大塚宜一, 清水俊明	第591回日本小児科学会東京都地方会講話会, 東京, 2012.5.12
327	生後の呼吸障害から診断に至った気管支原性嚢胞の1例	小島千春, 吉川尚美, 村野弥生, 松永展明, 池野 充, 久田 研, 東海林宏道, 清水俊明, 山高篤行	第595回日本小児科学会東京都地方会講話会, 東京, 2012.10.13
328	拡散テンソル画像を用いた難治頻回部分発作重積型急性脳炎の後障害の解析	嶋 泰樹, 奥村彰久, 池野 充, 安部信平, 清水俊明	第54回日本小児神経学会総会, 札幌, 2012.5.18
329	胎児期に腸管拡張像を認めた先天性クローラ下痢症の1例	杉田和也, 神保圭佑, 村野弥生, 森 真理, 松永展明, 池野 充, 久田 研, 東海林宏道, 大塚宜一, 清水俊明, 山高篤行	第589回日本小児科学会東京都地方会講話会, 東京, 2012.2.11
330	インフルエンザ・RS ウイルス同時検出迅速検査キットを用いたRS ウイルス感染症の鑑別と臨床像の検討	杉田和也, 鈴木光幸, 時田章史, 高須倫彦, 横倉友諒, 西野幸恵, 松村成一, 有井直人, 永田 智	第129回日本小児科学会静岡地方会, 静岡, 2012.11.4
331	マイコプラズマ肺炎に縦隔気腫および皮下気腫を合併した8歳女児例	竹内祥子, 安部信平, 鈴木光幸, 青柳 陽, 春名英典, 染谷朋之介, 工藤孝広, 大塚宜一, 清水俊明	第588回日本小児科学会東京都地方会講和会, 東京, 2012.1.14
332	生直後より呼吸障害を呈した気管支原性嚢胞の一例	竹内祥子, 吉川尚美, 久田 研, 清水俊明	第45回日本小児呼吸器疾患学会, 旭川, 2012.9.29
333	肺結核を発症した気管支喘息の16歳女児	竹内祥子, 松原知代, 田中沙季, 田中 登, 鈴木恭子, 大日方薫, 清水俊明	第44回日本小児感染症学会総会・学術集会, 北九州, 2012.11.25

	内 容	編者・著者	掲載情報等
334	突然の背部痛で発症した脊髄硬膜外血腫の1例	竹内祥子, 辻 未来, 松山友紀, 入江 亮, 加藤久美子, 閑野知佳, 齊藤暢知, 内藤朋巳, 及川奈央, 福嶋 恵, 藤森 誠, 大山昇一	第150回日本小児科学会埼玉地方会, さいたま, 2012.12.9
335	体重減少精査中に回虫症を疑った12歳男児例	米山俊之, 萩原俊昭, 閑野知佳, 竹内祥子, 加藤久美子, 五十嵐麻依子, 内藤朋巳, 齊藤暢知, 福嶋 恵, 及川奈央, 稲毛英介, 大山昇一	第41回川口医師会小児科部会症例検討会, 川口, 2012.12.12
336	血球貧食症候群 (HPS) を呈した重症複合型免疫不全症 (X-SCID) の2ヶ月男児	田中沙希, 三浦真梨子, 田中登, 鈴木恭子, 松原知代, 大日方薫, 清水俊明, 遠藤明史, 今井耕輔, 松尾友宏	第191回日本小児科学会千葉地方会, 千葉, 2012.2.19
337	摂食障害の管理中に心筋症を合併した21トリソミーの1例	田中沙季, 織田久之, 福永英生, 大高正雄, 高橋 健, 秋元かつみ, 稀代雅彦, 清水俊明	第590回日本小児科学会東京都地方会講話会, 東京, 2012.3.10
338	当院における有熱性尿路感染症の急性期DMSA 腎シンチグラフィの有用性の検討	水谷 亮, 鎌田彩子, 海野大輔, 小澤香菜子, 高橋里奈, 澤田里恵, 石田明日香, 吉川尚美, 佐藤圭子, 山下進太郎, 大友義之, 新島新一	第589回日本小児科学会東京都地方会講話会, 東京, 2012.2.11
339	ネフローゼ型紫斑病性腎炎に対するシクロスポリン単独療法の効果	水谷 亮, 染谷朋之介, 遠藤周, 村野弥生, 吉田 登, 齋藤真人, 大友義之, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.21
340	過去6年間ににおける血液培養陽性例の経年的検討	水谷 亮, 大日方薫, 松原知代, 中澤友幸, 鈴木恭子, 原聡, 池田奈帆, 李 翼, 新妻隆広, 木下恵司	第193回日本小児科学会千葉地方会, 千葉, 2012.9.23
341	血液培養陽性例の経年的検討: 市中病院および大学病院小児科での比較	水谷 亮, 小松充孝, 松原知代, 大日方薫, 池田奈帆, 李翼, 新妻隆広, 木下恵司, 松永展明, 久田 研, 清水俊明	第44回日本小児感染症学会総会・学術集会, 北九州, 2012.11.24
342	成長障害および低身長児における血清亜鉛値の検討	八木澤裕美, 淡路敦子, 石川有希美, 庄野哲夫, 大日方薫	第191回日本小児科学会千葉地方会, 千葉, 2012.2.19
343	成長障害および低身長児における血清亜鉛値の検討	八木澤裕美	第19回浦安小児医療懇話会, 浦安, 2012.2.22
344	成長障害および低身長児における血清亜鉛値の検討	八木澤裕美, 庄野哲夫, 東海林宏道, 大日方薫, 清水俊明	第39回日本小児栄養消化器肝臓学会, 大阪, 2012.7.15
345	成長障害および低身長児における血清亜鉛値の検討	八木澤裕美, 庄野哲夫, 東海林宏道, 大日方薫, 清水俊明	第46回日本小児内分泌学会学術集会, 大阪, 2012.9.27
346	低身長児における血清亜鉛補充の検討	八木澤裕美, 庄野哲夫, 大日方薫	第22回浦安小児医療懇話会, 浦安, 2012.11.28
347	インフリキシマブの使用により早期に寛解導入しえた小児クローン病の1例	横倉友諒, 岩崎卓朗, 原 太一, 三浦真梨子, 松村成一, 有井直人, 永田 智	伊豆小児連携臨床研究会, 静岡, 2012.2.23
348	不適切な離乳と日光浴不足により発症したビタミンD欠乏性くる病の幼児例	横倉友諒, 高須倫彦, 岩崎卓朗, 原 太一, 三浦真梨子, 松村成一, 有井直人, 永田智, 大林 治, 鈴木光幸, 時田章史	第128回日本小児科学会静岡地方会, 静岡, 2012.6.3
349	小児救急虐待症例	横倉友諒, 岩崎卓朗, 原 太一, 三浦真梨子, 松村成一, 有井直人, 永田 智	第8回静岡県小児救命救急研究会, 静岡, 2012.6.30

	内 容	編者・著者	掲載情報等
350	Real-time PCR で診断し得た新生児 Hib 髄膜炎の 1 例	横田麗菜, 中原絵里, 五十嵐成, 小野裕子, 藤井 徹, 齋藤 俊	第591回日本小児科学会東京都地方会講話会, 東京, 2012.5.12
351	致命的経過を辿ったロタウイルス胃腸炎の 1 例	大野香奈	第21回浦安小児医療懇話会, 浦安, 2012.7.25
352	呼吸器感染症を反復し肺出血をきたした 6 歳男児	大野香菜, 松原知代, 永田裕子, 原 聡, 大日方薫, 今井耕輔, 森尾友宏	第 3 回関東甲越免疫不全研究会, 東京, 2012.9.22
353	ロタウイルス関連脳症の 2 例	大野香奈, 原 聡, 鈴木恭子, 中澤友幸, 松原知代, 大日方薫	第595回日本小児科学会東京都地方会講話会, 東京, 2012.10.13
354	運動後急性腎不全と PRES を合併し, 緊急血液透析を要した腎性低尿酸血症の 1 例	谷口明德, 渡邊常樹, 伊藤亮, 藤永周一郎, 石森真吾, 貝藤裕史, 飯島一誠, 大友義之, 染谷朋之介, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.20
355	CIAS1 遺伝子のモザイク変異を認める CINCA の男児例	永田裕子	第10回千葉小児膠原病懇話会, 千葉, 2012.2.24
356	羊膜索症候群の 1 新生児例	永田裕子, 大槻将弘, 淡路敦子, 海老原慎介, 古川岳史, 寒竹正人, 松原知代, 大日方薫, 清水俊明	第36回日本小児皮膚科学会学術大会, 前橋, 2012.7.14
357	CIAS1 遺伝子のモザイク変異を認める CINCA の男児例	永田裕子, 松原知代, 寒竹正人, 大日方薫, 清水俊明, 菊地雅子, 今川友之, 横田俊平	第44回日本小児感染症学会総会・学術集会, 北九州, 2012.11.24
358	腫瘍崩壊症候群に対しラスブリカーゼを使用するも血液透析を要した急性リンパ性白血病の 1 例	八田京子, 藤村純也, 谷口明德, 石橋武士, 鮫島麗子, 倉繁朋子, 齋藤洋平, 坂口佐知, 染谷朋之介, 齋藤正博, 清水俊明	第593回日本小児科学会東京都地方会講話会, 東京, 2012.7.14
359	肺炎球菌性髄膜炎を 2 回発症した女児例	林 麻貴, 大林奈穂, 原 聡, 小松充孝, 松原知代, 大日方薫	第41回東葛小児感染免疫研究会, 東京, 2012.9.14
360	ALL 化学療法中にステロイド糖尿病を呈したミトコンドリア3243A>G 変異陽性症例	渡邊晶子, 佐竹栄一郎, 坂口公祥, 中西俊樹, 岡田周一, 緒方 勤	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.22
361	自律神経発作の診断にて意識消失を繰返した QT 延長症候群 (LQTS) の一例	渡邊晶子, 福永英生, 古川岳史, 織田久之, 高橋 健, 秋元かつみ, 稀代雅彦, 清水俊明	第596回日本小児科学会東京都地方会講話会, 東京, 2012.12.9
362	ミスコンテスト応募者における体格・体組成・健康状態に関する検討	佐藤雄一, 本田由佳, 細川モモ, 江村和世, 山下佳織, 森恵愛, 福田千晶, 宇野 薫, 福田小百合	第12回日本抗加齢医学会総会, 横浜, 2012.6.23
363	身体組成からみた栄養状態と生活習慣の関連 - 小学生高学年での検討 -	本田由佳, 鈴木光幸, 成高中之, 齋藤暢知, 箕輪 圭, 東海林宏道, 大塚宜一, 渡邊貴裕, 内藤久士, 清水俊明	第39回日本小児栄養消化器肝臓学会, 大阪, 2012.7.15
364	知的障害者の身体組成と健康課題	渡邊貴裕, 本田由佳, 橋本創一, 菅野 敦	第47回日本発達障害学会, 横浜, 2012.8.11
365	身体組成からみた栄養状態とダイエットの関連 - 小学生高学年での検討 -	本田由佳, 鈴木光幸, 東海林宏道, 細川モモ, 佐藤雄一, 渡邊貴裕, 内藤久士, 清水俊明	第31回日本思春期学会総会・学術集会, 群馬, 2012.9.1

	内 容	編者・著者	掲載情報等
その他（広報活動を含む）			
1	「頭のよい子ども」と DHA	清水俊明	ニッスイ GLOBAL, 71: 9-13
2	子どもの急性腹症	清水俊明	静岡新聞平成24年 7 月31日（夕刊）
3	小児におけるビフィズス菌の役割	清水俊明	メディカル・ビューポイント, 33: S7 腸内細菌叢よもやま話 4
4	小児食中毒	清水俊明	ドクターサロン, 56: 118-121
5	トイレットトレーニングの上手な支え方	清水俊明	Newsweek, 平成24年11月14日号
6	子どもの急性腹症	清水俊明	静岡新聞, 平成24年 7 月31日
7	乳酸菌飲料は高齢者施設入居者の感染リスクを低減する	永田 智	Medical Tribune, 4: 16
8	東日本大震災後発症の眩暈における漢方薬の使用経験とその検討	芝恵美子, 奥平智之	おけら 5号: 13-18（さきたまオケラの会）
9	うんちの量・形・タイミング	新井勝大	ひよこクラブ, 第19巻第 4 号: 163-167
10	赤ちゃんの便秘 どうする？ どうケアする？	新井勝大	ひよこクラブ, 第19巻第 6 号: 190-195
11	子どもの心と身体を応援する“プレパレーション”	田中恭子	ぐんぐん通信, イーライリリー, 5-8
12	遊びの神秘	田中恭子	Baby Kumon「子育て研究室」, 東京, 12-13
13	小児科医としてのやりがい, 神栖市の救急医療について	庄野哲夫	いばらきの地域医療, 第28号 6 月
14	嘔吐・下痢	五十嵐鮎子	こどもの健康週間パンフレット, 日本小児科学会東京都地方会
15	症例に学ぶ 医師が処方を決めるまで～小児の呼吸器感染症	松村成一, 永田 智	日経ドラッグインフォメーション第177号; 日経 BP 社, 東京: 13-16
16	身体を支える生物多様性	本田由佳	環境省自然環境計画課生物多様性施策推進室発行・編集, IkiTomo Vol.02. Summer
17	夢を叶えるための体づくり	本田由佳	「明日に架ける橋」 TOKYO FM.

麻酔科学 [麻酔科学・ペインクリニック講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Multicenter study verifying a method of noninvasive continuous cardiac output measurement using pulse wave transit time: a comparison with intermittent bolus thermodilution cardiac output	Yamada T, Tsutsui M, Sugo Y, Sato T, Akazawa T, Sato N, Yamashita K, Ishihara H, Takeda J	Anesth Analg, 2012; 115(1): 82-87
2	Effects of mirtazapine on sleep disturbance under neuropathic pain-like state	Enomoto T, Yamashita A, Torigoe K, Horiuchi H, Hirayama S, Nakahara K, Yanase M, Sakai H, Ikegami D, Nagase H, Suzuki T, Iseki M, Inada E, Narita M	Synapse, 2012; 66(6): 483-488
3	Effects of sevoflurane and propofol on pulmonary inflammatory responses during lung resection	Sugasawa Y, Yamaguchi K, Kumakura S, Murakami T, Suzuki K, Nagaoka I, Inada E	J Anesth, 2012; 26(1): 62-69
4	Risk factors for persistent pain and disability in acute to subacute sciatica caused by lumbar disk herniation after epidural injections	Morita Y, Iseki M, Yonezawa I, Nakahara D, Sakota J, Doi T, Ifuku M, Nakao A, Nakamura Y, Inada E	Juntendo Med J, 2012; 58(3): 231-237
5	Usefulness of monitoring stroke volume variations for fluid management during pediatric living-donor liver transplantation	Kasagi Y, Hashimoto M, Kasuya S, Sakamoto S, Kasahara M, Suzuki Y, Inada E	Open J Anesth, 2012; 2: 146-169
6	Pulmonary artery size as an indication for thoracoscopic repair of congenital diaphragmatic hernia in neonates	Okazaki T, Nishimura K, Koga H, Miyano G, Okawada M, Shoji H, Shimizu T, Makino S, Takeda S, Inada E, Lane GJ, Yamakata A	Pediatr Surg Int, 2012; 28(9): 883-886
7	Thoracoscopic placcation for diaphragmatic eventration in a neonate	Takahashi T, Okazaki T, Ochi T, Nisimura K, Lane GJ, Inada E, Yamataka A	Ann Thorac Caridovasc Surg, 2012 Aug 20 (Epub ahead of print)
8	Traction sutures allow endoscopic staples to be used safely during thoracoscopic pulmonary lobectomy in children weighing less than 1.5 kg	Koga H, Suzuki K, Nishimura K, Okazaki T, Lane GJ, Inada E, Yamataka A	J Laparoscopic Adv Surg Tech A, 2012 Dec 5 (Epub ahead of print)
9	A prospective randomized multicenter comparative study of BLM-240 (desflurane) versus sevoflurane in Japanese patients	Takeda J, Namiki A, Ozaki M, Fukuda K, Morita K, Kanmura Y, Yamakage M, Komatsu T, Inada E, Kawate R, Kanazawa M, Sakamoto A, Uezono S, Sato S, Nishiwaki K, Miyamoto Y, Nakatsukasa H, Yasuda N, Baxter BLM-240 Study Team	J Anesth, 2012 Dec 10 (Epub ahead of print)
10	Effects of sevoflurane and propofol on pulmonary inflammatory responses during lung resection	Sugasawa Y, Yamaguchi K, Kumakura S, Murakami T, Suzuki K, Nagaoka I	J Anesth, 2012; 26: 62-69

	内 容	編者・著者	掲載情報等
11	Genome-wide association study identifies a potent locus associated with human opioid sensitivity	Nishizawa D, Fukuda K, Kasai S, Hasegawa J, Aoki Y, Nishi A, Saita N, Koukita Y, Nagashima M, Katoh R, Satoh Y, Tagami M, Higuchi S, Ujike H, Ozaki N, Inada T, Iwata N, Sora I, Iyo M, Kondo N, Won MJ, Naruse N, Uehara-Aoyama K, Itokawa M, Koga M, Arinami T, Kaneko Y, Hayashida M, Ikeda K	Mol Psychiatry, 2012 Nov 27. doi: 10.1038/mp.2012.164 [Epub ahead of print]
12	Pulmonary Gas Embolism as a Potential Cause of Hypoxia Immediately After Cardiopulmonary Bypass	Mieda T, Hayashida M, Maruyama K, Nakagawa H, Yoshikawa H, Terao K, Imanishi H, Ariyama J, Kitamura A	J Cardiothorac Vasc Anesth, 2012 Jul 3 [Epub ahead of print]
13	The effect of light-emitting diodes on intubation with Vital View plastic laryngoscope blade during a simulated resuscitation	Maruyama K, Mieda T, Nakagawa H, Kitamura A, Hayashida M	Am J Emerg Med, 2012; 30(1): 242-244
和文原著			
1	自己血回収法と低体温麻酔により救命しえた偶発的大量出血症例	石澤みち, 松本園子, 田島圭子, 小西るり子, 光畑裕正	麻酔, 2012; 61(8): 869-871
和文総説			
1	呼吸器外科, 心臓外科における周術期疼痛管理	川越いづみ, 林田眞和	ペインクリニック, 2012(1月); 33(1): 39-48
2	遺伝子多型とオピオイド感受性 - μ -オピオイド受容体遺伝子の A118G 多型を中心に -	林田眞和, 福田謙一, 西澤大輔, 池田和隆	臨床麻酔, 2012; 36(11): 1591-1598
3	遺伝子多型が疼痛治療におけるオピオイド必要量に及ぼす影響 - μ -オピオイド受容体遺伝子の A118G 多型を中心として	林田眞和, 福田謙一, 西澤大輔, 池田和隆	Practice of Pain Management, 2012; 3: 28-31
4	アナフィラキシーショック治療の治療指針	光畑裕正	侵襲と免疫, 2012; 21(3): 113-119
5	全身麻酔中のアナフィラキシー	光畑裕正	日本臨床麻酔学会誌, 2012; 32(4): 479-487
和文著書			
1	冠動脈外科手術に対する全身麻酔	林田眞和, 稲田英一	心臓外科 Knack & Pitfalls 冠動脈外科の要点と盲点 第2版, 高本眞一, 坂田隆造(編集), 東京; 文光堂, 2012: 326-329
2	帯状疱疹の注意すべき合併症 - 総論	林田眞和	稲田英一, 林田眞和, 井関雅子(編集), 東京; 診断と治療社, 2012: 24-25
3	帯状疱疹後神経痛の治療 - 薬物療法	林田眞和	稲田英一, 林田眞和, 井関雅子(編集), 東京; 診断と治療社, 2012: 108-114
4	麻薬および類似薬	林田眞和	今日の治療薬 (2012年版), 浦部晶夫, 島田和幸, 川合眞一(編集), 東京; 南江堂, 2012: 933-948

	内 容	編者・著者	掲載情報等
5	麻酔薬	林田真和	今日の治療薬 (2012年版), 浦部晶夫, 島田和幸, 川合真一 (編集), 東京; 南江堂, 2012: 949-962
6	呼吸器合併症	柏木邦友	オペナーシング, 2012; 27(11): 1168-1186
7	局所麻酔法. 今日の治療指針2013-私はこう治療している	光畑裕正	東京; 医学書院, 2012: 98-101
8	アナフィラキシーショック患者の輸液管理. 岡元和文編: わかりやすい輸液管理 Q & A	光畑裕正	東京; 総合医学社, 2012: 104-110
9	アナフィラキシーショックの指針. 岡元和文編: 救急・集中治療最新ガイドライン2012-13	光畑裕正	東京; 総合医学社, 2012: 72-76

和文報告

1	網膜中心静脈閉塞症に対して星状神経節ブロック・高圧酸素併用療法が著効した1例	三浦邦久, 久武純枝, 志村由衣, 桑名亮輔, 石原 哲, 柳健次, 田島圭子, 石澤みち, 川越いづみ, 大見貴秀	日本臨床高気圧酸素・潜水医学会雑誌, 2012; 9(1): 33-35
2	帝王切開時 spinal hypotension, aortocaval compression の下肢血圧測定法による評価～左半側臥位 vs 子宮左方圧迫～	柏木邦友	麻酔, 2012; 61(2): 177-181
3	多発性硬化症合併妊娠2例の産科麻酔	柏木邦友	分娩と麻酔, 2012; 94: 22-4
4	アナフィラキシー	光畑裕正	Medicamnet News 3月5日号, 2012; 6-7
5	周術期肺血栓塞栓症スクリーニングにおける下肢静脈弁ポケット内血栓の検出に関する検討	小松孝行, 大澤和彦, 菊地利浩	順天堂医学, 2012; 58: 436-440

特別講演・招待講演等

1	PBLD 手術室の危機管理	光畑裕正	日本麻酔学会第59回学術集会, 神戸, 2012
---	---------------	------	--------------------------

学会発表 (国内)

1	大動脈二尖弁症例の大動脈置換術の周術期管理について	鈴木祥子, 山本牧子, 田中純哉, 工藤 治, 赤澤年正, 稲田英一	日本麻酔科学会第59回学術集会, 神戸, 2012年6月7-9日
2	低体温人工心肺中に両側の瞳孔全散大を認めた一症例	安藤 望, 菅澤佑介, 掛水真帆, 山本牧子, 工藤 治, 赤澤年正, 林田真和, 稲田英一	日本心臓血管麻酔学会第17回学術大会, 仙台, 2012年9月15, 16日
3	胸部大動脈瘤ステント留置術中の縦隔血腫を TEE で診断した1症例	山本牧子, 斎藤貴幸, 掛水真帆, 赤澤年正, 林田真和, 稲田英一	日本心臓血管麻酔学会第17回学術大会, 仙台, 2012年9月15, 16日
4	経食道心エコーが診断に有効であった大動脈弁下狭窄の一例	菅澤佑介, 山口敬介, 工藤 治, 赤澤年正, 林田真和	日本心臓血管麻酔学会第17回学術大会, 仙台, 2012年9月15, 16日
5	手術開始前に心停止を生じた肺動脈肉腫の1症例	掛水真帆, 山本牧子, 斎藤貴幸, 赤澤年正, 林田真和, 稲田英一	日本心臓血管麻酔学会第17回学術大会, 仙台, 2012年9月15, 16日
6	新生児症例に対するフォガティーカーテラを用いた片肺換気管理	鈴木祥子, 西村欣也, 稲田英一, 尾堂公彦, 菅澤佑介	日本臨床麻酔学会誌, 2012; 32(6): 5221-5221

	内 容	編者・著者	掲載情報等
7	全身麻酔下上部消化管内視鏡的剥離術におけるデクスメトミジンをを用いた術後鎮静の検討	石橋千佳, 若林彩子, 藤本鮎美, 竹内和世, 山口敬介, 稲田英一	日本麻酔科学会第59回学術集会, 神戸, 2012
8	経食道心エコーが診断に有効であった大動脈弁下狭窄の一例	菅澤佑介, 山口敬介, 工藤治, 赤澤年正, 林田真和	Cardiovascular Anesthesia, 2012; 16(Suppl): 204
9	Tonic GABA 電流と脳発達期における吸入麻酔薬の影響	安藤 望, 西村欣也, 工藤治, 大瀬善之, 稲田英一	日本麻酔科学会, 神戸, 2012年6月7-9日
10	低体温人工心肺中に両側の瞳孔全散大を認めた一症例	安藤 望, 菅澤佑輔, 掛水真帆, 山本牧子, 工藤 治, 赤澤年正, 林田真和, 稲田英一	心臓血管麻酔学会, 仙台, 2012年9月15, 16日
11	Influence of sevoflurane on tonic GABAergic inhibitions during postnatal development	Ando N, Ose Y, Inoue R, Miura M, Aosaki T, Nishimura K	神経科学学会, 名古屋, 2012年9月18-21日
12	日本人女性における32Fr 二腔気管支チューブ (DLT) の必要頻度	洪 景都, 川越いづみ, 尾堂公彦, 稲田英一	日本麻酔科学会第59回学術集会2012.6
13	呼吸器外科における胸骨正中切開法手術に対する術後鎮痛法の検討	川越いづみ, 洪 景都, 尾堂公彦, 園田清次郎, 林田真和, 稲田英一	日本麻酔科学会第59回学術集会, 2012.6
14	分離肺換気中に対側気胸を起こした胸壁軟骨肉腫切除症例	若林彩子, 川越いづみ, 洪景都, 尾堂公彦, 林田真和, 稲田英一	日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部第52回合同学術集会, 2012.9
15	肺胞蛋白症-片肺全肺洗浄とその麻酔管理-続報	遠藤美沙, 岡崎 敦, 五十嵐海原, 森島史織, 竹郷笑子, 片岡久実	日本麻酔科学会 東海・北陸支部第10回学術集会, 名古屋市, 2012.9.1
16	収縮性心膜炎に対する心膜切除術および冠動脈バイパス術の麻酔管理経験	森島史織, 遠藤美沙, 田中英文, 岡崎 敦, 酒井宏明	日本麻酔科学会 東海・北陸支部第10回学術集会, 名古屋市, 2012.9.1
17	東ブロック患者が, 周術期に完全房室ブロックとなり, 死亡に至った一例	竹郷笑子, 森島史織, 遠藤美沙, 片岡久実, 五十嵐海原, 岡崎 敦	日本麻酔科学会 東海・北陸支部第10回学術集会, 名古屋市, 2012.9.1
18	ピエール・ロバン症候群の乳児に対する口蓋形成術後, 抜管後舌下ヒダの腫脹により呼吸困難となった症例	森本栄理, 河合愛子, 神山具也	日本臨床麻酔学会第32回大会, 郡山市, 2012.11.1
19	The introduction of the patient (parturient) controlled epidural labor analgesia	柏木邦友	第1回日本産科麻酔学会, 大宮, 2012.12.8
20	妊娠高血圧症候群のペントラキサンによる評価	柏木邦友	日本妊娠高血圧学会, 長崎, 2012.9.7
21	腹腔鏡下幽門側切除では全例に胃内容液の口腔内逆流の可能性がある	柏木邦友	日本臨床麻酔科学会, 福島, 2012.11.1-3
22	頸動脈ステント留置術における心拍変動解析の有用性の検討	原 厚子, 森田善仁, 山口敬介, 稲田英一	日本麻酔科学会第59回学術集会, 神戸, 2012
23	頸動脈ステント手術における超音波ガイド下頸動脈洞神経ブロックの手技についての検討	森田善仁, 原 厚子, 井関雅子, 稲田英一	日本麻酔科学会第59回学術集会, 神戸, 2012
24	婦人科悪性腫瘍術後にコンパクトメント症候群を発症した2症例	前田浩行, 西川祥子, 熊倉誠一郎, 田邊 豊, 菊地利浩	日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部第52回学術集会, 軽井沢, 2012年9月22日
25	寛骨白蓋回転骨切り術の創部内局所麻酔薬持続注入による鎮痛法	亀田和夏子	日本麻酔科学会第59回学術集会, 神戸, 2012年6月7日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
26	側腹部斜切開症例への創部局所麻酔薬持続浸潤法の効果	柿本大輔, 前田浩行, 本間裕之, 上松舞, 田邊豊, 菊地利浩	日本麻酔科学会第59回学術集会, 神戸, 2012年6月7日
27	新生児症例に対するフォガティーカーテールを用いた片肺換気管理	鈴木祥子, 西村欣也, 稲田英一, 尾堂公彦, 菅沢祐介	日本臨床麻酔学会誌, 2012; 32(6): 5221-5221
その他 (広報活動を含む)			
1	研修医に伝えたい Do and Don't スキルトレーニング	宮崎生郎	第1回初期臨床研修医合同研修, 清水町, 2012.5.12
2	産科麻酔勉強会	柏木邦友	順天堂大学静岡病院講演会, 順天堂大学静岡病院, 2012.6.22
3	無痛分娩勉強会	柏木邦友	沖縄協同病院講演会, 沖縄協同病院, 2012.3.26
4	講演: 肺血栓塞栓症対策について	菊地利浩	順天堂大学医学部附属練馬病院医療連携フォーラム, 東京, 2012.1.19

病態解析診断学 [臨床検査医学講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Comparison of antifungal activities of Gentian Violet and Povidone-Iodine against clinical isolates of <i>Candida</i> species and other yeasts: a framework to establish topical disinfectant activities	Kondo S, Tabe Y, Yamada T, Misawa S, Oguri T, Ohsaka A, Miida T	Mycopathologia, 2012; 173(1): 21-25
2	Non-high-density lipoprotein cholesterol is a practical predictor of long-term cardiac death after coronary artery bypass grafting	Fukushima Y, Ohmura H, Mokuno H, Kajimoto K, Kasai T, Hirayama S, Miyauchi K, Miida T, Amano A, Daida H	Atherosclerosis, 2012; 221(1): 206-211
3	Anion-exchange HPLC separation of five major rabbit lipoproteins using a nonporous diethylaminoethyl-ligated gel with a perchlorate-containing eluent	Hirowatari Y, Kon M, Shimura Y, Hirayama S, Miida T	Biomed Chromatogr, 2012; 26(4): 434-440
4	Role of stromal microenvironment in nonpharmacological resistance of CML to imatinib through Lyn/CXCR4 interactions in lipid rafts	Tabé Y, Jin L, Iwabuchi K, Wang RY, Ichikawa N, Miida T, Cortes J, Andreeff M, Konopleva M	Leukemia, 2012; 26(5): 883-892
5	A multicenter study on the precision and accuracy of homogeneous assays for LDL-cholesterol: Comparison with a beta-quantification method using fresh serum obtained from non-diseased and diseased subjects	Miida T, Nishimura K, Okamura T, Hirayama S, Ohmura H, Yoshida H, Miyashita Y, Ai M, Tanaka A, Sumino H, Murakami M, Inoue I, Kayamori Y, Nakamura M, Nobori T, Miyazawa Y, Teramoto T, Yokoyama S	Atherosclerosis, 2012; 225(1): 208-215
6	Fatty liver and anti-oxidant enzyme activities along with peroxisome proliferator-activated receptors γ and α expressions in the liver of Wilson's disease	Nagasaka H, Miida T, Inui A, Inoue I, Tsukahara H, Komatsu H, Hiejima E, Fujisawa T, Yorifuji T, Hiranao KI, Okajima H, Inomata Y	Mol Genet Metab, 2012; 107(3): 542-547
7	Cholesterol sulfate induces expression of the skin barrier protein filaggrin in normal human epidermal keratinocytes through induction of ROR α	Hanyu O, Nakae H, Miida T, Higashi Y, Fuda H, Endo M, Kohjitani A, Sone H, Strott CA	Biochem Biophys Res Commun, 2012; 428(1): 99-104
8	Association between antimicrobial consumption and clinical isolates of methicillin-resistant <i>Staphylococcus aureus</i> : a 14-year study	Nakamura A, Miyake K, Misawa S, Kuno Y, Horii T, Hori S, Kondo S, Tabe Y, Ohsaka A	J Infect Chemother, 2012; 18(1): 90-95
9	Heterogeneously vancomycin-intermediate <i>Staphylococcus aureus</i> (hVISA) emerged before the clinical introduction of vancomycin in Japan: a retrospective study	Yamakawa J, Aminaka M, Okuzumi K, Kobayashi H, Katayama Y, Kondo S, Nakamura A, Oguri T, Hori S, Cui L, Ito T, Jin J, Kurosawa H, Kaneko K, Hiramatsu K	J Infect Chemother, 2012; 18(3): 406-409
英文総説			
1	Small dense LDL: An emerging risk factor for cardiovascular disease	Hirayama S, Miida T	Clin Chim Acta, 2012; 414: 215-224
2	Effects of PPAR γ Ligands on Leukemia	Tabé Y, Konopleva M, Andreeff M, Ohsaka A	PPAR Res, 2012: 4836356

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文著書			
1	WBC differentiation Procedures	Tabé Y, Satoh N, Tanaka C	Sysmex corporation scientific affairs, 2012: 1-69
和文原著			
1	自動血球分析装置 ADVIA 2021i による体腔液測定に関する検討	竹村浩之, 田部陽子, 佐藤万里子, 春日加奈子, 今門美香, 石井 清, 堀井 隆, 三井田孝, 大坂顯通	日本検査血液学会雑誌, 2012; 13(2): 176-182
2	採血後の時間経過に伴って出現する破壊細胞が白血球分画に与える影響	佐藤万里子, 石井 清, 田部陽子, 堀井 隆, 三井田孝, 大坂顯通	日本検査血液学会雑誌, 2012; 13(3): 304-310
3	インフルエンザ迅速診断キット「ラピッドテスト FLU・NEO」の検出感度と操作性に関する検討	玉井悠子, 綱嶋千里, 石井 清, 田部陽子, 堀井 隆, 大坂顯通	医療と検査機器・試薬, 2012; 5: 771-776
4	血液培養検査の24時間対応による診療支援	川上剛明, 荒井ひろみ, 大木まゆみ, 長南正佳, 三澤成毅, 田部陽子, 近藤成美, 大坂顯通	医学検査, 2012; 61(3): 523-528
5	2010年に全国72施設の臨床材料から分離された12,866株の各種抗菌薬に対する感受性サーベイランス	山口恵三, 大野 章, 石井良和, 館田一博, 岩田守弘, 秋沢宏次, 清水 力, 林 右, 賀来満夫, 國島広之, 北川美穂, 三木 誠, 川村千鶴子, 保嶋 実, 田代博美, 堀内弘子, 方山揚誠, 諏訪部章, 黒田牧子, 菊地顕次, 黒木 悟, 平山 克, 高橋俊明, 後藤孝則, 森兼啓太, 太田玲子, 中川卓夫, 森屋恭爾, 村田満, 米山彰子, 近藤成美, 三澤成毅, 関根今生, 塩谷讓司, 中山智祥, 矢越美智子, 堀内 啓, 田澤庸子, 菅野治重, 相原雅典, 山崎堅一郎, 岡本英行, 春木宏介, 矢澤淳子, 長野永子, 岡田 基, 福田安子, 五十里博美, 前崎繁文, 橋北義一, 住友みどり, 宮島栄治, 齋藤武文, 谷口信行, 菱沼 昭, 山本芳尚, 岡本友紀, 山根伸夫, 丸山 亮, 川島千恵子, 村上正巳, 四方田幸恵, 町田哲男, 尾崎由基男, 内田 幹, 馬場尚志, 杉浦康行, 近藤 好, 山田貴子, 権田秀雄, 山口育男, 赤堀利行, 上村桂一, 前川真人, 吉村 平, 中谷 中, 松島佳子, 登 勉, 藤本佳則, 浅野裕子, 森永朝美, 藤田信一, 千田靖子, 飛田征男, 山下政宣, 吉田治義, 一山 智, 岡部英俊, 重田雅代, 清水 馨, 正木浩哉, 平城 均, 中矢秀雄, 田窪孝行, 日下部正, 東山智宣, 吉多仁子, 森下 裕, 松尾収二, 河野久, 福田砂織, 佐野麗子, 湯月洋介, 池田紀男, 井戸向昌哉, 山本 剛, 木下承皓, 河野誠司, 土井正男, 渡部八重子, 清水里美, 岡三喜男, 小橋吉博, 草野展周, 藤原弘光, 室田博美, 森下奨太, 長井 篤, 森山英彦, 谷口由紀, 根ヶ山清, 村尾孝児, 宮本仁志, 杉浦哲朗, 森田珠恵, 藤 洋美, 松永 彰, 康 東天, 清祐麻紀子, 真柴晃一, 柳原克紀, 松田淳一, 河野 茂, 青木洋介, 永沢善三, 草場耕二, 平松和史, 厚川哲典, 宮之原弘晃, 佐伯裕二, 高城一郎, 岡山昭彦, 山根誠久, 仲宗根勇, レボフロキサシンサーベイランスグループ	The Japanese Journal of Antibiotics, 2012; 65(3): 181-206
6	前立腺生検後の尿中に出現する特有な形態を示す赤血球の検討	上東野誉司美, 八木靖二, 友田美穂子, 吉羽勢津子, 滝澤久暢, 奥村恵美, 三宅一徳	医学検査, 2012; 61(1): 9-13
和文総説			
1	アルツハイマー型認知症と脂質代謝	三井田孝, 平山 哲	臨床化学, 2012; 56(1): 70-74
2	健診における動脈硬化ハイリスク患者のスクリーニング検査－臨床的な意義に差があるのか？	三井田孝, 吉田 博	臨床病理, 2012; 60(4): 321-322
3	ホモジニアス法と Friedewald の式で求めた LDL-コレステロール	三井田孝, 平山 哲	臨床化学, 2012; 60 (4): 323-327
4	LDL-C 直接法の原理と問題点	三井田孝, 平山 哲	Medical Practice, 2012; 29(12): 2109-2111
5	感染症の医療安全 感染症診療における臨床検査部からの情報発信 医療安全の観点から	近藤成美, 三井田孝	臨床病理, 2012; 60(10): 1000-1005
6	インスリン抵抗性の評価検査	羽入 修, 三井田孝	Medical Technology, 2012; 40(11): 1242-1246

	内 容	編者・著者	掲載情報等
7	感染症の医療安全	メ谷直人, 三井田孝	臨床病理, 2012; 60(10): 988-989
8	【造血器腫瘍学-基礎と臨床の最新研究動向-】造血器腫瘍の基礎 発がんががん抑制の分子機構 エピジェネティックス	田部陽子	日本臨床, 2012; 70(2): 86-90
9	臨床検査のピットフォール 骨髄検査における有核細胞数と巨核球数	石井 清, 豊田久美子, 山田宏美, 田部陽子	検査と技術, 2012; 41(1): 64-67
10	【血液形態検査の標準化】血液像自動分析システムを利用した血液形態検査の標準化	堀内裕紀, 田部陽子	臨床検査, 2012; 57(2): 192-201
11	【MDS (骨髄異形成症候群)】MDS の分子生物学	田部陽子	臨床検査, 2012; 56(12): 1317-1324
12	臨床検査に基づく院内感染対策活動 順天堂医院における感染制御と臨床検査部の関わり	近藤成美	Laboratory and Clinical Practice, 2012; 30(1): 4-8
13	技術講座 統計 ROC 分析	三宅一徳	検査と技術, 2012; 40(5): 394-400
14	前立腺生検後の尿中に認められる特殊赤血球	上東野誉司美, 八木靖二, 友田美穂子, 吉羽勢津子, 滝澤久暢, 三宅一徳	検査と技術, 2012; 40(3): 243-245
15	MDS の immunophenotyping	佐藤尚武	臨床検査, 2012; 56(12): 1359-1365
16	血液検体の凝集について	増田友紀, 佐藤尚武	Medical Technology, 2012; 40(5): 557-558

和文著書

1	第5章 糖質・第6章 脂質	三井田孝	標準臨床検査学-臨床化学 第1版, 前川真人(編), 東京; 医学書院, 2012: 85-140
2	第4章 F 睪・G 血糖	三井田孝	標準臨床検査医学 第4版, 高木 康, 山田俊幸(編), 東京; 医学書院, 2012: 130-140
3	脂質代謝異常 低 LDL コレステロール血症 家族性低 β リポタンパク血症	平山 哲, 三井田孝	先天代謝異常症候群第2版 下-病因・病態研究, 診断・治療の進歩-, 東京; 日本臨床社, 2012: 112-115
4	検査データの読み方と考え方. 臨床検査のガイドライン JSLM2012 検査値アプローチ/症候/疾患	三宅一徳	日本臨床検査医学会ガイドライン作成委員会(編), 東京; 宇宙堂八木書店, 2012: 18-22
5	第106回医師国家試験問題解説書 第1版	平山 哲	医師国家試験問題解説書編集委員会(編), 東京; 医学評論社, 2012: 335, 346-347, 363-364, 400, 405
6	第19章 診断穿刺・検体採取料	佐藤尚武	最新検査・画像診断事典2012-13年版, 日本臨床検査医学会(編), 宮澤幸久, 米山彰子(監), 東京; 医学通信社, 2012: 288-301

和文症例報告

1	冠動脈, 頸動脈, 末梢動脈すべてに動脈硬化病変を認めたホモ接合体 CETP 欠損症の1例	薬師寺恵美, 綾織誠人, 池脇克則, 三井田孝	Progress in Medicine, 2012; 32(12): 2720-2727
---	---	-------------------------	---

	内 容	編者・著者	掲載情報等
和文報告			
1	全体像をつかむ	三井田孝	Medical Technology, 2012; 40(5): 461
2	新しく臨床検査専門医になった先生方へ	三井田孝	JACLaP NEWS, 2012; (115): 1
3	脂質研究のトピックス	三井田孝	生物試料分析, 2012; 35(2): 103-104
4	低線量放射線ストレス下での白血病細胞生存シグナル活性化のメカニズム	田部陽子, 金 林花	順天堂医学, 2012; 58(5): 461
5	Ⅲ 検査項目別評価 1. 生化学検査	三宅一徳	平成23年度第30回東京都衛生検査所精度管理事業報告書, 2012: 8-15
6	厚生労働科学研究費補助金医療技術実用化総合研究事業「バイオマーカー可溶性LR11による病的未分化細胞疾患の新規診断と標的治療の開発」総合研究報告書: 病的未(脱)分化細胞疾患の診断ならびに治療指針案のための基礎資料	三井田孝, 平山 哲	厚生労働科学研究費補助金医療技術実用化総合研究事業平成23年度報告書, 2012; 1-2
7	アポEリッチHDL亜分画の変動とHDLホモジニアス法の反応性との関係について	平山 哲	平成23年度科学研究費補助金基盤研究(c)22590535実績報告書(研究実績報告書), 2012; 1-4
8	LDL-C直接測定法における精度管理と標準化の検討	平山 哲	臨床化学会関東支部分科会プロジェクト研究平成23年度報告書, 2012; 1-3
9	検査項目別評価 2. 血液学的検査 2-1 血算【決算7項目】	佐藤尚武	平成23年度第30回東京都衛生検査所精度管理事業報告書, 2012; 44-59
特別講演・招待講演等			
1	脂質異常症の検査と最近の治療について	三井田孝	第22回生物試料分析学会年次学術集会, 福岡市, 2012年3月10-11日, 生物試料分析, 35(1): 39
2	診断マーカーとしての脂質検査-動脈硬化と神経障害-	三井田孝	第20回日本臨床化学会関東支部総会, 東京, 2012年6月2日
3	Automation and Standardization of Body Fluid Analysis	Tabe Y, Takemura H	中国血液体液学術セミナー, 北京市, 中国, 2012年8月21-24日
学会発表(国際)			
1	TGF- β 1 supports leukemia cell survival via negative regulation of FLI-1 transcription factor, ERK inactivation and MMP-1 secretion	Tabe Y, Jin L, Hatanaka Y, Miida T, Kornblau SM, Andreeff M, Konopleva M	54th ASH Annual Meeting, Atlanta, USA, 2012.12.8-11, Blood, 2012; 120(21): 3543
2	Molecular mechanisms of antitumor activity of the selective inhibitor of nuclear export (SINE) CRM1 antagonist KPT-185 in Mantle cell lymphoma	Tabe Y, Kojima K, Jin L, Miida T, Shacham S, Kauffman M, Andreeff M	54th ASH Annual Meeting, Atlanta, USA, 2012.12.8-11, Blood, 2012; 120(21): 2438
3	Low dose-radiation of bone marrow stromal cells supports pre-leukemic cell survival via adhesion and inflammatory signaling stimulation	Tabe Y, Jin L, Hatanaka Y, Kazuno S, Fujimura T, Matsushita H, Ueno T, Sasai K, Miida T	54th ASH Annual Meeting, Atlanta, USA, 2012.12.8-11, Blood, 2012; 120(21): 4610

	内 容	編者・著者	掲載情報等
4	Molecular mechanisms of pro-survival and differentiating function of bone marrow-derived adipocytes on acute monoclastic leukemia cells	Jin L, Konopleva M, Shikami M, Ikegami T, Kojima K, Andreeff M, Miida T, Tabe Y	54th ASH Annual Meeting, Atlanta, USA, 2012.12.8-11, Blood, 2012; 120(21): 2582
5	Analysis of dasatinib-induced molecular mechanisms of apoptosis in hypoxia-adopted CML cells utilizing quantitative proteomics technology	Tabé Y, Jin L, Iwanami H, Kazuno S, Fujimura T, Matsushita H, Ueno T, Miida T, Andreeff M, Konopleva M, Kimura S	54th ASH Annual Meeting, Atlanta, USA, 2012.12.8-11, Blood, 2012; 120(21): 2773
6	Quantification of soluble LR11/SorLA in CSF and plasma of patients with Alzheimer disease	Ikeuchi T, Hirayama S, Miida T, Tokutake T, Yajima R, Jiang M, Bujo H, Nishizawa M	ApoE, Alzheimer's disease and lipoprotein biology. Keystone, USA, 2012.2.26-3.2, Proceedings of Keystone symposia on Molecular and Cellular Biology, 2012; 78
7	The relationship between late pregnancy blood lead levels and premature rupture of membranes	Nishioka E, Yokoyama K, Matsukawa T, Kitamura F, Takeda S, Makino S, Miida T, Hirayama S, Ueno T, Uetake T	The 9th International Conference with the Global Network of WHO collaborating Centres for Nursing and Midwifery. Kobe, Japan, 2012.6.30-7.1, Program and Abstracts, 2012, 116
8	TGF- β neutralization enhances cytarabine-induced apoptosis in AML cells in the bone marrow microenvironment	Tabé Y, Jin L, Hatanaka Y, Miida T, Andreeff M, Konopleva M	12th meeting of the Asian Society of Clinical Pathology and Laboratory Medicine, Kyoto, 2012.11.29-12.1
9	Number and morphology of mesothelial cells in peritoneal dialysis effluent are potential predictive markers for advanced peritoneal dysfunction	Idei M, Tabé Y, Miyake K, Hamada C, Takemura H, Io H, Ishii K, Horii T, Tomino Y, Ohsaka A, Miida T	12th meeting of the Asian Society of Clinical Pathology and Laboratory Medicine, Kyoto, 2012.11.29-12.1
10	Performance evaluation of automated morphological analysis of erythrocytes by CellaVision DM96	Tabé Y, Maenou I, Bengtsson HI, Ishii K, Miyake K, Horiuchi Y, Idei M, Horii T, Satoh N, Miida T, Ohsaka A	XXV International Symposium on Thechnical Innovations in Laboratory Hematology, Nice, France, 2012.11.21-24
11	Analytic performances of Sysmex XE-5000, Siemens ADVIA2120i and CellaVision DM96 for counting and classifying cells of peritoneal dialysis effluent	Idei M, Tabé Y, Miyake K, Hamada C, Takemura H, Io H, Ishi K, Horii T, Tomino Y, Ohsaka A, Miida T	XXV International Symposium on Thechnical Innovations in Laboratory Hematology, Nice, France, 2012.11.21-24

学会発表 (国内)

12	低線量放射線被爆による生体微小環境内の発がん誘導機序	田部陽子, 金 林花, 畑中康人, 松下弘道, 笹井啓資, 三井田孝	第55回日本放射線影響学会第55回大会, 仙台市, 2012年9月6-8日, 日本放射線影響学会大会講演要旨集 (55回), 2012; 130
13	周産期の貧血に及ぼす血清鉄および亜鉛の影響	上野 剛, 平山 哲, 西岡笑子, 松川岳久, 堀内祐紀, 三宅一徳, 昆 美香, 牧野真太郎, 北村文彦, 竹田 省, 横山和仁, 三井田孝	第52回日本臨床化学会年次学術集会, 盛岡市2012年7月6-8日, 臨床化学, 2012; 4(Suppl.1): 206
14	血液像自動分析装置 CellaVision DM96 による体腔液中細胞分析能と悪性細胞検出能の評価	山口佳織, 竹村浩之, 上野剛, 石井 清, 堀井 隆, 春日加奈子, 中村真浩, 田部陽子, 三井田孝, 大坂顯通	第13回日本検査血液学会学術集会, 高槻市, 2012年7月28-29日, 日本検査血液学会雑誌, 2012; 13: S109

	内 容	編者・著者	掲載情報等
15	自動血球分析装置における設定基準範囲内の検体についての形態学的評価	豊田久美子, 石井 清, 竹村浩之, 前納意美子, 菊池くみ子, 大堀俊子, 石合早苗, 田部陽子, 三井田孝, 大坂顯通	第13回日本検査血液学会学術集会, 高槻市, 2012年7月28-29日, 日本検査血液学会雑誌, 2012; 13: S108
16	低酸素骨髄微小環境での白血病細胞の生存と TGF β シグナルの役割	田部陽子, 金 林花, 三井田孝	第59回日本臨床検査医学会学術集会, 京都市, 2012年11月29日-12月2日, 臨床病理, 2012; 60 補冊: 279
17	抗菌薬適正化システム構築による抗菌薬使用変化と緑膿菌の薬剤感受性の推移	近藤成美, 中村文子, 三澤成毅, 山田俊彦, 大坂顯通, 三井田孝	第59回日本臨床検査医学会学術集会, 京都市, 2012年11月29日-12月2日, 臨床病理, 2012; 60 補冊: 250
18	疑似全血ブラインド試料を用いた生化学精度管理調査-東京都衛生検査所精度管理調査における現状と問題点	三宅一徳, 三井田孝, 佐々木由紀子, 大石向江, 三栗谷久敏, 橋本秀樹, 佐藤かな子, 草野友子, 高木 康, 渡辺清明	第59回日本臨床検査医学会学術集会, 京都市, 2012年11月29日-12月2日, 臨床病理, 2012; 60 補冊: 234
19	腹膜透析排液中の中皮細胞と腹膜機能の関係	出居真由美, 田部陽子, 三宅一徳, 濱田千江子, 竹村浩之, 井尾浩章, 佐藤孝彦, 石井清, 堀井 隆, 富野康日己, 大坂顯通, 三井田孝	第59回日本臨床検査医学会学術集会, 京都市, 2012年11月29日-12月2日, 臨床病理, 2012; 60 補冊: 222
20	周産期における糖・脂質代謝動態の変動	平山 哲, 上野 剛, 西岡笑子, 松川岳久, 出居真由美, 堀内裕紀, 牧野真太郎, 北村文彦, 横山和仁, 竹田 省, 三井田孝	第59回日本臨床検査医学会学術集会, 京都市, 2012年11月29日-12月2日, 臨床病理, 2012; 60 補冊: 89
21	汎血球減少を呈してから診断確定までに約4ヵ月を要した急性リンパ性白血病の1例	石橋武士, 藤村純也, 倉繁朋子, 齊藤洋平, 坂口佐知, 田部陽子, 齋藤正博, 清水俊明	第54回日本小児血液学術集会, 横浜市, 2012年11月30日-12月2日, プログラム総会号, 2012; 315
22	フォンダパリヌクス投与時の出血性有害事象と抗 Xa 活性の関連性についての検討	由利麻衣子, 土屋浩二, 石井清, 堀井 隆, 丹羽浩一郎, 田部陽子, 射場敏明, 大坂顯通	第59回日本臨床検査医学会学術集会, 京都市, 2012年11月29日-12月2日, 臨床病理, 2012; 60 (suppl): 166
23	骨髄採取困難であり, 診断に難渋した小児 preB-ALL 例	石橋武士, 田部陽子, 藤村純也, 齋藤正博, 石井 清, 堀井 隆, 佐藤尚武, 大坂顯通	第22回日本サイトメトリー学会学術集会, 大阪市, 2012年6月29-30日, Cytometry Research, 2012; 22(suppl): 51
24	全自動血液凝固線溶測定装置による抗 Xa 活性測定能に関する基礎的検討	土屋浩二, 由利麻衣子, 平沢麻衣, 石井 清, 堀井 隆, 田部陽子, 射場敏明, 大坂顯通	第13回日本検査血液学会学術集会, 高槻市, 2012年7月28-29日, 日本検査血液学会雑誌, 2012; 13: S123
25	入院由来 Escherichia coli における新キノロン系薬耐性株の消長と抗菌薬使用	河野千晶, 中村文子, 長南正佳, 三澤成毅, 久野 豊, 堀井 隆, 近藤成美, 三宅一徳, 大坂顯通	第24回日本臨床微生物学会総会, 横浜, 2013年2月3-4日, 日本臨床微生物学雑誌, 2012; 22(4): 188
26	化学発光酵素免疫測定法を用いた甲状腺レセプター自己抗体測定試薬の基礎的検討と有用性評価	海原和己, 猪野由美子, 中山耕之介, 三宅一徳	第59回日本臨床検査医学会学術集会, 京都市, 2012年11月29日-12月2日, 臨床病理, 2012; 60 補冊: 130
27	早産児における退院時の栄養法がメタボリックシンドロームリスク因子に及ぼす影響	東海林宏道, 村野弥生, 池田奈帆, 森 麻里, 大川夏紀, 松永展明, 池野 充, 菅沼広樹, 吉川尚美, 久田 研, 清水俊明, 上野 剛	第48回日本周産期・新生児医学会総会および学術集会, さいたま市, 2012年7月8-10日, 日本周産期・新生児医学会雑誌, 2012; 48(2): 457

	内 容	編者・著者	掲載情報等
その他（広報活動を含む）			
1	脂質管理はスタチンによる LDL-C コントロールだけでよいか？冠動脈疾患における HDL の代謝異常：臨床的なマーカーと新しい治療手段	三井田孝	CVIT2012日本インターベンション治療学会学術集会，新潟市，2012年7月12-14日，プログラム・日本心血管インターベンション治療学会誌別冊 CVIT 2012抄録集，2012: 364
2	脂質関連リスクの測定とその臨床的位置づけ，LDL-C 直接法の精密性および正確性の検討	三井田孝	第44回日本動脈硬化学会総会・学術集会，福岡市2012年7月19-20日，日本動脈硬化学会総会プログラム・抄録集（44回），2012: 69
3	脂質異常症の診断と治療～スタチンから HDL 治療薬まで～	三井田孝	第1回東京生活習慣懇話会，東京，2012年1月12日
4	新ガイドラインを踏まえた脂質検査値の管理～中性脂肪測定のと条件と測定値一元化に向けた提言～	三井田孝	第2回県央地区中性脂肪研究会，三条市，2012年4月19日
5	コレステロールの ABC を学ぶ - Analysis, Basics, Clinical Significance -	三井田孝	第63回旭川脂質談話会，旭川市，2012年6月22日
6	新ガイドラインからみた脂質検査	三井田孝	第43回日本臨床化学会甲信越支部新潟分科会・新潟県臨床検査技師会生物化学分析部門臨床化学分野合同研修会，新潟市，2012年6月30日
7	CETP 欠損症と動脈硬化	三井田孝	第8回動脈硬化症例検討会，東京，2012年7月28日
8	脂質異常症の診断と治療－ガイドライン改訂で何が変わるか－	三井田孝	動脈硬化性疾患と吸収制御，新潟市，2012年9月14日
9	新ガイドラインのポイント	三井田孝	脂質異常症を考える会，新潟市，2012年9月19日
10	HDM2阻害剤のバイオマーカーとしての p53	田部陽子，小島研介	第16回日本がん分子標的治療学会，北九州市，2012年6月27-29日
11	白血病細胞の隠れ家	田部陽子	第10回日本臨床腫瘍学会学術集会ランチョンセミナー，大阪，2012年7月28日
12	教育講演 今さら聞けないバイオマーカーの感度，特異度，PPV，NPV	三宅一徳	第44回日本臨床検査自動化学会，横浜，2012年10月13日，日本臨床検査自動化学会誌，2012: 37(4): 415
13	血液学検査－血算7項目	佐藤尚武	平成23年度東京都衛生検査所精度管理講習会，東京，2012年3月12日

人体の再生・再建系

上部消化管外科学 [消化器外科学講座 (上部消化管外科学)]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Current status of primary malignant melanoma of the esophagus: clinical features, pathology, management and prognosis	Iwanuma Y, Tomita N, Amano T, Isayama F, Tsurumaru M, Hayashi T, Kajiyama Y	J Gastroenterol, 2012; 47: 21-28
2	Field Defect of Methylation Changes in Esophageal Adenocarcinomas in Patients from Japan and the United States	Nasu M, Gibson M. K, Brock M, Orita H, Li X, Herman J, Forastiere A, Kajiyama Y, Tsurumaru M	Cancer Therapy, 2012; 8: 105-108
3	A case of small bowel obstruction caused by bezoars diagnosed with double balloon enteroscopy	Saita M, Maekawa H, Sato K, Orita H, Sakurada M, Ito T, Sinjoh K, Komatsu Y, Nohara S	Case Rep Gastrointest Med, 2012; 2012: 185489
4	Intraoperative blood transfusion contributes to decreased long-term survival of patients with esophageal cancer	Komatsu Y, Orita H, Sakurada M, Maekawa H, Hoppo T, Sato K	World J Surg, 2012 Apr; 36(4): 844-850
5	Primary gastric T-cell lymphoma not associated with human T-lymphotropic virus type 1	Ito T, Sato K, Maekawa H, Sakurada M, Orita H, Wada R	Annals of Gastroenterology & Hepatology, 2012; 3(1): 141-145
6	Pathophysiological analysis and strategy for stercoral perforation of the colon	Sato K, Maekawa H, Sakurada M, Orita H, Ito T, Komatsu Y, Hirata H, Wada R	Open Journal of Gastroenterology, 2012; 2: 45-50
7	Reply to the letter to editor: Intraoperative blood transfusion contributes to decreased long-term survival of patients with esophageal cancer: the comments on regression model estimation	Komatsu Y, Orita H, Sakurada M, Maekawa H, Hoppo T, Sato K	World J Surg, 2012 Apr; 36(4): 844-850
8	Laparoscopic splenectomy for splenic sclerosing angiomatoid nodular transformation A case report	Shinjo K, Sato K, Maekawa H, Sakurada M, Orita H, Ito T, Saita M, Matsumori S, Komatsu K, Yamano M	International Journal of Case Reports and Images, 2012; 3(6): 34-37
英文総説			
1	Emerging Therapies for Esophageal Cancer	Orita H, Brock M, Sato K	Esophageal cancer: Cell and molecular biology, biomarkers, nutrition and treatment 03/2012; chapter 9
和文原著			
1	【腹腔内臓器損傷（肝を除く）の治療戦略】外傷性脾損傷に対する治療戦略 NOM 失敗例と死亡例から学ぶ	新城邦裕, 佐藤浩一, 前川博, 櫻田 陸, 折田 創, 伊藤智彰, 齋田将之, 杉本起一, 吉田悠子, 平田史子	日本腹部救急医学会雑誌 (1340-2242), 2012.11; 32(7): 1169-1173
和文総説			
1	開胸食道癌手術の進歩と展望	梶山美明, 岩沼佳見, 富田夏実, 酒井康孝, 井上裕文, 橋本貴史, 橋口忠典, 那須元美, 鶴丸昌彦	消化器外科, 2012; 35(7): 1079-1085

	内 容	編者・著者	掲載情報等
2	特集；手術助手にはこうしてほしい Ⅱ. 消化管領域 1. 食道亜全摘術— どのようにしてよい「場」をつくるか 手 術の流れと空間の理解	梶山美明, 岩沼佳見, 富田夏 実, 諫山冬実, 天野高行, 大 内一智	外科, 2012; 74(1): 26-30
3	まい・てくにつく；食道癌手術における 頸部郭清法	梶山美明	胸部外科, 2012; 65: 866-867
4	【特集】病理から：がん取扱規約の統一 化は必要ないか 本邦の独自性尊重型と なっている取扱い規約とそのコンセプト (食道癌)	日月裕司, 根本建二, 矢作直 久, 小澤壯治, 梶山美明, 河 野辰幸, 嶋田 裕, 田久保海 誉, 夏越祥次, 藤田博正, 松 原久裕, 門馬久美子	癌の臨床, 2012; 58(2): 63-69
5	特集 食道癌・胃癌切除後の再建法を見 直す—達人の選択. [達人が勧める再建 法：食道癌] 頸部手縫い吻合	岩沼佳見, 鶴丸昌彦, 梶山美 明	臨床外科, 2012; 67(12): 1380- 1384
6	急性腹膜炎. 消化器救急疾患—的確に診 断するために	酒井康孝, 富田夏実, 岩沼佳 見, 鶴丸昌彦, 梶山美明	臨床消化器内科, 2012; 27(6 月増刊): 233-237
7	食道疾患用語解説集第2版	梶山美明, 富田夏実, 諫山冬 実, 天野高行, 大内一智, 酒 井康孝, 櫛田知志, 井上裕文, 國安哲史, 玉崎秀次, 岡田治 彦, 橋本貴史, 橋口忠典, 那 須元美, 藤原大介, 野原茂男, 吉野耕平, 松森 聖, 服部友 香, 内田隆行, 北野裕巳, 柴 本峰彩子	日本食道学会, 2012年6月20日

和文著書

1	「食道がん」になりやすい人の話	佐藤浩一	健康ニュース, 第72号, 12, 学 校法人順天堂健康管理センター 編, 2012.1.1
---	-----------------	------	--

学会発表 (国内)

1	術前 DCF 療法が奏功し根治切除術を施 行した Stage IV 進行胃癌の一例	松平慎一, 柴本峰彩子, 橋口 忠典, 玉崎秀次, 國安哲史, 大内一智, 諫山冬実, 天野高 行, 富田夏実, 岩沼佳見, 鶴 丸昌彦, 梶山美明	第824回外科集談会, 東京, 2012 年3月24日
2	肝臓, 脾臓, 膵臓, 横隔膜へ浸潤を認め た巨大胃悪性リンパ腫の1切除例	上田琢也, 服部友香, 那須元 美, 岡田治彦, 酒井康孝, 大 内一智, 天野高行, 諫山冬実, 富田夏実, 岩沼佳見, 鶴丸昌 彦, 梶山美明	第824回外科集談会, 東京, 2012 年3月24日
3	局所進行胸部食道癌に対する術前化学放 射線療法の Down-staging は予後向上に 寄与するか? ~p-stage2/3 症例におけ る予後解析~	大内一智, 岩沼佳見, 富田夏 実, 天野高行, 諫山冬実, 酒 井康孝, 櫛田知志, 井上裕文, 國安哲史, 岡田治彦, 玉崎秀 次, 橋本貴史, 橋口忠典, 那 須元美, 藤原大介, 野原茂男, 吉野耕平, 服部友香, 松森 聖, 鶴丸昌彦, 梶山美明	第112回日本外科学会定期学術 集会, 幕張, 2012年4月12日
4	局所進行食道癌に対する weekly Docetaxel 併用術前化学放射線治療法の 有用性	櫛田知志, 服部友香, 松森 聖, 野原茂男, 吉野耕平, 藤 原大介, 那須元美, 橋口忠典, 岡田治彦, 玉崎秀次, 橋本貴 史, 國安哲史, 井上裕文, 大 内一智, 酒井康孝, 天野高行, 諫山冬実, 富田夏実, 岩沼佳 見, 鶴丸昌彦, 梶山美明	第112回日本外科学会定期学術 集会, 幕張, 2012年4月12日

内 容	編者・著者	掲載情報等
5 食道癌3領域リンパ節郭清手術例におけるリンパ節転移陽性症例の術後補助化学療法の検討	橋口忠典, 内田隆行, 北野裕巳, 柴本峰彩子, 松森 聖, 服部友香, 野原茂男, 吉野耕平, 藤原大介, 那須元美, 岡田治彦, 玉崎秀次, 橋本貴史, 國安哲史, 井上裕文, 酒井康孝, 大内一智, 天野高行, 諫山冬実, 富田夏実, 岩沼佳見, 鶴丸昌彦, 梶山美明	第112回日本外科学会定期学術集会, 幕張, 2012年4月12日
6 高齢者(75歳以上)食道癌に対する3領域リンパ節郭清術を伴う根治的食道切除術の検討	岩沼佳見, 富田夏実, 天野高行, 諫山冬実, 大内一智, 藤原大介, 吉野耕平, 野原茂男, 松森 聖, 服部友香, 鶴丸昌彦, 梶山美明	第112回日本外科学会定期学術集会, 幕張, 2012年4月13日
7 当科の食道癌切除例における腺癌頻度の上昇について	富田夏実, 柴本峰彩子, 北野裕巳, 服部友香, 松森 聖, 吉野耕平, 野原茂男, 藤原大介, 那須元美, 橋口忠典, 岡田治彦, 玉崎秀次, 橋本貴史, 國安哲史, 櫛田知志, 酒井康孝, 大内一智, 諫山冬実, 天野高行, 岩沼佳見, 鶴丸昌彦, 梶山美明	第112回日本外科学会定期学術集会, 幕張, 2012年4月13日
8 術前化学放射線療法により切除し得たまれな4型食道癌の一例	柴本峰彩子, 橋口忠典, 玉崎秀次, 橋本貴史, 國安哲史, 酒井康孝, 大内一智, 諫山冬実, 天野高行, 富田夏実, 岩沼佳見, 鶴丸昌彦, 梶山美明	第159回日本胸部外科学会関東甲信越地方会, 大宮, 2012年6月2日
9 食道癌内視鏡切除 pM3症例の制御不能再発症例についての検討	岩沼佳見, 富田夏実, 藤原大介, 吉野耕平, 野原茂男, 松森 聖, 服部友香, 鶴丸昌彦, 梶山美明	第66回日本食道学会学術集会, 軽井沢, 2012年6月22日
10 右開胸食道切除術～局部解剖に基づいた反回神経周囲の郭清と気管支動脈の温存について～	梶山美明	第67回日本消化器外科学会総会, 富山, 2012年7月18日
11 当科における頸部食道癌の治療方針と現状	岩沼佳見	第67回日本消化器外科学会総会, 富山, 2012年7月19日
12 サイドポプレーションとALDH発現によるスキルス胃癌の癌幹細胞解析	野原茂男, 加藤和則, 藤原大介, 桜木直也, 岩沼佳見, 柳原五吉, 梶山美明	第71回日本癌学会学術総会, 札幌, 2012年9月19日
13 3次元培養における食道扁平上皮癌の幹細胞特性	藤原大介, 加藤和則, 野原茂男, 高橋心之輔, 松原久裕, 岩沼佳見, 梶山美明	第71回日本癌学会学術総会, 札幌, 2012年9月20日
14 食道外科専門医制度の現状と将来	梶山美明	第65回日本胸部外科学会定期学術集会, 福岡, 2012年10月18日
15 蛋白漏出性胃腸症を伴った早期胃癌の1例	藤原大介, 吉野耕平, 野原茂男, 玉崎秀次, 櫛田知志, 大内一智, 天野高行, 諫山冬実, 富田夏実, 岩沼佳見, 鶴丸昌彦, 梶山美明	第74回日本臨床外科学会総会, 東京, 2012年11月29日
16 空腸を挙上して喉摘バイパス術を施行した食道癌気管浸潤の1例	松森 聖, 北野裕巳, 國安哲史, 井上裕文, 大内一智, 天野高行, 諫山冬実, 富田夏実, 岩沼佳見, 鶴丸昌彦, 梶山美明	第74回日本臨床外科学会総会, 東京, 2012年11月29日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
17	食道癌壁内転移と鑑別困難であった多発顆粒細胞腫の1例	服部友香, 内田隆行, 那須元美, 酒井康孝, 天野高行, 大内一智, 諫山冬実, 富田夏実, 岩沼佳見, 鶴丸昌彦, 梶山美明	第74回日本臨床外科学会総会, 東京, 2012年11月29日
18	Epstein-Barr Virus 関連胃癌と胃低分化型神経内分泌細胞癌を併発し食道にも2多発扁平上皮癌を認めた1例	内田隆行, 服部友香, 那須元美, 酒井康孝, 天野高行, 大内一智, 富田夏実, 諫山冬実, 岩沼佳見, 鶴丸昌彦, 梶山美明	第74回日本臨床外科学会総会, 東京, 2012年11月29日
19	十二指腸 GIST 発見を契機に診断された神経線維腫1型 (NF1型) の1例	柴本峰彩子, 富田夏実, 橋本貴史, 橋口忠典, 諫山冬実, 天野高行, 岩沼佳見, 鶴丸昌彦, 梶山美明	第74回日本臨床外科学会総会, 東京, 2012年11月29日
20	食道腺癌根治手術後に多発筋転移を来した1例	野原茂男, 吉野耕平, 藤原大介, 玉崎秀次, 櫛田知志, 諫山冬実, 天野高行, 富田夏実, 岩沼佳見, 鶴丸昌彦, 梶山美明	第74回日本臨床外科学会総会, 東京, 2012年11月30日
21	胃癌術後大動脈周囲リンパ節および頸部リンパ節転移を切除し3年間無再発生存中の1例	吉野耕平, 野原茂男, 藤原大介, 玉崎秀次, 櫛田知志, 大内一智, 天野高行, 諫山冬実, 富田夏実, 岩沼佳見, 鶴丸昌彦, 梶山美明	第74回日本臨床外科学会総会, 東京, 2012年11月30日
22	特異な形態であった胸部下部食道真性憩室の1例	北野裕巳, 松森 聖, 國安哲史, 井上裕文, 大内一智, 天野高行, 諫山冬実, 富田夏実, 岩沼佳見, 鶴丸昌彦, 梶山美明	第74回日本臨床外科学会総会, 東京, 2012年12月1日
23	腹部救急疾患における Endotoxin Activity Assay (EAA) の有用性	齋田将之, 市川亮介, 平田史子, 内田真介, 柴田英貴, 岡澤 裕, 吉田悠子, 杉本起一, 新城邦裕, 伊藤智彰, 折田 創, 櫻田 睦, 前川 博, 多田隆士, 森脇 稔, 佐藤浩一	第16回エンドトキシン血症救命治療研究会, 東京 (日本橋三井ホール), Jan 2012
24	Expressed in renal carcinoma (ERC) の新規バイオマーカーとしての検討	伊藤智彰, 平田史子, 杉本起一, 齋田将之, 新城邦裕, 櫻田 睦, 折田 創, 前川 博, 多田隆士, 森脇 稔, 佐藤浩一, 梶山美明, 阿部雅明, 樋野興夫	第84回日本胃学会, 大阪 (大阪国際会議場), 2012年2月
25	LADG における No.6 郭清について	伊藤智彰, 平田史子, 杉本起一, 齋田将之, 新城邦裕, 櫻田 睦, 折田 創, 前川 博, 多田隆士, 森脇 稔, 佐藤浩一	第2回静岡LAG有志の会, ホテルアソシア静岡, 2012年4月
26	胃癌患者における再発早期発見のモニタリングとしての ERC/Mesotherin の検討	伊藤智彰, 平田史子, 杉本起一, 齋田将之, 新城邦裕, 櫻田 睦, 折田 創, 前川 博, 多田隆士, 森脇 稔, 佐藤浩一, 梶山美明, 阿部雅明, 樋野興夫	第112回日本外科学会定期学術集, 千葉 (幕張メッセなど), 2012年4月
27	巨大柿胃石によるイレウスの1手術例	齋田将之, 前川 博, 乾 恵子, 水口このみ, 松平慎一, 平田史子, 吉田悠子, 伊古田正憲, 杉本起一, 齋田将之, 伊藤智彰, 折田 創, 櫻田 睦, 森脇 稔, 佐藤浩一	第15回静岡内視鏡外科医会, 静岡市グランシップ, 2012年2月

	内 容	編者・著者	掲載情報等
28	脂肪酸合成酵素 fatty acid synthase (FAS) の胃癌血清マーカーとしての有用性の検討	伊藤智彰, 櫻田 睦, 折田 創, 前川 博, 多田隆士, 森脇 稔, 佐藤浩一, 梶山美明, 阿部雅明, 樋野興夫	第67回日本消化器外科学会総会, 富山県民会館, 2012年7月
29	胃癌におけるメチル化定量の検討	折田 創, 伊藤智彰, 櫻田 睦, 前川 博, 森脇 稔, 和田 了, Brock M, 佐藤浩一	第20回日本消化器関連学会週間, 神戸国際展示場, 2012年10月
30	消化器癌における脂肪酸合成酵素 fatty acid synthase (FAS) の血清マーカーとしての有用性の検討	伊藤智彰, 折田 創, 櫻田 睦, 多田隆士, 前川 博, 森脇 稔, 梶山美明, 阿部雅明, 樋野興夫, 佐藤浩一	第20回日本消化器関連学会週間, 神戸国際展示場, 2012年10月
31	胃癌におけるメチル化定量の検討	折田 創, 伊藤智彰, 櫻田 睦, 前川 博, 和田 了, Brock M, 佐藤浩一	第61回静岡県癌治療研究会, ニッセイ静岡駅前ビル, 2012年10月
32	十二指腸壁内転移を伴う胃癌の1切除例	伊藤智彰, 水口このみ, 松平慎一, 平田史子, 吉田悠子, 伊古田正憲, 杉本起一, 斎田将之, 折田 創, 櫻田 睦, 多田隆士, 前川 博, 森脇 稔, 佐藤浩一, 和田 了	第74回日本外科臨床学会総会, 京王プラザホテル, 2012年11月
33	進行再発胃癌における CHFR 遺伝子メチル化発現の検討	折田 創, 伊藤智彰, 櫻田 睦, 前川 博, 森脇 稔, 和田 了, 飯島克順, Brock M, 佐藤浩一	第74回日本外科臨床学会総会, 京王プラザホテル, 2012年11月
34	超高齢者胃癌に対する腹腔鏡下幽門側胃切除術の検討	李 慶文, 福永正氣, 菅野雅彦, 永仮邦彦, 須田 健, 飯田義人, 吉川征一郎, 大内昌和, 勝野剛太郎, 伊藤嘉智, 平崎憲範, 徳田恵美, 呉 一真, 東 大輔	第67回日本消化器外科学会総会, 富山, 7月19日
35	パネルディスカッション<上部消化管癌に対する鏡視下手術の長期成績>:胃癌に対する腹腔鏡下幽門側胃切除術の長期成績	李 慶文, 福永正氣, 菅野雅彦, 永仮邦彦, 須田 健, 飯田義人, 吉川征一郎, 大内昌和, 勝野剛太郎, 伊藤嘉智, 平崎憲範, 徳田恵美, 呉 一真, 東 大輔	第20回日本消化器関連学会(JDDW), 神戸, 10月12日
36	シンポジウム<進行胃癌の治療戦略(腹腔鏡下手術の役割)>:進行胃癌に対する腹腔鏡下周門側胃切除術の検討	李 慶文, 福永正氣, 菅野雅彦, 永仮邦彦, 須田 健, 飯田義人, 吉川征一郎, 大内昌和, 勝野剛太郎, 伊藤嘉智, 平崎憲範, 徳田恵美, 呉 一真, 東 大輔	第74回日本臨床外科学会総会, 東京, 11月30日
37	進行胃癌に対する腹腔鏡下幽門側胃切除術の検討	李 慶文, 福永正氣, 菅野雅彦, 永仮邦彦, 須田 健, 飯田義人, 吉川征一郎, 大内昌和, 勝野剛太郎, 伊藤嘉智, 平崎憲範, 徳田恵美, 呉 一真, 東 大輔	第25回日本内視鏡外科学会総会, 横浜, 12月8日
38	腹腔鏡下幽門側胃切除術における Billroth-I 法再建: HDST からデルタ吻合へ	李 慶文	Lap-Gastrectomy 東京ベイ 若手の会, 浦安, 3月31日
その他 (広報活動を含む)			
1	特別講演 1 「外科医が求める癌研究のニューウエーブ」	梶山美明	第5回お茶の水消化器セミナー, 座長, 東京, 2012年1月21日
2	食道がん外科手術 5年生存率が最も高い専門医による外科手術, がんに克つ!	梶山美明	別冊宝島1839号, 108, 2012年2月19日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
3	一般演題7 <自己フィブリン糊の使ほか>	梶山美明	第25回日本自己血輸血学会学術総会, 座長, 東京, 2012年3月3日
4	食道癌. 手術数でわかるいい病院 全国&地方別データブック	鶴丸昌彦, 梶山美明	週間朝日MOOK, 188-189, 2012年3月10日
5	食道がん内視鏡治療. 手術数でわかるいい病院 全国&地方別データブック	富田夏実, 橋本貴史	週間朝日MOOK, 198-199, 2012年3月10日
6	胃がん手術. 手術数でわかるいい病院 全国&地方別データブック	梶山美明, 岩沼佳見	週間朝日MOOK, 230-231, 2012年3月10日
7	胃がん内視鏡治療. 手術数でわかるいい病院 全国&地方別データブック	松本健史, 富田夏実	週間朝日MOOK, 244-245, 2012年3月10日
8	胃・十二指腸1	富田夏実	第824回外科集談会, 座長, 東京, 2012年3月24日
9	シンポジウム1 治療方針の決定とチーム医療の役割, 食道がん 治療方針の決定とチーム医療の役割	岩沼佳見	第12回オンコロジーセミナー, 東京, 2012年3月31日
10	ワークショップ(12)「食道癌の補助療法効果判定予測に関する諸問題」	梶山美明	第112回日本外科学会定期学術集会, 司会, 幕張, 2012年4月14日
11	食道癌に対する集学的治療～精度の高い手術と外来化学放射線治療～	梶山美明	第9回備後上部消化管疾患研究会, 福山, 2012年4月27日
12	まずはここから! 消化器外科ナーシングの基本理解	梶山美明	第29回消化器外科看護セミナー, 京都, 2012年5月12日
13	食道癌に対する集学的治療～精度の高い手術と外来化学放射線治療～	梶山美明	千葉消化管腫瘍セミナー, 千葉, 2012年5月18日
14	まずはここから! 消化器外科ナーシングの基本理解	梶山美明	第29回消化器外科看護セミナー, 横浜, 2012年6月16日
15	中村勘三郎 食道がん	鶴丸昌彦	テレビ朝日「モーニングバード」, 2012年6月19日
16	中村勘三郎 食道がん	鶴丸昌彦	日本テレビ「スッキリ!」, 2012年6月19日
17	ポスターセッション20 食道癌・再発I	岩沼佳見	第66回日本食道学会学術集会, 座長, 軽井沢, 2012年6月21日
18	招聘講演 Prof. Simon Law: Fifty years of esophageal cancer surgery-Progress and innovation Experience from The University of Hong Kong	鶴丸昌彦	第66回日本食道学会学術集会, 司会, 軽井沢, 2012年6月22日
19	ビデオシンポジウム「食道疾患; 最良の手術とは」	梶山美明	第66回日本食道学会学術集会, 司会, 軽井沢, 2012年6月22日
20	(1) 胃がん・食道がん編「切るか切らないか, それの問題だ」名医が語る「私が受けたガン治療」	鶴丸昌彦	週刊文春, 2012年6月28日
21	講演1「ピロリ菌と胃がん」	鶴丸昌彦	第9回順天堂医学部附属順天堂医院がん治療センター 市民公開講座, 座長, 東京, 2012年6月30日
22	最近の手術	梶山美明	第15回東京消化器手術懇話会, 当番世話人, 東京, 2012年7月10日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
23	教育ビデオシンポジウム1 (食道)	鶴丸昌彦	第67回日本消化器外科学会総会, 座長, 富山, 2012年7月18日
24	要望演題 RS50 食道癌の周術期管理・特にハイリスク症例について	梶山美明	第67回日本消化器外科学会総会, 司会, 富山, 2012年7月20日
25	消化管疾患と治療	鶴丸昌彦	社会保険支払基金研修会, 東京, 2012年9月7日
26	日本が誇る34人のゴッドハンド外科医	梶山美明	週間ポスト, 54, 2012年9月14日
27	シンポジウム (食道) 「進行食道癌の手術手技」	梶山美明	第65回日本胸部外科学会定期学術集会, 座長, 福岡, 2012年10月19日
28	食道癌の外科治療	鶴丸昌彦	第2回県南胃食道癌研究会, 特別講演, 埼玉, 2012年11月20日
29	総会特別企画ビデオ「名人が見せる手術シリーズ」日本の食道癌手術を鏡視下でよりよい術後QOLを目指して	鶴丸昌彦	第74回日本臨床外科学会総会, 司会, 東京, 2012年11月30日
30	シンポジウム11「表在性 (MM/SM1) 食道癌に対する治療戦略」	梶山美明	第74回日本臨床外科学会総会, 司会, 東京, 2012年11月30日
31	総会特別企画7「君も外科医だ! レジデント・医学生ハンズオンセミナー」	梶山美明	第74回日本臨床外科学会総会, レクチャー, 東京, 2012年12月1日
32	講演1「がんは遺伝するのか?」～自分や家族の遺伝的ながんリスクを正しく知って, 早期発見早期治療に役立てよう～	鶴丸昌彦	第10回順天堂医学部附属順天堂医院がん治療センター 市民公開講座, 座長, 東京, 2012年12月15日
33	「大腸癌の最新化学療法」-アプレピタントの使用経験を含めて-癌研有明病院消化器内科化学療法担当部長水沼信之先生	佐藤浩一: 開会挨拶, 座長	静岡県東部地区 CINV 研究会～プロイメント発売記念～, 三島プラザホテル, 2012年1月
34	第12回術後管理フォーラム	佐藤浩一: 開会の辞	ホテルアソシア静岡, 2012年1月
35	「膵・消化管神経内分泌腫瘍の診断と治療の今後～講演を振り返って～」膵・消化管神経内分泌腫瘍フォーラム～アフィニートル・サンドスタチン適応拡大記念講演	佐藤浩一: Closing lecture	三島プラザホテル, 2012年2月
36	第2回静岡県東部胃癌診療研究会	佐藤浩一: 閉会の辞	沼津リバーサイドホテル, 2012年2月
37	XELOX 術後補助化学療法適応拡大記念講演会, 特別講演静岡県立静岡がんセンター消化器内科医長山崎健太郎先生	佐藤浩一: 特別講演座長	大腸癌術後補助化学療法における XELOX 療法の位置づけ, 三島プラザホテル, 2012年2月
38	下田賀茂エリア病院連携ミーティング	佐藤浩一: 開会・閉会挨拶	賀茂医師会館会議室, 2012年4月
39	下田賀茂エリア病院連携ミーティング「胃癌治療の温故知新」	折田 創: 特別講演	賀茂医師会館会議室, 2012年4月
40	口腔ケア研究会 静岡県立静岡がんセンター歯科口腔外科部長太田洋二郎先生	佐藤浩一: 特別講演座長	がん治療による口腔粘膜炎と顎骨壊死のマネージメント, 沼津リバーサイドホテル, 2012年8月
41	第3回静岡県東部胃癌診療研究会	佐藤浩一: 開会の辞	沼津リバーサイドホテル, 2012年9月

	内 容	編者・著者	掲載情報等
42	Chugai colorectal cancer symposium in Izu	佐藤浩一：開会挨拶	ホテルサンバレー伊豆長岡「富士見」, 2012年9月
43	静岡県東部大腸がんセミナー 特別講演 岐阜大学大学院腫瘍制御学講座教授吉田和弘先生	佐藤浩一：特別講演座長	最新の大腸癌化学療法について, 三島プラザホテル, 2012年10月
44	第10回静岡県東部 GIST 研究会 特別講演 2 岐阜大学大学院腫瘍制御学講座教授吉田和弘先生	佐藤浩一：特別講演座長	GIST 治療の up-to-date, 三島プラザホテル, 2012年11月
45	第74回日本臨床外科学会総会 一般口演 食道（悪性） 7	佐藤浩一：座長	京王プラザホテル, 2012年11月

下部消化管外科学 [消化器外科学講座 (下部消化管外科学)]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Plasmin inhibitor reduces T-cell lymphoid tumor growth by suppressing matrix metalloproteinase-9-dependent CD11b ⁺ /F4/80 ⁺ myeloid cell recruitment	Ishihara M, Nishida C, Tashiro Y, Gritli I, Rosenkvist J, Koizumi M, Okaji Y, Yamamoto R, Yagita H, Okumura K, Nishikori M, Wanaka K, Tsuda Y, Okada Y, Nakauchi H, Heissig B, Hattori K	Leukemia, 2012; 26: 332-339
2	Plasminogen deficiency attenuates post-natal erythropoiesis in male C57BL/6 mice through decreased activity of the LH-testosterone axis	Okaji Y, Tashiro Y, Gritli I, Nishida C, Sato A, Ueno Y, Del Canto Gonzalez S, Ohki-Koizumi M, Akiyama H, Nakauchi H, Hattori K, Heissig B	Exp Hematol, 2012; 40: 143-154
3	New functions of the fibrinolytic system in bone marrow cell-driven angiogenesis	Heissig B, Ohki-Koizumi M, Tashiro Y, Gritli I, Sato-Kusubata K, Hattori K	Int J Hematol, 2012; 95: 131-137
4	MT1-MMP plays a critical role in hematopoiesis by regulating HIF-mediated chemokine/cytokine gene transcription within niche cells	Nishida C, Kusubata K, Tashiro Y, Gritli I, Sato A, Ohki-Koizumi M, Morita Y, Nagano M, Sakamoto T, Koshikawa N, Kuchimaru T, Kizaka-Kondoh S, Seiki M, Nakauchi H, Heissig B, Hattori K	Blood, 2012; 119: 5405-5416
5	Inhibition of PAI-1 induces neutrophil-driven neoangiogenesis and promotes tissue regeneration via production of angiocrine factors in mice	Tashiro Y, Nishida C, Sato-Kusubata K, Ohki-Koizumi M, Ishihara M, Sato A, Gritli I, Komiyama H, Sato Y, Dan T, Miyata T, Okumura K, Tomiki Y, Sakamoto K, Nakauchi H, Heissig B, Hattori K	Blood, 2012; 119: 6382-6393
6	Short-term outcomes of laparoscopic intersphincteric resection from a phase II trial to evaluate laparoscopic surgery for stage 0/ I rectal cancer: Japan Society of Laparoscopic Colorectal Surgery Lap RC	Fujii S, Yamamoto S, Ito M, Yamaguchi S, Sakamoto K, Kinugasa Y, Kokuba Y, Okuda J, Yoshimura K, Watanabe M	Surg Endosc, 2012; 26: 3067-3067
7	Unroofing technique for endoscopic resection of a large colonic lipoma	Sugimoto K, Sato K, Maekawa H, Sakurada M, Orita H, Ito T, Saita M, Ikota M, Yoshida Y, Yamano M	Case Rep Gastroenterol, 2012; 6: 557-562
8	Analysis of the efficacy of direct hemoperfusion with polymyxin B-immobilized fiber (PMX-DHP) according to the prognostic factors in patients with colorectal perforation	Sugimoto K, Sato K, Maekawa H, Sakurada M, Orita H, Ito T, Sakamoto K	Surg Today, Epub 2012 Nov 6
9	Multiple carcinoid tumors of the small intestine preoperatively diagnosed by double-balloon endoscopy	Lee SY, Tomoyoshi S, Haga K, Sasaki H, Ogata C, Nomura O, Fukuo Y, Abe W, Osada T, Nagahara A, Ogihara T, Kamiyama H, Sakamoto K, Watanabe S	Med Sci Monit, 2012; 18: CS109-112

	内 容	編者・著者	掲載情報等
10	Analysis of the effects of alleviating adverse events and improving completion in colorectal cancer patients with postoperative adjuvant chemotherapy with PSK	Sugimoto K, Takahashi R, Ishiyama S, Hata M, Kamiyama H, Komiyama H, Takahashi M, Kojima Y, Goto M, Sengoku H, Tomiki Y, Sakamoto K	順天堂医学, 2012; 58: 422-430
11	Glasgow Prognostic Score (GPS) as a prognostic factor in patients undergoing curative surgery for colorectal cancer	Sugimoto K, Komiyama H, Kojima Y, Goto M, Tomiki Y, Sakamoto K	Dig Surg, 2012; 29: 503-509

和文原著

1	大腸 ESD の導入は腺腫, M 癌の手術を減らす	富木裕一, 河合雅也, 嵩原一裕, 田代良彦, 宗像慎也, 永易希一, 丹羽浩一郎, 秦政輝, 小見山博光, 坂本一博	日本外科系連合学会誌, 2012; 37: 917-923
2	共用試験の成績は卒業試験と相関するのか?	富木裕一, 檀原 高, 岡田隆夫, 西塚雅子, 建部一夫, 鈴木 勉, 清水俊明	順天堂医学, 2012; 58: 431-435
3	盲腸癌による成人腸重積症の 1 例 - 大腸癌による腸重積症の本邦報告例の検討 -	高橋里奈, 永易希一, 石山隼, 杉本起一, 神山博彦, 柳沼行宏, 小島 豊, 仙石博信, 富木裕一, 坂本一博	日本外科系連合学会誌, 2012; 37: 287-291
4	切除範囲の決定に術前 mapping biopsy が有用であった pagetoid spread を伴った肛門管癌の 1 例	永易希一, 丹羽浩一郎, 杉本起一, 秦 政輝, 神山博彦, 高橋 玄, 小島 豊, 五藤倫敏, 富木裕一, 坂本一博	日本外科系連合学会誌, 2012; 37: 1003-1008
5	自然脱落したと考えられた S 状結腸ポリープの 1 例	丹羽浩一郎, 河合雅也, 嵩原一裕, 田代良彦, 宗像慎也, 永易希一, 秦 政輝, 神山博彦, 高橋 玄, 柳沼行宏, 小島 豊, 五藤倫敏, 奥澤淳司, 富木裕一, 坂本一博, 大川信彦	Progress of Digestive Endoscopy, 2012; 81: 136-137
6	内視鏡的乳頭括約筋切開術後に発生し, 開腹術中に診断された胆石イレウスの 1 例	青木 順, 伊藤智彰, 新城邦裕, 櫻田 睦, 折田 創, 前川 博, 森脇 稔, 佐藤浩一	日本腹部救急医学会雑誌, 2012; 32: 815-818
7	内視鏡室の紹介, 順天堂大学医学部静岡病院	櫻田 睦, 佐藤浩一	Gastroenterological Endoscopy, 2012; 54: 1883-1885
8	下部消化管穿孔, 汎発性腹膜炎の対する長時間 PMX-DHP の検討	櫻田 睦, 内田真介, 平田史子, 柴田英貴, 市川亮介, 岡澤 裕, 吉田悠子, 杉本起一, 斎田将之, 新城邦裕, 伊藤智彰, 折田 創, 多田隆士, 前川 博, 森脇 稔, 佐藤浩一	エンドトキシン血症救命治療研究会誌, 2012; 16: 179-185
9	錠剤型腸管洗浄剤 (ビジクリア®) で腎不全を併発したと考えられる上行結腸癌の 1 例	菅野雅彦, 福永正氣, 永仮邦彦, 李 慶文	日本外科系連合学会雑誌, 2012; 37: 303-308
10	多発肝膿瘍をきたした進行性胃癌の 1 例	菅野雅彦, 福永正氣, 平崎憲範, 伊藤嘉智, 大内昌和, 李慶文	日本臨床外科学会雑誌, 2012; 73: 2549-2554
11	結腸亜全摘手術により救命しえた劇症型偽膜性大腸炎の 1 例	青木 順, 宮野省三, 町田理夫, 北畠俊顕, 藤澤 稔, 児島邦明	手術, 2012; 66: 1801-1804

和文総説

1	臨床技能教育の現況と今後の課題	富木裕一	順天堂医学, 2012; 58: 27-31
---	-----------------	------	------------------------

	内 容	編者・著者	掲載情報等
2	【Emergency surgery】大腸穿孔に対する手術	小島 豊, 河合雅也, 丹羽浩一郎, 杉本起一, 富木裕一, 坂本一博	手術, 2012; 66: 947-952
3	【下部消化管粘膜下腫瘍の診断と治療】子宮内膜症の診断・治療	小島 豊, 秦 政輝, 高橋 玄, 五藤倫敏, 富木裕一, 坂本一博	臨床消化器内科, 2012; 27: 1127-1130
4	写真とイラストで必須術式の流れ & 看護テクニックがまるわかり! 消化器外科 開腹術・内視鏡手術完全マニュアル (第1章) 消化器外科手術の基礎知識消化器外科手術に必要な機能解剖	大内昌和, 福永正氣, 津村秀憲, 李 慶文, 菅野雅彦, 永坂邦彦, 伊藤嘉智, 平崎憲範	オペナーシング秋季増刊, 2012: 60-62
和文著書			
1	第106回医師国家試験問題解説	富木裕一, 他	東京; メディクメディア社, 2012
和文報告			
1	Stop the 大腸がん	富木裕一	順天堂医学, 2012; 58: 69-71
2	医学部学生の正課授業としての第28回日本医学会総会2011東京への参加 -平成23年度 M2~M6学会体験実習報告-	西塚雅子, 石井裕子, 鈴木 勉, 富木裕一, 建部一夫, 酒井理恵, 岡田隆夫, 檀原 高	順天堂医学, 2012; 58: 340-343
3	これから求められる卒前医学教育と大学院教育および臨床研修のあり方 -平成23年度順天堂医学教育・卒後教育ワークショップ報告-	檀原 高, 長岡 功, 西塚雅子, 清水俊明, 建部一夫, 村上 晶, 櫻井 隆, 富木裕一, 村山 尚, 宇賀貴紀, 奈良武司, 月澤美代子, 込山悦子, 大友義之, 和久本芳彰, 染谷明正, 鈴木祐介, 高久智生, 染谷朋之助, 住吉正孝, 鈴木 勉, 伊藤嘉章, 渡邊徹雄, 高崎 覚, 岡島勝信, 磯部 豊, 新井 一, 木南英紀	順天堂医学, 2012; 58: 248-255
学会発表 (国際)			
1	Study on the efficacy of daikenchuto (DKT) on bowel motility after laparoscopic resection of colorectal cancer	Kojima Y, Kawai M, Nagayasu K, Hata M, Yaginuma Y, Goto M, Sengoku H, Okuzawa A, Tomiki Y, Sakamoto K	25th ISUCRS, Bologna, Italy, Jun 26 2012
2	Utility of Circumferential Subcuticular Wound Approximation for Stoma Closure in Our Institution	Hata M, Nagayasu K, Ishiyama S, Sugimoto K, Yaginuma Y, Kojima Y, Goto M, Sengoku H, Tomiki Y, Sakamoto K	25th ISUCRS, Bologna, Italy, Jun 26 2012
3	Influence of obesity on outcome of laparoscopic colectomy for colorectal cancer	Sakamoto K, Kawai M, Takehara K, Munakata S, Ishiyama S, Sugimoto K, Hata M, Goto M, Tomiki Y	25th ISUCRS, Bologna, Italy, Jun 26 2012
4	Current state and short-term outcomes of laparoscopic surgery for rectal cancer	Yaginuma Y, Tashiro Y, Niwa K, Hata M, Takahashi M, Kojima Y, Goto M, Tomiki Y, Sakamoto K	25th ISUCRS, Bologna, Italy, Jun 26 2012
5	Evaluation of anastomotic leakage after laparoscopic rectal resection	Kojima Y, Sakamoto K, Tomiki Y, Goto M, Takahashi M, Hata M, Nagayasu K, Niwa K, Takehara K, Kawai M, Okazawa Y, Takahashi R	13rd Korea-Japan-China Colorectal Cancer Symposium, Soul, Korea, Sep 9 2012

	内 容	編 者・著 者	掲 載 情 報 等
6	A case of sigmoid colon cancer performed radical resection after preoperative chemotherapy	Kawai M, Aoki J, Okazawa Y, Takahashi R, Mizukoshi K, Munakata S, Takehara K, Tashiro Y, Nagayasu K, Niwa K, Ishiyama S, Sugimoto K, Hata M, Kamiyama H, Komiyama H, Yaginuma Y, Takahashi M, Kojima Y, Goto M, Okuzawa A, Tomiki Y, Sakamoto K	13rd Korea-Japan-China Colorectal Cancer Symposium, Seoul, Korea, Sep 9 2012
7	Seven patients with simultaneous ovarian metastasis from colorectal cancer	Takehara K, Aoki J, Okazawa Y, Takahashi R, Mizukoshi K, Kawai M, Munakata S, Tashiro Y, Nagayasu K, Niwa K, Ishiyama S, Sugimoto K, Hata M, Kamiyama H, Komiyama H, Yaginuma Y, Takahashi M, Kojima Y, Goto M, Okuzawa A, Tomiki Y, Sakamoto K	13rd Korea-Japan-China Colorectal Cancer Symposium, Seoul, Korea, Sep 9 2012
8	Expression of fatty acid synthase (FAS) in pancreatic ductal adenocarcinoma, its clinicopathological significance	Maekawa H, Sato K, Orita H, Sakurada M, Ito T, Ikota M, Sugimoto K, Saita M, Wada R	International symposium on pancreas cancer 2012 in Kyoto Poster presentation, Kyoto, Japan, Oct 2012
9	Long term results of laparoscopic surgery on rectal cancer in a single institution	Ouchi M	20th EAES, Brussels, Belgium, Jun 2012
10	Comparison of small bowel obstruction	Honjou K, Kawano F, Fujita S, Tsukamoto R, Naito S, Hasegawa Y, Ishiyama S, Miyano S, Machida M, Kitabatake T, Fujisawa M, Kojima K	22nd IASGO, Bangkok, Thailand, Dec 2012
学会発表 (国内)			
11	大腸イレウスによる右側結腸に穿孔・漿膜損傷をきたした4症例	小島 豊, 宗像慎也, 丹羽浩一郎, 秦 政輝, 神山博彦, 高橋 玄, 柳沼行宏, 五藤倫敏, 富木裕一, 坂本一博, 市川純二	第48回日本腹部救急医学会総会, 石川, 2012年3月14日
12	ステロイドパルス後の直腸穿孔および術後に人工肛門が脱落した症例	平林健一, 永易希一, 秦 政輝, 小島 豊, 五藤倫敏, 仙石博信, 富木裕一, 坂本一博	第48回日本腹部救急医学会総会, 石川, 2012年3月14日
13	特発性大腸穿孔を短期間に2回発症したSLEの1例	茂木俊介, 丹羽浩一郎, 石山 隼, 秦 政輝, 高橋 玄, 五藤倫敏, 坂本一博	第48回日本腹部救急医学会総会, 石川, 2012年3月14日
14	二次性アミロイドーシスに合併した消化管穿孔の1例	松平慎一, 河合雅也, 髙原一裕, 宗像慎也, 永易希一, 丹羽浩一郎, 秦 政輝, 神山博彦, 高橋 玄, 柳沼行宏, 小島 豊, 五藤倫敏, 仙石博信, 奥澤淳司, 富木裕一, 坂本一博	第48回日本腹部救急医学会総会, 石川, 2012年3月14日

内 容	編者・著者	掲載情報等
15 難治性筋膜下膿瘍にシートドレナージが有効であった1例	五藤倫敏, 河合雅也, 髙原一裕, 田代良彦, 永易希一, 丹羽浩一郎, 石山 隼, 杉本起一, 秦 政輝, 神山博彦, 小見山博光, 高橋 玄, 柳沼行宏, 小島 豊, 仙石博信, 奥澤淳司, 富木裕一, 坂本一博	第48回日本腹部救急医学会総会, 石川, 2012年3月14日
16 12年の経過を辿った結腸皮膚瘻の1例	菅原友樹, 永易希一, 丹羽浩一郎, 小野誠吾, 石山 隼, 杉本起一, 秦 政輝, 神山博彦, 小見山博光, 高橋 玄, 柳沼行宏, 小島 豊, 五藤倫敏, 田中真伸, 仙石博信, 奥澤淳司, 富木裕一, 坂本一博	第48回日本腹部救急医学会総会, 石川, 2012年3月14日
17 消化管手術後深部静脈血栓症予防に対するフォンダパリヌクス使用上の注意点	丹羽浩一郎, 河合雅也, 髙原一裕, 宗像慎也, 永易希一, 神山博彦, 高橋 玄, 柳沼行宏, 五藤倫敏, 富木裕一, 坂本一博, 射場敏明	第48回日本腹部救急医学会総会, 石川, 2012年3月15日
18 外傷性白線ヘルニアの1例	秦 政輝, 河合雅也, 髙原一裕, 田代良彦, 宗像慎也, 永易希一, 丹羽浩一郎, 神山博彦, 小見山博光, 高橋 玄, 柳沼行宏, 小島 豊, 五藤倫敏, 仙石博信, 奥澤淳司, 富木裕一, 坂本一博	第48回日本腹部救急医学会総会, 石川, 2012年3月15日
19 当科における大腸穿孔に対するPMX-DHPの適応と予後予測因子の検討	河合雅也, 田代良彦, 髙原一裕, 宗像慎也, 永易希一, 丹羽浩一郎, 小野誠吾, 秦 政輝, 神山博彦, 小見山博光, 高橋 玄, 柳沼行宏, 小島 豊, 五藤倫敏, 仙石博信, 奥澤淳司, 富木裕一, 坂本一博	第48回日本腹部救急医学会総会, 石川, 2012年3月15日
20 Wegener肉芽腫小の治療中に発症したサイトメガロウイルス腸炎穿孔の一例	神山博彦, 河合雅也, 髙原一裕, 宗像慎也, 田代良彦, 永易希一, 丹羽浩一郎, 石山 隼, 杉本起一, 秦 政輝, 小見山博光, 高橋 玄, 柳沼行宏, 小島 豊, 五藤倫敏, 仙石博信, 奥澤淳司, 富木裕一, 坂本一博	第48回日本腹部救急医学会総会, 石川, 2012年3月15日
21 腹腔鏡下大腸癌切除後の腸管運動に対する大建中湯の有効性の検討	小島 豊, 河合雅也, 髙原一裕, 田代良彦, 宗像慎也, 永易希一, 丹羽浩一郎, 秦 政輝, 神山博彦, 小見山博光, 高橋 玄, 柳沼行宏, 五藤倫敏, 仙石博信, 奥澤淳司, 富木裕一, 坂本一博	第112回日本外科学会定期学術集会, 幕張, 2012年4月12日
22 回腸瘻閉鎖術に対する手縫い吻合, 器械吻合の違いについての検討	宗像慎也, 河合雅也, 髙原一裕, 丹羽浩一郎, 神山博彦, 柳沼行宏, 高橋 玄, 五藤倫敏, 奥澤淳司, 富木裕一, 坂本一博	第112回日本外科学会定期学術集会, 幕張, 2012年4月12日
23 下部直腸癌に対する腹腔鏡下直腸切除術とその工夫	五藤倫敏, 河合雅也, 髙原一裕, 田代良彦, 宗像慎也, 永易希一, 丹羽浩一郎, 石山 隼, 杉本起一, 秦 政輝, 神山博彦, 小見山博光, 高橋 玄, 柳沼行宏, 小島 豊, 仙石博信, 奥澤淳司, 富木裕一, 坂本一博	第112回日本外科学会定期学術集会, 幕張, 2012年4月14日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
24	MRI が鼠径ヘルニア嵌頓との鑑別に有用であった子宮円索静脈瘤の1例	柳沼行宏, 河合雅也, 髙原一裕, 宗像慎也, 永易希一, 丹羽浩一郎, 秦 政輝, 神山博彦, 小見山博光, 高橋 玄, 小島 豊, 五藤倫敏, 仙石博信, 冨木裕一, 坂本一博	第10回日本ヘルニア学会定期学術集会, 名古屋, 2012年4月28日
25	横からのアプローチとトラクションを用いた大腸ESD	冨木裕一, 永易希一, 河合雅也, 髙原一裕, 宗像慎也, 田代良彦, 丹羽浩一郎, 小野誠吾, 杉本起一, 石山隼, 秦政輝, 神山博彦, 柳沼行宏, 高橋 玄, 小見山博光, 小島豊, 田中真伸, 五藤倫敏, 仙石博信, 奥澤淳司, 坂本一博	第84回日本消化器内視鏡学会総会, 東京, 2012年5月12日
26	自然脱落したと考えられたS状結腸ポリープの1例	丹羽浩一郎, 河合雅也, 髙原一裕, 田代良彦, 宗像慎也, 永易希一, 小野清吾, 石山隼, 杉本起一, 秦 政輝, 神山博彦, 小見山博光, 高橋 玄, 柳沼行宏, 小島 豊, 五藤倫敏, 仙石博信, 奥澤淳司, 冨木裕一, 坂本一博	第94回日本消化器内視鏡学会関東地方会, 2012年6月9日
27	上部消化管内視鏡がS状結腸挿入困難例に有用	中嶋孝司, 宮脇 誠, 大日方信行, 細谷浩介, 吉田良仁, 宮島伸宜, 堀越邦康, 佐々木貴浩, 瀬上航平, 星野博之, 安彦隆一, 磯貝晶子, 野元雅仁, 前畑忠輝, 伊東文生, 冨木裕一, 坂本一博, 鎌野俊紀	第94回日本消化器内視鏡学会関東地方会, 2012年6月10日
28	生体内組織再生における線溶系因子PAI-1の機能解明	田代良彦, 石原誠人, 西田知恵美, 楠畑かおり, Ismail G, 小泉摩季子, 小見山博光, 坂本一博, Beate H, 島津 浩, 宮田敏男, 中内啓光, 服部浩一	第11回日本再生医療学会総会, 2012年6月12日
29	巨大後腹膜腫瘍として発見された脱分化型脂肪肉腫の1例	永易希一, 河合雅也, 髙原一裕, 宗像慎也, 丹羽浩一郎, 秦 政輝, 高橋 玄, 小見山博光, 柳沼行宏, 小島豊, 五藤倫敏, 仙石博信, 奥澤淳司, 冨木裕一, 坂本一博	第47回日本外科系連合学会学術集会, 2012年6月28日
30	メッシュを留置した腹壁癒痕ヘルニア術後創部感染に対しNPWTが奏功した1例	髙原一裕, 河合雅也, 永易希一, 丹羽浩一郎, 秦 政輝, 高橋 玄, 柳沼行宏, 小島豊, 五藤倫敏, 仙石博信, 冨木裕一, 武部詩保里, 古村知子, 佐藤瑞恵, 坂本一博	第47回日本外科系連合学会学術集会, 2012年6月28日
31	盲腸早期癌による成人腸重積症の1例	水越幸輔, 青木 順, 岡澤裕, 高橋里奈, 河合雅也, 髙原一裕, 田代良彦, 宗像慎也, 丹羽浩一郎, 高橋 玄, 柳沼行宏, 五藤倫敏, 冨木裕一, 坂本一博, 市川純二	第47回日本外科系連合学会学術集会, 2012年6月28日
32	当科における腹腔鏡下DST吻合に対する合併症とその対策	丹羽浩一郎, 河合雅也, 髙原一裕, 宗像慎也, 永易希一, 秦 政輝, 神山博彦, 高橋 玄, 柳沼行宏, 小島 豊, 五藤倫敏, 仙石博信, 奥澤淳司, 冨木裕一, 坂本一博	第47回日本外科系連合学会学術集会, 2012年6月28日

内 容	編者・著者	掲載情報等
33 当科で経験した腸管子宮内膜症の検討	小島 豊, 河合雅也, 嵩原一裕, 宗像慎也, 永易希一, 丹羽浩一郎, 秦 政輝, 小見山博光, 高橋 玄, 柳沼行宏, 五藤倫敏, 仙石博信, 奥澤淳司, 富木裕一, 坂本一博	第47回日本外科系連合学会学術集会, 2012年 6月29日
34 高齢者における StageII・III 大腸癌根治切除後の長期成績と術後補助化学療法に関する検討	杉本起一, 河合雅也, 嵩原一裕, 田代良彦, 宗像慎也, 永易希一, 丹羽浩一郎, 石山隼, 秦 政輝, 小見山博光, 高橋 玄, 柳沼行宏, 小島豊, 五藤倫敏, 仙石博信, 奥澤淳司, 富木裕一, 坂本一博	第77回大腸癌研究会, 東京, 2012年 7月 6日
35 高齢者大腸癌患者に対する静脈内投与化学療法の現状	仙石博信, 青木 順, 岡澤裕, 高橋里奈, 水越幸輔, 河合雅也, 嵩原一裕, 田代良彦, 永易希一, 丹羽浩一郎, 秦政輝, 柳沼行宏, 小見山博光, 高橋 玄, 小島 豊, 五藤倫敏, 富木裕一, 坂本一博	第77回大腸癌研究会, 東京, 2012年 7月 6日
36 当科における腹腔鏡下大腸癌手術の手術成績と長期予後についての検討	宗像慎也, 河合雅也, 嵩原一裕, 丹羽浩一郎, 永易希一, 高橋 玄, 五藤倫敏, 仙石博信, 富木裕一, 坂本一博	第67回日本消化器外学会総会, 富山, 2012年 7月18日
37 当院における大腸 SM 癌に対する追加切除の検討	高橋 玄, 永易希一, 丹羽浩一郎, 神山博彦, 柳沼行宏, 小島 豊, 五藤倫敏, 仙石博信, 富木裕一, 坂本一博	第67回日本消化器外学会総会, 富山, 2012年 7月18日
38 臨床病期 0-I 期直腸癌に対する腹腔鏡手術第 II 相試験 (Lap RC) での腹腔鏡下内肛門括約筋切除術の周術期の解析	仙石博信, 坂本一博, 山本聖一郎, 伊藤雅昭, 奥田準二, 山口茂樹, 岡島正純, 濱田 円, 藤井正一, 渡邊昌彦	第67回日本消化器外学会総会, 富山, 2012年 7月18日
39 当科における経肛門ドレナージを施行した大腸癌の臨床病理学的特徴	永易希一, 嵩原一裕, 丹羽浩一郎, 秦 政輝, 高橋 玄, 柳沼行宏, 小島 豊, 五藤倫敏, 富木裕一, 坂本一博	第67回日本消化器外科学会総会, 富山, 2012年 7月19日
40 進行直腸癌に対する腹腔鏡下側方リンパ節郭清術	坂本一博, 永易希一, 丹羽浩一郎, 秦 政輝, 小見山博光, 高橋 玄, 柳沼行宏, 小島豊, 五藤倫敏, 富木裕一	第67回日本消化器外科学会総会, 富山, 2012年 7月19日
41 マイクロアレイを用いた大腸癌肝転移における遺伝子変異の解析	河合雅也, 小見山博光, 嵩原一裕, 宗像慎也, 田代良彦, 神山博彦, 小島豊, 五藤倫敏, 富木裕一, 坂本一博	第67回日本消化器外科学会総会, 富山, 2012年 7月19日
42 大腸癌同時性・異時性肺転移症例の検討	神山博彦, 嵩原一裕, 田代良彦, 永易希一, 丹羽浩一郎, 石山 隼, 杉本起一, 五藤倫敏, 富木裕一, 坂本一博	第67回日本消化器外科学会総会, 富山, 2012年 7月19日
43 消化管手術後の深部静脈血栓症予防を目的としたフォンダパリヌクス使用上の注意点	丹羽浩一郎, 宗像慎也, 永易希一, 神山博彦, 高橋 玄, 柳沼行宏, 五藤倫敏, 富木裕一, 坂本一博	第67回日本消化器外科学会総会, 富山, 2012年 7月19日
44 臨床実習中に使用されている教科書の調査: 分厚い教科書はどこへ行った?	建部一夫, 鈴木 勉, 富木裕一, 石井裕子, 西塚雅子, 岡田隆夫, 檀原 高	第44回日本医学教育学会大会, 日吉, 2012年 7月28日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
45	腹腔鏡下直腸切除術後の縫合不全に関する検討	小島 豊, 青木 順, 岡澤裕, 水越幸輔, 田代良彦, 河合雅也, 髙原一裕, 宗像慎也, 永易希一, 丹羽浩一郎, 秦政輝, 小見山博光, 高橋玄, 柳沼行宏, 五藤倫敏, 仙石博信, 奥澤淳司, 富木裕一, 坂本一博	JDDW2012, 神戸, 2012年10月12日
46	当科における結腸巨大脂肪腫3症例の治療経験	永易希一, 青木 順, 岡澤裕, 高橋里奈, 水越幸輔, 河合雅也, 髙原一裕, 田代良彦, 丹羽浩一郎, 石山 隼, 杉本起一, 秦 政輝, 小見山博光, 高橋 玄, 柳沼行宏, 小島豊, 五藤倫敏, 奥澤淳司, 富木裕一, 坂本一博	JDDW2012, 神戸, 2012年10月12日
47	腹腔鏡下大腸切除術における port site hernia の検討	河合雅也, 宗像慎也, 髙原一裕, 田代良彦, 永易希一, 丹羽浩一郎, 石山 隼, 杉本起一, 秦 政輝, 神山博彦, 小見山博光, 柳沼行宏, 高橋 玄, 小島 豊, 五藤倫敏, 仙石博信, 奥澤淳司, 富木裕一, 坂本一博	JDDW2012, 神戸, 2012年10月13日
48	大腸内視鏡治療の発展は、斬らなくても良い手術を約3%減らすことが可能になる	富木裕一, 河合雅也, 髙原一裕, 田代良彦, 宗像慎也, 永易希一, 丹羽浩一郎, 秦 政輝, 小見山博光, 高橋 玄, 柳沼行宏, 小島 豊, 五藤倫敏, 仙石博信, 奥澤淳司, 坂本一博	JDDW2012, 神戸, 2012年10月13日
49	LAC か ESD か迷う症例	永易希一, 富木裕一, 坂本一博	JDDW2012, 神戸, 2012年10月13日
50	卵巣転移を来し Pseudo-Meigs 症候群を併発した若年性上行結腸癌の一例	青木 順, 岡澤 裕, 高橋里奈, 水越幸輔, 河合雅也, 髙原一裕, 宗像慎也, 永易希一, 丹羽浩一郎, 秦 政輝, 小見山博光, 高橋 玄, 小島 豊, 五藤倫敏, 仙石博信, 奥澤淳司, 富木裕一, 原貴恵子, 坂本一博	JDDW2012, 神戸, 2012年10月13日
51	当院における腹壁癒痕ヘルニアの検討	柳沼行宏, 河合雅也, 髙原一裕, 宗像慎也, 田代良彦, 永易希一, 丹羽浩一郎, 小野誠吾, 石山 隼, 杉本起一, 秦政輝, 神山博彦, 小見山博光, 高橋 玄, 小島 豊, 五藤倫敏, 仙石博信, 奥澤淳司, 富木裕一, 坂本一博	JDDW2012, 神戸, 2012年10月13日
52	下部進行直腸癌に対する術前化学放射線療法の臨床病理学的検討	田代良彦, 河合雅也, 宗像慎也, 永易希一, 丹羽浩一郎, 石山 隼, 杉本起一, 秦 政輝, 神山博彦, 高橋 玄, 小島 豊, 五藤倫敏, 奥澤淳司, 富木裕一, 笹井啓資, 坂本一博	第50回日本癌治療学会総会, 東京, 2012年10月26日
53	当科における大腸 ESD の治療戦略	永易希一, 青木 順, 岡澤裕, 高橋里奈, 水越幸輔, 河合雅也, 髙原一裕, 田代良彦, 丹羽浩一郎, 秦 政輝, 高橋玄, 柳沼行宏, 小島 豊, 五藤倫敏, 富木裕一, 坂本一博	第67回日本大腸肛門病学会学術集会, 福岡, 2012年11月16日

内 容	編者・著者	掲載情報等
54 大腸癌症例における一時的回腸瘻造設術の術後腸閉塞の検討	宗像慎也, 青木 順, 岡澤裕, 水越幸輔, 高橋里奈, 河合雅也, 髙原一裕, 田代良彦, 丹羽浩一郎, 永易希一, 秦政輝, 神山博彦, 柳沼行宏, 高橋 玄, 小島 豊, 五藤倫敏, 仙石博信, 奥澤淳司, 富木裕一, 坂本一博	第67回日本大腸肛門病学会学術集会, 福岡, 2012年11月16日
55 Pagetoid spread を伴った肛門管癌の1例	上田琢也, 青木 順, 岡澤裕, 高橋里奈, 水越幸輔, 河合雅也, 髙原一裕, 田代良彦, 永易希一, 丹羽浩一郎, 秦政輝, 高橋 玄, 柳沼行宏, 小島 豊, 五藤倫敏, 仙石博信, 富木裕一, 坂本一博	第67回日本大腸肛門病学会学術集会, 福岡, 2012年11月16日
56 切除不能同時性肝転移を有する大腸癌症例における原発巣切除後の長期成績に関する検討	杉本起一, 河合雅也, 髙原一裕, 田代良彦, 宗像慎也, 永易希一, 丹羽浩一郎, 石山隼, 秦 政輝, 神山博彦, 小見山博光, 高橋 玄, 柳沼行宏, 小島 豊, 五藤倫敏, 仙石博信, 奥澤淳司, 富木裕一, 坂本一博	第67回日本大腸肛門病学会学術集会, 福岡, 2012年11月16日
57 大腸癌同時性卵巣転移の7例	髙原一裕, 青木 順, 岡澤裕, 高橋里奈, 水越幸輔, 河合雅也, 田代良彦, 永易希一, 丹羽浩一郎, 秦 政輝, 高橋玄, 小島 豊, 五藤倫敏, 仙石博信, 富木裕一, 村上 敬, 原貴恵子, 三富弘之, 須賀新, 坂本一博	第67回日本大腸肛門病学会学術集会, 福岡, 2012年11月17日
58 高齢者大腸癌における開腹手術と腹腔鏡下手術の比較検討	高橋 玄, 青木 順, 岡澤裕, 高橋里奈, 水越幸輔, 河合雅也, 髙原一裕, 田代良彦, 永易希一, 丹羽浩一郎, 石山隼, 杉本起一, 秦 政輝, 神山博彦, 小見山博光, 柳沼行宏, 小島 豊, 五藤倫敏, 富木裕一, 坂本一博	第67回日本大腸肛門病学会学術集会, 福岡, 2012年11月17日
59 直腸癌に対する腹腔鏡下手術の工夫	坂本一博, 青木 順, 岡澤裕, 水越幸輔, 高橋里奈, 河合雅也, 髙原一裕, 田代良彦, 永易希一, 丹羽浩一郎, 石山隼, 杉本起一, 秦 政輝, 神山博彦, 柳沼行宏, 高橋 玄, 小島 豊, 五藤倫敏, 仙石博信, 富木裕一	第67回日本大腸肛門病学会学術集会, 福岡, 2012年11月17日
60 当科における人工肛門造設術後アンケート調査の検討	五藤倫敏, 河合雅也, 髙原一裕, 田代良彦, 宗像慎也, 永易希一, 丹羽浩一郎, 石山隼, 杉本起一, 秦 政輝, 神山博彦, 高橋 玄, 柳沼行宏, 小島 豊, 仙石博信, 富木裕一, 坂本一博, 大内美沙, 武部詩保里	第67回日本大腸肛門病学会学術集会, 福岡, 2012年11月17日
61 巨大結腸間膜腫瘤がS状結腸に穿通した血友病患者の1例	高橋里奈, 青木 順, 岡澤裕, 水越幸輔, 河合雅也, 髙原一裕, 宗像慎也, 田代良彦, 永易希一, 丹羽浩一郎, 秦政輝, 高橋 玄, 柳沼行宏, 小島 豊, 五藤倫敏, 仙石博信, 富木裕一, 坂本一博	第67回日本大腸肛門病学会学術集会, 福岡, 2012年11月17日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
62	当科における直腸癌に対する腹腔鏡手術の適応拡大	小島 豊, 岡澤 裕, 高橋里奈, 河合雅也, 嵩原一裕, 田代良彦, 永易希一, 丹羽浩一郎, 石山 隼, 杉本起一, 秦政輝, 高橋 玄, 五藤倫敏, 富木裕一, 坂本一博	第74回日本臨床外科学会総会, 東京, 2012年11月29日
63	同時性孤立性脾転移をきたした上行結腸癌の1例	呉 一眞, 田代良彦, 永易希一, 丹羽浩一郎, 杉本起一, 神山博彦, 柳沼行宏, 小島 豊, 五藤倫敏, 仙石博信, 奥澤淳司, 富木裕一, 坂本一博, 福村由紀, 三富弘之	第74回日本臨床外科学会総会, 東京, 2012年11月29日
64	下部消化管穿孔症例の術式と治療成績の検討	河合雅也, 岡澤 裕, 高橋里奈, 青木 順, 水越幸輔, 宗像慎也, 嵩原一裕, 田代良彦, 杉本起一, 柳沼行宏, 高橋 玄, 小島 豊, 五藤倫敏, 富木裕一, 坂本一博	第74回日本臨床外科学会総会, 東京, 2012年11月29日
65	結腸膀胱瘻を形成したS状結腸癌の1例	近藤さや, 岡澤 裕, 高橋里奈, 河合雅也, 永易希一, 石山 隼, 杉本起一, 秦 政輝, 神山博彦, 小見山博光, 高橋 玄, 小島 豊, 五藤倫敏, 富木裕一, 坂本一博	第74回日本臨床外科学会総会, 東京, 2012年11月29日
66	当科における単孔式腹腔鏡下虫垂切除術の検討	嵩原一裕, 青木 順, 岡澤 裕, 高橋里奈, 水越幸輔, 河合雅也, 田代良彦, 宗像慎也, 高橋 玄, 柳沼行宏, 小島 豊, 五藤倫敏, 奥澤淳司, 富木裕一, 坂本一博	第74回日本臨床外科学会総会, 東京, 2012年11月30日
67	大腸癌における原発巣ゲノム変異と肝転移, 予後の関連性	小見山博光, 青木 順, 岡澤 裕, 高橋里奈, 河合雅也, 嵩原一裕, 宗像慎也, 田代良彦, 神山博彦, 高橋 玄, 小島 豊, 五藤倫敏, 富木裕一, 坂本一博	第74回日本臨床外科学会総会, 東京, 2012年11月30日
68	腸結核との鑑別に難渋した盲腸クローン病の1例	牧野有里香, 青木 順, 水越幸輔, 嵩原一裕, 田代良彦, 丹羽浩一郎, 小見山博光, 高橋 玄, 柳沼行宏, 小島 豊, 五藤倫敏, 仙石博信, 奥澤淳司, 富木裕一, 坂本一博	第74回日本臨床外科学会総会, 東京, 2012年12月1日
69	大腿ヘルニア嵌頓に腹腔鏡を併用し根治術を行った1例	茂木俊介, 岡澤 裕, 高橋里奈, 河合雅也, 宗像慎也, 永易希一, 石山 隼, 杉本起一, 秦 政輝, 神山博彦, 高橋 玄, 小島 豊, 五藤倫敏, 富木裕一, 坂本一博	第74回日本臨床外科学会総会, 東京, 2012年12月1日
70	腹壁癩痕ヘルニアに対する parietex composit mesh の使用経験	柳沼行宏, 青木 順, 岡澤 裕, 高橋里奈, 水越幸輔, 田代良彦, 永易希一, 丹羽浩一郎, 秦 政輝, 高橋 玄, 小島 豊, 五藤倫敏, 奥澤淳司, 富木裕一, 坂本一博	第74回日本臨床外科学会総会, 東京, 2012年12月1日
71	腹腔鏡下人工肛門造設術の検討	高橋里奈, 青木 順, 岡澤 裕, 水越幸輔, 河合雅也, 嵩原一裕, 田代良彦, 永易希一, 秦 政輝, 高橋 玄, 柳沼行宏, 小島 豊, 五藤倫敏, 富木裕一, 坂本一博	第74回日本臨床外科学会総会, 東京, 2012年12月1日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
72	腹部大動脈瘤を併存した大腸癌手術5例の検討	水越幸輔, 青木 順, 岡澤裕, 高橋里奈, 河合雅也, 高原一裕, 田代良彦, 丹羽浩一郎, 永易希一, 高橋 玄, 柳沼行宏, 小島 豊, 五藤倫敏, 富木裕一, 坂本一博	第74回日本臨床外科学会総会, 東京, 2012年12月1日
73	腹腔鏡下前方切除術におけるフック吊り上げ法による視野展開の工夫	坂本一博, 青木 順, 岡澤裕, 河合雅也, 高原一裕, 田代良彦, 永易希一, 丹羽浩一郎, 石山 隼, 杉本起一, 神山博彦, 小島 豊, 五藤倫敏, 奥澤淳司, 富木裕一	第74回日本臨床外科学会総会, 東京, 2012年12月1日
74	腹腔鏡下大腸癌手術における開腹移行症例の検討	小島 豊, 河合雅也, 高原一裕, 田代良彦, 宗像慎也, 永易希一, 丹羽浩一郎, 秦 政輝, 神山博彦, 小見山博光, 高橋 玄, 柳沼行宏, 五藤倫敏, 富木裕一, 坂本一博	第25回日本内視鏡外科学会総会, 横浜, 2012年12月6日
75	腹腔鏡下DST吻合におけるステープリングデバイスの選択とトラブルの検討	岡澤 裕, 青木 順, 高橋里奈, 水越幸輔, 河合雅也, 高原一裕, 宗像慎也, 永易希一, 丹羽浩一郎, 秦 政輝, 高橋玄, 小島 豊, 五藤倫敏, 富木裕一, 坂本一裕	第25回日本内視鏡外科学会総会, 横浜, 2012年12月6日
76	肥満患者の大腸癌に対する腹腔鏡下大腸切除術における工夫	高原一裕, 高橋里奈, 河合雅也, 田代良彦, 宗像慎也, 石山 隼, 杉本起一, 秦 政輝, 神山博彦, 高橋 玄, 柳沼行宏, 小島 豊, 五藤倫敏, 奥澤淳司, 富木裕一, 坂本一博	第25回日本内視鏡外科学会総会, 横浜, 2012年12月7日
77	同時性多発大腸癌に対して2期的に腹腔鏡下大腸切除術を施行した1例	高橋里奈, 青木 順, 岡澤裕, 水越幸輔, 河合雅也, 永易希一, 丹羽浩一郎, 秦 政輝, 柳沼行宏, 小島 豊, 五藤倫敏, 仙石博信, 奥澤淳司, 富木裕一, 坂本一博	第25回日本内視鏡外科学会総会, 横浜, 2012年12月8日
78	Stage IV大腸癌に対する腹腔鏡下大腸切除術の検討	宗像慎也, 青木 順, 岡澤裕, 高橋里奈, 水越幸輔, 河合雅也, 高原一裕, 田代良彦, 永易希一, 丹羽浩一郎, 秦 政輝, 小見山博光, 柳沼行宏, 高橋 玄, 小島 豊, 五藤倫敏, 奥澤淳司, 富木裕一, 坂本一博	第25回日本内視鏡外科学会総会, 横浜, 2012年12月8日
79	下部進行直腸癌に対する術前化学放射線療法後の腹腔鏡下手術	坂本一博, 河合雅也, 高原一裕, 宗像慎也, 田代良彦, 永易希一, 丹羽浩一郎, 秦 政輝, 小見山博光, 柳沼行宏, 高橋 玄, 小島 豊, 五藤倫敏, 仙石博信, 富木裕一	第25回日本内視鏡外科学会総会, 横浜, 2012年12月8日
80	カプセル内視鏡滞留に対して単孔式腹腔鏡下手術を施行した1例	田代良彦, 河合雅也, 宗像慎也, 高原一裕, 永易希一, 秦 政輝, 柳沼行宏, 高橋 玄, 小島 豊, 五藤倫敏, 仙石博信, 奥澤淳司, 富木裕一, 渋谷智義, 渡辺純夫, 坂本一博	第25回日本内視鏡外科学会総会, 横浜, 2012年12月8日

	内 容	編 者・著 者	掲 載 情 報 等
81	血液透析患者に対する 腹腔鏡下大腸切除術の検討	青木 順, 岡澤 裕, 水越幸輔, 高橋里奈, 田代良彦, 宗像慎也, 石山 隼, 杉本起一, 神山博彦, 高橋 玄, 小島 豊, 五藤倫敏, 奥澤淳司, 富木裕一, 坂本一博	第25回日本内視鏡外科学会総会, 横浜, 2012年12月8日
82	当科の LAC における医療費・医療材料削減の取り組み	五藤倫敏, 田代良彦, 永易希一, 丹羽浩一郎, 石山 隼, 杉本起一, 秦 政輝, 神山博彦, 小見山博光, 高橋 玄, 柳沼行宏, 小島 豊, 仙石博信, 奥澤淳司, 富木裕一, 坂本一博	第25回日本内視鏡外科学会総会, 横浜, 2012年12月8日
83	大腸 ESD の導入に traction は有効である	永易希一, 青木 順, 岡澤裕, 高橋里奈, 水越幸輔, 河合雅也, 嵩原一裕, 田代良彦, 丹羽浩一郎, 秦 政輝, 高橋玄, 柳沼行宏, 小島 豊, 五藤倫敏, 奥澤淳司, 富木裕一, 坂本一博	第95回日本消化器内視鏡学会関東地方会, 東京, 2012年12月9日
84	長時間 PMX-DHP を施行した下部消化管穿孔, 汎発性腹膜炎の19例	櫻田 陸, 内田真介, 平田史子, 柴田英貴, 市川亮介, 岡澤 裕, 吉田悠子, 杉本起一, 齋田将之, 新城邦裕, 伊藤智彰, 折田 創, 多田隆士, 前川 博, 森脇 稔, 佐藤浩一	第16回エンドトキシン血症救命治療研究会, 東京, 2012年1月
85	大腸穿孔症例における予後予測因子に基づいた PMX-DHP 療法の適応の検討	杉本起一, 佐藤浩一, 森脇 稔, 前川 博, 櫻田 陸, 折田 創, 伊藤智彰, 新城邦裕, 齋田将之, 吉田悠子, 岡澤裕, 市川亮介, 柴田英貴, 平田史子	第16回エンドトキシン血症救命治療研究会, 東京, 2012年1月
86	PMX-DHP 療法無効例の検討	岡澤 裕, 平田史子, 中西啓介, 柴田英貴, 市川亮介, 吉田悠子, 吉田悠子, 杉本起一, 齋田将之, 新城邦裕, 伊藤智彰, 折田 創, 櫻田 陸, 前川 博, 多田隆士, 森脇 稔, 佐藤浩一	第16回エンドトキシン血症救命治療研究会, 東京, 2012年1月
87	当院の腹部救急治療における NST の役割	櫻田 陸, 佐藤浩一, 森脇 稔, 前川 博, 平田史子, 折田 創, 伊藤智彰, 新城邦裕, 齋田将之, 杉本起一, 吉田悠子, 岡澤 裕, 市川亮介, 柴田英貴, 平野克治	第48回日本腹部救急医学会, 石川, 2012年3月
88	大腸癌穿孔症例における治療成績	杉本起一, 平田史子, 柴田英貴, 市川亮介, 岡澤 裕, 吉田悠子, 齋田将之, 新城邦裕, 伊藤智彰, 折田 創, 櫻田 陸, 前川 博, 森脇 稔, 佐藤浩一	第48回日本腹部救急医学会, 石川, 2012年3月
89	当院における閉鎖孔ヘルニア13例の検討	柴田英貴, 内田真介, 平田史子, 市川亮介, 岡澤 裕, 吉田悠子, 杉本起一, 齋田将之, 新城邦裕, 伊藤智彰, 折田 創, 櫻田 陸, 前川 博, 多田隆士, 森脇 稔, 佐藤浩一	第48回日本腹部救急医学会, 石川, 2012年3月

	内 容	編者・著者	掲載情報等
90	大腸癌イレウスの検討	岡澤 裕, 佐藤浩一, 森脇稔, 前川 博, 折田 創, 櫻田 睦, 伊藤智彰, 新城邦裕, 齋田将之, 杉本起一, 吉田悠子, 市川亮介, 柴田英貴, 平田史子	第48回日本腹部救急医学会, 石川, 2012年3月
91	当科で経験した後腹膜高分化型脂肪肉腫再発の切除例	市川亮介, 平田史子, 柴田英貴, 岡澤 裕, 吉田悠子, 杉本起一, 齋田将之, 新城邦裕, 伊藤智彰, 折田 創, 櫻田睦, 前川 博, 多田隆士, 森脇 稔, 佐藤浩一	静岡県外科医会第221回集談会, 三島, 2012年3月
92	LADGにおけるNo.6郭清について	伊藤智彰, 平田史子, 杉本起一, 齋田将之, 新城邦裕, 櫻田 睦, 折田 創, 前川 博, 多田隆士, 森脇 稔, 佐藤浩一	第2回静岡LAG有志の会, 静岡, 2012年4月
93	膵癌組織におけるFatty acid synthaseの発現と臨床的意義についての検討	前川 博, 伊藤智彰, 櫻田睦, 折田 創, 多田隆士, 森脇 稔, 佐藤浩一, 和田 了	第112回日本外科学会定期学術集, 千葉, 2012年4月
94	嚢胞様変化をともなった浸潤性膵管癌の1例	前川 博, 齋田将之, 新城邦裕, 伊藤智彰, 折田 創, 櫻田 睦, 多田隆士, 森脇 稔, 佐藤浩一, 山野三紀, 和田 了	第98回静岡胆膵研究会, 静岡, 2012年4月
95	IPMN・膵癌組織における脂肪酸合成酵素の発現の比較検討について	前川 博	第43回日本膵臓病学会大会, 山形, 2012年6月
96	胆嚢癌術後に胃十二指腸動脈瘤破裂を来した1例	松平慎一, 水口このみ, 乾 恵子, 平田史子, 吉田悠子, 伊古田正憲, 杉本起一, 齋田将之, 伊藤智彰, 折田 創, 多田隆士, 櫻田 睦, 前川 博, 森脇 稔, 佐藤浩一	静岡県外科医会第222回集談会, 静岡, 2012年6月
97	急性期病院における外科系病棟運営のコツ	櫻田 睦, 佐藤浩一, 森脇稔, 前川 博, 多田隆士, 折田 創, 伊藤智彰, 新城邦裕, 齋田将之, 杉本起一, 吉田悠子, 岡澤 裕, 市川亮介, 柴田英貴, 平田史子	第37回日本外科系連合学会学術集会, 福岡, 2012年6月
98	Unroofing techniqueを用いて切除した大腸脂肪腫の1例	杉本起一, 佐藤浩一, 森脇稔, 多田隆士, 前川 博, 櫻田 睦, 折田 創, 伊藤智彰, 齋田将之, 伊古田正憲, 吉田悠子, 平田史子, 松平慎一, 水口このみ, 乾 恵子	第21回東部内視鏡手技懇話会, 沼津, 2012年6月
99	循環器・呼吸器系の危険因子を有する症例に対する腹腔鏡下大腸切除術の安全性	杉本起一, 平田史子, 吉田悠子, 齋田将之, 伊藤智彰, 折田 創, 櫻田 睦, 前川 博, 森脇 稔, 佐藤浩一	第67回日本消化器外科学会総会, 富山, 2012年7月
100	内視鏡摘除後の大腸SM癌の追加切除症例からみた大腸癌治療ガイドラインにかかわる問題点	菅野雅彦, 福永正氣, 夕部由規謙, 須貝 歩, 平崎憲範, 徳田恵美, 大内昌和, 伊藤嘉智, 勝野剛太郎, 吉川征一郎, 飯田義人, 須田 健, 永坂邦彦, 李 慶文	第76回大腸癌研究会, 宇都宮, 2012年1月20日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
101	オーダーメイド胃癌治療に向けた胃癌腫瘍浸潤リンパ球の制御性 T 細胞の有用性	菅野雅彦, 福永正氣, 須貝歩, 平崎憲範, 大内昌和, 伊藤嘉智, 勝野剛太郎, 吉川征一郎, 飯田義人, 須田 健, 永仮邦彦, 李 慶文	第112回日本外科学会総会, 千葉, 2012年 4月13日
102	76歳以上の高齢者大腸癌における化学療法の実状	菅野雅彦, 福永正氣, 東 大輔, 呉 一眞, 平崎憲範, 徳田恵美, 大内昌和, 伊藤嘉智, 勝野剛太郎, 吉川征一郎, 須田 健, 飯田義人, 永仮邦彦, 李 慶文	第77回大腸癌研究会, 東京, 2012年 7月 6日
103	オーダーメイド胃癌治療に向けた制御性 T 細胞の解析	菅野雅彦, 福永正氣, 平崎憲範, 大内昌和, 伊藤嘉智, 勝野剛太郎, 吉川征一郎, 飯田義人, 永仮邦彦, 李 慶文	第67回日本消化器外科学会総会, 富山, 2012年 7月18日
104	76歳以上高齢者大腸癌に対する癌薬物療法の現状	菅野雅彦, 福永正氣, 東 大輔, 呉 一眞, 平崎憲範, 徳田恵美, 伊藤嘉智, 勝野剛太郎, 大内昌和, 吉川征一郎, 飯田義人, 須田 健, 永仮邦彦, 李 慶文, 木所昭夫	第50回日本癌治療学会学術集会, 横浜, 2012年10月27日
105	早期大腸癌における単孔式腹腔鏡下手術の有用性	菅野雅彦, 福永正氣, 勝野剛太郎, 大内昌和, 永仮邦彦	第67回日本大腸肛門病学会学術集会, 福岡, 2012年11月16日
106	慢性腎不全維持透析患者における癌治療の検討	菅野雅彦, 福永正氣, 東 大輔, 呉 一眞, 平崎憲範, 徳田恵美, 大内昌和, 伊藤嘉智, 勝野剛太郎, 吉川征一郎, 須田 健, 飯田義人, 永仮邦彦, 李 慶文	第74回日本臨床外科学会大会, 東京, 2012年11月26日
107	慢性腎不全維持透析患者の消化器疾患における腹腔鏡下手術の検討	菅野雅彦, 福永正氣, 東 大輔, 呉 一眞, 平崎憲範, 徳田恵美, 大内昌和, 伊藤嘉智, 勝野剛太郎, 吉川征一郎, 須田 健, 飯田義人, 永仮邦彦, 李 慶文	第25回日本内視鏡外科学会総会, 横浜, 2012年12月 8日
108	直腸癌に対する内視鏡外科手術の長期成績	大内昌和, 福永正氣, 菅野雅彦, 李 慶文, 永仮邦彦, 須田 健, 飯田義人, 吉川征一郎, 伊藤嘉智, 勝野剛太郎, 平崎憲範	第112回日本外科学会定期学術集会, 幕張, 2012年 4月
109	当科における腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術 (TAPP 法)	大内昌和, 福永正氣, 李 慶文, 菅野雅彦, 永仮邦彦, 須田 健, 飯田義人, 吉川征一郎, 伊藤嘉智, 勝野剛太郎, 平崎憲範, 須貝 歩, 夕部由規謙	第65回千葉県外科医会, 千葉, 2012年 7月
110	当科における腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術 (TAPP) の現状と手術成績	大内昌和, 福永正氣, 永仮邦彦, 菅野雅彦, 李 慶文, 須田 健, 飯田義人, 吉川征一郎, 伊藤嘉智, 勝野剛太郎, 徳田恵美, 平崎憲範, 呉 一眞, 東 大輔	第74回日本臨床外科学会総会, 東京, 2012年11月
111	肥満患者における腹腔鏡下直腸癌手術の工夫	大内昌和, 福永正氣, 永仮邦彦, 菅野雅彦, 李 慶文, 須田 健, 飯田義人, 吉川征一郎, 伊藤嘉智, 勝野剛太郎, 徳田恵美, 平崎憲範, 呉 一眞, 東 大輔	第25回日本内視鏡外科学会総会, 横浜, 2012年12月

内 容	編者・著者	掲載情報等
112 当科における腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術 (TAPP) の現状	大内昌和, 福永正氣, 永仮邦彦, 菅野雅彦, 李 慶文, 須田 健, 飯田義人, 吉川征一郎, 伊藤嘉智, 勝野剛太郎, 徳田恵美, 平崎憲範, 呉 一眞, 東 大輔	第25回日本内視鏡外科学会総会, 横浜, 2012年12月
113 S-1/CDDP が奏功した AFP 産生胃癌の一例	本庄薫平, 川野文裕, 藤田翔平, 塚本亮一, 長谷川弥子, 内藤滋俊, 石山 隼, 宮野省三, 町田理夫, 北島俊顕, 藤澤 稔, 児島邦明, 小倉加奈子, 松本俊治	第827回外科集談会, 東京, 2012年12月15日
114 イレウスについての比較検討	本庄薫平, 川野文裕, 藤田翔平, 尾泉広明, 塚本亮一, 内藤滋俊, 長谷川弥子, 石山 隼, 宮野省三, 町田理夫, 北島俊顕, 藤澤 稔, 児島邦明	第74回日本臨床外科学会総会, 東京, 2012年11月30日
115 嚢胞形成を伴う肝海線状血管腫の一切除例	石山 隼, 町田理夫, 北島俊顕, 藤澤 稔, 児島邦明	第24回日本肝胆膵外科学会・学術集会, 大阪, 2012年6月1日
116 85歳以上の超高齢者手術例における手術リスクの検討	石山 隼, 塚本亮一, 関口博文, 片桐秀樹, 本庄薫平, 猪狩史江, 青木 順, 鈴木淳一, 宮野省三, 町田理夫, 北島俊顕, 藤澤 稔, 児島邦明	第112回日本外科学会定期学術集会, 千葉, 2012年4月14日

肝・胆・膵外科学 [消化器外科学講座 (肝・胆・膵外科学)]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Left hepatic lobectomy in a long-term biliary atresia survivor	Miyano G, Hayashi T, Arakawa A, Lane GJ, Okazaki T, Ishizaki Y, Kawasaki S, Yamataka A	Afr J Paediatr Surg, 2012 May-Aug; 9(2): 155-156
2	Left lobe adult-to-adult living donor liver transplantation: Should portal inflow modulation be added?	Ishizaki Y, Kawasaki S, Sugo H, Yoshimoto J, Fujiwara N, Imamura H	Liver Transpl, 2012 Mar; 18(3): 305-314. doi: 10.1002/lt.22440
3	Salvage hepatectomy for local recurrent hepatocellular carcinoma after ablation therapy	Sugo H, Ishizaki Y, Fujiwara N, Yoshimoto J, Imamura H, Kawasaki S	Ann Surg Oncol, 2012 Jul; 19(7): 2238-2245
4	A comparison of islet autotransplantation with allotransplantation and factors elevating acute portal pressure in clinical islet transplantation	Kawahara T, Kin T, Shapiro AMJ	J Hepatobiliary Pancreat Sci, 2012; 19(3): 281-288
5	Intermittent clamping is superior to ischemic preconditioning and its effect is more marked with shorter clamping cycles in the rat liver	Imamura H, Seyama Y, Inagaki Y, Matsuyama Y, Tang W, Makuuchi M, Kokudo N	Journal of gastroenterology
6	Fate of hypointense lesions on Gd-EOB-DTPA-enhanced magnetic resonance imaging	Imamura H, Akai H, Matsuda I, Kiryu S, Tajima T, Takao H, Watanabe Y, Kokudo N, Akahane M, Ohtomo K	European journal of radiology
7	Detection of liver metastasis: is weighted imaging needed in Gd-EOB-DTPA-enhanced MR imaging for colorectal liver metastases?	Imamura H, Tajima T, Akahane M, Takao H, Akai H, Kiryu S, Watanabe Y, Kokudo N, Ohtomo K	Japanese Journal of Radiology
8	Pattern of Postoperative Recurrence and Hepatic and/or Pulmonary Resection for Liver and/or Lung metastases from Esophageal Carcinoma	Ichida H, Imamura H, Yoshimoto J, Sugo H, Kajiyama Y, Tsurumaru M, Suzuki K, Ishizaki Y, Kawasaki S	World Journal of Surgery
英文著書			
1	Sequential TACE and PVE for Hepatocellular Carcinoma	Imamura H, Seyama Y, Makuuchi M, Kokudo N, Madoff DC, Makuuchi M, Nagino M, Vauthey J-N	p249-259, Venous Embolization of the Liver: Radiological and Surgical Practice
和文原著			
1	化膿性門脈炎	石崎陽一, 川崎誠治	日本集中治療医学会雑誌, 2012; 19: 655-658
2	下剤が誘因となって閉塞性大腸炎を発症した直腸癌の2例	市田洋文, 志田 大, 藤 雅大, 真栄城剛, 宮本幸雄, 井上 暁	外科, 74(1): 97-102
和文総説			
1	消化器癌生存症 周術期の対処法 肝硬変合併患者に対する周術期管理	石崎陽一, 川崎誠治	外科
2	最新 肝胆膵脾手術アトラス Ⅲ. 膵臓 4. 膵体尾部切除	石崎陽一, 川崎誠治	手術 臨時増刊号 最新 肝胆膵脾手術アトラス

	内 容	編者・著者	掲載情報等
3	生体肝移植 わが国における現状と展望	石崎陽一, 川崎誠治	臨床消化器内科
4	肝細胞癌の腫瘍マーカー	今村 宏, 川崎誠治	外科, 74: 136-143
和文著書			
1	術前・術後管理必携 胆汁漏	石崎陽一, 川崎誠治	消化器外科 臨時増刊号, 2012; 35: 896-898
2	Annual Review 消化器2012 肝移植の現況	石崎陽一, 川崎誠治, 林 紀夫, 日比紀文, 上西紀夫, 下瀬川 徹 (編)	中外医学者, 198-206
3	達人が教える肝胆膵高度技能専門医手術 コツとピットフォール 肝区域切除 (前, 後区域切除) 非グリソン一括法	石崎陽一, 川崎誠治	手術, 2012; 66: 273-278
4	過小グラフト症候群	石崎陽一, 川崎誠治, 北島政樹, 田尻孝編	生体肝移植 難渋例への挑戦, 2012; 22-24
5	肝細胞癌に対する肝移植の fundamental	石崎陽一, 川崎誠治, 高山忠敏, 泉 並木 (編)	肝癌治療の要点と盲点
6	肝移植の現況	石崎陽一, 川崎誠治	Annual Review 消化器2013
7	専門医のための消化器病学 トピックス: 移植後の管理	石崎陽一, 川崎誠治	専門医のための消化器病学 (第2版)
8	腫瘍マーカーの臨床的意義	今村 宏, 川崎誠治, 松山裕, 國土典宏, 山本雅一, 高山忠利, 有井滋樹, 松井 修	肝細胞癌の早期診断: 画像と分子マーカー, 214-222
特別講演・招待講演等			
1	腹腔鏡下胆嚢摘出術 胆管損傷回避のポイントと技術認定取得のコツ	石崎陽一	第9回腹腔鏡下手術の理論と基礎
2	過小グラフト症候群	石崎陽一	外科学 Update Seminar
3	膵頭十二指腸切除 入院死亡例ゼロをめざして	石崎陽一	第17回膵癌治療を考える会
4	生体肝移植の現況	石崎陽一	お茶の水がん学アカデミア第81回集会
5	大腸癌肝転移の外科治療	石崎陽一	中外製薬 社内研修会
6	肝移植-日本ではこうなっている	川崎誠治	肝臓学会市民公開講座
7	術前門脈血栓・狭窄症例におけるピットホールと工夫: 腎不全合併症例の適応について	川崎誠治	第11回肝移植医療フォーラム
8	肝移植と肝血行動態	川崎誠治	第11回兵庫難治性肝疾患先端治療研究会
9	肝移植	川崎誠治	第25回肝臓フォーラム
10	肝門部および肝内胆管癌	川崎誠治	第48回日本胆道学会学術集会
11	わが国における脳死肝移植症例の検証	川崎誠治	第39回日本肝臓学会東部会
12	生体肝移植前後の食道胃静脈瘤の評価	小西奈々美	門脈血行異常症に関する調査研究平成24年度第1回班会議

	内 容	編者・著者	掲載情報等
学会発表（国際）			
1	Strategy of surgical treatment for colorectal liver metastasis	石崎陽一	2012 International joint symposium of clinical and translational studies of gastrointestinal malignancies, 北京, 2012.9.6
2	Usefulness of management using transanal ileus tube for obstructive colorectal carcinoma as the bridge to curative surgery and stenting	伊能 壮	ISUCRS 2012 XXV Biennial Congress of the International Society of University Colon & Rectal Surgeons, ボローニャ, イタリア, 2012.6.24
3	Left Love for Adult Liver Transplants	川崎 誠治	ILTS 18th Annual International Congress, サンフランシスコ, 2012.6.19
4	The small future remnant liver	Seiji Kawasaki	10th World Congress of the International Hepato-Pancreato-Biliary Association, パリ, 2012.7.2
5	Mammalian target of rapamycin inhibitor and anti-death receptor agonistic antibody: A novel combination therapy for the treatment of hepatocellular carcinoma	Toshiyasu Kawahara	24th International Congress of the Transplantation Society, ドイツ, 2012.7.17
6	The role of TWEAK/Fn14 signaling in liver regeneration after mouse partial hepatectomy	Toshiyasu Kawahara	24th International Congress of the Transplantation Society, ドイツ, 2012.7.19
7	Reduced mobilization of lipid stores by HCV infected cell cultures and a possible role for arylacetamide deacetylase in this process	Toshiyasu Kawahara	19th International Symposium of Hepatitis C Virus and Related Viruses, イタリア, 2012.10.8
8	Late cytomegalovirus transmission and impact of T-depletion in clinical islet transplantation	Toshiyasu Kawahara	Canadian Society of Transplantation Annual Scientific Conference, カナダ, 2012.2.22
学会発表（国内）			
9	転移性肝癌に対する肝葉切除における術前化学療法の影響	伊古田正憲	第24回肝胆膵外科学会, 大阪, 2012.5.31
10	画像上肝細胞癌との鑑別が困難であった炎症性偽腫瘍の1切除例	石崎陽一	第824回外科集談会, 東京, 2012.3.24
11	左葉グラフトを用いた成人人体肝移植における small-for-size graft の検討	石崎陽一	第112回日本外科学会, 千葉, 2012.4.12
12	Intraductal papillary mucinous tumors (IPMTs) の長期予後からみた治療方針に関する検討	石崎陽一	第112回日本外科学会, 千葉, 2012.4.13
13	食道癌術後再発形式と肝・肺転移に対する切除についての検討	石崎陽一	第112回日本外科学会, 千葉, 2012.4.13
14	肝切除術後の危険因子の検討	石崎陽一	第112回日本外科学会, 千葉, 2012.4.13
15	当院における solid-pseudopapillary neoplasm 7例の臨床病理学的検討	石崎陽一	第43回日本膵臓学会大会, 山形, 2012.6.28
16	動脈先行処理による膵頭十二指腸切除 (PD) における出血量の軽減	石崎陽一	第24回日本肝胆膵外科学会, 大阪, 2012.6.1

	内 容	編者・著者	掲載情報等
17	転移性肝癌に対する肝葉切除における術前化学療法の影響	石崎陽一	第24回日本肝胆膵外科学会, 大阪, 2012.5.31
18	肝切除後の大量腹水の予測因子	石崎陽一	第24回日本肝胆膵外科学会, 大阪, 2012.5.30
19	腎癌術後膵転移の3切除例	石崎陽一	第24回日本肝胆膵外科学会, 大阪, 2012.5.31
20	動脈塞栓術が有効であった膵動脈奇形の1例	石崎陽一	第24回日本肝胆膵外科学会, 大阪, 2012.5.30
21	成人肝移植後の腎機能障害の予測因子についての検討	石崎陽一	第30回日本肝移植研究会, 福岡, 2012.6.14-15
22	生体肝移植後, 胆管狭窄の現況と危険因子	石崎陽一	第30回日本肝移植研究会, 福岡, 2012.6.14-15
23	小児肝移植後に発症したアレルギー症状の検討	石崎陽一	第30回日本肝移植研究会, 福岡, 2012.6.14-15
24	劇症肝炎患者の脳死肝移植登録に際しての問題点と当院の取り組み	石崎陽一	第30回日本肝移植研究会, 福岡, 2012.6.14-15
25	超高齢者に対する膵頭十二指腸切除	石崎陽一	第67回日本消化器外科学会総会, 富山, 2012.7.18-20
26	膵胆管合流異常症における肝動脈分岐形態の検討	石崎陽一	第67回日本消化器外科学会総会, 富山, 2012.7.18-20
27	超高齢者に対する肝切除術の治療成績	石崎陽一	第67回日本消化器外科学会総会, 富山, 2012.7.18-20
28	亜全胃温存膵頭十二指腸切除 (SSPPD) における DGE の危険因子の検討	石崎陽一	第67回日本消化器外科学会総会, 富山, 2012.7.18-20
29	当科における浸潤性膵管癌切除標本の PanIN 病変の検討	石崎陽一	第67回日本消化器外科学会総会, 富山, 2012.7.18-20
30	左葉グラフトを用いた生体肝移植における過剰門脈血流に対する門脈血流調節の必要性	石崎陽一	第19回日本門脈圧亢進症学会総会, 東京, 2012.9.7
31	膵頭十二指腸切除術後, 腹腔内出血に対する治療選択	石崎陽一	JDDW2012 第11回日本消化器外科学会大会, 神戸, 2012.10.12
32	肝細胞癌肝切除後の背景肝炎ウイルスによる再発様式と予後の特徴	石崎陽一	JDDW2012 第11回日本消化器外科学会大会, 神戸, 2012.10.13
33	膵頭十二指腸切除後遅発性膵液瘻の検討	石崎陽一	第74回日本臨床外科学会総会, 東京, 2012.11.29
34	法改正後の脳死肝移植: 新規認定施設からの報告	石崎陽一	第39回日本肝臓学会東部会, 東京, 2012.12.6
35	わが国における脳死肝移植症例の検討	石崎陽一	第39回日本肝臓学会東部会, 東京, 2012.12.6
36	食道癌術後再発形式と肝・肺転移に対する切除についての検討	市田洋文	第112回外科学会総会, 幕張, 2012.4.13
37	肝細胞癌切除術後の異時性腹膜転移に対し手術的治療を継続し得ている一例	伊能 壮	JDDW 2012, 神戸, 2012.10.13
38	腹腔鏡下胆嚢摘出術中に確認しえた副交通胆管枝の一例	伊能 壮	第25回日本内視鏡外科学会総会, 横浜, 2012.12.7

	内 容	編者・著者	掲載情報等
39	腫瘍マーカーの治療効果判定能と早期再発予測能	今村 宏	第48回日本肝癌研究会, 金沢, 2012.7.21
40	セッション「他科から学ぶ止血テクニック」	川崎誠治	タコシール新発売記念講演会, 東京, 2012.1.28
41	真皮縫合における解剖と手技習得に向けて	川崎誠治	Wound Healing Academia in Hongo, 東京, 2012.2.28
42	セッション1	川崎誠治	外科学 Update Seminar, 東京, 2012.3.1
43	セッション1	川崎誠治	第11回東日本肝移植周術期研究会, 東京, 2012.3.3
44	生体肝移植における Small-for-size	川崎誠治	第112階日本外科学会定期学術集会, 東京, 2012.4.12
45	VI 胆	川崎誠治	第98回日本消化器病学会総会, 東京, 2012.4.21
46	「肝胆膵領域の外科治療：これまでの到達点, これからの課題」肝細胞癌に対する肝切除術：系統的切除か部分切除か	川崎誠治	第24回日本肝胆膵外科学会・学術集会, 大阪, 2012.5.31
47	脳死肝移植の現状と我が国における今後の肝移植の展開	川崎誠治	第48回日本肝臓学会総会, 金沢, 2012.6.7
48	肝移植における拒絶反応－最新の知見とその対策	川崎誠治	第30回日本肝移植研究会, 福岡, 2012.6.14
49		川崎誠治	第1回御茶ノ水消化器外科フォーラム, 東京, 2012.7.7
50	肝機能からみた肝細胞癌に対する治療戦略	川崎誠治	第67回日本消化器外科学会総会, 富山, 2012.7.20
51	C型慢性肝疾患の内科的治療と肝移植について	川崎誠治	第8回移植医療教育セミナー, 東京, 2012.7.28
52	StageIV でも治すを念頭においた大腸がん肝転移治療戦略	川崎誠治	御茶ノ水大腸がんセミナー, 東京, 2012.9.26
53	手術室感染対策の新しい考え方	川崎誠治	第34回日本手術医学会ランチョンセミナー, 東京, 2012.10.20
54	肝細胞癌症例に対する治療法の選択－肝切除 VS ラジオ派焼灼	川崎誠治	第50回日本癌治療学会学術集会, 横浜, 2012.10.25
55	膵頭十二指腸切除における術後合併症とその対策1	川崎誠治	第74回日本臨床外科学会総会, 東京, 2012.11.29
56	究極の肝細胞癌治療は肝移植である	川崎誠治	平成24年度日本肝臓学会後期教育講演会, 東京, 2012.12.7
57	肝細胞癌に対する脳死肝移植における mTOR 阻害剤の抗腫瘍効果	川原敏靖	第112回日本外科学会, 千葉, 2012.4.14
58	Actual tumor volume and serum alphafetoprotein are independent predictors of hepatocellular carcinoma recurrence after liver transplantation; refined selection criteria	Kawahara T	International Liver Transplant Society (ILTS) 18th Annual International Congress, サンフランシスコ, 2012.5.7
59	劇症肝炎患者の脳死肝移植登録に際しての問題点と当院の取り組み	熊谷久美子	第30回日本肝移植研究会, 福岡, 2012.6.14-15
60	小児肝移植術後に発症したアレルギー症状の検討	小西奈々美	第30回日本肝移植研究会, 福岡, 2012.6.14

	内 容	編者・著者	掲載情報等
61	左葉グラフトを用いた生体肝移植における過剰門脈血流に対する門脈血流調節の必要性	小西奈々美	第19回日本門脈圧亢進症学会総会, 東京, 2012.9.7
62	動脈塞栓術 (TAE) が有効であった膵動静脈奇形 (AVM) の一例	佐藤 剛	第24回日本肝胆膵外科学会, 大阪, 2012.5.30
63	亜全胃温存膵頭十二指腸切除術 (SSPPD) における胃内容排泄遅延 (DGE) の危険因子の検討	佐藤 剛	第67回日本消化器外科学会総会, 富山, 2012.7.20
64	十二指腸水平脚に発生した GIST の切除症例	杉山祐之	埼玉県東部消化器外科研究会, さいたま, 2012.2.17
65	肝切除術後の危険因子の検討	須郷広之	第112回日本外科学会, 千葉, 2012.4.14
66	肝切除術後の大量腹水の予測因子	須郷広之	第24回日本肝胆膵外科学会, 大阪, 2012.5.30
67	生体肝移植後, 胆管狭窄の現況と危険因子	須郷広之	第30回日本肝移植研究会, 福岡, 2012.6.14
68	超高齢者に対する肝切除術の治療成績	須郷広之	第67回日本消化器外科学会, 富山, 2012.7.19
69	膵頭十二指腸切除術後, 腹腔内出血に対する治療選択	須郷広之	JDDW2012, 神戸, 2012.10.12
70	法改正後の脳死肝移植; 新規認定施設からの報告	須郷広之	第39回日本肝臓学会東部会, 東京, 2012.12.7
71	肝細胞癌肝切除後の背景肝炎ウイルスによる再発様式と予後の特徴	内藤滋俊	日本消化器病大会, 神戸, 2012.10.14
72	腹腔鏡下胆嚢摘出術における術中超音波検査の有用性について	内藤滋俊	日本臨床外科学会, 東京, 2012.11.30
73	腎癌術後膵転移の3切除例	中山 昇	第24回日本肝胆膵外科学会・学術集会, 大阪, 2012.5.31
74	成人肝移植後の腎機能障害の予測因子についての検討	藤原典子	第30回日本肝移植研究会, 福岡, 2012.6.14
75	当科における浸潤性膵管癌切除標本中の PanIN 病変の検討	藤原典子	第67回日本消化器外科学会総会, 富山, 2012.7.20
76	胃巨大 GIST の一切除例	水野智哉	臨床外科学会, 東京, 2012.12.1
77	外鼠径・大腿ヘルニアと閉鎖孔ヘルニアの同時同側併存例に対し腹腔鏡下に修復術を施行した1例	水野智哉	内視鏡外科学会, 横浜, 2012.12.8
78	Intraductal papillary mucinous neoplasm (IPMN) の長期予後からみた治療方針に関する検討	吉本次郎	第112回日本外科学会総会, 東京, 2012.4.13
79	膵胆管合流異常症における肝動脈分岐形態の検討	吉本次郎	第67回日本消化器外科学会総会, 富山, 2012.7.18

乳腺・内分泌外科学 [乳腺・内分泌外科学研究室]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Comparison between Hypofractionated and Conventionally Fractionated Whole-breast Irradiation in Early Breast Cancer Patients	Karasawa K, Kumagai H, Hrai T, Hojo H, Hirowatari H, Izawa H, Ito K, Sasai K, Kawashima M, Saito M, et al	A Single Institutional Study of 1,098 Patients, Breast Cancer 2012. Spe 12
2	Aberrant expression of tumor suppressors CADM1 and 4.1Bin invasive lesions of primary breast cancer	Takahashi Y, Iwai M, Kawai T, Arakawa A, Ito T, Sakurai-Yageta M, Ito A, Goto A, Saito M, Kasumi F, Murakami Y	Breast Cancer, 2012; 19: 242-252
3	An Open-Label Study of Lapatinib in Women with HER-2 Negative Early Breast Cancer: the Lapatinib Pre-Surgical Study (LPS Study)	Coombes R, Tat T, Miller M, Reise J, Mansi J, Hadjiminas D, Shousha S, Elsheikh S, Lam E, Horimoto Y, El-Bahrawy M, Aboagye E, Contractor K, Shaw J, Walker R, Marconell M, Palmieri C, Stebbing J	Annals of Oncology, 2012 Dec 11
4	The Expression of Interleukin-8 and Interleukin-8 Receptors in Endometrial Carcinoma	Ewington L, Taylor A, Sriraksa R, Horimoto Y, Lam E	El-Bahrawy M. Cytokine, 2012; 59: 417-422
5	Emerging roles of the tumour-associated stroma in promoting tumour metastasis	Horimoto Y, Takahashi Y, Polanska U, Orimo A	Cell Adhesion & Migration, 2012; 6(3): 193-202
6	Improvement in skin color achieved by smoking cessation	Ishiwata T, Seyama K, Hirao T, Shimada K, Morio Y, Miura K	Int J Cosmet Sci, 2012; 1111
7	Successful endocrine therapy for locally advanced mucinous carcinoma of the breast	Nakagawa T, Sato K, Moriwaki M, Wada R, Arakawa A, Saito M, Kasumi F	Breast J. 2012 Nov-Dec; 18(6): 632-633. doi: 10.1111/tbj.12031. Epub 2012 Oct 30
9	Predictive value of MGMT, hMLH1, hMSH2 and BRCA1 protein expression for pathological complete response to neoadjuvant chemotherapy in basal-like breast cancer patients	Nakai K, Mitomi H, Alkam Y, Arakawa A, Yao T, Tokuda E, Saito M, Kasumi F	Cancer Chemother Pharmacol, 2012; 69(4): 923-930
10	Estrogen receptor- α directly regulates sensitivity to paclitaxel in neoadjuvant chemotherapy for breast cancer	Tokuda E, Seino Y, Arakawa A, Saito M, Kasumi F, Hayashi S, Yamaguchi Y	Breast Cancer Res Treat, 2012; 113(2): 427-436
和文原著			
1	手術により QOL が改善した乳癌の心膜・小腸転移の 1 例	毛利かの子, 横井圭吾, 鈴木貴久, 塚田健次, 織畑道宏, 尾花正裕, 山崎滋孝 (東京臨海病院)	日本臨床外科学会雑誌, 2012; 73(9): 2191-2195
2	乳腺基質産生癌 (matrix-producing carcinoma) の 1 例 - 自験例を含む本邦報告例 43 例の集計 -	岩本奈織子, 富山聡子, 尾崎麻子, 山田正樹, 石戸保典, 齊藤徹也, 根上直樹, 渡部英, 佐藤雅彦, 伴 慎一	乳癌の臨床, 2012; 27(4): 469-475
3	乳腺原発 Solid neuroendocrine carcinoma の 1 例	岩本奈織子, 山田正樹, 石戸保典, 根上直樹, 渡部英, 伴 慎一	日外科系連会誌, 2012; 37(6): 1091-1095

	内 容	編者・著者	掲載情報等
和文総説			
1	制吐療法 乳癌薬物療法における支持療法①	齊藤光江	乳癌の臨床, 2012; 27(2): 147-152
和文著書			
1	乳がんの人のためのおいしい療養レシピ	齊藤光江	法研
和文報告			
1	女性と禁煙	三浦佳代	禁煙支援ニュース第16号, 2012.5
2	乳がん最新治療法 治療スケジュールをイメージしてみましょう	齊藤光江	イカロス出版, 2012
特別講演・招待講演等			
1	当院におけるハラヴェンの使用経験 Meet The Expert	三浦弘善	鳥根県松江市, 11月24日
学会発表 (国際)			
1	Breast cancers in young women; low are they detected? Presented at BYCI-Breast Cancer	Sai H	Dublin, 2012.11.8
2	Evaluation of Circulating Tumor Cell as a Marker of Prognosis and Efficacy in a Eandomized Phase III Study in HER2 Negative Metastatic Breast Cancer Patients Treated with Capecitabine and Docetaxel	Masuda N, Yamamoto D, Sato N, Sagara Y, Yamamoto Y, Saito M, Iwata H, Oura S, Watanabe J, Kuroi K	JO21095 Study サンアントニオ国際乳癌シンポジウム, 2012.12.8
3	Joint Conference of Oncology 2012 日本の乳癌診療	Saito M	タイ, バンコク, 7.14-16
4	The usefulness of ultrasonography in a ductal carcinoma in situ screening program for Japanese woman - Ultrasonography or Mammography, which is better for detecting ductal carcinoma in situ of the breast in Japanese women -	Kosaka T, Saito M	ASCO Breast in San Francisco, September 13-15 2012
5	Relevance of primary systemic chemotherapy in Luminal A breast cancer	Horimoto Y, Tokuda E, Senuma K, Yimit A, Arakawa A, Mitomi H, Saito M	The 8th European Breast Cancer Conference - Vienna, March, 2012
6	ER α expression regulates sensitivity to paclitaxel in neoadjuvant chemotherapy for breast cancer	Tokuda E, Seino Y, Arakawa A, Saito M, Kasumi F, Hayashi S, Yamaguchi Y	Presented at the IMPAKT 2012 4th May, 2012
7	Are axillary lymph node dissections required for all sentinel lymph node metastases in early breast cancers?	Tokuda E, Fukunaga M, Lee Y, Nagakari K, Sugano M, Iida Y, Suda M, Yoshikawa S, Ito Y, Ouchi M, Katsuno G, Hirasaki Y, Yube Y	Presented at the International Surgical Congress 2012 2nd June, 2012
8	Different pathological sub-types within a ductal carcinoma in situ of the breast: case report	Shimada S, Iwamoto N, Ozaki A, Yamada M, Ishido Y, Saito T, Negami N, Watabe S, Sato M, Sato H, Ban S	第58回国際外科学会日本部会総会, 東京都千代田区, 2012年6月2日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
学会発表 (国内)			
9	次世代の乳房放射療法提案のために一少分割放射線療法の有効性と安全性の検証結果から パネルディスカッション	齊藤光江, 唐沢久美子	日本乳癌学会総会, 熊本, 2012年6月28-30日
10	転移再発乳癌に対するゲムシタピン療法に関する検討	三浦佳代, 魚森俊喬, 氷室貴規, 倉田麻美, 平 郁, 伊藤真由子, 高橋由佳, 清水秀穂, 堀本義哉, 小坂泰二郎, 阿部郁子, 瀬沼幸司, 龍 美佐, 中井克也, 三浦弘善, 齋藤光江	第20回日本乳癌学会総会, 熊本, 2012.6
11	Diabetic Mastopathy の4例	三浦弘善, 魚森俊喬, 氷室貴規, 倉田麻美, 平 郁, 伊藤真由子, 高橋由佳, 清水秀穂, 堀本義哉, 小坂泰二郎, 阿部郁子, 瀬沼幸司, 龍 美紗, 中井克也, 三浦佳代, 齊藤光江, 折原堯子, 土谷美由紀, 荒川 敦, 白石昭彦	第20回日本乳癌学会学術総会, 熊本県熊本市, 2012年6月28-30日
12	Basal-like 乳癌における術前化学療法効果の検討	中井克也, 三富弘之, アリカムイミテイ, 荒川 敦, 八尾隆史, 徳田恵美, 齊藤光江, 霞富士雄	第20回日本乳癌学会総会, 熊本, 2012年6月28-30日
13	センチネルリンパ節 (SN) 転移陽性症例における Non-SN の転移状況の検討	瀬沼幸司, 倉田麻美, 平 郁, 伊藤真由子, 高橋由佳, 清水秀穂, 堀本義哉, 小坂泰二郎, 阿部郁子, 龍 美紗, 中井克也, 三浦佳代, 三浦弘善, 齊藤光江, 荒川 敦, アリカムイミテイ, 白石昭彦	第20回日本乳癌学会学術総会, 熊本, 2012年6月30日
14	当院での Mammaprint と St. Gallen 2011 の比較検討	清水秀穂, 魚森俊喬, 氷室貴規, 倉田麻美, 平 郁, 伊藤真由子, 高橋由佳, 堀本義哉, 小坂泰二郎, 阿部郁子, 瀬沼幸司, 龍 美佐, 中井克也, 三浦佳代, 三浦弘善, 齋藤光江	第20回日本乳癌学会総会, 熊本, 2012.6
15	Luminal type 乳癌の術前化学療法効果と Ki67 の発現	堀本義哉, 徳田恵美, 瀬沼幸司, アリカム・イミテイ, 荒川 敦, 三富弘之, 齊藤光江	第20回日本乳癌学会, 熊本, 2012年6月
16	当院における乳腺腫瘍様癌18例の検討	高橋由佳, 齊藤光江, 魚森俊喬, 氷室貴規, 倉田麻美, 平 郁, 伊藤真由子, 清水秀穂, 堀本義哉, 小坂泰二郎, 阿部郁子, 瀬沼幸司, 龍 美紗, 中井克也, 三浦佳代, 三浦弘善, アリカムイミテイ, 荒川 敦, 八尾隆史, 白石昭彦	第20回日本乳癌学会, 熊本, H24.6.28-30 (発表 6.29)
17	エストロゲン受容体による乳癌術前化学療法の感受性制御機構	徳田恵美, 齊藤光江, 霞富士雄, 清野祐子, 山口ゆり, 林慎一	東京, 2012年1月21日
18	センチネルリンパ節転移陽性 T1 乳癌における腋窩郭清縮小の可能性の検討	徳田恵美, 福永正氣, 永仮邦彦, 李 慶文, 菅野雅彦, 飯田義人, 須田 健, 吉川征一郎, 伊藤嘉智, 大内昌和, 勝野剛太郎, 平崎憲範, 夕部由規謙, 佐伯春美, 鈴木不二彦	第20回日本乳癌学会, 熊本, 2012年6月30日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
19	骨髄腫腫症で発見され内分泌治療が奏効した浸潤性小葉癌の一例	徳田恵美, 福永正氣, 永仮邦彦, 李慶文, 菅野雅彦, 飯田義人, 須田健, 吉川征一郎, 伊藤嘉智, 大内昌和, 勝野剛太郎, 平崎憲範, 呉一眞, 東大輔, 佐伯春美, 鈴木不二彦	第50回日本癌治療学会学術集会, 横浜, 2012年12月26日
20	当院における若年者乳癌の発見契機についての検討	徳田恵美, 福永正氣, 永仮邦彦, 李慶文, 菅野雅彦, 飯田義人, 須田健, 吉川征一郎, 伊藤嘉智, 大内昌和, 勝野剛太郎, 平崎憲範, 呉一眞, 東大輔	第22回日本乳癌検診学会学術総会, 沖縄, 2012年11月10日
21	当院での乳癌手術における乳房の整容性の向上に対する取り組み	徳田恵美, 福永正氣, 永仮邦彦, 李慶文, 菅野雅彦, 飯田義人, 須田健, 吉川征一郎, 伊藤嘉智, 大内昌和, 勝野剛太郎, 平崎憲範, 呉一眞, 東大輔	第74回日本臨床外科学会総会, 東京, 2012年11月29日
22	当院における浸潤性小葉癌の術式検討	毛利かの子, 鈴木貴久, 塚田健次 (東京臨海病院)	第20回日本乳癌学会, 熊本, 2012年6月29日
23	検診を契機に発見された乳癌症例の検討	毛利かの子, 鈴木貴久 (東京臨海病院)	第22回乳癌検診学会, 沖縄, 2012年11月9日
24	当院における高齢者乳癌の検討	魚森俊喬, 堀本義哉, 小坂泰二郎, 中井克也, 齊藤光江, 荒川敦, 霞富士雄	第20回日本乳癌学会学術総会, 熊本, 2012年6月29日
25	当院における OSNA (One-step Nucleic Acid Amplification) 法によるセンチネルリンパ節生検 (SNB) の検討	氷室貴規, 三富弘之, 園上浩二, 堀本義哉, 中井克也, 齊藤光江, 霞富士雄, 荒川敦, 八尾隆史	第20回日本乳癌学会, 熊本, 2012年6月28-30日
26	乳癌センチネルリンパ節生検 (SLNB) における微小転移症例の検討	猪狩史江, 北島俊顕, 藤澤稔, 児島邦明	第20回日本乳癌学会学術総会, 熊本, 2012年6月30日
27	浸潤性小葉癌と基質産生癌の混在した1例	猪狩史江, 小坂泰二郎, 三浦弘善, 齊藤光江	JBCM, 東京, 2012年11月17日
28	Neuroendocrine carcinoma の1例	岩本奈織子, 富山聡子, 尾崎麻子, 佐藤雅彦, 伴慎一	第20回日本乳癌学会, 熊本, 2012年6月28-30日
29	当院における LuminalA/B 型の術前化学療法症例の検討	吉田悠子, 多田隆士, 佐藤浩一, 和田了	第20回日本乳癌学会総会, 熊本, 2012年6月28-30日
30	食道アカラシアに合併した食道癌の1例	吉田悠子, 平田史子, 内田真介, 市川亮介, 柴田英貴, 岡澤裕, 杉本起一, 斎田将之, 新城邦裕, 伊藤智彰, 折田創, 櫻田睦, 前川博, 多田隆士, 森脇稔, 佐藤浩一	博多, 2012年6月28日
31	切除不能または再発 / 治療抵抗性頭頸部腺癌に対するカルボプラチン・パクリタキセル療法の有効性と安全性評価	魚森俊喬, 横山雅大, 奈良江里子, 仲野兼司, 上田響子, 西村倫子, 坂尻さくら, 三嶋裕子, 照井康仁, 高橋俊二, 畠清彦	第10回日本臨床腫瘍学会学術集会, 大阪, 2012年7月27日
32	乳腺アポクリン癌, 非浸潤性アポクリン癌の2例	島田聡子, 岩本奈織子, 尾崎麻子, 山田正樹, 石戸保典, 齊藤徹也, 根上直樹, 渡部英, 佐藤雅彦, 佐藤英章, 伴慎一	第20回日本乳癌学会学術総会, 熊本県熊本市, 2012年6月28-30日

内 容	編者・著者	掲載情報等
33 Approaches to the breast cancer in Japan and the UK. What can we learn from history?	Shimada S, Iwamoto N, Igari F, Himuro T, Uomori T, Kurata M, Taira F, Sai H, Ito M, Horimoto Y, Shimizu H, Kosaka T, Ryu M, Senuma K, Nakai K, Miura K, Miura H, Satio M	第20回日本乳癌学会学術総会, 熊本県熊本市, 2012年6月28-30日
34 MMG でカテゴリー5であった乳腺症の一例	島田聡子, 西村誠一郎, 五味直哉, 荻谷朗子, 坂井威彦, 木村聖美, 森園英智, 飯島耕太郎, 宮城由美, 蒔田益次郎, 堀井理絵, 秋山 太, 岩瀬拓士	第9回日本乳癌学会関東地方会, 埼玉県大宮市, 2012年12月1日
35 日本の臨床試験 Global 化戦略への提言	齊藤光江	日本乳癌学会総会, 熊本, 2012. 6.28-30
36 チームがん医療・支持療法におけるCDTM-医師と薬剤師の協議で構築を試みたCDTMモデル-支持療法臨床試験立案の例も含めて	齊藤光江	シンポジウム 第50回日本癌治療学会学術総会, 横浜, 2012. 11.25

心臓血管外科学 [心臓血管外科学講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Comparing outcomes after off-pump coronary artery bypass versus drug-eluting stent in diabetic patients	Dohi S, Kajimoto K, Miyauchi K, Yamamoto T, Tambara K, Inaba H, Kuwaki K, Tamura H, Kojima T, Yokoyama K, Kurata T, Daida H, Amano A	Journal of Cardiology, 2012; 59: 195-201
2	Aortic Valve Replacement to a Patient with High Titer of Cold Agglutinin	Kansaku R, Kuwaki K, Amano A, Inaba H, Tambara K, Yamamoto T, Sakakibara N	Ann Thorac Cardiovasc Surg, 2012; 18(3): 259-261
3	Prognostic impact of chronic kidney disease on 10-year clinical outcomes among patients with acute coronary syndrome	Dohi T, Kasai T, Miyauchi K, Takasu K, Kajimoto K, Kubota N, Amano A, Daida H	Journal of Cardiology, 2012; 60: 438-442
4	Vascular site hemostasis in percutaneous extracorporeal membrane oxygenation therapy	Lam KM, Pitcher HT, Cavarocchi NC, Hirose H	Open Cardiovasc Thorac Surg, 2012; 5: 8-10
5	Right ventricular rupture and tamponade caused by malposition of the Avalon cannula for venovenous extracorporeal membrane oxygenation	Hirose H, Yamane K, Marhefka G, Cavarocchi N	J Cardiothorac Surg, 2012; 7: 36
6	Cerebral and lower limb near-infrared spectroscopy in adults on extracorporeal membrane oxygenation	Wong JK, Smith TN, Pitcher HT, Hirose H, Cavarocchi NC	Artif Organs, 2012; 36: 659-667
7	Thoratec HeartMate II left ventricular assist device implantation in patient with patent ventriculoperitoneal shunt	Yamane K, Bogar JL, Tabata S, Hirose H	Ann Thorac Cardiovasc Surg, 2012; 18: 366-369
8	Novel approach to monitoring renal perfusion with the use of continuous renal oximetry in the setting of aortic dissection	Batista P, Cavarocchi N, Hirose H	Chest, 2012; 142: 360A
9	Venoarterial extracorporeal membrane oxygenation (ECMO) for support during whole lung lavage for pulmonary alveolar proteinosis	Monteagudo J, Cavarocchi N, Hehn B, Hasan N, Hirose H	Chest, 2012; 142: 342A
10	Initial experience with Imacor hTEE-guided management of patients following transplant and mechanical circulatory support	Kang CY, Hirose H, Hastings H, Cavarocchi NC	ICU Director, 2012; 3: 230-234
11	Surgical treatment of infective endocarditis in patients undergoing chronic hemodialysis	Yamane K, Hirose H, Bogar LJ, Cavarocchi NC, Diehl JT	J Heart Valve Dis, 2012; 21: 774-782
12	End organ recovery and survival with the QuadroxD oxygenator in adults on extracorporeal membrane oxygenation	Wong JK, Siow VS, Hirose H, Karbowski P, Miessau J, Baram M, DeCaro M, Pitcher HT, Cavarocchi NC	World J Cardiovasc Surg, 2012; 2: 73-80
13	Safety advantage of modified minimally invasive cardiac surgery in pediatric patients	Nakanishi K, Matsushita S, Kawasaki S, Tambara K, Yamamoto T, Morita T, Inaba H, Kuwaki K, Amano A	Pediatric Cardiology 2012 (in press)

	内 容	編者・著者	掲載情報等
14	Predictors of Early and Mid-Term Results in Contemporary Aortic Valve Replacement for Aortic Stenosis	Kuwaki K, Amano A, Inaba H, Yamamoto T, Matsumura T, Dohi S, Matsushita S	Journal of Cardiac Surgery, 2012; 27(2): 139-145
15	Meta-Analysis of Randomized controlled trials on the treatment of unprotected left main coronary artery disease: 1-year outcomes with coronary artery bypass grafting versus percutaneous coronary artery intervention with drug-eluting stent	Kajimoto K, Miyauchi K, Yamamoto T, Daida H, Amano A	J Card Surg, 2012; 27: 152-157
16	Early and Mid-term Outcomes of Aortic Valve Replacement for Aortic Stenosis in Patients Aged 80 Years and Older	Kuwaki K, Amano A, Inaba H, Yamamoto T, Dohi S, Matsumura T, Tsuruta R, Matsushita S	World J Cardiovas dis, 2012; 2: 220-226
17	Markers of extracellular matrix turnover and the development of right ventricular failure after ventricular assist device implantation in patients with advanced heart failure	Kato TS, Chokshi A, Singh P, Khawaja T, Iwata S, Homma S, Akashi H, Cheema F, Yang J, Takayama H, Naka Y, Farr M, Mancini D, Schulze PC	J Heart Lung Transplant, 2012; 31(1): 37-45
18	Prognostic scoring systems for patient evaluation before left ventricular assist device implantation	Akashi H, Schulze PC	Circ J, 2012; 76(8): 1828-1829
19	Increased levels of retinol binding protein 4 in patients with advanced heart failure correct after hemodynamic improvement through ventricular assist device placement	Chavarria N, Kato TS, Khan R, Chokshi A, Collado E, Akashi H, Takayama H, Naka Y, Farr M, Mancini D, Schulze PC	Circ J, 2012; 76(9): 2148-2152
20	Outcome of patients with cardiac sarcoidosis undergoing cardiac transplantation-single-center retrospective analysis	Akashi H, Kato TS, Takayama H, Naka Y, Farr M, Mancini D, Schulze PC	J Cardiol, 2012; 60(5): 407-410
21	Cardiomyocyte aldose reductase causes heart failure and impairs recovery from ischemia	Son NH, Ananthkrishnan R, Yu S, Khan RS, Jiang H, Ji R, Akashi H, Li Q, O'Shea K, Homma S, Goldberg IJ, Ramasamy R	PLoS One, 2012; (9): e46549
22	Serum Low-Density Lipoprotein Levels Predict Mid-Term Outcomes of Diabetic Patients After Off-Pump Coronary Artery Bypass Surgery	Izawa T, Kajimoto K, Yamamoto T, Miyauchi K, Inaba H, Tambara K, Dohi S, Iwamura T, Yoneda Y, Tsuruta R, Daida H, Amano A	Juntendo Medical Journal, 2012; 58(4): 325-329
23	Evaluation of the aortic curvature in patients with aortic valve stenosis: differences between patients with bicuspid and those with tricuspid aortic valve	Kawasaki S, Matsushita S, Fujita T, Morita T, Inaba H, Kuwaki K, Yamamoto T, Amano A	Juntendo Medical Journal, 2012; 58: 59-64
英文総説			
1	Current trend of off-pump coronary artery bypass grafting	Hirose H	Front Line of Thoracic Surgery, 2012; 47-60
英文報告			
1	Thickenend ascending aortic wall mimicking intramural hematoma	Yamane K, Hirose H, Youdelman BA, Diehl JT	Asian Cardiovasc Thorac Ann, 2012; 20: 208-209

	内 容	編者・著者	掲載情報等
2	Adult extracorporeal membrane oxygenation and gastrointestinal bleeding from small bowel arteriovenous malformations: A novel treatment using spiral enteroscopy	Sarosiek K, Hirose H, Pitcher HT, Cavarocchi NC	J Thorac Cardiovasc Surg, 2012; 143: 1221-1222
3	Right ventricular rupture and tamponade caused by malposition of the Avalon cannula for venovenousextracorporeal membrane oxygenation	Hirose H, Yamane K, Marhefka G, Cavarocchi N	J Cardiothorac Surg, 2012; 7: 36
4	Thoratec HeartMate II left ventricular assist device implantation in patient with patent ventriculoperitoneal shunt	Yamane K, Bogar JL, Tabata S, Hirose H	Ann Thorac Cardiovasc Surg, 2012; 18: 366-369
5	Massive haemoptysis on veno-arterial extracorporeal membrane oxygenation	Harrison M, Cowan S, Cavarocchi N, Hirose H	Euro J Cardiothorac Surg, 2012; 42 : 587-589
6	Contained rupture of a pseudoaneurysm of the descending thoracic aorta related to remnant outflow graft of left ventricular assist device after heart transplantation	Yamane K, Bogar JL, DiMuzio PJ, Cowan SW, Hirose H, Evans NR, Rao AS, Eisenberg JA, Cavarocchi NC	Ann Thorac Surg, 2012; 94: 1345-1348
7	Tension pneumothorax on extracorporeal membrane oxygenation leading to significant pneumoperitoneum	Holoyda K, Cavarocchi NC, Hirose H	Open Cardiovasc Thorac Surg, 2012; 5: 31-34
8	Novel approach to monitoring renal perfusion with the use of continuous renal oximetry in the setting of aortic dissection	Batista P, Cavarocchi N, Hirose H	Chest, 2012; 142: 360A
9	Venoarterial extracorporeal membrane oxygenation (ECMO) for support during whole lung lavage for pulmonary alveolar proteinosis	Monteagudo J, Cavarocchi N, Hehn B, Hasan N, Hirose H	Chest, 2012; 142: 342A
10	Successful management of severe liver failure on venoarterial extracorporeal membrane oxygenation using molecular adsorbent recirculating system	Tabata S, Cavarocchi, NC, Hirose H	J Heart Lung Transplant, 2012; 31: 1322-1323

和文原著

1	左内胸動脈採取法および基本術式が冠動脈吻合部形態にあたる影響について	山崎元成, 小池裕之, 廣瀬仁, 山本 平, 丹原圭一, 稲葉博隆, 桑木賢次, 新浪 博, 田端美弥子, 菊地慶太, 岩村弘志, 天野 篤	冠疾患誌, 2012; 18: 1-6
2	完全房室ブロックと心室中隔穿孔を合併した大動脈二尖弁の感染性心内膜炎	松村武史, 森田照正, 桑木賢次, 稲葉博隆, 山本 平, 川崎志保理, 土肥静之, 松下訓, 嶋田晶江, 大石淳実, 中西啓介, 黒田揮志夫, 天野 篤	順天堂医学, 2012; 58: 361-365
3	軽度大動脈弁狭窄症に対する超音波破碎装置を用いた大動脈弁脱灰術を冠動脈バイパス術の複合手術	藤田智之, 桑木賢次, 稲葉博隆, 森田照正, 山本 平, 松下訓, 川崎志保理, 土肥静之, 松村武史, 嶋田晶江, 大石淳実, 中西啓介, 天野 篤	心臓, 2012; 44(11): 1427-1431
4	心臓術後管理は誰がやる? ICU ケア, それはもちろん心臓外科医がすべきである	廣瀬 仁	Intensivist, 2012; 4: 378-379

	内 容	編者・著者	掲載情報等
和文総説			
1	虚血性心不全に対する単独冠動脈バイパス術～何を知り、どう扱うか～	横山泰孝, 天野 篤	冠疾患誌, 2012; 18: 278-283
2	外科的治療－不整脈手術（メイズ手術）、左心耳切除術・縫縮術	大石淳実, 稲葉博隆, 天野 篤	Clinical Neuroscience 別冊, 2012; 30(11): 1311-1314
3	冠動脈バイパス手術	梶本 完, 天野 篤	循環器疾患最新の治療2012-2013, 2012
4	下肢静脈瘤に対する血管内治療へのレーザー応用と問題点	榊原直樹	Medical Photonics, 2012; 10: 40-44
5	グラフ 下肢静脈瘤レーザー治療の実際	榊原直樹	日本医事新報, 2012; 4604: 67-70
6	冠動脈バイパスグラフト解析ソフトウェアの有用性	阪本 剛, 森田照正	INNERVISION, 2012; 27(12): 106-107
和文著書			
1	討論2. CABGにおける術中グラフト血流量と中期開存との関係	横山泰孝, 天野 篤	胸部外科, 2012; 65: 433-439
2	先端医療シリーズ43 循環器疾患の最新医療. 第11章2. 術野への安全なアプローチと術前評価	森田照正	先端医療技術研究所, 2012; 157-159
3	先端医療シリーズ43 循環器疾患の最新治療. 第11章4. 大動脈弁置換術；通常手術の限界	桑木賢次	先端医療技術研究所, 2012; 164-167
4	開胸式新マッサージ	稲葉博隆	今日の循環器疾患治療指針, 2012; 第3版: 66-68
5	今日の循環器疾患治療指針	桑木賢次, 天野 篤	心筋梗塞後合併症に対する外科治療, 2012; 3: 426-429
6	冠動脈吻合部の同定と切開	天野 篤	心臓外科 Knack & Pitfalls 冠動脈外科の要点と盲点 第2版, 2012; 第4章4. 冠動脈吻合のコツ, 163-167
和文報告			
1	大動脈弁置換術後に大動脈基部置換を施工した大動脈炎症候群2例の検討	松下 訓, 山本 平, 土肥静之, 松永 巖, 田村直人, 高崎芳成, 天野 篤	心臓, 2012; 4(10): 1268-1274
2	荒木論文（巨大左房による左気管支閉塞に対して左房縮小術を施行した3歳児の1例）に対する Editorial Comment	川崎志保理	心臓, 2012; 44(5): 556
3	八神論文高度三尖弁閉鎖不全のためにChiari networkを摘出した乳児例）に対する Editorial Comment	川崎志保理	心臓, 2012; 44(8): 1086
4	医療訴訟から学ぶ(69)－胃がん摘出術を受け、十二指腸断端部付近に生じた穿孔から多臓器不全になり死亡したが、医師の過失が否定された事例－	浅田真弓, 桑原博通, 川崎志保理, 小林弘幸	日外会誌, 2012; 113(6): 525-526
特別講演・招待講演等			
1	4D-CT 最先端心臓イメージング. 心血管画像診断セミナー 特別講演	森田照正	東京, 2012年1月31日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
2	Endovascular Innovations International Physician Visit. 日本のステントグラフと現状を他国の先生方に伝え、日本市場の製品ニーズを Medtronic US 本社の研究開発チームへ直接伝えに行く	土肥静之	アメリカ, 2012年2月9-13日
3	手術リスクの分析と限界への挑戦	天野 篤	東京北ロータリークラブ, 東京, 2012年3月27日
4	メドトロニックから要請があり, デバイスに関するカンファレンスに出席する	土肥静之	アイルランド, 2012年4月9-12日
5	手術室から Love call 3D&4D-CT 心臓イメージング	森田照正	71回日本医学放射線学会, 横浜, 2012年4月14日
6	天皇陛下も受けられた, 心拍動下冠動脈バイパス術	森田照正	足摺病院院内研究会, 高知, 2012年5月7日
7	手術リスクの分析と限界への挑戦	天野 篤	順天堂大学医学部同窓会城西支部講演会, 東京, 2012年6月2日
8	最近の CABG の話題について	山本 平	興和創薬株式会社社内勉強会, 東京, 2012年6月8日
9	難易度の高い大動脈弁置換術から弓部大動脈治療	天野 篤	戸田中央総合病院 心臓血管センター病診連携の会, 川口市, 2012年6月14日
10	心臓手術における手術リスクの分析と限界への挑戦	天野 篤	第22回 J MN 臨床医研究会, 東京, 2012年6月16日
11	低侵襲心臓手術から, 驚愕の心臓イメージングの世界へ!	森田照正	第1回浜田臨床医研究会, 島根, 2012年6月18日
12	この時代の医師としての役割	天野 篤	宮城県立仙台第一高等学校 平成24年度 第1回科学技術講演会, 仙台市, 2012年7月13日
13	ライブ手術司会	天野 篤	第14回日本 Advanced Heart & Vascular Surgery/OPCAB 研究会, 東京, 2012年7月14日
14	大動脈弁狭窄症に対する大動脈弁置換術 TAVI を有しない施設でのリスク管理と術式の工夫	天野 篤	Cardio Vascular Science Symposium, 大宮市, 2012年7月18日
15	患者クレームに対する医師としての初期対応-最初が肝心-	川崎志保理	私立大学病院医療安全推進連絡会議報告会, 東京, 2012年7月26日
16	“最新心臓イメージング” について国際医療福祉大学病院で講演	森田照正	ウエットラボ, 栃木, 2012年7月27日
17	冠動脈外科治療を極める-克服された risk factor と課題-	天野 篤	豊橋リピトール講演会, 豊橋市, 2012年8月21日
18	継続する高齢者医療に対する一心臓外科医としての取り組み (家族と社会の再生)	天野 篤	第43回天城会議, 伊豆市, 2012年8月24日
19	ライブデモンストレーション3 ライブコメンテーター	土肥静之	第7回ジャパンエンドバスキュラーシンポジウム, 東京, 2012年8月30日
20	血液透析患者の心臓手術 術式と周術期管理の要点について	天野 篤	第17回日本腎循環器病研究会, 東京, 2012年9月8日
21	心臓大血管手術の進歩-良く永く, 生き活きと-	天野 篤	近森病院ハートセンター10周年記念講演会, 高知市, 2012年9月9日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
22	富山赤十字病院医療安全講演. 患者クレームに対する医師としての初期対応ー最初が肝心ー	川崎志保理	富山, 2012年9月14日
23	越谷市立病院医療安全講演. 医療コンフリクトマネージメントー職業倫理と接遇マナーの重要性ー	川崎志保理	埼玉, 2012年9月21日
24	東京大学大学院医療安全講演. 医療コンフリクトマネージメントー職業倫理と接遇マナーの重要性ー	川崎志保理	東京, 2012年9月25日
25	現代医療の最前線から	天野 篤	西村代議士セミナー, 2012年10月3日
26	低侵襲心臓血管外科治療への取り組みと実際	天野 篤	JMN 臨床研究会, 医療連携懇談会, がん研修会, 東京, 2012年10月6日
27	大動脈手術における人工血管の使い分け	天野 篤	テルモ(株)代理店セミナー, 福岡市, 2012年10月17日
28	越谷市立病院医療安全講演. メディエーションーそれでも×ならADRー	川崎志保理	埼玉, 2012年10月19日
29	幡多循環器懇話会学術講演. 手術室で威力を発揮する最新心臓CT	森田照正	千葉, 2012年10月22日
30	最近の心臓大血管手術の動向	天野 篤	源泉部会10月講演会, 東京, 2012年10月24日
31	新東京病院医療安全講演. 医療コンフリクトマネージメントー医療安全と職業倫理ー	川崎志保理	埼玉, 2012年10月29日
32	透析患者の心臓手術	天野 篤	第33回城東腎不全研究会, 東京, 2012年11月1日
33	ベストドクターになるためのベストプラクティスを求めてーぶれない医療と外科医の良心ー	天野 篤	(株)法研 平成25年度広報・保健事業説明会, 東京, 2012年11月5日
34	心臓血管外科治療の現況	天野 篤	中央区医師会&日本橋医師会, 東京, 2012年11月13日
35	日本ゴア株式会社から要請があり, 日本の医療状況を製品導入・開発に反映させるための会議に参加する	土肥静之	アメリカ, 2012年11月11-17日
36	高齢社会に貢献する心臓血管外科手術の進歩と実際	天野 篤	東大 医療産業イノベーションフォーラム, 東京, 2012年11月27日
37	やれば出来るは, やっても出来ないー偏差値50が見つけた人間学	天野 篤	埼玉県立浦和高等学校 麗和セミナー, 浦和市, 2012年11月28日
38	Extracorporeal membrane oxygenation (ECMO) bridge to decision. How to make a decision to next level of care	Hirose H, Cavarocchi N	Chest 2012
学会発表 (国際)			
1	TEE-guided hemodynamic management of series of patients with mechanical hemodynamic support	Cavarocchi N, Kang C, Hirose H, Pitcher H, Hastings H	The 41st Critical Care Congress, Huston TX, 4-8 February, 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
2	Successful patient management of massive hemoptysis on veno-arterial Extracorporeal membrane oxygenator (V-A ECMO)	Harrison M, Cowan S, Hirose H, Bogar L, Evans N, Cavarocchi N	The 41st Critical Care Congress, Huston TX, 4-8 February, 2012
3	Interesting case of hypoxia on veno arterial extra corporeal membrane oxygenation (ECMO)	Madan N, Cavarocchi N, Hirose H, Baram M, Gilbert C, Kommurin A	The 41st Critical Care Congress, Huston TX, 4-8 February, 2012
4	Histological difference between pulse wave mode and continuous mode of endovenous laser ablation	Kansaku R, Sakakibara N, Shimabukuro T, Endo H, Amano A, Iwamura T, Sueishi M, Matsumoto T	American Venous Forum 24th Annual Meeting, Orland, 8-11 February, 2012
5	Endocardial fusion with 3D-CT and MPS	Morita T, Matsushita S, Sakamoto T, Amano A	ECR2012 (European Congress of Radiology), Vienna, 1-5 March, 2012
6	Decalcification of severe calcificated aortic root with CUSA in aortic valve stenosis surgery	Matsumura T, Yamamoto T, Amano A	The 20th Asian society for cardiovascular & thoracic surgery, Bali, 7-11 March, 2012
7	The Treatment of Acute Progressive Mitral Regurgitation Caused by Ruptured Chordae Tendineae in Infants: 4 cases report	Nakanishi K, Kawasaki S, Matsushita S, Morita T, Inaba H, Yamamoto T, Fujita T, Amano A	The 20th Asian society for cardiovascular & thoracic surgery, Bali, 7-11 March, 2012
8	Dynamics of Mitral Chordae evaluated by Four-Dimensional CT	Morita T, Matsushita S, Sakamoto T, Amano A	The 20th Asian society for cardiovascular & thoracic surgery, Bali, 7-11 March, 2012
9	Oral administration of high-dose diuretic drugs early after Fontan operation	Fujita T, Kawasaki S, Morita T, Inaba H, Kuwaki K, Yamamoto T, Matsushita S, Nakanishi K, Shimizu T, Amano A	The 4th Congress of Asia-Pacific Pediatric Cardiac Society, Taiwan, 4-7 April, 2012
10	An old problem with a new therapy: GI bleeding in VAD patients and deep bowel enteroscopy (Double balloon. Spiral enteroscopy)	Saroseik K, Bogar L, Hirose H, Harrison P, Ebert B, Cavarocchi N	The 32nd International Society of Heart and Lung Transplantation Annual Meeting and Scientific Section, Prague, 18-21 April, 2012
11	Application of the miniaturized ImaCor trans-esophageal echocardiogram (TEE) prove in heart transplant/mechanical cardiac support patients	Pitcher H, Wong JK, Kang C, Johnson C, Sarosiek K, Bogar L, Hirose H, Cavarocchi NC	The 32nd International Society of Heart and Lung Transplantation Annual Meeting and Scientific Section, Prague, 18-21 April, 2012
12	Preoperative Hypoalbuminemia Predicts Poor Prognosis in Patients Undergoing Left Ventricular Assist Device Implantation	Kato TS, Kawano Y, Yang J, Akashi H, Takayama H, Naka Y, Farr M, Mancini D, Schulze PC	The 32nd International Society of Heart and Lung Transplantation Annual Meeting and Scientific Section, Prague, 18-21 April, The Journal of Heart and Lung Transplantation, 2012; 31(4): S250-251
13	Reduced Handgrip Strength as a Marker of Patient Frailty Predicts Worse Survival after Implantation of a Left Ventricular Assist Device	Chung CJ, Ferreira O, Wu C, Akashi H, Kato S, Takayama H, Naka Y, Mancini DM, Schulze PC	The 32nd International Society of Heart and Lung Transplantation Annual Meeting and Scientific Section, Prague, 18-21 April, The Journal of Heart and Lung Transplantation, 2012; 31(4): S258

	内 容	編 者 ・ 著 者	掲 載 情 報 等
14	Right-to-Left Hemispheric Predominance of Cerebrovascular Lesions and Its Association with Systemic Infection in Patients Undergoing Left Ventricular Assist Device Implantation	Kato TS, Ota T, Schulze PC, Farr M, Uriel N, Jorde U, Akashi H, Takayama H, Naka Y, Yamashita T, Mancini D	The 32nd International Society of Heart and Lung Transplantation Annual Meeting and Scientific Section, Prague, 18-21 April, The Journal of Heart and Lung Transplantation, 2012; 31(4): S21-22
15	Parametric Prediction Model Using Preoperative Serum Albumin Concentration for Survival Estimation in Patients Undergoing Heart Transplantation	Kato TS, Cheema FH, Kawano Y, Akashi H, Yang J, Takayama H, Naka Y, Farr M, Mancini D, Schulze PC	The 32nd International Society of Heart and Lung Transplantation Annual Meeting and Scientific Section, Prague, 18-21 April, The Journal of Heart and Lung Transplantation, 2012; 31(4): S25
16	364 Increased Vascular Expression of the Proinflammatory Adhesion Molecules VCAM and E-Selectin and Endothelial Depletion of vWF Following Continuous Flow Left Ventricular Assist Device Placement	Kato T, Takayama H, Collado E, Akashi H, Yi S, Chung CJ, Mancini D, Naka Y, Schulze PC	The 32nd International Society of Heart and Lung Transplantation Annual Meeting and Scientific Section, Prague, 18-21 April, The Journal of Heart and Lung Transplantation, 2012; 31(4): S129
17	Ultra-high peak power ablation with the novel endovenous pulse laser for great saphenous varicose veins	Sakakibara N, Kansaku R, Shimabukuro T, Iwamura T, Kuwaki K, Amano A	Conference on Laser Surgery and Medicine 2012, 横浜, 25-27 April, 2012
18	Efficacy of miniaturized imacor trans-esophageal echocardiogram (TEE) prove in mechanical circulatory support	Kang CY, Johnson CM, Pitcher H, Hirose H, Cavarocchi NC	The 58th Annual Conference American Society of Artificial Organs, San Francisco, 13-16 June, 2012
19	Recovery of end-organs and improved mortality in adult patient on ECMO	Wong JK, Siow VS, Smith TN, Pitcher H, Bogar L, Hirose H, Cavarocchi NC	The 58th Annual Conference American Society of Artificial Organs, San Francisco, 13-16 June, 2012
20	Comparison of risk scores for predicting early mortality after Aortic Valve Replacement for aortic stenosis	Kuwaki K, Amano A, Inaba H, Yamamoto T, Morita T, Dohi S, Matsumura T, Tsuruta R, Oishi A, Sato Y	ESC congress 2012, Germany, 25-29 August, 2012
21	Multi Organ Dysfunction after Mechanical Support Is Linked to the Simultaneous Up regulation of Innate Immunity and Suppression of Adaptive Immunity	Wisniewski N, Shahzad K, Cheng RK, Bondar G, Cadeiras M, Shukradas S, Akashi H, Onat D, Latif F, Deng MC	Heart Failure Society of America 16th Annual Scientific Meeting, Journal of Cardiac Failure, 2012; 18(8): Supplement, S31-32
22	Performance of Risk Scores in Predicting Early Mortality in Patients Undergoing After Aortic Valve Replacement for Aortic Stenosis	Kuwaki K, Amano A, Inaba H, Yamamoto T, Morita T, Dohi S, Matsumura T, Tsuruta R, Oishi A, Sato Y, Kuroda K	AATS mitral conclave workshop, 長野, 2012年 9月15-16日
23	Postoperative sternal pain after cardiac surgery: a pilot study of randomization rigid vs conventional wire closure	Kong HM, Tabata S, Yamane K, Bogar L, Diehl JT, Hirose H	Cardiovascular Thoracic Critical Care 2012, Washington DC, 4-6 October, 2012
24	Successful liver failure management using molecular adsorbents recirculating system during complicated veno-arterial extracorporeal membrane oxygenation as a bridge to a left ventricular assist device placement	Tabata S, Cavarocchi N, Hirose H	Cardiovascular Thoracic Critical Care 2012, Washington DC, 4-6 October, 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
25	Miniaturized hemodynamic transesophageal echocardiogram (hTEE) can accurately diagnose pericardial tamponade after open heart surgery	Yang J, Cavarocchi N, Hirose H	Cardiovascular Thoracic Critical Care 2012, Washington DC, 4-6 October, 2012
26	Percutaneous gastrostomy (PEG) tube placement in patients with extracorporeal membrane oxygenation (ECMO)	Cobb R, Jenoff J, Cavarocchi N, Hirose H	Cardiovascular Thoracic Critical Care 2012, Washington DC, 4-6 October, 2012
27	Percutaneous gastrostomy (PEG) tube placement in patients with continuous flow left ventricular assist device (LVAD)	Rizzi C, Bogar L, Jenoff J, Cavarocchi N, Hirose H	Cardiovascular Thoracic Critical Care 2012, Washington DC, 4-6 October, 2012
28	Fate of the lower extremity in patients with VA-ECMO via femoral cannulation	Lamb KM, Moudgill N, McCullough M, Karbowski P, Rao A, DiMuzio P, Hirose H, Cavarocchi NC, Eisenberg J	50th Annual Meeting of the Eastern Cardiothoracic Surgical Society, Naples, 4-6 October, 2012
29	Shouldn't we change as technology changes? A new algorithm for diagnosis and treatment of GI bleeding in VAD 31) patients	Sarosiek K, Bogar L, Hirose H, Harrison P, Cavarocchi N	50th Annual Meeting of the Eastern Cardiothoracic Surgical Society, Naples, 4-6 October, 2012
30	Sternal pain after rigid fixation: a pilot study of randomization rigid vs conventional wire closure	Kong HM, Tabata S, Yamane K, Lusardi, M, Bogar L, Guerraty A, Diehl JT, Hirose H	Chest 2012, Atlanta GA, 20-25 October, 2012
31	Novel approach to monitoring renal perfusion with the use of continuous renal oximetry in the setting of aortic dissection	Batista P, Cavarocchi N, Hirose H	Chest 2012, Atlanta GA, 20-25 October, 2012
32	Venoarterial extracorporeal membrane oxygenation (ECMO) for support during whole lung lavage for pulmonary alveolar proteinosis extracorporeal membrane oxygenation (ECMO) for support during whole lung lavage for pulmonary alveolar proteinosis	Monteagudo J, Cavarocchi N, Hehn B, Hasan N, Hirose H	Chest 2012, Atlanta GA, 20-25 October, 2012
33	座長	Hirose H	Chest 2012, Atlanta GA, 20-25 October, 2012
34	Comparison of Risk Scores to Estimate Early Mortality in Aortic Valve Replacement for Aortic Stenosis	Kuwaki K, Amano A, Inaba H, Yamamoto T, Dohi S, Matsumura T, Morita T, Tsuruta R, Oishi A, Sato Y, Kuroda K	Chest 2012, Atlanta GA, 20-25 October, 2012
35	Remote outcomes in diabetic patients following coronary artery bypass revascularization using bilateral internal thoracic arteries: a meta-analysis	Yamamoto T, Kajimoto K, Amano A	26th EACTS Annual Meeting, Barcelona, October 27-31, 2012
36	Deep-Sequencing of Circulating microRNAs Reveals Distinct Profiles in Patients with Advanced Heart Failure and Specific Dynamics Following Mechanical Unloading	Akat KM, Ramarathnam A, Moore DV, Brown M, Morozov P, Wu C, Akashi H, Tuschl T, Schulze PC	AHA2012, Circulation, 126: A17364, 2012
37	Activation of PPAR Delta Signaling Corrects Impaired Skeletal Muscle Oxidative Metabolism in Heart Failure	Zizola C, Akashi H, Ji R, Yu S, Schulz PC	AHA2012, Circulation, 126: A18701, 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
38	Comparative Analysis of Parameters Derived From Cardiopulmonary Exercise Testing and the Role of Brain Natriuretic Peptide Testing for the Prognostic Assessment of Patients with Heart Failure on Optimal Medical Management	Kato TS, Collado E, Khawaja T, Kawano Y, Kim M, Kitada S, Akashi H, Farr M, Mancini D, Schulze PC	AHA2012, Circulation, 126: A13354, 2012
39	Development of Aortic Root Dilation is Accompanied by Increased Vascular Expression of Proinflammatory Adhesion Molecules VCAM, ICAM and E-Selectin in Patients with Advanced Heart Failure Following Left Ventricular Assist Device Placement	Lee M, Yi S, Akashi H, Kato TS, Takayama H, Wu C, Xu K, Collado E, Mancini DM, Naka Y, Schulze PC	AHA2012, Circulation, 126: A18617, 2012
40	Deep Sequencing Analysis of Myocardial and Circulating microRNA Profiles in Patients with Advanced Heart Failure and Controls	Akat KM, Moore DV, Brown M, Morozov P, Wu C, Akashi H, Tuschl T, Schulze PC	AHA2012, Circulation, 126: A17341, 2012
41	Reduction of Vasospasm by Removing Periarterial Nerve in Human Gastroepiploic Artery	Yokoyama Y, Matsusihita S, Iesaki T, Amano A	The 29th Annual Meeting of the International Society for Heart Research Japanese Section, Fukuoka, 26 October, 2012
学会発表 (国内)			
42	3D-CT 構築技法の工夫による心臓手術への福音－冠動脈瘻への応用	森田照正	第22回日本心血管画像, 名古屋, 2012年1月27-28日
43	大動脈弁狭窄症の術前評価における Four dimensional CT (4D-CT) の有用性	村田 舞, 森田照正, 松下 訓, 阪本 剛, 天野 篤	第26回心臓血管外科ウインターセミナー, 山形, 2012年2月16-18日
44	巨大原発性肺動脈肉腫に対して原発腫瘍完全摘出後に解剖学的再建に成功しえた1例	横山泰孝, 森田照正, 稲葉博隆, 桑木賢次, 山本 平, 松下 訓, 土肥静之, 松村武史, 鶴田 亮, 大石淳実, 中西啓介, 佐藤友一郎, 天野 篤	第26回心臓血管外科ウインターセミナー, 山形, 2012年2月16-18日
45	両側 SVC と apico-caval juxtaposition を有するフォンタン手術の1症例	中西啓介, 川崎志保理, 森田照正, 稲葉博隆, 桑木賢次, 山本 平, 松下 訓, 藤田智之, 天野 篤	第158回日本胸部外科学会関東甲信越地方会, 東京, 2012年3月3日
46	Juntendo Revascularization Registry in Diabetes: Long-Term Outcomes of Off-pump Coronary Artery Bypass Grafting versus Sirolimus-Eluting Stent with Multivessel Coronary Disease	Kajimoto K, Miyauchi K, Dohi S, Yamamoto T, Kurata K, Tamura H, Yokoyama K, Kurata K, Daida H, Amano A	シンポジウム, 第76回日本循環器学会学術集会, 福岡, 2012年3月18日
47	Epicardial adiponectin expression balance correlate with preoperative cardiac function among the patients with Coronary Artery Disease	Tsuruta R, Miyauchi K, Suganami T, Inaba H, Yamamoto T, Kuwaki K, Dohi S, Dohi T, Ogawa Y, Daida H, Amano A	第76回日本循環器学会学術集会, 福岡, 2012年3月18日
48	ワークショップ. 糖尿病を合併した冠動脈多枝病変に対するオフポンプおよびオンポンプ冠動脈バイパス術の遠隔成績	桑木賢次	第28回日本医工学治療学会, 札幌, 2012年3月24-25日
49	フォンタン術後早期の胸水貯留に対する超大量定期利尿薬内服投与法の有用性の検討	藤田智之, 川崎志保理, 中西啓介, 森田照正, 稲葉博隆, 桑木賢次, 山本 平, 松下 訓, 土肥静之, 松村武史, 鶴田 亮, 大石淳実, 佐藤友一郎, 天野 篤	第112回日本外科学会定期学術集会, 千葉, 2012年4月12-14日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
50	ロボット心臓手術における4D-CTによるヴァーチャルイメージング	森田照正, 松下 訓, 坂本剛, 天野 篤	第112回日本外科学会定期学術集会, 千葉, 2012年4月12-14日
51	座長, VSP に対する手術時期と手術手技の工夫およびその遠隔成績	天野 篤	第42回日本心臓血管外科学会, 秋田, 2012年4月18-20日
52	主要レーザー3波長による下肢静脈血管内レーザー焼灼術の臨床成績	榊原直樹, 神作 麗, 島袋高志, 岩村 泰, 天野 篤, 末石通暁	第42回日本心臓血管外科学会, 秋田, 2012年4月18-20日
53	活動期感染性心内膜炎に対する risk 評価と手術・周術期管理の工夫	山本 平, 稲葉博隆, 桑木賢次, 森田照正, 松下 訓, 松村武史, 土肥静之, 鶴田 亮, 大石淳実, 横山泰孝, 佐藤友一郎, 天野 篤	第42回日本心臓血管外科学会, 秋田, 2012年4月18-20日
54	大動脈炎症候群に対する治療戦略	大石淳実, 山本 平, 稲葉博隆, 桑木賢次, 森田照正, 土肥静之, 松村武史, 佐藤友一郎, 天野 篤	第42回日本心臓血管外科学会, 秋田, 2012年4月18-20日
55	自家腎移植と人工血管置換術を同時施行した左腎動脈瘤・腹部大動脈瘤の1例	山岡啓信, 山本 平, 島津将, 徳本直彦, 東間 紘, 天野 篤	第42回日本心臓血管外科学会, 秋田, 2012年4月18-20日
56	MICSだからこそ! 近未来へ, 心臓イメージング	森田照正, 松下 訓, 阪本剛, 天野 篤	第42回日本心臓血管外科学会, 秋田, 2012年4月18-20日
57	大動脈基部に高度石灰化をきたしたASに対するCUSAを用いた大動脈基部の脱灰	松村武史, 山本 平, 稲葉博隆, 桑木賢次, 森田照正, 土肥静之, 松下 訓, 鶴田 亮, 大石淳実, 横山泰孝, 天野 篤	第42回日本心臓血管外科学会, 秋田, 2012年4月18-20日
58	80歳以上の超高齢者大動脈弁狭窄症に対する弁置換術 周術期管理の工夫	大石淳実, 山本 平, 松村武史, 稲葉博隆, 桑木賢次, 森田照正, 土肥静之, 松下 訓, 鶴田 亮, 横山泰孝, 佐藤友一郎, 天野 篤	第42回日本心臓血管外科学会, 秋田, 2012年4月18-20日
59	二尖弁症候群に対する外科治療	山本 平, 稲葉博隆, 桑木賢次, 森田照正, 土肥静之, 松村武史, 松下 訓, 横山泰孝, 大石淳実, 佐藤友一郎, 天野 篤	第42回日本心臓血管外科学会, 秋田, 2012年4月18-20日
60	感染性大動脈瘤切迫破裂に対するステントグラフと内装術3例の経験	大石淳実, 土肥静之, 森田照正, 稲葉博隆, 桑木賢次, 山本 平, 松村武史, 松下 訓, 鶴田 亮, 横山泰孝, 佐藤友一郎, 天野 篤	第40回日本血管外科学会, 長野, 2012年5月23-25日
61	血管内レーザー治療を選択する前に知るべき静脈壁の熱変性の組織学的検討	神作 麗, 榊原直樹, 遠藤久子, 島袋高志, 天野 篤, 岩村 泰, 末石道暁	第40回日本血管外科学会, 長野, 2012年5月23-25日
62	遠隔期エコー所見からみた血管内レーザー焼灼術: ピーク出力は成績を向上するか?	榊原直樹, 神作 麗, 島袋高志, 天野 篤, 桑木賢次, 岩村 泰	第40回日本血管外科学会, 長野, 2012年5月23日-25日
63	ランチョンセミナー『米国・世界から学ぶ次世代レーザー治療の現在と未来』: 正しい光学理論からみた血管内レーザー焼灼術の未来	榊原直樹	第40回日本血管外科学会, 長野, 2012年5月23-25日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
64	右胸心を伴う Marfan 類似疾患の MR に対して MVR を施行した 1 例	黒田揮志夫, 森田照正, 稲葉博隆, 桑木賢次, 山本 平, 松下 訓, 土肥静之, 松村武史, 鶴田 亮, 嶋田晶江, 大石淳実, 佐藤友一郎, 天野 篤	第159回日本胸部外科学会関東甲信越地方会, 埼玉, 2012年6月2日
65	IAA complex 術後遠隔期の ASR に対し大動脈弁形成術を施行した 1 例	藤田智之, 川崎志保理, 中西啓介, 天野 篤	第159回日本胸部外科学会関東甲信越地方会, 埼玉, 2012年6月2日
66	気管切開患者に対する ALPS 法による全弓部置換術	遠藤由樹, 菊地慶太, 川掘真志, 小坂真一, 倉田 篤	第159回日本胸部外科学会関東甲信越地方会, 埼玉, 2012年6月2日
67	座長. 弁膜症 6	菊地慶太	第159回日本胸部外科学会関東甲信越地方会, 埼玉, 2012年6月2日
68	シンポジウム『遠隔期成績からみた下肢静脈瘤治療の選択』: パルス波レーザーによる血管内焼灼術の遠隔成績	榊原直樹, 神作 麗, 島袋高志, 天野 篤, 岩村 泰, 桑木賢次	第32回日本静脈学会総会プログラム, 埼玉, 2012年6月6-7日
69	パネルディスカッション『下肢静脈瘤に対するレーザー治療の有用性と問題点』: 病理組織からみた下肢静脈瘤血管内レーザー焼灼術の問題点	神作 麗, 榊原直樹, 島袋高志, 遠藤久子, 天野 篤, 末石道暁, 松本俊治	第32回日本静脈学会総会プログラム, 埼玉, 2012年6月6-7日
70	パネルディスカッション『静脈疾患に対する血管内治療』: 超高ピーク出力における血管内レーザー焼灼術における早期エコー所見	榊原直樹, 神作 麗, 島袋高志, 天野 篤, 桑木賢次, 岩村 泰	第32回日本静脈学会総会プログラム, 埼玉, 2012年6月6-7日
71	座長. 外科治療②	川崎志保理	第48回日本小児循環器学会, 京都, 2012年7月5-7日
72	シンポジウム『下肢静脈瘤レーザー治療の成績と問題点』: 血管内レーザー焼灼術の物理的背景と臨床成績 (指定演題)	榊原直樹, 神作 麗, 島袋高志, 末石通暁, 天野 篤, 嶋田晶江	第18回日本血管内治療学会総会, 東京, 2012年7月20-21日
73	CABG is better than PCI for LMT disease: Advantage of modern CABG	梶本 完, 山本 平, 天野 篤	シンポジウム. Tokyo Percutaneous Cardiovascular Intervention Conference (TOPIC) 2012, 東京, 2012年7月26日
74	心拍動下冠動脈バイパス手術の長期予後に対する中等度腎機能障害の影響	鶴田 亮, 山本 平, 梶本完, 森田照正, 稲葉博隆, 桑木賢次, 松下 訓, 土肥静之, 松村武史, 天野 篤	第60回日本心臓病学会学術集会, 石川, 2012年9月14-16日
75	肺塞栓症を合併した三尖弁位活動性感染性心内膜炎に対する自己心膜と人口腱索を用いた三尖弁形成術の 1 例	大石淳実, 天野 篤, 森田照正, 稲葉博隆, 桑木賢次, 山本 平, 松下 訓, 土肥静之, 松村武史, 鶴田 亮, 佐藤友一郎	第255回日本循環器学会関東甲信越地方会, 東京, 2012年9月29日
76	3D-CT 立体構築技法を用いた原発性肺動脈肉腫へのアプローチ	横山泰孝, 森田照正, 稲葉博隆, 桑木賢次, 山本 平, 松下 訓, 土肥静之, 松村武史, 鶴田 亮, 大石淳実, 中西啓介, 佐藤友一郎, 黒田揮志夫, 天野 篤, 坂本 剛	第255回日本循環器学会関東甲信越地方会, 東京, 2012年9月29日
77	原発性肺動脈肉腫の 1 例	高橋秀平, 小西博志, 相川達郎, 恩田俊二, 華藤芳輝, 岡井 巖, 小松かおる, 伊藤誠悟, 大村寛敏, 代田浩之, 松村武史, 山本 平, 天野 篤	第255回日本循環器学会関東甲信越地方会, 東京, 2012年9月29日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
78	超高ピークパワーによる血管内パルスレーザー焼灼術の開発	榊原直樹, 神作 麗, 島袋高志, 天野 篤	第53回日本脈管学会総会, 東京, 2012年10月11-13日
79	透析患者における単独冠動脈バイパス手術と複合大動脈弁手術の検討	嶋田晶江, 山本 平, 稲葉博隆, 桑木賢次, 森田照正, 土肥静之, 松村武史, 横山泰孝, 大石淳実, 黒田揮志夫, 天野 篤	The 65th Annual Scientific Meeting of The Japanese Association for Thoracic Surgery, 福岡, 2012年10月17-20日
80	大動脈弁二尖弁症候群に対する外科治療	山岡啓信, 山本 平, 稲葉博隆, 桑木賢次, 森田照正, 松村武史, 土肥静之, 松下 訓, 嶋田晶江, 横山泰孝, 大石淳実, 黒田揮志夫, 島津 将, 天野 篤	The 65th Annual Scientific Meeting of The Japanese Association for Thoracic Surgery, 福岡, 2012年10月17-20日
81	腎病期から見た心拍動下冠動脈バイパス手術の遠隔期成績	鶴田 亮, 山本 平, 梶本完, 森田照正, 稲葉博隆, 土肥静之, 松下 訓, 松村武史, 嶋田晶江, 天野 篤	The 65th Annual Scientific Meeting of The Japanese Association for Thoracic Surgery, 福岡, 2012年10月17-20日
82	MRI とのフュージョン3D-CT 画像に正しい可能性を認めた巨大肺動脈平滑筋肉腫の1例	横山泰孝, 森田照正, 稲葉博隆, 桑木賢次, 山本 平, 松下 訓, 土肥静之, 松村武史, 鶴田 亮, 大石淳実, 佐藤友一郎, 坂本 剛, 天野 篤	The 65th Annual Scientific Meeting of The Japanese Association for Thoracic Surgery, 福岡, 2012年10月17-21日
83	特殊な形状のため根治手術に難渋した総肺静脈還流異常+完全型房室中隔欠損の1例	川崎志保理, 中西啓介, 天野 篤	第8回CHSS東日本, 東京, 2012年11月9日
84	座長. 弁膜症1	山本 平	第160回目日本胸部外科学会関東甲信越地方会, 東京, 2012年11月10日
85	座長. 虚血性	梶本 完	第160回目日本胸部外科学会関東甲信越地方会, 東京, 2012年11月10日
86	右房内に発生した表皮膿腫の一例	黒田揮志夫, 稲葉博隆, 山本平, 嶋田晶江, 松村武史, 大石敦実, 天野 篤	第160回目日本胸部外科学会関東甲信越地方会, 東京, 2012年11月10日
87	乳児先天性心疾患根治術後の右室流入路狭窄により特異な病態を呈した1例	中西啓介, 川崎志保理, 天野 篤	第160回目日本胸部外科学会関東甲信越地方会, 東京, 2012年11月10日
88	シンポジウム. 臨床現場からみえてくる静脈内レーザー焼灼術の課題 (指定演題)	榊原直樹, 神作 麗, 島袋高志, 天野 篤, 末石通暁	第33回日本レーザー医学会総会, 大阪, 2012年11月10-11日
89	座長. エラー防止1 対策の工夫	川崎志保理	第7回医療の質・安全学術集会, 東京, 2012年11月23日
90	シンポジウム司会. 冠動脈外科の現況と展望	天野 篤	第74回日本臨床外科学会総会, 東京, 2012年11月29日
91	総会特別企画演者. 外科医の減少を食い止める!	天野 篤	第74回日本臨床外科学会総会, 東京, 2012年11月30日
92	セッション YIA 座長	天野 篤	第226回日本循環器学会関東甲信越地方会, 東京, 2012年12月1日
93	CABG 術後患者における心臓リハビリテーション: 筋量・筋力・運動耐容能に対する糖尿病の影響	島田和典, 西谷美帆, 正木克由規, 久米淳美, 深尾宏祐, 蔡 榮龍, 吉原琢磨, 大村寛敏, 塩谷みき, 砂山 聡, 佐藤裕之, 山本 平, 天野 篤, 代田浩之	第26回日本冠疾患学会, 東京, 2012年12月13-15日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
94	大動脈弁狭窄症と冠動脈疾患を合併した高齢者ハイリスク症例に対する OPCAB + 経心尖部バルーン大動脈弁形成術	桑木賢次, 稲葉博隆, 山本平, 森田照正, 土肥静之, 松村武史, 嶋田晶江, 大石敦実, 黒田揮志夫, 天野 篤	第26回日本冠疾患学会, 東京, 2012年12月13-15日
95	パネルディスカッション座長. 冠動脈バイパス術: 外科技術の伝承	天野 篤	第26回日本冠疾患学会学術集会, 東京, 2012年12月14日
96	心臓血管外科医の教育とは. パネルディスカッション	梶本 完	第26回日本冠疾患学会学術集会, 東京, 2012年12月13-15日
97	心拍動下に右胃大網動脈と左内胸動脈を使用してLADに対して long onlay patch grafting を施行した1例	嶋田晶江, 森田照正, 山本平, 桑木賢次, 稲葉博隆, 松下 訓, 土肥静之, 松村武史, 大石淳実, 黒田揮志夫, 天野篤	第26回日本冠疾患学会, 東京, 2012年12月13-15日
98	心臓外科におけるスタチン治療の意義	稲葉博隆	第26回日本冠疾患学会, 東京, 2012年12月13-15日
99	患者クレーム名に対する医師としての初期対応-最初が肝心-それでも×ならADR	川崎志保理	私大病院医療安全推進連絡会議(報告会), 東京, 2012年7月26日
その他 (広報活動を含む)			
1	手術数でわかるいい病院 2012	天野 篤	週間朝日 MOOK. 朝日新聞出版, 2012年3月10日
2	ゴッドハンド「陛下のご訪英, 大丈夫」	天野 篤	SANKEI EXPRESS, 産業経済新聞社, 2012年3月29日
3	天皇陛下5月ご訪英, 可能	天野 篤	産経新聞社, 2012年3月29日
4	NHK 今日の健康×名医にQ お医者さん名鑑	天野 篤	(株)主婦と生活社, 2012年4月9日
5	陛下訪英で成功実感	天野 篤	共同通信社配信 信濃毎日新聞, 2012年4月21日
6	順調に回復 安心感	天野 篤	共同通信社配信 熊本日報, 2012年4月21日
7	総長対談	天野 篤	桜門春秋第126号, 日本大学広報部, 2012年5月
8	天野医師に市民栄誉賞	天野 篤	広報まつど, 松戸市, 2012年5月1日
9	猪瀬直樹「東京からはじめよう」	天野 篤	東京メトロポリタンテレビジョン(株), 2012年5月5日
10	ニュースの視点	天野 篤	TBS テレビCS 放送, 2012年5月8日
11	天皇陛下外遊決定を受けてのコメント	天野 篤	読売新聞東京本社, 2012年5月8日
12	プロフェッショナル仕事の流儀	天野 篤	NHK, 2012年5月14日
13	天皇の心臓手術執刀医の会見では申し上げられなかったこと	天野 篤	プレジデント, プレジデント社, 2012年5月14日号
14	医療ドラマの舞台裏~「医龍」~メイキングストーリー 対談	天野 篤	東大五月祭, 東京大学, 2012年5月20日
15	天皇陛下イギリスから帰国 執刀医に聞く	天野 篤	NHK ニュース, 日本放送協会, 2012年5月20日
16	朝ズバ	天野 篤	TBS テレビ, 2012年5月21日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
17	日刊スゴイ人!	天野 篤	一般社団法人ラインジングサン ジャパン, 2012年 5月23日
18	手術は完全勝利	天野 篤	朝日新聞社, 2012年 5月23日
19	天野篤医師インタビュー	天野 篤	週刊朝日, 朝日新聞出版, 2012 年 5月25日号
20	天皇陛下の術後回復についての感想	天野 篤	情報とくダネ! フジテレビジ ョン, 2012年 5月29日
21	この人	天野 篤	共同通信社配信 愛媛新聞, 2012年 5月31日
22	動けば変わる	天野 篤	ドクターズキャリアマンスリー, (株)リクルートドクターズキャ リア, 2012年 6月号
23	皇室特別番組「陛下と英国王室の60年 美智子さま献身の旅路」	天野 篤	TBS テレビ, 2012年 6月 3日
24	BS フジ LIVE PRIME NEWS	天野 篤	フジテレビビジョン, 2012年 6 月 8日
25	この人	天野 篤	共同通信社配信 熊本日日新 聞, 2012年 6月 8日
26	「神の手」天皇を手術した男・天野 篤	天野 篤	週刊現代, 講談社, 2012年 6月 9日号
27	山本晋也の人間一滴・天野篤教授編	天野 篤	ワイドスクランブル, テレビ朝 日, 2012年 6月13日
28	私にチカラをくれるとっておきの言葉	天野 篤	日経メディカル Cadetto 夏号, 日経 BP 社, 2012年 6月22日
29	話の肖像画 (上) (中) (下)	天野 篤	産経新聞社, 2012年 6月26-28 日
30	ガイドライン改訂や歴史的背景を踏ま えて考える 冠血行再建術における CABG の位置付け	天野 篤	Circulation today, (株)メディカ ルトリビューン, 2012年 6月28 日
31	米国・世界から学ぶ次世代レーザー治療: 次世代機に注目	榊原直樹	産経新聞, 6月30日朝刊
32	ドラマ指導 サマーレスキュー	森田照正, 天野 篤	(株) The icon (ジ・アイコン), 2012年 7月-9月
33	S ストーリー 天野 篤 孤高のメス	天野 篤	毎日新聞東京本社, 2012年 7月 8日
34	シリーズ「この先生に会いたい!!」天野 篤氏に聞く	天野 篤	週刊医学界, (株)医学書院, 2012 年 7月 9日号
35	名医が明かす「忘れられない患者たち」	天野 篤	週刊現代, 講談社, 2012年 7月 14日号
36	「桜縁 (おうえん)」第21号	天野 篤	日本大学校友会, 2012年 7月23 日
37	トップランナーとしての生き方をみせ続 けることに, 価値がある	天野 篤	Voice 9月号, (株)PHP 研究所, 2012年 8月10日
38	プロレスも心臓手術も闘いだ! いつ何ど き, 誰の挑戦でも受ける! アンтониオ 猪木×天野 篤 頂上対談	天野 篤	中央公論 9月号, 中央公論新社, 2012年 8月10日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
39	ドクターズインタビュー第2回 私と食 -私の思い出	天野 篤	ひと まち ゆい, (株)メディカルパブリッシャー, 2012年8月10日
40	市制40周年記念特別インタビュー	天野 篤	広報はすだ8月号, 埼玉県蓮田市役所, 2012年8月15日
41	NHK ここが聞きたい! 名医にQ 心筋梗塞・狭心症のベストアンサー	天野 篤	(株)主婦と生活社, 2012年8月15日
42	高嶋ひでたかのあさラジ!	天野 篤	(株)ニッポン放送, 2012年8月20, 21日
43	オフポンプ手術のパイオニアが語る 心臓外科医療技術, 発展の軌跡	天野 篤	東京医科歯科医師協同組合 会員誌「TMDC MATE」, (株)産業編集センター, 2012年9月1日
44	医療ルネサンス20周年鼎談	天野 篤	読売新聞東京本社, 2012年9月2日
45	発表! 医師が選んだスーパードクター 322	天野 篤	プレジデント, プレジデント社, 2012年9月3日号
46	ゴルフも手術も戦略が大事. 陛下の執刀 医 天野教授インタビュー	天野 篤	週間ゴルフダイジェスト, ゴルフダイジェスト社, 2012年9月4日号
47	下肢静脈瘤治療法の選択-EVLA は遠隔成績の検討不可欠:「パルス波レーザーEVLA~LEED とピーク出力の設定が重要」	榊原直樹	第32回日本静脈学会, Medical tribune, 2012.9.6; 45(36): 12
48	Cadetto 総選挙 2012	天野 篤	日経メディカル Cadetto, 日経BP社, 2012年9月21日
49	ゴルフせんとや生まれけむ ゴルフは手術によく似てる	天野 篤	週間ゴルフダイジェスト, ゴルフダイジェスト社, 2012年9月25日号
50	ゴルフせんとや生まれけむ 切れるアイアンがゴルフの醍醐味	天野 篤	週間ゴルフダイジェスト, ゴルフダイジェスト社, 2012年10月2日号
51	たけしの健康エンターテイメント みんなの家庭の医学	天野 篤	テレビ朝日, 2012年10月9日
52	あなたが主演 50ボイス	天野 篤, 土肥静之	NHK, 2012年10月11日
53	天野氏, 初の市民栄誉賞	天野 篤	埼玉新聞社, 2012年10月14日
54	蓮田出身の天野さん 市が市民栄誉賞贈る	天野 篤	朝日新聞社, 2012年10月14日
55	陛下の執刀医の栄誉賞	天野 篤	読売新聞社, 2012年10月14日
56	夢のかなえかたを大人に聞いてみました 「心臓外科医として限界のその先を追求したい」	天野 篤	Dream Navi 12月号, (株)アーク・コミュニケーションズ, 2012年10月18日
57	埼玉県知事夢相談~医者になったこと, 神の手について 他	天野 篤	テレビ埼玉, 2012年10月20日
58	be (土用別刷) フロントランナー	天野 篤	朝日新聞, (株)朝日新聞社, 2012年10月27日
59	次代を創る100人	天野 篤	日経ビジネス, 日経BP社, 2012年10月29日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
60	野際陽子さんの対談連載 天皇陛下の心臓手術執刀医に聞く 高齢化で急増する「心臓病」の最先端治療！	天野 篤	えがおで元気, (株)トプロ, 2012年11月1日
61	ウェークアップ!ぶらす 特集企画: POWER	天野 篤	読売テレビ放送(株), 2012年11月1日
62	Dr.'s File うまくいかないときは視点を 変えてみる	天野 篤	月刊 KOKUTAI, (株)医学教育出版社, 2012年11月15日
63	常に最先端で, 真剣勝負. 闘う“天皇陛下の執刀医”	天野 篤	シニア・シー Vol.50, アースワーク, 2012年11月20日
64	心筋梗塞・狭心症になったら…「手術が本当にうまい」心臓外科医20人リスト	天野 篤	週刊文春 文藝春秋, 2012年11月29日号
65	世界標準治療へ「承認遅れ」を解消: 有害事象少ない機器の導入急げ	榊原直樹	産経新聞, 2012年12月1日朝刊
66	安藤たかおの突撃インタビュー 慢性期医療の充実に向けいま, 社会の再整備が必要	天野 篤	日本慢性期医療協会誌 JMC 第84号, 日本慢性期医療協会, 2012年12月隔月号
67	医師を目指す君たちへのメッセージ あきらめるな! 努力すれば夢はかなう	天野 篤	医学部進学ガイド2013, 日経BPコンサルティング, 2012年12月13日
68	順大・天野教授が自伝	天野 篤	読売新聞社, 2012年12月19日
69	一途一心, 命をつなぐ	天野 篤	飛鳥新社, 2012年12月20日
70	医の最前線より「心拍動下冠動脈バイパス術」の権威に聞く	天野 篤	1489magazine Vol.6 Winter, (株)医歯薬ネット, 2012年12月20日
71	「一途一心, いのちをつなぐ」書評	天野 篤	産経新聞社, 2012年12月23日
72	現代の肖像	天野 篤	AERA, 朝日新聞出版, 2012年12月24日
73	人	天野 篤	週刊日本医事新報 No.4627, 日本医事新報社, 2012年12月29日
74	週刊日本医事新報 No.4627, 日本医事新報社, 12月29日	天野 篤	朝日新聞社, 12月30日

呼吸器外科学 [呼吸器外科学講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	New technique for lung segmentectomy using indocyanine green dye injection	Oh S, Suzuki K, Miyasaka Y, Matsunaga T, Tsushima Y, Takamochi K	Ann Thoracic Surg, 2012, in press
2	Clonality status of multifocal lung adenocarcinomas based on the mutation patterns of EGFR and K-ras	Takamochi K, Oh S, Matsuoka J, Suzuki K	Lung Cancer, 2012 Mar; 75(3): 313-320
3	The maximum standardized uptake value of fluorodeoxyglucose positron emission tomography of the primary tumour is a good predictor of pathological nodal involvement in clinical N0 non-small-cell lung cancer	Miyasaka Y, Suzuki K, Takamochi K, Matsunaga T, Oh S	Eur J Cardiothorac Surg, 2012 Dec 11, in press
4	Lung Cancer with Scattered Consolidation: New Independent Radiological Category of Peripheral Lung Cancer on Thin-Section Computed Tomography	Matsunaga T, Suzuki K, Hattori A, Fukui M, Kitamura Y, Miyasaka Y, Takamochi K, Oh S	Interactive Cardiovascular and thoracic surgery, 2012, in press
5	Is limited resection appropriate for radiologically "solid" tumors in small lung cancers?	Hattori A, Suzuki K, Matsunaga T, Fukui M, Kitamura Y, Miyasaka Y, Tsushima Y, Takamochi K, Oh S	Ann Thorac Surg, 2012; 94: 212-215
6	The size of consolidation on thin-section computed tomography is a better predictor of survival than the maximum tumour dimension in resectable lung cancer	Maeyashiki T, Suzuki K, Hattori A, Matsunaga T, Takamochi K, Oh S	Eur J Cardiothorac Surg, 2012 Sep 28
7	Prognostic impact of CD204-positive macrophages in lung squamous cell carcinoma: possible contribution of CD204-positive macrophages to the tumor-promoting microenvironment	Hirayama S, Ishii G, Nagai K, Ono S, Kojima M, Yamauchi C, Aokage K, Hishida T, Yoshida J, Suzuki K, Ochiai A	Journal of Thoracic Oncology, 2012; 7: 1790-1797
8	The importance of intraoperative fluid balance for the prevention of postoperative acute exacerbation of idiopathic pulmonary fibrosis after pulmonary resection for primary lung cancer	Mizuno Y, Iwata H, Shirahashi K, Takamochi K, Oh S, Suzuki K, Takemura H	Eur J Cardiothorac Surg, 2012 Jun; 41(6): e161-165
和文原著			
1	肺癌に対する縮小手術の Evidence - 瘢痕癌から歴史的な縮小手術の第三層試験まで -	鈴木健司	肺癌, 2012.4; 52(2): 182-189
2	肺動脈血栓塞栓症として紹介された肺動脈肉腫の一例	宮坂善和, 鈴木健司	順天堂医学, 2012.10; 58(5): 449-451
3	胸腔ドレナージ後に再膨張性肺水腫を発症した左自然気胸の一例	宮坂善和, 鈴木健司	順天堂医学, in press
和文著書			
1	左#4, #5リンパ節郭清のコツと注意点	鈴木健司, 佐藤雅美 (鹿児島大学呼吸器外科教授)	胸部外科; まい・てくにつく, 2012.04; 65(4)

	内 容	編者・著者	掲載情報等
2	胸腔ドレーン挿入と抜去のポイント	宮坂善和, 鈴木健司	羊土社レジデントノート増刊号, 2012; 14(17): 3249-3258
3	パンコースト腫瘍の根治的治療が可能な状態とその治療法	宮坂善和, 鈴木健司	メディカルレビュー社 Salvus, 2012; 6(4)
特別講演・招待講演等			
1	肺癌手術の基礎 (講師)	鈴木健司	基礎から学ぶ肺癌手術セミナー, 須賀川, 2012.01.21
2	肺癌手術の基礎 (講師)	鈴木健司	基礎から学ぶ肺癌手術セミナー STEP3~BaCuLu Season III~, 品川, 2012.02.11
3	特別育講演 (講師)	鈴木健司	第13回三重県呼吸器外科懇談話会, 2012.03.10
4	~Dr. 文が解説する『完全胸腔鏡下右上葉切除の実際』~ (司会)	鈴木健司	第2回 DIVING, 東京, 2012.03.17
5	早期肺癌 診断と治療の展望	鈴木健司	第12回東葛呼吸器ネットワーク, 千葉, 2012.04.17
6	困難症例に対する肺癌手術: ~Expertの approach~ (ランチョンセミナー・演者)	鈴木健司	第29回日本呼吸器外科学会, 秋田, 2012.05.18
7	非小細胞肺癌に対する放射線療法 (第18回呼吸器外科セミナー・司会)	鈴木健司	第29回日本呼吸器外科学会, 秋田, 2012.05.19
8	肺癌手術における基本的なエレメントと拡大手術への応用 (ランチョンセミナー11)	鈴木健司	第55回関西胸部外科学会, 大阪, 2012.06.22
9	心脳血管合併症を有する患者の肺癌手術 (シンポジウム1・座長)	鈴木健司	第29回日本呼吸器外科学会総会, 秋田, 2012.05.17
10	気管・気管支形成1 (要望ビデオ・座長)	鈴木健司	第29回日本呼吸器外科学会総会, 秋田, 2012.05.18
11	非小細胞肺癌に対する放射線療法 (第18回呼吸器外科セミナー・司会)	鈴木健司	第29回日本呼吸器外科学会, 秋田, 2012.05.19
12	肺癌手術の基礎 (講師)	鈴木健司	基礎から学ぶ肺癌手術セミナー, 東京, 2012.06.29-30
13	肺がん治療の歴史的局面	鈴木健司	第4回アンチ・エイジングフォーラム, 東京, 2012.07.02
14	縮小手術について (演者)	鈴木健司	Seminar of Surgical Oncology in Thoracic Surgery, 千葉, 2012.07.13
15	『肺癌に対する拡大手術は近代集学的治療に堪えるか』 (演者)	鈴木健司	第47回兵庫呼吸器外科研究会, 神戸, 2012.09.06
16	呼吸器外科手技手術を語る (セミナー)	鈴木健司	呼吸器外科手技手術を語る会, 小倉, 2012.09.07
17	肺癌手術の基礎	鈴木健司	基礎から学ぶ肺癌セミナー, 須賀川, 2012.10.05-06
18	呼吸器外科塾2 (アドバイザー/実行委員)	鈴木健司	第1回ブラッシュアップセミナー, 東京, 2012.10.13-14
19	肺癌拡大手術の手術 (司会)	鈴木健司	肺癌拡大手術を語ろう~志ある者 集合!~第53回日本肺癌学会総会, 岡山, 2012.11.07

	内 容	編者・著者	掲載情報等
20	低侵襲手術の現状と将来 (ワークショップ座長)	鈴木健司	第53回日本肺癌学会総会, 岡山, 2012.11.08
21	症例から学ぼう! - えっ, こんなん手術するの? - (ランチョンセミナー2)	鈴木健司	第53回日本肺癌学会総会, 岡山, 2012.11.08
22	『肺がんはどこまで治るか?』(演者)	鈴木健司	呼吸器領域病診連携の会, 千葉, 2012.11.20
23	肺癌手術の基礎	鈴木健司	基礎から学ぶ肺癌手術セミナー, 東京, 2012.11.23
24	肺切除における LigaSure™ 私の使用法 (ランチョンセミナー)	鈴木健司	第74回日本臨床外科学会, 東京, 2012.11.29
25	「肺がんに対する外科療法と薬物療法」(特別発言)	鈴木健司	北部九州肺がんセミナー, 福岡, 2012.12.01
26	肺癌の治療と成果	王 志明	看護セミナー 生命化学研究所, 東京, 2012年7月7日
27	肺癌を中心とした肺の病気について	王 志明, 鈴木健司	第24回健康教室, 東葛クリニック病院, 松戸, 2012年12月1日
28	肺癌拡大手術を語ろう~志のある者集合~	宮坂善和	アークホテル岡山, 2012年11月7日

学会発表 (国際)

1	Indications of systematic nodal dissection in subcentimeter lung cancer	Suzuki K	Second International Joint Meeting on Thoracic Surgery
2	Prospective study of new technique of segmentectomy for detecting an intersegmental plane using indocyanine green dye	Oh S, Suzuki K, Takamochi K, Miyasaka Y, Matsunaga T, Kitamura Y, Fukui M	20th European society of thoracic surgeon, Essen, Germany, 11th June 2012
3	Different EGFR/KRAS mutation spectrums in lung cancer between never smokers and heavy smokers	Takamochi K, Oh S, Suzuki K	ASCO Annual Meeting- Chicago, June 2-6 2012
4	A rational diagnostic algorithm for the identification of EML4-ALK translocation in lung cancer	Takamochi K, Oh S, Suzuki K	Presented at 5th Asia Pacific Lung Cancer Conference- Fukuoka, November 25-28 2012
5	Postoperative Complication following Segmentectomy of the Lung: Atypical Segmentectomy is safe as Typical Segmentectomy	Miyasaka Y, Oh S, Takamochi K, Suzuki K	20th European Conference on General Thoracic Surgery, ESSEN, 12 June 2012
6	Lung Cancer with Scattered Consolidation: New Radiological Independent Category of Peripheral Lung Cancer on Thin-Section Computed Tomography	Matsunaga T, Suzuki K, Miyasaka Y, Takamochi K, Oh S	3rd European Lung Cancer Conference (ELCC), Geneva, April 20 2012
7	Should Radiologically Solid Tumor be Valid for Limited Resection in Clinical Stage IA Non-Small Cell Lung Cancer?	Hattori A, Suzuki K, Matsunaga T, Tsushima Y, Takamochi K, Oh S	3rd European Lung Cancer Conference, Geneva-Switzerland, 18-21 April 2012
8	Is Limited Resection Appropriate for Radiologically "Solid" Tumor in Small-Sized Lung Cancer?	Hattori A, Suzuki K, Matsunaga T, Fukui M, Kitamura Y, Miyasaka Y, Tsushima Y, Takamochi K, Oh S	20th European Conference on General Thoracic Surgery, Essen-Germany, 10-13 June 2010

	内 容	編者・著者	掲載情報等
9	The Size of Consolidation on Thin-section Computed Tomography is a Better Predictor of Survival than the Maximum Tumor Dimension in Resectable Lung Cancer	Maeyashiki T, Suzuki K, Hattori A, Matsunaga T	3rd European Lung Cancer Conference in Geneva, Switzerland, April 2012
学会発表 (国内)			
10	基調講演：小型肺癌に対する標準手術の模索ワークショップ(3)【小型肺癌に対する治療戦略】	鈴木健司	第112回日本外科学会定期学術集会, 千葉, 2012.04.12
11	小児呼吸器手術：乳幼児良性疾患に対する胸腔鏡下肺葉切除術 (要望ビデオ12・RV-12-01)	鈴木健司	第29回日本呼吸器外科学会総会, 秋田, 2012.05.18
12	肺癌に対する気管気管支形成術の検討	鈴木健司	第65回日本胸部外科学会定期学術集会, 福岡, 2012.10.17
13	隣接臓器浸潤 T3肺がんの最新の外科治療成績：肺癌登録合同委員会の2010年の全国集計における531例の解析から	discussant 鈴木健司	第53回日本肺癌学会総会, 岡山, 2012.11.08
14	肺癌に対する縮小手術の Evidence (教育講演)	鈴木健司	第53回日本肺癌学会総会, 岡山, 2012.11.08
15	Indications of systematic nodal dissection in subcentimeter lung cancer	鈴木健司	Second International Joint Meeting on Thoracic Surgery
16	インドシアニンググリーン (ICG) 注入による区域面同定法を用いた肺区域切除術の検討	王 志明, 松永健志, 立盛崇裕, 市川智博, 秦 一倫, 内田真介, 金野智明, 福井麻里子, 北村嘉隆, 宮坂善和, 高持一矢, 鈴木健司	第53回日本肺癌学会総会, 岡山, 2012.11.08
17	肺癌術後テガフル・ウラシル投与後に発症した骨髄異形成症候群の2例	二川俊郎, 稲垣智也, 鈴木未希子, 鈴木健司	第53回日本肺癌学会総会, 岡山, 2012.11.09
18	重喫煙者のEGFR 変異陽性肺癌と非喫煙者のKRAS 変異陽性肺癌の特徴	高持一矢, 王 志明, 宮坂善和, 松永健志, 北村嘉隆, 福井麻里子, 鈴木健司	第29回日本呼吸器外科学会総会, 秋田, 2012.05.17-18
19	肺癌におけるEML4-ALK 融合遺伝子検査の合理的診断アルゴリズムの確立	高持一矢, 王 志明, 宮坂善和, 松永健志, 北村嘉隆, 福井麻里子, 鈴木健司	第65回日本胸部外科学会総会, 福岡, 2012.10.17-20
20	病理病期 II-III A 期非小細胞肺癌完全切除例に対する CDDP+DOC+TS-1 維持療法 の忍容性試験 (TORG 0809)	高持一矢, 仁保誠治, 鈴木健司, 酒井 洋, 坪井正博, 竹内正弘, 渡邊古志郎, 池田徳彦	第53回日本肺癌学会総会, 岡山, 2012.11.08-09
21	重症合併症を有する症例に対する拡大切除の検討 - 気管支/肺動脈形成, 肺摘除, 多臓器合併切除など -	宮坂善和, 鈴木健司, 松永健志, 福井麻里子, 北村嘉隆, 高持一矢, 王 志明	第29回日本呼吸器外科学会総会, 秋田, 2012.05.17-18
22	左上大区域切除後の残存舌区拳上無気肺の検討	宮坂善和, 鈴木健司, 松永健志, 福井麻里子, 北村嘉隆, 高持一矢, 王 志明	第65回日本胸部外科学会定期学術総会, 福岡, 2012.10.17-20
23	いわゆる非定型肺区域切除の安全性の検討	宮坂善和, 鈴木健司, 福井麻里子, 北村嘉隆, 松永健志, 高持一矢, 王 志明	第53回日本肺癌学会総会, 岡山, 2012.11.08-09
24	要望演題 - Lung Cancer with Scattered Consolidation - 薄切胸部 CT 上の新たな画像分類の提唱 -	松永健志, 鈴木健司, 市川智博, 内田真介, 秦 一倫, 金野智明, 立盛崇裕, 福井麻里子, 北村嘉隆, 宮坂善和, 高持一矢, 王 志明	第29回日本呼吸器外科学会総会, 秋田, 2012.05.17

	内 容	編者・著者	掲載情報等
25	ワークシヨップ－非小細胞肺癌 c-stage IIIA の治療戦略：c-N2/p-N2において外科的切除の意義がある集団は？	松永健志, 鈴木健司, 市川智博, 内田真介, 秦 一倫, 金野智明, 立盛崇裕, 福井麻里子, 北村嘉隆, 宮坂善和, 高持一矢, 王 志明	第53回日本肺癌学会総会, 岡山, 2012.11.08
26	透析患者に対する呼吸器外科手術における術後合併症	福井麻里子, 鈴木健司, 宮坂善和, 松永健志, 北村嘉隆, 高持一矢, 王 志明	第112回日本外科学会定期学術集会総会, 幕張, 2012.04.14
27	当科における Salvage surgery の周術期成績	福井麻里子, 鈴木健司, 北村嘉隆, 松永健志, 宮坂善和, 高持一矢, 王 志明	第29回日本呼吸器外科学会総会, 秋田, 2012.05.17
28	間質性肺炎合併肺癌における肺癌術後90日以内死亡の予測因子	福井麻里子, 松永健志, 北村嘉隆, 宮坂善和, 高持一矢, 王 志明, 鈴木健司	第65回日本胸部外科学会定期学術集会, 福岡, 2012.10.17
29	CPFE 合併肺癌手術例の臨床的特徴と周術期成績	福井麻里子, 松永健志, 北村嘉隆, 宮坂善和, 高持一矢, 王 志明, 鈴木健司	第53回日本肺癌学会総会, 岡山, 2012.11.08
30	多発肺腫瘍に対する両側肺葉切除術の妥当性	服部有俊, 鈴木健司, 福井麻里子, 北村嘉隆, 松永健志, 宮坂善和, 阪野孝充, 都島由紀雄, 高持一矢, 王 志明	第29回日本呼吸器外科学会総会, 秋田, 2012.05.18
31	70歳以上の高齢症例に対する分岐部形成を伴う右肺全摘術	服部有俊, 鈴木健司, 都島由紀雄, 内田真介, 阪野孝充	第29回日本呼吸器外科学会総会, 秋田, 2012.05.18
32	1 cm 以下小型肺癌の術後リンパ節転移の特性	服部有俊, 鈴木健司, 福井麻里子, 北村嘉隆, 松永健志, 宮坂善和, 阪野孝充, 都島由紀雄, 高持一矢, 王 志明	第65回日本胸部外科学会定期学術集会, 福岡, 2012.10.19
33	1 cm 以下小型肺癌の術後リンパ節転移の特性	服部有俊, 鈴木健司, 福井麻里子, 北村嘉隆, 松永健志, 宮坂善和, 阪野孝充, 都島由紀雄, 高持一矢, 王 志明	第53回日本肺癌学会総会, 岡山, 2012.11.09
34	胸部薄切 CT 所見に基づく多発肺癌症例の予測因子と治療戦略	服部有俊, 鈴木健司, 福井麻里子, 北村嘉隆, 松永健志, 宮坂善和, 阪野孝充, 都島由紀雄, 高持一矢, 王 志明	第53回日本肺癌学会総会, 岡山, 2012.11.09
35	KRAS 遺伝子変異を有する杯細胞型肺腺癌の臨床病理学的特徴	市之川英臣, 石井源一郎, 小野祥太郎, 祢里真也, 川瀬晃和, 中尾将之, 青景圭樹, 菱田智之, 吉田純司, 西村光世, 土原一哉, 落合淳志, 永井完	第29回日本呼吸器外科学会総会, 秋田, 2012.05.18
36	臨床病期 I A 期充実型非小細胞肺癌症例における縮小手術の可能性－PET-CT と病理学的浸潤性との関係－	市之川英臣, 菱田智之, 青景圭樹, 吉田純司, 小野祥太郎, 祢里真也, 松村勇輝, 春木朋宏, 石井源一郎, 永井完治	第53回日本肺癌学会総会, 岡山, 2012.11.08
37	粘液産生性細気管支肺胞上皮癌における術前薄切胸部 CT 所見の検討	立盛崇裕, 宮坂善和, 市川智博, 秦 一倫, 内田真介, 金野智明, 福井麻里子, 北村嘉隆, 松永健志, 高持一矢, 王 志明, 鈴木健司	第53回日本肺癌学会総会, 岡山, 2012.11.09
38	肺癌切除後の遅発性血腫の 1 例	立盛崇裕, 王 志明, 宮坂善和, 市川智博, 秦 一倫, 内田真介, 金野智明, 福井麻里子, 北村嘉隆, 松永健志, 高持一矢, 王 志明, 鈴木健司	第160回日本胸部外科学会関東甲信越地方会, 東京, 2012.11.10

	内 容	編者・著者	掲載情報等
39	超高齢者（85歳以上）に対する肺癌手術の検討	金野智明, 宮坂善和, 福井麻里子, 北村嘉隆, 松永健志, 高持一矢, 王 志明, 鈴木健司	第53回日本肺癌学会総会, 岡山, 2012.11.09
40	頸動脈狭窄または非心原性脳梗塞の既往を有する肺癌切除例の検討	前屋舗龍男, 鈴木健司, 高持一矢, 福井麻里子, 松永健志, 宮坂善和, 王 志明	第29回日本呼吸器外科学会総会, 秋田, 2012.05.18
41	T1b または T2a 肺癌に対する区域切除の妥当性 - 対象の選択基準と結果の解析	前屋舗龍男, 鈴木健司, 福井麻里子, 北村嘉隆, 松永健志, 宮坂善和, 高持一矢, 王 志明	第53回日本肺癌学会総会, 岡山, 2012.11.08
42	Combined pulmonary fibrosis and emphysema (CPFE) の検討	平山俊希, 青景圭樹, 吉田純司, 梅村茂樹, 松村勇輝, 春木朋広, 菱田智之, 永井完治	第53回日本肺癌学会総会, 岡山, 2012.11.08-09
43	低心機能, ペースメーカー患者に対し肺葉切除を施行した一例	秦 一倫, 鈴木健司, 市川智博, 内田真介, 立盛崇裕, 金野智明, 福井麻里子, 北村嘉隆, 松永健志, 宮坂善和, 高持一矢, 王 志明	第164回日本肺癌学会関東支部会, 東京, 2012.07.07
44	Right Pneumonectomy and Combined Resection of the Superior Vena Cava for Lung carcinoma and Approached from Right Thoracotomy	秦 一倫, 鈴木健司, 前屋舗龍男, 市川智博, 内田真介, 立盛崇裕, 金野智明, 福井麻里子, 北村嘉隆, 松永健志, 宮坂善和, 高持一矢, 王 志明	第21回文京区呼吸器外科研究会, 東京, 2012.09.08
45	経過観察したGGO（すりガラス濃度）を呈する肺癌の画像所見の推移と病理学的浸潤所見の相関	秦 一倫, 鈴木健司, 福井麻里子, 北村嘉隆, 松永健志, 宮坂善和, 高持一矢, 王 志明	第53回日本肺癌学会総会, 岡山, 2012.11.09
46	右肺上葉切除術後残肺S6区域切除を施行した肺癌局所再発の一例	秦 一倫, 鈴木健司, 市川智博, 内田真介, 立盛崇裕, 金野智明, 福井麻里子, 北村嘉隆, 松永健志, 宮坂善和, 高持一矢, 王 志明	第160回胸部外科学会関東支部会, 東京, 2012.11.10
47	COPD を合併した低肺機能患者（1秒率38%）に発生した左肺門部肺癌に対する完全切除の一例	秦 一倫, 鈴木健司, 市川智博, 内田真介, 立盛崇裕, 金野智明, 福井麻里子, 北村嘉隆, 松永健志, 宮坂善和, 高持一矢, 王 志明	第165回日本肺癌学会関東支部会, 東京, 2012.12.08
48	左肺全摘除術後2ヶ月で Benign Emptying of the Postpneumonectomy Space (BEPS) を認めた1例	上野泰康, 内田真介, 原宗央(呼内), 服部有俊, 阪野孝充, 都島由紀雄, 鈴木健司	第53回日本肺癌学会総会, 岡山, 2012.11.08
49	術前に肺動脈血栓塞栓症を合併した肺癌の一切除例	内田真介, 鈴木健司, 福井麻里子, 北村嘉隆, 松永健志, 宮坂善和, 高持一矢, 王 志明	第164回日本肺癌学会関東支部会, 東京, 2012.07.07
50	再手術を要する術後乳び胸症例での予測因子とは	内田真介, 宮坂善和, 福井麻里子, 北村嘉隆, 松永健志, 高持一矢, 王 志明, 鈴木健司	第65回日本胸部外科学会総会, 福岡, 2012.10.18
51	Systemic Inflammatory Response Syndrome (SIRS) を呈した肺癌の一切除例	内田真介, 高持一矢, 宮坂善和, 市川智博, 秦 一倫, 金野智明, 立盛崇裕, 福井麻里子, 北村嘉隆, 松永健志, 松澤宏典, 王 志明, 鈴木健司	第160回日本胸部外科学会関東甲信越地方会, 東京, 2012.11.10

	内 容	編者・著者	掲載情報等
52	巨大縦隔腫瘍の一切除例	内田真介, 高持一矢, 宮坂善和, 福井麻里子, 北村嘉隆, 松永健志, 林大久生, 王志明, 鈴木健司	第165回日本肺癌学会関東支部会, 東京, 2012.12.08
53	多彩な組織像を示した乳癌の1症例	尾泉広明, 川野文裕, 藤田翔平, 塚本亮一, 本庄薫平, 長谷川弥子, 内藤滋俊, 石山隼, 宮野省三, 町田理夫, 北嶋俊顕, 藤澤 稔, 児島邦明, 小倉加奈子, 松本俊治	第826回外科集談会, つくば, 2012.09.01
54	横隔膜原発の指状嵌入細胞肉腫を切除した1例	鈴木未希子, 稲垣智也, 二川俊郎, 鈴木健司	第163回日本肺癌学会関東支部会, 東京, 2012.03.10
55	いわゆる枯れた肺癌の臨床病理学的特徴	市川智博, 松永健志, 福井麻里子, 北村嘉隆, 宮坂善和, 高持一矢, 王志明, 鈴木健司	第29回日本呼吸器外科学会総会, 秋田, 2012.05.17
56	胸腺腫術後胸膜再発症例に対して胸膜肺全摘出術を施行した1例	市川智博, 北村嘉隆, 秦 一倫, 内田真介, 金野智明, 立盛崇裕, 福井麻里子, 松永健志, 宮坂善和, 高持一矢, 王志明, 鈴木健司	第160回日本胸部外科学会関東甲信越地方会, 東京, 2012.11.10
57	器質化肺炎として長期間フォローの後に切除された所謂「枯れた肺癌」の一例	市川智博, 高持一矢, 恩田貴人, 松澤宏典, 林大久夫, 王志明, 鈴木健司	第165回日本肺癌学会関東支部会, 東京, 2012.12.08
58	縦隔リンパ節転移に対して化学放射線療法を施行したのちに出現した原発巣に対して Salvage 手術を施行した一例	舘 良輔, 鈴木健司, 福井麻里子, 北村嘉隆, 松永健志, 宮坂善和, 高持一矢, 王志明	第164回日本肺癌学会関東支部会, 東京, 2012.07.07
59	喀痰細胞診陽性肺癌切除例の予後に対する検討	舘良輔, 鈴木健司, 福井麻里子, 北村嘉隆, 松永健志, 宮坂善和, 高持一矢, 王志明	第53回日本肺癌学会総会, 岡山, 2012.11.08
60	Well differentiated fetal adenocarcinoma (W DFA) の1切除例	中村 央 (医学部学生), 北村嘉隆, 上野泰康, 尾泉広明, 鈴木未希子, 秦 一倫, 渡邊敬夫, 福井麻里子, 松永健志, 宮坂善和, 高持一矢, 王志明, 林大久生, 鈴木健司	第158回日本胸部外科学会関東甲信越地方会, 東京, 2012.03.03

小児外科・小児泌尿生殖器外科学 [小児外科学講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	An unusual foreign body in an inguinal hernia sac: case report and literature review	Miyano G, Takahashi T, Lane GJ, Kato Y, Okazaki T, Yamataka A	Afr J Pediatr Surg, 2012; 9: 66-67
2	Comparison of anorectal angle and continence after Georgeson and Peña procedures for high/intermediate imperforate anus	Koga H, Miyano G, Takahashi T, Shimotakahara A, Kato Y, Lane GJ, Okazaki T, Yamataka A	J Pediatr Surg, 2012; 45: 2394-2397
3	A comparison of clinical protocols for assessing postoperative fecal continence in anorectal malformation	Ochi T, Okazaki T, Miyano G, Lane GJ, Yamataka A	Pediatr Surg Int, 2012; 28: 1-4
4	Congenital brachioesophagus with secondary intrathoracic stomach associated with rachischisis described as "serpentine-like syndrome": a case report and literature review	Nakamura H, Okazaki T, Koga H, Lane GJ, Yamataka A	Pediatr Surg Int, 2012; 28: 63-66
5	Management of inguinal hernia in children can be enhanced by closer follow-up by consultant pediatric surgeons	Seo S, Takahashi T, Marusasa T, Kusafuka J, Koga H, Halibieke A, Lane GJ, Okazaki T, Yamataka A	Pediatr Surg Int, 2012; 28: 33-36
6	Reappraising the portoenterostomy procedure according to sound physiologic/anatomic principles enhances postoperative jaundice clearance in biliary atresia	Nakamura H, Koga H, Wada M, Miyano G, Dizon R, Kato Y, Lane GJ, Okazaki T, Yamataka A	Pediatr Surg Int, 2012; 28: 205-209
7	Laparoscopic surgery for biliary atresia and choledochal cyst	Yamataka A, Lane GL, Cazares J	Semin Pediatr Surg, 2012; 21: 201-210
8	Downregulation of AP-2 α gene expression in the cadmium-induced ventral body wall defect in the chick model	Doi T, Puri P, Bannigan J, Thompson J, Yamataka A	J Pediatr Surg, 2012; 829-833
9	Pulmonary artery size as an indication for thoracoscopic repair of congenital diaphragmatic hernia in neonates	Okazaki T, Nishimura K, Koga H, Miyano G, Okawada M, Shoji H, Shimizu T, Makino S, Takeda S, Inada E, Lane GJ, Yamataka A	Pediatr Surg Int, 2012; 28: 883-886
10	Fecal and urinary continence after scope-assisted anorectovaginoplasty for female anorectal malformation	Yamataka A, Goto S, Kato Y, Koga H, Lane GJ, Okazaki T	Pediatr Surg Int, 2012; 28: 907-912
11	Modified Snodgrass tubularized incised plate urethroplasty prevents fistula formation in hypospadias	Yamataka A, Shimotakahara A, Koga H, Miyano G, Lane GJ, Cazares J, Halibieke A, Okawada M	Pediatr Surg Int, 2012; 28: 919-923
12	Laparoscopy-assisted percutaneous endoscopic gastrostomy using a "Funada-kit II" device	Takahashi T, Miyano G, Shiyanagi S, Lane GJ, Yamataka A	Pediatr Surg Int, 2012; 28: 925-929
13	Multicystic adenomatoid pancreatic hamartoma in a child: Case report and literature review	Sueyoshi R, Okazaki T, Lane GJ, Arakawa A, Yao T, Yamataka A	Int J Surg Case Rep, 2012; 4: 98-100

	内 容	編者・著者	掲載情報等
14	Thoracoscopic Plication for Diaphragmatic Eventration in a Neonate	Takahashi T, Okazaki T, Ochi T, Nishimura K, Lane GJ, Inada E, Yamataka A	Ann Thorac Cardiovasc Surg, 2012 Aug 20
15	Giant omental lipoblastoma and CD56 expression	Miyano G, Hayashi T, Arakawa A, Goto S, Lane GJ, Okazaki T, Yamataka A	Afr J Pediatr Surg
16	Left hepatic lobectomy in a long-term biliary atresia survivor	Miyano G, Hayashi T, Arakawa A, Okazaki T, Yamataka A	Afr J Pediatr Surg, 2012; 9(2): 155-156
17	Perioperative safety of laparoscopic roux-en-y gastric bypass: a children's hospital experience	Miyano G, Jenkins TM, Xanthakos SA, Garcia VF, Inge TH	J Pediatr Surg
18	Factors affected by surgical technique when treating total colonic aganglionosis: laparoscopy-assisted versus open surgery	Miyano G, Ochi T, Lane GJ, Okazaki T, Yamataka A	Pediatr Surg Int (in press)
19	Traction Sutures Allow Endoscopic Staples to Be Used Safely During Thoracoscopic Pulmonary Lobectomy in Children Weighing Less Than 15Kg	Koga H, Suzuki K, Nishimura K, Okazaki T, Lane GJ, Inada E, Yamataka A	J Laparoendosc Adv Surg Tech A, 2012 Dec 5
20	Distraction-induced intestinal enterogenesis: preservation of intestinal function and lengthening after reimplantation into normal jejunum	Koga H, Sun X, Yang H, Nose K, Somara S, Bitar KN, Owyang C, Okawada M, Teitelbaum DH	Ann Surg, 2012 Feb; 255(2): 302-310
21	Eya1 and Eya2 gene expression is down-regulated during somitic myogenesis in the cadmium-induced omphalocele chick model	Doi T, Puri P, Bannigan J, Thompson J	J Pediatr Surg, 2012 Jun; 47(6): 1123-1127
22	Pax3 gene expression is not altered during diaphragmatic development in nitrofen-induced congenital diaphragmatic hernia	Gosemann JH, Doi T, Kutasy B, Friedmacher F, Dingemann J, Puri P	J Pediatr Surg, 2012 Jun; 47(6): 1067-1071
23	EphB2/B3 gene expression is down-regulated during early embryogenesis in the cadmium-induced omphalocele chick model	Doi T, Puri P, Bannigan J, Thompson J	J Pediatr Surg, 2012 May; 47(5): 920-924
24	Alterations of peroxisome proliferator-activated receptor γ and monocyte chemoattractant protein 1 gene expression in the nitrofen-induced hypoplastic lung	Gosemann JH, Doi T, Kutasy B, Friedmacher F, Dingemann J, Puri P	J Pediatr Surg, 2012 May; 47(5): 847-851
25	Prenatal retinoic acid upregulates connexin 43 (Cx43) gene expression in pulmonary hypoplasia in the nitrofen-induced congenital diaphragmatic hernia rat model	Ruttenstock EM, Doi T, Dingemann J, Puri P	J Pediatr Surg, 2012 Feb; 47(2): 336-340
26	Nitrofen interferes with trophoblastic expression of retinol-binding protein and transthyretin during lung morphogenesis in the nitrofen-induced congenital diaphragmatic hernia model	Kutasy B, Gosemann JH, Doi T, Fujiwara N, Friedmacher F, Puri P	Pediatr Surg Int, 2012 Feb; 28(2): 143-148
27	Upregulation of fibroblast growth factor receptor 2 and 3 in the late stages of fetal lung development in the nitrofen rat model	Friedmacher F, Doi T, Gosemann JH, Fujiwara N, Kutasy B, Puri P	Pediatr Surg Int, 2012 Feb; 28(2): 195-199

	内 容	編者・著者	掲載情報等
28	Presenilin genes are downregulated during somitogenesis in the cadmium-induced omphalocele chick model	Doi T, Fujiwara N, Puri P, Bannigan J, Thompson J	Pediatr Surg Int, 2012 Feb; 28(2): 129-133
29	Smad1 and WIF1 genes are downregulated during saccular stage of lung development in the nitrofen rat model	Fujiwara N, Doi T, Gosemann JH, Kutasy B, Friedmacher F, Puri P	Pediatr Surg Int, 2012 Feb; 28(2): 189-193
30	COUP-TFII gene expression is upregulated in embryonic pleuroperitoneal folds in the nitrofen-induced congenital diaphragmatic hernia rat model	Dingemann J, Doi T, Rutenstock EM, Gosemann JH, Puri P	Eur J Pediatr Surg, 2012 Feb; 22(1): 21-25
31	Disturbance of SHH signalling pathway during early embryogenesis in the cadmium-induced omphalocele chick model	Fujiwara N, Puri P	Pediatr Surg Int, 2012 Nov 4. Pub Med PMID: 23124188
32	Development of a novel approach to safely couple the intestine to a distraction-induced device for intestinal growth: use of reconstructive tissue matrix	Ralls MW, Sueyoshi R, Herman R, Utter B, Czarnocki I, Luntz J, Brei D, Teitelbaum DH	Pediatr Surg Int, 2012 Oct 30
英文著書			
1	Surgery for Biliary Atresia. Laparoscopic Portoenterostomy	Yamataka A	Operative Pediatric Surgery, 7th edition
2	Long Term Outcomes in Pediatric Urology	Yamataka A, Cazares J	Rickham's Neonatal Surgery
3	Biliary Atresia	Yamataka A	Ashcraft's Pediatric Surgery, 6th edition, Holcomb G, eds, Elsevier
和文原著			
1	膀胱尿管移行部狭窄	林 豊, 岡崎任晴, 湊進太朗, 長江逸郎, 土田明彦, 青木達哉, 山高篤行	小児外科, 2012; 44: 2012-2014
2	早産児における肥厚性幽門狭窄症の臨床的特徴	熊坂 栄, 島 義雄, 峯 牧子, 中島瑞恵, 竹間友紀, 岩崎奈央, 寺田有佑, 横山愛子, 岡崎任晴, 山高篤行	日本周産期・新生児医学会雑誌, 2012; 48: 71-75
3	右房直下まで達する下大静脈腫瘍塞栓を伴う腎芽腫の1例	越智崇徳, 岡崎任晴, 山高篤行	順天堂医学, 2012; 58(6)
4	急性虫垂炎の術式選択: 汎発性腹膜炎を伴った場合	宮野 剛	小児外科, 2012; 44(5): 444-446
和文総説			
1	鼠径ヘルニア, 腹壁ヘルニア	高橋俊明, 山高篤行	小児内科 44増刊号 小児疾患の診断治療基準 第4版, 2012; 406-407
2	横隔膜ヘルニア	岡崎任晴, 山高篤行	呼吸, 2012; 31: 50-55
3	横隔膜ヘルニア	岡崎任晴	日本医師会雑誌, 2012; 141: S138-S140
4	急性腹症	岡崎任晴, 山高篤行	小児科, 2012; 53: 871-878
5	横隔膜ヘルニア: 最近の治療を中心に	岡崎任晴	小児科, 2012; 53: 1211-1217

	内 容	編者・著者	掲載情報等
和文著書			
1	小児のイレウス（腸重積，腸回転異常症・中腸軸捻転症を含む），今日の小児治療指針2012版 私はこう治療している	山高篤行	今日の小児治療指針2012版，東京；医学書院，2012: 1159
2	最新外科治療（呼吸器疾患，胸部疾患）	山高篤行	今日の小児治療指針（第15版），東京；医学書院，2012: 402-403
3	胆道閉鎖症「年長者の諸問題（学童まで）」	岡崎任晴，山高篤行	胆道閉鎖症の子どもを守る会編新・胆道閉鎖症のすべて
4	消化器 浣腸，高压浣腸	小笠原有紀	小児科診療，2012; 75 Suppl.: 319-322
5	消化器 腸重積の整復術（X線透視下）	小笠原有紀	小児科診療，2012; 75 Suppl.: 328-331
6	手術前に必読 局所解剖 V 肝・胆・膵・脾の手術 5. 先天性胆道拡張症手術に必要な局所解剖	中島秀明，岡和田学，山高篤行	外科，2012; 74(12): 1381-1385
7	周産期と腎 腎泌尿器系の先天異常と外科	澁谷聡一，岡和田学，山高篤行	周産期医学，2012; 42(9): 1175-1180
特別講演・招待講演等			
1	Panel: Difficult Situations in MIS (Co-Chair)	Yamataka A	IPEG's 21st Annual Congress for Endoscopy - San Diego, California, USA, March 6th-10th 2012
2	Pediatric Colorectal Controversies	Yamataka A	Worldwide Interactive Web Symposium, April 11th 2012
3	Biliary Atresia & Comparing Extended Portoenterostomy & Juntendo's modified Kasai Procedure	Yamataka A	Presented at the Chilean Society of Pediatric Surgery (via webconference) - Santiago, Chile, August 1st-4th 2012
4	Biliary atresia	Yamataka A	Presented at the Lewis Spitz Symposium with 64th Simpson Smith Memorial Lecture - London, UK, September 20th 2012
5	Intraoperative measurement of rectourethral fistula: prevention of incomplete excision in male patients with high-/intermediate-type imperforate anus	Yamataka A	Presented at the Anorectal malformations Panel Discussion at the 23rd AAPS - Seoul, Korea, October 8th-10th 2012
6	Technical reappraisal of laparoscopic Kasai for uncorrectable biliary atresia	Yamataka A	Presented at the Minimal invasive surgery Panel Discussion at the 23rd AAPS - Seoul, Korea, October 8th-10th 2012
7	Urethroplasty in scrotal/perineal hypospadias in disorders of sex development	Yamataka A	Presented at the Difficult urologic problems Panel Discussion at the 23rd AAPS - Seoul, Korea. October 8th-10th 2012
8	Rectal mucosal dissection commencing just on the anorectal line in laparoscopic-assisted transanal pull-through for Hirschsprung's disease	Yamataka A	Presented at the Hirschsprung's disease Panel Discussion at the 23rd AAPS - Seoul, Korea. October 8th-10th 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
9	日常みられる小児外科疾患：当科における治療の実際	岡崎任晴	市川市小児科医会例会，市川，2012年2月28日
10	日常見られる小児外科救急疾患：小児外科開設3カ月の経験症例を含めて	岡崎任晴	第20回浦安小児医療懇話会，浦安，2012年4月17日
学会発表（国際）			
1	Duration of symptoms pre-Kasai portoenterostomy, not age at Kasai, is prognostic in biliary atresia	Yamataka A, Wada M, Nakamura H, Wu J, Koga H, Miyano G, Dizon R, Lane GJ, kato Y, Okazaki T	23th AAPS – Seoul, Korea, October 8-10 2012
2	Delayed elective inguinal hernia repair in young infants with special reference to extremely low and very low birth weight premature neonataes	Yamataka A, Seo S, Takahashi T, Miyano G, Koga H, Okazaki T	23th AAPS – Seoul, Korea, October 8-10 2012
3	Laminin-1 promotes neuronal development in mouse embryonic gut	Nakazawa N, Miyahara K, Okawada M, Liu Y, Akazawa C, Yamataka A, Arikawa-Hirasawa E	XXVth International Symposium on Paediatric Surgical Research – London, UK, September 21-22 2012
4	Anorectal neural crest derived cell behavior after the migration of vagal neural crest derived cells is surgically disrupted: Implications for the etiology of Hirschsprung's disease	Nakazawa N (presenter), Miyahara K, Suzuki R, Kato Y, Lane GJ, Akazawa C, Koga H, Doi T, Yamataka A	XXVth International Symposium on Paediatric Surgical Research – London, UK, September 21-22 2012
5	Pulmonary artery size as an indication for thoracoscopic repair of congenital diaphragmatic hernia in neonates	Okazaki T, Koga H, Miyano G, Okawada M, Lane GJ, Yamataka A	49th JSPS (International session), Yokohama, Japan, May 14-16 2012
6	Factors associated with outcome when treating total colonic aganglionosis; lap-assisted vs open	Miyano G (presenter), Takahashi T, Suda K, Ochi T, Lane GJ, Okazaki T, Yamataka A	23rd AAPS – Seoul, Korea, October 2-5 2012
7	Giant omental lipoblastoma and CD56 expression	Miyano G, Hayashi T, Arakawa A, Goto S, Lane GJ, Okazaki T, Yamataka A	49th JSPS – Yokohama, Japan, May 14-16 2012
8	A potential new indicator of postoperative gastrointestinal recovery: total bilirubin in NG aspirates	Miyano G, Nakamura H, Lane GJ, Okazaki T, Yamataka A	49th JSPS – Yokohama, Japan, May 14-16 2012
9	Choice of procedure for treating total colonic aganglionosis; lap-assisted vs open	Miyano G, Ochi T, Lane GJ, Okazaki T, Yamataka A	58th ICS – Tokyo, Japan, June 2 2012
10	Using traction for the safe division of the pulmonary vessels and bronchus during thoracoscopic pulmonary lobectomy in children weighing less than 15kg	Koga H, Suzuki K, Okazaki T, Lane GJ, Yamataka A	21st IPEG – San Diego, CA, March 6-10 2012
11	Thoracoabdominal incision in pediatric surgery	Koga H, Miyano G, Okazaki T, Lane GJ, Yamataka A	49th JSPS – Yokohama, Japan, May 14-16 2012
12	A new technique for creating a retroperitoneal space for retroperitoneoscopic renal surgery in children	Koga H, Miyano G, Okawada M, Lane GJ, Yamataka A	45th PAPS – Shanghai, China, June 3-7 2012
13	Esophageal atresia and tracheoesophageal fistula. Thoracoscopic repair eliminates direct lung manipulation and prevents respiratory tract-related complications associated with open repair	Koga H, Okazaki T, Ogasawara Y, Miyano G, Okawada M, Nishimura K, Lane GJ, Inada E, Yamataka A	13th EUPSA/59thBAPS – Rome, Italy, June 13-16 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
14	Video-assisted thoracoscopic double lobectomy for bronchiectasis: A case report and literature review	Takahashi T, Doi T, Lane GJ, Yamataka A	23rd AAPS - Seoul, Korea, October 2-5 2012
15	Fluorescent staining of Sox10 as a marker of intestinal ischemia	Takahashi T, Okawada M, Miyahara K, Lane GJ, Yamataka A	25th Annual Meeting of the Paediatric Surgical Research - London, UK, September 21-22 2012
16	Laparoscopy-assisted percutaneous endoscopic gastrostomy using a "Funada-kit II" device	Takahashi T, Miyano G, Shiyanagi S, Lane GJ, Yamataka A	49th JSPS - Yokohama, Japan, May 14-16 2012
17	Video-assisted thoracoscopic double lobectomy for bronchiectasis: A case report and literature review	Takahashi T, Doi T, Lane GJ, Yamataka A	49th JSPS - Yokohama, Japan, May 14-16 2012
18	Small bowel strangulation caused by intestinal tumors in children, Report of three cases	Suda K, Okawada M, Shiyanagi S, Miyano G, Koga H, Yamataka A	23rd AAPS - Seoul, Korea, October 2-5 2012
19	Downregulation of pax3 gene and myogenic regulatory factors in the cadmium-induced omphalocele in the chick model	Doi T, Thompson J, Bannigan J, Puri P	49th JSPS - Yokohama, Japan, May 14-16 2012
20	Disruption of notch signalling pathway during somitogenesis in the cadmium-induced omphalocele chick model	Doi T, Fujiwara N, Thompson J, Bannigan J, Puri P	Annual Meeting of European Paediatric Surgeon's Association (Rome, Italy) 13-16 June 2012
21	Glycogen synthase kinase 3-beta is upregulated during somitogenesis in the cadmium-induced omphalocele chick model	Doi T, Fujiwara N, Thompson J, Bannigan J, Puri P	International Symposium on Paediatric Surgical Research (London, UK) 21-22 Sep 2012
22	Correlation between multiple ret mutations and severity of hirschsprung's disease	Doi T, Ishii K, Okawada M, Lane GJ, Yamataka A, Akazawa C	International Symposium on Paediatric Surgical Research (London, UK) 21-22 Sep 2012
23	Downregulation of Gli2 and Gli3 gene expression during late pseudoglandular stage of lung development in the nitrofen rat model	Fujiwara N, Puri P	13th EUPSA congress and 59th BAPS congress, Italy, Roma, June 2012
24	Disturbance of SHH/PTCH signalling pathway during early embryogenesis in the Cadmium-induced omphalocele chick model	Fujiwara N, Puri P	25th International symposium on pediatric surgical research, UK, London, September 2012
25	SHH gene expression is altered during early embryogenesis in ventral body wall defect in the chick model	Fujiwara N, Puri P	7th International Chick Meeting, Nagoya, Japan, November 2012
26	Distraction-induced bowel growth Assessment of mechanotransduction mechanisms of action in a mouse model	Sueyoshi R, Ignatoski K, Okawada M, Teitelbaum DH	San Diego,U.S.A. Digestive disease week, May 19-22 2012
27	Distraction-induced bowel growth Assessment of mechanotransduction mechanisms of action in a mouse model	Sueyoshi R, Ignatoski K, Okawada M, Teitelbaum DH	London, U.K. 25th International Symposium on Paediatric Surgical Research, Sep 20-21 2012
28	Blockade of Angiotensin converting enzyme-inhibitor (ACE-I) prevents in immunologically relevant colitis model	Sueyoshi R, Ignatoski K, Okawada M, Teitelbaum DH	London, U.K. 25th International Symposium on Paediatric Surgical Research, Sep 20-21 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
29	Blockade of Angiotensin converting enzyme-inhibitor (ACE-I) prevents in immunologically relevant colitis mode	Sueyoshi R, Ignatoski K, Okawada M, Teitelbaum DH	Chicago, U.S.A. 98th American College of Surgeons Annual Clinical Congress, Sep 30-Oct 4 2012
学会発表 (国内)			
30	胆道閉鎖症に対する腹腔鏡下肝門部空腸吻合: 当科 8 例の術後成績	山高篤行, 中村弘樹, 岡崎任晴, 古賀寛之, 宮野 剛, 岡和田学, 和田桃子	第49回日本小児外科学会, 横浜, 2012年 5月14-16日
31	当科における腹腔鏡下肝門部空腸吻合: 術式ビデオ供覧と術後成績 (続報)	山高篤行, 中村弘樹, 古賀寛之, 宮野 剛, 岡和田学, 和田桃子, 岡崎任晴	第39回日本胆道閉鎖症研究会, 大阪, 2012年11月17日
32	HFOV+NO 管理を要する先天性横隔膜ヘルニアに対する胸腔鏡下横隔膜修復術の経験	岡崎任晴, 寒竹正人, 山高篤行, 大日方薫	第16回東葛南部小児医療・保健懇話会, 千葉, 2012年 2月15日
33	胆道閉鎖症に対する腹腔鏡下肝門部空腸吻合: 当科 8 例の術後成績	岡崎任晴, 中村弘樹, 古賀寛之, 宮野 剛, 岡和田学, 和田桃子, 山高篤行	第112回日本外科学会定期学術集会, 幕張, 2012年 4月12-14日
34	緊急手術を要した遅発型横隔膜ヘルニアの経験	田中孝明, 深津裕美, 寒竹正人, 大日方薫, 山高篤行, 岡崎任晴	第192回日本小児科学会千葉地方会 第1248回千葉医学会分科会, 千葉, 2012年 6月23日
35	肺動脈径からみた先天性横隔膜ヘルニアに対する胸腔鏡下手術の適応	岡崎任晴, 岡和田学, 東海林宏道, 清水俊明, 牧野真太郎, 竹田 省, 山高篤行	第48回日本周産期新生児医学会, 大宮, 2012年 7月 8-10日
36	漏斗胸手術 (Nuss 法) 時に発見された accessory diaphragm の 1 例	田中孝明, 岡崎任晴, 深津裕美, 寒竹正人, 大日方薫, 岡和田学, 山高篤行	第193回日本小児科学会千葉地方会 第1250回千葉医学会分科会, 千葉, 2012年 9月23日
37	新生児期から認めた臀部の表在性脂肪腫性母斑の 1 例	田中孝明, 深津裕美, 橋爪茜, 石 和久, 鈴木不二彦, 岡崎任晴	第47回日本小児外科関東甲信越地方会, 新潟, 2012年10月13日
38	当院における腹腔鏡下鼠径ヘルニア根治術 (LPEC 法) の経験	越智崇徳, 宮崎栄治, 鳥羽山滋生	第15回静岡内視鏡外科研究会, 静岡, 2012年 6月30日
39	当院における腹腔鏡下鼠径ヘルニア根治術 (LPEC 法) の経験	越智崇徳, 宮崎栄治, 鳥羽山滋生	第42回日本小児外科学会北陸地方会, 富山, 2012年 9月 1日
40	腹部鈍的外傷による脾損傷Ⅲb 型の 1 例	越智崇徳, 宮崎栄治, 山本博崇, 町田浩道, 室久 剛, 鳥羽山滋生	第46回日本小児外科学会東海地方会, 三重, 2012年12月 9日
41	術前診断が困難であった大陰唇腫瘍の 3 例	加藤明日香, 浦尾正彦, 田中奈々, 柿田 豊, 児島邦明, 宮野 武	第47回日本小児外科学会関東甲信越地方会, 新潟, 2012年10月13日
42	小児腹腔鏡下虫垂切除術における虫垂断端処理	宮野 剛, 高橋俊明, 中村弘樹, 岡崎任晴, 浦尾正彦, 山高篤行	第110回東京小児外科研究会, 東京, 2012年 6月15日
43	Total Colonic Aganglionosis (TCA) に対する Laparoscopy-assisted Duhamel 法と Open Soave または Open Duhamel 法との周術期成績の比較検討	宮野 剛, 越智崇徳, 和田桃子, 古賀寛之, 岡崎任晴, 山高篤行	第112回日本外科学会, 幕張, 2012年 4月12日
44	腹腔鏡下虫垂切除術: 順天堂における治療戦略	宮野 剛, 山高篤行	第36回日本外科系連合学会, 舞浜, 2012年 6月17日
45	後腹膜鏡下腎摘出・腎部分切除術, 開腹術との比較検討: 専門医による術前計画から手術施行まで	宮野 剛, 下高原昭寛, 古賀寛之, 土井 崇, 岡和田学, 山高篤行	第25回日本内視鏡外科学会, 横浜, 2012年12月 7日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
46	乳幼児における胸腔鏡下肺葉切除術：安全性を追求するための当科の取り組み	古賀寛之，鈴木健司，西村欣也，岡崎任晴，宮野 剛，稲田英一，山高篤行	第112回日本外科学会定期学術集会，千葉，2012年4月12-14日
47	小児完全胸腔鏡下肺葉切除術におけるthin-section CTの有用性	古賀寛之，鈴木健司，西村欣也，岡崎任晴，宮野 剛，岡和田学，稲田英一，山高篤行	第48回日本小児放射線学会総会，東京，2012年6月29-30日
48	食道閉鎖症（EA/TEF）に対する胸腔鏡下根治術の有用性：呼吸器機能からの評価	古賀寛之，岡崎任晴，小笠原有紀，宮野 剛，岡和田学，山高篤行	第48回周産期・新生児学会総会，大宮，2012年7月8-10日
49	男児鎖肛：腹腔鏡補助下根治術後の遺残瘻孔を防ぐ直腸尿道瘻切除の工夫 続報	古賀寛之，岡和田学，宮野 剛，濟陽寛子，高橋俊明，山高篤行	第21回日本小児泌尿器科学会，岡山，2012年7月4-6日
50	腎泌尿器疾患に対する後腹膜鏡下手術：当科の経験	古賀寛之，宮野 剛，岡和田学，山高篤行	第21回日本小児泌尿器科学会，岡山，2012年7月4-6日
51	当科における紡錘型胆道拡張に対する腹腔鏡下根治術：続報	古賀寛之，岡和田学，宮野 剛，岡崎任晴，山高篤行	第35回日本胆管膵合流異常研究会小児内視鏡外科・手術手技研究会，東京，2012年9月7-8日
52	男児鎖肛：腹腔鏡補助下根治術後の遺残瘻孔を防ぐ直腸尿道瘻切除の工夫 続報	古賀寛之，岡和田学，宮野 剛，高橋俊明，土井 崇，山高篤行	第32回日本小児内視鏡外科・手術手技研究会，静岡，2012年11月1-2日
53	当科における紡錘型胆道拡張に対する腹腔鏡下根治術：続報	古賀寛之，岡和田学，宮野 剛，岡崎任晴，山高篤行	第32回日本小児内視鏡外科・手術手技研究会，静岡，2012年11月1-2日
54	食道閉鎖症（EA/TEF）に対する胸腔鏡下根治術は標準化に成り得るか：呼吸器機能からの評価	古賀寛之，岡崎任晴，宮野 剛，岡和田学，山高篤行	第25回日本内視鏡外科学会総会，横浜，2012年12月6-8日
55	Major手術を要す新生児・乳児疾患に対する内視鏡手術の標準化を目指して－当科206例の経験をもとに	古賀寛之，宮野 剛，岡和田学，岡崎任晴，山高篤行	第25回日本内視鏡外科学会総会，横浜，2012年12月6-8日
56	携帯メールを利用した便色カラーカードによる胆道閉鎖症スクリーニング	濟陽寛子，連 利博，松田 諭，川上 肇，平井みさ子，矢内俊裕	第49回日本小児外科学会，東京，2012年5月14日
57	携帯メールを利用した便色カラーカードによる胆道閉鎖症スクリーニング	濟陽寛子，連 利博，松田 諭，川上 肇，平井みさ子，矢内俊裕，藤木 豊	第39回日本胆道閉鎖症研究会，大阪，2012年11月17日
58	Acute Mesenteric Ischemia に対し Second Look Operation を施行した3例	草深純一，福本弘二，福澤宏明，渡辺健太郎，光永眞貴，青葉剛史，矢本真也，三宅 啓，漆原直人	第49回日本小児外科学会，横浜，2012年5月16日
59	Central Tendon 欠損型－横隔膜ヘルニアの1例～胸・腹腔鏡下根治術～	中島秀明，岡和田学，高橋俊明，宮野 剛，古賀寛之，岡崎任晴，山高篤行	第47回日本小児外科学会関東甲信越地方会，新潟，2012年10月13日
60	マウス短腸症候群モデルにおける腸管アダプテーションに対するDPP4阻害薬投与の有用性	岡和田学，Teitelbaum DH	第42回日本小児消化管機能研究会，鹿児島，2012.2.18
61	放射状張力がもたらした腸新生：ポリエチレングリコールを用いたマウス腸管の進展法	岡和田学，Teitelbaum DH	第42回日本小児消化管機能研究会，鹿児島，2012.2.18
62	心膜欠損を伴う両側横隔膜ヘルニアに対し新生児期に胸・腹腔鏡下に治療を施行した経験	岡和田学，高橋俊明，古賀寛之，岡崎任晴，山高篤行	第49回日本小児外科学会学術集会，横浜，2012.5.14-16

	内 容	編者・著者	掲載情報等
63	膀胱尿管逆流現象に対する硬膜外カテーテルガイド下 Deflux 注入法 - 合併症を起こさないための工夫	岡和田学, 田中奈々, 宮野剛, 古賀寛之, 岡崎任晴, 山高篤行	第21回日本小児泌尿器学会総会, 岡山, 2012.7.4-6
64	How to treat Gastroschisis from our experiences ~ Challenge for Pediatric surgeon	岡和田学	第48回日本周産期・新生児医学会総会, 大宮, 2012.7.8-10
65	硬膜外カテーテルガイド下 Deflux 注入法 - 合併症を起こさないための工夫	岡和田学, 山高篤行	第42回日本小児外科学会北陸地方会, 富山, 2012.9.1
66	膿胸に対する胸腔鏡下胸腔内搔爬, ドレナージ術の治療経験	岡和田学, 古賀寛之, 岡崎任晴, 宮野剛, 高橋翼, 山高篤行	第23回日本小児呼吸器外科研究会, 旭川, 2012.9.29
67	新生児横隔膜ヘルニアに対する胸腔鏡下手術の標準化へ向けて	岡和田学, 岡崎任晴, 宮野剛, 古賀寛之, 山高篤行	第23回日本小児呼吸器外科研究会, 旭川, 2012.9.29
68	小児完全胸腔鏡下肺葉切除術における治療戦略: 左上葉切除術のピットフォール	岡和田学, 古賀寛之, 岡崎任晴, 宮野剛, 山高篤行	第23回日本小児呼吸器外科研究会, 旭川, 2012.9.29
69	心膜欠損を伴う両側横隔膜ヘルニアに対し新生児期に胸・腹腔鏡下に治療を施行した経験	岡和田学, 高橋俊明, 古賀寛之, 岡崎任晴, 山高篤行	第25回日本内視鏡外科学会総会, 横浜, 2012.12.6-8
70	鈍的気管損傷の一例報告	矢崎悠太, 中島秀明, 高橋俊明, 古賀寛之, 小笠原有紀, 山高篤行	第47回日本小児外科学会関東甲信越地方会, 新潟, 2012年10月13日

泌尿器外科学 [泌尿器科学講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Clinical and safety profiles of bipolar transurethral vaporization of the prostate in saline: a preliminary report	Isotani S, Muto S, Yu J, Nagae M, China T, Koseki T, Kumamoto T, Tokiwa S, Yoshii T, Saito K, Yamaguchi R, Ide H, Horie S	Asian J Endosc Surg, 2012; 5: 21-24
2	Clinical Usefulness of Corticotropin Releasing Hormone Testing in Subclinical Cushing's Syndrome for Predicting Cortisol Replacement after Adrenalectomy	Inoue M, Ide H, Kurihara K, Koseki T, Yu J, China T, Saito K, Isotani S, Muto S, Horie S	Korean J Urol, 2012; 53: 414-418
3	Renal disease progression in autosomal dominant polycystic kidney disease	Higashihara E, Horie S, Muto S, Mochizuki T, Nishio S, Nutahara K	Clin Exp Nephrol, 2012; 16: 622-628
4	Testosterone promotes DNA damage response under oxidative stress in prostate cancer cell lines	Ide H, Lu Y, Yu J, China T, Kumamoto T, Koseki T, Yamaguchi R, Muto S, Horie S	Prostate, 2012; 72: 1407-1411
英文報告			
1	A Case of Male Anorgasmia with Cerebral Infarction	Shirai M, Kawachi Y, Yanada S, Watanabe H, Toyonaga Y, Sugimura S, Sakurai T, Fujime M	Open Journal of Urology, 2012; 2: 151-152
2	A case of male anorgasmia with cerebral infarction	Shirai M, Kawachi Y, Yanada S, Watanabe H, Toyonaga Y, Sugimura S, Sakurai T, Fujime M	Open Journal of Urology, 2012; 151-152
和文原著			
1	高齢者と泌尿器疾患（頻尿・尿失禁, OAB, LOH 症候群）(特集 これからの高齢者医療を考える)	堀江重郎	漢方医学, 2012; 36(4): 272-275
2	男性の抗加齢はテストステロンにあり (特集 抗加齢から考える食事と運動)	堀江重郎	医と食, 2012; 4(4): 181-185
3	在宅尿道カテーテル管理 (特集 排尿障害) - (治療)	斎藤恵介, 小関達郎, 堀江重郎	診断と治療, 2012; 100(8): 1387-1391
4	LOH 症候群診断における唾液検査の導入: 男性の健康診断とテストステロン測定 (特集 唾液バイオマーカーと非侵襲的診断)	堀江重郎, 増田宏子	Bio industry, 2012; 29(10): 37-41
5	泌尿器科におけるロボット手術の現況と展望 (特集 ロボット手術の現況と展望)	堀江重郎	手術, 2012; 66(12): 1701-1705
6	T1 high grade 筋層非浸潤性膀胱癌に対する BCG 注入療法	武藤 智, 堀江重郎	泌尿器外科, 2012; 25(4): 764-765
7	特集: 多発性嚢胞腎 - 最新の知見と今後の課題 ADPKD における腎容積と腎機能	堀江重郎, 武藤 智	日腎会誌, 2012; 54(4): 501-505
8	特集: 多発性嚢胞腎 - 最新の知見と今後の課題 肝嚢胞 - QOL への影響とその対策	武藤 智	日腎会誌, 2012; 54(4): 512-516

	内 容	編者・著者	掲載情報等
9	多発性嚢胞腎はCKDなのでしょうか？	武藤 智, 堀江重郎	CKD 診療ガイド2012 Q&A ; 診断と治療社
10	特集 多発性嚢胞腎 嚢胞の増大抑制と腎機能障害の抑制	武藤 智, 堀江重郎	腎臓, 2012; 34
11	腎臓疾患 嚢胞性腎疾患	武藤 智, 堀江重郎	診断と治療 増刊号 慢性疾患患者への薬物療法の鉄則, 2012; 288-291
12	各臓器別の最新治療と新薬の動向 前立腺がんに対する新規治療薬	井上正浩, 井手久満, 堀江重郎	最新医学, 2012; 67(9月増刊): 2191-2201
13	テストステロンと LOH 症候群	堀江重郎 (帝京大学泌尿器科), 井手久満	アンチ・エイジング医学, 8(4): 577-584
14	男性医学の25年	久末伸一, 堀江重郎	泌尿器外科, 2012; 増刊号
15	内科診断の本道 - 病歴と身体診察情報からどこまでわかるか? 腎泌尿器・女性器疾患 急性細菌性前立腺炎	久末伸一, 堀江重郎	medicina, 2012; 49(9): 1564-1566
16	膀胱癌 UPDATE (No.2) 腫瘍マーカーの進歩 尿中サイトケラチン19フラグメント	山口雷蔵, 堀江重郎	泌尿器外科, 25(6): 1352-1353
17	炭酸ガスと Cone Beam CT を組み合わせて術前の副腎静脈サンプリングにおける標的血管のマッピングを行った原発性アルドステロン症の1例	清水史孝, 稲本 宗, 横田英介, 今泉健太郎, 藤田和彦, 藤目 真, 趙 成済	日本内分泌・甲状腺外科学会雑誌, 2012; 29(2): 166-170
18	男性更年期障害における漢方治療の検討	杉村壮介, 横山博美, 川地義雄	漢方医学, 2012; 36: 221-224
19	下部尿路閉塞の3次元モデルの作成と仮想内視鏡画像による診断法の有効性の検討	青木裕章	日本泌尿器科学会雑誌, 2012.1; 103(1): 1-7
20	精索静脈瘤に対する単孔式腹腔鏡下手術の経験	青木裕章	日本内視鏡外科学会雑誌, 2012. 10; 17(5): 701-704
21	炭酸ガスと cone beam CT を組み合わせて術前の副腎静脈サンプリングにおける標的血管のマッピングを行った原発性アルドステロン症の1例	清水史孝, 稲本 宗, 横田英介, 今泉健太郎, 藤田和彦, 藤目 真, 趙 成済	日本内分泌甲状腺学会雑誌, 2012; 29: 166-170
22	男性下部尿路症状と ED	白井雅人	日本医師会雑誌, 2012; 141(3): 578-579
23	これから求められる卒前医学教育と大学院教育および臨床研修のあり方 - 平成23年度 順天堂大学医学教育・卒後教育ワークショップ報告 -		順天堂医学, 2012.3; 58(2): 248-255
和文著書			
1	男性不妊・腎損傷	堀江重郎	今日の治療指針 2012年版, 2012
2	22章 17. 嚢胞性腎疾患	堀江重郎	カラー版 内科学, 2012; 1547-1549
3	22章 18. 閉塞性腎・尿路疾患	堀江重郎	カラー版 内科学, 2012; 1549-1550
特別講演・招待講演等			
1	男性下部尿路症状と ED	白井雅人	日本性機能学会総会, 東京, 2012年9月

	内 容	編者・著者	掲載情報等
2	前立腺癌 その一般的じゃない常識	和久本芳彰	千代田区医師会・神田医師会合同学術研究会
学会発表（国際）			
1	Voiding Computed Tomography, it is good imaging to detect urethral obstruction	青木裕章	12th Congress of Korean Japanese Society of Pediatric Urologist, Chiba
2	Sialyl Lewis C is the possible new tumor marker to detect testicular embryonal carcinoma	Fujita K	American Urological Association, Atlanta, May 2012
学会発表（国内）			
3	腹腔鏡下腎盂形成術術中所見からの腎盂尿管移行部狭窄症の分類と術後経過	青木裕章	100回日本泌尿器科学会総会, 横浜
4	潤性膀胱癌の膀胱温存療法	今泉健太郎, 稲本 宗, 下山博史, 清水史孝, 藤田和彦	第4回静岡県東部泌尿器疾患研究会, 三島, 2012
5	尿路結石に伴う閉塞性腎盂腎炎における重症度予測因子についての検討	今泉健太郎, 稲本 宗, 下山博史, 清水史孝, 遠藤真琴, 阿部良悦, 藤田和彦	第77回日本泌尿器科学会東部総会, 東京, 2012
6	院における浸潤性膀胱癌に対する膀胱部分切除の検討	今泉健太郎, 稲本 宗, 下山博史, 清水史孝, 藤田和彦	第62回日本泌尿器科学会中部総会, 富山, 2012
7	脾臓摘出後に対する腹腔鏡下左副腎摘出術－経腹膜的アプローチ－	清水史孝, 今泉健太郎, 稲本 宗, 下山博史, 藤田和彦	第6回静岡腹腔鏡研究会, 静岡, 2012
8	Generation and analysis of Tsc2-deficient rat embryonic stem cells	河野春奈	第35回日本分子生物学会年会, 福岡, 2012年12月14日
9	陰茎・副腎転移をきたした前立腺癌の1例	深谷香織, 三橋 功, 子安洋輝, 豊永洋一郎, 桜井 透, 東 直隆, 花澤喜三郎, 坂本善郎	第610回日本泌尿器科学会東京地方会, 平成24年12月13日
10	神経症状を契機に発見された前立腺癌脳転移症例で早期開頭術により神経症状が著名に改善した1例	平野 央	泌尿器科額東京地方会, 2012.12.13
11	密封小線源療法後のPSA再発に対するsalvage therapyとしての2nd.Implantationの経験	和久本芳彰ほか	第100回日本泌尿器科学会総会, 2012/04/21
12	シンポジウム ケーススタディ 腎癌	和久本芳彰ほか	第77回日本泌尿器科学会東部総会, 2012/10/19
その他（広報活動を含む）			
1	特別講演1：EDとLUTSについて	白井雅人	ベタニス発売記念講演会, 千葉県, 2012年1月

輸血・幹細胞制御学 [輸血学研究室]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Comparison of antifungal activities of gentian violet and povidone-iodine against clinical isolates of <i>Candida</i> species and other yeasts: a framework to establish topical disinfectant activities	Kondo S, Tabe Y, Yamada T, Misawa S, Oguri T, Ohsaka A, Miida T	Mycopathologia, 2012; 173(1): 21-25
2	Association between antimicrobial consumption and clinical isolates of methicillin-resistant <i>Staphylococcus aureus</i> : a 14-year study	Nakamura A, Miyake K, Misawa S, Kuno Y, Horii T, Hori S, Kondo S, Tabe Y, Ohsaka A	J Infect Chemother, 2012; 18(1): 90-95
3	Formation of the venous thrombus after venous occlusion in the experimental mouse model of metabolic syndrome	Iba T, Aihara K, Kawasaki S, Yanagawa Y, Niwa K, Ohsaka A	Thromb Res, 2012; 129(5): e246-250
英文総説			
1	Effects of PPAR γ Ligands on Leukemia	Tabé Y, Konopleva M, Andreeff M, Ohsaka A	PPAR Res, 2012; 2012: 483656
和文原著			
1	自動血球分析装置 ADVIA2120i による体腔液測定に関する検討	竹村浩之, 田部陽子, 佐藤万里子, 春日加奈子, 今門美香, 石井 清, 堀井 隆, 三井田孝, 大坂顯通	日本検査血液学会雑誌, 2012; 13(2): 176-182
2	採血後の時間経過に伴って出現する破壊細胞が白血球分画に与える影響	佐藤万里子, 石井 清, 田部陽子, 堀井 隆, 三井田孝, 大坂顯通	日本検査血液学会雑誌, 2012; 13(3): 304-310
3	血液培養検査の24時間対応による診療支援	川上剛明, 荒井ひろみ, 大木まゆみ, 長南正佳, 三澤成毅, 田部陽子, 近藤成美, 大坂顯通	医学検査, 2012; 61(3): 523-528
4	診察券の ID 情報を利用した採血時の患者照合システム	久野 豊, 中村文子, 本間久子, 堀井 隆, 大坂顯通	日本臨床検査自動化学会会誌, 2012; 37(2): 254-257
5	インフルエンザ迅速診断キット「ラピッドテスト [®] FLU・NEO」の検出感度と操作性に関する検討	玉井悠子, 網嶋千里, 石井清, 田部陽子, 堀井 隆, 大坂顯通	医療と検査機器・試薬, 2012; 35(5): 771-776

疼痛制御学 [麻醉科学・ペインクリニック講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Multicenter study verifying a method of noninvasive continuous cardiac output measurement using pulse wave transit time: a comparison with intermittent bolus thermodilution cardiac output	Yamada T, Tsutsui M, Sugo Y, Sato T, Akazawa T, Sato N, Yamashita K, Ishihara H, Takeda J	Anesth Analg, 2012; 115(1): 82-87
2	Effects of mirtazapine on sleep disturbance under neuropathic pain-like state	Enomoto T, Yamashita A, Torigoe K, Horiuchi H, Hirayama S, Nakahara K, Yanase M, Sakai H, Ikegami D, Nagase H, Suzuki T, Iseki M, Inada E, Narita M	Synapse, 2012; 66(6): 483-488
3	Effects of sevoflurane and propofol on pulmonary inflammatory responses during lung resection	Sugasawa Y, Yamaguchi K, Kumakura S, Murakami T, Suzuki K, Nagaoka I, Inada E	J Anesth, 2012; 26(1): 62-69
4	Risk factors for persistent pain and disability in acute to subacute sciatica caused by lumbar disk herniation after epidural injections	Morita Y, Iseki M, Yonezawa I, Nakahara D, Sakota J, Doi T, Ifuku M, Nakao A, Nakamura Y, Inada E	Juntendo Med J, 2012; 58(3): 231-237
5	Usefulness of monitoring stroke volume variations for fluid management during pediatric living-donor liver transplantation	Kasagi Y, Hashimoto M, Kasuya S, Sakamoto S, Kasahara M, Suzuki Y, Inada E	Open J Anesth, 2012; 2: 146-149
6	Pulmonary artery size as an indication for thoracoscopic repair of congenital diaphragmatic hernia in neonates	Okazaki T, Nishimura K, Koga H, Miyano G, Okawada M, Shoji H, Shimizu T, Makino S, Takeda S, Inada E, Lane GJ, Yamakata A	Pediatr Surg Int, 2012; 28(9): 883-886
7	Thoracoscopic placcation for diaphragmatic eventration in a neonate	Takahashi T, Okazaki T, Ochi T, Nisimura K, Lane GJ, Inada E, Yamataka A	Ann Thorac Caridovasc Surg, 2012 Aug 20 (Epub ahead of print)
8	Traction sutures allow endoscopic staples to be used safely during thoracoscopic pulmonary lobectomy in children weighing less than 1.5 kg	Koga H, Suzuki K, Nishimura K, Okazaki T, Lane GJ, Inada E, Yamataka A	J Laparoscopic Adv Surg Tech A, 2012 Dec 5 (Epub ahead of print)
9	A prospective randomized multicenter comparative study of BLM-240 (desflurane) versus sevoflurane in Japanese patients	Takeda J, Namiki A, Ozaki M, Fukuda K, Morita K, Kanmura Y, Yamakage M, Komatsu T, Inada E, Kawate R, Kanazawa M, Sakamoto A, Uezono S, Sato S, Nishiwaki K, Miyamoto Y, Nakatsukasa H, Yasuda N, Baxter BLM-240 Study Team	J Anesth, 2012 Dec 10 (Epub ahead of print)
和文原著			
1	高齢者の慢性腰下肢痛に対する後仙腸靱帯ブロックの有効性	松本園子, 中村かな, 井福正貴, 小松修治, 森田善仁, 今井美奈, 光畑裕正	麻醉, 2012; 61(9): 993-997
2	慢性疼痛の漢方治療－痛み・冷え・気に対する処方－	光畑裕正	順天堂大学医学, 2012; 58: 403-408

	内 容	編者・著者	掲載情報等
3	抑肝散による薬剤性肺炎の1症例	中村かんな, 清水淑子, 光畑裕正	麻酔, 2012; 61(2): 214-216
4	光線療法の効果の予測～皮膚温の変化からの検討～	田邊 豊, 前田浩行, 小松郁子, 吉川晶子, 高山美紀	日本レーザー治療学会誌, 2012; 11: 23-24
和文総説			
1	骨転移痛に対する神経ブロック療法	山口敬介, 井関雅子, 長谷川理恵, 井福正貴, 小松修司, 森田善仁, 斎藤理恵, 三世敏彦, 榎本達也	ペインクリニック, 2012; 33: 1361-1369
2	高齢者の術後疼痛管理	田島圭子, 光畑裕正	ペインクリニック, 2012; 33(1): 15-22
3	麻酔科医が担う緩和ケア	榎本達也	モダンフィジシャン, 2012; 32: 1095-1099
4	CRPS のリハビリテーション	田邊 豊	Orthopedics, 2012; 25: 65-72
和文著書			
1	ニューロモデュレーション治療に併用が有効な神経ブロック治療	長谷川理恵, 井関雅子	ペインクリニック, 2012; 33: S199-S207
2	難治性疼痛治療におけるオピオイド鎮痛薬の有用性	長谷川理恵, 井関雅子	分子リウマチ治療, 2012; 5(1): 11-15
3	わが国で用いられている NSAIDs の分類と特徴	洪 景都, 榎本達也, 高田朋彦, 尾堂公彦, 井関雅子, 稲田英一	Modern Physician, 2012; 32(11): 1314-1319
4	帯状疱疹後神経痛治療中に出現した crowned dens syndrome の1例	岩田人美, 岡崎 敦	日本ペインクリニック学会誌, 東京; エルゼビア・ジャパン(株), 2012; 19(2), 94-97
5	神経ブロック療法の適応	田邊 豊, 稲田英一編	帯状疱疹 Up-Date - 帯状疱疹からPNHまで, 東京; 診断と治療社, 2012: 81-83
6	神経ブロック療法の実際	田邊 豊, 稲田英一編	帯状疱疹 Up-Date - 帯状疱疹からPNHまで, 東京; 診断と治療社, 2012: 84-89
7	帯状疱疹の注意すべき合併症 - 総論	林田眞和	稲田英一, 林田眞和, 井関雅子(編集), 東京; 診断と治療社, 2012: 24-25
8	帯状疱疹後神経痛の治療 - 薬物療法	林田眞和	稲田英一, 林田眞和, 井関雅子(編集), 東京; 診断と治療社, 2012: 108-114
9	帯状疱疹後神経痛の病態生理	高田朋彦, 井関雅子, 稲田英一, 池上大樹, 成田 年	帯状疱疹 Up-Date - 帯状疱疹からPNHまで, 東京; 診断と治療社, 2012: 52-57
10	帯状疱疹・帯状疱疹後神経痛の治療の流れ	井関雅子	帯状疱疹 Up-Date - 帯状疱疹からPNHまで, 東京; 診断と治療社, 2012: 64-67
和文報告			
1	超高齢者の帯状疱疹痛に対し麻黄附子細辛湯と抑肝散で効果が見られた1症例	光畑裕正	漢方と診療, 2012; 3(4): 274
2	原因不明の足底部痛に当帰四逆加呉茱萸生姜湯が著効した1症例	今井美奈, 光畑裕正	漢方と診療, 2012; 3: 35
3	尾骨部痛に乙字湯が著効した症例	金井琢磨, 光畑裕正	漢方と診療, 2012; 3: 38

	内 容	編者・著者	掲載情報等
4	原因不明の胸脇部痛に対し四逆散加味彭が奏功した1症例	今井美奈, 森田善仁, 小松修治, 光畑裕正	漢方と臨牀, 2012; 3(2): 130
5	大後頭三叉神経症候群に治打撲一方と当帰四逆加呉茱萸生姜湯の併用が奏功した1例	小松修治, 光畑裕正	漢方と臨牀, 2012; 3(1): 47
6	足底先端部・趾全体のしびれ・痛みに苓姜朮甘湯が著効した症例	光畑裕正	漢方と臨牀, 2012; 3(2): 128
7	原因不明の背部痛・全身の痒みに疎経活血湯で効果があった症例	光畑裕正	漢方と臨牀, 2012; 3(1): 45
8	带状疱疹を契機とした疼痛障害に対し桂枝加竜骨牡蠣湯が有効であった	光畑裕正	漢方と臨牀, 2012; 3: 33
9	医薬品の副作用	榎本達也	技術情報協会, 2012
特別講演・招待講演等			
1	慢性痛に対する漢方治療. シンポジウム「ペインクリニックのための漢方」	光畑裕正	日本ペインクリニック学会第46回学術大会, 松江, 2012
2	新規抗うつ薬ならびに新規抗てんかん薬の鎮痛補助薬としての可能性	榎本達也	第6回日本緩和医療薬学会年会, 神戸, 2012
学会発表 (国際)			
1	Local Anesthetic Infiltration of The Wound for Postoperative Pain Management in Pediatric Cases	Kikuchi T	15 th World Congress of Pain Clinicians, Granada Spain, June 2012
学会発表 (国内)			
2	疼痛関連睡眠障害調査票 Pain Sleep 20の開発	森田善仁, 井関雅子, 井福正貴, 小松修治, 檜高育宏, 土肥徳秀, 稲田英一	麻酔, 2012; 61(2): 130-137
3	理学療法評価を行うことが痛みの理解につながり治療に有効であった採血後上肢痛の1例	小松修治, 井関雅子, 会田紀章, 森田善仁, 猪野博史, 安藤 望, 稲田英一	日本ペインクリニック学会誌, 2012; 19(3): 339-339
4	従来法と抵抗消失法での腰部神経根ブロックにより生じた神経穿刺後痛の発生率の比較と評価	井福正貴, 榎本達也, 長谷川理恵, 森田善仁, 小松修治, 武田昌子, 弘田博子, 井関雅子, 稲田英一	日本ペインクリニック学会誌, 2012; 19(3): 302-302
5	頸動脈ステント手術における超音波ガイド下頸動脈洞神経ブロックの手技についての検討	森田善仁, 原 厚子, 山口敬介, 井関雅子, 稲田英一	日本麻酔科学会第59回学術集会, 神戸, 2012
6	Pain DETECT questionnaire は腰下肢痛に対する腰部神経根ブロックの反応性予測因子となりうるか?	長谷川理恵, 森田善仁, 井福正貴, 小松修治, 木村信康, 山口敬介, 吉川晶子, 井関雅子	日本ペインクリニック学会誌, 2012; 19(3): 356
7	痛み医療における評価法の有用性と限界～神経障害性疼痛要素についての評価法～	長谷川理恵, 井関雅子, 稲田英一	第32回日本臨床麻酔学会, 福島, 2012年11月2日
8	腰部神経根患者を Pain Detect questionnaire で評価した神経障害性疼痛要素保有率の検討～神経障害性疼痛スクリーニング質問票との比較～	長谷川理恵, 井福正貴, 齊藤理恵, 三世敏彦, 半澤浩一, 井関雅子	第5回日本運動器疼痛学会, 東京, 2012年11月17日
9	タイムリーな神経ブロックが検査時の除痛手段として有用であった強度疼痛の腰部脊柱管狭窄症の1症例	安藤 望, 榎本達也, 洪 景都, 長谷川理恵, 井福正貴, 小松修治, 森田善仁, 吉川晶子, 山口敬介, 井関雅子	ペインクリニック学会南関東地方会, 東京, 2012年3月10日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
10	当科を受診する急性期の帯状疱疹関連痛は神経障害性疼痛の要素が高い	斎藤理恵, 長谷川理恵, 井福正貴, 三世敏彦, 井関雅子, 稲田英一	日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部第52回合同学術集会, 軽井沢, 2012年9月22日
11	腰椎椎間板ヘルニアが短期間で急激に増大して緊急手術に至った症例	斎藤理恵, 長谷川理恵, 井福正貴, 山口敬介, 井関雅子	日本ペインクリニック学会第27回東京・南関東地方会, NTT東日本関東病院, 2012年12月8日
12	仙腸靭帯ブロックを行う際, 超音波診断装置は有用か	中村かんな, 松本園子, 金井琢磨, 榎本達也, 原 厚子, 光畑裕正	第3回日本仙腸関節研究会, 神戸, 2012
13	腰部手術後疼痛症候群に対する後仙腸靭帯ブロックの有効性	松本園子, 榎本達也, 金井琢磨, 今井美奈, 原 厚子, 中村かんな, 光畑裕正	第3回日本仙腸関節研究会, 神戸, 2012
14	西洋医学的治療が無効であった慢性疼痛に対する四逆散加味方の有効性	今井美奈, 松本園子, 小松修治, 森田善仁, 光畑裕正	日本ペインクリニック学会第46回学術大会, 松江, 2012
15	多剤アレルギーのある複合性局所疼痛症候群 (CRPS) に漢方が有効であった1症例	小西るり子, 松本園子, 石澤みち, 光畑裕正	日本ペインクリニック学会第46回学術大会, 松江, 2012
16	仙腸靭帯ブロックを行う際, 超音波診断装置は有効か?	中村かんな, 松本園子, 光畑裕正	日本ペインクリニック学会第46回学術大会, 松江, 2012
17	慢性痛に対する四逆散加味方の有効性	光畑裕正, 松本園子, 中村かんな, 今井美奈, 小西るり子	第25回日本疼痛漢方研究会学術集会, 東京, 2012
18	神経障害性疼痛に合併する不眠へのミルタザピンの効果	榎本達也, 山下 哲, 堀内浩, 柳瀬 諒, 成田 年	日本麻酔科学会第59回学術集会, 神戸, 2012
19	トラムセット配合錠の副作用に関する後ろ向き調査	榎本達也, 井福正貴, 長谷川理恵, 斎藤理恵, 三世敏彦, 山口敬介, 野口亜矢, 中村知子, 高橋智子, 井関雅子	鎮痛薬オピオイドペプチド研究会, 東京, 2012
20	腰椎手術後疼痛症候群に対する後仙腸靭帯ブロックの有効性	松本園子, 中村かんな, 井福正貴, 小松修治, 森田善仁, 今井美奈, 光畑裕正	日本ペインクリニック学会第46回学術大会, 松江, 2012
21	シンポジウムV: 痛み治療における光線療法の展望~皮膚温の変化からの検討	田邊 豊	第24回日本レーザー治療学会, 千葉, 2012年6月24日
22	シンポジウム2: 多面的な痛み治療の展開~運動療法について	田邊 豊	日本ペインクリニック学会第46回大会, 鳥根, 2012年7月6日
23	骨転移による坐骨神経痛に対する神経根高周波パルス RF の検討	田邊 豊, 弓野真由子, 亀田和夏子, 前田浩行, 中村尊子, 高山美紀, 吉川晶子, 熊倉誠一郎	日本ペインクリニック学会第46回大会, 鳥根, 2012年7月6日
24	Hip-Spine syndrome と考えられた6症例の治療経過の考察	吉川晶子, 田邊 豊, 高山美紀, 亀田和夏子, 小松郁子, 弓野真由子, 前田浩行, 熊倉誠一郎	第27回日本ペインクリニック学会東京・南関東地方会, 東京, 2012年12月8日
25	妊娠・出産を契機に症状がさらに改善した左上肢電撃傷症例	吉川晶子, 田邊 豊	第42回日本慢性疼痛学会, 東京, 2012年2月22日
26	坐骨神経痛を主訴とした脊髄梗塞症例	田邊 豊, 吉川晶子, 中村尊子, 高山美紀, 弓野真由子, 亀田和夏子, 圓谷直子, 熊倉誠一郎, 菊地利浩	第26回日本ペインクリニック学会東京・南関東地方会, 東京, 2012.3.10
27	脊柱管狭窄症馬尾型間欠性跛行における腰部交感神経節ブロック治療の満足度解析	井福正貴, 長谷川理恵, 三世敏彦, 斎藤理恵, 井関雅子	日本運動器疼痛学会誌, 2012; 4(2): 82-82

	内 容	編者・著者	掲載情報等
その他（広報活動を含む）			
1	慢性疼痛の治療の現状について	岡崎 敦	三島市薬剤師会学術講演会，三島市，2012.4.25
2	研修医に伝えたい Do and Don't スキルトレーニング	宮崎生郎	第1回初期臨床研修医合同研修，清水町，2012.5.12
3	がん性疼痛の評価と治療（講義）	岡崎 敦	静岡がんセンターがん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会，長泉町，2012.9.15
4	痛みの最新治療について（講演）	岡崎 敦	介護予防講演会，三島市，2012.10.10
5	慢性疼痛の治療最前線・急性疼痛治療との相違（講演）	岡崎 敦	沼津 痛みを学ぶ会，沼津市，2012.10.10
6	慢性疼痛の治療最前線・急性疼痛治療との相違（講演）	岡崎 敦	伊豆ペインフォーラム，伊東市，2012.10.20
7	がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会（ファシリテーター）	岡崎 敦	沼津市立病院緩和ケア研修会，沼津市，2012.11.23
8	座長：一般演題 頭痛・顔面痛・三叉神経痛・舌咽神経痛-2	田邊 豊	第46回日本ペインクリニック学会，島根，2012.7.7
9	座長	田邊 豊	第3回西東京痛みの研究会，東京，2012.7.12
10	講演：緩和ケアでの運動療法の役割～当院の現状から～	田邊 豊	第4回京都がんリハビリテーション研究会，京都，2012.1.28

リハビリテーション医学 [リハビリテーション医学研究室]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Effect of vibration stimulation on dysbasia of spastic paraplegia in neuromyelitis optica: a possible example of neuronal plasticity	Lin HN, Nagaoka M, Hayashi Y, Hatori K	BMJ Case Rep doi: 10.1136/bcr-2012-006793
2	Acute fulminant brachial plexopathy with good recovery: electrophysiological features	Hemmi S, Kurokawa K, Nagai T, Izawa N, Murakami T, Sunada Y	Rinsho Shinkeigaku, 2012; 52(6): 436-438
和文原著			
1	論文投稿に関する編集者からの提言 論文投稿に関する編集者からの提言 Jpn J Rehabil Med から	長岡正範	Jpn J Rehabil Med, 2012; 49(4): 172-176
和文総説			
1	【パーキンソン病診療の最前線】トピック ス パーキンソン病の最新のリハビリテーション	羽鳥浩三, 長岡正範	Modern Physician, 2012; 32(2): 213-216
2	【高次脳機能障害なんてこわくない！ー 今日から使える診療のコツ】高次脳機能障害のスクリーニング	長岡正範	J Clin Rehabil, 2012; 21(1): 14-23
3	【あなたも名医！ ここを押さえる！ パーキンソン病診療 34ののギモンに答える】(第4章)パーキンソン病の外科治療・遺伝子治療・細胞移植治療・リハビリテーション パーキンソン病のリハビリテーションの有効性は？	林 明人, 羽鳥浩三, 長岡正範	J med mook, 2012; 23: 118-123
学会発表 (国内)			
1	脊椎骨転移により麻痺の変動を認めた乳癌一症例に対するリハビリテーション介入, 多職種との連携を通して	糸澤季余美, 北原エリ子, 長岡正範, 高木辰哉, 齊藤光江	日本緩和医療学会学術プログラム抄録集17回, 2012; 299
2	がん患者リハビリテーションにおけるチームアプローチの形態について SRE カンファレンスの経験を通じて	林 康子, 長岡正範, 北原エリ子, 高木辰哉	Jpn J Rehabil Med, 2012; 49: 386
3	我が国のリハビリテーション科医による英文論文の分析から	長岡正範	Jpn J Rehabil Med, 2012; 49: 192
4	首下がりの診断と治療	米澤郁穂, 奥田貴俊, 野尻英俊, 武藤 治, 百村 励, 深作 進, 金子和夫, 長岡正範	J Spine Res, 2012; 3(3): 586
5	パーキンソン症候群の首下がり症例7例の表面筋電図分析と理学療法の効果	長岡正範, 林 欣寛, 難波雄亮, 林 康子, 寺門厚彦, 羽鳥浩三, 新保松雄	臨床神経学
6	随意運動の調節における皮膚感覚神経活動の役割 単一神経記録による研究	長岡正範, 二橋元紀, 渡部幸司, 福島敏行, 角田尚幸	臨床神経生理学, 2012; 40(5): 299

耳鼻咽喉科学 [耳鼻咽喉科学講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Neuroendocrine carcinoma arising in a wound of the postoperative maxillary sinus	Kusunoki T, Ikeda K	Clinics and Practice, 2012; 2: e16, 34-36
2	A case of retropharyngeal abscess with spondylitis causing tetraplegia Neuroendocrine carcinoma arising in a wound of the postoperative maxillary sinus	Kusunoki T, Ito S, Iizuka T, Ono N, Ikeda K	Clinics and Practice, 2012; 2: e52, 123-124
3	Relationships between IL-17A and macrophages or MUC5AC in pathological processes of eosinophilic chronic rhinosinusitis	Ono N, Kusunoki T, Ikeda K	Allergy & Rhinology, 2012; 3: 1-5
4	A case report of meningioma extending to the middle ear	Kusunoki T, Ikeda K, Miyashita M	Clinics and Practice, 2012; 2: e67, 168-169
5	Usefulness of Choline-PET for the detection of residual hemangiopericytoma in the skull base: Comparison with FDG-PET	Ito S, Yokoyama J, Yoshimoto H, Yazawa M, Kazuo K, Hanaguri M, Ohba S, Fujimaki M, Ikeda K	Head & Face Medicine, 2012; 8: 3
6	Problems of primary T-cell lymphoma of the thyroid gland - A case report	Yokoyama J, Ito S, Ohba S, Fujimaki M, Ikeda K, Hanaguri M	World Journal of Surgical Oncology, 2012; 10: 58
7	Giant cell tumor of the temporal bone with direct invasion into the middle ear and skull base: a case report	Iizuka T, Furukawa M, Ishii H, Kasai M, Hayashi C, Arai H, Ikeda K	Case Reports of Otolaryngology. Epub, 2012; 2012: 690148
8	Gene transfer targeting mouse vestibule using adenovirus and adeno-associated virus vectors	Okada H, Iizuka T, Mochizuki H, Nihira T, Kamiya K, Inoshita A, Kasagi H, Kasai M, Ikeda K	Otology & Neurotology, 2012; 33(4): 655-659
9	Embryonal rhabdomyosarcoma of the head and neck in an adult	Ohba S, Matsumoto F, Fujimaki M, Ito S, Yokoyama J, Ikeda K	Auris, Nasus Larynx, 2012; 39(3): 326-328
10	Endoscopy-assisted transoral resection of the styloid process in Eagle's syndrome. Case report	Matsumoto F, Kase K, Kasai M, Komatsu H, Okizaki T, Ikeda K	Head Face Med, 2012 30; 8(1): 21
11	Impact of middle and lower jugular neck dissection on supraclavicular lymph node metastasis from endometrial carcinoma	Kojima M, Yokoyama J, Ito S, Ohba S, Fujimaki M, Ikeda K	World Journal of Surgical Oncology, 2012; 10: 143
12	The Impact of Timing of EGFR and IGF-1R Inhibition for Sensitizing Head and Neck Cancer to Radiation	Matsumoto F, Valdecanas DN, Mason KA, Milas L, Ang KK, Raju U	Anticancer Res, 2012; 32(8): 3029-3035
13	Heme oxygenase-1 expression in chronic rhinosinusitis with eosinophilic infiltration	Kawano K, Kusunoki T, Ono N, Yao T, Saito T, Yokoi H, Ikeda K	Auris Nasus Larynx, 2012; 39: 387-392
14	Hyperfractionated Radiotherapy with Concurrent Docetaxel for Advanced Head and Neck Cancer: A Phase II Study	Karasawa K, Matsumoto F, Ito S, Oba S, Furuya T, Hirowatari H, Izawa H, Ito K, Sasai K	Anticancer Res, 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
15	Dynamic imaging in determining the optimum surgical time for NIR fluorescent image-guided surgery – a preliminary study	Fujimaki M, Yokoyama J, Ohba S, Anzai T, Yoshii Y, Ito S, Kojima M, Ikeda K	Head Neck Oncol, 2012; 4(2): 50
16	An important initial diagnosis of a patient with Graves' disease associated with myasthenia gravis, thyroid carcinoma, and thymoma	Anzai T, Yokoyama J, Oba S, Ito S, Fujimaki M, Kojima M, Ikeda K	Head Neck Oncol, 2012; 4(2): 55
17	A case of severe hungry bone syndrome following parathyroidectomy analyzed with attention to alpha-klotho calcium regulator	Anzai T, Yokoyama J, Ohba S, Ito S, Fujimaki M, Kojima M, Ikeda K	Head Neck Oncol, 2012; 4(2): 56
18	A safe and cosmetic method of removing the sternum by bone forceps for mediastinal dissection of recurrent thyroid cancer	Yokoyama J, Ito S, Ohba S, Fujimaki M, Ikeda K, Hanaguri M	Head Neck Oncol, 2012; 4(2): 57
19	A feasibility study of lymphatic chemotherapy targeting sentinel lymph nodes of patients with tongue cancer (T3, N0, M0) using intra-arterial chemotherapy	Yokoyama J, Ohba S, Ito S, Fujimaki M, Yoshimoto H, Hanaguri M, Ikeda K	Head Neck Oncol, 2012; 4(2): 59
20	Endoscopic surgery for a rare liposarcoma of the posterior wall of oropharynx: A case report	Yoshii R, Yokoyama J, Ohba S, Fujimaki M, Anzai T, Ito S, Ikeda K	Head Neck Oncol, 2012; 4(2): 63
21	Impact of lymphatic chemotherapy targeting metastatic lymph nodes in patients with tongue cancer (T3, N2b, M0) using intra-arterial chemotherapy	Yokoyama J, Ohba S, Ito S, Fujimaki M, Shimoji K, Kojima M, Ikeda K	Head Neck Oncol, 2012; 4(2): 64
22	Atypical Lemierre syndrome, thrombophlebitis of the facial vein	Iizuka T, Nagaya K, Sasaki D, Haruyama T, Kojima M, Isogai H, Yoshikawa H, Ikeda K	Am J Em Med, 2012; pii:S0735-6757(12)00400-7
23	Significant improvement in superselective intra-arterial chemotherapy for Oral cancer by using Indocyanine green fluorescence	Ohba S, Yokoyama J, Fujimaki M, Ito S, Kojima M, Shimoji K, Ikeda K	Oral Oncol, 2012; 48(11): 1101-1105
24	Clinical application of a card-type odor identification test to olfactory assessment in Parkinson's disease	Homma H, Yoritaka A, Hattori N, Kobayakawa T, Ikeda K	Auris Nasus Larynx, 2012; 40(2): 173-176. doi: 10.1016/j.anl.2012.06.003. Epub 2012
25	Novel use of a Weerda laryngoscope for transoral excision of a cervical ganglioneuroma: a case report	Yokoi H, Arakawa A, Inoshita A, Ikeda K	J Med Case Rep, 2012 26; 6: 88. doi: 10.1186/1752-1947-6-88
26	Tonsillar TLR9 expression and efficacy of tonsillectomy with steroid pulse therapy in IgA nephropathy patients	Sato D, Suzuki Y, Kano T, Suzuki H, Matsuoka J, Yokoi H, Horikoshi S, Ikeda K, Tomino Y	Nephrol Disl Transplant, 2012; 27(3): 1090-1097. doi: 10.1093/ndt/gfr403. Epub 2011

英文総説

1	Notch signaling and the developing inner ear	Murata J, Ikeda K, Okano H	Adv Exp Med Biol, 2012; 727: 161-173. Review
---	--	----------------------------	--

和文原著

1	緊急手術を要したポリープ様声帯症例	楠 威志	耳鼻臨床, 2012; 105; 5: 414-415
2	鼻副鼻腔真菌症26例の検討	加瀬 香, 楠 威志, 小野倫嗣, 池田勝久	耳鼻咽喉科臨床 (0032-6313), 2012.06; 105(6): 549-557

	内 容	編者・著者	掲載情報等
3	頭頸部進行癌に対する上腕動脈経由の超選択的動注療法の適応とその有用性 セルジンガー法不能症例に対する検討	横山純吉, 伊藤, 大峽慎一, 藤巻充寿, 池田勝久, 花栗誠	日本耳鼻咽喉科学会会報(0030-6622), 2012.06; 115(6): 625-631
4	薬剤性肝障害にて死亡した急性浸潤型副鼻腔真菌症例	飯塚 崇, 岡田弘子, 畠 将晃, 村田潤子, 池田勝久	耳鼻咽喉科臨床(0032-6313), 2012.05; 105(5): 437-440
5	再発性前頭洞病変に対する手術法の自験例	本間博友, 八尾 亨, 齊藤達矢, 楠 威志, 池田勝久	耳鼻咽喉科臨床(0032-6313), 2012.04; 105(4): 345-349
6	パーキンソン病の嗅覚障害の評価における Open Essence の有用性	本間博友, 頼高朝子, 服部信孝, 小早川達, 池田勝久	頭頸部自律神経, 2012.04; 26: 49-53
7	頭蓋内合併症を呈した急性副鼻腔炎例	加瀬 香, 本間博友, 岡田弘子, 楠 威志, 池田勝久	耳鼻咽喉科臨床(0032-6313), 2012.03; 105(3): 233-237
8	緊急手術を要したポリープ様声帯症例	楠 威志	耳鼻臨床, 2012; 105: 414-415
9	再発性前頭洞病変に対する手術法の自験例	本間博友, 八尾 亨, 齊藤達矢, 楠 威志, 池田勝久	耳鼻臨床, 2012; 105: 345-349
10	周囲構造への浸潤のみられた副鼻腔真菌症の2例 内視鏡手術と抗真菌薬治療の著効例	宇野敦彦, 村田潤子, 西池季隆, 西村 洋, 今井貴夫, 太田有美, 池田勝久, 猪原秀典	耳鼻咽喉科臨床(0032-6313), 2012.01; 105(1): 21-26
11	Usefulness and indication of superselective intra-arterial chemotherapy via the radial artery for advanced head and neck cancer - aN indication for inaccessible to treatment with seldingers method	Yokoyama J, Ito S, Ohba S, Fujimaki M, Ikeda K, Hanaguri M	Nihon Jibiinkouka Gakkai Kaiho, 2012; 115(6): 625-631

和文総説

1	【耳・鼻・のどのトラブル対応 耳鼻咽喉科コンサルテーションをする前に】 一般医が知っておきたい耳鼻咽喉科診療 鼻副鼻腔炎の診断と治療	池田勝久	JIM: Journal of Integrated Medicine(0917-138X), 2012.07; 22(7): 502-504
2	上気道感染症治療の最前線 反復性中耳炎の治療, 慢性中耳炎, 特にMRSA 感染耳の術前治療	古川正幸, 岡田弘子, 笠井美里, 奈良林修, 林千江里, 藤巻 豊, 池田勝久	日本耳鼻咽喉科感染症研究会会誌(0913-3976), 2012.05; 30(1): 129-132
3	上気道感染症治療の最前線 急性喉頭蓋炎, 頸部膿瘍などの合併症	松本文彦, 池田勝久	日本耳鼻咽喉科感染症研究会会誌(0913-3976), 2012.05; 30(1): 137-142
4	【耳鼻咽喉科疾患の病態と診断・治療(I)】 難聴	池田勝久	医学と薬学(0389-3898), 2012.03; 67(3): 365-370
5	慢性副鼻腔炎の診断・治療の up-to-date アレルギー性炎症, 好中球, 好酸球の関わり	池田勝久	花粉症研究会会報(0916-8966), 2012.03; 23: 2-10
6	花粉症の疑問に答える 薬物併用療法には意味があるのか?	三輪正人, 三輪真由美	JOHNS(0910-6820), 2012.01; 28(1): 59-62
7	内視鏡下腫瘍摘出 適応と手術手技	池田勝久	日本鼻科学会会誌(0910-9153), 2012.05; 5(1): 155-157

特別講演・招待講演等

1	アレルギー性鼻炎はバリア機能病か?	三輪正人	第12回小児アレルギー AGORA 東京セントラル講演会, 東京, 2012.1
2	アレルギー治療薬のトピックス (耳鼻咽喉科領域から)	三輪正人, 三輪真由美	第5回東京小児アレルギー治療薬勉強会, 東京, 2012.6

	内 容	編者・著者	掲載情報等
3	鼻粘膜における感染免疫機構	三輪正人, 三輪真由美	第7回こども ENT ミーティング, 2012.6
4	スギ・ヒノキ花粉症の Early Intervention	三輪正人	第9回東京・茶崖耳鼻咽喉科病 診連携懇話会, 東京, 2012.8
学会発表 (国際)			
1	The Effect of Acidity on the Electrical Barrier of Trachea	Miwa M, Miwa M, et al	Annual Meeting of the American Academy of Otolaryngology-Head and Neck Surgery, Washington DC, 2012.9
学会発表 (国内)			
2	感染刺激による鼻粘膜上皮バリア機能の変化のメカニズム	三輪正人, 池田勝久, 他	第30回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会, 岡山市, 2012.2
3	塩酸ピロカルピンがヒト鼻粘膜上皮の特性に与える影響	三輪正人, 阿部実恵子, 他	第31回気道分泌研究会, 東京, 2012.4
4	鼻呼気凝集液の解析	三輪正人, 廣瀬 壮, 他	第113回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会, 新潟市, 2012.5
5	順天堂医院において新設したアレルギー外来の現況	三輪正人, 塩沢晃人, 他	日本耳鼻咽喉科学会東京都地方部会例会第196回学術講演会, 東京, 2012.7
6	健常人およびスギ花粉症患者から採取した鼻呼気凝縮液の解析	三輪正人, 三輪真由美, 他	第51回日本鼻科学会総会・学術講演会, 岡山市, 2012.9
7	2012年度スギ花粉症患者に対する初期治療前後生理学的評価の検討	塩沢晃人, 三輪正人, 他	第51回日本鼻科学会総会・学術講演会, 岡山市, 2012.9
8	鼻茸を伴う慢性鼻副鼻腔炎と真菌の関与に関する検討	廣津幹夫, 三輪正人, 他	第56回日本医真菌学会, 多摩市, 2012.11
9	めまい症状を契機に肺小細胞癌が発見された傍悪性腫瘍症候群の一例	畠 将晃, 他	第71回日本めまい平衡学会, 東京都, 2012.11
10	スギ花粉症に対するベポタスチンベシル酸塩の新規治療における有効性の検討	中村真浩, 三輪正人, 塩沢晃人, 廣津幹夫, 小野倫継, 伊藤 伸, 池田勝久	第31回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会
11	2012年花粉症外来の総括	中村真浩, 三輪正人, 塩沢晃人, 廣津幹夫, 小野倫継, 伊藤 伸, 池田勝久	第82回御茶ノ水耳鼻咽喉・頭頸科治療研究会
12	診断と治療に難渋した嚢胞を伴った Fibrous dysplasia の1例	小島雅貴	第68回御茶ノ水耳鼻咽喉・頭頸科治療研究会
13	当院で施行した突発性難聴に対するステロイド鼓室内注入療法の検討	倉野 香	第68回御茶ノ水耳鼻咽喉・頭頸科治療研究会
14	咽頭痛を主訴とする HIV 感染症例	三輪正人	第69回御茶ノ水耳鼻咽喉・頭頸科治療研究会
15	バセドウ病に重症筋無力症と甲状腺癌を合併した一例	安斎 崇	第70回御茶ノ水耳鼻咽喉・頭頸科治療研究会
16	海綿静脈洞血栓症の一例	小松広明	第70回御茶ノ水耳鼻咽喉・頭頸科治療研究会
17	咽頭痛を主訴に来院した成人性 still 病例	佐々木大輔	第71回御茶ノ水耳鼻咽喉・頭頸科治療研究会
18	CO2 laser assisted atresioplasty	古川正幸	第71回御茶ノ水耳鼻咽喉・頭頸科治療研究会

	内 容	編者・著者	掲載情報等
19	当科で経験した幼児の逆性歯牙が疑われた症例	沖崎貴子	第72回御茶ノ水耳鼻咽喉・頭頸科治療研究会
20	副鼻腔炎を合併した HIV 症例	岡田弘子	第73回御茶ノ水耳鼻咽喉・頭頸科治療研究会
21	救命しえた腫瘍径35cm の縦隔膿瘍の一例	春山琢男	第73回御茶ノ水耳鼻咽喉・頭頸科治療研究会
22	当科で経験した脂肪肉腫の一例	矢内 彩	第74回御茶ノ水耳鼻咽喉・頭頸科治療研究会
23	原発性副甲状腺腫瘍摘出後の Hungry bone syndrome の検討	横山純吉	第74回御茶ノ水耳鼻咽喉・頭頸科治療研究会
24	舌下神経麻痺を呈した悪性外耳道炎の1例	本間博友	第75回御茶ノ水耳鼻咽喉・頭頸科治療研究会
25	外来・短期滞在手術にてワルトンおよびステノン管内唾石摘出手術を施行した7症例	楠 威志	第75回御茶ノ水耳鼻咽喉・頭頸科治療研究会
26	ESS 後にアスピリン減感作療法を施行した AIA の予後について	村田潤子	第76回御茶ノ水耳鼻咽喉・頭頸科治療研究会
27	好酸球形副鼻腔炎における Super oxide dismutase (SOD) についての検討	小野倫嗣	第77回御茶ノ水耳鼻咽喉・頭頸科治療研究会
28	めまい症状を契機に肺小細胞癌が発見された傍悪性腫瘍症候群の一例	畠 将晃	第77回御茶ノ水耳鼻咽喉・頭頸科治療研究会
29	頭頸部癌化学療法における制吐剤使用の現状	藤巻充寿	第78回御茶ノ水耳鼻咽喉・頭頸科治療研究会
30	当科におけるバセドウ病手術症例の検討	伊藤 伸	第78回御茶ノ水耳鼻咽喉・頭頸科治療研究会
31	鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎と真菌の関与の検討	廣津幹夫	第79回御茶ノ水耳鼻咽喉・頭頸科治療研究会
32	両側性扁桃周囲膿瘍の1症例	齋藤達矢	第79回御茶ノ水耳鼻咽喉・頭頸科治療研究会
33	スギ・ヒノキ花粉症の Early Intervention ～最近の報告を踏まえて～	三輪正人	第9回東京・茶崖耳鼻咽喉科病診連携懇話会

整形外科・運動器医学 [整形外科学講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Post-training consumption of wheat gluten hydrolysate suppresses the delayed onset of muscle injury in soccer players	Aoki K, Kohmura Y, Suzuki Y, Koikawa N, Yoshimura M, Aoba Y, Fukushi N, Sakuraba K, Nagaoka I, Sawaki K	Experimental and therapeutic medicine, 2012; 3: 969-972
2	Isolation and characterization of multipotential mesenchymal cells from the mouse synovium	Futami I, Ishijima M, Kaneko H, Tsuji K, Ichikawa-Tomikawa N, Sadatsuki R, Muneta T, Arikawa-Hirasawa E, Sekiya I, Kaneko K	PLoS One, 2012; 7: e45517
3	Local suppression of pro-inflammatory cytokines and the effects in BMP-2-induced bone regeneration	Furuya H, Tabata Y	Biomaterials, 2012; 33: 304-316
4	Female distance runners show a different response to post-workout consumption of wheat gluten hydrolysate compared to their male counterparts	Hirao T, Koiwwa N, Aoki K, Sakuraba K, Shimamura Y, Suzuki Y, Sawaki K	Experimental and therapeutic medicine, 2012; 3: 641-644
5	Stimulation of Osteogenesis in Bone Defects Implanted with Biodegradable Hydroxyapatite Composed of Rod-Shaped Particles under Mechanical Unloading	Ikeda T, Gonda Y, Tatsukawa E, Shibata Y, Kamitakahara M, Okuda T, Yonezawa I, Ku-rosawa H, Ioku K	Acta Histochem Cytochem, 2012; 45: 283-292
6	Perlecan modulates VEGF signaling and is essential for vascularization in endochondral bone formation	Ishijima M, Suzuki N, Hozumi K, Matsunobu T, Kosaki K, Kaneko H, Hassell J, Ari-kawa-Hirasawa E, Yamada Y	Matrix Biol, 2012; 31: 234-245
7	Attachment of the inferior glenohumeral ligament-labrum complex to the glenoid: An anatomical study	Itoigawa Y, Itoi E, Sakoma Y, Yamamoto N, Sano H, Kaneko K	Arthroscopy, 2012; 28: 1628-1633
8	Limitation of total hip arthroplasty of the acetabular roof by press-fit without screw fixation: discussion of a biomechanical study	Kanda A, Kaneko K, Obayashi O, Mogami A, Iwase H	Eur J Orthop Surg Traumatol, online: 07, 2012
9	Does scapular dyskinesis affect top rugby players during a game season?	Kawasaki T, Yamakawa J, Kaketa T, Kobayashi H, Kaneko K	J Shoulder Elbow Surg, 2012; 21: 709-714
10	Validation study on pftin and ATP-dependent RNA helicase DDX39 as prognostic biomarkers in gastrointestinal stromal tumor	Kubota D, Okubo T, Saito T, Suehara Y, Yoshida A, Kikuta K, Tsuda H, Katai H, Shimada Y, Kaneko K, Kawai A, Kondo T	Jpn J Clin Oncol, 2012; 42: 730-741
11	Clinical proteomics identified ATP-dependent RNA helicase DDX39 as a novel biomarker to predict poor prognosis of patients with gastrointestinal stromal tumor	Kikuta K, Kubota D, Saito T, Orita H, Yoshida A, Tsuda H, Suehara Y, Katai H, Shimada Y, Toyama Y, Sato K, Yao T, Kaneko K, Beppu Y, Murakami Y, Kawai A, Kondo T	J Proteomics, 2012; 75: 1089-1098

	内 容	編者・著者	掲載情報等
12	Mini-invasive robot-assisted surgery of the brachial plexus: a case of intraneural perineurioma	Lequint T, Naito K, Chaigne D, Facca S, Liverneaux P	J Reconstr Microsurg, 2012; 28: 473-476
13	Robot-assisted free toe pulp transfer: Feasibility study	Maire N, Naito K, Lequint T, Facca S, Berner S, Liverneaux P	J Reconstr Microsurg, 2012; 28: 481-484
14	Evaluation of the clinical results of posterior cruciate ligament reconstruction -a comparison between the use of the bone tendon bone and semitendinosus and gracilis tendons	Maruyama Y, Shitoto K, Baba T, Kaneko K	Sports Med Arthrosc Rehabil Ther Technol, 4,30
15	Should we stop oral anticoagulants in the surgical treatment of carpal tunnel syndrome?	Naito K, Lequint T, Zemirline A, Gouzou S, Facca S, Liverneaux P	Hand, 2012; 7: 267-270
16	Relationship between serum undercarboxylated osteocalcin and hyarulonnan levels in patients with bilateral knee osteoarthritis	Naito K, Watari T, Obayashi O, Katsube S, Nagaoka I, Kaneko K	Int J Mol Med, 2012; 29: 756-760
17	The Oberlin procedure for restoration of elbow flexion with the da Vinci robot: Four cases	Naito K, Facca S, Lequint T, Liverneaux P	Plastic and Reconstructive Surgery, 2012; 129: 707-711
18	Evaluation of vestibular and dynamic visual acuity in adults with congenital deafness	Nakajima Y, Kaga K, Takekoshi H, Sakuraba K	Perceptual & Motor Skills: Physical Development & Measurement, 2012; 115(2); 503-511
19	Proteomic-based identification of the APC-binding protein EB1 as a candidate of novel tissue biomarker and therapeutic target for colorectal cancer	Sugihara Y, Taniguchi H, Kushima R, Tsuda H, Kubota D, Ichikawa H, Sakamoto K, Na-kamura Y, Tomonaga T, Fujita S, Kondo T	J Proteomics, 2012; 75: 5342-5355
20	Pedicle freezing with liquid nitrogen for malignant bone tumour in the radius: a new technique of osteotomy of the ulna	Torigoe T, Tomita Y, Iwase Y, Aritomi K, Suehara Y, Oukubo T, Sakurai A, Terakado A, Tatsuya T, Kaneko K, Saito T, Yazawa Y	J Orthop Surg, 2012; 98-102
21	Increasing participation of sclerostin in postnatal bone development, revealed by three-dimensional immunofluorescence morphometry	Watanabe T, Tamamura Y, Hoshino A, Makino Y, Kamioka H, Amagasa T, Yamaguchi A, Iimura T	Bone, 2012; 51: 447-458
22	Association between the stress fracture and bone metabolism/quality markers in lacrosse players	Wakamatsu K, Sakuraba K, Suzuki Y, Maruyama A, Tsuchiya Y, Shikakura J, Ochi E	Open Access J Sports Medicine, 2012; 3: 67-71
23	Effect of a chicken extract-containing supplement on subclinical joint pain in collegiate soccer players	Yoshimura M, Aoba Y, Naito K, Watari T, Murakami S, Yoshimura K, Nakagawa T, Yama-moto T, Yamaguchi H, Nagaoka I	Experimental and Therapeutic Medicine, 2012; 3: 457-462
24	Synovial sarcoma of the cauda equina	Yonezawa I, Saito T, Nakahara D, Won J, Wada T, Kaneko K	J Neurosurg Spine, 2012; 16: 187-190
25	Humeral head osteonecrosis in an adolescent amateur swimming athlete: a case report	Zuo J, Sano H, Yamamoto N, Sakoma Y, Shinozaki N, Itoigawa Y, Omi R, Itoi E	Sports Med Arthrosc Rehabil Ther Technol, 2012; 4: 39

	内 容	編者・著者	掲載情報等
26	Risk factors for persistent pain and disability in acute to subacute sciatica caused by lumbar disk herniation after epidural injections	Morita Y, Iseki M, Yonezawa I, Nakahara D, Sakoda J, Doi T, Ifuku M, Nakao A, Nakamura Y, Inada E	順天堂医学, 2012; 58, 231-237
英文総説			
1	Tissue bioengineering in orthodaedics	Hernigou P, Homma Y	Clinical Cases in Mineral and Bone Metabolism, 2012; 9: 1-6
2	A fluorescence spotlight on the clockwork development and metabolism of bone	Iimura T, Nakane A, Sugiyama M, Sato H, Makino Y, Watanabe T, Takagi Y, Numano R, Yamaguchi A	J Bone Miner Metab, 2012; 30: 254-269
3	Application of proteomics to soft tissue sarcomas	Kondo T, Kubota D, Kawai A	Int J Proteomics, 2012; 876401
4	Discovery of biomarkers for osteosarcoma by proteomics approaches	Suehara Y, Kubota D, Kikuta K, Kaneko K, Kawai A, Kondo T	Sarcoma, 2012; 425636
英文著書			
1	Tele-endomicrosurgery. Telemicrosurgery: Robot Assisted Microsurgery	Facca S, Naito K, Lequint T, Nectoux E, Liverneaux P	Philippe A. Liverneaux, Stacey H. Berner, Michael S. Bednar, Sijo J. Parekattil, Gustavo Mantovani Ruggiero, Jesse C. Selber Editors p: 83-88.
2	Robot Installation in Telemicrosurgery. Telemicrosurgery	Lequint T, Naito K, Nectoux E, Facca S, Liverneaux P	Robot Assisted Microsurgery: Philippe A. Liverneaux, Stacey H. Berner, Michael S. Bednar, Sijo J. Parekattil, Gustavo Mantovani Ruggiero, Jesse C. Selber Editors p: 43-52.
3	?	Naito K, Ohana M, Lequint T, Facca S, Liverneaux P, Brachial Plexus	Telemicrosurgery: Robot Assisted Microsurgery: Philippe A. Liverneaux, Stacey H. Berner, Michael S. Bednar, Sijo J. Parekattil, Gustavo Mantovani Ruggiero, Jesse C. Selber Editors p: 123-136.
和文原著			
1	骨粗鬆症性椎体圧迫骨折の画像評価と疼痛に関する検討	糸井 陽, 最上敦彦, 牟田智也, 小松 淳, 遠田慎吾, 大林 治	静岡整形外科医学雑誌, 2012; 5(1): 2-7
2	胸椎圧迫骨折後陳旧性亜脱臼に対する経椎間孔新入椎体間固定術の1例	遠田慎吾, 牟田智也, 糸井陽, 小松 淳	静岡整形外科医学雑誌, 2012; 5(2): 114-117
3	蛍光二次元電気泳動法を用いた骨軟部肉腫の個別化医療のためのバイオマーカー開発	窪田大介, 末原義之, 菊田一貴, 金子和夫, 川井章, 近藤格	生物物理化学, 2012; 56: 25-29
4	血流制限下で行う他動的運動が筋力および筋横断面積に及ぼす影響～大学男子水泳競技者の下肢筋力を中心に～ Effects of Passive Exercise with Blood Flow Restriction on the Muscle Cross-sectional Area and Strength in Male College Swimmers	窪田敦之, 桜庭景植, 小倉裕司, 藤田真平, 鈴木大地, 鈴木良雄, 洪 定男, 鹿倉二郎	日本臨床スポーツ医学会誌, 2012; 20: 563-569

	内 容	編者・著者	掲載情報等
5	進入法の違いからみた人工骨頭置換術患者の転帰先とその影響因子－前方進入法と後方進入法の比較－	小林淑子, 一青勝雄, 二村謙太郎, 馬場智規	Hip Joint Suppl, 2012; 38: 276-278
6	当施設での高位脱臼股における術中運動誘発電位モニタリングの使用経験	小林英生, 金子和夫, 前澤克彦, 湯浅崇仁, 有富健太郎, 小川晴規	Hip Joint, 2012; 38: 445-447
7	大学男子スキー選手の骨代謝及び骨質に関する研究 A study of bone metabolism makers and bone quality markers in collegiate male skiers	佐藤照友旭, 櫻庭景植, 若松健太, 土屋陽祐, 越智英輔	日本スキー学会 スキー研究, 2012; 9(1): 25-28
8	小指近位・遠位指節間関節同時脱臼の1例	酒井健介, 野尻英俊, 尹善弘, 有富健太郎, 雅楽十一	関東整形災害外科学会雑誌, 2012; 43: 233-235
9	腱板疎部からの順行性上腕骨髄内釘挿入の工夫 Antegrade Humeral Nailing Through the Rotator Interval	塩田有規, 最上敦彦, 桐村憲吾	肩関節, 2012; 36: 477-480
10	陸上長距離選手のコンディション指標の検討	島寿子, 仲村明, 長門俊介, 澤木啓祐, 鈴木良雄, 櫻庭景植	臨床検査, 2012; 56: 446-450
11	小麦グルテン加水分解物(WGH)は投擲競技者のウェイトトレーニングにおける筋損傷を軽減するか? Effect of WGH intake of WGH on throwers' weight training	高梨雄太, 鈴木良雄, 青木和浩, 鯉川なつえ, 新村由記, 桜庭景植, 金子今朝秋	日本臨床スポーツ医学会誌, 2012; 20: 66-71
12	間欠的加圧による血流制限が廃用性筋萎縮および筋力低下に及ぼす影響 The effects of Intermittent Blood Flow Restriction on Muscle Atrophy and Weakness by Immobilization and No Weight Bearing	戸塚涼子, 桜庭景植, 窪田敦之	日本臨床スポーツ医学会誌, 2012; 20: 130-137
13	大腿骨ステム周囲骨折に対してロッキングプレートは有効か	馬場智規, 一青勝雄, 二村謙太郎, 丸山祐一郎, 最上敦彦, 金子和夫	骨折, 2012; 34: 113-115
14	大腿骨近位部骨折の早期手術は有効か	馬場智規, 一青勝雄, 土屋勝, 金子和夫	Hip joint, 2012; 38: 619-621
15	Ceramic on ceramic THA (ANCA-FIT THA System) の中期成績	馬場智規, 一青勝雄, 金子和夫	日本人工関節学会誌, 2012; 42: 49-50
16	THA 後のスポーツ活動に対する実態調査	馬場智規, 野沢雅彦, 前澤克彦, 湯浅崇仁, 小林英生, 神田章男, 梶原一, 一青勝雄, 金子和夫	関節外科, 2012; 31: 78-83
17	寛骨臼後壁骨折は予後不良骨折か?	二村謙太郎, 一青勝雄, 丸山祐一郎, 馬場智規, 金子和夫	骨折, 2012; 34: 547-550
18	脛骨遠位骨幹部骨折(関節内骨折を含む)に対する髄内釘による治療成績－プレート固定と比較して－	二村謙太郎, 一青勝雄, 丸山祐一郎, 馬場智規, 金子和夫	骨折, 2012; 34: 915-918
19	Dual Mobility liners は大腿骨頸部骨折患者に対する人工股関節置換術後脱臼リスクを減少させる	本間康弘, 金子和夫, Hernigou P	Hip Joint, 2012; 38: 225-228
20	人工股関節再置換術における術中回収式自己血中のCr濃度	前澤克彦, 湯浅崇仁, 小川晴規, 馬場智規, 小林英生, 野沢雅彦, 一青勝雄, 金子和夫	Hip Joint, 2012; 38: 553-556

	内 容	編者・著者	掲載情報等
21	寛骨臼回転骨切り術後に人工股関節全置換術を行った18例の検討	湯浅崇仁, 前澤克彦, 小川晴規, 有富健太郎, 小林英生, 野沢雅彦, 金子和夫	Hip Joint, 2012; 38: 564-566
22	大腿骨転子部骨折に対する早期手術の有効性の検討	土屋 勝, 二村謙太郎, 馬場智規, 丸山祐一郎, 一青勝雄, 金子和夫	骨折, 2012; 34: 292-294
和文総説			
1	運動器慢性疼痛の診断と治療, 膝関節部痛	池田 浩	整形外科, 2012; 63: 859-865
2	最近10年間ににおけるJリーグでの主な外傷統計	池田 浩, 福林 徹, 福岡重雄	日本臨床スポーツ医学会誌, 2012; 20: 418-421
3	サッカーにおける半月板損傷	池田 浩	臨床スポーツ医学, 2012; 29: 101-107
4	トップアスリートにおけるスポーツ外傷発生調査-サッカー	池田 浩	臨床スポーツ医学, 2012; 29: 953-959
5	変形性膝関節症におけるバイオマーカーの有用性-バイオマーカーで捉える初期変形性膝関節症-	石島旨章, 黒澤 尚, 金子和夫	Bone Joint Nerve, 2012; 4: 75-83
6	変形性膝関節症に対する運動療法-臨床現場における実際と考え方-変形性膝関節症の保存療法	石島旨章, 池田 浩, 黒澤 尚, 金子和夫	Monthly Book Orthopaedics, 2012; 25: 42-51
7	ラグビーにおける肩関節脱臼-整形外科の立場から(解説/特集), 学校スポーツにおける外傷・障害診療ガイド	川崎隆之, 懸田健史	臨床スポーツ医学, 2012; 29: 181-186
8	スポーツ障害・外傷とリハビリテーション	桜庭景植	陸上競技, J Clin Rehab, 2012; 21: 174-182
9	学校スポーツにおける外傷・障害診療ガイド; バスケットボールにおける足関節捻挫	桜庭景植, 長沼裕太, 窪田敦之, 中嶽 誠, 鹿倉二郎, 倉石平	臨床スポーツ医学臨時増刊号, 2012; 29: 66-74
10	CuZn-SOD欠損は低骨代謝回転型骨量減少と加齢性コラーゲン架橋変化を引き起こし骨脆弱化する	清水孝彦, 野尻英俊	Biomedical Research on Trace Elements, 2012; 23: 1-5
11	転移性骨腫瘍に対する診療戦略とリスク管理	高木辰哉	がん看護, 2012; 17: 728-732
12	スーパーオキシドディスムターゼ1(SOD1)による骨代謝制御機構の解析	野尻英俊, 斎田良知	整形外科, 2012; 63: 1168
13	メカニカルストレスと変形性関節症	松井裕之, 原田伊知郎, 石島旨章, 澤田泰宏	Clinical Calcium, 2012; 22: 1855-1862
和文著書			
1	強直性脊椎炎の診断・治療指針	井上 久(著), 中村耕三(編)	運動器診断最新ガイドライン; 総合医学社, 2012: 523-526
2	高齢者の膝・大腿部の痛み	池田 浩(著), 菊地臣一(編)	運動器の痛みプライマリケア; 南江堂, 2012: 69-77
3		池田 浩(著), 日本整形外科学会診療ガイドライン委員会(編)	前十字靭帯(ACL)損傷診療ガイドライン2012, 東京; 南江堂, 2012
4		石島旨章, 桜庭景植, 金子和夫	理学・運動療法, 運動器の痛みプライマリケアシリーズ膝と大腿部の痛み; 南江堂, 2012: 129-136

	内 容	編者・著者	掲載情報等
5	変形性膝関節症・保存療法	石島旨章	ベスト×ベストシリーズ「変形性関節症（股関節・膝関節；研友出版，2012
6	筋・腱の損傷	桜庭景植(分担執筆) 糸満盛憲，佐藤啓二，高橋和久，吉矢晋一(編集)	TEXT 整形外科 改訂4版；南山堂，2012: 105-410
7	分担執筆；下腿疲労骨折の診断・治療指針	桜庭景植(著)， 中村耕三(編集)	運動器診療 最新ガイドライン；総合医学社，2012: 678-680
8	Ⅱ-3. 肩鎖関節損傷・鎖骨骨折の病態・リスクと治療	高澤祐治	Skill-up リハビリテーション&リコンディショニング】シリーズ 上肢急性外傷のリハビリテーションとリコンディショニング
9	Ⅲ-2. ランニング量からみた障害発生	前澤克彦，桜庭景植(著)， 増田雄一(編集)	ランニング障害のリハビリテーションとリコンディショニング；文光堂，2012: 52-56
10	人工股関節ステム周囲骨折	馬場智規，一青勝雄	達人が教える外傷骨折治療；全日本病院出版会，2012: 179-184
11	上腕骨骨折に対する髓内釘固定.	最上敦彦	整形外科看護 臨時増刊「写真とイラストでやさしく理解！ケアに生かせる整形外科手術の知識」；2012
12	症骨盤輪開放骨折に対する前方腰椎腸骨固定	最上敦彦，糸井 陽，和田和樹	別冊整形外科，2012; 61: 156-162
13	ピロン骨折に対する髓内釘固定法	最上敦彦，内藤聖人，大林治，岩瀬秀明	別冊整形外科，2012; 61: 185-193
和文報告			
1	大腿骨転子部骨折後抜釘を施行し late segmental collapse となった1例	青木浩平，馬場智規，二村謙太郎，土屋 勝，丸山祐一郎，一青勝雄，金子和夫	骨折，2012; 34: 92-94
2	巨人症の大腿骨転子部骨折に対して骨接合術を施行した1例	青木浩平，一青勝雄，馬場智規，二村謙太郎	Hip Joint, 2012; 38: 660-663
3	Jリーグ，なでしこリーグ，Fリーグにおける外傷調査（2011）	池田 浩，中堀千香子，福林徹	平成23年度日本体育協会スポーツ医・科学研究報告書Ⅱ，2012; 33-40
4	平成23年度科学研究費補助金研究成果報告書	斎田良知	
5	多発骨折をきたした Pycnodysostosis の一例	定月 亮，懸田健史，鳥越知明，米澤郁穂，野池勝利，高木辰哉，金子和夫	第23回日本整形外科学会骨系統疾患研究会記録集，2012; 33-36
6	多骨性 Fibrous Dysplasia に伴う上腕骨小結節骨折変形治癒に対する骨切り術の1症例	桐村憲吾，最上敦彦，塩田有規	肩関節，2012; 36(3): 1053-1056
7	スポーツ外傷・傷害予防プログラムの開発・検証	中堀千香子，池田 浩	平成23年度日本体育協会スポーツ医・科学研究報告書Ⅱ，2012; 63-67
特別講演・招待講演等			
1	Synovial perlecan is required for osteophyte formation in knee osteoarthritis	Kaneko H	National Institutes of Health (NIH), Bethesda, USA, January 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
2	症例から学ぶ脊椎脊髄疾患	新井康久	第308回葛飾区医師会整形外科集談会, 東京, 2012年4月
3	代表世話人	新井康久	第14回東京都整形外科勤務医会研修講演会, 東京, 2012年4月
4	MRによる実践編, テリボンについて	新井康久	ASPECT 研修, 旭化成ファーマ株式会社押上営業所, 東京, 2012年10月
5	代表世話人	新井康久	第10回東京東部地区整形外科研究会, 東京, 2012年11月
6	その腰痛ホントに大丈夫? 腰痛~新しい治療と予防~腰痛の診断と治療-すこやかな毎日のために-	糸井 陽	第22回市民公開講座, 三島, 2012年9月
7	ASの臨床~患者の視点から~	井上 久	Rainbow Meeting, 2012年9月
8	臨床医ための交通事故診療の留意点	井上 久	福島県医師会自賠責保険研修会, 2012年11月
9	交通事故診療の留意点	井上 久	川崎市整形外科医会学術集会, 2012年12月
10	トップアスリートにおけるスポーツ外傷発生調査 サッカー	池田 浩	2012年日本臨床スポーツ医学会公開シンポジウム, 東京, 2012年1月
11	サッカーにおけるスポーツ外傷	池田 浩	第4回香川県臨床整形外科医会研修会, 高松, 2012年1月
12	運動プログラムの管理	池田 浩	平成23年度健康運動指導士養成講習会, 東京, 2012年2月
13	サッカー選手における怪我の治療と予防について	池田 浩	読売医療セミナー, 東京, 2012年9月
14	スポーツドクターの役割	池田 浩	第6回中央地区整形外科懇話会, 東京, 2012年11月
15	変形性関節症のバイオマーカー研究の現状・問題点そして展望	石島旨章	技術情報協会講演会 変形性関節症, 東京, 2012年1月
16	骨粗鬆症の診断と治療開始のタイミング	石島旨章	第3回順天堂リウマチ研究会, 東京, 2012年2月
17	変形性膝関節症に対する運動療法の実際・効果そして限界	石島旨章	いわき市医師会整形外科部会, いわき, 福島, 2012年2月
18	骨粗鬆症が心配	石島旨章	骨ケアフェスタ in お茶ノ水, 東京, 2012年2月
19	日常臨床の骨粗鬆症治療におけるビタミンDの重要性	石島旨章	運動器疾患セミナー in なんば, 大阪, 2012年3月
20	本学卒業の若手医師によるトークセッション	石島旨章	順天堂大学医学部フレッシュマンキャンプ, 千葉, 2012年4月
21	日常臨床における骨粗鬆症治療の実際-2012年版-	石島旨章	TCOA 講演会, 東京, 2012年5月
22	2011年版骨粗鬆症ガイドラインの改定のポイント	石島旨章	江戸川骨粗鬆症を考える会, 東京, 2012年5月
23	変形性膝関節症-バイオマーカー研究から考える疼痛-	石島旨章	膝痛を考える会, 東京, 2012年5月

	内 容	編者・著者	掲載情報等
24	科研費－採択される研究計画書のポイント－	石島旨章	申請経験の少ない研究者を対象とした科研費申請・採択にむけた説明会，順天堂大学，2012年7月
25	2012年版日常臨床における骨粗鬆症治療の実際	石島旨章	つくば地区整形外科症例検討会（夏期研修会），茨城，2012年7月
26	骨粗鬆症ガイドライン（2011年版）に基づいた骨粗鬆症の日常診療の考え方－広がる治療選択肢の使い分けの実際－	石島旨章	松戸整形外科医会，千葉，2012年9月
27	変形性膝関節症のマネージメント－初期から末期までの診断と治療－	石島旨章	第8回ペインクリニック診断研究会，東京，2012年9月
28	臨床症状という視点から捉えた変形性膝関節症	石島旨章	文京区4大学合同カンファレンス，東京，2012年10月
29	変形性関節症におけるバイオマーカー開発の現状と臨床試験への応用	石島旨章	（株）技術情報協会講演会，東京，2012年10月
30	日常臨床における骨粗鬆症治療の考え方と実際	石島旨章	第3回城南リウマチ研究会，東京，2012年10月20日
31	生活習慣病の理解と予防 Vol.4 生活習慣病Ⅲ 骨粗鬆症と変形性関節症	石島旨章	医学教育レクチャー，東京，2012年10月
32	変形性膝関節症のマネージメント－運動療法の実践・効果そして限界－	石島旨章	第23回印旛市郡整形外科医会，千葉，2012年11月
33	基礎と臨床の垣根を越えた学びの重要性－Physician-Scientist を目指す次世代の若き医学生へ－	石島旨章	順天堂大学医学部1年生特別講演，2012年12月
34	日常臨床における骨粗鬆症と変形性膝関節症の治療の考え方と実際	石島旨章	世田谷区整形外科医会，東京，2012年12月
35	セメントレス人工股関節全置換術における工夫点について	金子和夫	第6回MIE ARTHROPLASTY研究会，三重，2012年3月
36	下肢関節疾患の最近のトピックス	金子和夫	函館臨床整形外科医会，北海道，2012年3月
37	股関節外科のトピックスとフランスの整形外科事情	金子和夫	第14回東京都整形外科勤務医会，東京，2012年4月
38	セメントレス人工関節全置換術における工夫点と今後の展望について	金子和夫	第85回日本整形外科学会学術集会教育研修講演，京都，2012年5月
39	下肢関節疾患の鑑別診断と治療	金子和夫	第2回阪神運動器疾患セミナー，大阪，2012年5月
40	骨盤・股関節疾患の診断と治療変遷	金子和夫	第45回東海地区整形外科教育研修会，愛知，2012年6月
41	骨盤・股関節疾患の診断と症例検討	金子和夫	第4回名整会セミナー，愛知，2012年7月
42	下肢関節疾患のトピックス	金子和夫	第12回徳島関節学術講演会，2012年9月
43	股関節手術の歴史と展望	金子和夫	第9回ヒアルロン酸関節注入療法の臨床と基礎研究会，東京，2012年9月
44	下肢関節疾患における最近のトピックス	金子和夫	神奈川県臨床整形外科医会，神奈川，2012年10月

	内 容	編者・著者	掲載情報等
45	下肢関節疾患診断のピットフォール	金子和夫	船橋整形外科医会学術講演会, 千葉, 2012年10月
46	肩関節慢性疾患の考え方	川崎隆之	御茶ノ水リウマチ疾患勉強会, 東京, 2012年6月
47	CT-OAM法を用いた肩甲骨関節窩にかかる長期応力負荷の検討	川崎隆之	第6回中央地区整形外科懇話 会, 東京, 2012年11月
48	骨粗鬆治療におけるPTH製剤とビタミンKの骨代謝への影響	小松 淳	イーライリリー静岡支店講演 会, 三島, 2012年4月
49	スポーツ現場での救急処置(整形外科的立場から)	桜庭景植	日本体育協会公認スポーツドク ター講習会, 東京, 2012年1月
50	スポーツ現場での救急処置(整形外科的立場から)	桜庭景植	日本医師会認定健康スポーツ医 制度再研修会, 東京, 2012年1 月
51	地域・職場で役に立つ運動療法の実際	桜庭景植	墨田区医師会産業医研修会, 東 京, 2012年1月
52	スポーツ外傷・障害の基礎知識; 下肢・下腿	桜庭景植	日本体育協会公認アスレチック トレーナー養成講習会, 東京, 2012年1月
53	スポーツ行事と安全管理～現場における救急処置～	桜庭景植	日本体育協会公認スポーツドク ター講習会, 東京, 2012年2月
54	運動障害と予防 外科的傷害 上肢	桜庭景植	健康運動指導士養成講習会, 東 京, 2012年2月
55	中高齢者の運動療法	桜庭景植	第14回「ゆ～ゆ～健康講座」, 静岡, 2012年5月
56	スポーツ現場・職場における応急処置と実習(実技)	桜庭景植	東京都医師会第21回健康スポ ーツ医学研修会, 東京, 2012年5 月
57	上肢の傷害～救急処置を含めて～	桜庭景植	関東大学バスケット連盟講演 会, 東京, 2012年6月
58	トップアスリートへの医科学サポート～長距離選手の外傷・障害, 競技力向上を中心に～	桜庭景植	第8回最成病院医療連携の会, 千葉, 2012年6月
59	加圧式血流制限の筋肉に対する効果ー下肢筋力, 筋萎縮軽減を中心にー	桜庭景植	西多摩整形外科医会(骨・関節 シンポジウム), 東京, 2012年 7月
60	チーム「ニッポン」を支えたスポーツドクターたち～陸上競技を中心に～オリンピック村内での活動	桜庭景植	第8回筑波スポーツ医学セミ ナー, 筑波, 2012年9月
61	トップアスリートの医科学サポート～ロンドンオリンピックにおける医科学サポート～	桜庭景植	第23回東三河整形外科医会 教 育研修講演会, 豊橋, 2012年11 月
62	スポーツ現場での救急処置	桜庭景植	日本医師会認定健康スポーツ医 学講習会, 東京, 2012年12月
63	陸上競技による外傷・障害	桜庭景植	JOSSM日本整形外科スポーツ 医学会セミナー, 青森, 2012年 8月
64	女子長距離ランナーと骨粗鬆症・疲労骨折	桜庭景植	第23回日本臨床スポーツ医学会 学術集会, 東京, 2012年11月

	内 容	編者・著者	掲載情報等
65	大学スポーツにおける医科学サポート～ロンドンオリンピックの参加報告を含めて～	桜庭景植	順天堂大学スポーツ健康科学部ワークショップ, 千葉, 2012年12月
66	最近の脊椎手術法の工夫 (open から MIS まで)	嶋村佳雄	第7回お茶ノ水脊椎セミナー, 東京, 2012年2月
67	内視鏡脊椎手術の現状とその低侵襲性	嶋村佳雄, 新井康久, 桜本浩司, 平田一博	東部地域医療連携セミナー, 東京, 2012年6月
68	腰椎 MIS 手術と治療の現状	嶋村佳雄, 新井康久, 桜本浩司, 平田一博	第10回東京東部地区整形外科研究会, 東京, 2012年11月
69	糖尿病患者の脊椎インストゥルメンテーション併用治療に対する SSI 感染制御の困難性 (周術期血糖管理 200mg/dl 以下での SSI 報告) 第2報	嶋村佳雄, 新井康久, 桜本浩司, 平田一博	同門会総会, 東京, 2012年11月
70	近代ラグビーにおける外傷の特徴および重傷外傷について	高澤祐治	日本ラグビーフットボール協会・平成24年度トレーナー講習会, 東京, 2012年3月
71	転移性骨腫瘍の治療について	高木辰哉	泌尿器骨転移癌セミナー, 東京, 2012年9月
72	骨軟部腫瘍 治療の実際	高木辰哉	横浜北部整形外科医会, 横浜, 2012年10月
73	骨転移治療との関わりについて	高木辰哉	第1回 JJ 会, 東京, 2012年11月
74	骨転移カンサーボード SRE カンファレンス	高木辰哉	Tokyo Bone Management Seminar, 東京, 2012年5月
75	骨転移カンサーボード SRE カンファレンス	高木辰哉	第5回関東骨転移研究会, 東京, 2012年6月
76	股関節症とのつきあい方・質疑応答	前澤克彦	第10回のぞみ会総会・医療講演会, 東京, 2012年6月16日
77		野尻英俊	骨ケアフェスタ2012 in 御茶の水: 市民公開講座「骨粗鬆症って何?」, 東京, 2012年2月
78	Developmental etiology of multiple abnormal vertebral segmentation - a message from Mesp2(-/-);SCD type 2 model mouse -	牧野祐司	第六回 Bone Research Seminar, 東京, 2012年2月
79	腰椎内視鏡手術の実際	牟田智也	順整会神奈川支部会講演会, 横浜, 2012年5月
80	脊椎インストゥルメンテーション術後 SSI の対策	室谷鍊太郎	第6回御茶ノ水脊椎セミナー, 文京区, 2012年1月
81	骨粗鬆症治療における薬剤効果判定の検討…当院における工夫	室谷鍊太郎	東葛地区腰椎疾患研究会, 浦安市, 2012年3月
82	原発性骨粗鬆症に対する骨吸収抑制剤の効果判定についての検討	室谷鍊太郎	イーライリリー社内勉強会, 千葉市, 2012年4月
83	骨盤輪骨折 (AO type C) に対する TOS (トライアングュラーオステオシンテシス) の有用性	室谷鍊太郎	第19回千葉脊椎カンファレンス, 千葉市, 2012年6月
84	骨粗鬆症の病態と最近の治療…治療, 食事, 運動…	室谷鍊太郎	千葉市民講座, 千葉市, 2012年6月
85	骨吸収抑制剤の効果判定と薬剤選択	室谷鍊太郎	エキスパートミーティング, 港区, 2012年7月

	内 容	編者・著者	掲載情報等
86	原発性骨粗鬆症に対する骨吸収抑制剤の効果判定についての検討	室谷鍊太郎	旭化成社内勉強会, 千葉市, 2012年8月
87		室谷鍊太郎	骨粗鬆症治療薬, 座談会, 産業医大・中村利孝教授, 千葉市, 2012年9月
88	原発性骨粗鬆症に対する骨吸収抑制剤の効果判定についての検討	室谷鍊太郎	骨粗鬆症フォーラム, 船橋市, 2012年10月
89	骨粗鬆症治療薬の臨床と実際	室谷鍊太郎	柏市薬剤師研修会, 柏市, 2012年10月
90	骨粗鬆症の薬物療法と運動療法－薬剤効果判定と運動目標－	室谷鍊太郎	浦安市医師会, 浦安, 2012年12月
91	骨粗鬆症治療薬の臨床と実際	室谷鍊太郎	流山市薬剤師会, 流山市, 2012年12月
92	五十肩～その病態生理と治療法の実際(薬物療法も含め)	最上敦彦	第1回御茶の水開成学術集会, 東京, 2012年2月
93	ピロン骨折に対する髓内釘固定	最上敦彦	Orthopedic Trauma Surgeons Joint Conference, Webカンファレンス, 2012年3月
94	大腿骨インプラント周辺骨折	最上敦彦	第1回黒潮整形外傷カンファレンス, 高知, 2012年3月
95	脛骨関節近傍骨折に対する Advanced Nailing Technique (ハンズオンセミナー3)	最上敦彦	第52回関東整形災害外科学会イブニングレクチャー, 横浜, 2012年3月
96	髓内釘による骨折治療～ネイルアーティストを目指して～	最上敦彦	第10回北里・藤が丘運動器疾患フォーラム, 町田, 2012年4月
97	TRIGEN Meta Nail および SEG を用いた治療法	最上敦彦	「TRIGEN Meta Nail および SEG を用いた治療法」に関する講演会, 熊本, 2012年4月
98	重症整形外科外傷～橈骨遠位端 (Cタイプ) 骨折～	最上敦彦	2nd Zimmer International Trauma Symposium Preliminary Agenda, 東京, 2012年5月
99	整形外科における Technological Innovation ～ Synthes New Products ～	最上敦彦	静岡整形外傷セミナー, 静岡, 2012年6月
100	骨再建の在り方～人工骨移植・Masquelet 法～	最上敦彦	第4回日本重度四肢外傷セミナー, 札幌, 2012年7月
101	上腕骨近位端骨折治療における人工骨頭置換術の位置づけ	最上敦彦	第2回 SMR セミナー, 東京, 2012年7月
102	整形外科領域における局所陰圧閉鎖療法 (NPWT) の適用と限界	最上敦彦	第4回日本創傷学会, 福岡, 2012年7月
103	局所陰圧閉鎖療法の適応拡大「整形外科領域における局所陰圧閉鎖療法 (NPWT) の適用と限界」	最上敦彦	第4回日本創傷学会 (パネルディスカッション), 福岡, 2012年7月
104		最上敦彦	第45回 JABO 研修会, 代表世話人, 東京, 2012年8月
105	ラグスクリュー先行刺入・バレル貫通型ノンリーミングネイルシステムを用いた大腿骨転子部骨折の手術手技の工夫	最上敦彦	第1回 CTC ネイルシステムセミナー, 大阪, 2012年9月

	内 容	編者・著者	掲載情報等
106	内固定法の実際(1) 髓内釘	最上敦彦	骨折治療学会, 第7回ベーシックコース研修会, 東京, 2012年10月
107	AISの肩バランス不均衡について	米澤郁穂	AIS(特発性側弯症) seminar, 東京, 2012年6月
108	変形矯正手術～トラブル症例から学んだこと	米澤郁穂	第3回整形外科 慢性疼痛 Expert meeting, 東京, 2012年6月
109	脊柱変形の診断と治療～思春期側弯症と成人脊柱変形にいかに対処するか	米澤郁穂	第10回奥州整形外科医会, 岩手, 2012年10月
110	脊椎手術の実際 “今, 何が求められているのか”	米澤郁穂	第3回医療イノベーションフォーラム, 東京, 2012年9月

学会発表 (国際)

1	Ulnar nerve transposition using a mini-invasive approach: case series of 30 patients	Awada T, Facca S, Lequint T, Liverneaux P, Naito K	17th FESSH (Federation of European Societies for Surgery of the Hand), Antwerp, Belgium, June 2012
2	Oberlin's procedure for restoration of elbow flexion with a Da Vinci robot: 4 cases	Facca S, Lequint T, Liverneaux P, Naito K	17th FESSH (Federation of European Societies for Surgery of the Hand), Antwerp, Belgium, June 2012
3	A Rat Tail Model for Fatty Degeneration of Back Muscle in Kyphotic Spine	Fou R, Kishimoto K, Itoigawa Y, Okuno H, Saito H, Itoi E	58th Annual Meeting, ORS, San Francisco, California, Feb 2012
4	Lubricin Expression is Suppressed by Hypoxia through HIF-1 Mediated Pathway	Hatta T, Kishimoto K, Okuno H, Sekiguchi A, Itoigawa Y, Itoi E	58th Annual Meeting, ORS, San Francisco, California, Feb 2012
5	Dual Mobility liner. The prevention of dislocation. 15ème Réunion de Société Franco-Japonaise d'Orthopédie	Homma Y, Hironori O, Kazuo K, Hernigou P	15ème Réunion de Société Franco-Japonaise d'Orthopédie. Tokyo, Japan, Sep 2012
6	Can Bone Marrow Mesenchymal Stem Cell loaded femoral head allograft rescue an osteogenic capacity equivalent to that of an autograft?	Homma Y, Kazuo K, Hernigou P	15ème Réunion de Société Franco-Japonaise d'Orthopédie. Tokyo, Japan, Sep 2012
7	Resolution of posttraumatic symptomatic stage I osteonecrosis following implantation of autologous bone marrow after femoral neck fracture	Homma Y, Kazuo K, Hernigou P	The 85th Annual meeting of the Japanese Orthopaedic Association, Kyoto, Japan, May 2012
8	The Articular Cartilage thickness of the Glenoid in the Japanese Population	Imagawa K, Zuo J, Hatta T, Itoigawa Y, Yamamoto N, Sano H, Itoi E	A Histological Analysis. 2012 OARSI World Congress on Osteoarthritis, Barcelona, Spain, April 2012
9	For Research Group of Cartilage Metabolism: A randomized controlled study for the comparison of efficacy and safety assessment of intra-articular injection of high molecular weight hyaluronic acid and oral non-steroidal anti-inflammatory drugs for Japanese patients with knee osteoarthritis (UMIN000001026)	Ishijima M, Nakamura T, Shimizu K, Hayashi K, Kaneko K	2012 OARSI World Congress on Osteoarthritis, Barcelona, Spain, April 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
10	Pre-operative marking technique for cervical pedicle screw	Itoi A, Muta T, Komatsu J, Onda S	3rd Annual Meeting of Cervical Spine Research Society, Asia Pacific Section, 福岡, 2012年4月
11	Association between the lower serum homocystein levels and the doubtful knee osteoarthritis in Japanese men in early forties	Kaneko H, Ishijima M, Liu L, Futami I, Sadatsuki R, Yusup A, Tamura Y, Kawamori R, Kaneko K	OA biomarker Global Initiative, OARSI, South Carolina, July 2012
12	Preoperative assessment for anterior cruciate ligament reconstruction with remnant preservation	Kubota M, Ikeda H, Takazawa Y, Ishijima M, Saita Y, Kaneko H, Kobayashi Y, Sadatsuki R, Hada S, Kurosawa H, Kaneko K	33th SICOT & 17th PAOA Orthopaedic World Conference, Dubai, UAE, Nov 2012
13	Proteomic analysis identified lung metastasis-related proteins in osteosarcoma	Kubota D, Suehara Y, Tajima T, Sugihara Y, Kaneko K, Kawai K, Kondo T	日本プロテオーム学会2012年大会, 東京, 2012年7月
14	Proteomic analysis identified lung metastasis-related proteins in osteosarcoma	Kubota D, Suehara Y, Tajima T, Sugihara Y, Kaneko K, Kawai K, Kondo T	11th HUPO World Congress, Boston, US, Sept 2012
15	Chemo-responsiveness predictive biomarker discovery using microRNA-microarray	Kubota D, Fujiwara T, Mukaihara K, Suehara Y, Kikuta K, Tajima T, Ichikawa H, Sugihara Y, Kaneko K, Kawai A, Kondo T	Connective Tissue Oncology Society Annual Meeting, Prague, Nov 2012
16	Low Intensity Eccentric Exercise with Blood Flow Restriction Improves Eccentric Strength without Muscle Soreness	Kubota A, Sakuraba K, Fujimine S, Fujita S, Ogura Y, Koh S, Nakadake M, Shikakura J	17th ECSS (European College Sport Science) Congress, Belgium, Jul 4-7 2012
17	Mitochondrial Superoxide Produced by Sod2 Deficiency Suppresses Proliferation of Chondrocytes	Koike M, Nojiri H, Saita Y, Morikawa D, Kobayashi K, Watanabe K, Kaneko K, Shimizu T	The 34th Annual Meeting of ASBMR, Minneapolis, Minnesota, Oct 2012
18	A case report of the percutaneous injection of platelet-rich plasma (PRP) to accelerate fracture healing in an athlete	Kobayashi Y, Saita Y, Nagao M, Hiroki N, Ikeda H, Kaneko K	The 34th Annual Meeting of ASBMR, Minneapolis, Minnesota, Oct 2012
19	Proteomic analysis revealed novel prognostic biomarker candidates for epithelioid sarcoma	Mukaihara K, Kubota D, Tajima T, Suehara Y, Sugihara Y, Kawai A, Kaneko K, Kondo T	6th Central and Eastern European Proteomic Conference, Budapest, Oct 2012
20	Proteomic analysis identified lung metastatic-related proteins in osteosarcoma	Mukaihara K, Kubota D, Suehara Y, Kikuta K, Tajima T, Ichikawa H, Kaneko K, Kawai A, Kondo T	Connective Tissue Oncology Society 17th Annual Meeting, Prague, Czech Republic, Nov 2012
21	Assessment of the Effectiveness of Bone Resorption Inhibitors and Drug Selection (SERMs and ALN, MIN) - Practice in Our Institution -	Murotani R, Shitoto K, Gen H	第26回 JKCOS, 日光, 2012年6月
22	Parathyroid hormone stimulates Tob1 expression in osteoblastic cells in vitro and in vivo	Moriya S, Hayata T, Nakamoto T, Notomi T, Ezura Y, Kaneko K, Noda M	The 34th Annual Meeting of ASBMR, Minneapolis, Minnesota, Oct 2012
23	Clinical outcomes of laminoplasty with posterior fixation in patients with degenerative spondylolisthesis of the cervical spine in cervical spondylotic myelopathy	Momomura R, Yonezawa I, Kaneko K	The 28th Annual meeting of the Cervical Spine Research Society-European Section, Amsterdam, Netherlands, May to June 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
24	Endoscopic robotic microsurgery: a new surgical concept	Nectoux E, Naito K, Lequint T, Liverneaux P	47th ESSR (European society for surgical research), Lille, France, June 2012
25	New Classification of the Rotator Cuff Tears	Sashi R, Kawasaki T, Minagawa H, Nakajima T	Avulsion from the Greater Tubercle of the Humeral Head to Give a Paradigm Shift to their Diagnosis (poster presentation), RSNA (Radiological Society of North America), Chicago, Nov 2012
26	Association between the Fracture Site and the Mechanical Axis of Lower Extremities in Patients with Atypical Femoral Fracture	Saita Y, Ishijima M, Mogami A, Kubota M, Kaketa T, Miyagawa K, Nagura N, Wada T, Sato T, Fukasaku S, Gen H, Obayashi O, Nemoto M, Kaneko K	The 34th Annual Meeting of ASBMR, Minneapolis, Minnesota, Oct 2012
27	Association between disability and bone marrow abnormalities in early stage of knee osteoarthritis	Sadatsuki R, Ishijima M, Liu L, Futami I, Kaneko H, Yusup A, Kubota M, Saita Y, Taka-zawa Y, Ikeda H, Kaneko K	2012 OARSI World Congress on Osteoarthritis, Barcelona, Spain, April 2012
28	A study of bone metabolism markers and bone quality markers in collegiate male skiers	Sato T, Sakuraba K, Tsuchiya Y, Wakamatsu K, Ochi E	International Osteoporosis Foundation -3rd Asia-Pacific Osteoporosis Meeting, Malaysia, Dec 15 2012
29	Development and a Validation Study of a New Questionnaire for Adolescent Idiopathic Scoliosis	Takeshita K, Arai Y, Shirado O, Doi T, Yamazaki K, Uno K, Yanagida H	Scoliosis Research Society 47TH annual meeting & course. Chicago, USA, Sep 2012
30	Effect of eccentric contractions of elbow flexor on bone metabolism	Tsuchiya Y, Sakuraba K, Sato T, Wakamatsu K, Ochi E	International Osteoporosis Foundation - 3rd Asia-Pacific Osteoporosis Meeting, Malaysia, Dec 15 2012
31	Retrodental mass in rheumatoid arthritis	Yonezawa I, Okuda T, Won JH, Sakoda J, Nakahara D, Nojiri H, Muto O, Momomura R, Kaneko K	第85回日本整形外科学会, 京都, 2012年5月
32	Mid-term clinical outcomes of occipito-cervicothoracic fusion in rheumatoid arthritis	Yonezawa I, Okuda T, Sacoda J, Nakahara T, Kamano S, Nojiri H, Muto O, Momomura R, Kaneko K	The 3rd the Annual meeting of the Cervical Spine Research Society-Asian pacific Section, Fukuoka, Apr 2012
33	Mid-term clinical outcomes of occipito-cervicothoracic fusion in rheumatoid arthritis	Yonezawa I, Momomura R, Kaneko K	The 28 the Annual meeting of the Cervical Spine Research Society-European Section, Amsterdam, Netherlands, May to June 2012
34	Voies d'abord transseptales de la face dorsale du poignet: étude de faisabilité sur 22 poignets	Zemirline A, Hoël G, Naito K, Uguen A, Liverneaux P, Le Nen D	XLVIII ème congrès de la Société Française de Chirurgie de la Main - GEM Paris Dec 2012
学会発表 (国内)			
35	橈骨遠位端骨折掌側プレート固定術の約5年後に長母指屈筋腱断裂を生じた1例	有富健太郎, 楠瀬浩一, 岩瀬嘉志, 富田善雅	第26回東日本手外科研究会, 盛岡, 2012年3月
36	舟状骨中央遠位偽関節に対する遊離骨移植術の治療成績	有富健太郎, 楠瀬浩一, 岩瀬嘉志, 富田善雅	第55回日本手外科学術集会, 盛岡, 2012年4月

	内 容	編者・著者	掲載情報等
37	3D カメラを用いた脊柱側弯症計測システムの開発	秋元俊成, 寺田信幸, 米澤郁穂, 武藤 治, 川崎隆之, 百村 励	生体医工学シンポジウム2012, 大阪, 2012年 9 月
38	頸部短縮を伴う内反偏平股による変形性股関節症に対して大腿骨外方移動外反伸展骨切り術と寛骨臼回転骨切り術を施行した1例	井下田有芳, 神田章男, 諸橋達, 最上敦彦, 大林 治, 金子和夫	第39回日本股関節学会学術集会, 新潟, 2012年12月. 抄録集: 540
39	人工膝関節置換術をエンドポイントにした末期変形性膝関節症に対する運動療法無効症例の予測.	石島旨章, 劉 立足, 金子晴香, 二見一平, 定月 亮, 川崎隆之, 斎田良知, 高澤祐治, 池田 浩, 黒澤 尚, 金子和夫	第85回日本整形外科学会学術総会, 京都, 2012年 5 月
40	軟骨代謝研究会, 変形性膝関節症患者に対する高分子ヒアルロン酸関節内注射の有効性と安全性についての多施設ランダム化比較研究 (UMIN000001026)	石島旨章, 中村利孝, 清水克時, 林 邦彦, 金子和夫	第 4 回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会, 宜野湾, 沖縄, 2012年 7 月
41	運動器疾患及びロコモティブ症候群の包括的研究	石島旨章, 金子晴香, 劉 立足, 二見一平, 定月 亮, 川崎隆之, 斎田良知, 高澤祐治, 池田 浩, 金子和夫	日立製作所・順天堂大学研究連携ワークショップ, 2012年12月
42	胸腰移行部に生じた骨粗鬆症性椎体圧迫骨折の画像評価と疼痛に関する検討	糸井 陽, 最上敦彦, 神田章男, 土屋文香	第26回日本外傷学会, 東京, 2012年 5 月
43	骨粗鬆症性椎体圧壊における坐位前屈位CTの有効性	糸井 陽, 最上敦彦, 遠田慎吾, 大林 治	第14回日本骨粗鬆症学会, 新潟, 2012年 9 月
44	骨粗鬆症性椎体圧壊後の後弯変形に対するVCR 3 例の経験	糸井 陽	第30回静岡整形外科脊椎研究会, 静岡, 2012年 9 月
45	当院における脊髄終糸症候群の 7 例	糸井 陽	第20回日本腰痛学会, 神戸, 2012年11月
46	胸椎圧迫骨折後陳旧性亜脱臼に対する経椎間孔進入胸椎椎体間固定術 Transforaminal Thoracic Interbody Fusion (TTIF) の 1 経験	遠田慎吾, 牟田智也, 糸井陽, 小松 淳	第29回静岡整形外科脊椎研究会, 静岡, 2012年 3 月
47	頸椎損傷 Allen 分類 lateral flexion と distraction flexion が合併し遅発性脱臼を生じた1例	遠田慎吾	第30回静岡整形外科脊椎研究会, 静岡, 2012年 9 月
48	骨粗鬆症性椎体圧壊後偽関節に対する後側方固定併用椎体形成術 5 例の経験	遠田慎吾	第30回静岡整形外科脊椎研究会, 静岡, 2012年 9 月
49	整形脊椎手術 SSI 防止対策としての抗菌薬予防投与	梅谷純子, 柴田 栄, 新井康久	第27回 日本環境感染学会総会, 横浜, 2012年 2 月
50	人工股関節全置換術におけるステム挿入時に発生する打ち込み音の解析-打ち込み音の発生メカニズム解明のための基礎実験-	大谷 英, 岩瀬秀明, 諸橋達, 神田章男, 小松 淳, 大林 治, 佐藤太一	第39回日本臨床バイオメカニクス学会, 千葉, 2012年11月
51	TKA 術前と術後 1 年での重心動揺計による % COP 移動可能量の検討-第二報-	大林 治, 小林敦郎, 岩瀬秀明, 最上敦彦, 諸橋 達, 金子和夫	第39回日本臨床バイオメカニクス学会, 千葉, 2012年11月
52	思春期特発性側弯症の進行予測キット Scoliscore の有用性の検証: 日本人での大規模再現解析	小倉洋二, 高橋洋平, 河野克己, 川上紀明, 宇野耕吉, 伊東 学, 南 昌平, 渡辺航太, 戸山芳昭, 辻 太一, 鈴木哲平, 須藤英毅, 松本守雄, 小谷俊明, 柳田晴久, 種市 洋, 米澤郁穂, 池川志郎	第46回日本側弯症学会, 神戸, 2012年10月

	内 容	編者・著者	掲載情報等
53	中国人で同定された思春期特発性側弯症の進行に関する SNP: 日本人での大規模再現解析	小倉洋二, 高橋洋平, 河野克己, 川上紀明, 宇野耕吉, 伊東 学, 南 昌平, 渡辺航太, 戸山芳昭, 辻 太一, 鈴木哲平, 須藤英毅, 松本守雄, 小谷俊明, 柳田晴久, 種市 洋, 米澤郁穂, 池川志郎	第46回日本側弯症学会, 神戸, 2012年10月
54	人工膝関節全置換術後の大腿骨骨折における治療経験	越智宏徳, 高澤祐治, 金子和夫, 馬場智規, 最上敦彦, 二村謙太郎, 一青勝雄	第38回日本骨折治療学会, 東京, 2012年7月
55	人工膝関節全置換術を施行する末期変形性膝関節症患者の血清ヒアルロン酸値の特徴	金子晴香, 石島旨章, 劉 立足, 二見一平, 定月 亮, 川崎隆之, 斎田良知, 高澤祐治, 池田 浩, 黒澤 尚, 金子和夫	第85回日本整形外科学会学術総会, 京都, 2012年5月
56	大腿骨前捻角が片脚着地動作時の関節動態および関節モーメントに及ぼす影響	金子雅明, 桜庭景植, 鹿倉二郎, 大島基紀, 岡崎倫江, 柿崎藤泰	第23回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 東京, 2012年11月
57	CT-OAM 法を用いたラグビー選手肩甲骨関節窩の解析 2 脱臼の影響 (口演)	川崎隆之, 佐志隆士, 守屋秀一, 糸魚川善昭, 小林英生, 懸田健史, 金子和夫	日本肩関節学会, 東京, 2012年10月
58	CT-OAM 法を用いたラグビー選手肩甲骨関節窩の解析 1 健常肩の比較 (ポスター)	川崎隆之, 佐志隆士, 守屋秀一, 糸魚川善昭, 小林英生, 懸田健史, 金子和夫	日本肩関節学会, 東京, 2012年10月
59	当院における骨盤骨折の治療	神田章男, 最上敦彦, 糸井陽, 土屋文香, 卯津羅雅彦	第26回日本外傷学会, 東京, 2012年5月
60	転位のある骨盤寛骨臼骨折に対して保存的加療を行った2例	神田章男, 諸橋 達, 最上敦彦, 大林 治, 金子和夫	第39回日本股関節学会学術集会, 新潟, 2012年12月
61	後天性第13凝固因子欠乏症により股関節手術後大量出血をきたした2例	神田章男, 諸橋 達, 最上敦彦, 大林 治, 金子和夫	第39回日本股関節学会学術集会, 新潟, 2012年12月
62	腰部脊柱管狭窄症に対する内視鏡下片側進入両側除圧術と内視鏡下筋肉温存型腰椎椎弓間除圧術の治療成績	小松 淳, 牟田智也, 遠田慎吾, 糸井 陽	第25回日本内視鏡外科学会総会, 横浜, 2012年12月
63	寛骨臼骨折後壁骨折に対し LCP-T 型プレートを使用した経験	小松 淳, 最上敦彦, 岩瀬秀明, 金子和夫	第38回日本骨折治療学会学術集会, 東京, 2012年6月
64	小児橈骨骨幹部骨折後軽度変形癒合により前腕回外制限をきたした1例	小松 淳, 最上敦彦, 金子和夫	第38回日本骨折治療学会学術集会, 東京, 2012年6月
65	初代軟骨細胞における Sod2 の細胞生物学的役割	小池正人, 野尻英俊, 斎田良知, 森川大智, 小林慶司, 渡辺憲史, 金子和夫, 清水孝彦	第12回日本抗加齢医学会総会, 横浜, 2012年6月
66	軟骨細胞におけるミトコンドリア酸化ストレスの生物学的意義	小池正人, 野尻英俊, 斎田良知, 森川大智, 小林慶司, 渡辺憲史, 金子和夫, 清水孝彦	第27回日本整形外科学会基礎学術集会, 名古屋, 2012年10月
67	ミトコンドリア由来スーパーオキシドは関節軟骨細胞の細胞外基質変性を誘導する. ワークショップ「ストレスネットワークを疾患生物学から捉える」	小池正人, 野尻英俊, 斎田良知, 森川大智, 小林慶司, 渡辺憲史, 金子和夫, 清水孝彦	第35回日本分子生物学会年会, 福岡, 2012年12月
68	アスリートの難治性腱炎に対する PRP 療法の治療経験	小林洋平, 斎田良知, 高澤祐治, 石島旨章, 久保田光昭, 永山正隆, 金子晴香, 定月 亮, 羽田晋之介, 池田 浩	第19回お茶の水膝・スポーツ懇話会, 東京, 2012年12月

	内 容	編者・著者	掲載情報等
69	大学男子バスケットボール選手の体力特性～関東大学バスケットボール連盟におけるフィジカル測定報告～	小山孟志, 桜庭景植, 吉本完明, 小山孟志, 國友亮佑, 小林 唯, 陸川 章 (関東大学バスケットボール連盟)	第63回日本体育学会, 神奈川, 2012年 8 月
70	遺残靭帯温存膝前十字靭帯再建術についての検討 (術前評価)	久保田光昭, 池田 浩, 高澤祐治, 石島旨章, 斎田良知, 金子晴香, 定月 亮, 金子和夫	日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会 (JOSKAS), 沖縄, 2012年 7 月19-21日
71	モートン病に対する鏡視下手術	久保田光昭, 金子和夫	第18回日本最小侵襲整形外科学会, 奈良, 2012年11月16-17日
72	microRNA マイクロアレイを用いた骨肉腫化学療法奏効性予測バイオマーカーの開発	窪田大介, 末原義之, 金子和夫, 川井 章, 近藤 格	第45回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会, 東京, 2012年 7 月14-15日
73	蛍光二次元電気泳動法を用いた骨軟部肉腫の個別化医療のためのバイオマーカー開発	窪田大介, 末原義之, 菊田一貴, 金子和夫, 川井 章, 近藤 格	第63回日本電気泳動学会総会, 沖縄, 2012年 8 月20-21日
74	マイクロ RNA マイクロアレイ解析を用いた骨肉腫における化学療法奏効性予測バイオマーカーの開発	窪田大介, 末原義之, 金子和夫, 川井 章, 近藤 格	第71回日本癌学会学術総会, 札幌, 2012年 9 月19-21日
75	マイクロ RNA マイクロアレイ解析を用いた骨肉腫における化学療法奏効性予測バイオマーカーの開発	窪田大介, 末原義之, 金子和夫, 川井 章, 近藤 格	第27回日本整形外科学会基礎学術集会, 名古屋, 2012年10月26-27日
76	サッカー選手の難治性膝蓋腱炎に対する多血小板血漿療法による治療経験	斎田良知, 池田 浩, 長尾雅史, 中島啓樹, 金子和夫	日本整形外科スポーツ医学会, 横浜, 2012年 9 月
77	プロサッカー選手における過去10年間の外傷・障害発生の推移	斎田良知, 池田 浩, 中島啓樹, 長尾雅史, 金子和夫	JOSKAS (日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会), 沖縄, 2012年 7 月
78	非定型大腿骨骨折の発生高位別の特徴の検討	斎田良知, 最上敦彦, 大林治, 石島旨章, 久保田光昭, 懸田健史, 玄奉 学, 梶原一, 野沢雅彦, 一青勝雄, 金子和夫	第85回日本整形外科学会総会, 京都, 2012年 5 月
79	非定型大腿骨骨折の骨折高位は立位大腿脛骨角 (FTA) に相関する	斎田良知, 最上敦彦, 大林治, 本間康弘, 名倉奈々, 和田知樹, 馬場智規, 懸田健史, 玄 奉学, 宮川 慶, 金子和夫	日本骨折治療学会, 東京, 2012年 7 月
80	非定型大腿骨骨折発生高位別の特徴の検討	斎田良知, 石島旨章, 最上敦彦, 長尾雅史, 坂本優子, 酒井健介, 本間康弘, 名倉奈々, 宮川 慶, 和田知樹, 加藤 壘, 久保田光昭, 小林英生, 武藤 治, 懸田健史, 馬場智規, 玄 奉学, 大林 治, 梶原一, 野沢雅彦, 一青勝雄, 金子和夫	日本整形外科学会学術集会, 京都, 2012年 5 月
81	大学男子スキー選手の骨代謝及び骨質に関する研究	佐藤照友旭, 桜庭景植, 若松健太, 土屋陽祐, 越智英輔	第23回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 東京, 2012年11月
82	X 線非使用のターゲティングシステムを用いた頸骨髄内釘の遠位横止め法-多施設共同研究による SURESHOT の第 1 報-	相楽光利, 山口正哉, 安田知弘, 渡邊兼正, 小原 周, 伊勢福修司, 坂本佳那子, 最上敦彦, 白濱正博	第38回日本骨折治療学会, 東京, 2012年 7 月

	内 容	編者・著者	掲載情報等
83	初期変形性膝関節症の臨床症状とMRIで検出される構造変化との関係	定月 亮, 石島旨章, 劉 立足, 二見一平, 金子晴香, Yusup A, 久保田光昭, 斎田良知, 高澤祐治, 池田 浩, 金子和夫	4th JOSKAS, 沖縄, 2012年7月
84	Growing rodの抜去後に急速に側彎変形が進行した1例	嶋村之利, 米澤郁穂, 奥田貴俊, 武藤 治, 百村 励, 尾原裕康, 金子和夫	第46回日本側弯症学会, 神戸, 2012年10月
85	陳旧性上腕骨小結節単独骨折に対して関節鏡視下整復固定術を施行した1例	田中 将, 糸魚川善昭, 川崎隆之, 小林英生, 懸田健史, 金子和夫	第4回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会(4th JOSKAS), 沖縄, 2012年7月
86	遺残靭帯温存膝前十字靭帯再建術の治療成績	高澤祐治, 池田 浩, 久保田光昭, 石島旨章, 川崎隆之, 斎田良知, 小林慶司, 定月亮, 金子和夫	第4回 JOSKAS, 沖縄, 2012年7月
87	ラグビー日本代表帯同ドクターの立場から	高澤祐治, 金子和夫	日本整形外科スポーツ医学会, 横浜, 2012年9月
88	ラグビー選手に生じた難治性アキレス腱炎に対するPRP療法の4例	高澤祐治, 永山正隆, 斎田良知, 池田 浩, 金子和夫, 小林弘幸, 小林暁子, 吉田一郎, 田代智史	日本臨床スポーツ医学会, 横浜, 2012年11月
89	転移性骨腫瘍に対する救急対応	高木辰哉	第45回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会, 東京, 2012年7月
90	思春期特発性側弯症と米国における先行研究結果との相関:日本人における大規模再現解析	高橋洋平, 河野克己, 川上紀明, 宇野耕吉, 伊東 学, 南昌平, 柳田晴久, 種市 洋, 米澤郁穂, 渡辺航太, 戸山芳昭, 池川志郎, 松本守雄	第46回日本側弯症学会, 神戸, 2012年10月
91	思春期特発性側弯症の相関解析:日本人での大規模再現解析による米国での先行研究結果の検証	高橋洋平, 河野克己, 川上紀明, 伊東 学, 宇野耕吉, 南昌平, 柳田晴久, 種市 洋, 米澤郁穂, 戸山芳昭, 池川志郎, 松本守雄	第27回日本整形学会基礎学術集会, 名古屋, 2012年10月
92	思春期特発性側弯症の疾患感受性多型rs11190870の重症度との相関	高橋洋平, 河野克己, 川上紀明, 伊東 学, 宇野耕吉, 南昌平, 柳田晴久, 種市 洋, 米澤郁穂, 戸山芳昭, 池川志郎, 松本守雄	第27回日本整形学会基礎学術集会, 名古屋, 2012年10月
93	思春期特発性側弯症の全ゲノム相関解析	高橋洋平, 河野克己, 川上紀明, 伊東 学, 宇野耕吉, 南昌平, 柳田晴久, 種市 洋, 米澤郁穂, 戸山芳昭, 池川志郎, 松本守雄	第27回日本整形学会基礎学術集会, 名古屋, 2012年10月
94	超保存配列内の一塩基多型における思春期特発性側弯症の相関解析	高橋洋平, 河野克己, 川上紀明, 伊東 学, 宇野耕吉, 南昌平, 柳田晴久, 種市 洋, 米澤郁穂, 戸山芳昭, 池川志郎, 松本守雄	第27回日本整形学会基礎学術集会, 名古屋, 2012年10月
95	掌側ロッキングプレートを用いた背側転位骨片の整復固定	土屋文香, 最上敦彦, 大林治, 金子和夫	第38回日本骨折治療学会, 東京, 2012年7月
96	日本版側弯症QOL質問票(SJ27)の標準値調査	唐司寿一, 竹下克志, 新井康久, 白土 修, 土肥徳秀	第46回日本側弯症学会, 神戸, 2012年10月
97	大学男子バスケットボール競技者における第五中足骨疲労骨折の実態調査	長沼裕太, 桜庭景植, 窪田敦之, 中嶽 誠, 中新井田敦子, 門屋遙香, 倉石 平	第23回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 東京, 2012年11月

	内 容	編者・著者	掲載情報等
98	血清低カルボキシル化オステオカルシンを用いた変形性膝関節症の評価－他の軟骨・骨代謝マーカーとの比較	内藤聖人	第3回静岡県東部関節疾患セミナー, 沼津, 2012年2月
99	Liverneaux Philippe: Da Vinci robot を用いた Oberlin 法による肘関節屈曲再建術	内藤聖人	第55回日本手外科学会, 横浜, 2012年4月
100	手指皮膚欠損に対する同一指皮弁の小経験	内藤聖人, 井下田有芳, 大林治	第51回静岡手の外科・マイクロサージャリー研究会, 静岡, 2012年11月
101	手術用ロボットシステムを用いたマイクロサージャリー	内藤聖人	順天堂災害医学研究所研究報告会, 伊豆の国, 2012年12月
102	手部感染後皮膚・軟部組織欠損に対し遊離上腕外側皮弁を行った一例	内藤聖人, 松村 崇, 門真起子, 大林 治, 清水 梓	第39回日本マイクロサージャリー学会学術集会, 北九州, 2012年12月
103	手術用ロボットシステムを用いたマイクロサージャリー: 各種ロボットシステムの特徴	内藤聖人, Philippe L	第39回日本マイクロサージャリー学会学術集会, 北九州, 2012年12月
104	ラグビートップリーグにおける過去10年間の外傷の特徴	永山正隆, 高澤祐治, 松田圭二, 金子和夫	第20回よこはまスポーツ整形外科フォーラム, コンタクトスポーツと医科学サポート, 横浜, 2012年6月
105	ラグビー選手における膝後十字靭帯損傷(PCL)の特徴	永山正隆, 高澤祐治, 池田浩, 金子和夫	第23回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 新横浜, 2012年11月
106	運動器老化における酸化ストレスの意義	野尻英俊	第12回日本抗加齢医学会総会, 「立てば芍薬座れば牡丹歩く姿は百合の花～運動器における老いを科学する」横浜, 2012年6月
107		野尻英俊	骨ケアフェスタ2012 in 御茶の水: 市民公開講座「骨粗鬆症って何?」, 東京, 2012年2月
108	脛骨粗面剥離骨折に膝蓋靭帯断裂を伴い異所性骨化をきたした一例	羽田晋之介, 斎田良知, 馬場智規, 金子和夫	第38回日本骨折治療学会, 東京, 2012年6月29-30日
109	脛骨粗面剥離骨折に膝蓋腱骨化と膝蓋骨高位をきたした一例	羽田晋之介, 高澤祐治, 石島旨章, 久保田光昭, 齊田良知, 池田 浩, 金子和夫	第4回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会, 沖縄, 2012年7月19-21日
110	Ceramic on ceramic THA (ANCA-FIT THA System) の中期成績	馬場智規, 一青勝雄, 金子和夫	第42回日本人工関節学会, 沖縄, 2012年2月
111	人工股関節大腿骨ステム周囲骨折の治療成績	馬場智規, 金子和夫, 一青勝雄, 最上敦彦, 野沢雅彦	第85回日本整形外科学会, 京都, 2012年5月
112	高齢者大腿骨近位部骨折は必ずしも早期手術を必要としない	馬場智規, 一青勝雄, 土屋勝, 金子和夫	第85回日本整形外科学会, 京都, 2012年5月
113	大腿骨ステム周辺骨折のゆるみは術前に診断可能か	馬場智規, 金子和夫, 一青勝雄	第38回日本骨折治療学会, 東京, 2012年6月
114	Locking compression plate による大腿骨ステム周囲骨折の治療成績と問題点	馬場智規, 金子和夫, 前澤克彦, 小林英生, 一青勝雄	第61回東日本整形災害外科学会, 高崎, 2012年9月
115	新体操選手の大腿骨頸基部疲労骨折の1例	馬場智規, 小林英生, 湯浅崇仁, 前澤克彦, 金子和夫	文京股関節研究会, 東京2012年7月
116	THA 後のスポーツの実態調査	馬場智規	第2回お茶の水 hip joint カンファレンス, 東京, 2012年9月

	内 容	編者・著者	掲載情報等
117	人工股関節置換術後のスポーツ活動	馬場智規, 金子和夫, 野沢雅彦, 前澤克彦, 湯浅崇仁, 前田公一, 小林英生, 神田章男, 梶原一, 一青勝雄	第39回日本股関節学会, 新潟, 2012年12月
118	力速度課題下で随伴する皮膚コンダクタンス反応について	伴 好彦, 木村瑞生, 桜庭景植, 米田継武	第67回日本体力医学会, 岐阜, 2012年9月
119	陸上短距離選手の腰痛に関する検討－体幹部筋横断面積と下肢筋力の非対称性について－	洪 定男, 桜庭景植, 窪田敦之, 大岐亮平, 佐久間和彦, 鹿倉二郎, 鈴木良雄	第23回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 東京, 2012年11月
120	骨髄間葉系幹細胞を注入した同種他家骨は自家骨と同様の骨形成能力をもち得るか?	本間康弘, 金子和夫, Hernigou P	第39回日本股関節学会, 新潟, 2012年12月
121	高齢者大腿骨頸部骨折に対する人工股関節全置換術は人工骨頭置換術と比べ脱臼率は高いが再置換率は低い	本間康弘, 金子和夫, Hernigou P	第39回日本股関節学会, 新潟, 2012年12月
122	骨髄間葉系幹細胞の人工股関節再置換術における同種移植骨への使用	本間康弘, 金子和夫, Hernigou P	第85回日本整形外科学会総会, 2012年5月
123	骨再生修復過程に与える bFGF 徐放化ゼラチンハイドロゲルの影響	古谷洋之, 金子和夫, 田畑泰彦	第11回日本再生医療学会, 横浜, 2012年6月
124	人工股関節全置換術周術期における予防的抗凝固薬と FDP D-dimer 値の推移, 主題	前澤克彦, 湯浅崇仁, 小川晴規, 有富健太郎, 馬場智規, 小林英生, 野沢雅彦, 一青勝雄, 金子和夫	第39回日本股関節学会, 新潟, 2012年12月
125	Metasul hip system と Durasul hip system の中期臨床成績	前澤克彦, 湯浅崇仁, 有富健太郎, 小川晴規, 馬場智規, 小林英生, 金子和夫, 野沢雅彦, 一青勝雄	第85回日本整形外科学術総会, 京都, 2012年5月
126	モデルマウスを用いた脊椎肋骨異骨症および脊椎胸郭異骨症の病因解析	牧野祐司, 高橋 雄, 玉村禎宏, 田辺里枝子, 祓川摩有, 五関-曾根正江, 菅野 純, 金子和夫, 山口 朗, 飯村忠浩	第32回骨形態計測学会, 大阪, 2012年6月
127	脊椎肋骨異骨症・脊椎胸郭異骨症の発生病因－Mesp2-nul マウスの解析－	牧野祐司, 高橋 雄, 玉村禎宏, 田辺里枝子, 祓川摩有, 五関-曾根正江, 菅野 純, 金子和夫, 山口 朗, 飯村忠浩	第27回日本整形外科基礎学術集会, 名古屋, 2012年10月
128	高齢者の骨頭骨折に対して一期的に人工股関節置換術を施行した1例	松尾智次, 神田章男, 最上敦彦, 大林 治, 金子和夫	第38回日本骨折治療学会, 東京, 2012年7月
129	3次元カメラを用いたハンプの定量計測システムについて	武藤 治, 米澤郁穂, 奥田貴俊, 百村 励, 嶋村之利, 金子和夫	第46回側弯症学会, 神戸, 2012年10月
130	脊椎術後感染 (SSI)	室谷鍊太郎	第18回ちば脊椎カンファレンス, 千葉市, 2012年2月
131	新規椎体骨折予防における骨吸収抑制剤の効果判定についての検討	室谷鍊太郎, 一青勝雄, 丸山祐一郎, 松尾亮平, 玄 奉学, 佐久間吉雄, 河野 裕, 早坂豪, 宮川 慶	第20回日本腰痛学会, 神戸, 2012年11月
132	骨盤輪垂直不安定型 (仙骨) 骨折の手術加療検討 (triangular osteosynthesis)	室谷鍊太郎, 二村謙太郎, 松尾亮平, 瀬尾卓生, 一青勝雄, 丸山祐一郎, 金子和夫	第21回日本脊椎インストゥルメンテーション学会, 神戸, 2012年11月
133	腰痛の有無において比較した腹横筋の深部への変化～腹側および背側から撮像した超音波画像を用いて～	村上幸士, 桜庭景植	第23回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 東京, 2012年11月

	内 容	編者・著者	掲載情報等
134	大腿骨髄内釘法 “Tips & Tricks”	最上敦彦	第3回外傷整形外科オンラインセミナー, Webカンファレンス, 2012年4月
135	骨盤輪開放骨折に対する前方腰椎腸骨固定: Anterior Lumbo-Pelvic Stabilization (ALPS)	最上敦彦, 神田章男, 山田大樹, 土屋文香, 糸井 陽	第26回日本外傷学会, 東京, 2012年5月
136	Pilon 骨折に対する髄内釘固定法	最上敦彦, 内藤聖人, 大林治, 岩瀬秀明, 神田章男, 金子和夫	第38回日本骨折治療学会, 東京, 2012年7月
137	仙骨骨折に対する髄 USSII システムを用いた腸骨間ロッド固定 (Traniliac rod fixation: TRF)	最上敦彦, 山田大樹, 小林光太, 岩瀬秀明, 大林 治, 金子和夫	第38回日本骨折治療学会, 東京, 2012年7月
138	肘関節重度外傷に対する創外固定	最上敦彦	東日本整形災害外科学会, 高崎, 2012年9月
139	どこまで出来る? 髄内釘! (髄内釘の適応と限界)	最上敦彦	第4回救急整形外傷シンポジウム 九州 (EOTS九州), 福岡, 2012年9月
140	肩甲帯部複合損傷の手術的治療	最上敦彦, 桐村憲吾, 内藤聖人, 塩田有規, 和田知樹	第39回日本肩関節学会, 東京, 2012年10月
141	整形外傷治療・教育におけるFB (フェイスブック) の有効性	最上敦彦	順天堂大学整形外科学教室同門会集談会, 東京, 2012年11月
142	難治性骨折に対する髄内釘の応用	最上敦彦	第21回兵庫県骨折治療研究会, 神戸, 2012年12月
143	Lenke Typel curve における後方矯正固定術後の肩バランス	百村 励, 米澤郁穂, 奥田貴俊, 武藤 治, 嶋村之利, 金子和夫, 中原大志	第46回日本側弯症学会, 神戸, 2012年10月
144	開放性脊髄膜瘤に合併した重度後弯症の治療~新しい術式による後方矯正固定術	百村 励, 米澤郁穂, 奥田貴俊, 武藤 治, 嶋村之利, 金子和夫, 中原大志, 尾原裕康	第46回日本側弯症学会, 神戸, 2012年10月
145	すべりを合併した頸椎症性脊髄症 (CSM) に対する後方除圧固定術の成績	百村 励, 米澤郁穂, 奥田貴俊, 武藤 治, 嶋村之利, 金子和夫	東日本整形外科学会, 高崎, 2012年9月
146	メカニカルストレスによる骨量制御における酸化ストレスの関連性について	森川大智, 野尻英俊, 斎田良知, 小林慶司, 渡辺憲史, 小澤祐介, 小池正人, 麻生義則, 高久智生, 金子和夫, 清水孝彦	第6回 OBMMG (Orthopaedics Bone and Mineral Metabolism Group), 東京, 2012年7月
147	腱板付着部変性における酸化ストレスの寄与	森川大智, 糸魚川善昭, 野尻英俊, 佐野博高, 井樋栄二, 西條芳文, 川崎隆之, 金子和夫, 清水孝彦	第39回日本肩関節学会, 東京, 2012年10月
148	骨芽細胞におけるGタンパク質共役型受容体 (GPCR) によるRANKL制御の検討	守屋秀一, 早田匡芳, 中元哲也, 納富拓也, 江面陽一, 金子和夫, 野田政樹	第30回日本骨代謝学会, 東京, 2012年7月
149	上腕骨骨幹部骨折への髄内釘骨癒合前に生じた遠位部骨折に対してLCP Distal Humerus Plate を用いた1例	諸橋 達, 最上敦彦, 山本康弘	第38回日本骨折治療学会, 東京, 2012年7月
150	人工股関節全置換術におけるステム挿入時に発生する打ち込み音の解析ープレスフィット固定症例におけるパワースペクトルパターンの解析ー	諸橋 達, 岩瀬秀明, 神田章男, 小松 淳, 大林 治, 佐藤太一, 大谷 英, 金子和夫	第39回日本臨床バイオメカニクス学会, 千葉, 2012年11月

	内 容	編者・著者	掲載情報等
151	人工股関節全置換術におけるステム挿入時に発生する打ち込み音の解析－プレスフィット固定症例における解析－	諸橋 達, 神田章男, 大林治, 岩瀬秀明, 金子和夫	第39回日本股関節学会学術集会, 新潟, 2012年12月
152	大腿骨内顆骨折に対して脛骨近位用Anatomical Polyaxial Locking Plate を用いて加療した1例	山田大樹, 最上敦彦, 金子和夫	第38回骨折治療学会, 東京, 2012年6月
153	後腹膜肉腫が疑われた筋挫傷・血腫の7例	矢澤康男, 今西淳悟, 織田弘美, 高木辰哉, 鳥越知明, 大久保武人, 竹内克仁	第45回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会, 東京, 2012年7月
154	陸上長距離選手のコンドィション指標の検討	山崎諭弘, 島 寿子, 仲村明, 長門俊介, 鯉川なつえ, 澤木啓祐, 櫻庭景植, 鈴木良雄	第67回日本体力医学会, 岐阜, 2012年9月
155	関節リウマチ患者に対するセメントレス人工股関節全置換術の臨床成績	湯浅崇仁, 前澤克彦, 馬場智規, 小林英生, 金子和夫, 野沢雅彦	新潟, 2012年12月
156	変形性股関節症に生じた大腿骨近位部骨折の治療経験	吉川 慶	順天堂大学整形外科学教室同門会集談会, 東京, 2012年11月
157	中期成績からみたRA 後頭－頸・胸椎固定	米澤郁穂, 奥田貴俊, 迫田順太, 野尻英俊, 中原大志, 鎌野俊哉, 百村 励	第41回日本脊椎脊髄病学会, 久留米, 2012年4月
158	首下がりの診断と治療	米澤郁穂, 奥田貴俊, 野尻英俊, 武藤 治, 百村 励, 金子和夫, 長岡正範	第41回日本脊椎脊髄病学会, 久留米, 2012年4月
159	中下位頸椎後方インストゥルメンテーション－椎弓根スクリューと外側塊スクリュー－ 外側塊スクリューを用いた頸椎固定術～その適応と限界～	米澤郁穂, 奥田貴俊, 武藤治, 百村 励, 金子和夫	東日本整形外科学会, 高崎, 2012年9月
160	Lenke type2 curve における後方矯正術後の肩バランス	米澤郁穂, 奥田貴俊, 武藤治, 百村 励, 嶋村之利, 金子和夫, 中原大志	第46回日本側弯症学会, 神戸, 2012年10月
161	10歳時以降に半椎切除術を行った先天性側弯症例の検討	米澤郁穂, 奥田貴俊, 武藤治, 百村 励, 嶋村之利, 金子和夫	第46回日本側弯症学会, 神戸, 2012年10月
162	変形性膝関節症患者立脚型機能評価に基づく人工膝関節置換術後満足度評価	劉 立足, 石島旨章, 金子晴香, 二見一平, 定月 亮, アニワルジャン・ユスブ, 羽田晋之介, 清村幸雄, 黒澤 尚, 久保田光昭, 斎田良知, 高澤祐治, 池田 浩, 金子和夫	第40回日本関節病学会, 鹿児島, 2012年11月
163	背側重症軟部損傷を伴う開放性骨盤輪骨折の治療の小経験	和田知樹, 大林 治, 最上敦彦, 牟田智也, 糸井 陽, 神田章男, 小松 淳, 遠田慎吾, 塩田有規, 名倉奈々, 山本康弘, 土屋文香	第167回静岡県整形外科医会集談会, 三島, 2012年5月
164	上腕骨外科頸骨折に対して頰回手術を要した1反省例	和田知樹	順天堂大学整形外科学教室同門会集談会, 東京, 2012年11月
165	CTC (Cross Trochanteric Compression) Nail System による大腿骨転子部骨折の治療経験	和田知樹, 最上敦彦, 諸橋達, 神田章男, 大林 治, 岩瀬秀明	第39回日本股関節学会学術集会, 新潟, 2012年12月
その他 (広報活動を含む)			
1	順天堂大学同窓会 海外留学助成金	糸魚川善昭	
2	平成24年度学長特別研究プロジェクト	奥田貴俊, 小松 淳	

	内 容	編者・著者	掲載情報等
3	第45回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会 優秀ポスター賞	窪田大介	
4	第14回秩父宮スポーツ医科学奨励賞受賞	斎田良知	
5	不活動による筋インスリン抵抗性惹起の分子メカニズムの解明と予防法の開発 (H24-26)	笥 佐織, 桜庭景植, 田村好史	文科省科学研究費; 共同研究
6	季節変化に伴う血中ビタミンDと骨強度および体力との関連 (H24-26)	丸山麻子, 桜庭景植	文科省科学研究費; 共同研究
7	大学陸上長距離選手の栄養充足状態および競技能力の客観指標の探索 (H24)	鈴木良雄, 桜庭景植, 仲村明, 長門俊介, 鯉川なつえ, 小林 唯	ネスレ栄養科学研究助成金
8	熱中症対策キットの基礎および臨床研究	桜庭景植, 丸山麻子, シンネットワーク (H24)	受託研究
9	ヨネックス新製品・新素材開発に関する基礎研究	桜庭景植	受託研究・ヨネックス株式会社 (H24)
10	競技力向上に向けた高圧・低高酸素トレッドミルの実践的試行について	澤木啓祐, 形本静夫, 櫻庭景植, 鹿倉二郎, 青木和浩, 鯉川なつえ, 柳谷登志雄, 石井好二郎, 杉田正明, 木藤友規, 尾懸 貢, 向井直樹 (H22-24)	チーム「ニッポン」マルチサポート事業 (※文部科学省の事業名称): 順天堂大学・筑波大学共同研究題目
11	順天堂大学バスケットボール部: 男子 リーグ戦 2部 10位 女子 トーナメント ベスト6位 リーグ戦 1部 10位 順天堂大学陸上部: インカレ/箱根駅伝 7位 トヨタ自動車バスケットボール部: オールジャパン優勝 明治大学ラグビー部 佐倉アスリートクラブ ユニバーサルエンターテインメント 富士通陸上部: 実業団優勝 ニューイヤー駅伝 ロンドンオリンピック 帯同	桜庭景植 (チームドクター帯同)	
12	膝の前十字靭帯損傷	池田 浩	釧路新聞, 2012年5月15日
13	膝の前十字靭帯損傷	池田 浩	十勝毎日新聞, 2012年7月9日
14	アスリートと先端医療	池田 浩	日経産業新聞, 2012年7月27日
15	前十字靭帯断裂における適切な「靭帯再建術」	池田 浩	週間ポスト, 2012年6月15日号
16	膝の前十字靭帯損傷	池田 浩	中国新聞, 2012年10月24日
17	膝の前十字靭帯損傷	池田 浩	苫小牧民報, 2012年12月12日
18	膝をいたわりながらの山歩き	池田 浩	岳人, 2012; 784: 74-78
19	後輩思い ケガ予防に力	守屋秀一	朝日新聞, 千葉欄, 2012年7月
20	Jリーグ 肉離れと疲労骨折の予防対策が課題	池田 浩	メディカルトリビューン, 2012年2月16日
21	座談会 日本初 Monthly ビスホスホネート製剤への期待と展望	石島旨章	メディカルトリビューン, 2012年11月22日版
22	座談会 酸関連疾患の課題とネキシウムの役割~増加する薬剤性潰瘍~	石島旨章	メディカルトリビューン, 2012年12月6日版
23	強直性脊椎炎の診断と治療の実際	井上 久, 小林茂人, 多田久里守	アボットジャパン, 2012年9月

	内 容	編者・著者	掲載情報等
24		(座長) 糸井 陽	第29回静岡整形外科脊椎研究会, 静岡, 2012年3月
25		(座長) Takagi T	The 24th Forum of the Surgical Society for Musculoskeletal Sarcoma, Tokyo, 2012年4月
26		(座長) 新井康久	第4回リバーサイドセミナー, 東京, 2012年2月
27		(座長) 新井康久	第14回東京都整形外科勤務医会研修講演, 東京, 2012年4月
28	一般口演53頸椎	(座長) 新井康久	第41回日本脊椎脊髄病学会, 久留米, 2012年4月
29	E ポスター口演セッション2	(座長) 新井康久	第46回日本側彎症学会, 神戸, 2012年10月
30	膝関節1	(座長) 池田 浩	第52回関東整形災害外科学会, 横浜, 2012年3月
31	膝関節6	(座長) 池田 浩	第85回日本整形外科学会学術総会, 京都, 2012年5月
32	スポーツ傷害2	(座長) 池田 浩	第4回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会, 沖縄, 2012年7月
33	膝OA	(座長) 池田 浩	第61回東日本整形災害外科学会, 高崎, 2012年9月
34	画像	(座長) 池田 浩	第27回日本整形外科学会基礎学術集会, 名古屋, 2012年10月
35	メディカルチェック	(座長) 池田 浩	第23回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 横浜, 2012年11月
36		(座長) 大林 治	第3回静岡東部関節疾患セミナー, 沼津, 2012年2月
37		(座長) 大林 治	静岡東部骨粗鬆症学術講演会, 沼津, 2012年4月
38		(座長) 大林 治	第28回静岡骨軟部腫瘍研究会, 三島, 2012年10月
39		(共催) 石島旨章, 岩本 潤, 斎藤 充, 馬渡太郎, 宮腰尚久	第5回 Orthopaedics Bone and Mineral Metabolism Group (OBMMG), 東京, 2012年1月
40		(共催) 石島旨章, 岩本 潤, 斎藤 充, 馬渡太郎, 宮腰尚久	第6回 Orthopaedics Bone and Mineral Metabolism Group (OBMMG), 東京, 2012年7月
41		(座長) 石島旨章	第4回順天堂リウマチカンファレンス, 東京, 2012年10月
42		(座長) 金子和夫	第28回東京整形外科手術フォーラム, 東京, 2012年2月
43		(座長) 金子和夫	第85回日本整形外科学会学術集会スポンサーセミナー, 京都, 2012年5月
44		(座長) 金子和夫	第12回日本抗加齢医学会総会シンポジウム13, 神奈川, 2012年6月

	内 容	編者・著者	掲載情報等
45		(座長) 金子和夫	第38回骨折治療学会ランチョンセミナー, 2012年6月
46		(座長) 金子和夫	第2回御茶ノ水HIP JOINTカンファレンス, 東京, 2012年9月
47		(座長) 金子和夫	第38回日本整形外科学会スポーツ医学学会学術集会シンポジウム7, 神奈川, 2012年9月
48		(座長) 金子和夫	第15回SOFJO 帰朝報告, 東京, 2012年9月
49		(座長) 金子和夫	第16回骨・関節イメージング研究会, 東京, 2012年10月
50		(座長) 金子和夫	東京都医師会, 東京, 2012年10月
51		(座長) 金子和夫	第4回順天堂リウマチカンファレンス, 東京, 2012年10月
52		(座長) 金子和夫	第27回日本整形外科学会基礎学術集会シンポジウム, 愛知, 2012年10月
53		(座長) 金子和夫	第1回茶崖リハビリテーション懇話会, 東京, 2012年11月
54		(座長) 金子和夫	第39回股関節学会ランチョンセミナー, 新潟, 2012年12月
55		(座長) 金子和夫	第39回股関節学会主題5, 新潟, 2012年12月
56		(座長) 金子和夫	第2回運動器抗加齢医学研究会, 東京, 2012年12月
57	一般口演コンタクトスポーツ	(座長) 川崎隆之	第9回肩の運動機能研究会, 東京, 2012年10月
58	大腿骨頸部骨折の治療戦略	(座長) 前澤克彦	第52回関東整形災害外科学会, 東京, 2012年3月
59		(座長) 最上敦彦	日本整形外科学会学術集会, 京都, 2012年5月
60		(座長) 最上敦彦	第38回日本骨折治療学会, 東京, 2012年6月
61	イブニングセミナー: 高齢者の上腕骨近位部骨折に対する strategy	(座長) 最上敦彦	第38回日本骨折治療学会, 東京, 2012年6月
62		(座長) 最上敦彦	第38回日本骨折治療学会, 東京, 2012年6月
63	軟部組織損傷	(座長) 最上敦彦	第38回日本骨折治療学会, 東京, 2012年6月
64	さまざまな脊柱変形の診断と治療-最近の方法と問題点	(座長) 米澤郁穂	第15回骨・関節イメージング研究会, 東京, 2012年4月
65	QOL向上のための整形外科材料	(座長) 米澤郁穂	バイオマテリアル学会, 仙台, 2012年11月

形成・再建外科学 [形成外科学講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Effect of adipose-derived stem cells on improving the viability of diced cartilage grafts	Orbay H, Tobita M, Hyakusoku H, Mizuno H	Plast Reconstr Surg, 2012; 129: 369-377
2	Multiple rheumatoid bursal cysts that were finally effectively treated by combining surgical resection and sclerotherapy	Hayashi A, Matsumura T, Komoto M, Horiguchi M, Komuro Y, Mizuno H	J Plast Reconstr Aesthet Surg, 2012; 65: e29-32
3	Differentiated and undifferentiated adipose derived stem cells improve function in rats with peripheral nerve gaps	Orbay H, Uysal AC, Hyakusoku H, Mizuno H	J Plast Reconstr Aesthet Surg, 2012; 65: 657-664
4	“Sea anemone-shaped fixation”: A feasible tie-over technique for axillary osmidrosis	Miyamoto E, Hayashi A, Komoto M, Yoshizawa H, Matsumura T, Shimizu A, Komuro Y, Mizuno H	J Plast Reconstr Aesthet Surg, 2012; 65: e202-203
5	Expression of transforming growth factor- β 1, - β 2, and - β 3 in plagiocephalic fused and patent coronal suture	Ueda A, Shimizu A, Natori Y, Sonoue H, Komuro Y, Miyajima M, Arai H	J Craniofac Surg, 2012; 23: 755-757
6	The medial plantar flap vascularized by the reverse flow lateral plantar artery: a novel variation through the case of aggressive digital papillary adenocarcinoma of the sole	Hayashi A, Matsumura T, Horiguchi M, Komuro Y, Ito M, Idezuki T, Igarashi A, Mizuno H	J Reconstr Microsurg, 2012; 28: 427-430
7	Accelerated and safe proliferation of human adipose-derived stem cells in medium supplemented with human serum	Josh F, Kobe K, Tobita M, Tanaka R, Suzuki K, Ono K, Hyakusoku H, Mizuno H	J Nippon Med Sch, 2012; 79: 444-452
8	Adipose-derived stem cells enhances primary tendon repair: Biochemical and immunohistochemical evaluation	Uysal AC, Tobita M, Hyakusoku H, Mizuno H	J Plast Reconstr Aesthet Surg, 2012; 65: 1712-1719
9	Liposome encapsulated hemoglobin accelerates skin wound healing in mice	Fukui T, Kawaguchi A, Miyasaka M, Tanaka R	J Artificial Organs, 2012; 36: 161-169
10	Autologous G-CSF mobilized peripheral blood CD34+ cell therapy for diabetic patients with chronic non-healing ulcer	Tanaka R, Masuda H, Kato S, Imagawa K, Kanabuchi K, Nakashioya C, Yoshihara F, Fukui T, Kobori M, Wada M, Asahara T, Miyasaka M	Cell Transplantation (in press)
11	The versatile perifascial areolar tissue graft: adaptability to a variety of defects	Koizumi T, Nakagawa M, Nagamatsu S, Kayano S, Akazawa S, Katsuragi Y, Matsui T, Yamamoto Y	J Plast Surg Hand Surg (in press)
英文総説			
1	Adipose-derived stem cells as a novel tool for future regenerative medicine	Mizuno H, Tobita M, Uysal AC	Stem Cells, 2012; 30: 804-810
2	Mesenchymal stem cells isolated from adipose and other tissues: Basic biological properties and clinical applications	Orbay H, Tobita M, Mizuno H	Stem Cells International, 2012; 2012: 1-9, Article ID: 461718

	内 容	編者・著者	掲載情報等
3	Skin perfusion pressure measurements – potentially the technique for assessing tissue viability in the distal foot	Tanaka R, Komoto M, Mizuno H	Journal of wound technology (in press)
4	Adipose-derived stem cells: It's role in the future of regenerative medicine	Josh F, Orbay H, Mizuno H	Jurnal Plastik Rekonstruksi (in press)
5	Fetal bovine serum substitute: implication for their use in translating adipose-derived stem cells from bench to bedside	Josh F, Mizuno H	Jurnal Plastik Rekonstruksi (in press)
6	Adipose-derived stem cells: promising candidate for innovative regenerative medicine	Josh F, Mizuno H	Indonesian J Surg (in press)

英文著書

1	(分担) Fat grafting to the breast and adipose-derived stem cells [Stem Cells with Fat Transfer in Aesthetic procedures: Science, Art and Clinical Techniques]	Mizuno H, Hyakusoku H	Springer, 2012 (in press)
---	---	-----------------------	---------------------------

英文報告

1	The effect of control-release basic fibroblast growth factor on ischemia-reperfusion injury in murine model	Mizuno H, Wang Y, Orbay H, Tobita M, Hyakusoku H, Miyamoto M, Tabata Y	Wound Repair Regen, 2012; 20: A3
2	Advanced combination therapy using regenerative medicine for refractory ulcers, gangrene of no optional patients with peripheral arterial disease (PAD)	Miyamoto M, Takagi G, Tara S, Kirinoki S, Takagi I, Matsuda N, Mizuno H, Hyakusoku H, Tabata Y, Mizuno K	Wound Repair Regen, 2012; 20: A4
3	GCS-F mobilized autologous peripheral blood EPC transplantation for non-healing diabetic foot patients	Tanaka R, Imagawa K, Fukui T, Asahara T, Miyasaka M	Wound Repair Regen, 2012; 20: A7
4	The effect of control-release basic fibroblast growth factor (bFGF) on skin wound healing in diabetic model	Huang C, Orbay H, Tobita M, Miyamoto M, Tabata Y, Hyakusoku H, Mizuno H	Wound Repair Regen, 2012; 20: A8
5	Successful case of the application of prefascial areolar tissue graft in conjunction with bone marrow fluid for wound bed preparation	Komoto M, Shimizu A, Yoshizawa H, Hayashi A, Mizuno H	Wound Repair Regen, 2012; 20: A11
6	Ex vivo expansion restores diabetic EPC function and accelerate wound healing by recovering the cells from oxidative stress	Tanaka R, Fujimura S, Tago N, Sukmawati D, Arita K, Okada H, Asahara T, Mizuno H	Plast Reconstr Surg, 2012; 130(1 Suppl): 33
7	Familial nonsyndromic craniosynostosis with specific deformity of the cranium	Shimizu A, Komuro Y, Miyajima M, Arai H	J Neurosurg Pediatr, 2012; 10: 560-564
8	The effect of control-released basic fibroblast growth factor incorporated in β -tricalcium phosphate for cranial regeneration in a murine model	Shimizu A, Mizuno H, Tanaka R, Okada K, Tabata Y	J Tissue Eng Regen Med, 2012; 6 (Suppl 1): 38
9	Quality and quantity culture restore diabetic endothelial progenitor cell dysfunction for wound healing	Tanaka R, Masuda H, Arita K, Hirano R, Sukmawati, D, Fujimura S, Mizuno H, Asahara T	Circulation, 2012; Suppl 21: 126

	内 容	編者・著者	掲載情報等
10	Development of serum-free suspension culture system of peripheral blood mononuclear cells to potentiate vascular regeneration	Masuda H, Tanaka R, Fujimura S, Akimaru H, Shizuno T, Horii M, Ishikawa M, Obi S, Kawamoto A, Asahara T	Circulation, 2012; Suppl 21: 126

和文原著

1	端側神経縫合の基礎研究と顔面神経麻痺再建における臨床応用の展望について	林 礼人, 名取悠平, 吉澤秀和, 水野博司	Facial N Res, 2012; 32: 32-35
2	顔面神経再建方法の分類と呼称について「端側神経縫合」「神経端側縫合」「端側神経吻合」「神経端側吻合」	林 礼人	Facial N Res, 2012; 32: 41-43
3	下口唇変形に対する治療法とその問題点について－患者への術後アンケートから	林 礼人, 名取悠平, 吉澤秀和, 水野博司	Facial N Res, 2012; 32: 91-93
4	経皮的神経刺激装置を用いた術前の顔面神経評価の有用性	名取悠平, 林 礼人, 吉澤秀和, 水野博司	Facial N Res, 2012; 32: 119-121
5	Modified Temporal Myoplasty による顔面神経麻痺動的再建術－屍体解剖による術式の検討－	林 礼人, 名取悠平, 吉澤秀和, 水野博司	Facial N Res, 2012; 32: 153-155
6	皮膚悪性腫瘍手術における Unfavorable result cases －皮膚腫瘍外科医の足跡－	林 礼人, 水野博司	Skin cancer (in press)

和文総説

1	顔面軟部組織損傷	小泉拓也, 小室裕造	PEPARS, 2012; 61: 82-89
2	慢性創傷における皮膚・軟部組織感染症の外科治療	水野博司	日外感染症会誌, 2012; 9: 23-28
3	糖尿病性潰瘍患者に対する血管再生治療	田中里佳	日本臨床, 2012; 70: 493-498
4	脂肪注入と脂肪組織由来幹細胞	水野博司	日美外報, 2012; 34: 75-79
5	幹細胞と増殖因子の臨床応用	水野博司, 田中里佳	形成外科, 2012; 55: 1091-1097
6	頭蓋縫合早期癒合症と頭蓋顎顔面外科 頭蓋縫合早期癒合症：発達への影響と手術介入の意義	小室裕造	医学のあゆみ, 2012; 240: 633-638
7	日常形成外科診療における私の工夫－術前・術中編－顔面骨骨切り術・骨延長術における工夫	小室裕造	PEPARS, 2012; 63: 121-127
8	下眼瞼加齢性変形の治療 経皮アプローチ・経結膜アプローチによる Hamra 法の適応とコツ	小室裕造	形成外科, 2012; 55: 489-498
9	鼻の変形の治療－私の手術法と工夫－鞍鼻－骨移植による治療法－	小室裕造, 小泉拓也, 望月真理子	形成外科, 2012; 55: 851-857
10	外来外科手術のスキルアップ「私の皮膚外科重要ポイント集」	林 礼人	Derma (in press)

和文著書

1	慢性創傷と治し方（総論）	水野博司	－古いきずを治すには－「アトラス・きずのきれいな治し方 改訂第2版－外傷、褥瘡、足の壊疽からレーザー治療まで－」, 百束比古, 小川 令(編), 東京: 全日本出版社, 2012: 51-58
---	--------------	------	--

	内 容	編者・著者	掲載情報等
2	足の壊疽-治りにくいのはなぜか, どうやって治療するのか, どこで切断するのか-	水野博司, 古元将和	-古いきずを治すには-「アトラス・きずのきれいな治し方 改訂第2版-外傷, 褥瘡, 足の壊疽からレーザー治療まで-」, 百束比古, 小川 令(編), 東京; 全日本出版社, 2012: 115-120
3	コラム: 再生医療と成長因子の知識	水野博司, 宮本正章	-古いきずを治すには-「アトラス・きずのきれいな治し方 改訂第2版-外傷, 褥瘡, 足の壊疽からレーザー治療まで-」, 百束比古, 小川 令(編), 東京; 全日本出版社, 2012: 121-122
4	創傷治療における再生医療	水野博司	「創傷のすべて」, 安部正敏, 寺師浩人, 溝上祐子(編), 東京; 克誠堂出版, 2012: 330-332
5	局所解剖と皮切・縫合・創傷処置の注意点: 体幹	水野博司	「形成外科 増刊号-研修医・外科系医師が知っておくべき形成外科の基本知識と手技」, 清川兼輔(編), 東京; 克誠堂出版, 2012: 63-68
6	顔面・頸部	小室裕造	「標準小児外科学」第6版, 高松英夫, 福澤正洋, 上野 滋(編), 東京; 医学書院, 2012: 82-87
7	第1章 幹細胞技術の臨床基礎研究および産業化最前線糖尿病性潰瘍の患者に対する末梢血・血管内皮前駆細胞 (EPC) 移植の課題と将来の展望	田中里佳	「幹細胞技術の標準化-再生医療への期待」, 田中正躬(編), 東京; 日本規格協会, 2012: 42-53

和文報告

1	後頭部に発生した表在性平滑筋肉腫の1例	西牟田ゆり, 林 礼人, 齋藤剛, 小室裕造, 水野博司	日形会誌, 2012; 32: 188-191
2	大腿後面に発生した極めて稀な Spindle Cell Lipoma の一例	堀口雅敏, 林 礼人, 松田倫史, 宮本英子, 水野博司	日形会誌, 2012; 32: 676-680
3	Modified temporal myoplasty による顔面神経麻痺動的再建術の経験	林 礼人, 名取悠平, 小室裕造, 水野博司	Facial N Res Jps, 2012; 31: 129-132
4	脊髄髄膜瘤術後創部に発生した褥瘡に対し, V-Y 前進皮弁と縦型双茎皮弁の複合皮弁を再度施行し治癒しえた1例	宮本英子, 林 礼人, 古元将和, 小室裕造, 水野博司	日形会誌, 2012; 32: 469-473
5	ICG 蛍光造影法により穿通枝の同定を試みた Distally based radial artery perforator flap の経験	林 礼人, 名取悠平, 吉澤秀和, 松村 崇, 古元将和, 小室裕造, 水野博司	臨床解剖研究会記録, 2012; 12: 14-16
6	緊急手術を行った壊死性筋膜炎の1例	名取悠平	順天堂医学, 2012; 58: 445-448
7	塩基性線維芽細胞増殖因子の徐放型ゼラチンシートが奏効した糖尿病性足潰瘍の1例	渡邊真泉, 野本俊一, 百束比古, 宮本正章, 田畑泰彦, 水野博司	日形会誌, 2012; 32: 917-922
8	足趾列変形に対する簡便かつ効果的な術後固定法の工夫	堀口雅敏, 林 礼人, 石原久子, 名取悠平, 水野博司	形成外科, 2012; 56: 102-104
9	移植時に検討を要した内側足底皮弁とその問題点について	林 礼人, 名取悠平, 古元将和, 堀口雅敏, 水野博司	日本皮膚外科学会雑誌 (in press)
10	石灰化上皮腫	林 礼人	健 (in press)

	内 容	編者・著者	掲載情報等
特別講演・招待講演等			
1	形成外科における再生医療	水野博司	第60回日本形成外科学会中部支部東海地方会, 名古屋, 2012年
2	無血清生体外増幅ヒト末梢血管内皮前駆細胞のケラチノサイトへの分化の検討	田中里佳, 石原久子, 有田佳代, 実川佐智恵, 平野理恵, 岡田佳代子, 水野博司	第42回日本創傷治癒学会, 札幌, 2012年12月3日
3	臨床医が必要とする基礎研究とは? (再生医療実用化に向けた研究開発) 医療の実際とそこで期待されている技術革命	田中里佳	第35回日本分子生物学会, 福岡, 2012年12月14日
学会発表 (国際)			
1	Fixation with absorbable plates and resorbable sutures for pediatric craniofacial surgery	Komuro Y, Koizumi T, Mochizuki M	The 11th Japan-Korea congress of plastic and reconstructive surgery, Awaji, Japan, 2012
2	Cell-based therapeutic approached for lower leg ulcers: our research and clinical experiences	Mizuno H, Tanaka R, Nambu M, Uysal AC, Hyakusoku H, Miyamoto M, Kuroyanagi Y	4th Congress of the World Union of Wound Healing Societies, Yokohama, Japan, 2012
3	The tie-over dressing method with negative pressure wound therapy for mesh skin grafting	Koizumi T, Mochizuki M, Komuro Y	The 11th Japan-Korea congress of plastic and reconstructive surgery, Awaji, Japan, 2012
4	Our experience of modified temporal myoplasty for established facial paralysis	Hayashi A, Natori Y, Yoshizawa H, Mizuno H	The 11th Japan-Korea congress of plastic and reconstructive surgery, Awaji, Japan, 2012
5	Ex vivo expansion restores diabetic EPC function and accelerate wound healing by recovering the cells from oxidative stress	Tanaka R, Fujimura S, Tago N, Sukmawati D, Arita K, Okada H, Asahara T, Mizuno H	57th Annal Meeting of the Plastic Surgery Research Council, Ann Arbor, USA, 2012
6	The present conditions and problems of the pediatric pressure ulcer in Juntendo hospital operating room	Komoto M, Hayashi A, Tanaka R, Mizuno H	4th Congress of the World Union of Wound Healing Societies, Yokohama, Japan, 2012
7	Future perspective of bone marrow derived peripheral blood stem cell therapy for non-healing diabetic foot patients	Tanaka R, Fujimura S, Masuda H, Arita K, Okada K, Ito R, Asahara T, Mizuno H	4th Congress of the World Union of Wound Healing Societies, Yokohama, Japan, 2012
8	Various usage of perifascial areolar tissue graft -New methods for covering defects with tendon or bone exposure-	Hayashi A, Komoto M, Natori Y, Horiguchi M, Matsumura T, Tanaka R, Matsuda N, Yoshizawa H, Mizuno H	4th Congress of the World Union of Wound Healing Societies, Yokohama, Japan, 2012
9	The role of distraction osteogenesis in occipital vault expansion for the treatment of craniosynostosis	Komuro Y	9th Asian pacific craniofacial association conference, Beijing, China, 2012
10	The effect for bone regeneration with combination of adipose-derived stem cells and platelet-rich plasma	Tajima S, Tobita M, Orbay H, Hyakusoku H, Mizuno H	10th Annual Meeting of the International Federation for Adipose Therapeutics and Science, Quebec, Canada, 2012
11	Quantity and quality control culture system enforces therapeutic potential of clinical diabetic CD34+ cells for wound healing	Tanaka R, Masuda H, Fujimura S, Arita K, Ito R, Mizuno H, Asahara T	10th Annual Meeting of International Society for Stem Cell Research, Yokohama, Japan, 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
12	Periodontal tissue engineering with combination of adipose tissue-derived stem cells and platelet rich plasma: Immunohistochemical evaluation	Tobita M, Uysal AC, Hyakusoku H, Mizuno H	10th Annual Meeting of International Society for Stem Cell Research, Yokohama, Japan, 2012
13	Therapeutic strategies for wound healing by regenerative medicine	Mizuno H, Tanaka R, Matsumoto S, Orbay H, Hyakusoku H, Miyamoto M, Tabata Y	4th Congress of the World Union of Wound Healing Societies, Yokohama, Japan, 2012
14	Negative Pressure Wound Therapy for dressing mesh skin grafts	Koizumi T, Mochizuki M, Komuro Y	4th Congress of the World Union of Wound Healing Societies, Yokohama, Japan, 2012
15	The effect of control-released basic fibroblast growth factor incorporated in β -tricalcium phosphate for cranial regeneration in a murine model	Shimizu A, Mizuno H, Tabata Y	3rd TERMIS World Congress 2012, Vienna, Austria, 2012
16	Quality and quantity culture restore diabetic endothelial progenitor cell dysfunction for wound healing	Tanaka R, Masuda H, Arita K, Hirano R, Sukmawati D, Fujimura S, Mizuno H, Asahara T	American Heart Association 2012, Los Angeles, USA, 2012
17	Development of serum-free suspension culture system of peripheral blood mononuclear cells to potentiate vascular regeneration	Masuda H, Tanaka R, Fujimura S, Akimaru H, Shizuno T, Horii M, Ishikawa M, Obi S, Kawamoto A, Asahara T	American Heart Association 2012, Los Angeles, USA, 2012
学会発表 (国内)			
18	血管再生治療におけるこの10年	宮本正章, 高木 元, 太良修平, 桐木園子, 久保田芳明, 安武正弘, 高見佳宏, 百束比古, 栗田二郎, 落 雅美, 水野博司, 田畑泰彦, 水野杏一	第10回日本フットケア学会年次学術集会, 大阪, 2012年
19	小児頭蓋形成における我々の考え方	小室裕造, 下地一彰, 宮嶋雅一, 新井 一	第5回日本整容脳神経外科研究会, 大阪, 2012年
20	ガイドラインシンポジウム「顔面神経麻痺」	林 礼人	第55回日本形成外科学会総会・学術集会, 大阪, 2012年
21	日本の craniosynostosis 治療, これからの方向について アンケート結果報告	小室裕造	第8回 Craniosynostosis 研究会, 東京, 2012年
22	顔面神経再建方法の分類と呼称について	垣淵正男, 橋川和信, 林 礼人, 古川洋志, 古田 康, 松田 健, 渡辺頼勝	第35回日本顔面神経研究会, 猪苗代, 2012年
23	端側神経吻合の基礎研究と顔面神経麻痺再建における将来展望について	林 礼人, 名取悠平, 吉澤秀和, 水野博司	第35回日本顔面神経研究会, 猪苗代, 2012年
24	皮膚悪性腫瘍手術における Unfavorable result cases - 皮膚腫瘍外科医の足跡	林 礼人, 水野博司	第28回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会, 札幌, 2012年
25	末梢血管幹細胞治療による創傷治癒	田中里佳, 岡田佳世子, 有田佳代, 伊藤理恵, Sukmawati D, 松本 茂, 藤村 聡, 水野博司	第4回日本創傷外科学会総会・学術集会, 福岡, 2012年
26	膠原病・アレルギー疾患による難治性創傷に対する再生医療を応用した先進併用療法-Limb Savage のための新しい治療戦略-	宮本正章, 高木 元, 桐木園子, 久保田芳明, 水野博司, 百束比古, 田畑泰彦	第40回日本臨床免疫学会総会, 東京, 2012年
27	再生軸索をどのように評価するか-様々な神経染色法の経験を中心に-	林 礼人, 名取悠平, 吉澤秀和, 水野博司	第21回日本形成外科学会基礎学術集会, 福島, 2012年

	内 容	編者・著者	掲載情報等
28	糖尿病性潰瘍に対する末梢血管内皮前駆細胞を用いた新血管・皮膚再生治療の開発	田中里佳, 有田佳代, 石原久子, 実川佐智恵, 西牟田ゆり, 平野理恵, 岡田佳代子, 増田治史, 浅原孝之, 水野博司	第42回日本創傷治癒学会, 札幌, 2012年
29	慢性潰瘍に対するトラフェルミン治療について	中村英子, 西村正樹, 今川孝太郎, 宮坂宗男, 田中里佳	第42回日本創傷治癒学会, 札幌, 2012年
30	CLI 潰瘍患者クリニカルパスを用いた地域における病院連携の経験	田中里佳, 青木敏行, 亀井真由美, 今川孝太郎, 古元将和, 水野博司	第4回日本下肢救済・足病学会学術集会, 名古屋, 2012年
31	日本人高齢者に対する下眼瞼形成術	小室裕造	第35回日本美容外科学会総会, 東京, 2012年
32	神経用語を考える	林 礼人	第21回日本形成外科学会基礎学術集会, 福島, 2012年
33	後頭蓋拡大における骨延長術の有用性	小室裕造, 小泉拓也, 望月真理子	第30回日本頭蓋顎顔面外科学会学術集会, 大阪, 2012年
34	V.A.C. ATS 治療システムの使用経験ーVAC 使用時のポケットの取り扱いについて	古元将和, 西牟田ゆり, 須田俊一, 松本 茂, 田中里佳, 林 礼人, 水野博司	第42回日本創傷治癒学会, 札幌, 2012年
35	手指, 足趾列変形に対する簡便かつ効果的な矯正法の考案	堀口雅敏, 林 礼人, 石原久子, 名取悠平, 水野博司	第17回日本形成外科手術手技学会, 東京, 2012年
36	透析足潰瘍患者の施設間クリニカルパス作成における経験	田中里佳, 青木敏行, 亀井真由美, 今川孝太郎, 古元将和, 水野博司	第10回日本フットケア学会年次学術集会, 大阪, 2012年
37	Modified temporal myoplasty による顔面神経麻痺動的再建術の経験	林 礼人, 名取悠平, 吉澤秀和, 松村 崇, 堀口雅敏, 古元将和, 小室裕造, 水野博司	第5回日本整容脳神経外科研究会, 大阪, 2012年
38	当院における術後頭部皮膚潰瘍の治療経験	清水 梓, 水野博司	第5回日本整容脳神経外科研究会, 大阪, 2012年
39	高濃度ガベキサートメシル酸塩 (レミナロン®) 投与後に生じた皮膚潰瘍の1例	宮本英子, 清水 梓, 門真起子, 水野博司	第35回静岡県形成外科医会, 静岡, 2012年
40	ICG 蛍光造影法により穿通枝の同定を試みた Distally based radial artery perforator flap の1例	林 礼人, 名取悠平, 吉澤秀和, 松村 崇, 堀口雅敏, 古元将和, 小室裕造, 水野博司	第26回東日本手外科研究会, 岩手, 2012年
41	色素レーザー照射を施行した Sturge Weber 症候群を含む顔面単純性血管腫の患児30症例の検討	吉澤秀和, 古元将和, 名取悠平, 松村 崇, 田中里佳, 林礼人, 水野博司	第55回日本形成外科学会総会・学術集会, 東京, 2012年
42	乳房温存術と乳房縮小術を組み合わせた Oncoplastic surgery ~我々の工夫~	饗場恵美子, 名取悠平, 古元将和, 堀口雅敏, 吉澤秀和, 石原久子, 林 礼人, 水野博司	第55回日本形成外科学会総会・学術集会, 東京, 2012年
43	大腿基部と踵が近接し, 脈管系にも極度の短縮を認めた下肢癒合症の1例	石原久子, 林 礼人, 田中里佳, 名取悠平, 古元将和, 堀口雅敏, 門真起子, 水野博司	第55回日本形成外科学会総会・学術集会, 東京, 2012年
44	脳神経外科手術後に生じた頭部皮膚潰瘍の治療経験	清水 梓, 門真起子, 宮本英子, 水野博司	第55回日本形成外科学会総会・学術集会, 東京, 2012年
45	頸部食道癌の喉頭温存例に対する遊離空腸再建術について	林 礼人, 名取悠平, 古元将和, 松村 崇, 水野博司, 小室裕造, 梶山美明, 鶴丸昌彦	第55回日本形成外科学会総会・学術集会, 東京, 2012年
46	透析足潰瘍患者の円滑な医療連携をはかるためのクリニカルパスの作成	田中里佳, 青木敏行, 亀井真由美, 今川孝太郎, 古元将和, 水野博司	第55回日本形成外科学会総会・学術集会, 東京, 2012年

	内 容	編者・著者	掲載情報等
47	女性生殖器系悪性腫瘍より生じた Sister Mary Joseph's nodule の2例	望月真理子, 小泉拓也, 小室裕造	第55回日本形成外科学会総会・学術集会, 東京, 2012年
48	マイカテイン・テレンス, マッキノン・スーザン FK506の神経再生に与える影響及びその実際について-トランスジェニックマウスを用いた多角的な検討を行って	林 礼人, 水野博司	第55回日本手外科学会学術集会, 横浜, 2012年
49	ヒト血清付加培地を用いた脂肪組織幹細胞の生体外増殖能の検討	田島聖士, 河邊京子, 飛田護邦, 水野博司	第55回春季日本歯周病学会学術集会, 札幌, 2012年
50	経皮的神経刺激装置を用いた術前の顔面神経評価の有用性	名取悠平, 林 礼人, 吉澤秀和, 水野博司	第35回日本顔面神経研究会, 猪苗代, 2012年
51	Modified temporal myoplasty による顔面神経麻痺動的再建術-屍体解剖による術式の検討を加えて-	林 礼人, 名取悠平, 吉澤秀和, 水野博司	第35回日本顔面神経研究会, 猪苗代, 2012年
52	下口唇変形に対する治療法とその問題点について	林 礼人, 名取悠平, 吉澤秀和, 水野博司	第35回日本顔面神経研究会, 猪苗代, 2012年
53	再発を繰り返し組織免疫染色でエクリン系悪性腫瘍と診断された若年女性の後頸部皮下腫瘍の1例	石原久子, 林 礼人, 名取悠平, 古元将和, 堀口雅敏, 松本 茂, 水野博司, 荒川 敦, 増田芳雄	第28回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会, 札幌, 2012年
54	イホスファミドが奏功した悪性顆粒細胞腫の1例-チームとしての緩和医療の重要性も加えて-	林 礼人, 名取悠平, 古元将和, 堀口雅敏, 松村 崇, 松田倫史, 水野博司, 鳥越知明, 荒川 敦, 奥野滋子	第28回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会, 札幌, 2012年
55	Desmoplastic change を伴った悪性黒色腫の再発例に対し分割広背筋皮弁再建を行った1例	小泉拓也, 望月真理子, 小室裕造, 今 泰子, 春名邦隆, 須賀 康, 泉 浩, 佐伯春美, 橋爪 茜, 鈴木不二彦	第28回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会, 札幌, 2012年
56	Spigel ヘルニアの1例	名取悠平, 堀口雅敏, 石原久子, 林 礼人, 水野博司	第270回日本形成外科学会東京地方会, 東京, 2012年
57	糖尿病性足壊疽患者に対する VAC 療法の治療経験-フットケア外来を開設して-	清水 梓	第1回遠江創傷治療セミナー, 浜松, 2012年
58	抗血小板薬の休薬と圧迫療法で縮小した鼻背部外傷性動静脈瘤の1例	松村 崇, 古元将和, 吉澤秀和, 石原久子, 林 礼人, 水野博司	第270回日本形成外科学会東京地方会, 東京, 2012年
59	抗血小板薬の休薬と圧迫療法で縮小した鼻背部外傷性動静脈瘤の1例	松村 崇, 古元将和, 吉澤秀和, 石原久子, 林 礼人, 水野博司	第36回静岡県形成外科医会, 静岡, 2012年
60	高濃度がベキサートメシル酸塩 (レミナロン®) 投与後に生じた前腕部皮膚潰瘍の1例	宮本英子, 清水 梓, 門真起子, 水野博司	第52回埼玉手外科研究会, さいたま, 2012年
61	腹腔鏡手術が原因となり臍形成を要した臍部腫瘍の経験	須田俊一, 吉澤秀和, 松村 崇, 林 礼人, 水野博司	第4回日本創傷外科学会総会・学術集会, 福岡, 2012年
62	当院における VAC ATS 治療システムの使用-効果が不十分であった2症例も含めて-	古元将和, 林 礼人, 吉澤秀和, 水野博司	第4回日本創傷外科学会総会・学術集会, 福岡, 2012年
63	VAC ATS 治療システムを用いた網状植皮法の固定法	小泉拓也, 望月真理子, 小室裕造	第4回日本創傷外科学会総会・学術集会, 福岡, 2012年
64	脂肪組織幹細胞と多血小板血漿による硬組織再生への効果	飛田護邦, 田島聖士, Orbay H, 百束比古, 水野博司	第10回日本再生歯科医学会総会・学術集会, 神戸, 2012年

	内 容	編者・著者	掲載情報等
65	移植時に検討を要した内側足底皮弁とその問題点について	林 礼人, 名取悠平, 古元将和, 堀口雅敏, 水野博司	第27回日本皮膚外科学会総会・学術集会, 岩手, 2012年
66	ラット頭蓋骨再生における脂肪組織幹細胞と多血小板血漿の混合移植の効果	田島聖士, 飛田護邦, Orbay H, 百束比古, 水野博司	第55回秋季日本歯周病学会学術集会, つくば, 2012年
67	無血清生体外増幅ヒト末梢血管内皮前駆細胞のケラチノサイトへの分化の検討	田中里佳, 有田佳代, 岡田佳代子, 実川佐智恵, 石原久子, 平野理恵, 水野博司	第21回日本形成外科学会基礎学術集会, 福島, 2012年
68	新鮮および保存ヒト血清培養下ヒト脂肪組織由来幹細胞の増殖能・分化能の検討	Fonny J, 飛田護邦, 田中里佳, 緒方花澄, 鈴木康二, 水野博司	第21回日本形成外科学会基礎学術集会, 福島, 2012年
69	β TCP と徐放化 bFGF によるラット頭蓋骨新生への影響 (第2報): 骨代謝関連細胞の動態と画像定量評価	清水 梓, 田島聖士, 水野博司, 田畑泰彦	第21回日本形成外科学会基礎学術集会, 福島, 2012年
70	生体外増幅培養法による糖尿病マウス血管内皮前駆細胞機能改善のメカニズム解明-酸化ストレスの影響	田中里佳, 藤村 聡, Sukmawati D, 石井恭正, 水野博司	第21回日本形成外科学会基礎学術集会, 福島, 2012年
71	神経再生における短期的神経刺激装置の有用性について	名取悠平, 林 礼人, 吉澤秀和, 水野博司	第21回日本形成外科学会基礎学術集会, 福島, 2012年
72	当院における顔面骨骨折手術例の臨床統計的検討	門真起子, 松村 崇, 清水梓, 水野博司	第30回日本頭蓋顎顔面外科学会学術集会, 大阪, 2012年
73	下口唇変形に対する治療法とその問題点について	林 礼人, 名取悠平, 吉澤秀和, 水野博司	第30回日本頭蓋顎顔面外科学会学術集会, 大阪, 2012年
74	Modified temporal myoplasty による顔面神経麻痺動的再建術-屍体解剖による詳細な術式の検討を加えて-	林 礼人, 名取悠平, 吉澤秀和, 松村 崇, 堀口雅敏, 古元将和, 水野博司, 坂井建雄, 工藤宏幸	第30回日本頭蓋顎顔面外科学会学術集会, 大阪, 2012年
75	広範囲の皮膚欠損を保存的治療で上皮化し得た先天性頭皮頭蓋骨欠損症の1例	堀口雅敏, 名取悠平, 石原久子, 林 礼人, 水野博司, 下地一彰, 宮嶋雅一, 新井 一	第30回日本頭蓋顎顔面外科学会学術集会, 大阪, 2012年
76	フットケア外来の連携により治療が奏功したコレステロール塞栓症による Blue toe syndrome (BTS) の2症例	松村 崇, 門真起子, 清水梓, 水野博司	第11回 PAD 研究会, 沼津, 2012年
77	Syndromic craniosynostosis 患者におけるチーム医療の実態	須佐美隆史, 菅原康志, 平林慎一, 小室裕造, 井口隆人, 岡安麻里, 大久保和美, 西條英人, 森 良之, 高戸 毅	第30回日本頭蓋顎顔面外科学会学術集会, 大阪, 2012年
78	手指皮膚欠損に対する同一指皮弁の小経験	内藤期聖人, 井下田有芳, 大林 治, 清水 梓	第51回静岡手の外科・マイクロサージャリー研究会, 静岡, 2012年
79	多血小板血漿を移植キャリアーとして用いた脂肪組織幹細胞の硬組織再生能	飛田護邦, 田島聖士, Orbay H, 百束比古, 水野博司	第4回 PRP 療法研究会, 大阪, 2012年
80	脊髄髄膜瘤術後の骨突出部に褥瘡を生じた2例	佐藤瑠美子, 林 礼人, 堀口雅敏, 古元将和, 名取悠平, 宮本英子, 水野博司	第272回日本形成外科学会東京地方会, 東京, 2012年
81	フットケア外来の連携により治療が奏功したコレステロール塞栓症による Blue toe syndrome (BTS) の2症例	松村 崇, 門真起子, 清水梓, 水野博司	第42回日本創傷治療学会, 札幌, 2012年
82	新鮮ヒト血清と保存ヒト血清を用いたヒト脂肪組織幹細胞の培養時における細胞増殖能の比較検討	飛田護邦, Josh Fonny, 田中里佳, 緒方花澄, 鈴木康二, 水野博司	第42回日本創傷治療学会, 札幌, 2012年

	内 容	編者・著者	掲載情報等
83	ラット頭蓋骨における脂肪組織幹細胞と多血小板血漿を用いた硬組織再生への効果	飛田護邦, 田島聖士, Orbay H, 百束比古, 水野博司	第42回日本創傷治療学会, 札幌, 2012年
84	下咽頭・頸部食道癌の喉頭温存例に対する遊離空腸再建術について	林 礼人, 名取悠平, 古元将和, 松村 崇, 堀口雅敏, 水野博司, 梶山美明, 鶴丸昌彦	第39回日本マイクロサージャリー学会学術集会, 北九州, 2012年
85	遊離空腸移植後のモニタリング腸管におけるドレッシングの工夫	清水 梓, 門真起子, 松村 崇, 水野博司	第39回日本マイクロサージャリー学会学術集会, 北九州, 2012年
86	経皮的神経刺激装置を用いた術前の表在性末梢神経評価の有用性	名取悠平, 林 礼人, 吉澤秀和, 堀口雅敏, 古元将和, 水野博司	第39回日本マイクロサージャリー学会学術集会, 北九州, 2012年
87	手部感染後皮膚・軟部組織欠損に対し遊離上腕外側皮弁を行った1例	内藤聖人, 松村 崇, 門真起子, 大林 治, 清水 梓	第39回日本マイクロサージャリー学会学術集会, 北九州, 2012年
88	下腿皮下血腫治療に難渋した後に第Ⅷ凝固因子活性低下血友病と診断された1例	門真起子, 宮本英子, 清水 梓, 水野博司	第55回日本形成外科学会総会・学術集会, 東京, 2012年
89	当院における過去15年間の脂肪肉腫症例についての統計学的検討	松本 茂, 堀口雅敏, 名取悠平, 田中里佳, 林 礼人, 水野博司	第55回日本形成外科学会総会・学術集会, 東京, 2012年
90	Modified Temporal Myoplasty による顔面神経麻痺動的再建術-屍体解剖による詳細な術式の検討を加えて-	林 礼人, 名取悠平, 吉澤秀和, 松村 崇, 堀口雅敏, 古元将和, 水野博司, 坂井建雄	第55回日本形成外科学会総会・学術集会, 東京, 2012年
91	経皮的神経刺激装置を用いた術前の表在性末梢神経評価の有用性	名取悠平, 林 礼人, 吉澤秀和, 水野博司	第55回日本形成外科学会総会・学術集会, 東京, 2012年
92	左前頭骨欠損部に生じた先天性巨大脳ヘルニアの治療経験	小室裕造, 小泉拓也, 望月真理子	第55回日本形成外科学会総会・学術集会, 東京, 2012年
93	抗生剤によると考えられる薬剤性肝障害を来し治療に難渋した広範囲熱傷の1例	松田倫史, 西牟田ゆり, 水野博司	第55回日本形成外科学会総会・学術集会, 東京, 2012年
94	下顎骨骨折術後に発症した外傷性頸動脈海綿静脈洞瘻の1例	宮本英子, 清水 梓, 門真起子, 上田晃子, 水野博司	第55回日本形成外科学会総会・学術集会, 東京, 2012年
95	乳房温存術に乳房縮小術を効率よく組み合わせる工夫	饗場恵美子, 水野博司, 小坂泰二郎, 瀬沼幸司, 三浦弘善, 中井克也, 齊藤光江	第20回日本乳癌学会学術総会, 熊本, 2012年
96	β -TCP および徐放化 bFGF を用いた場合のラット頭蓋骨新生に対する影響	清水 梓, 田中里佳, 水野博司, 田畑泰彦	第11回日本再生医療学会総会, 横浜, 2012年
97	脂肪組織幹細胞及び多血小板血漿を用いたラット頭蓋骨における骨再生能の検証	田島聖士, 飛田護邦, Orbay H, 百束比古, 水野博司	第11回日本再生医療学会総会, 横浜, 2012年
98	移植時に検討を要した内側足底皮弁とその問題点について	林 礼人, 名取悠平, 古元将和, 堀口雅敏, 水野博司	第4回日本創傷外科学会総会・学術集会, 福岡, 2012年
99	脂肪組織幹細胞と多血小板血漿によるラット頭蓋骨における骨再生の検証	田島聖士, 飛田護邦, Orbay H, 百束比古, 水野博司	第21回日本形成外科学会基礎学術集会, 福島, 2012年

放射線診断学 [放射線診断学講座]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Bilateral pre- and postcentral gyrus volume positively correlates with T2-SNR of putamen in healthy adults	Goto M, Abe O, Aoki S, Miyati T, Takao H, Hayashi N, Mori H, Kunimatsu A, Ino K, Yano K, Ohtomo K	Neuroradiology, 2013 Feb; 55(2): 245-250 doi: 10.1007/s00234-012-1126-5 Epub 2012 Dec 22
2	White Matter Alteration in Metabolic syndrome: Diffusion tensor analysis	Shimoji K, Abe O, Uka T, Yasmin H, Kamagata K, Asahi K, Hori M, Nakanishi A, Tamura Y, Watada H, Kawamori R, Aoki S	Diabetes Care, 2013 Mar; 36(3): 696-700 doi: 10.2337/dc12-0666 Epub 2012 Nov 19
3	Association between iron content and gray matter missegmentation with voxel-based morphometry in basal ganglia	Goto M, Abe O, Miyati T, Aoki S, Takao H, Hayashi N, Mori H, Kunimatsu A, Ino K, Yano K, Ohtomo K	J Magn Reson Imaging, 2012 Nov 16 doi: 10.1002/jmri.23916 [Epub ahead of print]
4	Diffusional kurtosis imaging of normal-appearing white matter in multiple sclerosis: preliminary clinical experience	Yoshida M, Hori M, Yokoyama K, Fukunaga I, Suzuki M, Kamagata K, Shimoji K, Nakanishi A, Hattori N, Masutani Y, Aoki S	Jpn J Radiol, 2013 Jan; 31(1): 50-55 doi: 10.1007/s11604-012-0147-7 Epub 2012 Oct 23
5	Influence of signal intensity non-uniformity on brain volumetry using an atlas-based method	Goto M, Abe O, Miyati T, Kabasawa H, Takao H, Hayashi N, Kurosu T, Iwatsubo T, Yamashita F, Matsuda H, Mori H, Kunimatsu A, Aoki S, Ino K, Yano K, Ohtomo K; Japanese Alzheimer's Disease Neuroimaging Initiative	Korean J Radiol, 2012 Jul-Aug; 13(4): 391-402 doi: 10.3348/kjr.2012.13.4.391 Epub 2012 Jun 18
6	Effects of image distortion correction on voxel-based morphometry	Goto M, Abe O, Kabasawa H, Takao H, Miyati T, Hayashi N, Kurosu T, Iwatsubo T, Yamashita F, Matsuda H, Inano S, Mori H, Kunimatsu A, Aoki S, Ino K, Yano K, Ohtomo K; Japanese Alzheimer's Disease Neuroimaging Initiative	Magn Reson Med Sci, 2012; 11(1): 27-34
7	New diffusion metrics for spondyloitic myelopathy at an early clinical stage	Hori M, Fukunaga I, Masutani Y, Nakanishi A, Shimoji K, Kamagata K, Asahi K, Hamasaki N, Suzuki Y, Aoki S	Eur Radiol, 2012 Aug; 22(8): 1797-1802 doi: 10.1007/s00330-012-2410-9 Epub 2012 Mar 13
8	Tract-specific analysis of white matter integrity disruption in schizophrenia	Kunimatsu N, Aoki S, Kunimatsu A, Abe O, Yamada H, Masutani Y, Kasai K, Yamasue H, Ohtomo K	Psychiatry Res, 2012 Feb 28; 201(2): 136-143 doi: 10.1016/j.psychresns.2011.07.010 Epub 2012 Mar 6
9	White matter alteration of the cingulum in Parkinson disease with and without dementia: evaluation by diffusion tensor tract-specific analysis	Kamagata K, Motoi Y, Abe O, Shimoji K, Hori M, Nakanishi A, Sano T, Kuwatsuru R, Aoki S, Hattori N	AJNR Am J Neuroradiol, 2012 May; 33(5): 890-895 doi: 10.3174/ajnr.A2860 Epub 2012 Jan 12

	内 容	編者・著者	掲載情報等
10	Distribution of estimated glomerular filtration rate (eGFR) values in patients receiving contrast-enhanced magnetic resonance imaging	Shimoji K, Aoki S, Nakanishi A, Suzuki M, Hori M, Sato S, Hoshito H, Kyogoku S, Cho N, Ozaki Y, Suzuki M, Kuwatsuru R, Sasai K	Jpn J Radiol, 2012 Feb; 30(2): 116-119 doi: 10.1007/s11604-011-0019-6 Epub 2011 Dec 27
11	Different patterns of fornix damage in idiopathic normal pressure hydrocephalus and Alzheimer disease	Hattori T, Sato R, Aoki S, Yuasa T, Mizusawa H	AJNR Am J Neuroradiol, 2012 Feb; 33(2): 274-279 doi: 10.3174/ajnr.A2780 Epub 2011 Nov 11
12	White matter alteration in idiopathic normal pressure hydrocephalus: tract-based spatial statistics study	Hattori T, Ito K, Aoki S, Yuasa T, Sato R, Ishikawa M, Sawaura H, Hori M, Mizusawa H	AJNR Am J Neuroradiol, 2012 Jan; 33(1): 97-103 doi: 10.3174/ajnr.A2706 Epub 2011 Oct 20
13	Integration of corticospinal tractography reduces motor complications after radiosurgery	Koga T, Shin M, Maruyama K, Kamada K, Ota T, Itoh D, Kunii N, Ino K, Aoki S, Masutani Y, Igaki H, Onoe T, Saito N	Int J Radiat Oncol Biol Phys, 2012 May 1; 83(1): 129-133 doi: 10.1016/j.ijrobp.2011.05.036 Epub 2011 Oct 17
14	Repeatability of measured brain volume by atlas-based method using T1-weighted image	Goto M, Miyati T, Abe O, Takao H, Kurosu T, Hayashi N, Aoki S, Mori H, Kunimatsu A, Ino K, Yano K, Ohtomo K	J Digit Imaging, 2012 Feb; 25(1): 173-178 doi: 10.1007/s10278-011-9412-z
15	Cognitive status correlates with white matter alteration in Parkinson's disease	Hattori T, Orimo S, Aoki S, Ito K, Abe O, Amano A, Sato R, Sakai K, Mizusawa H	Hum Brain Mapp, 2012 Mar; 33(3): 727-739 doi: 10.1002/hbm.21245 Epub 2011 Apr 14
16	Outcomes of diffusion tensor tractography-integrated stereotactic radiosurgery	Koga T, Maruyama K, Kamada K, Ota T, Shin M, Itoh D, Kunii N, Ino K, Terahara A, Aoki S, Masutani Y, Saito N	Int J Radiat Oncol Biol Phys, 2012 Feb 1; 82(2): 799-802 doi: 10.1016/j.ijrobp.2010.11.046 Epub 2011 Jan 27
17	Impact of lymphatic chemotherapy targeting metastatic lymph nodes in patients with tongue cancer (cT3N2bM0) using intra-arterial chemotherapy	Yokoyama J, Ohba S, Ito S, Fujimaki M, Shimoji K, Kojima M, Ikeda K	Head Neck Oncol, 2012 Sep 9; 4(2): 64
18	A new diffusion metric, diffusion kurtosis imaging, used in the serial examination of a patient with stroke	Hori M, Aoki S, Fukunaga I, Suzuki Y, Masutani Y	Acta Radiologica Short Reports, February 2012; 1(1): 2
19	Dynamic alteration of regional cerebral blood flow during carotid compression and proof of reversibility	Asahi K, Hori M, Hamasaki N, Sato S, Nakanishi H, Kuwatsuru R, Sasai K, Aoki S	Acta Radiologica Short Reports, March 2012; 1(2): 11
20	Myomectomy decreases abnormal uterine peristalsis and increases pregnancy rate	Yoshino O, Nishii O, Osuga Y, Asada H, Okuda S, Orisaka M, Hori M, Fujiwara T, Hayashi T	Journal of Minimally Invasive Gynecology, 19(1): 63-67
21	High b-Value q-Space Analyzed Diffusion-Weighted MRI Using 1.5 Tesla Clinical Scanner; Determination of Displacement Parameters in the Brains of Normal versus Multiple Sclerosis and Low-Grade Glioma Subjects	Fatima Z, Motosugi U, Hori M, Ishigame K, Onodera T, Yagi K, Araki T	Journal of Neuroimaging, 22(3): 279-284

内 容	編者・著者	掲載情報等
22 Structural brain abnormalities in women with subclinical depression, as revealed by voxel-based morphometry and diffusion tensor imaging	Hayakawa YK, Sasaki H, Takao H, Mori H, Hayashi N, Kunimatsu A, Aoki S, Ohtomo K	J Affect Disord, 2013 Jan 25; 144(3): 263-268 doi: 10.1016/j.jad.2012.10.023 Epub 2012 Nov 8 PubMed PMID: 23141669
英文総説		
1 Visualizing non-Gaussian diffusion: clinical application of q-space Imaging and diffusional kurtosis imaging of the brain and spine	Hori M, Fukunaga I, Masutani Y, Taoka T, Kamagata K, Suzuki Y, Aoki S	Magn Reson Med Sci, 2012; 11(4): 221-233. Review. PMID: 23269009 [PubMed - indexed for MEDLINE] Free Article Related citations Select item 23262558
2 Significant improvement in superselective intra-arterial chemotherapy for oral cancer by using indocyanine green fluorescence	Ohba S, Yokoyama J, Fujimaki M, Ito S, Kojima M, Shimoji K, Ikeda K	Oral Oncol, 2012 Nov; 48(11): 1101-1105 doi: 10.1016/j.oraloncology.2012.08.007 Epub 2012 Sep 10. Review
和文原著		
1 MRI 装置における SNR の経時変化 (Longitudinal investigation of signal-to-noise ratio for magnetic resonance imaging scanners)	後藤政実, 藤井佳太, 阿部修, 青木茂樹, 桃沢宏之, 岩坪 威, 山下典生, 松田博史, 林 直人, 井野賢司, 矢野敬一, 大友 邦, Japanese Alzheimer's Disease Neuro-imaging Initiative	日本放射線技師会雑誌 (0287-9395), 2012.2; 59(2): 179-184
2 臨床応用のための q-space imaging 最適 q 値の検討	濱崎 望, 佐藤秀二, 堀 正明, 福永一星, 小坂 徹, 伊藤憲之, 鈴木由里子, 芳土戸治義, 増谷佳孝, 青木茂樹	日本磁気共鳴医学会雑誌 (0914-9457), 2012.8; 32(3): 85-93
3 Diffusion Kurtosis Imaging (DKI) 撮像法の基礎的検討および初期臨床経験	福永一星, 堀 正明, 増谷佳孝, 濱崎 望, 佐藤秀二, 鈴木由里子, 鎌形康司, 下地啓五, 中西 淳, 青木茂樹, 妹尾淳史	日本磁気共鳴医学会雑誌 (0914-9457), 2012.2; 32(1): 29-35
和文総説		
1 【advanced MRI/CT の臨床応用と近未来】 q space imaging 法と diffusion spectrum imaging 法による fiber tracking	堀正 明, 鈴木雄一, 青木茂樹	画像診断 (0285-0524), 2012.4; 32(6): 508-515
2 【この画像を見たらほぼ決まり！-パターン認識からのアプローチ-】 中枢神経 (症例11) Creutzfeldt-Jakob 病 Creutzfeldt-Jakob disease と灰白質を選択的に侵す拡散強調像での高信号	安達木綿子, 青木茂樹	画像診断 (0285-0524), 2012.3; 32(4): 30-s31
3 【この画像を見たらほぼ決まり！-パターン認識からのアプローチ-】 中枢神経 (症例10) 静脈洞血栓症 venous sinus thrombosis と flow void 消失や拡散強調像の静脈洞内高信号	安達木綿子, 青木茂樹	画像診断 (0285-0524), 2012.3; 32(4): 28-s29
4 【この画像を見たらほぼ決まり！-パターン認識からのアプローチ-】 中枢神経 (症例 9) 非定型奇形腫様/ラブドイド腫瘍 atypical teratoid/rhabdoid tumor (AT/RT) と 3 歳以下の小脳橋角部の拡散強調像高信号腫瘍	吉田茉莉子, 青木茂樹	画像診断 (0285-0524), 2012.3; 32(4): 26-s27

	内 容	編者・著者	掲載情報等
5	【この画像を見たらほぼ決まり！－パターン認識からのアプローチ－】中枢神経（症例8）一過性脳梁膨大部病変 reversible splenial lesion と脳梁膨大部正中の拡散強調像高信号域	鎌形康司, 青木茂樹	画像診断 (0285-0524), 2012.3; 32(4): 24-s25
6	【この画像を見たらほぼ決まり！－パターン認識からのアプローチ－】中枢神経（症例7）パントテン酸キナーゼ関連神経変性症（Hallervorden-Spatz 病）pantothenate kinase-associated neurodegeneration（Hallervorden-Spatz disease）と eye of the tiger sign	鎌形康司, 青木茂樹	画像診断 (0285-0524), 2012.3; 32(4): 22-s23
7	【この画像を見たらほぼ決まり！－パターン認識からのアプローチ－】中枢神経（症例6）脳脊髄液減少症 cerebrospinal fluid hypovolemia とびまん性髄膜肥厚, 下垂体腫大, 静脈洞拡張	堀 正明, 青木茂樹	画像診断 (0285-0524), 2012.3; 32(4): 20-s21
8	高次脳機能障害の画像診断“画像⇔症状, 自由自在”CT・MRIを中心に読影に必要な基礎知識 CT, MRI	青木茂樹, 服部高明	Journal of Clinical Rehabilitation (0918-5259), 2012.3; 21(3): 224-230
9	【精神疾患の生物学的検査法の近未来】MRIによる脳形態解析の精神疾患への応用可能性 VBM, 皮質厚など	阿部 修, 雫石 崇, 後藤政実, 梶沢宏行, 山末秀典, 笠井清登, 青木茂樹	臨床精神医学 (0300-032X), 2012.7; 41(7): 813-817
10	【Step up MRI 2012 機能評価と機能画像の架け橋】ここまで来た機能の画像化および後処理法 diffusional kurtosis imaging (DKI)	中西 淳, 福永一星, 吉田茉莉子, 堀 正明, 青木茂樹	INNERVISION (0913-8919), 2012.8; 27(9): 33-36
11	症例から学ぶ 画像診断トレーニング (第1回)	青木茂樹	脊椎脊髄ジャーナル (0914-4412), 2012.8; 25(8): 821-823
12	症例から学ぶ 画像診断トレーニング (第2回)	青木茂樹	脊椎脊髄ジャーナル (0914-4412), 2012.9; 25(9): 887-889
13	【押さえておきたいMRIの基本とピットフォール】脊椎・脊髄の拡散強調像 基本とピットフォール	堀 正明, 白神伸之, 増谷佳孝, 福永一星, 鈴木由里子, 青木茂樹	脊椎脊髄ジャーナル (0914-4412), 2012.9; 25(9): 863-871
14	【押さえておきたいMRIの基本とピットフォール】T1強調像の高信号	山崎香奈, 青木茂樹, 堀 正明	脊椎脊髄ジャーナル (0914-4412), 2012.9; 25(9): 845-854
15	【押さえておきたいMRIの基本とピットフォール】MRIで何がみえるかQ&A	青木茂樹, 佐藤香菜子	脊椎脊髄ジャーナル (0914-4412), 2012.9; 25(9): 838-843
16	【よくわかる脳MRI (第3版)】変性疾患とその類縁疾患【運動ニューロン疾患】筋萎縮性側索硬化症	佐藤香菜子, 青木茂樹	画像診断 (0285-0524) 別冊よくわかる脳MRI第3版, 2012.9; 638-639
17	【よくわかる脳MRI (第3版)】変性疾患とその類縁疾患【非遺伝性脊髄小脳変性症】ハンチントン病	佐藤香菜子, 青木茂樹	画像診断 (0285-0524) 別冊よくわかる脳MRI第3版, 2012.9; 634-635
18	【よくわかる脳MRI (第3版)】変性疾患とその類縁疾患【パーキンソン病】パーキンソン病	鎌形康司, 青木茂樹	画像診断 (0285-0524) 別冊よくわかる脳MRI第3版, 2012.9; 610-611
19	【よくわかる脳MRI (第3版)】正常解剖と正常変異, アーチファクト	青木茂樹	画像診断 (0285-0524) 別冊よくわかる脳MRI第3版, 2012.9; 22-41
20	【年齢別特徴をふまえた脳神経画像診断－小児から成人まで－】脳腫瘍	青木茂樹, 堀 正明, 鎌形康司, 下地啓五	画像診断 (0285-0524), 2012.10; 32(13): 1226-1235

	内 容	編者・著者	掲載情報等
21	拡散テンソル画像 tractography を中心に	早川弥生, 青木茂樹	てんかんテキスト New Version 第3章 検査. 宇川義一編; 中山書店, 2012
特別講演・招待講演等			
1	教育講演7「脳神経2」. 脳腫瘍のMRI: これでわかるプラスワンシーケンス	青木茂樹	第40回日本磁気共鳴医学会, 京都, 2012年9月6-8日
2	シンポジウム4「IVIM/DWI: from Brain to Membrane」, Advanced DWI, non-Gaussian DWI について	堀 正明	第40回日本磁気共鳴医学会, 京都, 2012年9月6-8日
学会発表 (国際)			
1	Correlation between fractional cerebellar volume changes and clinical dysfunction in patients with spinocerebellar ataxia type 6	Sato K, Ishigame K, Ying S, Oishi K, Miller MI, Mori S	50th Annual Meeting & The Foundation of the ASNR Symposium, New York, USA, April 21-26 2012
2	q-space imaging in the clinical cases with Alzheimer disease: Analysis of fibers in the limbic system	Taoka T, Sakamoto M, Akashi T, Hori M, Aoki S, Masutani Y, Morikawa M, Kiuchi K, Kishimoto T, Kichikawa K	proceedings of the international society for magnetic resonance in medicine 20 (2012), Melbourne, Australia, May 5-11 2012
3	The association of elevated body mass index with reduced fractional anisotropy using Tract-Based Spatial Statistics and Tract-Specific Analysis	Shimoji K, Aoki S, Abe O, Uka T, Tamura Y, Kamagata K, Asahi K, Hori M, Nakanishi A, Hasina Y	proceedings of the international society for magnetic resonance in medicine 20 (2012), Melbourne, Australia, May 5-11 2012
4	Diffusion tensor and non-Gaussian diffusion-weighted imaging in spine and spinal cord in vivo	Hori M, Fukunaga I, Masutani Y, Hamasaki N, Kamagata K, Nakanishi A, Shimoji K, Asahi K, Suzuki Y, Aoki S	proceedings of the international society for magnetic resonance in medicine 20 (2012), Melbourne, Australia, May 5-11 2012
5	MR imaging of Parkinson Disease: conventional and advanced techniques	Kamagata K, Hori M, Suzuki M, Shimoji K, Nakanishi A, Motoi Y, Aoki S	proceedings of the international society for magnetic resonance in medicine 20 (2012), Melbourne, Australia, May 5-11 2012
6	Network of spatial attention: diffusion tensor imaging study of left hemispatial neglect	Hattori T, Sato T, Aoki S, Ishiai S	proceedings of the international society for magnetic resonance in medicine 20 (2012), Melbourne, Australia, May 5-11 2012
7	Diffusion Tensor and Kurtosis Imaging Analysis of Idiopathic Normal Pressure Hydrocephalus: by Using Corticospinal Tract	Fukunaga I, Hori M, Masutani Y, Hamasaki N, Sato S, Hattori T, Kamagata K, Miyajima M, Nakajima M, Nakanishi A, Aoki S, Senoo A	proceedings of the international society for magnetic resonance in medicine 20 (2012), Melbourne, Australia, May 5-11 2012
8	General Closed-Form Expressions for DKI Parameters and Their Application to Fast and Robust DKI Computation Based on Outlier Removal	Masutani Y, Aoki S	proceedings of the international society for magnetic resonance in medicine 20 (2012), Melbourne, Australia, May 5-11 2012
学会発表 (国内)			
9	正常頸髄後索における各種拡散計算値の値は年齢, 性別により変化するか?	堀 正明, 青木茂樹, 福永一星, 鎌形康司, 下地啓五, 中西 淳, 濱崎 望, 佐藤秀二, 鈴木由里子, 増谷佳孝	日本医学放射線学会学術集会抄録集 (0048-0428), 2012.2; 71: S362

	内 容	編者・著者	掲載情報等
10	Diffusional kurtosis imaging を用いた特発性正常圧水頭症の錐体路に関する検討	中西 淳, 堀 正明, 福永一星, 濱崎 望, 増谷佳孝, 中島 円, 宮嶋雅一, 新井 一, 桑鶴良平, 青木茂樹	日本医学放射線学会学術集会抄録集 (0048-0428), 2012.2; 71: S361
11	多発性硬化症における Diffusional kurtosis imaging を用いた白質の定量解析	吉田茉莉子, 堀 正明, 横山和正, 鎌形康司, 桑鶴良平, 笹井啓資, 青木茂樹, 増谷佳孝	日本医学放射線学会学術集会抄録集 (0048-0428), 2012.2; 71: S195
12	q-space imaging による, アルツハイマー病症例の鈎状束, および後部帯状束の解析	田岡俊昭, 坂本雅彦, 明石敏昭, 越智朋子, 和田 敬, 堀正明, 青木茂樹, 増谷佳孝, 吉川公彦	日本医学放射線学会学術集会抄録集 (0048-0428), 2012.2; 71: S195
13	TBSS を用いた拡散テンソル解析による body mass index に関連する大脳白質部位の検討	下地啓五, 青木茂樹, 阿部 修, 宇賀貴紀, 田村好史, 鎌形康司, 朝日公一, 堀 正明, 中西 淳, Hasina Y	日本医学放射線学会学術集会抄録集 (0048-0428), 2012.2; 71: S194-S195
14	Time-SLIP MRDSA を用いた中高年齢者に対する非侵襲的左内頸静脈/静脈洞の逆流と硬膜動静脈瘻の鑑別	朝日公一, 堀 正明, 佐藤秀二, 濱崎 望, 芳士戸治義, 桑鶴良平, 笹井啓資, 青木茂樹	日本医学放射線学会学術集会抄録集 (0048-0428), 2012.2; 71: S174
15	子宮類上皮平滑筋腫瘍に卵巣の clear cell change を伴った1例	井上達朗, 桑鶴良平, 山崎香奈, 柘植大輔, 堀田昭博, 朝日公一, 松波 環, 鈴木一廣, 白石昭彦, 青木茂樹	Japanese Journal of Radiology (1867-1071), 2012.2; 30(Suppl. I): 22
16	primary angitis of CNS の1例	山崎香奈, 堀田昭博, 下地啓五, 堀 正明, 中西 淳, 青木茂樹, 桑鶴良平, 笹井啓資	Japanese Journal of Radiology (1867-1071), 2012.2; 30(Suppl. I): 16
17	q space imaging における撮像設定 q 値の検討	濱崎 望, 佐藤秀二, 福永一星, 鈴木由里子, 芳士戸治義, 堀 正明, 青木茂樹	日本放射線技術学会総会学術大会予稿集 (1884-7846), 2012.2; 68: 202
18	被殻の T2強調画像信号強度と灰白質容積における相関解析	後藤政実, 阿部 修, 青木茂樹, 林 直人, 井野賢司, 矢野敬一, 大友 邦	日本放射線技術学会総会学術大会予稿集 (1884-7846), 2012.2; 68: 170
19	透析管理システム導入における透析業務の検討	鈴木康素, 青木茂樹, 高橋浩雄, 鈴木 大, 角田隆俊, 高橋 亮, 石井大輔, 吉田一成, 高橋裕一郎	日本透析医学会雑誌 (1340-3451), 2012.5; 45(Suppl. 1): 877
20	新規 PET 診断剤 (NMK36) の第II相臨床試験 神経膠腫の描出能の検討	中西 淳, 近藤聡英, 石井尚登, 鈴木 賢, 長澤秀和, 木村 聡, 奥山由美子, 佐藤謙一, 堀 正明, 青木茂樹, 新井一	核医学 (0022-7854), 2012.8; 49(3): S221
21	新規 PET 診断剤 (NMK36) の第II相臨床試験 安全性, 投与放射線量及び PET 撮像開始時間の検討	鈴木 賢, 長澤秀和, 木村 聡, 奥山由美子, 佐藤謙一, 近藤聡英, 石井尚登, 中西 淳, 堀 正明, 青木茂樹, 新井一	核医学 (0022-7854), 2012.8; 49(3): S221
22	臍頭十二指腸アーケードの破裂動脈瘤に対し NBCA を用いた塞栓術で救命し得た2症例	玉井光邦, 尾崎 裕, 天野真紀, 菅野直美, 小杉康夫, 伊藤佳菜, 藤澤 稔, 児島邦明, 桑鶴良平, 青木茂樹	日本医学放射線学会秋季臨床大会抄録集 (0048-0428), 2012.8; 48: S535-S536
23	ミスマッチ陰性電位研究の展望 fMRI・脳波・拡散テンソルイメージング同時計測による統合失調症における MMN の検討	桐野衛二, 早川弥生, 福田麻由子, 稲見理絵, 井上令一, 青木茂樹, 新井平伊	臨床神経生理学 (1345-7101), 2012.10; 40(5): 368

	内 容	編者・著者	掲載情報等
24	高磁場 MRI を用いたパーキンソン病の大脳白質微細構造及び脳血流の評価	鎌形康司, 本井ゆみ子, 青木茂樹, 下地啓五, 堀 正明, 中西 淳, 濱崎 望, 佐藤秀二, 芳士戸治義, 富山弘幸, 服部信孝, 桑鶴良平, 笹井啓資	順天堂医学 (0022-6769), 2012. 12; 58(6): 547
25	左基底核梗塞により語列挙障害のみをきたした2症例 拡散テンソル画像を用いた検討	中山茶千子, 本井ゆみ子, 田中康貴, 島田佳明, 青木茂樹, 鎌形康司, 服部信孝	臨床神経学(0009-918X), 2012. 12; 52(12): 1569
26	パーキンソン病患者における嗅覚障害の責任病巣に関する研究	服部高明, 織茂智之, 佐藤良, 青木茂樹, 深井陽子, 三谷尚子, 水澤英洋	臨床神経学(0009-918X), 2012. 12; 52(12): 1403
27	ダイナミック造影MRAとSWIによる脱髄疾患において否定されたCCSVI起源説 (Denial of theCCSVI theory in demyelinating diseases by Dynamic contrast-enhanced MRA and SWI)	横山和正, 富沢雄二, 青木茂樹, 服部信孝	臨床神経学(0009-918X), 2012. 12; 52(12): 1521
28	FSBB法を用いた非造影MRVの有用性	朝日公一, 堀 正明, 鎌形康司, 佐藤秀二, 濱崎 望, 伊藤憲之, 小坂 徹, 長澤 徹, 芳士戸治義, 磯野沙智子, 中西 淳, 青木茂樹	第40回日本磁気共鳴医学会, 京都, 2012年9月6-8日
29	ZOOM-EPIを用いたdiffusional kurtosis imagingによる変形性頸椎症の頸髄の評価	堀 正明, 鈴木通真, 齊藤史根, 伊藤昌徳, 堤佐斗志, 並木 隆, 田淵 隆, 福永一星, 鈴木由里子, 増谷佳孝, 青木茂樹, 京極伸介	第40回日本磁気共鳴医学会, 京都, 2012年9月6-8日
30	急性期脳梗塞におけるDiffusional Kurtosis Imagingの初期経験	斎藤史根, 鈴木通真, 福永一星, 小泉達也, 小林 祥, 北條 昇, 北村直也, 磯野沙智子, 京極伸介, 堀 正明, 卜部貴夫, 増谷佳孝, 青木茂樹	第40回日本磁気共鳴医学会, 京都, 2012年9月6-8日
31	q-space imagingを用いた多発性硬化症患者における白質病変の定量的解析	吉田茉莉子, 堀 正明, 熊谷文孝, 福永一星, 横山和正, 濱崎 望, 鎌形康司, 下地啓五, 中西 淳, 鈴木由里子, 桑鶴良平, 笹井啓資, 青木茂樹, 増谷佳孝, 服部信孝	第40回日本磁気共鳴医学会, 京都, 2012年9月6-8日
32	神経膠芽腫のQSI/DKI:各組織における拡散定量値の比較	熊谷文孝, 堀 正明, 増谷佳孝, 福永一星, 濱崎 望, 中西 淳, 下地啓五, 鎌形康司, 鈴木由里子, 佐藤秀二, 吉田茉莉子, 新井 一, 石井尚登, 近藤聡英, 青木茂樹, 妹尾淳史	第40回日本磁気共鳴医学会, 京都, 2012年9月6-8日
33	インスリン感受性に関連する大脳白質部位:TBSSを用いた拡散テンソル解析	下地啓五, 田村好史, 宇賀貴紀, 堀 正明, 中西 淳, 綿田裕孝, 阿部 修, 青木茂樹	第40回日本磁気共鳴医学会, 京都, 2012年9月6-8日
34	SCA6患者におけるテント下の脳容積・微細構造の変化と臨床症状の相関	佐藤香菜子, 石亀慶一, Ying S, 大石健一, 國松 聡, Miller M, 森 進, 大友 邦	第40回日本磁気共鳴医学会, 京都, 2012年9月6-8日
35	SPM5における灰白質ミスセグメンテーションと被核T2WI信号強度値との関連	後藤政実, 阿部 修, 青木茂樹, 高尾英正, 林 直人, 森壘, 國松 聡, 井野賢司, 矢野敬一, 大友 邦	第40回日本磁気共鳴医学会, 京都, 2012年9月6-8日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
36	受信コイル 拡散時間 繰り返し時間が、 q-space image の定量値に及ぼす影響	濱崎 望, 佐藤秀二, 福永一 星, 小坂 徹, 伊藤憲之, 鈴 木由里子, 芳士戸治義, 堀 正明, 増谷佳孝, 青木茂樹	第40回日本磁気共鳴医学会, 京 都, 2012年 9月 6-8日
37	Q-Space Imaging : 腰椎椎間板における 検討	桂 正樹, 鈴木雄一, 畑 純 一, 赤井宏行, 五ノ井渉, 佐々木弘喜, 森 壘, 國松 聡, 増谷佳孝, 堀 正明, 青 木茂樹, 大友 邦	第40回日本磁気共鳴医学会, 京 都, 2012年 9月 6-8日
38	呼吸同期併用躯幹部 Q-Space Imaging	鈴木雄一, 赤井宏行, 國松 聡, 佐々木弘喜, 畑 純一, 増谷佳孝, 青木茂樹, 堀 正 明, 井野賢司, 渡辺靖志, 更 科岳郎, 後藤政実, 赤羽正章, 矢野敬一, 大友 邦	第40回日本磁気共鳴医学会, 京 都, 2012年 9月 6-8日
39	飲水にとまなう腎の変化について : QSI による検討	赤井宏行, 鈴木雄一, 五ノ井 渉, 桂 正樹, 渡辺靖志, 増 谷佳孝, 青木茂樹, 堀 正明, 國松 聡, 赤羽正章, 桐生 茂, 大友 邦	第40回日本磁気共鳴医学会, 京 都, 2012年 9月 6-8日
40	Diffusional kurtosis imaging (DKI) に おける拡散時間の影響	福永一星, 堀 正明, 増谷佳 孝, 濱崎 望, 鈴木由里子, 熊谷文孝, 佐藤秀二, 芳士戸 治義, 鎌形康司, 下地啓五, 中西 淳, 青木茂樹, 妹尾淳 史	第40回日本磁気共鳴医学会, 京 都, 2012年 9月 6-8日
41	Diffusional kurtosis imaging (DKI) に おける最大b値が平均拡散係数および 平均拡散尖度に与える影響	福永一星, 鈴木由里子, 増谷 佳孝, 堀 正明, 濱崎 望, 佐藤秀二, 芳士戸治義, 鎌形 康司, 熊谷文孝, 下地啓五, 中西 淳, 青木茂樹, 妹尾淳 史	第40回日本磁気共鳴医学会, 京 都, 2012年 9月 6-8日
42	拡散テンソル及び Diffusional kurtosis imaging によるパーキンソン病患者の帯 状束白質障害の検討	鎌形康司, 下地啓五, 堀 正 明, 富山弘幸, 中西 淳, 福 永一星, 岡村友美, Hasina Y, 濱崎 望, 佐藤秀二, 芳 士戸治義, 桑鶴良平, 笹井啓 資, 本井ゆみ子, 青木茂樹, 服部信孝	第40回日本磁気共鳴医学会, 京 都, 2012年 9月 6-8日
43	特発性正常圧水頭症における Diffusional Kurtosis Imaging を用いた TBSS 解析	福永一星, 中西 淳, 堀 正 明, 下地啓五, 増谷佳孝, 鎌 形康司, 濱崎 望, 佐藤秀二, 芳士戸治義, 伊藤賢司, 中島 円, 宮嶋雅一, 新井 一, 青 木茂樹, 妹尾淳史	第40回日本磁気共鳴医学会, 京 都, 2012年 9月 6-8日

放射線治療学【放射線治療学講座】

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Radiosensitization Effect of PARP Inhibition in Cells Exposed to Low and High LET Radiation	Hirai T, Shirai H, Fujimori H, Okayasu R, Sasai K, Masutani M	Cancer Science, 2012; 103(6): 1045-1050
2	Intravenous contrast agent influence on thoracic computed tomography simulation investigated through a heterogeneous dose calculation method using 5-bulk densities	Saito AI, Li JG, Liu C, Olivier KR, Kyougoku S, Dempsey JF	Am J Clin Oncol, 2012 Apr; 35(2): 110-114
3	An efficient approach to incorporating interfraction motion in IMRT treatment planning	Men C, Romeijn HE, Saito A, Dempsey JF	Computers & Operations Research, 2012; 39(7): 1779-1789
4	Estimation of anxiety and depression in patients with early stage breast cancer before and after radiation therapy	Kawase E, Karasawa K, Shimotsu S, Izawa H, Hirowatari H, Saito AI, Ito K, Horikawa N	Breast Cancer, 2012 Apr; 19(2): 147-152
5	Comparison of hypofractionated and conventionally fractionated whole-breast irradiation for early breast cancer patients: a single-institute study of 1,098 patients	Karasawa K, Kunogi H, Hirai T, Hojo H, Hirowatari H, Izawa H, Ito K, Sasai K, Kawashima M, Furuya T, Sugimoto S, Kurokawa C, Ozawa S, Saito M	Breast Cancer, 2012
6	Hyperfractionated radiotherapy with concurrent docetaxel for advanced head and neck cancer: a phase II study	Karasawa K, Matsumoto F, Ito S, Oba S, Furuya T, Hirowatari H, Izawa H, Ito K, Sasai K	Anticancer Res, 2012; 32(9): 4013-4018
7	Distribution of estimated glomerular filtration rate (eGFR) values in patients receiving contrast-enhanced magnetic resonance imaging	Shimoji K, Aoki S, Nakanishi A, Suzuki M, Hori M, Sato S, Hoshito H, Kyogoku S, Cho N, Ozaki Y, Suzuki M, Kuwatsuru R, Sasai K	Jpn J Radiol, 2012; 30(2): 116-119
8	Impact of early radiological response evaluation on radiotherapeutic outcomes in the patients with nasal cavity and paranasal sinuses malignancies	Hojo H, Zenda S, Akimoto T, Kohno R, Kawashima M, Arahira S, Nishio T, Tahara M, Hayashi R, Sasai K	J Radiat Res, 2012; 53(5): 704-709
9	Thoracic radiotherapy with or without daily low-dose carboplatin in elderly patients with non-small cell lung cancer: a randomised, controlled, phase 3 trial by the Japan Clinical Oncology Group JCOG0301	Atagi S, Kawahara M, Yokoyama A, Okamoto H, Yamamoto N, Ohe Y, Sawa T, Ishikura S, Shibata T, Fukuda H, Saijo N, Tamura T, on behalf of the JCOG Lung Cancer Study Group	Lancet Oncol, 2012; 13: 671-678
10	Induction chemotherapy followed by gefitinib and concurrent thoracic radiotherapy for unresectable locally advanced adenocarcinoma of the lung: a multicenter, feasibility study (JCOG 0402)	Niho S, Ohe Y, Ishikura S, Atagi S, Yokoyama A, Ichinose Y, Okamoto H, Takeda K, Shibata T, Tamura T, Saijo N, Fukuoka M	Ann Oncol, 2012; 23: 2253-2258

	内 容	編者・著者	掲載情報等
11	Stereotactic body radiotherapy using a radiobiology-based regimen for stage I non-small cell lung cancer: A multicenter study	Shibamoto Y, Hashizume C, Baba F, Ayakawa S, Manabe Y, Nagai A, Miyakawa A, Murai T, Iwata H, Mori Y, Mimura M, Ishikura S	Cancer, 2012; 118(8): 2078-2084
12	Radiotherapy Quality Assurance Review for A Multi-center Randomized Trial of Locally Advanced Esophageal Cancer: The Japan Clinical Oncology Group (JCOG) Trial 0303	Sanuki N, Ishikura S, Shinoda M, Ito Y, Hayakawa K, Ando N	Int J Clin Oncol, 2012; 17(2): 105-111
英文総説			
1	Optimal radiotherapy for non-small cell lung cancer (NSCLC): current progress and future challenges	Ishikura S	Gen Thorac Cardiovasc Surg, 2012; 60(3): 127-131
英文報告			
1	重粒子線がん治療におけるポリ ADP-リボシル化関連酵素の役割と阻害剤の効果	平井崇久, 白井秀徳, 藤森浩彰, 吉田周平, 岡島泰久, 原田博美, 齋藤総一郎, 川嶋基教, 笹井啓資, 岡安隆一, 益谷美都子	平成23年度放射線医学総合研究所 重粒子線がん治療装置等共同利用研究報告書, 2012; 118-119
和文総説			
1	造血器腫瘍の診断と治療 治療法 放射線療法	笹井啓資	日本臨床, 2012; 70(増刊号 2): 222-225
和文著書			
1	放射線治療の評価	齋藤アンネ優子	がん放射線治療. 唐澤久美子, 藤本美生編, 東京; 学研, 2012: 68-71
2	頭部の放射線治療	齋藤アンネ優子	がん放射線治療. 唐澤久美子, 藤本美生編, 東京; 学研, 2012: 74-81
3	白血病などに対する全身照射	齋藤アンネ優子	がん放射線治療. 唐澤久美子, 藤本美生編, 東京; 学研, 2012: 156-158
4	悪性リンパ腫 A Hodgkin リンパ腫	笹井啓資	日本放射線腫瘍学会, 日本放射線腫瘍学研究機構編 臨床放射線腫瘍学, 東京; 南江堂, 2012: 416-420
5	眼球・眼窩の悪性腫瘍 (悪性黒色腫)	北條秀博	臨床放射線腫瘍学・日本放射線腫瘍学会編; 南江堂, 2012: 223-227
6	詳説 放射線治療の精度管理と測定技術	監修: 岡本裕之, 著者: 黒岡将彦, 宮浦和徳, 脇田明尚, 遠山尚紀, 熊崎祐	中外医学社, 2012: 90-91, 136-140, 176-177, 190-193
7	がん看護セレクション がん放射線治療	編集: 唐澤久美子, 藤本美生	学研メディカル秀潤社, 2012年10月1日: 28-35
学会発表 (国際)			
1	Prediction of radiosensitivity using phosphorylation of Histone H2AX. February 27-March 2, 2012, Geneva Switzerland	Kunogi H, Sasai K	The International Conference on Translational Research in Radio-Oncology and Physics for Health in Europe, 2012年2月27日~3月2日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
2	Physical activity and the risk of acute complication in breast cancer patients receiving adjuvant radiotherapy for breast-conserving surgery	Saito A	The International Conference on Translational Research in Radio-Oncology and Physics for Health in Europe, 2012年 2月27日～3月2日
3	Postimplant Prostate CT-MRI Fusion Technique Using Fat-Suppressed T1-Weighted Images	Kunogi H, Hojo H, Nakashiro M, Hirai T, Saito AI, Ito K, Wakumoto Y, Sasai K	World Congress of Brachytherapy, Barcelona, Spain, 10-12 May 2012
4	Study of Restricted Mass Stopping Power Ratio in Small Electron Tube Fields	Sugimoto S, Ozawa S, Takatou H, Tokuyama K, Maruyama H, Yamagishi T, Baba R, Ebe K, Sasai K	2012 AAPM Annual Meeting, Charlotte, North Carolina, USA, 2012年 7月29日～2012年 8月2日
5	Evaluation of the Energy Dependence of Gafchromic EBT3 Film for Electron Beams	Inoue T, Sugimoto S, Fukata K, Kurokawa C, Ozawa S, Sasai K	2012 AAPM Annual Meeting, Charlotte, North Carolina, USA, 2012年 7月29日～2012年 8月2日
6	Validation of IMRT postal dosimetry audit using radiophotoluminescence glass dosimeter	Tohyama N, Hashimoto S, Minemura T, Fujita Y, Kawachi T, Kojima T, Hatano K, Nakamura K, Saitoh H, Ishikura S	The 54th ASTRO Annual Meeting, Boston, USA, Oct. 29, 2012
7	A New Method of Total Body Irradiation Using a Field-in-Field Technique	Yamamoto H, Sugimoto S, Furuya T, Hara N, Fukata K, Kojima H, Ishisugi S, Takishita K, Miura K, Sasai K	The 54th ASTRO Annual Meeting, Boston, USA, Oct. 29, 2012
8	Stereotactic body radiation therapy for inoperable T1N0M0 non-small cell lung cancer: Analysis of the Japan Clinical Oncology Group study (JCOG0403)	Nagata Y, Hiraoka M, Shibata T, Onishi H, Kokubo M, Karasawa K, Shioyama Y, Onimaru R, Kozuka T, Ishikura S	The 54th ASTRO Annual Meeting, Boston, USA, Oct. 29, 2012
学会発表 (国内)			
9	γ 線、及び炭素線照射に対する PARP 阻害剤による増感作用	平井崇久	第11回水無月会学術講演会, 東京, 2012年 7月28日
10	Radiosensitization by PARP Inhibitor in Cells Exposed to Low and High LET Radiation	平井崇久, 白井秀徳, 岡安隆一, 藤森浩彰, 笹井啓資, 益谷美都子	第71回日本癌学会学術総会, 北海道, 2012年 9月19-21日
11	放射線治療中の運動と急性期皮膚障害の重傷度との関連性の検証	齋藤アンネ優子, 朝比奈泰斗, 中代真弓, 久能木裕明, 平井崇久, 北條秀博, 伊藤佳菜, 笹井啓資	日本放射線腫瘍学会第25回学術大会, 東京都, 2012年11月23日(金)-25日
12	小線源治療から外照射までの広範囲 X・ γ 線エネルギーにおける生物学的効果の解析	岡本裕之, 吉田周平, 平井崇久, 益谷美都子, 西尾禎治, 阿部容久, 伊丹 純	日本放射線腫瘍学会第25回学術大会, 東京都, 2012年11月23日(金)-25日
13	画像診断で経時的変化を追えた肝の結節性再生性過形成の一症例	朝比奈泰斗, 尾崎 裕, 玉井光邦, 天野真紀, 菅野直美, 平井崇久, 伊藤佳菜, 藤澤稔, 児島邦明, 大久保裕直, 松本俊治, 桑鶴良平, 青木茂樹	第442回日本医学放射線学会関東地方会, 東京都, 2012年12月 8日
14	神経症状を有する脊椎転移への放射線治療開始ゴールデンタイムの妥当性の検証	齋藤アンネ優子	第11回水無月会学術講演会, 東京, Jul 28, 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
15	放射線治療中の運動と急性期皮膚障害の重症度との関連性の検証	齋藤アンネ優子, 朝比奈泰斗, 中代真弓, 久能木裕明, 平井崇久, 北條秀博, 伊藤佳菜, 笹井啓資	第25回日本放射線腫瘍学会, 東京, Nov 23-25, 2012
16	乳房温存術後の50Gy未達の短期照射法における生命保険の保険料の認可の状況調査報告	久能木裕明, 北條秀博, 伊藤慶, 中代真弓, 朝比奈泰斗, 笹井啓資	日本放射線腫瘍学会第25回学術大会, 東京, 2012年11月23日
17	1年以上経過観察を行った前立腺癌 re-implantation 6 例の検討	久能木裕明, 北條秀博, 中代真弓, 和久本芳彰, 笹井啓資	日本放射線腫瘍学会小線源治療部会第14回学術大会, 軽井沢, 2012年5月25日
18	早期下咽頭癌における根治的放射線治療成績	北條秀博	第25回日本放射線腫瘍学会, 東京国際フォーラム, 2012年11月25日
19	Gliomatosis cerebri の診断で放射線治療を施行した1例	水谷好秀, 高橋則和	第25回日本放射線腫瘍学会, 東京, 2012年11月24日
20	限局型小細胞肺癌に対する同時併用化学放射線療法後化学療法の第Ⅲ相試験 (JCOG0202)	石倉 聡, 原田英幸, 久保田馨, 樋田豊明, 西尾誠人, 河原正明, 横山 晶, 柴田大朗, 西條長宏, 田村友秀	日本放射線腫瘍学会第25回学術大会, 東京, 2012年11月23日
21	高齢者Ⅲ期非小細胞肺癌に対する低用量CBDCA 併用放射線治療の第Ⅲ相試験 (JCOG0301)	石倉 聡, 原田英幸, 安宅信二, 河原正明, 横山 晶, 岡本浩明, 山本信之, 柴田大朗, 西條長宏, 田村友秀	日本放射線腫瘍学会第25回学術大会, 東京, 2012年11月23日
22	JCOG0604 Ⅱ/Ⅲ期食道癌に対するCDDP/S1 化学放射線療法の第Ⅰ/Ⅱ相臨床試験における放射線治療 QA.	二瓶圭二, 田原 信, 布施望, 大津 敦, 北川雄光, 伊藤芳紀, 石倉 聡, 早川和重	日本放射線腫瘍学会第25回学術大会, 東京, 2012年11月24日
23	モンテカルロ線量計算の高速化に向けたHadoop による分散環境の実践効果	市村友寛, 杉本 聡, 深田恭平, 小澤修一, 唐澤久美子, 笹井啓資	第103回日本医学物理学会学術大会, パシフィコ横浜, 2012年4月12-15日
24	小照射野における検出器応答の検出部分体積・材質依存性のモンテカルロ計算による評価	杉本 聡, 深田恭平, 井上達也, 黒河千恵, 笹井啓資	第104回日本医学物理学会学術大会, つくば国際会議場, 2012年9月13-15日
25	ガフクロミック EBT3 フィルムの X 線および電子線に対するエネルギー依存性の検証	井上達也, 杉本 聡, 深田恭平, 黒河千恵, 笹井啓資	第104回日本医学物理学会学術大会, つくば国際会議場, 2012年9月13-15日
26	Electronic Tissue Compensation を用いた乳房照射における心臓線量低減方法の検討	磯邊 哲, 原 直哉, 小島秀雄, 石杉沙織, 山本英男, 黒河千恵, 杉本 聡, 笹井啓資	日本放射線腫瘍学会第25回学術大会, 東京国際フォーラム, 2012年11月23-25日
27	kV CBCT における画質および線量の定量的評価に関する基礎検討	丸山裕崇, 小澤修一, 杉本聡, 田中 佐, 山岸隆宏, 馬場竜太, 江部和勇	日本放射線技術学会第68回総会学術大会, パシフィコ横浜, 2012年4月12-15日
28	Electronic tissue Compensation を用いた乳房照射のプラン検証方法の検討	石杉沙織, 原 直哉, 山本英男, 小島秀雄, 磯邊 哲, 杉本 聡, 笹井啓資	第40回日本放射線技術学会, タワーホール船堀, 2012年10月4-6日
29	モンテカルロ治療計画線量計算における Mean Variance の最適化	馬場竜太, 杉本 聡, 小澤修一, 山岸隆宏, 高橋沙緒理, 奥村朋也, 高頭浩正, 江部和勇	第40回日本放射線技術学会, タワーホール船堀, 2012年10月4-6日
30	ジンバル式動体追尾照射の機械的追尾精度に関する基礎的検討	山岸隆宏, 杉本 聡, 小澤修一, 馬場竜太, 高橋沙緒理, 奥村朋也, 高頭浩正, 江部和勇	第40回日本放射線技術学会, タワーホール船堀, 2012年10月4-6日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
31	肝細胞癌, 腎細胞癌の骨転移への照射とその他の癌の骨転移への照射との成績の比	朝比奈泰斗	日本放射線腫瘍学会第25回学術大会, 東京, 2012年11月23日
32	JCOG0401 前立腺癌術後 PSA 再発臨床試験における放射線治療 QA	二瓶圭二, 横溝 晃, 内藤誠二, 寛 善行, 伊藤芳紀, 石倉 聡, 早川和重	日本放射線腫瘍学会第25回学術大会, 東京, 2012年11月24日
その他 (広報活動を含む)			
1	数学からの Convolution/Superposition 法	黒河千恵	第7回慶應義塾大学放射線治療再教育コース「高精度放射線治療の基礎知識再構築」, 慶應義塾大学, 2012年2月25日
2	Radiosensitization Effect of PARP Inhibitor in Cells Exposed to Low and High LET Radiation	Hirai T, Shirai H, Fujimori H, Okayasu R, Sasai K, Masutani M	“Global Medical Discovery (GMD)” サイトの “Key Scientific Article” として紹介. 2012年6月
3	私がアメリカで見てきたこと	齋藤アンネ優子	第4回 Radiology Expert Meeting, 東京, Apr 17, 2012
4	放射線治療	齋藤アンネ優子	順天堂大学浦安病院市民公開講座, 浦安, Aug 25, 2012
5	乳癌について	齋藤アンネ優子	東京都皮革産業健康保険組合健康管理講演会, 東京, Oct 11, 2012

消化器画像診断・治療学 [消化器画像診断・治療研究室]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
特別講演・招待講演等			
1	ミニレクチャー：肝癌の早期診断と治療	崔 仁煥	順天堂がん治療センター，東京，2012年3月24日
2	ミニシンポジウム基調講演：MRIのTopics	崔 仁煥	第98回日本消化器病学会総会，東京，2012年4月19日
3	肝癌の早期診断と治療	崔 仁煥	日本肝臓学会市民公開講座，東京，2012年7月7日
学会発表（国際）			
1	Clinical impact of pancreatic duct lavage cytology with cell block method for discriminating benign and malignant intraductal papillary mucinous neoplasm of the pancreas	Maruki J, Sai JK, Matsumura Y, Watanabe S	DDW 2012, San Diego, USA, May 21, 2012
学会発表（国内）			
2	MR 仮想超音波画像下に腫瘍生検を施行した肝結節性病変の1例	小森寛子, 崔 仁煥, 松村祐志, 高橋 靖, 丸木実子, 石井重登, 金澤 亮, 渡辺純夫, 須山正文	第56回日本消化器画像診断研究会，横浜，2012年2月4日
3	シンポジウム5：胆道癌（胆嚢癌，胆管癌）の早期診断法	崔 仁煥, 松村祐志, 渡辺純夫	第98回日本消化器病学会総会，東京，2012年4月20日
4	ワークショップ：非アルコール性早期慢性膵炎疑症例に対する low fat diet の有用性	崔 仁煥, 丸木実子, 渡辺純夫	第98回日本消化器病学会総会，東京，2012年4月21日
5	プレナリーセッション：分枝型 IPMN の良悪性の鑑別における膵液洗浄細胞診＋セルブロックの有用性	丸木実子, 崔 仁煥, 松村祐志, 伊藤智康, 石井重登, 金澤 亮, 小森寛子, 渡辺純夫, 須山正文, 信川文誠	第83回日本消化器内視鏡学会総会，東京，2012年5月12日
6	急性化膿性閉塞性胆管炎に対する緊急 ERCP の現状と問題点	伊藤智康, 崔 仁煥, 松村祐志, 丸木実子, 渡辺純夫, 須山正文, 信川文誠	第83回日本消化器内視鏡学会総会，東京，2012年5月12日
7	EUS-FNA で診断しえた 8 mm 大の SPN 切除例	石井重登, 崔 仁煥, 渡辺純夫, 松村祐志, 丸木実子, 伊藤智康, 金澤 亮, 小森寛子, 須山正文, 福村由紀, 原貴恵子	第319回日本消化器病学会関東支部例会，東京，2012年5月26日
8	血管侵襲を有する高度進行肝細胞癌に対する DSM を併用した一時的肝動脈化学塞栓療法（DSM-TACE）の治療成績	石井重登, 崔 仁煥, 松村祐志, 高橋 靖, 丸木実子, 金澤 亮, 小森寛子, 渡辺純夫, 須山正文	第48回日本肝臓学会総会，金沢，2012年6月7日
9	分枝型 IPMN の良悪性の鑑別における膵液洗浄細胞診＋セルブロック作成の有用性	小森寛子, 崔 仁煥, 松村祐志, 高橋 靖, 丸木実子, 石井重登, 金澤 亮, 渡辺純夫, 須山正文, 福村由紀	第43回日本膵臓学会大会，山形，2012年6月28日
10	ERCP 後軽症膵炎を契機に発症した TTP の一例	金澤 亮, 崔 仁煥, 松村祐志, 高橋 靖, 丸木実子, 石井重登, 小森寛子, 渡辺純夫, 須山正文, 若林 香	第43回日本膵臓学会大会，山形，2012年6月28日
11	高度進行肝細胞癌に対する DSM を併用した一時的肝動脈化学塞栓療法（DSM-TACE）の治療成績	伊藤智康, 崔 仁煥, 松村祐志, 丸木実子, 石井重登, 小森寛子, 渡辺純夫	第48回日本肝臓学会総会，金沢，2012年7月20日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
12	膵胆管合流異常に hepatoid adenocarcinoma を伴った胆嚢癌の1例	斉藤紘昭, 崔 仁煥, 松村祐志, 丸木実子, 伊藤智康, 石井重登, 金澤 亮, 小森寛子	第57回日本消化器画像診断研究会, 松島, 2012年9月1日
13	EUS-FNA で診断し得た直径7mmのsolid-pseudopapillary neoplasmの1切除例	小森寛子, 崔 仁煥, 松村祐志, 高橋 靖, 丸木実子, 石井重登, 金澤 亮	第57回日本消化器画像診断研究会, 松島, 2012年9月1日
14	高齢者胆のう胆管結石に対する治療方針と非胆摘例の検討	斉藤紘昭, 崔 仁煥, 渡辺純夫	第48回日本胆道学会学術集会, 東京, 2012年9月21日
15	ワークショップ:胆道癌のリスクファクター 潜在的膵液胆道逆流現象と胆のう癌 共通管長5mm以下の高アマラーゼ胆汁	小森寛子, 崔 仁煥, 信川文誠	第48回日本胆道学会学術集会, 東京, 2012年9月21日
16	パネルディスカッション:後期高齢者胆管結石に対する内視鏡治療	金澤 亮, 崔 仁煥, 渡辺純夫	JDDW 2012, 神戸, 2012年10月13日
17	ワークショップ:非アルコール性早期慢性膵炎疑診例に対するlow fat dietの有効性	小森寛子, 崔 仁煥, 渡辺純夫	JDDW 2012, 神戸, 2012年10月10日
18	胆管結石の内視鏡治療における出血,穿孔予防のための小切開EST+EPBD-644例のMeta解析を含めて-	斉藤紘昭, 崔 仁煥, 渡辺純夫, 松村祐志, 丸木実子, 伊藤智康, 石井重登, 金澤 亮, 小森寛子	第95回日本内視鏡学会関東地方会, 東京, 2012年12月8日
その他 (広報活動を含む)			
1	当番世話人	崔 仁煥	第18回東京胆道懇話会, 東京, 2012年7月27日

臨床腫瘍学 [腫瘍内科学研究室]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Minimally invasive transabdominal collection of preimplantation embryos from the common marmoset monkey (<i>Callithrix jacchus</i>)	Hanazawa K, Mueller T, Becker T, Heistermann M, Behr R, Sasaki E	Theriogenology, 2012; 78(4): 811-816
2	Detecting KRAS mutations in peripheral blood of colorectal cancer patients by peptide nucleic acid clamp PCR	Miyano S, Hanazawa K, Kitabatake T, Fujisawa M, Kojima K	Experimental and therapeutic medicine, 2012; 4(5): 790-794
英文報告			
1	Evaluation of the Energy Dependence of Gafchromic EBT3 Film for Electron Beams	Inoue T, Sugimoto S, Fukata K, Kurokawa C, Ozawa S, Sasai K	Medical Physics, 2012; 39 (6): 0120305
2	TPS QC Supporting Program by a Third-Party Evaluation Agency in Japan	Fukata K, Minemura T, Kurokawa C, Miyagishi T, Itami J	Medical Physics, 2012; 39 (6): 3753
和文原著			
1	Oxaliplatin によるアレルギー反応発現に関する検討	有井大介, 池野洋平, 室岡邦彦, 野島美知夫, 木所昭夫	癌と化学療法, 2012; 39: 593-597
2	ドセタキセル水和物製剤における調製時間の比較検討	有井大介, 池野洋平, 成田久美, 室岡邦彦, 野島美知夫, 木所昭夫	癌と化学療法, 2012; 39: 2533-2536
和文総説			
1	詳説：放射線治療の精度管理と測定技術 - 高精度放射線治療に対応した実践 Q&A -	岡本裕之監修	中外医学社
和文著書			
1	損傷 6 ; 熱傷	木所昭夫	NEW 外科学 (改訂第 3 版), 出月康夫, 古瀬彰, 杉町圭蔵編集, 東京: 南江堂所収, 2012.2.1: 97-107
特別講演・招待講演等			
1	特別発言 パネルディスカッション(4) 癌分子標的治療 up to date	木所昭夫	日本外科学会雑誌 第113巻 第112回日本外科学会定期学術集会日程号, 臨時増刊号 (1): 63, 2012.4.12
2	特別講演 がん検診 世界・日本・江戸川区の現況そしてこれから	木所昭夫	第11回江戸川区医師会医療検査センター講演会, 江戸川区, 2012.4.20
3	基調講演 江戸川区のがんの現状～全国との比較	木所昭夫	平成24年度江戸川区がん予防推進大会, 東京都江戸川区, 2012.9.21
4	数学からの Convolution/Superposition 法	黒河千恵	慶應義塾大学がんプロフェッショナル養成プラン: 第7回高精度放射線治療の基礎知識再構築コース, 2012年1月28日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
学会発表 (国際)			
1	Direction of KRAS point mutations in peripheral blood of colorectal cancer patients with a peptide nucleic acid clamp PCR assay	Miyano S, Machida M, Kitabatake T, Fujisawa M, Kojima K, Hanazawa K	The 46th Congress of the European Society for Surgical Research, Lille, France, 2012.6.7
2	Evaluation of the Energy Dependence of Gafchromic EBT3 Film for Electron Beams	Inoue T, Sugimoto S, Fukata K, Kurokawa C, Ozawa S, Sasai K	AAPM 54th annual meeting, Charlotte, July 29-August 2, 2012
3	TPS QC Supporting Program by a Third-Party Evaluation Agency in Japan	Fukata K, Minemura T, Kurokawa C, Miyagishi T, Itami J	AAPM 54th annual meeting, Charlotte, July 29-August 2, 2012
学会発表 (国内)			
4	乳癌膀胱転移の1例	櫻井 透, 金山麻裕子, 三橋功, 豊永洋一郎, 東 直隆, 花澤喜三郎, 坂本善郎, 小倉加奈子, 松本俊治	第608回日本泌尿器科学会東京地方会, 東京, 2012年2月16日
5	陰茎・副腎転移をきたした前立腺癌の1例	深谷香織, 三橋 功, 子安洋輝, 豊永洋一郎, 桜井 透, 東 直隆, 花澤喜三郎, 坂本善郎	第610回日本泌尿器科学会東京地方会, 東京, 2012年12月13日
6	疼痛を有する外来放射線治療中の患者指導の在り方を考える	森岡美由紀, 田邊 豊, 花澤喜三郎, 宇野知子, 天野香織, 伊藤佳奈	第17回日本緩和医療学会学術集会, 兵庫, 2012年6月23日
7	当院の通院治療室における XELOX 療法の工夫～看護師の立場から	吉岡多美子, 木所昭夫	第2回千葉消化器癌化学療法フォーラム, 千葉, 2012.1.26
8	閉鎖式薬物混合システムを使用したCPA調製時間の短縮と費用削減への検証	池野洋平, 有井大介, 中島博史, 室岡邦彦, 野島美知夫, 木所昭夫	第22回日本医療薬学会年会, 新潟, 2012.10, 同学会抄録集284
9	術前化学療法が著効した腹壁浸潤を伴う上行結腸癌の1例	藤森侑樹, 福永正氣, 李 慶文, 永仮邦彦, 菅野雅彦, 飯田義人, 須田 健, 吉川征一郎, 伊藤嘉智, 大内昌和, 勝野剛太郎, 徳田恵美, 平崎憲範, 呉 一真, 東 大輔, 木所昭夫	第826回外科集談会, 茨城, 2012.9.1
10	ガフクロミック EBT3 フィルムの X 線および電子線に対するエネルギー依存性の検証	井上達也, 杉本 聡, 深田恭平, 黒河千恵, 笹井啓資	第104回日本医学物理学会学術大会, つくば国際会議場, 2012年9月13-15日
11	小照射野における検出器応答の検出部分体積・材質依存性のモンテカルロ計算による評価	杉本 聡, 深田恭平, 井上達也, 黒河千恵, 笹井啓資	第104回日本医学物理学会学術大会, つくば国際会議場, 2012年9月13-15日
12	前立腺小線源療法と外部照射併用時のI-125線源が及ぼす散乱線の影響	原 直哉, 黒河千恵, 深田恭平, 山本英男, 小島秀雄, 磯部 哲, 石杉沙織, 久能木裕明, 笹井啓資	日本放射線腫瘍学会第25回学術大会, 東京国際フォーラム, 2012年11月23-25日
13	Electronic Tissue Compensation を用いた乳房照射における心臓線量低減方法の検討	磯邊 哲, 原 直哉, 石杉沙織, 小島秀雄, 山本英男, 黒河千恵, 杉本 聡, 笹井啓資	日本放射線腫瘍学会第25回学術大会, 東京国際フォーラム, 2012年11月23-25日
その他 (広報活動を含む)			
1	医療特集 開業医と大病院の役割を知る	木所昭夫	コミュニテイ・ペーパー 浦安新聞: 1-2, 第1477号, 2012年4月13日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
2	医療特集 開業医と大病院の役割を知る, (株)明光企画	木所昭夫	コミュニテイ・ペーパー 行徳新聞:1-2, 第1640号, 2012年4月13日
3	医療特集 開業医と大病院の役割を知る, (株)明光企画	木所昭夫	コミュニテイ・ペーパー 葛西新聞:1-2, 第832号, 2012年4月13日
4	江戸川区民ニュース, がんで命を落とさないために～みんなで取り組むがん予防, ビデオ出演	木所昭夫	江戸川区広報番組えどがわ区民ニュース, 2012年11月1日号 No.871
5	千葉県輸血問題検討委員会専門委員	木所昭夫	
6	千葉県在宅医療緩和ケア検討委員会専門委員	木所昭夫	
7	千葉県癌診療連携協議会がん登録部会長	木所昭夫	
8	千葉県国保連合会審査委員, 審査専門部会委員	木所昭夫	
9	千葉県がん診療連携協議会「地域連携クリティカルパス部会地域医療連携実務者連絡会議委員 (H23.11.1～H24.3.31)	木所昭夫	
10	江戸川区がん予防推進会議委員	木所昭夫	
11	江戸川保健所運営協議会委員 (H23.12.01～H25.11.30)	木所昭夫	
12	千葉県がん診療連携拠点病院連絡協議会がん登録部会委員長	木所昭夫	
13	江戸川区がん予防推進協議会 がん検診・治療支部会委員	木所昭夫	
14	都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会がん登録部会委員	木所昭夫	
15	千葉県がん医療専門委員会委員 (H24.10.1～)	木所昭夫	

研究推進センター／研究支援センター

研究基盤センター 生体分子研究室

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Doxorubicin-induced glomerulosclerosis with proteinuria in GFP-GABARAP transgenic mice	Takagi-Akiba M, Asanuma K, Tanida I, Tada N, Oliva Trejo JA, Nonaka K, Asanuma E, Kominami E, Ueno T, Tomino Y	Am J Physiol Renal Physiol, 2012; 302: F380-F389
2	Interleukin-11 links oxidative stress and compensatory proliferation	Nishina T, Komazawa-Sakon S, Yanaka S, Piao X, Zheng DM, Piao JH, Kojima Y, Yamashina S, Sano E, Putoczki T, Doi T, Ueno T, Ezaki J, Ushio H, Ernst M, Tsumoto K, Okumura K, Nakano H	Sci Signal, 2012; 5: ra5
3	Long-term oral lithium treatment attenuates motor disturbance in tauopathy model mice: Implications of autophagy promotion	Shimada K, Motoi Y, Ishiguro K, Kambe T, Matsumoto SE, Itaya M, Kunichika M, Mori H, Shinohara A, Chiba M, Mizuno Y, Ueno T, Hattori N	Neurobiol Dis, 2012; 46: 101-108
4	The FAP motif within human ATG7, an autophagy-related E1-like enzyme, is essential for the E2-substrate reaction of LC3 lipidation	Tanida I, Yamasaki M, Komatsu M, Ueno T	Autophagy, 2012; 8: 88-97
英文総説			
1	Metabolic contribution of hepatic autophagic proteolysis: old wine in new bottles	Ueno T, Ezaki J, Kominami E	Biochim Biophys Acta, 2012; 1824: 51-58
和文著書			
1	オートファジー研究史	上野 隆 (水島 昇, 吉森 保編)	オートファジー：生命をささえる細胞の自己分解システム；化学同人, 2012: 3-16
特別講演・招待講演等			
1	肝オートファジーの代謝的貢献	オーガナイザー：門脇基二, 大下健幸	第66回日本栄養・食糧学会大会シンポジウム-5「寿命延長とオートファジー」, 仙台東北大学, 2012年5月20日

研究基盤センター 細胞機能研究室

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Expression of Notch receptors and ligands on immature and mature T cells	Koyanagi A, Sekine C, Yagita H	Biochem Biophys Res Commun, 2012 Feb 24; 418(4): 799-805
2	Differential regulation of osteoclastogenesis by Notch2/Delta-like 1 and Notch1/Jagged1 axes	Sekine C, Koyanagi A, Koyama N, Hozumi K, Chiba S, Yagita H	Arthritis Res Ther, 2012 Mar 5; 14(2): R45
3	Involvement of an NKG2D ligand H60c in epidermal dendritic T cell-mediated wound repair	Yoshida S, Mohamed RH, Kajikawa M, Koizumi J, Tanaka M, Fugo K, Otsuka N, Maenaka K, Yagita H, Chiba H, Kasahara M	J Immunol, 2012 Apr 15; 188(8): 3972-39729
4	Notch receptors and Smad3 signaling cooperate in the induction of interleukin-9-producing T cells	Elyaman W, Bassil R, Bradshaw EM, Orent W, Lahoud Y, Zhu B, Radtke F, Yagita H, Khoury SJ	Immunity, 2012 Apr 20; 36(4): 623-634
5	Notch ligand delta-like 4 blockade attenuates atherosclerosis and metabolic disorders	Fukuda D, Aikawa E, Swirski FK, Novobrantseva TI, Kotelianski V, Gorgun CZ, Chudnovskiy A, Yamazaki H, Croce K, Weissleder R, Aster JC, Hotamisligil GS, Yagita H, Aikawa M	Proc Natl Acad Sci U S A, 2012 Jul 3; 109(27): E1868-1877
6	Double expression of CD34 and CD117 on bone marrow progenitors is a hallmark of the development of functional mast cell of <i>Callithrix jacchus</i> (common marmoset)	Nunomura S, Shimada S, Kametani Y, Yamada Y, Yoshioka M, Suemizu H, Ozawa M, Itoh T, Kono A, Suzuki R, Tani K, Ando K, Yagita H, Ra C, Habu S, Satake M, Sasaki E	Int Immunol, 2012 Sep; 24(9): 593-603
7	Tumor-infiltrating DCs suppress nucleic acid-mediated innate immune responses through interactions between the receptor TIM-3 and the alarmin HMGB1	Chiba S, Baghdadi M, Akiba H, Yoshiyama H, Kinoshita I, Dosaka-Akita H, Fujioka Y, Ohba Y, Gorman JV, Colgan JD, Hirashima M, Uede T, Takaoka A, Yagita H, Jinushi M	Nat Immunol, 2012 Sep; 13(9): 832-842
8	PD-1 blockade enhances T-cell migration to tumors by elevating IFN- γ inducible chemokines	Peng W, Liu C, Xu C, Lou Y, Chen J, Yang Y, Yagita H, Overwijk WW, Lizée G, Radvanyi L, Hwu P	Cancer Res, 2012 Oct 15; 72(20): 5209-5218
9	Inhibitory receptor paired Ig-like receptor B is exploited by <i>Staphylococcus aureus</i> for virulence	Nakayama M, Kurokawa K, Nakamura K, Lee BL, Sekimizu K, Kubagawa H, Hiramatsu K, Yagita H, Okumura K, Takai T, Underhill DM, Aderem A, Ogasawara K	J Immunol, 2012 Dec 15; 189(12): 5903-5911
10	Context- and cell-dependent effects of Delta-like 4 targeting in the bone marrow microenvironment	Remédio L, Carvalho T, Caiado F, Bastos-Carvalho A, Martins D, Duarte A, Yagita H, Dias S	PLoS One, 2012; 7(12): e52450

研究基盤センター 超微形態研究室

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Ciliates Expel Environmental Legionella-laden Pellets for Stockpiling Food	Fuhito H, Sato D, Matsuo J, Miyake M, Nakamura S, Kunichika M, Hayashi Y, Yoshida M, Takahashi K, Takemura H, Kamiya S, Yamaguchi H	Appl Environ Microbiol. 2012 May 25
2	Chlamydia trachomatis serovar L2 infection model using human lymphoid Jurkat cells	Kubo T, Ishida K, Matsuo J, Nakamura S, Hayashi Y, Sakai H, Yoshida M, Takahashi K, Hirai I, Yamamoto Y, Yamaguchi H	Microb Pathog. 2012 Jul; 53(1): 1-11
3	Significance of broad distribution of electron-dense deposits in patients with IgA nephropathy	Kusaba G, Ohsawa I, Ishii M, Inoshita H, Takagi M, Tanifuji C, Takahashi K, Nakamoto J, Yoshida M, Ohi H, Horikoshi S, Kurihara H, Tomino Y	Med Mol Morphol, 2012 Dec; 45(1): 29-34
4	A domino-like chlamydial attachment process: concurrent Parachlamydia acanthamoebae attachment to amoebae is required for several amoebal released molecules and serine protease activity	Hayashi Y, Yimin, Matsuo J, Nakamura S, Kunichika M, Yoshida M, Takahashi K, Yamaguchi H	Microbiology, 2012 Jun; 158(Pt 6): 1607-1614
5	Amoebal endosymbiont Protochlamydia induces apoptosis to human immortal HEP-2 cells	Ito A, Matsuo J, Nakamura S, Yoshida A, Okude M, Hayashi Y, Sakai H, Yoshida M, Takahashi K, Yamaguchi H	PLoS One, 2012; 7(1): e30270
6	Environmental chlamydiae alter the growth speed and motility of host acanthamoebae	Okude M, Matsuo J, Nakamura S, Kawaguchi K, Hayashi Y, Sakai H, Yoshida M, Takahashi K, Yamaguchi H	Microbes Environ, 2012; 27(4): 423-429. Epub 2012 Oct 26

研究基盤センター 細胞病理イメージング研究室

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Atg9 vesicles recruit vesicle-tethering proteins, Trs85 and Ypt1, to the autophagosome formation site	Kakuta S, Yamamoto H, Negishi L, Kondo-Kakuta C, Hayashi N, Ohsumi Y	J Biol Chem, 2012; 287(53): 44261-44269
2	Atg9 vesicles are an important membrane source during early steps of autophagosome formation	Yamamoto H, Kakuta S, Watanabe TM, Kitamura A, Sekito T, Kondo-Kakuta C, Ichikawa R, Kinjo M, Ohsumi Y	J Cell Biol, 2012; 198(2): 219-233
3	Amoebal endosymbiont <i>Protochlamydia</i> induces apoptosis to human immortal HEP-2 cells	Ito A, Matsuo J, Nakamura S, Yoshida A, Okude M, Hayashi Y, Sakai H, Yoshida M, Takahashi K, Yamaguchi H	PLoS ONE, 2012; 7(1): e30270
4	Environmental chlamydiae alter the growth speed and motility of host acanthamoebae	Okude M, Matsuo J, Nakamura S, Kawaguchi K, Hayashi Y, Sakai H, Yoshida M, Takahashi K, Yamaguchi H	Microbes Environ, 2012; 27(4): 423-429
5	A domino-like chlamydial attachment process: <i>Parachlamydia acanthamoebae</i> attachment to amoebae is concurrently required for several amoebal released molecules and serine-protease activity	Hayashi Y, Imin Y, Matsuo J, Nakamura S, Kunichika M, Yoshida M, Takahashi K, Yamaguchi H	Microbiology, 2012; 158(Pt 6): 1607-1614
6	<i>Chlamydia trachomatis</i> serovar L2 infection model using human lymphoid Jurkat cells	Kubo T, Ishida K, Matsuo J, Nakamura S, Hayashi Y, Sakai H, Yoshida M, Takahashi K, Hirai I, Yamamoto Y, Yamaguchi H	Microb Pathog, 2012; 53(1): 1-11
7	The autophagy-related protein kinase Atg1 associates with autophagosomal membranes via the ubiquitin-like protein Atg8 to facilitate their formation	Nakatogawa H, Ohbayashi S, Sakoh-Nakatogawa M, Kakuta S, Suzuki SW, Kirisako H, Kondo-Kakuta C, Noda NN, Yamamoto H, Ohsumi Y	J Biol Chem, 2012; 287(34): 28503-28507
8	Ciliates expel environmental <i>Legionella</i> -laden pellets for stockpiling food	Hojo F, Sato D, Matsuo J, Miyake M, Nakamura S, Kunichika M, Hayashi Y, Yoshida M, Takahashi K, Takemura H, Kamiya S, Yamaguchi H	Appl Environ Microbiol, 2012; 78(15): 5247-5257
9	Expression analysis of high mobility group Box-1 protein (HMGB-1) in the cerebral cortex, hippocampus, and cerebellum of the congenital hydrocephalus (H-Tx) rat	Watanabe M, Miyajima M, Nakajima M, Arai H, Ogino I, Nakamura S, Kunichika M	Acta Neurochir Suppl, 2012; 113: 91-96
10	Interleukin-11 links oxidative stress and compensatory proliferation	Nishina T, Komazawa-Sakon S, Yanaka S, Piao X, Zheng DM, Piao JH, Kojima Y, Yamashina S, Sano E, Putoczki T, Doi T, Ueno T, Ezaki J, Ushio H, Ernst M, Tsumoto K, Okumura K, Nakano H	Science Signaling, 2012; 5(207): ra5

	内 容	編者・著者	掲載情報等
11	Long-term oral lithium treatment attenuates motor disturbance in tauopathy model mice: Implications of autophagy promotion	Shimada K, Motoi Y, Ishiguro K, Kambe T, Matsumoto SE, Itaya M, Kunichika M, Mori H, Shinohara A, Chiba M, Mizuno Y, Ueno T, Hattori N	Neurobiol Dis, 2012 Apr.; 46(1): 101-108
特別講演・招待講演等			
1	Carcinoma-associated fibroblasts educate incient human mammary carcinoma cells to become invasive and metastatic	Orimo A, Takahashi Y, Takeda K, Kojima Y, Okumura K, Horimoto Y, Andrew S, Urszula P	第71回日本癌学会総会, シンポジウム: Molecular pathophysiology of tumor microenvironment, 札幌, Sep. 20, 2012; 71st Annual Meeting of the Japanese Cancer Association Program: 208
学会発表 (国内/国際)			
1	Environmental chlamydia, <i>Protochlamydia</i> induces caspase-dependent apoptosis to human immortal HEp-2 cells by triggering a mitochondrial pathway	Iton A, Nakamura S, Sakai H, Yoshida M, Takahashi K, Yamaguchi H	112th General Meeting of American Society for Microbiology, San Francisco, USA, June 16-19, 2012, Program and Abstracts: 170
2	Pancreatic juice cytology for improvement of diagnostic accuracy	Hayakawa C, Furuhashi A, Kimijiri K, Fukuda Y, Baba S, Koike J	International Symposium on Pcreas Cancer 2012, Kyoto, Japan, Oct. 4, 2012, Program and Abstracts: 120
3	Anorectal neural crest derived cell behavior after the migration of vagal neural crest derived cells is surgically disrupted: Implications for the etiology of Hirschsprung's disease	Nakazawa N, Miyahara K, Suzuki R, Kato Y, Lane GJ, Akazawa C, Koga H, Doi T, Yamataka A	25th International Symposium on Pediatric Surgical Research, London, UK, Sep. 21-22, 2012
4	Laminin-1 promotes neuronal development in mouse embryonic gut	Nakazawa N, Miyahara K, Okawada M, Liu Y, Akazawa C, Yamataka A, Arikawa-Hirasawa E	25th International Symposium on Pediatric Surgical Research, London, UK, Sep. 21-22, 2012
5	Fluorescent staining of Sox10 as a marker of intestinal ischemia	Takahashi T, Okawada M, Miyahara K, Takeda M, Lane GJ, Akazawa C, Yamataka A	25th International Symposium on Pediatric Surgical Research, London, UK, Sep. 21-22, 2012
6	Therapeutic effect of anti-TIM-4 mAb in mouse models of arthritis	Abe Y, Kamachi F, Kawamoto T, Kojima Y, Makino F, Ito J, Yagita H, Okumura K, Takasaki Y, Akiba H	The 8th International Congress on Autoimmunity, Granada, Spain, May 9-13, 2012
7	<i>Parachlamydia acanthamoebae</i> attachment to amoebae is required for several amoebal secreted molecules and serine-protease activity	Hayashi Y, Min Y, Matsuo J, Nakamura S, Kunichika M, Yoshida M, Takahashi K, Yamaguchi H	112th General Meeting of American Society for Microbiology, San Francisco, USA, June 16-19, 2012, Program and Abstracts: 215
8	Pathogenic <i>Chlamydial</i> growth in human immortal Jurkat lymphoid cells uncontrolled by interferon-gamma	Ishida K, Kubo T, Matsuo J, Yamane C, Nakamura S, Kunichika M, Yoshida M, Takahashi K, Yamaguchi H	112th General Meeting of American Society for Microbiology, San Francisco, USA, June 16-19, 2012, Program and Abstracts: 130
9	Anti-TIM-4 mAb ameliorates allergic lung inflammation by inhibiting TIM-4-mediated mast cell stimulation	Kamachi F, Ito J, Harada N, Makino F, Abe Y, Kojima Y, Yagita H, Takahashi K, Okumura K, Akiba H	The 8th International Congress on Autoimmunity, Granada, Spain, May 9-13, 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
10	The expression of DNA damage and antioxidant enzyme in choroid plexus epithelial cells	Nakamura S, Kunichika M, Sueyoshi N, Abe H, Yao T, Miyajima M	第53回日本神経病理学会総会学術研究会, 新潟, June, 2012 Neuropathology, 2012; 32(3): 34
11	膵管内乳頭粘液性腫瘍 (IPMN) を極める 膵管内乳頭粘液性腫瘍の細胞像 膵液と擦過法の出現様式の特徴	古旗 淳, 八尾隆史, 石 和久, 東井靖子, 山口佳織, 大橋久美子, 早川智絵, 船津美恵子, 阿部佳之, 権田厚文	第53回日本臨床細胞学会総会, 千葉, June, 2012 日本臨床細胞学会雑誌, 2012; 51(Suppl. 1): 156
12	貯留胆汁細胞診・細胞判定基準のより高い効果を得るための注意点	古旗 淳, 八尾隆史, 石 和久, 東井靖子, 山口佳織, 大橋久美子, 阿部加奈子, 阿部佳之, 権田厚文	第51回日本臨床細胞学会秋期大会, 新潟, Oct, 2012 日本臨床細胞学会雑誌, 2012; 51(Suppl. 2): 775
13	胆汁細胞診で疑陽性となった良性病変の細胞学的解析	古旗 淳, 広岡保明, 八尾隆史, 石 和久, 東井靖子, 山口佳織, 大橋久美子, 阿部加奈子, 阿部佳之, 権田厚文	第53回日本臨床細胞学会総会, 千葉, June, 2012 日本臨床細胞学会雑誌, 2012; 51(Suppl. 1): 315
14	Two autopsy cases of frontal temporal dementia and Parkinsonism linked to chromosome 17 (MAPT) with N279K mutation	舟辺さやか, 高梨雅史, 国近美幸, 板谷昌子, 森 秀生, 服部信孝	第53回日本神経病理学会総会学術研究会, 新潟, June, 2012 Neuropathology, 2012; 32(3): 96
15	ワークショップ・クラミジア感染症とアレルギー・喘息: ヒト病原性クラミジアの細胞機能修飾と生存戦略	山口博之, 松尾淳司, 中村眞二, 平井 到, 山本容正	第85回日本細菌学会, 長崎, Mar. 2012 日本細菌学雑誌, 2012; 67(1): 64
16	環境クラミジア <i>Protochlamydia</i> はヒト上皮系細胞株 HEp-2細胞に対してミトコンドリアを介してアポトーシスを誘導する	松尾淳司, 伊藤敦巳, 中村眞二, 山口博之	第85回日本細菌学会, 長崎, Mar. 2012 日本細菌学雑誌, 2012; 67(1): 103
17	偏性細胞内寄生性細菌 <i>Parachlamydia acanthamoebae</i> のアカントアメーバへの付着・侵入機構	林 泰弘, 伊 敏, 松尾淳司, 中村眞二, 山口博之	第85回日本細菌学会, 長崎, Mar. 2012 日本細菌学雑誌, 2012; 67(1): 93
18	アメーバに共生する難培養性細菌は感染宿主細胞の分裂を利用して伝播する	奥出美穂, 松尾淳司, 林 泰弘, 中村眞二, 山口博之	第85回日本細菌学会, 長崎, Mar. 2012 日本細菌学雑誌, 2012; 67(1): 93
19	<i>Chlamydia trachomatis</i> と <i>Ureaplasma parvum</i> の混合感染について: 検出頻度と混合感染が宿主細胞に与える影響	山崎智拡, 松本めぐみ, 松尾淳司, 中村眞二, 山口博之	第85回日本細菌学会, 長崎, Mar. 2012 日本細菌学雑誌, 2012; 67(1): 83
20	病原性クラミジアのリンパ球細胞への感染と IFN γ 抵抗性	石田香澄, 久保剛流, 伊 敏, 松尾淳司, 中村眞二, 山口博之	第85回日本細菌学会, 長崎, Mar. 2012 日本細菌学雑誌, 2012; 67(1): 104
21	Anti-TIM-4 mAb ameliorates allergic lung inflammation by inhibiting TIM-4-mediated mast cell stimulation	Kamachi F, Ito J, Harada N, Makino F, Abe Y, Kojima Y, Yagita H, Takahashi K, Okumura K, Akiba H	第41回日本免疫学会, 神戸, Dec. 6, 2012 日本免疫学会・学術集会記録, 2012; 41: 118
22	Fontan 術後の肺血栓形成についての病理学的検討	中村明日香, 秋元かつみ, 福永英生, 大高正雄, 織田久之, 高橋 健, 稀代雅彦, 清水俊明, 川崎志保理, 古旗 淳	第48回日本小児循環器学会総会・学術集会, 京都, July, 2012 日本小児循環器学会雑誌, 2012; 28(Suppl.): 263
その他 (広報活動を含む)			
1	加齢に伴い増大する脈絡叢上皮細胞内のアミロイド封入体形成の解析	中村眞二, 国近美幸, 坂井春奈, 阿部 寛, 八尾隆史, 宮嶋雅一, 栗原秀剛	順天堂医学, 2012; 58(1): 90-91
2	酸化ストレスによる脈絡叢上皮細胞・温度感受性株を用いたアミロイド封入体形成実験	中村眞二, 宮嶋雅一, 国近美幸, 末吉徳芳, 阿部 寛, 八尾隆史, 内山安男	順天堂医学, 2012; 58(6): 535

	内 容	編者・著者	掲載情報等
3	蛍光ライブイメージング法を用いたSOX10-VENUSトランスジェニックマウスの腸管神経系の形成過程の観察	宮原 克, 加藤善史, 古賀寛之, 赤澤智宏, 山高篤行	順天堂医学, 2012; 58(1): 88-89
4	逆たこつば型心筋症家兎モデルにおける病変の局在とその機序について	河合祥雄, 鈴木宏昌, 末吉徳芳, 芦田映直, 高遠哲也, 世古義規, 藤井 潤, 長浜真人	日本心臓病学会誌, 2012; 7(Suppl. 1): 338
5	短腸症候群におけるDPP4阻害薬を用いた腸管アダプテーションの有用性とメカニズム解明	岡和田学, 土井 崇, 宮原克	順天堂医学, 2012; 58(5): 464-465
6	病理検査における匠の世界－正確な病理検査を支える標本作製の現状と問題点－	末吉徳芳	NPO日本医学ジャーナリスト協会例会, 東京, 2012年4月25日
7	膵胆道系の細胞診	古旗 淳	日本臨床細胞学会山梨県支部第23回シニア細胞診従事者講習会, 山梨県中央市, 2012年2月5日
8	誤判定防止の要点(消化器)	古旗 淳	独立行政法人国立病院機構本部, 関東信越ブロック平成23年度臨床検査技師実習技能研修2(細胞検査士技能研修), 東京, 2012年2月23日
9	消化器	古旗 淳	第121回細胞検査士養成講習会, 伊勢原市, 2012年7月16日

研究基盤センター 共同研究・研修室(Ⅰ)

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	c-FLIP Maintains Tissue Homeostasis by Preventing Apoptosis and Programmed Necrosis	Piao X, Komazawa-Sakon S, Nishina T, Koike M, Piao JH, Ehlken H, Kurihara H, Hara M, Van Rooijen N, Schutz G, Ohmuraya M, Uchiyama Y, Yagita H, Okumura K, He YW, Nakano H	Sci Signal, 2012; 5: ra93
2	Aberrant accumulation of interleukin-10-secreting neutrophils in TRAF2-deficient mice	Piao JH, Yagita H, Okumura K, Nakano H	Immunol Cell Biol, 2012; 90: 881-888
3	Interleukin-11 links oxidative stress and compensatory proliferation	Nishina T, Komazawa-Sakon S, Yanaka S, Piao X, Zheng DM, Piao JH, Kojima Y, Yamashina S, Sano E, Putoczki T, Doi T, Ueno T, Ezaki J, Ushio H, Ernst M, Tsumoto K, Okumura K, Nakano H	Sci Signal, 2012; 5: ra5
4	Reciprocal expression of MRTF-A and myocardin is crucial for pathological vascular remodelling in mice	Minami T, Kuwahara K, Nakagawa Y, Takaoka M, Kinoshita H, Nakao K, Kuwabara Y, Yamada Y, Yamada C, Shibata J, Usami S, Yasuno S, Nishikimi T, Ueshima K, Sata M, Nakano H, Seno T, Kawahito Y, Sobue K, Kimura A, Nagai R, Nakao K	EMBO J, 2012; 31: 4428-4440
5	Guidelines for the use and interpretation of assays for monitoring autophagy	Klionsky DJ, 他1251名 (772 番目)	Autophagy, 2012; 8: 445-544
6	Effects of Bifidobacterium breve on inflammatory gene expression in neonatal and weaning rat intestine	Ohtsuka Y, Ikegami T, Izumi H, Namura M, Ikeda T, Ikuse T, Baba Y, Kudo T, Suzuki R, Shimizu T	Pediatr Res, 2012; 71: 46-53
7	A comparative search for human Fc ϵ RI α gene (FCER1A) 3'-UTR polymorphisms in Japanese and Polish populations	Potaczek DP, Kamiyo M, Hara M, Okumura K, Undas A, Nishiyama C	Mol Biol Rep, 2012 Apr; 39(4): 3747-3753
8	Role of PU.1 in MHC class II expression through transcriptional regulation of class II transactivator pI in dendritic cells	Kitamura N, Yokoyama H, Yashiro T, Nakano N, Nishiyama M, Kanada S, Fukai T, Hara M, Ikeda S, Ogawa H, Okumura K, Nishiyama C	J Allergy Clin Immunol, 2012 Mar; 129(3): 814-824
9	Involvement of PU.1 in mast cell/basophil-specific function of the human IL1RL1/ST2 promoter	Baba Y, Maeda K, Yashiro T, Inage E, Niyonsaba F, Hara M, Suzuki R, Ohtsuka Y, Shimizu T, Ogawa H, Okumura K, Nishiyama C	Allergol Int, 2012 Sep; 61(3): 461-467

	内 容	編者・著者	掲載情報等
10	GATA2 is a critical transactivator for the human IL1RL1/ST2 promoter in mast cells/basophils: opposing roles for GATA2 and GATA1 in human IL1RL1/ST2 gene expression	Baba Y, Maeda K, Yashiro T, Inage E, Kasakura K, Suzuki R, Niyonsaba F, Hara M, Tanabe A, Ogawa H, Okumura K, Ohtsuka Y, Shimizu T, Nishiyama C	Biol Chem, 2012 Sep 21; 287(39): 32689-32696
和文原著			
1	リアルタイム PCR 講習会用テキスト	池上貴子	2012; 1-35
2	パスウェイ解析ツール講習会用テキスト	池上貴子	2012; 1-26
3	DNA シークエンシング講習会用テキスト	池田智美	2012; 1-49
4	研究基盤センター集中講義コース「施設紹介及び、シークエンスと遺伝子発現解析法の基礎知識」	中野裕康, 池田智美	2012; 1-95
5	Unit2 大学院実習『分子病態生物学コース』テキスト	池上貴子, 池田智美	2012; 1-49
和文総説			
1	細胞死に伴う酸化ストレスによる生体の恒常性維持機構	仁科隆史, 中野裕康	実験医学, 2012; 30: 578-582
2	細胞死研究を超えて	中野裕康, 米原 伸	実験医学, 2012; 30: 538-544
3	ネクロプトーシスの分子機構	中野裕康	医学のあゆみ, 2012; 243: 45-50
和文著書			
1	酸化ストレスによる生体の恒常性維持機構	山本雅之監修, 赤池孝章, 一條秀憲, 森泰生編, 仁科隆史, 中野裕康	実験医学増刊号「活性酸素・ガス状分子による恒常性制御と疾患」; 羊土社, 2012: 123-129
特別講演・招待講演等			
1	c-FLIP maintains tissue homeostasis by preventing apoptosis and necroptosis	中野裕康	第35回日本分子生物学会年会, 福岡マリンメッセ, 福岡, 平成24年12月11~14日, ワークショップオーガナイザー・招待講演
2	How does oxidative stress control cell death and cell proliferation?	Nakano H	熊本大学 Global COE セミナー, 熊本大学発生医学研究所, 熊本, 平成24年3月7日, 招待講演
3	酸化ストレスによる生体応答制御	中野裕康	環境技術研究所セミナー, 財団法人環境科学技術研究所, 六ヶ所村, 青森県, 平成24年1月12日, 招待講演
4	Oxidative stress maintains tissue homeostasis by inducing compensatory proliferation	Nakano H	International Symposium 2012 on Signaling Functions of Reactive Oxygen Species, Fukuoka, Japan, December 17, 2012, シンポジウム・招待講演
学会発表 (国際)			
1	Interleukin 11 links Oxidative Stress and Compensatory Proliferation	Nakano H	The 33rd NAITO Conference on Oxygen Biology: Hypoxia, Oxidative Stress and Diseases, Sapporo, Japan, June 26-29, 2012, シンポジウム・講演

	内 容	編者・著者	掲載情報等
2	Interleukin 11 links Oxidative Stress and Compensatory Proliferation	Nishina T Piao X, Piao JH, Putoczki T, Doi T, Ernst M, Tsumoto K, Okumura K, Nakano H	Symposium on Biological Complexity: Immunity and Inflammation 6th Annual Salk Institute, Fondation ISPEN, and Nature meeting, San Diego, USA, January 18-20, 2012, シンポジウム・講演
3	An essential Role for c-FLIP in maintaining homeostasis of the intestine and the liver by Preventing Apoptosis and programmed Necrosis	Piao X, Komazawa-Sakon S, Nishina T, Koike M, Ehlken H, Uchiyama Y, Yagita H, Okumura K, He YW, Nakano H	The 12th Biennial International Endotoxin & Innate Immunity Society (IEIIS) meeting, Tokyo, Japan, October 23-26, 2012, シンポジウム・講演
4	An Indispensable Role for c-FLIP in Postnatal Survival of Hepatocytes by Preventing Apoptosis and Necrosis	Nakano H, Piao X, Komazawa-Sakon S, Nishina T, Piao JH, Ehlken H, He YW, Okumura K	Symposium on Biological Complexity: Immunity and Inflammation 6th Annual meeting of Salk Institute, Fondation ISPEN, and Nature, San Diego, USA, January 18-20, 2012, ポスター発表
学会発表 (国内)			
5	酸化ストレスにより誘導される IL-11が肝細胞の代償性増殖を誘導する	中野裕康, 仁科隆史	第19回肝細胞研究会, 札幌医科大学臨床教育研究棟, 札幌, 平成24年6月29-30日, シンポジウム講演
6	Interleukin 11 links Oxidative Stress and Compensatory Proliferation	Nishina T, Piao X, Putoczki T, Doi T, Ernst M, Tsumoto K, Okumura K, Nakano H	12th Biennial International Endotoxin & Innate Immunity Society (IEIIS) meeting, Tokyo, Japan, October 23-26, 2012, ポスター発表
7	親電子分子による IL-11産生機構の解明	仁科隆史, 新開泰弘, 熊谷嘉人, 奥村 康, 中野裕康	第35回日本分子生物学会年会, 福岡マリンメッセ, 平成24年12月11-14日
8	酸化ストレスと組織修復を仲介する分子の同定	仁科隆史, 朴 雪花, 奥村 康, 中野裕康	第19回肝細胞研究会, 札幌医科大学臨床教育研究棟, 札幌, 平成24年6月29-30日
9	An essential Role for c-FLIP in maintaining homeostasis of the intestine and the liver by Preventing Apoptosis and programmed Necrosis	Piao X, Ehlken H, Yagita H, Okumura K, He YW, Nakano H	第41回日本免疫学会総会, 神戸国際会議場, 平成24年12月5-7日
10	スギヒノキ花粉症患者鼻粘膜擦過細胞におけるフィラグリンの発現	三輪正人, 花尾麻美, 塩沢昇人, 廣津幹夫, 小野倫嗣, 池田勝久, 原むつ子, 高井敏朗, 奥村 康	第62回日本アレルギー学会秋季学術大会, 大阪国際会議場, 2012年11月29日-12月1日
11	ヒトマスト細胞, 好塩基球における ST2 遺伝子の発現調節	前田啓子, 馬場洋介, 八代拓也, 稲毛英介, 鈴木竜洋, Niyonsaba F, 原むつ子, 小川秀興, 奥村 康, 大塚宜一, 清水俊明, 西山千春	第62回日本アレルギー学会秋季学術大会, 大阪国際会議場, 2012年11月29日-12月1日
12	RNA 干渉によるヒト FcεRI 受容体の発現制御	稲毛英介, 西山千春, 鈴木竜洋, 笠倉和巳, 馬場洋介, 八代拓也, 大塚宜一, 原むつ子, 小川秀興, 奥村 康, 清水俊明	第62回日本アレルギー学会秋季学術大会, 大阪国際会議場, 2012年11月29日-12月1日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
13	RNA interference of transcription factors expression of human FcεRI	Inage E, Nishiyama C, Suzuki R, Kasakura K, Yashiro T, Baba Y, Hara M, Ohtsuka Y, Ogawa H, Okumura K	第41回日本免疫学会学術集会, 神戸国際会議場, 神戸国際展示場, 神戸ポートピアホテル
14	Suppression of FcεRI expression on mast cells by bacterial component	Kasakura K, Hara M, Ogawa H, Okumura K, Nishiyama C	第41回日本免疫学会学術集会, 神戸国際会議場, 神戸国際展示場, 神戸ポートピアホテル

アトピー疾患研究センター

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	ST2 requires Th2, but not Th17-, type airway inflammation in epicutaneously antigen- sensitized mice	Morita H, Arae K, Ohno T, Kajiwara N, Oboki K, Matsuda A, Suto H, Okumura K, Sudo K, Takahashi T, Matsumoto K, Nakae S	Allergol Int, 2012; 61: 265-273
2	Involvement of PU.1 in mast cell/ basophil-specific function of the human IL1RL1/ST2 promoter	Baba Y, Maeda K, Yashiro T, Inage E, Niyonsaba F, Hara M, Suzuki R, Ohtsuka Y, Shimizu T, Ogawa H, Okumura K, Nishiyama C	Allergol Int, 2012; 61: 461-467
3	De novo microdeletion of 5q14.3 excluding MEF2C in a patient with infantile spasms, microcephaly, and agenesis of the corpus callosum	Shimajima K, Okumura A, Mori H, Abe S, Ikeno M, Shimizu T, Yamamoto T	Am J Med Genet A, 2012; 158: 2272-2276
4	Doxorubicin-induced glomerulosclerosis with proteinuria in GFP-GABARAP transgenic mice	Takagi-Akiba M, Asanuma K, Tanida I, Tada N, Trejo JAO, Nonaka K, Asanuma E, Kominami E, Ueno T, Tomino Y	Am J Physiol - Renal Physiol, 2012; 302: F380-389
5	Potential role of $\gamma \delta$ T cell-derived IL-17 in acute cardiac allograft rejection	Kimura N, Nakae S, Itoh S, Merk DR, Wang X, Gong Y, Okamura H, Chang PA, Adachi H, Robbins RC, Fischbein MP	Ann Thorac Surg, 2012; 94: 542-548
6	Inhibition of PAI-1 induces neutrophil-driven neoangiogenesis and promotes tissue regeneration via production of angiocrine factors in mice	Tashiro Y, Nishida C, Sato-Kusubata K, Ohki-Koizumi M, Ishihara M, Sato A, Gritli I, Komiyama H, Sato Y, Dan T, Miyata T, Okumura K, Tomiki Y, Sakamoto K, Nakauchi H, Hattori K, Heissig B (Share senior authorship)	Blood, 2012; 119: 382-393
7	MT1-MMP plays a critical role in hematopoiesis by regulating HIF-mediated chemo-/cytokine gene transcription within niche cells	Nishida C, Kusubata K, Tashiro Y, Gritli I, Sato A, Ohki-Koizumi M, Morita Y, Nagano M, Sakamoto T, Koshikawa N, Kuchimaru T, Kizaka-Kondoh S, Seiki M, Nakauchi H, Heissig B, Hattori K	Blood, 2012; 119: 5405-5416
8	Inhibition of PAI-1 induces neutrophil-driven neoangiogenesis and promotes tissue regeneration via production of angiocrine factors in mice	Tashiro Y, Nishida C, Sato-Kusubata K, Ohki-Koizumi M, Ishihara M, Sato A, Gritli I, Komiyama H, Sato Y, Tomiki Y, Sakamoto H, Dan T, Miyata T, Okumura K, Nakauchi H, Heissig B, Hattori K	Blood, 2012; 119: 6382-6393
9	Cyclooxygenase-2 inhibition restores ultraviolet B-induced downregulation of ATP2A2/SERCA2 in keratinocytes: possible therapeutic approach of cyclooxygenase-2 inhibition for treatment of Darier disease	Kamijo M, Nishiyama C, Takagi A, Nakano N, Hara M, Ikeda S, Okumura K, Ogawa H	Br J Dermatol, 166: 1017-1022

	内 容	編者・著者	掲載情報等
10	A boy with a severe phenotype of succinic semialdehyde dehydrogenase deficiency	Yamakawa Y, Nakazawa T, Ishida A, Saito N, Komatsu M, Matsubara T, Obinata K, Hirose S, Okumura A, Shimizu T	Brain Dev, 2012; 34: 107-112
11	Acute encephalopathy with 2009 pandemic flu: Comparison with seasonal flu	Okumura A, Tsuji T, Kubota T, Ando N, Kobayashi S, Kato T, Natsume J, Hayakawa F, Shimizu T	Brain Dev, 2012; 34: 13-19
12	Oxidative stress markers and phosphorus magnetic resonance spectroscopy in a patient with GLUT1 deficiency treated with modified Atkins diet	Kitamura Y, Okumura A, Hayashi M, Mori H, Takahashi S, Yanagihara K, Miyata R, Tanuma N, Mimaki T, Abe S, Shimizu T	Brain Dev, 2012; 34: 372-375
13	A severe form of epidermal nevus syndrome associated with brainstem and cerebellar malformations and neonatal medulloblastoma	Okumura A, Lee T, Ikeno M, Shimojima K, Kajino K, Inoue Y, Yoshikawa N, Suganuma H, Suzuki M, Hisata K, Shoji H, Takanashi JI, James Barkovich A, Shimizu T, Yamamoto T, Hayashi M	Brain Dev, 2012; 34: 881-885
14	Isolated growth hormone deficiency in two siblings because of paternal mosaicism for a mutation in the GH1 gene	Tsubahara M, Hayashi Y, Nijima S, Yamamoto M, Kamijo T, Murata Y, Haruna H, Okumura A, Shimizu T	Clin Endocrinol, 2012; 76: 420-424
15	Hereditary renal hypouricemia: a cause of calcium oxalate urolithiasis in a young female	Nishizaki N, Fujinaga S, Hirano D, Kanai H, Kaya H, Ohtomo Y, Shimizu T, Nozu K, Kaneko K	Clin Nephrol, 2012; 77: 161-163
16	Maintenance therapy with single-daily, high-dose mizoribine after cyclophosphamide therapy for prepubertal boys with severe steroid-dependent nephrotic syndrome	Fujinaga S, Endo A, Watanabe T, Hirano D, Ohtomo Y, Shimizu T, Kaneko K	Clin Nephrol, 2012; 78: 251-252
17	Th17 cell-derived IL-17 is dispensable for B cell antibody production	Shibui A, Shimura E, Nambu A, Yamaguchi S, Leonard WJ, Okumura K, Sugano S, Sudo K, Nakae S	Cytokine, 2012; 59: 108-114
18	L-asparaginase-induced pancreatic injury is associated with an imbalance in plasma amino acid levels	Minowa K, Suzuki M, Fujimura J, Saito M, Koh K, Kikuchi A, Hanada R, Shimizu T	Drugs R D, 2012; 12: 49-55
19	Glucose metabolism soon after birth in very premature infants with small- and appropriate-for-gestational-age birth weights	Tsubahara M, Shoji H, Mori M, Matsunaga N, Ikeno M, Hisata K, Okumura A, Shimizu T	Early Hum Dev, 2012; 88: 735-738
20	Acute encephalopathy in children with Dravet syndrome	Okumura A, Uematsu M, Imataka G, Tanaka M, Okanishi T, Kubota T, Sudo A, Tohyama J, Tsuji M, Ohmori I, Naiki M, Hiraiwa-Sofue A, Sato H, Saitoh S, Shimizu T	Epilepsia, 2012; 53: 79-86

	内 容	編 者・著 者	掲 載 情 報 等
21	Plasminogen deficiency attenuates post-natal erythropoiesis in male C57BL/6 mice through decreased activity of the LH-testosterone axis	Okaji Y, Tashiro Y, Gritli I, Nishida C, Sato A, Ueno Y, Del Canto Gonzalez S, Ohki-Koizumi M, Akiyama H, Nakauchi H, Hattori K, Heissig B	Exp Hematol, 2012; 40: 143-154
22	Histopathological characteristics of myocarditis in acute-phase Kawasaki disease	Harada M, Yokouchi Y, Oharaseki T, Matsui K, Tobayama H, Tanaka N, Akimoto K, Takahashi K, Kishiro M, Shimizu T, Takahashi K	Histopathology, 2012; 61: 1156-1167
23	Interleukin-17A is involved in enhancement of tumor progression in murine intestine	Oshiro K, Kohama H, Umemura M, Uyttenhove C, Inagaki-Ohara K, Arakawa T, Harada M, Nakae S, Iwakura Y, Nishimaki T, Matsuzaki G	Immunobiology, 2012; 217: 54-60
24	Inhibition of allergen-induced airway inflammation by low-dose oral immunotherapy with transgenic rice seeds independently of immunoglobulin E synthesis	Saeki M, Nishimura T, Kaminuma O, Suzuki K, Takai T, Mori A, Takada K, Takaiwa F, Hiroi T	Int Arch Allergy Immunol, 2012; 158: 66-69
25	New functions of the fibrinolytic system in bone marrow cell-derived angiogenesis	Heissig B, Ohki-Koizumi M, Tashiro Y, Gritli I, Sato-Kusubata K, Hattori K	Int J Hematol, 2012; 95:131-137
26	Suppression of murine experimental autoimmune optic neuritis by mature dendritic cells transfected with calcitonin gene-related peptide gene	Matsuda R, Kezuka T, Nishiyama C, Usui Y, Matsunaga Y, Okunuki Y, Yamakawa N, Ogawa H, Okumura K, Goto H	Invest Ophthalmol Vis Sci, 2012; 53: 5475-5485
27	Interleukin-10 gene-transfected mature dendritic cells suppress murine experimental autoimmune optic neuritis	Matsuda R, Kezuka T, Nishiyama C, Usui Y, Matsunaga Y, Okunuki Y, Yamakawa N, Ogawa H, Okumura K, Goto H	Invest Ophthalmol Vis Sci, 2012; 53: 7235-7245
28	Microarray analysis of mucosal biopsy specimens in neonates with rectal bleeding: Is it really an allergic disease?	Ohtsuka Y, Jimbo K, Inage E, Mori M, Yamakawa Y, Aoyagi Y, Suzuki M, Kudo T, Suzuki R, Shimizu T	J Allergy Clin Immunol, 2012; 129: 1676-1678
29	Role of PU.1 in MHC class II expression through transcriptional regulation of class II transactivator pI in dendritic cells	Kitamura N, Yokoyama H, Yashiro T, Nakano N, Nishiyama M, Kanada S, Fukai T, Hara M, Ikeda S, Ogawa H, Okumura K, Nishiyama C	J Allergy Clin Immunol, 2012; 129: 814-824.e6
30	GATA2 is critical transactivator for human IL1RL1/ST2 promoter in mast cells/basophils: opposing roles for GATA2 and GATA1 in human IL1RL1/ST2 gene expression	Baba Y, Maeda K, Yashiro T, Inage E, Kasakura K, Suzuki R, Niyonsaba F, Hara M, Tanabe A, Ogawa H, Okumura K, Ohtsuka Y, Shimizu T, Nishiyama C	J Biol Chem, 2012; 287: 32689-32696
31	Severe dermatitis with loss of epidermal langerhans cells in human and mouse zinc deficiency	Kawamura T, Ogawa Y, Nakamura Y, Nakamizo S, Ohta T, Nakano H, Kabashima K, Katayama I, Koizumi S, Kodama T, Nakao A, Shimada S	J Clin Invest, 2012; 122: 722-732

	内 容	編者・著者	掲載情報等
32	A 15-month-old boy with reduced consciousness and convulsion	Oikawa N, Okumura A, Oyama S, Baba H, Shimizu T, Kato A	J Clin Virol, 2012; 53: 276-279
33	TSLP transcript expression and release of TSLP induced by TLR ligands and cytokines in human keratinocytes	Xie Y, Takai T, Chen X, Okumura K, Ogawa H	J Dermatol Sci, 2012; 66: 233-237
34	Topically applied semaphorin 3A ointment inhibits scratching behavior and improves skin inflammation in NC/Nga mice with atopic dermatitis	Negi O, Tominaga M, Tengara S, Kamo A, Taneda K, Suga Y, Ogawa H, Takamori K	J Dermatol Sci, 2012; 66: 37-43
35	Interleukin-36 cytokine enhance the production of host defense peptide psoriasin and LL-37 by human keratinocytes through activation of MAPKs and NF- κ B	Nguyen TT, Niyonsaba F, Ushio H, Akiyama T, Kiatsurauanon C, Smithrithee R, Ikeda S, Okumura K, Ogawa H	J Dermatol Sci, 2012; 68: 63-66
36	Role of mast cells and basophils in IgE responses and in allergic airway hyperresponsiveness	Sawaguchi M, Tanaka S, Nakatani Y, Harada Y, Mukai K, Matsunaga Y, Ishiwata K, Oboki K, Kambayashi T, Watanabe N, Karasuyama H, Nakae S, Inoue H, Kubo M	J Immunol, 2012; 188: 1809-1818
37	Epithelial Cell-derived IL-25, but not Th17 cell-derived IL-17 or IL-17F, is Crucial for Murine Asthma	Suzukawa M, Morita H, Nambu A, Arae K, Shimura E, Shibui A, Yamaguchi S, Suzukawa K, Nakanishi W, Oboki K, Kajiwara N, Ohno T, Ishii A, Körner H, Cua DJ, Suto H, Yoshimoto T, Iwakura Y, Yamasoba T, Ohta K, Sudo K, Saito H, Okumura K, Broide DH, Matsumoto K, Nakae S	J Immunol, 2012; 189: 3641-3652
38	The validity of the criteria for primary infection of Chlamydia pneumoniae in children by measuring ELISA IgM antibodies	Kamata A, Obinata K, Niizuma T, Kinoshita K, Shimizu T	J Infect Chemother, 2012; 18: 308-312
39	Clinical Manifestation and Classification of Japanese Patients with Inherited Keratinizing Disorders	Ikejima A, Suga Y, Mizuno Y, Haruna K, Taneda K, Kourou K, Shimizu T, Yoshiike T, Ogawa Y, Ikeda S	Juntendo Medical Journal, 2012; 58: 135-142
40	A case of Kawasaki disease complicated with acute pancreatitis after steroid therapy	Suganuma H, Kamata A, Niizuma T, Kinoshita K, Obinata K, Shimizu T	Juntendo Medical Journal, 2012; 58: 344-347
41	Plasmin inhibitor reduces T-cell lymphoid tumor growth by suppressing matrix metalloproteinase-9-dependent CD11b(+)/F4/80(+) myeloid cell recruitment	Ishihara M, Nishida C, Tashiro Y, Gritli I, Rosenkvist J, Koizumi M, Okaji Y, Yamamoto R, Yagita H, Okumura K, Nishikori M, Wanaka K, Tsuda Y, Okada Y, Nakauchi H, Heissig B, Hattori K	Leukemia, 2012; 26: 332-339
42	A comparative search for human Fc ϵ RI gene (<i>FCER1A</i>) 3'-UTR polymorphisms in Japanese and Polish populations	Potaczek DP, Kamiyo M, Hara M, Okumura K, Undas A, Nishiyama C	Mol Biol Reports, 2012; 39: 3747-3753

内 容	編者・著者	掲載情報等
43 Genome-wide association study identifies eight new susceptibility loci for atopic dermatitis in the Japanese population	Hirota T, Takahashi A, Kubo M, Tsunoda T, Tomita K, Sakashita M, Yamada T, Fujieda S, Tanaka S, Doi S, Miyatake A, Enomoto T, Nishiyama C, Nakano N, Maeda K, Okumura K, Ogawa H, Ikeda S, Noguchi E, Sakamoto T, Hizawa N, Ebe K, Saeki H, Sasaki T, Ebihara T, Amagai M, Takeuchi S, Furue M, Nakamura Y, Tamari M	Nat Genet, 2012; 44: 1222-1226
44 Neural progenitor cells regulate microglia functions and activity	Mosher KI, Andres RH, Fukuhara T, Bieri G, Hasegawa-Moriyama M, He Y, Guzman R, Wyss-Coray T	Nat Neurosci, 2012; 15: 1485-1487
45 Transforming growth factor- β (1) promotes nasal mucosal mast cell chemotaxis in murine experimental allergic rhinitis	Ouyang Y, Nakao A, Han D, Zhang L	ORL J Otorhinolaryngol Relat Spec, 2012; 74: 117-123
46 Microarray analysis of gastric mucosa among children with <i>Helicobacter pylori</i> infections	Ikuse T, Ohtsuka Y, Kudo T, Hosoi K, Ohbayashi N, Jimbo K, Aoyagi Y, Fujii T, Nagata S, Shimizu T	Pediatr Int, 2012; 54: 319-324
47 Does fever phobia cross borders? The case of Japan	Sakai R, Okumura A, Marui E, Nijima S, Shimizu T	Pediatr Int, 2012; 54: 39-44
48 Use of fibrin glue in the treatment of pneumothorax in premature infant	Nishizaki N, Suganuma H, Nagata S, Shimizu T	Pediatr Int, 2012; 54: 416-419
49 Prophylaxis for ribavirin-related anemia using eicosapentaenoic acid in chronic hepatitis C patients	Suzuki M, Inage E, Minowa K, Saito N, Naritaka N, Tsubahara M, Ohtsuka Y, Tokita A, Shimizu T	Pediatr Int, 2012; 54: 528-531
50 Nephrotoxicity of once-daily cyclosporine A in minimal change nephrotic syndrome	Fujinaga S, Hirano D, Murakami H, Ohtomo Y, Shimizu T, Kaneko K	Pediatr Nephrol, 2012; 27: 671-674
51 Effects of <i>Bifidobacterium breve</i> on inflammatory gene expression in neonatal and weaning rat intestine	Ohtsuka Y, Ikegami T, Izumi H, Namura M, Ikeda T, Ikuse T, Baba Y, Kudo T, Suzuki R, Shimizu T	Pediatr Res, 2012; 71: 46-53
52 Pulmonary artery size as an indication for thoracoscopic repair of congenital diaphragmatic hernia in neonates	Okazaki T, Nishimura K, Koga H, Miyano G, Okawada M, Shoji H, Shimizu T, Makino S, Takeda S, Inada E, Lane GJ, Yamataka A	Pediatr Surg Int, 2012; 28: 883-886
53 How children with specific language impairment view social situations: an eye tracking study	Hosozawa M, Tanaka K, Shimizu T, Nakano T, Kitazawa S	Pediatrics, 2012; 129: e1453-1460
54 Dietary resveratrol prevents the development of food allergy in mice	Okada Y, Oh-oka K, Nakamura Y, Ishimaru K, Matsuoka S, Okumura K, Ogawa H, Hisamoto M, Okuda T, Nakao A	PLoS One, 2012; 7: e44338

	内 容	編者・著者	掲載情報等
55	Interleukin-11 links oxidative stress and compensatory proliferation	Nishina T, Komazawa-Sakon S, Yanaka S, Piao X, Zheng DM, Piao JH, Kojima Y, Yamashina S, Sano E, Putoczki T, Doi T, Ueno T, Ezaki J, Ushio H, Ernst M, Tsumoto K, Okumura K, Nakano H	Sci Signal, 2012; 17: 5 (207)
56	The alarmin interleukin-33 drives protective antiviral CD8+ T cell responses	Bonilla WV, Fröhlich A, Senn K, Kallert S, Fernandez M, Johnson S, Kreutzfeldt M, Hegazy AN, Schrick C, Fallon PG, Klemenz R, Nakae S, Adler H, Merkler D, Löhning M, Pinschewer DD	Science, 2012; 335: 984-989
57	Nonsevere allergic asthma is associated with elevated plasma protein C and protein S	Undas A, Potaczek DP, Nishiyama C, Okumura K	Thromb Haemostasis, 2012; 107: 1000-1002
英文総説			
1	TSLP expression: cellular sources, triggers, and regulatory mechanisms	Takai T	Allergol Int, 2012; 61: 3-17
2	Interleukin-33 in allergy	Ohno T, Morita H, Arae K, Matsumoto K, Nakae S	Allergy, 2012; 67: 1203-1214
3	New functions of the fibrinolytic system in bone marrow cell-derived angiogenesis	Heissig B, Ohki-Koizumi M, Tashiro Y, Gritli I, Sato-Kusubata K, Hattori K	Int Journal Hematol, 2012; 95: 131-137
4	Modulation of neutrophil apoptosis by antimicrobial peptides	Nagaoka I, Suzuki K, Niyonsaba F, Tamura H, Hirata M	ISRN Microbiol, 2012; 345791
和文原著			
1	医学教育の現状と課題 研究医への道 臨床研修のあり方と大学院における基礎・臨床の研究者の養成	大塚宜一, 清水俊明	順天堂医学, 2012; 58: 32-34
2	これから求められる卒前医学教育と大学院教育および臨床研修のあり方ー平成23年度順天堂大学医学教育・卒後教育ワークショップ報告ー	檀原 高, 長岡 功, 西塚雅子, 清水俊明, 建部一夫, 村上 晶, 櫻井 隆, 富木裕一, 村山 尚, 宇賀貴紀, 奈良武司, 月澤美代子, 込山悦子, 大友義之, 和久本芳彰, 染谷明正, 鈴木祐介, 高久智生, 染谷朋之介, 住吉正孝, 鈴木勉, 伊藤嘉章, 渡邊徹雄, 高崎 覚, 岡島勝信, 磯部 豊, 新井 一, 木南英紀	順天堂医学, 2012; 58: 248-255
3	吸収障害の関与が考えられた乳児期発症のビタミン B12欠乏性巨赤芽球性貧血の女児例	鎌田彩子, 大日方薫, 鈴木光幸, 春名英典, 木下恵司, 清水俊明	順天堂医学, 2012; 58: 256-260
4	共用試験の成績は卒業試験と相関するのか?	富木裕一, 檀原 高, 岡田隆夫, 西塚雅子, 建部一夫, 鈴木 勉, 清水俊明	順天堂医学, 2012; 58: 431-435
5	7価肺炎球菌結合型ワクチン1回接種後に24F血清型肺炎球菌性髄膜炎を発症した1例	原田真菜, 中村明日香, 李翼, 新妻隆広, 木下恵司, 大日方薫, 大石和徳, 和田昭仁, 石和田稔彦, 清水俊明	小児感染免疫, 2012; 24: 253-257

	内 容	編者・著者	掲載情報等
6	PRSS1およびSPINK1遺伝子異常による小児期急性膵炎の臨床的特徴とその管理	鈴木光幸, 成高中之, 箕輪圭, 木下達也, 中村蓉子, 中西直之, 宮下律子, 浜 武継, 渡邊 誠, 松本多恵, 横山孝二, 鍋島泰典, 蟹江健介, 藤野明浩, 清水俊明	日本小児栄養消化器肝臓学会雑誌, 2012; 26: 12-20
7	尿路感染症・膀胱尿管逆流症に対する長期間の抗菌薬使用によりビタミンK欠乏性血液凝固異常を呈した1乳児例	原 太一, 西崎直人, 染谷朋之介, 永田 智, 大友義之, 山高篤行, 清水俊明	小児科診療, 2012; 75: 885-888
8	抜毛・食毛癖を認めた小学生胃石2女児例	山田浩之, 渡辺直樹, 倉繁朋子, 鎌田彩子, 大友義之, 佐藤泰三, 浦尾正彦, 新島新一, 清水俊明	日本小児科学会雑誌, 2012; 116: 1089-1193
9	腸重積症に関連したショックに対し外科的治療および早期の血液浄化療法が有効であった一乳児例	櫻谷浩志, 染谷朋之介, 西崎直人, 原 聡, 安部信平, 奥村彰久, 大友義之, 清水俊明	日本小児救急医学会雑誌, 2012; 11: 105-109
10	WAGR症候群に発症したFSGSに対しCsAが有効であった1例	小澤香菜子, 村野弥生, 染谷朋之介, 藤永周一郎, 大友義之, 清水俊明, 浅沼克彦	日本小児腎不全学会雑誌, 2012; 32: 152-154
11	急性血液浄化療法を施行し救命し得た腸重積症に関連したショックの1乳児例	櫻谷浩志, 原 聡, 染谷朋之介, 奥村彰久, 大友義之, 清水俊明	日本小児腎不全学会雑誌, 2012; 32: 233-235
12	S.aureusによる腎膿瘍を来した1女児例	原 太一, 西崎直人, 永田智, 大友義之, 清水俊明	日本小児腎不全学会雑誌, 2012; 32: 246-247
13	順天堂大学皮膚科における円形脱毛症の調査	小出純子, 高木 敦, 北村奈緒, 大月亜希子, 込山悦子, 池田志孝	臨床皮膚科, 2012; 66: 643-645
和文総説			
1	ダニアレルギーとアレルギー	高井敏朗, 池田志孝	日本医事新報, 2012; 4582: 57-59
2	Th2アジュバントとしての環境アレルギーと黄色ブドウ菌: 経皮的Th2感作におけるバリア破壊と自然免疫応答	高井敏朗	日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会雑誌, 2012; 6: 8-13
3	アレルギーの持つアジュバント作用と抗原感作機構	高井敏朗	アレルギー・免疫, 2012; 19: 12-19
4	アレルギーの3つの顔	高井敏朗	アレルギー, 2012; 61: 930-940
5	アレルギー疾患における体内時計の役割	中尾篤人	アレルギーの臨床, 2012; 32: 32-36
6	IL-33による慢性アレルギー炎症	大野建州, 森田英明, 新江賢, 松本健治, 中江 進	アレルギーの臨床, 2012; 32: 42-47
7	食物アレルギーとその動物モデル	中尾篤人	アレルギーの臨床, 2012; 32: 48-52
8	私は思う: アレルギーとは何か	高井敏朗	アレルギーの臨床, 2012; 32: 739-741
9	アレルギー研究の最近の話題(特集「アレルギー研究の最先端」総論)	西山千春	アレルギーの臨床, 2012; 32: 892
10	西山千春: マスト細胞, 樹状細胞を制御する転写調節因子~GATA1, GATA2, FOG1の機能(特集「アレルギー研究の最先端」各論)	西山千春	アレルギーの臨床, 2012; 32: 924-929

	内 容	編者・著者	掲載情報等
11	IL-33によるマスト細胞の活性化マスト細胞の活性化	新江 賢, 大野建州, 森田英明, 松本健治, 中江 進	臨床免疫・アレルギー科, 2012; 57: 625-633
12	アレルギーと体内時計	中尾篤人	臨床免疫・アレルギー科, 2012; 57: 681-685
13	IL33によるマスト細胞・好塩基球の活性化とアレルギー疾患	森田英明, 新江 賢, 大野建州, 松本健治, 中江 進	炎症と免疫, 2012; 20: 339-350
14	肥満細胞によるアレルギー反応の体内時計遺伝子を介する日内変動調節	中尾篤人	炎症と免疫, 2012; 20: 3-7
15	体内時計によるアレルギー反応の時間的制御	中尾篤人	感染 炎症 免疫, 2012; 42: 58-61
16	IL-33と慢性アレルギー炎症	大野建州, 東みゆき, 中江 進	実験医学, 2012; 30: 918-925
17	IL-25, IL-33と自然リンパ球	大野建州, 東みゆき, 中江 進	実験医学, 2012; 30: 3062-3071
18	気管支喘息におけるIgE産生の抑制とインターロイキンを標的とした治療戦略(シリーズ第4回IL-33とアレルギー)	大野建州, 森田英明, 新江 賢, 松本健治, 中江 進	IgE practice in asthma, 2012; 6: 11-17
19	接触皮膚炎とIL-17	志村絵理, 中江 進	JEDCA (Journal of Environmental Dermatology and Cutaneous Allergology), 2012; 6: 417-426
20	n-3系多価不飽和脂肪酸の小児における有用性	清水俊明	脂質栄養学, 2012; 21: 217-229
21	小児の糖尿病における食事指導	高橋徳江, 池田理香, 新島新一, 清水俊明, 綿田裕孝, 富野康日己	順天堂医学, 2012; 58: 75-79
22	胃・十二指腸潰瘍, <i>Helicobacter pylori</i> 感染症	幾瀬 圭, 清水俊明	小児内科, 2012; 44(増): 382-383
23	抗体価(麻疹, 風疹, 水痘, ムンプス)	小松充孝, 清水俊明	小児内科, 2012; 44: 1556-1561
24	上部消化管病変は潰瘍性大腸炎で認めない?	青柳 陽, 清水俊明	小児内科, 2012; 44: 1730-1731
25	序-Subspecialtyとしての栄養・消化器・肝臓病	清水俊明	小児内科, 2012; 44: 820-821
26	消化器疾患の遺伝子診断	鈴木光幸, 清水俊明	小児内科, 2012; 44: 829-831
27	乳幼児の脳・神経機能の発達とオメガ3脂肪酸の関わり	清水俊明	食品と開発, 2012; 47: 28-30
28	第90回学術講演会 小児夜尿症の経口治療薬について	大友義之, 新島新一, 清水俊明	東京小児科医会報, 2012; 31: 42-46
29	蛋白漏出性胃腸症	清水俊明	内科, 2012; 109(増): 1209-1211
30	小児の特性	清水俊明	日本医師会雑誌, 2012; 141(特別号1): s25-31
31	小児消化器疾患診療の注意点	清水俊明	日本医師会雑誌, 2012; 141(特別号2): s332-333
32	特殊ミルク・経腸栄養剤使用時のピットホール	児玉浩子, 清水俊明, 瀧谷公隆, 玉井 浩, 高柳正樹, 位田 忍, 井ノ口美香子, 南里清一郎, 永田 智, 大関武彦, 遠藤文夫	日本小児科学会雑誌, 2012; 116: 637-654

	内 容	編者・著者	掲載情報等
33	腸管出血性大腸菌（乳幼児・小児）	神保圭佑, 清水俊明	日本臨床, 2012; 70: 1338-1342
34	小児炎症性腸疾患の疫学と現状・課題	清水俊明	日本臨床, 2012; 70(増): 475-481
35	先天性エンテロキナーゼ欠損症	青柳 陽, 清水俊明	別冊日本臨床新領域別症候群シリーズ No.20 先天代謝異常症候群（第2版）下-病因・病態研究, 診断・治療の進歩-, 2012; 879-880
36	先天性クロール下痢症	森 真理, 清水俊明	別冊日本臨床新領域別症候群シリーズ No.20 先天代謝異常症候群（第2版）下-病因・病態研究, 診断・治療の進歩-, 2012; 881-883
37	先天性リパーゼ欠損症	箕輪 圭, 鈴木光幸, 清水俊明	別冊日本臨床新領域別症候群シリーズ No.20 先天代謝異常症候群（第2版）下-病因・病態研究, 診断・治療の進歩-, 2012; 886-887
38	新生児医療におけるプロバイオティクスの有用性	清水俊明	医学のあゆみ, 2012; 240: 228-231
39	造血幹細胞動態と血管新生制御機構	服部浩一, 佐藤亜紀	血管再生治療, 2012; 38-45
40	がん微小環境形成に関与する骨髄由来細胞と治療戦略	服部浩一, 島津 浩	細胞, 2012; 44: 9-13
41	体内時計とアレルギー	中尾篤人	治療, 2012; 94: 1859-1864
42	【Q&Aで学ぶお母さんと赤ちゃんの栄養】 Q&A 小児科編 母乳 最初の子どもは母乳で育てましたが, それでも牛乳アレルギーがありました. 今度は大豆乳で育てたいのですが, 問題はありますか?	鈴木竜洋, 清水俊明	周産期医学, 2012; 42(増): 174-175
43	【Q&Aで学ぶお母さんと赤ちゃんの栄養】 新生児 新生児総論 栄養の基礎 消化管の発生・発達と新生児期の栄養代謝の特徴	東海林宏道, 清水俊明	周産期医学, 2012; 42(増): 417-421
44	【新生児医療-up to date】 プロバイオティクス	久田 研, 清水俊明	小児科診療, 2012; 75: 1578-1585
45	日常生活における管理・指導 慢性消化器疾患 吸収不良症候群, 難治性下痢症, 短腸症候群 消化吸收機能障害における生活指導	稲毛英介, 清水俊明	小児科臨床, 2012; 65: 880-886
46	小児炎症性腸疾患症例における上部消化管内視鏡所見	青柳 陽, 清水俊明	小児外科, 2012; 44: 210-214
47	腸重積症関連ショック	櫻谷浩志, 西崎直人, 原 聡, 染谷朋之介, 清水俊明	小児外科, 2012; 44: 526-529
48	臍腫瘍, 臍嚢胞	箕輪 圭, 鈴木光幸, 清水俊明	小児内科, 2012; 44(増): 440-441
49	尿路感染症	大友義之, 清水俊明	小児内科, 2012; 44(増): 644-645
50	先天性トリプシノーゲン欠損症	齋藤暢知, 鈴木光幸, 清水俊明	日本臨床別冊新領域別症候群シリーズ No.21 先天代謝異常症候群（第2版）下-病因・病態研究, 診断・治療の進歩-, 2012; 884-885

	内 容	編者・著者	掲載情報等
51	血液線維素溶解系因子による造血系細胞の動態制御機構	服部浩一, 佐藤亜紀	臨床血液, 2012; 53: 680-685
52	アレルギーと体内時計	中尾篤人	FOOD STYLE21, 2012; 24-26
和文著書			
1	6. 薬剤アレルギー	山口正雄	アレルギー, 東京; 一般社団法人日本アレルギー学会, 2012; 61: 753-759
2	特集: 最近10年で最も進歩した研究分野を検証する「気管支喘息」	山口正雄	呼吸, 東京; 呼吸研究, 2012; 31: 939-941
3	乳幼児嘔吐下痢症	清水俊明	今日の治療指針 私はこう治療している2012. 山口徹他(総編集), 東京; 医学書院, 2012: 1161
4	16章消化器疾患(責任編集)	清水俊明	最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針. 遠藤文夫(総編集), 東京; 中山書店, 2012: 529-590
5	下痢	清水俊明	最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針. 遠藤文夫(総編集), 東京; 中山書店, 2012: 530-533
6	便秘	清水俊明	最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針. 遠藤文夫(総編集), 東京; 中山書店, 2012: 533-535
7	血便	清水俊明	最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針. 遠藤文夫(総編集), 東京; 中山書店, 2012: 535-537
8	序	清水俊明	小児生活習慣病ハンドブック. 清水俊明(編), 東京; 中外医学社, 2012
9	その他の生活習慣病(胃食道逆流症・高尿酸血症・骨粗鬆症)	北村知宏, 清水俊明	小児生活習慣病ハンドブック. 清水俊明(編), 東京; 中外医学社, 2012: 60-65
10	消化器疾患(IBD)	青柳 陽, 清水俊明	小児の発熱とA to Z-診断のTipsとPitfalls-. 原寿郎(編著), 東京; 診断と治療社: 113-117
11	ミルクアレルギー	大塚宜一, 清水俊明	症例から学ぶ 周産期診療ワークブック. 日本周産期・新生児医学会教育・研修委員会(編), 東京; メジカルビュー社, 2012: 359-361
12	急性膵炎に対する輸液療法	箕輪 圭, 鈴木光幸, 清水俊明	すぐ使える小児輸液実践ハンドブック. 金子一成(編), 東京; 中外医学社, 2012: 98-105
13	ラクターゼ欠損症, スクララーゼ・イソマルターゼ欠損症	青柳 陽, 清水俊明	先天代謝異常ハンドブック. 遠藤文夫(総編集), 東京; 中山書店, 2012: 160-161
14	小児栄養ケアの実際 3 アセスメント	大川夏紀, 清水俊明	チームで実践!!小児臨床栄養マニュアル. 高増哲也ほか(編), 東京; 文光堂, 2012: 28-30

	内 容	編者・著者	掲載情報等
15	小児医療連携（小児救急医療連携）	田城孝雄, 清水俊明	日本再生のための医療連携. 高久史磨(監), 愛知; (株)スズケン, 2012: 194-197
16	潰瘍性大腸炎－便所見－	清水俊明	ビジュアル 小児疾患診断のコツ. 五十嵐隆(監), 東京; 日本小児医事出版社, 2012: 118-119
17	Crohn 病－便所見－	清水俊明	ビジュアル 小児疾患診断のコツ. 五十嵐隆(監修), 東京; 日本小児医事出版社, 2012: 120-121"
18	必須脂肪酸欠乏症	清水俊明	今日の小児治療指針第15版. 大関武彦ほか(総編集), 東京; 医学書院, 2012: 261-262
19	13章消化器疾患, 腹部疾患(責任編集)	清水俊明	今日の小児治療指針第15版. 大関武彦ほか(総編集), 東京; 医学書院, 2012: 406-461
20	22. 慢性下痢 b. 小児	永田 智, 清水俊明	新臨床栄養学第2版. 馬場忠雄ほか(編), 東京; 医学書院, 2012: 528-533
特別講演・招待講演等			
1	馬鹿な免疫, 利口な免疫	奥村 康	福井県内科医会講演会, 福井, 2012年12月15日
2	プロテアーゼ活性化を起点とした各種疾患病態制御機構	服部浩一	環境医学研究会, 浦安, 2012年11月30日
3	馬鹿な免疫, 利口な免疫	奥村 康	生命科学シンポジウム in 東洋大学, 板倉, 群馬, 2012年11月30日
4	TSLP とアレルギー	中尾篤人	第62回日本アレルギー学会秋季学術大会, 大阪, 2012年11月30日
5	小児の膝炎－診断と治療－	清水俊明	日本イーライリリー本社社内講演, 神戸, 2012年11月27日
6	Food Sensitive Enteropathy -Pathophysiology & Current Therapy-	Shimizu T	4th WCPGHAN Post Graduate Course, Taipei, Taiwan, Nov 14, 2012
7	Food sensitive enteropathy -pathophysiology & current therapy-	Shimizu T	4th World Congress of Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition, Taipei, Taiwan, 2012年11月14日
8	アレルギーの持つアジュバント作用と抗原感作機構	高井敏朗	第52回茨城県小児アレルギー研究会, つくば, 2012年11月8日
9	医学・医療の国際化に向けて－本学のカリキュラムの現状－	清水俊明	第3回アジア太平洋メディカルフォーラム, 東京, 2012年11月6日
10	腎臓と免疫	奥村 康	第10回腎と免疫フォーラム, 東京, 2012年11月15日
11	関節炎と IL-17ファミリーサイトカイン: マウスモデルからの知見	中江 進	第27回日本整形外科学会基礎学術集会, 名古屋市, 2012年10月26日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
12	関節リウマチと TGF- β	中尾篤人	第27回日本整形外科学会基礎学術集会, 愛知, 2012年10月26日
13	Symposium: Novel roles of host defense peptides in cutaneous biology.	Niyonsaba F	IEIIS2012 Homeostatic Inflammation Symposium, Tokyo, Oct 24, 2012
14	IL-33 in inflammation	中江 進	International Endotoxin and Innate Immunity Society Meeting 2012 (IEIIS2012) および the 2nd Homeostatic Inflammation Symposium (HIS2012), 千代田区, 2012年10月24日
15	小児の消化器疾患のピットホール	清水俊明	第91回東京小児科医学会学術講演会, 東京, 2012年10月21日
16	Role of IL-33 in allergy	中江 進	29th Symposium of the Collegium Internationale Allergologium, 韓国, 済州, 2012年10月17日
17	子どもの脳の発達と脂質栄養	清水俊明	島根大学公開講座, 出雲, 2012年10月6日
18	未熟児の成長・発達とインタクトサバイバル	清水俊明	島根大学大学院特別講義, 出雲, 2012年10月5日
19	急性胃腸炎の対処方法	清水俊明	神栖市子育て応援, 神栖, 2012年9月29日
20	プロテアーゼ活性化を起点としたがん増殖機構とその制御	服部浩一	お茶の水がん学アカデミア第87回集会, 東京, 2012年9月26日
21	アレルゲン研究の最前線	高井敏朗	第61回関東耳鼻咽喉科アレルギー懇話会, 東京, 2012年9月9日
22	アレルギーと体内時計	中尾篤人	第14回応用薬理シンポジウム, 山梨, 2012年9月3日
23	馬鹿な免疫, 利口な免疫	奥村 康	第35回日本母体胎児医学会学術集会, 浦安, 2012年8月30日
24	小児の腹痛	清水俊明	朝霞地区医師会小児科医会研修会, 三郷, 2012年7月9日
25	MT1-MMP plays a critical role in hematopoiesis by regulating HIF-mediated chemo-/cytokine gene transcription within niche cells	Heissig B	がん微小環境ネットワークの統合的研究 文部科学省・科学研究費補助金・新学術領域研究公開シンポジウム, 文京区, 2012年7月5日"
26	こどもの腹痛をどのように診ていくべきか	清水俊明	日本小児科学会鳥取地方会第66回例会 特別講演, 鳥取, 2012年7月1日
27	子どものヘリコバクター・ピロリ感染症	清水俊明	第18回埼玉県北部小児疾患研究会 特別講演, 埼玉, 2012年6月23日
28	IL-33 気管支喘息	中江 進	第77回日本インターフェロン・サイトカイン学会学術集会, 神戸市, 2012年6月22日
29	低出生体重児における成長・発達の問題点-インタクトサバイバルを目指して-	清水俊明	平成24年第5回応用動物科学セミナー, 東京, 2012年6月5日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
30	アレルギーと体内時計	中尾篤人	ifia JAPAN2012 (第17回国際食品素材/添加物展・会議), HFE JAPAN2012 (第10回ヘルスフードエキスポ), 東京, 2012年5月25日
31	思春期の過敏性腸症候群 (IBS)	清水俊明	第7回思春期医学臨床講習会, 札幌, 2012年5月20日
32	プロテアーゼ活性を起点とした造血・組織再生機構	服部浩一	Small Meeting on Hematology, 伊勢原, 2012年5月16日
33	特別講演1. Th2アジュバントとしてのアレルゲン: バリアと自然免疫系に対する作用	高井敏朗	第24回日本アレルギー学会春季臨床大会, 大阪, 5月12日
34	小児の腹痛・下痢・嘔吐・血便の対応	清水俊明	茅ヶ崎徳洲会総合病院 研修医レクチャー, 茅ヶ崎, 2012年4月27日
35	母乳育児推進のための小児科医の役割	清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012年4月21日
36	小児の腹痛の診かた, 治しかた	清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012年4月19日
37	薬剤師生涯研修 e-ラーニング 講義 (DVD収録)	奥村 康	医療教育研究所, 東京, 2012年4月5日
38	Circadian clock gene Period2 regulates a time-of-day-dependent variation in cutaneous anaphylactic reaction.	中尾篤人	第89回日本生理学会, 長野, 2012年3月29日
39	Symposium S3E-32. New frontiers in molecular mechanisms of allergic diseases. Allergens and their Th2 adjuvant activity	高井敏朗	第85回日本薬理学会年会, 京都, 2012年3月16日
40	小児期 IBD の治療戦略 UP-TO-DATE	清水俊明	第3回小児 IBD を考える会 in 東海, 名古屋, 2012年3月14日
41	免疫を学び, 健康な生活を	奥村 康	東京新聞健康フォーラム, 東京, 2012年2月18日
42	小児の腹痛について	清水俊明	豊島病院小児科公開勉強会, 東京, 2012年2月17日
43	教育研修会 I : アレルゲンはなぜアレルゲンになるのか? : Th2/IgE 誘導アジュバントとしてのアレルゲンおよび黄色ブドウ球菌	高井敏朗	第30回日本耳鼻咽喉免疫アレルギー学会, 大津, 滋賀県, 2012年2月16日
44	特別講演: アレルゲンの持つアジュバント作用と抗原感作機構	高井敏朗	第8回大阪皮膚アレルギーネットワーク (ODAN), 大阪, 2012年1月21日
学会発表 (国際)			
1	MT1-MMP plays a critical role in hematopoiesis by regulating HIF-mediated chemo-/cytokine gene transcription within niche cells	Nishida C, Sato-Kusubata K, Tashiro Y, Gritli I, Sato A, Ohki-Koizumi M, Morita Y, Nagano M, Sakamoto T, Seiki M, Nakauchi H, Heissig B, Hattori K	第54回アメリカ血液学会, Atlanta, USA, Dec 9, 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
2	PRRT2 mutation in Japanese children with benign infantile epilepsy	Okumura A, Shimojima K, Kubota T, Abe S, Yamashita S, Imai K, Okanishi T, Enoki H, Fukasawa T, Tanabe T, Shimada S, Dibbens LM, Shimizu T, Yamamoto T	16th Annual Meeting of American Epilepsy Society, San Diego, CA, USA, Dec 2, 2012
3	CCL11 and CXCL13 are the key molecules in food protein-induced proctocolitis	Mori M, Ohtsuka Y, Inage E, Jimbo K, Kudo T, Shoji H, Shimizu T	4th World Congress of Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition, Taipei, Taiwan, Nov 17, 2012
4	Clinical features and management of acute childhood pancreatitis due to PRSS1 and SPINK1 mutations	Naritaka N, Suzuki M, Minowa K, Saito N, Ohtsuka Y, Shimizu T	4th World Congress of Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition, Taipei, Taiwan, Nov 17, 2012
5	Gastrointestinal lesions of ulcerative colitis in pediatric patients	Aoyagi Y, Fujii T, Kudo T, Ohtsuka Y, Nagata S, Shimizu T	4th World Congress of Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition, Taipei, Taiwan, Nov 16, 2012
6	A study of CXCL-9 and CXCR-3 in pediatric inflammatory bowel disease in Japan	Jimbo K, Ohtsuka Y, Aoyagi Y, Fujii T, Kudo T, Shimizu T	4th World Congress of Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition, Taipei, Taiwan, Nov 16, 2012
7	Galectins in the intestinal mucosa of pediatric inflammatory bowel disease	Kudo T, Hosoi K, Ohbayashi N, Ikuse T, Jimbo K, Aoyagi Y, Fujii T, Ohtsuka Y, Nagata S, Shimizu T	4th World Congress of Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition, Taipei, Taiwan, Nov 16, 2012
8	Endoscopic and histologic features of chronic granulomatous disease associated colitis in children	Ohbayashi N, Arai K, Nakano N, Kawai T, Nakazawa A, Onodera M, Shimizu T	4th World Congress of Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition, Taipei, Taiwan, Nov 16, 2012
9	Microarray analysis of gastric mucosal immune response against <i>Helicobacter pylori</i> infection	Ikuse T, Jimbo K, Aoyagi Y, Fujii T, Kudo T, Ohtsuka Y, Shimizu T	4th World Congress of Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition, Taipei, Taiwan, Nov 14, 2012
10	Genetic variance regulates downstream transcription of thymic stromal lymphopoietin	Inage E, Nishiyama C, Tanabe A, Nakano N, Baba Y, Hara M, Suzuki R, Ohtsuka Y, Shimizu T	4th World Congress of Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition, Taipei, Taiwan, Nov 14, 2012
11	The side effect of combination therapy with pegylated interferon (PEG-IFN) and ribavirin in childhood	Ito R, Koinuma S, Terazawa S, Shimizu T, Arai K, Matsui A	4th World Congress of Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition, Taipei, Taiwan, Nov 14, 2012
12	Eicosapentaenoic acid supplementation ameliorates anemia during pegylated interferon α -2b and ribavirin therapy in pediatric and young adult patients with chronic hepatitis C	Oshima K, Suzuki M, Naritaka N, Minowa K, Saito N, Ohtsuka Y, Shimizu T	4th World Congress of Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition, Taipei, Taiwan, Nov 14, 2012
13	Influence of breastfeeding at discharge on markers of metabolic syndrome in preterm infants	Shoji H, Ohkawa N, Mori M, Matsunaga N, Ikeno M, Hisata K, Shimizu T	4th World Congress of Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition, Taipei, Taiwan, Nov 14, 2012

	内 容	編 者・著 者	掲 載 情 報 等
14	Birth of normal live mice derived mouse spermatozoa vacuum-dried and preserved at room temperature for long term	Tada N, Nakamura E	The 9th Annual Meeting of Asian Reproductive Biotechnology Society (ARBS) and the 49th Annual Convention of the Philippines Society of Animal Science (PSAS), Manila, Philippine, Oct 23-28, 2012
15	A comparison of two versus one blood culture in the diagnosis and treatment in the neonatal intensive care unit	Matsunaga N, Hisata K, Nakao A, Komatsu M, Obinata K, Shimizu T	IDweek, San Diego, USA, Oct 17, 2012
16	Colostrum feeding and immunological substance in colostrum among lactating women from urban and rural environments, Nepal	Aihara Y, Oh-oka K, Nakao A, Kondo N, Shrestha S, Shrestha N, Sharma J, Yamagata Z	44th Asia-Pacific Academic Consortium for Public Health, Colombo, Sri Lanka, Oct 13-18, 2012
17	Effect of IGF-1 and IGFBPs on B-cell precursor acute lymphoblastic leukemia cells	Yamada H, Iijima K, Taguchi T, Miharuru M, Kobayashi k, Okita H, Saito M, Shimizu T, Kiyokawa N	44th Congress of the International Society of Paediatric Oncology, London, UK, Oct 7, 2012
18	The efficacy and safety of piperacillin-tazobactam (PIP/TAZ) monotherapy for febrile neutropenia in JAPAN	Saito Y, Saito M, Sakaguchi S, Fujimura J, Shimizu T	44th Congress of the International Society of Paediatric Oncology, London, UK, Oct 5, 2012
19	Epidermal barrier dysfunction induced by environmental proteases	Iida H, Takai T, Hirasawa Y, Kamijo S, Okumura K, Ogawa H, Ikeda S	42th Annual European Society for Dermatological Research Meeting, Venice, Italy, Sep 19-22, 2012
20	A Role of transcriptional factor PU.1 in the gene expression of dendritic cells	Kitamura N, Nishiyama C, Nakano N, Yashiro T, Kanada S, Hara M, Ogawa H, Okumura K, Ikeda S	42th Annual European Society for Dermatological Research Meeting, Venice, Italy, Sep 19-22, 2012
21	Congenital non-specific sarcoma with neuronal differentiation of the left orbit	Fujimura J, Sakaguchi S, Kondo A, Shimoji K, Ohara Y, Arakawa A, Saito M, Shimizu T	15th International Symposium on Pediatric Neuro-Oncology, Toronto, Canada, Jun 25, 2012
22	MT1-MMP regulates hematopoiesis through HIF-mediated chemo-/cytokine release from the bone marrow niche	Nishida C, Sato-Kusubata K, Tashiro Y, Gritli I, Sato A, Ohki-Koizumi M, Morita Y, Nagano M, Sakamoto T, Seiki M, Nakauchi H, Heissig B, Hattori K	第10回国際幹細胞学会, 横浜, 2012年6月16日
23	F-2214-Expansion of Mesenchymal Stem Cells Within The Murine Bone Marrow Niche Requires Activation of The Fibrinolytic Pathway	Sato-Kusubata K, Oki-Koizumi M, Beate H, Hattori K	第10回国際幹細胞学会, 横浜, 2012年6月16日
24	The long form <i>TSLP</i> functions in the Toll-like receptor ligand- or cytokine-induced TSLP release in human keratinocytes	Xie Y, Takai T, Chen X, Okumura K, Ikeda S, Ogawa H	The 2nd Eastern Asia Dermatology Congress, Beijing, China, Jun 15, 2012
25	Usefulness of telemedicated echocardiograms for neonates admitted to NICU	Miura M, Suganuma H, Nagata S, Ohtsuki M, Kishiro M, Shimizu T	46th Annual Meeting of the Association for European Paediatric and Congenital Cardiology, Istanbul, Turkey, May 24, 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
26	An analysis of left ventricular strain in premature infants and full-term infants during the early postnatal period using Velocity Vector Imaging -An investigation into the development of cardiac function in newborns-	Tanaka N, Furukawa T, Ebihara S, Toduka M, Ohtsuki M, Kantake T, Obinata K, Takahashi K, Kishiro M, Shimizu T	46th Annual Meeting of the Association for European Paediatric and Congenital Cardiology, Istanbul, Turkey, May 24, 2012
27	Interleukin-10 gene transfected regulatory dendritic cells suppress murine experimental autoimmune optic neuritis	Matsuda R, Kezuka T, Nishiyama C, Usui Y, Matsunaga Y, Okunuki Y, Yamakawa N, Goto H	ARVO 国際眼科学会, Florida, USA, May 9, 2012
28	The pathological heterogeneity of the liver cirrhosis in Fontan circulation	Matsui K, Akimoto K, Tobayama H, Furukawa T, Fukunaga H, Ohtaka M, Suzuki M, Satoh K, Oda H, Takahashi K, Kishiro M, Shimizu T	4th Congress of Asia-Pacific Pediatric Cardiac Society, Taipei, Taiwan, Apr 7, 2012
29	Usefulness of telemedicated echocardiograms for neonates admitted to NICU	Miura M, Suganuma H, Nagata S, Ohtsuki M, Kishiro M, Shimizu T, Ono Y	4th Congress of Asia-Pacific Pediatric Cardiac Society, Taipei, Taiwan, Apr 7, 2012
30	A case of premature low-birth weight infant with successful treatment with flecainide after prenatal diagnosis of fetal atrial flutter (AF)	Nakamura A, Ohtsuki M, Kantake M, Kishiro M, Obinata K, Shimizu T	4th Congress of Asia-Pacific Pediatric Cardiac Society, Taipei, Taiwan, Apr 7, 2012
31	An analysis of left ventricular strain in premature infants and full-term infants during the early postnatal period using Velocity Vector Imaging -An investigation into the development of cardiac function in newborns-	Ohtsuki M, Tanaka T, Furukawa T, Ebihara S, Toduka M, Kantake T, Obinata K, Takahashi K, Kishiro M, Shimizu T	4th Congress of Asia-Pacific Pediatric Cardiac Society, Taipei, Taiwan, Apr 7, 2012
32	A nationwide survey of coronary aneurysm thrombolytic therapy for patients with Kawasaki disease	Harada M, Akimoto K, Ogawa S, Katoh H, Nakamura Y, Hamaoka K, Saji T, Shimizu T, Katoh T	4th Congress of Asia-Pacific Pediatric Cardiac Society, Taipei, Taiwan, Apr 6, 2012
33	A nationwide survey of coronary aneurysm thrombolytic therapy for patients with Kawasaki disease	Harada M, Yokouchi Y, Oharazeki T, Naoe S, Takahashi K, Shimizu T	10th International Kawasaki Disease Symposium, Kyoto, Japan, Feb 9, 2012
34	Encephalopathy in Kawasaki disease	Ebihara S, Ohtsuki M, Hara S, Komatsu M, Suzuki K, Nakazawa T, Matsubara T, Obinata K, Shimizu T	10th International Kawasaki Disease Symposium, Kyoto, Japan, Feb 8, 2012
35	A pathological study of myocarditis in autopsy cases of Kawasaki disease	Harada M, Yokouchi Y, Oharazeki T, Naoe S, Takahashi K, Shimizu T	10th International Kawasaki Disease Symposium, Kyoto, Japan, Feb 8, 2012
36	Monitoring 6-thioguaninenucleotide concentrations in Japanese children and adolescents with inflammatory bowel disease	Ohtsuka Y, Arai K, Aoyagi Y, Fujii T, Ikuse T, Kudo T, Shimizu T	6th Korea-Japan IBD Symposium, Tokyo, Japan, Jan 28, 2012
37	Growth disturbance in Japanese children with IBD	Shimizu T, Shono T, Aoyagi Y, Fujii T, Kudo T, Ohtsuka Y	6th Korea-Japan IBD Symposium, Tokyo, Japan, Jan 28, 2012
学会発表 (国内)			
38	Tsc2欠損ラット ES 細胞の樹立と解析	伊藤敬孝, 河野春奈, 金井富三夫, 中村衣里, 小林敏之, 多田昇弘, 樋野興夫	第35回日本分子生物学会年会, 福岡, 2012年12月11-14日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
39	自律神経発作の診断にて意識消失を繰返した QT 延長症候群 (LQTS) の一例	渡邊晶子, 福永英生, 古川岳史, 織田久之, 高橋 健, 秋元かつみ, 稀代雅彦, 清水俊明	第596回日本小児科学会東京都地方会講話会, 東京, 2012年12月9日
40	Synthetic innate defense regulator peptides modulate various functions of human neutrophils	Niyonsaba F, Madera L, Okumura K, Ogawa H, Hancock REW	日本研究皮膚科学会 第37回年次学術大会・総会, 沖縄, 2012年12月8日
41	Protease allergen and barrier injury synergistically induce skin inflammation and antibody production	Iida H, Takai T, Kamijo S, Hirasawa S, Okumura K, Ogawa H, Ikeda S	日本研究皮膚科学会 第37回年次学術大会・総会, 沖縄, 2012年12月8日
42	Host defense peptides, human β -defensins increase interleukin-37 production in human keratinocytes	Smithrithee R, Niyonsaba F, Kiatsurayanon C, Nguen T, Akiyama T, Ushio H, Ikeda S, Okumura K, Ogawa H	日本研究皮膚科学会 第37回年次学術大会・総会, 沖縄, 2012年12月8日
43	9-cis-retinoic acid inhibits TLR ligand- and cytokine-induced TSLP production in human keratinocytes	Xie Y, Takai T, Chen X, Okumura K, Vicheth C, Ikeda S, Ogawa H	日本研究皮膚科学会 第37回年次学術大会・総会, 沖縄, 2012年12月8日
44	Notch signaling augments mast cell cytokine production by direct and indirect mechanisms	中野信浩, 西山千春, 奥村康, 池田志孝, 小川秀興	日本研究皮膚科学会 第37回年次学術大会・総会, 沖縄, 2012年12月7日
45	Effects of host defense peptides cathelicidin LL-37 on tight junction barrier	Akiyama T, Niyonsaba F, Nguen TT, Smithrithee R, Kiatsurayanon C, Ushio H, Okumura K, Ogawa H, Ikeda S	日本研究皮膚科学会 第37回年次学術大会・総会, 沖縄, 2012年12月7日
46	The expression and functional characterization of RIG-I-like receptors (RLRs) of mast cells in response to viral infection	Takeuchi M, Fukuda M, Ushio H, Kawasaki J, Niyonsaba F, Okumura K, Ikeda S, Ogawa H	日本研究皮膚科学会 第37回年次学術大会・総会, 沖縄, 2012年12月7日
47	Some strains of hospital-associated <i>staphylococcus aureus</i> (HA-MRSA) have potentiality to damage keratinocyte to induce recurrent infections	Fukuda M, Baba T, Katayama Y, Itou T, Kawasaki J, Maeda K, Nishiyama C, Ushio H, Hiramatsu K, Ogawa H	日本研究皮膚科学会 第37回年次学術大会・総会, 沖縄, 2012年12月7日
48	Possible roles of host defense protein S100A7/psoriasin in skin barrier functions	Hattori F, Niyonsaba F, Ueda E, Ushio H, Ikeda S, Okumura K, Ogawa H, Okamoto K	日本研究皮膚科学会 第37回年次学術大会・総会, 沖縄, 2012年12月7日
49	Modulation of double-stranded RNA- and cytokine-induced responses of human keratinocytes by LL-37	Chen X, Takai T, Xie Y, Okumura K, Ogawa H, Ikeda S	日本研究皮膚科学会 第37回年次学術大会・総会, 沖縄, 2012年12月7日
50	Effects of IL-36 cytokines on S100A7/psoriasin and cathelicidin LL-37 expression and production by primary human keratinocytes	Nguen TT, Niyonsaba F, Akiyama T, Smithrithee R, Kiatsurayanon C, Ushio H, Ikeda S, Okumura K, Ogawa H	日本研究皮膚科学会 第37回年次学術大会・総会, 沖縄, 2012年12月7日
51	Effects of host defense peptides human β -defensins on skin tight junction barrier	Kiatsurayanon C, Niyonsaba F, Smithrithee R, Nguen T, Akiyama T, Ushio H, Ikeda S, Okumura K, Ogawa H	日本研究皮膚科学会 第37回年次学術大会・総会, 沖縄, 2012年12月7日
52	Effects of Yokukansan on glutamate signaling in human keratinocytes	Wakabayashi M, Yamaguchi T, Funakushi N, Suto H, Ueki R, Kobayashi H, Ogawa H, Ikeda S	日本研究皮膚科学会 第37回年次学術大会・総会, 沖縄, 2012年12月7日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
53	The Role of autophagy in epidermal keratinocytes	Yoshihara N, Takagi A, Ueno T, Ikeda S	日本研究皮膚科学会 第37回年次学術大会・総会, 沖縄, 2012年12月7日
54	Effects of benzo(a)pyrene on gene expression in three-dimensionally cultured human keratinocytes	Oizumi A, Iwahara C, Suga Y, Ogawa H, Takamori K, Iwabuchi K	日本研究皮膚科学会 第37回年次学術大会・総会, 沖縄, 2012年12月7日
55	Contribution of adaptive immune cells and IL-33-mediated innate response to protease allergen-dependent allergic airway inflammation	Kamijo S, Takai T, Matsuda A, Oboki K, Ohno T, Saito H, Nakae S, Sudo K, Ogawa H, Okumura K	第41回日本免疫学会総会学術集会, 神戸, 2012年12月7日
56	Suppression of Fc ϵ RI expression on mast cells by bacterial component	Kasakura K, Hara M, Ogawa H, Okumura K, Nishiyama C	第41回日本免疫学会総会学術集会, 神戸, 2012年12月6日
57	RNA interference of transcription factors suppresses expression of human Fc ϵ RI	Inage E, Nishiyama C, Suzuki R, Kasakura K, Yashiro T, Baba Y, Hara M, Ohtsuka Y, Ogawa H, Okumura K, Shimizu T	第41回日本免疫学会総会学術集会, 神戸, 2012年12月6日
58	Atagille 症候群の兄妹例から学ぶこと - 非典型例の診断・保因者の判断について -	成高中之, 鈴木光幸, 箕輪圭, 齋藤暢知, 入野博, 谷川 健, 鹿毛政義, 清水俊明	第45回武蔵野小児肝臓病懇話会, 東京, 2012年12月4日
59	L-asparaginase 関連急性膀胱炎に対する octreotide 予防投与	坂口佐知, 比嘉 猛, 谷口明德, 石橋武士, 玉一博之, 山田浩之, 倉繁朋子, 箕輪 圭, 齊藤洋平, 鈴木光幸, 鈴木恭子, 藤村純也, 齋藤正博, 清水俊明	第54回日本小児血液・がん学会学術集会, 横浜, 2012年12月2日
60	神経細胞への分化傾向を認めた先天性左眼窩内非特異的肉腫の一例	倉繁朋子, 石橋武士, 齋藤洋平, 坂口佐知, 藤村純也, 齋藤正博, 清水俊明, 近藤聡英, 下地一彰, 小原裕康	第54回日本小児血液・がん学会学術集会, 横浜, 2012年12月1日
61	ヒトマスト細胞, 好塩基球における ST2 遺伝子の発現調節	前田啓子, 馬場洋介, 八代拓也, 稲毛英介, 鈴木竜洋, Niyonsaba F, 原むつ子, 小川秀興, 奥村 康, 大塚宜一, 清水俊明, 西山千春	第26回日本アレルギー学会秋季学術大会, 大阪, 2012年12月1日
62	マスト細胞における GATA3の機能解析	八代拓也, 小川秀興, 奥村 康, 西山千春	第62回日本アレルギー学会秋季学術大会, 大阪, 2012年12月1日
63	マスト細胞の細胞内 dsRNA 受容体の発現とウイルス応答における役割	福田 稔, 牛尾博子, 河崎純子, Niyonsaba F, 奥村 康, 小川秀興	第62回日本アレルギー学会秋季学術大会, 大阪, 2012年12月1日
64	RNA 干渉によるヒト Fc ϵ RI 受容体の発現制御	稲毛英介, 西山千春, 鈴木竜洋, 笠倉和巳, 馬場洋介, 八代拓也, 大塚宜一, 原むつ子, 清水俊明	第62回日本アレルギー学会秋季学術大会, 大阪, 2012年12月1日
65	破骨細胞における転写調節因子 PU.1の役割と TGF- β 刺激の影響	石山健太郎, 西山千春, 八代拓也, 田村直人, 奥村 康, 小川秀興, 高崎芳成	第62回日本アレルギー学会秋季学術大会, 大阪, 2012年12月1日
66	スギヒノキ花粉症患者鼻粘膜擦過細胞におけるフィラグリンの発現	三輪正人, 花尾麻美, 塩沢晃人, 廣津幹夫, 小野倫嗣, 池田勝久, 原むつ子, 高井敏朗, 奥村 康	第62回日本アレルギー学会秋季学術大会, 大阪, 2012年11月30日
67	Innate defense regulator peptides modulate neutrophil functions	Niyonsaba F, Madera L, Okumura K, Ogawa H, Hancock REW	第62回日本アレルギー学会秋季学術大会, 大阪, 2012年11月30日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
68	Effect of IGF-1 and IGFBNs on B-cell precursor acute lymphoblastic leukemia cells	Yamada H, Iijima K, Taguchi T, Miharu M, Kobayashi K, Okita H, Saito M, Shimizu T, Kiyokawa N	第54回日本小児血液・がん学会学術集会, 横浜, 2012年11月30日
69	汎血球減少を呈してから診断確定までに約4か月を要した急性リンパ性白血病の1例	石橋武士, 藤村純也, 倉繁朋子, 斎藤洋平, 坂口佐知, 田部陽子, 齋藤正博, 清水俊明	第54回日本小児血液・がん学会学術集会, 横浜, 2012年11月30日
70	極低出生体重児における栄養法とリポ蛋白プロファイルの関係	菅沼広樹, 池田奈帆, 大川夏紀, 永田 智, 東海林宏道, 清水俊明	第26回日本小児脂質研究会, 埼玉, 2012年11月30日
71	早産児における出生時の脂質およびリポ蛋白代謝と微量元素との関連	東海林宏道, 池田奈帆, 村野弥生, 松永展明, 吉川尚美, 池野 充, 菅沼広樹, 久田研, 清水俊明, 上野 剛, 平山 哲, 三井田孝	第26回小児脂質研究会, 川越, 2012年11月30日
72	Notch シグナルによって成熟が誘導された粘膜型マスト細胞の形質と機能	中野信浩, 西山千春, 八木田秀雄, 奥村 康, 小川秀興	第62回日本アレルギー学会秋季学術大会, 大阪, 2012年11月29日
73	プロテアーゼアレルギーによる気道炎症における獲得免疫細胞およびIL-33を介した自然免疫応答の役割	上條清嗣, 高井敏朗, 松田浩則, 松田 彰, 大保木啓介, 斎藤博久, 小川秀興, 奥村 康	第62回日本アレルギー学会秋季学術大会, 大阪, 2012年11月29日
74	マスト細胞の内在時計による即時型皮膚反応の日内変動の調節	中村勇規, 中尾篤人, 柴田重信	第62回日本アレルギー学会秋季学術大会, 大阪, 2012年11月29日
75	周産期医療における多職種による心理社会的支援の試み	江原佳奈, 細澤麻里子, 吉川尚美, 東海林宏道, 田中恭子, 清水俊明, 西垣紀子, 早田典子, 伊藤智美	第57回日本未熟児新生児学会学術集会, 熊本, 2012年11月27日
76	NICU を退院した児の救急外来受診の現状	池田奈帆, 菅沼広樹, 大川夏紀, 永田 智, 東海林宏道, 清水俊明	第57回日本未熟児新生児学会学術集会, 熊本, 2012年11月27日
77	イオン化Mg測定により母体Mg投与の影響を評価した超低出生体重児の一例	小林真紀, 菅沼広樹, 大川夏紀, 森 真理, 西崎直人, 永田 智, 東海林宏道, 清水俊明	第57回日本未熟児新生児学会学術集会, 熊本, 2012年11月26日
78	ベイリー乳幼児発達検査第3版を用いた極低出生体重児フォローアップの有有用性について	及川奈央, 吉川尚美, 加藤久美子, 江原佳奈, 三友聡美, 細澤麻里子, 岩崎友弘, 松永展明, 池野 充, 久田 研, 東海林宏道, 田中恭子, 清水俊明, 森 真理, 大川夏紀, 菅沼広樹	第57回日本未熟児新生児学会, 熊本, 2012年11月26日
79	新生児における血液培養採取セット数の比較-診断および抗菌薬適正使用に対する有用性-	松永展明, 久田 研, 清水俊明	第57回日本未熟児新生児学会学術集会, 熊本, 2012年11月26日
80	肺結核を発症した気管支喘息の16歳女児	竹内祥子, 松原知代, 田中沙季, 田中 登, 鈴木恭子, 大日方薫, 清水俊明	第44回日本小児感染症学会総会・学術集会, 北九州, 2012年11月25日
81	百日咳家族内感染例:LAMP検査の有有用性を含めて	新妻隆広, 大日方薫, 原 太一, 池田奈帆, 李 翼, 木下恵司, 清水俊明	第44回日本小児感染症学会総会・学術集会, 北九州, 2012年11月25日
82	致死的経過を辿ったロタウイルス感染症の2例	新妻隆広, 大日方薫, 李 翼, 木下恵司, 松原知代, 清水俊明	第44回日本小児感染症学会総会・学術集会, 北九州, 2012年11月25日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
83	水痘罹患後，劇症型溶連菌感染症による壊死性筋膜炎を発症した1女児例	李 翼，池田奈帆，新妻隆広，大日方薫，清水俊明	第44回日本小児感染症学会総会・学術集会，北九州，2012年11月25日
84	Early aggressive nutrition 導入における極低出生体重児の血中アミノ酸組成への影響	久田 研，中尾彰裕，松永展明，村野弥生，吉川尚美，池野 充，東海林宏道，清水俊明	第57回日本未熟児新生児学会学術集会，熊本，2012年11月25日
85	早産・低出生体重児の末梢血におけるグルコシルコリドレセプター遺伝子メチル化の解析	中村明日香，大槻将弘，寒竹正人，清水俊明	第57回日本未熟児新生児学会学術集会，熊本，2012年11月25日
86	予防接種に対する保護者の意識調査<中間報告>	小松充孝，坂口慶太，中尾彰裕，松永展明，久田 研，清水俊明	第44回日本小児感染症学会総会・学術集会，北九州，2012年11月24日
87	小児細菌性髄膜炎における髄液 matrix metalloproteinase-9 (MMP-9) 値の検討	積田綾子，大日方薫，清水俊明	第44回日本小児感染症学会総会・学術集会，北九州，2012年11月24日
88	CIAS1遺伝子のモザイク変異を認めるCINCA の男児例	永田裕子，松原知代，寒竹正人，大日方薫，清水俊明，菊地雅子，今川友之，横田俊平	第44回日本小児感染症学会総会・学術集会，北九州，2012年11月24日
89	血液培養陽性例の経年的検討：市中病院および大学病院小児科での比較	水谷 亮，小松充孝，松原知代，大日方薫，池田奈帆，李翼，新妻隆広，木下恵司，松永展明，久田 研，清水俊明	第44回日本小児感染症学会総会・学術集会，北九州，2012年11月24日
90	新生児における血液培養採取セット数の比較－診断および抗菌薬適正使用に対する有用性－	松永展明，久田 研，中尾彰裕，小松充孝，清水俊明	第44回日本小児感染症学会総会・学術集会，北九州，2012年11月24日
91	豊島区内中学校における骨密度測定事業について－第1報－	猪狩和子，田村 仁，鈴木光幸，本田由佳，箕輪 圭，時田章史，清水俊明	第43回全国学校保健・学校医大会，熊本，2012年11月10日
92	血液培養陽性例の経年的検討～市中病院および大学病院小児科での比較～	池田奈帆，菅沼広樹，大川夏紀，永田 智，東海林宏道，清水俊明	第82回日本感染症学会西日本地方会学術集会，福岡，2012年11月7日
93	Role of PU.1 in MHC class II expression through transcriptional regulation of class II transactivator pl in dendritic cells	北村奈緒，西山千春，八代拓也，中野信浩，原むつ子，金田俊介，奥村 康，小川秀興，池田志孝	第26回表皮細胞研究会，長野，2012年11月3日
94	MT1-MMP plays a critical role in hematopoiesis by regulating HIF-mediated cytokine gene transcription	Nishida C, Sato-Kusubata K, Tashiro Y, Gritli I, Sato A, Ohki-Koizumi M, Morita Y, Nagano M, Sakamoto T, Seiki M, Nakauchi H, Heissig B, Hattori K	第74回日本血液学会，京都，2012年10月20日
95	心室頻拍発作により発見された左室繊維腫合併 Gorlin 症候群の1例	田中 登，福永英生，古川岳史，織田久之，高橋 健，秋元かつみ，稀代雅彦，清水俊明，林 英守，関田 学	第17回日本小児心電学研究会，那覇，2012年10月19日
96	生後の呼吸障害から診断に至った気管支原性嚢胞の1例	小島千春，吉川尚美，村野弥生，松永展明，池野 充，久田 研，東海林宏道，清水俊明，山高篤行	第595回日本小児科学会東京都地方会講話会，東京，2012年10月13日
97	当院における川崎病冠動脈瘤合併例の中長期予後	古川岳史，稀代雅彦，高橋 健，秋元かつみ，松原知代，清水俊明	第32回日本川崎病学会・学術集会，東京，2012年10月13日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
98	急性期川崎病剖検例における弁膜炎の検討	原田真菜, 横内 幸, 大原関利章, 直江史郎, 清水俊明, 高橋 啓	第32回日本川崎病学会・学術集会, 東京, 2012年10月12日
99	川崎病剖検例における心筋炎の病理学的検討～第2報	原田真菜, 横内 幸, 大原関利章, 直江史郎, 清水俊明, 高橋 啓	第32回日本川崎病学会・学術集会, 東京, 2012年10月12日
100	ILAE による薬剤抵抗性てんかんの定義の妥当性の検討	五十嵐鮎子, 奥村彰久, 安部信平, 池野 充, 山下進太郎, 新島新一, 清水俊明	第46回日本てんかん学会, 東京, 2012年10月12日
101	薬剤抵抗性焦点性てんかんに対するフェノバルビタール大量療法の有効性	中原絵理, 奥村彰久, 安部信平, 池野 充, 清水俊明	第46回てんかん学会, 東京, 2012年10月12日
102	PRRT2 mutation in Japanese children with benign infantile epilepsy	Okumura A, Shimojima K, Kubota T, Abe S, Yamashita S, Imai K, Okanishi T, Enoki H, Fukasawa T, Tanabe T, Shimizu T, Yamamoto T	第46回日本てんかん学会, 東京, 2012年10月11日
103	小児の焦点性てんかんに対する新規抗てんかん薬の有効性と有害事象	安部信平, 奥村彰久, 池野 充, 齋藤雅子, 清水俊明	第46回日本てんかん学会, 東京, 2012年10月11日
104	極低出生体重児における栄養法の違いに伴うアポリポ蛋白の経時的変化	池田奈帆, 菅沼広樹, 大川夏紀, 永田 智, 東海林宏道, 清水俊明	第33回肥満学会, 京都, 2012年10月11日
105	DSD 精査時に診断に至った3β水酸化ステロイド脱水素酵素欠損症の8歳男児例	春名英典, 須藤ゆう, 澤田里恵, 福嶋 恵, 椿原麻由子, 庄野哲夫, 林 美恵, 本間桂子, 山高篤行, 春名英典, 清水俊明	第46回日本小児内分泌学会学術集会, 大阪, 2012年9月29日
106	呼吸障害を伴う早産児における脂質代謝の検討	池田奈帆, 菅沼広樹, 大川夏紀, 永田 智, 東海林宏道, 清水俊明	第45回日本小児呼吸器疾患学会, 旭川, 2012年9月29日
107	生直後より呼吸障害を呈した気管支原性囊胞の一例	竹内祥子, 吉川尚美, 久田 研, 清水俊明	第45回日本小児呼吸器疾患学会, 旭川, 2012年9月29日
108	破骨細胞分化における転写調節因子PU.1とTGF-βシグナルの影響	石山健太郎, 西山千春, 八代拓也, 田村直人, 高崎芳成	第40回日本臨床免疫学会, 東京, 2012年9月28日
109	成長障害および低身長児における血清亜鉛値の検討	八木澤裕美, 庄野哲夫, 東海林宏道, 大日方薫, 清水俊明	第46回日本小児内分泌学会学術集会, 大阪, 2012年9月27日
110	術前検査を契機に診断されたWilson病の7歳双生児例	大林奈穂, 秋本智史, 大野香奈, 原 聡, 大槻将弘, 松原知代, 大日方薫, 鈴木光幸, 清水俊明	第193回日本小児科学会千葉地方会, 千葉, 2012年9月23日
111	新生児・乳児消化管アレルギーにおける粘膜組織の免疫学的検討	森 真理, 大塚宜一, 細井賢二, 神保圭佑, 稲毛英介, 幾瀬 圭, 青柳 陽, 藤井 徹, 工藤孝広, 永田 智, 清水俊明	第49回日本小児アレルギー学会, 大阪, 2012年9月16日
112	GATA2は肥満細胞/好塩基球におけるヒトIL1RL1/ST2プロモーターの重要な転写調節因子である	馬場洋介, 西山千春, 稲毛英介, 前田啓子, Niyonsaba F, 八代拓也, 原むつ子, 鈴木竜洋, 大塚宜一, 小川秀興, 奥村 康, 清水俊明	第49回日本小児アレルギー学会, 大阪, 2012年9月15日
113	ヒトFcεRI受容体発現調節	稲毛英介, 鈴木竜洋, 馬場洋介, 大塚宜一, 奥村 康, 小川秀興, 清水俊明	第49回日本小児アレルギー学会, 大阪, 2012年9月15日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
114	ヒト FcεRI 受容体発現調節	稲毛英介, 西山千春, 鈴木竜洋, 馬場洋介, 大塚宜一, 奥村 康, 小川秀興, 清水俊明	第49回日本小児アレルギー学会, 大阪, 2012年9月15日
115	早産児における出生時のアポ蛋白と呼吸障害の関係栄養法とマグネシウムイオンの関係	大川夏紀, 菅沼広樹, 池田奈帆, 永田 智, 東海林宏道, 清水俊明	第27回日本母乳哺育学会学術集会, 東京, 2012年9月9日
116	極低出生体重児における栄養法がリボ蛋白プロファイルに与える影響	菅沼広樹, 池田奈帆, 大川夏紀, 東海林宏道, 永田 智, 清水俊明	第27回日本母乳哺育学会学術集会, 東京, 2012年9月8日
117	未熟児の社会的認知機能の評価: 効果的な支援のために	加藤久美子, 細澤麻里子, 田中恭子, 清水俊明	第30回日本小児心身医学会学術集会, 名古屋, 2012年9月7日
118	極低出生体重児における栄養法の違いに伴う HDL プロファイルの経時的変化	池田奈帆, 菅沼広樹, 大川夏紀, 東海林宏道, 永田 智, 清水俊明	第21回日本脂質栄養学会, 神奈川, 2012年9月7日
119	真空及び常圧乾燥がマウス精子の室温保存後の受精能及び発生能に与える影響	中村衣里, 多田昇弘	第105回日本繁殖生物学会大会, 筑波, 2012年9月5-8日
120	マスト細胞の内在時計による即時型皮膚反応の日内変動の調節	中村勇規, 中尾篤人, 柴田重信	第14回応用薬理シンポジウム, 山梨, 2012年9月3日
121	身体組成からみた栄養状態とダイエットの関連 - 小学生高学年での検討 -	本田由佳, 鈴木光幸, 東海林宏道, 細川モモ, 佐藤雄一, 渡邊貴裕, 内藤久士, 清水俊明	第31回日本思春期学会総会・学術集会, 群馬, 2012年9月1日
122	13歳時に腹部レントゲン検査にて発見された遠位型腎尿管性アシドーシスの一男児例	遠藤 周, 仲川真由, 渡邊常樹, 伊藤 亮, 染谷朋之介, 藤永周一郎, 大友義之, 清水俊明	第34回小児体液研究会, 東京, 2012年8月25日
123	耳鼻咽喉科に来院した domestic violence を背景とする女性心身症の一例	芝恵美子, 奥平智之, 若槻晶子, 清水俊明	第41回日本女性心身医学会学術集会, 東京, 2012年8月5日
124	極低出生体重児における栄養法がリボ蛋白プロファイルに与える影響の経時的検討	菅沼広樹, 池田奈帆, 大川夏紀, 西崎直人, 東海林宏道, 永田 智, 清水俊明	第1回日本 DOHaD 研究会, 埼玉, 2012年8月4日
125	早産・超低出生体重で出生し13歳時に糸球体サイズ増大と糸球体硬化を認めた一例	西崎直人, 平野大志, 藤永周一郎, 清水俊明	第1回日本 DOHaD 研究会, 埼玉, 2012年8月4日
126	無症候性粘血便を呈し下部消化管内視鏡検査を施行した13症例についての検討	細井賢二, 青柳 陽, 工藤孝広, 大林奈穂, 幾瀬 圭, 神保圭佑, 藤井 徹, 大塚宜一, 永田 智, 清水俊明	第39回日本小児栄養消化器肝臓学会, 大阪, 2012年7月15日
127	成長障害および低身長児における血清亜鉛値の検討	八木澤裕美, 庄野哲夫, 東海林宏道, 大日方薫, 清水俊明	第39回日本小児栄養消化器肝臓学会, 大阪, 2012年7月15日
128	胎児期に腸管拡張を認めた先天性クロール下痢症の1例	森 真理, 神保圭佑, 久田研, 東海林宏道, 大塚宜一, 清水俊明	第39回日本小児栄養消化器肝臓学会, 大阪, 2012年7月15日
129	新生児・乳児消化管アレルギーにおける CXCL13と CCL11の検討	大塚宜一, 森 真理, 細井賢二, 神保圭佑, 稲毛英介, 幾瀬 圭, 青柳 陽, 藤井 徹, 工藤孝広, 永田 智, 清水俊明	第39回日本小児栄養消化器肝臓学会, 大阪, 2012年7月15日
130	極低出生体重児における栄養法の違いに伴うアポリポ蛋白の経時的変化	池田奈帆, 菅沼広樹, 大川夏紀, 永田 智, 清水俊明	第39回日本小児栄養消化器肝臓学会, 大阪, 2012年7月15日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
131	身体組成からみた栄養状態と生活習慣の関連－小学生高学年での検討－	本田由佳, 鈴木光幸, 成高中之, 齋藤暢知, 箕輪 圭, 東海林宏道, 大塚宜一, 渡邊貴裕, 内藤久士, 清水俊明	第39回日本小児栄養消化器肝臓学会, 大阪, 2012年7月15日
132	日本人乳幼児(生後48か月未満)における潜在性ビタミンD欠乏症の有病率	箕輪 圭, 鈴木光幸, 時田章史, 本田由佳, 成高中之, 齋藤暢知, 大塚宜一, 清水俊明	第39回日本小児栄養消化器肝臓学会, 大阪, 2012年7月15日
133	CGRP 遺伝子導入樹状細胞による実験的自己免疫視神経炎抑制のメカニズム解析	松田隆作, 毛塚剛司, 白井嘉彦, 奥貫陽子, 松永芳径, 山川直之, 後藤 浩, 西山千春	2012年眼炎症学会, 横浜, 2012年7月15日
134	羊膜索症候群の1新生児例	永田裕子, 大槻将弘, 淡路敦子, 海老原慎介, 古川岳史, 寒竹正人, 松原知代, 大日方薫, 清水俊明	第36回日本小児皮膚科学会学術大会, 前橋, 2012年7月14日
135	イムノクラマト法による便中ノロウイルス抗原偽陽性新生児例の検討: ノロウイルス pseudoutbreak の経験から	新妻隆広, 大日方薫, 木下恵司, 清水俊明	第39回日本小児栄養消化器肝臓学会, 大阪, 2012年7月14日
136	腫瘍崩壊症候群に対しラスブリカーゼを使用するも血液透析を要した急性リンパ性白血病の1例	八田京子, 藤村純也, 谷口明德, 石橋武士, 鮫島麗子, 倉繁朋子, 斉藤洋平, 坂口佐知, 染谷朋之介, 齋藤正博, 清水俊明	第593回日本小児科学会東京都地方会講話会, 東京, 2012年7月14日
137	小児の Helicobacter pylori 感染胃粘膜における免疫関連分子発現の特殊性の検討	幾瀬 圭, 細井賢二, 大林奈穂, 神保圭佑, 青柳 陽, 藤井 徹, 内藤由紀子, 工藤孝広, 大塚宜一, 永田 智, 清水俊明	第39回日本小児栄養消化器肝臓学会, 大阪, 2012年7月14日
138	小児炎症性腸疾患の病態における Galectin の役割	工藤孝広, 細井賢二, 大林奈穂, 幾瀬 圭, 神保圭佑, 青柳 陽, 藤井 徹, 大塚宜一, 永田 智, 清水俊明	第39回日本小児栄養消化器肝臓学会, 大阪, 2012年7月14日
139	初発炎症性腸疾患における CXCL9 および CXCR3 の検討	神保圭佑, 大塚宜一, 細井賢二, 大林奈穂子, 稲毛英介, 幾瀬 圭, 青柳 陽, 藤井 徹, 工藤孝広, 清水俊明	第39回日本小児栄養消化器肝臓学会, 大阪, 2012年7月14日
140	早産児における出生時の血清銅, 亜鉛濃度に関する検討	東海林宏道, 上野 剛, 池田奈帆, 森 真理, 神保圭佑, 大川夏紀, 菅沼広樹, 北村知宏, 久田 研, 清水俊明	第39回日本小児栄養消化器肝臓学会, 大阪, 2012年7月14日
141	The long form TSLP functions in the Toll-like receptor ligand- or cytokine-induced TSLP release in human keratinocytes	Xie Y, Takai T, Chen X, Okumura K, Ikeda S, Ogawa H	第42回日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会総会学術大会, 長野, 2012年7月13日
142	原発性硬化性胆管炎を合併した潰瘍性大腸炎の臨床的検討	大林奈穂, 新井勝大, 清水泰岳, 伊藤玲子, 清水俊明	第29回日本小児肝臓研究会, 大阪, 2012年7月13日
143	先天性胆汁酸代謝異常症ハイリスクスクリーニングシステム－15年間の成績	成高中之, 鈴木光幸, 清水俊明, 黒澤隆夫, 飯田 隆, 宇根瑞穂, 木村昭彦, 水落建輝, 武藤晃奈, 武井 一, 入戸野博	第29回日本小児肝臓研究会, 大阪, 2012年7月13日
144	小児期 C 型慢性肝炎に対する高用量ヘグインターフェロン・リバビリン併用療法の結果	田尻 仁, 高野智子, 鈴木光幸, 清原由起, 三善陽子, 虻川大樹, 清水俊明	第39回日本小児栄養消化器肝臓学会, 大阪, 2012年7月13日
145	小児におけるノロウイルス抗原検査の問題点について	新妻隆広, 山崎 晋, 原 太一, 池田奈帆, 李 翼, 木下恵司, 大日方薫, 清水俊明	第21回浦安小児医療懇話会, 浦安, 2012年7月12日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
146	TUBA1A 変異による滑脳症・脳室拡大・小脳低形成の1剖検例	奥村彰久, 池野 充, 久田 研, 東海林宏道, 清水俊明	第48回日本周産期・新生児医学会学術集会, さいたま, 2012年7月10日
147	SGA 児の成因別にみた認知発達予後の検討	三友聡美, 田中恭子, 江原佳奈, 加藤久美子, 及川奈央, 細澤麻里子, 吉川尚美, 菅沼広樹, 久田 研, 東海林宏道, 清水俊明	第48回日本周産期・新生児医学会学術集会, 大宮, 2012年7月10日
148	人工呼吸管理を必要とした早産児における出生時の脂質代謝の検討	大川夏紀, 菅沼広樹, 池田奈帆, 西崎直人, 永田 智, 清水俊明	第48回日本周産期・新生児医学会学術集会, 大宮, 2012年7月10日
149	唇顎口蓋裂および眼球低形成を合併した羊膜索症候群の1例	大槻将弘, 淡路敦子, 寒竹正人, 清水俊明	第48回日本周産期・新生児医学会学術集会, 大宮, 2012年7月10日
150	早産児における退院時の栄養法がメタボリックシンドロームリスク因子に及ぼす影響	東海林宏道, 村野弥生, 池田奈帆, 森 真理, 大川夏紀, 松永展明, 池野 充, 菅沼広樹, 吉川尚美, 久田 研, 清水俊明, 上野 剛	第48回日本周産期・新生児医学会学術集会, 大宮, 2012年7月10日
151	低出生体重児におけるアラキドン酸強化人工乳『H-2025A』に関する検討	北村知宏, 東海林宏道, 松永展明, 池野 充, 久田 研, 清水俊明	第48回日本周産期・新生児医学会学術集会, 大宮, 2012年7月10日
152	大動脈縮窄症を合併した右肺動脈上行大動脈起始の1例	小林真紀, 大槻将弘, 田中登, 寒竹正人, 清水俊明	第48回日本周産期・新生児医学会学術集会, 大宮, 2012年7月9日
153	肺動脈径からみた先天性横隔膜ヘルニアに対する胸腔鏡下手術の適応	岡崎任晴, 岡和田学, 東海林宏道, 清水俊明, 牧野真太郎, 竹田 省, 山高篤行	第48回日本周産期・新生児医学会学術集会, 大宮, 2012年7月9日
154	Benign neonatal sleep myoclonus の1例	淡路敦子, 大槻将弘, 寒竹正人, 清水俊明	第48回日本周産期・新生児医学会学術集会, 大宮, 2012.7.9
155	極低出生体重児における出生時血清エリスロポエチン値と児の合併症との関係	池田奈帆, 菅沼広樹, 大川夏紀, 西崎直人, 永田 智, 清水俊明	第48回日本周産期・新生児医学会学術集会, 大宮, 2012年7月9日
156	晩期循環不全合併早産児の Volumetry による視床容積の評価と神経学的予後の検討	池野 充, 奥村彰久, 松永展明, 森 真理, 久田 研, 東海林宏道, 田中恭子, 清水俊明	第48回日本周産期・新生児医学会学術集会, 大宮, 2012.7.8
157	アトピー性皮膚炎の皮膚バリア機能異常-アレルゲンにより更なる障害-	池田志孝	第10回南九州地区合同皮膚科地方会(日本皮膚科学会第207回熊本地方会・第163回鹿児島地方会・第63回沖縄地方会・第131回宮崎地方会)学術講演会, 宮崎, 2012年7月7-8日
158	急性期川崎病における心筋炎の病理組織学的検討 剖検例29症例を用いて	原田真菜, 横内 幸, 大原関利章, 直江史郎, 高橋 啓, 清水俊明	第48回日本小児循環器学会, 京都, 2012.7.7
159	小児潰瘍性大腸炎症例における上部消化管病変の検討	青柳 陽, 細井賢二, 大林奈穂, 幾瀬 圭, 神保圭佑, 藤井 徹, 東海林宏道, 工藤孝広, 大塚宜一, 永田 智, 清水俊明, 八尾隆史	第39回日本小児内視鏡研究会, 東京, 2012年7月7日
160	内臓錯位症候群における肝静脈還流異常により治療方針に苦慮した4症例の検討	織田久之, 稀代雅彦, 福永英生, 大高正雄, 大槻将弘, 高橋 健, 秋元かつみ, 清水俊明, 中西啓介, 藤田智之, 川崎志保理	第48回日本小児循環器学会, 京都, 2012年7月6日

	内 容	編 者・著 者	掲 載 情 報 等
161	大動脈縮窄症を合併した右肺動脈上行大動脈起始の一例	小林真紀, 大槻将弘, 古川岳史, 田中 登, 高橋 健, 稀代雅彦, 清水俊明	第48回日本小児循環器学会, 京都, 2012年7月6日
162	川崎病遠隔期において冠動脈バイパス術に至った症例	原田真菜, 秋元かつみ, 福永英生, 大高正雄, 織田久之, 大槻将弘, 佐藤圭子, 高橋健, 稀代雅彦, 清水俊明	第48回日本小児循環器学会, 京都, 2012年7月6日
163	川崎病性冠動脈瘤合併例の中長期的予後	古川岳史, 稀代雅彦, 福永英生, 大高正雄, 織田久之, 大槻将弘, 高橋 健, 秋元かつみ, 清水俊明	第48回日本小児循環器学会, 京都, 2012年7月6日
164	当院20年間の先天性完全房室ブロックに対する新生児期 pacing 治療の戦略と問題点	福永英生, 大高正雄, 織田久之, 高橋 健, 秋元かつみ, 稀代雅彦, 清水俊明, 中西啓介, 藤田智之, 川崎志保理	第48回日本小児循環器学会, 京都, 2012年7月6日
165	胎児水腫を合併した低出生体重児の先天性完全房室ブロックに対し, 凡用 temporary pacing wire を用いた一時的心外膜ペーシングが有効であった一例	福永英生, 大高正雄, 織田久之, 高橋 健, 秋元かつみ, 稀代雅彦, 清水俊明, 中西啓介, 藤田智之, 川崎志保理	第48回日本小児循環器学会, 京都, 2012年7月6日
166	左室短軸断面積変化の詳細な検討によるファロー四徴症の左室機能低下の解析	高橋 健, 鳥羽山寿子, 高安博史, 瀧間浄宏, 安河内聰, 稲毛章郎, 朴 仁三, 秋元かつみ, 稀代雅彦, 清水俊明	第48回日本小児循環器学会, 京都, 2012年7月5日
167	心室中隔欠損症に Valsalva 洞動脈瘤破裂を合併した成人10症例の臨床像	坂口陽平, 秋元かつみ, 福永英生, 大高正雄, 織田久之, 高橋 健, 稀代雅彦, 清水俊明, 川崎志保理, 天野 篤	第48回日本小児循環器学会, 京都, 2012年7月5日
168	Fontan 術後の肺血栓形成についての病理学的検討	中村明日香, 秋元かつみ, 福永英生, 大高正雄, 織田久之, 高橋 健, 稀代雅彦, 清水俊明, 川崎志保理, 古旗 淳	第48回日本小児循環器学会, 京都, 2012年7月5日
169	Fontan 術後の観血的指標と心エコー指標の比較	鳥羽山寿子, 瀧間浄宏, 田澤星一, 小坂由道, 高橋 健, 稀代雅彦, 清水俊明, 安河内聰, 坂本貴彦	第48回日本小児循環器学会, 京都, 2012年7月5日
170	Endo-PAT2000を用いた川崎病既往成人の血管機能評価	鳥羽山寿子, 福永英生, 原田真菜, 大高正雄, 織田久之, 高橋 健, 秋元かつみ, 稀代雅彦, 清水俊明	第48回日本小児循環器学会, 京都, 2012.7.5
171	MT1-MMP regulates hematopoiesis through HIF-mediated chemo-/cytokine release from the bone marrow niche	Nishida C, Sato-Kusubata K, Tashiro Y, Gritli I, Sato A, Ohki-Koizumi M, Morita Y, Nagano M, Sakamoto T, Seiki M, Nakauchi H, Heissig B, Hattori K	第12回東京大学生命科学シンポジウム, 東京, 2012年6月30日
172	Expansion of mesenchymal stem cells within the murine bone marrow niche requires activation of the fibrinolytic pathway	楠畑かおり, 小泉摩希子, Heissig B, 服部浩一	第12回東京大学生命科学シンポジウム, 東京, 2012年6月30日
173	樹状細胞の MHC Class II 発現における転写調節因子 PU.1 の役割	北村奈緒, 西山千春, 中野信浩, 八代拓也, 奥村 康, 小川秀興, 池田志孝	第28回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会, 札幌, 2012年6月29-30日
174	小児 <i>H. pylori</i> 除菌治療における薬剤感受性試験の有用性の検討	幾瀬 圭, 細井賢二, 大林奈穂, 神保圭佑, 青柳井 徹, 内藤由紀子, 工藤孝広, 大塚宜一, 永田 智, 清水俊明	第18回日本ヘリコバクター学会学術集会, 岡山, 2012年6月29日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
175	シクロスポリンが有効であったステロイド、ミコフェノール酸モフェチル抵抗性MPGN1型の1例	中島泰子, 藤永周一郎, 仲川真由, 大山昇一, 大友義之, 清水俊明	第47回日本小児腎臓病学会学術集会, 東京, 2012年6月29日
176	肉眼的血尿を主訴とした急性巣状細菌性腎炎の1例	仲川真由, 渡邊常樹, 伊藤亮, 藤永周一郎, 大友義之, 清水俊明	第47回日本小児腎臓病学会学術集会, 東京, 2012.6.29
177	West 症候群を発症し, 稀なミトコンドリア遺伝子変異を認めた Leigh 脳症の1例	安部信平, 奥村彰久, 吉川尚美, 池野 充, 山下進太郎, 清水俊明, 遠藤ゆかり, 小牧宏文	第6回日本てんかん学会関東甲信越地方会, 東京, 2012年6月23日
178	重度の肺高血圧を呈した 房室中隔欠損症の1例	原田真菜, 古川岳史, 福永英生, 大高正雄, 織田久之, 高橋 健, 秋元かつみ, 稀代雅彦, 清水俊明	新宿・お茶の水 臨床小児肺循環カンファレンス, 東京, 2012年6月22日
179	川崎病剖検例における弁膜炎の検討	原田真菜, 横内 幸, 大原関利章, 直江史郎, 清水俊明, 高橋 啓	第29回関東川崎病研究会, 東京, 2012年6月16日
180	Tsc2欠損ラット ES 細胞の樹立: Tsc2 変異による分化異常解明の新規ツール	小林敏之, 伊藤敬孝, 河野春奈, 金井富三夫, 中村衣里, 高井節夫, 多田昇弘, 樋野興夫	第26回モロシヌス研究会, 東京, 2012年6月15-16日
181	生体内造血機構における MT1-MMP の機能解析	西田知恵美, 楠畑かおり, 田代良彦, 清木元治, 中内啓光, Heissig B, 服部浩一	第11回日本再生医療学会, 横浜, 2012年6月14日
182	Bayley 乳幼児発達検査第3版を用いた早産児のフォローアップの有用性の検討	吉川尚美, 加藤久美子, 江原佳奈, 三友聡美, 及川奈央, 細澤麻里子, 岩崎友弘, 田中恭子, 清水俊明	第29回ハイリスク児フォローアップ研究会, 長野, 2012年6月3日
183	出血性ショックを呈した Crohn 病の1例	坂口陽平, 大島華倫, 椿原麻由子, 原田理恵子, 赤塚 整, 青柳 陽, 工藤孝広, 大塚宜一, 清水俊明	第26回日本小児救急医学会学術集会, 東京, 2012年6月2日
184	地域別にみた墜落分娩の臨床的検討 地方と都心における比較	櫻谷浩志, 松井こと子, 菅沼広樹, 小松充孝, 長谷川廉, 永田 智, 清水俊明	第26回日本小児救急医学会学術集会, 東京, 2012年6月2日
185	新規ファブリー病モデルマウスの骨病変	丸山弘樹, 清野詩子, 魯 紅梅, 多田昇弘, 石島旨章, 金子晴香, 西川祐司, 成田一衛, 吉岡秀克, 石井 達	第55回日本腎臓学会学術総会, 横浜, 2012年6月1-3日
186	アトピー性皮膚炎のかゆみ	池田志孝	第111回日本皮膚科学会総会, 京都, 2012年6月1-3日
187	胎児及び新生児精巣の成熟精巣への移植による spermatogenesis の誘導	多田昇弘, 金井富三夫, 中村衣里, 魯 紅梅, 齋藤正輝, 佐藤正宏	日本実験動物科学・技術 九州2012 (第59回日本実験動物学会総会), 大分, 2012年5月24-26日
188	Trehalose を含む保存液で室温保存したマウス真空乾燥精子は顕微授精後の受精卵の発生率が改善する	中村衣里, 多田昇弘	日本実験動物科学・技術 九州2012 (第59回日本実験動物学会総会), 大分, 2012年5月24-26日
189	二相性脳症の遠隔期における拡散テンソル画像	中原絵理, 池野 充, 嶋 大樹, 細澤麻里子, 安部信平, 奥村彰久, 清水俊明	第54回日本小児神経学会総会, 札幌, 2012年5月18日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
190	被虐待児における Amplitude-integrated EEG による脳波モニタリング	五十嵐鮎子, 奥村彰久, 齋藤雅子, 安部信平, 池野 充, 山下進太郎, 新島新一, 清水俊明	第54回日本小児神経学会総会, 札幌, 2012年 5月18日
191	拡散テンソル画像を用いた難治頻回部分発作重積型急性脳炎の後障害の解析	嶋 泰樹, 奥村彰久, 池野 充, 安部信平, 清水俊明	第54回日本小児神経学会総会, 札幌, 2012年 5月18日
192	English session: Autoimmune encephalitis proven by immunohistochemical study	Okumura A, Kubota T, Suzuki M, Fukazawa T, Abe S, Ikeno M, Hosozawa M, Shimizu T, Hayashi M	第54回日本小児神経学会総会, 札幌, 2012年 5月17日
193	急性脳炎・脳症後のてんかんについての検討	安部信平, 奥村彰久, 五十嵐鮎子, 細澤麻里子, 北村裕梨, 池野 充, 齋藤雅子, 中澤友幸, 清水俊明	第54回日本小児神経学会総会, 札幌, 2012年 5月17日
194	急性脳症後のてんかんにおける発作時ビデオ脳波同時記録	北村裕梨, 奥村彰久, 池野 充, 安部信平, 齋藤雅子, 清水俊明	第54回日本小児神経学会総会, 札幌, 2012年 5月17日
195	無症候性粘血便で鑑別を要した小児例の検討	小池良子, 青柳 陽, 工藤孝広, 三友聡美, 安部信平, 鈴木光幸, 春名英典, 染谷朋之介, 大塚宜一, 清水俊明	第591回日本小児科学会東京都地方会講話会, 東京, 2012年 5月12日
196	出血性ショックを呈した Crohn 病の 1 例	坂口陽平, 大島華倫, 椿原麻由子, 原田理恵子, 赤塚 整, 青柳 陽, 工藤孝広, 大塚宜一, 清水俊明	第591回日本小児科学会東京都地方会講話会, 東京, 2012年 5月12日
197	食道粘膜における好酸球浸潤の後方視的検討	山川陽子, 大塚宜一, 稲毛英介, 馬場洋介, 神保圭佑, 森真理, 青柳 陽, 工藤孝広, 鈴木竜洋, 清水俊明	第24回日本アレルギー学会春季臨床大会, 大阪, 2012年 5月12日
198	新生児・乳児消化管アレルギーの粘膜組織所見についての検討	森 真理, 大塚宜一, 松永展明, 池野 充, 青柳 陽, 久田 研, 工藤孝広, 東海林宏道, 清水俊明	第24回日本アレルギー学会春季臨床大会, 大阪, 2012年 5月12日
199	ヒトマスト細胞, 好塩基球における ST2 遺伝子の発現調節	馬場洋介, 西山千春, 前田啓子, 八代拓也, 稲毛英介, 鈴木竜洋, Niyonsaba F, 原むつ子, 小川秀興, 奥村 康, 大塚宜一, 清水俊明	第24回日本アレルギー学会春季臨床大会, 大阪, 2012年 5月12日
200	川崎病剖検例における心筋炎の検討	原田真菜, 横内 幸, 大原関利章, 直江史郎, 高橋 啓, 清水俊明	第101回日本病理学会総会, 東京, 2012年 4月26日
201	破骨細胞分化における TGF- β シグナルと転写調節因子 PU.1	石山健太郎, 西山千春, 頭山尚子, 田村直人, 高崎芳成	第56回日本リウマチ学会, 東京, 2012年 4月26日
202	被虐待児における認知機能の特徴についての検討	江原佳奈, 田中恭子, 加藤久美子, 三友聡美, 及川奈央, 細澤麻里子, 吉川尚美, 加川栄美, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012年 4月22日
203	本邦初の遺伝子異常を認めた進行性骨化性線維異形成症 (FOP) の一女児例	山川陽子, 鈴木竜洋, 工藤孝広, 染谷朋之介, 春名英典, 鈴木光幸, 青柳 陽, 清水俊明, 片桐岳信, 芳賀信彦	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012年 4月22日
204	新生児期および乳児期にみられる下部消化管出血の比較検討	森 真理, 大塚宜一, 松永展明, 池野 充, 青柳 陽, 久田 研, 工藤孝広, 東海林宏道, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012年 4月22日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
205	卵黄レシチンによる栄養療法を行ったSmith-Lemli-Opitz 症候群の1例	積田綾子, 寒竹正人, 中澤友幸, 金子堅一郎, 大日方薫, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012年4月22日
206	低出生体重児における出生時のアポ蛋白と呼吸障害の関係	大川夏紀, 菅沼広樹, 中尾彰裕, 池田奈帆, 岩崎友弘, 西崎直人, 永田 智, 東海林宏道, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012年4月22日
207	極低出生体重児における周産期因子が出生時血清エリスロポエチン値に及ぼす影響	池田奈帆, 菅沼広樹, 岩崎友弘, 大川夏紀, 西崎直人, 東海林宏道, 永田 智, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012年4月22日
208	早産児における退院時の脂質代謝に関する検討	東海林宏道, 村野弥生, 大川夏紀, 松永展明, 森 真理, 北村知宏, 池野 充, 久田研, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012年4月22日
209	小児アレルギー患者における総IgE値と高親和性IgE受容体発現の検討～第2報～	鈴木竜洋, 大塚宜一, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012年4月22日
210	法律上の性を変更したSF-1異常症の社会的な女の子の1例	澤田里恵, 春名英典, 須藤ゆう, 椿原麻由子, 庄野哲夫, 工藤孝広, 飯島 恵, 清水俊明, 山高篤行, 長谷川奉延	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.22
211	膜性増殖性糸球体腎炎I型およびIII型の7症例の検討	伊藤 亮, 渡邊常樹, 藤永周一郎, 清水俊明, 宿谷明紀, 井田博幸	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012年4月21日
212	学校検尿を契機に発見されたMPO-ANCA 関連血管炎の7歳女児	大友義之, 藤永周一郎, 渡邊常樹, 伊藤 亮, 大友義之, 染谷朋之介, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012年4月21日
213	ネフローゼ型紫斑病性腎炎に対するシクロスポリン単独療法の効果	水谷 亮, 染谷朋之介, 遠藤周, 村野弥生, 吉田 登, 齋藤真人, 大友義之, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012年4月21日
214	VDC療法で寛解後に多発骨転移再発をきたした胸膜肺芽腫の14歳男児例	斉藤洋平, 石橋武士, 坂口佐知, 藤村純也, 齋藤正博, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012年4月21日
215	東日本大震災における当院NICUでの被害状況と対応	大槻将弘, 田中 登, 古川岳史, 原 聡, 鈴木恭子, 寒竹正人, 中澤友幸, 松原知代, 大日方薫, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012年4月21日
216	小児慢性肉芽腫関連腸炎の内視鏡的・組織学的検討	大林奈穂, 清水泰岳, 河合利尚, 澤新一郎, 中澤裕美子, 小野寺雅史, 中野夏子, 中澤温子, 清水俊明, 新井勝大	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012年4月21日
217	欧米に見る子どもと家族の心理社会的支援を担う専門家養成の実情について	田中恭子, 早田典子, 清水俊明, 後藤真千子, 藤村正哲	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012年4月21日
218	逆流性腎症に対するアンギオテンシンII受容体拮抗薬の有用性について	藤永周一郎, 井上由香, 渡邊常樹, 伊藤 亮, 大友義之, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012年4月21日
219	13歳時に腹部レントゲン検査にて発見された遠位型腎尿管性アシドーシスの一男児例	遠藤 周, 藤永周一郎, 平野大志, 伊藤 亮, 渡邊常樹, 大友義之, 染谷朋之介, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012年4月20日
220	インフルエンザ感染症における高感度迅速遺伝子検査の有用性	中尾彰裕, 久田 研, 坂口慶太, 辻脇篤志, 松永展明, 藤森 誠, 吉川尚美, 小松充孝, 大日方薫, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012年4月20日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
221	ムンプスウイルス性自己免疫性辺縁系脳炎の一男児例	中村明日香, 西野幸恵, 中澤ゆかり, 李 翼, 新妻隆広, 木下恵司, 安部信平, 奥村彰久, 清水俊明, 高橋幸利	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012年4月20日
222	膀胱容量低下型夜尿症の初回DDAVP+抗コリン薬+夜尿アラーム併用療法の有用性	村野弥生, 藤永周一郎, 渡邊常樹, 伊藤 亮, 西崎直人, 大友義之, 染谷朋之介, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012年4月20日
223	運動後急性腎不全とPRESを合併し, 緊急血液透析を要した腎性低尿酸血症の1例	谷口明德, 渡邊常樹, 伊藤 亮, 藤永周一郎, 石森真吾, 貝藤裕史, 飯島一誠, 大友義之, 染谷朋之介, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012年4月20日
224	極低出生体重児に対する早期のリハビリテーション介入が神経発達後に及ぼす影響	若尾房美, 菅沼広樹, 高島郁恵, 篠木寛子, 池田奈帆, 大川夏紀, 吉川尚美, 田中恭子, 永田 智, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012年4月20日
225	小児IgA腎症に対するステロイドパルス+扁桃摘出術の有効性について	渡邊常樹, 藤永周一郎, 伊藤 亮, 清水俊明, 池田裕一, 磯山恵一	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012年4月20日
226	アトキンス食に伴う成長障害	奥村彰久, 安倍信平, 池野 充, 大塚宜一, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012年4月20日
227	小児の慢性ITPにも <i>H.pylori</i> 感染が関与している	幾瀬 圭, 細井賢二, 大林奈穂, 神保圭佑, 青柳 陽, 藤井 徹, 工藤孝広, 大塚宜一, 永田 智, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.4.20
228	川崎病剖検例における急性期心筋炎の病理学的検討	原田真菜, 横内 幸, 大原関利章, 直江史郎, 高橋 啓, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012年4月20日
229	Wilms腫瘍の発生なく巣状糸球体硬化症に至ったWAGR症候群の一女児例	小澤香菜子, 村野弥生, 染谷朋之介, 遠藤 周, 藤永周一郎, 大友義之, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012年4月20日
230	血清GGT値からみた胆汁酸代謝異常症および家族性肝内胆汁うっ滞症鑑別上の判断基準	成高中之, 鈴木光幸, 箕輪 圭, 武藤晃奈, 武井 一, 入戸野博, 水落建輝, 木村昭彦, 鹿毛政義, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012年4月20日
231	炎症性腸疾患に膵炎を合併した5症例のまとめ	青柳 陽, 大林奈穂, 幾瀬 圭, 箕輪 圭, 鈴木光幸, 藤井 徹, 工藤孝広, 大塚宜一, 永田 智, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012年4月20日
232	重症SDNSの年少児に対するシクロフォスファミド後のミゾリピン維持療法	櫻谷浩志, 藤永周一郎, 井上由香, 渡邊常樹, 伊藤 亮, 染谷朋之介, 大友義之, 清水俊明	第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012年4月20日
233	IL-10遺伝子導入樹状細胞による実験的自己免疫視神経炎症抑制メカニズムの改正	松田隆作, 西山千春, 臼井嘉彦, 松永芳径, 山川直之, 毛塚剛司, 後藤 浩	第116回日本眼科学会総会, 東京, 2012年4月7日
234	マスト細胞のIL-4産生がNotchシグナルによって増強されるメカニズムの解析	中野信浩, 西山千春, 小川秀興, 奥村 康	日本農芸化学会2012年度大会, 京都, 2012年3月23日
235	転写調節因子PU.1によるMHC class II発現調節機構	西山千春, 北村奈緒, 八代拓也, 吉田彩子, 横山北斗, 中野信浩, 原むつ子, 金田俊介, 小川秀興, 西山 真, 奥村 康	日本農芸化学会2012年度大会, 京都, 2012年3月23日
236	PU.1によるTh2サイトカイン発現抑制機構の解析	八代拓也, 小川秀興, 奥村 康, 西山千春	日本農芸化学会2012年度大会, 京都, 2012年3月23日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
237	ラット受精卵の体外培養時期によるガラス化保存の影響	金井富三夫, 多田昇弘	平成23年度日本実験動物技術者協会関東支部総会 第37回懇話会, 千葉, 2012年3月17日
238	摂食障害の管理中に心筋症を合併した21トリソミーの1例	田中沙季, 織田久之, 福永英生, 大高正雄, 高橋 健, 秋元かつみ, 稀代雅彦, 清水俊明	第590回日本小児科学会東京都地方会講話会, 東京, 2012年3月10日
239	再発を繰り返す体肺側副血管およびPVOによるFontan循環不全から難治性蛋白漏出性胃腸症を発症し治療に難渋している無脾症例の続報	大高正雄, 福永英生, 織田久之, 高橋 健, 秋元かつみ, 稀代雅彦, 清水俊明, 川崎志保里, 中西啓介	第13回東京循環器小児科治療Agora, 東京, 2012年3月3日
240	極低出生体重児に対する脂肪乳剤投与が赤血球膜脂肪酸組成に及ぼす影響についての検討	北村知宏, 金 成彌, 東海林宏道, 清水俊明	第27回日本静脈栄養学会, 兵庫, 2012年2月23日
241	脳症を併発した川崎病4歳男児例	海老原慎介, 大槻将弘, 原 聡, 小松充孝, 鈴木恭子, 中澤友幸, 大日方薫, 清水俊明	第191回日本小児科学会千葉地方会, 千葉, 2012年2月19日
242	血球貧食症候群(HPS)を呈した重症複合型免疫不全症(X-SCID)の2ヶ月男児	田中沙希, 三浦真梨子, 田中登, 鈴木恭子, 松原知代, 大日方薫, 清水俊明, 遠藤明史, 今井耕輔, 松尾友宏	第191回日本小児科学会千葉地方会, 千葉, 2012年2月19日
243	血清GGT値が高値を示さない小児期胆汁うっ滞症の臨床像の検討	成高中之, 鈴木光幸, 箕輪 圭, 武藤晃奈, 武井 一, 入戸野博, 水落建輝, 木村昭彦, 鹿毛政義, 清水俊明	第21回日本小児胆汁酸研究, 東京, 2012年2月18日
244	先天性胆汁酸代謝異常症ハイスクリーニング-15年の歩み	入戸野博, 武井 一, 武藤晃奈, 叶野 篤, 成高中之, 鈴木光幸, 清水俊明, 水落建輝, 木村昭彦, 村井 毅, 藤間貞彦, 黒澤隆夫, 宇根瑞穂, 飯田 隆	第21回日本小児胆汁酸研究, 東京, 2012年2月18日
245	自己免疫性膵炎の合併が疑われた小児Crohn病の1例	細井賢二, 青柳 陽, 工藤孝広, 大林奈穂, 幾瀬 圭, 神保圭佑, 藤井 徹, 大塚宜一, 永田 智, 清水俊明	第12回小児IBD研究会, 東京, 2012年2月12日
246	サリドマイド投与が有効であった慢性肉芽腫症(CGD)腸炎の1例	大林奈穂, 新井勝大, 河合利尚, 清水泰岳, 伊藤玲子, 小野寺雅史, 清水俊明, 松井陽	第12回小児IBD研究会, 東京, 2012年2月12日
247	胎児期に腸管拡張像を認めた先天性クロール下痢症の1例	杉田和也, 神保圭佑, 村野弥生, 森 真理, 松永展明, 池野充, 久田 研, 東海林宏道, 大塚宜一, 清水俊明, 山高篤行	第589回日本小児科学会東京都地方会講話会, 東京, 2012年2月11日
248	<i>Helicobacter pylori</i> 感染胃粘膜における免疫関連分子の発現	幾瀬 圭, 細井賢二, 大林奈穂, 神保圭佑, 青柳 陽, 藤井 徹, 内藤由紀子, 工藤孝広, 大塚宜一, 永田 智, 清水俊明	第8回日本小児消化管感染症研究会, 東京, 2012年2月11日
249	中枢神経合併症が重篤であったノロウイルス感染症の3小児例	新妻隆広, 西野幸恵, 中澤ゆかり, 中村明日香, 李 翼, 木下恵司, 大日方薫, 清水俊明	第8回日本小児消化管感染症研究会, 東京, 2012年2月11日
250	極低出生体重児における退院時の栄養法が脂質輸送に与える影響	池田奈帆, 菅沼広樹, 大川夏紀, 東海林宏道, 永田 智, 清水俊明	第15回日本病態栄養学会年次学術集会, 京都, 2012年1月15日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
251	マイコプラズマ肺炎に縦隔気腫および皮下気腫を合併した8歳女児例	竹内祥子, 安部信平, 鈴木光幸, 青柳 陽, 春名英典, 染谷朋之介, 工藤孝広, 大塚宜一, 清水俊明	第588回日本小児科学会東京都地方会講和会, 東京, 2012年1月14日
252	大動脈弁閉鎖不全の合併により心不全を呈した成人心室中隔欠損症の5例	坂口陽平, 秋元かつみ, 福永英生, 大高正雄, 織田久之, 高橋 健, 稀代雅彦, 清水俊明, 川崎志保理	第14回日本成人先天性心疾患学会, 東京, 2012年1月14日
その他 (広報活動を含む)			
1	R-1乳酸菌 毎日飲めば風邪予防効果	奥村 康	毎日新聞, 2012年11月30日
2	NK 細胞の働きの重要性	奥村 康	読売新聞朝刊, 2012年9月9日
3	NK 細胞活性化	奥村 康	東京新聞朝刊, 2012年9月6日
4	Q ダニアレルギーとアレルギー A ダニアレルギーは, バリア機能の低下した皮膚から表皮内に侵入し, 自然免疫応答および獲得免疫応答を誘導する	高井敏朗, 池田志孝	週刊日本医事新報, 2012; 2月号: 57-59
5	アトピー性皮膚炎の病態と接触アレルギーの関与	池田志孝	Seminaria Dermatologia マルホ皮膚科セミナー [ラジオNIKKEI] 放送内容集, 2012; 21: 20-22
6	「頭のよい子ども」とDHA	清水俊明	ニッスイ GLOBAL, 71: 9-13
7	子どもの急性腹症	清水俊明	静岡新聞, 平成24年7月31日 (夕刊)
8	小児におけるビフィズス菌の役割	清水俊明	メディカル・ビューポイント 33: S7腸内細菌叢よもやま話, 4
9	小児食中毒	清水俊明	ドクターサロン, 56: 118-121
10	トイレットトレーニングの上手な支え方	清水俊明	Newsweek, 平成24年11月14日号
11	子どもの急性腹症	清水俊明	静岡新聞, 平成24年7月31日

老人性疾患病態治療・研究センター

	内 容	編者・著者	掲載情報等
老研センター			
英文原著			
1	Purinergic signaling promotes proliferation of adult mouse subventricular zone cells	Sekine S, Kanamaru Y, Koike M, Nishihara A, Okada M, Kinoshita H, Kamiyama M, Maruyama J, Uchiyama Y, Ishihara N, Takeda K, Ichijo H	J Biol Chem, 2012; 287: 34635-34645
2	The development of Purkinje cell degeneration in a knockin mouse model reveals lysosomal involvement in the pathogenesis of SCA6	Unno T, Wakamori M, Koike M, Uchiyama Y, Ishikawa K, Kubota H, Yoshida T, Sasakawa H, Peters C, Mizusawa H, Watase K	Proc Natl Acad Sci U S A, 2012; 109: 17693-17698
3	Mitochondrial dysfunction with increased oxidative stress and α -synuclein accumulation in PARK2 iPSC-derived neurons and postmortem brain	Imaizumi Y, Okada Y, Akamatsu W, Koike M, Kuzumaki N, Hayakawa H, Nihira T, Kobayashi T, Ohyama M, Sato S, Takanashi M, Funayama M, Hirayama A, Soga T, Hishiki T, Suematsu M, Yagi T, Ito D, Kosakai A, Hayashi K, Shouji M, Nakanishi A, Suzuki N, Mizuno Y, Mizushima N, Amagai M, Uchiyama Y, Mochizuki H, Hattori N, Okano H	Mol Brain, 2012; 5: 35
4	Motor neuron-specific disruption of proteasomes, but not autophagy, replicates amyotrophic lateral sclerosis	Tashiro, Y, Urushitani M, Inoue H, Koike M, Uchiyama Y, Komatsu M, Tanaka K, Yamazaki M, Abe M, Misawa H, Sakimura K, Ito H, Takahashi R	J Biol Chem, 2012; 109: 42984-42994
5	c-FLIP maintains tissue homeostasis by preventing apoptosis and programmed necrosis	Piao X, Komazawa-Sakon S, Nishida T, Koike M, Piao JH, Ehlken H, Kurihara, H, Hara M, van Rooijen N, Schütz G, Ohmuraya M, Uchiyama Y, Yagita H, Okumura K, He YW, Nakano H	Sci Signal, 2012; 5: ra93
6	A novel mutation in SCN4A causes severe myotonia and school-age-onset paralytic episodes	Yoshinaga H, Sakoda S, Good JM, Takahashi MP, Kubota T, Arikawa-Hirasawa E, Nakata T, Ohno K, Kitamura T, Kobayashi K, Ohtsuka Y	Journal of the Neurological Sciences, 2012 Apr 15; 315(1-2): 15-19
7	Perlecan-Deficient Mutation Impairs Corneal Epithelial Structure	Inomata T, Ebihara N, Funaki, T Matsuda A, Watanabe Y, Ning L, Xu Z, Murakami A, Arikawa-Hirasawa E	Invest Ophthalmol Vis Sci, 2012 Mar 9; 53(3): 1277-1284

	内 容	編者・著者	掲載情報等
8	Perlecan modulates VEGF signaling and is essential for vascularization in endochondral bone formation	Ishijima M, Suzuki N, Hozumi K, Matsunobu T, Kosaki K, Kaneko H, Hassell JR, Arikawa-Hirasawa E, Yamada Y	Matrix Biol, 2012 Mar 7
9	Teneurin-4 is a novel regulator of oligodendrocyte differentiation and myelination of small-diameter axons in the CNS	Suzuki N, Fukushi M, Kosaki K, Doyle AD, de Vega S, Yoshizaki K, Akazawa C, Arikawa-Hirasawa E, Yamada Y	J Neurosci, 2012 Aug 22; 32(34): 11586-11599
10	Isolation and Characterization of Multipotential Mesenchymal Cells from the Mouse Synovium	Futami I, Ishijima M, Kaneko H, Tsuji K, Ichikawa-Tomikawa N, Sadatsuki R, Muneta T, Arikawa-Hirasawa E, Sekiya I, Kaneko K	PLoS ONE, 7(9): e45517 1-12
11	Fractone-heparan sulfates mediate BMP-7 inhibition of cell proliferation in the adult subventricular zone	Douet V, Arikawa-Hirasawa E, Mercier F	Neurosci Lett, 2012 Oct 24; 528(2): 120-125 Epub 2012 Sep 7
12	Pseudo-heterozygous rearrangement mutation of parkin	Funayama M, Yoshino H, Li Y, Kusaka H, Tomiyama H, Hattori N	Mov Disord, 2012; 27(4): 552-555
13	Analysis of C9orf72 repeat expansion in 563 Japanese patients with ALS	Ogaki K, Li Y, Atsuta N, Tomiyama H, Funayama M, Watanabe H, Nakamura R, Yoshino H, Yato S, Tamura A, Naito Y, Taniguchi A, Izumi Y, Kaji R, Hattori N, Sobue G, and the Japanese Consortium for Amyotrophic Lateral Sclerosis research (JaCALs)	Neurobiol of Aging, 2012; 33(10): 2527.e11-6
14	VPS35 mutation in Japanese patients with typical Parkinson disease	Ando M, Funayama M, Li Y, Kashihara K, Murakami Y, Ishizu N, Toyoda C, Noguchi K, Hashimoto T, Nakano N, Sasaki R, Kokubo Y, Kuzuhara S, Ogaki K, Yamashita C, Yoshino H, Hatano T, Tomiyama H, Hattori N	Mov Disord. 2012; 27(11): 1413-1417
15	Mitochondrial dysfunction associated with increased oxidative stress and alpha-synuclein accumulation in PARK2 iPSC-derived neurons and postmortem brain tissue	Imaizumi Y, Okada Y, Akamatsu W, Koike M, Kuzumaki N, Hayakawa H, Nihira T, Kobayashi T, Ohyama M, Sato S, Takanashi M, Funayama M, Hirayama A, Soga T, Hishiki T, Suematsu M, Yagi T, Ito D, Kosakai A, Hayashi K, Shouji M, Nakanishi A, Suzuki N, Mizuno Y, Mizushima N, Amagai M, Uchiyama Y, Mochizuki H, Hattori N, Okano H	Mol Brain, 2012; 5(1): 35

	内 容	編者・著者	掲載情報等
16	PINK1 autophosphorylation upon membrane potential dissipation is essential for Parkin recruitment to damaged mitochondria	Okatsu K, Oka T, Iguchi M, Imamura K, Kosako H, Tani N, Kimura M, Go E, Koyano F, Funayama M, Shiba-Fukushima K, Sato S, Shimizu H, Fukunaga Y, Taniguchi H, Komatsu M, Hattori N, Mihara K, Tanaka K, Matsuda N	Nat Commun, 2012 Aug 21; 3: 1016 doi: 10.1038/ncomms2016
17	Analyses of the MAPT, PGRN, and C9orf72 mutations in Japanese patients with FTLD, PSP, and CBS	Ogaki K, Li Y, Takanashia M, Ishikawa K, Kobayashi T, Nonaka T, Hasegawa M, Kishi M, Yoshino H, Funayama M, Tsukamoto T, Shioya K, Yokochi M, Imai H, Sasaki R, Kokubo Y, Kuzuhara S, Tomiyama H, Hattori N	Parkinsonism Relat Disord, 2012; 19(1): 15-20
18	VPS35 Mutation in Japanese Patients with Typical Parkinson's Disease	Ando M, Funayama M, Li Y, Kashihara K, Murakami Y, Ishizu N, Toyoda C, Noguchi K, Hashimoto T, Nakano N, Sasaki R, Kokubo Y, Kuzuhara S, Ogaki K, MD, Yamashita C, Yoshino H, Hatano T, Tomiyama H, Hattori N	Mov Disord, 2012; 27(11): 1413-1417
19	Pseudo-heterozygous Rearrangement Mutation of <i>parkin</i>	Funayama M, Yoshino H, Li Y, Kusaka H, Tomiyama H, Hattori N	Mov Disord, 2012; 27(4): 552-555
英文総説			
1	Guidelines for the use and interpretation of assays for monitoring autophagy	Klionsky, DJ and 1492 authors (alphabetical order) Uchiyama Y	Autophagy, 2012; 8: 445-544
英文著書			
1	Genetic mouse models for elucidation of autophagy-lysosomal systems in neurons under physiologic and pathologic conditions. Autophagy of the Nervous System: Cellular Self-digestion in Neurons and Neurological Disease, Yue Z, Chu CT (Editors)	Komatsu M, Koike M, Ichimura Y, Uchiyama Y	World Scientific Publishing Company, 2012; 176-204
2	Autophagy regulates lipid droplet formation and adipogenesis. In: Lipid metabolism. Ed by Rodrigo Valenzuela Baez	Uchiyama Y, Kominami E	InTech, Chapter 7, pp149-162
和文総説			
1	神経性セロイドリポフスチン蓄積症における異常なリソソームのオートファジーによる処理	内山安男, 小池正人	生体の科学, 2012; 63: 404-405
3	パーキンソン病の基礎研究最前線 (遺伝子, 蛋白, ミトコンドリア, 生理): 実地医家のための minimum requirement	船山 学, 富山弘幸	Modern Physician, 2012; 32(2): 201-205
4	HISTORY 遺伝子工学からの恩恵-2 「連鎖解析, 疾患遺伝子の探索: パーキンソン遺伝子発見の経緯」	船山 学, 服部信孝	Bio Clinica, 2012; 27(3): 90-93

内 容	編者・著者	掲載情報等
5 遺伝子研究からわかったこと	船山 学, 服部信孝	Progress in Medicine, 2012; 32(6): 25-30
和文著書		
1 リソソーム内の分解機構	内山安男, 小池正人	オートファジー 生命をささえる細胞の自己分解システム. 水島昇, 吉森保(編), 東京; 化学同人, 2012: 67-76
特別講演・招待講演等		
2 Characteristic differences between Purkinje cells specifically deficient in cathepsin D and Atg7	Uchiyama Y	6th International Symposium on Autophagy in Okinawa, 2012年10月28日-11月1日
3 Imaging of intracellular organelles with special reference to the lysosome in neurons and its loss of function	Uchiyama Y	Japan-Korea Information Exchange Program on Technologies of Analysis 2012 in Mkuhri, 2012年9月7日
4 Hyaluronan tetrasaccharide rescues hippocampal pyramidal neuron death after hypoxic-ischemic injury	Uchiyama Y	14th International Congress of Histochemistry and Cytochemistry in Kyoto, 2012年8月26-29日
5 リソソーム蓄積症とオートファジー	内山安男	蛋白研セミナー「神経疾患の克服に向けて」, 大阪大学蛋白質研究所, 2012年3月1-2日
6 Cell death and autophagy	Uchiyama Y	Opening Lecture in XXII International Symposium on Morphological Sciences In Sau Paolo from February 12-February 16, 2012
学会発表 (国際)		
1 Inactivation of Toll-like receptors 2/4 by hyaluronan tetrasaccharide suppresses hypoxic-ischemic injury in hippocampal pyramidal neurons	Sunabori T, Koike M, Uchiyama Y	8th Hershey Conference on Developmental Brain Injury, London UK, June 5-8, 2012
2 Different expression patterns of cathepsin C/dipeptidyl peptidase I in normal, pathological and aged cenral nervous system of mice	Koike M, Uchiyama Y	14th International Congress of Histochemistry and Cytochemistry, Kyoto, August 29, 2012
3 Mitochondrial dysfunction and α -synuclein accumulation in PARK2 iPSC-derived neurons and postmortem brain of cell donor	Imaizumi Y, Okada Y, Akamatsu W, Koike M, Hayakawa H, Kuzumaki N, Ohyama M, Ito D, Uchiyama Y, Mochizuki H, Hattori N, Okano H	42nd Annual Meeting Society for Neuroscience, New Orleans, October 14, 2012
4 Expression of PSA-NCAM in pericyte-like cells during early stages of avian embryonic brains	Miyakawa M, Seki T, Uchiyama Y	42nd Annual Meeting Society for Neuroscience, New Orleans, October 14, 2012
5 Different expression patterns of cathepsin C/dipeptidyl peptidase I in normal, pathological and aged cenral nervous system of mice	Koike M, Uchiyama Y	42nd Annual Meeting Society for Neuroscience, New Orleans, October 15, 2012
6 Grafted unsafe human iPSC-derived neurospheres promote temporal functional recovery in spinal cord injured mice, followed by neoplasm formation and motor deterioration after long term observation	Nori S, Okada Y, Itakura G, Kobayashi Y, Yasuda A, Koike M, Uchiyama Y, Ikeda, Toyama Y, Yamanaka S, Okano H, Nakamura M	42nd Annual Meeting Society for Neuroscience, New Orleans, October 15, 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
7	A chemorepulsive effect of semaphorin 3A on the migration of gonadotropin-releasing hormone neurons in the forebrain	Murakami S, Ono K, Uchiyama Y	42nd Annual Meeting Society for Neuroscience, New Orleans, October 16, 2012
8	PC12 cells are influenced differently by resveratrol depending on their differentiation	Hayakawa N, Shiozaki M, Shibata M, Koike M, Uchiyama Y, Gotow T	42nd Annual Meeting Society for Neuroscience, New Orleans, October 17, 2012
9	Genetic dissection of the role of cathepsin D in mouse central nervous system	Koike M, Shibata M, Sunabori T, Sakimura K, Uchiyama Y	6th International Symposium on Autophagy, Okinawa, October 28-31, 2012
10	Roles of lysosomal proteinases in ischemia reperfusion-mediated renal proximal tubules injury	Suzuki C, Ohmuraya M, Uchiyama Y	6th International Symposium on Autophagy, Okinawa, October 28-31, 2012
11	The role of laminin a1 in murine cerebellar development Requirement of synovial perlecan for osteophyte formation in osteoarthritis	Futami I, Ichikawa N, Hirasawa-Arikawa E, Kaneko K	2010 OARSI World Congress on Osteoarthritis, September 23-26, Brussels, Belgium
12	Fbln7-d3, a fragment of the ECM protein fibulin-7, a potential inhibitor of Angiogenesis	de Vega S, Arikawa-Hirasawa E, Yamada Y	45th JSDB-64th JSCB Meeting (Japanese Society for Developmental Biology & Cell Biology Joint Meeting Kobe Japan 2012
13	Perlecan is necessary for the maintenance of CD133 expressing neural stem cells in the subventricular zone	Kerever A, Mercier F, Oda Y, Arikawa-Hirasawa E	June 13-16 13th Yokohama Japan (14th)
14	Heparan sulfate connective tissue niche for the regulation of stem cell proliferation in the adult brain	Mercier F, Douet V, Arikawa-Hirasawa E	June 13-16 13th Yokohama Japan (15th)
15	Laminin-1 promotes neuronal development in mouse embryonic gut	Nakazawa N, Miyahara K, Okawada M, Liu Y, Akazawa C, Yamataka A, Arikawa-Hirasawa E	XXVth International Symposium on Paediatric Surgical Research 21st-22nd September 2012 London UK

学会発表 (国内)

16	初代培養神経細胞の成熟過程におけるリソソーム／オートファジー関連タンパク質の動態	七尾友久, 内山安男	第17回グリアクラブ, ニセコ, 2012年2月29日
17	カテプシンBDダブルノックアウトマウスの中樞神経系の形態学的解析	小池正人, 山口隼司, 内山安男	第17回グリアクラブ, ニセコ, 2012年3月1日
18	Autophagy in the neural network and its impairment	Uchiyama Y	第117回日本解剖学会総会・全国学術集会, 甲府, 2012年3月26日
19	発生初期過程の脳におけるPSA-NCAM陽性周皮細胞の動態	宮川桃子, 石 龍徳, 内山安男	第117回日本解剖学会総会・全国学術集会, 甲府, 2012年3月26日
20	鼻プラコード由来ソマトスタチンmRNA陽性細胞の前脳進入と定着	村上志津子, 浜崎浩子, 内山安男	第117回日本解剖学会総会・全国学術集会, 甲府, 2012年3月26日
21	正常および老齢マウス脳におけるリソソームカテプシンCの分布	小池正人, 内山安男	第117回日本解剖学会総会・全国学術集会, 甲府, 2012年3月27日
22	ほ乳類Atg9AmRNAノックダウンHeLa細胞について/A study on Atg9AmRNA-knockdown HeLa cells	多村博澄, 佐々木光穂, 小池正人, 内山安男	第117回日本解剖学会総会・全国学術集会, 甲府, 2012年3月27日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
23	mAtg9A-AcGFP および mDFCP1-mCherry トランスジェニックマウスの作製	佐々木光穂, 多村博澄, 多田昇弘, 内山安男	第117回日本解剖学会総会・全国学術集会, 甲府, 2012年3月27日
24	Protective effects of hyaluronan tetrasaccharide on hippocampal pyramidal neurons in neonatal mouse brains after hypoxic-ischemic injury	砂堀毅彦, 小池正人, 内山安男	第117回日本解剖学会総会・全国学術集会, 甲府, 2012年3月28日
25	腎虚血尿管傷害におけるオートファジー・リソソーム系の関わりについて	鈴木ちぐれ, 砂堀毅彦, 佐々木光穂, 多村博澄, 小池正人, 内山安男	第117回日本解剖学会総会・全国学術集会, 甲府, 2012年3月28日
26	リソソーム膜タンパク質 LAMP-2の中樞神経系における役割	古田晶子, 内山安男	第117回日本解剖学会総会・全国学術集会, 甲府, 2012年3月28日
27	SCA1モデルマウスにおけるブルキンエ細胞の樹状突起の初期変化とアストロサイト病変の検討	古田晶子, 永井義隆, 和田圭司, 内山安男, ClarkB BH	第53回日本神経病理学会総会学術研究会, 新潟, 2012年6月30日
28	ヒアルロン酸4糖は低酸素/脳虚血負荷依存性に Toll 様受容体2/4の活性化を抑制することで海馬錐体細胞に神経保護効果を示す	砂堀毅彦, 小池正人, 内山安男	第35回日本神経科学大会, 名古屋, 2012年9月18日
29	レスベラトロールは未分化 PC12細胞では障害的に分化 PC12細胞では保護的に作用する	早川直哉, 塩崎元子, 柴田昌宏, 小池正人, 内山安男, 後藤隆洋	第35回日本神経科学大会, 名古屋, 2012年9月18日
30	Disruption of GnRH axon projections to the median eminence in the Slit1;Slit2 double mutant mice	Murakami S, Kaneko N, Sawamoto K, Uchiyama Y	第35回日本神経科学大会, 名古屋, 2012年9月20日
31	正常・老齢・各種傷害時のマウス脳におけるリソソームカテプシン C の分布	小池正人, 内山安男	第35回日本神経科学大会, 名古屋, 2012年9月21日
32	A study on the proliferation of PSA-NCAM-expressing pericytes during earliest stage of angiogenesis in the embryonic brain	宮川桃子, 石 龍徳, 内山安男	第35回日本神経科学大会, 名古屋, 2012年9月21日
33	Bortezomib induces Schwann cell injury due to activation of the autophagy-lysosomal system	Suzuki C, Yamashita Y, Mukai H, Uchiyama Y	日本血液学会学術集会, 京都, 2012年10月19日
34	常染色体劣性遺伝性パーキンソン病家系の連鎖解析	船山 学, 李 元哲, 佐竹 渉, 吉野浩代, 富山弘幸, 松浦英治, 野元三治, 有村公良, 戸田達史, 高嶋 博, 服部信孝,	第53回日本神経学会学術大会, 東京, 2012.5.25
35	α -synucleinopathy 剖検症例における PLA2G6および PANK2変異解析	吉野浩代, 富山弘幸, 舟辺さやか, 山下 力, 李 元哲, 船山 学, 村山繁雄, 服部信孝	第53回日本神経学会総会, 東京, 平成24年5月23-25日
36	α -synucleinopathy 症例における遺伝的背景の検討	吉野浩代, 富山弘幸, 舟辺さやか, 山下 力, 李 元哲, 船山 学, 村山繁雄, 服部信孝	第57回日本人類遺伝学会, 東京, 平成24年10月24-27日

遺伝子解析モデル研究室

英文原著

(病理・腫瘍学)

- | | | | |
|---|---|--|-------------------------------|
| 1 | Rapamycin reverses impaired social interaction in mouse models of tuberous sclerosis complex | Sato A, Kasai S, Kobayashi T, Takamatsu Y, Hino O, Ikeda K, Mizuguchi M | Nat Commun, 2012; 3: 1292 |
| 2 | DNA binding protein A expression and methylation status in hepatocellular carcinoma and the adjacent tissue | Yasen M, Obulhasim G, Kajino K, Mogushi K, Mizushima H, Tanaka S, Tanaka H, Hino O, Arii S | J Oncology, 2012; 40: 789-797 |

(神経生物学・形態学)

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 3 | Rhomboid protease PARL mediates the mitochondrial membrane potential loss-induced cleavage of PGAM5 | Sekine S, Kanamaru Y, Koike M, Nishihara A, Okada M, Kinoshita H, Kamiyama M, Maruyama J, Uchiyama Y, Ishihara N, Takeda K, Ichijo H | J Biol Chem, 2012; 287: 34635-34645 |
| 4 | The development of Purkinje cell degeneration in a knockin mouse model reveals lysosomal involvement in the pathogenesis of SCA6 | Unno T, Wakamori M, Koike M, Uchiyama Y, Ishikawa K, Kubota H, Yoshida T, Sasakawa H, Peters C, Mizusawa H, Watase K | Proc Natl Acad Sci U S A, 2012; 109: 17693-17698 |
| 5 | Mitochondrial dysfunction with increased oxidative stress and a-synuclein accumulation in PARK2 iPSC-derived neurons and postmortem brain | Imaizumi Y, Okada Y, Akamatsu W, Koike M, Kuzumaki N, Hayakawa H, Nihira T, Kobayashi T, Ohyama M, Sato S, Takanashi M, Funayama M, Hirayama A, Soga T, Hishiki T, Suematsu M, Yagi T, Ito D, Kosakai A, Hayashi K, Shouji M, Nakanishi A, Suzuki N, Mizuno Y, Mizushima N, Amagai M, Uchiyama Y, Mochizuki H, Hattori N, Okano H | Mol Brain, 2012; 5: 35 |
| 6 | Motor neuron-specific disruption of proteasomes, but not autophagy, replicates amyotrophic lateral sclerosis | Tashiro Y, Urushitani M, Inoue H, Koike M, Uchiyama Y, Komatsu M, Tanaka K, Yamazaki M, Abe M, Misawa H, Sakimura K, Ito H, Takahashi R | J Biol Chem, 2012; 109: 42984-42994
(#These authors contributed equally to this work) |
| 7 | c-FLIP maintains tissue homeostasis by preventing apoptosis and programmed necrosis | Piao X, Komazawa-Sakon S, Nishida T, Koike M, Piao JH, Ehlken H, Kurihara, H, Hara M, van Rooijen N, Schütz G, Ohmuraya M, Uchiyama Y, Yagita H, Okumura K, He YW, Nakano H | Sci Signal, 2012; 5: ra93 |

(代謝内分泌学)

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 8 | Effect of maternal high-fat diet on pancreatic beta cells of the offspring | Tuohetumulati G, Uchida T, Toyofuku Y, Abe H, Fujitani Y, Hirose T, Takeda S, Watada H | Diabetology International, 2012; 3: 217-223 |
|---|--|--|---|

内 容	編者・著者	掲載情報等
(老研センター)		
9 PINK1 autophosphorylation upon membrane potential dissipation is essential for Parkin recruitment to damaged mitochondria	Okatsu K, Oka T, Iguchi M, Imamura K, Kosako H, Tani N, Kimura M, Go E, Koyano F, Funayama M, Shiba-Fukushima K, Sato S, Shimizu H, Fukunaga Y, Taniguchi H, Komatsu M, Hattori N, Mihara K, Tanaka K, Matsuda N	Nat Commun, 2012 Aug 21; 3: 1016 doi: 10.1038/ncomms2016
(アトピーセンター)		
10 Plasmin inhibitor reduces T-cell lymphoid tumor growth by suppressing matrix metalloproteinase-9-dependent CD11b ⁺ /F4/80 ⁺ myeloid cell recruitment	Ishihara M, Nishida C, Tashiro Y, Gritli I, Rosenkvist J, Koizumi M, Yamamoto R, Yagita H, Okumura K, Nishikori M, Wanaka K, Tsuda Y, Okada Y, Nakauchi H, Heissig B, Hattori K	Leukemia, 2012; 26: 332-339
11 Plasminogen deficiency attenuates post-natal erythropoiesis in male C57BL/6 mice through decreased activity of the LH-testosterone axis	Okaji Y, Tashiro Y, Gritli I, Nishida C, Sato A, Ueno Y, Del Canto Gonzalez S, Ohki-Koizumi M, Akiyama H, Nakauchi H, Heissig B, Hattori K	Exp Hematol, 2012; 40: 143-154
(眼科)		
12 Perlecan-Deficient Mutation Impairs Corneal Epithelial Structure	Inomata T, Ebihara N, Funaki T, Matsuda A, Watanabe Y, Ning L, Xu Z, Murakami A, Arikawa-Hirasawa E	Invest Ophthalmol Vis Sci, 2012; 53: 1277-1284
(老研・遺伝子解析モデル研)		
13 Doxorubicin-induced glomerulosclerosis with proteinuria in GFP-GABARAP transgenic mice	Takagi-Akiba M, Asanuma K, Tanida I, Tada N, Trejo JAO, Nonaka K, Asanuma E, Kominami E, Ueno T, Tomino Y	Am J Physiol - Renal Physiol, 2012; 302(3): F380-389
英文総説		
(神経生物学・形態学)		
1 Guidelines for the use and interpretation of assays for monitoring autophagy	Klionsky, DJ and 1492 authors (alphabetical order)	Autophagy, 2012; 8: 445-544
(代謝内分泌学)		
2 Glucagon like peptide-1 and atherosclerosis	Mita T, Watada H	Cardiovasc Hematol Agents Med Chem, 2012; 10: 309-318
英文著書		
(神経生物学・形態学)		
1 Genetic mouse models for elucidation of autophagy-lysosomal systems in neurons under physiologic and pathologic conditions	Komatsu M, Koike M, Ichimura Y, Uchiyama Y	Autophagy of the Nervous System: Cellular Self-digestion in Neurons and Neurological Disease Yue Z, Chu CT, eds, World Scientific Publishing Company, Singapore, 2012; 176-204

内 容	編者・著者	掲載情報等
和文総説		
(神経生物学・形態学)		
1 神経性セロイドリポフスチン蓄積症における異常なリソソームのオートファジーによる処理	小池正人, 内山安男	生体の科学, 2012; 63: 404-405
(代謝内分泌学)		
2 妊娠時の膵β細胞機能における新知見	豊福優希子, 内田豊義, 綿田裕孝	Diabetes Frontier, 2012; 23: 407-412
3 インクレチンの血管保護作用	三田智也	医学のあゆみ, 2012; 241: 512-516
4 膵β細胞とオートファジー	藤谷与士夫	週刊医学のあゆみ オートファジーと疾患, 2012; 241: 259-263
5 脂肪酸によるオートファジー	小宮幸次, 綿田裕孝	内分泌・糖尿病・代謝内科, 2012; 34: 357-363
6 糖尿病体質-膵β細胞脆弱性-に対する治療戦略	綿田裕孝	日本体質医学会雑誌(別冊), 2012; 74: 84-88
7 膵β細胞とオートファジー	綿田裕孝, 藤谷与士夫	日本薬理学雑誌, 2012; 140: 94-95
8 膵β細胞の容量維持機構とその破綻	荻原 健, 綿田裕孝	日本臨牀 増刊号3-最新臨床糖尿病学(上) 糖尿病学の最新動向-, 2012; 70: 113-117
9 膵β細胞の恒常性維持に果たすオートファジーの役割	藤谷与士夫, 綿田裕孝	日本臨牀 増刊号3-最新臨床糖尿病学(上) 糖尿病学の最新動向-, 2012; 70: 127-133
(アトピーセンター)		
10 がん微小環境形成に関与する骨髄由来細胞と治療戦略	服部浩一, 島津 浩	細胞, ニューサイエンス社, 2012; 44(11): 9-13
11 血液線維素溶解系因子による造血系細胞の動態制御機構	服部浩一, 佐藤亜紀	臨床血液, 日本血液学会, 2012; 53: 680-685
12 造血幹細胞動態と血管新生制御機構	服部浩一, 佐藤亜紀	診断と治療社, 血管再生治療, 2012; 38-45
和文著書		
(病理・腫瘍学)		
1 TSC1/TSC2-mTOR axis の異常が関わる病態発生機構	小林敏之	Annual Review 2012 腎臓. 富野康日己, 柏原直樹, 成田一衛(編), 東京: 中外医学社, 2012: 65-73
2 腎がんの自然発症モデルおよび Tsc モデル	樋野興夫, 小林敏之	疾患モデルの作製と利用-がん. 中村卓郎(編), 東京: エル・アイ・シー, 2012: 533-548
(神経生物学・形態学)		
3 リソソーム内の分解機構	小池正人, 内山安男	オートファジー 生命をささえる細胞の自己分解システム. 水島昇, 吉森保編集, 東京: 化学同人, 2012: 67-76

	内 容	編者・著者	掲載情報等
(代謝内分泌学)			
4	インクレチン関連薬による膵β細胞保護作用への期待	田蒔基行, 綿田裕孝	月刊糖尿病 別冊インクレチン療法, 2012; 4: 20-27
5	インクレチンの血管保護作用	三田智也, 綿田裕孝	糖尿病学, 2012: 110-116
6	2型糖尿病における膵β細胞不全の分子機構	藤谷与士夫, 綿田裕孝	糖尿病学 イラストレイテッド-発症機序・病態と治療薬の作用機序, 2012; 63-71
7	糖尿病再生医療法に向けた新たな膵前駆細胞の可能性	原朱美, 藤谷与士夫, 綿田裕孝	bios, 2012; 17: 3-6
8	膵β細胞の分子増殖: 妊娠時の膵β細胞	豊福優希子, 内田豊義, 綿田裕孝	Islet equality, 2012; 1: 20-24
特別講演・招待講演等			
(代謝内分泌学)			
1	Autophagy in the Beta Cells	Watada H	9th IDF-WPR Congress & 4th Scientific Meeting of the AASD, Kyoto (Japan), シンポジウム, 2012.11.24-27
2	SLC30A8/ZnT8による膵からの亜鉛分泌は肝でのインスリンクリアランスを調節し, 全身の糖代謝恒常性の保持に寄与する	田蒔基行	第7回トランスポーター研究会年会, 京都府, シンポジウム, 2012.06.09
3	ZnT8の機能解析と2型糖尿病発症における役割	藤谷与士夫, 田蒔基行, 綿田裕孝	第23回日本微量元素学会, 東京都, リサーチシンポジウム, 2012.07.05-06
4	繰り返す低血糖によるアドレナリン作用の増加は平滑筋細胞の増殖を促進し, 血管傷害後の新生内膜形成を促進させる	安成英輔, 三田智也, 東浩介, 後藤広昌, 河盛隆造, 藤谷与士夫, 綿田裕孝	第27回日本糖尿病合併症学会・第18回日本糖尿病眼学会総会, 福岡県, ワークショップ, 2012.11.02-03
5	膵β細胞におけるオートファジーの意義	綿田裕孝	第85回日本内分泌学会学術総会, 愛知県, シンポジウム, 2012.04.19-21
(アトピーセンター)			
6	プロテアーゼ活性化を起点とした各種疾患病態制御機構	服部浩一	環境医学研究会, 順天堂浦安病院, 浦安市, 2012.11.30
7	プロテアーゼ活性化を起点としたがん増殖機構とその制御	服部浩一	お茶の水がん学アカデミア第87回集会, 順天堂大学, 東京都, 2012.9.26
8	プロテアーゼ活性を起点とした造血・組織再生機構	服部浩一	Small Meeting on Hematology, 東海大学, 伊勢原市, 2012.5.16
学会発表			
(病理・腫瘍学)			
国内			
1	Reduced the phosphorylation of epidermal growth factor (EGF) receptor in Erc-deficient renal tumor cells of Tsc2 KO mice	小橋(張) 丹青 (Zhang D), 小林敏之, 樋野興夫	第71回日本癌学会学術総会 (P1368), 札幌, 2012年9月19-21日
2	Loss of Erc/mesothelin gene reduced the phosphorylation of EGFR and modulates PI3K-Akt pathway in renal tumor cells of Tsc2 KO mice	小橋(張) 丹青 (Zhang D), 小林敏之, 樋野興夫	第26回モロシヌス研究会, 東京, 2012年6月16日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
3	Tsc2欠損ラット ES 細胞の樹立：Tsc2 変異による分化異常解明の新規ツール	小林敏之, 伊藤敬孝, 河野春奈, 金井富三夫, 中村衣里, 高井節夫, 多田昇弘, 樋野興夫	第26回モロシヌス研究会, 東京, 2012年6月16日
4	マウス腎腫瘍細胞における Erc/mesothelin 欠損による上皮成長因子受容体リン酸化の抑制	小橋(張)丹青, 小林敏之, 大倉英浩, 樋野興夫	第71回日本癌学会学術総会, 札幌, 2012年9月19日
5	Eker ラットからの Tsc2欠損型胚性幹細胞の樹立	伊藤敬孝, 河野春奈, 高井節夫, 新井一, 小林敏之, 樋野興夫	第71回日本癌学会学術総会, 札幌, 2012年9月21日
6	Tsc2欠損ラット ES 細胞の樹立と解析	河野春奈, 伊藤敬孝, 金井富三夫, 中村衣里, 多田昇弘, 小林敏之, 樋野興夫	第35回日本分子生物学会年会, 福岡, 2012年11月14日
7	結節性硬化症モデルマウスの自閉症様行動およびラバマイシンによる改善効果	佐藤敦志, 笠井慎也, 高松幸雄, 小林敏之, 樋野興夫, 池田和隆, 水口 雅	第22回日本臨床精神神経薬理学会・第42回日本神経精神薬理学会合同年会, 宇都宮, 2012年10月18-20日
(神経生物学・形態学)			
国際			
8	Different expression patterns of cathepsin C/dipeptidyl peptidase I in normal, pathological and aged central nervous system of mice	Koike M, Uchiyama Y	14th International Congress of Histochemistry and Cytochemistry, Kyoto, August 29, 2012
9	Different expression patterns of cathepsin C/dipeptidyl peptidase I in normal, pathological and aged central nervous system of mice	Koike M, Uchiyama Y	42nd Annual Meeting Society for Neuroscience, New Orleans, October 15, 2012
10	Genetic dissection of the role of cathepsin D in mouse central nervous system	Koike M, Shibata M, Sunabori T, Sakimura K, Uchiyama Y	6th International Symposium on Autophagy, Okinawa, October 28-31, 2012
国内			
11	カテプシン BD ダブルノックアウトマウスの中樞神経系の形態学的解析	小池正人, 山口隼司, 内山安男	第17回グリアクラブ, ニセコ, 2012年3月1日
12	正常および老齢マウス脳におけるリソゾームカテプシン C の分布	小池正人, 内山安男	第117回日本解剖学会総会・全国学術集会, 甲府, 2012年3月27日
13	ほ乳類 Atg9AmRNA ノックダウン HeLa 細胞について/A study on Atg9AmRNA-knockdown HeLa cells	多村博澄, 佐々木光穂, 小池正人, 内山安男	第117回日本解剖学会総会・全国学術集会, 甲府, 2012年3月27日
14	腎虚血尿管傷害におけるオートファジー・リソソーム系の関わりについて	鈴木ちぐれ, 砂堀毅彦, 佐々木光穂, 多村博澄, 小池正人, 内山安男	第117回日本解剖学会総会・全国学術集会, 甲府, 2012年3月27日
15	ヒアルロン酸 4 糖は低酸素/脳虚血負荷依存性に Toll 様受容体2/4の活性化を抑制することで海馬錐体細胞に神経保護効果を示す	砂堀毅彦, 小池正人, 内山安男	第35回日本神経科学大会, 名古屋, 2012年9月18日
16	正常・老齢・各種傷害時のマウス脳におけるリソソームカテプシン C の分布	小池正人, 内山安男	第35回日本神経科学大会, 名古屋, 2012年9月21日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
(代謝内分泌学)			
国際			
17	Exendin-4 treatment improves glucose and beta-cell function of beta-cell-specific autophagy-deficient mice	Abe H, Uchida T, Komiya K, Shigihara N, Toyofuku Y, Hara A, Hirose T, Fujitani Y, Watada H	American Diabetes Association 72nd Scientific Sessions, Philadelphia (America), 2012.06.08-12
18	Beneficial effects of combination treatment with vildagliptin and miglitol on glucose tolerance in diet-controlled db/db mice	Hara A, Ishibashi K, Fujitani Y, Uchida T, Komiya K, Ervinna N, Ogihara T, Kawamori R, Watada H	American Diabetes Association 72nd Scientific Sessions, Philadelphia (America), 2012.06.08-12
19	Physical inactivity and high fat diet synergically induce insulin resistance in skeletal muscle through PTP1B activation	Takehi S, Tamura Y, Ikeda S, Takeno K, Kawaguchi M, Watanabe T, Funayama T, Sato F, Kawamori R, Watada H	American Diabetes Association 72nd scientific sessions, Philadelphia (America), 2012.06.08-12
国内			
20	DPP-4阻害薬であるアナグリプチンは血管平滑筋細胞の増殖とマクロファージの炎症反応を抑制する	安成英輔, 三田智也, 東 浩介, ナシブエルフィナ, 河盛隆造, 藤谷与士夫, 綿田裕孝	第16回日本心血管内分泌代謝学会学術総会, 東京都, 2012.11.23-24
21	膵β細胞特異的オートファジー欠損マウスにおいて, エキセナチドは耐糖能と膵β細胞機能を改善する	阿部浩子, 内田豊義, 原 朱美, 小宮幸次, 嶋原奈弓, 豊福優希子, 荻原 健, 藤谷与士夫, 綿田裕孝	第24回分子糖尿病学シンポジウム, 東京都, 2012.12.08
22	食餌制限 db/db マウスの耐糖能異常におけるビルダグリプチンとミグリトール併用療法の有益な効果	原 朱美, 石橋慶太, 藤谷与士夫, 内田豊義, 小宮幸次, ナシブエルフィナ, 河盛隆造, 綿田裕孝	第30回日本内分泌代謝学サマーマナーセミナー, 群馬県, 2012.05.17-19
23	膵β細胞特異的オートファジー欠損マウスにおいて, エキセナチドは耐糖能と膵β細胞機能を改善する	阿部浩子, 内田豊義, 小宮幸次, 嶋原奈弓, 豊福優希子, 原 朱美, 弘世貴久, 藤谷与士夫, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 神奈川県, 2012.05.17-19
24	食餌制限 db/db マウスの耐糖能異常におけるビルダグリプチンとミグリトール併用療法の有益な効果	原 朱美, 石橋慶太, 藤谷与士夫, 内田豊義, 小宮幸次, ナシブエルフィナ, 河盛隆造, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 神奈川県, 2012.05.17-19
25	膵β細胞特異的オートファジー欠損マウスにおいて, エキセナチドは耐糖能と膵β細胞機能を改善する	阿部浩子, 内田豊義, 小宮幸次, 嶋原奈弓, 豊福優希子, 原 朱美, 弘世貴久, 藤谷与士夫, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 神奈川県, 2012.05.17-19
26	食餌制限 db/db マウスの耐糖能異常におけるビルダグリプチンとミグリトール併用療法の有益な効果	原 朱美, 石橋慶太, 藤谷与士夫, 内田豊義, 小宮幸次, ナシブエルフィナ, 河盛隆造, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 神奈川県, 2012.05.17-19
27	2型糖尿病疾患感受性遺伝子 SLC30A8/ZnT8を介した膵からの亜鉛分泌はインスリンクリアランスを制御している	田蒔基行, 藤谷与士夫, 原 朱美, 小宮幸次, 阿部浩子, 内田豊義, 荻原 健, 清水友章, 田村好史, 河盛隆造, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 神奈川県, 若手研究奨励賞 (YIA: Young Investigator Award), 2012.05.17-19
28	糖尿病性大血管障害発症進展の細胞生物学的検討 - α平滑筋アクチン陽性血管内皮細胞 (APEC) との関わりから -	東 浩介, 三田智也, 安成英輔, 荻原 健, 田蒔基行, 藤谷与士夫, 河盛隆造, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 神奈川県, 2012.05.17-19
29	亜鉛のながれと 2 型糖尿病体質 - SLC30A8/ZnT8の機能解析より	藤谷与士夫	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 神奈川県, シンポジウム, 2012.05.17-19

内 容	編者・著者	掲載情報等
30 2型糖尿病疾患感受性遺伝子 SLC30A8/ZnT8を介した膵肝ネットワークはインスリンクリアランスを制御している	田蒔基行, 藤谷与士夫, 田村好史, 内田豊義, 綿田裕孝	第85回日本内分泌学会学術総会, 愛知県, 若手研究奨励賞(YIA) 審査講演, 2012.04.19-21
(アトピーセンター)		
国際		
31 MT1-MMP plays a critical role in hematopoiesis by regulating HIF-mediated chemo-/cytokine gene transcription within niche cells	Nishida C, Sato-Kusubata K, Tashiro Y, Gritli I, Sato A, Ohki-Koizumi M, Morita Y, Nagano M, Sakamoto T, Seiki M, Nakauchi H, Heissig B, Hattori K	第54回アメリカ血液学会, Georgia World Congress Center Atlanta, 2012.12.9
32 MT1-MMP regulates hematopoiesis through hif-mediated chemo-/cytokine release from the bone marrow niche	Nishida C, Sato-Kusubata K, Tashiro Y, Gritli I, Sato A, Ohki-Koizumi M, Morita Y, Nagano M, Sakamoto T, Seiki M, Nakauchi H, Heissig B, Hattori K	第10回国際幹細胞学会, パシフィコ横浜, 横浜市, 2012.6.16
33 F-2214-Expansion of Mesenchymal Stem Cells Within The Murine Bone Marrow Niche Requires Activation of The Fibrinolytic Pathway	Sato-Kusubata K, Oki-Koizumi M, Heissig B, Hattori K	第10回国際幹細胞学会, パシフィコ横浜, 横浜市, 2012.6.16
国内		
34 MT1-MMP plays a critical role in hematopoiesis by regulating HIF-mediated cytokine gene transcription	Nishida C, Sato-Kusubata K, Tashiro Y, Gritli I, Sato A, Ohki-Koizumi M, Morita Y, Nagano M, Sakamoto T, Seiki M, Nakauchi H, Heissig B, Hattori K	第74回日本血液学会, 京都国際会館, 京都市, 2012.10.20
35 A plasmin inhibitor prevents cytokine mediated inflammatory disease	Sato A, Nishida C, Gritli I, Sato-Kusubata K, Yagita H, Okumura K, Tsuda Y, Okada Y, Takahashi S, Tojo A, Nakauchi H, Heissig B, Hattori K	第74回日本血液学会, 京都国際会館, 京都市, 2012.10.20
36 Expansion of mesenchymal stem cells within the murine bone marrow niche requires activation of the fibrinolytic pathway	楠畑かおり, 小泉摩希子, Heissig B, 服部浩一	第12回東京大学生命科学シンポジウム, 東京大学, 東京都 2012.6.30
37 MT1-MMP regulates hematopoiesis through hif-mediated chemo-/cytokine release from the bone marrow niche	Nishida C, Sato-Kusubata K, Tashiro Y, Gritli I, Sato A, Ohki-Koizumi M, Morita Y, Nagano M, Sakamoto T, Seiki M, Nakauchi H, Heissig B, Hattori K	第12回東京大学生命科学シンポジウム, 東大, 2012.6.30
38 生体内造血機構における MT1-MMP の機能解析	西田知恵美, 楠畑かおり, 田代良彦, 清木元治, 中内啓光, Heissig B, 服部浩一	第11回日本再生医療学会, パシフィコ横浜, 横浜市, 2012.6.14
(老研遺伝子解析モデル研)		
国内		
39 ラット受精卵の体外培養時期によるガラス化保存の影響	金井富三夫, 多田昇弘	平成23年度日本実験動物技術者協会関東支部総会 第37回懇話会, 千葉, 2012年3月
40 Trehalose を含む保存液で室温保存したマウス真空乾燥精子は顕微授精後の受精卵の発生率が改善する	中村衣里, 多田昇弘	日本実験動物科学・技術九州2012 (第59回日本実験動物学会総会), 大分, 2012年5月

内 容	編者・著者	掲載情報等
41 胎児及び新生児精巣の成熟精巣への移植による spermatogenesis の誘導	多田昇弘, 金井富三夫, 中村衣里, 魯 紅梅, 齋藤正輝, 佐藤正宏	日本実験動物科学・技術 九州 2012 (第59回日本実験動物学会総会), 大分, 2012年 5月
42 新規ファブリー病モデルマウスの骨病変	丸山弘樹, 清野詩子, 魯 紅梅, 多田昇弘, 石島旨章, 金子晴香, 西川祐司, 成田一衛, 吉岡秀克, 石井 達	第55回日本腎臓学会学術総会, 横浜, 2012年 6月
43 真空及び常圧乾燥がマウス精子の室温保存後の受精能及び発生能に与える影響	中村衣里, 多田昇弘	第105回日本繁殖生物学会大会, 筑波, 2012年 9月
国際		
44 Birth of normal live mice derived mouse spermatozoa vacuum-dried and preserved at room temperature for long term	Tada N, Nakamura E	The 9th Annual Meeting of Asian Reproductive Biotechnology Society (ARBS) and the 49th Annual Convention of the Philippines Society of Animal Science (PSAS), Manila, Philippine, 2012 Oct. 23-28

疾患モデル研究センター

	内 容	編者・著者	掲載情報等
疾患モデル研究室			
英文原著			
(生理学第一)			
1	In vivo assessment of cancerous tumors using boron doped diamond microelectrode	Fierro S, Yoshikawa M, Nagano O, Yoshimi K, Saya H, Einaga Y	Sci Rep, 2012; 2: 901
2	Dopamine detection on boron-doped diamond electrodes using fast cyclic voltametry	Kato T, Fierro S, Watanabe T, Yoshimi K, Einaga Y	Chemistry Letters, 2012; 41: 224-226
(免疫学)			
3	B and T lymphocyte attenuator regulates the developmemnt of antigen-induced experimental conjunctivitis	Ishida W, Fukuda K, Kajisako M, Sumi T, Matsuda H, Yagita H, Fukushima A	Graefes Arch Clin Exp Ophthalmol, 2012; 250: 289-295
4	Plasmin inhibitor reduces T-cell lymphoid tumor growth by suppressing matrix metalloproteinase-9-dependent CD11b(+)/F4/80(+) myeloid cell recruitment	Ishihara M, Nishida C, Tashiro Y, Gritli I, Rosenkvist J, Koizumi M, Okaji Y, Yamamoto R, Yagita H, Okumura K, Nishikori M, Wanaka K, Tsuda Y, Okada Y, Nakauchi H, Heissig B, Hattori K	Leukemia, 2012; 26: 332-339
5	ATM-mediated DNA damage signals mediate immune escape through integrin $\alpha V \beta 3$ -dependent mechanisms	Jinushi M, Chiba S, Baghdadi M, Kinoshita I, Dosaka-Akita H, Yoshiyama H, Yagita H, Uede T, Takaoka A	Cancer Res, 2012; 72: 56-65
6	Galectin-9 and T cell immunoglobulin mucin-3 pathway is a therapeutic target for type 1 diabetes	Kanzaki M, Wada J, Sugiyama K, Nakatsuka A, Teshigawara S, Murakami K, Inoue K, Terami T, Katayama A, Eguchi J, Akiba H, Yagita H, Makino H	Endocrinology, 2012; 153: 612-620
7	Endogenous Tim-1 (Kim-1) promotes T-cell responses and cell-mediated injury in experimental crescentic glomerulonephritis	Nozaki Y, Nikolic-Paterson DJ, Snelgrove SL, Akiba H, Yagita H, Holdsworth SR, Kitching AR	Kidney Int, 2012; 81: 844-855
8	Expression of Notch receptors and ligands on immature and mature T cells	Koyanagi A, Sekine C, Yagita H	Biochem Biophys Res Commun, 2012; 418: 799-805
9	Antibodies against B7-DC with differential binding properties exert opposite effects	Ritprajak P, Hashiguchi M, Akiba H, Yagita H, Okumura K, Azuma M	Hybridoma, 2012; 31: 40-47
10	Differential regulation of osteoclastogenesis by Notch2/Delta-like 1 and Notch1/Jagged1 axes	Sekine C, Koyanagi A, Koyama N, Hozumi K, Chiba S, Yagita H	Arthritis Res Ther, 2012; 14: R45
11	Intestinal CX3C chemokine receptor 1high (CX3CR1high) myeloid cells prevent T-cell-dependent colitis	Kayama H, Ueda Y, Sawa Y, Jeon SG, Ma JS, Okumura R, Kubo A, Ishii M, Okazaki T, Murakami M, Yamamoto M, Yagita H, Takeda K	Proc Natl Acad Sci USA, 2012; 109: 5010-5015

	内 容	編 者・著 者	掲 載 情 報 等
12	Involvement of an NKG2D ligand H60c in epidermal dendritic T cell-mediated wound repair	Yoshida S, Mohamed RH, Kajikawa M, Koizumi J, Tanaka M, Fugo K, Otsuka N, Maenaka K, Yagita H, Chiba H, Kasahara M	J Immunol, 2012; 188: 3972-3979
13	Blockade of CD70-CD27 interaction inhibits induction of allergic lung inflammation in mice	Makino F, Ito J, Abe Y, Harada N, Kamachi F, Yagita H, Takahashi K, Okumura K, Akiba H	Am J Respir Cell Mol Biol, 2012; 47: 298-305
14	Aberrant accumulation of interleukin-10-secreting neutrophils in TRAF2-deficient mice	Piao JH, Yagita H, Okumura K, Nakano H	Immunol Cell Biol, 2012; 90: 881-888
15	Notch ligand Delta-like 4 blockade attenuates atherosclerosis and metabolic disorders	Fukuda D, Aikawa E, Swirski FK, Novobrantseva TI, Kotelianski V, Gorgun CZ, Chudnovskiy A, Yamazaki H, Croce K, Weissleder R, Aster JC, Hotamisligil GS, Yagita H, Aikawa M	Proc Natl Acad Sci USA, 2012; 109: E1868-E1877
16	Double expression of CD34 and CD117 on bone marrow progenitors is a hallmark of the development of functional mast cell of <i>Callithrix jacchus</i> (common marmoset)	Nunomura S, Shimada S, Kametani Y, Yamada Y, Yoshioka M, Suemizu H, Ozawa M, Itoh T, Kono A, Suzuki R, Tani K, Ando K, Yagita H, Ra C, Habu S, Satake M, Sasaki E	Int Immunol, 2012; 24: 593-603
17	Vaspin is an adipokine ameliorating ER stress in obesity as a ligand for cell-surface GRP78/MTJ-1 complex	Nakatsuka A, Wada J, Iseda I, Teshigawara S, Higashio K, Murakami K, Kanzaki M, Inoue K, Terami T, Katayama A, Hida K, Eguchi J, Horiguchi CS, Ogawa D, Matsuki Y, Hiramatsu R, Yagita H, Kakuta S, Iwakura Y, Makino H	Diabetes, 2012; 61: 2823-2832
18	Tumor-infiltrating DCs suppress nucleic acid-mediated innate immune responses through interactions between the receptor TIM-3 and the alarmin HMGB1	Chiba S, Baghdadi M, Akiba H, Yoshiyama H, Kinoshita I, Dosaka-Akita H, Fujioka Y, Ohba Y, Gorman JV, Colganb JD, Hirashima M, Uede T, Takaoka A, Yagita H, Jinushi M	Nat Immunol, 2012; 13: 832-842
19	Therapeutic effects of anti-Delta1 mAb on Theiler's murine encephalomyelitis virus-induced demyelinating disease	Tsugane S, Takizawa S, Kaneyama T, Ichikawa M, Yagita H, Kim BS, Koh CS	J Neuroimmunol, 2012; 252: 66-74
20	Inhibitory receptor paired Ig-like receptor B is exploited by <i>Staphylococcus aureus</i> for virulence	Nakayama M, Kurokawa K, Nakamura K, Lee BL, Sekimizu K, Kubagawa H, Hiramatsu K, Yagita H, Okumura K, Takai T, Underhill DM, Aderem A, Ogasawara K	J Immunol, 2012; 189: 5903-5911

	内 容	編 者 ・ 著 者	掲 載 情 報 等
21	c-FLIP maintains tissue homeostasis by preventing apoptosis and programmed necrosis	Piao X, Komazawa-Sakon S, Nishina T, Koike M, Piao J-H, Ehlken H, Kurihara H, Hara M, Van Rooijen N, Schütz G, Ohmuraya M, Uchiyama Y, Yagita H, Okumura K, He Y-W, Nakano H	Sci Signal, 2012; 5: ra93
22	Interleukin-11 links oxidative stress and compensatory proliferation	Nishina T, Komazawa-Sakon S, Yanaka S, Piao X, Zheng DM, Piao JH, Kojima Y, Yamashina S, Sano E, Putoczki T, Doi T, Ueno T, Ezaki J, Ushio H, Ernst M, Tsumoto K, Okumura K, Nakano H	Sci Signal, 2012; 5: ra5
23	Reciprocal expression of MRTF-A and myocardin is crucial for pathological vascular remodelling in mice	Minami T, Kuwahara K, Nakagawa Y, Takaoka M, Kinoshita H, Nakao K, Kuwabara Y, Yamada Y, Yamada C, Shibata J, Usami S, Yasuno S, Nishikimi T, Ueshima K, Sata M, Nakano H, Seno T, Kawahito Y, Sobue K, Kimura A, Nagai R, Nakao K	EMBO J, 2012; 31: 4428-4440
24	Guidelines for the use and interpretation of assays for monitoring autophagy (眼科)	Klionsky DJ, 他1251名 (772 番目)	Autophagy, 2012; 8: 445-544
25	Involvement of periostin in regression of hyaloid vascular system during ocular development (脳神経外科)	Arima M, Yoshida S, Nakama T, Ishikawa K, Nakao S, Yoshimura T, Asato R, Sassa Y, Kita T, Enaida H, Oshima Y, Matsuda A, Kudo A, Ishibashi T	Invest Ophthalmol Vis Sci, 2012; 53: 6495-6503
26	Expression analysis of high mobility group box-1 protein (HMGB-1) in the cerebral cortex, hippocampus, and cerebellum of the congenital hydrocephalus (H-Tx) rat (病理・腫瘍学)	Watanabe M, Miyajima M, Nakajima M, Arai H, Ogino I, Nakamura S, Kunichika M	Acta Neurochir Suppl, 2012; 113: 91-96
27	Nephrotoxic effect of subchronic exposure to S-(1,2-dichlorovinyl)-L-cysteine in mice	Shirai N, Ohtsuji M, Hagiwara K, Tomisawa H, Ohtsuji N, Hirose S, Hagiwara H	J Toxicol Sci, 2012; 37: 871-878
28	Transgenic overexpression of G5PR that is normally augmented in centrocytes impairs the enrichment of high-affinity antigen-specific B cells, increases peritoneal B-1a cells, and induces autoimmunity in aged female mice	Kitabatake M, Toda T, Kuwahara K, Igarashi H, Ohtsuji M, Tsurui H, Hirose S, Sakaguchi N	J Immunol, 2012; 189: 1193-1201

	内 容	編者・著者	掲載情報等
29	Development of a model of early-onset IgA nephropathy	Okazaki K, Sizuki Y, Ohtsuji M, Sizuki H, Kihara M, Kajiyama T, Hashimoto A, Nishimura H, Novak J, Brown R, Hall S, Izui S, Hirose S, Tomino Y	J Am Soc Nephrol, 2012; 23: 1364-1374
英文著書			
(生理学第一)			
1	Carbon fibers in the brain	Yoshimi K	Horizons in Neuroscience Research, 2012; 10: 185-204, Nova Science Publishers, Inc. (NY, USA)
和文原著			
(生理学第一)			
1	サル脳内ドパミン検出	吉見建二, 栄長泰明	NEWDIAMOND, 2012; 105: 28(2)
和文総説			
(免疫学)			
1	細胞死に伴う酸化ストレスによる生体の恒常性維持機構	仁科隆史, 中野裕康	実験医学, 2012; 30: 578-582
2	細胞死研究を超えて	中野裕康, 米原 伸	実験医学, 2012; 30: 538-544
3	ネクロプトーシスの分子機構	中野裕康	医学のあゆみ, 2012; 243: 45-50
(病理・腫瘍学)			
4	全身性エリテマトーデスの発症と iNKT 細胞	塚本和行, 広瀬幸子	臨床免疫・アレルギー科, 科学評論社, 2012; 58(1): 11-18
和文著書			
(免疫学)			
1	酸化ストレスによる生体の恒常性維持機構	山本雅之監修, 赤池孝章, 一條秀憲, 森 泰生編, 仁科隆史, 中野裕康	実験医学増刊号「活性酸素・ガス状分子による恒常性制御と疾患」; 羊土社, 2012: 123-129
(病理・腫瘍学)			
2	TSC1/TSC2-mTOR axis の異常が関わる病態発生機構	小林敏之	Annual Review 2012 腎臓. 富野康日己, 柏原直樹, 成田一衛(編), 東京: 中外医学社, 2012: 65-73
3	腎がんの自然発症モデルおよび Tsc モデル	樋野興夫, 小林敏之	疾患モデルの作製と利用ーがん. 中村卓郎(編), 東京: エル・アイ・シー, 2012: 533-548
特別講演・招待講演等			
(免疫学)			
1	アジュバントとしての免疫賦活化抗体	八木田秀雄	日本がん免疫学会, 北海道大学学術交流会館, 2012年7月26-28日
2	c-FLIP maintains tissue homeostasis by preventing apoptosis and necroptosis	中野裕康	第35回日本分子生物学会年会, ワークショップオーガナイザー・招待講演, 福岡マリンメッセ, 福岡, 平成24年12月11-14日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
3	How does oxidative stress control cell death and cell proliferation?	Nakano H	熊本大学 Global COE セミナー, 招待講演, 熊本大学発生医学研究所, 熊本, 平成24年3月7日
4	酸化ストレスによる生体応答制御	中野裕康	環境技術研究所セミナー, 招待講演, 財団法人環境科学技術研究所, 六ヶ所村, 青森県, 平成24年1月12日
5	Oxidative stress maintains tissue homeostasis by inducing compensatory proliferation	Nakano H	International Symposium 2012 on Signaling Functions of Reactive Oxygen Species, Fukuoka, Japan, December 17, 2012, シンポジウム・招待講演
(病理・腫瘍学)			
6	招待講演「SLE と RA の疾患特異性の解析を可能にするモデルマウス系の開発」	広瀬幸子	第13回神田川腎セミナー, 経団連会館, 2012年1月27日
7	招待講演「SLE および RA の疾患特異性解析のためのモデルマウス系の開発」	広瀬幸子	技術情報協会主催 SLE のメディカルニーズと成功する臨床試験実施のポイント, 五反田ゆうぼうと, 2012年2月27日
学会発表			
(生理学第一)			
国内			
1	サル脳内ドパミンの高速測定	Yoshimi K, Inoue M, Miyata A, Shimo Y, Einaga Y, Kitazawa S	包括脳, 2012
2	High-speed dopamine detection in the monkey brain	Yoshimi K, Miyata A, Nakajima A, Shimo Y	Neuro 2012, 名古屋, 2012年9月18-20日
3	ボルタメトリー法によるマウスおよびサル脳内ドパミンの高速測定	吉見建二	第42回神経精神薬理学会, 宇都宮, 2012年10月18-20日
(免疫学)			
国内			
4	TIM-4 blockade augments therapeutic efficacy of chemotherapy by immune-mediated mechanisms	Baghdadi M	日本癌学会, ロイトン札幌, 2012年9月19-21日
5	Tumor associated dendritic cells suppresses the nucleic acids-mediated innate immune response in aTIM-3-dependent manner	Chiba S	日本癌学会, ロイトン札幌, 2012年9月19-21日
6	Simultaneous blockade of PD-1 and VEGFR-2 induces synergistic antitumor effect	Yasuda S	日本癌学会, ロイトン札幌, 2012年9月19-21日
7	Therapeutic effect of cytolytic anti-pan HLA class II mAb on Hodgkin, non-Hodgkin lymphoma and adult T cell leukemia	Matsuoka S	日本癌学会, ロイトン札幌, 2012年9月19-21日
8	Notch ligands differentially regulate the adhesion of immune cells	Murata S	日本免疫学会, 神戸国際会議場, 2012年12月5-7日
9	Anti-TIM-4 mAb ameliorates allergic lung inflammation by inhibiting TIM-4-mediated mast cell stimulation	Kamachi F	日本免疫学会, 神戸国際会議場, 2012年12月5-7日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
10	Therapeutic effect of anti-pan HLA class II mAb on Hodgkin, non-Hodgkin lymphoma and adult Tcell leukemia	Matsuoka S	日本免疫学会, 神戸国際会議場, 2012年12月5-7日
11	Dual functions of PD-1 in CD4+ T cell responses by sublingual mucosa-mediated antigen application	Ohno T	日本免疫学会, 神戸国際会議場, 2012年12月5-7日
12	RORgt-dependent NKT cells and innate lymphoid cells regulate hepatic immune responses in a distinct way during the development of the acute hepatitis	Matsumoto A	日本免疫学会, 神戸国際会議場, 2012年12月5-7日
13	TIM-4 blockade augments therapeutic efficacy of chemotherapy by immune-mediated mechanisms	Baghdadi M	日本免疫学会, 神戸国際会議場, 2012年12月5-7日
14	酸化ストレスにより誘導される IL-11が肝細胞の代償性増殖を誘導する	中野裕康, 仁科隆史	第19回肝細胞研究会, 札幌医科大学臨床教育研究棟, シンポジウム講演, 札幌, 平成24年6月29-30日
15	Interleukin 11 links Oxidative Stress and Compensatory Proliferation	Nishina T, Piao X, Putoczki T, Doi T, Ernst M, Tsumoto K, Okumura K, Nakano H	12th Biennial International Endotoxin & Innate Immunity Society (IEIIS) meeting, Tokyo, Japan, October 23-26, 2012, ポスター発表
16	親電子分子による IL-11産生機構の解明	仁科隆史, 新開泰弘, 熊谷嘉人, 奥村 康, 中野裕康	第35回日本分子生物学会年会, 福岡マリノメッセ, 平成24年12月11-14日
17	酸化ストレスと組織修復を仲介する分子の同定	仁科隆史, 朴 雪花, 奥村 康, 中野裕康	第19回肝細胞研究会, 札幌医科大学臨床教育研究棟, 札幌, 平成24年6月29-30日
18	An essential Role for c-FLIP in maintaining homeostasis of the intestine and the liver by Preventing Apoptosis and programmed Necrosis	Piao X, Ehlken H, Yagita H, Okumura K, He YW, Nakano H	第41回日本免疫学会総会, 神戸国際会議場, 平成24年12月5-7日
国際			
19	Interleukin 11 links Oxidative Stress and Compensatory Proliferation	Nakano H.	The 33rd NAITO Conference on Oxygen Biology: Hypoxia, Oxidative Stress and Diseases, Sapporo, Japan, June 26-29, 2012, シンポジウム・講演
20	Interleukin 11 links Oxidative Stress and Compensatory Proliferation	Nishina T Piao X, Piao JH, Putoczki T, Doi T, Ernst M, Tsumoto K, Okumura K, Nakano H.	Symposium on Biological Complexity: Immunity and Inflammation 6th Annual Salk Institute, Fondation ISPEN, and Nature meeting, San Diego, USA, January 18-20, 2012, シンポジウム・講演
21	An essential Role for c-FLIP in maintaining homeostasis of the intestine and the liver by Preventing Apoptosis and programmed Necrosis	Piao X Komazawa-Sakon S, Nishina T, Koike M, Ehlken H, Uchiyama Y, Yagita H, Okumura K, He YW, Nakano H.	The 12th Biennial International Endotoxin & Innate Immunity Society (IEIIS) meeting, Tokyo, Japan, October 23-26, 2012, シンポジウム・講演
22	An Indispensable Role for c-FLIP in Postnatal Survival of Hepatocytes by Preventing Apoptosis and Necrosis	Nakano H, Piao X, Komazawa-Sakon S, Nishina T, Piao JH, Ehlken H, He YW, Okumura K.	Symposium on Biological Complexity: Immunity and Inflammation 6th Annual meeting of Salk Institute, Fondation ISPEN, and Nature, San Diego, USA, January 18-20, 2012, ポスター発表

	内 容	編者・著者	掲載情報等
(病理・腫瘍学)			
国内			
23	A novel locus of B6 mice on chromosome 12 plays a role in common process shared by SLE, RA, and Sjögren syndrome	Kaneko T, Amano H, Ohtsuji M, Nishikawa K, Kawano S, Ohtsuji N, Lin Q, Okazaki H, Tsurui H, Nishimura H, Shirai T, Takasaki Y, Hirose S	第41回日本免疫学会総会・学術集会, 神戸, 2012年12月5-7日
24	Servival of antigen-derived germinal center B-cell is controlled by centrocyte-associated expression of apoptosis-regulator G5PR	Kitabatake M, Toda T, Kuwahara K, Igarashi H, Ohtsuji M, Hirose S, Sakaguchi N	第41回日本免疫学会総会・学術集会, 神戸, 2012年12月5-7日
25	The role of SAP-signal in SLE	(口頭) Lin Q, Tsurui H, Nishikawa K, Okazaki H, Ohtsuji M, Nishimura H, Ono M, Shirai T, Hirose S	第41回日本免疫学会総会・学術集会, 神戸, 2012年12月5-7日
26	Phenotype conversion from RA to SLE in Fc γ RIIB-deficient B6 mice by Yaa mutation	(口頭) Kawano S, Amano H, Lin Q, Kaneko T, Nishikawa K, Okazaki H, Tsurui H, Nishimura H, Shirai T, Takasaki Y, Hirose S	第41回日本免疫学会総会・学術集会, 神戸, 2012年12月5-7日
27	Thorough characterization of TCR-pMHC binding free energy estimated by string model and Miyazawa-Jernigan matrix	Tsurui H, Hirose S	第41回日本免疫学会総会・学術集会, 神戸, 2012年12月5-7日
28	Mechanism of Th cell tolerance induced with tolerogenic polyethylene glycol (PEG)-conjugate of protein antigen	Obata M, Ohtsuji M, Shirai T, Hirose S, Nishimura H	第41回日本免疫学会総会・学術集会, 神戸, 2012年12月5-7日
29	Effect of SAP-deficiency on B cell-mediated autoimmune disease	Lin Q, Ohtsuji M, Hayashizaki A, Nishimura H, Ono M, Hirose S	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, 東京, 2012年4月26-28日
30	Fc γ レセプター IIB 欠損マウスにおける Yaa 遺伝子の与える影響	河野晋也, 天野浩文, 金子俊之, 佐藤 綾, 林 青順, 広瀬幸子, 高崎芳成	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, 東京, 2012年4月26-28日
31	リウマチ性疾患の動物モデル1: 重篤な関節リウマチを自然発症する Fc γ レセプター IIB 欠損マウスの樹立	広瀬幸子, 佐藤 綾, 林 青順, 天野浩文, 大辻希樹, 西村裕之	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, 東京, 2012年4月26-28日
32	チロシンフォスファターゼ SHP-1を活性化する B リンパ球膜分子 CD72の多型と自己免疫	Xu M, Hou R, 佐藤 綾, 広瀬幸子, 鏑田武志	第5回日本プロテインホスファターゼ研究会・学術集会, 大阪, 2012年1月19-20日
33	Tsc2欠損ラット ES細胞の樹立: Tsc2変異による分化異常解明の新規ツール	小林敏之, 伊藤敬孝, 河野春奈, 金井富三夫, 中村衣里, 高井節夫, 多田昇弘, 樋野興夫	第26回モロシヌス研究会, 東京, 2012年6月16日
34	Eker ラットからの Tsc2欠損型胚性幹細胞の樹立	伊藤敬孝, 河野春奈, 高井節夫, 新井 一, 小林敏之, 樋野興夫	第71回日本癌学会学術総会, 札幌, 2012年9月21日
35	Tsc2欠損ラット ES細胞の樹立と解析	河野春奈, 伊藤敬孝, 金井富三夫, 中村衣里, 多田昇弘, 小林敏之, 樋野興夫	第35回日本分子生物学会年会, 福岡, 2012年11月14日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
(腎臓内科)			
国際			
36	Facilitative effects of transplanted adipose-derived mesenchymal stem cells during repair in chlorhexidine-induced peritoneal fibrosis rats	Wakabayashi K, Hamada C, Kanda R, Nakano T, Io H, Horikoshi S, Tomino Y	14th Congress of the International Society of Peritoneal Dialysis (ISPD), Kuala Lumpur, Malaysia, 2012
37	Effects of transplanted mesothelial cells during peritoneal repair using temperature-sensitive SV40 large T antigen gene transgenic rat mesothelial cells	Kanda R, Hamada C, Wakabayashi K, Nakano T, Io H, Horikoshi S, Tomino Y	49th ERA-EDTA congress, Paris, France, 2012
国内			
38	腎外血管病変による腎の脂質代謝への影響	小林 敬, 鈴木祐介, 柳 美子, 菅谷 健, 堀越 哲, 卜部貴夫, 富野康日己	第24回腎とフリーラジカル研究会, 東京, 2012年6月1日(金)
39	腎外血管病変による腎の脂質代謝への影響	小林 敬, 鈴木祐介, 柳 美子, 菅谷 健, 堀越 哲, 富野康日己	第55回日本腎臓学会, 横浜市, 2012年6月1日(金)-3日(日)
40	中皮細胞移植による腹膜線維症の再生治療の確立 移植中皮細胞のパラクライン効果の検証	神田怜生, 濱田千江子, 若林啓一, 中野貴則, 井尾浩章, 堀越 哲, 富野康日己	第55回日本腎臓学会, 横浜, 2012
41	中皮細胞移植による腹膜線維症の再生治療の確立 移植中皮細胞のパラクライン効果の検証	神田怜生, 濱田千江子, 若林啓一, 中野貴則, 井尾浩章, 堀越 哲, 富野康日己	第19回日本腹膜透析学会, 徳島, 2012
42	クロールヘキシジン誘発腹膜線維症モデルラットにおける脂肪幹細胞移植	若林啓一, 濱田千江子, 神田怜生, 中野貴則, 井尾浩章, 堀越 哲, 富野康日己	第18回日本腎腹膜透析学会, 徳島, 2012

特殊疾患モデル研究室

英文原著

1	Reduction in receptive field size of macaque MT neurons in the presence of visual noise	Kumano H, Uka T	Journal of Neurophysiology, 2012; 108: 215-226
2	Change in choice-related response modulation in area MT during learning of a depth-discrimination task is consistent with task learning	Uka T, Sasaki R, Kumano H	Journal of Neuroscience, 2012; 32: 13689-13700
3	New experimental model of terminal aneurysms in swine: technical note	Yatomi K, Yamamoto M, Mitome-Mishima Y, Nonaka S, Yoshida K, Oishi H, Arai H	J Neurol Surg A, 2012; 73(6): 397-400
4	Multistep ion channel remodeling and lethal arrhythmia precede heart failure in a mouse model of inherited dilated cardiomyopathy	Suzuki T, Shioya T, Murayama T, Sugihara M, Odagiri F, Nakazato Y, Nishizawa H, Chugun A, Sakurai T, Daida H, Morimoto S, Kurebayashi N	PLoS One, 2012; 7: e35353
5	Nitric oxide-induced calcium release via ryanodine receptors regulates neuronal function	Kakizawa S, Yamazawa T, Chen Y, Ito A, Murayama T, Oyamada H, Kurebayashi N, Sato O, Watanabe M, Mori N, Oguchi K, Sakurai T, Takeshima H, Saito N, Iino M	EMBO J, 2012; 31: 417-428

	内 容	編者・著者	掲載情報等
6	Laminin $\alpha 1$ is essential for mouse cerebellar development	Ichikawa-Tomikawa N, Ogawa J, Douet V, Xu Z, Kamikubo Y, Sakurai T, Kohsaka S, Chiba H, Hattori N, Yamada Y, Arikawa-Hirasawa E	Matrix Biology, 2012; 31: 17-28
7	An unusual foreign body in an inguinal hernia sac: case report and literature review	Miyano G, Takahashi T, Lane GJ, Kato Y, Okazaki T, Yamataka A	Afr J Pediatr Surg, 2012; 9: 66-67
8	Comparison of anorectal angle and continence after Georgeson and Peña procedures for high/intermediate imperforate anus	Koga H, Miyano G, Takahashi T, Shimotakahara A, Kato Y, Lane GJ, Okazaki T, Yamataka A	J Pediatr Surg, 2012; 45: 2394-2397
9	A comparison of clinical protocols for assessing postoperative fecal continence in anorectal malformation	Ochi T, Okazaki T, Miyano G, Lane GJ, Yamataka A	Pediatr Surg Int, 2012; 28: 1-4
10	Congenital brachioesophagus with secondary intrathoracic stomach associated with rachischisis described as "serpentine-like syndrome": a case report and literature review	Nakamura H, Okazaki T, Koga H, Lane GJ, Yamataka A	Pediatr Surg Int, 2012; 28: 63-66
11	Management of inguinal hernia in children can be enhanced by closer follow-up by consultant pediatric surgeons	Seo S, Takahashi T, Marusasa T, Kusafuka J, Koga H, Halibieke A, Lane GJ, Okazaki T, Yamataka A	Pediatr Surg Int, 2012; 28: 33-36
12	Reappraising the portoenterostomy procedure according to sound physiologic/anatomic principles enhances postoperative jaundice clearance in biliary atresia	Nakamura H, Koga H, Wada M, Miyano G, Dizon R, Kato Y, Lane GJ, Okazaki T, Yamataka A	Pediatr Surg Int, 2012; 28: 205-209
13	Laparoscopic surgery for biliary atresia and choledochal cyst	Yamataka A, Lane GL, Cazares J	Semin Pediatr Surg, 2012; 21: 201-210
14	Downregulation of AP-2 α gene expression in the cadmium-induced ventral body wall defect in the chick model	Doi T, Puri P, Bannigan J, Thompson J, Yamataka A	Jpn J Pediatr Surg, 2012; 829-833
15	Pulmonary artery size as an indication for thoracoscopic repair of congenital diaphragmatic hernia in neonates	Okazaki T, Nishimura K, Koga H, Miyano G, Okawada M, Shoji H, Shimizu T, Makino S, Takeda S, Inada E, Lane GJ, Yamataka A	Pediatr Surg Int, 2012; 28: 883-886
16	Fecal and urinary continence after scope-assisted anorectovaginoplasty for female anorectal malformation	Yamataka A, Goto S, Kato Y, Koga H, Lane GJ, Okazaki T	Pediatr Surg Int, 2012; 28: 907-912
17	Modified Snodgrass tubularized incised plate urethroplasty prevents fistula formation in hypospadias	Yamataka A, Shimotakahara A, Koga H, Miyano G, Lane GJ, Cazares J, Halibieke A, Okawada M	Pediatr Surg Int, 2012; 28: 919-923
18	Laparoscopy-assisted percutaneous endoscopic gastrostomy using a "Funada-kit II" device	Takahashi T, Miyano G, Shiyanagi S, Lane GJ, Yamataka A	Pediatr Surg Int, 2012; 28: 925-929

	内 容	編 者・著 者	掲 載 情 報 等
19	Multicystic adenomatoid pancreatic hamartoma in a child: Case report and literature review	Sueyoshi R, Okazaki T, Lane GJ, Arakawa A, Yao T, Yamataka A	Int J Surg Case Rep, 2012; 4: 98-100
20	Thoracoscopic Plication for Diaphragmatic Eventration in a Neonate	Takahashi T, Okazaki T, Ochi T, Nishimura K, Lane GJ, Inada E, Yamataka A	Ann Thorac Cardiovasc Surg, 2012 Aug 20
21	Giant omental lipoblastoma and CD56 expression	Miyano G, Hayashi T, Arakawa A, Goto S, Lane GJ, Okazaki T, Yamataka A	Afr J Pediatr Surg (in press)
22	Left hepatic lobectomy in a long-term biliary atresia survivor	Miyano G, Hayashi T, Arakawa A, Okazaki T, Yamataka A	Afr J Pediatr Surg, 2012; 9(2): 155-156
23	Perioperative safety of laparoscopic roux-en-y gastric bypass: a children's hospital experience	Miyano G, Jenkins TM, Xanthakos SA, Garcia VF, Inge TH	J Pediatr Surg (in press)
24	Factors affected by surgical technique when treating total colonic aganglionosis: laparoscopy-assisted versus open surgery	Miyano G, Ochi T, Lane GJ, Okazaki T, Yamataka A	Pediatr Surg Int (in press)
25	Traction Sutures Allow Endoscopic Staples to Be Used Safely During Thoracoscopic Pulmonary Lobectomy in Children Weighing Less Than 15Kg	Koga H, Suzuki K, Nishimura K, Okazaki T, Lane GJ, Inada E, Yamataka A	J Laparoendosc Adv Surg Tech A, 2012 Dec 5
26	Distraction-induced intestinal enterogenesis: preservation of intestinal function and lengthening after reimplantation into normal jejunum	Koga H, Sun X, Yang H, Nose K, Somara S, Bitar KN, Owyang C, Okawada M, Teitelbaum DH	Ann Surg, 2012 Feb; 255(2): 302-310
27	Eya1 and Eya2 gene expression is down-regulated during somitic myogenesis in the cadmium-induced omphalocele chick model	Doi T, Puri P, Bannigan J, Thompson J	J Pediatr Surg, 2012 Jun; 47(6): 1123-1127
28	EphB2/B3 gene expression is down-regulated during early embryogenesis in the cadmium-induced omphalocele chick model	Doi T, Puri P, Bannigan J, Thompson J	J Pediatr Surg, 2012 May; 47(5): 920-924
29	Presenilin genes are downregulated during somitogenesis in the cadmium-induced omphalocele chick model	Doi T, Fujiwara N, Puri P, Bannigan J, Thompson J	Pediatr Surg Int, 2012 Feb; 28(2): 129-133
30	Smad1 and WIF1 genes are downregulated during saccular stage of lung development in the nitrofen rat model	Fujiwara N, Doi T, Gosemann JH, Kutasy B, Friedmacher F, Puri P	Pediatr Surg Int, 2012 Feb; 28(2): 189-193
31	Disturbance of SHH signalling pathway during early embryogenesis in the cadmium-induced omphalocele chick model	Fujiwara N, Puri P	Pediatr Surg Int, 2012 Nov 4

英文総説

1	TGF- β : guardian of catabolic metabolism in carcinoma-associated fibroblasts (CAFs)	Khan H, Orimo A	Cell Cycle, 2012; 11: 4-5
2	Emerging roles of the tumour-associated stroma in promoting tumour metastasis	Horimoto Y, Takahashi T, Polanska Y, Orimo A	Cell adhesion and migration, 2012; 6: 3, 193-202

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文著書			
1	Surgery for Biliary Atresia	Yamataka A	Laparoscopic Portoenterostomy. Operative Pediatric Surgery, 7th edition, Spits L, Coran AG, eds, Hodder Arnold
2	Long Term Outcomes in Pediatric Urology	Yamataka A, Cazares J	Rickham's Neonatal Surgery, Losty PD, Rintala RJ, Iwai N, Hutson JM, Flake AW, eds, Springer
3	Biliary Atresia	Yamataka A	Ashcraft's Pediatric Surgery, 6th edition, Holcomb G, eds, Elsevier
和文著書			
1	筋小胞体の Ca ²⁺ 放出機構の最近の進歩	呉林なごみ, 村山 尚	生体の科学, 2012; 63: 374-375
2	心筋 Ca ²⁺ transient と不整脈発生	呉林なごみ	不整脈学, 南江堂, 2012: 153-156
3	膀胱尿管移行部狭窄	林 豊, 岡崎任晴, 湊進太朗, 長江逸郎, 土田明彦, 青木達哉, 山高篤行	小児外科, 2012; 44: 2012-2014
4	右房直下まで達する下大静脈腫瘍塞栓を伴う腎芽腫の1例	越智崇徳, 岡崎任晴, 山高篤行	順天堂医学, 2012; 58(6)
5	急性虫垂炎の術式選択：汎発性腹膜炎を伴った場合	宮野 剛	小児外科, 2012; 44(5): 444-446
和文総説			
1	小児のイレウス（腸重積，腸回転異常症・中腸軸捻転症を含む）	山高篤行	今日の小児治療指針 2012版 私はこう治療している，山口徹，北原光夫，福井次矢総編集，東京；医学書院，2012: 1159
2	最新外科治療（呼吸器疾患，胸部疾患）	山高篤行	今日の小児治療指針（第15版），大関武彦，古川 漸，横田俊一郎，水口 雅編者，東京；医学書院，2012: 402-403
3	消化器 浣腸，高压浣腸	小笠原有紀	小児科診療，2012; 75 Suppl.: 319-322
4	消化器 腸重積の整復術（X線透視下）	小笠原有紀	小児科診療，2012; 75 Suppl.: 328-331
5	手術前に必読 局所解剖 V 肝・胆・膵・脾の手術 5. 先天性胆道拡張症手術に必要な局所解剖	中島秀明，岡和田学，山高篤行	外科，2012; 74(12): 1381-1385
6	周産期と腎 腎泌尿器系の先天異常と外科	澁谷聡一，岡和田学，山高篤行	周産期医学，2012; 42(9): 1175-1180
和文著書			
1	小児のイレウス（腸重積，腸回転異常症・中腸軸捻転症を含む）	山高篤行	今日の小児治療指針 2012版 私はこう治療している，山口徹，北原光夫，福井次矢総編集，東京；医学書院，2012: 1159
2	最新外科治療（呼吸器疾患，胸部疾患）	山高篤行	今日の小児治療指針（第15版），大関武彦，古川 漸，横田俊一郎，水口 雅編者，東京；医学書院，2012: 402-403

	内 容	編者・著者	掲載情報等
3	消化器 浣腸, 高压浣腸	小笠原有紀	小児科診療, 2012; 75 Suppl.: 319-322
4	消化器 腸重積の整復術 (X線透視下)	小笠原有紀	小児科診療, 2012; 75 Suppl.: 328-331
5	手術前に必読 局所解剖 V 肝・胆・膵・脾の手術 5. 先天性胆道拡張症手術に必要な局所解剖	中島秀明, 岡和田学, 山高篤行	外科, 2012; 74(12): 1381-1385
6	周産期と腎 腎泌尿器系の先天異常と外科	澁谷聡一, 岡和田学, 山高篤行	周産期医学, 2012; 42(9): 1175-1180
特別講演・招待講演等			
1	Carcinoma-associated fibroblasts educate incipient human mammary carcinoma cells to become invasive and metastatic	折茂 彰	第71回日本癌学会学術総会, 札幌, 2012年9月20日, Symposia 10 [Molecular pathophysiology of tumor microenvironment]
2	Invited chair	Orimo A	Session 4: Stem cells and stroma in breast tumour biology 2 28th IABCR/ Breakthrough Breast Cancer Conference Stromal-epithelial interactions in breast cancer development and progression, 15-18 April 2012, Palace Hotel, Manchester, UK
招待講演 (国際)			
1	Panel: Difficult Situations in MIS	Yamataka A	IPEG's 21st Annual Congress for Endoscopy - San Diego, California, USA, March 6th-10th, 2012
2	Pediatric Colorectal Controversies	Yamataka A	Worldwide Interactive Web Symposium, April 11th, 2012
3	Biliary Atresia & Comparing Extended Portoenterostomy & Juntendo's modified Kasai Procedure	Yamataka A	Chilean Society of Pediatric Surgery (vai webconference) - Santiago, Chile. August 1st-4th 2012
4	Biliary atresia	Yamataka A	Lewis Spitz Symposium with 64th Simpson Smith Memorial Lecture - London, UK, September 20th, 2012
5	Intraoperative measurement of rectourethral fistula: prevention of incomplete excision in male patients with high-/intermediate-type imperforate anus	Yamataka A	Anorectal malformations Panel Discussion at the 23rd AAPS - Seoul, Korea, October 8th-10th, 2012
6	Technical reappraisal of laparoscopic Kasai for uncorrectable biliary atresia	Yamataka A	Minimal invasive surgery Panel Discussion at the 23rd AAPS - Seoul, Korea, October 8th-10th, 2012
7	Urethroplasty in scrotal/perineal hypospadias in disorders of sex development	Yamataka A	Difficult urologic problems Panel Discussion at the 23rd AAPS - Seoul, Korea, October 8th-10th, 2012
8	Rectal mucosal dissection commencing just on the anorectal line in laparoscopic-assisted transanal pull-through for Hirschsprung's disease	Yamataka A	Hirschsprung's disease Panel Discussion at the 23rd AAPS - Seoul, Korea, October 8th-10th, 2012

	内 容	編 者・著 者	掲 載 情 報 等
学会発表 (国際)			
1	Cancer-associated fibroblasts (CAFs) induce EMT, invasion and metastatic colonisation of breast cancer cells	Polanska U, Kojima Y, Takahashi Y, Horimoto Y, Clarke R, Orimo A	28th IABCR/Breakthrough Breast Cancer Conference Stromal-epithelial interactions in breast cancer development and progression, 15-18 April 2012, Palace Hotel, Manchester, UK
2	The effect for bone regeneration with combination of adipose-derived stem cells and platelet-rich plasma	Tobita M, Tajima S, Orbay H, Hyakusoku H, Mizuno H	2012 IFATS Conference, Quebec, Canada, October 5-7, 2012
3	Multistep Electrical Remodeling and Sudden Death Precede Heart Failure in a Mouse Model of Inherited Dilated Cardiomyopathy	Kurebayashi N, Suzuki T, Shioya T, Murayama T, Sugihara M, Odagiri F, Sakurai T, Daida H, Nakazato Y, Morimoto S	Biophysical Society 56th Annual Meeting, San Diego, USA, Feb 27, 2012
4	Role of amino-terminal half of the S4-S5 linker in the RyR1 channel gating	Murayama T, Kurebayashi N, Oba T, Oyamada H, Oguchi K, Sakurai T, Ogawa Y	Biophysical Society 56th Annual Meeting, San Diego, USA, Feb 27, 2012
5	Duration of symptoms pre-Kasai portoenterostomy, not age at Kasai, is prognostic in biliary atresia	Wada M, Nakamura H, Wu J, Koga H, Miyano G, Dizon R, Lane GJ, kato Y, Okazaki T, Yamataka A	23th AAPS - Seoul, Korea, October 8-10, 2012
6	Delayed elective inguinal hernia repair in young infants with special reference to extremely low and very low birth weight premature neonataes	Seo S, Takahashi T, Miyano G, Koga H, Okazaki T, Yamataka A	23th AAPS - Seoul, Korea, October 8-10, 2012
7	Laminin-1 promotes neuronal development in mouse embryonic gut	Nakazawa N (presenter), Miyahara K, Okawada M, Liu Y, Akazawa C, Yamataka A, Arikawa-Hirasawa E	XXVth International Symposium on Paediatric Surgical Research -London, UK, September 21-22, 2012
8	Anorectal neural crest derived cell behavior after the migration of vagal neural crest derived cells is surgically disrupted: Implications for the etiology of Hirschsprung's disease	Nakazawa N (presenter), Miyahara K, Suzuki R, Kato Y, Lane GJ, Akazawa C, Koga H, Doi T, Yamataka A	XXVth International Symposium on Paediatric Surgical Research -London, UK, September 21-22, 2012
9	Pulmonary artery size as an indication for thoracoscopic repair of congenital diaphragmatic hernia in neonates	Okazaki T, Koga H, Miyano G, Okawada M, Lane GJ, Yamataka A	49th JSPS (International session), Yokohama, Japan, May 14-16, 2012
10	Factors associated with outcome when treating total colonic aganglionosis; lap-assisted vs open	Miyano G (presenter), Takahashi T, Suda K, Ochi T, Lane GJ, Okazaki T, Yamataka A	23rd AAPS -Seoul, Korea, October 2-5, 2012
11	Giant omental lipoblastoma and CD56 expression	Miyano G, Hayashi T, Arakawa A, Goto S, Lane GJ, Okazaki T, Yamataka A	49th JSPS-Yokohama, Japan, May 14-16, 2012
12	A potential new indicator of postoperative gastrointestinal recovery: total bilirubin in NG aspirates	Miyano G, Nakamura H, Lane GJ, Okazaki T, Yamataka A	49th JSPS-Yokohama, Japan, May 14-16, 2012
13	Choice of procedure for treating total colonic aganglionosis; lap-assisted vs open	Miyano G, Ochi T, Lane GJ, Okazaki T, Yamataka A	58th ICS-Tokyo, Japan, June 2, 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
14	Using traction for the safe division of the pulmonary vessels and bronchus during thoracoscopic pulmonary lobectomy in children weighing less than 15kg	Koga H, K Suzuki, T Okazaki, GL Lane, Yamataka A	21st IPEG – San Diego, CA, March 6-10, 2012
15	Thoracoabdominal incision in pediatric surgery	Koga H, G Miyano, T Okazaki, GJ Lane, A Yamataka	49th Japanese Society of Pediatric Surgery/International session- Yokohama, Japan, May 14-16, 2012
16	A new technique for creating a retroperitoneal space for retroperitoneoscopic renal surgery in children	Koga H, Miyano G, Okawada M, Lane GJ, Yamataka A	45th PAPS –Shanghai, China, June 3-7, 2012
17	Esophageal atresia and tracheoesophageal fistula. Thoracoscopic repair eliminates direct lung manipulation and prevents respiratory tract-related complications associated with open repair	Koga H, Okazaki T, Ogasawara Y, Miyano G, Okawada M, Nishimura K, Lane GJ, Inada E, Yamataka A	13th EUPSA/59thBAPS – Rome, Italy, June 13-16, 2012
18	Video-assisted thoracoscopic double lobectomy for bronchiectasis: A case report and literature review	Takahashi T, Doi T, Lane GJ, Yamataka A	23th Annual Meeting of the Asian Association of Pediatric Surgeons – Seoul, Korea, October 8-10, 2012
19	Fluorescent staining of Sox10 as a marker of intestinal ischemia	Takahashi T, Okawada M, Miyahara K, Lane GJ, Yamataka A	25th Annual Meeting of the Paediatric Surgical Research – London, UK, September 21-22, 2012
20	Laparoscopy-assisted percutaneous endoscopic gastrostomy using a “Funada-kit II” device	Takahashi T, Miyano G, Shiyonagi S, Lane GJ, Yamataka A	49th Annual Meeting of the Japanese Society of Pediatric Surgeons – Yokohama, Japan, May 14-16, 2012
21	Small bowel strangulation caused by intestinal tumors in children, Report of three cases	Suda K, Okawada M, Shiyonagi S, Miyano G, Koga H, Yamataka A	23rd AAPS – EunMyeong Auditorium, Severance Hospital, Seoul, Korea, October 8-10, 2012
学会発表（国内）			
22	Decrease of directional selectivity in area MT of the macaque prior to the onset of saccade revealed by a motion reverse correlation	Saruwatari M, Uka T, Kitazawa S	ナショナルバイオリソース Frontiers in Primate Neuroscience Researches, Tokyo, 2012年2月23日
23	Correlations between MT neurons and behavior transfer across visual fields during learning of a depth-discrimination task	Kumano H, Uka T	ナショナルバイオリソース Frontiers in Primate Neuroscience Researches, Tokyo, 2012年2月23日
24	High-speed dopamine detection in the monkey brain	Yoshimi K, Inoue M, Miyata A, Shimo Y, Einaga Y, Kitazawa S	ナショナルバイオリソース Frontiers in Primate Neuroscience Researches, Tokyo, 2012年2月23日
25	Correlations between MT neurons and behavior transfer across visual fields during learning of a depth-discrimination task	Kumano H, Uka T	国立リハビリテーションセンターシンポジウム Conference on Systems Neuroscience and Rehabilitation, Tokorozawa, 2012年3月14-15日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
26	Temporo-spatial dynamics of perisaccadic directional selectivity in the middle temporal area of the macaque monkey: application of a motion reverse correlation method	Saruwatari M, Uka T, Kitazawa S	国立リハビリテーションセンターシンポジウム Conference on Systems Neuroscience and Rehabilitation, Tokorozawa, 2012年3月14-15日
27	High-speed dopamine detection in the monkey striatum	Yoshimi K, Inoue M, Miyata A, Shimo Y, Einaga Y, Kitazawa S	国立リハビリテーションセンターシンポジウム Conference on Systems Neuroscience and Rehabilitation, Tokorozawa, 2012年3月14-15日
28	High-speed dopamine detection in the monkey brain サル脳内ドパミンの高速測定	Yoshimi K, Inoue M, Miyata A, Shimo Y, Einaga Y, Kitazawa S	包括脳夏のワークショップ, 仙台, 2012年7月26日
29	High-speed dopamine detection in the monkey brain	Yoshimi K, Miyata A, Nakajima A, Shimo Y	第35回日本神経科学大会, 名古屋, 2012年9月18-21日
30	ボルタメトリー法によるマウスおよびサル脳内ドパミンの高速測定	吉見建二	第42回神経精神薬理学会, 宇都宮, 2012年10月18-20日
31	ノイズ刺激による大脳皮質 MT 野の受容野縮小メカニズムの検討	宇賀貴紀, 熊野弘紀	質感脳情報学 第4回領域班会議, 京都, 2012年5月30日
32	Contribution of spatial summation properties within receptive field to the apparent contraction of receptive field size of MT neurons when presented with noise	Kumano H, Uka T	第35回日本神経科学大会, 名古屋, 2012年9月18-21日
33	Primary motor cortex and premotor cortex encode visual and non-visual errors in arm movements	Inoue M, Uchimura M, Kitazawa S	第35回日本神経科学大会, 名古屋, 2012年9月18-21日
34	Pre-saccadic shifts of receptive fields in medial superior temporal area neurons	Saruwatari M, Uka T, Kitazawa S	第35回日本神経科学大会, 名古屋, 2012年9月18-21日
35	Carcinoma-associated fibroblasts educate incipient human mammary carcinoma cells to become invasive and metastatic Carcinoma-associated fibroblasts educate incipient human mammary carcinoma cells to become invasive and metastatic	折茂 彰	第26回モロシヌス研究, 東京大学, 2012年6月16日
36	脂肪組織幹細胞及び多血小板血漿を用いたラット頭蓋骨における骨再生能の検証	田島聖士, 飛田護邦, Orbay H, 百束比古, 水野博司	第11回日本再生医療学会総会, 横浜, 2012年月12-14日
37	脂肪組織幹細胞と多血小板血漿による硬組織再生への効果	飛田護邦, 田島聖士, Orbay H, 百束比古, 水野博司	第10回日本再生歯科医学会総会, 神戸, 2012年9月2-3日
38	ラット頭蓋骨再生における脂肪組織幹細胞と多血小板血漿混合移植の効果	田島聖士, 飛田護邦, Orbay H, 百束比古, 水野博司	第55回秋季日本歯周病学会学術大会, つくば, 2012年9月23日
39	脂肪組織幹細胞と多血小板血漿によるラット頭蓋骨における骨再生能の検証	田島聖士, 飛田護邦, Orbay H, 百束比古, 水野博司	第21回日本形成外科学会 基礎学術集会, 猪苗代, 2012年10月4-5日
40	脂肪組織由来幹細胞及び PRP を用いたラット頭蓋骨再生における検証	飛田護邦, 田島聖士, Orbay H, 百束比古, 水野博司	第4回 PRP (多血小板血漿) 療法研究会, 大阪, 2012年11月25日
41	ラット頭蓋骨における脂肪組織幹細胞と多血小板血漿を用いた硬組織再生への効果	飛田護邦, 田島聖士, Orbay H, 百束比古, 水野博司	第42回日本創傷治療学会, 札幌, 2012年12月2-4日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
42	ブタ脳動脈瘤モデルにおけるコイル塞栓術後の内皮細胞再生	三島有美子, 山本宗孝, 矢富謙治, 野中宣秀, 菅 康郎, 宮元伸和, 吉田賢作, 大石英則, 卜部貴夫, 新井 一	第28回 NPO 法人日本脳神経血管内治療学会学術総会, 仙台, Nov. 2012
43	共焦点レーザー顕微鏡による細胞内構造要素の四次元解析	村山 尚, 呉林なごみ, 武田隆顕, 木森義隆	画像科学シンポジウム・バイオイメージングフォーラム, 岡崎, 2012年3月6日
44	Multistep Ion Channel Remodeling and Lethal Arrhythmia Precede Heart Failure in a Mouse Model of Inherited Dilated Cardiomyopathy	Suzuki T, Shioya T, Murayama T, Sugihara M, Odagiri F, Nakazato Y, Daida H, Sakurai T, Morimoto S, Kurebayashi N	第85回日本薬理学会年会, 京都, 2012年3月15日
45	心不全発症前後における拡張型心筋症モデルマウスの心筋細胞の性質	小田切史徳, 杉原匡美, 鈴木剛, 村山 尚, 中里祐二, 代田浩之, 櫻井 隆, 森本幸生, 呉林なごみ	第85回日本薬理学会年会, 京都, 2012年3月15日
46	Detection of BACE1 dependent neuregulin 1 signal using cleaved end specific antibody	樫山 拓, 櫻井 隆	第85回日本薬理学会年会, 京都, 2012年3月15日
47	1型リアノジン受容体 S4-S5リンカーはチャンネルゲーティングを調節する	村山 尚, 呉林なごみ, 大羽利治, 小山田英人, 小口勝司, 小川靖男, 櫻井 隆	第85回日本薬理学会年会, 京都, 2012年3月16日
48	アデノシン A1受容体と1型代謝型グルタミン酸受容体の複合体形成によるシグナル・クロストーク	上窪裕二, 櫻井 隆	第85回日本薬理学会年会, 京都, 2012年3月16日
49	Regulatory mechanisms of synchronization of action potentials and Ca ²⁺ transients in cardiomyocytes in heart tissues	呉林なごみ	第89回日本生理学会大会, 松本, 2012年3月29日
50	1型リアノジン受容体の S4-S5リンカーはチャンネルゲーティングを調節する	村山 尚, 呉林なごみ, 大羽利治, 小山田英人, 小口勝司, 櫻井 隆, 小川靖男	第89回日本生理学会大会, 松本, 2012年3月29日
51	Detection of heart failure in disease model mice using a running wheel	Sugihara M, Suzuki T, Odagiri F, Nakazato Y, Sakurai T, Daida H, Morimoto S, Kurebayashi N	第89回日本生理学会大会, 松本, 2012年3月30日
52	家族性拡張型心筋症モデルマウスにおける心筋細胞機能の変化とアンジオテンシンII受容体拮抗薬の効果	小田切史徳, 杉原匡美, 鈴木剛, 村山 尚, 中里祐二, 代田浩之, 櫻井 隆, 森本幸生, 呉林なごみ	第126回日本薬理学会関東部会, 東京, 2012年7月14日
53	ダイニンアダプター Bicaudal-D2の細胞周期依存的核膜局在の分子機構	村山 尚, 大田啓貴, 櫻井隆	第50回日本生物物理学会年会, 名古屋, 2012年9月23日
54	mGluR1-アデノシン A1受容体相互作用とシグナル・クロストーク	上窪裕二, 櫻井 隆	第35回日本神経科学大会, 名古屋, 2012年9月21日
55	切断端特異的抗体を用いた BACE1依存的ニューレグリン1切断による細胞間シグナル伝達の解析	樫山 拓, 上窪裕二, 櫻井隆	第127回日本薬理学会関東部会, 東京, 2012年10月20日
56	立体構造認識次世代ハイブリドーマテクノロジーの開発	山崎康裕, 織田康行, 大島利征, 玉井克之, 村山 尚, 櫻井 隆, 湊元幹太, 富田昌弘	第85回日本生化学会大会, 福岡, 2012年12月16日
57	胆道閉鎖症に対する腹腔鏡下肝門部空腸吻合: 当科8例の術後成績	山高篤行, 中村弘樹, 岡崎任晴, 古賀寛之, 宮野 剛, 岡和田学, 和田桃子	第49回日本小児外科学会, 横浜, 2012年5月14-16日
58	当科における腹腔鏡下肝門部空腸吻合: 術式ビデオ供覧と術後成績(続報)	山高篤行, 中村弘樹, 古賀寛之, 宮野 剛, 岡和田学, 和田桃子, 岡崎任晴	第39回日本胆道閉鎖症研究会, 大阪, 2012年11月17日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
59	肺動脈径からみた先天性横隔膜ヘルニアに対する胸腔鏡下手術の適応	岡崎任晴, 岡和田学, 東海林宏道, 清水俊明, 牧野真太郎, 竹田 省, 山高篤行	第48回日本周産期新生児医学会, 大宮, 2012年7月8-10日
60	小児腹腔鏡下虫垂切除術における虫垂断端処理	宮野 剛, 高橋俊明, 中村弘樹, 岡崎任晴, 浦尾正彦, 山高篤行	第110回東京小児外科学研究会, 東京, 2012年6月15日
61	Total Colonic Aganglionosis (TCA) に対する Laparoscopy-assisted Duhamel 法と Open Soave または Open Duhamel 法との周術期成績の比較検討	宮野 剛, 越智崇徳, 和田桃子, 古賀寛之, 岡崎任晴, 山高篤行	第112回日本外科学会, 幕張, 2012年4月12日
62	後腹膜鏡下腎摘出・腎部分切除術, 開腹術との比較検討: 専門医による術前計画から手術施行まで	宮野 剛, 下高原昭寛, 古賀寛之, 土井 崇, 岡和田学, 山高篤行	第25回日本内視鏡外科学会, 横浜, 2012年12月7日
63	乳幼児における胸腔鏡下肺葉切除術: 安全性を追求するための当科の取り組み	古賀寛之, 鈴木健司, 西村欣也, 岡崎任晴, 宮野 剛, 稲田英一, 山高篤行	112回日本外科学会定期学術集会, 千葉, 2012年4月12-14日
64	食道閉鎖症 (EA/TEF) に対する胸腔鏡下根治術の有用性: 呼吸器機能からの評価	古賀寛之, 岡崎任晴, 小笠原有紀, 宮野 剛, 岡和田学, 山高篤行	第48回周産期・新生児学会総会, 大宮, 2012年7月8-10日
65	男児鎖肛: 腹腔鏡補助下根治術後の遺残瘻孔を防ぐ直腸尿道瘻切除の工夫 続報	古賀寛之, 岡和田学, 宮野 剛, 濟陽寛子, 高橋俊明, 山高篤行	第21回日本小児泌尿器科学会, 岡山, 2012年7月4-6日
66	腎泌尿器疾患に対する後腹膜鏡下手術: 当科の経験	古賀寛之, 宮野 剛, 岡和田学, 山高篤行	第21回日本小児泌尿器科学会, 岡山, 2012年7月4-6日
67	Major 手術を要す新生児・乳児疾患に対する内視鏡手術の標準化を目指して-当科206例の経験をもとに-	古賀寛之, 宮野 剛, 岡和田学, 岡崎任晴, 山高篤行	第25回日本内視鏡外科学会総会, 横浜, 2012年12月6-8日
68	携帯メールを利用した便色カラーカードによる胆道閉鎖症スクリーニング	濟陽寛子, 連 利博, 松田諭, 川上 肇, 平井みさ子, 矢内俊裕	第49回日本小児外科学会, 東京, 2012年5月14日
69	心膜欠損を伴う両側横隔膜ヘルニアに対し新生児期に胸・腹腔鏡下に治療を施行した経験	岡和田学, 高橋俊明, 古賀寛之, 岡崎任晴, 山高篤行	第49回日本小児外科学会学術集会, 横浜, 2012.5.14-16
70	膀胱尿管逆流現象に対する硬膜外カテーテルガイド下 Deflux 注入法-合併症を起こさないための工夫	岡和田学, 田中奈々, 宮野 剛, 古賀寛之, 岡崎任晴, 山高篤行	第21回日本小児泌尿器学会総会, 岡山, 2012.7.4-6
71	How to treat Gastroschisis from our experiences. ~Challenge for Pediatric surgeon~	岡和田学	第48回日本周産期・新生児医学会総会, 大宮, 2012.7.8-10
その他 (広報活動を含む)			
1	パーキンソン病治療薬の Phasic ドパミン放出に対する作用	吉見建二, 宮田明奈	老研センター発表会, 2012年2月24日
2	Temporo-spatial dynamics of perisaccadic directional selectivity in the middle temporal area of the macaque monkey: application of a motion reverse correlation method	猿渡正則, 宇賀貴紀, 北澤 茂	老研センター発表会, 2012年2月24日
3	知覚学習の神経メカニズムの検討	熊野弘紀, 宇賀貴紀	老研センター発表会, 2012年2月24日
4	産業財産権: ヒト癌上皮細胞の遠隔転移のモデルマウス作出方法	折茂 彰	出願特許番号: 2012-175544, 出願日: 平成24年8月8日

スポーツロジセンター

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Change in choice-related response modulation in area MT during learning of a depth-discrimination task is consistent with task learning	Uka T, Sasaki R, Kumano H	J Neurosci, 2012; 32(40): 13689-13700
2	Characteristics of physicians engaged in basic science: a questionnaire survey of physicians in basic science departments of a medical school in Japan	Yamazaki Y, Uka T, Shimizu H, Miyahira A, Sakai T, Marui J	TJEM, 2012; 228(1): 75-82
3	Reduction in receptive field size of macaque MT neurons in the presence of visual noise	Kumano H, Uka T	J Neurophysiol, 2012; 108(1): 215-226
4	A single nucleotide polymorphism within DUSP9 is associated with susceptibility to type 2 diabetes in a Japanese population	Fukuda H, Imamura M, Tanaka Y, Iwata M, Hirose H, Kaku K, Maegawa H, Watada H, Tobe K, Kashiwagi A, Kawamori R, Maeda S	PLoS One, 2012; 7: e46263-e46270
5	A single-nucleotide polymorphism in ANK1 is associated with susceptibility to type 2 diabetes in Japanese populations	Imamura M, Maeda S, Yamauchi T, Hara K, Yasuda K, Morizono T, Takahashi A, Horikoshi M, Nakamura M, Fujita H, Tsunoda T, Kubo M, Watada H, Maegawa H, Okada-Iwabu M, Iwabu M, Shojima N, Ohshige T, Omori S, Iwata M, Hirose H, Kaku K, Ito C, Tanaka Y, Tobe K, Kashiwagi A, Kawamori R, Kasuga M, Kamatani N, Nakamura Y, Kadowaki T	Hum Mol Genet, 2012; 21(13): 3042-3049
6	Adiponectin G276T gene polymorphism is associated with cardiovascular disease in Japanese patients with type 2 diabetes	Katakami N, Kaneto H, Matsuoka T, Takahara M, Maeda N, Shimizu I, Ohno K, Osonoi T, Kawai K, Ishibashi F, Imamura K, Kashiwagi A, Kawamori R, Matsuhisa M, Funahashi T, Yamasaki Y, Shimomura I	Atherosclerosis, 2012; 220(2): 437-442
7	Linagliptin monotherapy provides superior glycaemic control versus placebo or voglibose with comparable safety in Japanese patients with type 2 diabetes: a randomized, placebo and active comparator-controlled, double-blind study	Kawamori R, Inagaki N, Araki E, Watada H, Hayashi N, Horie Y, Sarashina A, Gong Y, Von Eynatten M, HJ W, Dugi KA	Diabetes Obesity and Metabolism, 2012; 14(4): 348-357
8	Efficacy and safety of repaglinide vs nateglinide for treatment of Japanese patients with type 2 diabetes mellitus	Kawamori R, Kaku K, Hanafusa T, Kashiwabara D, Kageyama S, Hotta N	Journal of Diabetes Investigation, 2012; 3(3): 302-308
9	Predictive values of serum insulin kinetics for reversion of impaired glucose tolerance to normal glucose tolerance and the effects of voglibose treatment: a retrospective post hoc analysis of a Japanese phase III study	Kawamori R, Tajima N, Iwamoto Y, Kashiwagi A, Shimamoto K, Kaku K, Sano H	Diabetology International, 2012 December; 3(4): 209-216

	内 容	編者・著者	掲載情報等
10	Management of Home Blood Pressure by Amlodipine Combined With Angiotensin II Receptor Blocker in Type 2 Diabetes	Miyouchi K, Yamazaki T, Watada H, Tanaka Y, Kawamori R, Imai Y, Ikeda S, Kitagawa A, Ono Y, Murayama F, Choi JB, Suwa S, Hayashi D, Kishimoto J, Daida H; ADVANCED-J investigators.	Circ J, 2012; 76(9): 2159-2166
11	Effect of intensive lipid-lowering therapy with rosuvastatin on progression of carotid intima-media thickness in Japanese patients: Justification for Atherosclerosis Regression Treatment (JART) study	Nohara R, Daida H, Hata M, Kaku K, Kawamori R, Kishimoto J, Kurabayashi M, Masuda I, Sakuma I, Yamazaki T, Yokoi H, Yoshida M; Justification for Atherosclerosis Regression Treatment (JART) Investigators	Circ J, 2012; 76(1): 221-229
12	Present situation of exercise therapy for patients with diabetes mellitus in Japan: a nationwide survey	Sato Y, Kondo K, Sone H, Kobayashi M, Kawamori R, Tamura Y, Atsumi Y, Oshida Y, Tanaka S, Suzuki S, Makita S, Ohsawa I, Imamura S	Diabetology International, 2012; 3: 86-91
13	Masked hypertension, endothelial dysfunction, and arterial stiffness in type 2 diabetes mellitus: a pilot study	Takeno K, Mita T, Nakayama S, Goto H, Komiya K, Abe H, Ikeda F, Shimizu T, Kanazawa A, Hirose T, Kawamori R, Watada H	Am J Hypertens, 2012; 25(2): 165-170
14	Combination of the Framingham risk score and carotid intima-media thickness improves the prediction of cardiovascular events in patients with type 2 diabetes	Yoshida M, Mita T, Yamamoto R, Shimizu T, Ikeda F, Ohmura C, Kanazawa A, Hirose T, Kawamori R, Watada H	Diabetes Care, 2012; 35(1): 178-180
15	Cholesterol sulfate induces expression of the skin barrier protein filaggrin in normal human epidermal keratinocytes through induction of ROR α	Hanyu O, Nakae H, Miida T, Higashi Y, Fuda H, Endo M, Kohjitani A, Sone H, Strott CA	Biochem Biophys Res Commun, 2012; 428(1): 99-104
16	Anion-exchange HPLC separation of five major rabbit lipoproteins using a nonporous diethylaminoethyl-ligated gel with a perchlorate-containing eluent	Hirowatari Y, Kon M, Shimura Y, Hirayama S, Miida T	Biomed Chromatogr, 2012; 26(4): 434-440
17	Comparison of antifungal activities of Gentian Violet and Povidone-Iodine against clinical isolates of Candida species and other yeasts: a framework to establish topical disinfectant activities	Kondo S, Tabe Y, Yamada T, Misawa S, Oguri T, Ohsaka A, Miida T	Mycopathologia, 2012; 173(1): 21-25
18	A multicenter study on the precision and accuracy of homogeneous assays for LDL-cholesterol: Comparison with a beta-quantification method using fresh serum obtained from non-diseased and diseased subjects	Miida T, Nishimura K, Okamura T, Hirayama S, Ohmura H, Yoshida H, Miyashita Y, Ai M, Tanaka A, Sumino H, Murakami M, Inoue I, Kayamori Y, Nakamura M, Nobori T, Miyazawa Y, Teramoto T, Yokoyama S	Atherosclerosis, 2012; 225(1): 208-215

	内 容	編者・著者	掲載情報等
19	Fatty liver and anti-oxidant enzyme activities along with peroxisome proliferator-activated receptors γ and α expressions in the liver of Wilson's disease	Nagasaka H, Miida T, Inui A, Inoue I, Tsukahara H, Komatsu H, Hiejima E, Fujisawa T, Yorifuji T, Hiranao KI, Okajima H, Inomata Y	Mol Genet Metab, 2012 November; 107(3): 542-547
20	Role of stromal microenvironment in nonpharmacological resistance of CML to imatinib through Lyn/CXCR4 interactions in lipid rafts	Tabé Y, Jin L, Iwabuchi K, Wang RY, Ichikawa N, Miida T, Cortes J, Andreeff M, Konopleva M	Leukemia, 2012; 26(5): 883-892
21	High HbA1c levels correlate with reduced plaque regression during statin treatment in patients with stable coronary artery disease: Results of the coronary atherosclerosis study measuring effects of rosuvastatin using intravascular ultrasound in Japanese subjects (COSMOS)	Daida H, Takayama T, Hiro T, Yamagishi M, Hirayama A, Saito S, Yamaguchi T, Matsuzaki M; Investigators	Cardiovasc Diabetol, 2012; 11: 87
22	JCS Joint Working Group; Japanese Society for Oral Health; Japanese Society of Oral and Maxillofacial Surgeons; Japanese Society of Public Health; Japanese Respiratory Society; Japan Society of Obstetrics and Gynecology; Japanese Circulation Society; Japan Pediatric Society; Japanese College of Cardiology; Japan Lung Cancer Society Guidelines for Smoking Cessation (JCS 2010)-digest version	Daida H	Circ J, 2012; 76: 1024-1043
23	Comparing outcomes after off-pump coronary artery bypass versus drug-eluting stent in diabetic patients	Dohi S, Kajimoto K, Miyauchi K, Yamamoto T, Tambara K, Inaba H, Kuwaki K, Tamura H, Kojima T, Yokoyama K, Kurata T, Daida H, Amano A	J Cardiol, 2012; 59(2): 195-201
24	Prognostic impact of chronic kidney disease on 10-year clinical outcomes among patients with acute coronary syndrome	Dohi T, Kasai T, Miyauchi K, Takasu K, Kajimoto K, Kubota N, Amano A, Daida H	J Cardiol, 2012 Dec; 60(6): 438-442
25	Increased circulating plasma lysophosphatidic acid in patients with acute coronary syndrome	Dohi T, Miyauchi K, Ohkawa R, Nakamura K, Kishimoto T, Miyazaki T, Nishino A, Nakajima N, Yaginuma K, Tamura H, Kojima T, Yokoyama K, Kurata T, Shimada K, Yatomi Y, Daida H	Clin Chim Acta, 2012; 413(1-2): 207-212
26	Higher lipoprotein-associated phospholipase A2 levels are associated with coronary atherosclerosis documented by coronary angiography	Dohi T, Miyauchi K, Ohkawa R, Nakamura K, Thuboi S, Ogita M, Miyazaki T, Nishino A, Yokoyama K, Kurata T, Yatomi Y, Daida H	Ann Clin Biochem, 2012 Nov; 49(Pt 6): 527-533
27	Enhanced accumulation of adipocytes in bone marrow stromal cells in the presence of increased extracellular and intracellular $[Ca^{2+}]$	Hashimoto R, Katoh Y, Nakamura K, Itoh S, Iesaki T, Daida H, Nakazato Y, Okada T	Biochem Biophys Res Commun, 2012; 423(4): 672-678

	内 容	編者・著者	掲載情報等
28	Relationship between 24-h Holter recordings and clinical outcomes in patients with permanent atrial fibrillation	Hirano K, Yamashita T, Suzuki S, Hayama E, Matsuoka J, Otsuka T, Sagara K, Fu LT, Sawada H, Aizawa T, Nakazato Y, Daida H	J Cardiol, 2012; 60(1): 42-46
29	Meta-analysis of randomized controlled trials on the treatment of unprotected left main coronary artery disease: one-year outcomes with coronary artery bypass grafting versus percutaneous coronary artery intervention with drug-eluting stent	Kajimoto K, Miyauchi K, Yamamoto T, Daida H, Amano A	J Card Surg, 2012; 27(2): 152-157
30	Probucol therapy improves long-term (>10-year) survival after complete revascularization: a propensity analysis	Kasai T, Miyauchi K, Kubota N, Kajimoto K, Amano A, Daida H	Atherosclerosis, 2012; 220(2): 463-469
31	Adherence to Preferable Behavior for Lipid Control by High-Risk Dyslipidemic Japanese Patients Under Pravastatin Treatment: the APPROACH-J Study	Kitagawa Y, Teramoto T, Daida H; APPROACH-J Study group	J Atheroscler Thromb, 2012; 19(9): 795-805
32	Fat-derived factor omentin stimulates endothelial cell function and ischemia-induced revascularization via endothelial nitric oxide synthase-dependent mechanism	Maruyama S, Shibata R, Kikuchi R, Izumiya Y, Rokutanda T, Araki S, Kataoka Y, Ohashi K, Daida H, Kihara S, Ogawa H, Murohara T, Ouchi N	J Biol Chem, 2012; 287(1): 408-417
33	Clinical significance of the measurements of urinary liver-type fatty acid binding protein levels in patients with acute coronary syndrome	Matsumori R, Shimada K, Kiyonagi T, Hiki M, Fukao K, Hirose K, Ohsaka H, Miyazaki T, Kume A, Yamada A, Takagi A, Ohmura H, Miyauchi K, Daida H	J Cardiol, 2012; 60(3): 168-173
34	Reverse Vessel Remodeling But Not Coronary Plaque Regression Could Predict Future Cardiovascular Events in ACS Patients With Intensive Statin Therapy	Miyauchi K, Daida H, Morimoto T, Hiro T, Kimura T, Nakagawa Y, Yamagishi M, Ozaki Y, Kadota K, Kimura K, Hirayama A, Kimura K, Hasegawa Y, Uchiyama S, Matsuzaki M; for the JAPAN-ACS Investigators	Circ J, 2012; 76(4): 825-832
35	Usefulness of prominently projected aortic arch on chest radiograph to predict severe tortuosity of the right subclavian or brachiocephalic artery in patients aged >44 years undergoing coronary angiography with a right radial artery approach	Nishizaki Y, Yamagami S, Haga K, Sesoko M, Yamashita H, Miyauchi K, Daida H	Am J Cardiol, 2012; 110(2): 203-207
36	Red Blood Cell Distribution Width as an Effective Tool for Detecting Fatal Heart Failure in Super-elderly Patients	Nishizaki Y, Yamagami S, Suzuki H, Joki Y, Takahashi S, Sesoko M, Yamashita H, Kuremoto K, Shinozaki T, Daida H	Intern Med, 2012; 51(17): 2271-2276

	内 容	編 者 ・ 著 者	掲 載 情 報 等
37	Development of an enzymatic assay for sphingomyelin with rapid and automatable performances: Analysis in healthy subjects and coronary heart disease patients	Ohkawa R, Kishimoto T, Kurano M, Dohi T, Miyauchi K, Daida H, Nagasaki M, Uno K, Hayashi N, Sakai N, Matsuyama N, Nojiri T, Nakamura K, Okubo S, Yokota H, Ikeda H, Yatomi Y	Clin Biochem, 2012 Nov; 45(16-17): 1463-1470
38	Clinical and prognostic features in asymptomatic and symptomatic patients with arteriosclerosis obliterans	Ohsaka h, Shimada K, Fukao K, Sai E, Fukushima Y, Masuda H, Hirose K, Yoshihara T, Matsumori R, Hiki M, Kiyonagi T, Kume A, Yamashita H, Miyazaki T, Daida H	World J Cardiovasc Dis, 2012; 2(1): 1-7
39	Transbrachial intra-aortic balloon pumping for a patient with fulminant myocarditis	Okai I, Inoue K, Maruyama M, Maruyama S, Komatsu K, Nishizawa H, Okazaki S, Fujiwara Y, Sumiyoshi M, Daida H	Heart Vessels, 2012 Nov; 27(6): 639-642
40	Coronary artery fistula with giant aneurysm	Sekita G, Fukushima K, Takeuchi H, Daida H	J Card Surg, 2012; 27(5): 602-603
41	Diversity and Plasticity of Monocyte Subsets: Tipping the Delicate Balance Involved in Pathogenesis of Atherosclerosis	Shimada K	Circ J, 2012; 76(10): 2331-2332
42	One-year Atherothrombotic Vascular Events Rates in Outpatients with Recent Non-cardioembolic Ischemic Stroke: The EVEREST (Effective Vascular Event REDuction after STroke) Registry	Suzuki N, Sato M, Houkin K, Terayama Y, Uchiyama S, Daida H, Shigematsu H, Goto S, Tanaka K, Origasa H, Miyamoto S, Minematsu K, Matsumoto M, Okada Y	J Stroke Cerebrovasc Dis, 2012; 21(4): 245-253
43	Multistep ion channel remodeling and lethal arrhythmia precede heart failure in a mouse model of inherited dilated cardiomyopathy	Suzuki T, Shioya T, Murayama T, Sugihara M, Odagiri F, Nakazato Y, Nishizawa H, Chugun A, Sakurai T, Daida H, Morimoto S, Kurebayashi N	PLoS One, 2012; 7(4): e35353
44	Clinical Significance of Monocyte-derived Dendritic Cell Activation in Patients with Acute Coronary Syndrome	Takahashi Y, Shimada K, Sumiyoshi K, Kiyonagi T, Hiki M, Fukao K, Hirose K, Matsumori R, Ohsaka H, Kume A, Miyazaki T, Miyajima H, Nagaoka I, Daida H	World J Cardiovasc Dis, 2012; 2(2): 74-81
45	Clustering of Metabolic Syndrome Components Attenuates Coronary Plaque Regression During Intensive Statin Therapy in Patients With Acute Coronary Syndrome: the JAPAN-ACS subanalysis study	Takashima H, Ozaki Y, Morimoto T, Kimura T, Hiro T, Miyauchi K, Nakagawa Y, Yamagishi M, Daida H, Mizuno T, Asai K, Kuroda Y, Kosaka T, Kuhara Y, Kurita A, Maeda K, Amano T, Matsuzaki M; for the JAPAN-ACS Investigators	Circ J, 2012; 76(12): 2840-2847

	内 容	編者・著者	掲載情報等
46	Human Pentraxin 3 (PTX3) as a Novel Biomarker for the Diagnosis of Pulmonary Arterial Hypertension	Tamura Y, Ono T, Kuwana M, Inoue K, Takei M, Yamamoto T, Kawakami T, Fujita J, Kataoka M, Kimura K, Sano M, Daida H, Satoh T, Fukuda K	PLoS One, 2012; 7(9): e45834
47	Effects of bezafibrate on lipid and glucose metabolism in dyslipidemic patients with diabetes: the J-BENEFIT study	Teramoto T, Shirai K, Daida H, Yamada N	Cardiovasc Diabetol, 2012; 11(1): 29
48	Bag-valve-mask ventilation with airway adjuncts improves neurological outcomes of in-hospital cardiac arrest	Yamada A, Takeuchi Y, Nishizaki Y, Daida H	Intern Med, 2012; 51(12): 1517-1521
49	Effectiveness of amiodarone versus bepridil in achieving conversion to sinus rhythm in patients with persistent atrial fibrillation: a randomised trial	Yamase M, Nakazato Y, Daida H	Heart, 2012; 98(14): 1067-1071
50	VPS35 mutation in Japanese patients with typical Parkinson's disease	Ando M, Funayama M, Li Y, Kashihara K, Murakami Y, Ishizu N, Toyoda C, Noguchi K, Hashimoto T, Nakano N, Sasaki R, Kokubo Y, Kuzuhara S, Ogaki K, Yamashita C, Yoshino H, Hatano T, Tomiyama H, Hattori N	Mov Disord, 2012 Sep; 27(11): 1413-1417
51	Longitudinal myelitis caused by visceral larva migrans associated with Toxocara cati infection: case report	Fukae J, Kawanabe T, Akao N, Kado M, Tokoro M, Yokoyama K, Hattori N	Clin Neurol Neurosurg, 2012 Sep; 114(7): 1091-1094
52	The unrelated communication interlude (UCI)-an automatic behavior phenomenon in Parkinson's disease	Fusegi K, Hattori N, Mizuno Y, Mori H	Parkinsonism Relat Disord, Sep 2012; 18(8): 986-989
53	Pharmacokinetics and effect of food after oral administration of prolonged-release tablets of ropinirole hydrochloride in Japanese patients with Parkinson's disease	Hattori N, Hasegawa K, Sakamoto T	J Clin Pharm Ther, Oct 2012; 37(5): 571-577
54	Dermatomal Sensory Manifestations in Lateral Medullary Infarction	Hongo H, Tanaka Y, Shimada Y, Tanaka R, Hattori N, Urabe T	J Stroke Cerebrovasc Dis, Oct 22 2012; S1052-3057(12): 00320-00325
55	White matter alteration of the cingulum in Parkinson's disease with and without dementia: evaluation by diffusion tensor tract-specific analysis	Kamagata K, Motoi Y, Abe O, Shimoji K, Hori M, Nakanishi A, Sano T, Kuwatsuru R, Aoki S, Hattori N	AJNR, 2012; 33(5): 890-895
56	Vivid Visual Hallucinations Manifested as the Initial Symptom in a Patient with Neurosyphilis	Kambe T, Shimura H, Ueno Y, Nishioka K, Tanaka R, Hattori N, Urabe T	Psychosomatics, Sep 27 2012; S0033-3182(12): 00122-00123
57	Benefits of prestroke use of angiotensin type 1 receptor blockers on ischemic stroke severity	Miyamoto N, Tanaka Y, Ueno Y, Tanaka R, Hattori N, Urabe T	J Stroke Cerebrovasc Dis, Jul 2012; 21(5): 363-368
58	Anti-aquaporin-4 antibody-positive definite neuromyelitis optica in a patient with thymectomy for myasthenia gravis	Ogaki K, Hirayama T, Chijiwa K, Fukae J, Furuya T, Noda K, Fujishima K, Hattori N, Takahashi T, Okuma Y	Neurologist, Mar 2012; 18(2): 76-79

	内 容	編者・著者	掲載情報等
59	Japanese Consortium for Amyotrophic Lateral Sclerosis research (JaCALS). Analysis of C9orf72 repeat expansion in 563 Japanese patients with amyotrophic lateral sclerosis	Ogaki K, Li Y, Atsuta N, Tomiyama H, Funayama M, Watanabe H, Nakamura R, Yoshino H, Yato S, Tamura A, Naito Y, Taniguchi A, Fujita K, Izumi Y, Kaji R, Hattori N, Sobue G	Neurobiol Aging, Oct 2012; 33(10): 2527; e11-e16
60	Lack of Genetic association of the UCHL1Gene with Alzheimer's disease and Parkinson's disease with dementia	Shibata N, Motoi Y, Tomiyama H, Ohnuma T, Kuerban B, Tomson K, Komatsy M, Hattori N, Arai H	Demen Geriatr Cogn Disord, 2012; 33(4): 250-254
61	Long-term oral lithium treatment attenuates motor disturbance in tauopathy model mice: Implications of autophagy promotion	Shimada K, Motoi Y, Ishiguro K, Kambe T, Matsumoto S, Itaya M, Kunichika M, Mori H, Shinohara S, Chiba M, Mizuno Y, Ueno T, Hattori N	Neurobiol Dis, 2012; 46(1): 101-108
62	Cerebral Infarction in a Young Man Using High-dose Anabolic Steroids	Shimada Y, Yoritaka A, Tanaka Y, Miyamoto N, Ueno Y, Hattori N, Takao U	J Stroke Cerebrovasc Dis, Nov 2012; 21(8): 906.e9-906.e11
63	Predominant vasogenic edema in a patient with fatal cerebral air embolism	Tanaka R, Shimada Y, Shimura H, Oizumi H, Hattori N, Tanaka S	J Stroke Cerebrovasc Dis, Aug 2012; 21(6): 509-511
64	Patent foramen ovale and atrial septal aneurysm can cause ischemic stroke in patients with antiphospholipid syndrome	Tanaka Y, Ueno Y, Miyamoto N, Shimada Y, Tanaka R, Hattori N, Urabe T	J Neurol, Jul 27 2012 [Epub ahead of print]
65	Blood-Brain Barrier Disruption is More Severe in Neuromyelitis Optica than in Multiple Sclerosis and Correlates with Clinical Disability	Tomizawa Y, Yokoyama K, Saiki S, Takahashi T, Matsuoka J, Hattori N	J Int Med Res, 2012; 40(4): 1483-1491
66	LRRK2 I2020T mutation is associated with tau pathology	Ujiie S, Hatano T, Kubo S, Imai S, Sato S, Uchihara T, Yagishita S, Hasegawa K, Kowa H, Sakai F, Hattori N	Parkinsonism Relat Disord, Aug 2012; 18(7): 819-823
67	Cerebral infarction developing in a patient without cancer with a markedly elevated level of mucinous tumor marker	Yamashiro K, Furuya T, Noda K, Urabe T, Hattori N, Okuma Y	J Stroke Cerebrovasc Dis, Oct 2012; 21(7): 619; e1-2
68	Gradient Echo T2*-weighted Magnetic Resonance Imaging Revealing Cerebral Microbleeds in A Patient with Microscopic Polyangiitis Complicated by Cerebrovascular Disease	Yamashiro K, Mori A, Shimada Y, Furuya T, Noda K, Urabe T, Hattori N, Okuma Y	J Stroke Cerebrovasc Dis, Nov 2012; 21(8): 904; e7-9
69	Cerebral Infarcts Associated with Adenomyosis Among Middle-aged Women	Yamashiro K, Tanaka R, Nishioka K, Ueno Y, Shimura H, Okuma Y, Hattori N, Urabe T	J Stroke Cerebrovasc Dis 21(8): 910; e1-5, Nov 2012.
70	Small dense LDL: An emerging risk factor for cardiovascular disease	Hirayama S, Miida T	Clin Chim Acta, 2012; 414: 215-224
71	Soluble amyloid precursor protein α in the cerebrospinal fluid as a diagnostic and prognostic biomarker for idiopathic normal pressure hydrocephalus	Miyajima M, Nakajima M, Ogino I, Miyata J, Motoi Y, Arai H	European J Neurol, 2012; 1468-1331

	内 容	編 者 ・ 著 者	掲 載 情 報 等
72	Effect of maternal high-fat diet on pancreatic beta cells of the offspring	Tuohetimulati G, Uchida T, Toyofuku Y, Abe H, Fujitani Y, Hirose T, Takeda S, Watada H	Diabetology International, 2012; 3(4): 217-223
73	Pulmonary thrombosis associated with antidiuretic hormone replacement therapy due to secondary diabetes insipidus after traumatic brain injury: A case report	Naito K, Watari T, Yasunari E, Yamano M, Mogami A, Obayashi O, Kaneko K	Int J Surg Case Rep, Oct 2012; 13: 4(1); 94-97
74	Attachment of the anteroinferior glenohumeral ligament-labrum complex to the glenoid: an anatomic study	Itoigawa Y, Itoi E, Sakoma Y, Yamamoto N, Sano H, Kaneko K	Arthroscopy, Nov 2012; 28(11): 1628-1633
75	Isolation and characterization of multipotential mesenchymal cells from the mouse synovium	Futami I, Ishijima M, Kaneko H, Tsuji K, Ichikawa-Tomikawa N, Sadatsuki R, Muneta T, Arikawa-Hirasawa E, Sekiya I, Kaneko K	PLoS One, 2012; 7(9): e45517
76	Headless Compression Screw Fixation of Jones Fractures: An Outcomes Study in Japanese Athletes	Nagao M, Saita Y, Kameda S, Seto H, Sadatsuki R, Takazawa Y, Yoshimura M, Aoba Y, Ikeda H, Kaneko K, Nozawa M, Kim SG	Am J Sports Med, Nov 2012; 40(11): 2578-2582
77	Computed tomography osteoabsorptiometry for assessing the density distribution of subchondral bone as a measure of long-term mechanical stress in the "rugby shoulder"	Kawasaki T, Sashi R, Moriya S, Kaketa T, Kobayashi H, Itoigawa Y, Kaneko K	J Shoulder Elbow Surg, Sep 13 2012; S1058-2746(12): 00304-00307
78	Evaluation of the clinical results of posterior cruciate ligament reconstruction -a comparison between the use of the bone tendon bone and semitendinosus and gracilis tendons-	Maruyama Y, Shitoto K, Baba T, Kaneko K	Sports Med Arthrosc Rehabil Ther Technol, Aug 29 2012; 4(1): 30
79	Intraneural lipomatous tumor of the median nerve: Three case reports with a review of literature	Okubo T, Saito T, Mitomi H, Takagi T, Torigoe T, Suehara Y, Katagiri H, Murata H, Takahashi M, Ito I, Yao T, Kaneko K	Int J Surg Case Rep, 2012; 3(9): 407-411
80	Retrodental Mass in Rheumatoid Arthritis	Yonezawa I, Okuda T, Won JH, Sakoda J, Nakahara D, Nojiri H, Muto O, Momomura R, Kaneko K	J Spinal Disord Tech, Jun 7 2012 [Epub ahead of print]
81	Does scapular dyskinesis affect top rugby players during a game season?	Kawasaki T, Yamakawa J, Kaketa T, Kobayashi H, Kaneko K	J Shoulder Elbow Surg, Jun 2012; 21(6): 709-714
82	Relationship between serum undercarboxylated osteocalcin and hyaluronan levels in patients with bilateral knee osteoarthritis	Naito K, Watari T, Obayashi O, Katsube S, Nagaoka I, Kaneko K	Int J Mol Med, May 2012; 29(5): 756-760
83	Synovial sarcoma of the cauda equina	Yonezawa I, Saito T, Nakahara D, Won J, Wada T, Kaneko K	J Neurosurg Spine, Feb 2012; 16(2): 187-190

	内 容	編者・著者	掲載情報等
84	Heterogeneously vancomycin-intermediate Staphylococcus aureus (hVISA) emerged before the clinical introduction of vancomycin in Japan: a retrospective study	Yamakawa J, Aminaka M, Okuzumi K, Kobayashi H, Katayama Y, Kondo S, Nakamura A, Oguri T, Hori S, Cui L, Ito T, Jin J, Kurosawa H, Kaneko K, Hiramatsu K	J Infect Chemother, Jun 2012; 18(3): 406-409
85	Doxorubicin-induced glomerulosclerosis with proteinuria in GFP-GABARAP transgenic mice	Takagi-Akiba M, Asanuma K, Tanida I, Tada N, Oliva Trejo JA, Nonaka K, Asanuma E, Kominami E, Ueno T, Tomino Y	Am J Physiol Renal Physiol, 2012; 302(3): F380-F389
86	Interleukin-11 links oxidative stress and compensatory proliferation	Nishina T, Komazawa-Sakon S, Yanaka S, Piao X, Zheng DM, Piao JH, Kojima Y, Yamashina S, Sano E, Putoczki T, Doi T, Ueno T, Ezaki J, Ushio H, Ernst M, Tsumoto K, Okumura K, Nakano H	Sci Signal, 2012; 5(207): ra5
87	The FAP motif within human ATG7, an autophagy-related E1-like enzyme, is essential for the E2-substrate reaction of LC3 lipidation	Tanida I, Yamasaki M, Komatsu M, Ueno T	Autophagy, 2012; 8(1): 88-97
88	Diffusional kurtosis imaging of normal-appearing white matter in multiple sclerosis: preliminary clinical experience	Yoshida M, Hori M, Yokoyama K, Fukunaga I, Suzuki M, Kamagata K, Shimoji K, Nakanishi A, Hattori N, Masutani Y, Aoki S	Jpn J Radiol 2012 in press
89	Japanese Alzheimer's Disease Neuroimaging Initiative. Influence of signal intensity non-uniformity on brain volumetry using an atlas-based method	Goto M, Abe O, Miyati T, Kabasawa H, Takao H, Hayashi N, Kurosu T, Iwatsubo T, Yamashita F, Matsuda H, Mori H, Kunimatsu A, Aoki S, Ino K, Yano K, Ohtomo K	Korean J Radiol, Jul-Aug 2012; 13(4): 391-402
90	Japanese Alzheimer's Disease Neuroimaging Initiative. Effects of image distortion correction on voxel-based morphometry	Goto M, Abe O, Kabasawa H, Takao H, Miyati T, Hayashi N, Kurosu T, Iwatsubo T, Yamashita F, Matsuda H, Inano S, Mori H, Kunimatsu A, Aoki S, Ino K, Yano K, Ohtomo K	Magn Reson Med Sci, 2012; 11(1): 27-34
91	New diffusion metrics for spondylotic myelopathy at an early clinical stage	Hori M, Fukunaga I, Masutani Y, Nakanishi A, Shimoji K, Kamagata K, Asahi K, Hamasaki N, Suzuki Y, Aoki S	Eur Radiol, Aug 2012; 22(8): 1797-1802
92	Tract-specific analysis of white matter integrity disruption in schizophrenia	Kunimatsu N, Aoki S, Kunimatsu A, Abe O, Yamada H, Masutani Y, Kasai K, Yamasue H, Ohtomo K	Psychiatry Res, Feb 2012; 201(2): 136-143
93	White matter alteration of the cingulum in Parkinson disease with and without dementia: evaluation by diffusion tensor tract-specific analysis	Kamagata K, Motoi Y, Abe O, Shimoji K, Hori M, Nakanishi A, Sano T, Kuwatsuru R, Aoki S, Hattori N	AJNR Am J Neuroradiol, May 2012; 33(5): 890-895

	内 容	編者・著者	掲載情報等
94	Distribution of estimated glomerular filtration rate (eGFR) values in patients receiving contrast-enhanced magnetic resonance imaging	Shimoji K, Aoki S, Nakanishi A, Suzuki M, Hori M, Sato S, Hoshito H, Kyogoku S, Cho N, Ozaki Y, Suzuki M, Kuwatsuru R, Sasai K	Jpn J Radiol, Feb 2012; 30(2): 116-119
95	Different patterns of fornix damage in idiopathic normal pressure hydrocephalus and Alzheimer disease	Hattori T, Sato R, Aoki S, Yuasa T, Mizusawa H	AJNR Am J Neuroradiol, Feb 2012; 33(2): 274-279
96	White matter alteration in idiopathic normal pressure hydrocephalus: tract-based spatial statistics study	Hattori T, Ito K, Aoki S, Yuasa T, Sato R, Ishikawa M, Sawaura H, Hori M, Mizusawa H	AJNR Am J Neuroradiol, Jan 2012; 33(1): 97-103
97	Integration of corticospinal tractography reduces motor complications after radiosurgery	Koga T, Shin M, Maruyama K, Kamada K, Ota T, Itoh D, Kunii N, Ino K, Aoki S, Masutani Y, Igaki H, Onoe T, Saito N	Int J Radiat Oncol Biol Phys, May 1 2012; 83(1): 129-133
98	Perlecan modulates VEGF signaling and is essential for vascularization in endochondral bone formation	Ishijima M, Suzuki N, Hozumi K, Matsunobu T, Kosaki K, Kaneko H, Hassell J, Arikawa-Hirasawa E, Yamada Y	Matrix Biol, 2012; 31(4): 234-245
99	Relationship between cognitive impairment and white-matter alteration in Parkinson's disease with dementia: tract-based spatial statistics and tract-specific analysis	Kamagata K, Motoi Y, Tomiyama H, Abe O, Ito K, Shimoji K, Suzuki M, Hori M, Nakanishi A, Sano T, Kuwatsuru R, Sasai K, Aoki S, Hattori N	European Radiology, in press
100	Diffusional kurtosis imaging of normal-appearing white matter in multiple sclerosis: preliminary clinical experience	Yoshida M, Hori M, Yokoyama K, Fukunaga I, Suzuki M, Kamagata K, Shimoji K, Nakanishi A, Hattori N, Masutani Y, Aoki S	Jpn J Radiol, Oct 23 2012
101	New diffusion metrics for spondylotic myelopathy at an early clinical stage	Hori M, Fukunaga I, Masutani Y, Nakanishi A, Shimoji K, Kamagata K, Asahi K, Hamasaki N, Suzuki Y, Aoki S	Eur Radiol, Aug 2012; 22(8): 1797-1802
102	White matter alteration of the cingulum in Parkinson disease with and without dementia: evaluation by diffusion tensor tract-specific analysis	Kamagata K, Motoi Y, Abe O, Shimoji K, Hori M, Nakanishi A, Sano T, Kuwatsuru R, Aoki S, Hattori N	AJNR Am J Neuroradiol, May 2012; 33(5): 890-895
103	Anion-exchange HPLC separation of five major rabbit lipoproteins using a non-porous diethylaminoethyl-ligated gel with a perchlorate-containing eluent.	Hirowatari Y, Kon M, Shimura Y, Hirayama S, Miida T	Biomedical chromatography, 2012; 26: 434-440
104	Factors influencing initial choice of insulin therapy in a large international non-interventional study of people with type 2 diabetes	Freemantle N, Balkau B, Danchin N, Wang E, Marre M, Vespasiani G, Kawamori R, Home PD	Diabetes Obes Metab, 2012; 14: 901-909
105	Attempted suicide with liraglutide overdose did not induce hypoglycemia	Nakanishi R, Hirose T, Tamura Y, Fujitani Y, Watada H	Diabetes Res Clin Pract, 2012; 99: e3-e4

	内 容	編 者 ・ 著 者	掲 載 情 報 等
106	Non-high-density lipoprotein cholesterol is a practical predictor of long-term cardiac death after coronary artery bypass grafting	Fukushima Y, Ohmura H, Mokuno H, Kajimoto K, Kasai T, Hirayama S, Miyauchi K, Miida T, Amano A, Daida H	Atherosclerosis, 2012; 221(1): 206-211
107	A multicenter study on the precision and accuracy of homogeneous assays for LDL-cholesterol: Comparison with a beta-quantification method using fresh serum obtained from non-diseased and diseased subjects	Miida T, Nishimura K, Okamura T, Hirayama S, Ohmura H, Yoshida H, Miyashita Y, Ai M, Tanaka A, Sumino H, Murakami M, Inoue I, Kayamori Y, Nakamura M, Nobori T, Miyazawa Y, Teramoto T, Yokoyama S	Atherosclerosis, 2012; 225(1): 208-215
108	In vivo assessment of cancerous tumors using boron doped diamond microelectrode	Fierro S, Yoshikawa M, Nagano O, Yoshimi K, Saya H, Einaga Y	Sci Rep, 2012; 2: 901
109	Dopamine Detection on Boron-doped Diamond Electrodes Using Fast Cyclic Voltammetry	Kato T, Fierro S, Watanabe T, Yoshimi K, Einaga Y	Chemistry Letters, 2012; 41: 224-226
110	Large bilateral isolated internal iliac artery aneurysms	Nishizaki Y, Yamashita H, Yamagami S, Daida H	Intern Med, 2012; 51: 3099-3100
111	Comparison of everolimus-eluting and sirolimus-eluting coronary stents: 1-year outcomes from the Randomized Evaluation of Sirolimus-eluting Versus Everolimus-eluting stent Trial (RESET)	Kimura T, Morimoto T, Natsuaki M, Shiomi H, Igarashi K, Kadota K, Tanabe K, Morino Y, Akasaka T, Takatsu Y, Nishikawa H, Yamamoto Y, Nakagawa Y, Hayashi Y, Iwabuchi M, Umeda H, Kawai K, Okada H, Kimura K, Simonton CA, Kozuma K; RESET Investigators	Circulation, 2012; 126: 1225-1236
112	Effects of Voluntary Exercise on the Progression of Atherosclerotic Lesions in Apolipoprotein E-Deficient Mice: Protective Role against Vascular Inflammation	Fukao K, Shimada K, Naito H, Sumiyoshi K, Inoue N, Iesaki T, Yasue T, Toyoda S, Yoshihara T, Kume A, Kiyonagi T, Hiki M, Hirose K, Matsumori R, Ohsaka H, Sai E, Yamashita H, Miyazaki T, Itoh S, Tada N, Daida H	Inangural International Academy of Sportology Proceeding, 2012; 105-110
113	Rivaroxaban in patients with a recent acute coronary syndrome	Mega JL, Braunwald E, Wiviott SD, Bassand JP, Bhatt DL, Bode C, Burton P, Cohen M, Cook-Brunns N, Fox KA, Goto S, Murphy SA, Plotnikov AN, Schneider D, Sun X, Verheugt FW, Gibson CM; ATLAS ACS 2-TIMI 51 Investigators	N Engl J Med, 2012; 366: 9-19
114	PINK1-mediated phosphorylation of the Parkin ubiquitin-like domain primes mitochondrial translocation of Parkin and regulates mitophagy	Shiba-Fukushima K, Imai Y, Yoshida S, Ishihama Y, Kanao T, Sato S, Hattori N	Sci Rep, 2012; 2: 1002

	内 容	編者・著者	掲載情報等
115	Isolation and characterization of multipotential mesenchymal cells from the mouse synovium	Futami I, Ishijima M, Kaneko H, Tsuji K, Ichikawa-Tomikawa N, Sadatsuki R, Muneta T, Arikawa-Hirasawa E, Sekiya I, Kaneko K	PLoS One, 2012; 7: e45517
116	Attachment of the inferior glenohumeral ligament-labrum complex to the glenoid: An anatomical study	Itoigawa Y, Itoi E, Sakoma Y, Yamamoto N, Sano H, Kaneko K	Arthroscopy, 2012; 28: 1628-1633
117	Limitation of total hip arthroplasty of the acetabular roof by press-fit without screw fixation: discussion of a biomechanical study	Kanda A, Kaneko K, Obayashi O, Mogami A, Iwase H	Eur J Orthop Surg Traumatol, online: 07, 2012
118	Does scapular dyskinesis affect top rugby players during a game season?	Kawasaki T, Yamakawa J, Kaketa T, Kobayashi H, Kaneko K	J Shoulder Elbow Surg, 2012; 21: 709-714
119	Validation study on pftin and ATP-dependent RNA helicase DDX39 as prognostic biomarkers in gastrointestinal stromal tumor	Kubota D, Okubo T, Saito T, Suehara Y, Yoshida A, Kikuta K, Tsuda H, Katai H, Shimada Y, Kaneko K, Kawai A, Kondo T	Jpn J Clin Oncol, 2012; 42, 730-741
120	Clinical proteomics identified ATP-dependent RNA helicase DDX39 as a novel biomarker to predict poor prognosis of patients with gastrointestinal stromal tumor	Kikuta K, Kubota D, Saito T, Orita H, Yoshida A, Tsuda H, Suehara Y, Katai H, Shimada Y, Toyama Y, Sato K, Yao T, Kaneko K, Beppu Y, Murakami Y, Kawai A, Kondo T	J Proteomics, 2012; 75, 1089-1098
121	Evaluation of the clinical results of posterior cruciate ligament reconstruction -a comparison between the use of the bone tendon bone and semitendinosus and gracilis tendons	Maruyama Y, Shitoto K, Baba T, Kaneko K	Sports Med Arthrosc Rehabil Ther Technol, 4, 30, 2012
122	Relationship between serum undercarboxylated osteocalcin and hyarulonnan levels in patients with bilateral knee osteoarthritis	Naito K, Watari T, Obayashi O, Katsube S, Nagaoka I, Kaneko K	Int J Mol Med, 2012; 29: 756-760
123	Pedicle freezing with liquid nitrogen for malignant bone tumour in the radius: a new technique of osteotomy of the ulna	Torigoe T, Tomita Y, Iwase Y, Aritomi K, Suehara Y, Oukubo T, Sakurai A, Terakado A, Tatsuya T, Kaneko K, Saito T, Yazawa Y	J Orthop Surg, 2012; 98-102
124	Synovial sarcoma of the cauda equina	Yonezawa I, Saito T, Nakahara D, Won J, Wada T, Kaneko K	J Neurosurg Spine, 2012; 16: 187-190
英文総説			
1	Visualizing Non-Gaussian Diffusion: Clinical Application of q-Space Imaging and Diffusional Kurtosis Imaging of the Brain and Spine	Hori M, Fukunaga I, Masutani Y, Taoka T, Kamagata K, Suzuki Y, Aoki S	Magn Reson Med Sci, 2012; 11(4): 221-233
2	Small dense LDL: An emerging risk factor for cardiovascular disease	Hirayama S, Miida T	Clin Chim Acta, 2012; 414: 215-224
3	Guidelines for the use and interpretation of assays for monitoring autophagy	Daniel J, Klionsky and 1269 others (Watada H)	Autophagy, 2012; 8: 445-544

	内 容	編者・著者	掲載情報等
4	Ten years of experience with biphasic insulin aspart 30: from drug development to the latest clinical findings	Liebl A, Prusty V, Valensi P, Kawamori R, Christiansen JS, Palmer AJ, Balschmidt P, Ligthelm R, Mohan V	Drugs, 2012; 72: 1495-1520
5	Glucagon like peptide-1 and atherosclerosis	Mita T, Watada H	Cardiovasc Hematol Agents Med Chem, 2012; 309-318
6	Continuous glucose monitoring system: Is it really accurate, safe and clinically useful?	Sato J, Hirose T, Watada H	Journal of Diabetes Investigation, 2012; 3: 225-230
7	Small dense LDL: An emerging risk factor for cardiovascular disease	Hirayama S, Miida T	Clin Chim Acta, 2012; 414: 215-224
8	Pentraxin 3: a novel biomarker for inflammatory cardiovascular disease	Inoue K, Kodama T, Daida H	Int J Vasc Med, 2012; 2012: 657025
9	Diversity and Plasticity of Monocyte Subsets: Tipping the Delicate Balance Involved in Pathogenesis of Atherosclerosis	Shimada K	Circ J, 2012; 76: 2331-2332
10	Metabolic contribution of hepatic autophagic proteolysis: old wine in new bottles	Ueno T, Ezaki J, Kominami E	Biochim Biophys Acta, 2012; 1824: 51-58
11	Patient perspectives on Parkinson's disease therapy in Japan and the United States: results of two patient surveys	Hattori N, Fujimoto K, Kondo T, Murata M, Stacy M	Patient Relat Outcome Meas, 2012; 3: 31-38
12	Parkin and Parkinson disease	Shimura H, Mizuno Y, Hattori N	Clin Chem, 2012 Aug; 58(8): 1260-1261
13	Art and Parkinson's disease: a dramatic change in an artist's style as an initial symptom	Shimura H, Tanaka R, Urabe T, Tanaka S, Hattori N	J Neurol, 2012 May; 259(5): 879-881
14	Molecular pathogenesis of Parkinson's disease: update	Saiki S, Sato S, Hattori N	J Neurol Neurosurg Psychiatry, 2012 Apr; 83(4): 430-436
15	Autosomal dominant parkinsonism: its etiologies and differential diagnoses	Hattori N	Parkinsonism Relat Disord, 2012 Jan; 18(1): S1-3, Review
16	Discovery of biomarkers for osteosarcoma by proteomics approaches	Suehara Y, Kubota D, Kikuta K, Kaneko K, Kawai A, Kondo T	Sarcoma, 2012; 425636

英文著書

1	Macrophages: Life Cycle, Functions and Participation in the Pathogenesis of Atherosclerosis	Hirose K, Kiyonagai T, Shimada K, Daida H, Iwabuchi K	Handbook of Macrophages: Life Cycle, Functions and Diseases, 423-434. Nova Science Publishers, Inc. 2012
---	---	---	--

和文原著

1	変形性膝関節症におけるバイオマーカーの有用性－バイオマーカーで捉える初期変形性膝関節症－	石島旨章, 黒澤 尚, 金子和夫	Bone Joint Nerve, 2012; 4: 75-83
2	変形性膝関節症に対する運動療法－臨床現場における実際と考え方－	石島旨章, 池田 浩, 黒澤 尚, 金子和夫	Monthly Book Orthopaedics, 変形性膝関節症の保存療法, 2012; 25: 42-51
3	メカニカルストレスと変形性関節症	松井裕之, 原田伊知郎, 石島旨章, 澤田泰宏	Clinical Calcium, 2012; 22: 1855-1862

	内 容	編者・著者	掲載情報等
4	臨床応用のための q-space imaging 最適 q 値の検討	濱崎 望, 佐藤秀二, 堀 正 明, 福永一星, 小坂 徹, 伊 藤憲之, 鈴木由里子, 芳土戸 治義, 増谷佳孝, 青木茂樹	日本磁気共鳴医学会雑誌 (0914- 9457), 2012.08; 32(3): 85-93
5	Diffusion Kurtosis Imaging (DKI) 撮像法の基礎的検討および初期臨床経 験.	福永一星 (首都大学東京大学 院人間健康科学研究科), 堀 正明, 増谷佳孝, 濱崎 望, 佐藤秀二, 鈴木由里子, 鎌形 康司, 下地啓五, 中西 淳, 青木茂樹, 妹尾淳史	日本磁気共鳴医学会雑誌 (0914- 9457), 2012; 32(1): 29-35
6	糖尿病合併高血圧患者に対するテルミサ ルタン (ミカルデイス錠) 長期投与時の 降圧効果と脳・心血管イベント発生に関 する検討	河盛隆造, 鍵村達夫, 小泉昭 夫	血圧, 2012; 19: 65-73
7	健康成人における高アミロース米品種 「雪の穂」米飯摂取時の食後血糖および インスリン分泌に及ぼす影響	海野良一, 林 靖久, 高木龍 一郎, 高野和彦, 鎌田 等, 河盛隆造	日本病態栄養学会誌, 2012; 15: 167-173
8	耐糖能障害者における高アミロース米品 種「雪の穂」米飯摂取時の食後高血糖お よびインスリン分泌に及ぼす影響	海野良一, 林 靖久, 高木龍 一郎, 高野和彦, 鎌田 等, 河盛隆造	日本病態栄養学会誌, 2012; 15: 239-248
9	わが国の生活習慣病患者治療の実態と新 しい患者指導プログラムの有用性の検討	藤田正俊, 寺本民生, 河盛隆 造, 松岡博昭, 篠山重威	心臓, 2012; 44: 425-435
10	自動血球分析装置 ADVIA 2021i による 体腔液測定に関する検討	竹村浩之, 田部陽子, 佐藤万 里子, 春日加奈子, 今門美香, 石井 清, 堀井 隆, 三井田 孝, 大坂顯通	日本検査血液学会雑誌, 2012; 13(2): 176-182
11	採血後の時間経過に伴って出現する破壊 細胞が白血球分画に与える影響	佐藤万里子, 石井 清, 田部 陽子, 堀井 隆, 三井田孝, 大坂顯通	日本臨床検査血液学会雑誌, 2012; 13(3): 304-310
12	肺動脈性肺高血圧症の診断におけるペン トラキシン 3 の有用性	小野智彦, 田村雄一, 桑名正 隆, 井上健司, 武井 眞, 山 本恒久, 片岡雅晴, 木村謙介, 佐野元昭, 代田浩之, 佐藤 徹, 福田恵一	Therapeutic Research, 2012; 33(10): 1477-1479
13	肺動脈形成術により著明な肺動脈圧低下 が得られた慢性血栓性肺高血圧症の 1 例	福田健太郎, 伊藤誠悟, 大内 翔平, 高橋由佳里, 高橋秀平, 西谷美帆, 宮崎哲朗, 高木篤 俊, 小西博広, 代田浩之, 溝 口博喜, 更科俊洋, 松原広己	ICU と CCU, 2012; 36(10): 917- 920
14	拡張型心筋症モデルマウス左室心筋にお ける催不整脈性に関する検討 交感神経 と副交感神経刺激に対する反応の違いに 注目して	鈴木 剛, 杉原匡美, 中里祐 二, 村山 尚, 櫻井 隆, 代 田浩之, 森本幸生, 呉林なご み (国広)	順天堂医学, 2012; 58(1): 44-48
15	うつ病に対する修正型電気けいれん療法 によって誘発された wide QRS 頻拍の 1 例	小田切史徳, 関田 学, 小松 さやか, 杉原匡美, 平野景子, 小松かおる, 林 英守, 戸叶 隆司, 住吉正孝, 中里祐二, 代田浩之	心臓, 2012; 44(2): 56-62
16	心室刺激により “Slow Pathway” Potential と推察される明瞭な分裂電位 が記録された後中隔副伝導路を介する房 室回帰性頻拍の 1 例	関田 学, 林 英守, 小松か おる, 戸叶隆司, 代田浩之, 住吉正孝, 中里祐二, 鈴木文 男	臨床心臓電気生理, 2012; 35: 109-118
17	高リスク高血圧患者の心臓, 腎臓, 血管 に対するベニジピンの治療効果	鈴木伸治, 代田浩之	Progress in Medicine, 2012; 32(5): 1087-1092

	内 容	編者・著者	掲載情報等
18	アミオダロンが原因と考えられる末梢神経障害をきたした拡張型心筋症の1症例	和田英樹, 川田貴之, 小西博広, 大村寛敏, 鈴木宏昌, 代田浩之	心臓, 2012; 44(2): 161-164
19	蛍光二次元電気泳動法を用いた骨軟部肉腫の個別化医療のためのバイオマーカー開発	窪田大介, 末原義之, 菊田一貴, 金子和夫, 川井 章, 近藤 格	生物物理化学, 2012; 56: 25-29
20	小川晴規: 当施設での高位脱臼股における術中運動誘発電位モニタリングの使用経験	小林英生, 金子和夫, 前澤克彦, 湯浅崇仁, 有富健太郎	Hip Joint, 2012; 38: 445-447
21	大腿骨ステム周囲骨折に対してロッキングプレートは有効か	馬場智規, 一青勝雄, 二村謙太郎, 丸山祐一郎, 最上敦彦, 金子和夫	骨折, 2012; 34: 113-115
22	大腿骨近位部骨折の早期手術は有効か	馬場智規, 一青勝雄, 土屋勝, 金子和夫	Hip joint, 2012; 38: 619-621
23	Ceramic on ceramic THA (ANCA-FIT THA System) の中期成績	馬場智規, 一青勝雄, 金子和夫	日本人工関節学会誌, 2012; 42: 49-50
24	THA 後のスポーツ活動に対する実態調査	馬場智規, 野沢雅彦, 前澤克彦, 湯浅崇仁, 小林英生, 神田章男, 梶原 一, 一青勝雄, 金子和夫	関節外科, 2012; 31: 78-83
25	藤原三郎: 寛骨臼後壁骨折は予後不良骨折か?	二村謙太郎, 一青勝雄, 丸山祐一郎, 馬場智規, 金子和夫	骨折, 2012; 34: 547-550
26	脛骨遠位骨幹部骨折(関節内骨折を含む)に対する髄内釘による治療成績-プレート固定と比較して-	二村謙太郎, 一青勝雄, 丸山祐一郎, 馬場智規, 金子和夫	骨折, 2012; 34: 915-918
27	Dual Mobility liners は大腿骨頸部骨折患者に対する人工股関節置換術後脱臼リスクを減少させる	本間康弘, 金子和夫, Hernigou P	Hip Joint, 2012; 38: 225-228
28	人工股関節再置換術における術中回収式自己血中のCr濃度	前澤克彦, 湯浅崇仁, 小川晴規, 馬場智規, 小林英生, 野沢雅彦, 一青勝雄, 金子和夫	Hip Joint, 2012; 38: 553-556
29	寛骨臼回転骨切り術後に人工股関節全置換術を行った18例の検討	湯浅崇仁, 前澤克彦, 小川晴規, 有富健太郎, 小林英生, 野沢雅彦, 金子和夫	Hip Joint, 2012; 38: 564-566
30	大腿骨転子部骨折に対する早期手術の有効性の検討	土屋 勝, 二村謙太郎, 馬場智規, 丸山祐一郎, 一青勝雄, 金子和夫	骨折, 2012; 34: 292-294

和文総説

1	【年齢別特徴をふまえた脳神経画像診断-小児から成人まで-】脳腫瘍	青木茂樹, 堀 正明, 鎌形康司, 下地啓五	画像診断 (0285-0524), 2012. 10; 32(13): 1226-1235
2	症例から学ぶ 画像診断トレーニング (第2回)	青木茂樹	脊椎脊髄ジャーナル (0914-4412), 2012.09; 25(9): 887-889
3	【押さえておきたいMRIの基本とピットフォール】脊椎・脊髄の拡散強調像 基本とピットフォール	堀 正明, 白神伸之, 増谷佳孝, 福永一星, 鈴木由里子, 青木茂樹	脊椎脊髄ジャーナル (0914-4412), 2012.09; 25(9): 863-871
4	【押さえておきたいMRIの基本とピットフォール】T1強調像の高信号	山崎香奈, 青木茂樹, 堀 正明	脊椎脊髄ジャーナル (0914-4412), 2012.09; 25(9): 845-854
5	【押さえておきたいMRIの基本とピットフォール】MRIで何がみえるかQ&A	青木茂樹, 佐藤香菜子	脊椎脊髄ジャーナル (0914-4412), 2012.09; 25(9): e838-843

	内 容	編者・著者	掲載情報等
6	【Step up MRI 2012 機能評価と機能画像の架け橋】ここまで来た機能の画像化および後処理法 diffusional kurtosis imaging (DKI)	中西 淳, 福永一星, 吉田茉莉子, 堀 正明, 青木茂樹	INNERVISION (0913-8919), 2012.08; 27(9): 33-36
7	症例から学ぶ 画像診断トレーニング (第1回)	青木茂樹	脊椎脊髄ジャーナル (0914-4412), 2012.08; 25(8): 821-823
8	【精神疾患の生物学的検査法の近未来】MRIによる脳形態解析の精神疾患への応用可能性 VBM, 皮質厚など	阿部 修, 雫石 崇, 後藤政実, 梶沢宏行, 山末秀典, 笠井清登, 青木茂樹	臨床精神医学 (0300-032X), 2012.07; 41(7): 813-817
9	【advanced MRI/CT の臨床応用と近未来】q space imaging 法と diffusion spectrum imaging 法による fiber tracking	堀 正明, 鈴木雄一, 青木茂樹	画像診断 (0285-0524), 2012.04; 32(6): 508-515
10	【この画像を見たらほぼ決まり!-パターン認識からのアプローチ-】中枢神経 (症例11) Creutzfeldt-Jakob 病 Creutzfeldt-Jakob disease と灰白質を選択的に侵す拡散強調像での高信号	安達木綿子, 青木茂樹	画像診断 (0285-0524), 2012.03; 32(4): s30-s31
11	【この画像を見たらほぼ決まり!-パターン認識からのアプローチ-】中枢神経 (症例10) 静脈洞血栓症 venous sinus thrombosis と flow void 消失や拡散強調像の静脈洞内高信号	安達木綿子, 青木茂樹	画像診断 (0285-0524), 2012.03; 32(4): s28-s29
12	【この画像を見たらほぼ決まり!-パターン認識からのアプローチ-】中枢神経 (症例9) 非定型奇形腫様/ラブドイド腫瘍 atypical teratoid/rhabdoid tumor (AT/RT) と3歳以下の小脳橋角部の拡散強調像高信号腫瘍	吉田茉莉子, 青木茂樹	画像診断 (0285-0524), 2012.03; 32(4): s26-s27
13	【この画像を見たらほぼ決まり!-パターン認識からのアプローチ-】中枢神経 (症例8) 一過性脳梁膨大部病変 reversible splenial lesion と脳梁膨大部正中の拡散強調像高信号域	鎌形康司, 青木茂樹	画像診断 (0285-0524), 2012.03; 32(4): s24-s25
14	【この画像を見たらほぼ決まり!-パターン認識からのアプローチ-】中枢神経 (症例7) パントテン酸キナーゼ関連神経変性症 (Hallervorden-Spatz 病) pantothenate kinase-associated neurodegeneration (Hallervorden-Spatz disease) と eye of the tiger sign	鎌形康司, 青木茂樹	画像診断 (0285-0524), 2012.03; 32(4): s22-s23
15	【この画像を見たらほぼ決まり!-パターン認識からのアプローチ-】中枢神経 (症例6) 脳脊髄液減少症 cerebrospinal fluid hypovolemia とびまん性髄膜肥厚, 下垂体腫大, 静脈洞拡張	堀 正明, 青木茂樹	画像診断 (0285-0524), 2012.03; 32(4): s20-s21
16	高次脳機能障害の画像診断 “画像⇔症状, 自由自在” CT・MRIを中心に読影に必要な基礎知識 CT, MRI	青木茂樹, 服部高明	Journal of Clinical Rehabilitation (0918-5259), 2012.03; 21(3): 224-230
17	アルツハイマー型認知症と脂質代謝	三井田孝, 平山 哲	臨床検査, 2012; 56(1): 70-73
18	健診における動脈硬化ハイリスク患者のスクリーニング検査 臨床的な意義に差があるのか? ホモジニアス法と Friedewald の式で求めた LDL-コレステロール	三井田孝, 平山 哲	臨床病理, 2012; 60(4): 323-327

	内 容	編者・著者	掲載情報等
19	第106回医師国家試験	平山 哲	問題解説書 第1版, 東京: 医学評論社, 2012: 335, 346-347, 363-364, 400, 405
20	家族性低 β リポ蛋白血症 (Familial Hypobetalipoproteinemia)	平山 哲, 三井田孝	別冊日本臨床 先天代謝異常症候群 (第2版) 下-病院・病態研究, 診断・治療の進歩-, 大阪: 日本臨床社, 2012: 112-115
21	【動脈硬化予防における血糖管理】(Part2) 糖尿病と動脈硬化 病態生理学的知見	安成英輔, 三田智也, 綿田裕孝	動脈硬化予防, 2012; 10: 14-20
22	糖尿病合併症の改善作用	安成英輔, 三田智也, 綿田裕孝	薬局, 2012; 63: 45-50
23	糖尿病大血管症の成因とその予防・治療への応用	岡山かへで, 綿田裕孝	最新医学, 2012; 67: 87-92
24	【糖尿病の薬物療法-最新の治療と将来展望】治療薬解説 α グルコシダーゼ阻害薬	岡山かへで, 綿田裕孝	カレントセラピー, 2012; 30: 636-641
25	膵 β 細胞の容量維持機構とその破綻	荻原 健, 綿田裕孝	日本臨牀 増刊, 2012; 70: 113-117
26	Ⅲ臨床研究 非腫瘍性疾患の分子標的薬 糖尿病	荻原 健, 綿田裕孝	日本臨牀 増刊, 2012; 70: 529-533
27	特集 変貌する糖尿病治療 運動療法の新しい知見	河盛隆造	臨牀と研究, 2012; 89: 34-38
28	糖尿病の成立基盤としてのグルカゴン分泌異常-糖尿病は bi-hormonal disorder か? -	河盛隆造	International Review of Diabetes, 2012; 3: 144-145
29	特集にあたって	河盛隆造	Diabetes Frontier, 2012; 23: 29
30	2型糖尿病	河盛隆造	診断と治療 増刊号 慢性疾患患者への最新薬物療法の鉄則, 2012; 100: 300-312
31	糖尿病患者のパンデミックの現状と対策	河盛隆造	糖尿病患者のパンデミックの現状と対策, 2012
32	インクレチンの膵内作用と膵外作用	河盛隆造	日本臨牀 増刊, 2012; 70: 218-223
33	糖尿病予防におけるスポーツロジの役割	河盛隆造	日本臨牀 増刊, 2012; 70: 653-658
34	積極的脂質低下療法により動脈硬化症進展阻止は可能か? ~日本人の最新エビデンス JART 研究結果は? ~	河盛隆造	CLINIC magazine, 2012; 516: 13-15
35	はじめに	河盛隆造	医学のあゆみ, 2012; 241: 495
36	境界領域から 2型糖尿病の検査と治療 -最新の話題-	河盛隆造	皮膚病診療, 2012; 34: 791-801
37	インスリン非分泌系薬 (ピグアナイド薬, チアグリジン薬, α -グルコシダーゼ阻害薬)	河盛隆造	日本臨牀 増刊, 2012; 70: 206-210
38	ジャーナルクラブ 4) リナグリプチン	河盛隆造	糖尿病の最新治療, 2012; 4: 42-43
39	血管障害の抑制を目的とした血糖コントロールはどのように行うのか	吉原知明, 綿田裕孝	Life Style Medicine, 2012; 7: 10-15

	内 容	編者・著者	掲載情報等
40	特集 糖尿病と肝 経口糖尿病薬と癌発生	金澤昭雄, 綿田裕孝	肝胆膵, 2012; 65: 829-836
41	喫煙により糖尿病にはどのような血管合併症が起こるのか	佐藤淳子, 綿田裕孝	Heart View, 2012; 16: 26-30
42	腸内細菌と疾患 1型糖尿病	佐藤淳子, 綿田裕孝	臨床栄養, 2012; 120: 749-754
43	【インスリン抵抗性と妊娠】糖尿病合併妊娠とインスリン抵抗性	佐藤崇志, 牧野真太郎, 内田豊義, 綿田裕孝, 竹田 省	産科と婦人科, 2012; 79: 51-56
44	大血管障害抑制の視点からみたインクレチン関連薬	三田智也, 綿田裕孝	Angiology Frontier, 2012; 11: 45-52
45	グリニド薬	三田智也, 綿田裕孝	日本臨牀 増刊, 2012; 70: 608-613
46	心血管疾患予防における2型糖尿病患者の集学的治療の意義	三田智也, 綿田裕孝	糖尿病合併症, 2012; 26: 77-79
47	特集 インクレチン関連薬の現状と課題 3. インクレチン関連薬の新しい知見と話題 3) 抗動脈硬化作用	三田智也, 綿田裕孝	Prog Med, 2012; 32: 1845-1849
48	特集 血管傷害とインクレチン治療 インクレチンの血管保護作用	三田智也, 綿田裕孝	糖尿病の最新治療, 2012; 4: 18-23
49	超速効型あるいは混合型3回注射法によるインスリン導入	山城慶子, 弘世貴久, 綿田裕孝	medicina, 2012; 49: 834-837
50	脂肪酸によるオートファジー	小宮幸次, 綿田裕孝	内分泌・糖尿病・代謝内科, 2012; 34: 357-363
51	運動療法の有用性と実際	船山 崇, 田村好史	日本臨牀 増刊, 2012; 70: 772-776
52	高齢者糖尿病 運動指導のコツ	船山 崇, 田村好史	Mebio, 2012; 29: 38-43
53	代謝・栄養障害薬 インスリン製剤	大村千恵, 綿田裕孝	medicina, 2012; 49: 306-310
54	インスリン分泌促進薬	池田富貴, 綿田裕孝	臨牀と研究, 2012; 89: 19-23
55	SGLT 阻害薬	池田富貴, 綿田裕孝	日本臨牀 増刊, 2012; 40: 716-720
56	II-2インスリン抵抗性改善薬 ビグアナイド薬	田村好史	月刊糖尿病, 2012; 4: 44-49
57	高インスリン正常血糖クランプ法, SSPG法, ミニマルモデル法	田村好史	日本臨牀 増刊, 2012; 70: 481-485
58	心血管イベント予防: 再評価されるビグアナイド-メトホルミン	渡邊隆宏, 田村好史, 綿田裕孝	循環器内科, 2012; 71: 453-459
59	膵β細胞の恒常性維持に果たすオートファジーの役割	藤谷与士夫, 綿田裕孝	日本臨牀 増刊, 2012; 70: 127-133
60	誰でも始められるインスリンポンプ療法のABC	内野 泰, 綿田裕孝	medicina, 2012; 49: 842-845
61	妊娠時の膵β細胞機能における新知見	豊福優希子, 内田豊義, 綿田裕孝	Diabetes Frontier, 2012; 23: 407-412
62	今月の話題 メトホルミンの発癌抑制作用	本田 彬, 綿田裕孝	Medical Practice, 2012; 29: 2164-2166
63	糖尿病体質-膵β細胞脆弱性-に対する治療戦略	綿田裕孝	日本体質医学会雑誌別冊, 2012; 74: 84-88

	内 容	編者・著者	掲載情報等
64	ADA2012 Highlight Interview インスリン早期導入の可能性；ORIGIN 試験の結果を受けて	綿田裕孝	Pharma Medica, 2012; 30: 66-67
65	DPP-4阻害薬リナグリプチンが心血管イベント発症リスクに及ぼす影響	綿田裕孝	Pharma Medica, 2012; 30: 157-164
66	特集にあたって	綿田裕孝	内分泌・糖尿病・代謝内科, 2012; 34: 483-484
67	糖尿病体質 膵β細胞脆弱性に対する治療戦略	綿田裕孝	日本体質医学会雑誌, 2012; 74: 84-88
68	特集にあたって	綿田裕孝	内分泌・糖尿病・代謝内科, 2012; 35: 173-174
69	注目の新薬 次世代の胆汁排泄型 DPP-4 阻害薬リナグリプチンの新たな展開	綿田裕孝	診断と治療, 2012; 100: 2101-2106
70	膵β細胞とオートファジー	綿田裕孝, 藤谷与士夫	日本薬理学雑誌, 2012; 140: 94-95
71	アルツハイマー型認知症と脂質代謝	三井田孝, 平山 哲	臨床検査, 2012; 56(1): 70-74
72	健診における動脈硬化ハイリスク患者のスクリーニング検査－臨床的な意義に差があるのか？（司会の言葉）	三井田孝, 吉田 博	臨床病理, 2012; 60(4): 321-322
73	ホモジニアス法と Friedewald の式で求めた LDL-コレステロール	三井田孝, 平山 哲	臨床病理, 2012; 60(4): 323-327
74	全体像をつかむ	三井田孝	Medical Technology, 2012; 40(5): 461
75	新しく臨床検査専門医になった先生方へ	三井田孝	JACLaP NEWS, 2012; 115: 1
76	LDL-C 直接法の原理と問題点	三井田孝, 平山 哲	Medical Practice, 2012; 29(12): 2109-2111
77	冠動脈, 頸動脈, 末梢動脈すべてに動脈硬化病変を認めたホモ接合体 CETP 欠損症の 1 例	薬師寺恵美, 綾織誠人, 池脇克則, 三井田孝	Progress in Medicine, 2012; 32(12): 2720-2727
78	感染症の医療安全 感染症診療における臨床検査部からの情報発信 医療安全の観点から	近藤成美, 三井田孝	臨床病理, 2012; 60(10): 1000-1005
79	インスリン抵抗性の評価検査	羽入 修, 三井田孝	Medical Technology, 2012; 40(11): 1242-1246
80	脂質研究のトピックス	三井田孝	生物試料分析, 2012; 35(2): 103-104
81	感染症の医療安全	メ谷直人, 三井田孝	臨床病理, 2012; 60(10): 988-989
82	奥行き知覚	宇賀貴紀, 熊野弘紀	Clinical Neuroscience, 2012; 8: 894-896
83	日本の ACS 治療の特長を浮き彫りにした意義ある研究 PACIFIC Registry	代田浩之	Cardiovascular Contemporary, 2012; 1(1): 13
84	【脂質異常症 動脈硬化性疾患を予防する実践的治療戦略】 セミナー／脂質異常症の実地診療の基礎と応用 動脈硬化性疾患の診断と治療の進歩と実際	宮崎哲朗, 代田浩之	Medical Practice, 2012; 29(12): 2039-2042

	内 容	編者・著者	掲載情報等
85	Azelinidipine and Amlodipine Anti-Coronary Atherosclerosis Trial in Hypertensive Patients Undergoing Coronary Intervention by Serial Volumetric Intravascular Ultrasound Analysis in Juntendo Medical University	宮内克己, 代田浩之 ALPS-J 研究	日本内科学会雑誌, 2012; 101(10): 3002-3011
86	循環器疾患診療ツールとしてのバイオマーカー 虚血性心疾患 急性冠症候群	井上健司, 代田浩之	Heart View, 2012; 16(12): 31-36
87	冠動脈疾患の二次予防のための薬物療法とエビデンス	福島理文, 大村寛敏, 代田浩之	Heart View, 2012; 16(11): 1174-1180
88	心臓リハビリテーションとは	正木克由規, 島田和典, 代田浩之	臨床栄養, 2012; 121(1): 38-43
89	動脈硬化性疾患予防ガイドライン改訂 新しい動脈硬化性疾患予防ガイドラインを踏まえた脂質低下療法の実際	代田浩之	東京都医師会雑誌, 2012; 65(7): 728-736
90	糖尿病合併症・糖尿病関連疾患 糖尿病合併症発症・進展阻止のための包括的管理 血圧管理	深尾宏祐, 代田浩之	日本臨床, 2012; 70 (増刊5) 最新臨床糖尿病学(下): 275-280
91	冠動脈疾患の二次予防に厳格な降圧は有用か 積極的な立場から	坪井秀太, 荻田 学, 代田浩之	臨床高血圧, 2012; 18(2): 110-116
92	【知っておきたい内科症候群】循環器《血管疾患》急性冠症候群	岡崎真也, 代田浩之	内科, 2012; 109(6): 1006-1011
93	運動療法と薬物療法の協調 こんな時どうする?	深尾宏祐, 代田浩之	心臓リハビリテーション, 2012; 17(1): 68-71
94	【災害後の医療の課題-東日本大震災の経験を活かして-】災害時における学会の役割 日本循環器学会の役割	代田浩之, 相原恒一郎	Geriatric Medicine, 2012; 50(3): 279-282
95	プライマリケア・マスターコース 疾患別 投薬アプローチ これで決まり! おすすめ処方 不整脈編	代田浩之	日本医事新報, 2012; 4585: 38-42
96	虚血性心疾患における脂質異常症	福島理文, 代田浩之	カレントセラピー, 2012; 30(3): 236-240
97	動脈硬化性各疾患・IMT に対する血糖管理の予防効果 心筋梗塞	宮崎彩記子, 代田浩之	動脈硬化予防, 2012; 10(4): 38-43
98	【循環器疾患とCKD ~そのつながりを読む~】病態 冠動脈疾患	西野顕久, 代田浩之	Circulation, 2012; 2(2): 65-73
99	炎症と冠動脈疾患を再考する	松森理枝, 島田和典, 代田浩之	Heart View, 2012; 16(2): 127-133
100	虚血性心疾患の栄養管理 心臓リハビリテーションとは	正木克由規, 島田和典, 代田浩之	臨床栄養, 2012; 121: 38-43
101	臨床検査 Q&A EPA/AA 比で何がわかるのですか?	島田和典	Medical Technology, 2012; 40: 1043-1044
102	“限りなくゼロに”の想い	島田和典	心臓, 2012; 44: 820-821
103	心血管リスクマーカーとしてのエイコサペンタエン酸/アラキドン酸 (EPA/AA) 比	島田和典	SRL 宝冠, 2012; 33: 4-12
104	各競技団体の突然死予防対策 サッカー	島田和典, 福島理文	臨床スポーツ医学, 2012; 29: 175-180
105	炎症と冠動脈疾患を再考する	松森理枝, 島田和典, 代田浩之	Heart View, 2012; 16: 39-45

	内 容	編者・著者	掲載情報等
106	遺伝子工学からの恩恵 ウイルスベクターワクチン アルツハイマーワクチンの開発 (解説)	松本信英, 田平 武, 服部信孝	BIO Clinica, 2012.5; 27(5): 509-512
107	眼で見る神経内科 アミオダロンによる末梢神経障害の電子顕微鏡所見 (図説)	深江治郎, 舟辺さやか, 川田貴之, 平澤恵理, 服部信孝	神経内科, 2012.5; 76(5): 519-520
108	【類似する神経症候・徴候を正しく理解するー神経診断のピットフォール】 Parkinson 病レボドパ治療におけるwearing off現象と on-off現象 (解説/特集)	大山彦光, 服部信孝	Clinical Neuroscience, 2012.5; 30(5): 551-552
109	新しい Parkinson 病治療薬アポカイン 新たな薬物療法 Parkinson 病におけるレスキュー療法 (総説)	服部信孝	神経内科, 2012.5; 76(5): 506-511
110	神経疾患治療ガイドライン 国際比較からみた本邦の特徴 Parkinson 病治療ガイドラインの国際比較 (解説)	服部信孝	神経治療学, 2012.5; 29(3): 319-326
111	【NMO spectrum と AQP4 の病態意義】 Tumefactive MS と NMO spectrum disorder の extensive brain lesion (解説/特集)	富沢雄二, 横山和正, 服部信孝	神経内科, 2012.6; 76(6): 549-553
112	【パーキンソン病医学・医療の最前線】 (第1部) 基礎編 遺伝子研究からわかったこと (解説/特集)	船山 学, 服部信孝	Progress in Medicine, 2012.6; 32(6): 1167-1172
113	遺伝子工学からの恩恵 iPS 細胞の誕生と再生医療への応用 (解説)	富施敦仁, 深江治郎, 服部信孝	BIO Clinica, 2012.7; 27(7): 705-709
114	【内科疾患と脳神経疾患: 診断と治療の進歩】 膠原病と脳神経疾患 (解説/特集)	富沢雄二, 横山和正, 服部信孝	日本内科学会雑誌, 2012.8; 101(8): 2242-2248
115	【ミトコンドリア病-up to date】 神経疾患, 老化とミトコンドリア異常 パーキンソン病 (解説/特集)	佐藤栄人, 服部信孝	Clin. Neurosc, 2012.9; 30(9): 1047-1050
116	変形性膝関節症におけるバイオマーカーの有用性ーバイオマーカーで捉える初期変形性膝関節症ー	石島旨章, 黒澤 尚, 金子和夫	Bone Joint Nerve, 4; 75-83, 201
117	変形性膝関節症に対する運動療法ー臨床現場における実際と考え方ー変形性膝関節症の保存療法	石島旨章, 池田 浩, 黒澤尚, 金子和夫	Monthly Book Orthopaedics, 2012; 25: 42-51

和文著書

1	理学・運動療法	石島旨章, 桜庭景植, 金子和夫	運動器の痛み プライマリケアシリーズ 膝と大腿部の痛み; 南江堂, 2012: 129-136
2	変形性膝関節症・保存療法	石島旨章	ベスト×ベストシリーズ「変形性関節症 (股関節・膝関節)」; 研友出版, 2012
3	日本人の糖尿病発症予防戦略	河盛隆造	Annual Review 2012 糖尿病・代謝・内分泌, 2012; 47-53
4	α -グルコシダーゼ阻害薬 (α -GI) - 2型糖尿病と心血管イベントの予防効果-	河盛隆造	糖尿病治療薬のサイエンス -From Bench to Bedside-, 2012; 82-92
5	α -グルコシダーゼ阻害薬と2型糖尿病の発症予防	河盛隆造	ヴィジュアル糖尿病臨床のすべて 糖尿病予防と治療のエビデンス, 2012; 181-186

	内 容	編者・著者	掲載情報等
6	α -グルコシダーゼ阻害薬・グリニド薬による食後高血糖改善と大血管イベントに関する大規模スタディ	河盛隆造	経口糖尿病薬の新展開－病態プロファイルと最適薬剤選択の決め手, 2012; 174-180
7	糖尿病の疾患概念	河盛隆造	糖尿病専門医研修ガイドブック(改訂第5版)－日本糖尿病学会専門医取得のための研修必携ガイド, 2012; 1-7
8	研究者インタビュー インスリンは最終手段ではありません 積極的に使うことで血糖値が正常化!	河盛隆造	NHK ためしてガッテン 脱・糖尿病の「超」常識, 2012; 17
9	代謝とエクササイズ A. 糖質代謝	金 孟奎, 河盛隆造	エクササイズ科学, 2012; 11-20
10	インスリン4回注射療法	後藤広昌, 綿田裕孝	糖尿病治療薬ハンドブック【改訂版】, 2012; 105-107
11	インスリン3回注射療法	後藤広昌, 綿田裕孝	糖尿病治療薬ハンドブック【改訂版】, 2012; 108-117
12	10. 循環器医のための糖尿病治療	三田智也, 綿田裕孝	循環器疾患最新の治療2012-2013, 2012; 51-55
13	インクレチンの血管保護作用	三田智也, 綿田裕孝	糖尿病学2012, 2012; 110-116
14	治療67 食後高血糖を管理することで心血管病は抑えられますか? エビデンスを教えてください	三田智也, 綿田裕孝	循環器医から寄せられる「糖尿病と血管合併症」に関する100の質問, 2012; 150-151
15	4. インクレチン	三田智也, 綿田裕孝	動脈硬化症の新しい診断・治療標的, 2012; 91-98
16	運動療法のエビデンス	船山 崇, 田村好史	ヴィジュアル糖尿病臨床のすべて 糖尿病予防と治療のエビデンス, 2012; 221-225
17	ブリットル糖尿病における経口糖尿病薬の活用法	大村千恵, 綿田裕孝	ブリットル糖尿病の病態と治療・管理のコツ－進化する治療・広がる未来－, 2012; 83-86
18	インスリン2回注射療法	中山志保, 綿田裕孝	糖尿病治療薬ハンドブック【改訂版】, 2012; 118-120
19	インクレチン関連薬による膵 β 細胞保護作用への期待	田蒔基行, 綿田裕孝	月刊糖尿病 別冊インクレチン療法, 2012; 4: 20-27
20	第12章異所性脂肪と運動	田村好史	機能的食品・素材と運動療法－生活習慣病予防と運動機能維持, 向上をめざして－, 2012; 98-104
21	自己測定器を使いこなして血糖コントロール! 血糖自己測定器の活用法	田村好史	NHK ためしてガッテン 脱・糖尿病の「超」常識, 2012; 92-93
22	糖尿病予防と改善に向けたエクササイズ	田村好史, 河盛隆造	エクササイズ科学, 2012; 153-162
23	たるみ解消法	田村好史, 宮地元彦	雑学読本 NHK ためしてガッテン, 2012; 16: 92-97
24	高インスリン正常血糖クランプによる肝糖代謝評価法	田村好史, 竹野景海, 笥 佐織	臨床に役立つ最新血糖管理マニュアル, 2012; 41-46
25	Ⅱ. 基礎編 A. 病態生化学 3. 糖質代謝	田村好史, 綿田裕孝	新臨床栄養学【第2版】, 2012; 33-40
26	2型糖尿病における膵 β 細胞不全の分子機構	藤谷与士夫, 綿田裕孝	糖尿病学 イラストレイテッド－発症機序・病態と治療薬の作用機序, 2012; 63-71

	内 容	編者・著者	掲載情報等
27	インスリンポンプの使用	内野 泰, 綿田裕孝, 河盛隆造	糖尿病治療薬ハンドブック【改訂版】, 2012; 135-138
28	糖尿病治療	白岩俊彦, 八木橋操六, 金藤秀明, 河盛隆造, 古川慎哉, 宮岡弘明, 兼板佳孝	雑学読本 NHK ためしてガッテン, 2012; 16: 110-115
29	第10章代謝疾患 1) 糖代謝総論	綿田裕孝	内分泌代謝専門医ガイドブック【改訂第3版】, 2012; 312-315
30	第5章 糖質・第6章 脂質	三井田孝	『標準臨床検査学－臨床化学』, 第1版. 前川真人編, 東京; 医学書院, 2012: 85-140
31	第4章 F 腓・G 血糖	三井田孝	『標準臨床検査医学』, 第4版. 高木 康, 山田俊幸編, 東京; 医学書院, 2012: 130-140
32	脂質異常症検査	三井田孝	『臨床検査のガイドライン JSLM 2012 検査値アプローチ・症候・疾患』, 第1版. 日本臨床検査医学会ガイドライン作成委員会編, 東京; 宇宙堂八木書店, 2012: 37-42
33	運動視, 運動視差, 知覚学習, 結合問題	宇賀貴紀	岩波生物学辞典第5版. 巖佐庸, 倉谷 滋, 斎藤成也, 塚谷裕一編, 分担執筆, 東京; 岩波書店, 2012
34	編集協力 新臨床栄養学第2版	島田和典, 雨海照祥, 佐々木雅也, 宮田 剛	馬場忠雄, 山城雄一郎編, 東京; 医学書院, 2012
35	Th1/Th2バランス	島田和典, 高橋修平, 恩田俊仁	Heart View循環器のバイオマーカー, 東京; メジカルビュー社, 2012: 192-195
36	動脈硬化症	島田和典	新臨床栄養学第2版, 東京; 医学書院, 2012: 381-387
37	オーダーメイド栄養	島田和典	新臨床栄養学第2版, 東京; 医学書院, 2012: 682-686
38	動脈硬化 心筋梗塞	島田和典	健康のひろば 平成24年9月1日号, 2012; 2-3
39	ROUNDTABLE DISCUSSION 脳・心血管系イベントを抑制するための New Diabetes Strategy	島田和典, 池田隆徳, 上妻謙, 森 保道, 司会: 小田原雅人	薬理と治療, 東京; ライフサイエンス出版, 2012: 249-253
40	パーキンソン病の基本的知識	服部信孝	パーキンソン病の遺伝学と遺伝子診断の手順, GP レジデントのためのパーキンソン病テキストブック. 山本光利編; アルタ出版, 2012.5.10: 74-84
41	臨床・創薬利用が見えてきた microRNA	今居 譲, 服部信孝	第1章 microRNA 診断 神経変性疾患に関与する miRNA とその臨床応用への可能性 (解説/特集), 遺伝子医学 MOOK, 2012.9; 23: 44-47
42	オートファジー研究史「オートファジー: 生命をささえる細胞の自己分解システム」	上野 隆	水島 昇, 吉森 保編集, 京都府京都市; 化学同人, 2012: 3-16
43	理学・運動療法	石島旨章, 桜庭景植, 金子和夫	運動器の痛みプライマリケアシリーズ膝と大腿部の痛み; 南江堂, 2012: 129-136

	内 容	編者・著者	掲載情報等
特別講演・招待講演等			
1	骨粗鬆症の診断と治療開始のタイミング	石島旨章	第3回順天堂リウマチ研究会, 2012年2月8日
2	変形性膝関節症に対する運動療法の実際・効果そして限界	石島旨章	いわき市医師会整形外科部会, いわき, 福島, 2012年2月24日
3	骨粗鬆症が心配	石島旨章	骨ケアフェスタ in お茶ノ水, 東京, 2012年2月25日
4	日常臨床の骨粗鬆症治療におけるビタミンDの重要性	石島旨章	運動器疾患セミナー IN なんば, 大阪, 2012年3月10日
5	本学卒業の若手医師によるトークセッション	石島旨章	順天堂大学医学部フレッシュマンキャンプ, 2012年4月21日
6	日常臨床における骨粗鬆症治療の実際－2012年版－	石島旨章	東京都臨床整形外科医会講演会, 東京, 2012年5月10日
7	変形性膝関節症－バイオマーカー研究から考える疼痛－	石島旨章	ヤンセンファーマ講演会, 東京, 2012年5月22日
8	2011年版骨粗鬆症ガイドラインの改定のポイント	石島旨章	江戸川骨粗鬆症を考える会, 東京, 2012年5月29日
9	骨粗鬆症治療薬の使い分けとベネット錠の利点	石島旨章	武田薬品講演会, 東京, 2012年 6月21日
10	科研費－採択される研究計画書のポイント－	石島旨章	申請経験の少ない研究者を対象とした科研費申請・採択にむけた説明会, 東京, 2012年7月4日
11	2012年版日常臨床における骨粗鬆症治療の実際	石島旨章	つくば地区整形外科症例検討会(夏期研修会), つくば市, 茨城, 2012年7月5日
12	骨粗鬆症ガイドライン(2011年版)に基づいた骨粗鬆症の日常診療の考え方－広がる治療選択肢の使い分けの実際－	石島旨章	松戸整形外科医会, 松戸市, 千葉, 2012年9月5日
13	変形性膝関節症のマネジメント－初期から末期までの診断と治療－	石島旨章	第8回ペインクリニック診断研究会, 東京, 2012年9月20日
14	臨床症状という視点から捉えた変形性膝関節症	石島旨章	文京区4大学合同カンファレンス, 東京, 2012年10月9日
15	変形性関節症におけるバイオマーカー開発の現状と臨床試験への応用	石島旨章	(株)技術情報協会講演会, 東京, 2012年10月19日
16	日常臨床における骨粗鬆症治療の考え方と実際	石島旨章	第3回城南リウマチ研究会, 東京, 2012年10月20日
17	変形性膝関節症のマネジメント－運動療法の実際・効果そして限界－	石島旨章	第23回印旛市郡整形外科医会, 成田市, 千葉, 2012年11月14日
18	基礎と臨床の垣根を越えた学びの重要性－Physician-Scientistを目指す次世代の若き医学生へ－	石島旨章	順天堂大学医学部1年生講義, 2012年12月10日
19	日常臨床における骨粗鬆症と変形性膝関節症の治療の考え方と実際	石島旨章	世田谷区整形外科医会, 東京, 2012年12月19日
20	痩せていても肥満? インスリン抵抗性における異所性脂肪の役割と運動による改善方法	田村好史	第5回運動循環器病学研究会, 東京都(日本), 講演, 2012. 01.21

	内 容	編者・著者	掲載情報等
21	運動療法の治療ガイド作成へのロードマップ 論点整理	田村好史	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 神奈川県, From Debate to Consensus, 2012.05.17-19, 2012
22	糖尿病領域における運動の意義と学会連携	田村好史	第18回日本心臓リハビリテーション学会学術集会, 埼玉県, パネルディスカッション, 2012.07.14-15, 2012
23	臨床内分泌入門7 動脈硬化性疾患の脂質検査	三井田孝	第21回臨床内分泌代謝 Update, 日本内分泌学会雑誌, 2011; 87(3): 922, 浜松, 2012.1.27-28
24	「血清脂質・リポ蛋白検査の現状と将来」診断マーカーとしての脂質検査-動脈硬化と神経障害-	三井田孝	第20回日本臨床化学会関東支部総会, 東京, 2012.6.2
25	知覚判断における判断の柔軟性の神経メカニズム	宇賀貴紀	新潟大学セミナー, 新潟, 2012.6.26
26	特別講演『サッカーにおける突然死予防対策』	島田和典	第25回心臓性急死研究会, 品川, 東京, 2012.12.15
27	特別講演『スポーツと突然死“限りなくゼロに”の想い』	島田和典	第30回埼玉膝・スポーツ医学研究会, 浦和, 埼玉, 2012.12.7
28	特別講演『心血管イベント抑制のための血糖管理 教科療法は是か非か』	島田和典	第28回南勢地区糖尿病チーム医療研究会, 松阪, 三重, 2012.11.16
29	特別講演『循環器専門医から診た新しい2型糖尿病治療』	島田和典	第311回呉循環器病研究会学術講演会, 呉, 広島, 2012.11.30
30	特別講演『循環器領域における残存リスク治療戦略』	島田和典	秦野伊勢崎内科医会, 伊勢原, 神奈川, 2012.11.9
31	特別講演『循環器領域における残存リスク治療戦略』	島田和典	EPA フォーラム, 相模原, 神奈川, 2012.10.27
32	特別講演『運度はCRPと炎症性サイトカインを低下させるか』	島田和典	諏訪心臓リハビリテーションセミナー, 諏訪, 長野, 2012.9.7
33	特別講演『IMTは動脈硬化管理の役に立つのか 最新臨床試験の結果より考える』	島田和典	三島循環器セミナー, 調布, 東京, 2012.7.24
34	特別講演『循環器領域における残存リスク(Residual Risk)治療戦略』	島田和典	第2回東北EPA循環器セミナー, 仙台, 宮城, 2012.7.5
35	講演 スポーツと突然死“限りなくゼロの想い”	島田和典	日本医師会認定健康スポーツ医学研修会, 座長 埼玉県健康スポーツ医会会長 塩野潔先生, 浦和, 埼玉, 2012.6.30
36	特別講演『動脈硬化性疾患対策:いま必要とされているものこれから必要となるもの』	島田和典	栃木県動脈硬化性疾患フォーラム, 座長:石橋俊先生(自治医科大学内分泌代謝科教授), 宇都宮, 栃木, 2012.6.28
37	特別講演『動脈硬化性疾患対策:いま必要とされているものこれから必要となるもの』	島田和典	脂質異常症治療フォーラム in 葛南, 座長:中里祐二先生(順天堂大学医学部附属順天堂浦安病院循環器内科教授), 浦安, 千葉, 2012.6.26
38	講演 サッカーにおける循環器疾患の対応について	島田和典	栃木県理学療法士会研修会, 宇都宮, 栃木, 2012.6.9

	内 容	編者・著者	掲載情報等
39	特別講演『動脈硬化性疾患対策：いま必要とされているものこれから必要となるもの』	島田和典	三河地区脂質異常症フォーラム，座長：林良成先生（刈谷豊田総合病院内分泌内科部長），知立，愛知，2012.5.26
40	特別講演『生活習慣病について考える：心血管イベント抑制のために』	島田和典	第4回城北循環器懇話会，座長：太田洋先生（板橋中央病院循環器科主任部長），豊島区，東京，2012.5.24
41	特別講演『積極的脂質低下療法の臨床的有用性 日本人の最新知見から』	島田和典	三島循環器セミナー，三島，静岡，2012.5.17
42	シンポジウム 維持期高齢患者の心臓リハビリテーション	島田和典	第13回埼玉心臓リハビリテーションセミナー，錦糸町，東京，2012.4.14
43	特別講演『耐糖能異常への早期介入～動脈硬化の進展予防の観点から～』	島田和典	Medical Conference JUNTEN，座長：浅野正直先生（浅野医院副院長），錦糸町，東京，2012.3.30
44	特別講演『心血管疾患と糖尿病：血管内皮機能からみる食後高血糖管理の重要性』	島田和典	燕市医師会学術講演会，座長：宮北靖先生（燕労災病院循環器科部長），燕市，新潟，2012.2.21
45	講演『高血圧治療においてARBに期待すること』	島田和典	エキスパートミーティング in 東京，座長：吉村道博先生（東京慈恵会医科大学内科学講座循環器内科主任教授），六本木，東京，2012.11.26
46	特別講演『心血管疾患に対する新たな予防戦略 脂肪酸バランス（EPA/AA比）の有用性』	島田和典	城東地区EPAセミナー，座長：小沼富男先生（順天堂東京江東高齢者医療センター），中央区，東京，2012.1.20
47	肝オートファジーの代謝的貢献	上野 隆	第66回日本栄養・食糧学会大会シンポジウム-5「寿命延長とオートファジー」，仙台，東北大学，2012.5.20
48	Its Pathogenesis Provides a Hint for Elucidating the Pathogenesis for Nigral Neurodegeneration	Hattori N, MD, PhD. Familial Parkinsonism (FPD)	2012 Mackey International Symposium: Mitochondrial Dysfunction and Aging-related Disease, New Taipei City, Taiwan, July 8, 2012
49	Lecture	Hattori N, MD, PhD	Annual meeting 2012 GEO-PD, Seoul, Korea, Oct 8, 2012
50	大会長記念講演，これからの病院のありかた	服部信孝	第14回日本在宅医学大会・第16回日本在宅ケア学会学術集会，東京，2012.3.17-18
51	ランチョンセミナー LS(1)-11	服部信孝	第53回日本神経学会学術大会，東京，2012.5.23
52	オープニングセミナー6「CDD」，CDDの実際	服部信孝	第6回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres，京都，2012.10.10
53	セメントレス人工股関節全置換術における工夫点について	金子和夫	第6回MIE ARTHROPLASTY研究会，三重，2012年3月
54	下肢関節疾患の最近のトピックス	金子和夫	函館臨床整形外科医会，北海道，2012年3月

	内 容	編者・著者	掲載情報等
55	股関節外科のトピックスとフランスの整形外科事情	金子和夫	第14回東京都整形外科勤務医会, 東京, 2012年4月
56	セメントレス人工関節全置換術における工夫点と今後の展望について	金子和夫	第85回日本整形外科学会学術集会教育研修講演, 京都, 2012年5月
57	下肢関節疾患の鑑別診断と治療	金子和夫	第2回阪神運動器疾患セミナー, 大阪, 2012年5月
58	骨盤・股関節疾患の診断と治療変遷	金子和夫	第45回東海地区整形外科教育研修会, 愛知, 2012年6月
59	骨盤・股関節疾患の診断と症例検討	金子和夫	第4回名整会セミナー, 愛知, 2012年7月
60	下肢関節疾患のトピックス	金子和夫	第12回徳島関節学術講演会, 2012年9月
61	股関節手術の歴史と展望	金子和夫	第9回ヒアルロン酸関節注入療法臨床と基礎研究会, 東京, 2012年9月
62	下肢関節疾患における最近のトピックス	金子和夫	神奈川県臨床整形外科医会, 神奈川, 2012年10月
63	下肢関節疾患診断のピットフォール	金子和夫	船橋整形外科医会学術講演会, 千葉, 2012年10月

学会発表 (国際)

1	A randomized controlled study for the comparison of efficacy and safety assessment of intra-articular injection of high molecular weight hyaluronic acid and oral non-steroidal anti-inflammatory drugs for Japanese patients with knee osteoarthritis (UMIN000001026)	Ishijima M, Nakamura T, Shimizu K, Hayashi K, Kaneko K, For Research Group of Cartilage Metabolism	2012 OARSI World Congress on Osteoarthritis, Balcerona, Spain, April 27-29, 2012
2	Association between disability and bone marrow abnormalities in early stage of knee osteoarthritis	Sadatsuki R, Ishijima M, Liu L, Futami I, Kaneko H, Yusup AJ, Kubota M, Saita Y, Takazawa Y, Ikeda H, Kaneko K	2012 OARSI World Congress on Osteoarthritis, Balcerona, Spain, April 27-29, 2012
3	Association between the Fracture Site and the Mechanical Axis of Lower Extremities in Patients with Atypical Femoral Fracture	Saita Y, Ishijima M, Mogami A, Kaketa K, Kubota M, Miyagawa K, Nagura N, Wada T, Sato T, Fukasaku S, Gen H, Obayashi O, Nemoto M, Kaneko K	34th Annual Meeting of the ASBMR, Minneapolis, USA, October 12-15, 2012
4	Effects of Voluntary Exercise on the Progression of Atherosclerotic Lesions in Apolipoprotein E-Deficient Mice: Protective Role against Vascular Inflammation	Fukao K, Shimada K, Naito H, Sumiyoshi K, Inoue N, Iesaki T, Yasue T, Toyoda S, Yoshihara T, Kume A, Kiyanagi T, Hiki M, Hirose K, Matsumori R, Ohsaka H, Sai E, Yamashita H, Miyazaki T, Itoh S, Tada N, Daida H	Inangural International Academy of Sportology Proceeding 105-110, 2012
5	Diffusion tensor and non-Gaussian diffusion-weighted imaging in spine and spinal cord in vivo	Hori M, Fukunaga I, Masutani Y, Hamasaki N, Kamagata K, Nakanishi A, Shimoji K, Asahi K, Suzuki Y, Aoki S	ISMRM 2012 Annual Meeting, Melbourne, Australia

	内 容	編 者・著 者	掲 載 情 報 等
6	The association of elevated body mass index with reduced fractional anisotropy using Tract-Based Spatial Statistics and Tract-Specific Analysis	Shimoji K, Aoki S, Abe O, Uka T, Tamura Y, Kamagata K, Asahi K, Hori M, Nakanishi Q, Hasina Y	ISMRM 2012 Annual Meeting, Melbourne, Australia
7	MR imaging of Parkinson Disease: conventional and advanced techniques	Kamagata K, Hori M, Suzuki M, Shimoji K, Nakanishi A, Motoi Y, Aoki S	ISMRM 2012 Annual Meeting, Melbourne, Australia
8	Diffusion Tensor and Kurtosis Imaging Analysis of Idiopathic Normal Pressure Hydrocephalus: by Using Corticospinal Tract	Fukunaga I, Hori M, Masutani Y, Hamasaki N, Sato S, Hattori T, Kamagata K, Miyajima M, Nakajima M, Nakanishi A, Aoki S, Senoo A	ISMRM 2012 Annual Meeting, Melbourne, Australia
9	Network of spatial attention: diffusion tensor imaging study of left hemispatial neglect	Hattori T, Sato R, Aoki S, Ishiai S	ISMRM 2012 Annual Meeting, Melbourne, Australia
10	General closed-form expressions for DKI parameters and their application to fast and robust DKI computation based on outlier removal	Masutani Y, Aoki S	ISMRM 2012 Annual Meeting, Melbourne, Australia
11	q-space imaging in the clinical cases with Alzheimer disease: Analysis of fibers in the limbic system	Taoka T, Sakamoto M, Akashi T, Hori M, Aoki S, Masutani Y, Morikawa M, Kiuchi K, Kishimoto T, Kichikawa K	ISMRM 2012 Annual Meeting, Melbourne, Australia
12	Quantification of soluble LR11/SorLA in CSF and plasma of patients with Alzheimer disease	Ikeuchi T, Hirayama S, Miida T, Tokutake T, Yajima R, Jiang M, Bujo H, Nishizawa M	Keystone Symposia on Molecular and Cellular Biology, Colorado, USA, 2/26-3/2, 2012
13	Exendin-4 treatment improves glucose and beta-cell function of beta-cell-specific autophagy-deficient mice	Abe H, Uchida T, Komiya K, Shigihara N, Toyofuku Y, Hara A, Hirose T, Fujitani Y, Watada H	American Diabetes Association 72nd Scientific Sessions, Philadelphia (America), ポスター, 2012.06.08-12, 2012
14	Efficacy and tolerability of vildagliptin as an add-on to nateglinide in Japanese patients with type 2 diabetes mellitus	Fujimaki K, Hirose T, Someya Y, Yoshihara T, Fujitani Y, Watada H	EASD (European Association for the Study of Diabetes), Berlin (Germany), ポスター, 2012.10.01-05, 2012
15	Beneficial effects of combination treatment with vildagliptin and miglitol on glucose tolerance in diet-controlled db/db mice	Hara A, Ishibashi K, Fujitani Y, Uchida T, Komiya K, Ervinna N, Ogihara T, Kawamori R, Watada H	American Diabetes Association 72nd Scientific Sessions Philadelphia (America), ポスター, 2012.06.08-12, 2012
16	Linagliptin added to sulphonylurea or α -glucosidase inhibitor therapy provides similar long-term safety and efficacy to metformin in Japanese patients with type 2 diabetes	Inagaki N, Watada H, Murai M, Kagimura T, Emser A, Gong Y, Patel S, Woerle HJ	EASD (European Association for the Study of Diabetes), Berlin (Germany), ポスター, 2012.10.01-05, 2012
17	Correlation between circadian rhythm and glycemic control in patients with type 2 diabetes	Iwasaki M, Sato F, Hirose T, Ito C, Someya Y, Yamamoto R, Yokota J, Minakata R, Tamura Y, Kawamori R, Watada H	American Diabetes Association 72nd Scientific Sessions Philadelphia (America), ポスター, 2012.06.08-12, 2012
18	Physical inactivity and high fat diet synergically induce insulin resistance in skeletal muscle through PTP1B activation	Takehi S, Tamura Y, Ikeda S, Takeno K, Kawaguchi M, Watanabe T, Funayama T, Sato F, kawamori R, Watada H	American Diabetes Association 72nd scientific sessions, Philadelphia (America), 口演, 2012.06.08-12, 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
19	Why not utilize glycated albumin in practice?	Kawamori R	9th IDF-WPR Congress & 4th Scientific Meeting of the AASD, Kyoto (Japan), シンポジウム, 2012.11.24-27, 2012
20	Characteristics of non-obese Japanese men with muscle and/or liver insulin resistance	Takeno K, Tamura Y, Kawaguchi M, Watanabe T, Funayama T, Sakurai Y, Sato F, Yamamoto R, Kim M, Kakehi S, Ikeda S, Giacca A, Fujitani Y, Hirose T, Kawamori R, Watada H	American Diabetes Association 72nd Scientific Sessions Philadelphia (America), ポスター, 2012.06.08-12, 2012
21	Diabetes and Exercise: Intramyocellular lipid accumulation and insulin sensitivity	Tamura Y	9th IDF-WPR Congress & 4th Scientific Meeting of the AASD, Kyoto (Japan), シンポジウム, 2012.11.24-27, 2012
22	Autophagy in the Beta Cells	Watada H	9th IDF-WPR Congress & 4th Scientific Meeting of the AASD, Kyoto (Japan), シンポジウム, 2012.11.24-27, 2012
23	Prism adaptation in spinocerebellar ataxia	Ohminami S, Shirota Y, Tsutsumi R, Kitazawa S, Uchimura M, Inoue M, Matsuda S, Ichikawa Y, Goto J, Tsuji S, Ugawa Y, Terao Y, Hanajima R	The Movement Disorder Society's 16th International Congress of Parkinson's Disease and Movement Disorders, Dublin, 2012.6.17-21
24	Long-term oral lithium treatment attenuates motor disturbance in tauopathy model mice: implications of autophagy promotion	Motoi Y, Shimada K, Ishiguro K, Matsumoto S, Ueno T, Sato S, Hattori N	Alzheimer's Association International Conference Vancouver, 2012 July 14-20, 2012
学会発表（国内）			
25	人工膝関節置換術をエンドポイントにした末期変形性膝関節症に対する運動療法無効症例の予測	石島旨章, 劉 立足, 金子晴香, 二見一平, 定月 亮, 川崎隆之, 斎田良知, 高澤祐治, 池田 浩, 黒澤 尚, 金子和夫	第85回日本整形外科学会学術総会, 京都, 京都, 2012年 5月 17-20日
26	人工膝関節置換術を施行する末期変形性膝関節症患者の血清ヒアルロン酸値の特徴	金子晴香, 石島旨章, 劉 立足, 二見一平, 定月 亮, 川崎隆之, 斎田良知, 高澤祐治, 池田 浩, 黒澤 尚, 金子和夫	第85回日本整形外科学会学術総会, 京都, 京都, 2012年 5月 17-20日
27	マウス滑膜由来間葉系幹細胞培養系の確立	二見一平, 石島旨章, 金子晴香, 辻 邦和, 富川 (市川) 直樹, 関矢一郎, 宗田 大, 平澤恵理, 金子和夫	第85回日本整形外科学会学術総会, 京都, 京都, 2012年 5月 17-20日
28	非定型大腿骨骨折の発生高位別の特徴の検討	斎田良知, 石島旨章, 最上敦彦, 長尾雅史, 酒井健介, 本間康広, 宮川 慶, 名倉奈々, 和田知樹, 坂本優子, 山中 誠, 馬場智規, 玄 奉学, 大林 治, 野沢雅彦, 一青勝雄, 金子和夫	第85回日本整形外科学会学術総会, 京都, 京都, 2012年 5月 17-20日
29	人工膝関節置換術をエンドポイントにした末期変形性膝関節症に対する運動療法無効症例の予測	金子晴香, 石島旨章, 劉 立足, 二見一平, 定月 亮, 川崎隆之, 斎田良知, 高澤祐治, 池田 浩, 黒澤 尚, 金子和夫	お茶の水膝・スポーツ懇話会, 東京, 2012年 6月 7日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
30	変形性膝関節症患者に対する高分子ヒアルロン酸関節内注射の有効性と安全性についての多施設ランダム化比較研究 (UMIN000001026)	石島旨章, 中村利孝, 清水克時, 林邦彦, 金子和夫	第4回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会, 宜野湾, 沖縄, 2012年7月19-21日
31	初期変形性膝関節症の臨床症状とMRIで検出される構造変化との関係	定月 亮, 石島旨章, 劉 立足, 二見一平, 金子晴香, Yusup A, 久保田光昭, 斎田良知, 高澤祐治, 池田 浩, 金子和夫	第4回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会, 宜野湾, 沖縄, 2012年7月19-21日
32	変形性膝関節症患者立脚型機能評価に基づく人工膝関節置換術後満足度評価	劉 立足, 石島旨章, 金子晴香, 二見一平, 定月 亮, アニワルジャン・ユスプ, 羽田晋之介, 清村幸雄, 黒澤 尚, 久保田光昭, 斎田良知, 高澤祐治, 池田 浩, 金子和夫	第40回日本関節病学会, 鹿児島市, 鹿児島, 2012年11月8日
33	ミスマッチ陰性電位研究の展望 fMRI・脳波・拡散テンソルイメージング同時計測による統合失調症におけるMMNの検討	桐野衛二, 早川弥生, 福田麻由子, 稲見理絵, 井上令一, 青木茂樹, 新井平伊	第42回日本臨床神経生理学会学術大会, 東京, 2012年11月
34	新規PET診断剤 (NMK36) の第II相臨床試験 神経腫瘍の描出能の検討	中西 淳, 近藤聡英, 石井尚登, 鈴木 賢, 長澤秀和, 木村 聡, 奥山由美子, 佐藤謙一, 堀 正明, 青木茂樹, 新井 一	第52回日本核医学会学術総会, 札幌, 2012年10月
35	新規PET診断剤 (NMK36) の第II相臨床試験 安全性, 投与放射能量及びPET撮像開始時間の検討	鈴木 賢, 長澤秀和, 木村 聡, 奥山由美子, 佐藤謙一, 近藤聡英, 石井尚登, 中西 淳, 堀 正明, 青木茂樹, 新井 一	第52回日本核医学会学術総会, 札幌, 2012年10月
36	脳腫瘍のMRI: これでわかるプラスワンシークエンス	青木茂樹, 堀 正明, 熊谷文孝, 福永一星, 國松 聡	第40回日本磁気共鳴医学会大会, 京都, 2012年9月
37	Advanced DWI non-Gaussian DWI について	堀 正明, 福永一星, 増谷佳孝, 鎌形康司, 中西 淳, 下地啓五, 濱崎 望, 鈴木由里子, 青木茂樹	第40回日本磁気共鳴医学会大会, 京都, 2012年9月
38	FSBB法を用いた非造影MRVの有用性	朝日公一, 堀 正明, 鎌形康司, 佐藤秀二, 濱崎 望, 伊藤憲之, 小坂 徹, 長澤 徹, 芳士戸治義, 磯野沙智子, 中西 淳, 青木茂樹	第40回日本磁気共鳴医学会大会, 京都, 2012年9月
39	ZOOM-EPIを用いたdiffusional kurtosis imagingによる変形性頸椎症の頸髄の評価	堀 正明, 鈴木通真, 斎藤史根, 伊藤昌徳, 堤佐斗志, 並木 隆, 田淵 隆, 福永一星, 鈴木由里子, 増谷佳孝, 青木茂樹, 京極伸介	第40回日本磁気共鳴医学会大会, 京都, 2012年9月
40	急性期脳梗塞におけるDiffusional Kurtosis Imagingの初期経験	斎藤史根, 鈴木通真, 福永一星, 小泉達也, 小林 祥, 北條 昇, 北村直也, 磯野沙智子, 京極伸介, 堀 正明, 卜部貴夫, 増谷佳孝, 青木茂樹	第40回日本磁気共鳴医学会大会, 京都, 2012年9月
41	q-space imagingを用いた多発性硬化症患者における白質病変の定量的解	吉田茉莉子, 堀 正明, 熊谷文孝, 福永一星, 横山和正, 濱崎 望, 鎌形康司, 下地啓五, 中西 淳, 鈴木由里子, 桑鶴良平, 笹井啓資, 青木茂樹, 増谷佳孝, 服部信孝	第40回日本磁気共鳴医学会大会, 京都, 2012年9月

内 容	編者・著者	掲載情報等
42 神経膠芽腫の QSI/DKI：各組織における拡散定量値の比較	熊谷文孝, 堀 正明, 増谷佳孝, 福永一星, 濱崎 望, 中西 淳, 下地啓五, 鎌形康司, 鈴木由里子, 佐藤秀二, 吉田茉莉子, 新井 一, 石井尚登, 近藤聡英, 青木茂樹, 妹尾淳史	第40回日本磁気共鳴医学会大会, 京都, 2012年 9 月
43 インスリン感受性に関連する大脳白質部位：TBSS を用いた拡散テンソル解析	下地啓五, 田村好史, 宇賀貴紀, 堀 正明, 中西 淳, 綿田裕孝, 阿部 修, 青木茂樹	第40回日本磁気共鳴医学会大会, 京都, 2012年 9 月
44 拡散テンソル及び Diffusional kurtosis imaging によるパーキンソン病患者の帯状束白質障害の検討	鎌形康司, 下地啓五, 堀 正明, 富山弘幸, 中西 淳, 福永一星, 岡村友美, Hasina Y, 濱崎 望, 佐藤秀二, 芳士戸治義, 桑鶴良平, 笹井啓資, 本井ゆみ子, 青木茂樹, 服部信孝	第40回日本磁気共鳴医学会大会, 京都, 2012年 9 月
45 Diffusional kurtosis imaging (DKI) における最大 b 値が平均拡散係数および平均拡散尖度に与える影響	福永一星, 鈴木由里子, 増谷佳孝, 堀 正明, 濱崎 望, 佐藤秀二, 芳士戸治義, 鎌形康司, 熊谷文孝, 下地啓五, 中西 淳, 青木茂樹, 妹尾淳史	第40回日本磁気共鳴医学会大会, 京都, 2012年 9 月
46 特発性正常圧水頭症における Diffusional Kurtosis Imaging を用いた TBSS 解析	福永一星, 中西 淳, 堀 正明, 下地啓五, 増谷佳孝, 鎌形康司, 濱崎 望, 佐藤秀二, 芳士戸治義, 伊藤賢司, 中島円, 宮嶋雅一, 新井 一, 青木茂樹, 妹尾淳史	第40回日本磁気共鳴医学会大会, 京都, 2012年 9 月
47 周産期の貧血に及ぼす血清鉄および亜鉛の影響	上野 剛, 平山 哲, 西岡笑子, 松川岳久, 堀内祐紀, 三宅一徳, 昆 美香, 牧野真太郎, 北村文彦, 竹田 省, 横山和仁, 三井田孝	第52回日本臨床化学会年次学術集会, 盛岡, 9/6-8, 臨床化学, 2012; 41: 206
48 周産期における糖・脂質代謝動態の変動	平山 哲, 上野 剛, 西岡笑子, 松川岳久, 出居真由美, 堀内裕紀, 牧野真太郎, 北村文彦, 竹田 省, 横山和仁, 三井田孝	59回日本臨床検査医学会学術集会, 京都, 11/29-12/2, 臨床病理, 2012; 60 補冊: 89
49 膵β細胞特異的オートファジー欠損マウスにおいて, エキセナチドは耐糖能と膵β細胞機能を改善する	阿部浩子, 内田豊義, 原 朱美, 小宮幸次, 嶋原奈弓, 豊福優希子, 荻原 健, 藤谷与士夫, 綿田裕孝	第24回分子糖尿病学シンポジウム, 口演, 東京都, 2012.12.08
50 膵β細胞特異的オートファジー欠損マウスにおいて, エキセナチドは耐糖能と膵β細胞機能を改善する	阿部浩子, 内田豊義, 小宮幸次, 嶋原奈弓, 豊福優希子, 原 朱美, 弘世貴久, 藤谷与士夫, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 口演, 神奈川県, 2012. 5.17-19
51 出産後6ヶ月で TRAb 陰転化のまま再発した Basedow 病の1例	阿部浩子, 内田豊義, 藤谷与士夫, 綿田裕孝	第55回日本甲状腺学会学術集会, ポスター, 福岡県, 2012. 11.29-12.01
52 DPP-4阻害薬であるアナグリプチンは血管平滑筋細胞の増殖とマクロファージの炎症反応を抑制する	安成英輔, 三田智也, 東 浩介, ナシブエルフィナ, 河盛隆造, 藤谷与士夫, 綿田裕孝	第16回日本心血管内分泌代謝学会学術総会, 口演, 東京都, 2012.11.23-24
53 繰り返す低血糖によるアドレナリン作用の増加は平滑筋細胞の増殖を促進し, 血管傷害後の新生内膜形成を促進させる	安成英輔, 三田智也, 東 浩介, 後藤広昌, 河盛隆造, 藤谷与士夫, 綿田裕孝	第27回日本糖尿病合併症学会・第18回日本糖尿病眼学会総会, ワークショップ, 福岡県, 2012. 11.02-03

	内 容	編者・著者	掲載情報等
54	2型糖尿病に合併したフルニエ症候群の1例	稲垣賀子, 猪狩功遺, 日高康博, 弘世貴久, 綿田裕孝	第585回日本内科学会関東地方会, 口演, 東京都, 2012.02.11
55	眼窩先端症候群を発症した未治療の2型糖尿病の一例	横田純子, 佐藤淳子, 大村千恵, 金澤昭雄, 弘世貴久, 綿田裕孝	第49回日本糖尿病学会関東甲信越地方会, 共同講演, 東京都, 2012.01.21
56	妊娠糖尿病のスクリーニング方法の検討	加賀英義, 林 伸宇, 北澤公, 飯村祐子, 小島雄一, 高屋和彦, 日吉 徹, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 口演, 神奈川県, 2012.05.17-19
57	オルメサルタン服用高血圧患者での糖尿病, 血圧, HbA1Cと脳・心血管系疾患発症の関係 (OMEGA study 糖尿病サブ解析)	河盛隆造, 寺本民生, 宮崎滋, 手良向聡	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 口演, 神奈川県, 2012.05.17-19
58	早朝の低血糖と日中の高血糖を繰り返したインスリン受容体異常症Bの一例	亀田俊明, 本田 彬, 大村千恵, 池田富貴, 金澤昭雄, 小宮幸次, 清水友章, 藤谷与士夫, 弘世貴久, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, ポスター, 神奈川県, 2012.05.17-19
59	食餌制限 db/db マウスの耐糖能異常におけるビルダグリプチンとミグリトール併用療法の有益な効果	原 朱美, 石橋慶太, 藤谷与士夫, 内田豊義, 小宮幸次, ナシブエルフィナ, 河盛隆造, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, ポスター, 神奈川県, 2012.05.17-19
60	食餌制限 db/db マウスの耐糖能異常におけるビルダグリプチンとミグリトール併用療法の有益な効果	原 朱美, 石橋慶太, 藤谷与士夫, 内田豊義, 小宮幸次, ナシブエルフィナ, 河盛隆造, 綿田裕孝	第30回日本内分泌代謝学サマーセミナー, ポスター, 群馬県, 2012.05.17-19
61	軽症 Basedow 病に対する無機ヨードの有用性に関するメルカゾールとの比較検討	後藤広昌, 内田豊義, 小宮幸次, 阿部浩子, 竹野景海, 松本和久, 嶋原奈弓, 藤谷与士夫, 綿田裕孝	第55回日本甲状腺学会学術集会, 口演, 福岡県, 2012.11.29-12.01
62	肥満・非肥満2型糖尿病における, 脂肪肝を有する患者の特徴	佐藤文彦, 田村好史, 稲垣賀子, 平岡輝余子, 伊藤千春, 南方涼子, 波多江千恵, 弘世貴久, 綿田裕孝, 河盛隆造	第33回日本肥満学会, ポスター, 京都府, 2012.10.11-12
63	アトルバスタチンに比較してピタバスタチンは2型糖尿病患者の糖代謝に好影響を与える	三田智也, 中山志保, 阿部浩子, 飯田 雅, 弘世貴久, 河盛隆造, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, ポスター, 神奈川県, 2012.05.17-19
64	インクレチン関連薬の抗動脈硬化作用	三田智也, 綿田裕孝	第27回日本糖尿病合併症学会・第18回日本糖尿病眼学会総会, シンポジウム, 福岡県, 2012.11.02-03
65	糖尿病の病態と合併症のクロストーク	山下英俊, 船津英陽, 神谷英紀, 綿田裕孝, 山内敏正	第27回日本糖尿病合併症学会・第18回日本糖尿病眼学会総会, シンポジウム, 福岡県, 2012.11.02-03
66	2型糖尿病患者の糖・リボ蛋白代謝に対する特殊3部挽き米の改善効果	山城慶子, 吉井秀徳, 篠宮真理, 小沼富男, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 口演, 神奈川県, 2012.05.17-19
67	高血圧合併2型糖尿病患者に対するシルニジピンとアゼルニジピンの降圧効果の比較	山本理紗子, 三田智也, 阿部浩子, 小宮幸次, 川口美奈子, 櫻井裕子, 清水友章, 大村千恵, 弘世貴久, 河盛隆造, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, ポスター, 神奈川県, 2012.05.17-19
68	甲状腺内血流増加を認めない Basedow 病と無痛性甲状腺炎の鑑別診断	嶋原奈弓, 内田豊義, 後藤広昌, 小宮幸次, 阿部浩子, 竹野景海, 松本和久, 藤谷与士夫, 綿田裕孝	第55回日本甲状腺学会学術集会, 口演, 福岡県, 2012.11.29-12.01

	内 容	編者・著者	掲載情報等
69	グルカゴン負荷試験の臨床的意義	所 雅子, 金澤昭雄, 池田富貴, 大村千恵, 佐藤文彦, 弘世貴久, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 口演, 神奈川県, 2012.05.17-19
70	血漿 AVP 異常高値の継続にもかかわらず水利尿に異常を認めず AVP の assay 系干渉が疑われた一例	所 雅子, 後藤広昌, 梨本絵美, 池田富貴, 大村千恵, 金澤昭雄, 弘世貴久, 綿田裕孝	第85回日本内分泌学会学術総会, 一般口演, 愛知県, 2012.04.19-21
71	甲状腺腫大, 甲状腺血流亢進を認めず, 抗甲状腺剤初期治療に反応不良であった Basedow 病の 1 例	所 雅子, 櫻岡怜子, 内田豊義, 池田富貴, 大村千恵, 金澤昭雄, 弘世貴久, 綿田裕孝	第585回日本内科学会関東地方会, 口演, 東京都, 2012.02.11
72	甲状腺眼症のステロイドパルス治療後の臨床経過と MRI 所見の乖離を認めた 1 例	小宮幸次, 内田豊義, 海老原伸行, 河合文香, 三浦正樹, 後藤広昌, 竹野景海, 吉原知明, 金澤昭雄, 村上 昌, 綿田裕孝	第55回日本甲状腺学会学術集会, ポスター, 福岡県, 2012.11.29-12.01
73	Basedow 病増悪に対してプロピチオウラシル大量投与中に妊娠, 出産に至った 1 例	松本和久, 内田豊義, 奈良橋俊子, 表 瑠里, 川角正彦, 藤谷与士夫, 綿田裕孝	第55回日本甲状腺学会学術集会, ポスター, 福岡県, 2012.11.29-12.01
74	被災地での糖尿病患者の生活行動調査と血糖管理: 東日本大震災被災地報告 (千葉県浦安市)	杉本大介, 小谷野肇, 春原孝行, 木村朗子, 高須信美, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 口演, 神奈川県, 2012.05.17-19
75	2 型糖尿病患者における仮面高血圧, 内皮機能障害と血管硬化の関連性	竹野景海, 三田智也, 中山志保, 後藤広昌, 小宮幸次, 阿部浩子, 池田富貴, 清水友章, 金澤昭雄, 弘世貴久, 河盛隆造, 綿田裕孝	第 1 回臨床高血圧フォーラム, ポスター, 大阪府, 2012.05.12-13
76	非肥満者における, 肝臓, 骨格筋のインスリン抵抗性の臨床的意義とその原因探索	竹野景海, 田村好史, 川口美奈子, 渡邊隆宏, 船山 崇, 櫻井裕子, 佐藤文彦, 山本理紗子, 金 孟奎, 寛 佐織, 池田真一, 島田和典, 藤谷与士夫, 弘世貴久, 代田浩之, 河盛隆造, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 若手研究奨励賞 (YIA: Young Investigator Award), 神奈川県, 2012.05.17-19
77	非肥満者における, 肝臓, 骨格筋のインスリン抵抗性の臨床的意義とその原因探索	竹野景海, 田村好史, 川口美奈子, 渡邊隆宏, 船山 崇, 櫻井裕子, 佐藤文彦, 山本理紗子, 金 孟奎, 寛 佐織, 池田真一, 島田和典, 藤谷与士夫, 代田浩之, 河盛隆造, 綿田裕孝	第33回日本肥満学会, 口演, 京都府, 2012.10.11-12
78	2 型糖尿病疾患感受性遺伝子 SLC30A8/ZnT8 を介した膵からの亜鉛分泌はインスリンクリアランスを制御している	田蒔基行, 藤谷与士夫, 原朱美, 小宮幸次, 阿部浩子, 内田豊義, 荻原 健, 清水友章, 田村好史, 河盛隆造, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 若手研究奨励賞 (YIA: Young Investigator Award), 神奈川県, 2012.05.17-19
79	2 型糖尿病疾患感受性遺伝子 SLC30A8/ZnT8 を介した膵肝ネットワークはインスリンクリアランスを制御している	田蒔基行, 藤谷与士夫, 田村好史, 内田豊義, 綿田裕孝	第85回日本内分泌学会学術総会, 若手研究奨励賞 (YIA) 審査講演, 愛知県, 2012.04.19-21
80	運動療法の治療ガイド作成へのロードマップ 論点整理	田村好史	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, From Debate to Consensus, 神奈川県, 2012.05.17-19
81	シタグリブチンが異所性脂肪蓄積, インスリン抵抗性に与える効果に関する検討	田村好史	第 6 回日本人の糖尿病を考える会, 講演, 東京都, 2012.10.13
82	シタグリブチンが異所性脂肪蓄積, 糖代謝に与える効果	田村好史, 渡邊隆宏, 船山 崇, 竹野景海, 川口美奈子, 寛 佐織, 山本理紗子, 藤谷与士夫, 弘世貴久, 河盛隆造, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 口演, 神奈川県, 2012.05.17-19

	内 容	編者・著者	掲載情報等
83	グラルギン+グリメピリド (BOT) にて治療中の2型糖尿病患者に対する α -グルコシダーゼ阻害薬ミグリトール併用療法の有用性の検討	渡邊隆宏, 弘世貴久, 安倍祥子, 寺本悠紀, 小宮幸次, 崔正福, 小谷野肇, 川角正彦, 藤谷与士夫, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 口演, 神奈川県, 2012.05.17-19
84	糖尿病性大血管障害発症進展の細胞生物学的検討- α 平滑筋アクチン陽性血管内皮細胞 (APEC) との関わりから-	東 浩介, 三田智也, 安成英輔, 荻原 健, 田蒔基行, 藤谷与士夫, 河盛隆造, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 口演, 神奈川県, 2012.05.17-19
85	ナテグリナド (N) の効果不十分な症例のビルダグリプチン (V) への切り替え及びナテグリナドとの併用の効果と安全性の比較検討	藤巻杏子, 弘世貴久, 吉原知明, 小宮幸次, 佐藤文彦, 松本和久, 藤谷与士夫, 金澤昭雄, 櫻井裕子, 後藤広昌, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 口演, 神奈川県, 2012.05.17-19
86	ZnT8の機能解析と2型糖尿病発症における役割	藤谷与士夫, 田蒔基行, 綿田裕孝	第23回日本微量元素学会, リサーチシンポジウム, 東京都, 2012.07.05-06
87	膿胸を契機に糖尿病性ケトアシドーシスで発症した2型糖尿病・肺小細胞癌の一剖検例	奈良橋俊子, 谷本真澄, 表瑠里, 木村 透, 川角正彦, 綿田裕孝	第49回日本糖尿病学会関東甲信越地方会, 口演, 東京都, 2012.01.21
88	水中毒から低Na血症に至り横紋筋融解症を呈した1例	氷室美和, 豊崎 恵, 岡山かへで, 船山 崇, 池田富貴, 金澤昭雄, 綿田裕孝	第588回日本内科学会関東地方会, 口演, 埼玉県, 2012.06.09
89	肺血栓塞栓症による心肺停止蘇生後にインスリノーマが発見された1例	表 瑠里, 谷本真澄, 奈良橋敏子, 所 雅子, 川角正彦, 吉原知明, 亀田俊明, 綿田裕孝	第588回日本内科学会関東地方会, 口演, 埼玉県, 2012.06.09
90	褐色細胞腫摘出後に著しい低血糖をきたした糖尿病の一例	表 瑠里, 谷本真澄, 川角正彦, 綿田裕孝	第49回日本糖尿病学会関東甲信越地方会, 共同講演, 東京都, 2012.01.21
91	アスコルビン酸過剰投与により簡易血糖測定器にて血糖偽低値をきたした1例	堀 綾, 池田富貴, 登坂祐佳, 後藤広昌, 金澤昭雄, 綿田裕孝	第590回日本内科学会関東地方会, 一般講演, 東京都, 2012.09.08
92	2型糖尿病患者に対するシタグリプチンとナテグリニドの食後血糖降下作用およびインスリン, グルカゴン分泌に対する比較検討	木村朗子, 弘世貴久, 中西理沙, 登坂祐佳, 表 瑠里, 藤巻杏子, 池田富貴, 小宮幸次, 吉原知明, 染谷由希, 小谷野肇, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 口演, 神奈川県, 2012.05.17-19
93	下垂体卒中の後に続発性副腎不全に至ったbig ACTH産生Cushing病の一例	齊藤大祐, 後藤広昌, 青山周平, 亀田俊明, 池田富貴, 大村千恵, 金澤昭雄, 酒井 謙, 沖 隆, 弘世貴久, 綿田裕孝	第85回日本内分泌学会学術総会, ポスター, 愛知県, 2012.04.19-21
94	急速増大を呈し超音波で甲状腺乳頭癌からの未分化転化が疑われた低分化癌の1例	齊藤大祐, 内田豊義, 堀 綾, 中西理沙, 福村由紀, 横山純吉, 藤谷与士夫, 池田勝久, 八尾隆史, 綿田裕孝	第55回日本甲状腺学会学術集会, ポスター, 福岡県, 2012.11.29-12.01
95	膵 β 細胞におけるオートファジーの意義	綿田裕孝	第85回日本内分泌学会学術総会, シンポジウム, 愛知県, 2012.04.19-21
96	インスリン分泌低下に対するアプローチ	綿田裕孝	第85回日本内分泌学会学術総会, クリニカルアワー, 愛知県, 2012.04.19-21
97	Ⅲ. 糖尿病の薬物療法の実際 1. インスリン分泌促進薬	綿田裕孝	第142回日本医学会シンポジウム, シンポジウム, 東京都, 2012.06.21

	内 容	編者・著者	掲載情報等
98	病態から考える心血管疾患予防のための糖尿病治療	綿田裕孝	第21回日本心血管インターベンション治療学会学術集会, シンポジウム, 新潟県, 2012.07.12-14
99	インクレチンと動脈硬化	綿田裕孝	第44回日本動脈硬化学会総会・学術集会, シンポジウム, 福岡県, 2012.07.19-20
100	インクレチンを用いた大血管症治療戦略	綿田裕孝	第27回日本糖尿病合併症学会・第18回日本糖尿病眼学会総会, シンポジウム, 福岡県, 2012.11.02-03
101	生活習慣病と統合医療～とくに血管性疾患対策～	鈴木洋通, 山口 智, 川嶋朗, 木村宏輝, 矢野 忠, 檜垣實男, 綿田裕孝, 並木隆雄, 及川真一, 本間行彦	第15回日本統合医療学会, シンポジウム, 埼玉県, 2012.01.15
102	脂質管理はスタチンによる LDL-C コントロールだけでよいか? 冠動脈疾患における HDL の代謝異常: 臨床的なマーカーと新しい治療手段	三井田孝	CVIT 2012日本インターベンション治療学会学術集会, 日本心血管インターベンション治療学会誌別冊 CVIT2012抄録集, p-364, 朱鷺メッセ・ホテル日航新潟, 新潟, 2012.7.12
103	低線量放射線被曝による生体微小環境内の発がん誘導機序	田部陽子, 金 林花, 畑中康人, 松下弘道, 笹井啓資, 三井田孝	第55回日本放射線影響学会第55回大会, 日本放射線影響学会大会講演要旨集 (55回) p-130 (2012.09), 仙台市 2012.9.6-8
104	周産期の貧血に及ぼす血清鉄および亜鉛の影響	上野 剛, 平山 哲, 西岡笑子, 松川岳久, 堀内祐紀, 三宅一徳, 昆 美香, 牧野真太郎, 北村文彦, 竹田 省, 横山和仁, 三井田孝	第52回日本臨床化学会年次学術集会, 臨床化学, 4(1): 206, 盛岡市, 2012.9.6-8
105	血液像自動分析装置 CellaVision DM96 による体腔液中細胞分析能と悪性細胞検出能の評価	山口佳織, 竹村浩之, 上野 剛, 石井 清, 堀井 隆, 春日加奈子, 中村真浩, 田部陽子, 三井田孝, 大坂顯通	第13回日本検査血液学会学術集会, 日本検査血液学会雑誌, 13: S109, 高槻市, 2012.7.28-29
106	自動血球分析装置における設定基準範囲内の検体についての形態学的評価	豊田久美子, 石井 清, 竹村浩之, 前納意美子, 菊池くみ子, 大堀俊子, 石合早苗, 田部陽子, 三井田孝, 大坂顯通	第13回日本検査血液学会学術集会, 日本検査血液学会雑誌, 13: S108, 高槻市, 2012.7.28-29
107	低酸素骨髓微小環境での白血病細胞の生存と TGF β シグナルの役割	田部陽子, 金 林花, 三井田孝	第59回日本臨床検査医学会学術集会, 臨床病理, 60: 279, 京都, 2012.11.29-12.2
108	抗菌薬適正化システム構築による抗菌薬使用変化と緑膿菌の薬剤感受性の推移	近藤成美, 中村文子, 三澤成毅, 山田俊彦, 大坂顯通, 三井田孝	第59回日本臨床検査医学会学術集会, 臨床病理, 60: 250, 京都, 2012.11.29-12.2
109	疑似全血ブラインド試料を用いた生化学精度管理調査 東京都衛生検査所精度管理調査における現状と問題点	三宅一徳, 三井田孝, 佐々木由紀子, 大石向江, 三栗谷久敏, 橋本秀樹, 佐藤かな子, 草野友子, 高木 康, 渡辺清明	第59回日本臨床検査医学会学術集会, 臨床病理, 60: 234, 京都, 2012.11.29-12.2
110	腹膜透析排液中の中皮細胞と腹膜機能の関係	出居真由美, 田部陽子, 三宅一徳, 濱田千江子, 竹村浩之, 井尾浩章, 佐藤孝彦, 石井 清, 堀井 隆, 富野康日己, 大坂顯通, 三井田孝	第59回日本臨床検査医学会学術集会, 臨床病理, 60: 222, 京都, 2012.11.29-12.2

	内 容	編者・著者	掲載情報等
111	周産期における糖・脂質代謝動態の変動	平山 哲, 上野 剛, 西岡笑子, 松川岳久, 出居真由美, 堀内裕紀, 牧野真太郎, 北村文彦, 横山和仁, 竹田 省, 三井田孝	第59回日本臨床検査医学会学術集会, 臨床病理, 60: 234, 臨床病理, 60: 89, 京都, 2012.11.29-12.2
112	プリズム順応課題を用いた脊髓小脳変性症の生理学的解析	大南伸也, 代田悠一郎, 堤涼介, 北澤 茂, 内村元昭, 井上雅仁, 松田俊一, 市川弥生子, 後藤 順, 辻 省次, 宇川義一, 寺尾安生, 花島律子	第53回日本神経学会学術大会, 東京, 2012.5.23-25
113	ノイズ刺激による大脳皮質 MT 野の受容野縮小メカニズムの検討	宇賀貴紀, 熊野弘紀	質感脳情報学 第4回領域班会議, 京都, 2012.5.30
114	Information processing mechanisms in viewing video clips - application of stimuli with time or space reversals -.	須田悠紀, 北澤 茂	第6回 Motor Control 研究会, 岡崎, 2012.6.21-23
115	High-speed dopamine detection in the monkey brain サル脳内ドパミンの高速測定	Yoshimi K, Inoue M, Miyata A, Shimo Y, Einaga Y, Kitazawa S	包括脳夏のワークショップ, 仙台, 2012.7.26
116	Contribution of spatial summation properties within receptive field to the apparent contraction of receptive field size of MT neurons when presented with noise	Kumano H, Uka T	第35回日本神経科学大会, 名古屋, 2012.9.18-21
117	Primary motor cortex and premotor cortex encode visual and non-visual errors in arm movements	Inoue M, Uchimura M, Kitazawa S	第35回日本神経科学大会, 名古屋, 2012.9.18-21
118	Pre-saccadic shifts of receptive fields in medial superior temporal area neurons	Saruwatari M, Uka T, Kitazawa S	第35回日本神経科学大会, 名古屋, 2012.9.18-21
119	脊髓小脳変性症におけるプリズム順応課題	大南伸也, 代田悠一郎, 堤涼介, 北澤 茂, 内村元昭, 井上雅仁, 松田俊一, 市川弥生子, 後藤 順, 辻 省次, 宇川義一, 寺尾安生, 花島律子	第6回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres, 京都, 2012.10.11-13
120	脊髓小脳変性症におけるプリズム順応課題	大南伸也, 代田悠一郎, 堤涼介, 北澤 茂, 内村元昭, 井上雅仁, 松田俊一, 市川弥生子, 後藤 順, 辻 省次, 宇川義一, 寺尾安生, 花島律子	第42回日本臨床神経生理学会学術大会, 東京, 2012.11.8-10
121	若年者(40歳以下)冠動脈ステント治療患者の特徴と長期予後	清水めぐみ, 宮内克己, 岡井巖, 荻田 学, 坪井秀太, 宮崎忠史, 岡崎真也, 蔵田 健, 代田浩之	日本冠疾患学会雑誌, 2012; 18: 4; 409
122	CABG/PCI 後の心臓リハビリと Optimal Medical Therapy (OMT) CABG 術後患者における心臓リハビリテーション 筋量・筋力・運動耐容能に対する糖尿病の影響	島田和典, 西谷美帆, 正木克由規, 久米淳美, 深尾宏祐, 蔡 榮龍, 吉原琢磨, 大村寛敏, 塩谷みき, 砂山 聡, 佐藤裕之, 山本 平, 天野 篤, 代田浩之	日本冠疾患学会雑誌, 2012; 18: 4; 312
123	若年発症した解離性大動脈瘤の1例	青島千紘, 福島理文, 加藤隆生, 華藤芳輝, 小松かおる, 宮崎哲朗, 高木篤俊, 伊藤誠悟, 大村寛敏, 代田浩之	日本内科学会関東地方会, 593 回 37: 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
124	急性冠症候群における血漿リゾホスファチジン酸増加機序の検討 LC/MS によるリゾリン脂質分子種解析	蔵野 信, 鈴木明子, 大川龍之介, 中村和宏, 土肥智貴, 宮内克己, 代田浩之, 井上飛鳥, 青木淳賢, 池田 均, 矢富 裕	臨床病理 (0047-1860), 2012; 60: 補冊; 194
125	糖化ストレスによる単球・マクロファージ極性の変化と動脈硬化症の関連について	代田浩之, 宮崎哲朗, 島田和典, 廣瀬邦章	順天堂医学, 2012; 58(5): 464
126	家族性拡張型心筋症モデルマウスにおける心筋細胞機能の変化とアンジオテンシンII受容体拮抗薬の効果	小田切史徳, 杉原匡美, 鈴木剛, 村山 尚, 中里浩二, 代田浩之, 櫻井 隆, 森本幸生, 呉林なごみ	日本薬理学雑誌, 2012; 140(4): 21
127	生活習慣病の疫学研究から動脈硬化を予防する一次予防高リスク患者におけるプラバスタチン投与下でのLDLコレステロール値と心血管疾患との関係 APPROACH-J Study 主解析結果	代田浩之, 北川泰久, 寺本民生	日本動脈硬化学会総会プログラム・抄録集, 2012; 44回: 128
128	重度の洞不全症候群に関連し中枢性呼吸イベントの混在を認めた閉塞性睡眠時無呼吸の1例	須田翔子, 葛西隆敏, 川田貴之, 伊藤誠悟, 代田浩之	日本臨床生理学会雑誌, 2012; 42(5): 72
129	アプリンジン使用中にQT延長からtorsades de pointesを呈した慢性腎透析患者の1例	平野景子, 関田 学, 瀬底正宏, 奥山佳央里, 小田切史徳, 小松さやか, 杉原匡美, 小松かおる, 林 英守, 住吉正孝, 中里祐二, 代田浩之	心電図, 2012; 32(5): S-5-201
130	発作性心房細動に対する洞調律維持療法におけるイルベサルタンの有効性に関する検討 (会議録)	戸叶隆司, 加藤悦郎, 遠藤裕久, 和田英樹, 清水孝史, 土井信一郎, 塩澤知之, 比企優, 久保田直純, 田村 浩, 諏訪 哲, 林 英守, 関田学, 住吉正孝, 中里祐二, 代田浩之	心電図, 2012; 32(5): S-5-181
131	心室細動にて発症しBrugada様心電図変化を示した“non-dominant”右冠動脈完全閉塞による急性冠症候群の1例	土井信一郎, 戸叶隆司, 加藤悦郎, 遠藤裕久, 和田英樹, 清水孝史, 塩澤知之, 比企優, 久保田直純, 田村 浩, 諏訪 哲, 住吉正孝, 中里祐二, 代田浩之	心電図, 2012; 32(5): S-5-157
132	モードコンバージョン時に補充収縮を捕捉収縮と認識し一過性徐脈を来したデュアルチャンバパーシングの1例	尾藤史康, 木津京子, 島袋全洋, 久保田真司, 奥田 典, 中野岳彦, 戸叶隆司, 土井信一郎, 諏訪原, 住吉正孝, 中里祐二, 代田浩之	Journal of Arrhythmia, 2012; 28: 427
133	Edrophoniumにより誘発された夜間失神を伴う右室流出路起源特発性心室頻拍の1例	林 英守, 関田 学, 奥山佳央里, 小松さやか, 小松かおる, 代田浩之, 中里祐二, 円城寺由久, 住吉正孝, 戸叶隆司	Journal of Arrhythmia, 2012; 28: 420
134	十分な冠拡張薬投与にも関わらず心室細動によるICD適切作動がみられた冠攣縮性狭心症の1例	比企 優, 戸叶隆司, 遠藤裕久, 和田英樹, 清水孝史, 土井信一郎, 塩澤知之, 小西宏和, 久保田直純, 田村 浩, 諏訪 哲, 尾藤史康, 木津京子, 島袋全洋, 久保田真司, 奥田 典, 住吉正孝, 中里祐二, 代田浩之	Journal of Arrhythmia, 2012; 28: 340

	内 容	編者・著者	掲載情報等
135	遠隔モニタリングにより SVC コイルの異常の早期発見が可能であった CRT-D 植込み後の 1 例	木津京子, 尾藤史康, 久保田真司, 島袋全洋, 奥田 典, 中野岳彦, 戸叶隆司, 比企優, 諏訪 哲, 住吉正孝, 中里祐二, 代田浩之	Journal of Arrhythmia, 2012; 28: 253
136	心不全に対するトルバプタンの早期効果予測マーカーの検討	瀬底正宏, 西崎裕史, 山下晴世, 山上伸一郎, 代田浩之	日本心臓病学会誌, 2012; 7(I): 457
137	急性冠症候群患者のスタチンとエゼチミブ併用でのプラーク退縮効果 吸収・合成マーカーの意義	内藤 亮, 宮内克己, 葛西隆敏, 中嶋直久, 華藤芳輝, 野澤由美, 岡井 巖, 荻田 学, 坪井秀太, 宮崎忠史, 横山健, 岡崎真也, 蔵田 健, 代田浩之	日本心臓病学会誌, 2012; 7(I): 447
138	PCI 後糖尿病患者の長期転帰における基準血圧値の影響 (Impact of Baseline Blood Pressure on Long-term Outcomes in Diabetic Patients After PCI)	坪井秀太, 宮内克己, 荻田学, 土肥智貴, 葛西隆敏, 内藤 亮, 岡井 巖, 宮崎忠史, 岡崎真也, 蔵田 健, 代田浩之	日本心臓病学会誌, 2012; 7(I): 445
139	ARB に ACEI を追加すると空咳の頻度が激減する	曾根岐仁, 平野悌志, 高部智哲, 呉本健一, 田宮栄治, 加納達二, 岡崎真也, 木下良子, 西野顕久, 宮崎哲朗, 代田浩之	日本心臓病学会誌, 2012; 7(I): 432
140	待機的冠動脈形成術後患者におけるシスタチン C 測定 of 臨床的有用性	蔡 榮龍, 島田和典, 宮内克己, 正木克由規, 小島貴彦, 宮崎忠志, 西野顕久, 蔵田 健, 荻田 学, 坪井秀太, 吉原琢磨, 大坂裕通, 深尾宏祐, 宮崎哲朗, 大坂顕通, 代田浩之	日本心臓病学会誌, 2012; 7(I): 432
141	長期血液透析患者の大動脈弁, 僧帽弁石灰化と予後	曾根岐仁, 田宮栄治, 平野悌志, 高部智哲, 呉本健一, 加納達二, 岡井 巖, 岡崎真也, 木下良子, 西野顕久, 宮崎哲朗, 代田浩之	日本心臓病学会誌, 2012; 7(I): 431
142	イルベサルタンの降圧効果および腎保護作用における検討	吉原琢磨, 島田和典, 蔡 榮龍, 深尾宏祐, 大坂裕通, 松森理枝, 恩田俊仁, 宮崎哲朗, 代田浩之	日本心臓病学会誌, 2012; 7(I): 423
143	薬剤溶出ステントの限界 血液透析患者の長期予後はロータブレーターと薬剤溶出ステント治療で改善しない	岡井 巖, 宮内克己, 岡崎真也, 野澤由美, 華藤芳輝, 宮崎忠史, 横山 健, 蔵田 健, 代田浩之	日本心臓病学会誌, 2012; 7(I): 402
144	2 型糖尿病患者における内臓脂肪が左室拡張能に与える影響	市川良子 (順天堂大学循環器内科), 大門雅夫, 川田貴之, 宮崎彩記子, 圓山雅巳, 廣瀬邦章, 鈴木宏昌, 伊藤千春, 佐藤文彦, 綿田裕孝, 代田浩之	日本心臓病学会誌, 2012; 7(I): 373
145	hs-CRP はロータブレーション後の長期予後の予測因子となりうる	華藤芳輝, 宮内克己, 横山健, 宮崎忠史, 西野顕久, 蔵田 健, 岡崎真也, 岡井 巖, 荻田 学, 坪井秀太, 葛西隆敏, 代田浩之	日本心臓病学会誌, 2012; 7(I): 368

	内 容	編者・著者	掲載情報等
146	中等症から重症 CKD 患者における薬剤溶出性ステント移植後の長期臨床転帰としての透析処置前 hsCRP の影響 (Impact of Preprocedural hsCRP on Long-term Clinical Outcomes after DES Implantation in Patients with Moderate to Severe CKD)	荻田 学, 宮内克己, 内藤 亮, 小西宏和, 坪井秀太, 華藤芳輝, 岡井 巖, 宮崎忠史, 葛西隆敏, 岡崎真也, 蔵田 健, 代田浩之	日本心臓病学会誌, 2012; 7(I): 368
147	重症大動脈弁狭窄症患者における狭心症状の意味 合併する冠動脈疾患との関係	圓山雅己, 大門雅夫, 宮崎彩記子, 西崎祐史, 市川良子, 鈴木宏昌, 宮内克己, 天野 篤, 代田浩之	日本心臓病学会誌, 2012; 7(I): 364
148	2型糖尿病患者の冠動脈疾患の診断における MDCT 検査の有用性 糖尿病患者におけるの無症候性冠動脈病変の捉え方	松永江津子, 木下良子, 比企 誠, 宮内克己, 代田浩之	日本心臓病学会誌, 2012; 7(I): 350
149	慢性完全閉塞病変の血行再建により血糖コントロールを改善する	華藤芳輝, 宮内克己, 野澤由美, 岡井 巖, 荻田 学, 坪井秀太, 宮崎忠史, 横山 健, 岡崎真也, 蔵田 健, 代田浩之	日本心臓病学会誌, 2012; 7(I): 344
150	長期臨床転帰における急性冠動脈症候群を有する非糖尿病患者の急性高血糖症と HbA1c の影響 (Impact of Acute Hyperglycemia and HbA1c in Non-diabetic Patients with Acute Coronary Syndrome on Long-term Clinical Outcomes)	内藤 亮, 宮内克己, 荻田 学, 坪井秀太, 岡井 巖, 宮崎忠史, 葛西隆敏, 岡崎真也, 蔵田 健, 代田浩之	日本心臓病学会誌, 2012; 7(I): 332
151	非糖尿病本態性高血圧患者におけるカンテサルタンのグルコース・インスリン分泌に対する影響	宮崎哲朗, 島田和典, 鬼 柳 尚, 久米淳美, 比企 誠, 蔡 榮龍, 空野浩司, 代田浩之	日本心臓病学会誌, 2012; 7(I): 300
152	非弁膜症性心房細動患者における左房内血栓および SEC と CHADS2スコアの関係	宮崎彩記子, 大門雅夫, 圓山雅己, 市川良子, 川田貴之, 鈴木宏昌, 代田浩之	日本心臓病学会誌, 2012; 7(I): 297
153	日本人冠動脈疾患予防における脂質管理目標 二次予防における脂質管理	宮内克己, 代田浩之	日本心臓病学会誌, 2012; 7(I): 184
154	災害と循環器疾患 災害時の避難所医療支援を考える 東日本大震災での活動経験から	大門雅夫, 相原恒一郎, 代田 浩之	日本心臓病学会誌, 2012; 7(I): 147
155	冠動脈疾患の2次予防 残された課題	代田浩之, 福島理文	成人病と生活習慣病, 2012; 42(5): 597-599
156	成人先天性心疾患への心エコーによるアプローチ 成人先天性心疾患に対する心エコー検査 当院心エコー検査室における現状	大門雅夫, 川田貴之, 代田浩之	超音波医学, 2012; 39: S197
157	心臓カテーテル検査入院患者における閉塞性換気障害の合併頻度について	高木 陽, 児玉裕三, 小西博 広, 鈴木洋平, 吉見 格, 関谷充晃, 島田和典, 鈴木 勉, 瀬山邦明, 高橋和久, 代田浩之	日本呼吸器学会誌, 2012; 1 (増刊): 301
158	中高年期における体育学部同窓生の生活習慣と糖尿病	染谷由希, 藤田淑香, 河合祥雄, 高田和子, 代田浩之, 丸井英二	体力科学, 2012; 60(6): 812
159	冠動脈疾患の2次予防 残された課題	代田浩之	日本成人病 (生活習慣病) 学会誌, 2012; 38: 48

	内 容	編者・著者	掲載情報等
160	CABG 術後患者における心臓リハビリテーション：筋量・筋力・運動耐容能に対する糖尿病の影響	島田和典, 西谷美帆, 正木克由規, 久米淳美, 深尾宏祐, 蔡 榮龍, 吉原琢磨, 大村寛敏, 塩谷みき, 砂山 聡, 佐藤裕之, 山本 平, 天野 篤, 代田浩之	第26回日本冠疾患学会学術集会合同パネルディスカッション2, CABG/PCI 後の心臓リハビリと Optimal Medical Therapy (OMT), 2012.12
161	心血管イベント発症予防における ω 3系脂肪酸の臨床的有用性	島田和典	第10回日本機能性食品医用学会シンポジウム2, 日本機能性食品医用学会誌, 2012.12; 7(4): 318-319
162	都市部在住者の血中脂肪酸濃度および脂肪酸バランスと冠動脈疾患および急性冠症候群との関連：多施設共同横断研究の結果から	西崎祐史, 島田和典, 谷 樹昌, 小川崇之, 安東治郎, 高橋政夫, 山本雅人, 宮内克己, 長尾 建, 平山篤志, 吉村道博, 永井良三, 代田浩之	日本心臓病学会誌, 2012.08; 7(I): 273
163	高齢冠動脈バイパス術後患者における糖尿病の影響：心臓リハビリテーション前後の運動耐容能・筋力・筋肉量の比較	西谷美帆, 島田和典, 砂山 聡, 正木克由規, 久米淳美, 深尾宏祐, 蔡 榮龍, 吉原琢磨, 大村寛敏, 塩谷みき, 佐藤裕之, 山本 平, 天野 篤, 代田浩之	日本心臓病学会誌, 2012.08; 7(I): 281
164	糖尿病とメタボリックシンドローム症例における心臓リハビリテーション	西谷美帆, 島田和典, 深尾宏祐, 正木克由規, 久米淳美, 蔡 榮龍, 吉原琢磨, 大西朋, 塩谷みき, 砂山 聡, 天野 篤, 代田浩之	第18回日本心臓リハビリテーション学会学術総会, 大宮, 埼玉, 2012.7.14
165	高齢冠動脈バイパス術後患者における心臓リハビリテーション開始時の運動耐容能, 下肢筋力への糖尿病の影響	西谷美帆, 島田和典, 砂山 聡, 正木克由規, 久米淳美, 深尾宏祐, 蔡 榮龍, 吉原琢磨, 大村寛敏, 大西 朋, 塩谷みき, 佐藤裕之, 山本 平, 天野 篤, 代田浩之	第18回日本心臓リハビリテーション学会学術総会, 大宮, 埼玉, 2012.7.14
166	動脈硬化病変における自発的運動と強制的運動の効果 メカニズムは異なるか	蔡 榮龍, 島田和典, 深尾宏祐, 関根紀子	順天堂医学, 2012; 58: 273
167	炎症と糖尿病	島田和典	第 29 回 LIVE DEMONSTRATION in KOKURA プログラム集, 2012.06.02; 38
168	Intensive glycemic control and cardiovascular events: Still more questions than answers	Shimada K, Miyazaki T, Sai E, Daida H	76th Annual Meeting of JCS, Fukuoka, 2012.3
169	Cystatin-C and Cardiovascular Events in Patients with Preserved Estimated Glomerular Filtration Rate after Elective Percutaneous Coronary Intervention with Drug-eluting Stents	Yoshihara T, Shimada K, Sai E, Miyauchi K, Masaki Y, Kojima T, Yokoyama K, Nishino A, Miyazaki T, Kurata T, Ogita M, Tsuboi S, Fukushima Y, Ohsaka H, Fukao K, Hirose K, Miyazaki T, Ohsaka A, Daida H	76th Annual Meeting of JCS, Fukuoka, 2012.3
170	Multiple Biomarker Measurements for Risk Assessment of Cardiovascular Events and Mortality after Elective Percutaneous Coronary Intervention with Sirolimus-eluting Stents	Sai E, Shimada K, Miyauchi K, Masaki Y, Kojima T, Yokoyama K, Nishino A, Miyazaki T, Kurata T, Ogita M, Tsuboi S, Fukushima Y, Ohsaka H, Fukao K, Hirose K, Yoshihara T, Miyazaki T, Ohsaka A, Daida H	76th Annual Meeting of JCS, Fukuoka, 2012.3

	内 容	編者・著者	掲載情報等
171	Effects of Waon therapy on multiple organ dysfunction in patients with chronic heart failure	Shimada K, Masaki Y, Nishitani M, Kume A, Fukao K, Sai E, Yoshihara T, Daida H	76th Annual Meeting of JCS, Fukuoka, 2012.3
172	Effects of cardiac rehabilitation on muscle mass, muscle strength and exercise tolerance, in diabetic patients after coronary artery bypass grafting	Nishitani M, Shimada K, Sunayama S, Masaki Y, Kume A, Fukao F, Sai E, Ohmura H, Sato H, Yamamoto T, Amano A, Daida H	76th Annual Meeting of JCS, Fukuoka, 2012.3
173	Combination Therapy of Voluntary Exercise with Aliskiren Had Additive Effects on Atherosclerotic Lesion Formation in Apolipoprotein E-Deficient Mice	Fukao K, Shimada K, Yoshihara T, Sai E, Inoue N, Toyoda S, Iesaki T, Miyazaki T, Kume A, Kiyonagi T, Hiki M, Hirose K, Matsumori R, Ohsaka H, Masuda H, Daida H	76th Annual Meeting of JCS, Fukuoka, 2012.3
174	Increased adiponectin levels in coronary circulation are associated with myocardial injury, inflammation and restenosis in patients with percutaneous catheter intervention	Miyazaki T, Shimada K, Kume A, Kiyonagi T, Miyazaki T, Yokoyama K, Kurata T, Miyauchi K, Daida H	76th Annual Meeting of JCS, Fukuoka, 2012.3
175	Candesartan treatment and glucose tolerance in non-diabetic patients with essential hypertension: Candesartan's effect on glucose tolerance certified in Tokyo (CONCERTO)	Miyazaki T, Shimada K, Kiyonagi T, Kume A, Hiki M, Fukao K, Ohsaka H, Mokuno H, Daida H	76th Annual Meeting of JCS, Fukuoka, 2012.3
176	Impact of diabetes on muscle mass, muscle strength, and exercise tolerance in elderly patients after coronary artery bypass grafting	Nishitani M, Shimada K, Kume A, Fukao K, Sai E, Ohmura H, Onishi T, Shioya M, Sato H, Amano A, Daida H	EuroPREVENT 2012, Dublin, Ireland
177	左基底核梗塞により語列挙障害のみをきたした2症例－拡散テンソル画像を用いた検討－	中山茶千子, 本井ゆみ子, 田中康貴, 島田佳明, 服部信孝, 鎌形康司, 青木茂樹	第53回日本神経学会総会, 東京, 2012.5.22
178	抗Aβ抗体3.4A10のアルツハイマー病治療への応用可能性の検討	松本信英, 金海峰, 武田和也, 本井ゆみ子, 服部信孝, 田平武	第53回日本神経学会総会, 東京, 2012.5.22
179	日本人患者24症例のFrontotemporal dementiaにおけるPSEN1遺伝子解析	大垣光太郎, 李元哲, 今道洋子, 吉野浩代, 船山学, 高梨雅史, 本井ゆみ子, 富山弘幸, 服部信孝	第53回日本神経学会総会, 東京, 2012.5.22
180	シンポジウム アルツハイマー病治療に応用可能な抗体の開発	松本信英, 金海峰, 武田和也, 本井ゆみ子, 服部信孝, 田平武	第53回日本神経学会総会, 東京, 2012.5.22
181	日本人FTLD, PSP, CBSにおけるPGRN, MAPT, C9orf72の遺伝子解析	本井ゆみ子, 大垣光太郎, 李元哲, 高梨雅史, 野中隆, 長谷川成人, 小久保康昌, 葛原茂樹, 富山弘幸, 服部信孝	第31回日本認知症学会学術集会, つくば国際会議場, 2012.10.26
182	タウオパチーモデルマウス脳における加齢に伴い増加するタウ断片の解析	松本信英, 神戸泰紀, 本井ゆみ子, 石黒幸一, 長谷川由果子, 田平武, 亀谷冬樹, 長谷川成人, 服部信孝	第35回日本分子生物学会年会, 福岡, 2012.12.11-14
183	頸部短縮を伴う内反偏平股による変形性股関節症に対して大腿骨外方移動外反伸展骨切り術と寛骨臼回転骨切り術を施行した1例	井下田有芳, 神田章男, 諸橋達, 最上敦彦, 大林治, 金子和夫	第39回日本股関節学会学術集会, 抄録集: 540, 新潟, 2012年12月

	内 容	編者・著者	掲載情報等
184	人工膝関節置換術をエンドポイントにした末期変形性膝関節症に対する運動療法無効症例の予測	石島旨章, 劉 立足, 金子晴香, 二見一平, 定月 亮, 川崎隆之, 斎田良知, 高澤祐治, 池田 浩, 黒澤 尚, 金子和夫	第85回日本整形外科学会学術総会, 京都, 2012年 5月
185		石島旨章, 中村利孝, 清水克時, 林 邦彦, 金子和夫	第4回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会, 宜野湾, 沖縄, 2012年 7月
186	運動器疾患及びロコモティブ症候群の包括的研究	石島旨章, 金子晴香, 劉 立足, 二見一平, 定月 亮, 川崎隆之, 斎田良知, 高澤祐治, 池田 浩, 金子和夫	日立製作所・順天堂大学研究連携ワークショップ, 2012年12月
187	TKA 術前と術後1年での重心動揺計による % COP 移動可能量の検討 - 第二報 -	大林 治, 小林敦郎, 岩瀬秀明, 最上敦彦, 諸橋 達, 金子和夫	第39回日本臨床バイオメカニクス学会, 抄録集: 156, 千葉, 2012年11月
188	人工膝関節全置換術後の大腿骨骨折における治療経験	越智宏徳, 高澤祐治, 金子和夫, 馬場智規, 最上敦彦, 二村謙太郎, 一青勝雄	第38回日本骨折治療学会, 骨折, 34: s214, 東京, 2012年 7月
189	人工膝関節全置換術を施行する末期変形性膝関節症患者の血清ヒアルロン酸値の特徴	金子晴香, 石島旨章, 劉 立足, 二見一平, 定月 亮, 川崎隆之, 斎田良知, 高澤祐治, 池田 浩, 黒澤 尚, 金子和夫	第85回日本整形外科学会学術総会, 京都, 2012年 5月
190	CT-OAM 法を用いたラグビー選手肩甲骨関節窩の解析 2 脱臼の影響 (口演)	川崎隆之, 佐志隆士, 守屋秀一, 糸魚川善昭, 小林英生, 懸田健史, 金子和夫	日本肩関節学会, 東京, 2012年 10月
191	CT-OAM 法を用いたラグビー選手肩甲骨関節窩の解析 1 健常肩の比較 (ポスター)	川崎隆之, 佐志隆士, 守屋秀一, 糸魚川善昭, 小林英生, 懸田健史, 金子和夫	日本肩関節学会, 東京, 2012年 10月
192	転位のある骨盤寛骨臼骨折に対して保存的加療を行った 2 例	神田章男, 諸橋 達, 最上敦彦, 大林 治, 金子和夫	第39回日本股関節学会学術集会, 抄録集: 329, 新潟, 2012年12月
193	後天性第13凝固因子欠乏症により股関節手術後大量出血をきたした 2 例	神田章男, 諸橋 達, 最上敦彦, 大林 治, 金子和夫	第39回日本股関節学会学術集会, 抄録集: 426, 新潟, 2012年12月
194	寛骨臼骨折後壁骨折に対し LCP-T 型プレートを使用した経験	小松 淳, 最上敦彦, 岩瀬秀明, 金子和夫	第38回日本骨折治療学会学術集会, 東京, 2012年 6月
195	小児橈骨骨幹部骨折後軽度変形癒合により前腕回外制限をきたした 1 例	小松 淳, 最上敦彦, 金子和夫	第38回日本骨折治療学会学術集会, 東京, 2012年 6月
196	初代軟骨細胞における Sod2 の細胞生物学的役割	小池正人, 野尻英俊, 斎田良知, 森川大智, 小林慶司, 渡辺憲史, 金子和夫, 清水孝彦	第12回日本抗加齢医学会総会, 横浜, 2012年 6月
197	軟骨細胞におけるミトコンドリア酸化ストレスの生物学的意義	小池正人, 野尻英俊, 斎田良知, 森川大智, 小林慶司, 渡辺憲史, 金子和夫, 清水孝彦	第27回日本整形外科学会基礎学術集会, 名古屋, 2012年10月
198	ミトコンドリア由来スーパーオキシドは関節軟骨細胞の細胞外基質変性を誘導する. ワークショップ「ストレスネットワークを疾患生物学から捉える」	小池正人, 野尻英俊, 斎田良知, 森川大智, 小林慶司, 渡辺憲史, 金子和夫, 清水孝彦	第35回日本分子生物学会年会, 福岡, 2012年12月
199	遺残靭帯温存膝前十字靭帯再建術についての検討 (術前評価)	久保田光昭, 池田 浩, 高澤祐治, 石島旨章, 斎田良知, 金子晴香, 定月 亮, 金子和夫	日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会 (JOSKAS), 沖縄, 2012年 7月19-21日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
200	モートン病に対する鏡視下手術	久保田光昭, 金子和夫	第18回日本最小侵襲整形外科学会, 奈良, 2012年11月16-17日
201	microRNA マイクロアレイを用いた骨肉腫化学療法奏効性予測バイオマーカーの開発	窪田大介, 末原義之, 金子和夫, 川井 章, 近藤 格	第45回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会, 東京, 2012年7月14-15日
202	蛍光二次元電気泳動法を用いた骨軟部肉腫の個別化医療のためのバイオマーカー開発	窪田大介, 末原義之, 菊田一貴, 金子和夫, 川井 章, 近藤 格	第63回日本電気泳動学会総会, 沖縄, 2012年8月20-21日
203	マイクロRNA マイクロアレイ解析を用いた骨肉腫における化学療法奏効性予測バイオマーカーの開発	窪田大介, 末原義之, 金子和夫, 川井 章, 近藤 格	第71回日本癌学会学術総会, 札幌, 2012年9月19-21日
204	マイクロRNA マイクロアレイ解析を用いた骨肉腫における化学療法奏効性予測バイオマーカーの開発	窪田大介, 末原義之, 金子和夫, 川井 章, 近藤 格	第27回日本整形外科学会基礎学術集会, 名古屋, 2012年10月26-27日
205	サッカー選手の難治性膝蓋腱炎に対する多血小板血漿療法による治療経験	斎田良知, 池田 浩, 長尾雅史, 中島啓樹, 金子和夫	日本整形外科スポーツ医学会, 横浜, 2012年9月
206	プロサッカー選手における過去10年間の外傷・障害発生の推移	斎田良知, 池田 浩, 中島啓樹, 長尾雅史, 金子和夫	JOSKAS (日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会), 沖縄, 2012年7月
207	非定型大腿骨骨折の発生高位別の特徴の検討	斎田良知, 最上敦彦, 大林治, 石島旨章, 久保田光昭, 懸田健史, 玄 奉学, 梶原一, 野沢雅彦, 一青勝雄, 金子和夫	85回日本整形外科学会総会, 京都, 2012年5月
208	非定型大腿骨骨折の骨折高位は立位大腿脛骨角 (FTA) に関連する	斎田良知, 最上敦彦, 大林治, 本間康弘, 名倉奈々, 和田知樹, 馬場智規, 懸田健史, 玄 奉学, 宮川 慶, 金子和夫	日本骨折治療学会, 東京, 2012年7月
209	非定型大腿骨骨折発生高位別の特徴の検討	斎田良知, 石島旨章, 最上敦彦, 長尾雅史, 坂本優子, 酒井健介, 本間康弘, 名倉奈々, 宮川 慶, 和田知樹, 加藤 壘, 久保田光昭, 小林英生, 武藤 治, 懸田健史, 馬場智規, 玄 奉学, 大林 治, 梶原一, 野沢雅彦, 一青勝雄, 金子和夫	日本整形外科学会学術集会, 京都, 2012年5月
210	初期変形性膝関節症の臨床症状とMRIで検出される構造変化との関係	定月 亮, 石島旨章, 劉 立足, 二見一平, 金子晴香, Yusup A, 久保田光昭, 斎田良知, 高澤祐治, 池田 浩, 金子和夫	4th JOSKAS, 沖縄, 2012年7月
211	Growing rod の抜去後に急速に側彎変形が進行した1例	嶋村之利, 米澤郁穂, 奥田貴俊, 武藤 治, 百村 励, 尾原裕康, 金子和夫	第46回日本側弯症学会, 神戸, 2012年10月
212	陈旧性上腕骨小結節単独骨折に対して関節鏡視下整復固定術を施行した1例	田中 将, 糸魚川善昭, 川崎隆之, 小林英生, 懸田健史, 金子和夫	第4回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会 (4th JOSKAS), 沖縄, 2012年7月
213	遺残靭帯温存膝前十字靭帯再建術の治療成績	高澤祐治, 池田 浩, 久保田光昭, 石島旨章, 川崎隆之, 斎田良知, 小林慶司, 定月 亮, 金子和夫	第4回 JOSKAS, 沖縄, 2012年7月
214	シンポジウム ラグビー日本代表帯同ドクターの立場から	高澤祐治, 金子和夫	日本整形外科スポーツ医学会, 横浜, 2012年9月

	内 容	編者・著者	掲載情報等
215	ラグビー選手に生じた難治性アキレス腱炎に対する PRP 療法の 4 例	高澤祐治, 永山正隆, 齊田良知, 池田 浩, 金子和夫, 小林弘幸, 小林暁子, 吉田一郎, 田代智史	日本臨床スポーツ医学会, 横浜, 2012年11月
216	掌側ロッキングプレートを用いた背側転位骨片の整復固定	土屋文香, 最上敦彦, 大林治, 金子和夫	第38回日本骨折治療学会, 東京, 2012年 7月
217	ラグビートップリーグにおける過去10年間の外傷の特徴	永山正隆, 高澤祐治, 松田圭二, 金子和夫	第20回よこはまスポーツ整形外科フォーラム, コンタクトスポーツと医科学サポート, 横浜, 2012年 6月
218	ラグビー選手における膝後十字靭帯損傷(PCL)の特徴	永山正隆, 高澤祐治, 池田浩, 金子和夫	第23回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 新横浜, 2012年11月
219	脛骨粗面剥離骨折に膝蓋靭帯断裂を伴い異所性骨化をきたした一例	羽田晋之介, 斎田良知, 馬場智規, 金子和夫	第38回日本骨折治療学会, 東京, 2012年 6月29-30日
220	脛骨粗面剥離骨折に膝蓋腱骨化と膝蓋骨高位をきたした一例	羽田晋之介, 高澤祐治, 石島旨章, 久保田光昭, 齊田良知, 池田 浩, 金子和夫	第 4 回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会, 沖縄, 2012年 7月19-21日
221	Ceramic on ceramic THA (ANCA-FIT THA System) の中期成績	馬場智規, 一青勝雄, 金子和夫	第42回日本人工関節学会, 沖縄, 2012年 2月
222	人工股関節大腿骨ステム周囲骨折の治療成績	馬場智規, 金子和夫, 一青勝雄, 最上敦彦, 野沢雅彦	第85回日本整形外科学会, 京都, 2012年 5月
223	高齢者大腿骨近位部骨折は必ずしも早期手術を必要としない	馬場智規, 一青勝雄, 土屋勝, 金子和夫	第85回日本整形外科学会, 京都, 2012年 5月
224	大腿骨ステム周辺骨折のゆるみは術前に診断可能か	馬場智規, 金子和夫, 一青勝雄	第38回日本骨折治療学会, 東京, 2012年 6月
225	Locking compression plate による大腿骨ステム周囲骨折の治療成績と問題点	馬場智規, 金子和夫, 前澤克彦, 小林英生, 一青勝雄	第61回東日本整形災害外科学会, 高崎, 2012年 9月
226	新体操選手の大腿骨頸基部疲労骨折の 1 例	馬場智規, 小林英生, 湯浅崇仁, 前澤克彦, 金子和夫	文京股関節研究会, 東京, 2012年 7月
227	人工股関節置換術後のスポーツ活動	馬場智規, 金子和夫, 野沢雅彦, 前澤克彦, 湯浅崇仁, 前田公一, 小林英生, 神田章男, 梶原 一, 一青勝雄	第39回日本股関節学会, 新潟, 2012年12月
228	骨髄間葉系幹細胞を注入した同種他家骨は自家骨と同様の骨形成能力をもち得るか?	本間康弘, 金子和夫, Hernigou P	第39回日本股関節学会, 新潟, 2012年12月
229	高齢者大腿骨頸部骨折に対する人工股関節全置換術は人工骨頭置換術と比べ脱臼率は高いが再置換率は低い	本間康弘, 金子和夫, Hernigou P	第39回日本股関節学会, 新潟, 2012年12月
230	骨髄間葉系幹細胞の人工股関節再置換術における同種移植骨への使用	本間康弘, 金子和夫, Hernigou P	第85回日本整形外科学会総会, 2012年 5月
231	骨再生修復過程に与える bFGF 徐放化ゼラチンハイドロゲルの影響	古谷洋之, 金子和夫, 田畑泰彦	第11回日本再生医療学会, 横浜, 2012年 6月
232	人工股関節全置換術周術期における予防的抗凝固薬と FDP D-dimer 値の推移	前澤克彦, 湯浅崇仁, 小川晴規, 有富健太郎, 馬場智規, 小林英生, 野沢雅彦, 一青勝雄, 金子和夫	主題, 第39回日本股関節学会, 新潟, 2012年12月
233	Metasul hip system と Durasul hip system の中期臨床成績	前澤克彦, 湯浅崇仁, 有富健太郎, 小川晴規, 馬場智規, 小林英生, 金子和夫, 野沢雅彦, 一青勝雄	第85回日本整形外科学術総会, 京都, 2012年 5月

	内 容	編 者・著 者	掲 載 情 報 等
234	モデルマウスを用いた脊椎肋骨異骨症および脊椎胸郭異骨症の病因解析	牧野祐司, 高橋 雄, 玉村禎宏, 田辺里枝子, 祓川摩有, 五関-曾根正江, 菅野 純, 金子和夫, 山口 朗, 飯村忠浩	第32回骨形態計測学会, 大阪 2012年 6月
235	脊椎肋骨異骨症・脊椎胸郭異骨症の発生病因-Mesp2-nul マウスの解析-	牧野祐司, 高橋 雄, 玉村禎宏, 田辺里枝子, 祓川摩有, 五関-曾根正江, 菅野 純, 金子和夫, 山口 朗, 飯村忠浩	第27回日本整形外科基礎学術集会, 名古屋, 2012年10月
236	高齢者の骨頭骨折に対して一期的に人工股関節置換術を施行した1例	松尾智次, 神田章男, 最上敦彦, 大林 治, 金子和夫	第38回日本骨折治療学会, 東京, 2012年 7月
237	3次元カメラを用いたハンプの定量計測システムについて	武藤 治, 米澤郁穂, 奥田貴俊, 百村 励, 嶋村之利, 金子和夫	第46回側弯症学会, 神戸, 2012年10月
238	骨盤輪垂直不安定型(仙骨)骨折の手術加療検討(triangular osteosynthesis)	室谷鍊太郎, 二村謙太郎, 松尾亮平, 瀬尾卓生, 一青勝雄, 丸山祐一郎, 金子和夫	第21回日本脊椎インストゥルメンテーション学会, 神戸, 2012年11月
239	Pilon 骨折に対する髓内釘固定法	最上敦彦, 内藤聖人, 大林 治, 岩瀬秀明, 神田章男, 金子和夫	第38回日本骨折治療学会, 東京, 2012年 7月
240	仙骨骨折に対する髓 USSII システムを用いた腸骨間ロッド固定(Traniliac rod fixation: TRF)	最上敦彦, 山田大樹, 小林光太, 岩瀬秀明, 大林 治, 金子和夫	第38回日本骨折治療学会, 東京, 2012年 7月
241	Lenke Type1 curve における後方矯正固定術後の肩バランス	百村 励, 米澤郁穂, 奥田貴俊, 武藤 治, 嶋村之利, 金子和夫, 中原大志	第46回日本側弯症学会, 神戸, 2012年10月
242	開放性脊髄膜瘤に合併した重度後弯症の治療~新しい術式による後方矯正固定術	百村 励, 米澤郁穂, 奥田貴俊, 武藤 治, 嶋村之利, 金子和夫, 中原大志, 尾原裕康	第46回日本側弯症学会, 神戸, 2012年10月
243	すべりを合併した頸椎症性脊髄症(CSM)に対する後方除圧固定術の成績	百村 励, 米澤郁穂, 奥田貴俊, 武藤 治, 嶋村之利, 金子和夫	東日本整形外科学会, 高崎, 2012年 9月
244	メカニカルストレスによる骨量制御における酸化ストレスの関連性について	森川大智, 野尻英俊, 斎田良知, 小林慶司, 渡辺憲史, 小澤祐介, 小池正人, 麻生義則, 高久智生, 金子和夫, 清水孝彦	第6回 OBMMG (Orthopaedics Bone and Mineral Metabolism Group), 東京, 2012年 7月
245	腱板付着部変性における酸化ストレスの寄与	森川大智, 糸魚川善昭, 野尻英俊, 佐野博高, 井樋栄二, 西條芳文, 川崎隆之, 金子和夫, 清水孝彦	第39回日本肩関節学会, 東京, 2012年10月
246	骨芽細胞における G タンパク質共役型受容体(GPCR)による RANKL 制御の検討	守屋秀一, 早田匡芳, 中元哲也, 納富拓也, 江面陽一, 金子和夫, 野田政樹	第30回日本骨代謝学会, 東京, 2012年 7月
247	人工股関節全置換術におけるステム挿入時に発生する打ち込み音の解析-プレスフィット固定症例におけるパワースペクトルパターンの解析-	諸橋 達, 岩瀬秀明, 神田章男, 小松 淳, 大林 治, 佐藤太一, 大谷 英, 金子和夫	第39回日本臨床バイオメカニクス学会, 千葉, 2012年11月
248	人工股関節全置換術におけるステム挿入時に発生する打ち込み音の解析-プレスフィット固定症例における解析-	諸橋 達, 神田章男, 大林 治, 岩瀬秀明, 金子和夫	第39回日本股関節学会学術集会, 新潟, 2012年12月
249	大腿骨内顆骨折に対して脛骨近位用 Anatomical Polyaxial Locking Plate を用いて加療した1例	山田大樹, 最上敦彦, 金子和夫	第38回骨折治療学会, 東京, 2012年 6月

	内 容	編者・著者	掲載情報等
250	関節リウマチ患者に対するセメントレス人工股関節全置換術の臨床成績	湯浅崇仁, 前澤克彦, 馬場智規, 小林英生, 金子和夫, 野沢雅彦	新潟, 2012年12月
251	首下がりの診断と治療	米澤郁穂, 奥田貴俊, 野尻英俊, 武藤 治, 百村 励, 金子和夫, 長岡正範	第41回日本脊椎脊髄病学会, 久留米, 2012年4月
252	中下位頸椎後方インストゥルメンテーション-椎弓根スクリューと外側塊スクリュー- 外側塊スクリューを用いた頸椎固定術~その適応と限界~.	(シンポジウム) 米澤郁穂, 奥田貴俊, 武藤 治, 百村 励, 金子和夫	東日本整形外科学会, 高崎, 2012年9月
253	Lenke type2 curve における後方矯正術後の肩バランス	米澤郁穂, 奥田貴俊, 武藤 治, 百村 励, 嶋村之利, 金子和夫, 中原大志	第46回日本側弯症学会, 神戸, 2012年10月
254	10歳時以降に半椎切除術を行った先天性側弯症例の検討	米澤郁穂, 奥田貴俊, 武藤 治, 百村 励, 嶋村之利, 金子和夫	第46回日本側弯症学会, 神戸, 2012年10月
255	変形性膝関節症患者立脚型機能評価に基づく人工膝関節置換術後満足度評価	劉 立足, 石島旨章, 金子晴香, 二見一平, 定月 亮, アニワルジャン・ユスブ, 羽田晋之介, 清村幸雄, 黒澤 尚, 久保田光昭, 斎田良知, 高澤祐治, 池田 浩, 金子和夫	第40回日本関節病学会, 鹿児島, 2012年11月
その他 (広報活動を含む)			
1	座長, 第28回東京整形外科手術フォーラム	金子和夫	東京, 2012年2月
2	座長, 第85回日本整形外科学会学術集会スポンサードセミナー	金子和夫	京都, 2012年5月
3	座長, 第12回日本抗加齢医学会総会シンポジウム13	金子和夫	神奈川, 2012年6月
4	座長, 第38回骨折治療学会ランチョンセミナー	金子和夫	2012年6月
5	座長, 第2回御茶ノ水HIP JOINTカンファレンス	金子和夫	東京, 2012年9月
6	座長, 第38回日本整形外科スポーツ医学会学術集会シンポジウム7	金子和夫	神奈川, 2012年9月
7	座長, 第15回SOFJO 婦朝報告	金子和夫	東京, 2012年9月
8	座長, 第16回骨・関節イメージング研究会	金子和夫	東京, 2012年10月
9	座長, 東京都医師会	金子和夫	東京, 2012年10月
10	第4回順天堂リウマチカンファレンス	金子和夫	東京, 2012年10月
11	座長, 第27回日本整形外科学会基礎学術集会シンポジウム	金子和夫	愛知, 2012年10月
12	座長, 第1回茶崖リハビリテーション懇話会	金子和夫	東京, 2012年11月
13	座長, 第39回股関節学会ランチョンセミナー	金子和夫	新潟, 2012年12月
14	座長, 第39回股関節学会主題5	金子和夫	新潟, 2012年12月
15	座長, 第2回運動器抗加齢医学研究会	金子和夫	東京, 2012年12月

感染制御科学研究センター

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Population genetic structures of <i>Staphylococcus aureus</i> isolates from cats and dogs in Japan	Sasaki T, Tsubakishita S, Tanaka Y, Ohtsuka M, Hongo I, Fukata T, Kabeya H, Maruyama S, Hiramatsu K	J Clin Microbiol, 2012 Jun; 50(6): 2152-2155
2	Coordinated phenotype switching with large-scale chromosome flip-flop inversion observed in bacteria	Cui L, Neoh HM, Iwamoto A, Hiramatsu K	Proc Natl Acad Sci U S A, 2012 Jun 19; 109(25): E1647-1656
3	Heterogeneously vancomycin-intermediate <i>Staphylococcus aureus</i> (hVISA) emerged before the clinical introduction of vancomycin in Japan: a retrospective study	Yamakawa J, Aminaka M, Okuzumi K, Kobayashi H, Katayama Y, Kondo S, Nakamura A, Oguri T, Hori S, Cui L, Ito T, Jin J, Kurosawa H, Kaneko K, Hiramatsu K	J Infect Chemother, 2012 Jun; 18(3): 406-409
4	A large scale survey for novel genotypes of the <i>Plasmodium falciparum</i> chloroquine-resistant <i>pfcr</i> t gene	Takahashi N, Tanabe K, Tsukahara T, Dzodzomenyo M, Dysoley L, Khamlome B, Sattabongkot J, Nakamura M, Sakurai M, Kobayashi J, Kaneko A, Endo H, Hombhanje F, Tsuboi T, Mita T	Malaria J, 2012; 11: 92
5	Curing bacteria of antibiotic resistance: reverse antibiotics, a novel class of antibiotics in nature	Hiramatsu K, Igarashi M, Morimoto Y, Baba T, Umekita M, Akamatsu Y	Int J Antimicrob Agents, 2012 Jun; 39(6): 478-485
6	Geographic differentiation of polymorphism in the <i>Plasmodium falciparum</i> malaria vaccine candidate gene SERA5	Tanabe K, Arisue N, Palacpac N, Yagi M, Tougan T, Honma H, Ferreira M, Färnert A, Björkman A, Kaneko A, Nakamura M, Hirayama K, Mita T, Horii T	Vaccine, 2012; 30: 1583-1593
7	Guidelines for Reporting Novel <i>mecA</i> Gene Homologues	Ito T, Hiramatsu K, Tomasz A, de Lencastre H, Perreten V, Holden MT, Coleman DC, Goering R, Giffard PM, Skov RL, Zhang K, Westh H, O'Brien F, Tenover FC, Oliveira DC, Boyle-Vavra S, Laurent F, Kearns AM, Kreiswirth B, Ko KS, Grundmann H, Sollid JE, John JF Jr, Daum R, Soderquist B, Buist G	Antimicrob Agents Chemother, 2012 Oct; 56(10): 4997-4999
8	<i>Plasmodium cynomolgi</i> genome sequences provide insight into <i>Plasmodium vivax</i> and the monkey malaria clade	Tachibana S, Sullivan SA, Kawai S, Nakamura S, Kim HR, Goto N, Arisue N, Palacpac N, Honma H, Yagi M, Tougan T, Katakai Y, Kaneko O, Mita T, Kita K, Yasutomi Y, Sutton PL, Shakhbatyan R, Horii T, Yasunaga T, Barnwell JW, Escalante AA, Carlton JM, Tanabe K	Nature Genet, 2012; 44: 1051-1055

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文総説			
1	Staphylococcal Cassette Chromosome (SCC): A Unique Gene Transfer System in Staphylococci	Ito T, Tsubakishita S, Kuwahara K, Han X, Hiramatsu K	©2012 Landes Bioscience
2	Evolution of Plasmodium falciparum drug resistance: implications for the development and containment of artemisinin resistance	Mita T, Tanabe K	Jpn J Infect Dis, 2012; 65: 465-45
和文原著			
1	黄色ブドウ球菌における RNA ポリメラーゼ遺伝子の突然変異は Linezolid の高感受性化に関連する	香本晃良, 崔 龍洙, 江端望, 渡辺由希子, 松尾美記, 片山由紀, Petcharoen P, 平松啓一	順天堂医学 58(6) 498-505
和文総説			
1	黄色ブドウ球菌 (MRSA を含む) 感染症	伊藤輝代, 上原由紀, 平松啓一	別冊日本臨床 感染症症候群 (第2版), 39-43
2	感染制御に携わるあなたに役立つ微生物検査シリーズ第1回「グラム染色」	小栗豊子, 奥住捷子, 森本ゆふ	感染制御, 2012; 8(3): 205-208, 235-242
3	感染制御に携わるあなたに役立つ微生物検査シリーズ第2回「抗酸菌と抗酸菌染色」	奥住捷子, 小栗豊子, 森本ゆふ	感染制御, 2012; 8(4): 305-308, 347-354
4	感染制御に携わるあなたに役立つ微生物検査シリーズ第3回「バイオセーフティの理解を深めよう」	森本ゆふ, 奥住捷子, 小栗豊子	感染制御, 2012; 8(5): 411-415, 435-447
5	感染制御に携わるあなたに役立つ微生物検査シリーズ第4回「インフルエンザの検査について」	小栗豊子, 奥住捷子, 森本ゆふ	感染制御, 2012; 8(6): 545-547, 542-554
特別講演・招待講演等			
1	MRSA の最新の知見	平松啓一	第60回日本化学療法学会学術集会 シンポジウム9「薬剤耐性メカニズム-最新の知見-」講演および司会, 長崎ブリックホール, 2012年4月26-27日
2	耐性菌とヒトと抗生物質の新しい見方	平松啓一	第61回日本感染症学会東日本地方会学術集会, 第59回日本化学療法学会東日本支部総会合同学会 シンポジウム6「進化するMRSA, 追いかける抗MRSA薬」, ホテル日航東京 (台場), 2012年10月10-12日
3	Streptococcus intermedius における嫌気好性/炭酸ガス要求性の比較ゲノム解析	菊池 賢, 松田真理, 馬場理, 崔 龍洙, 平松啓一	第85回日本細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール, 長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
学会発表 (国際)			
1	MRSA Carriage among Hemodialysis Patients in a Japanese Clinic -Prevalence, Molecular Typing and Risk Factors-	Uehara Y, Hori S, Kuwahara-Arai K, Kikuchi K, Hiramatsu K	Idweek 2012 San Diego, USA, 2012.10.17-21
2	Comprehensive identification of mutations associated with vancomycin-resistance in laboratory-generated VISA strains	Matsuo M, Cui L, Kim J, Hiramatsu K	15th International Symposium on Staphylococci and Staphylococcal Infections Lyon, France, 2012.8.26-30

	内 容	編者・著者	掲載情報等
3	Whole genome sequencing of the animal-borne staphylococcus as the reservoir of determinant of MRSA	Tsubakishita S, Kuwahara K, Sasaki T, Takahashi T, Kikuti N, Hiramatsu K	第11回韓日微生物学シンポジウム, 韓国, 扶余, 2012年9月13-14日
学会発表 (国内)			
4	Streptococcus intermedius ゲノムにみられる特有の microcompartment を含む genomic island	菊池 賢, 松田真理, 水谷友紀, 馬場 理, 崔 龍洙, 平松啓一	第21回 Lancefield レンサ球菌研究会・第44回レンサ球菌感染症研究会 合同開催, 大阪, 2012年6月8-9日
5	Some strains of HA-MRSA have potentiality to damage keratinocyte to induce recurrent infection	福田 稔, 馬場 理, 河崎純子, 牛尾博子, 前田啓子, 西山千春, 奥村 康, 平松啓一, 小川秀興	第37回研究皮膚科学会, 沖縄, 2012年12月5日
6	MRSA の β -lactam 剤耐性化に影響を及ぼす rpoB 遺伝子の変異	片山由紀, 相羽由詞, 菱沼知美, 平松啓一	第57回日本ブドウ球菌研究会, 広島大学東京オフィス キャンパス・イノベーションセンター (CIC), 2012年9月14-15日
7	USA400 MW2株における新規白血球溶解毒素 MW1941及び MW1942の同定と好中球溶解活性	本郷 勇, 松尾美記, 伊藤輝代, 平松啓一	第57回日本ブドウ球菌研究会, 広島大学東京オフィス キャンパス・イノベーションセンター (CIC), 2012年9月14-15日
8	表皮ブドウ球菌のもつ type III SCCmec について	韓 笑, 伊藤輝代, 平松啓一	第61回日本感染症学会東日本学術集会/第59回日本化学療法学会東日本支部総会 合同学会, 2012年10月10-12日
9	薬剤耐性熱帯熱マラリア原虫の急速な選択は原虫集団の遺伝的多様性を低下させるのか	美田敏宏	第72回日本寄生虫学会東日本支部大会, 第10回分子寄生虫マラリア研究フォーラム合同大会, 群馬, 10月
10	Comparison of prescribers' use of malaria rapid diagnostic tests and adherence to test results between high and low malaria transmission areas in Madagascar	Tsukahara T, David RH, Mita T, Sakurai M, Endo H	第81回日本寄生虫学会大会, 兵庫, 3月
11	Sulfadoxine/Pyrimethamine 耐性をもたらす熱帯熱マラリア原虫 dhfr/dhps 遺伝子型はどのように進化していくのか	美田敏宏, 大橋 順, 高橋延之, 塚原高広, 遠藤弘良, 田邊和祐	第81回日本寄生虫学会大会, 兵庫, 3月
12	高頻度突然変異発生マラリア原虫 (マラリアミューテーター) のゲノムワイド変異解析と薬剤耐性研究への応用	平井 誠, 本間 一, 中村昇太, 後藤直久, 彦坂健児, 美田敏宏, 安永照雄, 堀井俊宏, 古澤 満, 田邊和祐	第81回日本寄生虫学会大会, 兵庫, 3月
13	超加速変異型ネズミマラリア原虫の創出と, その順遺伝学への応用	本間 一, 平井 誠, 中村昇太, 後藤直久, 美田敏宏, 松岡裕之, 安永照雄, 古澤 満, 堀井俊宏, 久枝 一, 田邊和祐	第81回日本寄生虫学会大会, 兵庫, 3月
14	In vitro で作製した VISA (バンコマイシン軽度耐性黄色ブドウ球菌) 株の変異部位の網羅的同定	松尾美記, 崔 龍洙, 金 智英, 平松啓一	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
15	The rpoB mutation improves linezolid susceptibility in Staphylococcus aureus	Ebata N, Komoto A, Cui L, Watanabe Y, Matsuo M, Katayama Y, Hiramatsu K	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
16	外来患者由来 MRSA の持つ新規 SCCmec の解析	細谷志乃, 伊藤輝代, 韓 笑, 張 萌, 平松啓一	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
17	形質導入によるメチシリン耐性の伝達	伊藤輝代, 張 萌, 韓 笑, 細谷志乃, 平松啓一	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
18	A mutation of RNA polymerase β -subunit contributes to β -lactam antibiotic resistance in <i>Staphylococcus aureus</i>	Aiba Y, Katayama Y, Hishinuma T, Cui L, Hiramatsu K	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
19	Complete reconstitution of vancomycin-intermediate resistance in a <i>Staphylococcus aureus</i> strain	Katayama Y, Hishinuma T, Matsuo M, Hiramatsu K	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
20	Pathogenesis of <i>S.aureus</i> VISA strains upon various cultured primary tissue cells	福田 稔, 馬場 理, 平松啓一	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
21	<i>Streptococcus intermedius</i> ゲノムにみられる microcompartment 遺伝子群と嫌気好性/炭酸ガス要求性との関連	Kikuchi K, Matsuda M, Baba T, Cui L, Hiramatsu K	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
22	MHC analogues found in <i>S.aureus</i> affect phagocytosis and other immune responses	Sekine M, Baba T, Katayama Y, Hiramatsu K	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
23	Two specific genomic islands found in <i>S. aureus</i> and their involvement in pathogenesis	Baba T, Sekine M, Fukuda M, Hiramatsu K	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
24	Reversible Chromosome Inversion and Bacterial Heterogeneous Population	Cui L, Neoh HM, Iwamoto A, Hiramatsu K	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
25	The <i>rpoB</i> mutation improves linezolid susceptibility in <i>Staphylococcus aureus</i>	Ebata N, Komoto A, Cui L, Watanabe Y, Matsuo M, Katayama Y, Petcharoen P, Hiramatsu K	第85回細菌学会総会, 長崎, 長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホール, 2012年3月27-29日
26	MALDI-TOF MS を使用した <i>Staphylococcus</i> spp. の同定における培養培地の影響に関する検討	松田直人, 野竹重幸, 柳沢英二, 菊池 賢, 平松啓一	第86回日本感染症学会総会・学術講演会, 長崎ブリックホール, 2012年4月25-26日
27	種々の SCCmec タイプの MRSA を用いた BD GeneOhm™ MRSA Detection assay kit の評価	張 萌, 伊藤輝代, 平松啓一	第95回日本細菌学会関東支部会, 2012年10月10-12日
28	外来血液透析患者におけるメチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA) 保有状況	上原由紀, 堀 賢, 菊池 賢, 平松啓一, 林 悠太, 矢内 充	日本透析医学会総会, 札幌, 京王プラザホテル札幌・ロイトン札幌 他, 2012年6月22-24日
その他 (広報活動を含む)			
1	旅行医学講座－合理的な渡航前ワクチンの選択	美田敏宏	一般財団法人日本国際協力システム
2	旅行医学講座－旅行者下痢症	美田敏宏	一般財団法人日本国際協力システム
3	旅行医学講座－マラリア対策	美田敏宏	一般財団法人日本国際協力システム
4	旅行医学講座－インフルエンザ	美田敏宏	一般財団法人日本国際協力システム
5	旅行医学講座－致死的な熱帯病	美田敏宏	一般財団法人日本国際協力システム

寄付講座

プロバイオティクス研究（ヤクルト）講座

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Sensitive Quantification of Clostridium difficile by Reverse Transcription-Quantitative PCR (RT-qPCR) Targeting rRNA Molecules	Matsuda K, Tsuji H, Asahara T, Takahashi T, Kubota H, Nagata S, Yamashiro Y, Nomoto K	Applied and Environmental Microbiology, 2012; 78(15): 5111-5118
2	Molecular biological studies of the origin of Bifidobacterium and Lactobacillus in neonatal feces	Rahman S Md, Nagata S, Matsuda K, Tsuji H, Ogata K, Ozaki S, Kawashima K, Nomoto K, Yamashiro Y	International Journal of Probiotics & Prebiotics, 2012; 7: 91-98
3	Molecular monitoring of the development of intestinal microbiota in Japanese infants	Tsuji H, Oozer R, Matsuda K, Matsuki T, Ohta T, Nomoto K, Tanaka R, Kawashima M, Kawashima K, Nagata S, Yamashiro Y	Beneficial Microbes, 2012; 3: 113-125
4	Role of Probiotics in Changing Structure of World Population: Bringing Benefits for Increasing Population of Elderlies, Cancer Patients and Premature Born Babies Worldwide	Yamashiro Y, Nagata S	Health Impact of Probiotics – Vision and Opportunities. Microbiota & Probiotic Science Foundation Yakult India, Elsevier, 2012; 99-104
英文総説			
1	Drug Development: The Use of Unlicensed/Off-label Medicines in Pediatrics	Yamashiro Y, Martin J, Gazarian M, Kling S, Nakamura H, Matsui A, Cucchiara S, Aloï M, Wynn EL, Mulberg AE	JPGN, 2012; 25(5): 506-510
2	The Economics of Health Care Delivery	Winter HS, Mossialos E, Naci H, Chandra A, Salojee H, Yamashiro Y, Bhutta ZA, Uauy R, Corvalan C	JPGN, 2012; 25(5): 482-488
和文総説			
1	乳幼児期の栄養が成人期の健康に及ぼす影響	山城雄一郎	食品加工技術, 2012; 32(1): 28-33
2	プロバイオティクス Probiotics	山城雄一郎	医用機能性食品ガイドブック, 2012; 120(6): 696-703
3	消化器疾患 – 胆道閉鎖症, その他の消化器疾患 – 慢性炎症腸疾患	山城雄一郎	すぐに役立つ小児慢性疾患支援マニュアル改訂版, 2012; 161-165
4	小児の抗癌剤治療に伴う重症粘膜炎のプロバイオティクス治療	山城雄一郎, 和田万里子, 永田 智, 齊藤正博	医学のあゆみ, 2012; 243(2): 156-160
5	低出生体重児 (LBWI)	山城雄一郎	新臨床栄養学 第2版, 2012; 464-477
6	22. 慢性下痢 b. 小児	永田 智, 清水俊明	新臨床栄養学 第2版, 2012; 528-533
7	乳児難治性下痢症	永田 智	今日の治療指針 私はこう治療している2012, 2012; 1162

	内 容	編者・著者	掲載情報等
特別講演・招待講演等			
1	Nutrition in Premature or LBW Infants and Catch-up Growth	Yamashiro Y	4th WCPGHAN, Taiwan, November 16, 2012
2	“A Complex Microworld in the Gut” -In relation to health and disease of the host-	Yamashiro Y	4th WCPGHAN, Luncheon seminar, November 14, 2012, Taiwan
3	小児の習慣性便秘と慢性下痢－その原因と治療. 生活習慣改善と食育による克服とその限界－	山城雄一郎	金沢市医師会, 石川, 2012年11月30日
4	高齢者施設入所者に対する「ヤクルト400」の感染予防およびQOL向上への効果	山城雄一郎, 永田 智	第7回代田カンファレンス, 東京, 2012年10月31日
5	母乳研究に関する最近の知見－当発表者らのDataを中心に－	山城雄一郎	第126回お茶の水木曜会, 東京, 2012年7月19日
6	久米島が健康促進の模範を示そう－先ずは久米島の不健康状態を改善してから－	山城雄一郎	久米島町学校健康報告会, 沖縄, 2012年5月28日
7	乳酸菌で免疫力を上げ健康維持に努めよう－未熟児から高齢者まで乳酸菌は有用－	山城雄一郎	神戸ヤクルトレディーの集い, 兵庫, 2012年3月10日
学会発表 (国際)			
1	Role of Probiotics in Changing Structure of World Population: Bringing Benefits for Increasing Population of Elderlies, Cancer Patients and Premature Born Babies World Wide	Yamashiro Y	Probiotics2012, USA, November 20, 2012
2	Fecal Bile Acid Profiles in Healthy School Age Children and Effects of Probiotic Supplements	Wang C, Yamashiro Y, Nagata S, Tsuji H, Asahara T, Takahashi T, Nomoto K, Muto A, Takei H, Nittono H	4th WCPGHAN, Taiwan, November 14, 2012
3	Growth of Japanese infants with exclusively breastfed compared to the national references and the WHO growth standards	Tanaka H, Ishii H, Yamada T, Akazawa K, Nagata S, Yamashiro Y, Marui E	4th WCPGHAN, Taiwan, November 14, 2012
4	A study into the differences between British and Japanese fecal samples	Bhaduri T, Tsuji H, Nomoto K	4th WCPGHAN, Taiwan, November 14, 2012
5	Growth of Japanese Infants with Exclusively Breastfed Compared to the National References and the WHO Growth Standards	Yamashiro Y	PAS2012, USA, April 30, 2012
6	Clinical Application of Probiotics to Immunocompromised Groups: Elderlies, Cancer Patients Receiving Chemotherapy and Premature Infants	Yamashiro Y	TM's 1st World Virology & Microbiology Online Conference, USA, April 19, 2012
学会発表 (国内)			
7	腸内細菌と胆汁酸の働きとプロバイオティクスの効果	王 崇新	第34回日本臨床栄養学会総会・第33回日本臨床栄養協会総会第10回大連合大会, 東京, 2012年10月6日
8	rRNA を標的とした定量的 RT-PCR 法による健康成人の糞便中 <i>Clostridium difficile</i> の定量	松田一乗, 辻 浩和, 朝原 崇, 高橋琢也, 久保田博之, 永田 智, 山城雄一郎, 野本 康二	第16回腸内細菌学会, 兵庫, 2012年6月14日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
9	高齢者施設における感染症への乳酸菌飲料の有効性検討試験	永田 智, 王 崇新, 山城雄一郎, 朝原 崇, 高橋 明, 高橋琢也, 野本康二	第86回日本感染症学会, 長崎, 2012年4月25日
その他（広報活動を含む）			
1	プロバイオティクスが少子高齢化で期待される役割～未熟児から高齢者までの健康に寄与～	山城雄一郎	21世紀の食と健康フォーラム（主催：朝日新聞社）, 東京, 2012年4月23日
2	ヤクルト腸人会議	山城雄一郎	TVCM
3	シロタ株とノロウイルスの研究成果に関して	山城雄一郎	デイリースポーツ, 2012年12月28日
4		山城雄一郎	医学新聞 Medical Tribune, 2012年8月2日
5	21世紀の食と健康フォーラム プロバイオティクスが少子高齢化で期待される役割～未熟児から高齢者までの健康に寄与～	山城雄一郎	朝日新聞, 2012年6月3日
6	インフルエンザ A ウイルス予防効果でガゼリ菌 SP 株が注目	山城雄一郎	女性セブン（小学館）, 2012年1月17日
7	ノロウイルス	山城雄一郎	テレビ朝日・やじうまテレビ, 2012年12月28日
8	ノロウイルス	山城雄一郎	フジテレビ・とくダネ!, 2012年12月19日
9	すこやか腸内ひろば・山城先生の腸の健康オンラインセミナー	山城雄一郎	千葉県ヤクルト限定コミュニティ, 2012年7月23日～
10	ノロウイルスやインフルエンザに“体の中から”も感染症予防	山城雄一郎	NWES ポストセブン, 2012年12月21日

先進糖尿病治療学講座

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Masked hypertension, endothelial dysfunction, and arterial stiffness in type 2 diabetes mellitus: a pilot study	Takeno K, Mita T, Nakayama S, Goto H, Komiya K, Abe H, Ikeda F, Shimizu T, Kanazawa A, Hirose T, Kawamori R, Watada H	Am J Hypertens, 2012; 25(2): 165-170
2	Combination of the Framingham risk score and carotid intima-media thickness improves the prediction of cardiovascular events in patients with type 2 diabetes	Yoshida M, Mita T, Yamamoto R, Shimizu T, Ikeda F, Ohmura C, Kanazawa A, Hirose T, Kawamori R, Watada H	Diabetes Care, 2012; 35(1): 178-180
3	Linagliptin monotherapy provides superior glycaemic control versus placebo or voglibose with comparable safety in Japanese patients with type 2 diabetes: a randomized, placebo and active comparator-controlled, double-blind study	Kawamori R, Inagaki N, Araki E, Watada H, Hayashi N, Horie Y, Sarashina A, Gong Y, Von Eynatten M, HJ W, Dugi KA	Diabetes Obes Metab, 2012; 14(4): 348-357
4	Attempted suicide with liraglutide overdose did not induce hypoglycemia	Nakanishi R, Hirose T, Tamura Y, Fujitani Y, Watada H	Diabetes Res Clin Pract, 2012; 99(1): e3-e4
5	Effect of maternal high-fat diet on pancreatic beta cells of the offspring	Tuohetimulati G, Uchida T, Toyofuku Y, Abe H, Fujitani Y, Hirose T, Takeda S, Watada H	Diabetology International, 2012; 3(4): 217-223
6	Efficacy and safety of repaglinide vs nateglinide for treatment of Japanese patients with type 2 diabetes mellitus	Kawamori R, Kaku K, Hanafusa T, Kashiwabara D, Kageyama S, Hotta N	Journal of Diabetes Investigation, 2012; 3(3): 302-308
英文総説			
1	Guidelines for the use and interpretation of assays for monitoring autophagy	Klionsky DJ and 1269 others (Watada H)	Autophagy, 2012; 8(4): 445-544
2	Continuous glucose monitoring system: Is it really accurate, safe and clinically useful?	Sato J, Hirose T, Watada H	Journal of Diabetes Investigation, 2012; 3(3): 225-230
和文総説			
1	大血管障害抑制の視点からみたインクレチン関連薬	三田智也, 綿田裕孝	Angiology Frontier, 2012; 11(1): 45-52
2	血管障害の抑制を目的とした血糖コントロールはどのように行うのか	吉原知明, 綿田裕孝	Life Style Medicine, 2012; 7(1): 10-15
3	低血糖と動脈硬化	三田智也	プラクティス, 2012; 29(1): 15-18
4	膵β細胞とオートファジー	藤谷与士夫	医学のあゆみ, 2012; 241(4): 259-263
5	インクレチンの血管保護作用	三田智也	医学のあゆみ, 2012; 241(4): 512-516
6	basal-bolus 療法を強化する	田蒔基行	月刊糖尿病, 2012; 4(10): 64-74
7	インスリンと GLP-1受容体作動薬の使い分け	青山周平, 藤谷与士夫	月刊糖尿病, 2012; 4(10): 116-123

	内 容	編者・著者	掲載情報等
8	糖尿病大血管症の成因とその予防・治療への応用	岡山かへで, 綿田裕孝	最新医学, 2012; 67(1): 87-92
9	インクレチン療法	藤谷与士夫	順天堂医学, 2012; 58(6): 490-497
10	ここがポイント! 外来インスリン導入のための知識 ③ BOT と強化インスリン療法	弘世貴久	糖尿病ケア, 2012; 9(2): 117-120
11	インクレチンの血管保護作用	三田智也, 綿田裕孝	糖尿病の最新治療, 2012; 4(1): 18-23
12	心血管疾患予防における2型糖尿病患者の集学的治療の意義	三田智也, 綿田裕孝	糖尿病合併症, 2012; 26(1): 77-79
13	脂肪酸によるオートファジー	小宮幸次, 綿田裕孝	内分泌・糖尿病・代謝内科, 2012; 34(4): 357-363
14	膵β細胞増殖におけるPDGFの役割	福中彩子, 藤谷与士夫, 綿田裕孝	内分泌・糖尿病・代謝内科, 2012; 35(3): 238-241
15	糖尿病体質-膵β細胞脆弱性-に対する治療戦略	綿田裕孝	日本体質医学会雑誌(別冊), 2012; 74(2): 84-88
16	膵β細胞とオートファジー	綿田裕孝, 藤谷与士夫	日本薬理学雑誌, 2012; 140(2): 94-95
17	インクレチンの膵内作用と膵外作用	河盛隆造	日本臨牀 増刊号3-最新臨床糖尿病学(上)-, 2012; 70 (Suppl.3): 218-223
18	SGLT 阻害薬	池田富貴, 綿田裕孝	日本臨牀 増刊号3-最新臨床糖尿病学(上)-, 2012; 70 (Suppl.3): 716-720
19	膵β細胞の恒常性維持に果たすオートファジーの役割	藤谷与士夫, 綿田裕孝	日本臨牀 増刊号3-最新臨床糖尿病学(上)-, 2012; 70 (Suppl.3): 127-133

和文著書

1	2型糖尿病におけるインスリン分泌廃絶の診断と治療	鳴原奈弓, 弘世貴久	ブリットル糖尿病の病態と治療・管理のコツ-進化する治療・広がる未来-, 2012; 21-25
2	α-グルコシダーゼ阻害薬・グリニド薬による食後高血糖改善と大血管イベントに関する大規模スタディ	河盛隆造	経口糖尿病薬の新展開-病態プロファイルと最適薬剤選択の決め手, 2012; 174-180
3	インクレチン関連薬による膵β細胞保護作用への期待	田蒔基行, 綿田裕孝	月刊糖尿病 別冊インクレチン療法, 2012; 4(7): 20-27
4	インクレチンの血管保護作用	三田智也, 綿田裕孝	糖尿病学2012, 2012; 110-116
5	2型糖尿病における膵β細胞不全の分子機構	藤谷与士夫, 綿田裕孝	糖尿病学 イラストレイテッド-発症機序・病態と治療薬の作用機序, 2012; 63-71
6	α-グルコシダーゼ阻害薬(α-GI)-2型糖尿病と心血管イベントの予防効果-	河盛隆造	糖尿病治療薬のサイエンス-From Bench to Bedside-, 2012; 82-92
7	インスリン4回注射療法	後藤広昌, 綿田裕孝	糖尿病治療薬ハンドブック【改訂版】, 2012; 105-107
8	インスリン3回注射療法	後藤広昌, 綿田裕孝	糖尿病治療薬ハンドブック【改訂版】, 2012; 108-117

	内 容	編者・著者	掲載情報等
学会発表（国内／国際）			
1	食餌制限 db/db マウスの耐糖能異常におけるビルダグリプチンとミグリトール併用療法の有益な効果	原 朱美, 石橋慶太, 藤谷与士夫, 内田豊義, 小宮幸次, ナシブエルフィナ, 河盛隆造, 綿田裕孝	第30回日本内分泌代謝学サマーマナー, ポスター, 群馬県, 2012.05.17-19
2	食餌制限 db/db マウスの耐糖能異常におけるビルダグリプチンとミグリトール併用療法の有益な効果	原 朱美, 石橋慶太, 藤谷与士夫, 内田豊義, 小宮幸次, ナシブエルフィナ, 河盛隆造, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, ポスター, 神奈川県, 2012.05.17-19
3	2型糖尿病疾患感受性遺伝子 SLC30A8/ZnT8を介した膵からの亜鉛分泌はインスリンクリアランスを制御している	田蒔基行, 藤谷与士夫, 原朱美, 小宮幸次, 阿部浩子, 内田豊義, 荻原 健, 清水友章, 田村好史, 河盛隆造, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 若手研究奨励賞 (YIA: Young Investigator Award), 神奈川県, 2012.05.17-19
4	亜鉛のながれと2型糖尿病体質 — SLC30A8/ZnT8の機能解析より	藤谷与士夫	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, シンポジウム, 神奈川県, 2012.05.17-19
5	糖尿病治療の新展開「糖尿病治療の現状と Unmet Need」	金澤昭雄	第328回順天堂医学会学術集会, 学術集会, 東京都, 2012.09.13
6	糖尿病治療の新展開「患者をその気にさせる糖尿病診療のテクニック～インスリン導入を例に～」	弘世貴久	第328回順天堂医学会学術集会, 学術集会, 東京都, 2012.09.13
7	糖尿病治療の新展開「CSII 療法」	清水友章	第328回順天堂医学会学術集会, 学術集会, 東京都, 2012.09.13
8	糖尿病治療の新展開「インクレチン療法」	藤谷与士夫	第328回順天堂医学会学術集会, 学術集会, 東京都, 2012.09.13
9	Exendin-4 treatment improves glucose and beta-cell function of beta-cell-specific autophagy-deficient mice	Abe H, Uchida T, Komiya K, Shigihara N, Toyofuku Y, Hara A, Hirose T, Fujitani Y, Watada H	American Diabetes Association 72nd Scientific Sessions, Philadelphia (America), ポスター, 2012.06.08-12
10	Beneficial effects of combination treatment with vildagliptin and miglitol on glucose tolerance in diet-controlled db/db mice	Hara A, Ishibashi K, Fujitani Y, Uchida T, Komiya K, Ervinna N, Ogihara T, Kawamori R, Watada H	American Diabetes Association 72nd Scientific Sessions Philadelphia (America), ポスター, 2012.06.08-12
11	Correlation between circadian rhythm and glycemic control in patients with type 2 diabetes	Iwasaki M, Sato F, Hirose T, Ito C, Someya Y, Yamamoto R, Yokota J, Minakata R, Tamura Y, Kawamori R, Watada H	American Diabetes Association 72nd Scientific Sessions Philadelphia (America), ポスター, 2012.06.08-12

漢方医学先端臨床センター

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Hochuekkito (TJ-41), a kampo formula, ameliorates cachexia induced by colon 26 adenocarcinoma in mice	Yae S, Takahashi F, Yae T, Yamaguchi T, Tsukada R, Koike K, Minakata K, Murakami A, Nurwidya F, Kato M, Tamada M, Yoshikawa M, Kobayashi H, Seyama K, Takahashi K	Evidence-Based Complementary and Alternative Medicine, 2012; 2012: Article ID 976926
和文総説			
1	なぜ、現代医療に漢方薬は必要なのか？	小林弘幸	東京都医師会雑誌, 2012; 65: 23-29
学会発表（国内）			
1	なぜ、現在医療に漢方が必要なのか？	小林弘幸	平成24年度帝京板橋漢方研究会, 帝京大学附属病院, 東京, 2012
2	なぜ超高齢化社会に漢方は必要か	小林弘幸	第54回日本老年医学会学術集会, 東京国際フォーラム, 東京, 2012年
3	消化管機能障害を考える	小林弘幸	北大阪 Kampo セミナー, 新大阪江坂東急イン, 大阪, 2012年
その他（広報活動を含む）			
1	なぜ、『漢方』は現代医療に用いられているのか？	順天堂大学医学部	順天堂大学第30回都民公開講座, 有山登記念館講堂, 東京, 2012

加齢制御医学講座

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	SOD1, but not SOD3, deficiency accelerates diabetic renal injury in C57BL/6-Ins2(Akita) diabetic mice	Fujita H, Fujishima H, Takahashi K, Sato T, Shimizu T, Morii T, Shimizu T, Shirasawa T, Qi Z, Breyer MD, et al.	Metabolism, 2012; 61: 1714-1724
2	Effects of astaxanthin-rich Haematococcus pluvialis extract on cognitive function: a randomised, double-blind, placebo-controlled study	Katagiri M, Satoh A, Tsuji S, Shirasawa T	J Clin Biochem Nutr, 2012; 51: 102-107
3	Age-related dysfunction of the lacrimal gland and oxidative stress: evidence from the Cu, Zn-superoxide dismutase-1 (Sod1) knockout mice	Kojima T, Wakamatsu TH, Dogru M, Ogawa Y, Igarashi A, Ibrahim OM, Inaba T, Shimizu T, Noda S, Obata H, et al.	Am J Pathol, 2012; 180: 1879-1896
4	Complex I generated, mitochondrial matrix-directed superoxide is released from the mitochondria through voltage dependent anion channels	Lustgarten MS, Bhattacharya A, Muller FL, Jang YC, Shimizu T, Shirasawa T, Richardson A, Van Remmen H	Biochem Biophys Res Commun, 2012; 422: 515-521
5	Heme oxygenase-1 (HO-1) is constitutively up-regulated in top alpinists	Miura G, Kato K, Shimizu T, Shiga D, Shirasawa T	Biochem Biophys Res Commun, 2012; 417: 104-108
6	Stimulation of the amyloidogenic pathway by cytoplasmic superoxide radicals in an Alzheimer's disease mouse model	Murakami K, Murata N, Noda Y, Irie K, Shirasawa T, Shimizu T	Biosci Biotechnol Biochem, 2012; 76: 1098-1103
7	Copper/zinc superoxide dismutase insufficiency impairs progesterone secretion and fertility in female mice	Noda Y, Ota K, Shirasawa T, Shimizu T	Biol Reprod, 2012; 86: 1-8
8	Longevity society and bio-gerontology	Shirasawa T	Nihon Ronen Igakkai Zasshi, 2012; 49: 36-39
9	Restoration of the behavioral rates and lifespan in clk-1 mutant nematodes in response to exogenous coenzyme Q(10)	Takahashi M, Ogawara M, Shimizu T, Shirasawa T	Exp Gerontol, 2012
10	Reversal of slow growth and heartbeat through the restoration of mitochondrial function in clk-1-deficient mouse embryos by exogenous administration of coenzyme Q10	Takahashi M, Shimizu T, Shirasawa T	Exp Gerontol, 2012; 47: 425-431

膝再生医学講座

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Combination of the Framingham risk score and carotid intima-media thickness improves the prediction of cardiovascular events in patients with type 2 diabetes	Yoshida M, Mita T, Yamamoto R, Shimizu T, Ikeda F, Ohmura C, Kanazawa A, Hirose T, Kawamori R, Watada H	Diabetes Care, 2012; 35(1): 178-180
2	Attempted suicide with liraglutide overdose did not induce hypoglycemia	Nakanishi R, Hirose T, Tamura Y, Fujitani Y, Watada H	Diabetes Res Clin Pract, 2012; 99(1): e3-e4
3	Effect of maternal high-fat diet on pancreatic beta cells of the offspring	Tuohetimulati G, Uchida T, Toyofuku Y, Abe H, Fujitani Y, Hirose T, Takeda S, Watada H	Diabetology International, 2012; 3(4): 217-223
英文総説			
1	Guidelines for the use and interpretation of assays for monitoring autophagy	Klionsky DJ and 1269 others (Watada H)	Autophagy, 2012; 8(4): 445-544
和文総説			
1	妊娠時の膝β細胞機能における新知見	豊福優希子, 内田豊義, 綿田裕孝	Diabetes Frontier, 2012; 23(4): 407-412
2	膝β細胞とオートファジー	藤谷与士夫	医学のあゆみ, 2012; 241(4): 259-263
3	インスリンと GLP-1受容体作動薬の使い分け	青山周平, 藤谷与士夫	月刊糖尿病, 2012; 4(10): 116-123
4	インクレチン療法	藤谷与士夫	順天堂医学, 2012; 58(6): 490-497
5	脂肪酸によるオートファジー	小宮幸次, 綿田裕孝	内分泌・糖尿病・代謝内科, 2012; 34(4): 357-363
6	膝β細胞増殖における PDGF の役割	福中彩子, 藤谷与士夫, 綿田裕孝	内分泌・糖尿病・代謝内科, 2012; 35(3): 238-241
7	糖尿病体質-膝β細胞脆弱性-に対する治療戦略	綿田裕孝	日本体質医学会雑誌 (別冊), 2012; 74(2): 84-88
8	膝β細胞とオートファジー	綿田裕孝, 藤谷与士夫	日本薬理学雑誌, 2012; 140(2): 94-95
9	膝β細胞の容量維持機構とその破綻	荻原 健, 綿田裕孝	日本臨牀 増刊号3 -最新臨床糖尿病学(上)-, 2012; 70 (Suppl.3): 113-117
10	膝β細胞の恒常性維持に果たすオートファジーの役割	藤谷与士夫, 綿田裕孝	日本臨牀 増刊号3 -最新臨床糖尿病学(上)-, 2012; 70 (Suppl.3): 127-133
和文著書			
1	インクレチン関連薬による膝β細胞保護作用への期待	田蒔基行, 綿田裕孝	月刊糖尿病 別冊インクレチン療法, 2012; 4(7): 20-27
2	2型糖尿病における膝β細胞不全の分子機構	藤谷与士夫, 綿田裕孝	糖尿病学 イラストレイテッド -発症機序・病態と治療薬の作用機序-, 2012; 63-71

	内 容	編者・著者	掲載情報等
学会発表 (国内/国際)			
1	膵β細胞特異的オートファジー欠損マウスにおいて、エキセナチドは耐糖能と膵β細胞機能を改善する	阿部浩子, 内田豊義, 原 朱美, 小宮幸次, 嶋原奈弓, 豊福優希子, 荻原 健, 藤谷与士夫, 綿田裕孝	第24回分子糖尿病学シンポジウム, 口演, 東京都, 2012.12.08
2	膵β細胞特異的オートファジー欠損マウスにおいて、エキセナチドは耐糖能と膵β細胞機能を改善する	阿部浩子, 内田豊義, 小宮幸次, 嶋原奈弓, 豊福優希子, 原 朱美, 弘世貴久, 藤谷与士夫, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 口演, 神奈川県, 2012.05.17-19
3	食餌制限 db/db マウスの耐糖能異常におけるビルダグリプチンとミグリトール併用療法の有益な効果	原 朱美, 石橋慶太, 藤谷与士夫, 内田豊義, 小宮幸次, ナシブエルフィナ, 河盛隆造, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, ポスター, 神奈川県, 2012.05.17-19
4	2型糖尿病疾患感受性遺伝子 SLC30A8/ZnT8を介した膵からの亜鉛分泌はインスリンクリアランスを制御している	田蔦基行, 藤谷与士夫, 原 朱美, 小宮幸次, 阿部浩子, 内田豊義, 荻原 健, 清水友章, 田村好史, 河盛隆造, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 若手研究奨励賞 (YIA: Young Investigator Award), 神奈川県, 2012.05.17-19
5	亜鉛のながれと2型糖尿病体質 - SLC30A8/ZnT8の機能解析より	藤谷与士夫	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, シンポジウム, 神奈川県, 2012.05.17-19
6	Exendin-4 treatment improves glucose and beta-cell function of beta-cell-specific autophagy-deficient mice	Abe H, Uchida T, Komiya K, Shigihara N, Toyofuku Y, Hara A, Hirose T, Fujitani Y, Watada H	American Diabetes Association 72nd Scientific Sessions, Philadelphia (America), ポスター, 2012.06.08-12
7	Beneficial effects of combination treatment with vildagliptin and miglitol on glucose tolerance in diet-controlled db/db mice	Hara A, Ishibashi K, Fujitani Y, Uchida T, Komiya K, Ervinna N, Ogihara T, Kawamori R, Watada H	American Diabetes Association 72nd Scientific Sessions Philadelphia (America), ポスター, 2012.06.08-12
8	Postnatal duct-specific pdx1 deletion results in formation of pdx1 negative insulin positive immature beta cells	Guo L, Inada A, Aguayo-Mazzucato C, Hollister-zlock J, Fujitani Y, Wright CV, Sharma A, Bonner-weir S	American Diabetes Association 72nd scientific sessions, Philadelphia (America), 口演, 2012.06.08-12

認知症診断・予防・治療学講座

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Long-term oral lithium treatment attenuates motor disturbance in tauopathy model mice: Implications of autophagy promotion	Shimada K, Motoi Y, Ishiguro K, Kambe T, Matsumoto S, Itaya M, Kunichika M, Mori H, Shinohara S, Chiba M, Mizuno Y, Ueno T, Hattori N	Neurobiol Dis, 2012; 46: 101-108
2	White matter alteration of the cingulum in Parkinson's disease with and without dementia: evaluation by diffusion tensor tract-specific analysis	Kamagata K, Motoi Y, Abe O, Shimoji K, Hori M, Nakanishi A, Sano T, Kuwatsuru R, Aoki S, Hattori N	AJNR, 2012; 33: 890-895
3	Lack of Genetic association of the UCHL1Gene with Alzheimer's disease and Parkinson's disease with dementia	Shibata N, Motoi Y, Tomiyama H, Ohnuma T, Kuerban B, Tomson K, Komatsy M, HattoriN, Arai H	Demen Geriatr Cogn Disord, 2012; 33: 250-254
4	Soluble amyloid precursor protein α in the cerebrospinal fluid as a diagnostic and prognostic biomarker for idiopathic normal pressure	Miyajima M, Makajima M, Ogino I, Miyata J, Motoi Y, Arai H	European J Neurol, 2012; 1468-1331
5	Urinary homocysteic acid levels correlate with mini-mental state examination scores in Alzheimer's disease patients	Hasegawa H, Ichiba M, Matsumoto S, Kasanuki K, Hatano T, Fujishiro H, Iseki E, Hattori N, Yamada T, Tabira T	Journal of Alzheimer's Disease, 2012; 30: 1-6
6	Connexinaquaporin-4 Baló's concentric sclerosis; Multiple sclerosis; neuromyelitis Optica	Masaki K, Suzuki SO, Matsushita T, Yonekawa T, Matsuoka T, Isobe N, Motomura K, Wu X-M, Tabira T, Iwaki T, Kira J	Acta Neuropathol, 2012 Jun; 123(6): 887-900
和文総説			
1	MCI 患者におけるアミロイドイメージング	本井ゆみ子	Cognition and Dementia, 2012; 10(3): 68-69
2	アルツハイマー病の新展開 分子病態から治療戦略へ アルツハイマー病治療に応用可能な抗体の開発	松本信英, 金 海峰, 武田和也, 長谷川由果子, 本井ゆみ子, 服部信孝, 田平 武	臨床神経学, 2012; 52(11): 1168-1170
3	遺伝子工学からの恩恵 ウイルスベクターワクチン アルツハイマーワクチンの開発	松本信英, 田平 武, 服部信孝	BIO Clinica, 2012; 27(5): 509-512
4	【認知症臨床のトピックスを吟味する】認知症治療の現状と課題 期待されるアルツハイマー病治療薬の動向	田平 武	Progress in Medicine, 2012; 32(12): 2577-2583
5	【超高齢社会に向かって】生活習慣改善による認知症の予防	田平 武	医と食, 2012; 4(6): 296-301
6	【Alzheimer 病の分子治療戦略】Alzheimer 病に対する免疫療法	田平 武	神経内科, 2012; 77(2): 172-178
7	【アルツハイマー病研究の新展開】アルツハイマー病に対するワクチン療法研究の進展	田平 武	Medical Science Digest, 2012; 38(10): 436-439
8	老年医学の展望 アルツハイマー病の治療	田平 武	現状と将来, 日本老年医学会雑誌, 2012; 49(4): 402-418

	内 容	編者・著者	掲載情報等
9	【今、認知症にどう向き合うか】アルツハイマー病 薬物治療の今後	田平 武	内科, 2012; 109(5): 746-752
10	【認知症の早期発見と介入】アルツハイマー病の治療 現状と将来の展望	田平 武	日 中 医 学, 2012; 26(3): 14-21, 32-37
11	【アルツハイマー型認知症治療薬】アルツハイマー型認知症の発現メカニズムに基づく治療薬の位置付け	田平 武	薬局, 2012; 63(2): 211-215
12	創刊によせて	田平 武	認知症ケアカンファレンス, 2012; 1: 2-3
13	アルツハイマー病の免疫療法 (ワクチン療法)	田平 武	公衆衛生情報, 2012; 42(9): 9-10
14	認知症 現在の治療, 近未来の治療, そして予防	田平 武	はげまし 448号 (平成24年9月25日) 機動隊等を励ます会発行

和文著書

1	認知症を疑ったときに行うこと3	本井ゆみ子	神経学的診察と検査 あらゆる診療科でよく出会う 精神疾患を見極め対応する; 羊土社: 169-171
2	(第5章) パーキンソン病とその他の症状や疾患 その考え方と対応 パーキンソン病における認知症とは? その病態と治療は?	本井ゆみ子	【あなたも名医!ここを押さえる!パーキンソン病診療 34のギモンに答える】 jmed mook 23号: 2012.12: 125-128
3	多発性硬化症	田平 武	樋口輝彦, 市川宏伸, 神庭重信, 朝田隆, 中込和幸(編), 今日の精神疾患治療指針; 医学書院, 2012: 440-442

特別講演・招待講演等

1	世田谷区レミニールエキスパートミーティング	本井ゆみ子	東京, 2012年2月8日
2	レミニール発売1周年記念講演会	本井ゆみ子	シェラトンホテル札幌, 札幌, 2012年3月2日
3	西多摩医師会学術講演会-レミニール1周年記念講演会-	本井ゆみ子	羽村市生涯学習センター, 東京, 2102年3月9日
4	第86回大曲仙北医師会 医談会・学術講演会	本井ゆみ子	グランドパレス川端, 秋田県大仙市, 2012年3月23日
5	レミニール発売1周年記念講演会	本井ゆみ子	ザ・プリンスパークタワー東京, 東京(港区), 2012年4月3日
6	足立区認知症講演会	本井ゆみ子	足立区医師会館, 東京(足立区), 2012年4月11日
7	レミニール発売1周年学術講演会	本井ゆみ子	能代キャッスルホテル, 秋田(能代市), 2012年4月13日
8	レミニール発売2周年学術講演会 SGM 西日本	本井ゆみ子	博多, 2012年4月14日
9	レミニール発売1周年記念講演会	本井ゆみ子	ホテル国際21, 長野(長野市), 4月20日
10	レミニールの使用経験	本井ゆみ子	川越, 2012年4月26日
11	ランチョンセミナー アルツハイマー病の診断と予防	本井ゆみ子	第55回日本腎臓病学会学術総会, 2012年6月1日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
12	アルツハイマー病の診断と治療－レミニールの使用経験をふまえて REMINYL JWINC-TOKYO	本井ゆみ子	東京，2012年6月25日
13	アルツハイマー病の診断と治療－レミニールの使用経験をふまえて レミニール発売1周年記念講演会	本井ゆみ子	京都，2012年6月30日
14	秋田県北生活習慣病セミナー：認知症治療最前線	本井ゆみ子	秋田市，2012年7月30日
15	新規抗認知症薬の使い方	本井ゆみ子	文京区中央部認知症疾患センター研修会，順天堂大学，2012年9月28日
16	新しいアルツハイマー病の治療戦略	本井ゆみ子	第13回生活習慣病を考える会
17	Eisai Asia Dementia Expert Meeting -Korea	本井ゆみ子	ソウル，2012年10月13-14日
18	認知症 Expert Meeting	本井ゆみ子	東京，11月26日
19	認知症について－その2	田平 武	小樽商科大学サブロク会講演，サンシャイン60，東京，平成24年2月2日
20	アルツハイマー病の診断と治療	田平 武	認知症カンファレンス，武田薬品工業東京支店新宿営業所大会議室，東京，平成24年2月9日
21	多発性硬化症について	田平 武	中外製薬社内セミナー，東京，平成24年2月16日
22	認知症の今とこれからが分かる，早い気付きであなたは大丈夫 診断・予防・治療	田平 武	岐阜ユネスコ協会例会，岐阜，平成24年2月22日
23	アルツハイマー病のファーストライン治療薬の変動と使用状況・アンメットニース	田平 武	技術情報協会セミナー，王子北トピア，東京，平成24年2月23日
24	アルツハイマー病の診断と治療	田平 武	ノバルティス社内セミナー，岐阜，平成24年2月28日
25	アルツハイマー病の診断・治療の最前線	田平 武	島根大学疾病予知予防研究拠点公開講演会，島根大学医学部，出雲，平成24年3月2日
26	認知症を防ぎ生き生きとした老後を過ごす方法	田平 武	九州大学医師会公開講座，九州大学百年講堂，福岡，平成24年3月7日
27	認知症：知ってほしい正しい理解と予防・治療について	田平 武	認知症サプリメント研究会・認知症を学ぶ会講演会，板橋ハイライフプラザ，東京，平成24年3月22日
28	多発性硬化症とは	田平 武	日本多発性硬化症協会市民公開講演会，台東区民会館，東京，平成24年3月25日
29	アルツハイマー病の診断と治療	田平 武	認知症疾患セミナー，岐阜県総合医療センター，岐阜，平成24年3月27日
30	認知症の今とこれからが分かる，早い気付きであなたは大丈夫 診断・予防・治療	田平 武	岐阜21世紀研究会例会，岐阜，平成24年3月28日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
31	アルツハイマー病の免疫療法	田平 武	第89回日本生理学会大会ラン チョンセミナー, 松本, 平成24 年3月29日
32	認知症:知ってほしい正しい理解と治療・ 介護について	田平 武	認知症サプリメント研究会・認 知症を学ぶ会講演会, ポッポ町 田, 東京, 平成24年4月12日
33	認知症の今とこれから分かる, 早い気 付きであなたは大丈夫 診断・予防・治 療	田平 武	岐阜一八会講演, グランヴェール 岐阜, 岐阜, 平成24年4月18 日
34	アルツハイマー病の診断と治療	田平 武	伊賀医師会学術講演会, 伊賀医 師会館, 伊賀市, 平成24年5月 10日
35	認知症:知ってほしい正しい理解と治療・ 介護について	田平 武	認知症サプリメント研究会・認 知症を学ぶ会講演会, 江東区総 合区民センター, 東京, 平成24 年5月17日
36	アルツハイマー病の診断と治療	田平 武	Dementia Expert Meeting, グ ランヴェール岐山, 岐阜, 平成 24年6月7日
37	認知症:知ってほしい正しい理解と治療・ 介護について	田平 武	認知症サプリメント研究会・認 知症を学ぶ会講演会, 十六プラ ザ岐阜, 平成24年6月17日
38	認知症カンファレンス 認知症の早期診 断と早期治療の重要性	田平 武	～最新治療の紹介と根本治療の 開発状況～, 弘前パークホテ ル, 弘前, 平成24年7月7日
39	認知症:現在の治療, 近未来の治療, そ して予防	田平 武	機動隊等を励ます会朝食講演 会, グランドアーク半蔵門, 東 京, 平成24年7月19日
40	アルツハイマー病の診断と治療～新たな 治療薬「イクセロンパッチ」への期待～	田平 武	松山脳神経外科会総会特別講演 会, メルパルク松山, 松山, 平 成24年7月20日
41	アジア人の多発性硬化症 Asian Multiple Sclerosis (Asian MS)	Tabira T	笹川医学奨学金進修生同学会学 術交流会, 呼和浩特, 内蒙古, 中国, 2012年8月11日
42	認知症の今とこれから分かる, 早い気 付きであなたは大丈夫 診断・予防・治 療	田平 武	長良西老人会福祉大学講座講 演, 長良西公民館, 岐阜, 平成 24年8月20日
43	Urine homocysteic acid levels correlate with minimental state examination (MMSE) scores in Alzheimer's disease	Tabira T, Hasegawa H	International Symposium of Asian Association of Aging Research 2012 in Fukuoka- Biology of Aging and Disorders, Fukuoka, Aug 24, 2012
44	抗認知症薬の使い分けと評価	田平 武	エーザイ MR 研修会, エーザイ (株)コミュニケーションオフィ ス, 岐阜, 平成24年8月28日
45	イクセロンパッチの使用経験	田平 武	ノバルティス社内セミナー, ノ バルティスファーマ東京事業所, 神田駿河台, 東京, 平成24年10 月3日
46	知っていますか? 認知症予防～認知症: 正しい理解とその予防	田平 武	船橋市役所包括支援課主催認知 症予防講演会, 船橋, 平成24年 10月4日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
47	認知症の病理, 診断, 予防, 治療	田平 武	NPO 法人 こころとからだの介護予防協会主催認知症予防脳トレセミナー, 中野サンプラザ, 平成24年10月21日
48	アルツハイマー病の診断, 治療: 自験例の検討	田平 武	第12回 鳥根 認知症研究会, ニューウェルシティー出雲, 出雲市, 平成24年11月14日
49	認知症治療薬開発の展望	田平 武	第14回北多摩認知症を考える会, ルネ小平, 東京, 平成24年11月22日
50	認知症の診断と治療	田平 武	西濃認知症症例検討会~鑑別のためのノウハウ~, ロワジールホテル大垣, 大垣, 平成24年12月13日
51	生活習慣と認知症~認知症の正しい理解とその予防~	田平 武	<内外情勢調査会講演会>, ロワジールホテル&スパタワー, 那覇, 平成24年12月20日
学会発表 (国内)			
1	左基底核梗塞により語列挙障害のみをきたした2症例~拡散テンソル画像を用いた検討	中山茶千子, 本井ゆみ子, 田中康貴, 島田佳明, 服部信孝, 鎌形康司, 青木茂樹	第53回日本神経学会総会, 東京, 2012年5月22日
2	抗 A β 抗体3.4A10のアルツハイマー病治療への応用可能性の検討	松本信英, 金 海峰, 武田和也, 本井ゆみ子, 服部信孝, 田平 武	第53回日本神経学会総会, 東京, 2012年5月22日
3	日本人患者24症例の Frontotemporal dementia における PSEN1 遺伝子解析	大垣光太郎, 李 元哲, 今道洋子, 吉野浩代, 船山 学, 高梨雅史, 本井ゆみ子, 富山弘幸, 服部信孝	第53回日本神経学会総会, 東京, 2012年5月22日
4	シンポジウム アルツハイマー病治療に応用可能な抗体の開発	松本信英, 金 海峰, 武田和也, 本井ゆみ子, 服部信孝, 田平 武	第53回日本神経学会総会, 東京, 2012年5月22日
5	日本人 FTL, PSP, CBS における PGRN, MAPT, C9orf72 の 遺伝子解析	本井ゆみ子, 大垣光太郎, 李元哲, 高梨雅史, 野中 隆, 長谷川成人, 小久保康昌, 葛原茂樹, 富山弘幸, 服部信孝	第31回日本認知症学会学術集会, つくば国際会議場, 2012年10月26日
6	タウオパチーモデルマウス脳における加齢に伴い増加するタウ断片の解析	松本信英, 神戸泰紀, 本井ゆみ子, 石黒幸一, 長谷川由果子, 田平 武, 亀谷冬樹, 長谷川成人, 服部信孝	第35回日本分子生物学会年会, 福岡, 2012年12月11-14日
7	Urinary homocysteic acid levels correlates with MMSE score in AD patients	長谷川亨, 田平 武, 市場正良	第31回日本認知症学会学術集会, つくば国際会議場, つくば, 平成24年10月26日
8	アルツハイマー病に対するアミロイドワクチン	田平 武	第16回日本ワクチン学会学術集会, パシフィコ横浜, 横浜, 平成24年11月18日
9	Immunotherapy for Alzheimer's disease	Tabira T	International Conference of Traditional Medicine Pharmacology and 5th Annual Conference of the Specialty Committee of Traditional Chinese Medicine Pharmacology, World Federation of Chinese Medicine Societies, Beijing University, Beijing, Sept 8, 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
10	Immunization therapy for Alzheimer's disease	Tabira T	The 10th Korean College of Geriatric Psychoneuropharmacology, Seoul National University, Seoul, Dec 7, 2012
その他（広報活動を含む）			
1	物忘れと認知症の違いは？ おしえて！先生	本井ゆみ子	房総の国保 2-12.3; 6-9
2	メタボ改善で認知症予防	本井ゆみ子	2012年3月24日サンケイスポーツ, P22
3	女性自身記事 [もの忘れ外来]	本井ゆみ子	3月13日号; 光文社: 75
4	ランチョンセミナー座長: 在宅医療のための認知症管理	本井ゆみ子	第14回日本在宅医学会, 東京, 2012年3月17, 19日
5	尿中ホモシステイン酸レベルはMMSEスコアと相関する (会議録)	田平 武, 松本信英, 波多野琢, 藤城弘樹, 笠貫浩史, 井関榮三, 服部信孝, 長谷川亨	順天堂医学, 2012; 58(6): 543-544
6	AD患者において尿中ホモシステイン酸濃度はMMSEスコアと相関する (Urinary Homocysteic Acid Levels Correlate with MMSE score in AD Patients) (英語)	長谷川亨, 田平 武, 市場正良	Dementia Japan, 2012; 26(4): 480
7	アルツハイマー病と環境因子 オーバービューと司会	田平 武	第6回アルミニウムフォーラム, 星陵会館, 東京, 平成24年11月10日
8	TAPIR様Aβモノクローナル抗体の作製及びADモデルマウスを用いた受動免疫機能の解析 (会議録)	金 海峰, 松本信英, 山田公政, 數野彩子, 藤村 務, 水野美邦, 服部信孝, 田平 武	順天堂医学, 2012; 58(1): 94
9	症例検討	田平 武	西濃認知症症例検討会～鑑別のためのノウハウ～, ロワジュールホテル大垣, 大垣, 平成24年12月13日
10	日本赤十字大学認知症認定看護師コース認知症看護学原論	田平 武	平成24年6月14, 21日, 7月5, 12日
11	認知症の診断, 予防, 治療: 現在と近未来	田平 武	鳥根大学医学部チュートリアル講義, 平成24年11月14日
12	長寿医療 横浜薬科大学講義	田平 武	戸塚, 平成24年11月22, 29日, 12月6, 13日
13	開会の辞	田平 武	第7回認知症サプリメント研究会, TKP ガーデンシティ品川, 東京, 平成24年9月15日

分子糖尿病制御医学講座

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Masked hypertension, endothelial dysfunction, and arterial stiffness in type 2 diabetes mellitus: a pilot study	Takeno K, Mita T, Nakayama S, Goto H, Komiya K, Abe H, Ikeda F, Shimizu T, Kanazawa A, Hirose T, Kawamori R, Watada H	Am J Hypertens, 2012; 25(2): 165-170
2	Combination of the Framingham risk score and carotid intima-media thickness improves the prediction of cardiovascular events in patients with type 2 diabetes	Yoshida M, Mita T, Yamamoto R, Shimizu T, Ikeda F, Ohmura C, Kanazawa A, Hirose T, Kawamori R, Watada H	Diabetes Care, 2012; 35(1): 178-180
3	Attempted suicide with liraglutide overdose did not induce hypoglycemia	Nakanishi R, Hirose T, Tamura Y, Fujitani Y, Watada H	Diabetes Res Clin Pract, 2012; 99(1): e3-e4
4	Effect of maternal high-fat diet on pancreatic beta cells of the offspring	Tuohetimulati G, Uchida T, Toyofuku Y, Abe H, Fujitani Y, Hirose T, Takeda S, Watada H	Diabetology International, 2012; 3(4): 217-223
5	A single nucleotide polymorphism within DUSP9 is associated with susceptibility to type 2 diabetes in a Japanese population	Fukuda H, Imamura M, Tanaka Y, Iwata M, Hirose H, Kaku K, Maegawa H, Watada H, Tobe K, Kashiwagi A, Kawamori R, Maeda S	PLoS One, 2012; 7(9): e46263
英文総説			
1	Guidelines for the use and interpretation of assays for monitoring autophagy	Klionsky DJ and 1269 others (Watada H)	Autophagy, 2012; 8(4): 445-544
2	Glucagon like peptide-1 and atherosclerosis	Mita T, Watada H	Cardiovasc Hematol Agents Med Chem, 2012; 10(4): 309-318
和文総説			
1	大血管障害抑制の視点からみたインクレチン関連薬	三田智也, 綿田裕孝	Angiology Frontier, 2012; 11(1): 45-52
2	血管障害の抑制を目的とした血糖コントロールはどのように行うのか	吉原知明, 綿田裕孝	Life Style Medicine, 2012; 7(1): 10-15
3	(3) 抗動脈硬化作用	三田智也, 綿田裕孝	Prog Med, 2012; 32(9): 1845-1849
4	低血糖と動脈硬化	三田智也	プラクティス, 2012; 29(1): 15-18
5	インクレチン関連薬の抗動脈硬化作用①	三田智也	プラクティス, 2012; 29(2): 134-137
6	インクレチン関連薬の抗動脈硬化作用②	三田智也	プラクティス, 2012; 29(3): 243-245
7	インクレチンの血管保護作用	三田智也	医学のあゆみ, 2012; 241(7): 512-516
8	インクレチンの血管保護作用	三田智也, 綿田裕孝	糖尿病の最新治療, 2012; 4(1): 18-23
9	心血管疾患予防における2型糖尿病患者の集学的治療の意義	三田智也, 綿田裕孝	糖尿病合併症, 2012; 26(1): 77-79

	内 容	編者・著者	掲載情報等
10	脂肪酸によるオートファジー	小宮幸次, 綿田裕孝	内分泌・糖尿病・代謝内科, 2012; 34(4): 357-363
11	膵β細胞増殖における PDGF の役割	福中彩子, 藤谷与士夫, 綿田裕孝	内分泌・糖尿病・代謝内科, 2012; 35(3): 238-241
12	糖尿病体質－膵β細胞脆弱性－に対する治療戦略	綿田裕孝	日本体質医学会雑誌 (別冊), 2012; 74(2): 84-88
13	膵β細胞とオートファジー	綿田裕孝, 藤谷与士夫	日本薬理学雑誌, 2012; 140(2): 94-95
14	膵β細胞の容量維持機構とその破綻	荻原 健, 綿田裕孝	日本臨牀 増刊号3－最新臨床糖尿病学(上)－, 2012; 70 (Suppl.3): 113-117
15	グリニド薬	三田智也, 綿田裕孝	日本臨牀 増刊号3－最新臨床糖尿病学(上)－, 2012; 70 (Suppl.3): 608-613
16	膵β細胞の恒常性維持に果たすオートファジーの役割	藤谷与士夫, 綿田裕孝	日本臨牀 増刊号3－最新臨床糖尿病学(上)－, 2012; 70 (Suppl.3): 127-133
17	糖尿病合併症の改善作用	安成英輔, 三田智也, 綿田裕孝	薬局, 2012; 63(13): 45-50

和文著書

1	治療67 食後高血糖を管理することで心血管病は抑えられますか?エビデンスを教えてください	三田智也, 綿田裕孝	循環器医から寄せられる「糖尿病と血管合併症」に関する100の質問, 2012; 150-151
2	10. 循環器医のための糖尿病治療	三田智也, 綿田裕孝	循環器疾患最新の治療2012-2013, 2012; 51-55
3	インクレチンの血管保護作用	三田智也, 綿田裕孝	糖尿病学2012, 2012; 110-116
4	2型糖尿病における膵β細胞不全の分子機構	藤谷与士夫, 綿田裕孝	糖尿病学 イラストレイテッド－発症機序・病態と治療薬の作用機序, 2012; 63-71
5	4. インクレチン	三田智也, 綿田裕孝	動脈硬化症の新しい診断・治療標的, 2012; 91-98

学会発表 (国内/国際)

1	DPP-4阻害薬であるアナグリプチンは血管平滑筋細胞の増殖とマクロファージの炎症反応を抑制する	安成英輔, 三田智也, 東 浩介, ナシブエルフィナ, 河盛隆造, 藤谷与士夫, 綿田裕孝	第16回日本心血管内分泌代謝学会学術総会, 東京都, 口演, 2012.11.23-24
2	膵β細胞特異的オートファジー欠損マウスにおいて、エキセナチドは耐糖能と膵β細胞機能を改善する	阿部浩子, 内田豊義, 小宮幸次, 嶋原奈弓, 豊福優希子, 原 朱美, 弘世貴久, 藤谷与士夫, 綿田裕孝	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 神奈川県, 口演, 2012.05.17-19

神経変性疾患病態治療探索講座

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Modulation of voltage-gated K ⁺ channels by the sodium channel beta1 subunit	Nguyen HM, Miyazaki H, Hoshi N, Smith BJ, Nukina N, Goldin AL, et al.	Proc Natl Acad Sci U S A, 2012 Nov 6; 109(45): 18577-18582
2	Guidelines for the use and interpretation of assays for monitoring autophagy	Klionsky DJ, Abdalla FC, Abeliovich H, Abraham RT, Acevedo-Arozena A, Adeli K, et al.	Autophagy, 2012 Apr; 8(4): 445-544
3	ROCK-phosphorylated vimentin modifies mutant huntingtin aggregation via sequestration of IRBIT	Bauer PO, Hudec R, Goswami A, Kurosawa M, Matsumoto G, Mikoshiba K, et al.	Mol Neurodegener, 2012; 7: 43
4	Post-aggregation oxidation of mutant huntingtin controls the interactions between aggregates	Mitomi Y, Nomura T, Kurosawa M, Nukina N, Furukawa Y	J Biol Chem, 2012 Oct 5; 287(41): 34764-34775
5	Local unfolding of Cu, Zn superoxide dismutase monomer determines the morphology of fibrillar aggregates	Ding F, Furukawa Y, Nukina N, Dokholyan NV	J Mol Biol, 2012 Aug 24; 421(4-5): 548-560
6	PINK1-mediated phosphorylation of the Parkin ubiquitin-like domain primes mitochondrial translocation of Parkin and regulates mitophagy	Shiba-Fukushima K, Imai Y, Yoshida S, Ishihama Y, Kanao T, Sato S, Hattori N	Sci Rep, 2012; 2: Article number: 1002
7	The nitric oxide-cyclic GMP pathway regulates FoxO and alters dopaminergic neuron survival in Drosophila	Kanao T, Sawada T, Davies S-A, Ichinose H, Hasegawa K, Takahashi R, Hattori N, Imai Y	PLoS ONE, 2012; 7: e30958
英文総説			
1	The synaptic function of LRRK2	Lee S, Imai Y, Gehrke S, Liu S, Lu B	Biochem Soc Trans, 2012; 40: 1047-1051
2	Mitochondrial regulation by the PINK1-Parkin signaling	Imai Y	ISRN Cell Biol, 2012: Article ID 926160
3	Editorial; Animal models of Parkinson's disease	Imai Y, Venderova K, Lim K-L	Parkinsons Dis, 2012: Article ID 729428
和文総説			
1	【in vivo 実験医学によるヒト疾患解明の最前線 生体イメージングとモデル動物を用いた研究戦略と臨床応用 疾患モデルと分子標的探索による治療薬開発】ハンチントン病の治療法開発とモデルマウスを用いた評価	紀 嘉浩, 貫名信行	実験医学, 2012; 30(2): 349-356
2	【神経筋疾患の分子標的治療開発】p62のリン酸化と選択的オートファジー	松本 弦, 貫名信行	BIO Clinica, 2012/09/10; 27(10): 916-920
3	Current Topics 「PINK1と Parkin はミトコンドリアの神経軸索輸送を制御する」	澤田知世, 高橋良輔, Lu B, 今居 讓	実験医学, 2012; 30(11): 1778-1781
4	「神経変性疾患に関与する miRNA とその臨床応用への可能性」臨床・創薬利用がみえてきた microRNA	今居 讓, 服部信孝	遺伝子医学 MOOK, 2012; 23: 44-47

	内 容	編者・著者	掲載情報等
特別講演・招待講演等			
1	Autophagic machinery for degrading the misfolded proteins	Nukina N	The 6th International Symposium of Autophagy 2012, Nago, Japan, 2012/10/28-11/01
2	ポリグルタミン病の病態と治療戦略	貫名信行	第3回神経科学と構造生物学の融合研究会, 大阪(大阪大学蛋白質研究所), 2012/10/04-05
3	不溶学とオートファジー	貫名信行	オートファジー研究会, 東京(順天堂大学), 2012/12/07
4	LRRK2による小胞輸送制御とその神経機能に及ぼす影響	今居 譲	第6回パーキンソン病・運動障害疾患コンGRESS, オープニングセミナー4, 京都, 2012年10月11日
学会発表(国際)			
1	Role of NF-Y transcription factor in neuronal cell maintenance and chaperone gene expression	Yamanaka T, Tosaki A, Kurosawa M, Koike M, Uchiyama Y, Maity S, Nukina N	EMBO / EMBL Symposia 2012: Quality Control - From Molecules to Organelles, Heiderberg, Germany, 2012/09/19-22
2	PINK1-mediated phosphorylation of the Parkin ubiquitin-like domain primes mitochondrial translocation of Parkin and regulates mitophagy	Imai Y	The 17th Takeda Science Foundation Symposium on Bioscience, Suita, 6th, Dec. 2012
3	LRRK2 Modulates Notch Signaling through the Endosomal Pathway	Imai Y, Kobayashi Y, Kanao T, Uemura, K, Kanao T, Ohtsuka T, Kageyama R, Hattori N, Takahashi R	Society for Neuroscience 39th annual meeting. New Orleans, LA, Oct. 2012
学会発表(国内)			
4	オートファジーによる異常たんぱく質蓄積を制御するための標的探索	貫名信行, 松本 弦, 和田浩司, 奥野弥佐子, 黒沢 大	厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患克服研究事業)「運動失調症の病態解明と治療法開発に関する研究」班, 平成23年度班会議, 東京(都市センターホテル), 2012/01/12-13
5	選択的ニューロン病態解析法の開発・展開	貫名信行	文部科学省科学研究費補助金「新学術領域研究」シナプス・ニューロサーキットパソロジーの創成 平成24年度夏の班会議, 仙台(仙台国際センター), 2012/07/24
6	選択的ニューロン病態解析法の開発・展開	貫名信行	文部科学省科学研究費補助金「新学術領域研究」シナプス・ニューロサーキットパソロジーの創成 平成24年度冬の班会議, 鎌倉(KKR 鎌倉わかみや), 2012/12/15-16
7	晩発性パーキンソン病原因遺伝子産物タンパク質ネットワークの包括的解析	今居 譲	新学術領域研究 シナプス・ニューロサーキットパソロジーの創成 冬の班会議, 鎌倉, 2012年12月16日
8	PINK1-mediated phosphorylation of the Parkin ubiquitin-like domain primes mitochondrial translocation of Parkin: an initial step of mitophagy	Imai Y, Shiba-Fukushima K, Yoshida S, Ishihama Y, Hattori H	第35回日本分子生物学会年会, ワークショップ「オートファジーによる分解の諸相」, ポスター, 福岡, 2012年12月11日

	内 容	編者・著者	掲載情報等
9	晩発性パーキンソン病原因遺伝子産物タ ンパク質ネットワークの包括的解析	今居 譲	新学術領域研究 シナプス・ ニューロサーキットパソロジー の創成 夏の班会議, 仙台, 2012年7月25日
10	若年性パーキンソン病遺伝子によるミト コンドリア輸送制御	今居 譲	第53回日本神経学会学術大会 口演「パーキンソン病② 分子 病態機序」, 東京, 2012年5月 23日
その他（広報活動を含む）			
1	座長, A02前半, 文部科学省科学研究費 補助金「新学術領域研究」シナプス・ ニューロサーキットパソロジーの創成	貫名信行	平成24年度夏の班会議, 仙台 (仙台国際センター), 2012/07/ 24
2	Editorial board member	Imai Y	Journal of Neurodegenerative Diseases (2012-)
3	Lead guest editor	Imai Y	Special issue on “Animal models of Parkinson’s disease” in Parkinson’s Disease (Hindawi Publishing) (2012)
4	Excellent poster award	Imai Y	The 17th Takeda Science Foundation Symposium on Bioscience, Therapeutic Approach for Neurodegenerative Diseases: Focusing on Alzheimer & Parkinson Diseases (2012)

免疫病・がん先端治療学講座

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	CD26 overexpression is associated with prolonged survival and enhanced chemosensitivity in malignant pleural mesothelioma	Aoe K, Amatya VJ, Fujimoto N, Ohnuma K, Hosono O, Hiraki A, Fujii M, Yamada T, Dang NH, Takeshima Y, Inai K, Kishimoto T, Morimoto C	Clin Cancer Res, 2012; 18: 1447-1456
2	Characterization of cancer stem cell properties of CD24 and CD26-positive human malignant mesothelioma cells	Yamazaki H, Naito M, Ghani FI, Dang NH, Iwata S, Morimoto C	Biochem Biophys Res Commun, 2012; 419: 529-536
3	Impact of the Integrin Signaling Adaptor Protein NEDD9 on Prognosis and Metastatic Behavior of Human Lung Cancer	Kondo S, Iwata S, Yamada T, Inoue Y, Ichihara H, Kichikawa Y, Katayose T, Souta-Kuribara A, Yamazaki H, Hosono O, Kawasaki H, Tanaka H, Hayashi Y, Sakamoto M, Kamiya K, Dang NH, Morimoto C	Clin Cancer Res, 2012; 18: 6326-6338
4	Cardiomyocyte-Specific Overexpression of HEXIM1 Prevents Right Ventricular Hypertrophy in Hypoxia-Induced Pulmonary Hypertension in Mice	Yoshikawa N, Shimizu N, Maruyama T, Sano M, Matsuhashi T, Fukuda K, Kataoka M, Satoh T, Ojima H, Sawai T, Morimoto C, Kuribara A, Hosono O, Tanaka H	PLoS One, 2012; 7: e2522
和文総説			
1	分子標的薬－がんから他疾患までの治療をめざして－	大沼 圭, 森本幾夫	日本臨床, 2012; 70: 176-180
2	悪性中皮腫に対する抗体治療：ヒト化CD26抗体治療について	森本幾夫, 大沼 圭	日本臨床, 2012; 70: 2177-2182
学会発表（国際）			
1	CD26 overexpression is associated with prolonged survival and enhanced chemosensitivity in malignant pleural mesothelioma	Aoe K, Amatya VJ, Fujimoto N, Ohnuma K, Hosono O, Hiraki A, Fujii M, Yamada T, Dang NH, Takeshima Y, Inai K, Kishimoto T, Morimoto C	11th International Conference of the International Mesothelioma Interest Group, Boston, USA, 11-14 September 2012
2	First-in-Human Phase I administration of YS110, a humanized monoclonal antibody directed against the CD26 molecule in cancer patients	Angevin E, Trillet-Lenoir V, Alexandre J, Isambert N, Viehl P, Farace F, Valleix F, Podoll T, Shimasaki M, Miyashita I, Hosono O, Dang NH, Yamada T, Kaneko Y, Morimoto C	37th The European Society for Medical Oncology (ESMO) Congress, Vienna, Austria, 28 September-2 October 2012
学会発表（国内）			
3	悪性胸膜中皮腫における CD26発現と化学療法効果・予後の検討	青江啓介, VJ Amatya, 藤本伸一, 大沼 圭, 細野 治, 平木章夫, 藤井昌学, 山田健人, Dang NH, 武島幸男, 井内康輝, 岸本卓巳, 森本幾夫	第53回日本肺癌学会総会, 岡山, 2012年11月
4	Humanized anti-CD26 mAb Leads to Prophylaxis and Treatment of GVHD in Hu-PBL-NOG Model Mice	Hatano R, Ohnuma K, Yamamoto J, Yamada T, Morimoto C	第74回日本血液学会学術集会, 京都, 2012年10月19-21日

循環呼吸睡眠医学講座（睡眠時無呼吸症センター）

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Aortic dissection is associated with intermittent hypoxia and re-oxygenation	Naito R, Sakakura K, Kasai T, Dohi T, Wada H, Sugawara Y, Kubo N, Yamashita S, Narui K, Ishiwata S, Ohno M, Ako J, Momomura SI	Heart Vessels, 2012; 27(3): 265-270
2	Probuocol therapy improves long-term (>10-year) survival after complete revascularization: A propensity analysis	Kasai T, Miyauchi K, Kubota N, Kajimoto K, Amano A, Daida H	Atherosclerosis, 2012; 220(2): 463-469
3	Rostral overnight fluid shift In end-stage renal disease: relationship with obstructive sleep apnea	Elias RM, Bradley TD, Kasai T, Motwani SS, Chan CT	Neprol Dial Transplant, 2012; 27(4): 1569-1573
4	Non-high-density lipoprotein cholesterol is a practical predictor of long-term cardiac death after coronary artery bypass grafting	Fukushima Y, Ohmura H, Mokuno H, Kajimoto K, Kasai T, Hirayama S, Miyauchi K, Miida T, Amano A, Daida H	Atherosclerosis, 2012; 221(1): 206-211
5	Differing relationship of nocturnal fluid shifts to sleep apnea in men and women with heart failure	Kasai T, Motwani SS, Yumino D, Mak S, Newton GE, Bradley TD	Circ Heart Fail, 2012; 5(4): 467-474
6	Comparison between the apnea-hypopnea indices determined by the REMstar Auto M Series and those determined by standard in-laboratory polysomnography in patients with obstructive sleep apnea	Ikeda Y, Kasai T, Kawana F, Kasagi S, Takaya H, Ishiwata S, Narui K	Intern Med, 2012; 51(20): 2877-2885
7	Prognostic impact of chronic kidney disease on 10-year clinical outcomes among patients with acute coronary syndrome	Dohi T, Kasai T, Miyauchi K, Takasu K, Kajimoto K, Kubota N, Amano A, Daida H	J Cardiol, 2012; 60(6): 438-442
8	Inverse relationship of subjective daytime sleepiness to sympathetic activity in heart failure patients with obstructive sleep apnea	Montemurro LT, Floras JS, Millar PJ, Kasai T, Gabriel JM, Spaak J, Coelho FM, Bradley TD	Chest, 2012; 142(5): 1222-1228
9	Mortality risk of triglyceride levels in patients with coronary artery disease	Kasai T, Miyauchi K, Yanagisawa N, Kajimoto K, Kubota N, Ogita M, Tsuboi S, Amano A, Daida H	Heart, 2012; 99(1): 22-29
10	Relationship between atrial conduction delay and obstructive sleep apnea	Maeno K, Kasai T, Kasagi S, Kawana F, Ishiwata S, Ohno M, Yamaguchi T, Narui K	Heart Vessels, 2012 Sep 14 [Epub ahead of print]
11	Impact of red blood cell distribution width on long-term mortality in diabetic patients after percutaneous coronary intervention	Tsuboi S, Miyauchi K, Kasai T, Ogita M, Dohi T, Miyazaki T, Yokoyama T, Kojima T, Yokoyama K, Kurata T, Daida H	Circ J, 2012 Oct 17 [Epub ahead of print]
12	Relationship of pharyngeal water content and jugular volume with severity of obstructive sleep apnea in renal failure	Elias RM, Chan CT, Paul N, Motwani SS, Kasai T, Gabriel JM, Spiller N, Bradley TD	Nephrol Dial Transplant, 2012 Nov 7 [Epub ahead of print]

	内 容	編者・著者	掲載情報等
13	Differing effects of obstructive and central sleep apneas on stroke volume in patients with heart failure	Yumino D, Kasai T, Kimmerly D, Amirthalingam V, Floras JS, Bradley TD	Am J Respir Crit Care Med, 2012 Dec 13 [Epub ahead of print]
英文総説			
1	Sleep apnea and heart failure	Kasai T	J Cardiol, 2012; 60(2): 78-85
2	Sleep apnea and cardiovascular disease: a bidirectional relationship	Kasai T, Floras JS, Bradley TD	Circulation, 2012; 126(12): 1495-1510
和文総説			
1	睡眠呼吸障害の最近の話題 睡眠呼吸障害の病態生理の最近の話題 1) 睡眠時無呼吸の発生機構と病態生理	葛西隆敏	睡眠医療, 2012; 6: 15-21
2	QOLと睡眠障害 睡眠時無呼吸症候群(SAS)とQOL-病態, 診断, 治療, QOLとの関連-	葛西隆敏, 成井浩司	ねむりと医療, 2012; 5: 23-27
3	研究会 第6回心不全陽圧治療研究会 心不全に合併する睡眠呼吸障害の治療	葛西隆敏	心臓, 2012; 44: 1599-1604
4	睡眠検査のピットフォール 第7回: 心不全患者のPSG記録と判定のピットフォール	樋口真希, 川名ふさ江, 葛西隆敏	睡眠医療, 2012; 6: 625-633
特別講演・招待講演等			
1	共同企画「循環器領域における睡眠呼吸障害に対する呼吸器科医の役割」 循環器領域における睡眠呼吸障害-病態生理のUpdateと最近のトピックス-	葛西隆敏	第52回日本呼吸器学会学術講演会, 神戸, 2012年4月20-22日
2	ランチョンセミナー 睡眠時無呼吸を合併する心不全の治療	葛西隆敏	第4回ISMSJ学術集会, 神戸, 2012年9月14-16日
3	心不全に合併する睡眠呼吸障害の治療	葛西隆敏	第6回心不全陽圧治療研究会, 福岡
4	心不全に合併する睡眠時無呼吸症の治療	葛西隆敏	第17回山の上循環器セミナー, 東京
5	睡眠時無呼吸症候群と高血圧	葛西隆敏	第20回松崎会学術講演会, 秋田
6	心不全に合併する睡眠呼吸障害の治療	葛西隆敏	睡眠時無呼吸症(SAS)講演会, 長崎
7	睡眠時無呼吸症候群と高血圧	葛西隆敏	平塚循環器カンファレンス, 平塚
8	心不全におけるFluid Shiftと睡眠時無呼吸の関連-治療ターゲットとしての可能性-	葛西隆敏	第5回中部睡眠循環呼吸障害研究会, 名古屋
9	心不全に合併する睡眠呼吸障害の治療-現状と今後の展望-	葛西隆敏	第4回循環器疾患と睡眠呼吸障害を考える会 In Hiroshima, 広島
10	循環器疾患と睡眠呼吸障害 最近の話題から	葛西隆敏	第6回循環・呼吸SAS研究会, 大阪
11	心不全に対する陽圧治療-PEEPによる血行動態改善を中心に-	葛西隆敏	West Saitama Expert Meeting in Kawagoe, 川越
12	Update of fluid shift story in the pathogenesis of the sleep apnea in heart failure	葛西隆敏	第43回Sleep Apneaカンファレンス, 東京

	内 容	編者・著者	掲載情報等
13	診断 PSG にて中枢性イベントの混在を認め治療法の検討中に重度の洞不全症候群を呈した閉塞性無呼吸症例 睡眠呼吸障害研究会	葛西隆敏	第26回睡眠呼吸障害研究会耳鼻咽喉部会, 横浜
14	睡眠時無呼吸症候群に対する CPAP 治療による CAVI の変化	葛西隆敏	第9回血管バイオメカニクス研究会, 東京
15	シンポジウム 心不全を睡眠呼吸障害から診る・治す CPAP で心不全の発症・増悪を予防する	葛西隆敏	第40回睡眠呼吸障害研究会, 横浜

学会発表（国際）

1	Effect of aggressive diuretic therapy on overnight rostral fluid shift and obstructive sleep apnea in patients with hypertension	Kasai T, Logan AG, Friedman O, Farshchi Zarabi S, Bradley TD	American Thoracic Society 2012 International Conference. San Francisco, USA, May 18-23, 2012
2	Inverse relationship of subjective daytime sleepiness to mortality in heart failure patients with sleep apnea	Kasai T, Taranato Montemurro L, Yumino D, Wang H, Floras JS, Newton GE, Mak S, Ruttanaumpawan P, Parker JD, Bradley TD	American Thoracic Society 2012 International Conference. San Francisco, USA, May 18-23, 2012
3	Intravenous fluid loading during sleep induces upper airway narrowing	Gabriel JM, Kasai T, Taranto Montemurro L, Rankin F, Alshaer H, Floras JS, Logan AG, Bradley TD	American Thoracic Society 2012 International Conference. San Francisco, USA, May 18-23, 2012
4	Effect of intensified diuretic treatment on nocturnal rostral fluid shift and obstructive sleep apnea in uncontrolled hypertensive patients	Kasai T, Bradley TD, Friedman O, Logan AG	American Heart Association Scientific session 2012, Los Angeles, USA, November 3-7, 2012
5	Synergic Impact of C-reactive Protein and High-density Lipoprotein Cholesterol on Long-term Clinical Outcomes in Patients With Coronary Artery Disease Treated With Statin	Ogita M, Miyauchi K, Naito R, Konishi H, Tsuboi S, Dohi T, Miyazaki T, Kasai T, Okazaki S, Kurata T, Daida H	American Heart Association Scientific session 2012, Los Angeles, USA, November 3-7, 2012

学会発表（国内）

6	重度の洞不全症候群に関連し中枢性呼吸イベントの混在を認めた閉塞性睡眠時無呼吸の1例	須田翔子, 葛西隆敏, 川田貴之, 伊藤誠悟, 代田浩之	第49回日本臨床生理学会総会, 長崎, 2012年10月18-19日
7	RDB 及び SAS における RWA の出現率	春日里美, 木村由香, 川名ふさ江, 葛西隆敏, 石綿清雄, 成井浩司	第49回日本臨床生理学会総会, 長崎, 2012年10月18-19日
8	心不全患者の水分シフトと閉塞性無呼吸の関係性における男女差	葛西隆敏, 弓野 大	第13回循環器 SAS 研究会, 東京, 2012年5月26日
9	Clinical outcomes of chronic heart failure patients with unsuppressed sleep apnea by positive airway pressure therapy	Kasai T, Narui K, Dohi T, Tomita Y, Maeno K, Kasagi S, Ishiwata S, Ohno M, Yamaguchi T, Momomura S	第16回日本心不全学会, 仙台, 2012年11月30日-12月2日

運動障害疾患病態研究・治療講座

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Temporary deterioration of executive function after subthalamic deep brain stimulation in Parkinson's disease	Yamanaka T, Ishii F, Umemura A, Miyata M, Horiba M, Oka Y, Yamada K, Okita K, Matsukawa N, Ojika K	Clin Neurol Neurosurg, 2012; 114: 347-351
2	Selection of deep brain stimulation candidates in private neurology practices: referral may be simpler than a computerized triage system	Oyama G, Rodriguez RL, Jones JD, Swartz C, Merritt S, Unger R, et al.	Neuromodulation, 2012; 15(3): 246-250
3	GPI and STN deep brain stimulation can suppress dyskinesia in Parkinson's disease	Oyama G, Foote KD, Jacobson CEt, Velez-Lago F, Go C, Limotai N, et al.	Parkinsonism & related disorders, 2012; 18(7): 814-818
4	Addiction-like manifestations and Parkinson's disease: a large single center 9-year experience	Limotai N, Oyama G, Go C, Bernal O, Ong T, Moum SJ, et al.	The International journal of neuroscience, 2012; 122(3): 145-153
和文総説			
1	DBS 治療における神経内科医の役割 (脳神経外科の立場から)	梅村 淳	臨床神経, 2012; 52: 1100-1102
2	DBS 治療における神経内科医の役割 (神経内科の立場から)	下 泰司	臨床神経, 2012; 52: 1103-1105
3	誌上 デイベート DBS (deep brain stimulation) はなるべく早く開始するのがよいか? 「No」の立場から	梅村 淳	Frontiers in Parkinson Disease, 2012; 5: 210-212
4	Parkinson 病 レボドパ治療における wearing off 現象と on-off 現象	大山彦光, 服部信孝	Clinical Neuroscience, 2012; 30(5): 551-552
5	パーキンソン病の外科的治療: 術前, 術中, 術後まで	下 泰司	Modern Physician, 2012; 32(2): 197-200
6	マクロオートファジーによるミトファジー制御機構の解明	斉木臣二, 古屋徳彦, 石川景一	順天堂医学, 2012.06; 58(3): 276
7	骨格筋萎縮における Parkin 介在性ミトファジーの寄与	古屋徳彦	順天堂医学, 2012.12; 58(6): 539-540
和文著書			
1	機能的外科手術による治療ターゲットの違いはあるの?	梅村 淳	ここを押さえる! パーキンソン病診療, jmed mook 23号; 日本医事新報社, 2012: 104-107
2	パーキンソン病におけるドパミン調節異常症候群とは? その病態と治療は?	下 泰司	ここを押さえる! パーキンソン病診療, jmed mook 23号; 日本医事新報社, 2012: 147-149
3	レボドパ薬効時間の短縮 (ウェアリング・オフ現象) への対処法は?	大山彦光	ここを押さえる! パーキンソン病診療, jmed mook 23号; 日本医事新報社, 2012: 89-92
特別講演・招待講演等			
1	Target selection in DBS for PD: STN vs. GPi	Umemura A	Asia Pacific DBS Users Forum, Busan, 2012.11.4
2	視床下核 DBS 後の精神神経行動学的合併症	梅村 淳	第20回九州・山口機能神経外科セミナー, 久山, 2012.8.19

	内 容	編者・著者	掲載情報等
3	パーキンソン病に対する脳深部刺激療法 (DBS)	梅村 淳	第1回運動障害疾患病態治療研究会, 東京, 2012.11.16
4	大脳基底核の生理学的研究	下 泰司	第53回日本神経学会学術大会, ランチョンセミナー
5	DBS への神経内科医の関わり方	下 泰司	第4回新潟県 DBS 検討会, 新潟, 平成24年2月16日
6	当院における STNDBS の経験から	下 泰司	第1回 DBS の集い, 東京, 平成24年2月18日
7	パーキンソン病治療の最新の発展	下 泰司	江東区パーキンソン病友の会, 東京, 平成24年4月14日
8	DBS の現状 EU の脳神経外科, 本邦の脳神経内科の立場から	下 泰司	第71回日本脳神経外科学会, 名古屋, 平成24年10月19日
9	STN-DBS for early onset PD	Shimo Y	Asia Pacific DBS Users Forum, Busan, Korea, Nov 4, 2012
学会発表 (国際)			
1	How long can patients wait for the surgery? The adequate timing for the subthalamic nucleus deep brain stimulation (STN-DBS) for Parkinson's disease (PD)	Shimo Y, Nakajima A, Nishikawa N, Misawa S, Nakajima M, Oyama G, Hattori N	Movement Disorder Society's 16th International Congress of Parkinson's Disease and Movement Disorders, Dublin, 2012.6.17
2	Tailoring DBS Treatment for Tremor and Dystonia Associated with Various Ataxia Syndromes: A Case Series	Oyama G, Thompson AJ, Limotai N, Maling N, Abd-El-Barr M, Foote K, Subramony SH, Ashizawa T, Okun MS	Movement Disorder Society's 16th International Congress of Parkinson's Disease and Movement Disorders, Dublin, 2012.6.17
3	Rescue GPi-DBS Lead for Stroke-Induced Hemiballism Remotely Following STN-DBS	Oyama G, Thompson AJ, Maling N, Zielman PR, Sporrer J, Foote K, Okun MS	Movement Disorder Society's 16th International Congress of Parkinson's Disease and Movement Disorders, Dublin, 2012.6.17
4	Can cardiac 123I-MIBG scintigraphy predict clinical outcomes of the subthalamic nucleus deep brain stimulation in Parkinson's disease?	Oyama G, Kano M, Nishikawa N, Misawa S, Nakajima M, Ishii I, Arai H, Shimo Y, Hattori N	Movement Disorder Society's 16th International Congress of Parkinson's Disease and Movement Disorders, Dublin, 2012.6.17
5	Factors affecting early decline of executive function after subthalamic nucleus stimulation in Parkinson disease	Umemura A, Oka Y, Tsuboi R, Fujii S, Shimizu Y, Okita K, Matsukawa N, Yamada K	American Society for Stereotactic and Functional Neurosurgery 2012, San Francisco, 2012.6.4
6	Parkin-mediated mitophagy in slow-twitch skeletal muscle atrophy	Furuya N	The 6th International Symposium on Autophagy, Okinawa, 2012.11.1
学会発表 (国内)			
7	視床下核脳深部刺激術 (STNDBS) 施行検討例における MoCA の有用性の検討	西川奈津子, 下 泰司, 大山彦光, 三沢司保子, 中島 円, 石井尚登, 新井 一, 服部信孝	第53回日本神経学会総会, 東京, 2012.5.25
8	視床下核脳深部刺激術 (STNDBS) の非適応例の理由	中島明日香, 下 泰司, 三沢司保子, 西川奈津子, 大山彦光, 中島 円, 石井尚登, 新井 一	第53回日本神経学会総会, 東京, 2012.5.25

	内 容	編者・著者	掲載情報等
9	心筋シンチグラフィはパーキンソン病の両側視床下核脳深部刺激術 (STN-DBS) の効果予測因子となりうるか?	大山彦光, 狩野允芳, 西川奈津子, 三沢司保子, 中島 円, 石井尚人, 新井 一, 下 泰司, 服部信孝	第53回日本神経学会総会, 東京, 2012.5.25
10	DBS 治療における神経内科医の役割 (脳神経外科の立場から)	梅村 淳	第53回日本神経学会学術大会, 東京, 2012.5.24
11	DBS 治療における神経内科医の役割 (神経内科の立場から)	下 泰司	第53回日本神経学会学術大会, 東京, 2012.5.24
12	視床下核手術における微小電極記録の解釈と対応	梅村 淳, 岡 雄一, 中島 円, 石井尚登, 大山彦光, 下泰司, 服部信孝	第6回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres, 京都, 2012.10.13
13	視床下核脳深部刺激術 (STN-DBS) 検討例における MMSE, HDS-R, FAB, MoCA-J の有用性	西川奈津子, 下 泰司, 大山彦光, 三沢司保子, 中島 円, 石井尚登, 新井 一, 服部信孝	第6回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres, 京都, 2012.10.13
14	“Ataxia plus syndrome” に伴う振戦およびジストニアに対する脳深部刺激療法	大山彦光, Thompson A, Limotai N, Abd-El-Barr M, Foote KD, Maling N, Malaty IA, Rodriguez RL, Subramony SH, Ashizawa T, 下 泰司, 梅村 淳, 服部信孝, Okun MS	第6回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres, 京都, 2012.10.13
15	パーキンソン病治療における視床下核 DBS の位置づけ	梅村 淳, 岡 雄一, 山田和雄	社団法人日本脳神経外科学会第71回学術総会, 大阪, 2012.10.19
16	難治性振戦に対する posterior subthalamic area 刺激療法 (PSA DBS)	梅村 淳, 大山彦光, 下 泰司, 中島明日香, 西川奈津子, 中島 円, 石井尚登, 服部信孝	第4回ニューロフォーラム東京, 東京, 2012.11.2
その他 (広報活動を含む)			
1	誌上 デイベート DBS (deep brain stimulation) はなるべく早く開始するのがよいか? 「No」の立場から	梅村 淳	Frontiers in Parkinson Disease, 2012; 5: 210-212
2	進行期パーキンソン病の治療	大山彦光	パーキンソン病友の会秋の旅行, 千葉, 2012.10.18
3	パーキンソン病を一緒に考えよう 神経内科の立場から	下 泰司	市民公開講座 専門医と一緒に考えるパーキンソン病治療, 東京, 2012.12.16
4	パーキンソン病を一緒に考えよう 脳外科医の立場から	梅村 淳	市民公開講座 専門医と一緒に考えるパーキンソン病治療, 東京, 2012.12.16
5	『パーキンソン病ガイドライン2011』における手術療法の位置づけと DBS を受けた患者のアンケート調査結果について	山本隆充, 深谷 親, 杉山憲嗣, 梅村 淳	Pharma Medica, 2012; 30: 133-139
6	DBS に関する最新知見と今後の展望 (座談会)	花鳥律子, 下 泰司, Okun MS, 宇川義一, 横地房子	Frontiers in Parkinson Disease, 2012; 5: 197-203
7	パーキンソン病早期診断テストバッテリーに向けての基礎検討 (会議録)	吉見建二, 近藤ふさえ, 横島啓子, 下 泰司, 北原エリ子	順天堂医学, 2012; 58(4): 355
8	時間予測課題マウスの線条体ドパミン変動測定 (会議録)	三沢司保子, 吉見建二, 下泰司, 服部信孝, 北澤 茂	順天堂医学, 2012; 58(1): 95-96

脳神経血管内治療学講座

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	New experimntal model of terminal type aneurysms in Swine: technical note	Yatomi K, Yamamoto M, Mitome-Mishima Y, Nonaka S, Yoshida K, Oishi H, Arai H	J Neurol Surg A Cent Eur Neurosurg, 2012 Nov; 73(6): 397-400
2	Endovascular therapy of 500 small asymptomatic unruptured aneurysms	Oishi H, Yamamoto M, Shimizu T, Yoshida K, Arai H	AJNR American journal of neuroradiology, 2012; 12: 958-964
3	Endovascular Parent Artery Occlusion of Ruptured Vertebral Artery Dissecting Aneurysms	Nonaka S, Oishi H, Suga Y, Yamamoto M, Yoshida K, Arai H	Journal of Neuroendovascular Therapy (JNET), 2012; 6(2): 98-104
和文原著			
1	頸動脈ステント留置術の治療成績	山本宗孝, 大石英則, 三島有美子, 野中宣秀, 吉田賢作, 清水 崇, 三橋 立, 新井 一	日本血管内治療学会誌, 2012; 13: 4-7
和文総説			
1	脳神経外科手術のトラブルシューティング-血管内治療-	大石英則	NS NOW 脳神経外科手術のトラブルシューティング, 2012; 76-87
2	頸動脈狭窄症におけるステント留置術と頸動脈内膜剥離術のランダム化比較試験(CREST): 症候状態別の安全性	大石英則	分子血管病, 2012; 11: 81-85
3	packing & finishing coil	大石英則	脳血管内治療の進歩, 2012; 83-85
特別講演・招待講演等			
1	脳動静脈奇形に対するオニキス塞栓術の経験	大石英則	第4回新潟苗場セミナー, 新潟県, 2012年1月27日
2	脳動脈瘤に対する血管内治療の暗黙知	大石英則	第15回日本脳神経血管内治療学会九州山口地方会, 福岡県, 2012年2月11日
3	脳動脈瘤に対する血管内治療の暗黙知	大石英則	第25回東北脳神経血管内治療学会地方会, 宮城県, 2012年3月10日
4	脳動脈瘤血管内治療の最前線	大石英則	第41回日本脳卒中の外科学会, 福岡県, 2012年4月27日
5	Recent advances of aneurysm treatment: new strategies with ENTERPRISE VRD	Oishi H	The 11 th of AAFITN, Nagoya, Japan, 2012/6/15
6	脳血管内治療医が求める診療放射線技師の役割	大石英則	第3回SAITAMA Cone Beam CT Technical Meeting, 埼玉県, 2012年6月29日
7	脳動脈瘤に対する血管内治療の可能性と限界	大石英則	第13回近畿脳神経血管内治療学会, 兵庫県, 2012年9月8日
8	教科書には書けない脳動脈瘤塞栓術	大石英則	第22回大阪脳血管内治療研究会, 大阪府, 2012年10月26日
9	教科書には書けない脳動脈瘤塞栓術	大石英則	第7回UBE血管内治療懇話会, 山口県, 2012年11月2日

	内 容	編 者・著 者	掲 載 情 報 等
学会発表 (国際)			
1	Endovascular therapy of ruptured distal anterior cerebral artery aneurysms	Oishi H, Yamamoto M, Nonaka S, Yoshida K, Shimiuz T, Mitsuhashi T, Mishima Y, Yatomi K, Arai H	The 11 th of AAFITN, Nagoya, Japan, 2012/6/16
2	Endovascular Parent Artery Occlusion of Ruptured Vertebral Artery Dissecting Aneurysms	Nonaka S, Oishi H, Suga Y, Yamamoto M, Yoshida K, Arai H	10th Meeting of Asian Australasian Federation of Interventional and Therapeutic. Neuroradiology, Nagoya, Jun. 2012
学会発表 (国内)			
3	横・S状静脈洞部 DAVF 治療経過中に異時性発症した posterior condylar canal 部 DAVF の 1 例	清水 崇, 鈴木一幹, 井関征佑, 丹下祐一, 菱井誠人, 大石英則, 新井 一	第28回 NPO 法人日本脳神経血管内治療学会学術総会, 仙台, 2012年11月
4	当院で施行した staged angioplasty の 3 症例	矢富謙治, 野中宣秀, 山本宗孝, 大石英則, 新井 一	第37回日本脳卒中学会総会, 福岡, 2012年 4 月
5	髄膜腫術前の TAE に際して有用であった NeuroPBV の一例	三橋 立, 吉田賢作, 野中宣秀, 山本宗孝, 大石英則, 新井 一	第28回 NPO 法人日本脳神経血管内治療学会学術総会, 仙台, 2012年11月
6	脳血管内治療により発生した頸部内頸動脈解離の検討	大石英則, 山本宗孝, 野中宣秀, 清水 崇, 吉田賢作, 菅康郎, 三橋 立, 矢富謙治, 三島有美子, 新井 一	第11回日本頸部脳血管治療学会, 愛知県, 2012年 6 月 2 日
7	5 mm 未満を除いた無症候性小型未破裂脳動脈瘤に対する血管内手術の治療成績	大石英則, 山本宗孝, 野中宣秀, 矢富謙治, 三島有美子, 清水 崇, 吉田賢作, 三橋 立, 菅 康郎, 新井 一	第37回日本脳卒中学会総会, 福岡県, 2012年 4 月26日
8	大型未破裂脳動脈瘤に対する血管内治療	大石英則, 山本宗孝, 野中宣秀, 吉田賢作, 清水 崇, 三橋 立, 矢富謙治, 三島有美子, 菅 康郎, 新井 一	第41回日本脳卒中の外科学会, 福岡県, 2012年 4 月
9	ステント併用脳動脈瘤塞栓術による治療適応の変化	大石英則, 山本宗孝, 野中宣秀, 矢富謙治, 三島有美子, 清水 崇, 吉田賢作, 三橋 立, 菅 康郎, 新井 一	第18回日本血管内治療学会, 東京, 2012年 7 月20日
10	自己拡張型血管再建機器 (Enterprise) の導入は未破裂脳動脈瘤コイル塞栓術の治療成績を向上したか?	大石英則, 山本宗孝, 野中宣秀, 三島有美子, 矢富謙治, 菅 康郎, 吉田賢作, 三橋 立, 清水 崇, 新井 一	第71回日本脳神経外科学会学術総会, 大阪府, 2012年10月
11	脳血管内治療における新しいデバイスの開発と導入	大石英則, 山本宗孝, 野中宣秀, 三島有美子, 矢富謙治, 清水 崇, 吉田賢作, 菅 康郎, 三橋 立, 渡邊雅男, 新井 一	第28回 NPO 法人日本脳神経血管内治療学会学術総会, 仙台, 2012年11月
12	ブタ動脈瘤モデルの血栓化及びコイル塞栓術後における内皮細胞再生	山本宗孝, 三島有美子, 矢富謙治, 野中宣秀, 宮元伸和, 吉田賢作, 大石英則, 卜部貴夫, 新井 一	第37回日本脳卒中学会総会, 福岡, 2012年 4 月
13	マルチデバイス時代における内頸動脈狭窄症に対する CAS の治療成績	山本宗孝, 大石英則, 野中宣秀, 吉田賢作, 清水 崇, 三橋 立, 矢富謙治, 三島有美子, 菅 康郎, 新井 一	社団法人日本脳神経外科学会第71回学術総会, 大阪, 2012年10月

	内 容	編者・著者	掲載情報等
14	日本脳神経外科学会専門医研修プログラムを基盤にした関連施設における脳動脈瘤破裂急性期の血管内治療施行システム	山本宗孝, 野中宣秀, 三橋立, 清水 崇, 吉田賢作, 菅康郎, 大石英則, 新井 一	第28回 NPO 法人日本脳神経血管内治療学会学術総会, 仙台, 2012年11月
15	狭窄病変の存在を病理組織学的に証明した血栓回収術後に出血を来した中大脳動脈閉塞症の一例	山本宗孝, 野中宣秀, 三島有美子, 田中亮太, 近藤聡英, 下地一彰, 大石英則, 新井 一	第28回 NPO 法人日本脳神経血管内治療学会学術総会, 仙台, 2012年11月
16	大学付属病院の脳神経外科におけるクリニカルパス導入の取り組み	山本宗孝, 古田島孝子, 富田正子, 菅 康郎, 干川愛弓, 池田桂子, 落合聖乃, 工藤孝子, 近藤聡英, 下地一彰, 大石英則, 新井 一	第13回日本クリニカルパス学会総会, 岡山, 2012年12月
17	再発脳動脈瘤に対するコイル塞栓術において triple coaxial method が有効であった2症例	菅 康郎, 足立知司, 鈴木一幹, 工藤健太郎, 吉田賢作, 大貫 明, 野中宣秀, 山本宗孝, 大石英則, 新井 一	第9回日本脳神経血管内治療学会関東地方会, 東京, 2012年6月9日
18	stent 支援下塞栓術後脳底動脈瘤に対し再治療を施行した一例	菅 康郎, 野中宣秀, 吉田賢作, 山本宗孝, 大石英則, 新井 一	第22回東京脳血管内治療研究会, 東京, 2012年7月7日
19	spinal dural AVF に対する血管内治療の長期成績とその臨床像	菅 康郎, 野中宣秀, 吉田賢作, 山本宗孝, 大石英則, 新井 一	第28回 NPO 法人日本脳神経血管内治療学会学術総会, 仙台, 2012年11月
20	血管内治療の一例	吉田賢作, 菅 康郎, 足立知司, 工藤健太郎, 大貫 明, 山本宗孝, 大石英則	第1回脳血管内治療 Expert Meeting, 東京, 3/28
21	脳血管内手術後に陰嚢血腫を形成した一例	菅 康郎, 野中宣秀, 山本宗孝, 大石英則, 新井 一	第119回日本脳神経外科学会関東支部学術集会, 大宮, 2012年12月8日
22	脳内血腫を合併した破裂脳動脈瘤に対する血管内治療の問題点	吉田賢作, 足立知司, 菅 康郎, 工藤健太郎, 大貫 明, 山本宗孝, 大石英則	第41回日本脳卒中の外科学会, 福岡県, 2012年4月
23	破裂脳動脈瘤に対する血管内治療後の造影剤の影響について	吉田賢作, 鈴木皓晴, 菅 康郎, 原田尚佳, 大貫 明, 山本宗孝, 大石英則	第28回 NPO 法人日本脳神経血管内治療学会学術総会, 仙台, 2012年11月
24	ブタ脳動脈瘤モデルの血栓化及びコイル塞栓術後の内皮細胞再生	山本宗孝, 三島有美子, 矢富謙治, 野中宣秀, 菅 康郎, 宮元伸和, 吉田賢作, 大石英則, 卜部貴夫, 新井 一	第37回日本脳卒中学会総会, 福岡, Apr. 2012
25	ブタ脳動脈瘤モデルにおけるコイル塞栓術後の内皮細胞再生	三島有美子, 山本宗孝, 矢富謙治, 野中宣秀, 菅 康郎, 宮元伸和, 吉田賢作, 大石英則, 卜部貴夫, 新井 一	第28回 NPO 法人日本脳神経血管内治療学会学術総会, 仙台, 2012年11月
26	高齢者破裂脳動脈瘤におけるコイル塞栓術の治療成績	野中宣秀, 山本宗孝, 大石英則, 新井 一	第37回日本脳卒中学会総会, 福岡, 2012年3月
27	広頸脳底動脈先端部瘤に対する瘤内塞栓術でのコイル選択	野中宣秀, 山本宗孝, 大石英則	第8回日本脳神経血管内治療学会関東地方会, 東京, 2012年6月
28	破裂内頸動脈前脈絡叢動脈分岐瘤におけるコイル塞栓術の治療成績	野中宣秀, 山本宗孝, 大石英則, 新井 一	日本脳神経外科学会第71回学術総会, 大阪, 2012年10月
29	TAE にて血管内治療を施行した硬口蓋部 AVM の一例	野中宣秀, 菅 康郎, 山本宗孝, 大石英則, 新井 一	第28回 NPO 法人日本脳神経血管内治療学会学術総会, 仙台, 2012年11月

	内 容	編者・著者	掲載情報等
その他（広報活動を含む）			
1	Merci Retriever を用いた血栓回収術で大出血を来した一例	山本宗孝, 田中亮太, 大石英則	第22回房総脳神経血管内治療カンファレンス, 幕張, 2012年7月
2	手術実地指導: 疾患未破裂脳動脈瘤	大石英則	順天堂医院, 2012/8/14
3	手術実地指導: 疾患頸動脈狭窄症, 未破裂脳動脈瘤, 脳脊髄硬膜動静脈瘻	大石英則	順天堂医院, 2012/9/4
4	手術実地指導: 頸動脈狭窄症, 未破裂脳動脈瘤	大石英則	順天堂医院, 2012/9/11
5	手術実地指導: 頸動脈狭窄症, 未破裂脳動脈瘤	大石英則	順天堂医院, 2012/10/30
6	手術実地指導: 頸動脈狭窄症, 未破裂脳動脈瘤	大石英則	順天堂医院, 2012/12/18

医学部

医学部一般教育研究室

	内 容	編者・著者	掲載情報等
外国語研究室			
英文原著			
1	Word retrieval process uses phonemic cues in memory-impaired epilepsy analyzed by Rey's auditory verbal learning test.	Asano K, Okura H, Sugano H, Nakano M, Fusegi K, Arai H	Journal of the Acoustical Society of America, 2012; 131(4): 3515. http://dx.doi.org/10.1121/1.4709297
2	Graphic Emoticons as a Future Universal Symbolic Language	Azuma J	Audiovisual Translation and Media Accessibility at the Crossroads, Ramael A, Orero P, Carrol M eds, Rodopi, Amsterdam, 62-84
3	Factor structure of the revised TOEIC [®] test: A multiple-sample analysis	In'nami Y, Koizumi R	Language Testing, 2012; 29: 131-152
4	Relationship between depth of collocation knowledge and L2 proficiency using the Depth Test of Collocation Knowledge	Kasahara K, Koizumi R	Annual Review of English Language Education in Japan (ARELE), 2012; 23: 329-344
5	Comparing the Story Retelling Speaking Test with other speaking tests	Koizumi R, Hirai A	Japan Association for Language Teaching (JALT) Journal, 2012; 34: 35-59
6	Relationships between text length and lexical diversity measures: Can we use short texts of less than 100 tokens?	Koizumi R	Vocabulary Learning and Instruction, 2012; 1(1): 60-69
7	A quantitative reanalysis of data on the structure of L1 and L2 language ability in multitrait-multimethod studies	In'nami Y, Koizumi R	Asian EFL Journal, 2012; 14(3): 214-265
8	Effects of text length on lexical diversity measures: Using short texts with less than 200 tokens	Koizumi R, In'nami Y	System, 2012; 40: 522-532
9	Reproduction of structural equation models in second language testing and learning research	In'nami Y, Koizumi R	Reports of 2011 Studies in Japan Association for Language Education and Technology, Kansai Chapter, Methodology Special Interest Groups (SIG), 2012; 2: 15-40
10	Attitudes toward the Importance of Developing Global Awareness and Intercultural Communication: A study of Japanese and American students	Eberl D	INEXUS, 2012; 5: 18-23
英文著書			
1	メタ分析－複数の研究を統合する	印南 洋, 小泉利恵, 平井明代	教育・心理系研究のためのデータ分析入門－理論と実践から学ぶ SPSS 活用法. 平井明代(編), 東京; 東京図書, 2012: 224-248

	内 容	編者・著者	掲載情報等
2	テキストの難易度の尺度	小泉利恵	英語リーディングテストの考え方と作り方. 卯城祐司(編), 東京: 研究社, 2012: 20-24
和文原著			
1	デジタル・ストーリーテリングを使用した大学生の協同的英語学習-学習者の動機づけに注目して-	阿川敏恵	The Language Teacher, 36: 11-16
2	言語流暢性検査における内在語彙生成の質的検討~英語, 日本語, アラビア語, タイ語における比較言語による分析~	浅野恵子	電子情報通信学会技術研究報告. IEICE Technical Report, 2012; 112(268): 35-39, ISSN0913-5685
和文総説			
1	リレー連載 語彙習得研究の現在 第8回 語彙とスピーキング	小泉利恵	英語教育, 2012; 61(9): 52-53
2	人事試験の技法『テスト作成ハンドブック』紹介シリーズ(第18回)第10章「規準の設定」	小泉利恵	試験と研修, 2012; 8: 14
和文報告			
1	一般教育におけるPBL(Problem-based Learning)-学生による報告-	田中和廣, 大森大二郎, 馬場猛, 和田麻里, 松本 顕, 内田桂吉, 奥野 浩, ジェイソン・パローズ, 浅野恵子, 宍戸 真, 長沼 淳, 新井 一	平成23年度順天堂大学医学部1年PBL(Problem-based Learning)報告集, 2012
2	ブレンド型英語学習環境の構築と実践	山本勝巳, 東 淳一, 住政二郎	流通科学大学論集-人間・社会・自然編, 24-2: 33-37
学会発表(国際)			
1	Learning style diversity develops with age	Shimo K, Asano K, Ikutani D, Fusegi K	LEARNING & the BRAIN, The 33rd Conference, Boston, MA, USA, November, 2012
2	Qualitative word production analysis of native speakers and second language learners' by phonemic and categorical Verbal Fluency Test	Asano K	The 13th International Conference on Language and Social Psychology (ICLASP13), Leeuwarden, Netherland, June, 2012
3	Word retrieval process uses phonemic cues in memory-impaired epilepsy analyzed by Rey's auditory verbal learning test	Asano K, Okura H, Sugano H, Nakano M, Fusegi K, Arai H	ACOUSTICS 2012 HONG KONG (Hong Kong special administrative region, The People's Republic of China), May, 2012
4	Necessity of Universal Symbolic Language for Disaster Alert and Warning	Azuma J	The 13th International Conference on Language and Social Psychology (ICLASP13), Leeuwarden, Netherland, June, 2012
5	Timing Control of Japanese Speech and Temporal Fluctuation of Musical Performance	Azuma J	The 13th International Conference on Language and Social Psychology (ICLASP13), Leeuwarden, Netherland, June, 2012
6	Factor structure of fluency, accuracy, syntactic complexity, and lexical diversity of speaking performance: A structural equation modeling approach	Koizumi R, In'nami Y	American Association of Applied Linguistics 2012 Conference, Boston, USA, March 27, 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
学会発表（国内）			
7	Cooperative/collaborative learning within the framework of self-determination theory: Theories and their applications in Japanese EFL classrooms	Agawa T	JALT Omiya, June 12, 2012
8	言語流暢性検査における内在語彙生成の質的検討～英語, 日本語, アラビア語, タイ語における比較言語による分析～	浅野恵子	電子情報通信学会技術研究報告, 思考と言語研究会, はこだて未来大学, 函館市, 2012年10月
9	日本語の統語構造と発話のタイミング制御について	東 淳一	日本音響学会2012年春季研究発表会, 神奈川大学, 2012年3月
10	Ustream で教育活動や研究活動をライブ配信しよう	東 淳一	Ustream で教育活動や研究活動をライブ配信しよう, 甲南大学, 2012年8月
11	日本語リズムの揺れと音楽演奏テンポの揺れ—人のリズム活動に潜む機序を求めて	東 淳一	外国語教育メディア学会関西支部メソドロジー研究会/言語テストニング・第二言語習得合同勉強会, 流通科学大学東京オフィス, 2012年11月
12	Relationships between text length and lexical diversity measures: Can we use short texts of less than 100 tokens?	Koizumi R	Symposium 2012: First Annual JALT (Japan Association for Language Teaching) Vocabulary SIG Symposium, Kyushu, Japan, March 3, 2012
13	The role of the Web Publication Committee in language testing in Japan	Koyama Y, Thrasher R, Nakamura Y, Akiyama M, Imao Y, Koizumi R, Norizuki K	第16回日本言語テスト学会全国研究大会, 神奈川, 2012年10月27日
14	When There is Only Hope: The Story of the Fishermen of Funakoshi and their Fight for Survival	Eberl D	異文化情報ネクサス研究会 (CINEX) 年次大会, 東京, 2012年12月15日

生物学研究室

英文原著

1	A genome-wide RNA interference screen for the clock-related gene of ATP-binding cassette transporters in <i>Drosophila melanogaster</i> (Diptera: Drosophilidae)	Itoh TQ, Matsumoto A	Appl Entomol Zool, 2012; 47: 79-86
2	Neuronal influence on peripheral circadian oscillators in pupal <i>Drosophila</i> prothoracic glands	Morioka E, Matsumoto A, Ikeda M	Nat Commun, 2012; 3: 909
3	A single nucleotide polymorphism of the Neuropeptide B/W receptor-1 gene influences the evaluation of facial expressions	Watanabe N, Wada M, Irukayama-Tomobe Y, Tsujino N, Suzuki M, Sakurai T, Yamamoto M	PLoS One, 2012; 7(4): e35390

英文著書

1	Practical SA-cloning protocol	Itoh TQ, Matsumoto A	BioTechniques Protocol Guide 2012, 2012; 377-380
---	-------------------------------	----------------------	--

内 容	編者・著者	掲載情報等
和文著書		
1 第3章 概日リズムの機構 (無脊椎動物)	海老原史樹文 編	時間生物学. 海老原史樹文(編), 東京; 化学同人, 2012: 133-144
和文報告		
1 平成23年度順天堂大学医学部1年 PBL (Problem-based Learning) 報告集	田中和廣, 大森大二郎, 馬場猛, 和田麻里, 松本 顕, 内田桂吉, 奥野 浩, ジェイソン・パローズ, 浅野恵子, 穴戸 真, 長沼 淳, 新井 一	平成23年度順天堂大学医学部1年 PBL (Problem-based Learning) 報告集
学会発表 (国内/国際)		
1 ショウジョウバエ時計遺伝子発現に対する CtBP の作用	伊藤太一, 松本 顕, 谷村禎一	第19回日本時間生物学会学術大会, 北海道, 2012年9月15-16日

物理学研究室

英文原著

1 SL(5) duality from canonical M2-brane	Hatsuda M, Kamimura K	JHEP (Journal of High Energy Physics), 2012; 1211: 001
2 Canonical approach to Courant brackets for D-branes	Hatsuda M, Kimura T	JHEP (Journal of High Energy Physics), 2012; 1206: 034
3 The polarized photon structure function g_1 in massive parton model in NLO	Watanabe N, Kiyo Y, Sasaki K	Physics Letters, 2012; B707: 146-150
4 Single transverse-spin asymmetry in large PT open charm production at an electron-ion collider	Beppu H, Koike Y, Tanaka K, Yoshida S	Physical Review, 2012; D85: 114026-1-114026-11

英文報告

1 HQET sum rules for quark-gluon three-body components in the B meson	Nishikawa T, Tanaka K	PoS (Proceedings of Science), 2012; QNP2012: 141-1-141-6
2 New determination of the nonperturbative form factor in QCD transverse-momentum resummation for vector boson production	Hirai M, Kawamura H, Tanaka K	Proceedings of the XXth International Workshop on Deep-Inelastic Scattering and Related Subjects, DESY-PROC-2012-02: 136-1-136-4

特別講演・招待講演等

1 高エネルギー物理における QCD 有効理論の利用 (広島大学大学院理学研究科集中講義)	清裕一郎	広島大学大学院理学研究科, 2012/12/6-2012/12/10
2 Higher twist effect in $\gamma\gamma \rightarrow VV$	Tanaka K	Workshop on QCD in Two-Photon Process, Taipei, Taiwan, October 2-4, 2012
3 Novel aspect of hadron structure from Drell-Yan processes at J-PARC	Tanaka K	Workshop on Future Prospects of Hadron Physics at J-PARC and Large Scale Computational Physics, Tokai, Japan, February 9-11, 2012

	内 容	編者・著者	掲載情報等
学会発表 (国際)			
1	New determination of the nonperturbative form factor in QCD transverse-momentum resummation for vector boson production	Tanaka K	20th International Workshop on Deep-Inelastic Scattering and Related Subjects (DIS 2012), Bonn, Germany, March 26-30, 2012
2	HQET sum rules for quark-gluon three-body components in the B meson	Tanaka K	6th International Conference on Quarks and Nuclear Physics (QNP 2012), Palaiseau, France, April 16-20, 2012
3	The B-meson light-cone distribution amplitude and the leptonic radiative $B \rightarrow \gamma l \nu$ decay	Tanaka K	KEK Flavor Factory Workshop (KEK-FF2012), Tsukuba, Japan, March 8-10, 2012
学会発表 (国内)			
4	Membrane algebra toward Generalized Geometry	初田真知子, 上村 潔	日本物理学会 2012年秋季大会, 京都産業大, 9月14日
5	Superstring algebra toward generalized geometry	初田真知子, 木村哲士	日本物理学会 第67回年次大会, 関西学院大, 3月26日
6	B中間子光円錐波動関数のアップデートと $B \rightarrow \gamma \ell \nu$ 崩壊率の計算II	川村浩之, 田中和廣	日本物理学会 第67回年次大会, 関西学院大, 3月27日
7	HQETにおける重いクォークの分布関数と cusp を持つ Wilson line	田中和廣	日本物理学会 2012年秋季大会, 京都産業大, 9月12日
その他 (広報活動を含む)			
1	KEK 理論研究会2012 世話人	磯 暁, 北澤良久, 夏梅 誠, 西村 淳, 初田真知子, 濱田賢二, 溝口俊弥 他	KEK 研究本館1階, 小林ホール, 2012年3月5日(月)-7日(水)
2	International Workshop on Future Linear Colliders, Working Group Organizer (Top/QCD/Loopverein)	Top/QCD/Loopverein Conveners: Reina L, Asner D, Kiyo Y, Yoshioka T, Rodrigo G, Poeschl R	University of Texas at Arlington, USA, 22-26 October 2012

数学研究室**和文原著**

1	平均寿命の伸長における年齢階級別の寄与について	奥野 浩	厚生の指標, 2012; 59: 8-14
---	-------------------------	------	-----------------------

化学研究室**英文原著**

1	Proteomic analysis of endogenous nitrotryptophan-containing proteins in rat hippocampus and cerebellum	Uda M, Kawasaki H, Shigenaga A, Baba T, Yamakura F	Bioscience Reports, 2012; 32: 521-530
2	Highly efficient site-specific transgenesis in cancer cell lines	Michael IP, Monetti C, Chiu AC, Zhang P, Baba T, Nishino K, Agha-Mohammadi S, Woltjen K, Sung HK, Nagy A	Molecular Cancer, 2012; 11: 89

内 容	編者・著者	掲載情報等
和文著書		
1 メデイカル化学	齊藤勝裕, 太田好次, 山倉文幸, 八代耕児, 馬場 猛	裳華房, 2012年11月
和文報告		
1 一般教育におけるPBL (Problem-based Learning) -学生による報告-	田中和廣, 大森大二郎, 馬場猛, 和田麻里, 松本 颯, 内田桂吉, 奥野 浩, ジェイソン・パローズ, 浅野恵子, 穴戸 真, 長沼 淳, 新井 一	平成23年度順天堂大学医学部1年PBL (Problem-based Learning) 報告集, 2012
学会発表 (国際)		
1 Formation of nitrated tryptophan residues as a novel post-translational modification in physiological state	Yamakura F, Kawasaki H, Shigenaga A, Uda M, Baba T, Takamori K	The 7th International Conference on the Biology, Chemistry, and Therapeutic Applications of Nitric Oxide, Edinburgh, Scotland, 2012
2 Proteomic and Functional analysis of protein tryptophan nitration in the neuronal cell differentiation	Kawasaki H, Shigenaga A, Baba T, Ikeda K, Uda M, Takamori K, Yamakura F	13th International Society for Tryptophan Research, Sydney, Australia, 2012
3 Proteomic analysis of endogenous nitrotryptophan-containing proteins in rat hippocampus and cerebellum	Uda M, Kawasaki H, Shigenaga A, Baba T, Yamakura F	13th International Society for Tryptophan Research, Sydney, Australia, 2012
学会発表 (国内)		
4 Study of the insulin signaling pathway mediated by GAPDH in cardiac cell line	Baba T, Kawasaki H, Uda M, Yamakura F	The 85th Annual Meeting of the Japanese Biochemical Society, Fukuoka, Japan, 2012
5 細胞分化誘導時で新たに見出された6-ニトロトリプトファン化タンパク質	川崎広明, 重永綾子, 馬場猛, 宇田宗弘, 高森建二, 山倉文幸	第12回日本 NO 学会学術集会, 神戸国際会議場, 2012
6 骨格筋におけるニトロトリプトファン含有タンパク質のプロテオーム解析	宇田宗弘, 川崎広明, 重永綾子, 馬場 猛, 山倉文幸	第67回日本体力医学会大会, 長良川国際会議場, 2012

歯科口腔外科学研究室

	内 容	編者・著者	掲載情報等
英文原著			
1	Adhesive bonding of Ti-6Al-7Nb alloy and component metals with acidic primers and a tri-n-butylborane initiated resin	Kiozumi H, Naito K, Ishii T, Yamashita M, Yoneyama T, Matsumura H	Journal of Adhesive Dentistry
2	Alteration of the actin cytoskeleton and localisation of the $\alpha 6 \beta 1$ and $\alpha 3$ integrations during regeneration of the rat submandibular gland	Shimizu O, Shirtsuchi H, Ueda K, Oka S, Yonehara Y	Arch Oral Biol, 57: 1127-1132
3	Reconstruction of the mandible bone by treatment of resected bone with pasteurization	Uehara M, Inokuchi T, Sano K, Sumita Y, Tominaga K, Asahina I	J Craniofac Surg, 2012; 23(6): 1773-1775
4	A case of voluminous tongue hemangioma treated with intralesional photocoagulation using a KTP laser	Kawasaki T, Sumita Y, Tobita T, Ikeda M, Ohba S, Asahina I	J Oral Maxillofac Surg Med Pathol, 24(2): 97-100
5	Clinicopathological risk factors for local recurrence in oral squamous cell carcinoma	Yanamoto S, Yamada S, Takahashi H, Yoshitomi I, Kawasaki G, Ikeda H, Minamizato T, Shiraishi T, Fujita S, Ikeda T, Asahina I, Umeda M	Int J Oral Maxillofac Surg, 41(10): 1195-2000
6	Application of ultrasonic probe with a needle for surveying fish bone embedded in the tongue	Minamizato T, Umebayashi M, Sumita Y, Asahina I	Injury Extra, 43: 148-150
学会発表 (国内/国際)			
1	New Concept of Mandibular osteotomy-Floating Bone Concept	Ohba S, Yoshida M, Kohara H, Nakao N, Minamizato M, Kawasaki T, Motooka N, Yoshida N, Asahina I	Congress of the European Association for Cranio-Maxillo-Facial Surgery, Dubrovnik, Croatia, 2012
2	Clinical evaluation of demineralized dentin matrix or bone graft	Minamizato T, Koga T, I T, Umebayashi M, Sumita Y, Ohba S, Murata M, Asahina I	20th Annual Scientific Meeting of the European Association of Osseointegration (EAO), Copenhagen, Denmark, 2012
3	Evaluation of sinus floor augmentation with simultaneous implant placement using autologous fibrin clot in concentrated growth factors (CGF) as sole grafting material	Tajima N, Ohba S, Sawase T, Asahina I	Annual Scientific Meeting of the European Association of Osseointegration (EAO), Copenhagen, Denmark, 2012
4	Bone Regeneration Capability of Human Bone-Marrow Concentrates vs. Platelet-Rich Plasma	Umebayashi M, Zhong W, Sumita Y, Ohba S, Nagai K, Asahina I	ISSCR, Yokohama, Japan, 2012
5	Effect of transient hypoxic stimulation on cultured human periodontal ligament derived-cells	Kawasaki T, Sumita Y, Agata H, Kagami H, Simon T, Asahina I	ISSCR, Yokohama, Japan, 2012